チューリッヒモバイルの構成とナビゲーション

最終更新日: **2025**年**11**月**10**日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

自動翻訳

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

目次

モバイルプラットフォーム 5
モバイルプラットフォーム の詳細 7
Now Mobileアプリ 12
モバイルエージェントアプリ 16
モバイルプラットフォーム の構成 23
ベースシステム機能 24
テスト済みデバイス/サポートされているバージョン 26
暗号化コンプライアンス 29
エンタープライズモビリティ管理 (EMM) 32
モバイルアプリケーション管理 (MAM) 32
モバイルインスタンス 36
ネクストエクスペリエンス 42
構成の詳細 42
モバイルセキュリティ 238
ドメインセパレーション 256
アプリの使用を制御する 257
外部ユーザー 261
モバイル認証 261
モバイルの代理操作 275
モバイル URL 281
ブックマーク画面とウェブページ 291
カスタムブランドのアプリ 293
ネクストエクスペリエンス のテーマ作成 352
従来のテーマ 380
スクリーンリーダーのサポート 405
キャンペーンの表示 407
モバイルアプリの使用方法 417
モバイルインスタンスの操作 418
モバイル Web ブラウザでインスタンスにアクセスする 424
モバイルアプリ構造 426
モバイルアプリの設定 433
モバイルデバイスの言語 455
モバイル検索 459
結果のフィルタリングとソート 464
モバイルアクティビティストリームの操作 469
モバイル通知 471
Mobile アラートの処理 473
重要なアラートの有効化 475
モバイルの保存されたビュー 475

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カレンダー画面の使用....479
Mobile Platform のダッシュボード....482
モバイルアプリのフィードバック....498
マップ画面の利用....502
屋内ルート案内と予約....508
モバイルのアクセシビリティ機能....527
モバイルアプリのビルド....533
用語の変更....534
デザインの検討....536
Mobile SDK....537
モバイル階層....537
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス....543
ツールの構築....544
モバイルアプリコンポーネント....599
モバイル向け Now Assist....1043
Now Assist の探索....1045
Now Assist の構成....1065
Now Assist の使用....1067
モバイルプラットフォーム のその他のリソース....1088

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプラットフォーム

ServiceNow® モバイルプラットフォームを使用して、どこからでもインスタンスにアクセスします。モバイルプラットフォームを使用すると、Now Mobile アプリと モバイルエージェント アプリでカスタマイズされたモバイルエクスペリエンスを作成できます。これらのアプリを使用すると、ユーザーはカスタムレポートにアクセスして複数のタスクを実行できるため、いつでもどこからでも作業を実行できます。

https://player.vimeo.com/video/995403813?badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

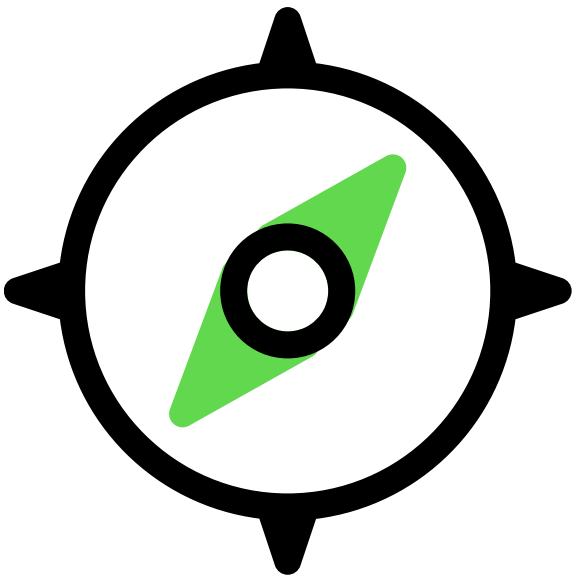
このビデオでは、2 つの ServiceNow® モバイルアプリ (モバイルエージェント と Now Mobile) の機能の一部を紹介します。このビデオでは、各アプリの目的、使用者、ワークフローと ServiceNow ビジネスアプリケーションをどのようにサポートするかを定義しています。モバイルエージェントアプリは、フィールドサービス技術者やエンジニアがオフサイトでサポートできるように設計されています。Now Mobileアプリは組織全体で使用できます。従業員は、 Now Mobile アプリを使用して、作業スケジュールの表示、ナレッジ記事の閲覧、会議室の予約などのタスクを実行できます。

開始

これらのタイルのいずれかを選択して、 ServiceNow モバイルプラットフォームの詳細を確認します。モバイルアプリを使用して、インシデントの管理、チームとのコラボレーション、ナレッジベースへのアクセスなどを行う方法について説明します。

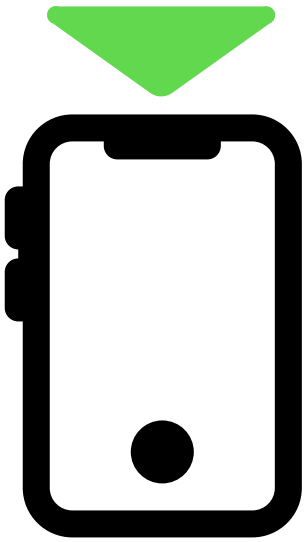
Zurich リリース以降、モバイルスタジオは将来の廃止に備えています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

探索



iOSおよびAndroidで利用できるServiceNowモバイルアプリについて説明します。

使用方法



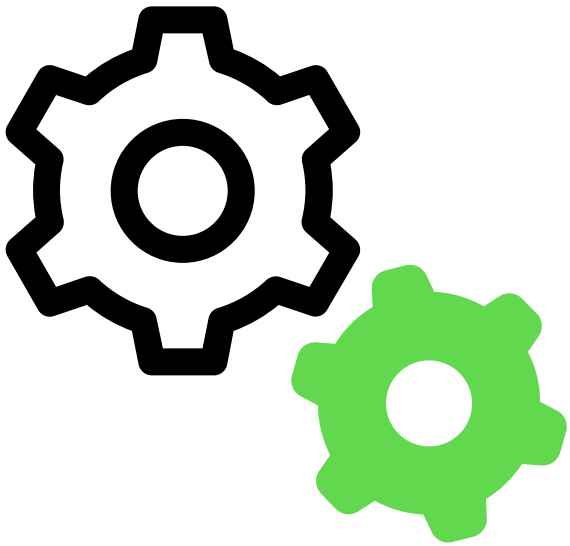
ServiceNow モバイルアプリを使用して、モバイルデバイスを使用してどこからでも作業を完了する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

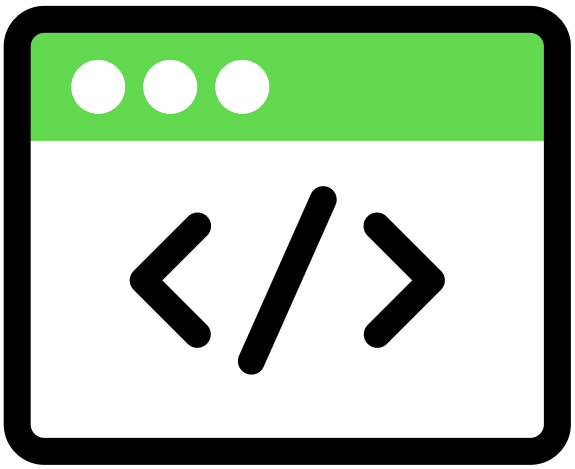
servicenow

構成



任意の ServiceNow モバイルアプリのモバイルエクスペリエンスを構成します。

ビルド



ServiceNowモバイルアプリのベースシステムモバイルアプリコンポーネントを作成および変更します。

その他のリソース

モバイルエクスペリエンスを次のレベルにアップグレードするため、モバイルプラットフォームに関するその他のリソースも調べてください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

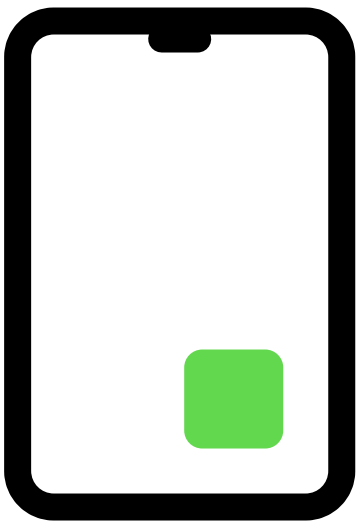
モバイルプラットフォームの詳細

ServiceNow® モバイルプラットフォームと、Now Mobile および モバイルエージェント モバイルアプリを使用してユーザーがリソースにアクセスできるようにする方法について説明します。

開始

タイルの 1 つを選択して、これらの ServiceNow モバイルアプリの詳細と、組織でそれらを使用する方法について説明します。

Now Mobile



Now Mobile アプリを使用すると、従業員はタスク、レコード、インシデントを管理し、会社のリソースにアクセスできるようになります。

モバイルエージェント

モバイルエージェント アプリを使用してエージェントをサポートし、専用のモバイルワークフローでどこからでも作業できるようにします。

詳細については、次のリソースを参照してください。

- ServiceNow コミュニティ Web サイトの「Getting Started with Mobile (モバイル入門)」 FAQ
- モバイル アプリケーションを構築する際の設計上の考慮事項とユーザー エクスペリエンスの一般的なガイドラインについては、Horizon デザイン システムの Web サイトの 「ネイティブ モバイル 」セクションを参照してください。
- ServiceNow モバイル アプリケーションの設計とレイアウトに関する考慮事項については、Horizon Design System の Web サイトの「構造 」セクションを参照してください。

Now Mobile

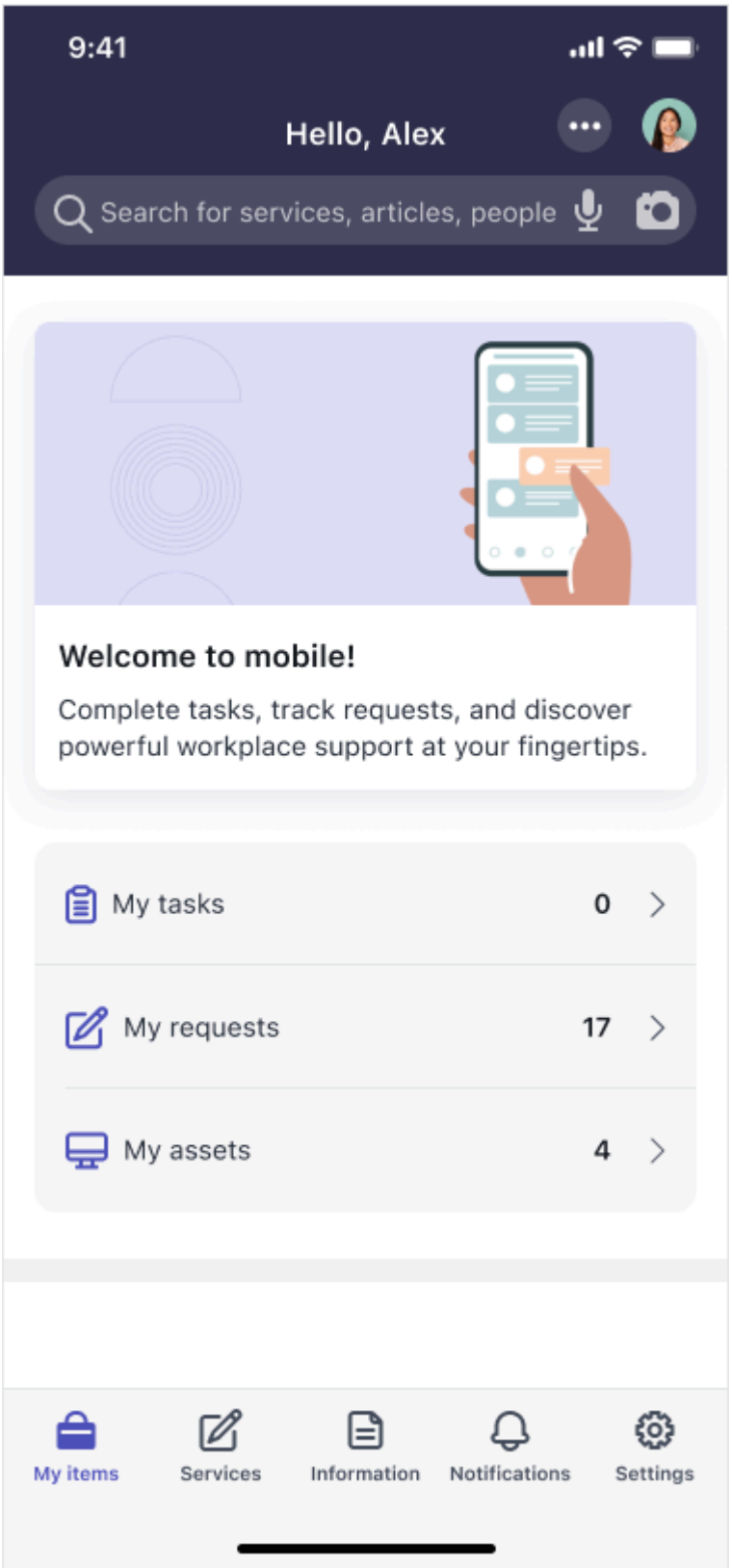
Now Mobile は、一般従業員または要求者ペルソナによって使用されます。このアプリを使用すると、従業員は要求を処理し、組織全体の情報やユーザーを検索し、 仮想エージェントとやり取りできます。

Now Mobile には、 IT Service Management 、 従業員サービス管理 (ESM) 、 IT Asset Management 、 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 、 カスタマーサービス管理 (CSM) 、

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ワークプレイスサービスデリバリ、法務サービスデリバリ、セーフワークプレイスのワークフローが含まれています。これらのワークフローでの Now Mobile の使用については、これらのドキュメントセットを参照してください。モバイルプラットフォームドキュメントには、ServiceNowインスタンスを使用するためのNow Mobileの構成に関する情報が記載されています。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

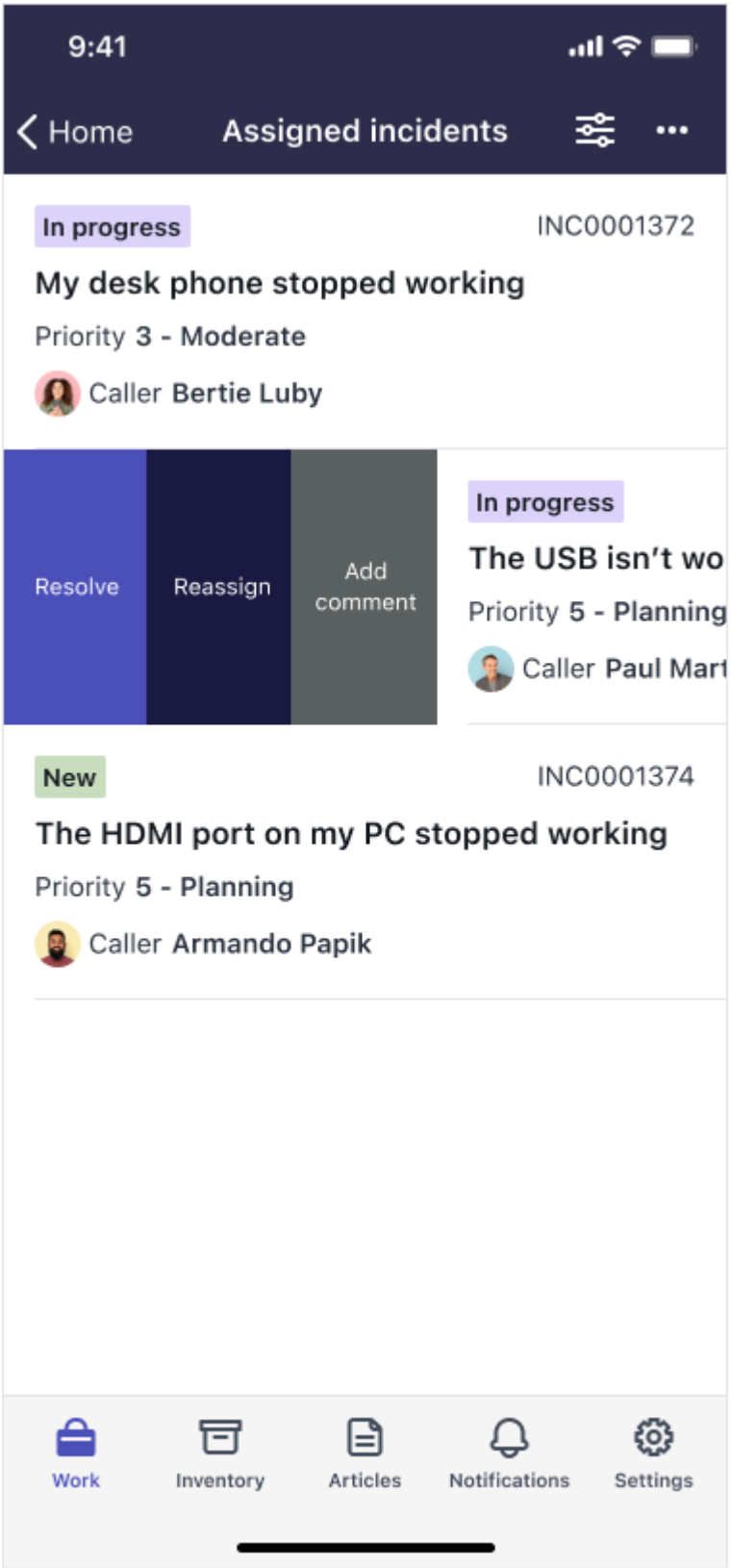
モバイルエージェント

モバイルエージェント は、エージェントまたは履行者ペルソナによって使用されます。このアプリは、最も一般的なサービスデスクエージェントワークフローですぐに利用可能なモバイルエクスペリエンスを提供し、エージェントが外出先で要求を簡単にトリアージ、処理、解決できるようにします。 モバイルエージェント アプリのデモ では、あらゆるペルソナと各ロールのコントロールを含む、 モバイルエージェント アプリの厳選されたデモを提供します。

モバイルエージェント には、 IT Service Management 、 フィールドサービス管理 (FSM) 、 カスタマーサービス管理 (CSM) 、 IT Asset Management 、 IT Operations Management (ITOM) 、 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) 、 セキュリティオペレーション 、 ガバナンス、リスク、コンプライアンス 、 法務サービスデリバリ 、 調達 のワークフローが含まれています。これらのワークフローでの モバイルエージェント の使用については、これらのドキュメントセットを参照してください。モバイルプラットフォームドキュメントには、ServiceNowインスタンスを使用するためのモバイルエージェントの構成に関する情報が記載されています。

自動翻訳

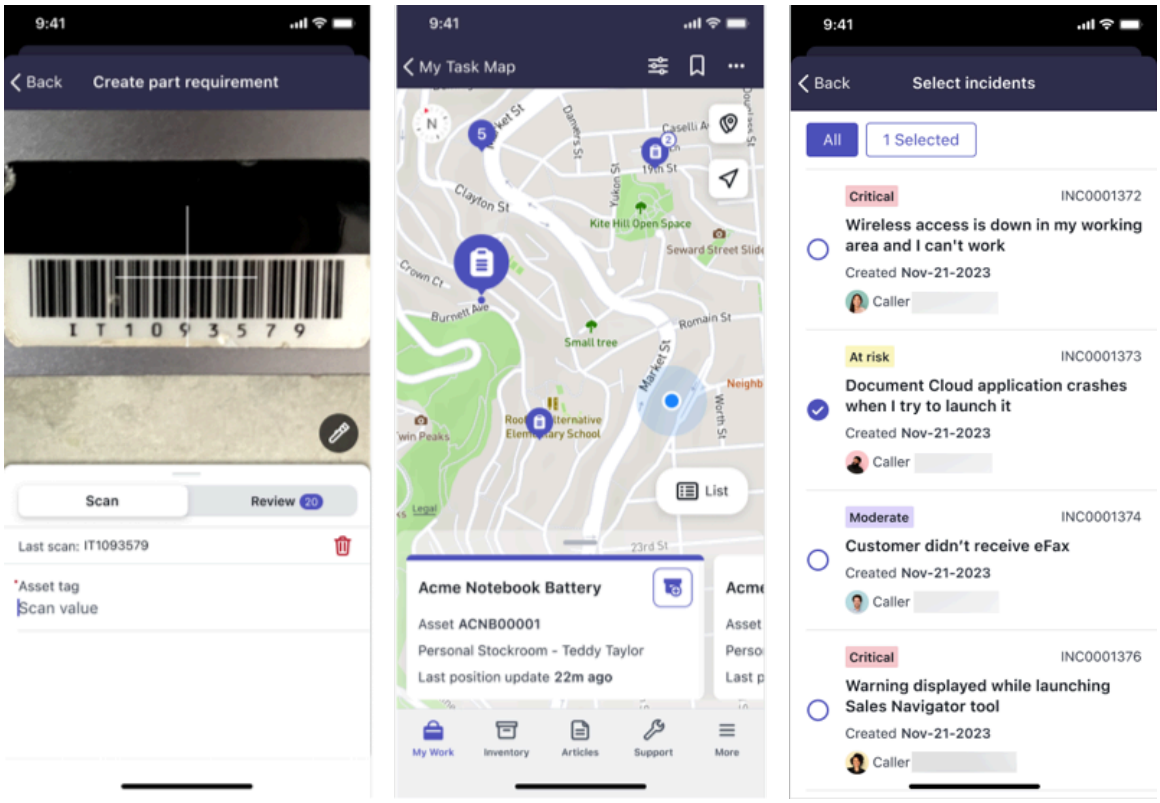
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

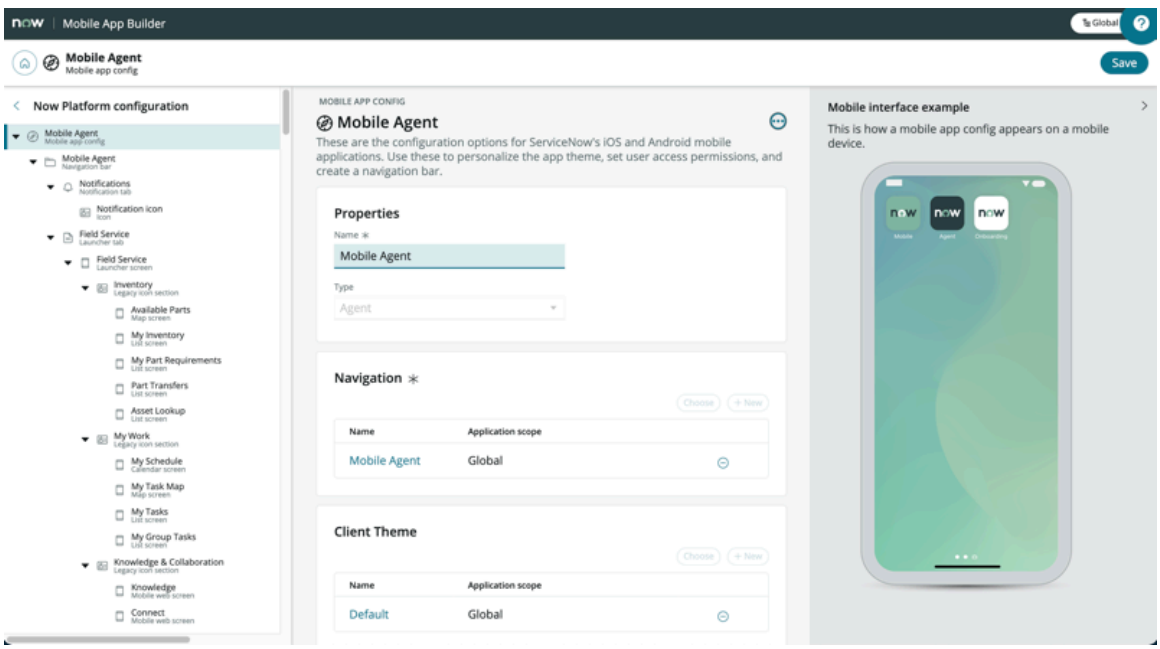
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリの使用方法



ServiceNow AI Platformでモバイルアプリケーションを企業に最適に機能させるために必要なすべての知識を習得します。

モバイルアプリの構築と設定



ServiceNow モバイルプラットフォームで利用可能なモジュールを使用して、ビジネス、スタッフ、および顧客と連携するようにカスタムビルドされたモバイルエクスペリエンスを開発します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Mobileアプリ

Now Mobile アプリを使用して、どこからでもインシデントと要求の送信、タスクの管理、会社のリソースへのアクセスを行うことができます。

https://player.vimeo.com/video/995403813?badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479
このビデオでは、 ServiceNow　モバイルアプリの機能の一部を中心に説明します。

Now Mobileアプリのすべてのドキュメントについては、従業員サービス管理 (ESM) 事業部門の「Now Mobile アプリ」を参照してください。

Now Mobile アプリの機能

この Now Mobile アプリは、次のタスクを担当する従業員を支援するために設計されたダウンロード可能なアプリです。

- 要求と問題を送信してサポートを受けます。
- グローバル検索とナレッジベースを使用して回答を検索します。
- 資産に関する問題の表示と報告
- タスクの表示と完了
- 画像と添付ファイルをServiceNowレコードにアップロード
- エージェントチャット と 仮想エージェント からヘルプを要求
- Now Mobile アプリ専用に事前設定された Siri ショートカットを使用して、一般的なアクションを完了できます。

注: 詳細については、「ServiceNow モバイル の基本システム機能」を参照してください。

アプリをダウンロードする

Apple App Store から Apple iOS 用の Now Mobile アプリを、Google Play ストアから Google Android アプリをダウンロードします。

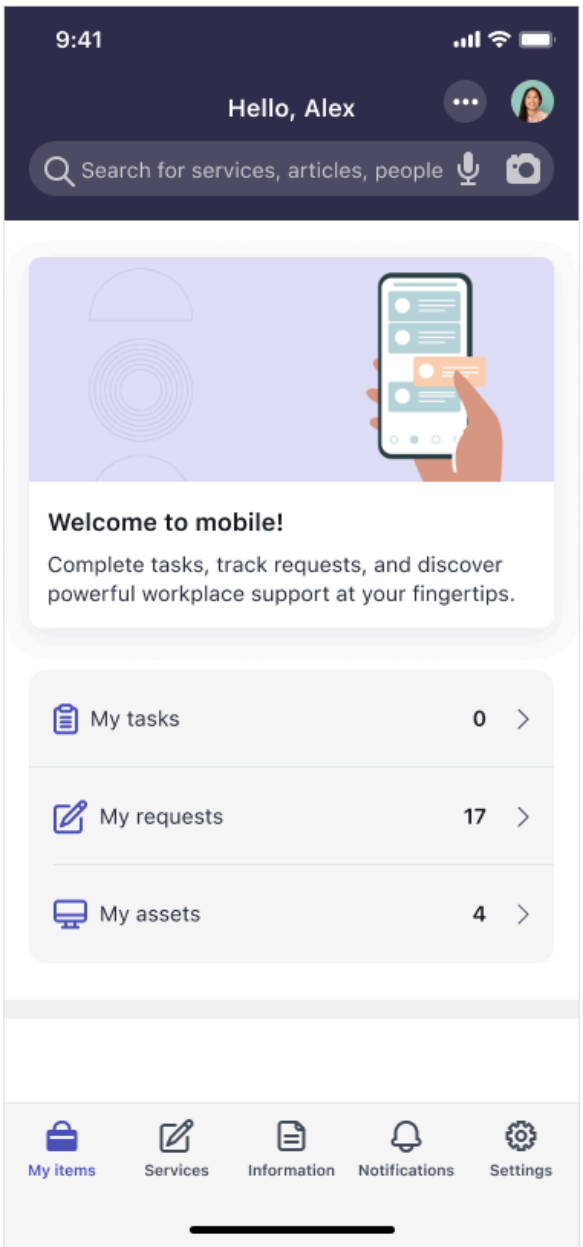
デモにアクセスする

Now Mobileアプリのデモをお試しください。デモは、従業員がどこからでも作業できる方法を示すために設計されたキュレーションされたエクスペリエンスです。アプリの詳細については、「 Now Mobile アプリのデモ 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Mobile アプリのベースシステムエクスペリエンス



インストール時に、アプリは次の機能を提供します。

ホーム

[ホーム] タブを使用して、タスク、要求、資産、アセスメント、およびサーベイをレビューおよび更新します。

- [自分のタスク] を使用して、自分にアサインされたタスクを表示、更新、および完了します。
- [自分の要求] を使用して、自分が作成したタスクを表示および更新します。
- [自分の資産] を使用して、ハードウェア資産とソフトウェア資産に関する情報を表示し、問題を報告します。
- [自分のアセスメントとサーベイ] を使用して、自分に割り当てられたアセスメントまたはサーベイをレビューして完了します。

サポート

[サポート] タブを使用してナレッジベースを作成するか、既存のナレッジベースのトピックを確認します。

通知

[通知] タブを使用して、通知を表示します。これらの通知は、Web UI で受信したものと同じで、通知設定によって異なります。通知は、[通知] の [設定] タブで無効にできます。

設定

[設定] を使用して、設定を行い、アプリに関する情報を確認します。[設定] タブには、現在のユーザーとログイン時間、接続されているServiceNowインスタンス、およびアプリのバージョンが表示されます。設定ページに表示されるオプションの一部を次に示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [インスタンス] セクションを使用して、利用可能な他のインスタンスを表示します。
- 位置のトラッキングオプションを使用すると、定義された期間、またはアクションの実行中に、現在地の記録を保持します。
- オフラインオプションを使用して、オフラインで作業し、キャッシュをダウンロードします。
- [設定] オプションをタップして、追加の設定を一覧表示します。[設定] ページに表示されるオプションの一部を次に示します。
  - [言語] セクションを使用して、モバイルアプリの言語を選択します。
  - [通知] セクションを使用して、アプリからの通知を有効または無効にします。
  - [セキュリティ] セクションを使用して、アプリにアクセスするための PIN を作成または変更します。アドミニストレーターによって許可されている場合は、デバイスの生体認証センサーを使用してアプリのロック解除を許可することもできます。
  - [テーマ] オプションを使用して、モバイルアプリでダークテーマまたはデフォルトテーマを有効にします。
  - [アナリティクス] セクションを使用して、アプリからのアナリティクスを有効または無効にします。このオプションを有効にすると、ユーザージャーニーのアナリティクスを追跡できます。詳細については、「 ユーザーエクスペリエンスアナリティクス 」を参照してください。
- 法務セクションを使用して、ServiceNowのプライバシーポリシー、オープンソースの開示、およびエンドユーザーライセンス契約を確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [フィードバックをお寄せください] オプションを使用して、ServiceNow モバイルアプリエクスペリエンスに関するフィードバックを提供します。

モバイルアプリでの設定の詳細については、「 モバイルアプリの設定」を参照してください。

この機能に加えて、他の多くの ServiceNow アプリケーションが Now Mobile アプリに機能を追加します。

ユーザーとして Now Mobile アプリを操作する方法の詳細については、「 モバイルアプリの使用方法」を参照してください。

Now Mobile アプリのカスタマイズ

モバイルアプリビルダー などのカスタマイズツールを使用して、Now Mobile アプリの既存の機能を変更または構築します。

Now Mobileアプリは、構成可能な画面コンポーネントを使用してレコード情報とモバイル機能を表示し、ユーザーがタスクを実行できるようにします。カスタマイズを行う前に、これらのコンポーネントと他のコンポーネントがどのように連携して情報と機能をユーザーに提供するかについて学習してください。「 モバイル階層」を参照してください。

ServiceNow には、 Now Mobile アプリを構成するために使用できるツールがあります。

モバイルアプリビルダー

: モバイルアプリビルダー (MAB) は、 ServiceNow モバイルアプリ内でワークフローを構成する画面とレコードを作成および管理するための構成ツールです。モバイルアプリビルダー の整理されたレイアウトとナビゲーションの各オプションにより、ServiceNow モバイルアプリケーションをより直感的にすばやく作成できます。モバイルアプリビルダー

ポータルの設定

: Now Mobileアプリは、ネイティブモバイルアプリ機能と Web UI のポータルページで使用される機能を組み合わせたハイブリッドエクスペリエンスです。

クラシック環境

: モバイル構成の一部の要素は、クラシック環境で実行する必要があります。このような場合は、レコードを直接更新して、モバイルコンポーネントの動作を変更できます。ドキュメントで特に指示されていない限り、 モバイルアプリビルダー などの構成ツールを使用して、構成ミスのリスクを軽減します。

Now Mobile アプリのモバイルエクスペリエンスをカスタマイズする方法の詳細については、「モバイルプラットフォーム の構成」を参照してください。

Now Mobile アプリでテーマと色を変更する

ネクストエクスペリエンステーマを使用して、Now Mobile アプリにインスタンスの Web エクスペリエンスと一致する配色を与えます。ネクストエクスペリエンス は、ハードコードされた色を置き換える色変数を利用します。これらの変数を使用して、一貫性のある外観のコンポーネントを作成します。これらのオプションの詳細については、「 モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

独自のブランド化された **Now Mobile** アプリを公開

Mobile Publishing を使用して、アプリのブランドバージョンを作成して配布Now Mobile、カスタム名、スプラッシュ画面、アイコン、モバイルデバイス管理 (MDM) ベンダーを使用して、独自の会社 ID でアプリをカスタマイズします。モバイルアプリを公開するプロセスの詳細については、「 カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」を参照してください。

Now Mobile アプリによる認証

Now Mobileアプリは、安全なServiceNowプラットフォームとそのAPIに依存して、ユーザーにシームレスなモバイルエクスペリエンスを提供します。ServiceNow モバイル プラットフォームのセキュリティ機能の概要については、「モバイルセキュリティ」を参照してください。ロールと権限を使用してアプリをセキュリティで保護する方法の詳細については、「 モバイルアプリでのユーザーロール権限」を参照してください。

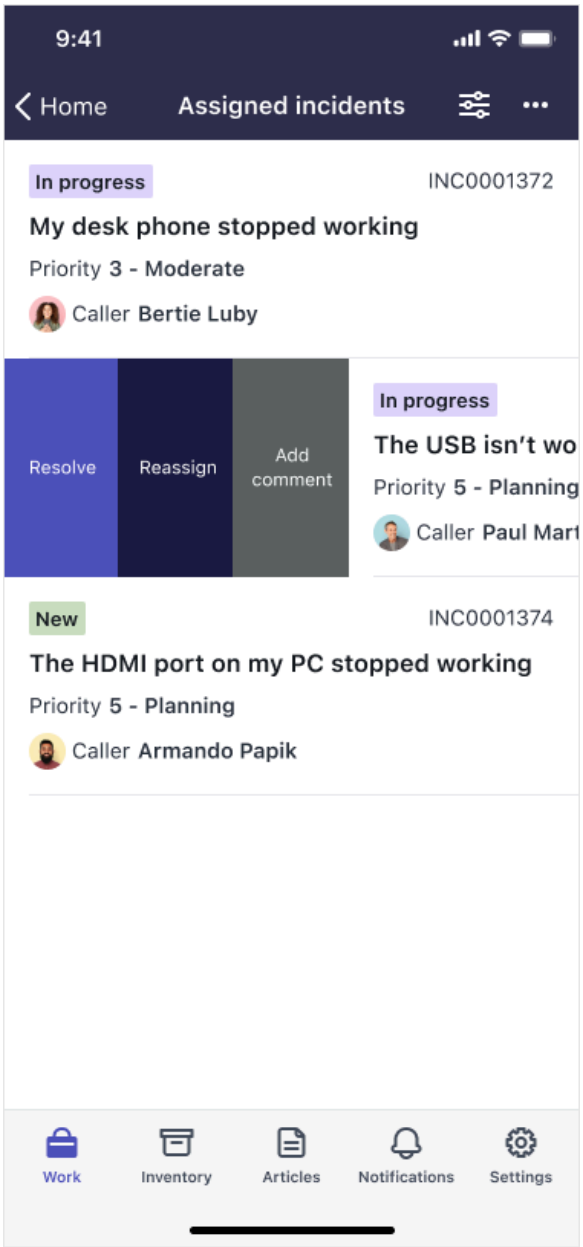
モバイルエージェントアプリ

ServiceNow モバイルエージェントアプリを使用して、レコードの更新、同僚との調整、現在地の追跡、インターネット接続なしでの作業をすべてモバイルデバイスから行うことができます。Apple App Store から Apple iOS 用の モバイルエージェント アプリを、Google Play ストアから Google Android バージョンをダウンロードします。

https://player.vimeo.com/video/995403813?badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479
このビデオでは、 ServiceNow　モバイルアプリの機能の一部を中心に説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルエージェント の機能

- 要求をトリアージ、対処、解決するためのモバイルインターフェイスをエージェントに提供します。
- インターネット接続がない地域で作業する場合は、モバイルエージェントアプリのオフラインモードを使用してください。詳細については、「オフラインモード」を参照してください。
- モバイルエージェント アプリの位置の追跡機能を使用して、エージェントがインスタンスで最後に作業した場所のレコードを保持します。詳細については、「モバイルの位置のトラッキング」を参照してください。

注: 詳細については、「ServiceNow モバイル の基本システム機能」を参照してください。

アプリをダウンロードする

Apple iOS や Google Android 用の ServiceNow モバイルエージェント を Apple App Store や Google Play ストアからダウンロードします。

デモにアクセスする

モバイルエージェント のデモを見てみます。このデモは、どのようにしてエージェントがいろいろな場所からタスクを実行するのかが分かるように要約されたデモンストレーションです。アプリの詳細については、「モバイルエージェント アプリのデモ」を参照してください。

モバイルエージェント**Apple Vision Pro**™ アプリストアで入手可能なアプリ

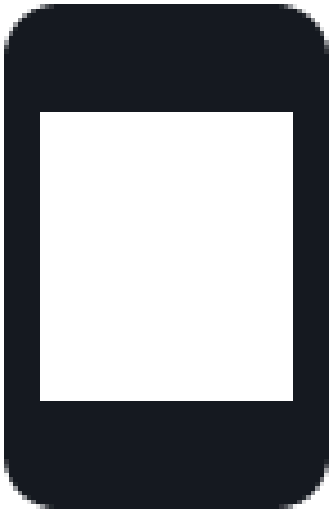
ServiceNow モバイルエージェントアプリのベータ版(バージョン17.5)は、 Apple Vision Pro アプリストア . 詳細は、ServiceNow 担当者にお問い合わせください。

モバイルエージェント アプリのデモ

モバイルエージェント アプリでデモにアクセスして、エージェントがモバイルデバイスを使用してどこからでも作業できるようにする方法について説明します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



モバイルエージェントアプリのデモには、エージェントがモバイルデバイスでタスクを実行する方法を示す厳選されたデモが含まれています。エージェントは、外出先で、入ってくる作業を追跡し、重要なナレッジにアクセスし、チームと共同作業を行うことができます。

デモにアクセスする

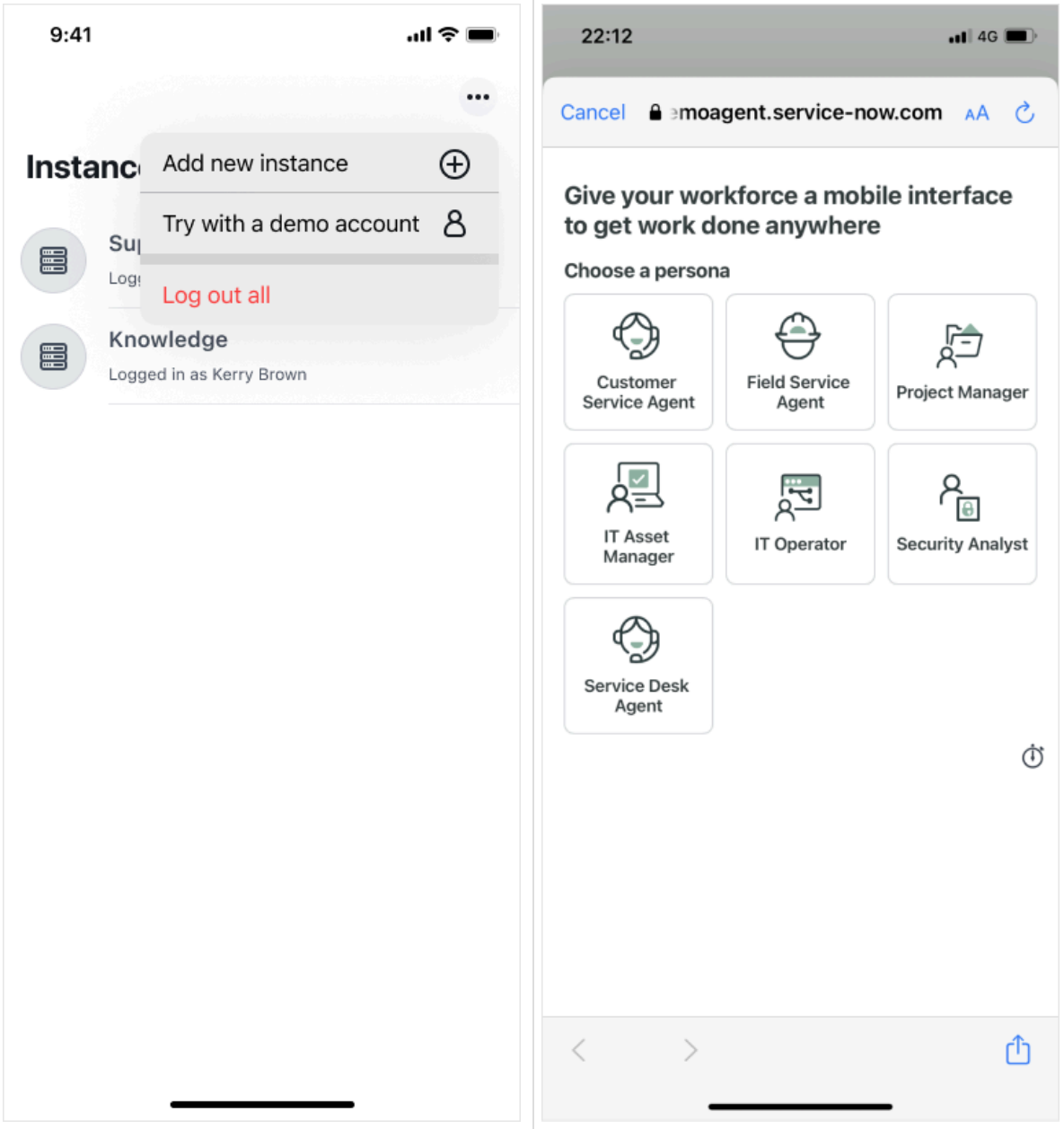
モバイルエージェントアプリで、[デモ口座で試す]をタップします。次に、表示するデモに一致するロールを以下の中から選択します。

- Customer Service エージェント：お客様の問題を解決し、お客様の要求に迅速に対応します。
- フィールドサービスエージェント: スケジュールの管理、ナレッジおよび部品在庫へのアクセス、1 日の作業の追跡
- プロジェクトマネージャー：プロジェクトを始動、設計、実行、監視、およびコントロールします。
- IT 資産マネージャー：財務およびコンプライアンスの目的で IT 資産と資産の所在に関するナレッジを管理します。
- IT オペレーター: アラートのトリアージと割り当て、根本原因の調査、迅速な行動と問題の解決
- セキュリティアナリスト：セキュリティインシデントを処理し、セキュリティ運用環境を保護します。
- サービスデスクエージェント: 1 日のタスクの優先順位付け、シフトの管理、重大なインシデントへの迅速な対応

最後に、[デモを起動] ボタンをタップしてデモの使用を開始します。デモは、サンプルアカウントで ServiceNow インスタンスに自動でログインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



デモのハイライト

モバイルエージェント アプリのデモでは、セクションに分割されたランチャー画面が表示されます。任意のセクションにあるアイテムをタップしてアイテムを開くか、[すべて表示] をタップしてそのセクションにあるすべてのアイテムを表示します。ランチャー画面、その他の画面、およびアクションがモバイル環境でどのように連携するかの詳細については、「 モバイル階層」を参照してください。

カスタマーサービスエージェント

優先度の高いケースを管理

エージェントは、注意が必要なケースを使用して、応答が必要な優先度の高いケースを迅速に見つけます。こうしたケースには、顧客から応答があったケースや、内部でブロックしたタスクが完了したケースがあります。エージェントはケースを開いて、最新の更新情報の表示、コメントまたは作業メモの追加、ケースの詳細情報の編集、解決方

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

法の提案を行うことができます。関連リストには、SLA、タスク、子ケース、その他のケース関連リストが表示されます。

ケースワークフローを開始する

エージェントは、新規ケースリストで、ケースをスワイプして受理または却下します。アクティブになっている重大なケースにすばやくアクセスできます。エージェントは、このケースリストからケースの詳細を表示して、重大なケースの提案やケースのエスカレーションなどの標準的なワークフローを開始します。

エスカレーションおよび変更要求を承認

マネージャーやスーパーバイザーなどのユーザーが承認ロールを持っている場合は、エスカレーションの承認と変更要求の承認も同様に表示されます。承認を開き、詳細情報を表示して、要求を承認または却下することができます。マネージャーは、他のチームや個々のユーザーにケースをアサインし直すことも簡単にできます。

フィールドサービスエージェント

毎日のスケジュールを最適化

自分のタスクマップには、エージェントの割り当てられたタスクのそれぞれの場所が表示されます。[今日のルートを最適化] オプションを使用すると、タスクの順序を変更して、作業場所に到達するための最も簡単な方法が表示されます。

ナレッジ記事と部品在庫にアクセス

エージェントは、現在アサインされているタスクに必要な部品を表示したり、手持在庫および欠陥品在庫全体を表示できます。必要な部品を検索して、倉庫の地図と必要な部品を運ぶ技術者を表示できます。モバイルエージェントアプリには、目の前のタスクに関連するナレッジにすぐにアクセスできるナレッジ管理機能が含まれています。こうした機能には、FAQ、エラーコード、回路図、およびビデオなどがあります。

作業指示タスクを管理

タスクの優先度が決まると、エージェントは最初の作業指示を選択して受理します。受理すると、ディスパッチャーに表示され、エージェントの位置が更新されます。スワイプして、問題の修正に必要な部品を追跡したり、在庫の資産を使用するためにバーコードをスキャンしたりできます。タスクの完了時に、エージェントは安全チェックリストへの適合性の記録、機器の測定値の記録、検査アンケートへの記入などをすることができます。こうした作業は、作業、機器、顧客のタイプに応じたフォームを使用して行います。エージェントは、タスクをクローズして、顧客の署名をもらい、重要事項を作業メモに追加したりします。

モバイルアプリケーションを使用したフィールドサービス管理 (FSM) の詳細については、「 フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス 」を参照してください。

プロジェクトマネージャー

外出先ですべてのプロジェクトをモニタリング

タップまたはスワイプするだけで、この単一のネイティブモバイルアプリに重要なプロジェクトのステータスと詳細情報をすばやく表示できます。プロジェクトマネージャー、ポートフォリオ、事業部門別にプロジェクトを色分けして、一目でステータスが分かるようにフィルターします。重要なプロジェクトや問題のあるプロジェクトはアプリの開始ページに赤で表示され、それをタップするとアクションに繋がる情報を得ることができます。

認識の向上とアクションの実行

プロジェクトの健全性全体に影響をおよぼす可能性がある未解決リスク、問題の意思決定、アクション、および変更 (RIDAC) の数をモバイルで可視化します。プロジェクト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のライフサイクル全体を通して、モバイルデバイスから新しい RIDAC アイテムを直接入力します。

プロジェクトステークホルダーとのコラボレーション

プロジェクトをいつでもどこでもタイムリーに更新できます。ネイティブモバイルアプリを使用して、メールの送信、作業メモの追加、プロジェクトドキュメントのアップロードを行えます。チームメンバーとプロジェクトステークホルダーは、プロジェクトの現在の状況を常に正確に把握できます。

IT 資産マネージャー

電話から直接在庫監査を実施

モバイルエージェントアプリでバーコードをスキャンして、ストックルーム、データセンター、またはオフィスの場所のスケジュール済みまたはアドホックな資産インベントリ監査を実施します。複数の技術者が 1 つの監査に対して同時にスキャンできます。

モバイルバーコードスキャンでハードウェア資産を受け取る

オープンな発注書に対して複数の資産を正確にスキャンして受領します。モバイルエージェント アプリから直接、新しい資産レコードを作成します。

廃棄プロセス全体でハードウェア資産を簡単に管理する

廃棄の準備ができているハードウェア資産を検証するか、廃棄するハードウェア資産を確認します。倉庫、データセンター、またはストックルームから、ハードウェア資産を携帯電話ですばやくスキャンします。

IT 資産管理の精度を向上

資産を正確にスキャンして受領することで、アセットデータを自動更新して運用を簡素化します。単一のバッチアップロードで複数の資産をスキャンします。ServiceNow 情報と監査の不一致を迅速に解決します。ハードウェア資産に関する情報を即座に検索します。モバイルアプリケーションを使用したハードウェア資産管理の詳細については、「 ハードウェア資産管理 のモバイル版アプリ 」を参照してください。

IT オペレーター

サービスコンテキストでアラートをトリアージおよびアサイン

[サービス] セクションを使用すると、運用アラートに対処するために注意が必要なサービスの優先順位を付けられます。サービスの詳細情報が表示され、機械学習によってグループ化されたプライマリアラートが表示されます。個々のアラートを表示して、他のサービスがアラートによって影響を受けるかどうかを確認し、問題の範囲を把握することができます。

アラートの根本原因の調査

アラートの詳細情報をドリルダウンして、該当アラートと一緒に自動的にグループ化されたセカンダリアラートを確認します。これらのアラートは、問題の根本原因に関する重要な分析情報になります。関連インシデント、繰り返し発生するアラート、関連インシデントに添付されたログファイルが表示されます。問題についての詳細情報が記載されているナレッジ記事や、対処するための提案アクションにアクセスします。

コラボレーションとアクションの実行

エージェントは、根本原因と推奨解決策を使用して、アラートに作業メモを追加し、アクションを開始することもできます。アクションには、ワークフローの開始や重大なインシデントの提案などがあります。

モバイルアプリケーションを使用したイベント管理の詳細については、「イベント管理のモバイルエクスペリエンス」を参照してください。 。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティアナリスト

セキュリティインシデントをどこでも管理

セキュリティインシデントをすばやく表示して、インシデントの優先度、影響を受けるユーザー、構成アイテム、攻撃者情報などの詳細情報を確認できます。アナリストは、キーワードで検索し、セキュリティインシデント、ユーザー、脆弱性グループ別にフィルタリングして、探しているものを確実に見つけることができます。

ボタンをタップしてアクションを実行

IT 要求を開き、ファイアウォールブロックやホスト分離などのオーケストレーションタスクを開始して、影響を受けるユーザーと通信するといった作業をすべて、モバイルデバイスのセキュリティインシデント内から行えます。

外出先でアクティブな脆弱性をレビュー

アナリストは、アサインされた脆弱性グループをレビューして、修正ステータス、アサイン先グループ、個々の脆弱なアイテムなどの表示など次の手順を判断できます。次に、変更要求を作成して、脆弱性を解決するか後日に延期するかを選択します。

Service Desk エージェント

自分の作業を管理する

[自分の作業] タブには、新規インシデントの着信、現在リスクのあるインシデント、さらに違反したインシデントが表示されます。エージェントは、コメントの追加や、インシデントおよびタスクの再アサイン、解決、承認を簡単に行うことができます。エージェントは、シフトを表示して、適切なサポートが行えるようにシフトを管理することもできます。アプリには、スケジュールや他のエージェントをカバーするシフトを表示するビジュアルカレンダービューもあります。アプリからは、シフトの範囲を要求したり、休暇を要求したりすることもできます。

チームの作業を管理する

エージェントは、[自分のチーム] ダッシュボードで、どこからでもリソースに指示を送信できます。未アサインの作業をレビューして、重大なインシデントの所有権を取得します。最も迅速にインシデントに応答できるように、スケジュールの空きに応じてチームのメンバーにアサインすることもできます。すべてのタイムスロットを確実に十分にカバーできるように、アプリでチームのシフト範囲を管理します。エージェントは、自分の電話自体の音声テキスト変換機能で仮想エージェントに入力して、今後範囲のギャップが発生する可能性のあるすべてのスケジュールを表示できます。

オフィスにいるように重大なインシデントに対応する

エージェントは、 モバイルエージェント アプリを使用して重大なインシデントに対処し、対応します。提案された重大なインシデント候補を表示し、迅速にレビューして優先度を上げることができます。アプリから電話会議を開き、チームで直接検討会議を開いてコラボレーションを行うこともできます。

モバイルアプリケーションを使用したインシデント管理の詳細については、「ITSM モバイルエージェント ITSM モバイルエージェント を使用したモバイルエクスペリエンス」を参照してください。

モバイルエージェント アプリの詳細を表示する

次のリンクを使用して、モバイルエージェント アプリの使用方法と構成方法の詳細を確認してください。

- モバイルエージェントアプリ
- モバイルアプリのビルド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

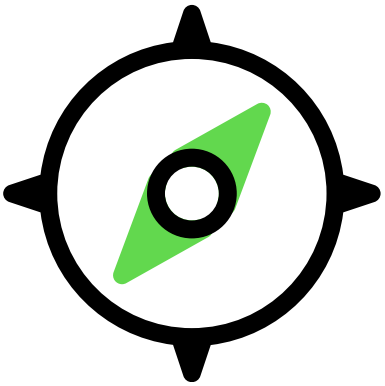
モバイルプラットフォームの構成

任意の ServiceNow® モバイル アプリのモバイルエクスペリエンスを構成します。

開始

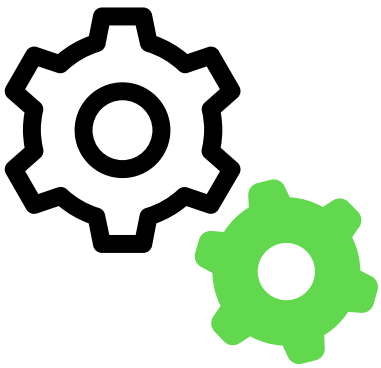
いずれかのタイルを選択して、モバイルアプリで機能を有効にするように ServiceNow インスタンスを構成する方法について説明します。

モバイル管理の詳細



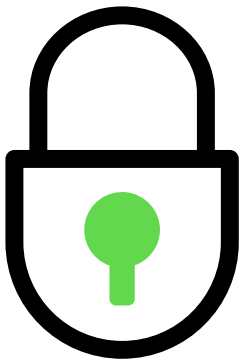
ServiceNow モバイルアプリ、テスト済みデバイス、サポートされているオペレーティングシステム、およびサポートされているモバイルアプリケーション管理ベンダーをサポートするベースシステムについて説明します。

ServiceNow モバイル プラットフォームの設定



通知、バーコードスキャン、システムとモバイルのプロパティ、屋内ルート案内、モバイルプレイブック、プラグインのアクティブ化情報など、ServiceNowモバイルアプリのモバイルエクスペリエンスをインスタンスで設定します。

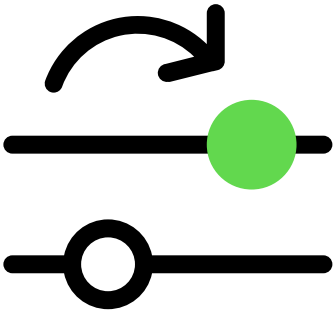
モバイルアプリのセキュリティとアクセスの構成



ServiceNow モバイルプラットフォームのセキュリティ機能と、それらを使用してデバイスとデータを安全に保つ方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリの外観をブランド化してカスタマイズ	アクセシビリティ機能の構成	
		
独自の企業 ID と管理方法を使用する、安全でブランド化されたモバイルアプリケーションを公開します。	スクリーンリーダーのサポートを設定します。	

ServiceNow® モバイル の基本システム機能

ServiceNow® モバイル アプリの基本システム機能について説明します。

モバイルエージェント の基本システム機能

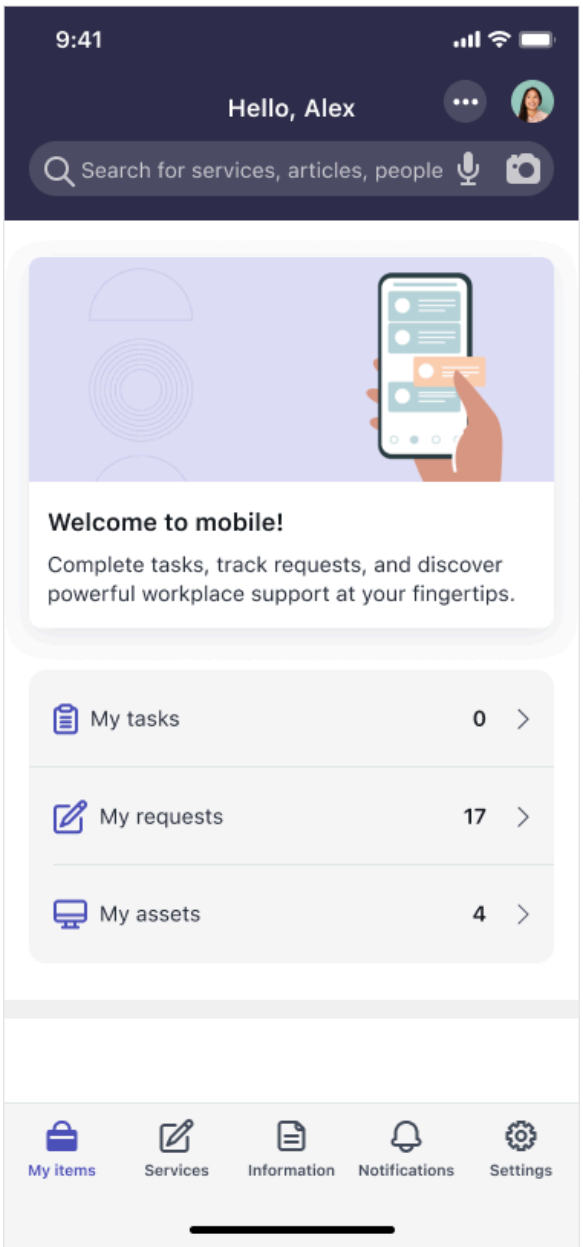
ServiceNow から利用可能なベースシステムアプリケーションをアクティブ化することで、モバイルエージェントアプリを活用します。モバイルエージェント に利用可能なプラグインのリストについては、「モバイルエージェント のモバイルプラグイン」を参照してください。

モバイルエージェント アプリを使用するには、カスタマーサービス、資産受領、IT Service Management などの機能を提供する追加のプラグインをインストールする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Mobile の基本システム機能



従業員は、Now Mobile アプリを使用して、次のタスクを実行できます。

検索

グローバル検索とナレッジベースを使用して回答を検索します。

人気のあるサービス

サービスカタログのアイテムを表示して要求します。

人気のある記事

会社のリソースと役に立つ記事を検索して表示します。

[自分用] タブ

アプリにログインすると、ホームページが表示されます。各アイテムをタップすると、さらに詳しい情報が表示されます。

[自分のタスク] では、自分のタスクリストに何かあるかどうかを確認します。たとえば、アイテムを承認したり、オンボードタスクを完了したりします。

[自分の要求] では、自分の要求のステータスを追跡し、要求の詳細情報を更新します。要求のいずれかに予想以上の時間がかかっている場合は、ここで更新を依頼できます。

サービスタブ

自分が注文したアイテムや所有しているアイテムが表示されます。

[自分のロッカー] には、自分が使用している会社アイテム (ラップトップや電話など) が表示されます。会社アイテムのいずれかが適切に機能していない場合は、ここを表示して問題を報告してください。

情報タブ

会社の記事を検索または参照します。ここを表示して、問題の解決策を探すか、会社情報をご覧ください。

通知タブ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

通知を有効または無効にします。すべての通知が 1 つの場所に表示されます。

Siri ショートカット

iOS を使用している場合は、Siri を使用してアプリの一部のページを開くことができます。次の Siri ショートカットが利用できます。

- チャットウィンドウを開きます。
- ブラウザーのアイテムとサービス。
- タスクを開きます。
- 要求を開きます。

プラグインをインストールして、Now Mobile アプリに機能を追加します。利用可能なプラグインのリストについては、「Now Mobile のモバイルプラグイン」を参照してください。

ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン

次の情報を使用して、モバイルデバイスとオペレーティングシステムで ServiceNow モバイル アプリを使用する準備ができていることを確認してください。

オペレーティングシステムのバージョンサポート

ServiceNow は、 Apple iOS の最新の 2 つのバージョンと、 Google Android の最新の 4 つのバージョンをサポートしています。 ServiceNow は、OS の機能と製品開発ロードマップに基づいて、サポートをさらに再評価する権利を留保します。

サポート対象オペレーティングシステムとインスタンスのバージョン

次のテーブルで、ServiceNow モバイル アプリを使用するために必要な iOS と Android の最も古いバージョンを確認してください。

アプリバージョン別サポート対象オペレーティングシステムのバージョン

ServiceNow モバイル アプリのバージョン	最も古い iOS のバージョン	最も古い Android のバージョン	最も新しいインスタンスバージョン	最小インスタンスバージョン
6.x	iOS 11	5.0 ロリポップ	Madrid	Madrid
7.x	iOS 11	5.0 ロリポップ	Madrid	Madrid
8.x	iOS 11	5.0 ロリポップ	New York	Madrid
9.x	iOS 12	5.0 ロリポップ	Orlando	Madrid
10.x	iOS 12	6.0 Marshmallow	Paris	Madrid
11.x	iOS 13	7.0 Nougat	Quebec	Madrid
12.x - 12.4	iOS 13	7.0 Nougat	Rome	Madrid

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アプリバージョン別サポート対象オペレーティングシステムのバージョン (続く)

ServiceNow モバイル アプリのバージョン	最も古い iOS のバージョン	最も古い Android のバージョン	最も新しいインスタンスバージョン	最小インスタンスバージョン
12.5 +	iOS 13	8.0 Oreo	Rome	Madrid
13.0	iOS 13	8.0 Oreo	San Diego	Madrid
13.1 - 13.x	iOS 14	8.0 Oreo	San Diego	Madrid
14.x	iOS 14	8.0 Oreo	Tokyo	Madrid
15.0 - 15.2	iOS 14	8.0 Oreo	Utah	Madrid
15.3 - 15.5	iOS 14	9.0 円グラフ	Utah	Madrid
15.6	iOS 15	9.0 円グラフ	Utah	Madrid
16.x	iOS 15	9.0 円グラフ	Vancouver	Madrid
17.x	iOS 16	10.0 マルメロのタルト	Washington DC	Rome
18.0 - 18.3	iOS 16	10.0 マルメロのタルト	Xanadu	Rome
18.4 +	iOS 17	10.0 マルメロのタルト	Xanadu	Rome
19.x	iOS 17	11.0 レッドベルベットケーキ	Yokohama	Utah
20.x	iOS 17	11.0 レッドベルベットケーキ	Zurich	Utah

自動翻訳

注:

最新のモバイルアプリは下位互換性があり、任意のインスタンスバージョンに接続できます。ただし、モバイルアプリには上位互換性はありません。たとえば、8.x クライアントは New York 以前のインスタンスでのみ使用できます。次の最も新しいインスタンスバージョンのガイドラインに従うことで、エクスペリエンスの問題やクラッシュを回避することができます。

ServiceNow® モバイルアプリのバージョン 18.0 以降、ServiceNow プラットフォームでは、Android デバイスの Intel® x86 アーキテクチャはサポートされなくなりました。Intel x86_64アーキテクチャは現在も引き続きサポートされています。

テスト済みのモバイルデバイス

ServiceNow® モバイル アプリは、以下のデバイスで正式にテストされていますが、他のデバイスでも同様に機能する場合があります。ServiceNow® モバイル アプリには ServiceNow 以降の Madrid リリースが必要です。

オペレーティングシステム	テスト済みのデバイス
Apple® iPhone®	• iPhone XR • iPhone XS • iPhone XS Max

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オペレーティングシステム	テスト済みのデバイス
	• iPhone 11 • iPhone 11 Pro • iPhone 11 Pro Max • iPhone 12の • iPhone 12 Pro • iPhone 12 Pro Max • iPhone 13 プロ • iPhone 13 Pro マックス • iPhone SE • アイフォン14 • iPhone 14 プロ • iPhone 14 Pro マックス • iPhone 14 プラス
Apple® iPad®	• iPad • iPad mini (第 5 世代) • iPad Pro (第 2 世代) • iPad Pro (第 4 世代) • iPad Mini 5 • iPad Air 10.5 (第 3 世代) • iPad 7.9" (第 5 世代) • iPad 9.7" • iPad 10.2" • iPad Pro 11" (第 2 世代) • iPad 12.9" (第 4 世代)
Android™	• Huawei P20 • OnePlus 8 Pro • Samsung Galaxy Note10 • Samsung S10 および S10+ • Samsung S20 および S20+ • Samsung S20 Ultra 5G • Samsung Galaxy Z Flip • Google Pixel 3 および 3a • Google Pixel 3 XL および 3a XL • Google Pixel 4

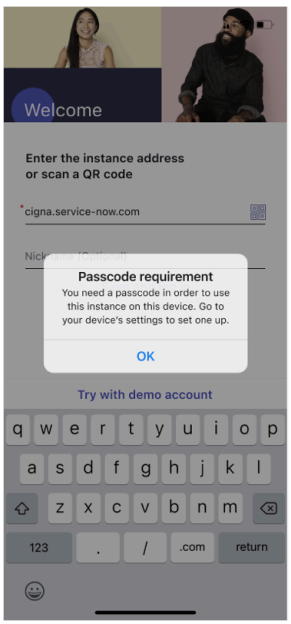
自動翻訳

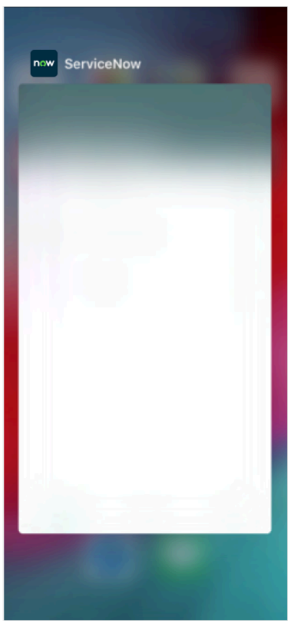
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オペレーティングシステム	テスト済みのデバイス
™	• Google Pixel 4 XL • Google Pixel 5 • Google Pixel 6 • Google Pixel 6 Pro • Google Pixel 7 • Google Pixel 7 プロ • Xiaomi Mi 8 • Zebra TC51 **重要:** • Android タブレットは正式にテストされていません。 • Androidデバイスに推奨される最小 RAM は 8 GB です。
Apple ビジョンプロ	ServiceNow モバイルエージェントのベータ版 (バージョン17.5)は、 Apple Vision Pro アプリストア . 詳細は、ServiceNow 担当者にお問い合わせください。

モバイル暗号化のセキュリティコンプライアンス

モバイルアプリ ServiceNow FedRAMP および DISA 環境の暗号化セキュリティ標準に準拠する方法について説明します。





ServiceNow GovCommunityCloud (GCC) コンプライアンスは、米国連邦政府、州政府、地方政府の顧客向けに設計されています。この環境は FedRAMP High と DoD 影響度レベル 4 によって承認され準拠しています。各 ServiceNow モバイル アプリ (Now Mobile、モバイルエージェント、 モバイルオンボーディング) は、FIPS 140-2 検証済み暗号化モジュールを使用します。

これらの検証済みモジュールの使用の一環として、 ServiceNow モバイルアプリには次のものが含まれます。

暗号化

ServiceNow は、FedRAMP および DISA インスタンスへの接続時に FIPS 140-2 検証済み暗号化を使用します。

セキュリティ機能の有効化を強制

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	FedRAMP および DISA インスタンスへの接続時に強制されたデバイス PIN または生体認証の有効化。
ローカルに保存されるデータの暗号化	ユーザー初期設定やオフラインデータなど、ローカルに保存されるアプリデータが暗号化されます。
ぼかし機能	アプリがバックグラウンドにある場合、ぼかし機能が自動的に有効になります。

iOS FIPS 140-2 コンプライアンス

- iOS デバイスでは、ServiceNow モバイル アプリは Apple 検証済み暗号化モジュールを使用します。これらのモジュールは、iOS 11 以降を使用しているすべてのデバイスで利用できます。
- iOS FIPS 140-2 暗号化を適用するために、ServiceNow モバイル アプリでは、FedRAMP または DISA インスタンスに接続するときに、ユーザーのデバイスでパスコードが有効になっている必要があります。
- ユーザー初期設定やオフラインデータなど、ローカルに保存されているすべてのモバイルアプリデータは、パスコードが有効なことを確認するときに FIPS 140-2 検証済み暗号化を使用します。

Apple検証済みの暗号化モジュールの詳細については、「Appleプラットフォーム認定」を参照してください

Android FIPS 140-2 コンプライアンス

- Android デバイスでは、ServiceNow モバイルアプリは FIPS 140-2 検証済みモジュールを使用するサードパーティ SDK と統合されています。
- この SDK を使用すると、ServiceNow モバイル アプリの Android バージョンが保存データに対して FIPS 140-2 に準拠しています。ユーザー初期設定やオフラインデータなど、ローカルに保存されるすべてのアプリデータが同じレベルの暗号化を使用します。
- ServiceNow モバイル アプリでは、ユーザーが FedRAMP または DISA インスタンスに接続するときにデバイスパスコードを有効にする必要もあります。

> **注:** この機能には、Android バージョン 7.0 Nougat 以降が必要です。

サードパーティ SDK で使用される証明書の詳細については、「https://csrc.nist.gov/projects/cryptographic-module-validation-program/certificate/3220」を参照してください。

コンプライアンスに関連するモバイルシステムプロパティ

FIPS 140-2 暗号化の適用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

glide.sg.device_encryption_enabled システムプロパティを使用して暗号化を適用し、デバイスパスコードが設定されている必要があります。このシステムプロパティは自動的に追加され、FedRAMP および DISA インスタンスのデフォルトは true です。

非 FedRAMP および非 DISA インスタンスの場合、このプロパティのデフォルトは false です。暗号化とデバイスパスコードの有効化を活用するには、これらのインスタンスでこのプロパティを有効にします。

オフラインモードの無効化

FedRAMP および DISA インスタンスでは、オフラインモードプラグインがインストールされている場合、オフラインモードはデフォルトで無効になります。FedRAMP または DISA インスタンスでオフラインモードを有効にするには、アドミニストレーターが [sys_properties] テーブルに *glide.sg.offline.enabled* システムプロパティを作成し、このプロパティの値を true に設定する必要があります。

商用インスタンスの場合、オフラインモードプラグインがインストールされている場合、オフラインモードはデフォルトで有効になります。商用インスタンスでオフラインモードを無効にするには、アドミニストレーターが [sys_properties] テーブルに *glide.sg.offline.enabled* システムプロパティを作成し、このプロパティの値を false に設定する必要があります。

オフラインモードの詳細については、「オフラインモード」を参照してください。

バックグラウンドの画面のぼかし

バックグラウンドにあるアプリ画面をぼかすには、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティを使用します。このプロパティは Madrid リリースで導入されました。

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されています。これによりオフになります。
- Androidデバイスで値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされていないため、共有アプリ画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

既存の顧客が Paris リリースにアップグレードする場合に、このプロパティが上書きされることはありません。

FedRAMP

米国連邦リスクおよび承認管理プログラム (FedRAMP) は、政府のクラウドセキュリティを確保するための一連のプロセスを作成しています。このプログラムの詳細については、https://www.fedramp.gov/ を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

エンタープライズモビリティ管理 (EMM)

ServiceNow モバイルアプリまたは ServiceNow クラシック モバイルアプリを配布するために EMM スイートを使用します。

エンタープライズモビリティ管理 (EMM)

企業アプリ保護ポリシーを ServiceNow モバイル アプリに適用するには、EMM スイートを使用するか、個人デバイス用の埋め込みモバイルアプリケーション管理 (MAM) SDK を使用します。ServiceNow がサポートするのは Intune と BlackBerry SDK のみです。

AppConfig

AppConfig は、キーと値のペアを使用してモバイルアプリを設定する標準的な方法です。AppConfig は、MobileIron、SAP、IBM、VMWare などの大手 EMM プロバイダーによって作成されました。アプリケーション構成の詳細については、MDM 製品ドキュメントを参照してください。ServiceNow は、次の 2 種類のアプリ構成をサポートしています。

- デフォルトインスタンスを事前に構成する
- デフォルトのブラウザを変更する

これらの構成の詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。

モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携

Microsoft Intune または BlackBerry Dynamics を使用して、お客様が自前のモバイルデバイスを使用している場合でも、モバイルアプリケーションの機密情報を安全に保護します。 MAM とのデータ連携の詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。

サポートされていない MDM/MAM 機能

ServiceNow は次の MDM および MAM 機能をサポートしていません。

- アプリケーション配布
- アプリ保護ポリシー
- GA (一般提供) バイナリファイル (ipa および apk) は配布されません。
- アプリのラッピングや辞退は許されていません。
- モバイルゲートウェイまたはプロキシルールのトラブルシューティング。
- アプリ構成はオンプレミス MDM ではサポートされていますが、plist ファイルの作成はサポートされていません。

モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携

Microsoft Intune または BlackBerry Dynamics を使用して、お客様が自前のモバイルデバイスを使用している場合でも、モバイルアプリケーションの機密情報を安全に保護します。

Microsoft の Intune または BlackBerry Dynamics モバイル管理ツールを使用して、ServiceNow モバイルアプリのポリシーを管理、保護、適用します。これらのツールを使用すれば、モバイルデバイスの所有者でないシナリオでも、モバイルアプリ上のデータを保護するための一元的な制御が可能になります。

これらのアプリは、Apple のアプリストア、Google Play ストア、BlackBerry マーケットプレイス ストアで入手できます。公開されているこれらのアプリを使用してすぐに作業を開始することも、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

お客様の固有の企業 ID を用いた自社用カスタムバージョンのアプリをご注文いただくことも可能です。

バージョン別の利用可能なアプリ

MAM プラットフォーム	モバイルエージェント 可用性	Now Mobile 可用性
Microsoft Intune	Madrid 以降のリリースで利用可能です。	New York 以降のリリースで利用可能です。
BlackBerry Dynamics	Madrid 以降のリリースで利用可能です。	New York 以降のリリースで利用可能です。

Microsoft Intune

重要:

Microsoft では iOS 2024 年の後半に Microsoft Intune アプリを Entra ID (旧称 Microsoft Azure AD) に登録する必要があります。登録されていないアプリは、 Microsoft Intune ログインフローに失敗します。

パブリック配布およびプライベート配布の iOS Intune アプリの場合の意味:

- 一般に配布される iOS アプリは、ビルドが作成された後、アプリが配布される前に、Microsoft テナントに登録する必要があります。
- 非公開で配布される iOS アプリは、 Microsoft Entra ID アドミンの同意を得る必要があります。これは、アプリのビルド プロセスの任意の時点で実行できますが、アプリの配布前に行う必要があります。

詳細については、次のリソースを参照してください。

- Microsoft 要件とタイムラインを説明する Web サイト .
- Microsoft の Entra ID アプリ登録の義務 iOS Intune モバイル アプリ - Mobile Publishing (KB1640759) . (この ServiceNow を表示するには、アカウントとログインが必要です KB。

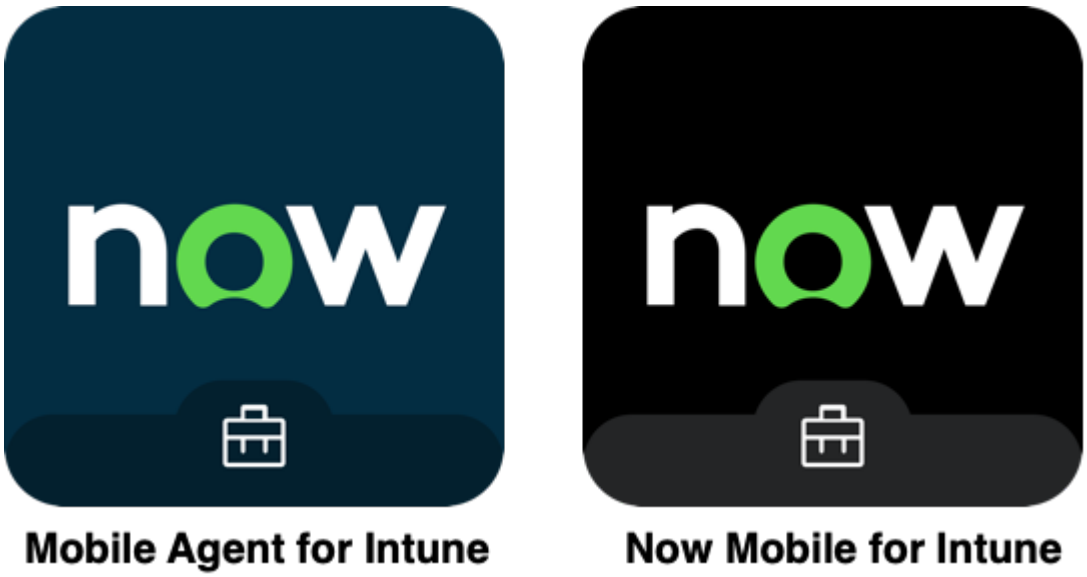
お使いの ServiceNow モバイルアプリに、Microsoft Intune のポリシー適用および管理機能を活用します。

ServiceNowには、Microsoft Intune モビリティ管理ツールと統合するように設計された モバイル エージェント アプリと Now Mobile アプリのバージョンが用意されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Microsoft Intune の **ServiceNow** モバイルアプリのアプリロゴ



これらのアプリを使用して、組織の Intune 管理ポータルを使用して、各アプリのポリシーを設定および管理できます。サポートされているモバイルアプリケーション管理機能は以下のとおりです。

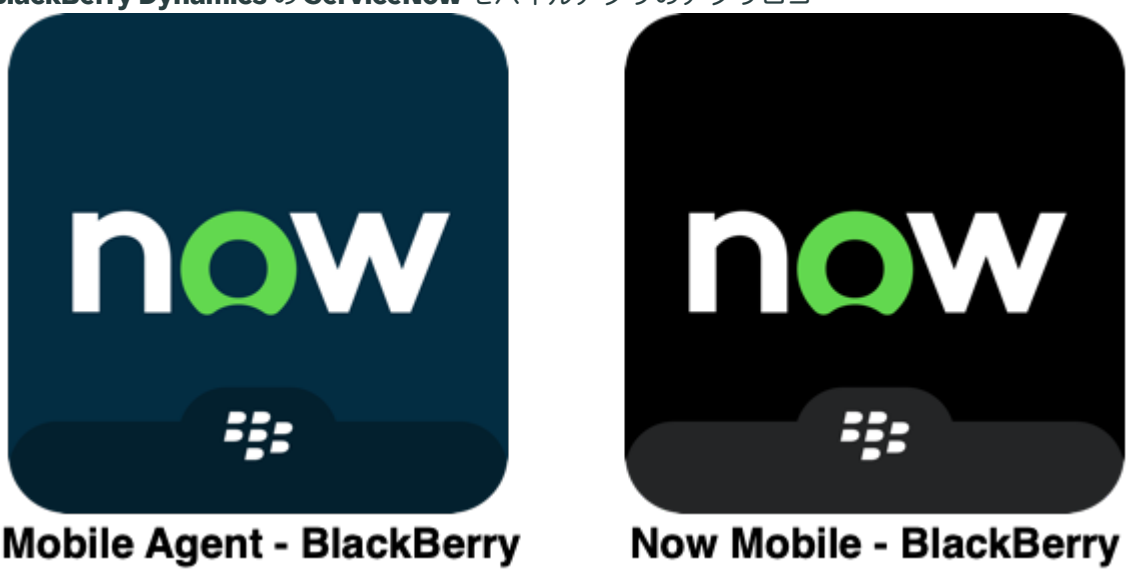
- デバイス登録なしのアプリ保護
- コピー/貼り付けを制限
- 添付ファイルのコントロール
- リモートワイプ
- MSFT の条件付きアクセス

BlackBerry Dynamics

組織の BlackBerry Dynamics モビリティ管理ツールを使用して、ServiceNow モバイルアプリを管理します。

ServiceNow は、BlackBerry Dynamics モビリティ管理ツールと統合するように設計された モバイルエージェント および Now Mobile アプリのバージョンを提供します。BlackBerry のバージョン ServiceNow は、BlackBerry マーケットプレイスストアで利用可能です。

BlackBerry Dynamics の **ServiceNow** モバイルアプリのアプリロゴ



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらのアプリを使用して、BlackBerry Dynamics SDK で各アプリのポリシーを設定および管理できます。サポートされているモバイルアプリケーション管理機能は以下のとおりです。

自社用にカスタム設定されたアプリは BlackBerry Dynamics SDK とデータ連携するため、ポリシーの適用や従業員によるデータへのアクセスの管理に役立ちます。サポートされているモバイルアプリケーション管理機能は以下のとおりです。

- デバイス登録なしのアプリ保護
- コピー/貼り付けを制限
- 添付ファイルのコントロール
- リモートワイプ
- 動的 VPN

パッケージ ID とバンドル ID

アプリポリシーを適用するには、モバイルアプリケーション管理ソフトウェアに、モバイルアプリに関連付けられたバンドル ID またはパッケージ ID が必要になる場合があります。これらの ID の詳細については、「ServiceNow モバイルアプリのバンドル ID とパッケージ ID」を参照してください。

ServiceNow モバイルアプリのバンドル ID とパッケージ ID

アプリポリシーを適用するには、モバイルアプリケーション管理ソフトウェアに、モバイルアプリに関連付けられたバンドル ID またはパッケージ ID が必要になる場合があります。これらの ID については、次を参照してください。

MAM に統合されていない ServiceNow® モバイル アプリ

iOS バンドル ID

アプリケーション	バンドル ID
ServiceNow エージェント	com.servicenow.fulfiller
Now Mobile	com.servicenow.requestor
ServiceNow オンボーディング	com.servicenow.onboarding
NowSupport	com.servicenow.support

Android パッケージ ID

アプリケーション	パッケージ ID
ServiceNow エージェント	com.servicenow.fulfiller
Now Mobile	com.servicenow.requestor
ServiceNow オンボーディング	com.servicenow.onboarding
NowSupport	com.servicenow.support

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Microsoft Intune および Entra ID のモバイルアプリバンドルとパッケージ ID

iOS バンドル ID

アプリケーション	バンドル ID
ServiceNow® エージェント - Intune	com.servicenow.intune.fulfiller
Now Mobile® - Intune	com.servicenow.intune.requestor
ServiceNow® オンボーディング - Intune	com.servicenow.intune.onboarding

Android パッケージ ID

アプリケーション	パッケージ ID
ServiceNow® エージェント - Intune	com.servicenow.fulfiller.mam.intune
Now Mobile® - Intune	com.servicenow.requestor.mam.intune
ServiceNow® オンボーディング - Intune	com.servicenow.onboarding.mam.intune

BlackBerry Dynamics のモバイルアプリバンドル ID とパッケージ ID

BlackBerry Dynamics の iOS バンドル ID

アプリケーション	バンドル ID
ServiceNow® エージェント - BlackBerry	com.servicenow.blackberry.fulfiller
Now Mobile® - BlackBerry	com.servicenow.blackberry.requestor

BlackBerry Dynamics の Android パッケージ ID

アプリケーション	パッケージ ID
ServiceNow® エージェント - BlackBerry	com.servicenow.fulfiller.mam.blackberry
Now Mobile® - BlackBerry	com.servicenow.requestor.mam.blackberry

モバイルインスタンス

ServiceNow モバイル アプリで使用できるインスタンスは、ServiceNow プラットフォームの Web ベースの UI の少なくとも 1 つのインスタンスに対応します。セットアップに応じて、モバイルインスタンスには Web ベースの UI にあるデータと機能の一部が含まれています。

ServiceNowプラットフォーム構成には、1 つ以上のインスタンスを含めることができます。各 ServiceNow モバイルアプリは、これらのインスタンスの少なくとも 1 つに接続する必要があります。モバイルアプリにインスタンスが 1 つのみ追加されている場合、これは単一インスタンスと呼ばれます。複数のインスタンスが追加された場合は、複数インスタンスまたはマルチインスタンスと呼ばれます。

インスタンスに関するユーザー側のドキュメントについては、「 モバイルインスタンスの操作」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

単一インスタンス

単一のインスタンスを使用するユーザーは、インスタンス管理ページをバイパスして、ログイン画面に直接移動します。このプロセスにより、ログインプロセスが短縮されます。ブランド化されたランディングページを構成できます。これは、 ServiceNow モバイル アプリにログインするためのリンクを含む、ユーザーに表示される Web ページです。詳細については、「 単一インスタンスのブランド化されたランディングページ」を参照してください。

注: 単一インスタンスの自動ログイン動作は、iOSオペレーティングシステムを使用するMicrosoft Intune MDM ビルドではサポートされていません。Microsoft Intuneの詳細については、「Intune モバイルデバイス管理 (MDM)」を参照してください。

複数のインスタンス

ユーザーは、インスタンス管理ページから複数のインスタンスを追加できます。ユーザーは、現在のインスタンスからログアウトしなくても、現在のインスタンスから他のインスタンスに切り替えることができます。インスタンス間の切り替えは、ディープリンク、プッシュ通知、または既存のインスタンスを手動で選択することによって行われます。

複数のインスタンスを使用する場合のユーザーの考慮事項

- 通知:通知は、ユーザーがログインしているすべてのインスタンスから受信されます。これには、ユーザーが現在操作していないインスタンスが含まれます。
- PIN コード:PIN を必要としないインスタンスから PIN を必要とするインスタンスに切り替える場合、ユーザーは PIN コードを入力する必要があります。
- オフライン動作:ユーザーはオフライン中にインスタンスを変更できません。複数のインスタンスを操作するには、ユーザーはオフラインオプションをオフにする必要があります。

単一インスタンスのブランド化されたランディングページ

ブランド化されたランディングページは、ユーザーが ServiceNow モバイル アプリにログインする前に表示される公開 Web ページです。このログイン前のページには、ヘッダーにログインボタンまたはディープリンクが含まれており、インスタンスを選択する必要がなく、 ServiceNow モバイル アプリの指定された領域にユーザーを移動できます。

注: ブランド化されたランディングページは、単一のインスタンスで作業する場合にのみ使用できます。

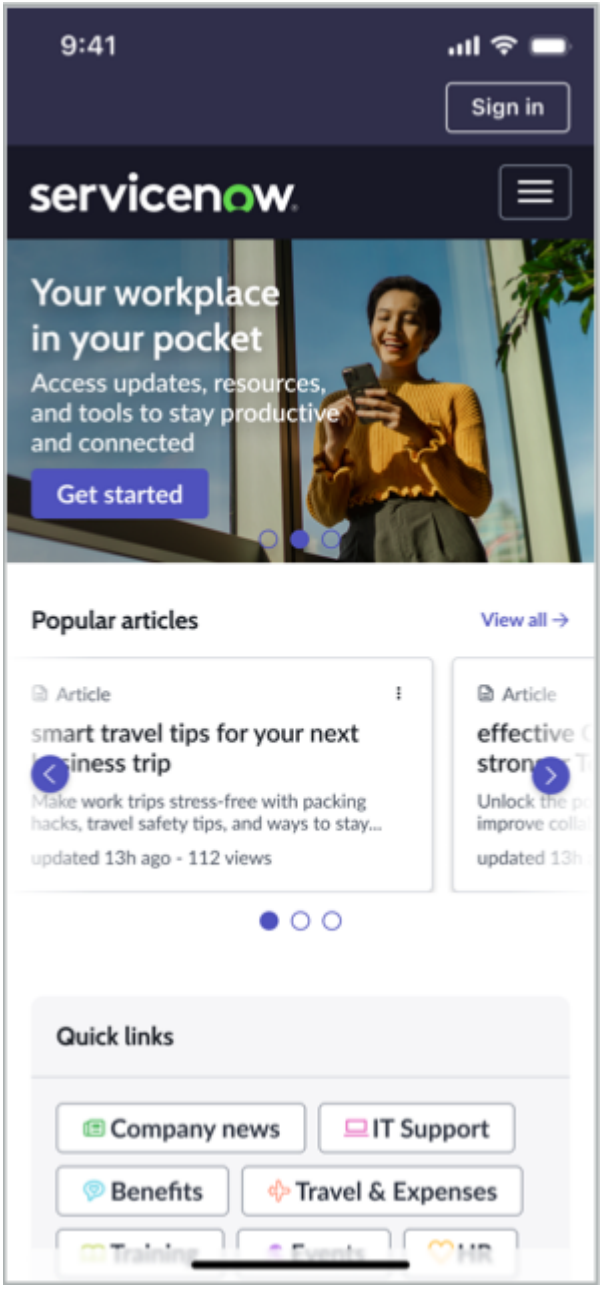
単一インスタンスの自動ログイン動作は、iOSオペレーティングシステムを使用するMicrosoft Intune MDM ビルドではサポートされていません。Microsoft Intuneの詳細については、「Intune モバイルデバイス管理 (MDM)」を参照してください。

ブランド化されたランディングページを使用すると、カスタマイズされたページを作成して、 Now Mobile アプリや モバイルエージェント アプリの特定の領域へのナビゲーションをユーザーに提供することができます。ユーザーの特定のニーズに基づいて、モバイルアプリごとにランディングページを同じにするか異なるかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマイズされた [サインイン] ボタンを表示するブランドランディングページ



ユースケース

自治体のホームページには、チケットを作成するためのボタンが含まれています。このボタンを使用して、ユーザーはこのボタンを使用して Now Mobile アプリのレコードを完成させることができます。この機能は単一のインスタンスでのみ機能するため、システムはインスタンスを選択する必要がなくなり、ユーザーはログインページに直接移動します。ログイン後、チケットを作成するページが表示されます。

ログイン後にユーザーが実行できるアクションのその他の例としては、要求の送信、個人情報へのアクセス、特定の画面の表示などがあります。

モバイルアプリのログイン画面をカスタマイズする

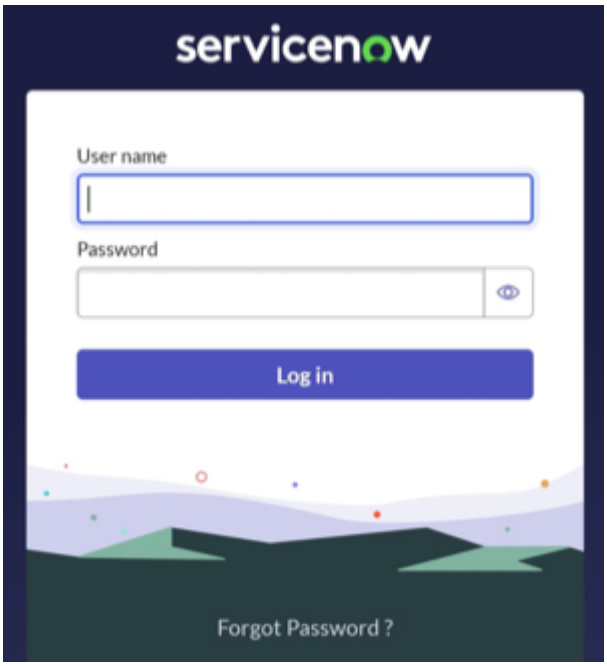
デフォルトでは、ユーザーが ServiceNow モバイル アプリにログインすると、標準のモバイルアプリのログイン画面が表示されます。このログイン画面は、Mobile Publishing とモバイルテーマを使

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

用してカスタマイズできます。詳細については、「カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」と「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

デフォルトのモバイルアプリログイン画面



単一インスタンスのブランド化されたランディングページの作成

ServiceNow モバイルログインボタンまたはモバイルディープリンクを使用して、ブランド化されたログイン前ランディングページを作成します。これらの要素は、ユーザーを ServiceNow モバイルアプリ内の特定の領域またはログイン画面にリダイレクトします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

注: この機能は ServiceNow モバイル アプリのバージョン 19.0 以降でサポートされています。

注: Xanadu 以前のバージョンでは、API 名がグローバルのプロパティ *sys_extension_point*を使用して、この機能がサポートされます。CustomPreAuthProperties。Yokohama から、*preLoginLandingPage* プロパティを使用して、API 参照名がグローバルのプロパティ *sys_extension_point*を削除できます。CustomPreAuthProperties を既存のスクリプトから取得します。

API 名がグローバルの。*CustomPreAuthProperties sys_extension_point* は、*preLoginLandingPage* プロパティが定義されていない場合でも、Yokohama バージョンでも機能します。ただし、両方のプロパティが定義されている場合は、プロパティ *preLoginLandingPage* が優先されます。Xanadu 以前のバージョンでのブランドランディングページの作成の詳細については、「許可アプリへのリンクを含む詳細アプリ許可を構成する」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルのプロパティ] リストが表示されます。
2. [新規] を選択して、モバイルプロパティレコードを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [名前] フィールドに「preLoginLandingPage」という名前を入力します。
4. [タイプ] フィールドで **[JSON]** を選択します。
5. [値] フィールドに、ユーザーに表示する URL を入力します。
   スクリプト {"url":"<URL>"} を入力します。

   たとえば、 ServiceNow ホームページを使用する場合、スクリプトは次のようになります:
   {"url":"https://www.servicenow.com/"}

   > 注: URL は、一般にアクセス可能な Web ページである必要があります。これらの URL には、 ServiceNow ドメインと非ServiceNow ドメインの両方が含まれます。

6. オプション: デフォルト名のログイン以外の別のボタンラベル名を設定するには、次の手順を実行します。
   a. [値] フィールドで、ランディングページの URL の後にスクリプト「login LabelTranslationKey":"<button label key>」を入力します
   b. 次の事前定義されたボタンラベルキーのいずれかをコピーします。

   > 注: 事前定義されたボタンキーは、アプリのユーザーの優先言語設定に従って翻訳されます。

事前定義済みボタンラベルキー	表示されるボタンラベル名
login_label_txt	ログイン
sign_in_label_txt	サインイン
enter_label_txt	入力
access_account_label_txt	アクセスアカウント
continue_label_txt	続行
get_started_label_txt	開始
proceed_label_txt	続行

   たとえば、[アクセスアカウント] というラベルの付いたボタンがある ServiceNow ホームページを使用する場合、スクリプトは次のようになります: {"url":" https://www.servicenow.com/","login LabelTranslationKey":"access_account_label_txt"}

7. このモバイルプロパティをアクティブにする場合は、[アクティブ] フィールドを選択します。
8. [公開] チェックボックスをオンにすると、Web ページが公開されます。

   > 注: [公開] オプションを選択すると、[モバイルアプリ構成] フィールドが表示されなくなります。

9. [モバイルアプリケーション] フィールドで、ブランドランディングページを表示するモバイルアプリを選択します。
   エージェント、要求、またはMobile Publishingのユーザーが作成したカスタムアプリタイプの名前を入力します。サポートされているすべてのアプリタイプまたはバリアントに同じブランドランディングページを表示するには、フィールドを空のままにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

> **注:** モバイルアプリごとに追加のモバイルプロパティレコードを作成することで、さまざまなモバイルアプリの *preLoginLandingPage* プロパティを定義できます。これらの異なる *preLoginLandingPage* プロパティレコードのそれぞれで、各アプリの要件に従って特定の値を定義します。

10. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
ログインページを変更して、ブランド化されたランディングページのスタイルと互換性を持たせることができます。詳細については、「カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」と「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

ディープリンクの使用の詳細については、「 ブランド化されたランディングページ内のナビゲーションリンク と モバイル向けディープリンク」を参照してください。

ブランド化されたランディングページ内のナビゲーションリンク

ブランドランディングページでの信頼できるリンクと信頼できないリンクのさまざまな動作について説明します。

ログイン前のブランドランディングページで使用できるリンクには、信頼できるリンクと信頼できないリンクの 2 種類があります。

信頼できるリンク

信頼できるリンクは、サポートされている ServiceNow リンクであり、次のいずれかを含む必要があります。

- `*.servicenow.com` で終わる URL パス
- `*.service-now.com` で終わる URL パス
- ブランドランディングページのドメインとサブドメイン。

これらのパスタイプを使用する場合、ダイアログボックスは表示されません。これらの信頼できるリンクは、信頼できるドメインまたはモバイルディープリンク内の別の Web ページへの一般的なハイパーリンクにすることができます。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

信頼できないリンク

ユーザーが ServiceNow モバイル アプリ内で信頼できないリンクを選択すると、次のオプションを含むダイアログボックスが開きます。

- 承認:モバイルアプリの外部からコンテンツをロードしており、セキュリティリスクが含まれている可能性があることをユーザーに通知します。
- 外部ブラウザを使用: ServiceNow モバイルアプリの外部にある外部ブラウザでコンテンツを開きます。
- キャンセル:ポップアップを閉じ、リンクを開かない。

Cabrillo JS ブランドランディングページ内でのサポート

Cabrillo JSを使用して、ネイティブモバイルアプリ内でカスタムモバイルエクスペリエンスをビルドします。特定の Cabrillo JS 機能は、ログイン前のブランドランディングページで使用できます。

Cabrillo JSの詳細については、「クライアントモバイル API リファレンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次の表に、ログイン前のブランド化されたランディングページでサポートされている Cabrillo JS 機能を示します。

Cabrillo JSクライアントへのリンク	ブランドランディングページでサポートされている Cabrillo JS 機能
cabrillo.viewLayout - クライアント	• setTitle • getTitle • setNavigationBarButton • setBottomButton • showBackButton • hideBackButton • 非表示スピナー • showSpinner
cabrillo.message - クライアント	showMessage
cabrillo.navigation - クライアント	戻る

モバイルのネクストエクスペリエンス

ServiceNow ネクストエクスペリエンスユーザーインターフェイスと、インスタンスで有効にする方法について説明します。

ネクストエクスペリエンスユーザーインターフェイス (UI) は、インスタンス内のアプリを統合します。統一ナビゲーション を使用すると、インスタンス全体のコンテンツに 1 つのペインでアクセスできるようになり、作業に必要なアイテムへのアクセスが簡素化されます。ワークスペースと同じペインで、使い慣れたユーザーインターフェイスであるコア UIにアクセスします。コンテキストナビゲーションによって、作業中の自分の状況を把握できます。

詳細については、「Next Experience UI での作業」を参照してください。ネクストエクスペリエンス UI のアクティブ化については、「Next Experience のアクティブ化に関する考慮事項」を参照してください。

ServiceNow モバイルプラットフォーム構成の詳細

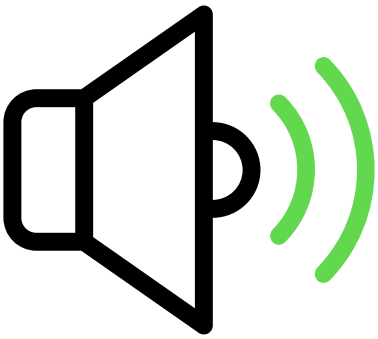
ServiceNow モバイルプラットフォームの構成の詳細について説明します。

開始

タイルを選択すると、モバイルアプリで機能を有効にして微調整するために、 ServiceNow インスタンスで利用可能なすべての構成オプションに関する詳細情報が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メッセージと通知をユーザーに送信

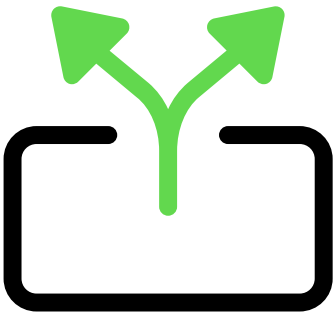


プッシュ通知を設定し、ユーザーにメッセージを送信します。

位置の追跡をオンにする

エージェントのアクティビティを追跡し、エージェントの安全性と位置を簡単に特定できるようにします。

モバイルデバイスでのローカリゼーションの詳細



ServiceNow モバイル アプリは 20 の言語にローカライズされています。モバイルアプリでのローカリゼーションとその構成方法について説明します。

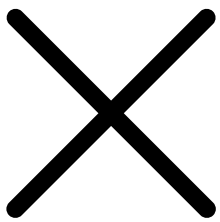
Siri ショートカットをオンにする

一般的なアプリ機能への Siri ショートカットを構成します。

バーコードスキャンを有効にする

カメラでバーコードをスキャンするようにモバイルデバイスを設定します。

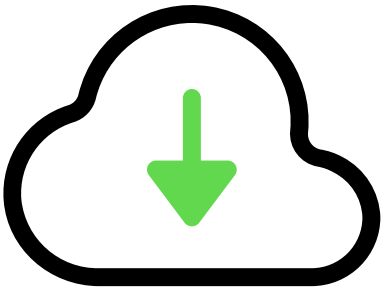
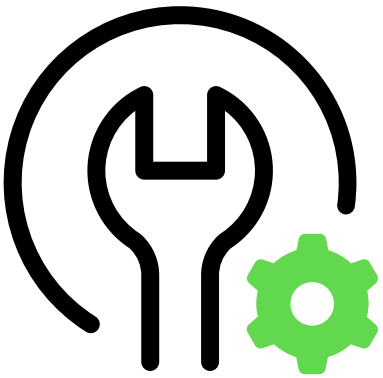
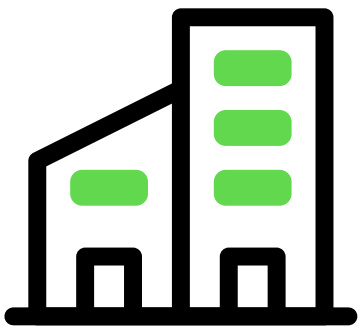
オフラインモードの構成



オフラインモードを設定することで、ユーザーがインターネット接続なしで作業を継続できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプラグインとアップグレードを選択	管理対象モバイルアプリの構成	システムプロパティとモバイルプロパティの設定
		
必要なプラグインをダウンロードしてアクティブ化する方法と、インスタンスをアップグレードする方法について説明します。	モバイルデバイス管理ベンダーとの統合を設定します。	インスタンスのシステムプロパティを設定し ServiceNow モバイル インスタンスをアップグレードせずにアプリの機能をオンまたはオフにします。
屋内ルート案内の構成	モバイルアプリブリッジを使用した **Web** 画面の構成	
		
サイト内の指定された場所にユーザーをガイドするマップを構成します。	エンドユーザーがモバイルデバイスで使用するイベントと操作にアクセスします。	

自動翻訳

実装前の考慮事項

ServiceNow インスタンスに ServiceNow® モバイル を実装するときは、これらのガイドラインと考慮事項に従ってください。

モバイルプッシュ通知

モバイルプッシュ通知は、モバイルアプリに直接表示される構成可能なプッシュメッセージです。これらのプッシュ通知はアクション不可能またはアクション可能であり、ユーザーのニーズを満たすように管理者によって構成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

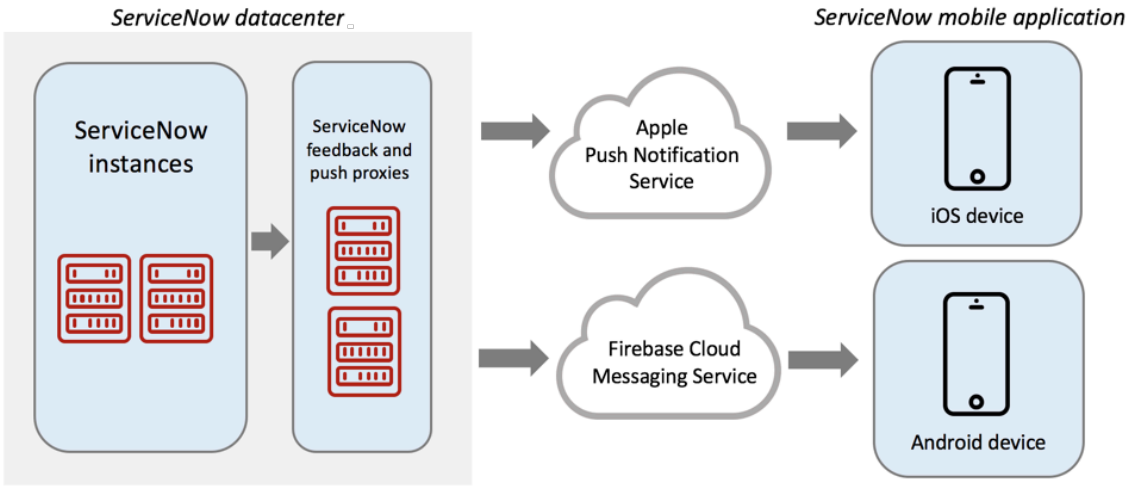
アクション不可能な通知は、モバイルプッシュ通知を構成し、モバイルディープリンクジェネレーターを使用して、モバイルアプリ内の任意の画面タイプにユーザーをナビゲートするリンクを生成することで作成されます。モバイルディープリンクジェネレーターの詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

アクション可能プッシュ通知では、プッシュアクションごとにマッピング機能などの追加手順を実行する必要があります。アクション可能通知の詳細については、「アクション可能プッシュ通知を構成する」を参照してください。

ユーザーにイベントについてすぐにアラートを送信する必要がある場合は、プッシュ通知を重大として定義します。重要なアラートは、ユーザーのモバイルデバイスの応答不可またはサイレントモードの設定よりも優先されます。詳細については、「モバイルの重要なアラート」を参照してください。

特定の ServiceNow モバイルプラットフォーム モバイルアプリのどれでも、モバイルプッシュ通知をターゲットにすることができます。

プッシュ通知の構造の概要



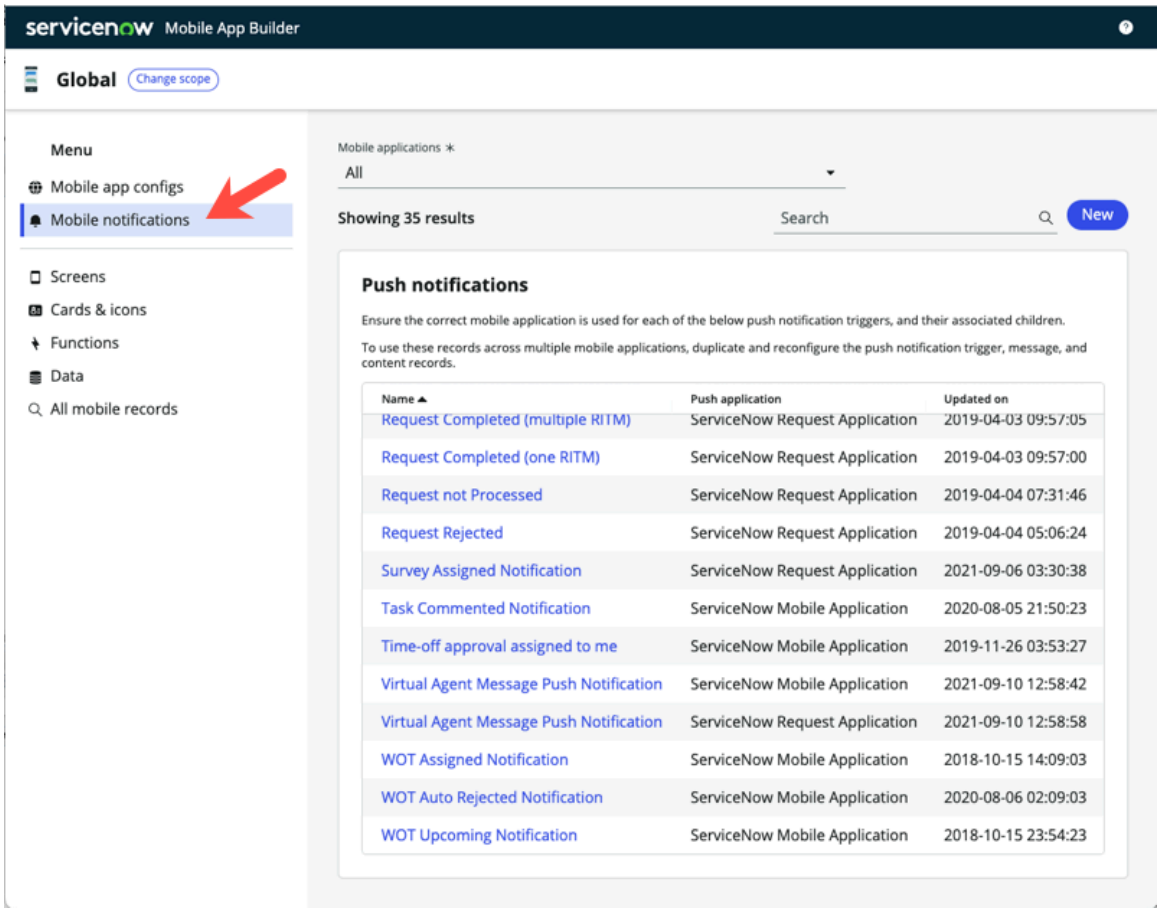
モバイルプッシュ通知を ServiceNow インスタンスで構成してから、モバイルデバイスのユーザーに送信する必要があります。

でモバイルアプリにプッシュ通知を追加する モバイルアプリビルダー

Washington DC ファミリーリリース以降では、次のモバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリにプッシュ通知を追加できるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



メニューの [モバイル通知] を選択し、使用するプッシュ通知を選択します。モバイルアプリビルダー の詳細については、「モバイルアプリビルダー」を参照してください。

モバイルプッシュ通知のコンポーネント

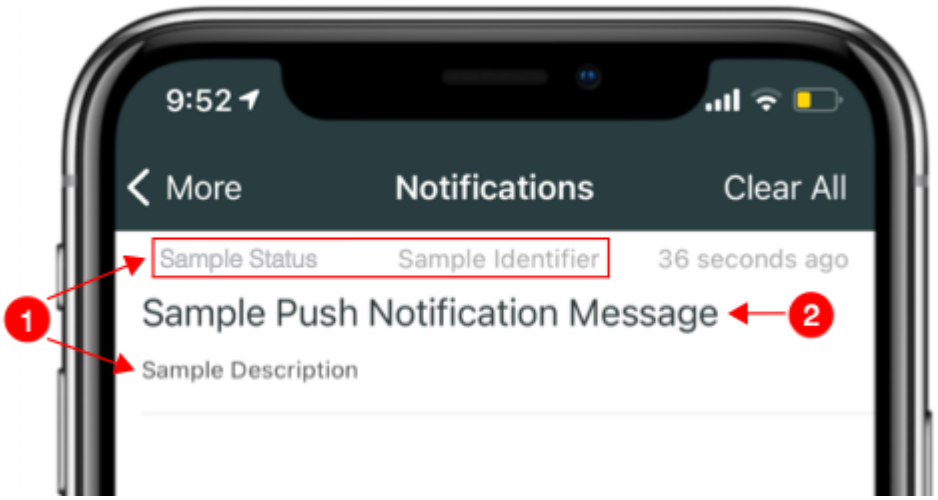
ServiceNow モバイルプラットフォーム アプリケーションのいずれかで特定の画面をターゲットとするように、モバイルプッシュ通知を構成します。

この構成によって、通知の構造、ユーザーが受信するテキスト、メッセージを受信するユーザー、および通知の配信のトリガーが決まります。ユーザーが通知をタップすると、関連付けられたディープリンクによって目的の画面に誘導されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プッシュ通知のコンテンツとメッセージの例



1. プッシュ通知メッセージのコンテンツ
2. プッシュ通知メッセージ

各コンポーネントは互いに依存しているため、プッシュ通知の各コンポーネントを構成します。たとえば、プッシュ通知メッセージを作成するには、プッシュ通知コンテンツを構成する必要があります。同様に、プッシュ通知イベントにはプッシュ通知メッセージが必要です。

モバイルプッシュ通知のコンポーネント

通知コンポーネント	説明
プッシュ通知メッセージのコンテンツ	プッシュ通知メッセージのコンテンツには、ユーザーが通知をタップしたときに誘導される場所、およびその通知の外観とレイアウトが含まれます。 コンテンツの構成の詳細については、「プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する」を参照してください。 オプションで、通知に最大 3 つの追加フィールドを表示できます。これらのフィールドは、モバイルアプリの [通知] ナビゲーションバータブに表示されます。 **注:** これらの追加フィールドでは、モバイル UI スタイルを使用できます。スタイリングの詳細については、「モバイル UI のスタイル」を参照してください。
プッシュ通知メッセージ	プッシュ通知メッセージには、ユーザーが通知を受信したときに表示されるテキストが含まれます。 メッセージは、デバイスの通知センター (ユーザーに対する構成に基づく) と [通知] タブに表示されます。 メッセージの構成の詳細については、「プッシュ通知メッセージを構成する」を参照してください。
プッシュ通知イベント	プッシュ通知イベントは、モバイルプッシュ通知を送信するタイミングと送信先を決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプッシュ通知のコンポーネント (続く)

通知コンポーネント	説明
	イベントの構成の詳細については、「プッシュ通知イベントを構成する」を参照してください。

プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する

プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成し、通知を受信するモバイル アプリケーションを選択します。重要なアラート通知を構成し、メッセージの外観をカスタマイズし、ユーザーが通知をタップしたときに使用するディープリンクを決定できます。

始める前に

プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成するには、モバイルディープリンクジェネレーターを使用してディープリンクを生成する必要があります。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

[プッシュメッセージコンテンツ] フォームに次のように入力します。

- 通知に名前を付けます。
- 通知の送信先のモバイルアプリを選択します。
- オプションで、通知メッセージの外観をカスタマイズします。
- ユーザーが通知をタップしたときに使用するディープリンクを決定します。

プッシュ通知メッセージのコンテンツは、最大 3 つの追加フィールドをサポートしています。これらのフィールドをオプションのテキストスロットとして使用すると、ソースレコードのフィールドをそのスロットに表示できます。

注: テキストスロットはモバイルアプリ上に固定されているため、場所やサイズを変更することはできません。各スロットは、プッシュ通知メッセージのコンテンツスクリプトの JSON オブジェクト内で Status、 Identifier、および Description にマッピングされます。

追加のフィールドでは、モバイル UI のスタイルも使用できます。スタイリングの詳細については、「モバイル UI のスタイル」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージコンテンツ.
2. **[New** (新規)] を選択します。
3. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームの各フィールドに入力します。

[プッシュメッセージコンテンツ] フォーム

フィールド	説明
名前	このレコードの文字列値。 **注:** この名前は通知には表示されず、構成中に使用する参照にすぎません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
プッシュアプリ	通知を送信するモバイルアプリの参照です。 ○ モバイルエージェント には ServiceNow モバイル アプリケーションを使用します。 ○ Now Mobile アプリ には ServiceNow Request アプリケーションを使用します。
プッシュメッセージ生成	通知リンクを含むスクリプトブロックです。スクリプトブロックでは、JSON オブジェクトはリンクを返す必要があるため、Link キーが存在している必要があります。そのキーには、モバイルディープリンクジェネレーターによって生成された、対応するディープリンク値が必要です。

Example
この例では、入力されたフォームと、適切な Link キーと対応するディープリンク値を持つ JSON オブジェクトを示します。

4. オプション: テキストスロットなどの追加フィールドを通知コンテンツに追加します。

   (Optional) [プッシュメッセージ生成] スクリプトブロックで、各フィールドのレイアウトフィールドオブジェクトを作成します。

   a. 通知レイアウトオブジェクトをインスタンス化します。

      Example

      ```
      var layoutGen = new global.NotificationLayoutFieldGenerator();
      ```

   b. 通知レイアウトスクリプトを使用し、グローバルアプリケーションスコープを含めてレイアウトフィールドを生成します。
      スクリプトインクルードの詳細については、「スクリプトインクルード」を参照してください。

      注: 通知レイアウトジェネレーターのスクリプトインクルードは、変更しないでください。

   c. レイアウトフィールドを作成します。
      各レイアウトフィールドには、Table、Sys_Id、および Column が必要です。

      注: Table と Sys_Id の値は、current.getTableName() と current.sys_id を使用して現在のレコードから直接取得する必要があります。目的のテーブルの Column 値が存在し、ディクショナリーの列名と正確に一致する必要があります。

      ```
      var text_01 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(), current.sys_id, "priority");
      ```

   d. レイアウトフィールドを元の JSON オブジェクトに、別のオブジェクトとして渡します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(Optional) モバイルアプリケーションは、必要な追加フィールドを含むオブジェクトである オプションの Layout キーをリッスンします。Layout オブジェクトで、各追加フィールドを Status、Identifier、または Description のキーに関連付けます。次の例を参照として使用できます。

Example

```
(function buildJSON( /*GlideRecord*/ current, /*String*/ message, /*Object*/ attributes) {

   var layoutGen = new global.NotificationLayoutFieldGenerator();
   var text_01 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(), current.sys_id, "priority");
   var text_02 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(), current.sys_id, "state");
   var text_03 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(),
current.sys_id, "short_description");

   var deepLinkGenerator = new global.MobileDeepLinkGenerator("Request");
   var link =
deepLinkGenerator.getFormScreenLink("b71040b1533a33007bc2ddeeff7b1221",
current.getTableName(), current.getValue("sys_id"));

   var json = {

      "Link": link,

      "Layout": {

         "Status": text_01,

         "Identifier": text_02,

         "Description": text_03

      }

   };

   return json;

})(current, message, attributes);
```

5. オプション: カスタマイズされた通知タイトルを追加します。

カスタマイズした通知タイトルを追加しない場合、通知にはデフォルトのモバイルアプリ名が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プッシュメッセージ生成スクリプトブロックで、json セクションに次のコード例を追加します。

```
var json= {};
var msg_title  = "System updates!";
json= {
  "android_title" : msg_title,
  "aps": {
    "alert": {
      "title": msg_title,
    }
  }
```

サンプル JSON コードの要素は次のとおりです。

- System updates! という*msg_title*変数は、iOSとAndroidの両方に適用される通知タイトル名です。
- ノードjson["android_title"] は Androidの変数です。
- ノード json["aps"]["alert"]["title"] は iOSの変数です。

6. 通知をトリガーできるように、 Android デバイスのウェイクアップをアクティブ化する次のコードを追加します。

   ユーザーは iOS デバイスと Android デバイスの両方を使用するため、このコードを追加する必要があります。コード内の JSON エントリは、スクリプティングから返されたディクショナリ名の値です。

   Android*sncGoogleKeys*では、メッセージ配信を制御する特定のフィールドがサポートされています。詳細については、「 Firebase Cloud Messaging HTTP プロトコル 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: *priority*パラメーターは、デバイスがスリープモードの場合、Androidデバイスをウェイクアップするために高に設定されます。このパラメーターは、重要なアラートをエンドユーザーに配信するのに役立ちます。

```
json["sncGoogleKeys"] = {
   "priority": "high",
   "android": {
     "priority": "high"
   }
}
```

7. [Update (更新)] を選択します。

結果
ディープリンクを含むプッシュ通知メッセージのコンテンツレコードを作成しました。

次のタスク
プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成した後、それをプッシュ通知メッセージレコードとペアリングする必要があります。プッシュ通知メッセージの構成の詳細については、「プッシュ通知メッセージを構成する」を参照してください。

プッシュ通知メッセージを構成する

ユーザーがプッシュ通知を受信したときにユーザーに表示するメッセージを構成します。

始める前に
プッシュ通知メッセージを作成するには、先にプッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する必要があります。詳細については、「プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージ.

2. [**New**] をクリックします。

3. [プッシュメッセージ] フォームの各フィールドに入力します。

[プッシュメッセージ] フォーム

フィールド	説明
名前	このレコードの文字列値。 注: この名前は通知には表示されず、構成中に使用する参照にすぎません。
プッシュアプリ	通知を送信するモバイルアプリの参照です。 ○ モバイルエージェント には ServiceNow モバイル アプリケーションを使用します。 ○ Now Mobile アプリ には ServiceNow Request アプリケーションを使用します。
プッシュメッセージ	プッシュメッセージのコンテンツレコードの参照です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
テーブル	メッセージの発生元のテーブルを選択するテーブルセレクターです。たとえば、新しいインシデントが作成されたときに通知を送信する場合は、インシデント [incident] テーブルを選択します。
メッセージ	メッセージとして使用される文字列値です。このフィールドには単純な文字列を含めることができますが、ソーステーブルのフィールド値の表示もサポートされています。 **注:** フィールド値を使用するには、目的の列名を ${} で囲みます (「 ${number} の変更が割り当てられました」など)。

4. [送信] をクリックしてレコードを作成します。

結果
プッシュ通知メッセージを構成して、それをプッシュ通知メッセージのコンテンツレコードとペアリングしました。

次のタスク
通知を完了するには、プッシュ通知が送信されるタイミングと受信者を決定するイベントが必要です。詳細については、「プッシュ通知イベントを構成する」を参照してください。

プッシュ通知イベントを構成する

プッシュ通知イベントがトリガーされ、ユーザーにモバイルプッシュ通知を送信するタイミングを構成します。

始める前に
プッシュ通知イベントを作成してモバイルプッシュ通知を完了するには、プッシュ通知メッセージが必要です。詳細については、「プッシュ通知メッセージを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュ通知を作成.

2. [プッシュ通知] フォームで、次のフィールドに入力します。

プッシュ通知フォーム

フィールド	説明
名前	このレコードの文字列値。 **注:** この名前は、ユーザーが個人ユーザー設定で通知設定を管理しているときに表示されます。
テーブル	メッセージの発生元のテーブルを選択するテーブルセレクターです。たとえば、新しいインシデントが作成されたときに通知を送信する場合は、インシデント [incident] テーブルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
カテゴリ	ユーザーが個人のユーザー設定でプラットフォーム通知設定を管理する場合に、通知レコードを保存する場所を選択します。

3. [送信時期] タブで、次のフィールドに入力します。

[送信時期 **(When to send)]** タブ

フィールド	説明
挿入済み	**true** に設定すると、指定したテーブルにレコードが挿入されたときに通知が送信されます。
更新日時	**true** に設定すると、レコードが更新されたときに通知が送信されます。
条件	指定されたテーブルの条件ビルダーです。条件を追加するときは、通知を送信するためにその条件を **true** に設定する必要があります。これらの条件は、[挿入時] フィールドと [更新時] フィールドで機能します。 **注:** [挿入時] フィールドが **[true]** に設定されている場合は、通知を送信するための条件も **[true]** に設定する必要があります。

4. [受信者] タブで、次のフィールドに入力します。

[受信者] タブ

フィールド	説明
ユーザー	この通知を受け取るユーザー [sys_user] テーブルのユーザーのリスト
フィールド内のユーザーまたはグループ	この通知を受け取る、指定されたテーブルのいずれかのフィールドに含まれるユーザーまたはグループ
グループ	この通知を受け取るグループ [sys_user_group] テーブルのグループのリスト

5. [送信内容] タブで、目的の [プッシュメッセージ] を選択します。

6. [送信] をクリックして設定レコードを保存します。

結果
プッシュ通知イベントを構成して、それをプッシュ通知メッセージとペアリングしました。モバイルプッシュ通知をユーザーに送信できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
モバイルユーザーがオプトインを要求されずにこの通知を受信できるように、プッシュ登録を追加できます。詳細については、「標準プッシュ通知を登録する」を参照してください。

プッシュ通知のサウンドの構成

プッシュ通知にサウンドとトーンを追加して、メッセージが緊急であるか、ユーザーの注意が必要なだけであるかをユーザーに示します。

プッシュ通知にサウンドを追加する JSON の例

次の JSON は、プッシュ通知にトーンを追加する方法の例です。この例で使用されているトーンの名前は NotificationAlert-2" です。

```
json["aps"]["sound"] = "NotificationAlert-2.caf";
```

このトピックの最後にある表には、使用可能なすべてのトーンが一覧表示されます。各サウンドのトーンを聞くには、ターゲット サウンド パラメーターを使用して通知を構成する必要があります。

> **注:** トーンごとに、接尾辞 `-Short`を追加してリングの長さを短くするオプションがあります。`NotificationAlert-5.caf` を除くすべてのトーンを短縮できます。

サウンドを含む重要なアラートの JSON の例

次の JSON は、重要なアラートのサウンドパラメーターの定義方法の例です。重大なアラートの詳細については、「 モバイルの重要なアラート」を参照してください。

```
json["aps"]["sound"]   = {
"critical":   1,
"name":   "NotificationAlert-3-Short.caf",
"volume":   1.0
      };
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *`critical`* パラメーターは、通知を重大なアラートとして定義します。`1` は重大アラートがアクティブであることを意味し、`0` は重大アラートが非アクティブであることを意味します。
- *`volume`* パラメーターは、通知音の音量を定義します。範囲は、最も小さい `0.1` から最も大きい `1.0` までです。
- *`name`* パラメーターは、プッシュ通知が送信されたときにアクティブになるトーンの名前です。重要なアラートの場合は、劇的なトーンでユーザーのリズムを考慮します。

  > **注:** *`name`*値が定義されていない場合、システムはアプリケーションのデフォルトの着信音を使用します。アプリケーションに着信音が定義されていない場合、システムはデバイスのデフォルトの着信音を使用します。

  各サウンドのトーンを聞くには、ターゲット サウンド パラメーターを使用して通知を構成する必要があります。

  許容値を表に示します。

  > **注:** トーンごとに、接尾辞 `-Short`を追加してリングの長さを短くするオプションがあります。`NotificationAlert-5.caf` を除くすべてのトーンを短縮できます。

承認されるファイル名の値	トーンリズム
NotificationAlert-1.caf	まろやかで、リラックスし、ゆっくりと

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

承認されるファイル名の値	トーンリズム
NotificationAlert-1-Short.caf	まろやかで、リラックスし、ゆっくりと
NotificationAlert-2.caf	劇的
NotificationAlert-2-Short.caf	劇的
NotificationAlert-3.caf	劇的
NotificationAlert-3-Short.caf	劇的
NotificationAlert-4.caf	まろやかで、リラックスし、ゆっくりと
NotificationAlert-4-Short.caf	まろやかで、リラックスし、ゆっくりと
NotificationAlert-5.caf	まろやかで、リラックスし、ゆっくりと
NotificationAlert-6.caf	お祝い、ハッピー
NotificationAlert-6-Short.caf	お祝い、ハッピー
NotificationAlert-7.caf	お祝い、ハッピー
NotificationAlert-7-Short.caf	お祝い、ハッピー
NotificationAlert-8.caf	お祝い、ハッピー
NotificationAlert-8-Short.caf	お祝い、ハッピー
NotificationAlert-9.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-9-Short.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-10.caf	ドラマチック、サスペンスフル
NotificationAlert-10-Short.caf	ドラマチック、サスペンスフル
NotificationAlert-11.caf	劇的
NotificationAlert-11-Short.caf	劇的
NotificationAlert-12.caf	劇的
NotificationAlert-12-Short.caf	劇的
NotificationAlert-13.caf	劇的
NotificationAlert-13-Short.caf	劇的
NotificationAlert-14.caf	劇的
NotificationAlert-14-Short.caf	劇的

注: 名前の値が定義されていない場合、システムはアプリケーションのデフォルトの着信音を使用します。アプリケーションに着信音が定義されていない場合、システムはデバイスのデフォルトの着信音を使用します。

標準プッシュ通知を登録する

プッシュアプリケーションで標準プッシュ通知を登録して、モバイルアプリで使用できるようにします。

始める前に

必要なロール：admin

プッシュアプリケーションはモバイルデバイスへの通知の送信を処理します。モバイルアプリユーザーがこの通知の受信を開始できるように、新しい通知を **[ServiceNow** モバイルアプリケーション] プッシュアプリケーションに追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. [グローバル] スコープに切り替えます。
2. 移動先 システム通知 > プッシュアプリケーション.
3. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。
   - モバイルエージェント アプリに対する [**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を開きます。
   - Now Mobile アプリに対する [**ServiceNow** 要求アプリケーション**(Request Application)**] を開きます。
   - モバイルオンボーディング アプリに対する [**ServiceNow** オンボーディングモバイルアプリケーション] を開きます。

   自社用カスタム設定されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、自社用カスタム設定されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft intune の自社用カスタム設定されたアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow** オンボーディング **Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。
4. レコードヘッダーを右クリックし、[構成 > 関連リスト メニューから。
5. 追加 プッシュのデフォルト登録 > プッシュアプリケーション を右側のリストに移動し、 保存 を選択します。
6. [プッシュのデフォルト登録] 関連リストで、[新規] ボタンをクリックして、新しい [プッシュのデフォルト登録] レコードを作成します。
7. [通知] フィールドで、これまでのステップで作成した通知を選択します。
8. [送信] をクリックします。
   プッシュメッセージは、登録されているモバイルデバイスで表示されます。エンドユーザーに表示されるプッシュ通知の体裁を確認するには、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

モバイルアプリ間でのプッシュ通知の再利用

モバイルアプリビルダー (MAB) を使用して、モバイルアプリ間でプッシュ通知を再利用します。プッシュ通知は、モバイルアプリに直接表示される構成可能なプッシュメッセージです。MABを使用してプッシュ通知を管理すると、モバイルアプリケーション開発が 1 つのツールに簡素化されます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
このタスクでは、 MABを使用して、あるモバイルアプリから別のモバイルアプリにプッシュ通知を再利用する方法について説明します。MAB の詳細については、「モバイルアプリビルダー」を参照してください。

プッシュ通知を最初から作成するには、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

MAB では、モバイル通知は特定のアプリケーションスコープに関連付けられておらず、使用しているアプリケーションスコープに基づいて変更されることはありません。他の ServiceNow　モバイルアプリケーションからのワークフローを含むプッシュ通知を再利用し、 MAB を使用してレコードを更新し、正しいアプリを指すようにすることができます。

たとえば、標準の ServiceNow Request アプリケーションである Now Mobile 用にプッシュ通知が構成されている場合、このプッシュ通知を別のモバイルアプリで再利用できます。再利用するには、次の手順で説明するように、プッシュ通知レコードを選択し、新しいモバイルアプリを指すように構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [モバイル通知] を選択します。
4. [モバイルアプリケーション] リストから、別のアプリで再利用したいプッシュ通知を含むモバイルアプリを選択します。
5. [プッシュ通知 イベント] リストから、再利用するプッシュ通知を含むプッシュ通知イベントを選択します。
   ページの上部に [元のスコープで編集] というメッセージが表示された場合は、それを選択して正しいアプリケーションスコープに切り替えます。
6. メニューで プッシュ通知イベント が選択されていることを確認し、次の操作を行います。
   a. [モバイルプッシュアプリケーション]セクションまで下にスクロールし、[選択]を選択します。
   b. [アイテムを選択] ダイアログボックスで、プッシュ通知を再利用するモバイルアプリを選択します。
   c. [適用] を選択し、[保存] を選択します。

   この手順を実行すると、このイベントが適用されるモバイルアプリのリストにモバイルアプリが追加されます。

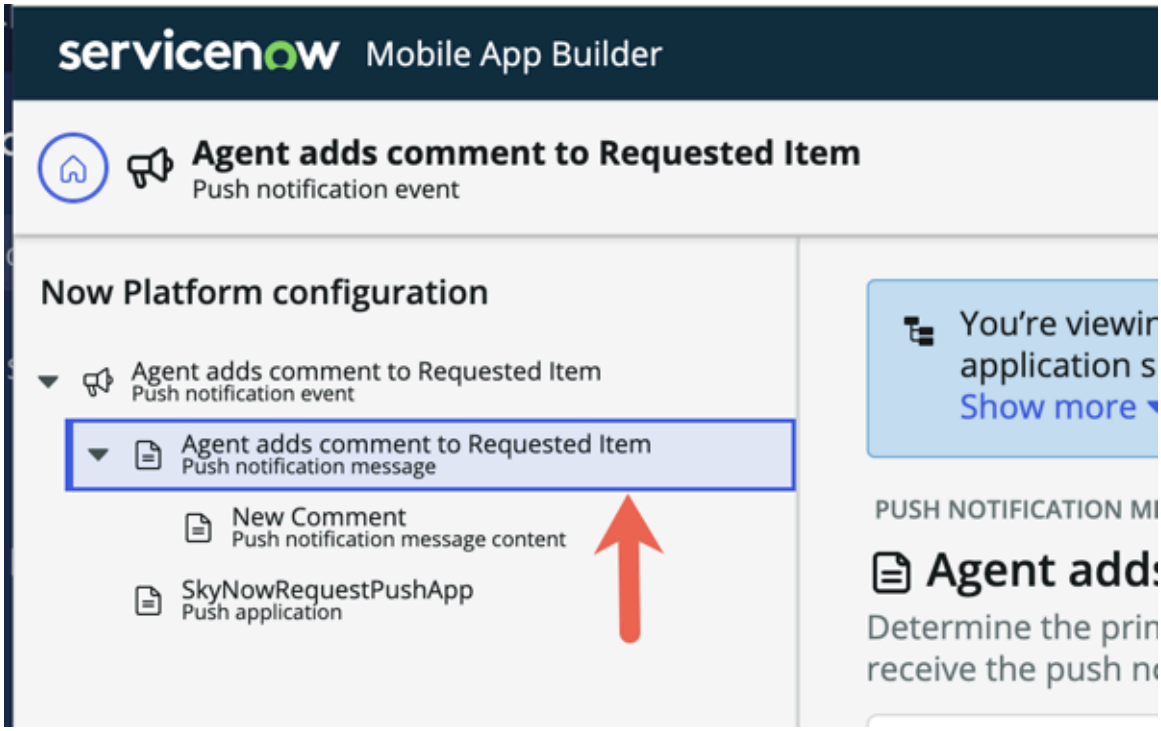
   重要:

   この変更を適用するには、次の 2 つのレコードを作成または変更する必要があります。
   - プッシュ通知メッセージ。
   - イベントに追加したものと同じモバイルアプリケーションを指す必要があるメッセージコンテンツレコード。

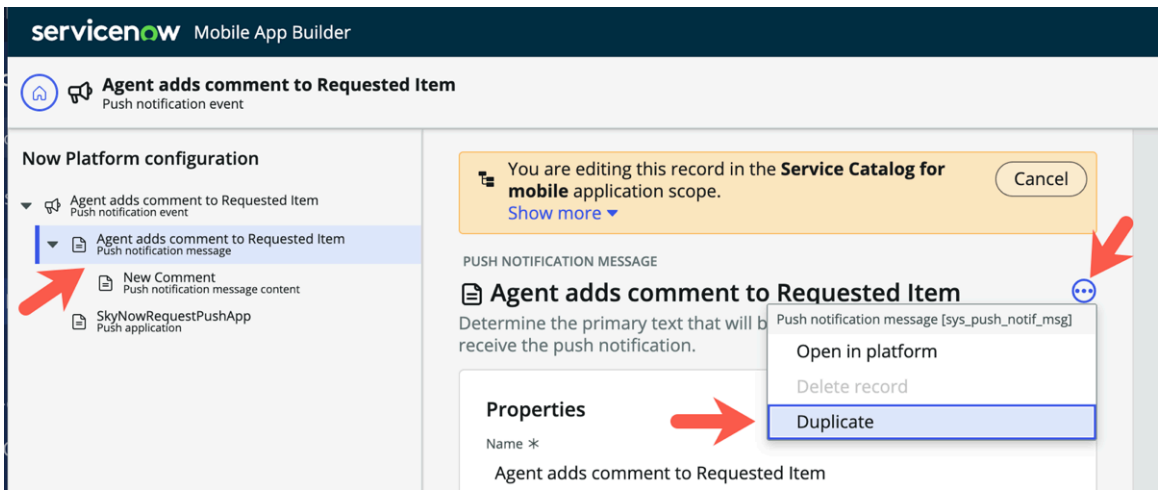
   元のアプリからプッシュ通知を削除せずに、モバイルアプリでプッシュ通知を再利用する場合は、次の操作を行う必要があります。
   - プッシュ通知メッセージとメッセージコンテンツレコードを複製します。
   - 次に、このイベントに追加した一致するモバイルプッシュアプリケーションをターゲットに設定します。
7. メニューで、 プッシュ通知メッセージを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



8. ナビゲーションメニューで [プッシュ通知メッセージ] を選択した状態で、次の操作を行います。
   a. オプション: 必要に応じて、フォームの上部にある [元のスコープで編集] を選択します。
   b. その他のオプションメニュー(•••)を選択します。
   c. 次に 、[複製] を選択します。

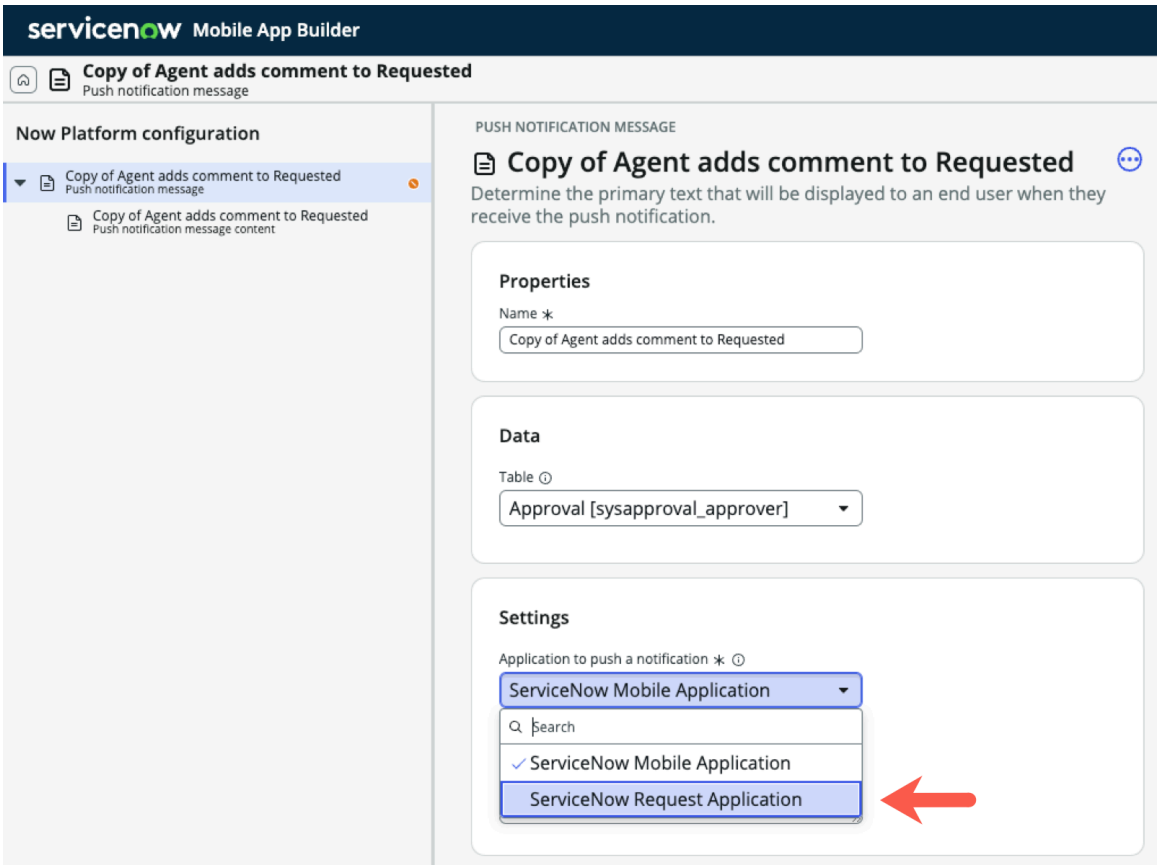


9. [プッシュ通知メッセージの作成] ダイアログ ボックスで [作成] を選択し、[成功] で [レコードに移動] を選択します。ポップアップウィンドウ。
10. [プッシュ通知メッセージ] フォームの [設定] セクションのコピーで、[アプリケーション] の値を変更して、アプリケーションを指す ように通知をプッシュする必要があります 。

    たとえば、 ServiceNow エージェント モバイルアプリ (ServiceNow Mobile Application) からのプッシュ通知を Now Mobile アプリ (ServiceNow Request Application) で再利用する場合は、次に示すようにリストでその値を選択します。

自動翻訳

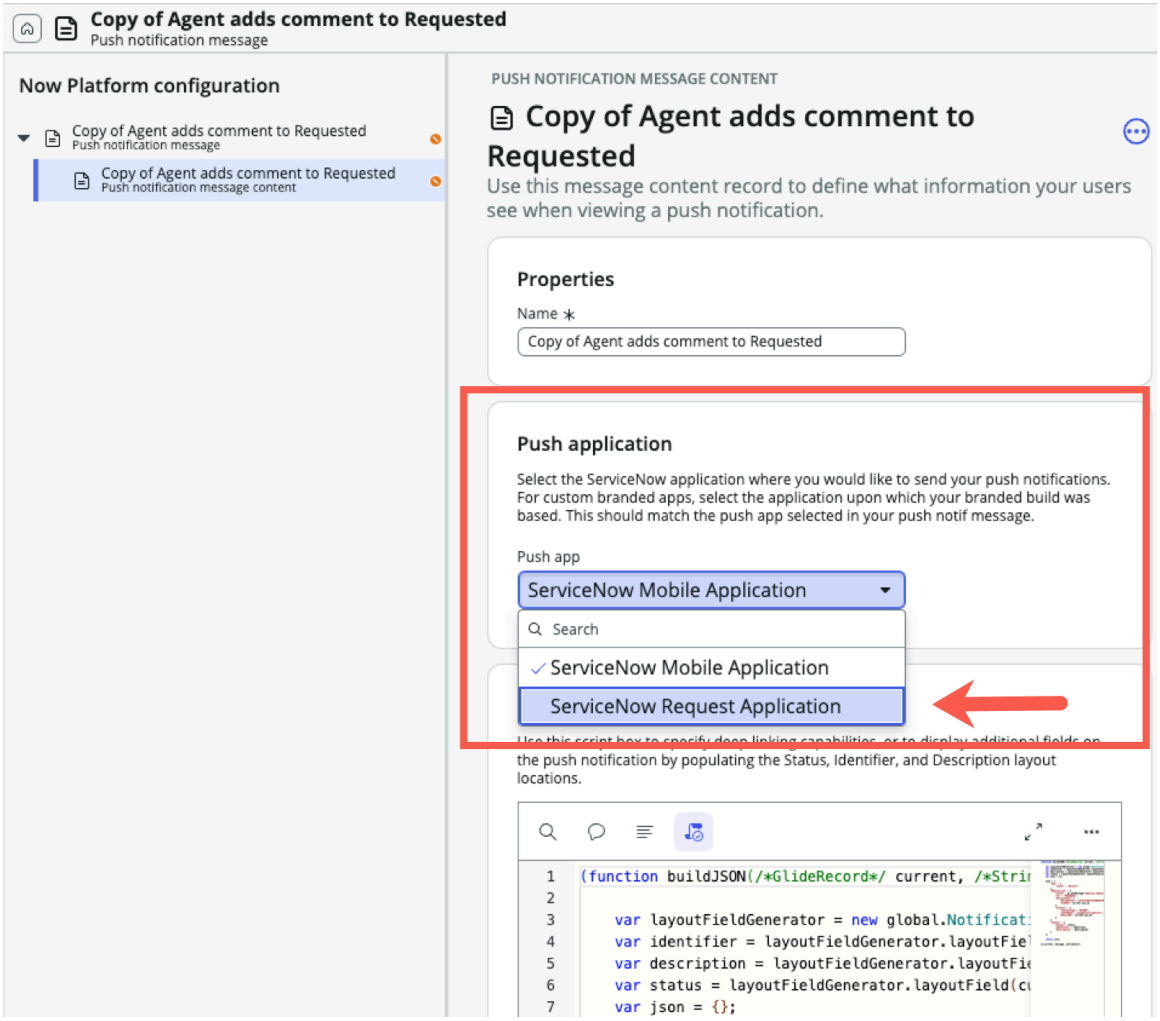
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



11. **[Save** (保存)] を選択します。
12. ナビゲーションメニューでプッシュ通知 メッセージのコンテンツ レコードを選択します。
13. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] レコードの [プッシュアプリケーション] セクションで、プッシュ通知メッセージレコードで選択したアプリケーションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



重要: プッシュメッセージコンテンツスクリプトにディープリンクがある場合は、ディープリンクジェネレーターで使用されるモバイルアプリ呼び出しを、[プッシュアプリ] フィールドで指定したアプリケーションを指すように変更する必要があります。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

14. **[Save** (保存)] を選択します。
15. 最後に、ステップ 5 のプッシュ通知イベントレコードに戻り (カテゴリメニューから [モバイル通知] タブに戻ることによって)、次の操作を行います。
[送信するプッシュメッセージ] セクションに新しいプッシュ通知メッセージレコードを追加します。

    注: 必要に応じて、フォームの上部にある [元のスコープで編集] を選択して、新しいメッセージ レコードを追加します。

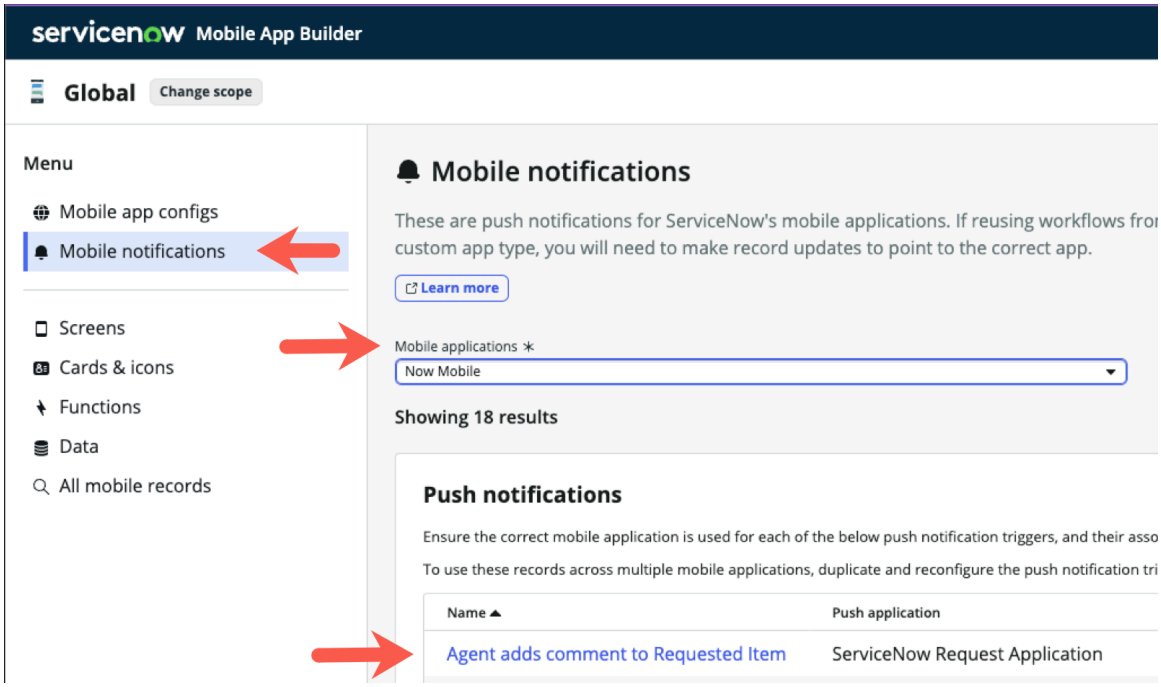
次のタスク
このプッシュ通知がモバイルアプリに追加されたことを確認するには、次の手順を実行します。

1. MABのホーム画面に移動します。
2. [モバイル通知] を選択します。
3. [モバイルアプリケーション] リストから、プッシュ通知を追加したモバイルアプリを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリにイベントを正常に追加すると、 プッシュ通知 リストに表示されます。



このイベントレコードのモバイルプッシュアプリケーションが、以下のチャートに従って関連するものと一致する場合、構成は完了です。

モバイル アプリケーション	モバイルプッシュアプリケーション	アプリケーション名をプッシュ	モバイルアプリでのディープリンクの要求
Now Mobile	ServiceNow アプリケーションを要求	SkyNowRequestプッシュアプリ	要求者
モバイルエージェント	ServiceNow モバイルアプリケーション	SkyNowプッシュアプリ	エージェント

証明書ベースの認証を使用して、 iOS ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します

iOS 用の ServiceNow 自社用カスタム設定アプリでプッシュ通知を使用するには、iOS のプッシュ証明書をインストールします。

始める前に

必要なロール：admin
iOS 用の ServiceNow 自社用カスタム設定モバイルアプリでプッシュ通知を使用するには、 Apple 証明書の p12 ファイルをアップロードし、キーストアパスワードをインスタンスに入力する必要があります。

> **注:** これらの手順は、自社用カスタム設定のモバイルアプリを使用していない場合は不要です。自社用カスタム設定の詳細については、「ブランド化されたモバイルアプリの要求、テスト、公開」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュアプリケーション.
2. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- モバイルエージェント アプリに対する [**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を開きます。
- Now Mobile アプリに対する [**ServiceNow** 要求アプリケーション**(Request Application)**] を開きます。

ブランド化されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、ブランド化されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft Intune ブランドのアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。

3. [プッシュ]フィールドで、 **[REST API]** から **Direct** に値を変更します。
4. *[Apple* 証明書ベースの認証] タブで、[証明書] フィールドの横にある参照アイコン ( ) をクリックします。
5. [X.509 証明書] リストポップアップで、[新規] をクリックします。
6. [X.509 証明書] フォームで、以下のフィールドに入力します。

[X.509 証明書] フォーム

フィールド	値
名前	証明書の名前。
期限切れ時に通知	証明書の有効期限が切れたときに通知を受信するユーザー。
タイプ	証明書タイプ。このフィールドには **[PKCS12** キーストア] を入力します。
キーストアパスワード	Apple のキーストアパスワード。
有効期限切れ前に警告	証明書の有効期限切れの警告を受信してから有効期限切れまでの日数。
簡単な説明	証明書の説明。

7. 添付ファイルのアイコン ( ) をクリックします。
8. .p12 証明書ファイルをアップロードします。

> 注: Apple内部ポリシーにより、すべてのiOSプッシュ証明書 (.p12 ファイル) は 13 か月後に期限切れになります。中断することなくプッシュ通知を引き続き使用するには、証明書の有効期限から 60 日以内に更新されたビルドを要求して、新しい .p12 ファイルを受け取る必要があります。新しい .p12 ファイルは、更新されたビルドまたは新しいビルドがないと生成できません。

9. **[Save** (保存)] をクリックします。
10. オプション: [X.509 証明書] レコードを再度開き、フォームの下部にある [ストア/証明書を検証] リンクをクリックして、証明書とストアを検証します。
11. プッシュアプリケーションフォームで、[更新] をクリックします。

トークンを使用した **iOS** ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションの構成

トークンベースの認証を使用するiOSには、ブランド化された ServiceNow モバイルアプリでプッシュ通知を使用します。

始める前に
作成： Apple 開発者アカウント。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Apple のチーム ID、キー ID、署名キーがあることを確認してください。詳細については、 Apple 開発者ドキュメントのトピック 「Apple から暗号化キーとキー ID を取得する」 を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュアプリケーション.
2. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。
   - モバイルエージェント アプリの場合は、[**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を選択します。
   - Now Mobile アプリの場合は、[**ServiceNow Request Application**] を選択します。

   ブランド化されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、ブランド化されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft Intune ブランドのアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。
3. [プッシュ] フィールドで、値を [ダイレクト] に変更します。
4. **[Apple** 認証タイプ] フィールドで、[トークンベース] を選択します。
5. *[Apple* トークンベースの認証] タブで、[プッシュトークン認証] フィールドの横にある参照) を選択します。
6. [プッシュトークンベースの認証] リストで、[新規] を選択します。
7. フォームで、フィールドに入力します。

プッシュトークンベースの認証フォーム

フィールド	値
名前	トークンの名前。
チーム ID	Apple によって提供される一意の識別コード。
キー ID	開発者アカウントから取得した 10 文字のキー ID。
署名キー	.p8 テキストファイルの内容で構成される認証トークン署名キー。

注:

チーム ID とキー ID を使用する Apple 開発者アカウントごとに、2 つの署名キーを生成できます。作成されたアプリは、同じチーム ID とキー ID にマッピングされます。

1 つの組み合わせは、1 つのインスタンスでのみ使用できます。たとえば、テストインスタンスに使用される組み合わせを本番インスタンスに使用することはできませんし、その逆も同様です。

8. **[Submit** (送信)] を選択します。
9. プッシュ アプリケーションフォームで、[更新] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

HTTP v1 を使用した Android ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションの構成

プッシュアプリケーションレコードに Google Firebase Cloud Messaging プッシュトークン認証を入力して、Google Android用のブランド化されたServiceNowモバイルアプリでプッシュ通知を使用します。

始める前に
Android用のブランド化された ServiceNow モバイルアプリでプッシュ通知を使用するには、プッシュアプリケーションレコードに Google Firebase Cloud Messaging HTTP v1 API を入力する必要があります。Firebaseコンソールでのサービスアカウント JSON の生成については、ナレッジベース記事ServiceNowKB1639289 を参照してください。この情報にアクセスするには、ServiceNow サポートアカウントにログインする必要があります。

注: これらの手順は、カスタムブランドのモバイルアプリを使用している場合にのみ必要です。カスタムブランディングの詳細については、「 ブランド化されたモバイルアプリの要求、テスト、公開」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュアプリケーション.
2. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。
   - モバイルエージェント アプリに対する [**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を開きます。
   - Now Mobile アプリに対する [**ServiceNow** 要求アプリケーション**(Request Application)**] を開きます。

   ブランド化されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、ブランド化されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft Intune ブランドのアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。
3. [プッシュ] フィールドで、値を [ダイレクト] に変更します。
4. **[Google** 認証タイプ] フィールドで、値を「HTTP **V1 OAuth**」に変更します。
5. **[Google-HTTP V1 API**] タブで、サービスアカウントから取得した秘密鍵ファイルからJSONコンテンツをコピーします。
6. **[Submit** (送信)] を選択します。

アクション可能プッシュ通知を構成する

プッシュ通知にアクションを含めます。ユーザーは、アプリを開かずにプッシュ通知アクションを実行できます。

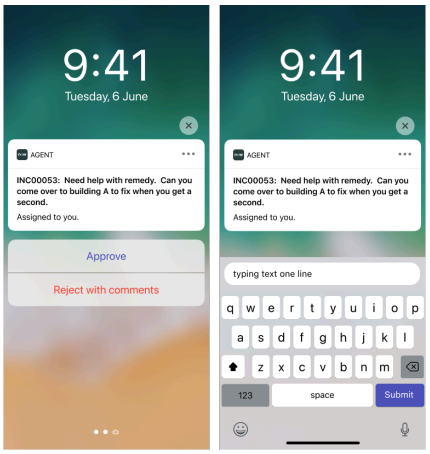
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プッシュ通知には、最大 3 つのアクションを関連付けることができます。これらのアクションは、既存のモバイル機能を参照するものでなければなりません。以下の機能タイプのアクションがサポートされています。

- アクションアイテム
- ナビゲーション
- URL
- チャットランチャー

アクション可能プッシュ通知



アクション可能プッシュ通知の作成

アクション可能プッシュ通知を作成するには、以下のプロセスに従います。

1. ユーザーのモバイルデバイスに表示するプッシュ通知を作成します。
2. プッシュアクションカテゴリを追加して、ユーザーが通知で実行できるアクションを決定します。
3. 選択したアクションカテゴリのプッシュアクションごとに機能を作成します。これらのアクションは、ユーザーが通知で選択した項目に基づいて、インスタンスに対してタスクを実行します。
4. アクション可能プッシュ通知に対して機能をプッシュアクションにマッピングします。インスタンスが各アクションに対して正しい機能を使用するように、機能を通知のアクションに関連付けます。
5. 通知でユーザーに表示する情報を決定するレコードを作成して、プッシュ メッセージ コンテンツを作成します。
6. プラットフォーム通知を使用して、インスタンスでの標準的な通知を作成します。

アクション可能プッシュ通知を作成する

ユーザーのモバイルデバイスに表示されるプッシュ通知を作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルプッシュ通知 > プッシュ通知.
2. [**New**] をクリックします。
3. プッシュ通知フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プッシュ通知フォーム

フィールド	説明
名前	プッシュ通知の名前。 **注:** この名前は、通知を見るユーザーには表示されません。
アプリケーション	通知のスコープ対象のアプリケーション。このフィールドには、現在のアプリケーションスコープが自動的に入力されます。
アクション可能	プッシュ通知がアクション可能かどうか。クリックして、このフィールドを有効にします。
画面	通知に関連付けられたオプションの画面。通知は、この画面を使用します。ユーザーが通知をタップしたときに表示されます。
カテゴリ	通知のカテゴリ。このフィールドは、[アクション可能] フィールドが有効になっている場合にのみ表示されます。このカテゴリでは、プッシュ通知で利用可能なアクションを定義します。このフィールドには、後の手順で入力します。

4. [保存] をクリックします。
   通知レコードが作成されます。保存すると、[プッシュアクションインスタンス] 関連リストがフォームに表示されます。

アクション可能プッシュ通知スクリプトの例

この JSON スクリプトの例を使用して、ServiceNow® モバイル アプリのアクション可能プッシュ通知を設定できます。

スクリプト例

次のスクリプト例では、ユーザーがモバイルデバイスで表示できるプッシュ通知を作成します。

重要: 次のスクリプトのグローバル一意識別子 (`「70bbc19c87f901101ae365b83cbb3559」`) は、プッシュ通知テーブル [sys_sg_push_notification] にあるプッシュ通知レコードの sys_id です。システムが生成するスクリプト内の識別子がプッシュ通知の sys_id と一致していることを確認してください。

```
(function buildJSON(/*GlideRecord*/ current, /*String*/ message, /*Object*/ attributes) {

    var layoutFields = {"Identifier" : "number", "Description" : "short_description", "Status" : "state" };
      return new global.ActionablePushPayloadBuilder(current, "70bbc19c87f901101ae365b83cbb3559", layoutFields).buildJSON();

})(current, message, attributes);
```

プッシュアクションカテゴリを作成する

プッシュカテゴリを選択して、ユーザーが通知でどのようなアクションを実行できるかを決定します。このカテゴリでは、通知を表示するときにユーザーが実行できるアクションを定義します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. [プッシュ通知] レコードで、[カテゴリ] フィールドのカテゴリを選択します。

インスタンスから選択できる 12 のベースシステムカテゴリがあります。

プッシュアクションカテゴリ

アクション	説明
accept-reject-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
Accept-Reject-fore	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーがアクションを選択すると、アプリが開きます。
accept-rejectwcomments-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーが [却下] オプションを選択すると、コメントを入力するテキストフィールドが表示されます。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
ack-escalate-ignore-back	[確認]、[エスカレート]、および [無視] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
approve-reject-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
approve-rejectwcomments-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーが [却下] オプションを選択すると、コメントを入力するテキストフィールドが表示されます。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
confirm-reschedule-cancel-back	[確認]、[再スケジュール]、および [キャンセル] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
joinbridge-fore	[会議に参加] ボタンを表示します。このボタンをタップすると、アプリが開きます。
PromoteWComments-RejectWComments-fore	[昇格] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーがどちらかのオプションを選択すると、コメントを入力するテキストフィールドが表示されます。
queuerejoin-openincident-back	[オンラインチェックイン] と [オープンインシデント] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
queuestay-queueleave-back	[キューに留まります] と [キューから離れます] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクション	説明
yes-no-back	[はい] と [いいえ] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。

ベースシステムのプッシュアクションカテゴリが要件を満たしていない場合は、新しいアクションカテゴリを作成してプッシュ通知で使用できます。このプロセスの詳細については、以下のセクションを参照してください。
プッシュ通知には、ユーザーに対してメッセージコンテンツに加えてボタンが表示されます。次のステップでは、ユーザーがこれらのアクションをタップしたときの動作を決定する機能を作成します。

2. フォームヘッダーを右クリックし、 [保存] をクリックします。

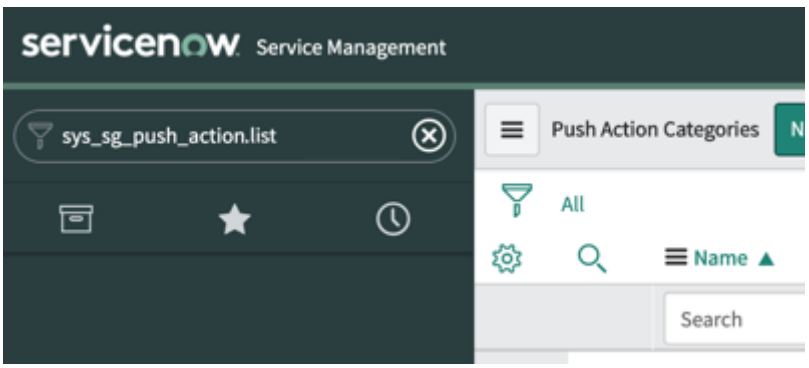
プッシュ アクションを作成する

ベースシステムアクションが要件を満たさない場合は、ニーズに合わせてプッシュアクションを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_push_action.list」と入力して、プッシュアクションカテゴリリストを開きます。



2. プッシュアクションカテゴリリストで、[新規] をクリックします。
3. プッシュアクションフォームで、フィールドに入力します。

プッシュアクションフィールド

フィールド	説明
ラベル	プッシュアクションのラベル。このアクションの通知でユーザーに表示されるテキストです。
アプリケーション	このレコードのスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは自動的に入力されます。
名前	プッシュアクションの名前
フォアグラウンド	有効にすると、ユーザーがこのアクションを選択したときにアプリが開きます。
応答タイプ	[シンプル] または [テキスト応答] を選択します。[テキスト応答] を使用するアクションで

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	は、アクションの完了前にユーザーにテキストの入力が求められます。
プレースホルダーテキスト	ユーザーがアクション可能プッシュを開始するときに、プレースホルダーテキストとして表示されるテキストです。

4. [保存] をクリックします。

プッシュアクションごとに機能を作成

選択したアクションカテゴリの各機能に対してモバイル機能を作成します。これらのアクションは、ユーザーが通知で選択した項目に基づいて、インスタンスに対してタスクを実行します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > 機能.
2. [新規] をクリックして、新しい機能レコードを作成します。
3. プッシュアクションのいずれかに対して新しい機能を作成します。

   [タイプ] フィールドで機能タイプを選択する際は、アクション可能プッシュ通知に対してサポートされているタイプの中から選択する必要があります。

   - アクションアイテム
   - ナビゲーション
   - URL
   - チャットランチャー

   機能タイプの詳細と機能を作成するための詳細な手順については、「モバイル機能」を参照してください。

4. プッシュアクションごとに追加機能を作成します。
   たとえば、プッシュ通知カテゴリとして [ack-escalate-ignore-back] を選択した場合、通知には [確認]、[エスカレート]、および [無視] ボタンが表示されます。これらの各ボタンの動作を決定する機能を作成する必要があります。

結果
プッシュ通知に表示される各ボタンに対してアクションを実行する機能があります。次の手順では、ユーザーがボタンをタップすると機能がトリガーするように、これらの機能を通知アクションに関連付けます。

アクション可能なプッシュ通知に対してプッシュ操作で機能をマップ

インスタンスが各アクションに対して正しい機能を使用するように、機能を通知のアクションに関連付けます。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. システムモバイル > モバイルプッシュ通知 > プッシュ通知をクリックし、前のステップで作成した通知を開きます。
2. [プッシュアクションインスタンス] 関連リストで、[新規] をクリックします。
3. [プッシュアクションインスタンス] フォームのフィールドに入力します。

プッシュアクションインスタンスフォーム

フィールド	説明
プッシュ通知	このプッシュアクションインスタンスに関連付けられたプッシュ通知。ここにはプッシュ通知が自動的に入力されます。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。ここには現在のアプリケーションが自動的に入力されます。
プッシュアクション	プッシュ通知レコードのプッシュアクション。利用可能なアクションのいずれかを選択します。
ボタン	プッシュアクションに関連付ける機能。これまでのステップで作成したアクションを選択します。このアクションは、ユーザーが [プッシュアクション] フィールドにリストされているアクションを使用したときにトリガーされます。

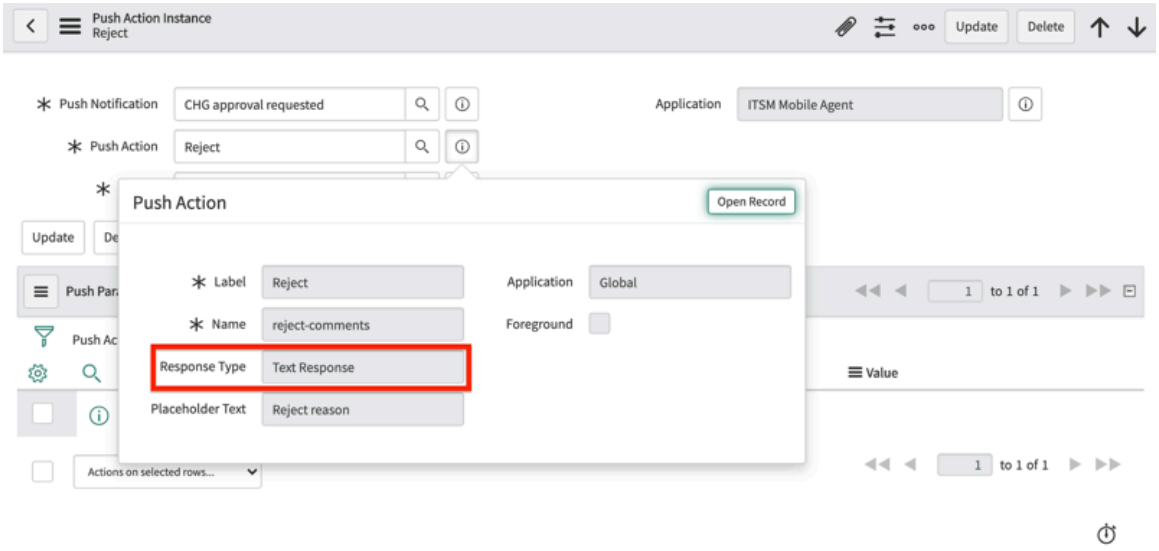
4. オプション: プッシュアクションインスタンスにプッシュパラメーターを追加します。
プッシュアクションがユーザーから値を受け取る場合は、この値をレコードに渡すプッシュパラメーターを設定する必要があります。たとえば、ユーザーに却下理由の入力を要求する却下アクションを作成する場合、このアクションには、そのテキスト値を承認レコードに渡すパラメーターが必要です。

   a. プッシュアクションにパラメーターが必要なことを確認します。

      (Optional) プッシュアクションインスタンスフォームで、[プッシュアクション] フィールドの横にある [プレビュー] アイコン ( ) をクリックします。プッシュアクションの [応答タイプ] フィールドに [テキスト応答] の値がある場合は、プッシュパラメーターを作成する必要があります。

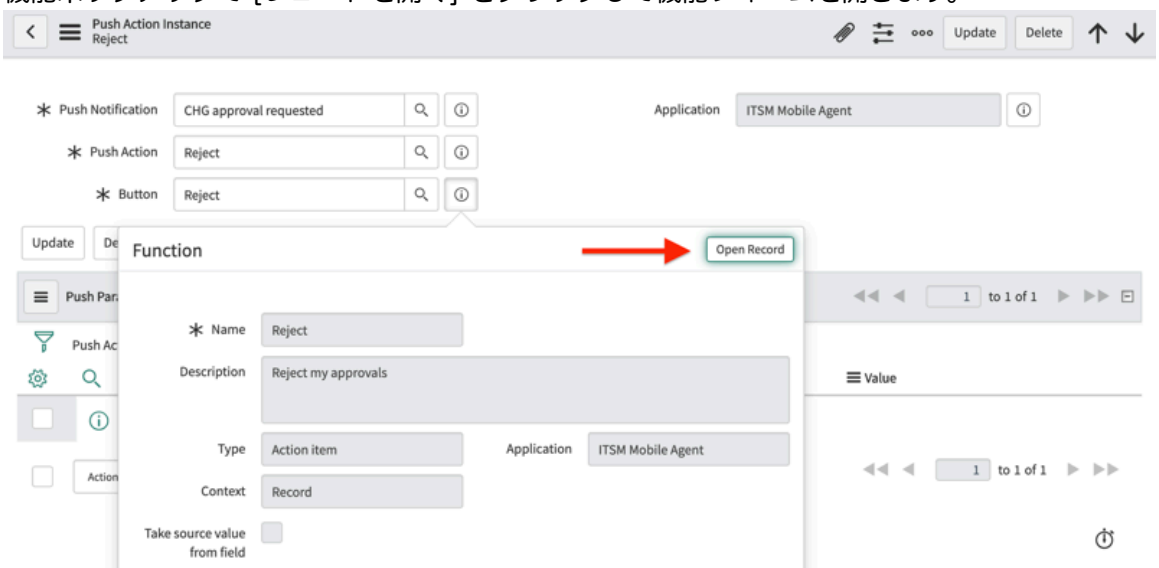
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



b. [ボタン] フィールドの隣にある [プレビュー] アイコン ( ) をクリックして、ボタンのパラメーターを確認します。

c. 機能ポップアップで [レコードを開く] をクリックして機能フォームを開きます。



d. 機能フォームで、フォームの下部にある **[UI** パラメーター] 関連リストに表示されるパラメーターをメモします。
この値は後の手順で必要になります。

e. [戻る] ボタンをクリックして、プッシュアクションインスタンスフォームに戻ります。

f. [プッシュパラメーター値] 関連リストで、[新規] をクリックします。

g. プッシュパラメーター値フォームの [パラメーター] フィールドでパラメーターを選択します。

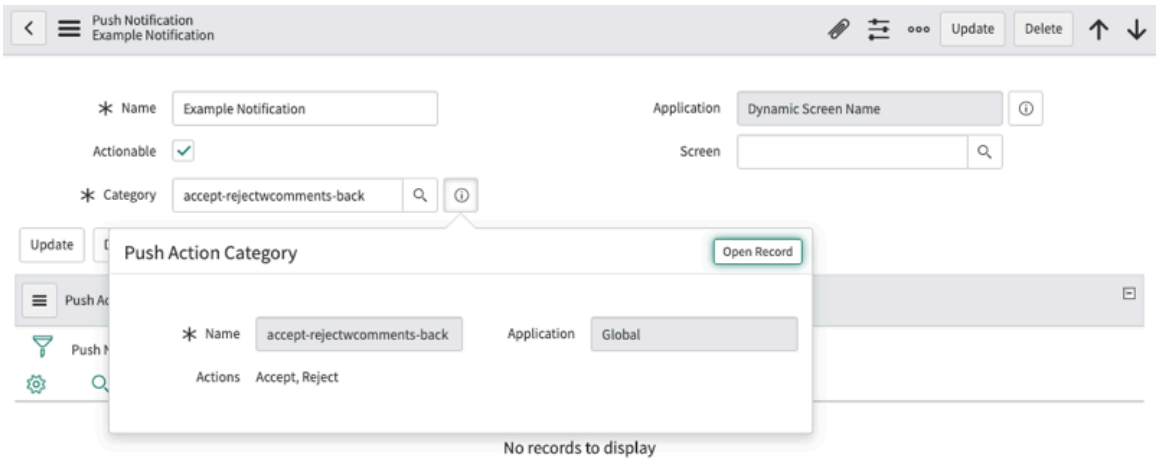
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これは、ステップ d で機能フォームからメモしたパラメーターです。

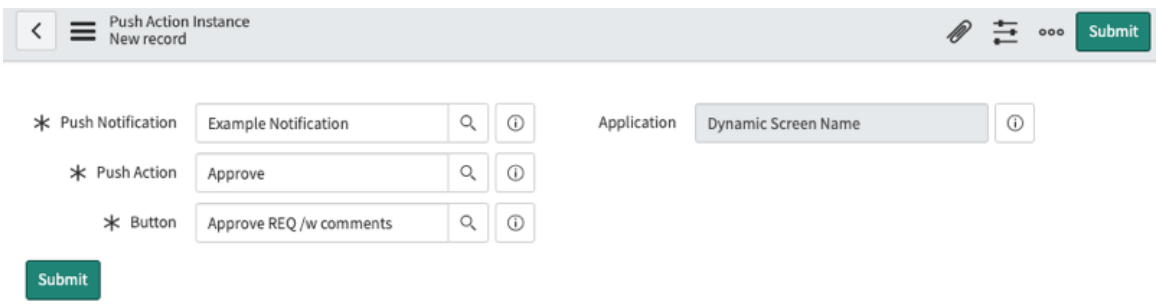
h. [送信] をクリックしてプッシュパラメーター値を保存します。

5. プッシュアクションインスタンスフォームで、[送信] をクリックします。

Example:
この通知の例では、[カテゴリ] フィールドに [**accept-rejectwcomments-back**] を使用しています。プレビューアイコン ( ) をクリックすると、このカテゴリで使用されている 2 つのアクション、[承認] と [却下] が表示されます。



ここに表示されているプッシュアクションインスタンスでは、[プッシュアクション] フィールドでは [承認] プッシュアクションが選択され、[ボタン] フィールドでは [承認 REQ (コメント付き)] 機能が選択されています。ユーザーが通知の [承認] ボタンをタップすると、インスタンスはこの機能を実行します。



プッシュメッセージコンテンツを作成する

通知によってユーザーに表示する情報を決定するレコードを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. プッシュ通知レコードで、[関連リンク] セクションの [プッシュメッセージコンテンツを作成する] をクリックします。
このレコードが表示されていない場合は、移動先: システムモバイル > モバイルプッシュ通知 > プッシュ通知をクリックし、前のステップで作成した通知を開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

2. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームのフィールドに入力します。

プッシュ通知メッセージコンテンツフォーム

フィールド	説明
名前	プッシュメッセージコンテンツレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。ここには現在のアプリケーションが自動的に入力されます。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。
プッシュ メッセージ生成	プッシュ通知を生成するスクリプト。これらのステップを使用してメッセージコンテンツを作成すると、このスクリプトが自動的に生成されます。

3. [送信] をクリックします。

標準通知の作成

プラットフォーム通知を使用して、インスタンスでの標準的な通知を作成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュ通知を作成.
2. 通知フォームで、フィールドに入力します。

プッシュ通知フォーム

フィールド	説明
名前	通知の名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
有効	通知がアクティブかどうか。インスタンスは、非アクティブな通知をユーザーに送信しません。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。たとえば、新しいインシデントに関する通知は、インシデント [incident] テーブルを使用します。
プッシュメッセージのみ	通知がプッシュメッセージのみであるかどうか。このフィールドはデフォルトでは読み取り専用です。
カテゴリ	通知のカテゴリ。デフォルトでは、このフィールドの値は [未分類] です。

3. フォームヘッダーを右クリックし、[保存] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. 標準通知のプッシュメッセージを構成します。

a. クリックして[送信内容] タブを表示します。

b. [ ] フィールドの横にある [ロック] アイコン (ロックアイコン) をクリックします。

c. [参照] アイコン ( ) をクリックして、[プッシュ通知メッセージ] リストを表示します。

d. [新規] をクリックします。

e. [プッシュ通知メッセージ] フォームのフィールドに入力します。

[プッシュ通知メッセージ] フォーム

フィールド	説明
名前	プッシュ通知メッセージレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。たとえば、新しいインシデントに関する通知はインシデント [incident] テーブルを使用します。
プッシュメッセージコンテンツ	前のセクションで作成したプッシュメッセージコンテンツのレコードを選択します。
メッセージ	プッシュ通知でユーザーに表示されるテキスト。例えば、`インシデントがあなたにアサインされました。`

f. [送信] をクリックします。

5. [通知] フォームで、[更新] をクリックします。

モバイルアクティビティストリームのメンションの通知を設定する

ユーザーがモバイルアクティビティストリームレコード内で連絡先の名前をメンションしたときにメール通知またはプッシュ通知を送信するようにインスタンスを設定します。

モバイルアクティビティストリームのメンションのプッシュ通知の設定

プッシュ通知を使用して、スレッドでメンションされているユーザーの連絡先にアラートで伝えることができます。ユーザーは、連絡先にアラートを送信するために、レコードのアクティビティストリームに @ 文字に続けて連絡先の名前を入力します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. プッシュ通知メッセージコンテンツを作成します。これは、通知のプッシュ先を定義します。

   a. 移動先 システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージコンテンツ 動作を検索できます

   b. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームで、[新規] を選択します。

   c. フォームのフィールドに入力します。

   プッシュ通知メッセージコンテンツフォーム

名前	プッシュメッセージコンテンツレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。 ▪ モバイルエージェント アプリに対しては、**[ServiceNow** モバイルアプリケーション] を入力します。 ▪ Now Mobile アプリに対しては、**[ServiceNow** 要求アプリケーション **(Request Application)]** を入力します。

   d. 次のサンプル JSON コードをコピーして、[プッシュメッセージ生成] フィールドに貼り付けます。

```
(function buildJSON(/*GlideRecord*/ current, /*String*/ message, /*Object*/ attributes) {

   var layoutFieldGenerator = new global.NotificationLayoutFieldGenerator();
   var json = {};
 var deepLinkGenerator = new global.MobileDeepLinkGenerator("<client type>");

   var link = deepLinkGenerator.getFormScreenLink('<form_screen_sys_id>',
 current.getValue("table"), current.getValue("document"));
   json = {
      "aps" : {
         "sound" : "default"
      },
      "Link": link
   };

   return json;

})(current, message, attributes);
```

   コードの値をカスタマイズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. 画面名を右クリックして [**Copy (sys_id**をコピー)] を選択し、レコード画面のsys_idを見つけます。

ii. コードの <form_screen_sys_id> 部分を sys_id で置き換えます。

iii. 変数 global.MobileDeepLinkGenerator でクライアントタイプを定義します。可能な値は次のとおりです。

- エージェント
- 要求
- オンボーディング

e. [送信] を選択します。

2. レコードのアクティビティストリームでメンションされたユーザーの連絡先が受信するメッセージを作成します。

a. 移動先 システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージ.

b. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームで、[新規] を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[プッシュ通知メッセージ] フォーム

名前	プッシュメッセージコンテンツレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。 注: [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームの [プッシュアプリ] フィールドに入力したものと同じモバイルアプリを入力してください。
プッシュメッセージコンテンツ	作成したプッシュメッセージコンテンツを選択します。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。live_notification を選択します。
メッセージ	メンションされたユーザーの連絡先に表示される、メンションされたことを伝えるメッセージ。

d. [送信] を選択します。

3. プッシュ通知を作成して、送信時期、受信者、および内容を定義します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

a. 移動先 システム通知 > プッシュ > プッシュ通知.

b. [プッシュ通知ビュー] フォームで、[新規] を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[プッシュ通知ビュー] フォーム

フィールド	説明
名前	プッシュ通知の名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
有効	プッシュ通知がアクティブかどうかを決定するオプション。このオプションを選択します。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。[プッシュ通知ビュー] フォームと同じテーブル live_notification を選択します。
プッシュメッセージのみ	モバイルデバイスにプッシュ通知を送信するかどうかを決定するオプション。このフィールドは自動的に選択され、デフォルトで読み取り専用になります。
カテゴリ	この通知が属するカテゴリ。カテゴリは、関連する通知を識別してグループ化します。このカテゴリでは、プッシュ通知で利用可能なアクションを定義します。

d. [送信時期] タブを選択し、[挿入済み] を選択します。

e. [受信者] タブを選択し、[ユーザー/グループ] フィールドで [ロック] アイコン ( ) を選択します。

f. [選択済み] リストに [ユーザー] を移動します。

> **注:** 通知の宛先が、ユーザー [sys_user] テーブルで非アクティブレコードを持つユーザーの場合、通知は送信されません。

g. [送信内容] タブを選択し、[プッシュメッセージ] フィールドの横にある [ロック] アイコン ( ) を選択します。

h. [参照ルックアップ] アイコン ( ) を選択して、[プッシュ通知メッセージ] ページを開きます。

i. 作成したプッシュ通知メッセージを選択します。
プッシュ通知は、[送信内容] タブに利用可能なメッセージの 1 つとして表示されます。

j. [送信] を選択します。

4. 通知のモバイルアプリ設定を有効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [設定] アイコン ( ) を選択し、[通知] タブを選択します。

b. [通知を許可 **(Allow Notifications)]** が有効になっていることを確認します。

c. **[ServiceNow** モバイルアプリケーション] または **[ServiceNow** 要求アプリケーション] フィールドの設定を確認し、通知を受信するために選択したモバイルアプリが有効になっていることを確認します。

モバイルアクティビティストリームのメンションのメール通知のカスタマイズ

ユーザーがスレッドでメンションされていることをメールで連絡先にアラートを送信できるようにします。ユーザーは、連絡先にアラートを送信するために、レコードのアクティビティストリームに @ 文字に続けて連絡先の名前を入力します。この機能はデフォルトで有効になっています。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユーザーがアクティビティストリーム内の連絡先をメンションしたときにメール通知を送信するようにインスタンスを構成します。デフォルト通知レコードを使用することも、新しい通知レコードを作成することもできます。新しい通知レコードの作成については、「 メール通知を作成する 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > メール > 通知 動作を検索できます
2. **Activity Stream @Mention Email** という名前の通知レコードを検索し、レコードを選択して開きます。
3. [有効] が選択されていることを確認します。
4. オプション: メール通知フィールドをカスタマイズします。
5. [更新] を選択します。
6. [設定] アイコン ( ) を選択し、[通知] タブを選択します。
7. [通知を許可 **(Allow Notifications)]** が有効になっていることを確認します。

モバイルの重要なアラート

ユーザーがモバイルデバイスを応答不可モードまたはサイレントモードに設定している場合でも、ユーザーに重要なアラートを送信します。問題にすぐに対応する必要がある場合に送信される、これらの視覚的および聴覚的アラートを構成します。シナリオの例としては、重要な更新をユーザーに通知したり、迅速な対応を必要とする重大なインシデントを公表したりすることが挙げられます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
このタスクでは、既存のプッシュ通知から重要なアラートを作成する方法について説明します。プッシュ通知を最初から作成するには、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

- ユーザーが重要なアラートを受信するには、この機能をユーザーのモバイルデバイスで有効にする必要があります。この機能が有効になっていない場合、重大アラートは定期的なプッシュ通知として配信されますが、通知領域では重大とラベル付けされます。詳細については、ユーザー関連のトピック「 重要なアラートの有効化」を参照してください。

- Android プラットフォームでは、ユーザーが特定の電話タイプで重大なアラートを受信すると、次のデバイス動作が発生する可能性があります。

  ハードウェア制御の呼び出し音モードを備えた OnePlus デバイス:

  着信音モードが物理スイッチによって制御される OnePlus などのデバイスでは、デバイスがサイレント モードまたはバイブレーション モードに設定されている場合、アプリが通知音の音量をオーバーライドできない場合があります。

  OnePlus または Oppo デバイスの応答不可モードの動作:

  Oppo や OnePlus などの特定のデバイスでは、サイレント (DND) モードが有効になっている場合、重要な通知音の再生が完了するまで DND 設定が一時的にオフになる場合があります。

- バージョン 20.0.0 以降の Android クライアントでは、重大なアラートは以下では機能しません。
  - Android 15 で導入された Android Private Space 機能。
  - Android モバイルデバイス管理 (MDM) ソフトウェアによって管理されているデバイス。Microsoft Intune など。

手順

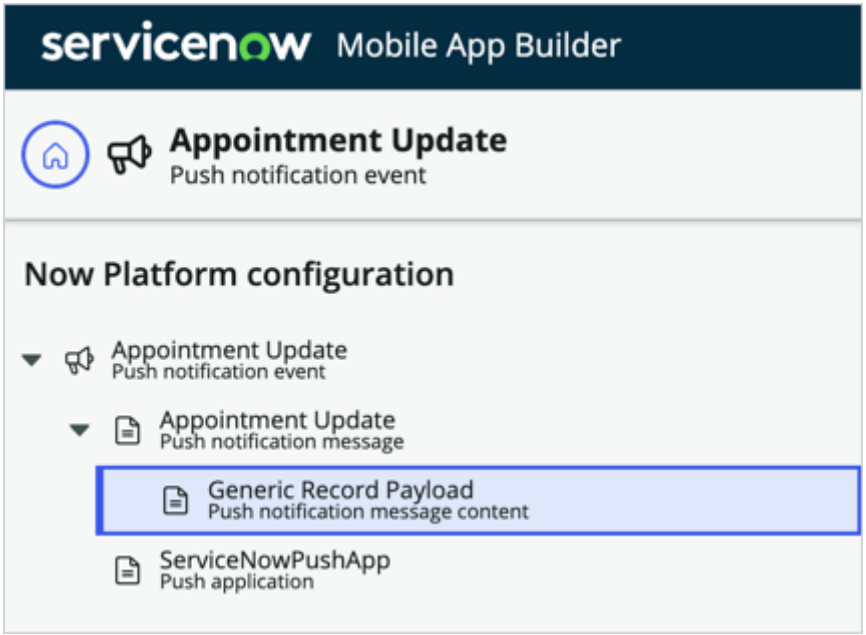
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから [通知 [sysevent_email_action]] を選択し、既存のプッシュ通知イベントを選択します。
   これは、重大ステータスで定義する通知レコードです。

   注: プッシュ通知を最初から作成する場合は、 モバイルプッシュ通知を参照してください。その後、次の後続の手順に従って、プッシュ通知を重大として定義する必要があります。

5. プッシュ通知イベント内のプッシュ通知メッセージコンテンツレコードを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



6. [プッシュメッセージコンテンツ] 領域内で、重大アラートを定義して設定します。
重大なアラートの構成方法については、「 重要なアラートのコードの構成」を参照してください。
7. **[Save** (保存)] を選択します。
8. オプション: 同じプッシュ通知を別のモバイルアプリケーションにプッシュする必要がある場合は、次の手順を実行します。
   a. 複製するプッシュ通知メッセージを選択します。
   b. [その他] ボタン ( ) を選択し、[複製] を選択します。

      [プッシュ通知メッセージを作成] ウィンドウが表示されます。
   c. [プッシュ通知メッセージ名] フィールドで、コピーした通知の名前を変更し、[作成] を選択します。
   d. [成功] ウィンドウの [レコードに移動] ボタンを選択します。

      プッシュ通知メッセージレコードとプッシュ通知メッセージコンテンツレコードの両方の複製が作成されます。
   e. プッシュ通知メッセージ レコードを選択し、[設定] セクションの [プッシュ通知するアプリケーション] フィールドで、重要な通知メッセージを送信する他のアプリケーションを選択します。
   f. プッシュ通知メッセージコンテンツレコードを選択します。
   g. [プッシュアプリケーション] エリアの [プッシュアプリ] フィールドで、プッシュ通知メッセージレコード用に選択したものと同じアプリケーションを選択します。
   h. [プルメッセージコンテンツ] 領域には、重大アラートパラメーターを編集するオプションがあります。

      注: プッシュメッセージコンテンツのコードにモバイルディープリンクが含まれている場合は、このアラートが使用されるアプリケーション (要求 または エージェントのいずれか) を変更する必要があります。モバイルディープリンクは、 コードに MobileDeepLinkGenerator('<application type>') として記述されます。詳細については、「モバイルディープリンクの構造」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. **[Save** (保存)] を選択します。

j. 重大通知を追加するモバイルアプリケーションごとに、これらの手順を繰り返します。

重要なアラートのコードの構成

JSON コードを追加して、プッシュ通知を重大なアラートにすることができます。iOSおよびAndroidオペレーティングシステムとITSM事業部門では、異なる JSON コードが使用されます。

重大なアラート通知を作成するときは、プッシュ通知メッセージのコード構造と、通知を重大なアラートとして定義するために必要な JSON コードが必要です。このコードをプッシュ メッセージ コンテンツ領域に追加します。詳細については、「モバイルの重要なアラート」を参照してください。

重要:

Android プラットフォームでは、ユーザーが特定の電話タイプで重大なアラートを受信すると、次のデバイス動作が発生する可能性があります。

ハードウェア制御の呼び出し音モードを備えた OnePlus デバイス:

着信音モードが物理スイッチによって制御される OnePlus などのデバイスでは、デバイスがサイレント モードまたはバイブレーション モードに設定されている場合、アプリが通知音の音量をオーバーライドできない場合があります。

OnePlus または Oppo デバイスの応答不可モードの動作:

Oppo や OnePlus などの特定のデバイスでは、サイレント (DND) モードが有効になっている場合、重要な通知音の再生が完了するまで DND 設定が一時的にオフになる場合があります。

バージョン 20.0.0 以降の Android クライアントでは、重大なアラートは以下では機能しません。

- Android 15 で導入された Android Private Space 機能。
- Android モバイルデバイス管理 (MDM) ソフトウェアによって管理されているデバイス。Microsoft Intune など。

Androidオペレーティングシステムをアクティブ化するための重要なアラート **JSON**

次のコードは、重要なアラートをトリガーできるようにウェイクアップする Android デバイスをアクティブ化するため、JSON コードに追加する必要があります。

注: ユーザーは iOS デバイスと Android デバイスの両方を使用するため、このコードを追加する必要があります。コード内の JSON エントリは、スクリプティングから返されたディクショナリ名の値です。

```
json["sncGoogleKeys"]   = {
 "android": {
 "priority":   "high"
            },
 "priority":   "high"
       };
```

すべてのオペレーティングシステムの重大アラート **JSON**

通知が重大なアラートとして機能するように、次の JSON を追加する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
var json = {};
json["aps"]   = {
"sound": {
 "critical":   1,
 "name":   "NotificationAlert-1.caf",
 "volume":   1.0
}
       };
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *critical* パラメーターは、通知を重大なアラートとして定義します。1 は重大アラートがアクティブであることを意味し、0 は重大アラートが非アクティブであることを意味します。
- *name*パラメーターは、重大なアラートが送信されたときにアクティブになるトーンの名前です。重大なアラートの一部のトーンがテーブルに一覧表示されます。完全なリストについては、「プッシュ通知のサウンドの構成」を参照してください。

承認されるファイル名の値	トーンリズム
NotificationAlert-2.caf	劇的
NotificationAlert-2-Short.caf	劇的
NotificationAlert-9.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-9-Short.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-10.caf	ドラマチック、サスペンスフル
NotificationAlert-10-Short.caf	ドラマチック、サスペンスフル

注: *name*値が定義されていない場合、システムはアプリケーションのデフォルトの着信音を使用します。アプリケーションに着信音が定義されていない場合、システムはデバイスのデフォルトの着信音を使用します。

- *volume* パラメーターは、重大なアラート音の音量を定義します。範囲は、最も小さい 0.1 から最も大きい 1.0 までです。

重要なアラートの JSON コードブロックの例

以下は、 Android および iOS デバイスの重大なアラートをアクティブにするために追加および構成する必要がある JSON コードブロックの完全な例です。

```
json["sncGoogleKeys"]   = {
           "android": {
               "priority": "high"
           },
           "priority": "high"
      };

json["aps"]["sound"]   = {
           "critical": 1,
           "name": "NotificationAlert-1.caf",
           "volume": 1.0
      };
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

IT Service Management (ITSM) CriticalPushPayloader スクリプトインクルード

プッシュメッセージコンテンツ領域には、ITSM事業部門によって作成されたスクリプトインクルード CriticalPushPayLoadBuilder など、以前に構成されたコードが含まれている場合があります。その場合、重要なアラートに追加の構成は必要ありません。スクリプトインクルードは、関数またはクラスを定義する再利用可能なサーバー側スクリプトロジックです。CriticalPushPayLoadBuilder は、重要なアラートをサポートする関数を含むスクリプトインクルードです。スクリプトインクルードの呼び出しは次のようになります: CriticalPushPayloadBuilder (current, json, attributes).buildJSON()

注: ボリュームパラメーターまたは名前パラメーターの値を変更する必要がある場合、またはアラートを重大から非重大に変更する必要がある場合は、スクリプトインクルードが入力として取得している関数パラメーターにアクセスする必要があります。

重大アラートスクリプトインクルードの値を変更すると ITSM スクリプトインクルードのすべての実装に影響します。同様に、 ITSM プラグインをアップグレードすると、スクリプトインクルードへの変更が上書きされる可能性があります。

モバイルの位置のトラッキング

位置の追跡を使用すると、エージェントがタスクを実行する際のエージェントのアクティビティと位置を追跡できます。また、この機能を使用して、エージェントが安全で簡単に見つけられるようにすることもできます。

位置のトラッキングオプション

位置の追跡には、2 つのオプションを使用できます。ユーザーに対して 1 つのオプションを選択することも、位置の追跡オプションを選択しなければならないユーザーが両方のオプションを利用できるようにすることもできます。選択した位置の追跡オプションは、インスタンスに適用されます。

位置のトラッキングには、次の 2 つのオプションがあります。

- 手動追跡 – このオプションを使用すると、ユーザーは、定義された期間の場所の追跡を開始するか、ユーザーを継続的に追跡するかを選択できます。このタイプの位置の追跡は、 モバイルエージェント アプリでのみサポートされています。手動追跡オプションの詳細については、「 手動位置追跡の構成」を参照してください。
- アクションベースの追跡 – このオプションを使用して、ユーザーが実行するアクションに基づいて、位置の追跡を開始または停止する関数を設定できます。このタイプの位置の追跡は、 モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリの両方でサポートされています。アクションベースの追跡オプションの詳細については、「 アクションベースの位置のトラッキングの構成」を参照してください。

プラグインのアクティブ化

アドミニストレーターは、位置情報管理プラグイン (com.snc.geolocation) をインストールして、ユーザーの位置情報管理の追跡を有効にする必要があります。このプラグインは、手動追跡オプションを有効にします。アクションベースの位置の追跡を有効にするには、Mobile Location Tracking プラグイン (com.glide.sg.location.tracking) をインストールする必要があります。

注: Mobile Location Tracking プラグイン (com.glide.sg.location.tracking) をインストールするには、まず位置情報管理プラグイン (com.snc.geolocation) をインストールする必要があります。

プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

位置の追跡とユーザー

プラグインをアクティブ化し、さまざまな構成を実行した後、ユーザーの位置の追跡を有効にする必要があります。詳細については、「ユーザーの位置の追跡の有効化」を参照してください。

ユーザー側では、位置の追跡オプションを構成した後、ユーザーはモバイルデバイスの [設定] タブに位置情報の位置の追跡設定が表示されます。ユーザーは、デバイスで位置のトラッキングを有効または無効にすることができます。詳細については、「モバイルの位置のトラッキングの使用」を参照してください。

オフラインでの位置のトラッキング

位置のトラッキングはオフラインでサポートされています。オフライン中は、ユーザーの場所とアクティビティが収集され、デバイスに保存されます。ユーザーがオンラインに戻ると、収集されたすべての追跡データがインスタンスに同期されます。

位置のトラッキングオプションの有効化と選択

モバイルエージェントの位置の追跡を有効にする方法と、ユーザーに最適な位置の追跡オプションを選択する方法について説明します。

始める前に

位置情報管理プラグイン [com.snc.geolocation] をアクティブ化して、インスタンスで位置情報管理機能を有効にします。位置情報管理プラグインを使用すると、手動追跡オプションにアクセスできます。プラグインをアクティブ化する前に、サブスクリプションを購入する必要があります。プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。詳細については、「 ServiceNow プラグイン」を参照してください 。

アクションベースの位置の追跡オプションを有効にするには、Mobile Location Tracking プラグイン [com.glide.sg.location.tracking] がインストールされていることを確認します。アクションベースの位置の追跡とその設定の詳細については、「 アクションベースの位置のトラッキングの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

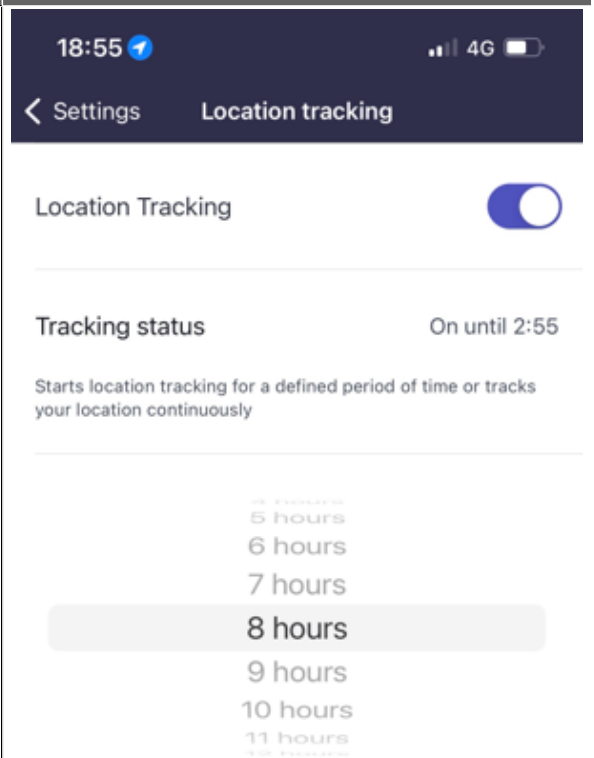
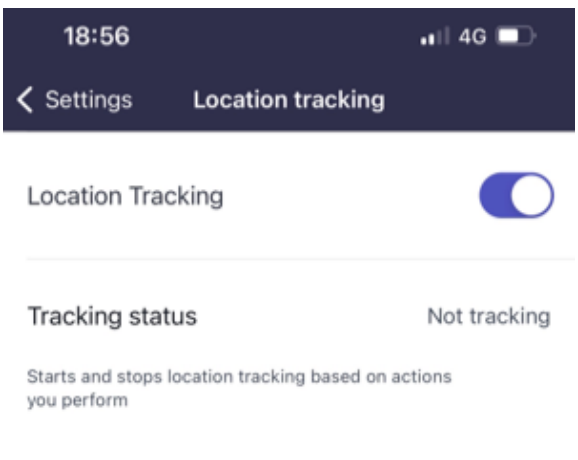
手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランディング > モバイルアプリ構成.
2. [モバイルエージェント] を選択します。
3. モバイルアプリ構成フォームの [位置の追跡] エリアで、[位置情報管理の有効化] フィールドを選択します。
4. [位置のトラッキングオプション] フィールドでロックアイコン ( )を選択してフィールドを編集し、次の位置のトラッキングオプションから選択します。

追跡オプション	での動作 モバイルエージェント
手動追跡	手動の位置追跡オプションをユーザーに表示します。 注: 手動位置の追跡には、構成可能なプロパティが含まれています。詳細については、「手動位置追跡の構成」を参照してください。

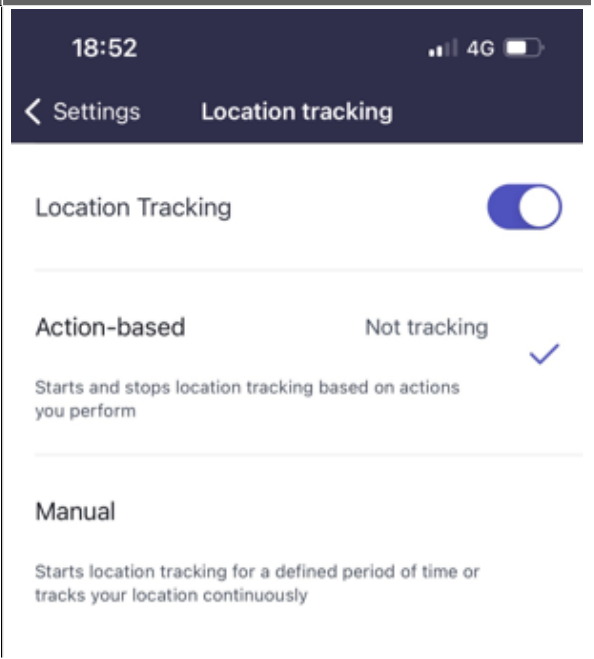
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

追跡オプション	での動作 モバイルエージェント
	
アクションベースの追跡	アクションベースの位置の追跡オプションを表示します。 **注:** アクションベースの位置の追跡には、構成可能なプロパティが含まれています。詳細については、「アクションベースの位置のトラッキングの構成」を参照してください。 
アクションベースおよび手動追跡オプション	エージェントモバイルアプリに手動とアクションベースの両方のトラッキングオプションを表示します。使用するオプションはユーザーが選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

追跡オプション	での動作 モバイルエージェント
	

5. [位置の追跡オプション] フィールドでロック解除アイコン ( )を選択して、位置の追跡オプションを保存します。
6. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

手動位置追跡の構成

手動位置の追跡システムプロパティを構成して、位置の追跡がユーザーのタスクの実行中にユーザーのアクティビティを登録する方法を制御します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

手動追跡モードで位置の追跡がユーザーアクティビティを登録する方法を制御する 2 つのシステムプロパティがあります。新しい場所を記録するには、両方の条件の値が満たされる必要があります。

- *glide.geolocation.proximity* :このシステムプロパティは、ユーザーが新しい場所と見なされるために移動する必要がある最小距離をメートル単位で測定します。デフォルトは 500 メートルです。
- *glide.geolocation.tracking.frequency* :このシステムプロパティは、ユーザーの場所の更新が記録される時間 (秒) を測定します。デフォルトは 300 秒です。

注:

- 手動での位置の追跡は、 モバイルエージェント アプリでのみサポートされています。
- 周波数または近接値が高いほど、ユーザーのデバイスのバッテリーの消耗が多くなると考えてください。これらの高い設定は、ユーザーのデータ保護とプライバシーにも影響を与える可能性があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて をクリックし、ナビゲーションフィルターに 「sys_properties.list 」と入力します。
2. 構成する位置のトラッキングモバイルプロパティを選択します。

システムプロパティ	手順
glide.geolocation.tracking.frequency	**a.** [システムプロパティ] フィールドで、名前「*glide.geolocation.tracking.frequency*」を検索します。 **b.** 選択したシステムプロパティの [値] フィールドで値を選択し、目的の金額に変更します。
glide.geolocation.proximity	**a.** [システムプロパティ] フィールドで、名前「*glide.geolocation.proximity*」を検索します。 **b.** システムプロパティの [値] フィールドで値を選択し、目的の金額に変更します。

3. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

アクションベースの位置のトラッキングの構成

アクションベースの追跡位置プロパティを構成します。この追跡オプションは、ユーザーが実行するアクションに基づいて追跡を開始および停止します。

始める前に

位置情報管理プラグイン [com.snc.geolocation] をアクティブ化して、インスタンスで位置情報管理機能を有効にします。位置情報管理プラグインを使用すると、手動追跡オプションにアクセスできます。プラグインをアクティブ化する前に、サブスクリプションを購入する必要があります。プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する 」を参照してください。

アクションベースの位置の追跡オプションを有効にするには、Mobile Location Tracking プラグイン [com.glide.sg.location.tracking] がインストールされていることを確認します。

アクションベースの追跡オプションを構成する前に、事前設定されたアクションアイテムが必要です。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

ユーザーがモバイルデバイス内でタップするには、事前設定されたアクション機能が必要です。詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。

注:

- アクションベースの位置のトラッキングは、 モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリの両方でサポートされています。
- ユーザーがボタンをタップした後、定義された時間だけ追跡を開始するシナリオでは、開始アクション関数のみが必要です。

必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > 機能.
2. 事前設定されたアクション機能を選択します。
3. [タイプ] フィールドで [アクションアイテム] を選択します。
4. [アクションアイテム] フィールドで、検索アイコン ( ) を選択し、リストからトリガーするアクションアイテムを選択します。
5. [位置の追跡] アクションフィールドで、アクションアイテムの次のいずれかのオプションを選択します。

位置のトラッキングアクション	説明
なし	このオプションは、位置のトラッキング機能には影響しません。
停止	位置のトラッキングセッションを終了します。
開始	位置のトラッキングセッションを開始します。 注: [開始] オプションを選択すると、[トラッキングのプロパティ] フィールドが表示され、必須フィールドになります。

6. ユーザーがアクション機能を開始した後に実行される位置のトラッキング設定を定義します。このオプションは、[位置のトラッキング] アクション フィールドで [開始] を選択した場合にのみ表示されます。
   a. [追跡] プロパティフィールドで、検索アイコンを選択して [位置の追跡] リストを開きます。
   b. **[New** (新規)] ボタンをクリックします。
   c. 位置のトラッキング設定の名前を入力します。
   d. [期間] フィールドに、ユーザーが開始アクションアイテムを選択した後にアクションベースの追跡をアクティブにする時間を入力します。範囲は 1 分から 24 時間です。
   e. [精度] フィールドで、ユーザーのアクションの場所の精度をリアルタイムで定義します。おおよその設定は次のとおりです。
      i. 高は目的の場所から約10メートル以内です。
      ii. 中程度は目的の場所から約100メートル以内です。
      iii. 低は目的の場所から約1000メートル以内です。

      注: 精度が高いほど、ユーザーのデバイスのバッテリーの消耗が大きくなると考えてください。また、精度の値が高いと、ユーザーのデータ保護とデータプライバシーに影響を与える可能性があります。

   f. [近接] フィールドで、新しい追跡レポートが記録されるまでにユーザーが移動するメートル数を定義します。範囲は1メートル以上です。
   g. [頻度] フィールドで、新しい追跡レポートが記録される頻度を定義します。範囲は 1 分から 24 時間です。
   h. [送信] を選択して、位置の追跡レコードを保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[追跡プロパティ] フィールドには、定義した位置の追跡レコード設定が入力されます。

7. ヘッダーを右クリックして [保存] を選択し、アクション関数の設定を保存します。

ユーザーの位置の追跡の有効化

指定したユーザーの位置の追跡を有効にします。インスタンスで選択されたすべてのユーザーに、同じ追跡場所の設定が適用されます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

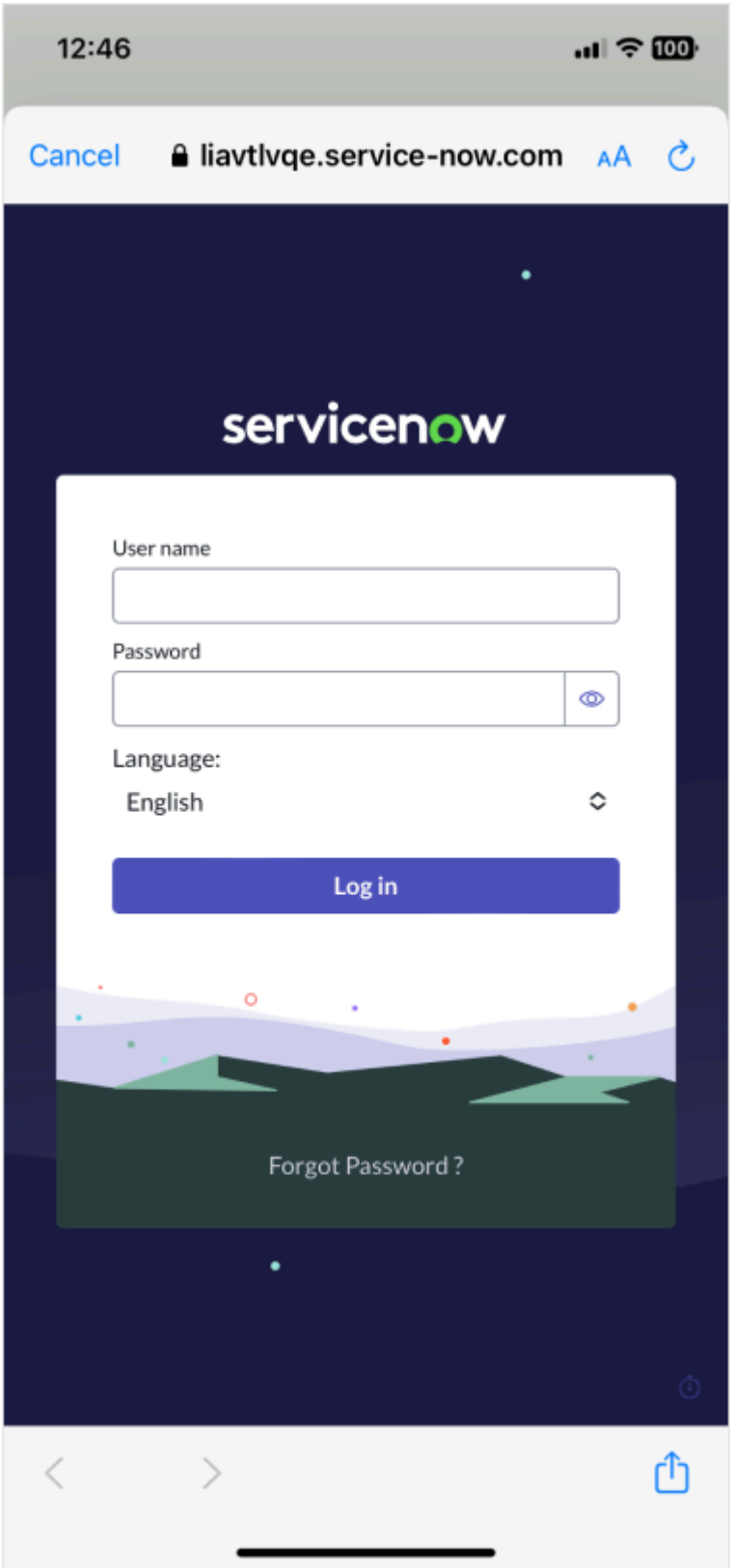
1. 移動先 すべて > ユーザー.
   現在のインスタンスのすべてのユーザーのリストが表示されます。
2. 位置の追跡が必要なユーザーを選択します。
3. ユーザーフォームで、[位置情報管理 の追跡] フィールドを選択します。
4. **[Update** (更新)] を選択します。
5. オプション: 位置の追跡が必要なユーザーごとに、これらの手順を繰り返します。

モバイルデバイスでのローカライズ

ServiceNow モバイルアプリは、左から右に記述する言語と右から左に記述する言語の両方を含む多くの言語にローカライズされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ネイティブモバイルアプリケーションは 2 つの異なる方法でローカライズされます。つまり、ネイティブアプリケーション内に表示されるローカライズの方法が混在するということです。

ネイティブローカライズ

ネイティブ (デバイス上) ローカライズ: デバイスの言語設定によって制御されます。これは、多くのコンポーネントがユーザーのデバイスの言語設定でローカライズされることを意味します。こういっ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

たコンポーネントには、ローカルの画面タイトル ([設定] など) やローカルのボタンタイトル (フィルター画面の [すべて消去] など) が含まれます。

デバイス上のローカライズでは、次の言語がサポートされます。

- I18N：アラビア語訳
- I18N: Brazilian Portuguese Translations
- I18N: ブルガリア語訳
- I18N: クロアチア語訳
- I18N: Czech Translations
- I18N: オランダ語訳
- I18N: フィンランド語訳
- I18N: カナダフランス語訳
- I18N: フランス語訳
- I18N:ドイツ語訳
- I18N: ヘブライ語訳
- I18N: ハンガリー語訳
- I18N: イタリア語訳
- I18N: 日本語訳
- I18N: 韓国語訳
- I18N: ノルウェー語訳
- I18N: ポーランド語訳
- I18N: Portuguese Translations
- I18N: ルーマニア語訳
- I18N: Russian Translations
- I18N: Simplified Chinese Translations
- I18N: スロバキア語訳
- I18N: Spanish Translations
- I18N: スウェーデン語訳
- I18N: タイ語訳
- I18N: 繁体字中国語訳
- I18N: Turkish Translations

注: ブルガリア語、クロアチア語、ルーマニア語、スロバキア語の翻訳は、バージョン 20.3.0 以降で利用可能です。

翻訳はカスタマイズできません。アプリケーションバイナリで出荷されていて、デバイスの言語設定に従ってデバイスでネイティブに翻訳されるためです。

サーバー側のローカライズ

サーバー側のローカライズ: デスクトップの Web ローカライズ (サーバーシステム言語/サーバーのユーザー設定) と同じになるように制御されます。サーバー上でローカライズされるコンポーネント

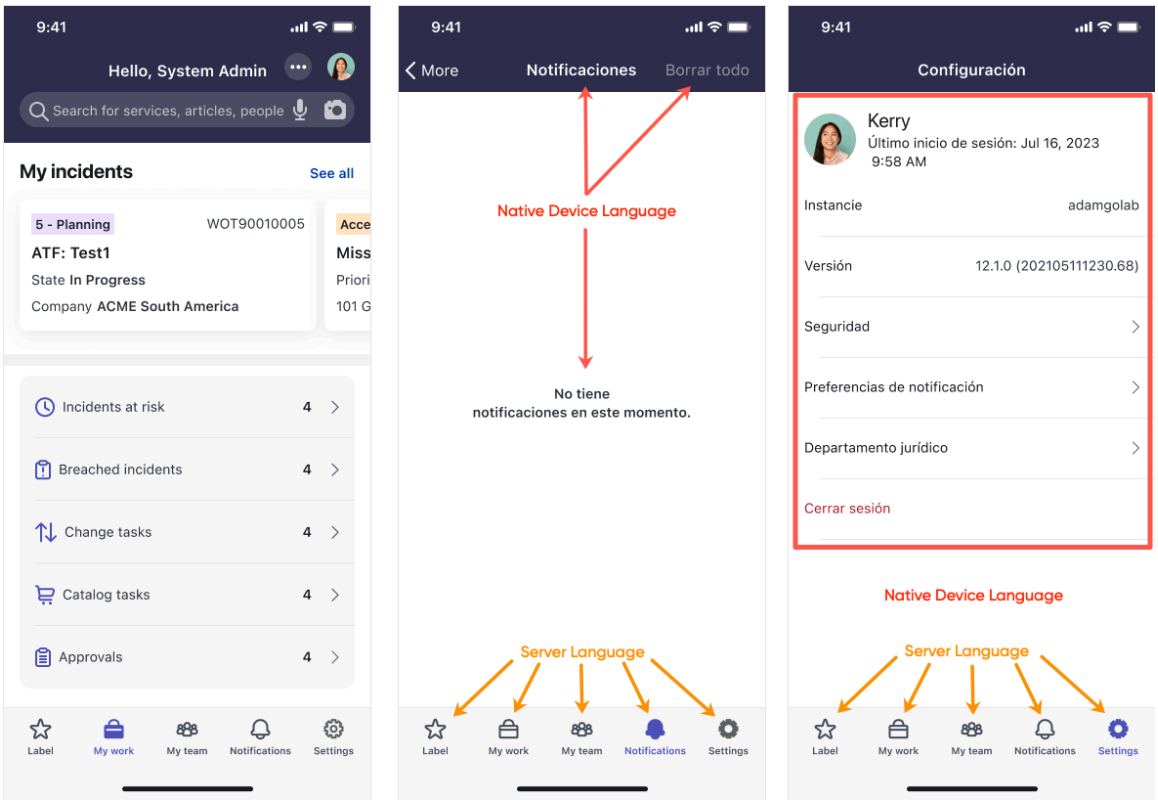
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

には、フィールドのラベル、Web コンテンツ、サーバーに保存されているその他の翻訳済みフィールドのデータなどがあります。

サーバー側のローカライズを使用する翻訳は、デスクトップと同じ方法でカスタマイズできます。インスタンスの翻訳名/フィールドテーブルを使用して、これらの要素を翻訳します。このテーブルの詳細については、「 翻訳名/フィールド」テーブルを参照してください。

この一連のスクリーンショットでは、スペイン語が母国語として設定されているモバイルデバイス上のモバイルアプリを示しています。デバイスは、インスタンス言語が英語に設定されている ServiceNow インスタンスに接続されています。ユーザーのモバイルデバイスは、そのデバイスのユーザー設定に従って、テキストのスペイン語部分を翻訳します。これらの要素は、インスタンスのローカライズ設定では変更できません。

英語の部分はモバイルデバイスによって翻訳されません。英語のテキストは、インスタンスのローカライズ設定を使用して翻訳できます。管理者は、これらの要素の翻訳方法を制御できます。



モバイル用の翻訳レコードの作成

[翻訳名/フィールド] テーブルにレコードを作成し、ネイティブ言語に翻訳されていないモバイルアプリの要素を翻訳します。

始める前に

必要なロール：admin

モバイルデバイスのネイティブ翻訳設定によってまだ翻訳されていない翻訳をモバイルデバイスに追加するには、次の手順を使用します。手動で翻訳する必要がある要素を確認するには、モバイルデバイスのネイティブ言語を現在作業している言語に切り替え、モバイルアプリを表示してどの値が英語のままか確認します。以下の手順を使用して、残りの値を翻訳します。

手順

1. 移動先 すべて > システムローカリゼーション > 翻訳名/フィールド > .
2. [新規] をクリックして、新しい翻訳名/フィールドレコードを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. フォームのフィールドに入力します。

[UI 要素] フォーム

フィールド	説明
ラベル (翻訳)	ユーザーに表示される翻訳済みアイテムの翻訳されたテキスト。
言語	この翻訳されたテキストの 2 文字の ISO 言語コード。
値	この翻訳されたテキストの表示元となる英語の値。
テーブル	翻訳する要素に応じてテーブルを選択します。 ○ [画面名] には、**sys_sg_screen** を使用します ○ ランチャー名には **sys_sg_applet_launcher** を使用します ○ 機能名の場合は、**[sys_sg_button_instance]** を使用します ○ グローバル検索のプレースホルダーテキストの場合は、**[sys_sg_global_search]** を使用します ○ 検索ソース名の場合は、**[sys_search_source]** を使用します
要素	翻訳されるテーブル上の要素。翻訳可能な各要素の要素名については、下の表を参照してください。

4. [送信] をクリックします。
5. 手順を繰り返して、インスタンスでサポートする言語ごとにレコードを作成します。

モバイル要素の翻訳された値

この参照を使用して、モバイル要素の翻訳に使用する値を検索します。

翻訳値

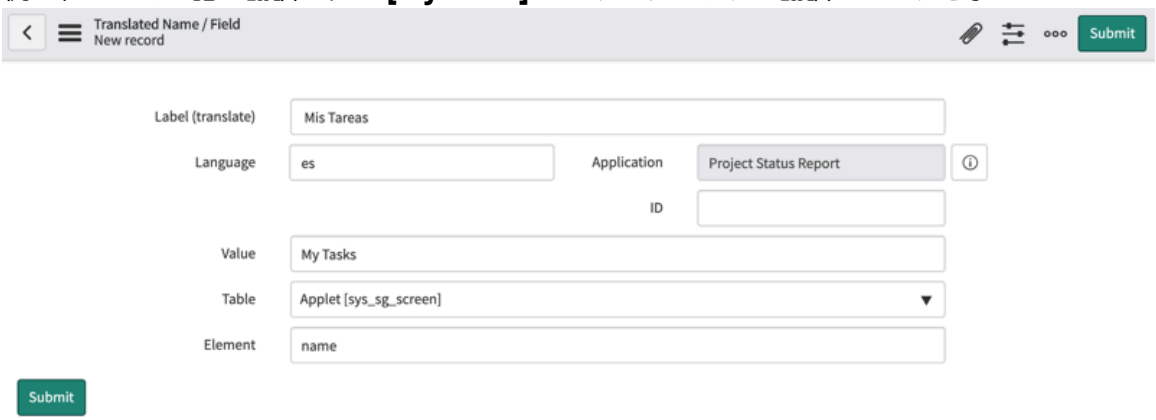
モバイル要素	テーブル名	要素名
スクリーニング	sys_sg_screen	名前
ランチャー画面	sys_sg_applet_launcher	title
機能インスタンス	sys_sg_button_instance	label
機能キャンセルボタン	sys_sg_button	cancel_label
機能確認ボタン	sys_sg_button	confirm_label
グローバル検索のプレースホルダーテキスト	sys_sg_global_search	
メディアセクションの見出し	sys_sg_section	見出し

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

翻訳値 (続く)

モバイル要素	テーブル名	要素名
メディアセクションのテキスト	sys_sg_section	テキスト
モバイルセクション	sys_sg_section	title
ナビゲーションタブ	sys_sg_navigation_tab	label
UI パラメーター名	sys_sg_ui_parameter	name
UI パラメーターのプレースホルダーテキスト	sys_sg_ui_parameter	プレースホルダー

この例は、スペイン語に翻訳された **[My Tasks]** というアプレットの翻訳レコードを示していま



す。

オフラインモード

オフラインモードを設定して、インターネットに接続していないユーザーがモバイルデバイスから引き続き作業できるようにします。

ServiceNow エージェントモバイルアプリでオフラインモードがどのように機能するかを示すビデオ。 このビデオでは、モバイルエージェント でオフラインモードがどのように機能するかを示します。

ユーザーがモバイルアプリでオフラインで使用する特定のアプリケーション、画面、または機能を構成します。オフライン モード機能がエンド ユーザーのエクスペリエンスをどのように向上させるかについては、「 モバイルのオフラインモード」を参照してください。

オフラインモードでサポートされる画面

オフラインモードは、次の画面でサポートされています。モバイルの画面タイプの詳細については、「 モバイル画面タイプ」を参照してください。

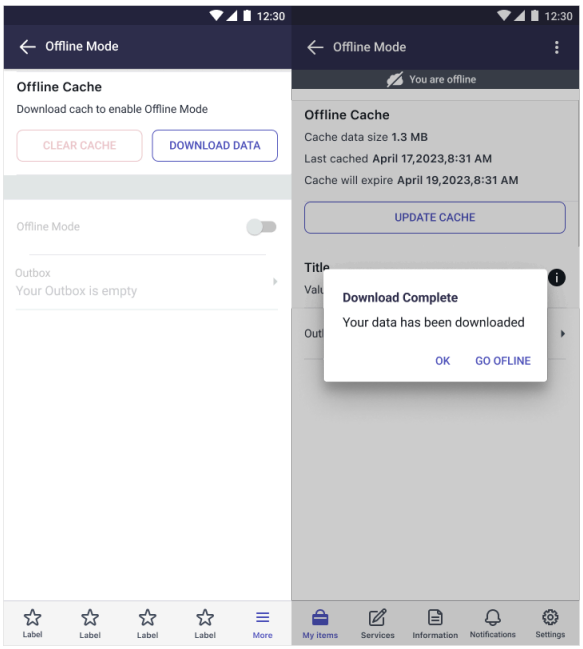
- 入力フォーム画面
- カレンダー画面
- セクション画面
- [リスト] 画面
- 関連リスト画面
- レコード画面
- マップ画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 詳細画面
- アクティビティリスト画面

オフラインモードのプロセス

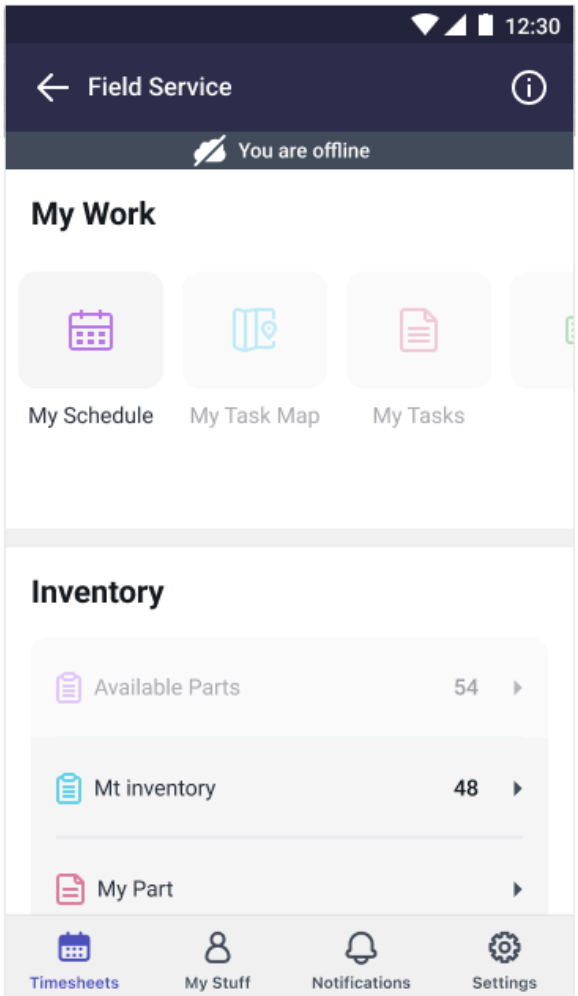
オフラインモードは、ユーザーがオフライン中に表示および更新できるレコードのキャッシュをモバイルデバイスに作成することで機能します。このキャッシュは、ユーザーがアクセスできるアプリケーションに基づいた、限定的なデータセットです。デフォルトでは、このキャッシュがモバイルデバイスにダウンロードされてから 48 時間後に、キャッシュが期限切れになります。これは、ユーザーがキャッシュに加えた変更のうち、48 時間以内にインスタンスに同期されていないものはすべて失われることを意味します。



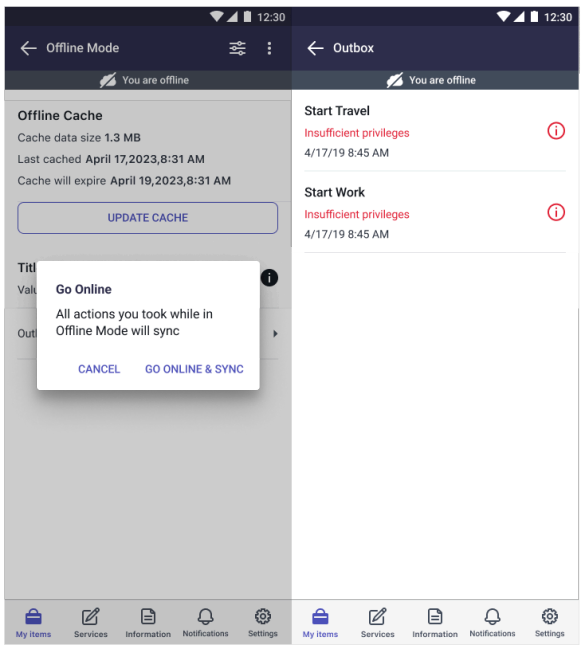
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフラインモード中は、キャッシュデータがあるアプリの一部のみを利用できます。たとえば、タスクと在庫のみに対してオフラインモードを有効にしている場合、モバイルアプリの他のすべての部分はオフラインでは利用できません。



ユーザーが再度ネットワークにアクセスできるようになったときに、オフラインモードを無効にして、キャッシュされたデータをインスタンス上のデータと同期できます。競合がない限り、インスタンスとモバイルデバイス間の更新は自動的に行われます。ユーザーは送信トレイで競合を解決できます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

増分オフライン

増分オフラインモードでは、インスタンスのデータとモバイルデバイスにキャッシュされたデータを定期的に比較します。Record Watcher が相違を検出すると、変更されたファイルのみを含む更新がトリガーされます。このオプションを使用すれば、ユーザーが手動でキャッシュ全体を更新したり、固定スケジュールに従って更新したりする必要がなくなります。これらの小規模な更新は、ユーザーがネットワーク接続を頻繁に失う状況や、不意に失う可能性のある状況に最適です。

モバイルのオフラインモードの設定

ユーザーがインターネットに接続しなくても作業できるように、モバイルアプリケーションのオフラインモードをセットアップします。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [モバイルアプリ構成] を選択し、オフラインモードを構成するモバイルアプリレコードを選択します。
4. [モバイルプッシュアプリケーション] で、オフラインのスケジュール済みダウンロードを関連付けるアプリタイプを選択します。
   詳細については、「オフラインキャッシュの定期取得」を参照してください。
5. [設定] で、[オフライン] を有効にします。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

オフラインモードの要求

この機能をアクティブ化するには、SG オフラインサポートプラグイン (com.glide.sg.offline) のアクティブ化を要求します。

始める前に

注: オフラインモードは、オンプレミスインスタンスでサポートされます。

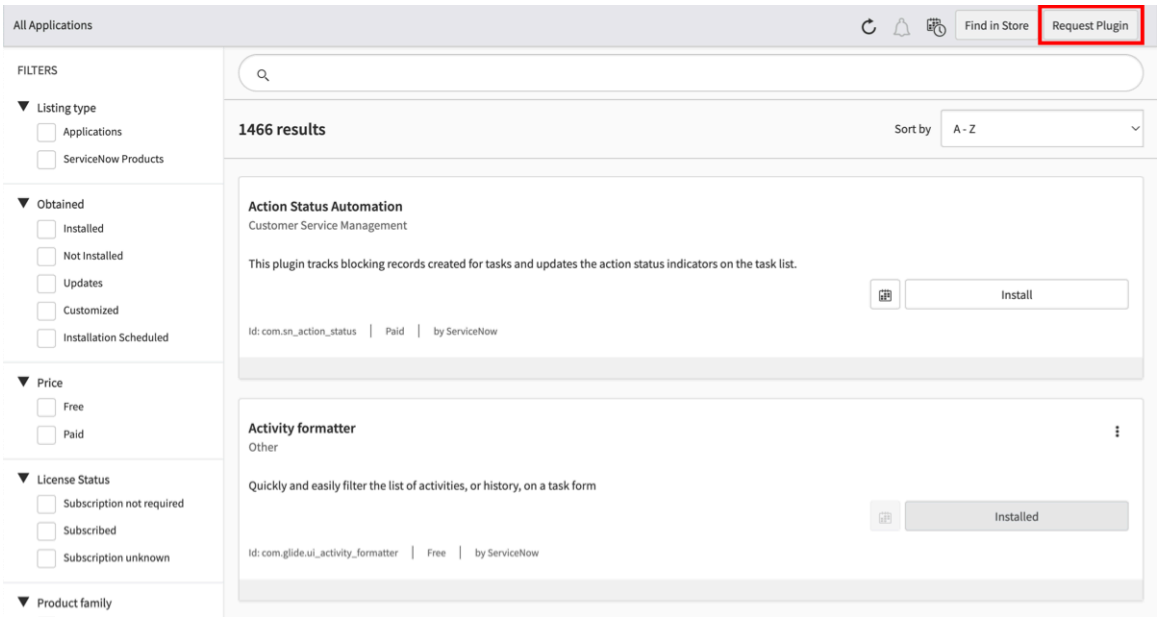
必要なロール：admin

手順

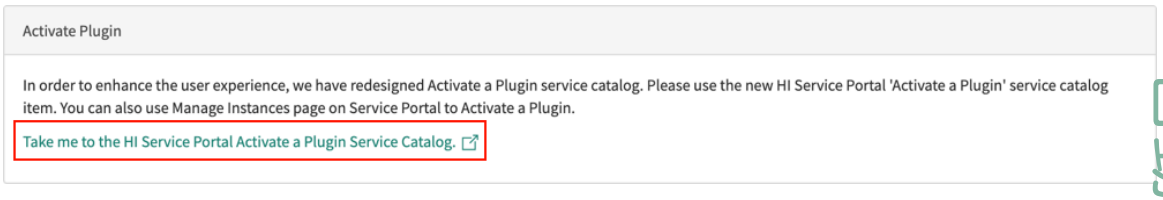
1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. [すべてのアプリケーション] ページで [プラグインの要求] をクリックして、Now Support で [プラグインをアクティブ化] フォームを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. Now Support で、Now Support サービスポータル サービスカタログ にアクセスするリンクを選択します。



4. インスタンスを選択します。
5. [アクション] > [プラグインのアクティブ化] を選択します。
6. [プラグインのアクティブ化] フォームで、次の情報を入力します。

[プラグインのアクティブ化] フォーム

フィールド	説明
ターゲットインスタンスは何ですか	プラグインをアクティブ化するインスタンス。
どのプラグインをアクティブ化しますか	アクティブ化するプラグインの名前です。 **注:** 必要なプラグインが表示されない場合、または OEM またはオンプレミスのインスタンスでプラグインをアクティブ化している場合は、[探しているプラグインが表示されていません **(Plugin I'm looking for is not listed)]** チェックボックスをオンにして、プラグインの名前を入力します。
	プラグインをアクティブ化する日時。

自動翻訳

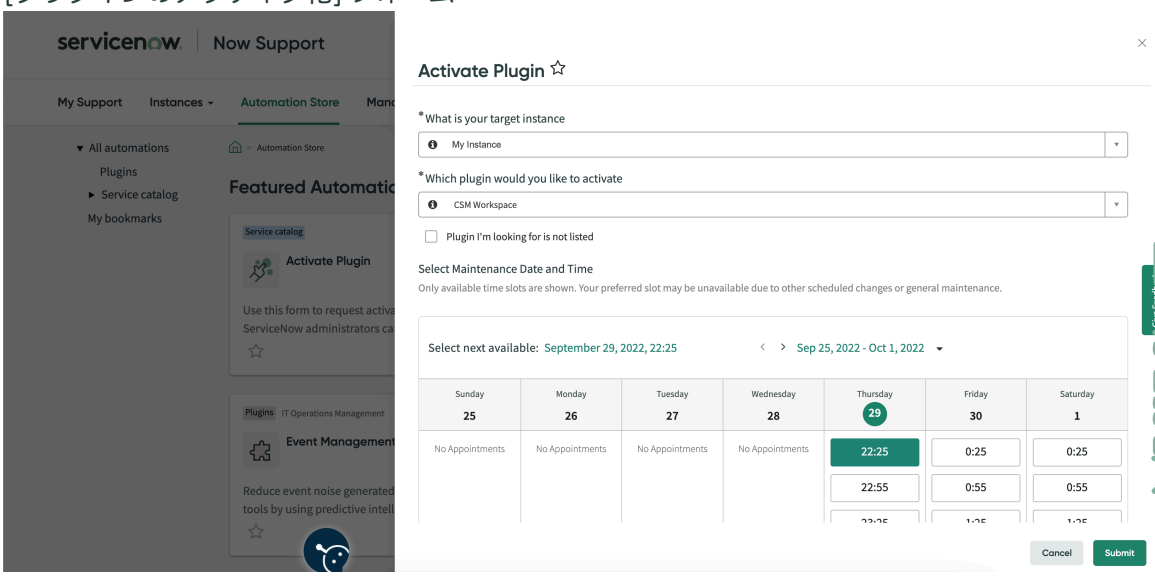
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
メンテナンスの日時を選択 (Select Maintenance Date and Time)	**注:** プラグインは、米国太平洋標準時で、毎営業日の朝と夕方の 2 回のバッチでアクティブ化されます。特定の時刻にプラグインをアクティブ化する必要がある場合は、[理由/コメント **(Reason/Comments)]** フィールドに要求を入力します。

Example

たとえば、 [自分のインスタンス (My Instance)] という名前のインスタンスで CSM Workspace プラグインをアクティブ化するには、次のフォームを参照してください。

[プラグインのアクティブ化] フォーム



7. [Submit (送信)] を選択します。
プラグインの要求の詳細については、次を参照してください。 のサービスカタログ [KB0751715] 記事からのプラグインの要求 Now Support ナレッジベース.

関連トピック

プラグインのリスト (Zurich)

オフラインモード動作の設定

モバイルアプリケーションのオフラインモードの動作をカスタマイズするには、システムプロパティを作成します。

始める前に
SG オフラインサポートプラグイン (com.glide.sg.offline) をインストールするか、インストールを要求します。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. [すべて] に移動してフィルターに「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルでプロパティ名を検索して、そのプロパティが存在しないことを確認します。
3. [新規] をクリックします。
4. このテーブルにリストされているプロパティ名を使用して、[システムプロパティ] フォームを入力します。

   説明の情報を参考に、プロパティの値を決定します。

   注: システムプロパティの作成の詳細については、「システムプロパティの追加」を参照してください

モバイルオフラインシステムのプロパティ

プロパティ名	説明
glide.sg.offline.attachment.allowed_content_types	オフラインモードの添付ファイルに許容されるファイルタイプのカンマ区切りリスト。デフォルトのリストには、image/png、image/jpg、image/gif、video/quicktime などのタイプが含まれています。デフォルトは空です。空の場合、オフラインモードではファイルがダウンロードされません。
glide.sg.offline.attachment.max_size	オフラインモードでキャッシュされる添付ファイルの最大サイズ (バイト単位)。ダウンロードできない場合、プレースホルダーが表示されます。デフォルトのサイズは 50 MB です。
glide.sg.offline.attachment.max_total_bytes	キャッシュ内のすべての添付ファイルに割り当てられる最大領域。デフォルト値は 400 MB で、最大は 2 GB です。このプロパティ値は MB 単位です。
glide.sg.offline.enabled	インスタンスでオフライン機能を有効化します。オフラインモードはデフォルトで有効化されています。オフラインモードを無効化するには、この名前でシステムプロパティを作成し、値を false に設定します。
glide.sg.offline.expiration	キャッシュされたデータの有効期間。デフォルトの長さは 48 時間です。48 時間後に、セキュリティプロトコルによりデータは削除されます。 プロパティ値は秒単位で、24 日を超えるオフライン有効期限を設定できます。
glide.sg.offline.incremental.client_polling_interval	最小ポーリング頻度を決定します。プロパティ値 (分) デフォルト値は 1 で、最小値は 0 です。
glide.sg.offline.incremental.enabled	すべてのユーザーに対して増分オフラインを有効にします。デフォルトでは、増分オフラインは無効になっています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロパティ名	説明
glide.sg.offline.incremental.record_watcher_expiration	レコード監視がアクティブでオフラインペイロードが取得されないままこの時間が経過すると、レコード監視が削除されます。プロパティ値 (分) デフォルト値は 30 です。
glide.sg.offline.incremental.silent_push.max_pushes_per_hour	ユーザーごとの 60 分あたりのサイレントプッシュの送信数を制限します。プロパティ値 (分)☒ デフォルト値は 3 です。最大値は 10 です。
glide.sg.offline.incremental.silent_push.min_wait_time	ユーザーごとのサイレントプッシュ間の最小時間を決定します。プロパティ値 (分) デフォルト値は 1 です。最大値は 1440 です。
glide.sg.offline.roles	オフラインモードでの作業が許容されるロール名のカンマ区切りリスト。空の場合、すべてのユーザーがオフラインモードを使用できます。
glide.sg.offline.scheduled_download.cachesync_offset	スケジューラがペイロード生成を開始するスケジュールまでの時間 (分)。プロパティ値 (分)☒ **注:** このプロパティの値を、Mobile Offline スケジューリングジョブの実行間隔よりも小さい値に設定しないようにしてください。こうすると、オフラインのペイロードが生成されなくなります。
glide.sg.offline.scheduled_download.enabled	すべてのエージェントアプリユーザーに対してスケジュールされたダウンロードを有効にします。
glide.sg.offline.scheduled_download.reminder_offset	ユーザーのスケジュールが手動ダウンロードリマインダーを受け取るまでの時間 (分)。キャッシュがない場合、またはキャッシュの有効期限が切れている場合、オフライン モードでは、キャッシュを手動でダウンロードするようにユーザーにリマインダーが送信されます。オフラインモードでは、ユーザースケジュールが開始されるまで、1 日 1 回このリマインダーを送信します。
glide.sg.offline_payload.refresh_frequency	キャッシュされたレコードにリフレッシュのフラグが付けられるまでの時間 (分) デフォルトは 240 分です。プロパティ値 (分)☒

5. [送信] をクリックします。

結果
オフラインモードのエンドユーザーエクスペリエンスを確認する場合は、「モバイルでのオフライン作業」を参照してください。

オフラインモードで表示するレコードの数を定義する

オフラインモードでユーザーに表示するレコードの数を定義します。0 ～ 1000 レコードから選択します。この範囲指定により、オンラインモードとオフラインモードでユーザーに異なる量を表示できる柔軟性が生じます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから [画面セグメント **[sys_sg_item_stream_segment]** を選択し、新規または既存のレコードを選択します。
5. [最大オフライン行数] フィールドに、オフラインモードで表示される表示行数となる 0〜1000 の数値を入力します。

   注: このフィールドが空の場合、デフォルト値の 1000 行が使用されます。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

オフラインモードでデータアイテムを構成する

オフラインモード用に別のデータアイテムを定義し、ユーザーがオフラインのときに表示するデータ量を柔軟に定義できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
[モバイルオフライン] プロパティ領域を使用して、ユーザーがオフラインモードのときに表示する情報のタイプと量を指定します。たとえば、オンラインモードでは 1 か月分のタスクを表示し、オフラインモードでは 3 日分のタスクを表示することができます。オンラインモードとオフラインモードの両方で、データアイテムタイプは常に同じであり、情報は同じテーブルから抽出されます。詳細については、「データアイテム」を参照してください。

注: オフラインモードでデータアイテムが作成されない場合は、標準データアイテムがオフラインモードとオンラインモードの両方で使用されます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードの種類] フィールドから [データ項目 **[sys_sg_data_item]** を選択し、 [新規] または既存のレコードを選択します。
5. [オフラインプロパティ] 領域で、データアイテムが準拠すべきオフラインモードのクエリ条件を定義します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

条件ビルダー を使用して条件を作成します。

注: *Declarative* と *Scripts* は、サポートされている条件タイプです。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

アクション機能に関するオフラインモードプロパティを構成する

オフラインモードで作業する際にユーザーが利用可能なフィールドと機能を指定します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

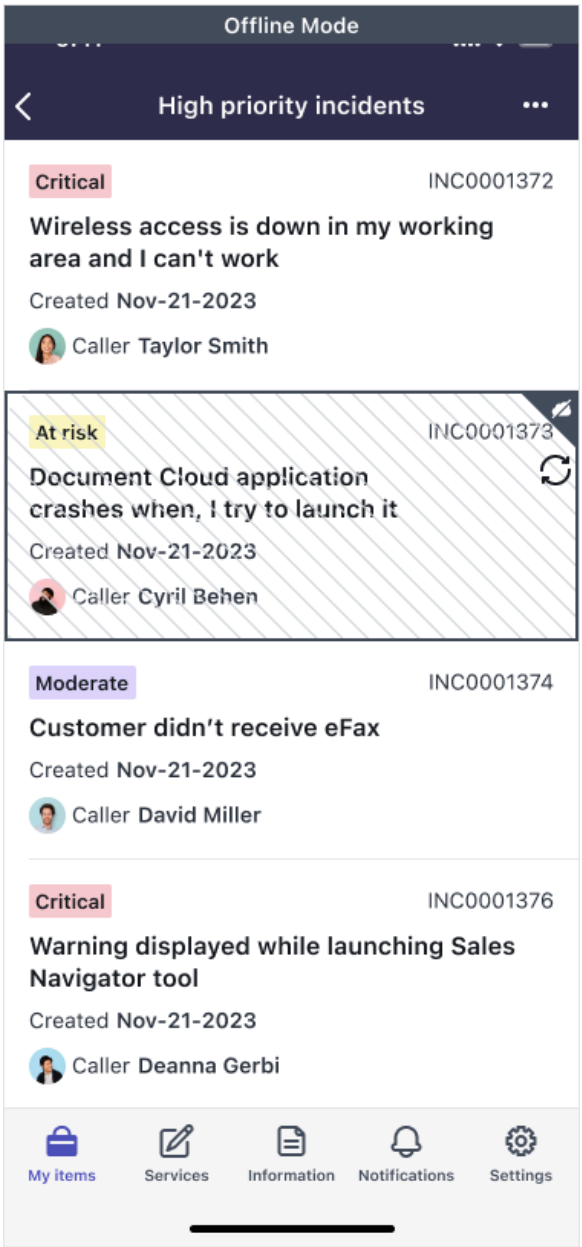
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択します。
4. [新規] または [既存のレコード] を選択します。
5. [プロパティ] 領域で、[オフラインで利用可能] を選択します。
   [オフライン設定] エリアは、ページのさらに下に表示されます。
6. 次のいずれかの フィールドで [選択] ボタンを選択して、オフラインモードで作業しているときにユーザーが使用できるフィールドと機能を決定します。

アクション機能フォームのオフラインプロパティフィールド

フィールド	説明
フィールドを非表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できないフィールドを指定します。たとえば、ユーザーがタスクを自分に割り当てた後、[担当者] フィールドを非表示にすることができます。
フィールドを表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できるフィールドを指定します。たとえば、ユーザーがタスクを自分に割り当てた後、[作業メモ] フィールドを表示することができます。
機能を非表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できない機能を指定します。たとえば、ユーザーがオフラインモードで [作業を開始] 機能をタップすると、そのアクション機能は非表示になります。 [ターゲットレコード選択] フィールドで非表示にする機能を選択します。
機能を表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できる機能を指定します。たとえば、ユーザーがオフラインモードで [作業を開始] 機能をタップすると、代わりに [未完了でクローズ] 機能が表示されます。 [ターゲットレコードを選択] フィールドで表示する機能を選択します。
オンライン編集後	このフィールドでユーザーがアクションを実行したときにグレー表示するセクションを定義します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
に無効にする	オフラインモードでは、変更したレコードの横にインジケーターが表示されます。[オンライン編集後に無効にする] とマークされた画面を設定すると、ユーザーが変更を加えた後にリスト内のレコードがグレー表示されるという、オンライン動作が模倣されます。 [ターゲットレコードを選択] フィールドで、グレー表示する画面を選択します。 「オンライン編集後に無効にする」モードでのオンライン動作 

7. [Save (保存)] を選択します。

オフラインモードでのボタンの表示と非表示

ユーザーが モバイルエージェント アプリでオフラインモードのときにボタンを表示するか非表示にするかを定義します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_button.list」と入力します。
2. 既存のアクション機能を選択するか、 [新規] を選択します。
   [機能] 画面が表示されます。の設定方法の詳細アクション関数「」、「 」を参照して アクション機能ください。
3. [オフラインのプロパティ] タブを選択します。
4. [オフライン] チェックボックスをオンにして、オフライン機能の構成に関連するすべてのフィールドを表示します。
5. 必要に応じて、アクション機能のオフラインモードプロパティフィールドに入力します。「 アクション機能に関するオフラインモードプロパティを構成する」を参照してください。
6. [オフライン条件タイプ] フィールドで、条件スタイルが [宣言] か [スクリプト]かを選択します。
7. [テーブル] フィールドから、[オフライン条件] フィールドで使用するフィールドのソースであり、条件が評価されるテーブルを選択します。
8. [オフライン条件タイプ] フィールドでの選択に応じて、[オフライン条件] フィールドで次のいずれかを実行します。
   - [宣言]にオフラインモードで実行する宣言条件を作成します。
   - [スクリプト]にオフラインモードで評価されるクエリー条件を含むスクリプトをテキストウィンドウに入力します。
9. [送信] を選択して、ボタンの表示と非表示の構成を保存します。

オフラインキャッシュのダウンロードをトリガー

`Trigger offline cache download` は、割り当てられたライトバックアクションが正常に完了した後にオフラインキャッシュを生成するオプションのボタン属性 (**sys_sg_button_atribute_name**) です。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択し、この動作を追加する関数を選択します。
4. [タイプ] フィールドが [アクションアイテム] に設定されていることを確認します。
5. [ボタン属性] セクションで、既存のボタン属性レコードを選択するか、[新規] を選択して作成します。
6. ボタン属性フォームで、次のフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ボタン属性フォーム

フィールド	説明
ボタン	オフラインキャッシュのダウンロードをトリガーするアクションを選択します。[タイプ] が [アクションアイテム] に設定されているボタンのみを、この属性に関連付けることができます。
名前	属性の名前。[*trigger_offline_cache_download*] を選択します。
値	次のいずれかの値を入力します。 ○ オフラインキャッシュのダウンロードを有効にするには、 true を入力します。 ○ オフラインキャッシュのダウンロードを無効にするには、 false を入力します。 ○ デフォルト値を使用するには、値を空白のままにします。 注: デフォルトでは、 *Trigger offline cache download* 値は空白です。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

オフラインモードでのアクションアイテムとアクションステップの設定

オフラインモードでレコードの作成、編集、削除などのアクションを実行するようにアクションアイテムを設定します。アクションアイテムで複数のプロセスを実行するには、個別のアクションステップを定義する必要があります。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

アクションアイテムをオフラインモードで機能させるには、アクションアイテムタイプを複数ステップに定義し、少なくとも 1 つのアクションステップにオフラインモードオプションを定義する必要があります。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_write_back_action_item.list」と入力します。

2. 既存のアクションアイテムを選択するか、[新規] を選択して新しいアクションアイテムを作成します。

3. [タイプ] フィールドで、[複数ステップ] を選択します。

4. 必要に応じてフォームの残りの部分に入力します。

5. [送信] を選択します。

6. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_write_back_action_step.list」と入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. 既存のアクションステップを選択するか、[新規] を選択して新しいアクションステップを作成します。
8. [ライトバックアクションアイテム] フィールドで、前のステップで作成したアクションアイテムを選択します。
9. [適用対象] フィールドで、[オフライン] または [両方] を選択します。
10. [タイプ] フィールドで、[新規] 、[更新]、または [削除]を選択します。
11. 必要に応じてフォームの残りの部分に入力します。
12. [送信] を選択します。

関連レコードをオフラインキャッシュに登録する

アドミニストレーターは、ユーザーが モバイルエージェントでオンラインモードでアクションを実行したときに関連レコードをオフラインキャッシュに含めるように、オフラインモードを構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ServiceNow インスタンスでオフラインモードが有効になっている場合は、オフラインキャッシュに追加のレコードを含めるようにインスタンスを設定できます。エンドユーザーがオフラインモードのときに、これらの追加レコードを使用できるようになります。

重要: この機能は、スクリプト化された書き戻しアクションでのみサポートされています。

次の手順で関連するレコードをオフラインキャッシュに登録する前に、アクションアイテムを設定する必要があります。アクションアイテムの構成については、 オフラインモードでのアクションアイテムとアクションステップの設定 を参照してください。

このタスクを設定するには、スクリプティングを使用する必要があります。そのためには API を使用する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから アクションアイテム **[sys_sg_write_back_action_item]** を選択し、作成したアクションアイテムを選択します。
5. [タイプ] フィールドで、[スクリプト] を選択します。
6. [実行スクリプト] フィールドに同期スクリプトを追加します。
   たとえば、次のスクリプトは、エンドユーザーがオンラインのときに作業指示が作成されると、作業指示タスクを自動的に作成します。エンドユーザーがオフラインモードのときに作業指示タスクを使用できるようになります。

```
(function WriteBackAction(input) {
    //Register additional record for offline mode
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    actionResult.addRecordForSync("work-order-task","ef1a8b34df113100dca6a5f59bf26327")
})(input);
```

ここで、「work-order-task」はライトバック応答のドキュメントデータセクションに含めるテーブルで、「ef1a8b34df113100dca6a5f59bf26327」はテーブルのsys_idです。

注:

- この API を複数回呼び出し 異なるテーブルまたは同じテーブルに複数のレコードを登録することができます。
- オフライン データベースに含めるレコードを指定するには、レコードのテーブル名 (文字列) とsys_id (文字列) を使用します。
- sys_idで指定されたレコードとそれに関連するフィールドが、書き戻し応答の [ドキュメントデータ] セクションに表示されます。
- sys_idで指定されたレコードは、オフラインデータベースと同期されます。
- この API で追加するデータは、更新されたドキュメントまたはライトバック応答の宛先ドキュメントにカプセル化する必要があります。少なくとも更新されたドキュメントまたは宛先ドキュメントがライトバック応答に存在することを確認するために、この API を呼び出すボタンで宛先画面を構成できます。このAPIを呼び出すボタンで宛先画面を構成すると、データが宛先ドキュメントに含まれることが保証されます。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

オフラインモードでの入力フォーム画面の参照入力の設定

ユーザーが自分の モバイルエージェントでオフラインモードでレコードのリストを表示できるように、参照入力を構成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードタイプ フィールドから、入力フォーム画面 **[sys_sg_parameter_screen]** を選択し、新規または既存のレコードを選択します。
5. オプション: 新しい入力フォーム画面を作成する場合は、入力フォーム画面の名前を入力し、必要に応じてフィールドに入力します。
6. [設定] 領域で、[オフラインで利用可能] を [true] に選択します。
7. [入力] 領域で [新規] を選択し、ユーザーが情報を入力するために使用する入力フィールドを構成します。
   フィールドの説明については、「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
8. [設定] エリアで、ユーザーが入力フォーム画面内で使用する 入力タイプ を選択します。
9. [入力] フォームの [入力属性] 領域で、[新規] を選択して [入力属性] フォームを開きます。
10. オフラインモードで使用する入力属性の名前と値を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらのフィールドで使用できるオプションは、[入力] フォームの [入力タイプ] フィールドで選択した内容に対応しています。

注: オフラインモードで使用する属性のリストについては、「オフラインモードでの入力用フォーム画面の参照フィールド属性」を参照してください。

11. **[Save** (保存)] を選択します。

オフラインモードでの入力用フォーム画面の参照フィールド属性

さまざまな入力属性を使用して、オフラインモードで使用するフィールドと表示するデータを設定します。

注:

- 変数と属性を作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。
- オフラインモードは、 モバイルエージェント アプリでのみ使用できます。

参照入力

テーブルのフィールドを参照する入力には、参照入力を使用します。これらの入力は、インスタンス上のフォームの 参照フィールド のように機能します。条件、参照修飾子、および検索オプションを使用して参照入力を構成すると、ユーザーは必要なものをすばやく見つけることができます。

これらの属性は、参照入力で使用できます。

注: すべての属性で、大文字と小文字が区別されます。

必要な属性

属性	説明
SourceTable	参照修飾子のソーステーブル
SourceFieldName	ソーステーブル内の参照フィールドのフィールド名
TargetTable	参照修飾子のターゲットにするテーブル

次の追加属性はオプションです。

追加属性

属性	説明
OfflineMobileViewId	オフラインモードで参照フィールドデータを表示するために使用するモバイルカードを定義します。 **OfflineMobileViewId** 属性は **MobileViewId** 属性よりも優先されます。
EnableSearch	検索バーを表示するかどうか指定するオプション値は **[true]** または **[false]** である必要があります
OfflineConditions	参照データのクエリーに使用されるエンコードされたクエリー条件。 **OfflineConditions** 属性は条件属性よりも優先されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

追加属性 (続く)

属性	説明
	注: この属性は、条件属性にオフラインでサポートできない条件がある場合にも使用できます。
SearchType	検索に使用するクエリーを定義します。値は starts_with または contains です。この属性が設定されていない場合、インスタンスはデフォルトで starts_with を表示ラベル列に使用します。
OfflineFetchScript	参照レコードの Sys ID のリストを指定するために使用します。この属性を使用して、オフラインモードでキャッシュするレコードを定義できます。 参照フィールドは数千のレコードを返すことができますが、オフラインモードでキャッシュできるレコードは 1,000 レコードのみです。この属性を使用して、オフライン時に使用するためにキャッシュする特定のレコード (1,000 以下) を定義します。 この属性を使用しない場合、返された最初の 1,000 件のレコードがキャッシュされます。
OfflineMaxNumRecords	オフラインモードでキャッシュできるレコードの数を定義します。最大数は 1000 です。 参照入力ごとに異なる値を設定できます。

機能インスタンスに関するオフラインモードプロパティを構成する

ユーザーがオンラインモードで使用できる機能インスタンスをオフラインモードでも使用できるかどうかを決定します。このオプションを使用すると、ユーザーがオフラインタスクを管理する方法をより詳細に制御できます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数インスタンスにアクセスするには、次のいずれかの方法を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

メソッド	手順
既存の画面から	**a.** [画面] カテゴリを選択し、関数インスタンスを含む画面を選択します。 **b.** 構成ツリーで、既存の関数 instance に移動します。 **c.** この関数インスタンスをオフラインモードで表示しない場合は、[設定] 領域で、[オフラインを無効にする] フィールドを選択します。 注: [オフラインを無効化] フィールドのデフォルト値はオフになっています。
関数インスタンステーブルから	**a.** メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。 **b.** [レコードタイプ] フィールドから [関数インスタンス [sys_sg_button_instance] を選択し、 [新規] または既存のレコードを選択します。 **c.** この関数インスタンスをオフラインモードで表示しない場合は、[設定] 領域で、[オフラインを無効にする] フィールドを選択します。 注: [オフラインを無効化] フィールドのデフォルト値はオフになっています。

4. **[Save** (保存)] を選択します。

オフラインキャッシュの定期取得

オフラインキャッシュを構成し、フィールド技術者がオフラインデータキャッシュに対する更新スケジュールを受け取ることができるようにします。スケジュールされたダウンロードは、ユーザーの作業スケジュールに基づいています。

Agent Schedule プラグインをアクティブ化する

オフラインキャッシュの定期取得を有効にして構成するには、Agent Schedule プラグイン [com.snc.agent_schedule] をアクティブ化する必要があります。プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。

オフラインキャッシュ用の作業スケジュールを作成する

モバイルエージェント 以外のモバイルクライアントの場合は、[要求] などのクライアントタイプのエントリが [オフラインダウンロードスケジュール (sys_sg_offline_download_schedule)] に存在することを確認します。このエントリは、エージェントまたは技術者のオフラインダウンロードスケジュールを含むテーブルを指定します。モバイルは、このテーブルのスケジュールを使用して、オフラインキャッシュ生成をスケジュールします。各ユーザーのスケジュールを設定するには、Field Service Mobile と同様にスケジューラースクリプトを使用できます。

モバイルエージェントの場合、プラグインがアクティブ化されたときにエントリが作成されます。プラグインをアクティブ化した後、ユーザーがスケジュールされたオフラインのキャッシュを自動的に受信できるようにするために、エージェントまたは技術者の作業スケジュールを作成する必要があり

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ます。これは、エージェント作業スケジュール [agent_work_schedule] テーブルを介して直接行うことができます。このテーブルを使用してスケジュールを作成する方法の詳細については、「エージェントまたは技術者の作業スケジュールの作成」を参照してください。

エージェント作業スケジュールテーブルのレコードに基づいて、インスタンスは、エージェント日次スケジュール [agent_daily_schedule] テーブルでスケジュールを作成する、バックグラウンドのスケジュール済みジョブを実行します。これらのスケジュール内で、エージェントはスケジュールされた日のある時点でサイレントプッシュを受信します。

インスタンスが生成するオフラインペイロードは、エージェントの日次スケジュールに記録された時刻に基づいています。これらはイベント [sysevent] テーブルにあります。これらのペイロードを追跡するためのイベントテーブル内のレコード、およびそれらがいつ作成されエージェントに送信されるかについての情報を使用します。

オフラインキャッシュに関連付けられた **Scheduled Jobs**

これらのスケジュール済みジョブは、アプリでバックグラウンドダウンロードを有効にしているユーザーに対してのみ自動的にスケジュール設定されます。ユーザーがこの機能を有効にする方法については、「モバイルのオフラインモード」を参照してください。

[エージェント日次スケジュール] テーブルに入力

このジョブは、バックグラウンドでのダウンロードが [**true**] に設定されているすべてのユーザーに対して毎日 1 回実行します。

オフラインペイロードのスケジュールされたダウンロード

このジョブでは、[mobile_offline_payload_gen_queue] テーブルの 1 日の最初のペイロードのイベントを作成します。

オフラインスケジューリングシステムプロパティ

システムのプロパティ [sys_properties] テーブルの次のプロパティを使用して、オフラインキャッシュの定期取得を構成します。

オフラインスケジューリングシステムプロパティ

プロパティ	説明
glide.sg.offline.scheduled_download.enabled	すべての モバイルエージェント アプリユーザーに対してスケジュール設定されたダウンロードを有効にします。
glide.sg.offline.scheduled_download.cachesync.offset	インスタンスがスケジュール設定前にペイロード生成を開始するタイミングを決定します。値は、ユーザーのスケジュールペイロードの生成が開始されるまでの時間 (分) を決定します。 注: モバイルオフラインのスケジューリングジョブが実行されるよりも前に、このプロパティの値を設定しないでください。こうすると、オフラインのペイロードが生成されなくなります。
glide.sg.offline.scheduled_download.reminder_offset	インスタンスがユーザーに、手動でキャッシュをダウンロードするための毎日のリマインダーを送信するタイミングを決定します。インスタンスは、キャッシュがないか有効期限切れに

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オフラインスケジューリングシステムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
	なっている場合にのみ、このリマインダーを送信します。値は、ユーザースケジュールでインスタンスがこのリマインダーを送信するまでの分数を決定します。
glide.sg.offline_payload.refresh_frequency	ペイロードの *refreshTimestamp* 頻度を決定します。値はこの頻度を分単位で表します。デフォルト値は 480 です。
glide.sg.offline.attachment.max_total_bytes	キャッシュ内のすべての添付ファイルに割り当てられる最大サイズを決定します。値はメガバイト (MB) で表されます。最大値は 2048 MB です。

オフライン関連のシステムプロパティの詳細については、「オフラインモード動作の設定」を参照してください。

Siri ショートカット

ユーザーが iOS デバイスを使用して一般的なアプリ機能にすばやくアクセスできるように、Siri ショートカットを構成します。

デフォルトでは、iOS ユーザーは Now Mobile アプリで次の事前構成されたショートカットを使用できます。

- チャットウィンドウを開きます (以下の注を参照)
- アイテムとサービスを参照する
- 自分のタスクを開く
- 自分の要求を開く。
- ServiceNowインスタンス内を検索します (以下の注を参照)

注:

- モバイルエージェントアプリでチャットウィンドウを開くには、次の条件が満たされている場合にエージェントチャットにアクセスできます。
  - エージェントチャット プラグイン (com.glide.interaction.awa) をインスタンスにインストールする必要があります。構成の詳細については、「 エージェントチャット を設定する 」を参照してください。
  - モバイルアプリでは、チャットランチャーのクイックアクションを有効にする必要があります。チャットランチャーを有効にする方法の詳細については、「 Now Mobile アプリでライブエージェントを有効にする 」を参照してください。
- ServiceNowインスタンスで検索するには、次の条件を満たす必要があります。
  - インスタンスにはグローバル検索が設定されている必要があります。構成の詳細については、「 モバイルのグローバル検索」を参照してください。
  - グローバル検索は、モバイルアプリの最初のタブで構成する必要があります。

インスタンスでの Siri ショートカットの構成の詳細については、「 Siri ショートカットを構成する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Siri ショートカットを構成する

Siri ショートカットの宛先画面を変更して、デフォルトとは異なる画面にユーザーを誘導します。

始める前に
必要なロール：admin
管理者は、以下にリストされているデフォルトの 3 つの Siri ショートカットの宛先画面を変更できます。現在、新しい Siri ショートカットの作成はサポートされていません。

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに `sys_sg_screen_shortcut.list` と入力します。
2. 変更するショートカットのレコードを開きます。

Siri ショートカット

ショートカット	定義
com.servicenow.requestor.sc	アイテムとサービスを参照する
com.servicenow.requestor.tasks	自分のタスクを開く
com.servicenow.requestor.request	自分の要求を開く。

重要:
- ユーザーがショートカットを使用しているときに移動する画面は更新できますが、そのショートカットのテキストを変更することはできません。
- [ショートカット] フィールドをクリックしてレコードを開きます。[画面] フィールドをクリックすると、ショートカットレコードではなく画面レコードが開きます。

3. 画面ショートカットレコードで、参照アイコン ( ) をクリックして画面を選択し、[画面] フィールドを更新します。この画面は、ユーザーが関連する Siri ショートカットにアクセスすると表示されます。

モバイルバーコードスキャン

モバイルデバイスのカメラを使用し、モバイルアプリケーションでバーコードをスキャンしてインスタンスに取り込むことができます。

マルチスキャンバーコードスキャン

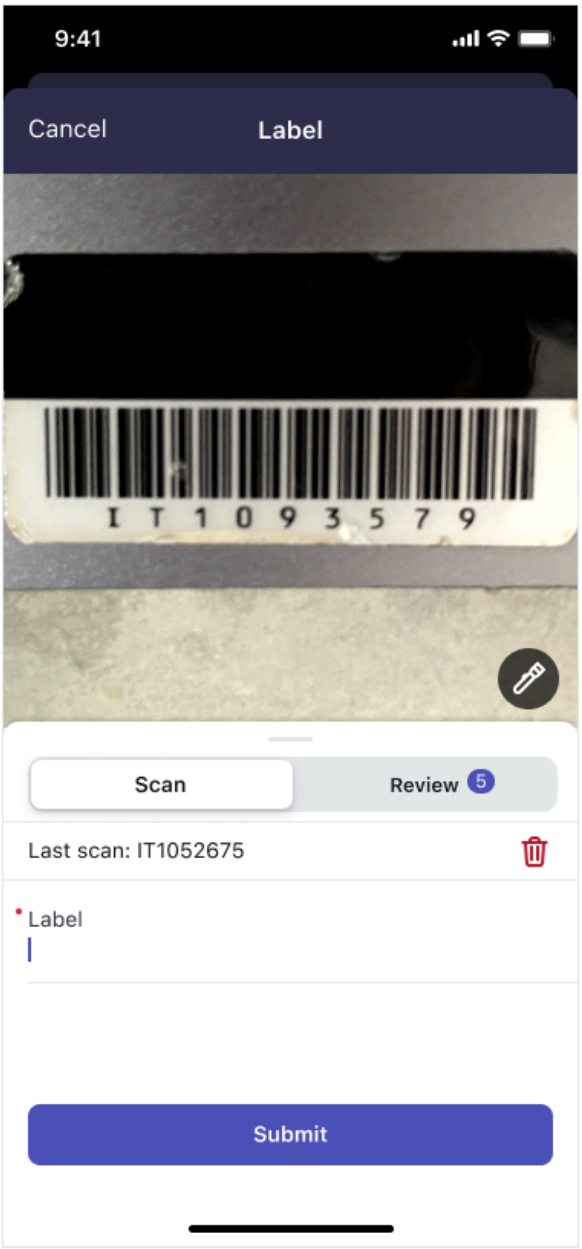
バーコードをできるだけ正確にスキャンするには、次のことを確認してください。

- 明るい環境でスキャンします。Android と iOS モバイル デバイスの両方に懐中電灯アプリがあり、デバイスのカメラにバーコードを正確にスキャンするのに十分な光があることを確認するために使用できます。
- スキャン中は、デバイスカメラを安定した位置に保ちます。カメラが揺れていると、バーコードスキャンがぼやけて不正確になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マルチスキャンを使用して、スキャンインターフェイスを離れることなく複数のバーコードを順番にスキャンします。手動入力や個別のスキャンよりも迅速に資産に関する情報を入力します。複数のバーコードをスキャンした後、エンドユーザーはスキャンしたアイテムのリストを確認できます。

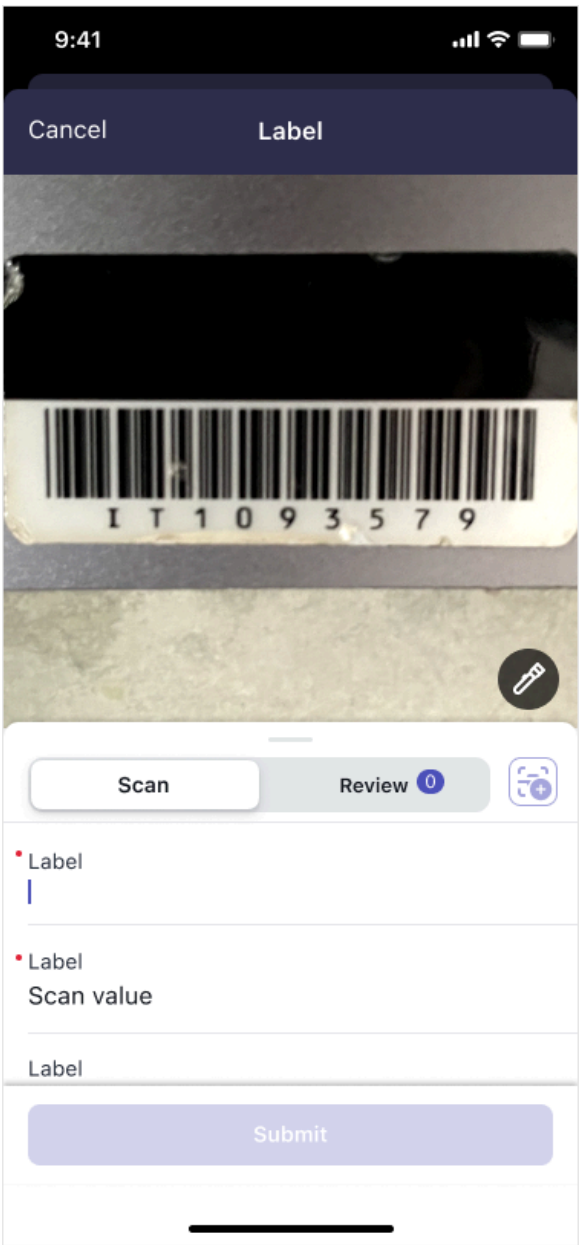


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたバーコードスキャン

グループ化されたバーコードスキャンを使用して、複数のバーコードをスキャンし、それらをセットにグループ化します。たとえば、単一のアイテムに資産番号、シリアル番号、およびモデル番号を含めます。グループ化されたエントリを使用して複数のバーコードスキャンを受け入れるようにボタンを構成できます。



サポートされるバーコードタイプ

iOS および Android 向けの ServiceNow モバイル アプリは、次のバーコードタイプのスキャンをサポートしています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:

- Code-128 および Code-39 バーコードスキャンが、 Android デバイスで一貫性がない に関する既知のオープン中の問題 Android ライブラリ . 誤ったスキャン値が断続的に返される場合があります。より正確なバーコードスキャンについては、 拡張バーコードスキャンを有効にするを参照してください。
- ServiceNow iOSアプリのバージョン 18.3 以降、バーコード スキャナーは、信頼性と使いやすさを向上させ、より幅広い種類のバーコードをスキャンできる新しいフレームワークを使用しています。ただし、新しいバーコードスキャナーフレームワークは、一部の古い iOS デバイスと互換性がありません。詳細については、ServiceNowサポートWebサイトのKB1702599 を参照してください。このコンテンツを表示するには、ウェブサイトにログインする必要があります。

- 一次元バーコード:
  - iOSとAndroidの両方:EAN-13、EAN-8、UPC-A、UPC-E、Code-39、Code-93、Code-128、ITF、Codabar
  - iOS のみ:Code 39 Full ASCII、Code 93i、GS1 DataBar、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Limited、MSI
- 2Dバーコード:
  - iOSとAndroidの両方:QRコード、データマトリックス、PDF-417、AZTEC
  - iOS のみ:MicroPDF417、MicroQR

Zebra スキャンデバイス

ServiceNow モバイル アプリの Android バージョンは、ほとんどの Zebra スキャンデバイスとともに使用できます。スキャナーは、 ServiceNow モバイルアプリに対してZebraデバイスカメラの権限が拒否されている場合にのみ機能します。Zebraデバイスのカメラに権限をすでに付与している場合は、Zebraデバイスの設定で権限をオフにすることができます。ServiceNowアプリで、カーソルがQR/バーコード入力フィールドにある場合、スキャナーは結果を出力します。エンドユーザーは、DataWedgeなどの他のアプリで、各スキャンの最後にreturn/enter文字列を含めるようにバーコード出力を変更できます。

詳細については、「外部スキャナーによるバーコードスキャンを有効にする」を参照してください。Zebraドキュメントの「 バーコードをスキャンした後にタブキーを追加する 」も参照してください。この記事では、複数のバーコードをスキャンするときにスキャナーカーソルを自動的に移動するタブキーを追加する方法について説明します。

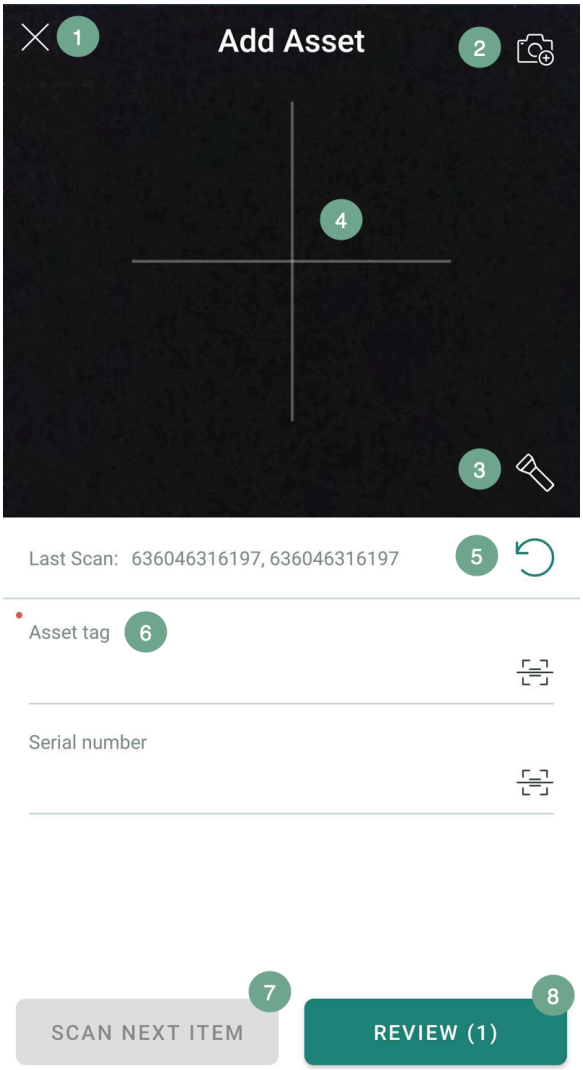
モバイルアプリケーションのマルチスキャン

マルチスキャンを使用すると、複数のバーコードやコードグループをすばやくスキャンできます。マルチスキャンを使用すると、手動入力や個別のスキャンよりも迅速に資産の情報を入力できます。

スキャン画面を使用して、モバイルデバイスを使用してインスタンスにアイテムを取り込むことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

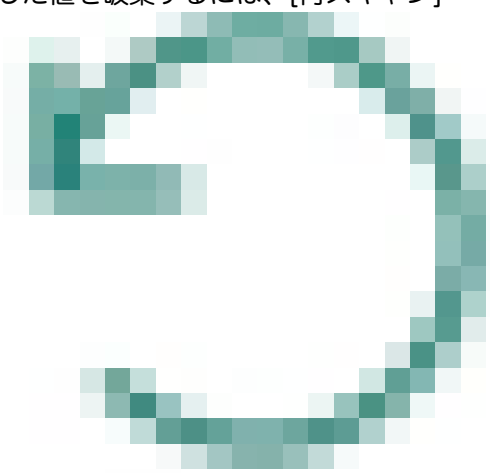
スキャン画面



バーコードアイテムをスキャンするには、スキャン画面を使用します。管理者がバーコードスキャン用に設定した機能にアクセスすると、この画面が表示されます。

モバイルのスキャン機能

- 閉じる (1)：[閉じる] をタップしてスキャン画面を終了します。
- カメラを無効にする (2)：[カメラを無効にする] をタップして、モバイルデバイスのカメラを無効にします。このボタンは Android でのみ使用可能です。電話以外のスキャナーを使用してスキャンするには、カメラを無効にします。
- 懐中電灯を有効にする (3)：モバイルデバイスで懐中電灯機能を有効にするには、[懐中電灯を有効にする] をタップします。
- 十字線をスキャンする (4)：画面中央にある十字線のアイコンを使用して、スキャンするバーコードを中央に配置します。
- 最後のスキャン (5)：最後にスキャンした 3 つのエントリを表示します。スキャンした値を破棄するには、[再スキャン]



( )
ボタンを押します。

- 入力 (6)：スキャンした入力で使用される UI パラメーターが表示されます。バーコードをスキャンすると、最上部のパラメーターに値が追加されます。さらにスキャンすると、表示順序の次のパラメーターに値が追加されます。任意のエントリーをタップすると、値を手動で入力できます。
- 次のアイテムのスキャン (7)：現在スキャンされている値を承認して新しいアイテムに進む

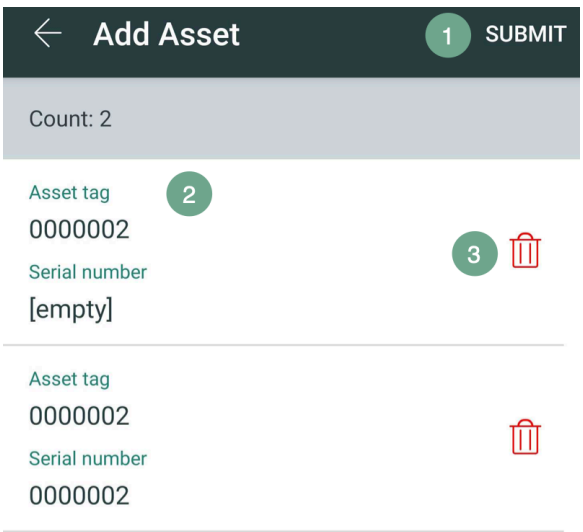
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

には、 [次のアイテムをスキャン**(Scan next item)**] をタップします。入力 (6) セクションのすべてのフィールドに値が入っていると、スキャン画面は自動的に次のアイテムに進みます。値のない必須フィールドがある場合、[次のアイテムをスキャン**(Scan next item)**] をタップすることはできません。

- レビュー (8)：[レビュー] ボタンをタップして、スキャンしたアイテムをレビューします。レビュー画面の詳細については、次のセクションを参照してください。

レビュー画面



アイテムをスキャンした後、レビュー画面を使用して、スキャンしたアイテムを確認、削除、および送信します。

モバイルのレビュー画面の機能

- 送信 (1)：スキャンしたアイテムを保存するには、[送信]をタップします。
- スキャンされたアイテム (2)：スキャンされたアイテムがこのセクションに表示されます。アイテムごとに UI のパラメーターの名前とそのスキャン値が表示されます。
- アイテムの削除 (3)：スキャンしたアイテムの横にある [削除] アイコン ( ) をタップして、そのアイテムを削除します。

複数のスキャンにグループ化された入力を設定する

ユーザーが複数のバーコードを順番にスキャンできるようにします。グループ化された入力を設定すると、ユーザーがスキャンインターフェイスを離れることなくバーコードをスキャンできるようになります。グループ化された入力をボタンに設定することで、複数のバーコードスキャンの承認が可能になります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Application Navigator で、「sys_sg_button」と入力してモバイル機能のリストを開きます。
2. マルチスキャン機能を追加するボタンのレコードを開きます。
3. フォームの [グループ化された入力] タブをクリックして、グループ化された入力リストを表示します。
4. [新規] をクリックします。
5. フォームのフィールドに入力します。

[グループ化された入力] フォーム

フィールド	説明
名前	グループ化された入力の名前。この名前はスクリプトで使用されるため、名前の中にはスペースを使用しないでください。
ラベル	グループ化された入力を説明するラベル。ラベルにはスペースを使用してもかまいません。
ソース	グループ化された入力のソース。[ボタン] を選択します。
ボタン	グループ化された入力に使用するボタン。[ソース] フィールドで [ボタン] を選択すると、[ボタン] フィールドが表示されます。
順番	グループ化された入力の順序の値。
必須	このフィールドを有効にすると、この入力に対して 1 つ以上の値の入力が要求されます。
複数エントリー	複数のエントリーをスキャンする機能。
最大エントリ	この入力の最大エントリー数。エントリー数を無制限にするには「0」と入力します。このフィールドは、[複数エントリー] フィールドが有効になっている場合にのみ表示されます。

グループ化された入力に対する UI パラメーターの作成

ユーザーがスキャンする値をグループ化された入力に含めるための UI パラメーターを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. **[UI** のパラメーター] フィールドで、ルックアップアイコン ( ) をクリックして UI のパラメーターリストを表示します。
2. [新規] をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[UI のパラメーター] フォーム

フィールド	説明
名前	UI パラメーターの分かりやすい名前
パラメータータイプ	パラメーターのタイプ。[なし] を選択します
入力タイプ	パラメーター値のエントリーのタイプ。**[QR/バーコード]** を選択します

4. [送信] をクリックします。
5. オプション: 手順 1 ~ 4 を繰り返して、他のパラメーターを追加します。
   たとえば、ハードウェアを追跡するためのレコードを作成している場合は、シリアル番号とモデル番号の UI パラメーターを追加します。
6. [送信] をクリックします。

グループ化された入力の **UI** パラメーターを使用するようにアクションアイテムを設定する

ユーザーがスキャンした値を使用できるように、ボタンのアクションアイテムを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

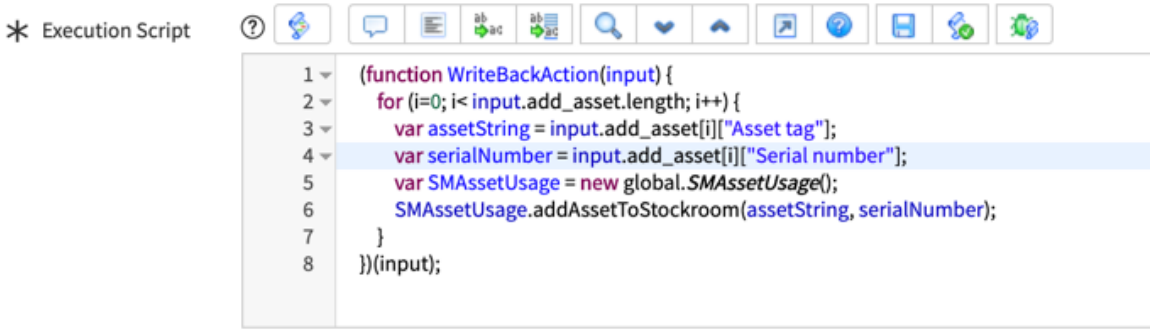
1. グループ化された入力のレコードから、[ボタン] フィールドの横にある参照アイコン ( ) をクリックし、[レコードを開く] をクリックして機能レコードを開きます。
2. 機能レコードから、[アクションアイテム] フィールドの横にある参照アイコン ( ) をクリックし、[レコードを開く] をクリックしてアクションアイテムのレコードを開きます。
3. グループ化された入力の UI パラメーターを使用するように [実行スクリプト] フィールドを変更します。

   これらのパラメーターは、*input* オブジェクト内に含まれています。パラメーターには、input.grouped_input_name[input index]["UI Parameter Name"] の形式を使用してアクセスできます。たとえば、「シリアル番号」という UI パラメーターを持つ add_asset という名前のグループ化された入力がある場合は、input.add_asset[0]["シリアル番号"] を使用して最初のシリアル番号資産にアクセスします。

   この例では、スクリプトが *input.add_asset* の長さを確認して、スキャンされたアイテムの数を確認します。次に、取り込まれたシリアル番号と資産のタグを使用して、スキャンした各アイテムの資産を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注:

- この [実行スクリプト] フィールドを表示するには、アクションアイテムのタイプを [スクリプト] に設定する必要があります。
- 上記のスクリプトの例では、 `addAssetToStockroom()` 関数はユーザーによって作成されたカスタム関数です。詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。

次のタスク
ボタンがマルチスキャン用に設定され、ユーザーがレコードの作成を開始できるようになります。モバイルスキャンのインターフェイスの使用方法については、「モバイルアプリケーションのマルチスキャン」を参照してください。

モバイルプラグインとアップグレード

ServiceNow モバイル へのアップグレードと、ユーザーが ServiceNow モバイルプラットフォームで開始できるようにプラグインをインストールする方法について説明します。

モバイルプラグイン

インスタンスで ServiceNow モバイル を有効にするために使用するプラグインについて説明します。

コアプラグイン

次のモバイルプラグインには、ServiceNow モバイル のコア機能と、ServiceNow モバイル アプリとの対話機能が含まれています。ベースシステムプラグインとマークされたプラグインは、インスタンスに自動的にインストールされます。

コアプラグイン

名前	ID	説明	ベースシステム
モバイルアプリビルダー	sn_mab	モバイルアプリビルダー を介してモバイル構成を編集できるようにします。	はい
モバイルアプリビルダー API	sn_mab_api	モバイルアプリビルダー を介してモバイル構成を編集できるようにする API。	はい
モバイルカードビルダー	sn_mobile_card_bui	モバイルカードビルダーを介してモバイル	はい

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コアプラグイン (続く)

名前	ID	説明	ベースシステム
		カードを編集できるようにします。	
ServiceNow Now Mobile アプリ画面とランチャー画面	sn_me	Now Mobile アプリのセットアップに必要なアプリケーションと構成です。	いいえ

サポートプラグイン

これらのプラグインは ServiceNow モバイル に必須ではありませんが、オフラインモード、位置情報管理、仮想エージェント へのアクセスなどの拡張機能が入っています。

サポートプラグイン

名前	ID	説明	ベースシステム
SG オフラインサポート	com.glide.sg.offline	ServiceNow モバイル に対するオフラインサポートを提供します。	いいえ (このプラグインはフィールドサービスモバイルプラグインと一緒に自動的にインストールされます)
サービス管理位置情報管理	com.snc.service_management_geolocation	Service Management の位置情報管理機能を有効にします	いいえ (このプラグインはフィールドサービスモバイルプラグインと一緒に自動的にインストールされます)
位置情報管理	com.snc.geolocation	コア位置情報管理機能	はい
Glide 仮想エージェント	com.glide.cs.chatbot	仮想エージェントプラットフォームとその他の必要なプラグイン	いいえ
Mobile Publishing	com.glide.sn-mobile-whitelab	独自の企業 ID と管理方法を使用する、安全でブランド化されたモバイルアプリケーションを公開できます。	いいえ

インスタンスでのプラグインのアクティブ化

プラグインリストでプラグイン名を検索して、プラグインをインストールします。プラグインのアクティブ化プロセスの詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント のモバイルプラグイン

モバイルエージェント アプリの機能を拡張するには、これらのプラグインを使用します。

モバイルエージェント のベースシステムアプリケーション

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
ITSM Mobile Agent	エージェントがインシデントをトリアージ、処理、解決できるように設計されたモバイルファーストエクスペリエンスを提供します。エージェントは、スケジュールを表示したり、誰がオンコールしているかを確認したり、重大なインシデントに応答したりすることもできます。	ストア 注: 最新の ITSM Mobile Agent はストアにあります。旧バージョンはインスタンスにありました。	いいえ
資産受領モバイル	購入した資産を モバイルエージェント で受領する受領担当者のための機能です。	インスタンス	はい
PPM モバイル	プロジェクトポートフォリオスイートのモバイルユーザーエクスペリエンスです。これにより、 モバイルエージェント のプロジェクトステータスとプロジェクトステータスレポートにアクセスできます。	インスタンス	はい
Customer Service モバイル	Customer Service のモバイルユーザーエクスペリエンスです。	インスタンス	はい
フィールドサービスモバイル	iOS または Android モバイルデバイス上のフィールドサービスモバイルコンポーネントを管理します。フィールドサービスエージェントとディスパッチャは、オンラインまたはオフラインモードのモバイルデバイスで、作業指示タスクの実行、	インスタンス	はい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント のベースシステムアプリケーション (続く)

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
	資産管理、作業指示タスクのクローズが可能です。		
GRC：モバイル	GRC アプリケーションのタスクのアサイン、要求、承認、およびその他のフォローアップアクションを モバイルエージェントから直接行います。 現在のアラートだけではなく、重要な資産、ベンダー、影響を受ける中核のビジネスサービスのリスクとコンプライアンスステータスの通知を逐一受信します。	ストア	はい
プロジェクトステータスレポート	プロジェクトステータスレポートアプリは、すぐに使えるモバイルエクスペリエンスを提供します。プロジェクトマネージャー、プログラムマネージャー、およびポートフォリオマネージャーは、外出先でプロジェクトを追跡できます。このアプリを使用して、リスク、問題、意思決定、アクション、要求の変更など、プロジェクトの健全性に影響を与える要素を追跡および更新します。	ストア	いいえ
Security Incident Response Mobile	セキュリティインシデントまたはセキュリティ応答タスクが自分または自分のアサイン先グループにアサインされた時に通知を受信して、モバイルエージェント アプリを使用して修正を開始します。	ストア	はい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント のベースシステムアプリケーション (続く)

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
	入力した検索基準を使用して、Security Operations Center (SOC) またはアサイン先グループが応答しているセキュリティインシデントをモニタリングします。		
Vulnerability Response Mobile	脆弱性グループまたは脆弱性アイテムが自分または自分のアサイン先グループにアサインされたときに通知を受信します。モバイルエージェント アプリを使用して、最も重要な脆弱性の修正を開始します。	ストア	あり

Now Mobile のモバイルプラグイン

Now Mobile アプリの機能を拡張するには、これらのプラグインを使用します。

Now Mobile のベースシステムアプリケーション

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
Human Resources スコープ付きアプリ: モバイル従業員オンボーディング	人事用 Mobile Onboarding モジュールです。モバイル従業員エクスペリエンスのネイティブアプリケーションプラグインと組み合わせると、人事オンボーディングに関連するアイテムが Now Mobile アプリに表示されます。	インスタンス	はい
Safe Workplace Suite	ServiceNow Safe Workplace Suite アプリケーションで、すべての Safe Workplace アプリケーションを一度に簡単にダウンロードできます。そのため、個別にインストールする必要がなくなります。	ストア	はい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Mobile のベースシステムアプリケーション (続く)

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
Emergency Response Management for Now Mobile	Emergency Response Management for Now Mobile アプリケーションは、Emergency Response アプリにモバイルエクスペリエンスを提供します。初期バージョンでは、ユーザーは自分の健康状態を報告できます。マネージャーであれば、従業員の健康状態の表示、従業員の代理としてのステータス報告、現在直属の部下に割り当てられているタスクの再割り当てなども可能です。	ストア	いいえ
モバイルタイムシート	新しいモバイルタイムシートアプリを使用して、外出先でタイムシートを作成、送信、編集、および承認できます。タイムシートユーザーは、モバイルデバイスからタイムカードとタイムシートを作成して送信できます。マネージャーは、モバイルデバイスからタイムカードとタイムシートを承認、却下、取り消しすることができます。アプリは iOS と Android の両方のデバイスでサポートされています。	ストア	はい
Walk-up Experience	構築済み Tech Lounge の Walk-Up Experience です。このプラグインを使用すると、IT 組織はオンラインとオンサイトでのチェックインをサポートする Walk-up 連絡先チャネルを設定できます。	インスタンス	あり

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow クラシック モバイルアプリから **ServiceNow Mobile Platform** への移行

Mobile Classic アプリから Mobile Platform に移行して、迅速な開発、オフライン機能、ネイティブモバイルデバイス機能統合などの機能を利用してください。

ServiceNow® モバイル への移行のメリットを確認する

ServiceNow モバイルプラットフォームは、 ServiceNow クラシック モバイルアプリでは利用できなかった新機能を導入する、ネイティブなモバイルファースト設計です。 ServiceNow クラシック モバイルアプリの廃止と移行リソースの詳細については、 ServiceNow コミュニティ Web サイトの記事「 Mobile Classic Deprecation Effective September 2022 」を参照してください。

注: ServiceNow コミュニティ Web サイトへの上記のリンクにアクセスするには、アカウントとパスワードが必要です。

- Mobile Platform と モバイルアプリビルダー を使用した迅速でローコードのアプリケーション開発。
- カスタマーサービス管理 (CSM)、IT Service Management、およびトピックの後半にリストされているその他のベースシステムアプリケーション。
- カメラ、電話、SMS、マップなどの各アプリとのネイティブなモバイルデバイス機能との統合
- オフラインの読み込み/書き込みを含むオフライン機能
- データ損失防止を含む強化されたセキュリティ機能

ServiceNow® モバイルの詳細については、「モバイル構成とナビゲーション」を参照してください。

組織の現在のモバイル使用を評価する

ビジネス目標のリストから開始して、ユーザーが最も必要としている機能を決定します。ユーザーが頻繁に使用する画面、フィールド、アクションと併せて、ユーザーが使用しない機能も検討します。

ServiceNow クラシック モバイルアプリコンポーネントを Mobile Platform に転送する直接的な方法はありません。ユーザーがベースシステムアプリケーションで使用できる機能と同じ機能を作成して、モバイルアプリケーションを ServiceNow® モバイル フレームワークに手動で構築できます。

可能な場合はベースシステムアプリケーションを使用する

ServiceNow では、一般的に使用されている機能をすぐに使用し始められるように、いくつかのベースシステムアプリケーションが提供されています。ベースシステムアプリケーションは ServiceNow によってテストされています。インスタンスをアップグレードすると自動的に更新を受け取ります。ServiceNow は、多くの基本システムストアアプリケーションまたはプラグインを提供しています。

- カスタマーサービス管理 (CSM)
- 従業員エクスペリエンススイート
- フィールドサービス管理 (FSM)
- インシデント管理
- IT Operations Management (ITOM)
- IT Asset Management
- IT Service Management
- セキュリティオペレーション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- リスク
- 人事
- 経理

これらのアプリケーションをすぐに使用することも、モバイルアプリビルダー を使用してビジネスのニーズに合わせてカスタマイズすることもできます。

カスタマーサービス管理 (CSM) のモバイルエクスペリエンス

カスタマーサービス管理 (CSM) モバイルアプリケーションを使用して、モバイルデバイスからカスタマーサービスケースを管理します。接続状態を維持し、情報にリアルタイムでアクセスできるため、タスクを迅速に完了できます。詳細については、「 カスタマーサービス管理 (CSM) のモバイルエクスペリエンス 」を参照してください。

従業員エクスペリエンススイートのモバイルエクスペリエンス

ITSM モバイルエージェントアプリを使用して、どこからでもカタログ要求、要求されたアイテム、または変更要求を承認できます。詳細については、「ITSM モバイルエージェント 」を参照してください。

フィールドサービス管理 (FSM)のモバイルエクスペリエンス

フィールドサービス管理 (FSM) モバイルアプリケーションを使用して、フィールドサービスタスクをどこからでも管理できます。このアプリケーションを使用すると、モバイルデバイスとの接続が維持され、重要な情報にアクセスしてタスクを迅速に完了できます。詳細については、「 フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス 」を参照してください。

アプリケーションを作成する

モバイルアプリビルダー を使用して新しいアプリケーションを作成し、ユーザーが現在のベースシステムアプリケーションではカバーされていない領域で作業できるようにします。ServiceNow モバイルのコンポーネントとアプリケーション作成の例の詳細については、「モバイルプラットフォームの構成」および「モバイルアプリのビルド」を参照してください。

ServiceNow® モバイル の現在の制限事項を確認する

全般

- クライアントスクリプトの制限付きサポート。基本機能は、モバイル UI のルールで処理できます。「モバイル UI のルール」を参照してください。
- 位置情報管理とオフラインモードは、Now Mobile アプリではサポートされていません。

オフラインモード

インターネット接続が失われた場合、モバイルアプリは自動的にオフラインモードになりません。

Madrid から New York 以降のリリースへのモバイル移行

モバイルアプリケーションを New York 以降のリリースに移行し、スタジオ 内で、改善された機能を活用して編集を続行します。

アップグレード中に行われた変更

Madrid から New York へのアップグレード中に、Mobile Agent Native Client [agent_native_client] プラグインをアクティブ化することで、新しいモバイル階層へとインスタンスが更新されます。このインストールでは、次の変更が行われます。

ネイティブクライアント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ネイティブクライアント [sys_sg_native_client] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、利用可能なネイティブクライアント、モバイルエージェント、Now Mobile、および モバイルオンボーディング を表します。

ナビゲーションバー

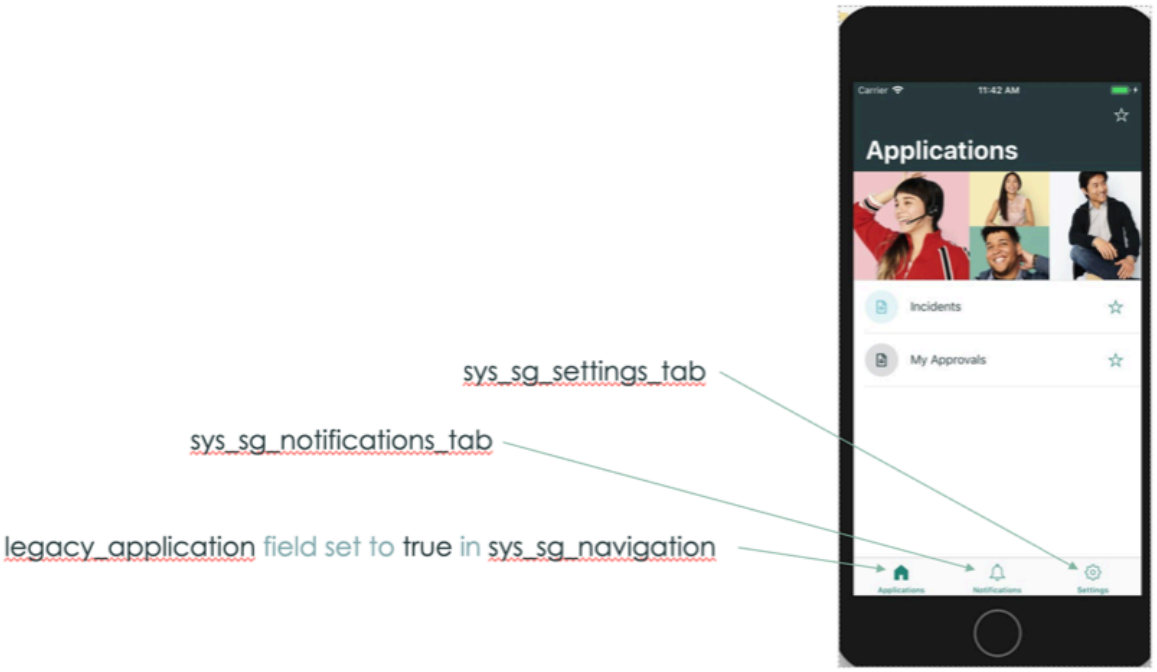
ナビゲーション [sys_sg_navigation] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、各ネイティブクライアントのナビゲーションバーを表しています。移行中にこのテーブルのレコードは、[レガシーアプリケーション] [legacy_application] フィールドが有効になっています。

通知タブ

通知タブ [sys_sg_notifications_tab] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、各ナビゲーションバーの通知のタブを表します。

[設定] タブ

設定タブ [sys_sg_settings_tab] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、各ナビゲーションバーの設定のタブを表します。



このアップグレードには、アプリケーションランチャーや構成可能なナビゲーションバーなどの新しい機能が含まれています。インスタンスにインストールされている未変更のベースシステムモバイルアプリケーションは、新しい設計に合わせて自動的に更新されます。また、スタジオ と共にすぐに使用することもできます。New York 以降で使用されるモバイル階層の詳細については、「モバイル階層」を参照してください。

変更されたベースシステムアプリケーションと、Madrid で作成したアプリケーションは、アップグレード後も引き続き動作します。これらのアプリケーションは、モバイル移行スクリプトを実行するまで スタジオ で構成することはできません。

アップグレード後の考慮事項

アップグレード後は次の情報を考慮して、モバイル実装が期待どおりに機能していることと、モバイル移行スクリプトが実行されていることを確認してください。

変更されたベースシステムアプリケーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow で提供されているモバイルアプリケーションと作成したすべてのアプリケーションに加えたすべての変更を文書化します。これらの各アプリケーションをテストして、期待どおりに機能し続けることを確認します。

アップグレードのデバッグ機能を使用する

アップグレードのデバッグ機能は、アップグレードの問題を迅速に診断する際に役立ちます。この機能の詳細については、「アップグレードのデバッグ」を参照してください。

このツールのビデオトレーニングコースが利用可能です。このコースを表示するには、「アップグレードをデバッグを使用」を参照してください。

スキップ済みレコードをレビューする

カスタマイズが上書きされないようにするため、アップグレードプロセスは変更したレコードを更新しません。代わりにアップグレードプロセスは、このスキップ済みレコードをアップグレードログに記録します。

スキップ済みレコードを解決するためのビデオトレーニングコースを利用できます。このコースを表示するには、「スキップ済みレコードをアップグレード」を参照してください。

機能をアップグレード後に確認する

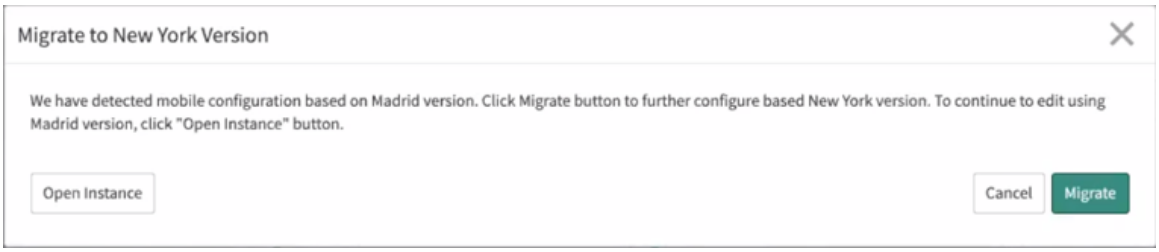
インスタンスをアップグレードして移行スクリプトを実行すると、回帰テストにより、ユーザーはアップグレード後も期待どおりに動作し続けられるかを確認できます。回帰テストは、アプレット、画面 UI ポリシー、機能をレビューして、意図したとおりに機能していることを確認するものです。

モバイル移行スクリプトの実行

このスクリプトは、カスタムアプリケーションとすべての変更されたベースシステムアプリケーションを、New York リリースで利用可能な新しいモバイルスキーマに変換します。スクリプトは、現在のスコープのみを実行時に変更します。スコープ対象のモバイルアプリケーションが複数ある場合、スクリプトをスコープごとに実行する必要があります。

アップグレード後、移行スクリプトを実行するオプションは、カスタムアプリケーションに最初にアクセスしたときか変更したベースシステムアプリケーションにアクセスしたときに表示されます。たとえば、変更された、またはカスタムのアプレットレコードを開く際などです。スタジオのアプレットピッカーにアクセスしたときに、次の場所を参照して移行プロンプトを表示することもできます

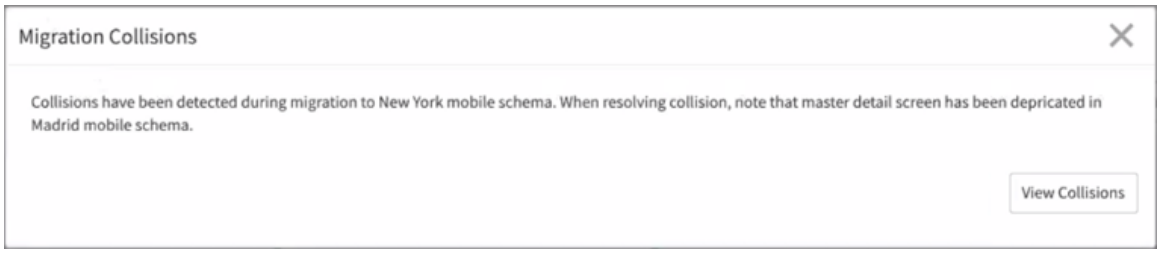
モバイルスタジオ > アプレット をクリックし、ポップアウトアイコン( )をクリックします。移行プロンプトは、ピッカーに表示されるアプレットのいずれかを移行する必要がある場合に表示されます。



スクリプトが完了した後、移行プロセスによって検出された競合を解決するように求められる場合があります。競合は ServiceNow によって作成されたレコードで、ユーザーが変更を加えたものであり自動ではアップグレードされません。競合は、ベースシステムアプリケーションを New York 以降のリリースにアップグレードする前に変更した場合にのみ発生する可能性があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



これらの競合を解決するには、[競合を表示] をクリックします。このプロセスの詳細については、「モバイル移行スクリプトの結果の一般的な問題の解決」を参照してください。

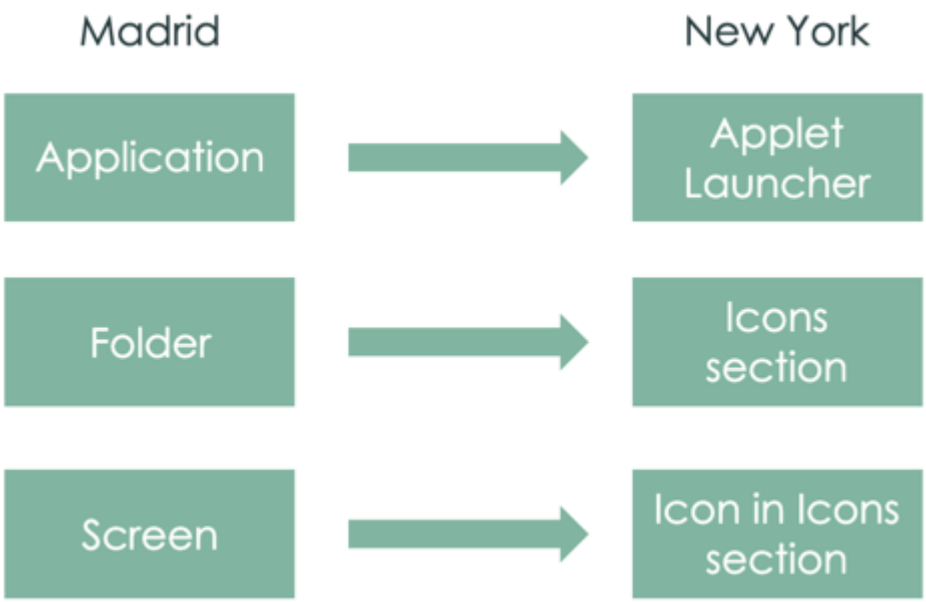
モバイル移行スクリプトによる変更

[移行] をクリックすると、現在のスコープの移行スクリプトが開始されます。移行スクリプトは、開いているアプレットだけでなく、スコープ内のすべてのレコードを移行します。

アプレットランチャーに移行するアプリケーションとフォルダー

従来の Madrid スキーマでは、モバイルアプリケーションとフォルダーを使用してアプレットを整理していました。Now Mobile スキーマでは、UI セクションに分割されたアプレットランチャー画面を使用します。アプレットランチャーは、アプリケーション画面の下部に表示されるナビゲーションバー内のタブをタップすることでアクセスします。

New York スキーマのアプリケーションへの変更



移行スクリプトは、モバイルアプリケーションレコードごとにアプレットランチャーを作成します。スクリプトは元のモバイルアプリケーションの各フォルダーを、そのアプレットランチャー内の新しい水平アイコンセクションに変換します。次に、スクリプトは、フォルダーの各アプレットのアイコンセクションにアイコンを作成します。非表示の画面は、アイコンセクションには表示されません。次にスクリプトは、新しいアプレットランチャーのそれぞれについて、ナビゲーションバーにタブを追加します。

サンプルイメージには、移行プロセス後のインシデントアプリケーションが示されています。元のフォルダー ([自分のインシデント] および [グループインシデント]) は、[インシデント] アプレットランチャーの UI セクションとして表示されます。これらの UI セクションは水平方向にスクロールして、必要に応じていくつでもアプレットを表示で

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

きます。ナビゲーションバーの [インシデント] タブをタップすると、[インシデント] アプリケーションにアクセスできます。

移行後、スクリプトは従来のフォルダー [sys_sg_folder] およびモバイルアプリケーション [sys_sg_application] レコードを削除します。

ナビゲーションバー、アプレットランチャー、およびその UI セクションの詳細については「ナビゲーションバー」および「ランチャー画面」を参照してください。

フォームの移行

フォームアプレットは、Madrid リリースのレコードフォームの表示に使用されるルートの詳細画面に代わるものです。移行により、フォーム画面 [sys_sg_form_screen] レコードが作成されます。このスクリプトは、元の [メイン詳細] 画面の埋め込み画面ごとにセグメントを作成します。元のメイン詳細画面に関連付けられたボタン [sys_sg_button] レコードは、新しいフォームアプレットに関連するように変更されます。

マップの移行

マップアプレットでは、 Madrid リリースのマップカードのフィールドを表示するためにアイテムビューを使用しませんでした。移行スクリプトは、元のマップアプレットの [タイトル]、[タグ]、[サブタイトル]、 [情報] の各フィールドを使用して、各マップアプレットのアイテムビュー [sys_sg_item_view] レコードを作成します。

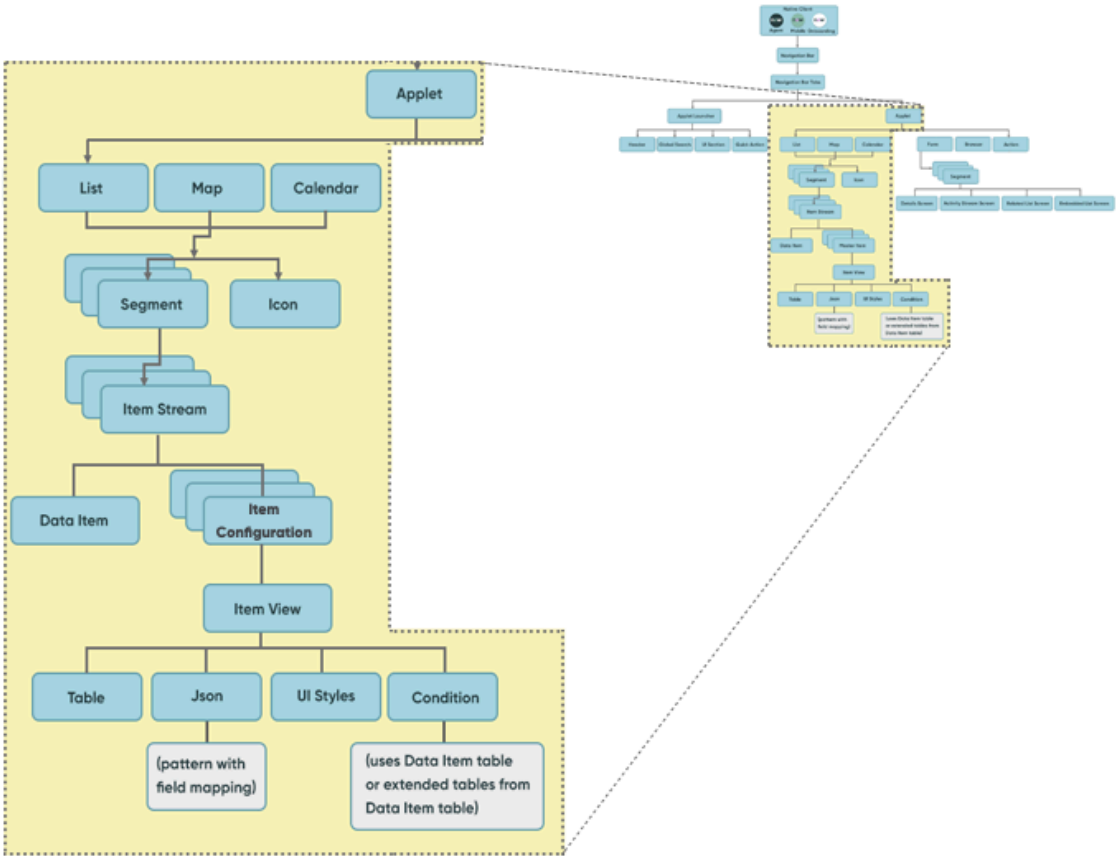
カレンダーの移行

移行スクリプトは、各カレンダーの期間アイテムストリーム [sys_sg_time_span_item_stream] レコードを作成して、カレンダーの元のデータアイテムを新しいアイテムストリームに関連付けます。また、移行スクリプトはフォームアプレット [sys_sg_form_screen] レコードを作成して、カレンダーの元の埋め込み画面から新しいフォームにボタンを移行します。

アイテムストリームとアイテム構成

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



移行スクリプトは、スコープ対象のアプリケーションの各画面でアイテムストリーム [sys_sg_item_stream] レコードを作成します。従来のアプリケーションに関連付けられた元のデータアイテムレコードが変更され、新しいアイテムストリームレコードに関連付けられます。このスクリプトでは、各カレンダー画面のタイムスパンアイテムストリーム [sys_sg_time_span_item_stream] レコードと、マップ画面の場所アイテムストリーム [sys_sg_location_item_stream] レコードが作成されます。これら 2 つのテーブルはアイテムストリームテーブルから拡張されますが、これらの画面タイプにのみ使用されます。

画面のクリーンアップ

次のフィールドは、画面レコードでは使用されなくなりました。このスクリプトは、これらのフィールドを画面 [sys_sg_screen] テーブルのコールレコードから削除します。

- ユーザーロール [application_roles]
- 順番 [order]
- 親 [parent]
- 親テーブル [parent_table]
- データアイテム [sys_sg_data_item]
- 非表示 [hidden]

また、このスクリプトは、マップ画面 [sys_sg_map_screen] レコードの次のフィールドからも値を削除します。

- データアイテムテーブル [data_item_table]
- タイトル [title]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- サブタイトル [subtitle]
- 情報 [info]
- 場所 [location]
- タグ [tag]
- タグのフォント色 [tag_font_color]
- タグ背景色 [tag_background_color]
- タグスタイル [tag_style]
- 電話 [phone]
- カラータイプを固定 [pin_color_type]
- カラーを固定 [pin_color]

このスクリプトは、アイテム構成 [sys_sg_master_item] レコードの次のフィールドから値を削除します。

- テーブル [table]
- 画面 [screen]
- 条件 [condition]
- 条件の順序 [condition_order]

このスクリプトは、詳細画面 [sys_sg_details_screen] レコードの [アイテムビュー [item_view]] フィールドの値を削除します。

このスクリプトは、リスト画面 [sys_sg_list_screen] レコードの [アイテムビュー [item_view]] フィールドの値を削除します。

このスクリプトは、アイテムビュー [item_view] レコードの [データアイテム [data_item]] フィールドの値を削除します。

自動翻訳

その他のリソース

移行プロセスの詳細については、「New York のモバイル移行ガイド」を ServiceNow コミュニティサイトで参照してください。 https://community.servicenow.com/community?id=community_article&sys_id=f5121a33dba7f788fff8a345ca961957

モバイル移行スクリプトの実行

モバイル移行スクリプトを実行し、作成または変更した Madrid モバイルアプリケーションを新しいモバイル階層を使用するように変換します。

始める前に

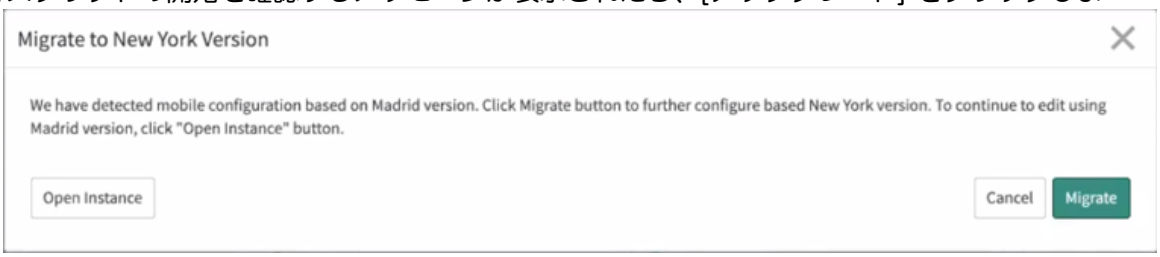
必要なロール：admin

Madrid リリースで作成されたモバイルアプリケーションは、引き続き Zurich リリースでも動作しますが、スタジオ では編集できません。スタジオ での編集を続けて Zurich リリースで利用可能な新機能を活用するには、モバイル移行スクリプトを実行してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > スタジオ.
2. 作成したスコープ対象のアプリケーション、または変更したベースシステムアプリケーションを開きます。
3. 移行スクリプトの開始を確認するメッセージが表示されたら、[アップグレード] をクリックします。



モバイル移行スクリプトの結果の一般的な問題の解決

モバイル移行スクリプトを実行した後の一般的な問題の解決策を見つけることができます。

エラーメッセージをログに記録

モバイル移行スクリプトは、エラーが発生したときにログ [syslog] テーブルにエントリを追加します。これらのログを確認するには、次に移動します: システムログ > システムログ > すべて. 以下のリストは、モバイル移行スクリプトによってログに追加される可能性のあるエラーを示したものです。

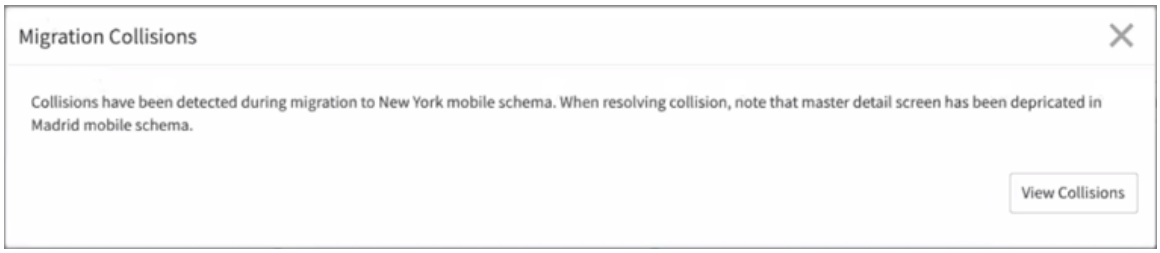
エラーメッセージ

エラー メッセージ	解決
無効なインスタンススコープが指定されました	このメッセージが表示された場合、移行スクリプトは中断されました。移行スクリプトをもう一度実行して、移行を完了してください。スタジオ を再び開いてスコープを選択することにより、移行スクリプトを再実行できます。
移行前にまず com.glide.mobile-employee をアクティブ化してください。	移行スクリプトを実行するには、ServiceNow NowMobile アプリ画面とアプレットランチャー [com.glide.mobile-employee] プラグインをアクティブにする必要があります。このプラグインがアクティブであることを確認します。このメッセージが表示された場合、移行スクリプトは中断されました。移行スクリプトをもう一度実行して、移行を完了してください。
カスタマイズされたレコードで移行タスクを実行することはできません。	このエラーの原因となっているレコードが、このメッセージの直後に表示されます。このレコードはカスタマイズされているため、移行スクリプトはこのファイルを変更できませんでした。移行スクリプトはこのファイルをスキップし、実行を続行します。指定されたファイルにスタジオ でアクセスできません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

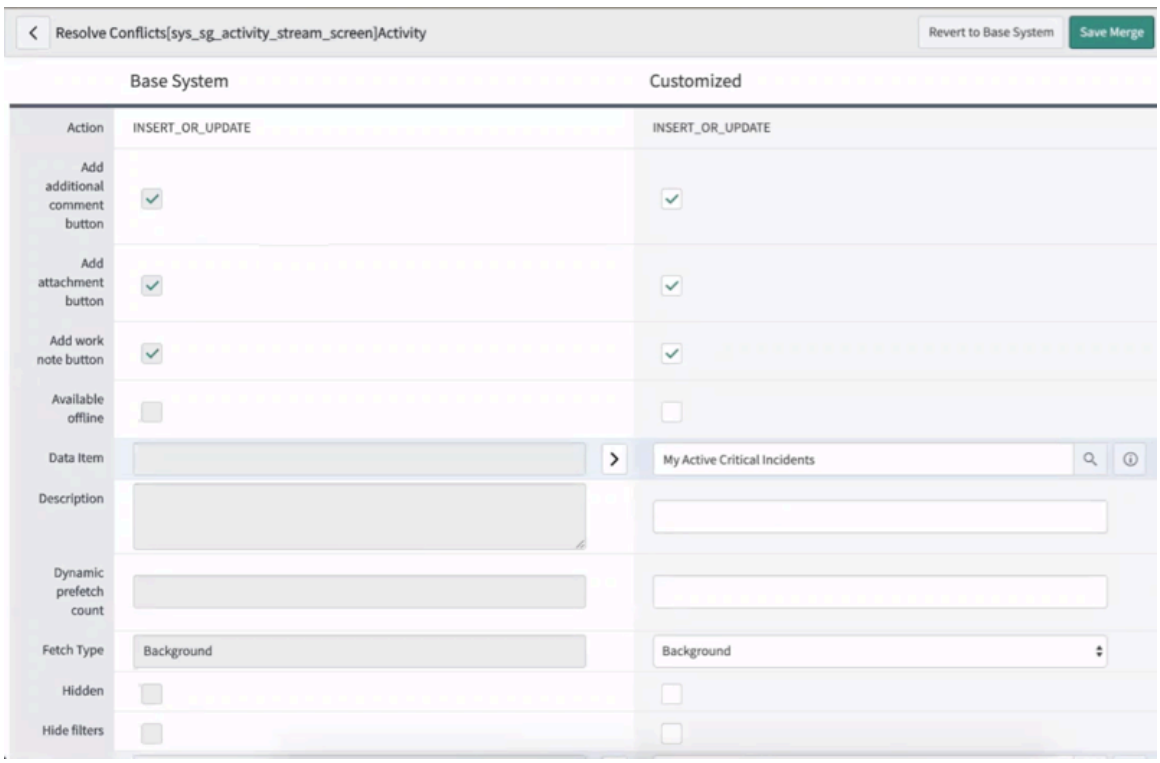
競合

New York 以降のバージョンにアップグレードする前にカスタマイズしていると、競合がベースシステムアプリケーションで発生する可能性があります。移行スクリプトが競合を検出すると、スクリプトの実行が完了した後にそれらの競合を確認するように求められます。



[競合の表示] ボタンをクリックすると、アップグレードの詳細 [sys_upgrade_history_log] レコードのフィルター済みリストが表示されます。このリストには、アップグレードプロセスがスキップした現在のスコープ内のレコードが表示されます。競合を解決するには、このリストのレコードをクリックしてレコードを開き、[競合の解決] ボタンをクリックします。

[競合の解決] フォームには、レコードのベースシステムバージョンがバージョン間で異なるカスタマイズバージョンの Fields と併せて、暗い背景で強調表示されます。



矢印ボタン (›) を使用して、値をあるバージョンから別のバージョンに移動します。変更を加えた後に、[統合を保存] ボタンをクリックして変更を保存します。また [ベースシステムに戻す] ボタンをクリックしてカスタマイズを破棄し、変更されていないバージョンのレコードも使用できます。

一般的な競合の問題は、マスター詳細 [sys_sg_master_detail_screen] レコードです。マスター詳細レコードは New York リリース時点で、モバイルスキーマの一部ではなくなりました。これらのレコードは、新しいリスト [sys_sg_list_screen] およびフォーム [sys_sg_form_screen] 画面レコードに置き換えられます。通常はアップグレードプロセスの一部として削除されますが、カスタマイズされているとスクリプトによって自動で削除されません。たとえば、ベースシステムアプリケーションの名前が変更してあると、この種の競合が発生する可能性があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この問題を解決するには、Mobile Studio をオンにして、アプレットがまだ利用可能で期待どおりに機能していることを確認してください。アプレットが利用可能であることを確認したら、メイン詳細レコードを削除できます。

移行の一般的な問題

アプレットがありません

移行後、ナビゲーションバーの [アプリケーション] タブにアプレットが表示されるようになります。アプレットが表示されない場合、これらのアプレットを手動で移行できます。

1. スタジオで、次を開きます。 モバイルスタジオ > アプリケーションメニュー アプリケーションエクスプローラーで、アプレットがないアプリを選択します。
2. [ナビゲーションタブ] 関連リストで、[アプリケーション] ナビゲーションタブをクリックします。
3. [アプリケーション] に関連付けられた [アプレットランチャー] をメモします。
4. スタジオで、次を開きます。 モバイルスタジオ > アプレットランチャーをクリックし、最後の手順でメモしたアプレットランチャーを開きます。
5. アプレットランチャーフォームで、不足しているアプレットが移行前に配置されていたフォルダーと同じ名前の UI セクションを選択します。
6. [すべてのアプレット] リスト内の欠落しているアプレットを見つけて、[選択したアプレット] リストに移動します。
7. [保存] をクリックします。

関連リストがアプレットにありません

この問題は、関連リストのマッピング [sys_sg_related_list_map] テーブルの期限切れの参照が原因である可能性があります。関連リストの [宛先画面] を再度関連付けて、問題を解決できます。

1. [スタジオ] で、次に移動します。 モバイルスタジオ > アプレットをクリックし、セグメントが欠落しているアプレットを選択します。
2. [フォーム画面] タブをクリックします。
3. [本文] をクリックします。
4. [関連リスト] ボタンをクリックします。
5. [宛先画面] の値が空のアイテムのリストを確認します。
6. リストアイテムをクリックして、[宛先画面] フィールドの値を選択します。

ユーザーに、フィールドサービス管理 (FSM) または ITSM アプレットに入力パラメーターを入力するプロンプトが表示されません

通常、パラメーター化されたアプレットは、ユーザーに値を要求します。移行後にこのプロンプトが表示されなくなった場合、以下のステップに従って問題を修正してください。

1. インスタンスのフィルターナビゲーターに「sys_sg_ui_parameter.list」と入力して、UI パラメーター [sys_sg_ui_parameter] リストを開きます。
2. ユーザーにプロンプトを表示しないパラメーターを探します。
3. [画面] フィールドの値を確認します。このフィールドが空の場合、[マスター詳細] 画面 [sys_sg_master_detail_screen] レコードを指している可能性があります。
4. このパラメーターによって使用されるアプレット [sys_sg_screen] レコードを選択して、フィールドを更新します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カスタマイズされた フィールドサービス管理 (FSM) または ITSM アプレットの結果が正しくありません。

この問題は、顧客パラメーターをベースシステムに追加した場合に発生する可能性があります。

1. インスタンスのフィルターナビゲーターに「sys_sg_screen_param_map.list」と入力して、画面パラメーターマッピング [sys_sg_screen_param_map] リストを開きます。
2. データアイテムに追加したアイテムパラメーターと一致する [アイテムパラメーター] フィールドを持つレコードを検索します。
3. [画面] フィールドの値を確認します。このフィールドが空の場合、未使用の [マスター詳細] 画面 [sys_sg_master_detail_screen] レコードを指している可能性があります。
4. このパラメーターによって使用されるアプレット [sys_sg_screen] レコードを選択して、フィールドを更新します。

New York 以降のリリースからの移行

New York 以降のリリースからの移行について説明します。

ServiceNow モバイル の New Yorkリリースから新しいリリースへのアップグレードには、特別な構成手順は必要ありません。アップグレードプロセスは、既存のモバイルアプリケーションには影響しません。

モバイルアプリの AppConfig

AppConfig を使用して、管理対象のモバイルアプリのデフォルトのインスタンスとブラウザーを定義します。

重要:

- キーの大文字と小文字は区別されます。
- ユーザーが MAM SDK を使用して ServiceNow® アプリをインストールした場合でも、AppConfig のキー値は管理されていないデバイスをサポートします。

デフォルトインスタンスを事前に構成する

EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリを介して ServiceNow モバイル アプリを配布する場合は、AppConfig を使用して既定のインスタンス URL と既定のインスタンス名を事前に構成できます。

キー	値
SNDefaultInstanceURL	インスタンスの URL (例: https://instancename.service-now.com)
SNDefaultInstanceName	このキーを使用して、インスタンスの分かりやすい名前を定義します。たとえば、「[自分の会社名]」の場合、インスタンスの名前は会社にちなんで付けられます。

エンドユーザーが新しいインスタンスへの接続を作成できないようにする

次の AppConfig キー/値ペアを使用して、エンドユーザーが、管理対象モバイルアプリの新しいインスタンスへの接続を作成できないようにすることができます。次のキーが true に設定されている場合、エンドユーザーには、モバイルアプリのインスタンスリストページにプラス記号 ( ) が表示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

されません。プラス記号がないと、エンドユーザーは追加が許可されていないインスタンスを追加できません。

キー	値
SNBlockInstanceCreate	「True」|「False」

エンドユーザーが一度に複数のインスタンスにログインできないようにします

次の AppConfig キーと値のペアを使用して、エンドユーザーが複数のインスタンスに同時にログインできないようにすることができます。以下のキーを trueに設定すると、エンドユーザーはログインしたインスタンス内からインスタンス管理画面にアクセスできません。ユーザーがインスタンスを変更するには、現在のインスタンスからログアウトし、関連するインスタンスにログインする必要があります。

キー	値
SNBlockMultiInstance	「True」|「False」

デフォルトのブラウザを変更する

ServiceNow は認証に AppAuth を使用します。そのため、モバイルアプリはモバイルデバイスのデフォルトブラウザーを使用します。iOS はデフォルトのアプリ内ブラウザーを使用し、Android はデフォルトのオペレーティングシステムブラウザーを使用します。アプリ保護ポリシーが MDM 管理ブラウザーまたは特定のブラウザーのみを許可するブラウザーセキュリティ要件が設定されている場合があります。一般的なユースケースはアプリごとの VPN のサポートです。

プラットフォーム	キー	値	ブラウザ
iOS	SNAuthenticationBrowseriOS	Safari	Apple Safari
		Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		Edge	Microsoft
		WorkspaceONE	AirWatch VMWare Workspace ONE
		WebAtWork	MobileIron Web@Work
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure
Android	SNAuthenticationBrowserAndroid	Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		Samsung	Samsung インターネットブラウザー
		WorkspaceONE	AirWatch VMWare Workspace ONE
		Edge	Microsoft

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラットフォーム	キー	値	ブラウザ
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure

外部リンクのブラウザーを定義

外部リンクは、モバイルアプリがログインしている ServiceNow インスタンスと関連していないリンクです。これらのリンクには次の場所からアクセスできます。

- ひとつの アクティビティストリーム
- URL ボタン
- 仮想エージェント 会話
- カタログまたはナレッジ記事のモバイル Web ビュー

この AppConfig キーを設定しない場合、Android アプリのデフォルトは Google Chrome ブラウザーになり、iOS アプリのデフォルトは Apple Safari になります。

次のいずれかの値を持つ次の構成キーを使用して、ServiceNow モバイル アプリから外部リンクを開くときに使用するブラウザーのタイプを定義します。

プラットフォーム	キー	値	ブラウザ
Android	SNExternalBrowserAndroid	Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		WorkspaceONE	AirWatch VMware Workspace ONE
		WebAtWork	MobileIron Web@Work
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure
iOS	SNExternalBrowseriOS	Safari	Apple Safari
		Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		Edge	Microsoft Edge
		WorkspaceONE	AirWatch VMware Workspace ONE
		WebAtWork	MobileIron Web@Work
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サポート対象モバイルデバイス管理ベンダー

ServiceNow モバイル アプリを配布するために、サポート対象ベンダーからモバイルデバイス管理ソフトウェアを構成する方法について説明します。

詳細については、リストされているサポートされているベンダーのいずれかを選択してください。

Workspace ONE UEM モバイルデバイス管理 **(MDM)**

VMware Workspace ONE UEM を使用して、ユーザーデバイスで ServiceNow モバイルアプリを配布および管理します。

次のセクションにアクセスして、iOS および Android 用の ServiceNow モバイルアプリを構成する手順を確認してください。

構成を試みる前に、Workspace ONE UEM にアクセスできる必要があります。

iOS 用の **ServiceNow** アプリを **Workspace ONE UEM** に追加する

Workspace ONE UEM ディストリビューション用の iOS 用 ServiceNow アプリを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Workspace ONE UEM ポータルにサインインします。
2. 移動先 アプリとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開.
3. [アプリケーションを追加] をクリックします。
4. [プラットフォーム] フィールドで **[Apple iOS]** を選択します。
5. [ソース] フィールドで [アプリストアを検索] を選択し、続けて **ServiceNow** を検索します。
6. ServiceNow アプリ検索結果の横にある [選択] をクリックします。
7. [保存してアサイン] をクリックします。
8. [アサインを追加 **(Add Assignment)**] をクリックします。
9. [アサイン先グループ] をクリックします。
10. [アサイン先グループ] リストから、[アプリケーション構成ポリシー] を選択します。
11. [アプリケーション構成] フィールドで [有効] を選択します。
12. [アプリケーション構成] セクションで、次の情報を入力します。

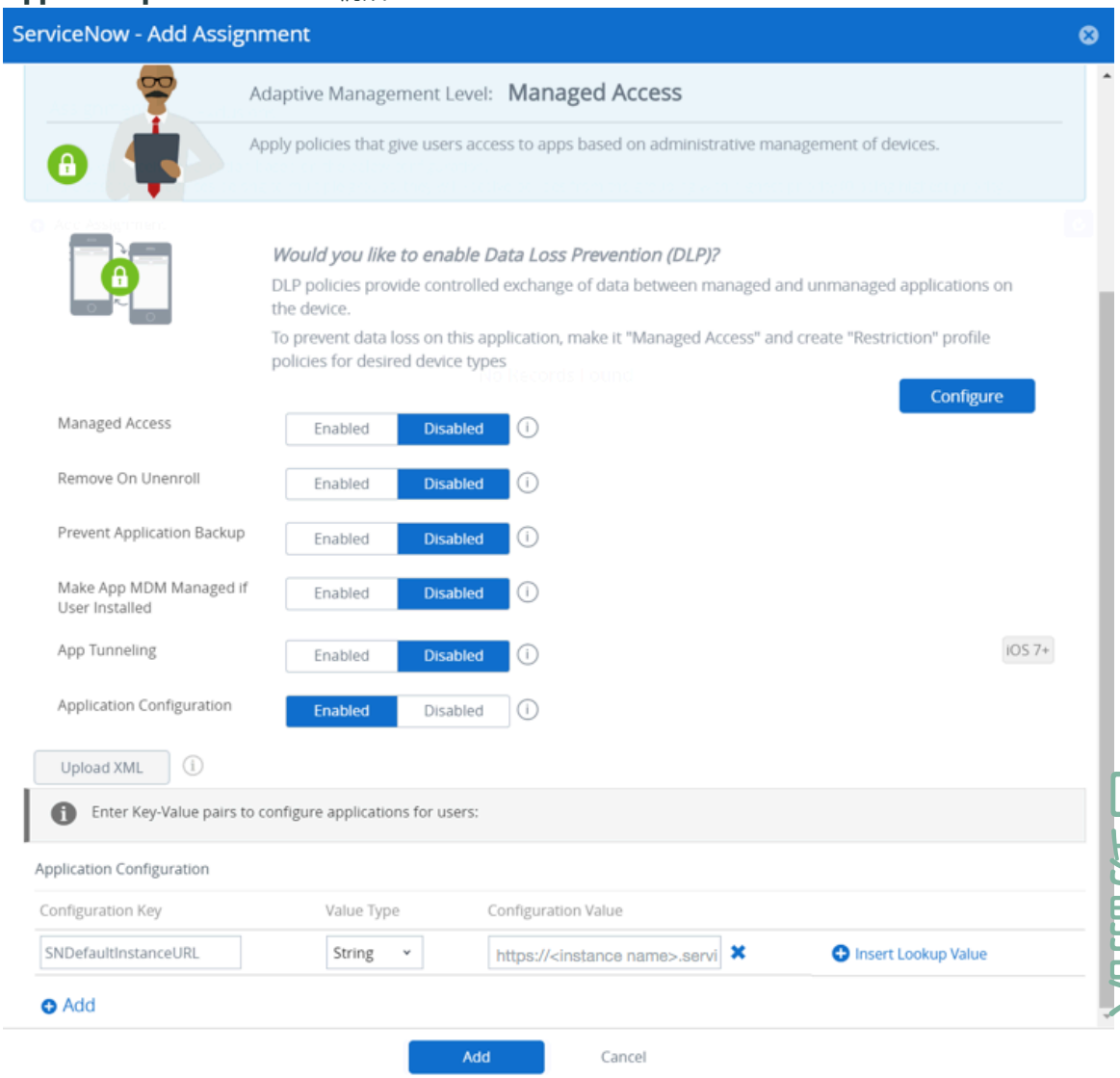
アプリケーション構成フィールド

フィールド	説明
構成キー	SNDefaultInstanceURL
値のタイプ	文字列
構成値	https://<instance name>.service-now.com/

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

App Workspace ONE UEM 構成



13. [追加] をクリックします。

14. [保存して公開] をクリックします。

15. [公開] をクリックします。

結果
アプリを Workspace ONE UEM に追加すると、 アプリとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開 Workspace ONE UEM ポータルのセクション。モバイル ユーザーは、Workspace ONE UEM アプリ カタログ アプリからアプリをダウンロードできます。

Android 用の **ServiceNow** アプリを **Workspace ONE UEM** に追加する

Workspace ONE UEM ディストリビューション用に Android 用 ServiceNow アプリを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Workspace ONE UEM ポータルにサインインします。
2. 移動先 アプリとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開.
3. [アプリケーションを追加] をクリックします。
4. [プラットフォーム] フィールドで **[Android]** を選択します。
5. [ソース] フィールドで [アプリストアを検索] を選択し、続けて **ServiceNow** を検索します。検索でServiceNowアプリケーションが見つからない場合は、アプリが組織に対して承認されていない可能性があります。アプリの承認は、Google Play ストアで行うことができます。
6. ServiceNow アプリ検索結果の横にある [選択] をクリックします。
7. [保存してアサイン] をクリックします。
8. [アサインを追加 **(Add Assignment)**] をクリックします。
9. [アサイン先グループ] をクリックします。
10. [アサイン先グループ] リストから、[アプリケーション構成ポリシー] を選択します。
11. [アプリケーション構成] フィールドで [有効] を選択します。
12. [アプリケーション構成] セクションで、次の情報を入力します。

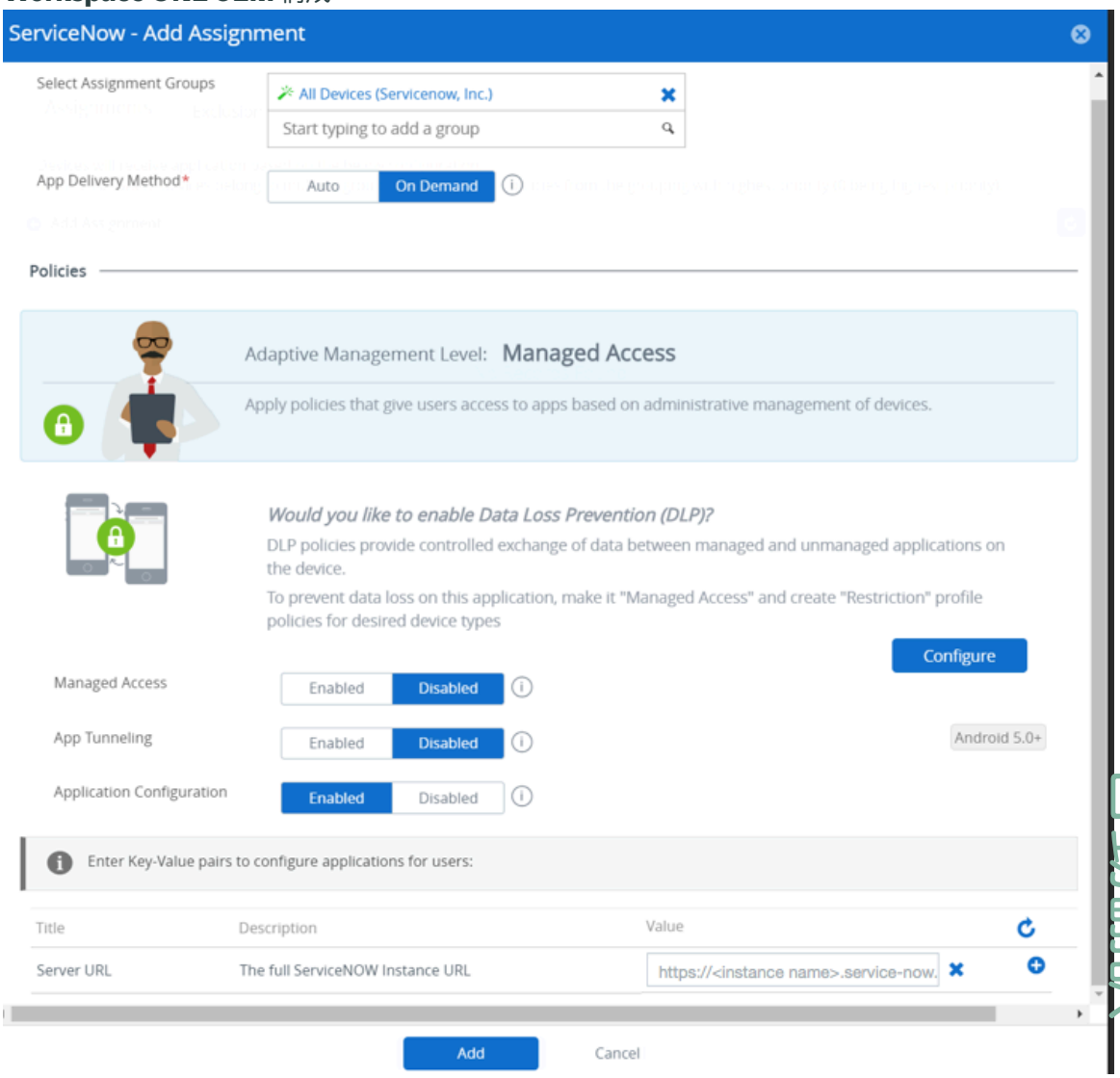
アプリケーション構成フィールド

フィールド	説明
役職	サーバー URL
説明	完全なServiceNowインスタンス URL
値	https://<instance name>.service-now.com/

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Workspace ONE UEM 構成



自動翻訳

13. [追加] をクリックします。
14. [保存して公開] をクリックします。
15. [公開] をクリックします。

結果
アプリを Workspace ONE UEM に追加すると、 アプリとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開 Workspace ONE UEM ポータルのセクション。モバイル ユーザーは、Workspace ONE UEM アプリ カタログ アプリからアプリをダウンロードできます。

インスタンスが内部ネットワーク上にある場合は、VPN の構成が必要になる場合があります。VPN の構成の詳細については、Workspace ONE UEM ドキュメントの「 Android のトンネル プロファイルの構成」 を参照してください。

Workspace ONE UEM でのアプリの配布の詳細については、 公式の Workspace ONE UEM ドキュメント を参照してください。

BlackBerry 統一エンドポイント管理 **(UEM)**

BlackBerry UEM (Unified Endpoint Management) は、ユーザーデバイスで ServiceNow モバイルアプリを配布および管理するためのモバイルデバイス管理システムとして使用します。

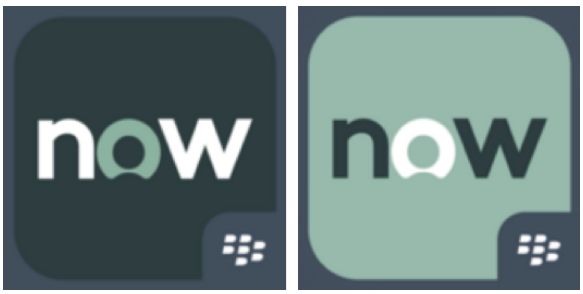
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow モバイル アプリの **BlackBerry UEM** 登録バージョンを取得する

注:

BlackBerry UEM でモバイルアプリのプロキシを構成できます。このプロキシは、ServiceNow モバイル BlackBerry アプリや ServiceNow エージェント BlackBerry アプリなどの BlackBerry Dynamics アプリのネットワーク通信に使用されます。

このプロキシ機能は、両方のモバイルオペレーティングシステムでは使用できません。ただし、現時点では、 ServiceNow iOS アプリでのみサポートされています。 ServiceNow Android アプリでは、BlackBerry UEM で設定されたプロキシ通信の処理はサポートされていません。

ServiceNow には Now Mobile および モバイルエージェント アプリの BlackBerry 統合バージョンがあります。これらのアプリは BlackBerry UEM ポータルとデータ連携します。 これらのアプリは、BlackBerry マーケットプレイス (https://marketplace.blackberry.com/apps) で入手できます。 **注:** ServiceNow は、従来の Blackberry Good Control 管理システムをサポートしていません。	

BlackBerry UEM による **ServiceNow** モバイルアプリの管理

BlackBerry UEM (Unified Endpoint Management) で ServiceNow モバイルアプリケーションを管理する方法について説明します。

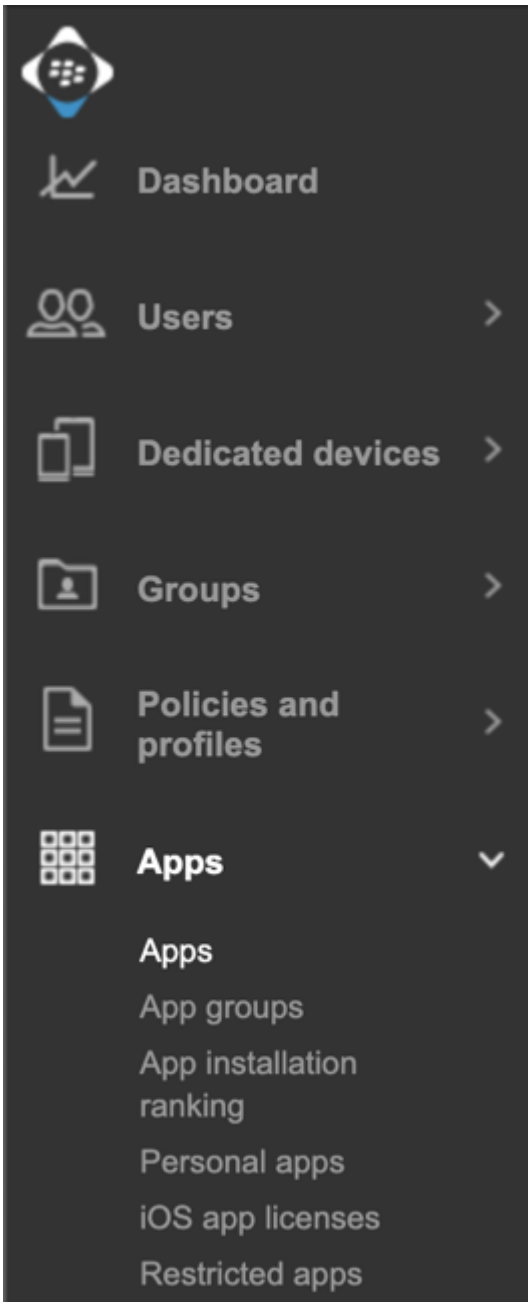
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. BlackBerry UEM にサインインします。
2. 左側のメニューバーで、[アプリ] をクリックします。

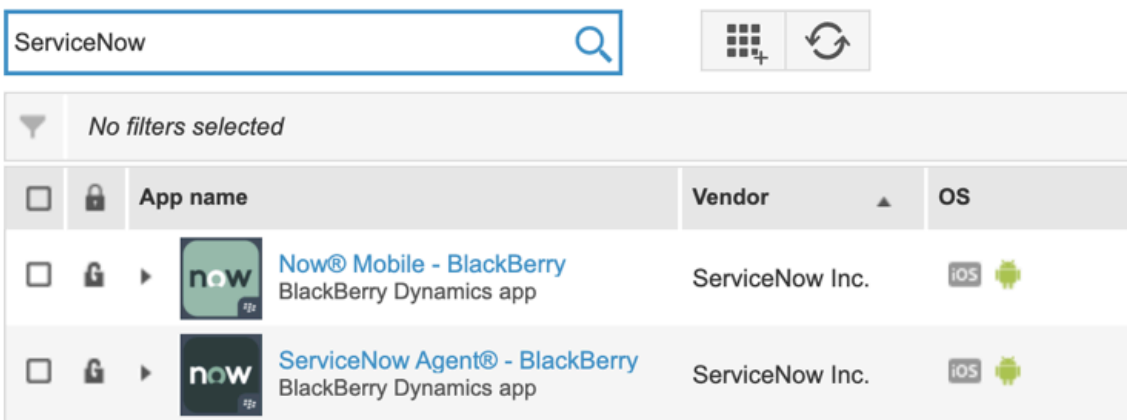
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



BlackBerry UEM に関連付けられている利用可能なアプリのリストが表示されます。

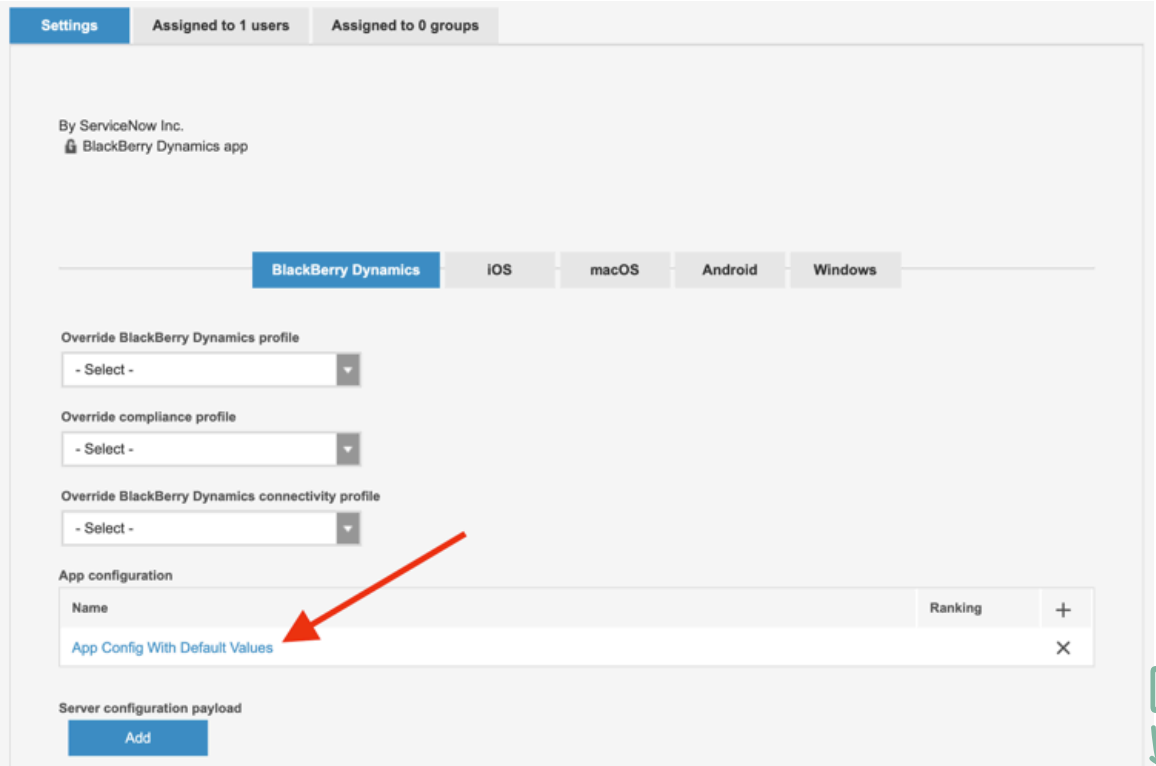
3. アプリのリストの上にある検索バーに「ServiceNow」と入力します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. 登録するアプリをクリックします。
5. アプリが開いたら、[デフォルト値を使ってアプリ構成 **(App Config With Default Values)**] という青いテキストのラベルをクリックして、このアプリのアプリ構成を作成します。

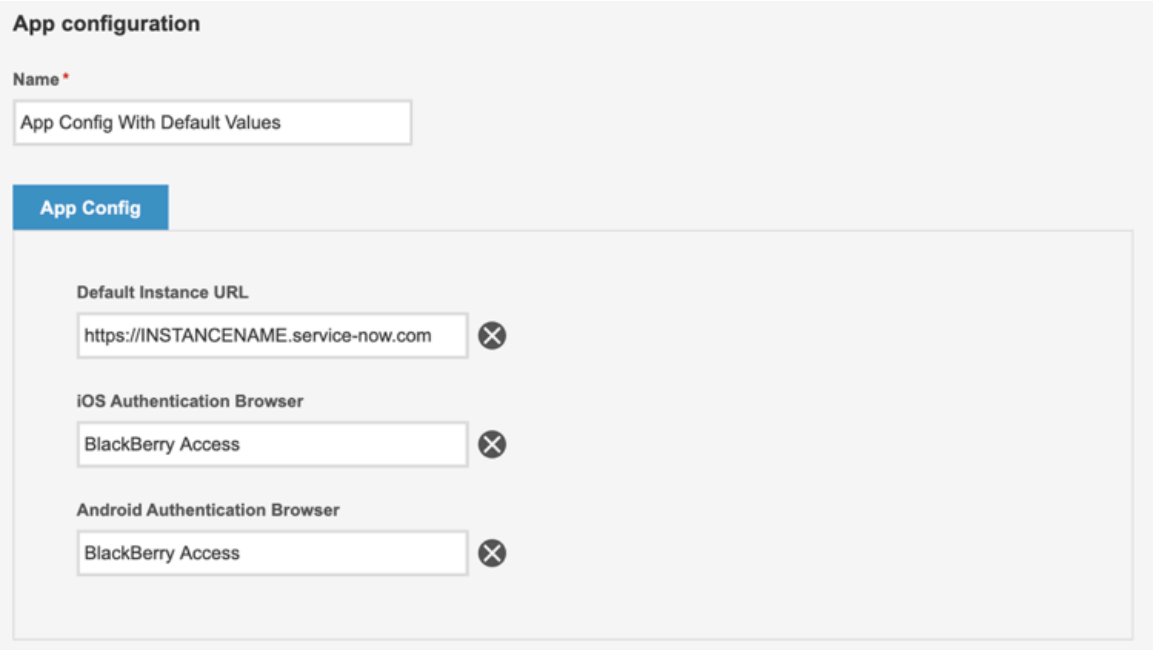


6. アプリ構成フォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

フィールド	値
デフォルト: インスタンス URL	インスタンス URL。例: https://INSTANCENAME.service-now.com
iOS 認証ブラウザー	アプリが iOS デバイスでの認証に使用するブラウザーです。
Android 認証ブラウザー	アプリが Android デバイスでの認証に使用するブラウザーです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. [保存] をクリックして、アプリ構成を保存します。
8. [保存] をクリックして、アプリを保存します。

> **注:** 上記の手順を使用して、認証ブラウザーとして BlackBerry Access ブラウザーを設定する場合は、BlackBerry Access アプリのアプリ構成も設定する必要があります。これは、ServiceNow 統合アプリケーションの認証を正常に行うために必要になります。

モバイルアプリの **BlackBerry Access** を設定

ServiceNow モバイルアプリを認証するために、BlackBerry Access ブラウザーを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

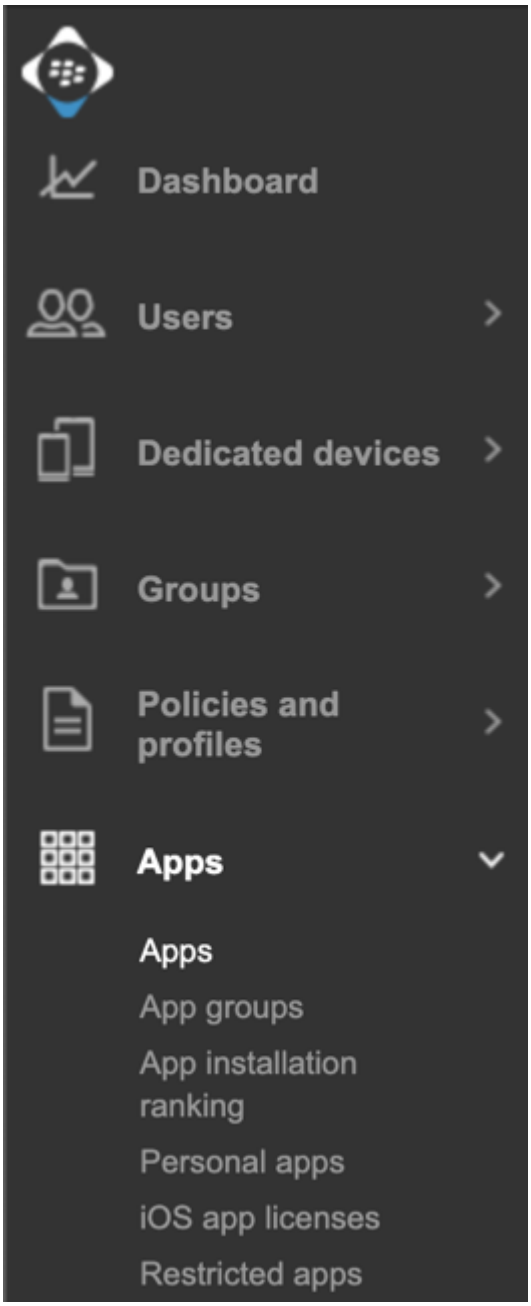
このタスクについて
次の手順は、BlackBerry Access ブラウザーを ServiceNow モバイルアプリの認証ブラウザーとして使用する場合にのみ必要です。ServiceNow モバイルアプリを認証するためには、BlackBerry Access ブラウザーを設定する必要があります。

手順

1. BlackBerry UEM にサインインします。
2. 左側のメニューバーで、[アプリ] をクリックします。

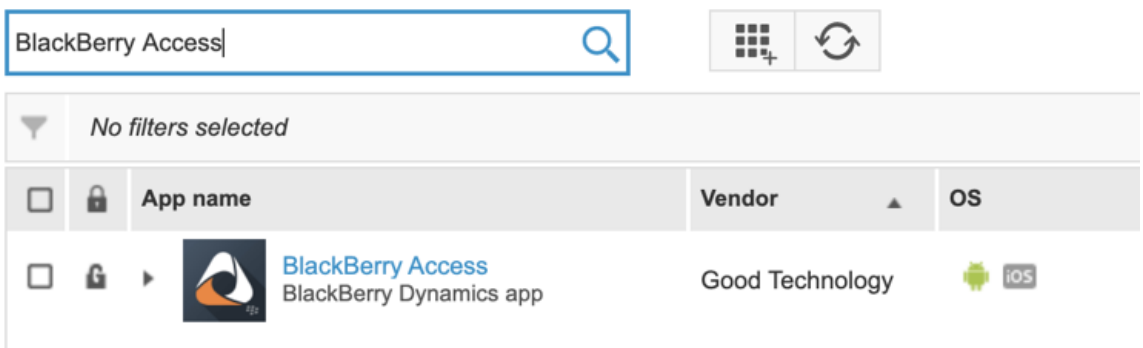
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



BlackBerry UEM に関連付けられている利用可能なアプリのリストが表示されます。

3. アプリのリストの上にある検索バーに「BlackBerry Access」と入力します。

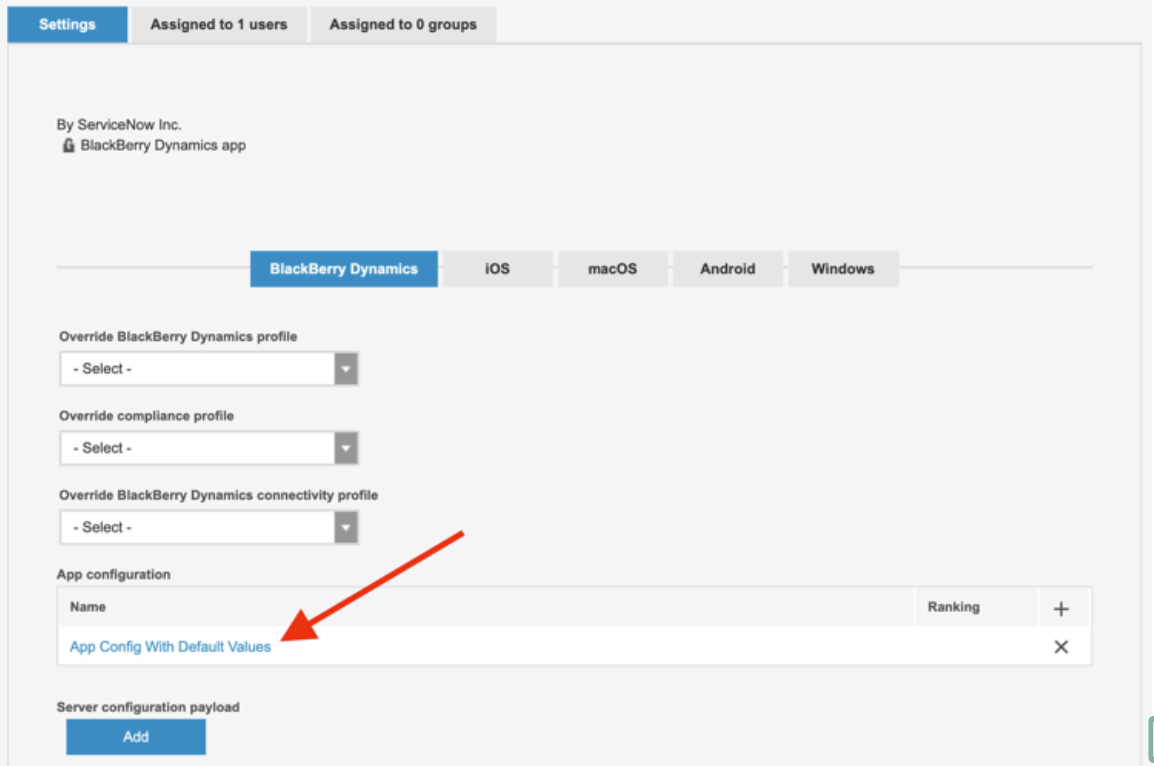


4. **[BlackBerry Access]** をクリックしてアプリを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. アプリが開いたら、[デフォルト値を使ってアプリ構成 **(App Config With Default Values)]** という青いテキストのラベルをクリックして、このアプリのアプリ構成を作成します。



6. BlackBerry Access で [外部アプリを許可する **(Allow external apps)]** を有効にして、HTTP/HTTPS URL を開きます。
7. [サードパーティアプリケーションを有効にする **(Enable 3rd Part Applications)]**を有効にします。
8. 値「snappauth,snempappauth」を追加します。

> **重要:**
> - 上記の値にはスペースを使用しないでください。
> - モバイルエージェント アプリには *snappauth* が必須です。Now Mobile には *snempappauth* 値が必須です。

9. [保存] をクリックします。

Citrix XenMobile

ユーザーデバイスでServiceNowモバイルアプリを配布および管理するために、Citrix XenMobile を構成します。

Citrix XenMobile サービスを使用してServiceNowモバイルアプリを配布するには、次の手順を実行します。デフォルトServiceNowインスタンスのモバイルアプリを構成することも可能です。

構成を行うには、あらかじめ Citrix へのアクセス権が必要です。

ServiceNowアプリを Citrix XenMobile に追加

Cetrix XenMobile で配布を行うために、ServiceNowを構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. XenMobile コンソールにサインインします。
2. クリック 構成 > アプリ.
3. [追加] をクリックし、[公開アプリストア] を選択します。
4. [アプリ情報] ペインで、次の情報を入力します。

フィールド	説明
名前	アプリの説明的な名前を入力します。名前は、アプリテーブルの 「アプリ名」の下に表示されます。
説明	必要に応じて、アプリの説明を入力します。
アプリのカテゴリ	リストで、アプリを追加するカテゴリをクリックします。

5. [次へ] をクリックします。
6. [プラットフォーム] で、以下のプラットフォームまたは配布計画に適用されるプラットフォームを選択します。
   - iPhone
   - iPad
   - 作業用 Android
7. 各プラットフォームで、次の手順を実行します。

   a. 検索バーで、「ServiceNow」を検索します。

   b. [ServiceNowタイル] をクリックします。
   アプリの詳細フィールドには、アプリに関連する情報が事前入力されています。

   c. 組織の展開計画に応じて展開ルールを構成します。

   d. [次へ] をクリックします。

   作業用 Android がServiceNowアプリケーションを見つけることができない場合は、アプリが組織に対して承認されていない可能性があります。アプリの承認は、Google Play ストアで行うことができます。

   検索結果が Citrix に表示されない場合は、[お探しのアプリが見つかりませんでしたか？] をクリックし、アプリの URL「https://play.google.com/work/apps/details?id=com.servicenow.servicenow」を入力します。

8. [次へ] をクリックします。
9. オプション: 承認ページで、自社のワークフローを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーアカウントの作成時に承認が必要な場合にのみ、ワークフローを使用する必要があります。承認ワークフローを設定する必要がない場合は、次の手順に進みます。Citrix 向けワークフローの構成の詳細については、「Citrix 製品ドキュメント」を参照してください。

10. [配送先グループのアサイン] ページから、ServiceNow アプリケーションを使用するユーザーの配送グループを選択します。展開スケジュールを設定することもできます。

次のタスク

iOS ストアプラットフォームからServiceNowアプリを正常に追加した後、Citrix Hub アプリから自分のデバイスに ServiceNowアプリケーションをインストールします。Android の場合、ServiceNowアプリは、Android の作業プロファイルが管理する Google Play ストアに表示されます。

デフォルトインスタンス**ServiceNow**用にアプリを構成します

XML 構成ファイルをユーザーの iOS デバイスに展開することで、管理された構成をサポートするアプリを構成します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

デフォルトインスタンス用のアプリの構成は、iOS デバイスでのみ利用可能です。

手順

1. XenMobileコンソールで、 構成 > デバイスポリシー.
2. [追加] をクリックします。
3. [新しいポリシーを追加] ページで、[アプリ構成] をクリックします。
4. [ポリシー情報] ページで、次の情報を入力します。

フィールド	説明
ポリシー名	ポリシーの説明的な名前を入力します。
説明	ポリシーの説明を任意で入力

5. [次へ] をクリックします。
6. ポリシープラットフォームパネルで、**[iOS]** を選択します。
7. [識別子] リストで、[新しく追加] を選択します。
8. [新しい識別子の追加] フィールドに、「com.servicenow.servicenow」と入力します。
9. [ディクショナリーコンテンツ] フィールドに、次のテキストを入力します。

```
<dict>
 <key>SNDefaultInstanceURL</key>
     <string>https://<instance_name>.service-now.com</string>
</dict>
```

<instance_name> と書かれている部分には独自のインスタンスの名前を使用します。

10. [ディクショナリーを確認**(Check Dictionary)**] をクリックして XML を確認します。
11. オプション: 組織の展開ルールに応じて、展開ルールセクションを使用して、展開ルールを構成します。
12. [次へ] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

13. [配送先グループのアサイン] ページから、ServiceNow アプリケーションを使用するユーザーの配送グループを選択します。展開スケジュールを設定することもできます。
14. [保存] をクリックします。

関連トピック

- Citrix: アプリを追加
- Citrix: 作業用 Android
- Citrix: アプリ構成ポリシー
- Citrix: VPN ポリシー

IBM MaaS360 モバイルデバイス管理 (MDM)

IBM MaaS360 を使用して、スマートフォン、タブレット、その他のモバイルデバイスを Web ベースのポータルから監視および管理します。ServiceNowモバイルアプリを IBM MaaS360 ポータルに追加して、配布を監視および管理します。

ServiceNow アプリを IBM MaaS360 ポータルに追加する前に、IBM MaaS360 セットアップ手順 を完了する必要があります。

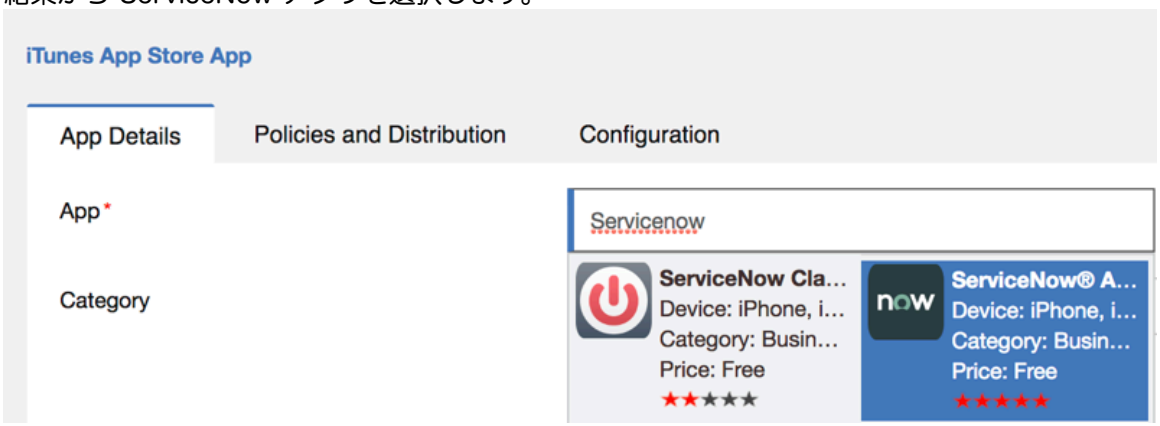
iOS 用ServiceNowアプリを IBM MaaS360 ポータルに追加します

IBM MaaS360 で配布を行うために、iOS 用ServiceNowアプリを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. IBM MaaS360 ポータルにサインインします。
2. ポータルホームページから、 アプリ > カタログ.
3. [追加] をクリックすると、アプリのリストが表示されます。
4. [Apple アプリストアアプリ] を選択します。
5. [アプリの詳細] タブで、[アプリ] フィールドに「ServiceNow」と入力します。
6. 結果から ServiceNow アプリを選択します。



7. [ポリシーおよび配布] タブで、適用可能なポリシーを選択します。
8. [構成] タブの [アプリ構成ソース] リストで、[キー/値] を選択します。
9. [キー/値] セクションに、次の情報を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

キー/値の構成

フィールド	説明
属性名	SNDefaultInstanceURL
属性値	インスタンスの完全な URL。たとえば、「https://<instance name>.service-now.com/」

10. [追加] をクリックします。

結果
Apple ストアからServiceNowアプリを追加すると、アプリカタログアプリケーションに表示されます。ユーザーは iOS デバイスにアプリをダウンロードできます。

Android 用ServiceNowアプリを IBM MaaS360 ポータルに追加

IBM MaaS360 ServiceNowで配布を行うために、Android 用アプリを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. IBM MaaS360 ポータルにサインインします。
2. ポータルホームページから、 アプリ > カタログ.
3. [追加] をクリックすると、アプリのリストが表示されます。
4. [Google Play アプリ] を選択します。
5. [アプリの詳細] タブで、[アプリ] フィールドに「ServiceNow」と入力します。
6. 結果から ServiceNow アプリを選択します。
7. [ポリシーおよび配布] タブで、適用可能なポリシーを選択します。
8. [構成] タブで、[アプリ設定を構成] チェックボックスをオンにします。
9. [サーバー URL] フィールドに、インスタンスの完全な URL を入力します。
   たとえば、「https://<instance name>.service-now.com/」。
10. [追加] をクリックします。

結果
Google Play ストアからServiceNowアプリを追加すると、アプリカタログアプリケーションに表示されます。ユーザーは、Android デバイスにアプリをダウンロードできます。

インスタンスが内部ネットワーク上にある場合は、VPN の構成が必要になる場合があります。VPN 構成の詳細については、 MaaS360 VPN モジュール にある「IBM MaaS360 のドキュメント」を参照してください。

アプリ配布の詳細については、各オペレーティングシステムの以下の IBM ドキュメントを参照してください。

- iTunes アプリストアアプリをアプリカタログに追加します
- Google Play アプリをアプリカタログに追加します

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Intune モバイルデバイス管理 (MDM)

Microsoft Intune は、Azure を使用して、モバイルデバイスやアプリを管理します。いくつかの構成を追加することで、Intune でのServiceNowモバイルアプリ管理が可能です。

ServiceNowモバイルアプリをストアに追加するには、Azure アカウントへのアクセスがあらかじめ必要です。Intune ポータルにアプリを追加する前に、Intune 構成手順 を完了する必要があります。

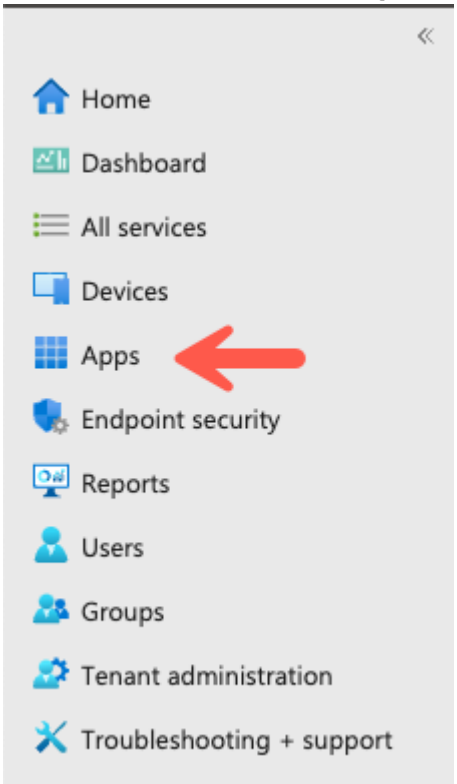
Intune 統合アプリを Microsoft Azure に追加する

Microsoft Intune で配布するための ServiceNow アプリを構成します。

始める前に
必要なロール：Microsoft Intune admin

手順

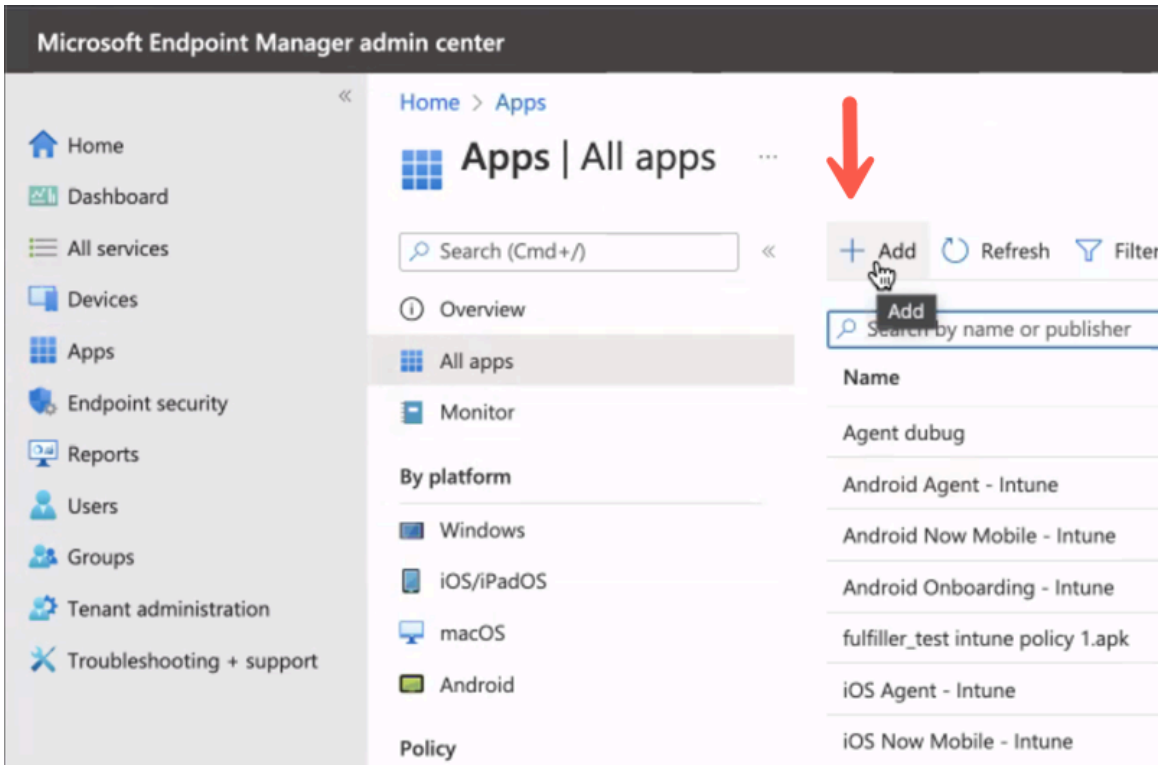
1. https://endpoint.microsoft.comでMicrosoftエンドポイントマネージャー管理センターにログインします。
2. 画面の左側にあるメニューで、[アプリ] に移動します。



3. [アプリ] ページで、 すべてのアプリ > 追加.

自動翻訳

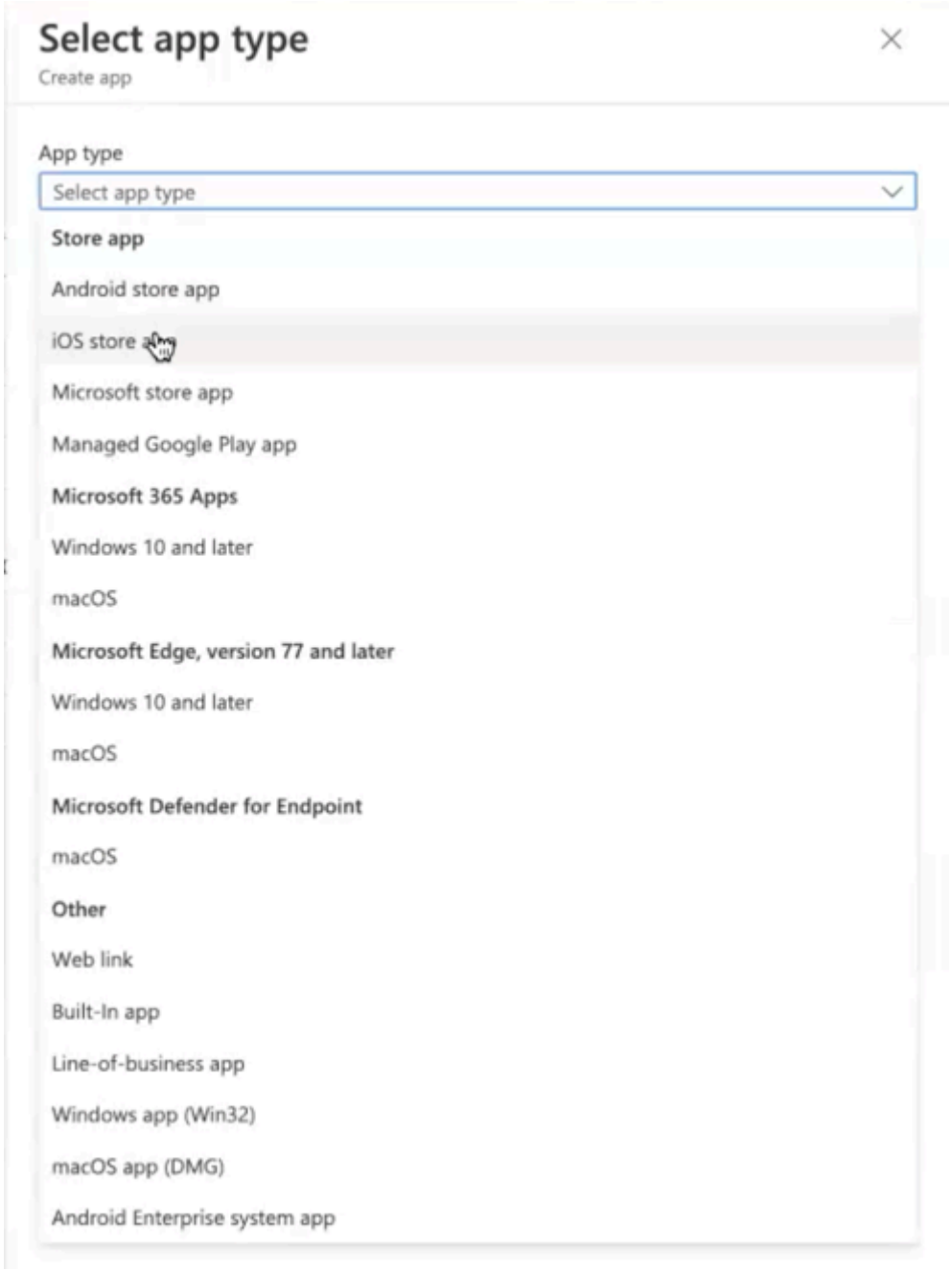
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. アプリのタイプを選択し、[選択] をクリックします。

自動翻訳

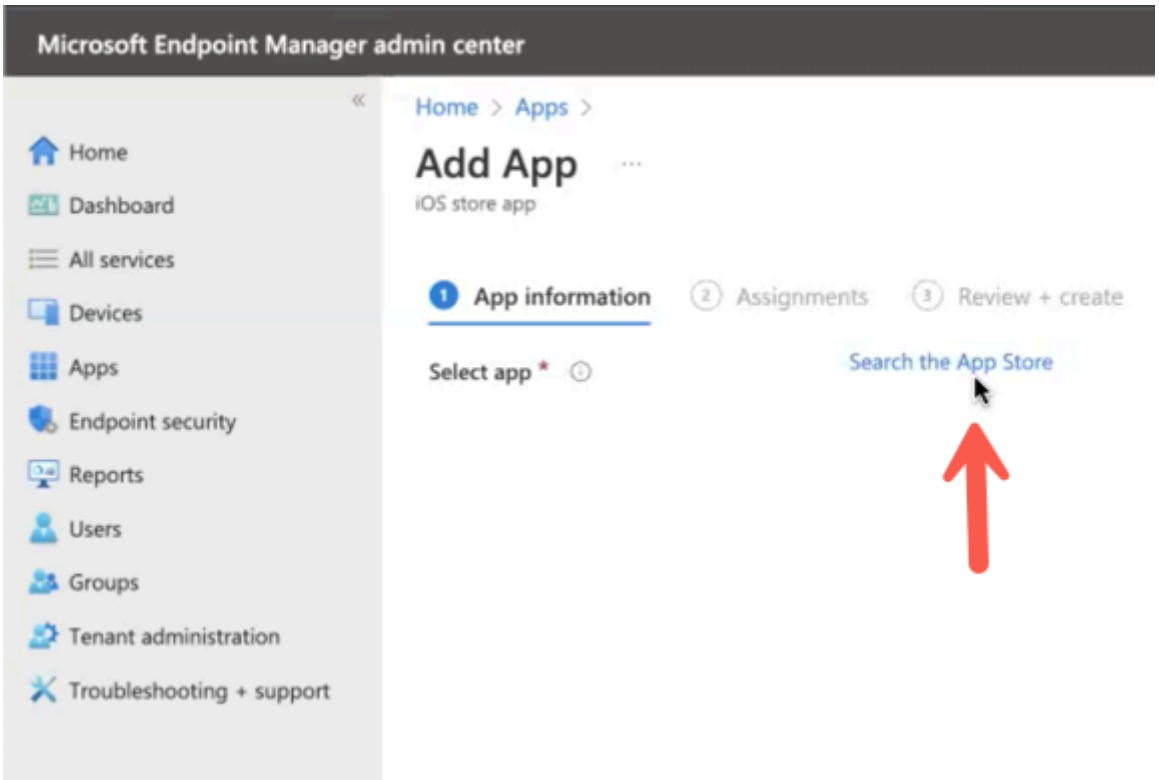
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



5. [アプリストアを検索する **(Search the App Store)]** を選択します。

自動翻訳

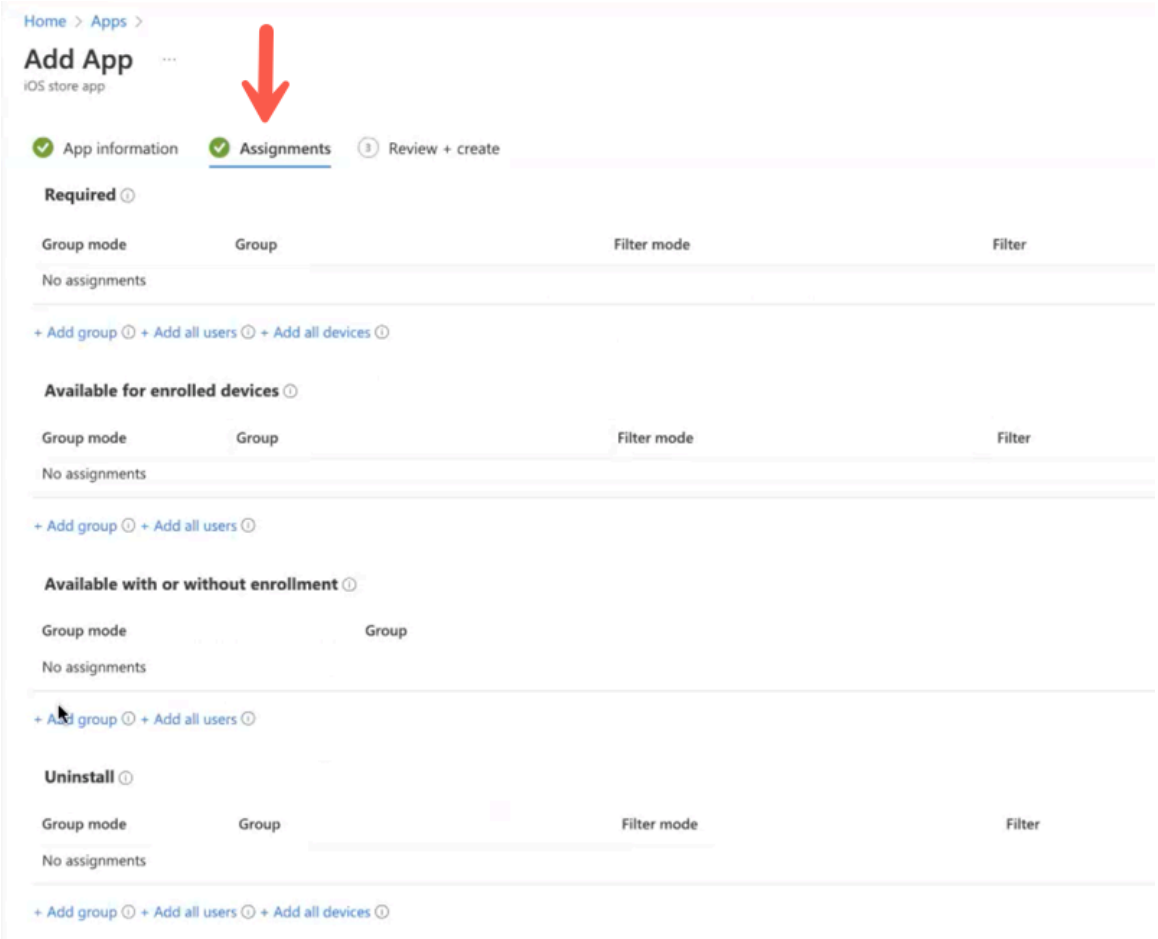
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. 追加する ServiceNow モバイル アプリを選択します。
7. [アプリの追加] ページの [アプリ情報] タブで必要に応じて追加情報を追加し、[次へ] を選択します。
8. [割り当て] タブで、特定のグループ、またはこのアプリを使用するすべてのユーザーを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



9. [次へ] をクリックします。
10. 入力した情報を確認し、完了したら [作成] をクリックします。

Intune 統合アプリを Microsoft Azure の保護ポリシーに追加する

既存の Microsoft Azure 保護ポリシーに ServiceNow モバイル アプリを追加する方法について説明します。

始める前に

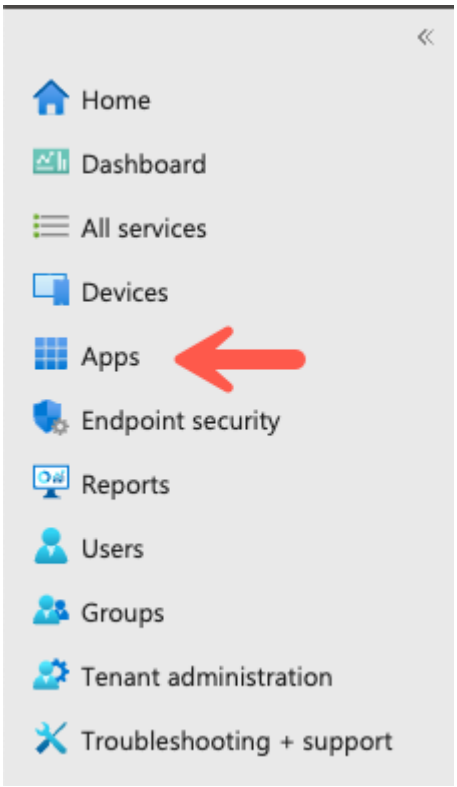
既存の保護ポリシーに Intune 統合アプリを追加する手順は次のとおりです。保護ポリシーの作成に関する詳細については、Microsoft Azure のドキュメントを参照してください。

必要なロール：Microsoft Intune admin

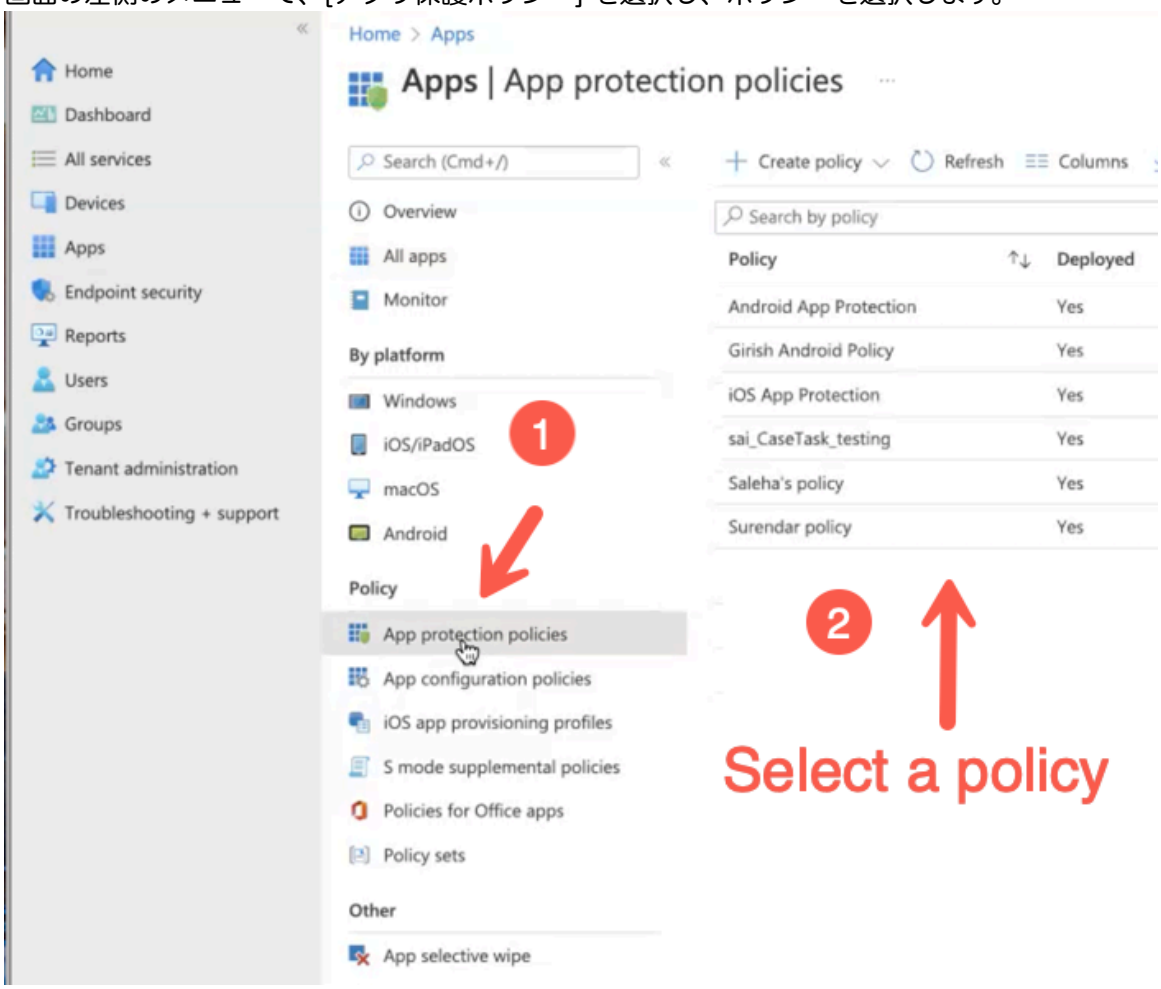
手順

1. https://endpoint.microsoft.comでMicrosoftエンドポイントマネージャー管理センターにログインします。
2. 画面の左側にあるメニューで、[アプリ] に移動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. 画面の左側のメニューで、[アプリ保護ポリシー] を選択し、ポリシーを選択します。

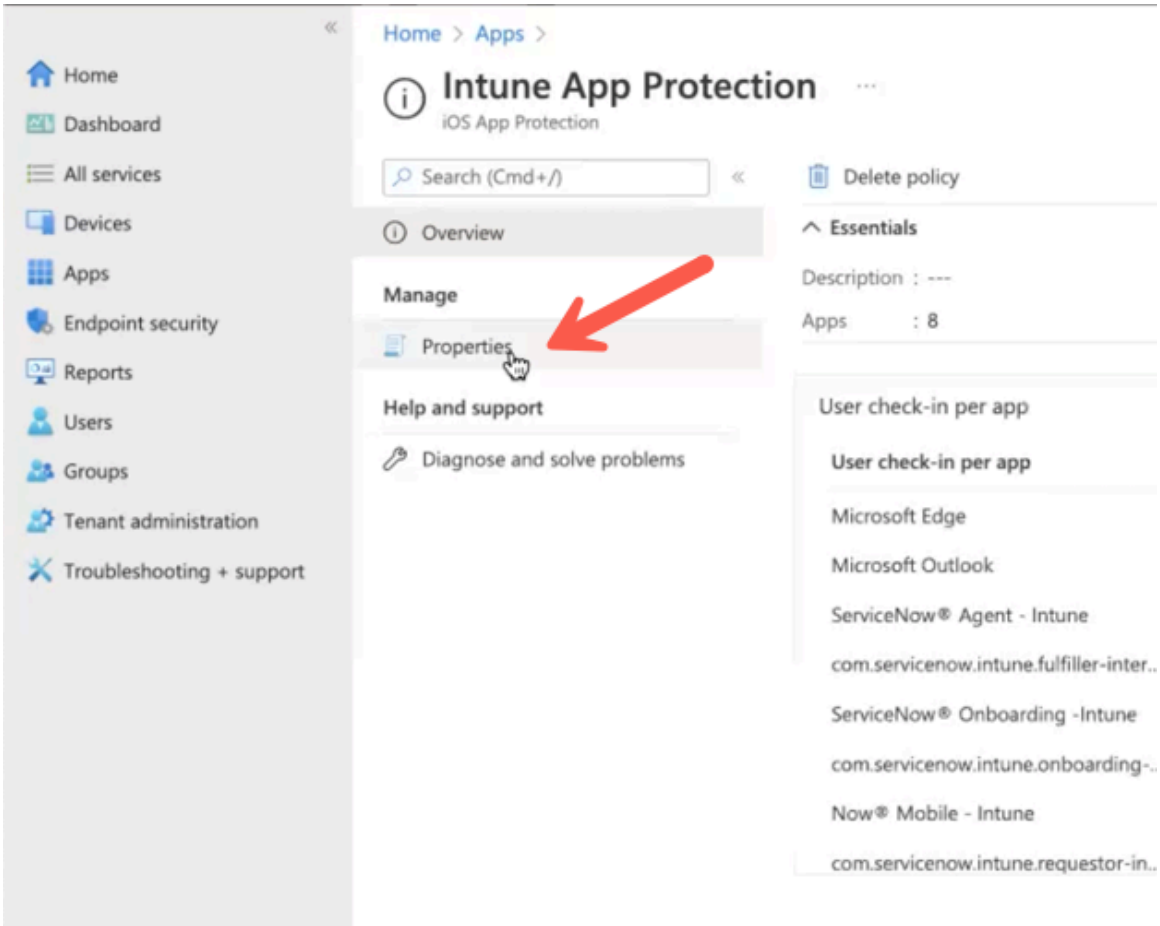


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. アプリを追加するアプリ保護ポリシーを開きます。

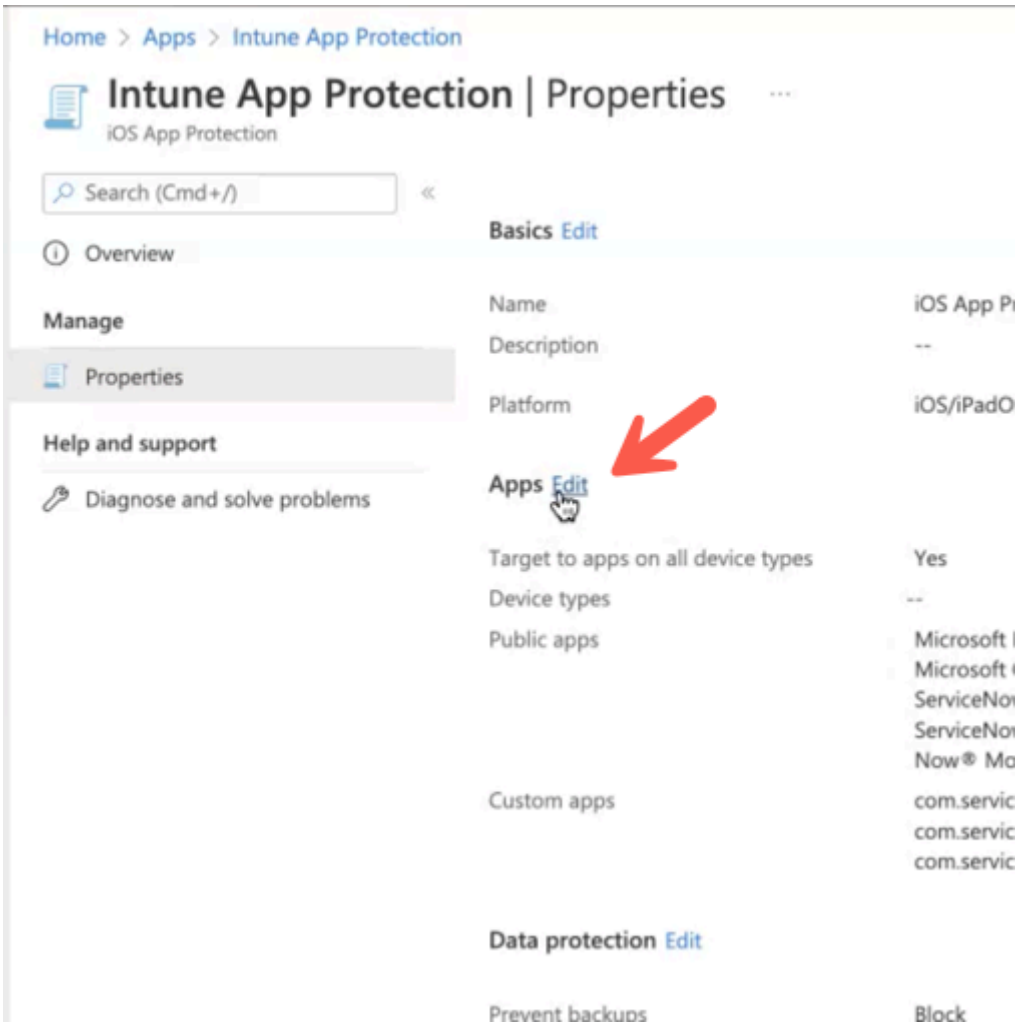
5. 左側のメニューで、[プロパティ] を開きます。



6. アプリケーション保護ポリシーのプロパティページで、 アプリ > 編集

自動翻訳

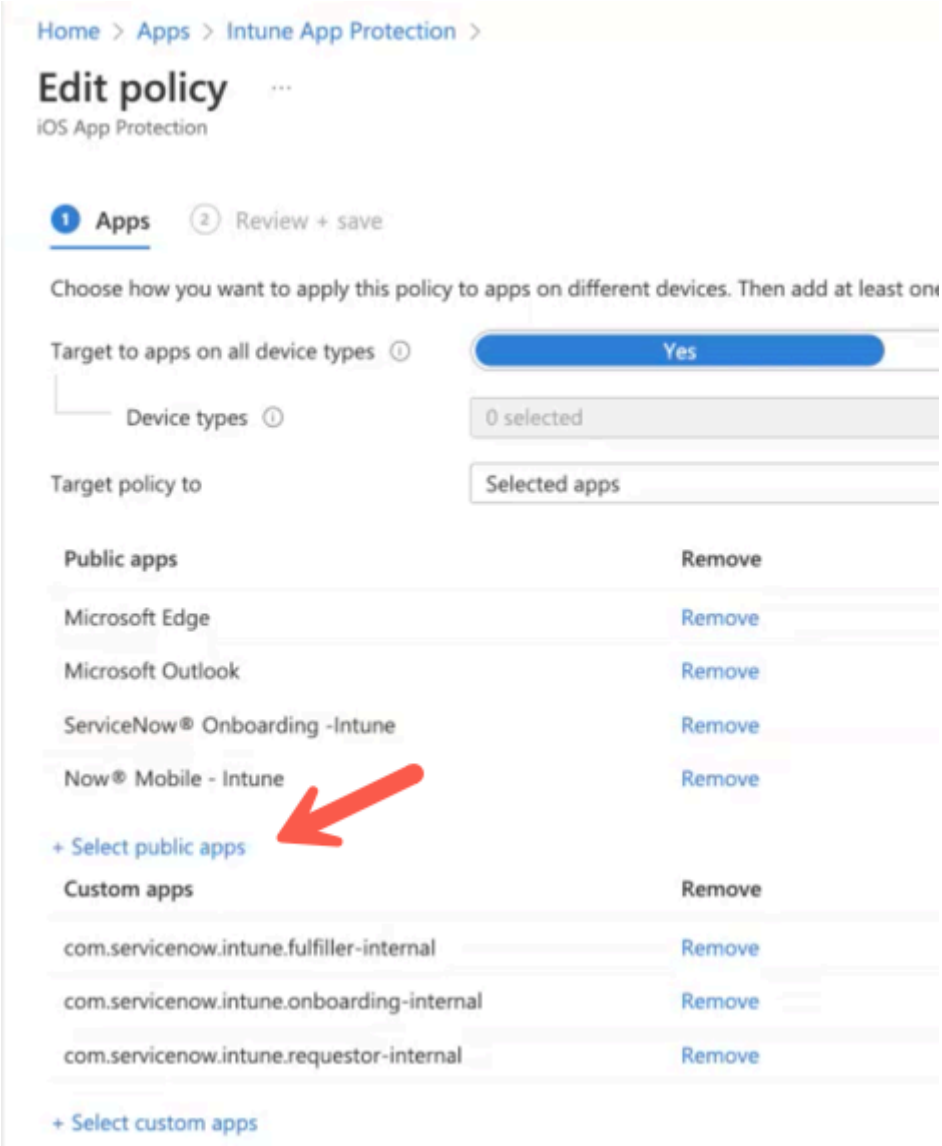
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. [ポリシーの編集] フォームで、[公開アプリを選択 **(Select public apps)]** をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

8. 追加するアプリを検索し、アプリを選択して、[レビューして保存 **(Review + save)]** を選択します。
   ServiceNow モバイル アプリが保護ポリシーに追加されました。

Microsoft Azure で **ServiceNow** モバイルアプリへのデフォルト認証ブラウザーを構成する

Microsoft Azure によって管理される ServiceNow モバイル アプリ用のデフォルト認証ブラウザーを設定する方法を説明します。

始める前に

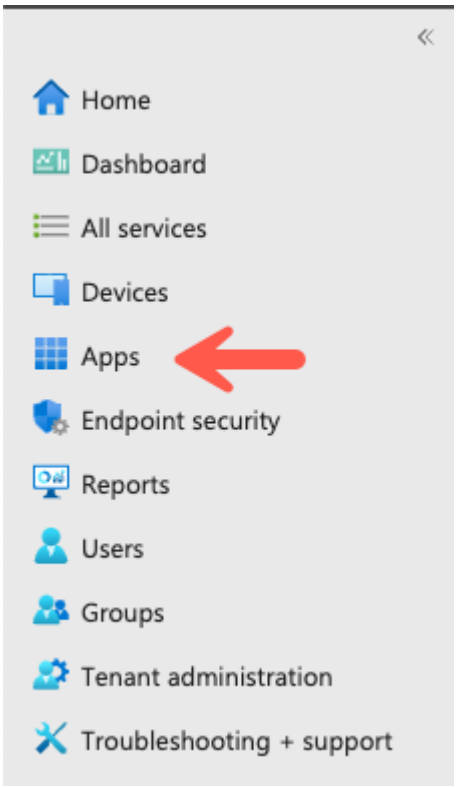
既存の構成ポリシーに Intune 統合アプリを追加する手順は次のとおりです。構成ポリシーの作成に関する詳細については、Microsoft Azure のドキュメントを参照してください。

必要なロール：Microsoft Intune admin

手順

1. https://endpoint.microsoft.comでMicrosoftエンドポイントマネージャー管理センターにログインします。
2. 画面の左側にあるメニューで、[アプリ] に移動します。

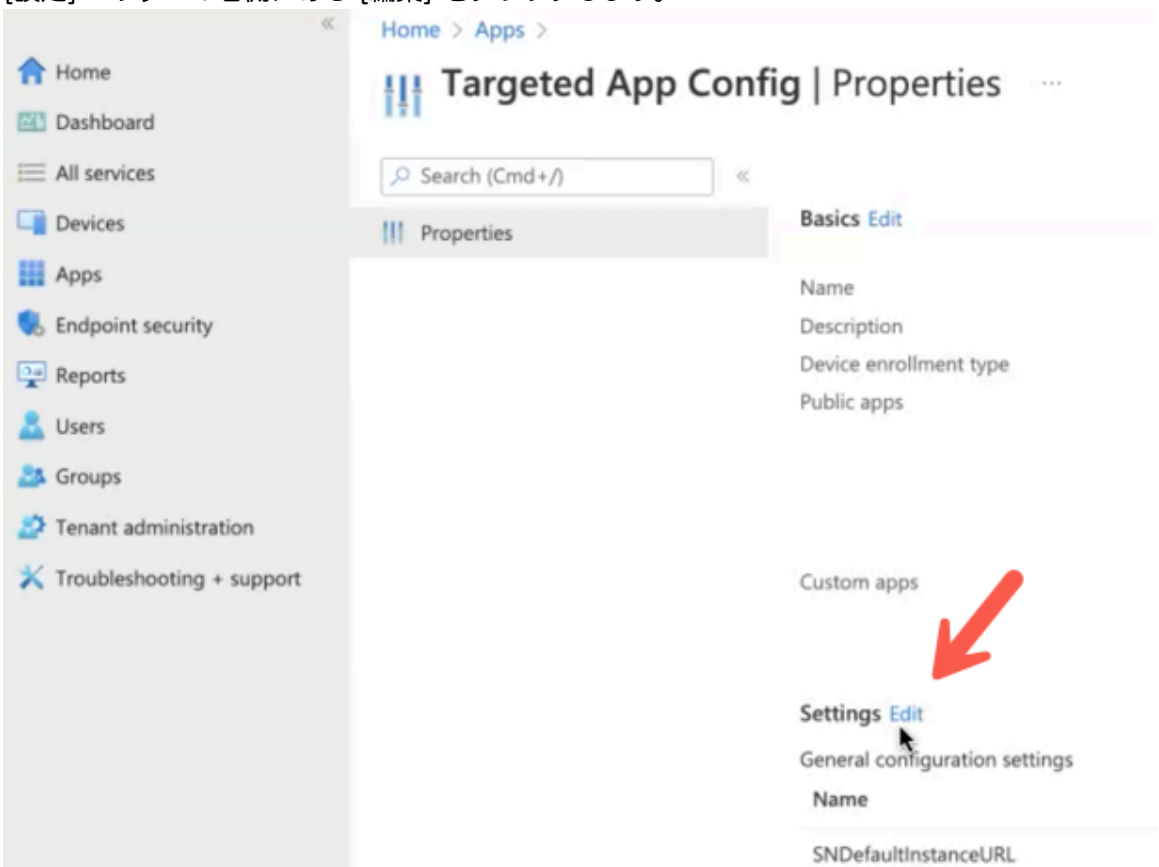
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. 画面の左側のメニューで [アプリ設定ポリシー **(App configuration policies)]** を選択します。

4. ServiceNow モバイル アプリを追加するアプリ設定ポリシーを開きます。

5. [設定] ヘッダーの右側にある [編集] をクリックします。

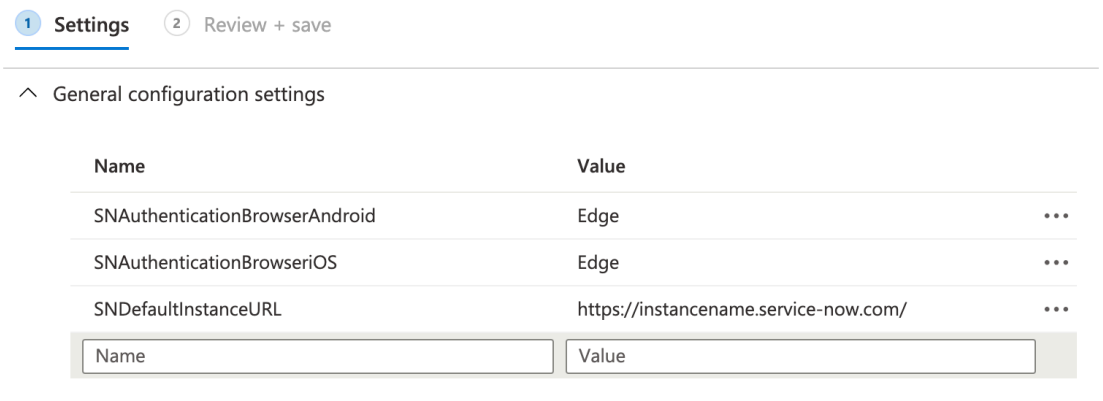


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [一般的な構成の設定 **(General configuration settings)]** セクションで、次の名前と値のエントリーを追加します。

名前	値
SNDefaultInstanceURL	https://INSTANCENAME.service-now.com/ 注: 「INSTANCENAME」をインスタンス名で置き換えます。
SNAuthenticationBrowseriOS	iOS モバイルデバイスのアプリに使用するブラウザーの値を入力します。詳細と値のリストについては、次を参照してください。 モバイルアプリの AppConfig
SNAuthenticationBrowserAndroid	Android モバイルデバイスのアプリに使用するブラウザーの値を入力します。詳細と値のリストについては、次を参照してください。 モバイルアプリの AppConfig
SNBlockInstanceCreate	エンドユーザーが管理対象モバイルアプリの新しいインスタンスへの接続を作成できないようにする値を入力します。詳細と値のリストについては、「 モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
SNBlockMultiInstance	エンドユーザーが複数のインスタンスに同時にログインできないようにする値を入力します。詳細と値のリストについては、「 モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。



7. [レビューして保存 **(Review + save)]** を選択します。

Jamf Pro モバイルデバイス管理 **(MDM)**

Jamf Pro を使用して、ServiceNowユーザーデバイスでモバイルアプリを配布および管理します。

iOS および Android 向けのServiceNowモバイルアプリを構成するには、次の手順を使用します。

次の設定を試みるには、 ServiceNow モバイル アプリの Jamf Pro ライセンスが必要です。

Jamf Pro 用の **ServiceNow**モバイルアプリを構成する

アプリ構成を使用して、Jamf Pro でインスタンス URL を事前設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

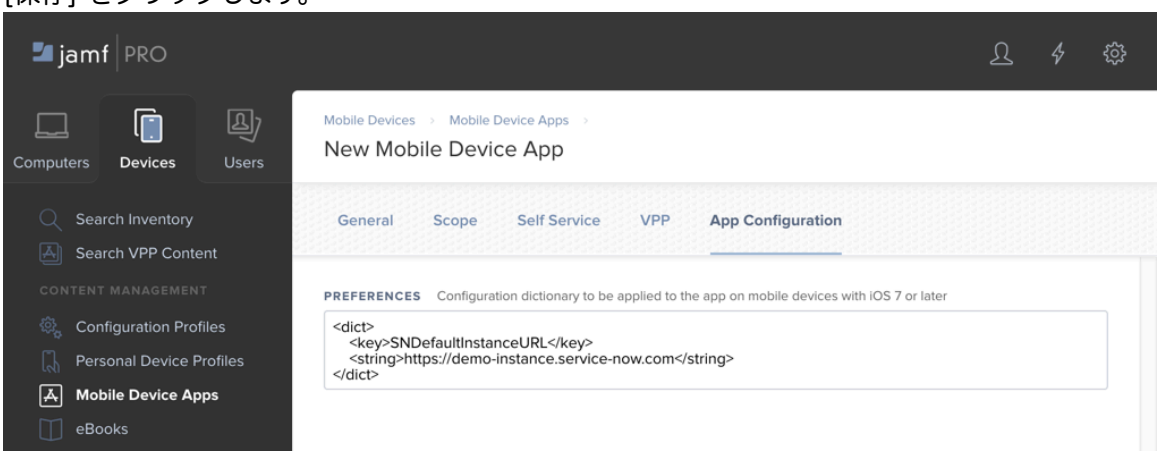
手順

1. Jamf Pro にログインします。
2. [デバイス] をクリックします。
3. [デバイス] パネルで、[モバイルデバイスアプリ] をクリックします。
4. [モバイルデバイスアプリ] ページで、[新規] をクリックします。
5. [アプリタイプを選択] で、[アプリストアのアプリまたは **VPP** ストアのアプリ] を選択します。
6. [次へ] をクリックします。
7. 検索フィールドに「ServiceNow」と入力します。
8. ServiceNow アプリの横の [追加] をクリックします。
9. [新しいモバイルデバイスアプリ] ページで、[アプリ構成] タブをクリックします。
10. [初期設定] フィールドで、次の文字列を貼り付けます。

```
<dict>
   <key>SNDefaultInstanceURL</key>
   <string>https://<instance_name>.service-now.com</string>
</dict>
```

<instance_name> と書かれている部分には独自のインスタンスの名前を使用します。

11. [保存] をクリックします。



次のタスク
インスタンスがモバイルアプリ用に構成されたら、アプリをスコープ内のモバイルデバイスに配布するためにアプリ設定を構成します。

関連トピック

アプリスコープの構成

MobileIron モバイルデバイス管理 **(MDM)**

MobileIron は、ユーザー向けのアプリケーションを管理するために使用できるクラウドベースのサービスです。ネットワーク上のコンテンツを管理、保護しながら、ユーザーには MobileIron からアプリにアクセスする権利を提供できます。

MobileIron に ServiceNow アプリを追加する前に、MobileIron のセットアップ手順 を完了します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

iOS 用ServiceNowアプリを MobileIron に追加する

MobileIron で配布を行うために、iOS 用ServiceNowアプリを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. MobileIron ポータルにサインインします。
2. 移動先 アプリ > アプリカタログをクリックし、[追加] をクリックします。
3. [検索] メニューリストから、[Apple アプリストア] を選択します。
4. 検索バーに「ServiceNow」と入力します。
5. 結果から ServiceNow アプリを選択します。
6. [次へ] をクリックします。
7. オプション: アプリのスクリーンショットを説明して追加します。
8. このアプリの構成について、次のいずれかの配布レベルを選択してください。
   - 全員: すべてのユーザーと互換性のあるデバイスにアプリが追加されます。
   - 該当なし: 後日配布用にアプリがステージングされます。
   - カスタム: 選択したユーザーまたはグループにのみアプリが配布されます。
9. [次へ] をクリックします。
10. [アプリ構成] セクションで、**[iOS** 管理対象アプリの構成] の横にある追加アイコン ( ) をクリックします。
11. [名前] フィールドに、構成の名前 (「デフォルトインスタンス」など) を入力します。
12. キーと値のペアを入力します。

iOS 管理アプリ設定

フィールド	説明
キー	SNDefaultInstanceURL
値	インスタンスの URL、 fまたは例: https://<instance name>.service-now.com/ 。

13. このアプリの構成について、次のいずれかの配布レベルを設定してください。
    - 全員: すべてのユーザーと互換性のあるデバイスにアプリが追加されます。
    - 該当なし: 後日配布用にアプリがステージングされます。
    - カスタム: 選択したユーザーまたはグループにのみアプリが配布されます。
14. [次へ] をクリックします。
15. [完了] をクリックします。

結果
ServiceNowiOS 用アプリが MobileIron ポータルの [アプリカタログ] セクションに表示されます。
モバイルユーザーは、MobileIron アプリカタログからアプリをダウンロードできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Android 用ServiceNowアプリを MobileIron に追加する

MobileIron で配布を行うために、Android 用ServiceNowアプリを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. MobileIron ポータルにサインインします。
2. 移動先 アプリ > アプリカタログをクリックし、[追加] をクリックします。
3. [検索] メニューリストから、[Google Play ストア] を選択します。
4. 検索バーに「ServiceNow」と入力します。
5. 結果から ServiceNow アプリを選択します。
6. [次へ] をクリックします。
7. オプション: アプリのスクリーンショットを説明して追加します。
8. [次へ] をクリックします。
9. このアプリの構成について、次のいずれかの配布レベルを設定してください。
   - 全員: すべてのユーザーと互換性のあるデバイスにアプリが追加されます。
   - 該当なし: 後日配布用にアプリがステージングされます。
   - カスタム: 選択したユーザーまたはグループにのみアプリが配布されます。
10. [アプリ構成のサマリー] セクションで、**[Android** 用管理構成] をクリックします。
11. デフォルトのインスタンス構成に名前と構成値を追加します。

    構成セットアップフィールド

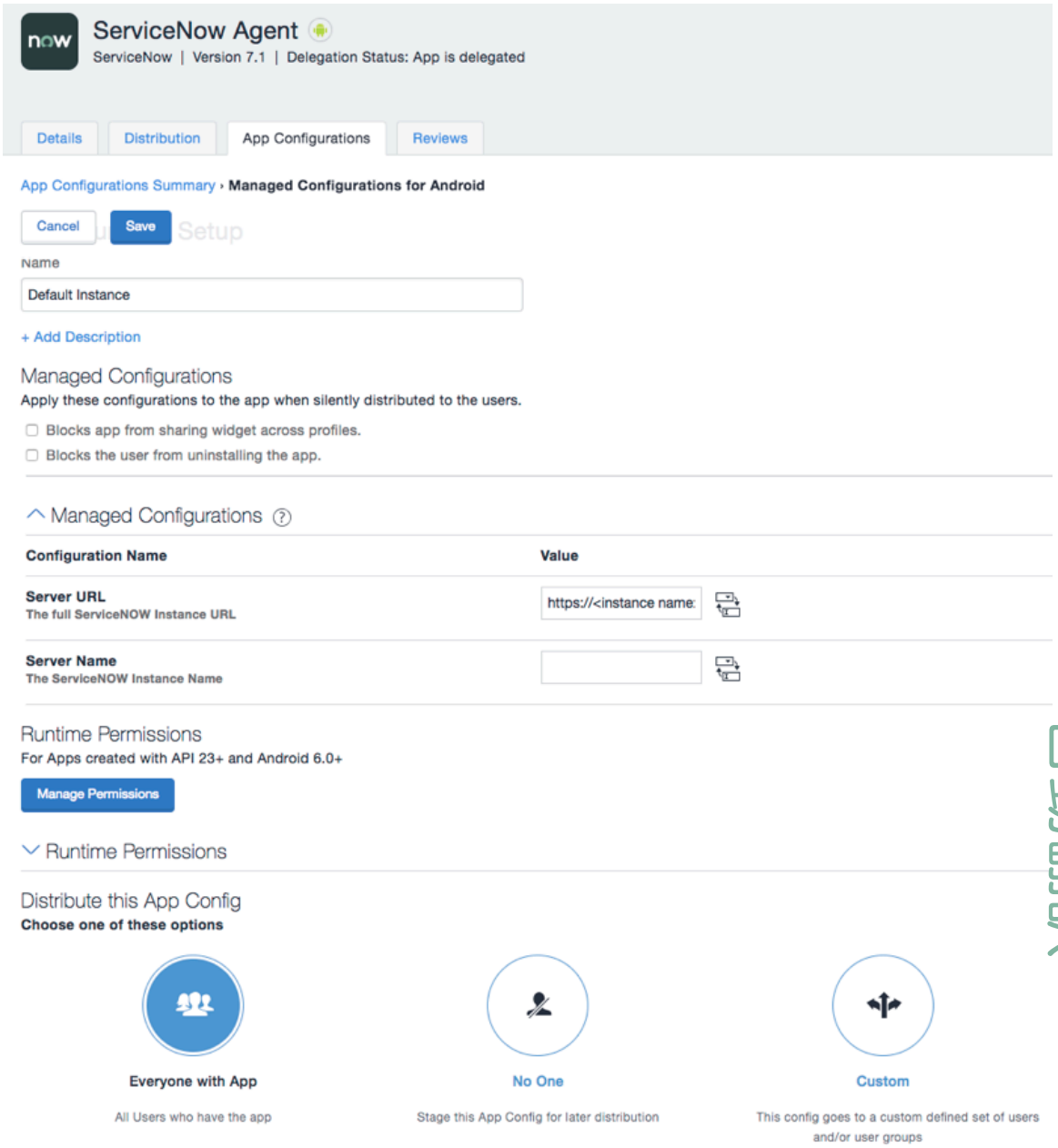
フィールド	説明
名前	構成に名前 (「デフォルトインスタンス」など) を付けます。
構成値	完全なインスタンス URL、 fまたは例: https://<instance name>.service-now.com/ 。

12. このアプリの構成について、次のいずれかの配布レベルを設定してください。
    - 全員: すべてのユーザーと互換性のあるデバイスにアプリが追加されます。
    - 該当なし: 後日配布用にアプリがステージングされます。
    - カスタム: 選択したユーザーまたはグループにのみアプリが配布されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

MobileIron アプリ設定



13. [次へ] をクリックします。
14. [完了] をクリックします。

結果
ServiceNowGoogle Play ストアの Android 用アプリが、MobileIron ポータルの [アプリカタログ] セクションに表示されます。モバイルユーザーは、MobileIron アプリカタログからアプリをダウンロードできます。

MobileIron アプリカタログの詳細については、「MobileIron のドキュメント」を参照してください。

インスタンスが内部ネットワーク上にある場合は、VPN の構成が必要になる場合があります。詳細については、VPN 構成 に関する MobileIron ドキュメントを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

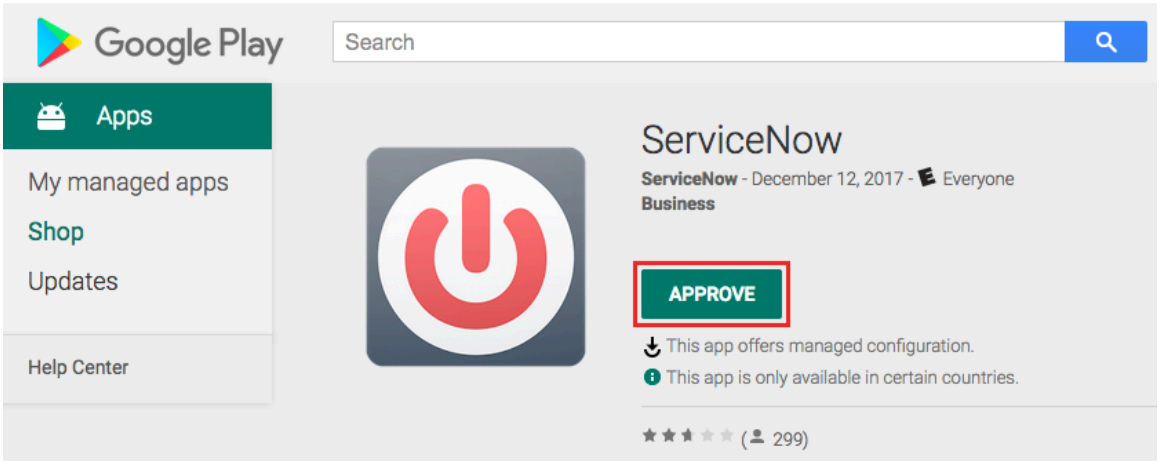
Google Play 用 ServiceNowアプリを承認

作業用 Android がServiceNowアプリケーションを見つけることができない場合があります。その場合は、組織に対してServiceNowアプリケーションが承認されていない可能性があります。アプリの承認は、Google Play ストアでアプリを検索して行うことができます。

始める前に
必要なロール: なし。ただし、MDM を通じて Google Play に移動するか、または Google Play ストアにサインインするために使用する、MDM と同じメールアドレスを使用する必要があります。

手順

1. Google Play ストアに移動します。
2. ServiceNowモバイルアプリを検索します。
3. [承認] をクリックします。



モバイルシステムのプロパティ構成

いくつかのシステムプロパティを使用すると、モバイルアプリをさらに設定できます。たとえば、PIN の要求、アプリホームページの画像の非表示、背景でぼかすオプションの設定、モバイルアプリから添付ファイルの共有の無効化などに、システムのプロパティを使用します。

モバイルアプリのアプリ PIN の要求

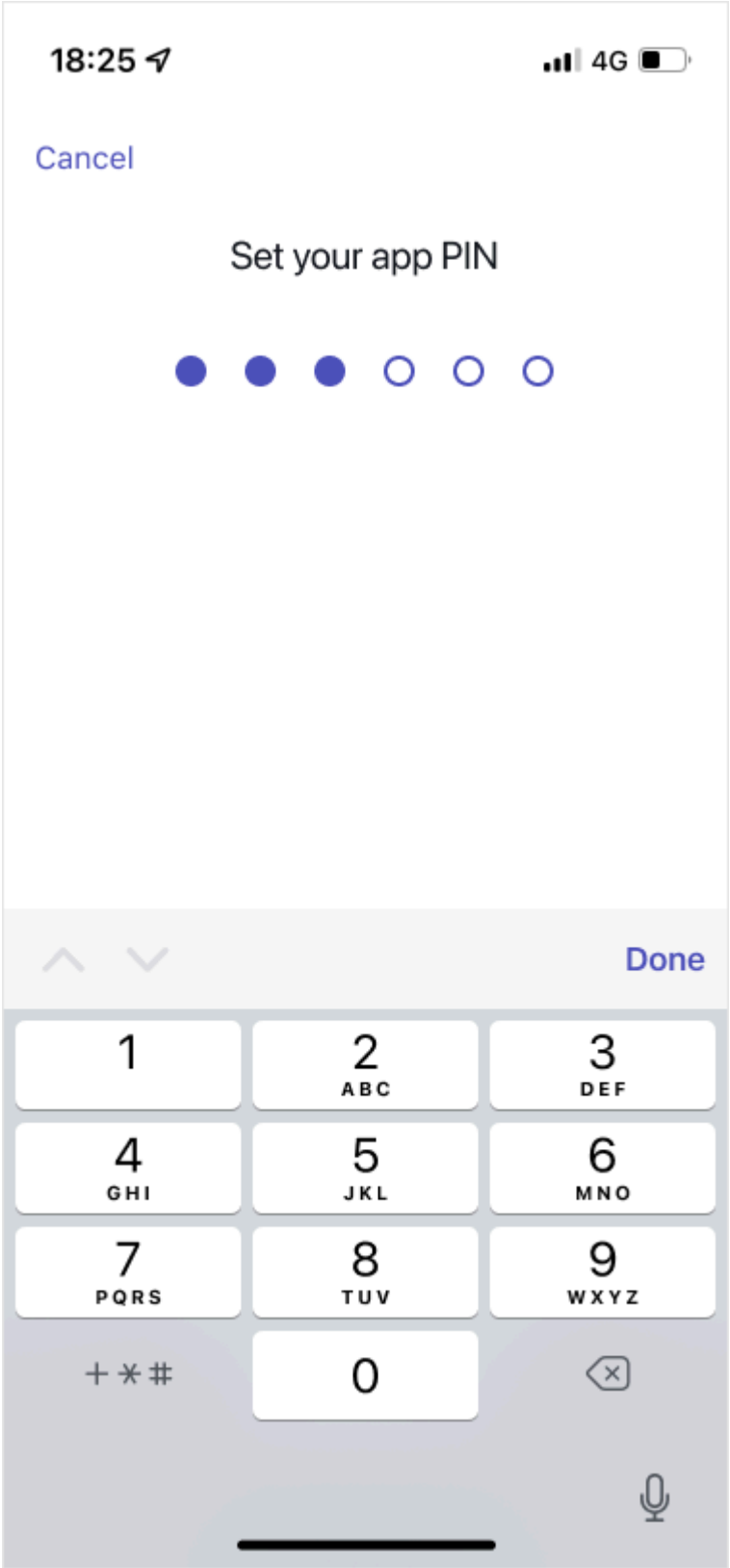
アプリケーションが 5 分間非アクティブになったときに、ユーザーに PIN の入力を要求します。モバイルユーザーに対してローカルアプリケーション PIN の設定と入力を要求するには、システムのプロパティ `glide.sg.require_mobile_application_pin` を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユーザーはアプリ PIN に対して 6 桁のコードを生成します。モバイルデバイスからインスタンスにログインするとき、またはアプリケーションが 5 分以上非アクティブになったときに、この PIN を入力する必要があります。ユーザーが faceID や touchID などの生体認証セキュリティを電話に設定している場合は、PIN の代わりに生体認証を使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.require_mobile_application_pin* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.require_mobile_application_pin*
タイプ	True | False
値	true

注: モバイルアプリは、非アクティブ状態が 5 分継続すると自動的にロックされます。非アクティブ期間が経過した後にモバイルアプリにアクセスする場合は、PIN コードを入力する必要があります。

モバイル再認証システムのプロパティを構成する

モバイル再認証システムのプロパティを構成して、ユーザーが特定のアクションを実行するときにログイン資格情報を再認証する必要があるようにします。

再認証オプションをアクティブ化するには、アクション機能テーブル内の [前提条件]フィールドで、Re-authentication を選択します。「アクション機能の構成」を参照してください。

モバイル再認証のログイン方法を構成する

セキュリティ要件に応じて、再認証方法を Single Sign-on (SSO) またはローカルログインのいずれかに定義します。

始める前に

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.login.method*
タイプ	文字列
値	sso：Single Sign-on を使用する場合 db：ローカルログインを使用する場合

モバイル再認証の **SSO** ログインを構成する

SSO ログインに使用する ID プロバイダーを定義します。このプロパティが定義されていない場合、システムは通常のログインに使用されるデフォルトの ID プロバイダーを再利用します。

始める前に

glide.authenticate.reauth.login.method が sso に設定されている場合にのみ、このプロパティを構成します。

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.login.sso_id*
タイプ	文字列
値	[sso_properties] テーブルにリストされている SSO プロバイダーの sys_id を入力します。

モバイル再認証のログアウトオプションを構成する

このパラメーターを構成して、ユーザーが再認証する前に毎回強制的にログアウトするようにします。

始める前に
glide.authenticate.reauth.login.method が sso に設定されている場合にのみ、このプロパティを構成します。

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

注: 注意：一部の SSO ID プロバイダーでは、再認証フローを正常に有効にする前にユーザーにログアウトさせる必要があります。プロパティ *glide.authenticate.reauth.logout.first* を使用して、再認証の前にユーザーに強制的にログアウトさせます。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.logout.first*
タイプ	True | False
値	true：ユーザーは再認証の前に毎回強制ログアウトされます。 false：ユーザーは再認証の前に強制ログアウトされません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

単一または複数使用のためにモバイル再認証を構成する

各モバイルアクションで再認証が必要かどうかを定義します。または、ユーザーが毎回再認証することなく複数のアクションを実行できるかどうかを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.reauthentication.single_use_token* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.reauthentication.single_use_token*
タイプ	True | False
値	true：すべてのアクションの前に再認証する必要があります。(デフォルト値) false：毎回再認証することなく、複数のアクションを実行できます。

モバイル再認証のログインのタイムスパンを構成する

ユーザーが再認証する必要がない期間を秒単位で定義します。このパラメーターは、ユーザーが複数回再認証する権限を持っている場合にのみ適用されます。

始める前に
glide.sg.reauthentication.single_use_token が false に設定されている場合に、このプロパティを構成できます。

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.token.lifespan*
タイプ	整数
値	秒数を表す整数値。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティを向上させるためのアプリのぼかしオプションの構成

管理者は、セキュリティ機能として、モバイルデバイスにフォーカスがないときにモバイルアプリをぼかすように設定できます。モバイルデバイスのホームボタンをダブルクリックしてアプリをクローズするか、元の場所に戻ると、ServiceNow アプリがぼやけて表示されます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
glide.sg.blur_ui_when_backgrounded システムプロパティを有効にする前に、次の情報を考慮してください。

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されています。これによりオフになります。
- Androidデバイスで値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされていないため、共有アプリ画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

20.1.0 モバイルクライアントリリースの時点で、値を true に設定して *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* モバイルシステムプロパティを有効にすると、iOSユーザーとAndroidユーザーの両方に、1) 画面共有機能がサポートされていない、2) 共有アプリ画面が黒く表示される、3) ユーザーはスクリーンショットを撮れない、という制限が適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*
タイプ	True | False
値	true

結果
このプロパティが設定されていると、フォーカスのないときにアプリはぼやけて表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ルート済みおよびジェイルブレイクされたデバイスのステータスを構成する

モバイルデバイスで、ジェイルブレイクされた (iOS) デバイスおよびルート化された (Android) デバイスを許可するかどうかを定義します。セキュリティを強化し、システムの中断を最小限に抑えるために、デフォルト値は `false` に設定されています。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

ジェイルブレイクされたデバイスやルート化されたデバイスを許可するかどうかを決定する設定を構成します。

注: true を選択した場合、ジェイルブレイクされたデバイスやルート化されたデバイスは ServiceNow アプリケーションを起動できますが、デバイスが危険にさらされ、ServiceNow データが失われるおそれがあります。

手順

1. フィルターナビゲーターで、「`sys_properties.list`」と入力します。
2. *`glide.sg.allow_rooted_jailbroken_devices system`* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.allow_rooted_jailbroken_devices* *system*
タイプ	True | False
値	true：ServiceNow® モバイル アプリ使用時に、ルート化されたデバイスやジェイルブレイクされたデバイスを使用できます。 false：ServiceNow® モバイル アプリ使用時に、ルート化されたデバイスやジェイルブレイクされたデバイスの使用は許可されません。(デフォルト値)

コピー/ペーストのクリップボードを消去してコンテンツを共有できないようにモバイルアプリを設定する

アプリがバックグラウンドになったときにモバイルアプリでペーストボードを消去し、同時にコンテンツを共有できないようにするには、システムのプロパティ *glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded* を追加します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

デフォルトでは、モバイルアプリを閉じた後も、モバイルアプリでコピーしたコンテンツはデバイスのクリップボードに残ります。また、コピーしたコンテンツを外部アプリや非ネイティブの 仮想エージェントに共有することもできます。このデフォルトの動作を変更するには、システムプロパティ *glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded* を使用します。

重要:

- ユーザーは Android デバイスのテキスト編集メニューからコンテンツを共有できます。
- iOS、 Android、およびサードパーティのキーボードでは、このプロパティが設定されていても、クリップボードの履歴の貼り付け、共有、表示ができる場合があります。
- 設定によっては、外部ブラウザーで開かれるコンテンツが Android デバイス上に存在するように見えますが、 ServiceNow モバイル アプリの一部ではありません。ユーザーが外部ブラウザーに移動すると、クリップボードはクリアされます。これは、ユーザーが外部ブラウザーからスマートフォンの別の場所にデータをコピーできることを意味します。

つまり、このプロパティを設定すると ServiceNow モバイル アプリからのデータの移動は妨げられますが、禁止はされません。強力なセキュリティソリューションを得るには、モバイルアプリケーション管理 (MAM)/モバイルデバイス管理 (MDM) をモバイルアプリと併用します。詳細については、「エンタープライズモビリティ管理 (EMM)」を参照してください。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded*
タイプ	True | False
値	true

返されるデータアイテムのレコードの最大数を設定

データアイテムに定義されたテーブルについて取得される最大行数を設定するには、システムのプロパティ *glide.sg.data_item.row_count* を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
システムのプロパティ *glide.sg.data_item.row_count* によって、データアイテムに定義されたテーブルについて取得される最大行数が設定されます。デフォルト値は 500 です。500 を超える値は許可されません。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックし、次の値を入力します。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.data_item.row_count*
タイプ	整数
値	<maximum-number-of-records-retrieved>

検索リストのページネーションサイズの設定

ユーザーがスクロールダウンしたときに画面にロードされる検索リスト結果の量を設定するには、システムのプロパティ *glide.sg.choice_list.window_size* を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイルアプリは、デフォルトで検索リストに 1 度に 50 の結果を返します。ページネーションのサイズを大きくすると、検索要求の所要時間が長くなる可能性があります。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.choice_list.window_size* のレコードを開くか、存在しない場合は新しいプロパティを作成します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.choice_list.window_size*
タイプ	整数
値	<pagination-size>

返されるリスト UI パラメーターのレコードの最大数を設定

返される UI パラメーターリストのレコードの最大数を設定するには、システムのプロパティ *glide.sg.list.max_items_number* を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
デフォルトは 1000 です。

注: 返されるパラメーターリストの最大行数は、返されるデータアイテムの最大行数によって制限されます。つまり、システムのプロパティ *glide.sg.list.max_items_number* の値はシステムのプロパティ *glide.sg.data_item.row_count* の値より大きくできません。たとえば、*glide.sg.list.max_items_number* の値を 50 に設定し、*glide.sg.list.max_items_number* の値が 20 である場合、パラメーターリストには 20 件のレコードしか受信できません。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.list.max_items_number* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.list.max_items_number*
タイプ	文字列
値	<maximum-number-of-parameters-items>

モバイルアプリの欠落している画像にプレースホルダー画像を設定

欠落している画像のプレースホルダーとして、インスタンスの画像を指定することができます。この画像は、ユーザーアバターやカタログアイテムなど、レコードの画像フィールドの値が空の場合に、モバイルアプリに表示されます。インスタンスの各テーブルに使用する別の画像を選択できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
プレースホルダー画像を設定するには、システムのプロパティ [sys_properties] テーブルでプロパティを作成します。このプロパティはテーブル固有です。多数のテーブルに対してプレースホルダー画像を定義する場合は、複数のプロパティを作成する必要があります。複数のテーブルで、プレースホルダーと同じ画像を使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. プレースホルダーとして使用する画像をインスタンスにアップロードします。画像のアップロードの詳細については、「データベースへの画像の保存」を参照してください
2. システムのプロパティリストを開くには、アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
   一部のテーブルには既にプレースホルダー画像が定義されています。システムのプロパティテーブルで、**glide.sg.image.default** で始まるプロパティを検索して、既存のプロパティを確認できます。同じテーブルに複数のプロパティを作成すると、不整合が発生する可能性があります。
3. [新規] をクリックします。
4. 次の情報を使用して、システムのプロパティフォームのフィールドに入力します。

フィールド	値
名前	「glide.sg.image.default.[tablename]」と入力します。[tablename] をこのプロパティの適用先であるテーブルの名前で置き換えます。たとえばカタログアイテムテーブルを使用する場合は、「glide.sg.image.default.sc_cat_item」と入力します。
タイプ	[文字列]を選択
値	画像の名前を入力します。この値は、画像 [db_image] レコードの [名前] フィールドと同じです。

5. [更新] をクリックします。

Example:
別のデフォルトのユーザー画像を設定するには、画像をアップロードし、そのファイル名をシステムのプロパティ *glide.sg.image.default.sys_user* の値として入力します。

glide.sg.image.default.sys_user プロパティフォーム

フィールド	説明
名前	*glide.sg.image.default.sys_user*
タイプ	文字列
値	<file-name> 注: <file-name> は、アップロードした画像のファイル名と一致させます。

ディープリンクに使用できる外部アプリを構成する

アドミニストレーターは、 *glide.sg.allowed_external_deeplinks* プロパティを使用して、どの外部アプリをディープリンクで使用できるかを定義できます。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
ServiceNow モバイルは、URL スマートボタンを使用したサードパーティアプリケーションへのディープリンクをサポートしています。*glide.sg.allowed_external_deeplinks* システムプロパティを使用して、ServiceNow モバイルアプリのディープリンクのターゲットとして使用できるサードパーティアプリケーションを定義します。

重要: カスタム URL スキームのみがサポートされています。アプリリンクとユニバーサルリンクはサポートされていません。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.allowed_external_deeplinks* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.allowed_external_deeplinks*
タイプ	文字列
値	ServiceNow モバイルアプリ内のディープリンクのターゲットになる可能性があるサードパーティアプリの名前のカンマ区切りリスト。 例: Teams、LinkedIn、Zoom

4. **[Save** (保存)] をクリックします。

結果
ディープリンクを使用してリンクできるのは、プロパティの値にリストされているサードパーティアプリのみです。

注: このプロパティの値が空のままになったり、プロパティが削除されたりした場合、サードパーティアプリへのディープリンクに制限はありません。

ユーザーによる添付ファイルのダウンロードや共有をブロックする

モバイルアプリのネイティブビューアーで共有ボタンを非表示にするには、*glide.sg.block_mobile_attachments_sharing* システムプロパティを true に設定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
*glide.sg.block_mobile_attachments_sharing*システムプロパティが false に設定されている場合、ユーザーはデバイス画面の共有ボタンをタップして添付ファイルをダウンロードまたは共有できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

*glide.sg.block_mobile_attachments_sharing*システムプロパティが true に設定されている場合、ユーザーのデバイス画面に共有ボタンは表示されません。この場合、ユーザーは添付ファイルをダウンロードまたは共有できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.block_mobile_attachments_sharing* のレコードを開きます。
3. フォームで次の値と一致します。

フィールド	説明
名前	**glide.sg.block_mobile_attachments_sharing**
タイプ	**True | False**

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
値	次のいずれかの値を入力します。 ○ モバイルアプリ画面で共有ボタンをオフにするには 、true を入力します。 ○ モバイルアプリ画面に共有ボタンを表示するには、 false と入力します。

4. *glide.sg.block_mobile_attachments_sharing*フォームの上部にあるバナーを右クリックし、[保存] を選択します。

アグリゲーション要求のグループ **ACL** の構成

glide.sg.group_acl.enabled システムプロパティを使用して、グループ化を使用するデータアイテムの結果の表示に関連する集計要求中のアクセス制御リスト (ACL) の検証を制御します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
glide.sg.group_acl.enabled システムプロパティは、グループ化操作の実行時に ACL 検証を実行するかどうかを決定します。デフォルトでは、このプロパティは [true] に設定されます。このシステムプロパティが true に設定されている場合、ACL が適用され、グループ化操作に関連するレコードがアクセス可能かどうかがチェックされます。このデフォルトのモバイルプラットフォームの動作は、 ServiceNow インスタンスの動作とは異なります。アグリゲーション結果の数を表示する場合、インスタンスは ACL を適用しません。これは、インスタンスとモバイルプラットフォームの動作の主な違いです。

このシステムプロパティが false に設定されている場合、システムはグループ化操作の実行中に ACL を検証しません。この場合、アグリゲート結果は、選択したアグリゲーションフィールドと各グループのレコード数に基づきます。ほとんどの場合、他のすべての操作に対して ACL チェックが引き続き適用されるため、セキュリティ上の問題は発生しません。

手順
1. フィルターナビゲーターに「sys_properties.list」と入力します。
2. [システムのプロパティ] 画面で、[新規] を選択します。
   アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていることを確認します。
3. 次の情報を使用して、システムのプロパティフォームのフィールドに入力します。

フィールド	説明
名前	「glide.sg.group_acl.enabled」と入力します。
タイプ	[**True	False**] を選択します。
値	「true」と入力します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

> **注:** このシステムプロパティは、グループ化を使用するデータアイテムの結果の表示に関連する集計要求にのみ影響します。他のすべての操作について、ACL チェックはアクティブなままです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーが **Android** デバイス上の外部アプリケーションの添付ファイルを表示できるかどうかを制御します

Androidユーザーがサードパーティアプリケーションで添付ファイルを開かないようにするには、*glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing* システムプロパティを true に設定します。

始める前に
必要なロール：admin

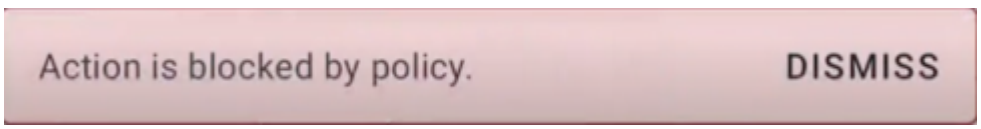
このタスクについて
システムプロパティ *glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing*true に設定されている場合、内部ネイティブビューアーで開くことがサポートされているすべての添付ファイルがそこで開かれるため、ユーザーはサードパーティアプリケーションで添付ファイルを開くことができません。

注: このシステムプロパティは Android デバイスにのみ適用され、 iOS デバイスには影響しません。*glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing* システムプロパティは、Android クライアントのバージョン 19.5.1 以降で使用できます。

Android OS の内部ネイティブビューアで開くことができるサポート対象のファイルタイプは次のとおりです。

- イメージ
- ビデオ
- PDF

サポートされていない添付ファイルをユーザーが開こうとすると、エラーメッセージが表示されます。たとえば、次のようになります。



注: 次のサポートされているファイルタイプは、 iOS デバイスの内部ネイティブビューアで開くことができます。

- iWork および Microsoft Office ドキュメント
- イメージ
- ライブ写真
- テキストファイル
- PDF
- オーディオファイル
- 動画ファイル

ただし、 *glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing* プロパティは iOS デバイスには影響しません。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_properties.list**.
2. *glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
名前	*glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing*
タイプ	**True | False**
値	次のいずれかの値を入力します。 ○ ユーザーがAndroidデバイス上のサードパーティアプリケーションで添付ファイルを開かないようにするには、true を入力します。次の添付ファイルは、内部ネイティブビューアーでのみ開くことができます:画像、ビデオ、および PDF。 ○ false を入力すると、ユーザーはAndroidデバイス上のサードパーティアプリケーションでファイルを開くことができます。

4. *glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing*フォームの上部にあるバナーを右クリックし、[保存] を選択します。

モバイルのプロパティ

モバイルのプロパティを使用すると、管理者は ServiceNow インスタンスをアップグレードせずに ServiceNow アプリの機能をオンまたはオフにすることができます。

ServiceNow プラットフォームサーバーは、モバイルアプリで利用可能な機能を制御します。サーバーインスタンスは、すべてのファミリリリースの新機能とともにリリースされます。モバイルアプリの新しいバージョンは、Apple ストアと Google Play ストアに毎月リリースされます。モバイルアプリのこれらの月次リリースには通常、バグ修正が含まれていますが、新しい機能が含まれている場合もあります。これらの新機能は、モバイルプロパティでオンまたはオフにできます。

モバイルプロパティは、ServiceNow インスタンスにフラグを設定するように構成できます。これらの「フラグ」は、sys_sg_properties テーブルでキーと値のペアとして構造化されたレコードです。これにより、モバイルクライアントアプリの機能をオンまたはオフにすることができます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルクライアントアプリに送信します。

モバイルプロパティは Zurich リリースから利用可能です。

アプリケーションスコープとモバイルプロパティ

モバイルプロパティを作成するときは、モバイルプロパティの新しいレコードフォームでプロパティを使用できるアプリケーションスコープを選択します。使用可能なアプリケーションスコープのリストを変更するには、インスタンスバナーのグローブアイコン ( ) を選択し、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。

アプリケーションスコープの優先順位

同じ名前の複数のモバイルプロパティが複数のアプリケーションスコープに定義されている場合、システムは優先ルールを適用して、使用するモバイルプロパティを選択します。次のシナリオでは、*clientRefresh* モバイルプロパティを例として使用して、優先順位ルールがどのように機能するかを示します。

シナリオ 1：グローバルアプリケーションスコープが常に優先される

モバイルプロパティが複数のアプリケーションスコープに対して定義され、そのうちの 1 つがグローバルアプリケーションスコープである場合、グローバルアプリケーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スコープに対して定義されたプロパティが常に優先されます。このケースでは、次のアクションが発生します。

1. システムはインスタンスの *clientRefresh* プロパティを呼び出します。
2. システムは、このインスタンスに定義された、以下の 3 つの *clientRefresh* プロパティを検出します。

プロパティ名	アプリケーションスコープ	更新日 (日時)
clientRefresh	グローバル	2021-12-06 10:41:00
clientRefresh	Now Mobile	2021-12-06 10:38:41
clientRefresh	Agent Workspace	2021-12-06 10:42:06

3. システムは、グローバルアプリケーションスコープに定義された *clientRefresh* プロパティを選択します。

シナリオ 1 では、グローバルアプリケーションスコープに定義された **[clientRefresh]** プロパティが優先されます。

シナリオ 2：モバイルプロパティがグローバルアプリケーションスコープに対して定義されていない場合、最後に更新されたプロパティが優先される

モバイルプロパティが複数のアプリケーションスコープに対して定義されており、グローバルアプリケーションスコープを持つプロパティがない場合は、最後に更新されたプロパティが使用されます。このケースでは、次のアクションが発生します。

1. システムはインスタンスの *clientRefresh* プロパティを呼び出します。
2. システムは、このインスタンスに定義された、以下の 3 つの *clientRefresh* プロパティを検出します。

プロパティ名	アプリケーションスコープ	更新日 (日時)
clientRefresh	Now Mobile	2021-12-06 10:38:41
clientRefresh	モバイル向け Asset Management	2021-12-06 10:42:06
clientRefresh	Agent Workspace	2021-12-06 12:06:20

3. システムは、最後に更新された *clientRefresh* プロパティを選択します。

シナリオ 2 では、Agent Workspace のアプリケーションスコープに定義された *clientRefresh* プロパティが最後に更新されました。3 つのモバイルプロパティはすべて、2021-12-06 に更新されました。Agent Workspace のアプリケーションスコープに定義されたプロパティは、12:06:20 に更新されました。その時間は、他の 2 つの更新の約 1 時間半後です。システムは、Agent Workspace のアプリケーションスコープに定義された *clientRefresh* プロパティを選択します。なぜならそれが最後に更新された *clientRefresh* プロパティだからです。

アプリの自動更新をオンまたはオフにする

ServiceNow インスタンスの *clientRefresh* モバイルプロパティを使用して、モバイルアプリの自動更新をオンまたはオフにします。*clientRefresh* プロパティを使用して、モバイルアプリの更新範囲を調整することもできます。

始める前に

必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
clientRefresh モバイルプロパティは、ServiceNow プラットフォームサーバーではデフォルトで有効になっています。San Diego 以降のバージョンのサーバーインスタンスによって管理されるモバイルアプリは、エンドユーザーがレコード内のデータを変更するアクションアイテムを実行すると、自動的に更新されます。データの変更は、ユーザーにすぐに表示されます。ユーザーはモバイルアプリを更新する必要はありません。この機能が有効になっている場合、アプリの更新を促す新しい画像は表示されなくなりました。この機能は、モバイルアプリのパフォーマンスに影響を与えません。モバイルアプリは、以前にアクセスした画面のみを更新します。この動作をオフにする場合は、このタスクで説明されている手順を使用します。

モバイルプロパティは、ServiceNow プラットフォームサーバーの sys_sg_properties テーブルのレコードとして構成されます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルアプリに送信します。次に、プロパティはモバイルアプリの機能をオンまたはオフにします。*clientRefresh* モバイルプロパティは、JSON スクリプトを使用して構成されます。

clientRefresh プロパティは、isEnabled と refreshScope の 2 つのキーを持つ JSON オブジェクトで、これらのキーはモバイルプロパティの新しいレコードフォームに記述されています。

重要: ServiceNow サーバーの San Diego リリース以降、動作の更新をオフにするには、新しい clientRefresh JSON オブジェクトを作成し、モバイルプロパティ定義で isEnabled キーを false に設定する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。自動アプリ更新機能を構成可能にするには、「clientRefresh」と入力します。この機能はデフォルトでオンになっていますが、構成するにはこれを作成する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。 **注:** レコード名は大文字と小文字を区別するため、「clientRefresh」と入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーのグローブアイコン (🌐) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 モバイルアプリのインスタンスデータの自動更新をオンまたはオフにします。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*clientRefresh* モバイルプロパティには **[JSON]** を選択する必要があります。
値	この機能を構成する JSON コード。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明

	○ この機能を無効にするには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":false,"refreshScope":"all_tabs"}`
	○ この機能を有効にするには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":true,"refreshScope":"all_tabs"}`
	○ 更新されるデータのスコープを拡大するには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":true,"refreshScope":"all_tabs"}`
	`"all_tabs"` を使用すると、レコード内のデータを変更するアクションがモバイルアプリで実行された後に、すべてのナビゲーションバータブのすべての画面が更新されます。
	○ 更新されるデータのスコープを制限するには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":true,"refreshScope":"current_tab"}`
	`"current_tab"` を使用すると、モバイルアプリでアクションが実行された後に、現在のナビゲーションバータブのみが更新されます。
	注: JSON フォーマッター/バリデーター (validator) を使用して、構文の問題がないことを確認します。

有効	モバイルプロパティを有効化するオプション。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効化されません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。[モバイルアプリ構成] ダイアログボックスで構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示され

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	ます。[モバイルアプリケーション] ダイアログボックスでアプリケーションを選択します。

4. [送信] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

外部ユーザーによる添付ファイルへのアクセスを有効にする

snc_external ロールが割り当てられたユーザーが ServiceNow モバイル アプリで添付ファイルを表示、アップロード、ダウンロードできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
組織外のユーザーに snc_external ロールを割り当てると、明示的に有効にしない限り ServiceNow モバイル アプリでリソースにアクセスできません。snc_external ロールの詳細については、「明示的なロール」を参照してください。

モバイルプロパティ *allow_snc_external_attachment_access* を使用して、snc_external ロールが割り当てられたユーザーの添付ファイルに対する制限を解除できます。*allow_snc_external_attachment_access* モバイルプロパティが trueに設定されている場合、外部ユーザーはモバイルオフラインモードを使用して、次のコンポーネントと場所から添付ファイルにアクセスできます。

- アクティビティストリーム
- 従来のパラメーター画面 (UI パラメーター)、Quebec 以前
- 入力フォーム画面 (sys_sg_parameter_screen テーブル)、Rome 以降
- 添付ファイルリストを使用した詳細画面
- オフラインモード

allow_snc_external_attachment_access モバイルプロパティはデフォルトでオフになっており、外部ユーザーは添付ファイルにアクセスできません。

モバイルプロパティは、ServiceNow モバイルプラットフォーム サーバーの sys_sg_properties テーブルのレコードとして構成されます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルアプリに送信します。次に、プロパティはモバイルアプリの機能をオンまたはオフにします。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。この機能を構成可能にするには、「 allow_snc_external_attachment_access 」と入力します。*allow_snc_external_attachment_access* プロパティはデフォルトでオフになっており、インスタンスで作成して設定する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。 **注:** レコード名は大文字と小文字を区別し、allow_snc_external_attachment_accessとして入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球儀アイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば 、snc_external ロールのユーザーが添付ファイルにアクセスできるかどうかを指定します。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*allow_snc_external_attachment_access* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ 外部ユーザーによる添付ファイルへのアクセスを有効にするには、「True」と入力します。 ○ 外部ユーザーが添付ファイルにアクセスできないようにするには、 Falseと入力します。
有効	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント 」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他の外部ユーザーは、このモバイルプロパティにアクセスできません。添付ファイルにアクセスできないように、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。[モバイルアプリ構成] ダイアログボックスで構成を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他の外部ユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできません。添付ファイルにアクセスできないように、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。[モバイルアプリケーション] ダイアログボックスでアプリケーションを選択します。

4. [送信] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルしてランチャー画面で更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

デバイスのタイムゾーンと **UTC** の間で日付/時刻フィールドを切り替える

ShowDateTimeInUTC mobile プロパティを使用して、Now Mobile アプリの日付/時刻フィールドの値をユーザーのデバイスのタイムゾーンで表示するか (デフォルト)、または UTC に変換するかを決定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
*ShowDateTimeInUTC*モバイルプロパティ値は **false** であり、デフォルトでは定義されていません。**false** に設定されている場合、または未定義の場合、Now Mobile アプリには、ユーザーのデバイスのタイムゾーンに従って時刻と日付が表示されます。代わりに、 *ShowDateTimeInUTC* を **true** に設定して、協定世界時 (UTC) に従って時刻と日付を表示します。

モバイルカードビルダーと次のモバイル画面の両方で、*ShowDateTimeInUTC*プロパティがサポートされています。

- 入力フォーム画面
- レコード画面

モバイルプロパティは、ServiceNow® プラットフォームサーバーの sys_sg_properties テーブルのレコードとして構成されます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルアプリに送信します。次に、プロパティはモバイルアプリの機能をオンまたはオフにします。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
3. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプロパティフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。「ShowDateTimeInUTC」と入力して、この機能を構成可能にします。この機能はデフォルトではオフになっており、構成するにはインスタンスで作成する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。 注: レコード名では大文字と小文字が区別されるため、 ShowDateTimeInUTC として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーのグローブアイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 日付/時刻を UTC に従って表示するか、デバイスのタイムゾーンに従ってユーザーに表示するかを決定します。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。 *ShowDateTimeInUTC* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	次の値を入力できます。 ○ UTC に従ってユーザーの日付/時刻を表示するには、「True」と入力します ○ デバイスのタイムゾーンに従ってユーザーの日付/時刻を表示するには、「 False」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティを有効化するオプション。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */ pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント 」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリ構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン (検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。モバイルアプリ構成の構成を選択します。
モバイルアプ	モバイルプロパティの送信先のモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
リケーション	のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン ([検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。モバイルアプリケーションのアプリケーションを選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはインスタンスからデータをリフレッシュして、最新の機能構成を取得する必要があります。

モバイルデバイスの日付/時刻形式を使用するようにモバイルアプリを構成する

useDeviceSettingsForDateTimeFormats Mobile プロパティを True に設定して、モバイルデバイスで使用される日付/時刻形式を使用するようにモバイルアプリの日付/時刻フィールドを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
useDeviceSettingsForDateTimeFormats モバイル プロパティは、 ServiceNow® モバイル アプリのバージョン 18.2 以降で使用できます。ServiceNow モバイルアプリのバージョンの詳細については、「」を参照してください。 のモバイルアプリのバージョン履歴 iOS および Android .

手順

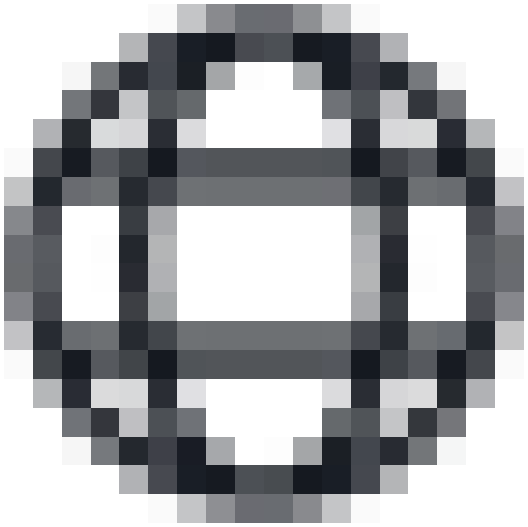
1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。この機能を構成可能にするには、「 useDeviceSettingsForDateTimeFormats 」と入力します。 *useDeviceSettingsForDateTimeFormats* プロパティはデフォルトでオフになっており、インスタンスで作成して設定する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。 注: レコード名では大文字と小文字が区別されるため、useDeviceSettingsForDateTimeFormats として入力する必要があります。
アプリケー	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球アイコン (

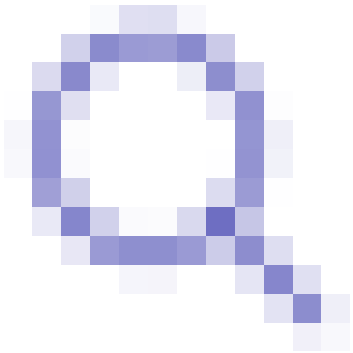
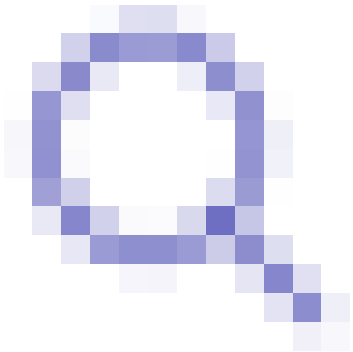
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ション	) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 `アプリが実行されるモバイルデバイスの日付/時刻形式を使用するようにモバイルアプリを構成します。`
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*useDeviceSettingsForDateTimeFormats* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ アプリを実行するモバイルデバイスの日付/時刻形式を使用するようにモバイルアプリを構成するには、「 `True`」と入力します。 ○ モバイルアプリの日付/時刻形式を使用し、デバイス形式を無視するには、「 `False`」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリ構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。モバイルアプリ構成の構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティの送信先のモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。モバイルアプリケーションのアプリケーションを選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはアプリを更新して最新の機能構成を取得する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルカード、レコード画面の詳細ページ、またはアクティビティストリームの日付/時刻フィールドで秒を非表示にします

mobileCardsShowSeconds、*recordScreenDetailsShowSeconds*、または *activityStreamShowSeconds* モバイルプロパティを False に設定して、日付/時刻フィールドの秒の表示を非表示にします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

モバイルカード、レコード画面の詳細ページ、およびアクティビティストリームの日付/時刻フィールドでは、次のモバイルプロパティがデフォルトで True に設定されています。

- *mobileCardsShowSeconds*
- *recordScreenDetailsShowSeconds*
- *activityStreamShowSeconds*

これらのプロパティが True に設定されている場合、日付/時刻フィールドに秒が表示されます。モバイルカード、レコード画面の詳細ページ、およびアクティビティストリームの日付/時刻フィールドの秒の表示を非表示にするには、ServiceNow インスタンスでこれらのプロパティを False に設定します。

これらのモバイルプロパティは、 ServiceNow モバイル アプリのバージョン 18.2 以降で使用できます。ServiceNow モバイルアプリのバージョンの詳細については、「」を参照してください。 のモバイルアプリのバージョン履歴 iOS および Android .

手順

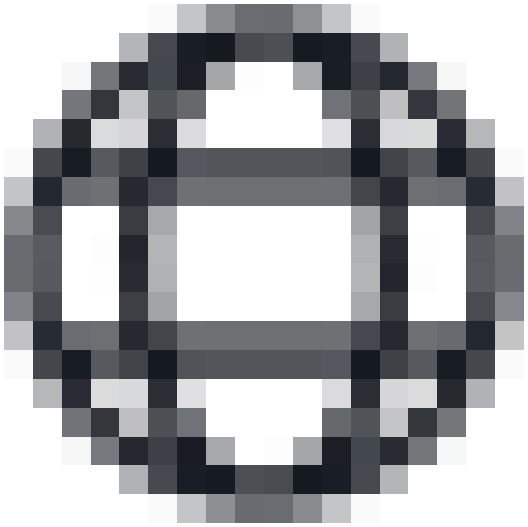
1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。次のいずれかのモバイルプロパティ名を入力します。 ○ モバイルカードの日付/時刻フィールドで秒を表示する方法を設定するには、「mobileCardsShowSeconds」と入力します。 ○ レコード画面の詳細ページの日付/時刻フィールドに秒を表示する方法を設定するには、「 recordScreenDetailsShowSeconds」と入力します。 ○ アクティビティストリームの日付/時刻フィールドでの秒の表示方法を設定するには、「 activityStreamShowSeconds」と入力します。 注: レコード名では大文字と小文字が区別されるため、ここに示されているとおりに入力する必要があります。
アプリケー	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球アイコン (

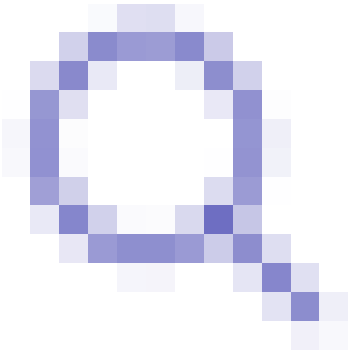
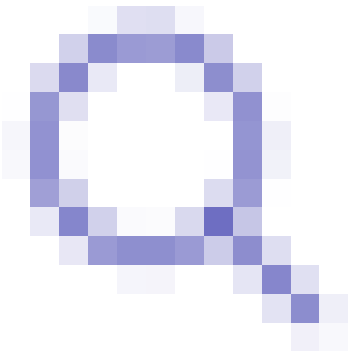
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
ション	) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。 たとえば、 *mobileCardsShowSeconds*を設定する場合は、次の説明を入力します。 `モバイルカードで日付/時刻フィールドの秒を表示または非表示にするように設定します。`
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*mobileCardsShowSeconds*.*recordScreenDetailsShowSeconds*または*activityStreamShowSeconds*モバイルのプロパティで **[True/False]** を選択します。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ 日付/時刻フィールドに表示する秒を構成するには、「 `True`」と入力します。 ○ 日付/時刻フィールドの秒を非表示にするには、「 `False`」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかチェックボックスが 選択解除されている場合、モバイルプロパティはアクティブ化されません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプ	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリ構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
リ構成	ユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。モバイルアプリ構成の構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティの送信先のモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。モバイルアプリケーションのアプリケーションを選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはアプリを更新して最新の機能構成を取得する必要があります。

埋め込み **Web** セッションの拡張

埋め込み Web セッションを拡張して、モバイル OAuth トークンの有効期限が切れるまでモバイルユーザーがログインし続けます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイル *extend_web_session* プロパティはデフォルトで有効になっています。このプロパティは、 ServiceNow モバイル アプリでのハイブリッドエクスペリエンスをシームレスにするのに役立ちます。*extend_web_session* プロパティは埋め込み Web セッションを拡張して、ネイティブモバイルアプリと同じ期間有効になるようにします。デフォルトでは、Web セッションのタイムアウトは 30 分です。モバイルセッションは 100 日間有効です。モバイル OAuth トークンの有効期限が切れるまでモバイルユーザーをログインさせたままにするには、 *extend_web_session* mobile プロパティを使用して Web セッションのタイムアウトを延長します。この機能をオフにするには、このプロパティの [値] フィールドを [False] に設定します。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。 アドミニストレーターがモバイル埋め込み Web セッションの時間を延長できるようにする には、extend_web_session を入力します。 モバイル Web セッションには、デフォルトのタイムアウト値があります。*extend_web_session* モバイルプロパティは、デフォルトのタイムアウト値を上書きします。エンド ユーザーは、モバイル OAuth トークンが有効である限り、埋め込み Web セッションにログインしたままになります。 **注:** レコード名では大文字と小文字が区別されるため、 extend_web_sessionを入力して入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。 別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球アイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*extend_web_session* モバイルプロパティには **[True/False]** を選択する必要があります。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ モバイルアプリに合わせて Web セッションを拡張できるようにするには、「 True」と入力します。 ○ Web セッションの長さを 30 分にするには、「 False」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかを示します。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 **注:** デフォルトでオンになっている *extend_web_session* モバイルプロパティでは、このフィールドに指定したモバイルアプリ構成を持つユーザーの延長 Web セッション時間のみをオフにすることができます。モバイルアプリ構成を指定しない場合、すべてのエンドユーザー Web セッションは Washington DC ファミリーリリースバージョン以降で拡張されます。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン ( ) を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。 次のモバイルアプリ構成のいずれかを選択します。 ○ モバイルエージェント ○ **Now Mobile**
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: デフォルトでオンになっている *extend_web_session* モバイルプロパティでは、このフィールドに指定したモバイルアプリケーションを使用しているユーザーの延長 Web セッション時間のみをオフにすることができます。モバイルアプリケーションを指定しない場合、すべてのエンドユーザー Web セッションは Washington DC ファミリーリリースバージョン以降で拡張されます。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン ( ) を選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。 次のいずれかのモバイルアプリケーションを選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で [モバイルエージェント] を選択した場合は、[エージェント] を選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で **[Now Mobile]** を選択した場合は、[要求] を選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

拡張バーコードスキャンを有効にする

EnableCameraFocusEnhancement および *EnableMaxCameraResolution* モバイルプロパティを追加して、Android デバイスのバーコードスキャンを強化します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

重要:

バーコードをできるだけ正確にスキャンするには、次のことを確認してください。

- 明るい環境でスキャンします。Android と iOS モバイル デバイスの両方に懐中電灯アプリがあり、デバイスのカメラにバーコードを正確にスキャンするのに十分な光があることを確認するために使用できます。
- スキャン中は、デバイスカメラを安定した位置に保ちます。カメラが揺れていると、バーコードスキャンがぼやけて不正確になります。

次のモバイルプロパティを追加することで、 Android デバイスのインスタンスで拡張バーコードスキャンを有効にすることができます。

Androidデバイスで拡張バーコードスキャンを有効にするモバイルプロパティ

モバイルプロパティ	説明
EnableCameraFocusEnhancement	自動ズームを有効にして精度を向上させます。これは、自動ズームをサポートするハードウェアにのみ適用されます。
EnableMaxCameraResolution	ハードウェアがサポートできる最高の解像度を有効にします。これはフレームのレンダリングに使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Androidデバイスで拡張バーコードスキャンを有効にするモバイルプロパティ (続く)

モバイルプロパティ	説明
	注: より新しく、より強力なハードウェアは、このモバイルプロパティを最大限に活用できます。

重要: これらのモバイルプロパティは、 Android デバイスでのみサポートされています。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームで、 *EnableCameraFocusEnhancement* モバイルプロパティのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。「EnableCameraFocusEnhancement」と入力して、この機能をサポートするハードウェアの自動ズームを有効にします。 注: レコード名では大文字と小文字が区別されるため、EnableCameraFocusEnhancement として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球アイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 バーコードスキャンの自動ズームを有効にします。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*EnableCameraFocusEnhancement* モバイルプロパティには **[True/False]** を選択する必要があります。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ バーコードスキャンの自動ズームを有効にするには、「 True」と入力します。 ○ バーコードスキャンの自動ズームをオフにするには、「 False」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 次のモバイルアプリ構成のいずれかを選択します。 ○ モバイルエージェント ○ **Now Mobile**
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 次のいずれかのモバイルアプリケーションを選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で [モバイルエージェント] を選択した場合は、[エージェント] を選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で **[Now Mobile]** を選択した場合は、[要求] を選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
5. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
6. フォームで、 *EnableMaxCameraResolution* モバイルプロパティのフィールドに入力します。
   フィールドに入力する方法については、ステップ 3 を参照してください。

   重要: [名前] フィールドでは大文字と小文字が区別され、*EnableMaxCameraResolution*を入力して入力する必要があります。

7. *EnableMaxCameraResolution* モバイルプロパティのモバイルプロパティフォームに入力したら、[送信] を選択します。

次のタスク

- プロパティが追加されていることを確認するには、[送信] を選択した後に [モバイルのプロパティ] リストにプロパティが表示されていることを確認します。
- エンドユーザーは、プルしてリフレッシュし、最新の機能構成を取得する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

外部スキャナーによるバーコードスキャンを有効にする

モバイル *externalScanEnabled* プロパティを True に設定すると、モバイル アプリの他の部分でデバイス カメラを使用できるときに、外部スキャナーによるバーコード スキャンが有効になります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
externalScanEnabled モバイルプロパティが True に設定されている場合、モバイルアプリのカメラへのアクセスを拒否することなく、外部スキャナーを使用できます。

デフォルトでは、モバイル *externalScanEnabled* プロパティは設定されていないため、この機能はオフになっています。

ServiceNow® モバイルアプリのバージョン 19.0 以降では、ServiceNowインスタンスで *externalScanEnabled* プロパティを設定すると、バーコードスキャン画面の切り替えスイッチが有効になります。このスイッチを使用して、デバイスのカメラまたは外部デバイスを選択できます。

重要:

外部バーコードスキャンデバイスは、各バーコードの末尾に「タブ」文字を追加して構成する必要があります。マルチスキャンとグループスキャンでは、タブのサフィックス文字を使用して、自動的に次のフィールドに進みます。

タブサフィックスの構成方法については、デバイスのユーザーマニュアルを参照してください。たとえば、次のようになります。

- すべてのZebraスキャナについては、「バーコードをスキャンした後にタブキーを追加する」を参照してください。
- Zebra DS2278 Bluetooth スキャナについては、「タブキー」を参照してください。
- Zebra TC52X、TC78x、および MC 900 (スキャナー内蔵電話) については、「DataWedge: スキャン後に Enter キーまたは Tab キーを送信する」を参照してください。
- Honeywell CT40(スキャナ内蔵電話)については、Honeywellナレッジベース の記事 000076406 を参照してください。

詳細については、「モバイルバーコードスキャン」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.

   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。

2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。

   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。

3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	モバイルデバイスのカメラをオフにせずに外部スキャナーの使用を有効にするには、「 externalScanEnabled 」と入力します。 **注:** レコード名では大文字と小文字が区別されるため、 `externalScanEnabled` として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。 別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球儀アイコン( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ: *application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*externalScanEnabled* モバイルプロパティには **[True/False]** を選択する必要があります。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ モバイルアプリのカメラへのアクセスを拒否せずに外部スキャナーによるバーコードスキャンを有効にするには、「 True」と入力します。 ○ 外部スキャナーでバーコードをスキャンする機能をオフにし、モバイルデバイスのカメラをバーコードスキャンに使用するには、「 False」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかを示します。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */ pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント 」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン( )を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。 次のモバイルアプリ構成のいずれかを選択します。 ○ モバイルエージェント ○ **Now Mobile**

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン( )を選択します。検索ダイアログボックスに、選択できるアプリケーションがリストされます。 次のいずれかのモバイルアプリケーションを選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で [モバイルエージェント] を選択した場合は、[エージェント] を選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で **[Now Mobile]** を選択した場合は、[要求] を選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

ユーザーロールに基づいて、 **Android** デバイスでさまざまなモバイル添付ファイル機能を構成します

システムプロパティとモバイルプロパティを組み合わせて使用し、 Android デバイス上のさまざまなユーザーがロールに基づいて外部アプリケーションで添付ファイルを共有、ダウンロード、または表示できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

アプリケーションスコープとして **Global** を選択してください。

次の 2 つのユーザーグループを特定します。

グループ **A:**次のことができるユーザー	グループ **B:**次のことができないユーザー
• 添付ファイルの共有とダウンロード • 外部アプリケーションで添付ファイルを表示	• 添付ファイルの共有とダウンロード • 外部アプリケーションで添付ファイルを表示

このタスクについて
2 つのユーザーグループを特定したら、各ユーザーグループに異なるロールをアサインします。ユーザーの各グループに複数のロールを割り当てることができます。ロールを作成してユーザーに割り当てる方法については、「 ロールを作成する 」を参照してください。

注: この機能は、 Android クライアントのバージョン 19.5.1 以降で使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

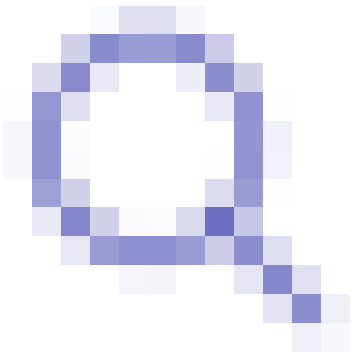
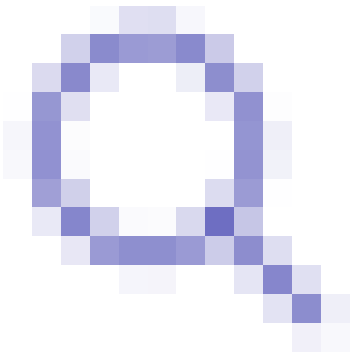
1. システムプロパティ *glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing* を [true] に設定します。
詳細については、「ユーザーが Android デバイス上の外部アプリケーションの添付ファイルを表示できるかどうかを制御します」を参照してください。
2. システムプロパティ *glide.sg.block_mobile_attachments_sharing* を [true] に設定します。
詳細については、「ユーザーによる添付ファイルのダウンロードや共有をブロックする」を参照してください。
3. ServiceNow インスタンスで、 すべて > **sys_sg_properties_list.do**.
[モバイルプロパティ] リストが表示されます。
4. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
[モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
5. フォームで、フィールドに入力します。

モバイルプロパティの新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。添付ファイルの共有/ダウンロード、および添付ファイルの表示を構成可能な機能として外部で有効にするには、「 exemptedRoles-glide.sg.block_mobile_attachments_sharing 」と入力します。構成するには作成する必要があります。 **注:** レコード名では大文字と小文字が区別されるため、 exemptedRoles-glide.sg.block_mobile_attachments_sharing として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーのオーバーフローメニュー (オーバー ⋮) を選択します。次に 、[スコープ セレクター] > [アプリケーション スコープ:*application_scope*] を選択します。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 添付ファイルの共有/ダウンロード/表示を有効にします。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。 *exemptedRoles-glide.sg.block_mobile_attachments_sharing* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	グループ A 用に作成したロールの名前 (添付ファイルを共有/ダウンロードできるユーザー、および外部アプリケーションで添付ファイルを表示できるユーザー) を入力します。複数のロールを指定する必要がある場合は、カンマ区切りのリストで入力します。 例: role1、role2、role3
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	事前認証プロパティが API 応答に含まれるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを /pre-auth API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	このチェックボックスが有効になっているモバイルのプロパティは、/user_client API 応答から除外されます。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリ構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。モバイルアプリ構成の構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティの送信先のモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。[検索] ダイアログボッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	クスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。モバイルアプリケーションのアプリケーションを選択します。

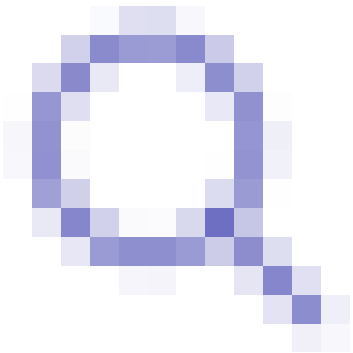
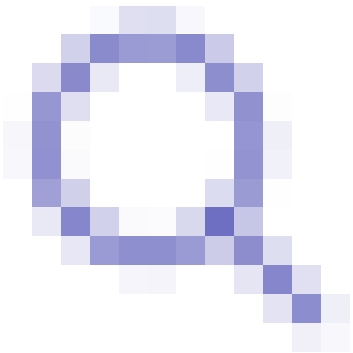
6. **[Submit** (送信)] を選択します。
   モバイルプロパティの新規レコードフォームがクリアされます。
7. 消去したモバイルプロパティの新規レコードフォームで、フィールドに入力します。

モバイルプロパティの新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。添付ファイルの共有/ダウンロード、および添付ファイルの表示を構成可能な機能として外部で有効にするには、「 exemptedRoles-glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing 」と入力します。構成するには作成する必要があります。 注: レコード名では大文字と小文字が区別されるため、 exemptedRoles-glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーのオーバーフローメニュー (オーバー ⋮) を選択します。次に 、[スコープ セレクター] > [アプリケーション スコープ:*application_scope*] を選択します。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 外部アプリケーションで添付ファイルの共有/ダウンロード/表示を有効にします。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。 *exemptedRoles-glide.sg.block_mobile_attachments_external_viewing* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	グループ B 用に作成したロール (添付ファイルを共有/ダウンロードできないユーザー、および外部アプリケーションで添付ファイルを表示できないユーザー) の名前を入力します。複数のロールを指定する必要がある場合は、カンマ区切りのリストで入力します。 例: role1、role2、role3
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	事前認証プロパティが API 応答に含まれるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを /pre-auth API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント 」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルのプロパティは、/user_client API 応答から除外されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリ構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。モバイルアプリ構成の構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティの送信先のモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。[検索] ダイアログボッ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	クスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。モバイルアプリケーションのアプリケーションを選択します。

8. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
これらのプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルしてリフレッシュし、最新の機能構成を取得する必要があります。

モバイルアプリでのゼロトラストアクセスバナーをオフにする

Zero Trust Access (ZTA) が有効になっているモバイルアプリ画面でバナーをオフにする方法について説明します。

始める前に
必要なロール:セキュリティアドミン

このタスクについて
ServiceNowインスタンスで ZTA を有効にすると、ネットワーク接続のステータスが変更されるたびに、エンドユーザーのモバイルアプリ画面の上部にバナーが表示されます。たとえば、エンドユーザーがログインしたとき、またはモバイルアクセストークンの有効期限が切れたときに、インスタンスが更新されたトークンを要求したときなどです。これは 内部アプリ管理が原因で数回発生する可能性があり エンドユーザーに毎回このバナーが表示されます。これにより、ネットワーク接続が変更されたときにユーザーに通知されますが、モバイルアプリの使用が困難になる可能性があります。

モバイルアプリの使いやすさを向上させるために、アドミニストレーターはインスタンスで *disableZTABanner* モバイルプロパティを に設定します。このプロパティを True に設定すると、モバイルアプリ画面でバナーの表示が抑制されます。

> **重要:** デフォルトでは、このモバイルプロパティは設定されておらず、すべての接続True ステータスの変更に対して ZTA バナーが表示されるプロパティを False に設定するのと同じ動作を生成します。

手順

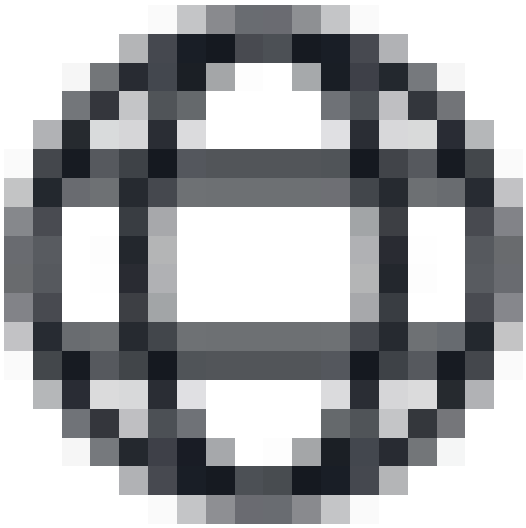
1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。disableZTABanner と入力すると、接続状態が変更されたときにモバイルアプリで ZTA バナーが表示されなくなります。 **注:** レコード名では大文字と小文字が区別されるため、 disableZTABanner として入力する必要があります。

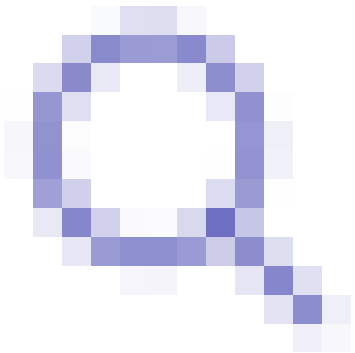
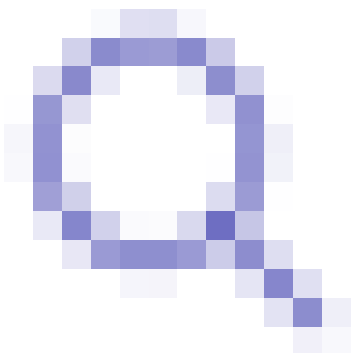
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
アプリケーション	アプリケーションスコープ モバイルプロパティが適用される場所。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球アイコン () を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 `モバイルアプリ画面で ZTA バナーをオフにします。`
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。[*disableZTABanner*] プロパティで **[True/False]** を選択します。
値	次の値を入力できます。 ○ 接続状態が変化したときにモバイルアプリで ZTA バナーを非表示にするには、「True」と入力します。 ○ 接続状況が変更されたときにモバイルアプリで ZTA バナーを有効にするには、「False」と入力します。 **重要:** 既定では、このモバイル プロパティは 設定されておらず すべての接続状態の変更に対して ZTA バナーが表示されるプロパティを False に設定するのと同じ動作を生成します。
アクティブ	モバイルプロパティを有効化するオプション。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
公開	*pre_auth* プロパティを API 応答に含めるかどうかを決定します。 デフォルトでは、このオプションが選択されていません。このプロパティを */ pre_auth* API 応答に含める場合は、このチェックボックスをオンにします。詳細については、「適応認証イベント」を参照してください。 このチェックボックスが有効になっているモバイルプロパティは、 */user_client* API 応答から除外されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。 次のモバイルアプリ構成のいずれかを選択します。 ○ モバイルエージェント ○ **Now Mobile**
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン()を選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	次のいずれかのモバイルアプリケーションを選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で [モバイルエージェント] を選択した場合は、[エージェント] を選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で **[Now Mobile]** を選択した場合は、[要求] を選択します。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限

ユーザーロールとユーザー基準権限は、モバイルプラットフォーム内でロールを定義したり、ユーザーをグループにセグメント化したりできるようにするアクセス制御メカニズムです。これらの権限を使用して、モバイルアプリのさまざまなコンポーネントを個人またはグループに表示または非表示にすることができます。

ユーザーロール権限

ユーザーロールは、定義されたターゲット対象者のモバイルアプリ内の機能およびコンポーネントへのアクセスを制御します。アドミンロールは、すべての機能へのアクセスを提供します。

ロールにアクセス権を与えると、そのロールにアサインされたすべてのグループまたはユーザーがアクセスを許可されます。ロールの継承を使用して関連する権限をグループ化し、ロールの管理とアサインを容易にします。たとえば、従業員が営業マネージャーのポジションに昇進した場合、その従業員に追加のロールを割り当てて、新しいポジションを反映させることができます。

ユーザーロールレコードは、ロール [sys_user_role] テーブルに保存されます。詳細については、「ロールの管理」を参照してください。

ユーザーロールとユーザー基準を定義できるすべてのコンポーネントのリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。一部のコンポーネントはユーザーロールとユーザー基準の両方に適用されますが、相互に排他的なコンポーネントもあります。

ユーザー基準権限

ユーザー基準権限は、部門、場所、会社などのカテゴリに基づいて、ユーザーにモバイルアプリコンポーネントへのアクセス権を付与できるようにするアクセス制御メカニズムです。#ユーザー基準レコードは、ユーザーレコードに対して評価される条件を定義します。ユーザー基準が定義されると、定義された条件を満たすユーザーにのみレコードが表示されます。

ユーザー基準権限を使用すると、グループの 1 つの領域内の情報を変更して、そのグループ内に関連付けられているすべてのユーザーの詳細を更新できます。たとえば、会社が移転し、管理上、新しい場所のユーザーが別のモバイルコンテンツにアクセスできる必要がある場合です。アドミンは、この新しいコンテンツがこのグループのすべてのユーザーに表示されるように、ユーザー基準権限を更新できます。

ユーザー基準レコードは、ユーザー基準 [user_criteria] テーブルに保存されます。

ユーザーロールとユーザー基準を定義できるすべてのコンポーネントのリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。一

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

部のコンポーネントはユーザーロールとユーザー基準の両方に適用されますが、相互に排他的なコンポーネントもあります。

モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準に関する一般的なガイドライン

- ユーザーロールとユーザー基準を定義するときは、コンポーネントが正しいアクセス制御メカニズムに関連付けられていることを確認するために、慎重に計画する必要があります。
- 一部のコンポーネントはユーザーロールとユーザーコンポーネントのいずれかに関連付けることができますが、他のコンポーネントは 1 つのアクセス制御メカニズムに関連付けられます。コンポーネントの関連付け方法のリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。たとえば、画面や機能にユーザーロールを適用できます。または、ナビゲーションタブとアイコンセクションの移動先をユーザー基準に適用することもできます。
- モバイルアプリビルダー のコンポーネントのアクセス制御メカニズムとしてユーザーロールとユーザー基準の両方を選択することはできません。ただし、Web ベースの UI では、ユーザーロールとユーザー基準の両方をコンポーネントに定義できます。この状況では、運用メカニズムはレコードの [アクセス制御メカニズム] フィールドで定義された値です。
- ユーザーロールとユーザー基準の両方がオフラインでサポートされています。

ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント

ユーザーロール、ユーザー基準、またはこれら両方のアクセス制御メカニズムに適用できるモバイルコンポーネントのリスト。

ユーザーロールとユーザー基準の両方をサポートするモバイルコンポーネント

コンポーネント	テーブル
ネイティブクライアント	sys_sg_native_client
ランチャー画面	sys_sg_applet_launcher
レコードセクション	sys_sg_item_section
アイコンセクション	sys_sg_navigation_section
従来のアイコンセクション	sys_sg_icon_section
アナリティクスセクション	sys_sg_chart_section
メディアセクション	sys_sg_media_section
コンテンツセクション	sys_sg_content_section

ユーザーロールのみをサポートするモバイルコンポーネント

コンポーネント	テーブル
アクティビティストリーム画面	sys_sg_activity_stream_screen
モバイル Web 画面	sys_sg_browser_screen
関数	sys_sg_button
ボタンチャットランチャー	sys_sg_button_chat_launcher
カレンダー画面	sys_sg_calendar_screen
チャート画面	sys_sg_chart_screen

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント	テーブル
カスタムマップ画面	sys_sg_custom_map_screen
詳細画面	sys_sg_details_screen
レコード画面	sys_sg_form_screen
[リスト] 画面	sys_sg_list_screen
マップ画面	sys_sg_map_screen
オフラインダウンロードスケジュール	sys_sg_offline_download_schedule
入力フォーム画面	sys_sg_parameter_screen
[関連リスト] 画面	sys_sg_related_lists_screen
スクリーニング	sys_sg_screen
セクション画面	sys_sg_sections_screen

ユーザー基準のみをサポートするモバイルコンポーネント

コンポーネント	テーブル
ナビゲーションタブ	sys_sg_navigation_tab
画面タブ	sys_sg_applet_tab
ランチャータブ	sys_sg_applet_launcher_tab
アイコンセクションの宛先	sys_sg_navigation_section_destination
アイコンセクション宛先画面	sys_sg_navigation_section_destination_screen
アイコンセクション宛先機能	sys_sg_navigation_section_destination_button
アイコンセクション宛先ランチャー	sys_sg_navigation_section_destination_applet_launcher

自動翻訳

モバイルアプリでのユーザーロール権限

ユーザーロール権限を適用して、モバイルアプリのさまざまなコンポーネントの可視化を制御します。

ユーザーロールを適用して、特定のユーザーグループのモバイルアプリ内でどのコンポーネントにアクセスできるかを決定します。たとえば、admin ロールでは、すべてのコンポーネントにアクセスできます。ロールがアサインされると、このアクセス権はそのロールにリンクされているすべてのユーザーまたはグループに拡張されます。さらに、ロールを他のロール内にネストできるため、1 つのロールに割り当てられた権限が包括ロールに自動的に適用されます。

たとえば、従業員が営業部門から財務部門に異動した場合、新しいポジションに関連するロールをアサインし、以前のポジションに関連するロールを削除することができます。つまり、ユーザーは売上データの可視化を表示する UI セクションにアクセスできなくなり、代わりに財務データの可視化を表示する UI セクションにアクセスできるようになります。

注: これらのコンポーネントのいずれに対してもユーザーロールを選択しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそのコンポーネントを表示できます。ただし、ユーザー基準の権限が定義されている場合があるため、ユーザーにはまだ特定のコンポーネントが表示されない場合があります。

ユーザーロールとユーザー基準を適用できるコンポーネントの完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーロールは、ネイティブクライアント、画面、ランチャー画面、UI セクション、および機能コンポーネントでサポートされています。

Native Client とアプリケーション

モバイルアプリ内の特定のアプリケーションにアクセスするユーザーの機能を制限します。たとえば、 IT Service Management (ITSM) ユーザーがフィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションにアクセスできないようにします。ネイティブクライアントはアプリレベルの機能に関連し、モバイルテーマ、空ステータス、ナビゲーションバー、位置情報管理、オフラインなどのコンポーネントが含まれています。ユーザーにアプリを表示する権限がないと定義することもできます。たとえば、エージェントが Now Mobile アプリにアクセスできないようにしたいとします。

スクリーニング

指定されたロールを持つユーザーのみがモバイルアプリケーション内の画面にアクセスできるようにします。たとえば、マネージャーのみがすべての従業員のユーザーレコードを表示できるようにします。詳細については、「 モバイル画面タイプ」を参照してください。

ランチャー画面

指定されたロールを持つユーザーのみがモバイルアプリ内のランチャー画面にアクセスできるようにします。たとえば、マネージャーロールを持つ従業員のみが表示できるランチャー画面を作成します。さらに、誰でも表示できる従業員ロールを持つランチャー画面を作成します。ランチャー画面の詳細については、「 ランチャー画面」を参照してください。

UI セクション

モバイルアプリのランチャー画面内の特定の UI セクションにユーザーがアクセスできないように制限します。たとえば、特定の UI セクションに開発ロールを割り当て、指定された開発ロールを持つユーザーのみにこれらの UI セクションの表示を許可します。ランチャー画面の UI セクションの詳細については、「 ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。

機能

特定のロールを持つユーザーのみが、アプリ内で指定されたアクションを実行できるようにします。たとえば、IT インフラストラクチャライブラリ (ITIL) ユーザーがスワイプ操作からインシデントを再アサインできないように制限します。ロールごとにユーザーアクセスを特定の機能に制限する方法の詳細については、 モバイル機能に記載されている各機能タイプの作成手順を参照してください。

ユーザーロールの使用に関する一般的なガイドライン

- セグメンテーションがユーザーのスキルとロールの定義に基づいている場合は、ユーザーロールを使用します。セグメンテーションが場所、会社、部門、グループなどに基づいている場合は、ユーザー基準を使用します。
- 一部のコンポーネントはユーザーロールとユーザーコンポーネントの両方に関連付けることができますが、他のコンポーネントは 1 つのアクセス制御メカニズムに関連付けられます。コンポーネントの関連付け方法のリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。
- ユーザーロールとユーザー基準の両方をアサインできるコンポーネントでは、特に必要でない限りユーザーロールを優先的にアサインします。このアプローチによって運用が合理化され、システムの応答性が向上します。
- ユーザーロールはオフラインでサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルユーザーロール権限の割り当て

ユーザーロールを適用して、特定のユーザーグループのモバイルアプリ内でどのコンポーネントにアクセスできるかを決定します。

このタスクについて

モバイルアプリの特定のコンポーネントにユーザーロールを適用できます。完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。このトピックの手順では、サポートされているモバイルコンポーネントにロールを適用する方法を示します。一部のコンポーネントには、ユーザーロールまたはユーザー基準コンポーネントのいずれかを関連付けることができます。そのような状況では、このコンポーネントにユーザーロールとユーザー基準のどちらを割り当てるかを選択する必要があります。

> **注:** どのコンポーネントにもロールを追加しない場合は、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそれらのコンポーネントを表示できます。ユーザー基準の権限が実装されている可能性があるため、ユーザーに特定のコンポーネントがまだ表示されない場合があります。

始める前に

必要なロール：admin

モバイルアプリビルダーでユーザーロールを操作する場合は、既存のユーザーロール権限を割り当て、それらをモバイルコンポーネントにマップします。追加のユーザーロールを作成するには、ロール [sys_user_role] テーブルにアクセスする必要があります。詳細については、「ロールの管理」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. ユーザーロールのアサインをサポートするレコードを [レコードタイプ] フィールドから選択します。
   ユーザーロールをアサインできるモバイルコンポーネントのリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。
5. オプション: 選択したレコードにユーザーロールとユーザー基準の両方のオプションがある場合は、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] を選択します。
6. [ロールアクセス] フィールドで、[選択] を選択して [アイテムを選択] ウィンドウを開きます。
7. 現在のレコードにアサインするすべてのロールを選択します。
8. **[Apply** (適用)] を選択します。
9. **[Save** (保存)] を選択します。

モバイルアプリでのユーザー基準の権限

ユーザー基準の権限を定義して、モバイルアプリのさまざまな領域の可視化を制御します。ユーザー基準権限を使用すると、ユーザーを場所、部門、会社などのさまざまなグループにセグメント化できます。グループの 1 つの領域内の情報を変更して、そのグループ内に関連付けられているすべてのユーザーの詳細を更新できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザー基準権限を使用して、部門、グループ、場所、ロール、会社などの要素、またはスクリプトで定義できるロジックに基づいて、モバイルアプリコンポーネントへのアクセスを制御します。これらの条件は、ユーザープロファイルと照合される特定の条件を設定します。これらの基準が確立されると、これらの条件を満たすユーザーのみが関連レコードを表示できます。

ユーザー基準のユースケース

- ユーザー基準権限を使用すると、グループの 1 つの領域内の情報を変更して、そのグループ内に関連付けられているすべてのユーザーの詳細を更新できます。たとえば、会社が新しい場所に移転し、そこでユーザーが別のモバイルコンテンツにアクセスする必要がある場合、アドミニストレーターはユーザー基準権限を変更して、そのグループのすべてのユーザーに新しいコンテンツが表示されるようにすることができます。
- ユーザー基準は、モバイルテーマ作成にも使用できます。たとえば、多くの子会社を持つ大企業は、各企業に固有のルックアンドフィールを維持できます。これには、全体的な外観、空ステータスの画像、およびナビゲーションバーに表示されるさまざまなタブが含まれます。
- 特定のナビゲーションタブとデータの可視化を表示する機能を管理従業員にアサインできます。

注: これらのコンポーネントのいずれにもユーザー基準を選択しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそのコンポーネントを表示できます。ただし、ユーザーロールの権限が定義されている場合があるため、ユーザーにはまだ特定のコンポーネントが表示されない場合があります。ユーザーロールとユーザー基準を適用できるコンポーネントの完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。

ユーザー基準の権限は、ネイティブクライアント、ランチャー画面、UI セクション、ナビゲーションタブ、アイコンセクションの宛先のコンポーネントでサポートされています。

Native Client とアプリケーション

モバイルアプリ内の特定のアプリケーションにアクセスするユーザーの機能を制限します。たとえば、 IT Service Management (ITSM) ユーザーがフィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションにアクセスできないようにします。ネイティブクライアントはアプリレベルの機能に関連し、モバイルテーマ、空ステータス、ナビゲーションバー、位置情報管理、オフラインなどのコンポーネントが含まれています。ユーザーにアプリを表示する権限がないと定義することもできます。たとえば、エージェントが Now Mobile アプリにアクセスできないようにしたい場合などです。

ランチャー画面

指定されたユーザー基準を持つユーザーのみがモバイルアプリケーション内のランチャー画面にアクセスできるようにします。たとえば、特定のロール専用のランチャー画面を作成し、指定されたロールを持つユーザーのみがこれらのランチャーを表示できるようにします。ランチャー画面の詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。

UI セクション

指定されたロールを持つユーザーのみがモバイルアプリ内のランチャー画面にアクセスできるようにします。たとえば、マネージャーロールを持つ従業員のみが表示できるランチャー画面を作成します。さらに、誰でも表示できる従業員ロールを持つランチャー画面を作成します。ランチャー画面の詳細については、「ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。

ナビゲーションタブ

ナビゲーションバーに表示される特定のタブにユーザーがアクセスできないように制限します。詳細については、「ナビゲーションバー」を参照してください。

注: ナビゲーションバーから [設定] タブと [通知] タブを削除しないでください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコンセクション宛先

アイコンセクション全体またはアイコンセクション内のアイコン宛先コンポーネントのいずれかを表示するユーザーの機能を制限します。アイコン宛先コンポーネントは、ランチャー画面、機能、または画面へのナビゲーションポイントを表すアイコンと画像です。

- アイコンの場合は、参照ルックアップアイコンを使用して、アイコンセクションに表示する既存のアイコンを選択します。詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。
- 画像の場合は、参照ルックアップアイコンを使用して、アイコンセクションに表示する画像を選択します。詳細については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

ユーザー基準の使用に関する一般的なガイドライン

- セグメンテーションが場所、会社、部門、グループなどに基づいている場合は、ユーザー基準を使用します。セグメンテーションがユーザーのスキルとロールの定義に基づいている場合は、ユーザーロールを使用します。
- さまざまなブランド、子会社、場所をどのように管理しているかを検討してください。ユーザー基準またはユーザーロールが自分にとってより適切なソリューションかどうかを検討してください。
- 一部のコンポーネントはユーザーロールとユーザーコンポーネントの両方に関連付けることができますが、他のコンポーネントは 1 つのアクセス制御メカニズムに関連付けられます。コンポーネントの関連付け方法のリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。
- ユーザーロールとユーザー基準の両方をアサインできるコンポーネントでは、特に必要でない限りユーザーロールを優先的にアサインします。このアプローチによって運用が合理化され、システムの応答性が向上します。
- 1 つのモバイルコンポーネントに複数のユーザー基準を関連付けないでください。この数を超えると、設定された条件が複雑になり、コンポーネントが意図したとおりに表示されなくなる可能性があります。
- ユーザー基準をアサインするときは、より広範なユーザー基準がより具体的なユーザー基準よりも優先されることに注意してください。たとえば、アイコンセクション全体を非表示にすることを選択した場合、そのセクション内の個々のアイコンを非表示にすることを指定する他のユーザー基準が上書きされます。
- パフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性があるため、スクリプト化されたユーザー基準の使用は最小限に抑えます。
- ユーザーロールはオフラインでサポートされています。

モバイルユーザー基準権限の割り当て

ユーザー基準権限を適用して、ユーザーを場所、部門、会社などのさまざまなグループにセグメント化します。

このタスクについて

モバイルアプリの特定のコンポーネントにユーザー基準権限を適用できます。完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。このトピックの手順では、サポートされているいずれかのコンポーネントにユーザー基準を適用する方法を示します。一部のコンポーネントには、ユーザー基準またはユーザーロールのいずれかを関連付けることができます。そのような状況では、このコンポーネントにユーザー基準とユーザーロールのどちらを割り当てるかを選択する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:** どのコンポーネントにもユーザー基準を追加しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそれらのコンポーネントを表示できます。ユーザーロールの権限が実装されている可能性があるため、ユーザーに特定のコンポーネントがまだ表示されない場合があります。

始める前に
必要なロール：admin

モバイルアプリビルダーでユーザー基準を操作する場合は、既存のユーザー基準権限を割り当て、それらをモバイルコンポーネントにマップします。追加のユーザー基準権限を作成するには、次の操作を行ってユーザー基準 [user_criteria] テーブルにレコードを作成する必要があります。

1. [**All** (すべて)] に移動します。
2. [フィルターナビゲーター] フィールドに「 user_criteria.list」と入力します。
3. [ユーザー基準レコード] フォームで [新規] を選択します。
4. 必要に応じてフォームに入力し、[送信] を選択します。

> **注:** ユーザー基準を作成するときは、次のリソースを使用します。
>
> - のユーザー基準レコードを作成する サービスポータル :ユーザー基準レコードフォームのさまざまなフィールドについて説明します。
> - ユーザー基準のスクリプト :スクリプトロジックを使用し、それをユーザー基準権限に適用する方法について説明します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドからユーザー基準のアサインをサポートするレコードを選択します。
   ユーザー基準をアサインできるモバイルコンポーネントのリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準の権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。
5. オプション: 選択したレコードにユーザーロールとユーザー基準の両方のオプションがある場合は、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] を選択します。
6. [ユーザー基準アクセス] フィールドで、[選択] を選択して [アイテムを選択] ウィンドウを開きます。
7. 事前定義されたユーザー基準を現在のレコードに割り当て、[適用] を選択します。
8. オプション: 手順 6 と手順 7 を繰り返して、コンポーネントにユーザー基準を追加します。

   > **注:** 各コンポーネントに割り当てるユーザー基準は 2 つ以下にすることをお勧めします。

9. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
デフォルトでは、コンポーネントにユーザー基準を適用すると、ユーザー基準はアクティブステータスになります。ステータスをアクティブから非アクティブに変更するには、「 ユーザー基準のステータスをアクティブまたは非アクティブとして定義します」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザー基準のステータスをアクティブまたは非アクティブとして定義します

ユーザー基準コンポーネントのステータスをアクティブまたは非アクティブとして定義する方法について説明します。

このタスクについて

デフォルトでは、コンポーネントにユーザー基準を適用すると、定義された構成はアクティブステータスになります。アクティブから非アクティブへのステータスの変更は、Web ベースの UI で モバイルアプリビルダーを介して実行されます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. メニューパネルを使用してユーザー基準の定義を含むレコードを見つけ、レコードを開きます。
5. [詳細] ボタン (を選択し、[プラットフォームで開く] オプションを選択して、Web ベースの UI を開きます。
6. 選択したコンポーネントの [ユーザー基準マッピング] 領域の [アクティブ] 列で、アクティブな定義を変更するユーザー基準を選択します。
7. 後続の画面で、選択したオプションに応じて、[アクティブ] チェックボックスをオンまたはオフにします。
8. オプション: 更新する他のユーザー基準のアクティブステータスについて、ステップ 6 とステップ 7 を繰り返します。
9. ヘッダーを選択して長押し (または右クリック) し、メニューから [保存] を選択します。

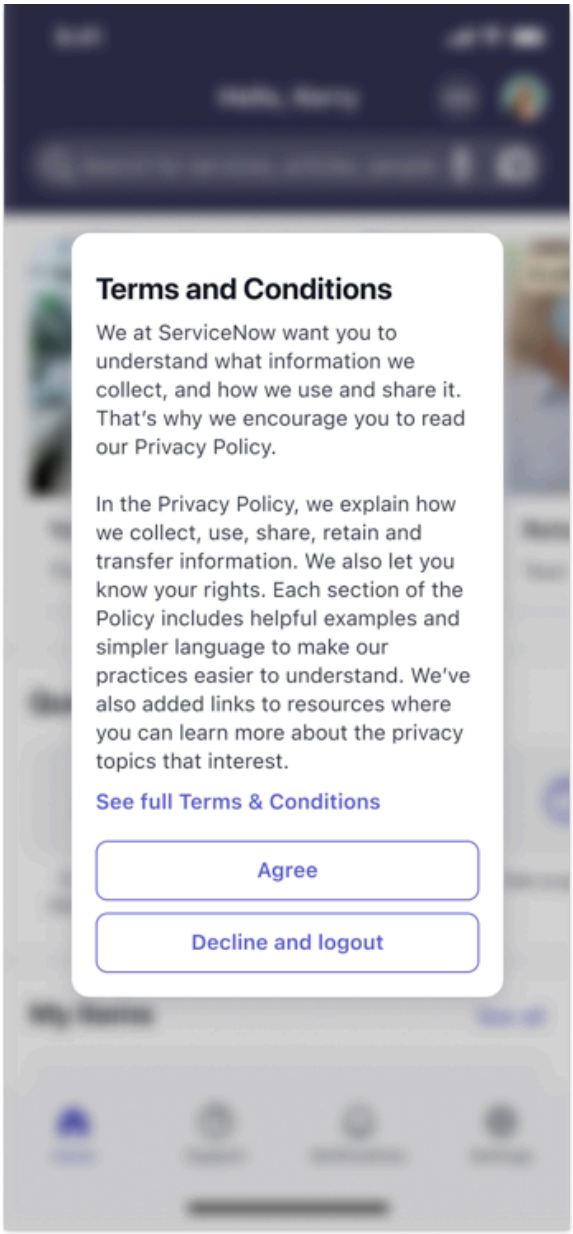
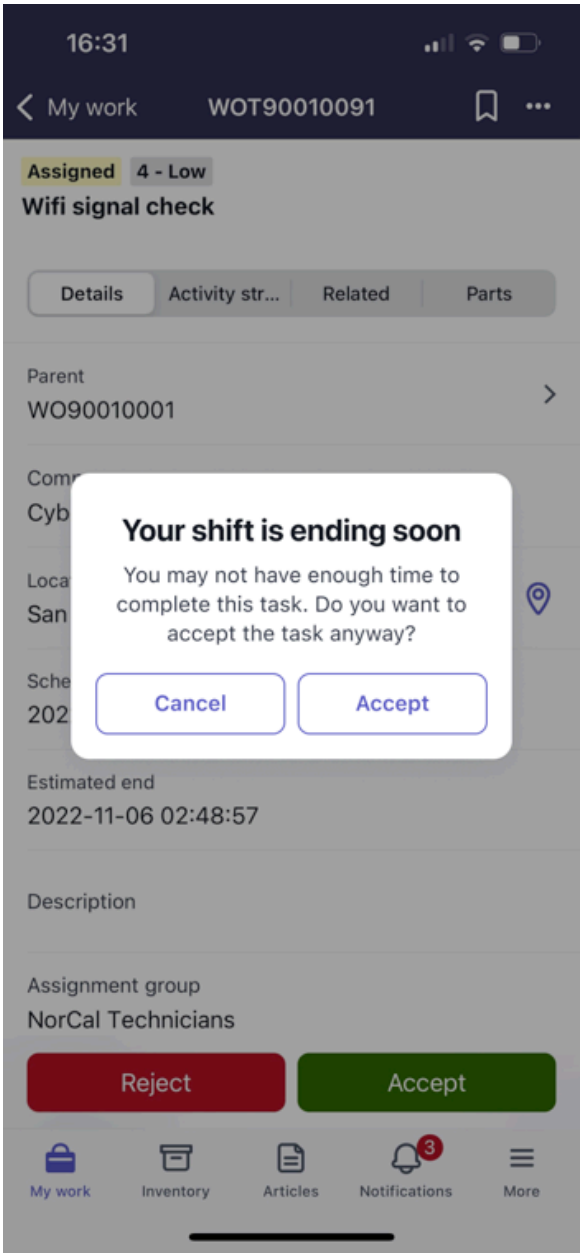
モバイルポップアップ

リアルタイムの条件に基づいて、構成可能なモバイルポップアップを表示します。モバイルポップアップは、ユーザーに情報を送信し、アクションの実行を促す方法です。ログインページまたはユーザーがボタンをタップしたときにモバイルポップアップを表示できます。

モバイルポップアップは、ユーザーインターフェイスのメインコンテンツの上に表示されるウィンドウです。ポップアップは、ユーザーに情報を中継したり、条件付きの行動喚起メッセージを提供したりするなど、さまざまな目的に役立ちます。ポップアップは、コンテンツとデザインの両方の点でカスタマイズ可能です。ユーザーがモバイルアプリにログインしたとき、またはボタンのタップ後にトリガーされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ログインステージで背景がぼやけたモバイルポップアップがトリガーされる	ボタンタップステージでトリガーされたモバイルポップアップ (背景がクリア)
	

モバイルポップアップを使用するユースケース

モバイルポップアップを使用すると便利なユースケースを次に示します。

- 免責事項の確認:モバイルポップアップを使用して、ユーザーが免責事項または警告を確認して受け入れていることを確認できます。たとえば、エンドユーザーに契約条件を提示し、同意を求めます。
- 時間的制約のある情報:モバイルポップアップには、フラッシュセール通知やイベントリマインダーなど、時間的制約のある情報を表示できます。たとえば、キャンペーン、会社のニュースやお知らせに関する情報、アプリケーションの「最新情報」、現在アクセスしているサイトに関する情報などです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アクションの確認:モバイルポップアップを使用して、特定の条件が満たされたときにユーザーがアクションを確認する必要があるケースを処理できます。たとえば、推定 3 時間の作業量で新しいタスクを受諾したが、作業シフトはあと 1 時間で終了予定である、と示すポップアップがユーザーに表示されます。

モバイルポップアップの作成

リアルタイムの条件に基づいて構成可能なモバイルポップアップを表示する方法について説明します。これらのポップアップは、モバイルアプリのログインフェーズ時またはボタンのタップ後に表示できます。

始める前に
必要なロール：admin

モバイルポップアップを設定する前に、次の点を考慮してください。

- モバイルカードはポップアップの表示に使用されます。独自のモバイルカードをデザインするか、提供されているテンプレートカードの 1 つを使用できます。詳細については、「モバイルカードビルダー」を参照してください。
- ポップアップをトリガーするサポートされるボタンタイプは、アクションアイテムとナビゲーションです。詳細については、「アクション機能」を参照してください。
- すべてのボタンの場所がサポートされています。たとえば、スワイプ、トップメニューアクション、フッター機能などです。
- ボタンは、レコード、アイコン、メディア、およびコンテンツの UI セクションでサポートされています。詳細については、「ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。
- モバイルポップアップはオフラインではサポートされていません。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] ドロップダウンリストから [モバイルイベント **[sys_sg_event]**] を選択し、 新規.
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

モバイルイベントフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	モバイルポップアップを有効にするモバイルイベントの名前。
説明	モバイルイベントに関する追加情報。
アクティブ	モバイルイベントが有効かどうか。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
タイプ	ポップアップをトリガーするイベントのタイプ。
ソーステーブル	このモバイルイベントのソーステーブル。
ソースレコード	このイベントが発生するレコードとして、モバイルアプリ構成またはモバイル機能のいずれかを決定します。オプションは、[ソーステーブル] フィールドからの選択によって異なります。
イベントアクション	モバイルイベントがトリガーされたときに発生するアクション。 注: イベントごとに 1 つのアクションのみを設定できます。

6. トリガーされるイベントが発生するのは、ユーザーのログイン時かボタンの選択時かを [タイプ] フィールドから選択します。
次のいずれかを選択します。
   - OnLogin:モバイルポップアップは、ユーザーが認証情報を入力してログインした後に表示されます。
   - OnButtonClick:ユーザーが指定されたボタン機能を選択すると、モバイルポップアップが表示されます。
7. [ソーステーブル] フィールドから、選択したモバイルイベントタイプに関連するテーブルを選択します。

   注: [タイプ] として [OnLogin] を選択した場合、ソーステーブルはモバイルアプリ構成 [sys_sg_native_client] になります。

   [タイプ] として [OnButtonClick] を選択した場合、ソーステーブルは関数 [sys_sg_button] になります。

8. [イベントアクション] 領域で [新規] を選択して、イベントがトリガーされたときの動作を定義します。
9. 必要に応じて次のフィールドに入力し、モバイルポップアップを表示するかどうかの条件をイベントアクションフォームに作成します。

モバイルイベントアクションフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	モバイルイベントアクションの名前。
Settings (設定)	
タイプ	イベントアクションのタイプ。**[ShowPopup]** を選択します。
条件タイプ	このモバイルイベントアクションに適用される条件。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 宣言: Condition Builder をフォームに追加します。詳細については、「 条件ビルダー 」を参照してください。 ○ スクリプト: フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。
クエリ条件スクリプト	スクリプトを使用して、返されるレコードを決定します。 注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます
テーブル	返されるレコードを含むテーブル。 注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ表示されます。
条件	選択したテーブルから返されるレコードを決定する条件を設定します。条件が設定されていない場合、クエリはすべてのレコードを返します。 注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ表示されます。
ポップアップ	使用するモバイルポップアップとその表示方法を選択します。

10. [タイプ] フィールドで **[ShowPopup]** を選択します。
11. [条件タイプ] フィールドで [宣言] または [スクリプト化] を選択します。
このモバイルイベントに適用される宣言条件またはスクリプト化された条件を選択すると、異なるフィールドが表示されます。
12. [ポップアップ] フィールドで [新規] を選択して、モバイルポップアップがどのように表示されるかを決定します。
13. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

モバイルポップアップフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	モバイルポップアップの名前。
閉じるには外側をタップします	ポップアップ領域の外側にあるモバイル画面をタップして、モバイルポップアップを閉じるオプション。 注: このオプションが選択されていない場合、ポップアップカードにはポップアップを閉じるボタンが含まれている必要があります。それ以外の場合、この設定は無視されます。
背景をぼかす	モバイル画面の背景をぼかすオプション。このオプションは、ポップアップをより強調します。
アクティブ	モバイルイベントが有効かどうか。
カード	ポップアップに使用するカード。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

14. 既存の カードを使用することを選択するか 、[新規] を選択して [カード] フィールドからカードを作成します。
カードの作成の詳細については、「 モバイルカードビルダー」を参照してください。

    注: ベースシステムには、2 つのモバイルポップアップカードテンプレートが用意されています。これらのテンプレートは、ポップアップ 01 とポップアップ 02 と呼ばれます。

15. オプション: 構成可能な機能または事前定義された機能をモバイルポップアップカードのボタンに割り当てます。

    注: 構成可能な機能の詳細については、「 モバイル機能 」および「 モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する」を参照してください。また、このトピックの「次に取り組むこと」セクションを参照してください。

16. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

モバイルポップアップカードのボタンには、設定可能な機能と事前定義された機能の 2 種類の機能を追加できます。構成可能な機能を使用すると、開発者は関数の動作と機能をカスタマイズできます。事前定義された機能には、モバイルポップアップ専用の機能があります。次の事前定義関数を使用できます。

- キャンセル:追加のアクションを実行せずにポップアップを閉じます。
- 続行:ポップアップがトリガーされた元の機能を送信するか、続行します。
- ログアウト:現在のインスタンスからユーザーをログアウトし、インスタンスリストページに移動します。

詳細については、「モバイル機能」と「モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する」を参照してください。

事前定義された機能のモバイルポップアップへの割り当て

モバイルポップアップ内の事前定義された機能を使用して、ポップアップの却下、提案された指示の続行、インスタンスからのログアウトなどのアクションを実行します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

モバイルポップアップカードのボタンには、設定可能な機能と事前定義された機能の 2 種類の機能を追加できます。構成可能な機能を使用すると、開発者は関数の動作と機能をカスタマイズできます。詳細については、「モバイル機能」と「モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する」を参照してください。事前定義された機能には、モバイルポップアップ専用の機能があります。次の事前定義関数を使用できます。

- キャンセル:追加のアクションを実行せずにポップアップを閉じます。
- 完了:ポップアップがトリガーされた元の関数を送信するか、続行します。
- ログアウト:現在のインスタンスからユーザーをログアウトし、インスタンスのリストページに移動します。

注: モバイルポップアップの事前定義機能の割当は、Web ベースの UI で実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_view_config.list** :利用可能なすべてのカードを表示します。
2. モバイルポップアップとして定義したカードを検索し、カードを選択します。
3. [カード要素] タブにリストされているカードボタン要素の属性を選択します。
   [カード要素] フォームが表示されます。
4. [カード要素属性] 領域で [新規] を選択します。
   [カード要素属性] フォームが表示されます。
5. [タイプ] フィールドに「SystemButtonType」と入力します。
6. このシステムボタンの値を [値] フィールドに入力します。
   値は、[キャンセル]、[続行]、または [ログアウト] のいずれかです。
7. **[Submit** (送信)] を選択します。
8. ステップ 4 ～ 8 を繰り返して、事前定義された機能をモバイルポップアップカードに追加します。

屋内ルート案内の構成

屋内ルート案内 を使用すると、ServiceNow モバイルアプリユーザーは、マップ上のデスクや会議室などの資産を見つけて予約することができます。

屋内ルート案内 には、カスタムマップ画面に表示されるインドアマップがあります。予約は、インドアマップのカスタムマップ入力として表示されます。 屋内ルート案内 と予約は モバイルのワークプレイスサービスデリバリ インドアマッピング の一部です。

インスタンスでこの機能を使用するには、次の ServiceNow Store アプリとプラグインをインストールして有効にする必要があります。

- 必須： インドアマッピング (sn_map_core)

- 次のプラグインを使用するとインドアマッピングを手動で設定する必要がなくなるため、管理者は次のプラグインもインストールして有効にする必要があります。
  - モバイルのワークプレイスサービスデリバリ (sn_wsd_mobile)
  - ワークプレイスコア (sn_wsd_core)
  - ワークプレイススペースマッピング (sn_wsd_space_map)
  - ワークプレイス予約管理 (sn_wsd_rsv)
  - ワークプレイスインドアマッピング (sn_wsd_indoor_map)

アクセスしてください ServiceNow Store アプリの要求とインストールの詳細については、を参照してください。詳細については、「ワークプレイスインドアマッピング依存プラグインのインストール 」を参照してください。

これらのプラグインをインストールして有効にした後、次の設定を行う必要があります。

- 「 インドアマッピングの構成 」では、インドアマッピングの次の部分の構成方法について説明します。
  - インドアマッピング アプリケーションをインストールします。
  - 建物とフロアを含む敷地を作成します。
  - 作成したフロアの AutoCAD フロアプランをアップロードおよびインポートします。
  - ラスターフロアプランのソースをアップロードおよびインポートします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 入力フォーム画面の入力を構成する ：組織のモバイルアプリの入力フォーム画面にカスタムマップ入力を追加できます。この入力をモバイルアプリに追加すると、エンドユーザーがマップを選択して表示できるようになります。 カスタムマップ入力タイプの詳細については、「 入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。
- プロバイダーを使用するようにカスタムマップ画面を構成します 。

インドアの配置を構成

インドアの配置により、エンドユーザーは 屋内ルート案内 マップ上で自分のライブロケーションを確認し、目的の目的地へのガイド付きナビゲーションを取得できます。

始める前に

インドアの配置を構成するには、次の構成を完了する必要があります。

- 屋内ルート案内 を構成します。詳細については、「屋内ルート案内の構成」を参照してください。
- カスタムマッププロバイダー [sys_sg_custom_map_provider] テーブルに少なくとも 1 つのカスタムマッププロバイダーを設定します。詳細については、「カスタムマッププロバイダーの構成 」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

このタスクに関連する次の要件を考慮してください。

- すべての建物で同じ場所プロバイダーを使用する場合、必要なカスタムマッププロバイダーレコードは 1 つだけです。
- 建物ごとに異なる場所プロバイダーが必要な場合は、建物ごとにカスタムマッププロバイダーレコードを作成し、その建物をキーとして選択します。次に、モバイルデバイスに場所プロバイダーをアサインします。

この構成によってエンドユーザーに対して有効にする機能の詳細については、「 インドアの配置」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] を選択し、検索ウェルに「sys_sg_custom_map_provider」と入力します。
5. インドアの配置用に構成したカスタムマッププロバイダーレコードを選択します。
6. iOSデバイスとAndroidデバイスのどちらにインドアの配置を構成するかに応じて、次のいずれかを選択します。
   - **[iOS** 場所プロバイダー] で、[**Atlas**] または **[Apple**] を選択します。
   - **[Android** ロケーションプロバイダー] で、[**Atlas**] のみを選択できます。
7. オプション: 位置情報プロバイダーとして [アトラス] を選択した場合は、次の情報を追加する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 場所プロバイダーアプリの ID
- 場所プロバイダーアプリのシークレット

8. **[Save** (保存)] を選択します。

モバイルアプリブリッジ

モバイル Web 画面で Seismic ページ、サービスポータルページ、または従来の Web ページを有効にするために使用できる モバイルアプリブリッジについて説明します。この機能を使用して、モバイル Web 画面で プレイブック をサポートしたり、他のコンポーネントを有効にしたりすることができます。

ServiceNow® プラットフォームは、モバイルアプリブリッジ と呼ばれる seismic コンポーネントを使用して、モバイルデバイスでサポートされているプレイブック機能を提供します。モバイルアプリブリッジ は、Cabrillo JS モジュールを含む新しい npm パッケージをインポートし、モバイルアプリブリッジデータリソースをラップするコントローラーコンポーネントを作成します。このコントローラーコンポーネントを使用すると、 UI ビルダー 環境内のモバイル/ネイティブブリッジにアクセスできます。エンドユーザーがモバイルデバイスでアクセスできるようにするすべてのイベントと操作を公開します。この機能は、モバイル Web 画面で プレイブック をサポートするように設計されていますが、他のコンポーネントにも使用できます。UI ビルダー でプレイブックコンポーネントを含む Now Experience フレームワークページを構成できます。

プラットフォームプレイブックの詳細については、「 バージョン情報 プレイブックエクスペリエンス 」を参照してください。

を使用したモバイル **Web** 画面の構成 モバイルアプリブリッジ

埋め込み Web ビュー内でホストされている Seismic ページ、クラシック Web ページ、またはサービスポータルページを有効にするには、 モバイルア®プリブリッジ を使用してモバイル Web 画面を構成します。この機能を使用すると、 ServiceNow モバイル アプリのネイティブモバイル機能にアクセスできます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
このタスクは、 モバイルアプリブリッジを使用してモバイルアプリ内にプレイブックエクスペリエンスを含む Seismic ページを埋め込む例です。

モバイルデバイスで ServiceNow Platform プレイブック 機能を活用できるようにモバイル Web 画面を設定します。プレイブックは、問題のトラブルシューティング時に技術者をガイドしたり、技術者が新しい部品の取り付け方法を学ぶのを支援したりします。プレイブック機能の詳細については、「バージョン情報 プレイブックエクスペリエンス 」を参照してください。

モバイルアプリブリッジを使用して Seismic ページを構成するには、次のツールとタスクが必要です。

- モバイルアプリブリッジを活用して、UI ビルダー に Now Experience フレームワークページを作成します。
- モバイルアプリビルダー (MAB) を使用してモバイル Web 画面を作成します。
- MAB モバイル Web 画面構成フォームの **[URL]** フィールドにページ URL を指定して、Now Experience フレームワークページをモバイルデバイスに追加します。

ServiceNow モバイルプラットフォーム上のモバイルデバイスでプレイブックを設定できるよう

に、モバイルアプリブリッジにプレイブックを追加する方法の詳細については、「ServiceNow® モバイルへの プレイブック の埋め込み 」を参照してください。

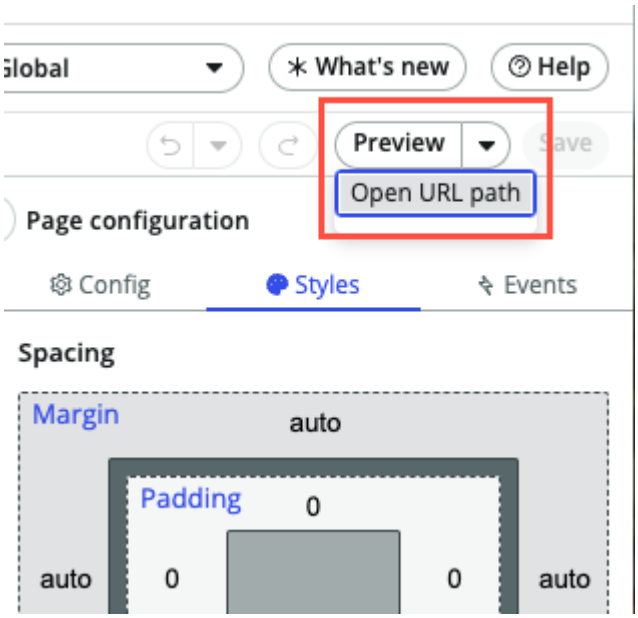
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

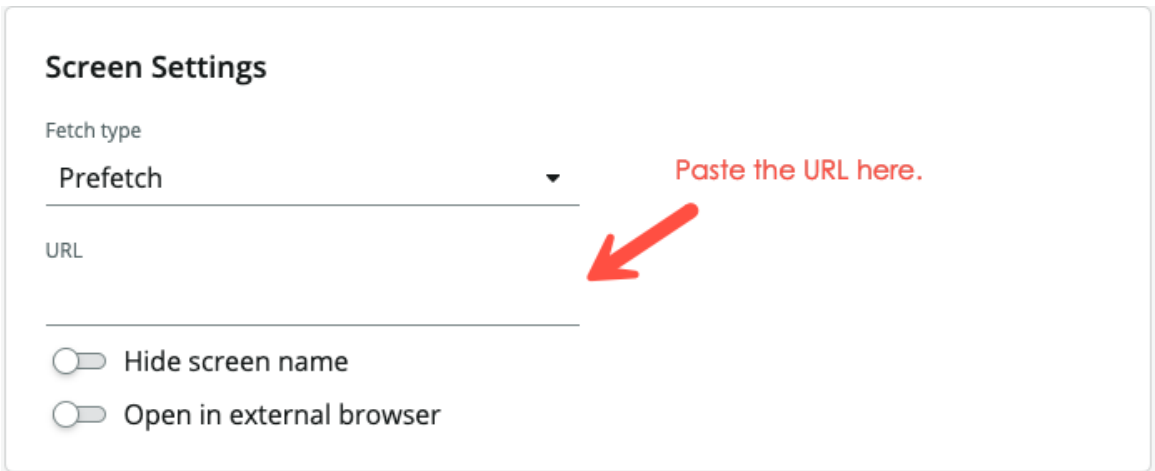
重要: モバイルアプリブリッジ を活用する Cabrillo JS API サポートは、クラシック Web ページ、サービスポータルページ、および Seismic ページに使用できます。Cabrillo JS API の詳細については、「クライアントモバイル API リファレンス +」を参照してください。

手順

1. UI ビルダー で Now Experience フレームワークページを作成します。
   ページの作成方法については、「 での Now Experience フレームワークページの作成 UI ビルダー」を参照してください。
2. MAB でモバイル Web 画面を作成します。
   モバイル Web 画面の設定については、「 モバイル Web 画面の構成」を参照してください。
3. ステップ 1 の UI ビルダー で構成した Now Experience フレームワークページに戻り、ページの右上隅にある プレビュー > **URL** パスを開く.



4. UI ビルダー のブラウザーに表示される URL をコピーし、その URL を MAB モバイル Web 画面フォームの **[URL]** フィールドに貼り付けます。



5. MAB で、保存 を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

での **Now Experience** フレームワークページの作成 **UI** ビルダー

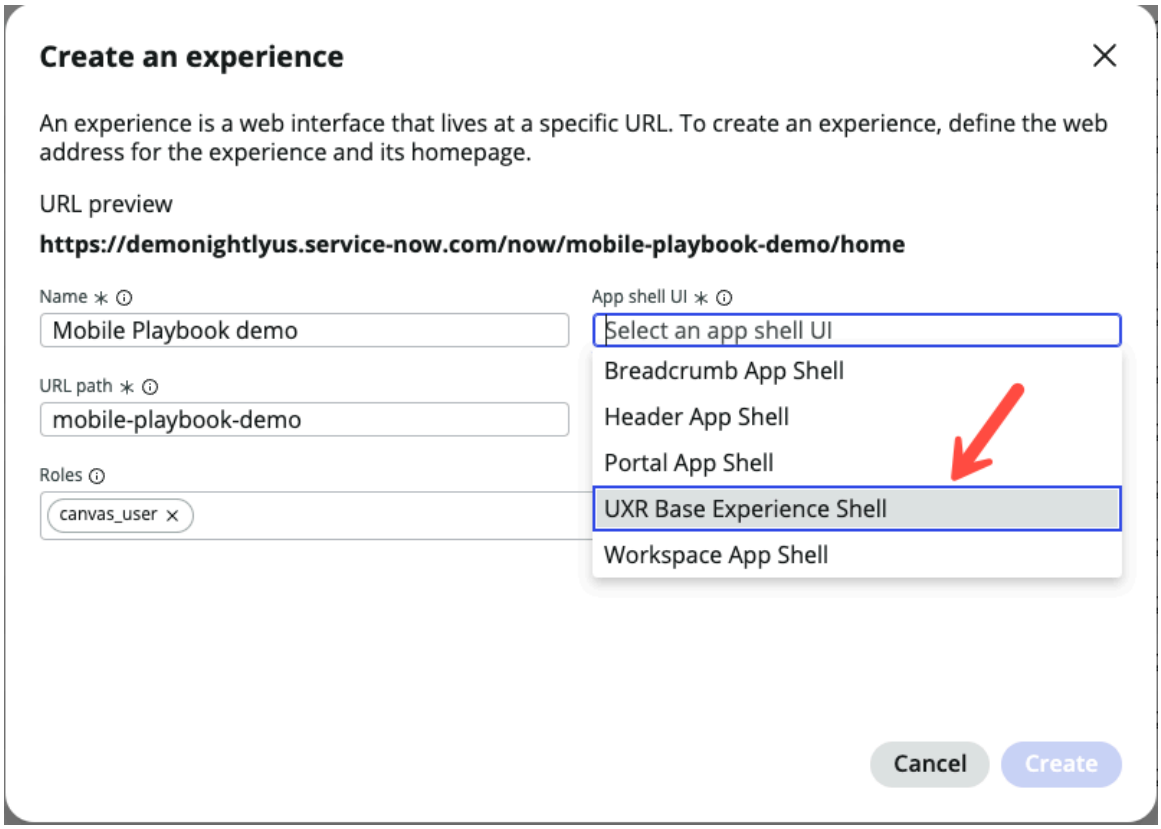
モバイルアプリブリッジ を使用してモバイルデバイスで プレイブック を活用するモバイル Web 画面を構成するには、まず UI ビルダー で Now Experience フレームワークページを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイルデバイスで プレイブック を利用できるモバイル Web 画面を構成する前に、UI ビルダー で Now Experience フレームワークページを作成する必要があります。ページを設定したら、 モバイルアプリビルダー (MAB) で Web 画面を設定する必要があります。モバイルアプリブリッジ を使用してモバイルデバイスでプラットフォーム機能を活用するモバイル Web 画面の設定の詳細については、「を使用したモバイル Web 画面の構成 モバイルアプリブリッジ」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Experience** フレームワーク > **UI** ビルダー.
2. UI ビルダー ホームページで、右上の [作成] を選択します。
3. [エクスペリエンスを作成] ダイアログ ボックスに入力し、完了したら [作成] を選択します。



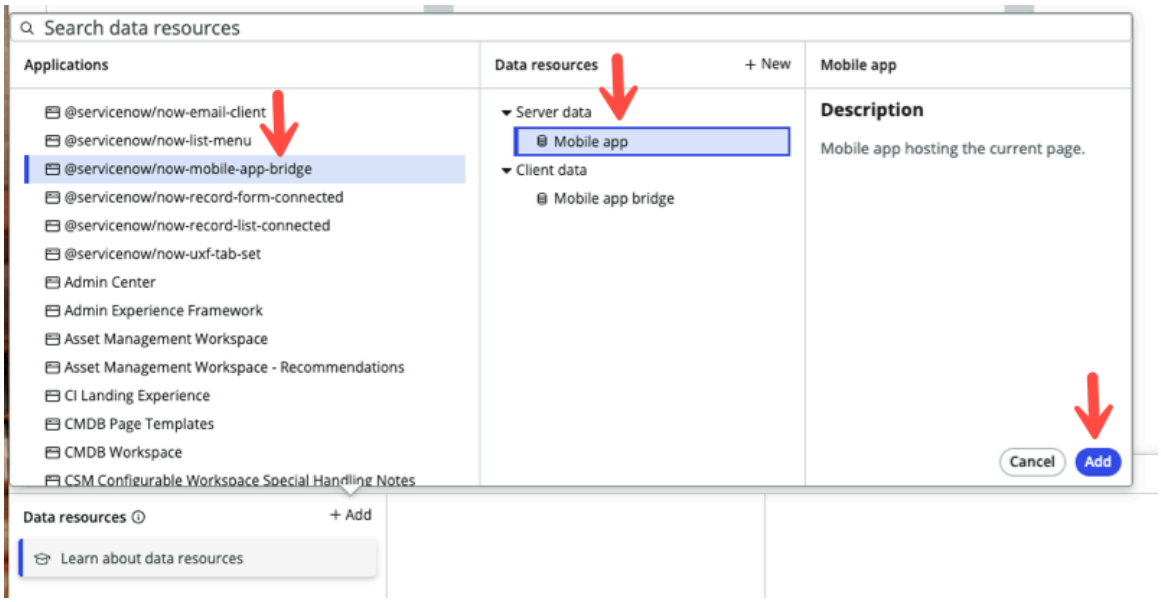
注: [アプリシェル **UI**] ドロップダウンリストから **[UXR Base Experience** シェル] を選択します。

4. [エクスペリエンスを開く] を選択し、[新しいページの作成] を選択します。
5. [代わりに最初から作成します] を選択します。
テンプレートの操作や、 UI ビルダーでのページを最初から作成する方法については、「 プレイブックエクスペリエンスのカスタマイズ 」を参照してください。
6. ページに名前を付け、[続行] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. URL パラメーターを確認し、必要な場合は [問題なし] を選択します。
8. ページバリアントの名前と対象者を構成するか、 デフォルトを受け入れ、必要に応じて 条件 を追加して、 作成 を選択します。
9. ページで、右上隅にある [エディターで開く] を選択します。
10. ページの左側にあるデータ アイコンを選択して [データ リソース] ダイアログ ボックスを起動し、 **[+** 追加] を選択します。
11. [検索データ リソース] ダイアログ ボックス [アプリケーション] 列で **[@servicenow/now-mobile-app-bridge]** を選択し、[データ リソース] 列で [モバイル アプリ] を選択します。



12. ダイアログ ボックスの右下隅にある 追加 を選択して、 モバイルアプリブリッジ データ リソースをページに追加します。

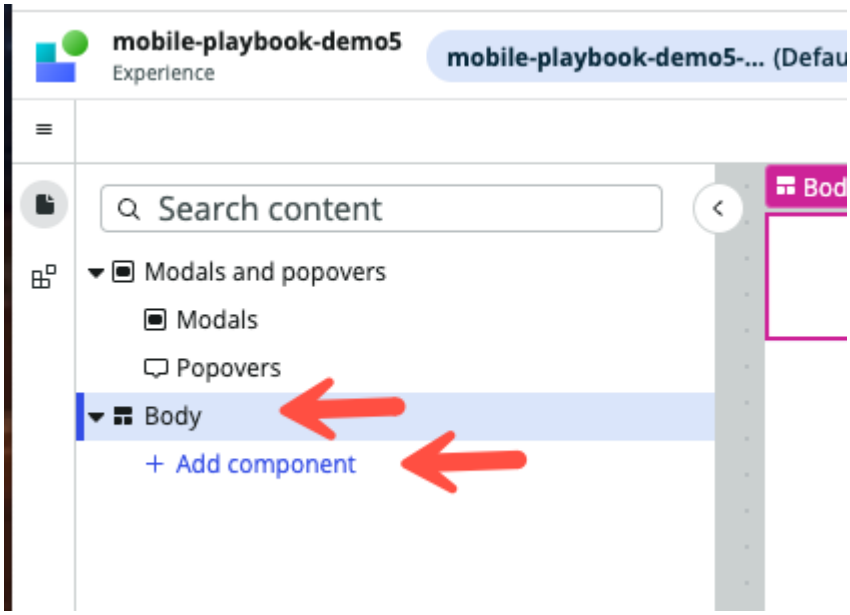
   注: [追加] ボタンが表示されていない場合は、ページを下にスクロールして表示します。

13. モバイルアプリブリッジ API をトリガーするイベントハンドラーを追加して、モバイル画面でネイティブ機能を有効にします。
   たとえば、モバイルデバイスのボタンに対してイベントをトリガーする場合は、次のようにします。

自動翻訳

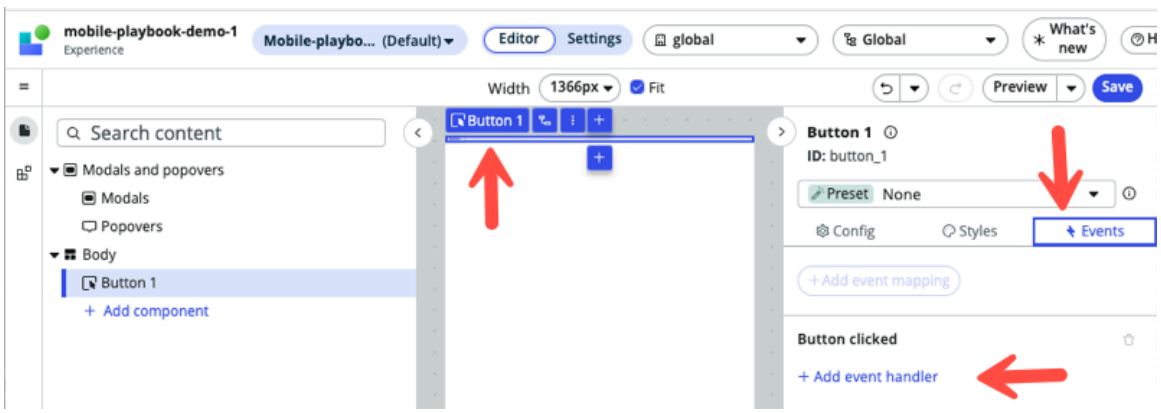
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. エディターページの左側にある 本文 を選択し、 コンポーネントの追加 を選択します。



b. [コンポーネント] タブを選択し、使用するボタンのタイプを選択します。

c. ページの本文に追加したボタン コンポーネントを選択し、右側のダイアログ ボックスで イベント タブを選択して、 イベント ハンドラーの追加 を選択します。

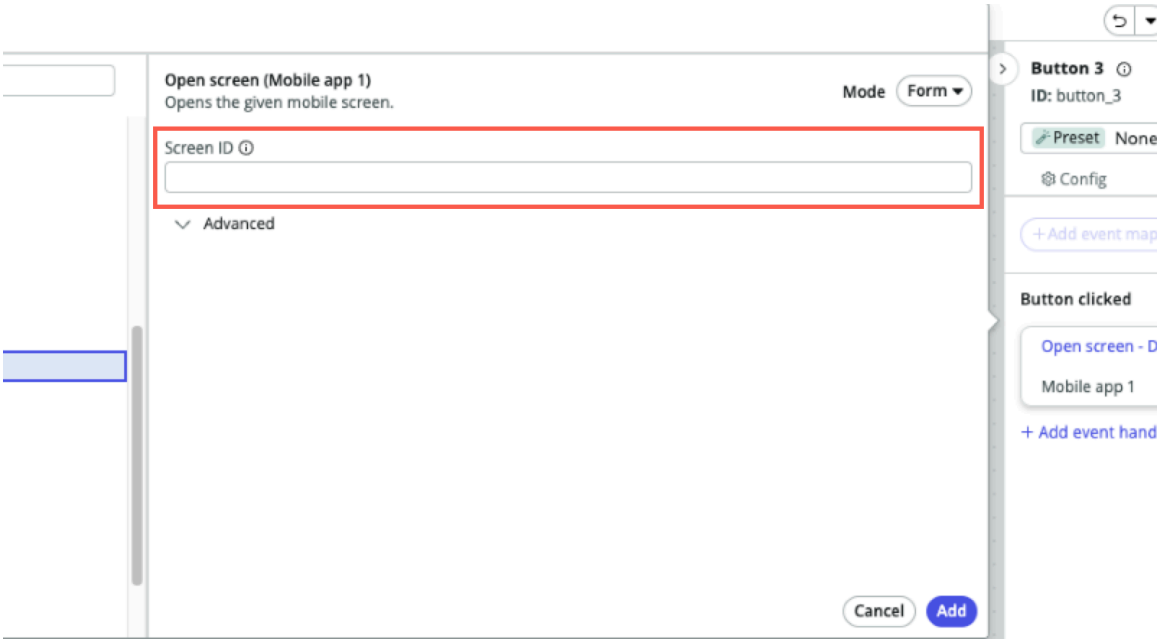


d. [以下でイベントハンドラーを選択...] ダイアログボックスで、[モバイルアプリ **1**] の下にあるイベントハンドラーの 1 つを選択し、構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: [画面 **ID**] フィールドに有効なモバイル画面の sysid を必ず入力してください。



e. イベント ハンドラーの構成が完了したら、ダイアログ ボックスの右下隅にある 追加 を選択します。

14. Now Experience フレームワークエディターページで、右上隅の [保存] を選択してページを保存します。
プレイブックの構成の詳細については、「プレイブックエクスペリエンスのカスタマイズ」を参照してください。

注: GlideListProperties API の *getTitle()* メソッドは、ネクストエクスペリエンス (Seismic) ページを構成するモバイルアプリブリッジでは使用できません。

次のタスク
Now Experience フレームワークページを作成したら、 MAB でモバイル Web 画面を作成する必要があります。次に、Now Experience フレームワークページの URL を MAB のモバイル Web 画面構成に追加する必要があります。この構成を完了する方法の詳細については、「 を使用したモバイル Web 画面の構成 モバイルアプリブリッジ」のステップ 2 を参照してください。

モバイルセキュリティ

ServiceNow モバイル プラットフォームのセキュリティ機能について説明します。

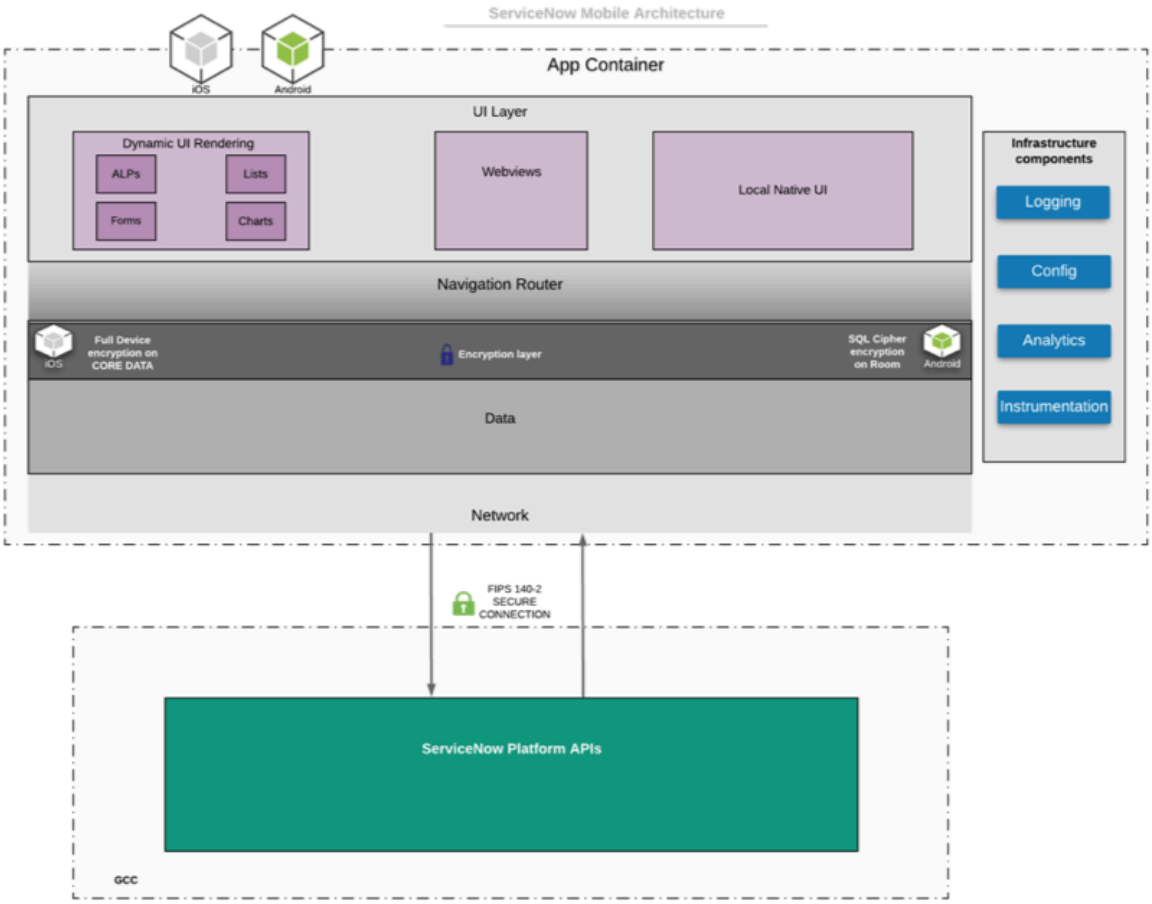
ServiceNow モバイル アーキテクチャ

ServiceNow モバイル アプリは、ServiceNow サーバーインスタンスと、iOS と Android 用のネイティブアプリで構成さ れています。このアプリは、すべてネイティブコードを使用しており、ハイブリッドアプローチではありません。モバイルアプリは、無線ネットワークを介してサーバーとデータを送受信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow モバイルアーキテクチャ



ServiceNow モバイル プラットフォームセキュリティの主な機能の概要

- モバイルアプリは、セキュリティで保護された ServiceNow プラットフォームとその API を使用して、ユーザーにシームレスなモバイルエクスペリエンスを提供しています。
- アプリ/サーバー間の通信は、OAuth 認証フレームワークによって保護されています。
- ServiceNow アプリのユーザーインターフェイスのほとんどは、ServiceNow プラットフォームのメタデータによって動作します。
- ServiceNow モバイルアプリは ServiceNow プラットフォームからすべてのデータをフェッチし、アプリクライアントレイヤーのローカルキャッシュに保存します。
- ServiceNowインスタンスとの間で転送されるデータとローカルに保存されるデータは暗号化されます。
  - iOS アプリの場合、ServiceNow は、デバイスレベルの PIN または生体認証セキュリティを強制することで、コアデータに OS レベルの FIPS 140-2 検証済みディスク暗号化を使用します。iOS は、オペレーティングシステムの更新により、FIPS 準拠の暗号スイートを最新の状態に保ちます。
  - Android アプリの場合は、ServiceNow は SQLCipher SDK を使用します。この SDK は、Room DB に格納されているすべてのアプリデータに対して FIPS 140-2 検証済み暗号モジュールを使用した暗号化を行います。

    Android アプリのクライアント バージョン 20.1.0 では、TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384 暗号スイートが追加され、以下の CBC 暗号のサポートは中止されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- TLS_ECDHE_ECDSA_WITH_AES_128_CBC_SHA
- TLS_ECDHE_ECDSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256
- TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_CBC_SHA256

暗号の不一致が原因で SSL ハンドシェイクの問題が発生した場合は、インスタンスでサポートされている暗号を確認し、サポートされている暗号をもう 1 つ追加します。

以下は、 Androidでサポートされている暗号のリストです。

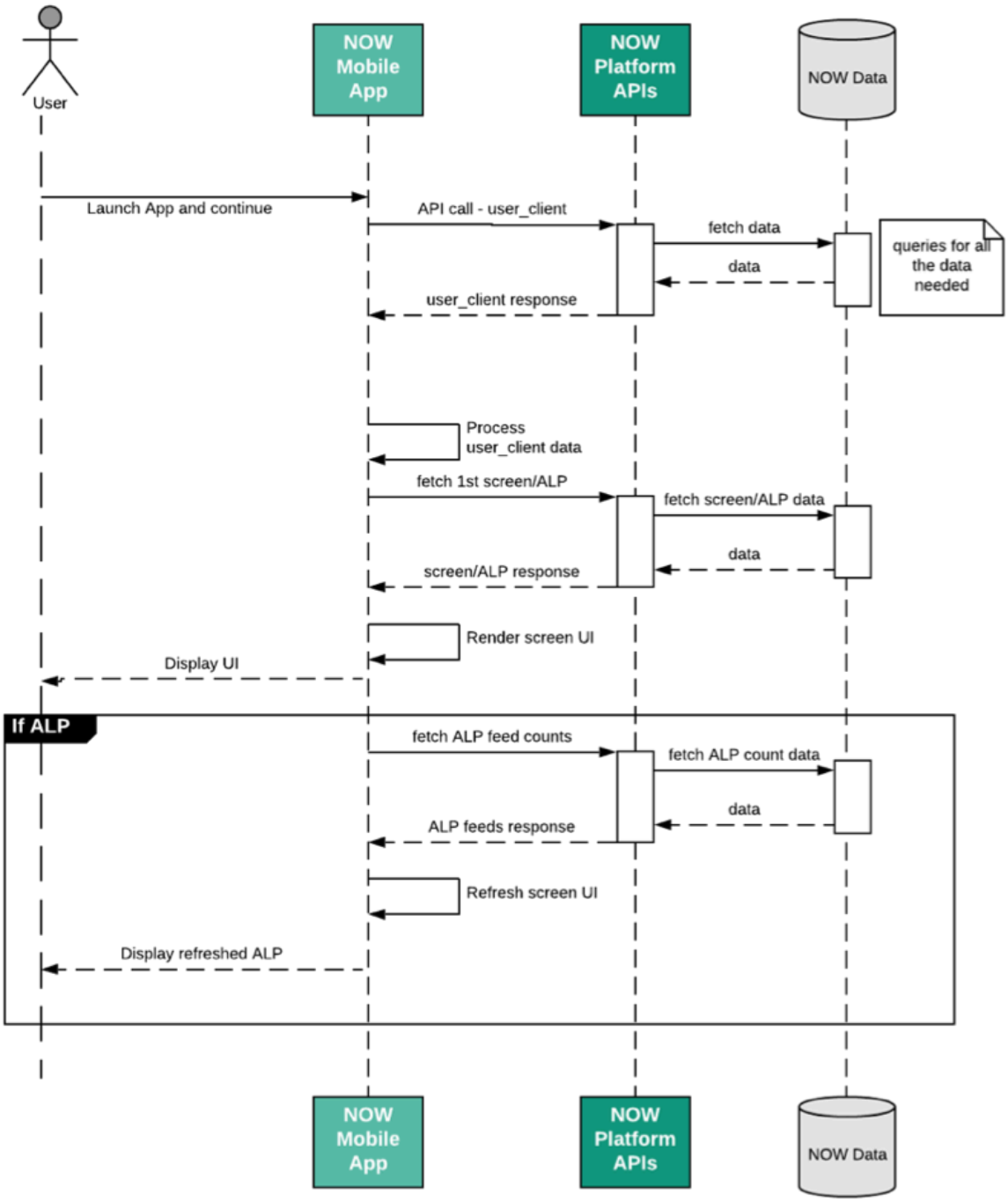
- TLS_ECDHE_ECDSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384
- TLS_ECDHE_ECDSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256
- TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_128_GCM_SHA256
- TLS_ECDHE_RSA_WITH_AES_256_GCM_SHA384

アプリフローの概要

サインインが成功すると、ServiceNow モバイル アプリは最初のユーザーエクスペリエンスの取得を開始します。モバイルアプリはメタデータをフェッチして、インスタンスからランディングホーム画面を表示します。アプリはこのメタデータを使用してホーム画面を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



データ検索

データの読み取り

ユーザーがモバイルアプリで情報の表示を要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがインスタンスのデータにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、要求に必要なトークンと関連データフィールドが含まれます。
2. インスタンスが要求を受信し、トークンが有効かどうか確認します。
3. トークンが有効な場合は、インスタンスにより要求が関連 API に送信され、情報がフェッチされます。
4. インスタンスにより情報がモバイルアプリに返されます。

ドキュメントのダウンロード

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーがアプリにドキュメントのダウンロードを要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがドキュメントにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、トークンが含まれます。
2. インスタンスは要求を受信すると、トークンが有効かどうかを確認します。
3. インスタンスは、アクセス制御リスト (ACL) ルールをチェックします。
4. 有効であれば、ドキュメントを表示することができます。

フィールドを更新するためのライトバック

ユーザーがモバイルアプリのフィールドを更新すると、次のステップが発生します。

1. モバイルアプリがインスタンスにトークンとアクションのメタデータを送信します。たとえば、ID または更新するフィールドなどです。
2. インスタンスが関連 API に基づいてアクションを送信します。
3. インスタンスがアクションを完了し、モバイルアプリに応答を送信します。
4. モバイルアプリは応答に基づいて、フィールドの変更と UI のアクションの利用可否を反映させます。

ファイルを添付するためのライトバック

ファイルを添付すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがユーザーにファイル (画像など) の添付を要求します。
2. モバイルアプリがファイルとトークンをインスタンスに送信します。
3. インスタンスが関連 API に基づいてファイルを配置します。
4. インスタンスがモバイルアプリに応答を返信します。

モバイル認証

ServiceNow モバイル アプリは、OAuth 2.0 を使用したプラットフォーム認証をサポートしています。認証メカニズムには、マルチプロバイダー SSO、MFA、LDAP、ローカル DB、Digest などがあります。ServiceNow モバイル アプリは AppAuth と呼ばれる認証方法を使用しています。AppAuth は、外部モバイルブラウザーを使用してユーザーのログインを行います。

認証フロー

モバイルデバイスでアプリにサインインする場合、アプリは資格情報を使用して、インスタンスのある OAuth トークンのネゴシエーションを実行します。iOS キーチェーンには iOS デバイスのトークンが保存されます。Android デバイスはキーストアを使用します。キーチェーンの暗号化は、Galois/Counter Mode (GCM) の AES 256 です。

最初のログイン時に、インスタンスはユーザーに、アクセストークンとリフレッシュトークンを付与します。これらのトークンはインスタンスで設定可能な時間の間有効です。ユーザーがモバイルアプリを開くと、クライアントはアクセストークンが有効かどうかを確認します。有効であれば、ユーザーはセッションを続行できます。有効でない場合、クライアントは、リフレッシュトークンが有効かどうかを確認します。有効な場合、ユーザーの新しい有効なアクセストークンを読み込むためにリフレッシュトークンが使用され、セッションを続行できます。リフレッシュトークンが有効でない場合、ユーザーは再認証する必要があります。

トークンへのアクセスとリフレッシュ

自動翻訳

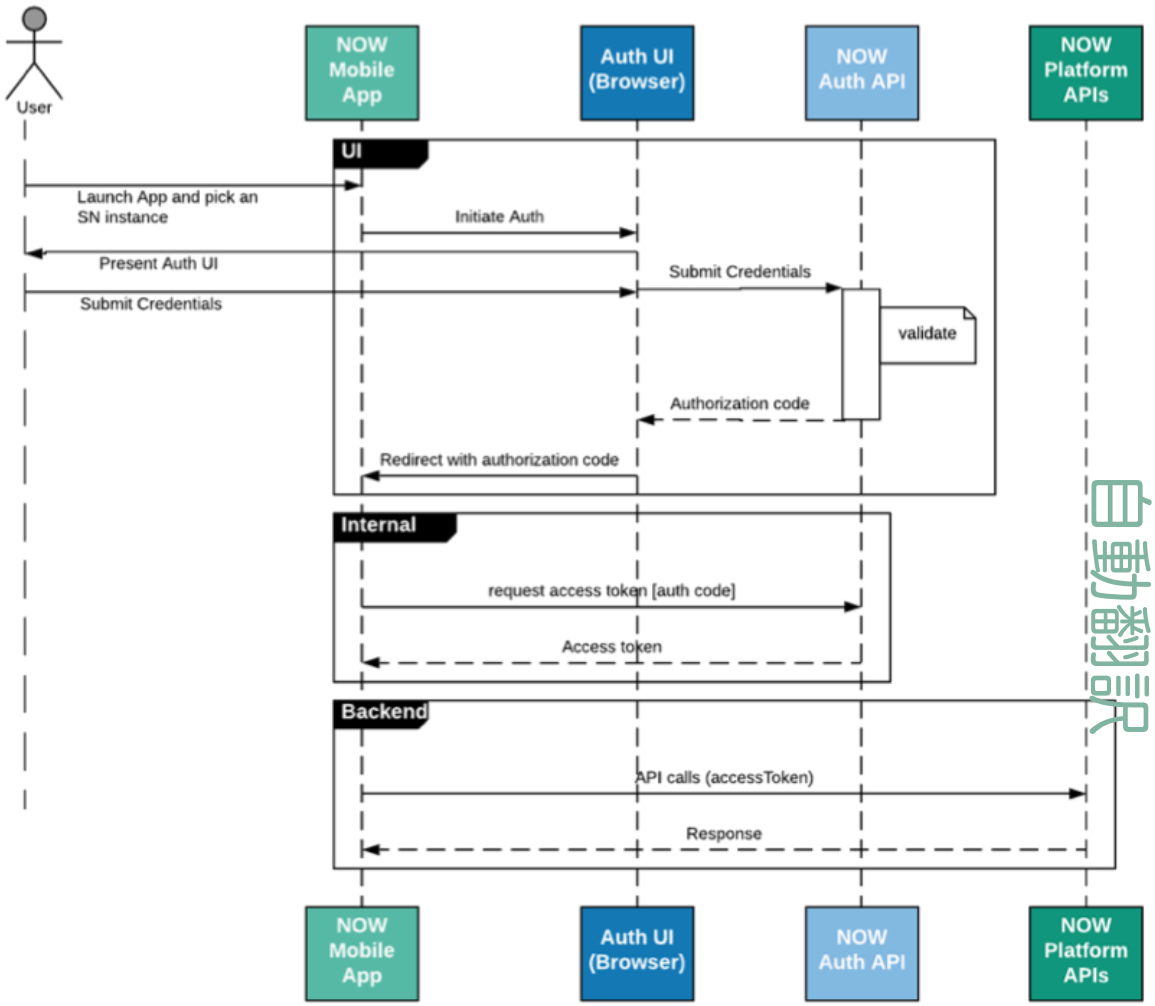
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- モバイルアプリにはユーザーのパスワードは保存されません。
- モバイルアプリは、認証フローの一部として、OAuth トークンを取得するために必要なクライアント ID を保存します。

ユーザーの終了

管理者がユーザーをインスタンスから削除すると、アクセストークンが有効でなくなり、いかなる操作をしてもユーザーはログアウトされます。

モバイル認証ワークフロー



マルチプロバイダー SSO

マルチプロバイダー SSO プラグイン [com.snc.integration.sso.multi.installer] は、SAML 認証をサポートします。このログインプロセス (AppAuth) では、SAML を使用するときに、このプラグインを使用してユーザーを IDP (SAML プロバイダ) ログインページにリダイレクトします。

マルチファクター認証

ユーザーは、MFA プラグイン [com.snc.integration.multifactor.authentication] を使用して、Multifactor Authentication 経由でインスタンスにアクセスできます。モバイルアプリでインスタンスを選択すると、ユーザーに対してログインページが表示されます。

LDAP

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

LDAP 認証を使用するには、LDAP 資格情報を使用してアクセスします。ローカルログイン (DB ベース) と同じログインページがユーザーに表示されますが、LDAP サーバーへのバックエンドでは認証が削除されます。

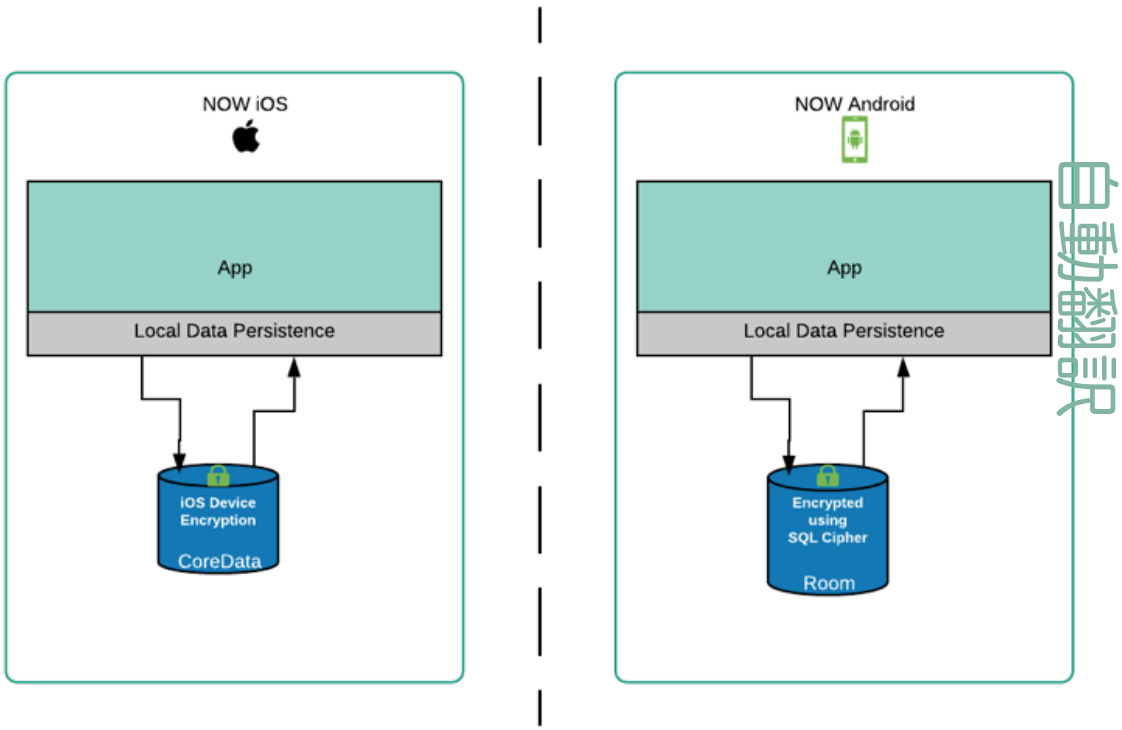
データセキュリティ

ServiceNow モバイル アプリはデータセキュリティに SSL/TLS 無線 (OTA) 通信暗号化を使用します。OAuth 認証のエンドポイントは、HTTPS です。

保存データ

たとえばお気に入り、ホーム画面、モバイルナビゲータアイテムなどのアプリケーション初期設定データは、デバイスにローカルに格納およびキャッシュされます。このモバイルアプリでは、組織がフィールドサービスのオフライン同期を特に有効化していない限り、インシデントや問題などのレコードデータをデバイスに保存しません。オフラインモード中に保存されたレコードデータは FIPS 140-2 検証済みモジュールで暗号化されます。(iOS 暗号化モジュールと、その暗号化モジュールを使用する Android の SQL 暗号)。

保存データ



移動中データ

移動中のデータは、安全な SSL/TLS チャネルを介して、FIPS 140-2 検証済みモジュールで暗号化されます。

データ損失防止

ServiceNow には、デバイスとアプリケーションをエンタープライズモビリティ管理 (EMM) スイートによって管理する必要のないデータ損失防止機能があります。これらの機能には、コピー/貼り付けの制限、PIN の適用、添付ファイルのブロック、ぼかし機能などがあります。

コピー/貼り付けを制限

コピー/貼り付けの制限は、システムプロパティテーブルのプロパティで定義されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

システムプロパティのフィールド	値
名前	glide.sg.clear_pasteboard_when_background
タイプ	True | False
値	true

アプリ PIN を要求する

モバイルデバイスからサインインするか、アプリケーションが 5 分以上非アクティブになるたびに、ユーザーは 6 桁の PIN を入力する必要があります。アプリ PIN の要求はシステムプロパティテーブルのプロパティによって制御されます。

システムプロパティのフィールド	値
名前	glide.sg.require_mobile_application_pin
タイプ	True | False
値	true

モバイルデバイスで添付ファイルを無効にする

特にモバイルデバイスの添付ファイルをブロックするように ACL ルールを設定できます。isMobileメソッドを使用して、要求がモバイルデバイスからのものであるかどうかを確認します。たとえば、スクリプト化された読み込みおよび書き込み ACL に次のチェックが含まれる添付ファイル [sys_attachment] テーブルに ACL を追加できます。

```
if( gs.isMobile() ){
    answer = false;
}
```

また、添付ファイルテーブルに対する既存の ACL に、このコードを追加することもできます。複数の添付ファイル ACL ルールがある場合は、すべての [管理者オーバーライド] オプションをオフにする必要があります。

[アプリをぼかす] オプションの有効化

システムプロパティテーブルの次のシステムプロパティを使用して、モバイルデバイスでフォーカスされていないモバイルアプリをぼかします。

システムプロパティのフィールド	値
名前	glide.sg.blur_ui_when_backgrounded
タイプ	True | False
値	true

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **重要:**
>
> - *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
> - デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されています。これによりオフになります。
> - Androidデバイスで値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
>   - 画面共有機能はサポートされていないため、共有アプリ画面は黒く表示されます。
>   - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。
>
>   これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

ペネトレーションテスト

ServiceNowは、モバイルアプリのペネトレーションテストを実行するために、サードパーティを利用します。 これは通常、毎年行われますが、より頻繁に行われる場合もあります。これらのテストの結果は顧客に提供されます。セキュリティテストの詳細については、「KB0538598: Customer Instance Security Testing | Policy and Procedure (顧客インスタンスセキュリティテスト | ポリシーおよび手順)」を参照してください。

セキュリティパッチ適用

セキュリティパッチが必要な場合、モバイル開発チームは、パッチを適用するために標準的な SDLC プロパティに合わせます。

ユーザーデータ収集

モバイルアプリでは、ユーザーデータを特に収集しません。

アプリケーション内のユーザートランザクションや使用法は、Web 上と同様にServiceNowインスタンス上で追跡されます。ユーザーの資格情報については、ユーザーがログインすると、モバイルアプリが Apple キーチェーンまたは Android キーストアに格納されている OAuth トークンについてネゴシエートします。ユーザーの資格情報は保存されません。ユーザーがオプトインすると、次の情報が収集されます。

- ロケーション
- カメラへのアクセス
- Notification

ServiceNow モバイルアプリのデバイスセキュリティ

このドキュメントは、Zurich の iOS および Android の現在の ServiceNow アプリに適用されます。このドキュメントは、将来のモバイルリリースに伴い、変更される可能性があります。

コンポーネントとアーキテクチャ

ServiceNow モバイルアプリは、ServiceNow サーバーインスタンスと、iOS および Android 用のネイティブアプリで構成されています。このアプリは、すべてネイティブコードを使用しており、ハイブリッドアプローチではありません。モバイルクライアントアプリケーションは、サーバーを使用してワイヤレス接続経由で通信し、エンドユーザーにライブデータを取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

コンポーネントの説明

iOS 用のアプリ

iOS 用の ServiceNowアプリは、完全に iPhone および iPad にネイティブなアプリケーションです。アプリケーションは、MDM (EMM セクションで詳細情報を入手可能) を使用して、取得したり、動的に設定したり、配布したりすることができます。現在、ServiceNowは、IPA ファイルを顧客に配布していません。

Android 用のアプリ

Android 向け ServiceNow アプリは、完全に Android の携帯電話にネイティブなアプリケーションです。これは Google Play ストアから直接ダウンロードしたり、取得したり、動的に設定したり、MDM (EMM セクションで詳細情報を入手可能) を使用して配布したりすることができます。現在、ServiceNowでは、Android モバイルアプリの自社用カスタム設定バージョンのお客様に対してのみ apk ファイルの配布をサポートしています。自社用にカスタム設定されたアプリケーションの詳細については、「カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」を参照してください。

ID 管理とアクセス管理

モバイルアプリケーションのユーザー認証、サードパーティ認証、ユーザーセッションの終了について確認します。

詳細については、「ServiceNowモバイルアプリのユーザー認証」を参照してください。

ServiceNowモバイルアプリのユーザー認証

ServiceNow モバイルアプリは、OAuth 2.0 を使用したプラットフォーム認証をサポートしています。認証メカニズムには、マルチプロバイダー SSO、MFA、LDAP、ローカル DB、Digest などがあります。

AppAuth 認証

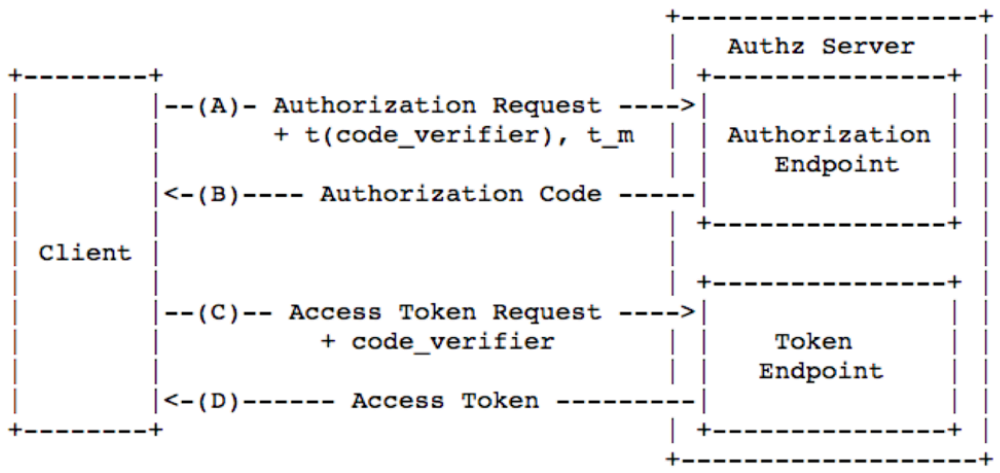
ServiceNow モバイルアプリは AppAuth と呼ばれる新しい認証方法を使用しています。AppAuth は、外部モバイルブラウザーを使用してユーザーのログインを行います。AppAuth を使用したログインの詳細について、以下に説明します。

1. クライアントは、 code_verifier という名前のシークレットを作成して記録し、変換されたバージョン t (code_verifier) (code_challenge と呼ばれる) を派生させます。この code_challenge は、変換メソッド t_m とともに OAuth 2.0 認証要求で送信されます。
2. 認証エンドポイントは通常どおりに応答しますが、 t (code_verifier)と変換方法を記録します。
3. 次にクライアントは、通常どおりにアクセストークン要求の認証コードを送信しますが、前のステップで生成された「code_verifier」のシークレットを含みます。
4. 認証サーバーは code_verifier を変換し、前のステップの t (code_verifier) とそれを比較します。等しくない場合、アクセスは拒否されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

抽象プロトコルのフロー



Single Sign-on

ServiceNow モバイルアプリでは、外部認証を使用するためにマルチプロバイダのシングルサインオンが必要です。マルチプロバイダ SSO プラグイン [com.snc.integration.sso.multi.installer] は、SAML 認証サポートを提供します。このログインプロセス (AppAuth) では、SAML を使用するときに、このプラグインを使用してユーザーを IDP (SAML プロバイダ) ログインページにリダイレクトします。

このプラグインの詳細については、「外部シングルサインオン (SSO)」を参照してください。

マルチプロバイダー SSO の構成の詳細については、「複数プロバイダーのシングルサインオン (SSO)」を参照してください。

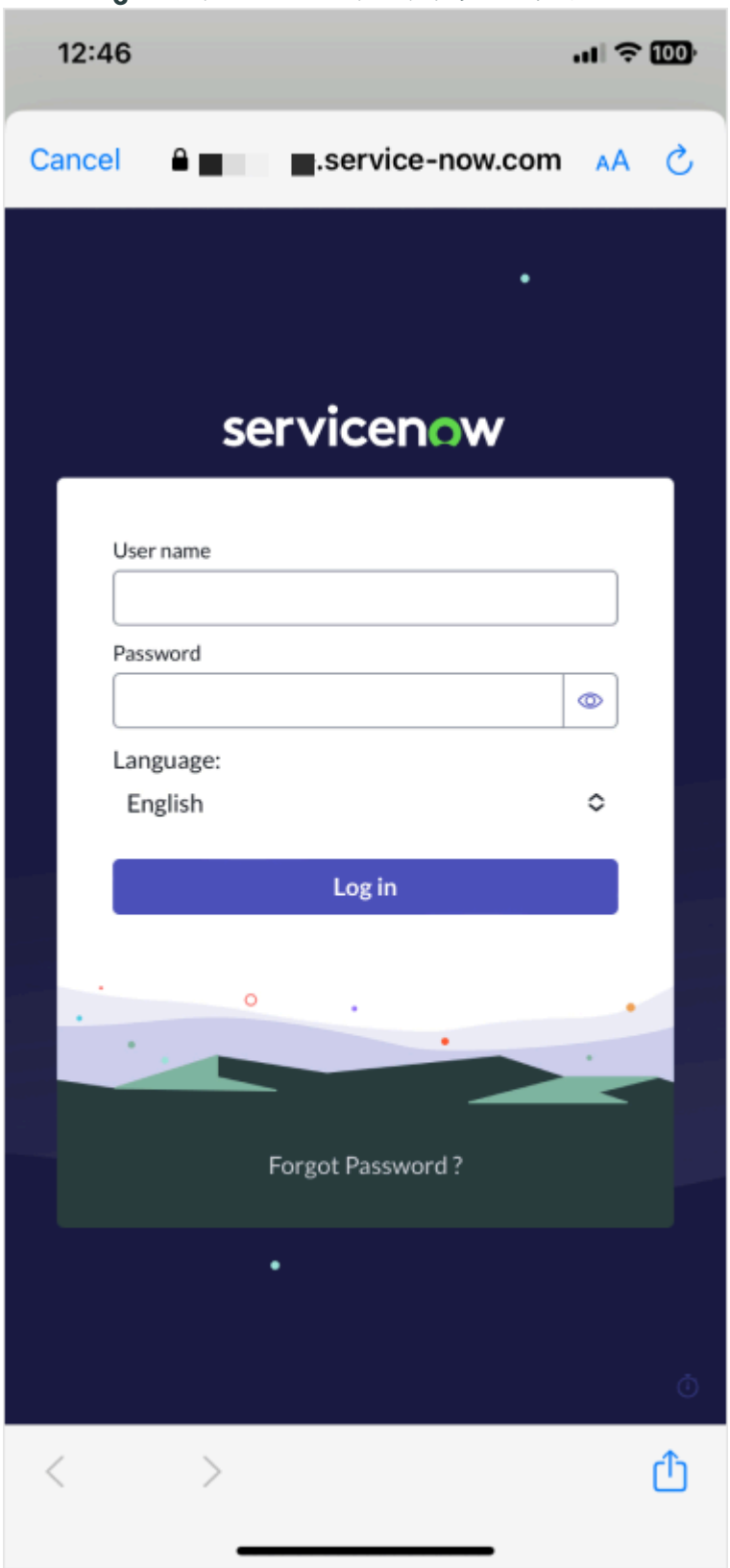
マルチファクター認証

ユーザーは、MFA プラグイン [com.snc.integration.multifactor.authentication] を使用して、Multifactor Authentication 経由でインスタンスにアクセスできます。モバイルアプリでインスタンスを選択すると、ユーザーに対してログインページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Agent アプリでのマルチファクターログインページ



マルチファクター認証の構成の詳細については、「マルチファクター認証システムプロパティ」を参照してください

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

LDAP

LDAP 認証を使用するには、LDAP 資格情報を使用してアクセスします。ユーザーは、ローカルログイン (DB ベース) と同じログインページを見ることができますが、LDAP サーバーへのバックエンドでは認証が削除されます。LDAP 構成の詳細については、「 ライトウェイトディレクトリアクセスプロトコル統合 」を参照してください。

ローカル DB

インスタンスデータベースのユーザーレコード内のユーザー名とパスワード。

正式サポートなし

- Kerberos
- 証明書ベースの認証 (AppAuth の外部ブラウザーは、一部の証明書ベースのメカニズムを解決する場合があります)

ServiceNowモバイルアプリ用のモバイルデータフロー

データはモバイルデバイスから取得またはダウンロードしたり、モバイルデバイスにライトバックしたりすることができます。

取得

ServiceNow モバイルアプリからのデータの取得方法は、次のとおりです。

データの読み取り

ユーザーがモバイルアプリで情報の表示を要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがインスタンスのデータにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、要求に必要なトークンと関連データフィールドが含まれます。
2. インスタンスが要求を受信し、トークンが有効かどうか確認します。
3. トークンが有効な場合は、要求が関連 API に送信され、情報がフェッチされます。
4. 情報が、モバイルアプリに返されます。

ドキュメントのダウンロード

ユーザーがアプリにドキュメントのダウンロードを要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがドキュメントにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、トークンが含まれます。
2. インスタンスが要求を受信し、トークンが有効かどうか確認します。
3. 有効な場合は、ドキュメントを表示できたり、デバイスでさらなる操作を行ったりすることができます。

ライトバック

ServiceNow モバイルアプリからのデータのライトバック方法は、次のとおりです。

フィールドの更新

ユーザーがモバイルアプリのフィールドを更新すると、次のステップが発生します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

1. モバイルアプリがインスタンスに、トークンとアクションのメタデータ (ID など) を送信するか、更新するフィールドを送信します。
2. インスタンスが関連 API に基づいてアクションを送信します。
3. インスタンスがアクションを完了し、モバイルアプリに応答を送信します。
4. モバイルアプリは応答に基づいて、フィールドの変更と UI のアクションの利用可否を反映させます。

ドキュメントの添付

ドキュメントを添付すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがユーザーにドキュメント (画像など) の添付を要求します。
2. モバイルアプリがドキュメントとトークンをインスタンスに送信します。
3. インスタンスが関連 API に基づいてドキュメントを配置します。
4. インスタンスがモバイルアプリに応答を返信します。

モバイルアプリの内部配布

ServiceNowモバイルアプリの内部配布は、すべての主要 EMM ベンダーによってサポートされています。

顧客は Apple の App Store から iOS 用のアプリを、Google Play から Android 用のアプリを入手でき、それらのアプリが正しい ServiceNow インスタンスをポイントするよう動的に設定し、EMM ハブを使用して配布できます。こうした、MDM はアプリを顧客ポートフォリオの一部として完全に管理できます。

注: ServiceNow は現在、ipa ファイルやその他の未発表アプリを顧客に配布していません。これは、Apple Enterprise Developer License Agreement に違反しているためです。

モバイルアプリ配布プロバイダー:

- Airwatch:詳細については、「AirWatch モバイル デバイス管理(MDM)」を参照してください。
- Blackberry:詳細については、「BlackBerry Unified Endpoint Management (UEM)」を参照してください。
- Intune: 詳細については、「Intune モバイル デバイス管理 (MDM)」を参照してください。
- IBM: 詳しくは、 IBM MaaS360 モバイル・デバイス管理 (MDM) を参照してください。
- MobileIron - 詳細については、「MobileIronモバイルデバイス管理(MDM)」を参照してください。

ServiceNow モバイルアプリのデータセキュリティ

ServiceNow アプリはデータセキュリティに無線 (OTA) 通信暗号化用の SSL/TLS を使用します。OAuth 認証のエンドポイントは、HTTPS です。

モバイルアプリに保存されるデータ

お気に入り、ホーム画面、モバイルナビゲータアイテムなどのアプリケーション設定データは、モバイルデバイスにローカルに保存およびキャッシュされます。ServiceNow モバイルアプリは、組織がフィールドサービス のオフライン同期を特に有効にしていない限り、インシデントや問題などのレコードデータをデバイスに保存しません。レコードデータは AES 256 で暗号化されています。

モバイルアプリに保存される情報

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- データベース
  - ユーザー定義インスタンス
  - お気に入りのアプリケーション ID
  - プッシュ通知
  - 位置情報管理の更新
  - オフラインデータ
- モバイルアプリに保存される設定
  - 現在のユーザーの sys_id、表示名、ユーザー名、およびイニシャル
  - 現在のインスタンスの URL と名前
  - 最新のアクティビティタイムスタンプ
  - 暗号化された PIN コード
  - オフラインキャッシュの警告期間
  - サーバープロパティ
    - LOCATION_PROXIMITY
    - IS_PIN_CODE_REQUIRED
    - IS_BLURRED_IN_BACKGROUND
    - IS_BLOCK_ATTACHMENT_SHARING
    - LOCATION_TRACKED
    - IS_CLEARING_CLIPBOARD_IN_BACKGROUND
    - IS_HIDE_APPLICATIONS_SCREEN_IMAGE
    - IS_OFFLINE_ENABLED
    - LOCATION_FREQUENCY
  - key_analytics_initial_app_launch フラグ
- システムアカウントマネージャーに格納されている情報
  - ログイン日
  - インスタンス URL
  - アクセストークン
  - トークンのリフレッシュ

移動中データ

移動中のデータは、安全な SSL/TLS チャネルを介して、HTTPS で暗号化されます。

オフラインアクセスとデータキャッシュ構成

モバイルアプリビルダー からオフラインで有効にする特定の画面とアクションを選択します。モバイルデバイスで、ユーザーはオフラインを選択し、[設定] から「データをキャッシュ」を選択できます。指定したオフラインフローがダウンロードされて、デバイスにキャッシュされます。

オフラインでキャッシュされたデータを、ネイティブ暗号化を使用して暗号化できます。この暗号化は、指定された期間に期限切れになります。デフォルトは 48 時間、またはユーザーがモバイルアプリからサインアウトする際です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフラインデータは、ローカル認証と管理者によって有効にできるアプリ PIN によって保護されます。有効な場合、ユーザーは PIN をログイン時、またはアプリケーションが 5 分間非アクティブになった後に入力する必要があります。

モバイル添付ファイルの無効化

アクセス制御ルールを使用して、モバイルアプリの添付ファイルを無効にできます。このプロセスの詳細については、「 モバイル アプリで添付ファイルを無効にする」を参照してください。

プッシュ通知

管理者はプッシュ通知を作成し、ユーザーはそれらを受信することができます。

クラウド

プロセス、構成、およびアーキテクチャを含むプッシュ通知システムの詳細については、「 プッシュ通知システム 」を参照してください。アドミニストレーターは、 スケジュール済みジョブ を使用してプッシュ通知の遅延を設定できます。ベースシステムに含まれている例を表示するには、次に移動します: システムスケジューラ > スケジュール済みジョブをクリックし、「 `プッシュ`」という名前のジョブを検索します。5 秒は、プッシュ遅延に許容される最小時間です。

モバイルセキュリティプラクティス

モバイルセキュリティの慣行には、モバイル固有のシステムプロパティ、添付ファイルの管理、パスワードの補強、セキュリティパッチ、および共有データの管理が含まれます。

セキュリティコントロール

セキュリティコントロールを設定して、コピー/貼り付けの制限、PIN の強制、または添付ファイル機能のブロックを行います。

コピー/貼り付けを制限

コピー/貼り付けの制限は、システムプロパティ [sys_properties] テーブルで定義されます。適用可能なセキュリティプロパティは 2 つあります。

glide.sg.clear_pasteboard_when_background：ServiceNowアプリがバックグラウンドに入ったときに、コピー/貼り付けのクリップボードを消去します。クリップボードをクリアする方法の詳細については、「 クリップボードをクリアする構成」を参照してください。

アプリ **PIN** を要求する

モバイルデバイスからサインインするか、アプリが 5 分以上非アクティブになるたびに、ユーザーは 6 桁の PIN を入力する必要があります。アプリ PIN の要求は *`glide.sg.require_mobile_application_pin`* のシステムプロパティによって制御されます。アプリの PIN を要求する方法の詳細については、「 アプリ PIN を要求する」を参照してください。

モバイルデバイスで添付ファイルを無効にする

ACL を使用して、モバイルでの特定のアクセスをブロックします。isMobile メソッドを使用して、要求がモバイルデバイスからのものであるかどうかを確認します。たとえば、スクリプト化された読み込みおよび書き込み ACL に次のチェックが含まれる添付ファイル [sys_attachment] テーブルに ACL を追加できます。また、添付ファイルテーブルに対する既存の ACL に、このコードを追加することもできます。添付ファイル ACL が複数ある場合、すべての [管理者優先] オプションをオフにする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
if( gs.isMobile() ){
    answer = false;
}
```

注: ACL を作成するには、昇格された権限が必要です。

[アプリをぼかす] オプションの有効化

システムプロパティ [sys_properties] テーブルの以下のシステムプロパティを使用して、モバイルデバイスにフォーカスがないときにモバイルアプリをぼかします。

glide.sg.blur_ui_when_backgrounded

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されています。これによりオフになります。
- Androidデバイスで値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされていないため、共有アプリ画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

詳細については、「アプリのぼかしオプションを構成する」を参照してください

ルート化されたりジェイルブレイクされたデバイスをブロック

モバイルデバイスのセキュリティを強化するには、ルート化されたりジェイルブレイクされたりしたデバイスが使用された場合、モバイルアプリのログインをブロックします。次のセキュリティプロパティを使用します。

glide.sg.allow_rooted_jailbroken_devices system

詳細については、「 ルート化されたデバイスとジェイルブレイクされたデバイスの状態を構成する」を参照してください。

ペネトレーションテスト

ServiceNowは、モバイルアプリのペネトレーションテストを実行するために、サードパーティを利用します。 これは通常、毎年行われますが、より頻繁に行われる場合もあります。これらのテストの結果は、CORE のお客様に提供されます。お客様は、 KB0538598 に概説されたプロセスに従って、インスタンスのペンテストとともにモバイルアプリケーションをテストできます。

セキュリティパッチ適用

セキュリティパッチが必要な場合、モバイル開発チームは、パッチを適用するために標準的な SDLC プロパティに合わせます。

詳細については、「インスタンスの保護 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーデータ収集

ServiceNow モバイルアプリでは、ユーザーデータを特に収集しません。

アプリ内のユーザートランザクションや使用法は、Web 上と同様にServiceNowインスタンス上で追跡されます。ユーザーの資格情報については、ユーザーがログインすると、モバイルアプリが Apple キーチェーンまたは Android キーストアに格納されている OAuth トークンについてネゴシエートします。ユーザーの資格情報は保存されません。ユーザーがオプトインすると、次の情報が収集されます。

- ロケーション
- カメラへのアクセス
- Notification

共有データ

ServiceNow モバイルアプリは、アプリクラッシュレポートを作成するためにサードパーティソフトウェアと通信します。顧客情報は一切共有されません。

- iOS：

  クラッシュレポートに Crashlytics を使用します。

- Android：

  クラッシュレポートに Crashlytics を使用します。

インシデントレポート

ServiceNowモバイルアプリの問題は、標準のサポートチャネルを通じて報告する必要があります。インシデントを報告するには、カスタマーサービスとサポートにお問い合わせください。

インシデントを報告するには、 カスタマーサービス & サポート .

ServiceNow モバイル 対応の エッジ暗号化

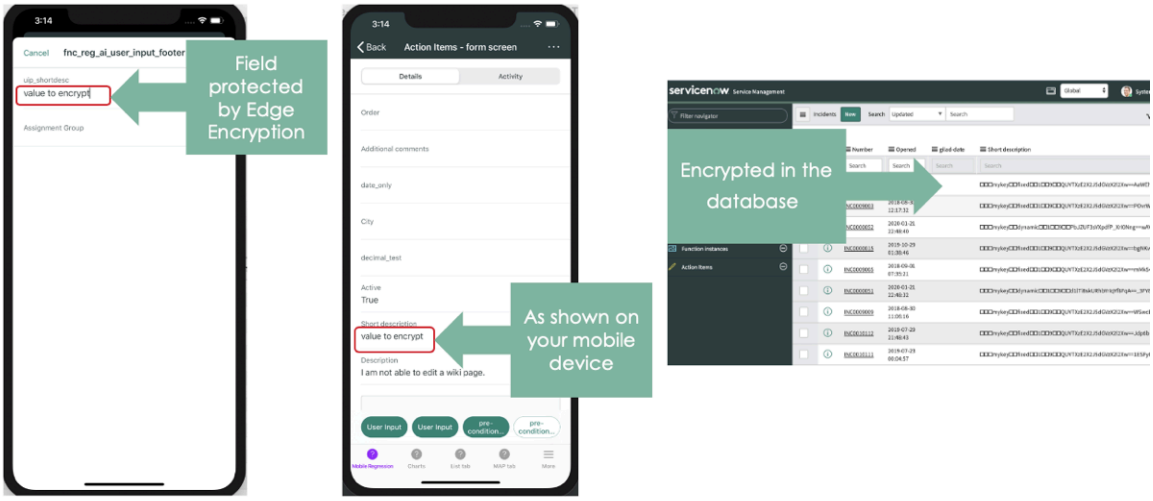
ユーザーは、モバイルデバイス内の エッジ暗号化 で保護されたデータを表示および編集できます。データはモバイルデバイスでは読みやすい形式で表示されますが、データベースでは暗号化されています。

ServiceNow® エッジ暗号化 は、社内の機密データを暗号化してから、インスタンスをインターネット経由で送信します (送信中に暗号化)。これにより、暗号化されたデータがデータベース内に保存および保護されるようになります (保管時に暗号化)。

次の図は Mobile Platform 内での Edge Encryption の運用例を示しています。フィールドは エッジ暗号化 によって構成され保護されます。ユーザーがモバイルデバイスで暗号化されたフィールドに値を入力しても、読み取り可能な形式のまま表示されます。ただし、データベースでは値は暗号化された値として表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



詳細については、「 エッジ暗号化 」を参照してください。

ドメインセパレーションとモバイル

モバイルではドメインセパレーションがサポートされています。 ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに応答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート) 」を参照してください。

概要

モバイルプラットフォームは、すべてのネイティブクライアントについてドメインセパレーションをサポートします。モバイル UI には、レコードが関連付けられているドメインが明確に示されます。

モバイルにドメインセパレーション機能を拡張するには、まずこの機能をプラットフォーム Web ベースのインターフェイスで有効にする必要があります。構成の詳細については、「ドメインセパレーションのセットアップと管理 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルにおけるドメインセパレーションの仕組み

会社またはアカウントフィールドを使用して、適切なレコードをドメイン別に表示することができます。これらのフィールドは、ドメインセパレーションプラグインが有効になっている場合にテーブルで利用できます。会社またはアカウントはそれぞれ単一のドメインにリンクされているため、レコードを作成するときにこれらのフィールドを使用して、レコードを作成するドメインを指定できます。

プラットフォーム Web ベースのインターフェイスを使用してこの機能をセットアップした後、モバイルにドメインセパレーション機能を拡張するには、2 つの部分からなるプロセスが必要です。モバイルデバイスでのドメインセパレーション設定の詳細については、カスタマーサービス & サポートにお問い合わせください。

注: ITSM Mobile Agent には、自動的に構成されたドメインセパレーション機能があります。詳細については、 ITSM モバイルエージェント ドキュメントを参照してください。

関連トピック

サービスプロバイダーのドメインセパレーション

特定のアプリの使用を制御

組織の認証ポリシーをサポートするために、管理者は ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリを制御できます。

ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリを制御するために、管理者は [基本的なアプリ許可リスト (basic app allowance lists)] または [詳細アプリ許可 (advanced app allowance)] のいずれかを選択できます。[詳細アプリ許可] モードでは、管理者は許可されたアプリへのリンクを追加できます。これらの 2 つのモードについては、次のセクションで説明します。

重要:

- 基本アプリ許容モードと詳細アプリ許容モードの両方を同じインスタンスに設定しないでください。同じインスタンスで両方のモードを構成すると、システムは常に基本モード構成よりも詳細モード構成を優先します。
- この機能は、オンプレミスインスタンスとクラウドインスタンスの両方で使用できます。

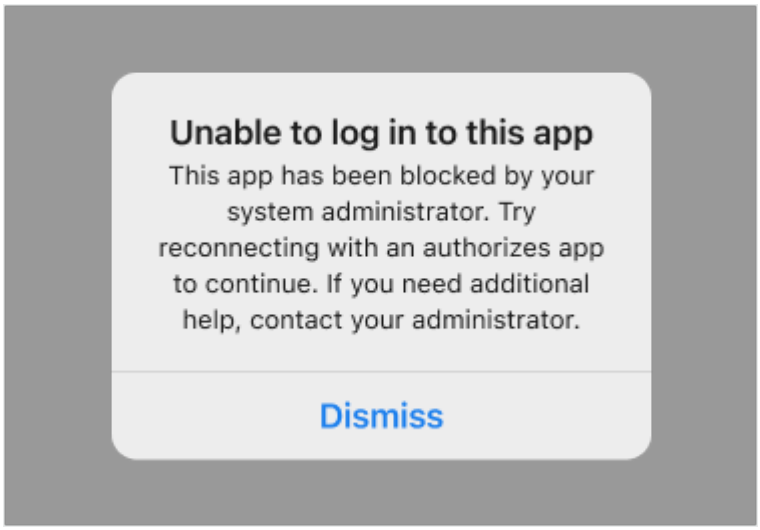
基本的なアプリ許可リスト

システムプロパティを構成することで、管理者は ServiceNow インスタンスに接続できるモバイルアプリのリストを作成できます。リストにないアプリを使用してインスタンスに接続しようとすると、次の図に示すように、「ログインできません…」というメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

許可されていないアプリによるログインの失敗



許可アプリへのリンクを含む詳細アプリ許可

管理者は、スクリプト化された拡張ポイントを使用して、ServiceNow インスタンスにログインできるアプリのリストを作成できます。管理者は、[却下] リンクテキストを変更して、ユーザーを適切なモバイルアプリにルーティングできます。リンクを使用して、エンドユーザーは許可されたモバイルアプリでインスタンスに接続できます。

基本的なモバイルアプリ許可リストを構成する

管理者として、ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリのリストを含むシステムプロパティを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
組織の認証ポリシーをサポートするために、 インスタンスにログインできるモバイルアプリのリストを構成できます。アクセスが許可されていないモバイルアプリがインスタンスにログインしようとすると、メッセージが表示されます。このメッセージは、ユーザーのアプリがインスタンスにアクセスできないことをユーザーに通知します。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_properties.list**.
2. グローバルアプリケーションスコープ内にいることを確認してください。
   グローバルアプリケーションスコープ内にいるかどうかを確認するには、バナーのグローブアイコン (🌐) を選択します。現在のアプリケーションスコープが表示されます。

   グローバルアプリケーションスコープ内にいない場合は、 アプリケーションスコープ > グローバル.
3. **[New** (新規)] を選択します。
4. [名前] フィールドに 「glide.sg.allowed_mobile_apps」と入力します。
   この名前を余分な文字なしで正確に入力してください。このフィールドも大文字と小文字を区別するため、名前はすべて小文字で入力します。
5. [アプリケーション] フィールドで、フィールドが [グローバル] に設定されていることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [タイプ] フィールドで、[文字列] を選択します。
7. [値] フィールドに、インスタンスにログインできるアプリの iOS バンドル ID と Android パッケージ名のカンマ区切りリストを入力します。

   次の例は、Intune Now Mobile アプリを使用するエンドユーザーのみがインスタンスにログインできるようにする構成を示しています。他のすべてのアプリは制限されており、ログインできません。

   ```
   com.servicenow.intune.requestor,com.servicenow.requestor.mam.intune
   ```

   iOS バンドル ID と Android パッケージ ID のリストについては、「ServiceNow モバイルアプリのバンドル ID とパッケージ ID」を参照してください。
8. [送信] を選択します。

許可アプリへのリンクを含む詳細アプリ許可を構成する

ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリのリストを使用して、スクリプト化された拡張ポイントを構成します。ユーザーが許可されていないアプリでログインしようとすると、管理者はそのユーザーを許可されたアプリにリダイレクトするリンクを追加できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

インスタンスへの接続が許可されているモバイルアプリにエンドユーザーをリダイレクトするリンクを構成する必要がある場合にのみ、詳細アプリ許可構成を使用してください。それ以外の場合は、基本的なアプリ許容リスト構成を使用する必要があります。詳細については、「基本的なモバイルアプリ許可リストを構成する」を参照してください。

[基本的なアプリ許可] モードと [詳細アプリ許可] モードの両方が同じインスタンスに構成されている場合、システムは [詳細アプリ許可] 構成を優先し、常にそれを使用します。スクリプト化された拡張ポイントがシステムパフォーマンスを最大化するように記述されていない場合、詳細アプリ許可構成によってパフォーマンスの問題が発生する可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > スクリプト化拡張ポイント.
2. 「*global.CustomPreAuthProperties*」という API 名を検索して選択します。
   CustomPreAuthProperties レコードが表示されます。[例] フィールド以外のフィールドは変更しないでください。
3. [例] フィールドで、次の 2 つのプロパティを構成します。
   - *allowed_mobile_apps*

     iOS バンドル ID と Android パッケージ名のカンマ区切りリストを追加します。このリストを使用して、インスタンスに接続できるモバイルアプリを追加します。例：

     ```
     #
     customProperties['allowed_mobile_apps']='com.servicenow.fulfiller';
     #
     ```

   - *blocked_mobile_apps_redirect*

     エンドユーザーが許可されていないアプリでログインしようとしたときに表示されるボタンのリダイレクト URL を追加します。例：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
#
customProperties['blocked_mobile_apps_redirect']='https://
play.google.com/store/apps/details?
id=com.servicenow.fulfiller&hl=en_US&gl+US';
#
```

完成したスクリプトの例については、「詳細アプリ許可のサンプルスクリプト」を参照してください。

4. レコードを保存するには、[更新] を選択します。
5. [実装を作成] を選択します。

結果
新しいスクリプトインクルードが作成され、拡張ポイントインスタンスとして登録されます。

詳細アプリ許可のサンプルスクリプト

管理者ロールを持つユーザーは、サンプルの JSON スクリプトを使用して、スクリプト化された拡張ポイントを構成できます。管理者は、これらのスクリプト化された拡張ポイントを使用して、ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリを制限できます。これらのスクリプトは、許可されたモバイルアプリへのリダイレクトリンクを指定するためにも使用できます。

スクリプト例

次のスクリプト例では、 モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリ を除くすべてのアプリをブロックします。

その他すべてのアプリは制限されています。このスクリプトは *`blocked_mobile_apps_redirect`* プロパティも使用します。エンドユーザーが許可されていないアプリでログインしようとすると、リダイレクトボタン付きのエラーメッセージが表示されます。このボタンをクリックすると、ServiceNow インスタンスへの接続が許可されているモバイルアプリにログインするようにエンドユーザーがリダイレクトされます。

```
var CustomPreAuthProperties = Class.create();
CustomPreAuthProperties.prototype = {
    initialize: function() {},

    /**
     * Returns a JSON object keyed by the custom property names.
     */
    getProperties: function(input) {
        var customProperties = {};
        if (input.clientType == "agent") {
            customProperties['allowed_mobile_apps'] = 'com.servicenow.fulfiller';
            if (input.deviceType == 'android') {
                customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =
    'https://play.google.com/store/apps/details?id=com.servicenow.fulfiller&hl=en_US&gl=US';
            } else {
                customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =
    'https://apps.apple.com/us/app/servicenow-agent/id1446951408';
            }
        } else if (input.clientType == 'request') {
            customProperties['allowed_mobile_apps'] = 'com.servicenow.requestor';
            if (input.deviceType == 'android') {
                customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =

    'https://play.google.com/store/apps/details?id=com.servicenow.requestor&hl=en_US&gl=US';
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
        } else {
            customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =
    'https://apps.apple.com/us/app/now-mobile/id1469616608';
        }
      }

      return customProperties;
    },

    type: 'CustomPreAuthProperties'
};
```

このサンプルスクリプトは、次の JSON オブジェクトを使用します。

- input.clientType は、モバイルアプリのタイプを決定します。
- input.deviceType は、オペレーティングシステムのタイプを決定します。

モバイル外部ユーザー

外部ユーザーを定義して、自分のインスタンスにはアクセスできるが、内部ユーザーに割り当てられているすべての機能にはアクセスできないようにします。外部ユーザーは通常、第三者、契約社員、または外部エージェントです。外部ユーザーは、組織の従業員ではありません。

外部ユーザーは、インスタンスのセキュリティに影響を与えずに、ナレッジベース記事の表示、インシデントの作成、編集、管理、仮想エージェントチャットの使用などのタスクを実行できます。外部ユーザーには snc_external ロールが割り当てられ、そのようなユーザーの権限が少なくなるように指定します。snc_externalロールとその定義方法の詳細については、「 自己登録の外部ロール 」および 「CSM の明示的なロール 」を参照してください。

モバイル外部ユーザーが使用できない機能

以下は、モバイルの外部ユーザーが利用できないさまざまな機能のリストです。

- **[Zing** 検索]：Zing 検索を使用する画面に、検索バーは表示されません。AI 検索 の場合は、検索バーが表示されます。
- [チャート]：パフォーマンスアナリティクス とレポートチャートの両方が表示されません。
- 添付ファイル :デフォルトでは、外部ユーザーは添付ファイルを表示、編集、またはアップロードできません。外部ユーザーが添付ファイルを表示、編集、またはアップロードできるようにするには、 *allow_snc_external_attachment_access* Mobile プロパティを true に設定します。詳細については、「外部ユーザーによる添付ファイルへのアクセスを有効にする」を参照してください。
- [オフライン]：モバイルオフラインモードは利用できません。インターネットに接続していない外部ユーザーは、モバイルデバイスから作業を続けることはできません。
- [デバッグドロワー]：デバッグドロワーを介してパフォーマンス関連データを表示する機能は利用できません。
- [ユーザーの代理操作]：外部ユーザーは、モバイルの代理操作機能を使用できません。

モバイル認証

ユーザーはモバイルデバイスでインスタンスにログインする必要があります。モバイルデバイスの認証設定方法によっては、ユーザーが追加情報を入力する必要が生じる場合があります。

モバイル デバイスの認証の構成の詳細については、「 OAuth の設定 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

重要: ServiceNow モバイル アプリは、OAuth 2.0 を使用したプラットフォーム認証をサポートしています。認証メカニズムには、マルチプロバイダー SSO、MFA、LDAP、ローカル DB、Digest などがあります。詳細については、「モバイルセキュリティ」と「ID 管理とアクセス管理」を参照してください。

サードパーティ OAuth プロバイダーを使用する方法については、手順に従ってください。

モバイルログイン用 QR コードの作成

JSON を含む QR コードを作成して使用し、事前定義されたパラメーターでユーザーがログインする方法を指定します。

始める前に

必要なロール：なし

手順

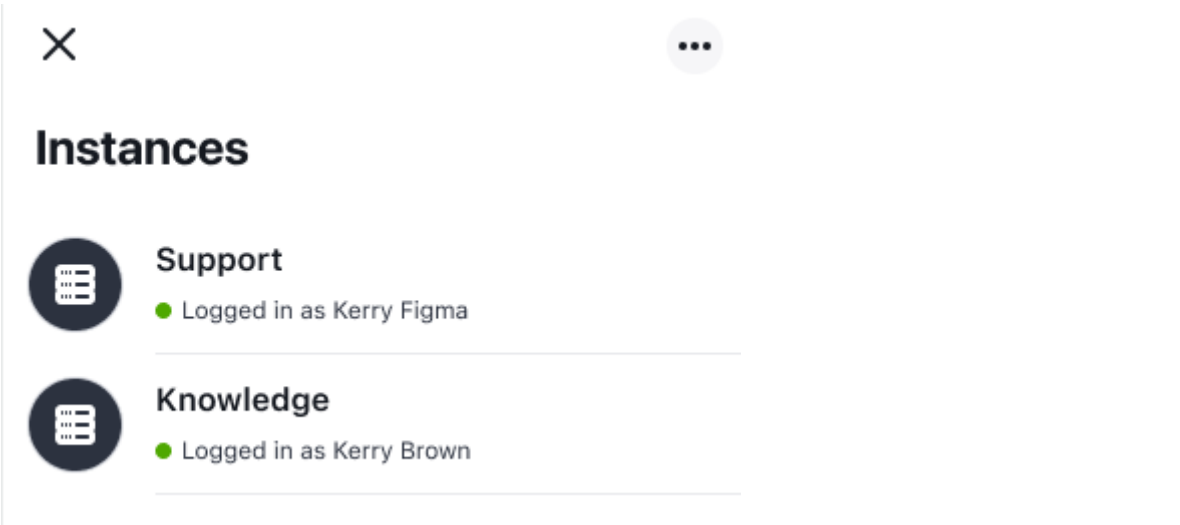
1. テキストエディターで、次のパラメーターを使用して JSON を作成します。

パラメーター	定義
InstanceUrl	インスタンスの URL。例：https://example.service-now.com
名前	インスタンスの名前。例: Example。

Example

JSON は、カンマで区切られたパラメーターと値で構成され、中かっこで囲まれています。各パラメーターはコロンで値と区切られ、それぞれのパラメーターと値は二重引用符で囲まれています。例を参照してください。この画像は、インスタンスがアプリのインスタンス選択画面にどのように表示されるかを示しています。

```
{
 "InstanceUrl":"https://example.service-now.com",
 "Name":"Example"
}
```



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Example

2 番目の例には InstanceUrl 値のみが含まれます。これも有効です。

```
{
"InstanceUrl":"https://example.service-now.com"
}
```

重要:

- ServiceNow インスタンスには、JSON ファイルを作成する手段はありません。任意のテキストエディタを使用して、JSON ファイルを作成できます。
- Android OS では、パラメーターはサポートされません。Android 用に QR コードを使用するには、インスタンスの URL を含む QR コードを JSON ではなくテキストとして作成します。例：https://example.service-now.com

2. 選択した QR コードジェネレーターを使用して、この JSON またはテキストを QR コードにエンコードします。

   注: ServiceNow インスタンスには QR コードを作成する手段はありませんが、多数存在するオンラインのリソースを使用すれば、ここまでの手順で作成した JSON を使用して QR コードを作成できます。

3. QR コードを使用してモバイルアプリにアクセスします。アプリで QR コードを使用するステップについては、「ServiceNow インスタンスを ServiceNow モバイルアプリに追加する」を参照してください。

モバイルアプリトークンの有効期間を構成する

アプリがタイムアウトするまでの時間の長さを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
関連する OAuth トークンの有効期限が切れると、モバイルアプリがタイムアウトします。アプリがフォアグラウンドにある場合、またはアプリがバックグラウンドで長時間実行されているタスクを処理している場合は、トークンの有効期間がアクティブであると見なされます。

手順

モバイルアプリの OAuth エンティティを設定します。

a. 移動先 システム **OAuth** > アプリケーションレジストリー をクリックし、変更するアプリケーションの OAuth エンティティを開きます。

   たとえば、モバイルエージェント のタイムアウトを変更するには**ServiceNow** エージェントレコードを開きます。Now Mobile アプリのタイムアウトを変更するには、**ServiceNow** 要求レコードを開きます。

b. [リフレッシュトークンの有効期間] フィールドで、リフレッシュトークンが有効である時間 (秒単位) を変更します。

c. [アクセストークンの有効期間] フィールドで、アクセストークンが有効である時間 (秒単位) を変更します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

結果
たとえば、モバイルアプリのトークンを 30 分後に期限切れにする場合は、次の構成を使用します。

構成ポイント	設定
モバイルエージェントモバイルアプリのリフレッシュトークンの有効期間 またはNow Mobile アプリ	1800 秒
モバイルエージェントモバイルアプリのアクセストークンの有効期間 またはNow Mobile アプリ	1800 秒

次のタスク
モバイルアプリからサインアウトして再度サインインします。そうしないと、以前に許可されていたセッションとトークンがアプリで使用されます。

モバイルアプリでローカルログインを強制する

ローカルログインを強制するオプションを構成して、インスタンスがシングルサインオン (SSO) 構成で構成されている場合でも、モバイルアプリでローカルログインエクスペリエンスを提供します。この機能は、利用可能なすべての ServiceNow アプリで個別に構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランディング > モバイルアプリ構成.
2. ローカルログインを強制するモバイルアプリのレコードを開きます。
3. [ローカルログインを強制] フィールドを有効にします。
4. [更新] をクリックします。

結果
選択したモバイルアプリによって、ユーザーが [ローカルログイン認証] ページにルーティングされます。このフィールドが無効になっている場合、アプリはインスタンスで定義された認証方法にデフォルト設定されます。

IP 制限のあるネットワークへのモバイルアクセス

適応認証がインスタンスで有効になっている場合、ServiceNow モバイルアプリが IP 制限のあるネットワークにアクセスできるようにします。

適応認証ポリシーフレームワークは、ServiceNowインスタンスにコンテキスト認証制御を適用します。たとえば、管理者は、信頼できる IP アドレス範囲内にある、特定のロールのメンバーであるユーザーからのログインのみを許可するように、ポリシーを設定できます。詳細については、「 適応認証 」を参照してください。

ServiceNow インスタンスで適応認証がアクティブにされ、設定されている場合、モバイルユーザーがインスタンスにアクセスするには、デバイスに個別の VPN アプリをインストールする必要があります。「モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されているシステムプロパティを使用して、モバイルユーザーにアクセスを許可するように ServiceNow インスタンスを設定すれば、別の VPN アプリをインストールする必要はありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

IP 制限のあるネットワークのモバイルアクセス設定

適応認証を利用する ServiceNow インスタンスへのモバイルアクセスを設定して、定義された IP アドレス範囲外のアクセスを制限します。

始める前に

IP 制限のあるネットワークのモバイルアクセスを設定するには、適応認証が ServiceNow インスタンスで有効になっている必要があります。詳細については、「 適応認証のアクティブ化 」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

適応認証の詳細については、「 適応認証 」を参照してください。適応認証では、認証制御を適用するために使用されるこのポリシー フレームワークについて説明しています。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_properties.list**.
2. 右上の地球儀アイコン ( ) を選択して、アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていることを確認します。
   アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていない場合は、アプリケーションスコープ設定を選択し、リストから [グローバル] を選択します。
3. 次のプロパティを検索し、値が true に設定されていることを確認します。
   - *glide.authenticate.auth.policy.enabled*
   - *glide.authenticate.preauth.allow.trusted.device*

   このステップでは、ServiceNow インスタンスで適応認証ポリシーが有効になっていることを確認します。
4. 適応認証モバイルシステムのプロパティ名を検索します。

   プロパティの値を編集するには、その名前をダブルクリックし、必要に応じて [システムプロパティ] 新規レコードフォームのフィールドに入力します。プロパティが見つからない場合は、[新規] を選択して追加します。

   必要に応じてフォームに情報を入力します。

   システムプロパティ新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	システムプロパティの名前。システムプロパティを追加する場合は、モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証に表示される名前を正確に入力します。例：glide.device.token.allowed.time.limit
アプリケーション	アプリケーション スコープです。アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていることを確認します。
説明	システムプロパティの説明。モバイル適応認証システムのプロパティについては、「 モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されています。
選択肢	システムプロパティの選択肢。このフィールドは空のままにします。このフィールドは、モバイルアプリの適応認証には適用されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
タイプ	システムプロパティのデータタイプ。データタイプは「 モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されています。
値	システムプロパティに使用される値。値の範囲とデフォルト値は「モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されています。このフィールドに値を入力しない場合は、デフォルト値が使用されます。
キャッシュを無視	キャッシュを無視するオプション。このチェックボックス が選択されます。
プライベート	プロパティを非公開にするオプション。必ずこのチェックボックスをオフにしてください。
読み込みロール	システムプロパティの読み込みロール。このフィールドは空のままにします。これフィールドは適用されません適応認証用モバイルアプリ。
書き込みロール	システムプロパティの書き込みロール。このフィールドは空のままにします。これフィールドは適用されません適応認証用モバイルアプリ。

5. [更新] または [送信] を選択します。

モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証

以下に示すシステムプロパティを使用して、IP 制限のあるネットワークへの ServiceNow モバイルアプリのアクセスを設定します。

モバイルアプリの適応認証システムプロパティ

プロパティ	説明
glide.device.token.allowed.time.limit	ServiceNow インスタンスとモバイルデバイス間の許容時間差 (分) を設定します。 5 ～ 30 分の範囲で値を入力します。 デフォルトでは、このプロパティは 5 分に設定されています。タイプは整数です。
glide.device.trust.allow.only.registered.user	このプロパティの値として true を入力すると、モバイルデバイスを登録したユーザーのみがそのデバイスの ServiceNow インスタンスにログインできます。別のユーザーがこの信頼できるデバイスでログインしようとすると、ログインは失敗します。 タイプは **true | false** です。
glide.device.trust.cookie.validity.time	クライアントが ServiceNow インスタンスにログインし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリの適応認証システムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
	ている間、モバイルアプリクライアントによって生成された cookie が有効である時間 (分)。 15 ～ 60 分の範囲で値を入力します。 デフォルトでは、このプロパティは 30 分に設定されています。タイプは整数です。
glide.device.trust.login.cookie.validity.time	サーバー上の ServiceNow インスタンスによって生成された cookie がログインプロセス中に有効である時間 (分)。3 ～ 15 分の範囲で値を入力します。 デフォルトでは、このプロパティは 15 分に設定されています。タイプは整数です。
glide.preauth.device.trust.skip.user.registration	このプロパティの 値として true を入力すると、ユーザーは信頼できるネットワークから接続するときにモバイルデバイスの登録をスキップできます。 タイプは **true | false** です。

自動翻訳

特定の ID プロバイダーを使用するようにモバイルアプリを構成する

モバイルアプリに固有で、Web ログインエクスペリエンスとは異なるログインエクスペリエンスを構成できます。たとえば、 Now Mobile アプリのユーザーを、Web セッション用に定義された IdP とは異なる ID プロバイダー (IdP) に自動的にリダイレクトできます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

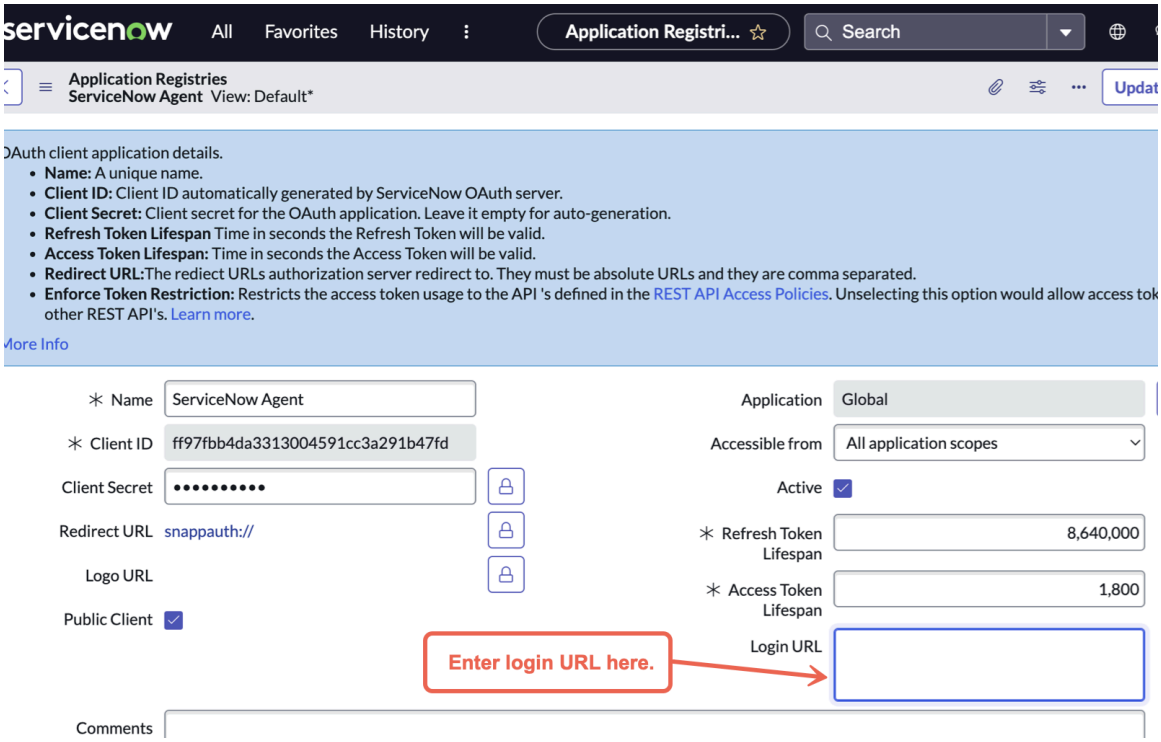
アドミニストレーターは、モバイルアプリのアプリ固有のログインページを関連付けることで、モバイルユーザーのログインエクスペリエンスを定義できます。たとえば、アドミニストレーターは次の認証シナリオを適用できます。

- インスタンスがシングルサインオン (SSO) で有効になっている場合、アドミニストレーターは、モバイルユーザーをモバイルアプリの特定の IdP ログイン画面にリダイレクトするように設定できます。このログイン画面は、インスタンスに対して定義されている自動的にリダイレクトされる IdP とは異なっていてもかまいません。
- ユーザーが認証情報を入力して SSO ログインフローを開始できる ServiceNow SSO ログインページを表示するようにモバイルアプリを設定します。
- ロールまたはペルソナに基づいてユーザーをさまざまな IdP にリダイレクトするボタンを備えたカスタムログインページを表示するようにモバイルアプリを設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > アプリケーションレジストリー.
2. **OAuth** クライアントタイプのアプリケーションを選択して開きます。
   たとえば、OAuth クライアントである **ServiceNow** エージェントを選択します。
3. [アプリケーションレジストリ] ページの [ログイン **URL**] フィールドに、このモバイルアプリに使用するログイン URL を入力します。



たとえば、次のように入力します。

- `oauth_login.do`

  このログイン URL により、ローカルログイン画面が表示されます。

- `login_with_sso.do?glide_sso_id=<有効でアクティブな IdP sys_id>`

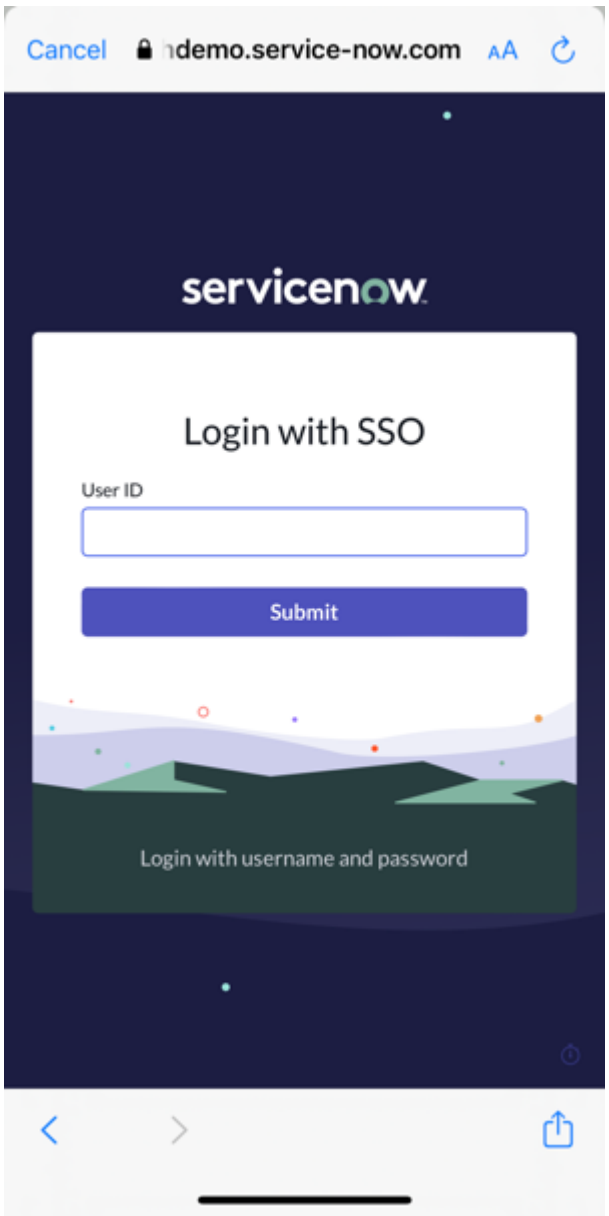
  このログイン URL は、 *`glide_sso_id`* パラメーターの IdP sys_idで指定された外部 IdP にユーザーをリダイレクトします。

- `login_locate_sso.do`

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このログイン URL は、ユーザーがメールまたはユーザー ID を入力できる ServiceNow SSO ログイン画面を表示します。



カスタムログインページのログイン URL を入力することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

ログイン URL に *login_with_sso.do* を入力する場合は、URL の *glide_sso_id* パラメーターとして有効な IdP sys_id も指定する必要があります。たとえば、次のようになります。

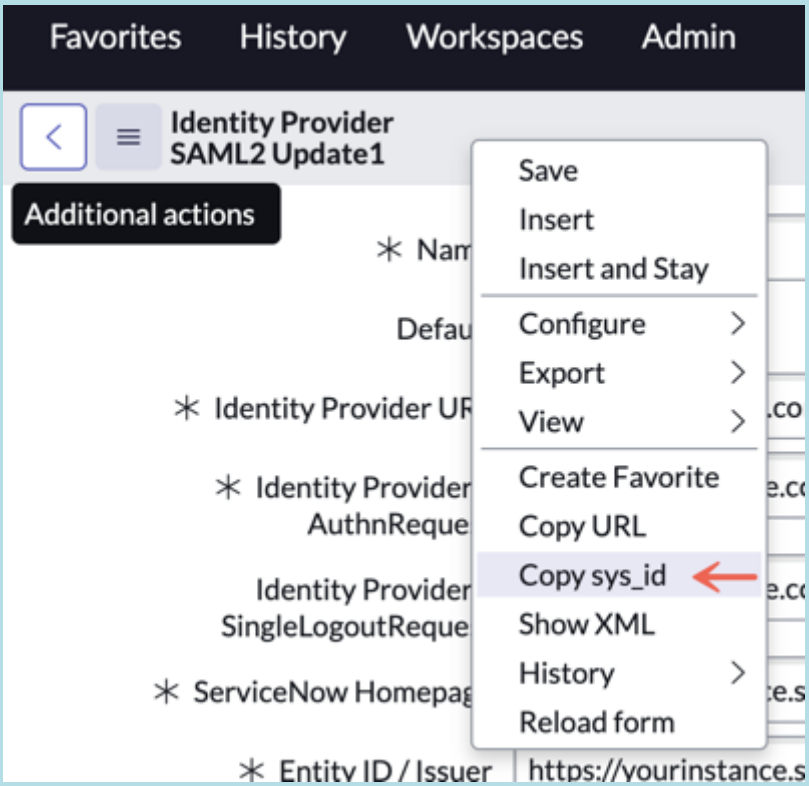
login_with_sso.do?glide_sso_id=bc47c42887101010d00b5773e8cb0b85

有効な IdP sys_idを取得するには:

a. インスタンスで、 すべて > **ID** プロバイダー

b. [ID プロバイダー] ページで、IdP プロバイダーを選択します。

c. [IdP プロバイダー] ページで、ページバナーを右クリックし、[**sys_id**のコピー] を選択します。



有効な IdP sys_idが指定されていない場合、OAuth クライアントのログイン URL 値は保存できません。

インスタンスでの外部 IdP の設定については、「 外部 ID プロバイダーの作成 」を参照してください。

4. [更新] を選択して、エントリを保存します。

結果
モバイルデバイスでモバイルアプリを開き、インスタンスを選択します。アプリケーションレジストリのインスタンスに設定されたログインページにリダイレクトされるはずです。

注: *login_locate_sso.do* がログイン URL として保存されていて、デフォルト IdP が設定されていないか、ユーザーの*sso_source*が設定されていない場合は、ユーザー名を入力するとエラーが表示されます。この動作は、Web UI の動作に似ています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNowモバイルアプリ用の外部認証ブラウザーの構成

アドミニストレーターは、モバイルアプリ用に外部ブラウザを構成できます。この外部ブラウザは認証中に使用されるため、同じブラウザによって開かれた外部 URL はセッションと Cookie を維持できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Cookie は、 ServiceNow ® モバイル アプリのブラウザーと、外部サイトを読み込む外部ブラウザーの間で共有されません。 ServiceNow モバイル アプリを使用すると、エンドユーザーは Okta や Microsoft Azure AD などの SSO (シングルサインオン) サービスでログインできます。これらの SSO サービスは、エンドユーザーにシームレスで安全な認証エクスペリエンスを提供します。ただし、エンドユーザーは、アプリ内で同じ SSO サービスを使用する認証済みサードパーティのリンクを開きたいが、再ログインは要求したくない場合があります。たとえば、エンドユーザーは、ServiceNow モバイル アプリと同じ SSO サービスを使用する別のプラットフォームでホストされているレポートへのリンクを開くことができます。

エンドユーザーが ServiceNow モバイル アプリと同じSSOサービスを使用する異なるプラットフォーム上のリンクにアクセスできるようにするために、管理者は ServiceNow モバイル アプリにログインするための外部ブラウザを構成して、Cookieがログインと外部サイトの間で共有されるようにすることができます。つまり、SSO セッションはエンドユーザーのログイン後も保持され、外部サイトが ServiceNow モバイル アプリと同じ SSO プロバイダーを使用している場合は、外部サイトに自動的にログインします。

Web ブラウザーのプロパティ

次のプロパティを使用して、 CustomPreAuthProperties スクリプトインクルードで外部ブラウザと認証ブラウザを指定します。

Web ブラウザーのプロパティ

モバイルアプリのオペレーティングシステム	プロパティ	説明
iOS	*SNExternalBrowseriOS*	iOSアプリで外部リンクを開くために使用するブラウザタイプを設定します。
iOS	*SNAuthenticationBrowseriOS*	iOSアプリでユーザーを認証するために使用するブラウザタイプを設定します。
Android	*SNExternalBrowserAndroid*	Androidアプリで外部リンクを開くために使用するブラウザタイプを設定します。
Android	*SNAuthenticationBrowserAndroid*	Androidアプリでユーザーを認証するために使用するブラウザタイプを設定します。

プロパティ値

Web ブラウザーのプロパティには、次のブラウザータイプを指定できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザタイプ

プロパティ値	説明
safari	Apple Safari
chrome	Google Chrome
firefox	Mozilla Firefox
edge	Microsoft Edge
workspaceone	AirWatch VMware Workspace ONE
webatwork	MobileIron Web@Work
blackberryaccess	BlackBerry Access
maas360	IBM MaaS360
citrix	Citrix Secure

例

```
{"SNExternalBrowseriOS": "safari", "SNAuthenticationBrowseriOS": "safari"}
```

重要: SSO セッションをログインと他のブラウジングの間で保持するには、両方のプロパティの値が一致する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_extension_point.list**.
   [拡張ポイント] テーブルが表示されます。
2. [API 名] 列で 、グローバルを検索します。CustomPreAuthProperties エントリを選択して選択します。
3. 拡張ポイント CustomPreAuthProperties レコードの 関連リンク で、 実装の作成 を選択します。
4. スクリプトインクルード CustomPreAuthProperties レコードで、外部ブラウザーと認証ブラウザーのプロパティを スクリプトに追加します。

   たとえば、外部ブラウザーと認証ブラウザーの Apple Safari ブラウザーを指定する構成を次に示します。

```
var CustomPreAuthProperties = Class.create();
CustomPreAuthProperties.prototype = {
    initialize: function() {
    },

    /**
     * Returns a JSON object keyed by the custom property names.
     */
    getProperties: function(input) {
        return {"SNExternalBrowseriOS": "safari", "SNAuthenticationBrowseriOS": "safari"};
    },

    type: 'CustomPreAuthProperties'
};
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [アクティブ] を選択して、スクリプトインクルードをアクティブにします。
6. [更新] を選択して、変更を保存します。

Zero Trust アクセスによる ServiceNow® モバイルインスタンスの保護

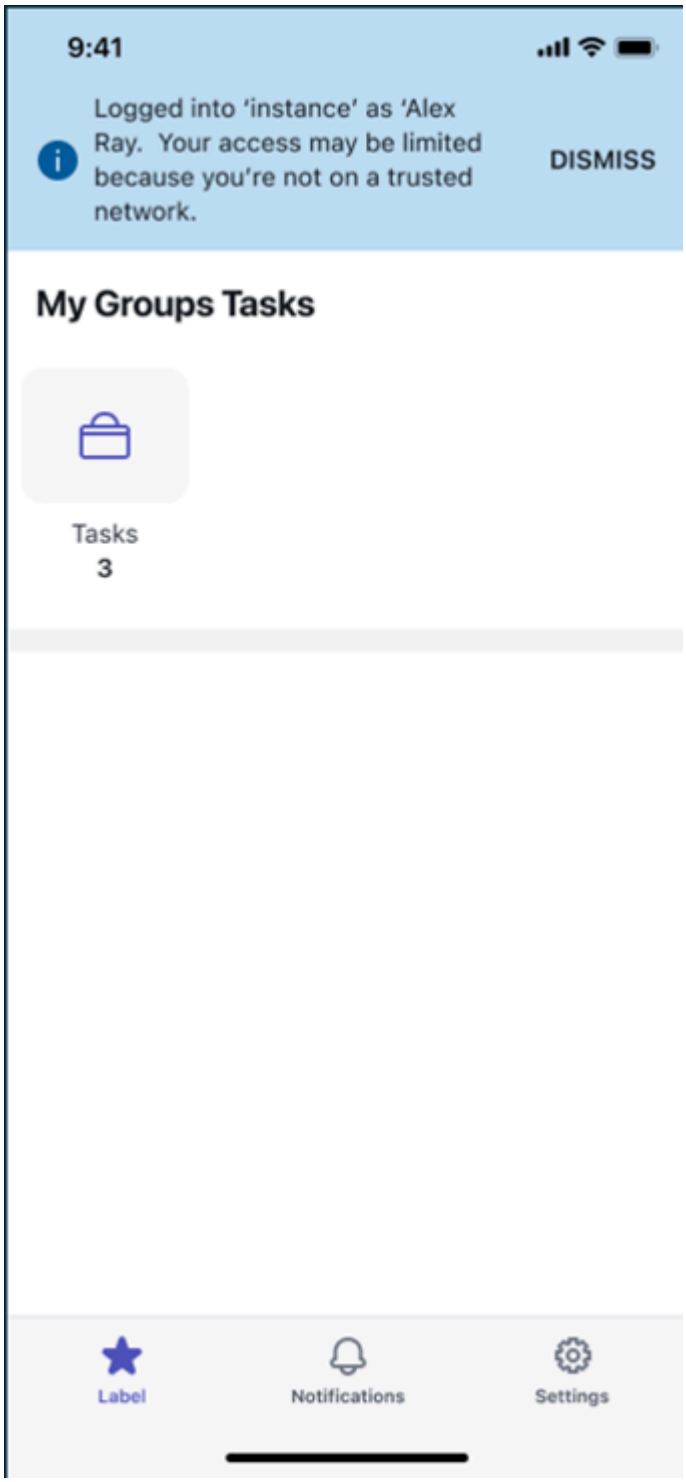
Zero Trust アクセスにオプトインして、 ServiceNow® インスタンスへのエンドユーザーのアクセスを制限します。これにより IP アドレス、場所、ID プロバイダー属性などの要素に基づいてアドミニストレーターが定義したセキュリティポリシーに従って、ユーザーのロールと権限が調整されます。

セッション状態は、制限付きユーザーアクセスで降格することも、フルユーザーアクセスで復元することもできます。モバイルアプリにログインするときのユーザーのモバイルセッションが、Zero Trust アクセスによって設定されたセキュリティポリシー条件を満たしている場合、ユーザーのアクセスが制限される可能性があることを説明するバナーが表示されます。これにより 権限の高いユーザーが信頼できないデバイスや場所からアプリケーションにアクセスする場合でも、不正アクセスやデータ侵害から保護できます。

詳細については、「ゼロトラストアクセス (ZTA)」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルの **Zero Trust** アクセスの構成

モバイルでゼロトラストアクセス (ZTA) を構成し、IP アドレス、場所、ID プロバイダー属性などの要素に基づいてエンドユーザーのアクセスを削減します。

始める前に
必要なロール:security-admin

手順

1. 移動先 すべて > **Zero Trust** アクセス > プロパティ.

2. 有効にするには、次のプロパティを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. **Zero Trust** セッションアクセス

b. モバイルアプリのゼロトラストアクセス

3. Zero Trust アクセスを追加するモバイルクライアントアプリケーションで、[アプリケーションレジストリ] の下の [**Zero Trust** アクセスを有効にする] が選択されていることを確認します。

結果
モバイルでゼロトラストアクセスが有効になっている場合、次のシナリオでセキュリティポリシーに対するチェック トリガーされます。

- ユーザーがモバイルアプリにログインしたとき
- モバイルアクセストークンの有効期限が切れ、インスタンスがリフレッシュトークンの取得を要求したとき

セッションアクセス状態が変更されると、ユーザーにはバナーとアプリ更新がホームタブに通知されます。ユーザーの代理操作中にセッションアクセス権限が削減された場合、セッションは代理操作モード降格され、終了します。

接続状態が変更されたときにモバイルアプリの画面でバナー表示をオフにするには、*disableZTABanner* mobile プロパティを True に設定します。詳細については、「モバイルアプリでのゼロトラストアクセスバナーをオフにする」を参照してください。

注:

この機能は、モバイルオフライン機能ではまだ完全にはサポートされていません。モバイルオフラインと ZTA はどちらもオプトイン機能です。オフラインのモバイル顧客がモバイルで ZTA を有効にする場合は、次のシナリオが発生する可能性があります。

- キャッシュが手動またはスケジュールでダウンロードされると、ユーザーが降格セッションからダウンロードした場合でも、キャッシュは常にフルアクセスでダウンロードされます。
- ユーザーがオフラインで同期待ちのアクションを実行した場合、ユーザーがオンラインになり、ユーザーセッションが降格したときに同期が失敗する可能性があります。

通常、ユーザーは モバイル オフラインと ZTA を一緒にオプトインしないでください。ただし、ユーザーが両方を必要とする場合は、ZTA ポリシーを適用しないユーザーのグループを作成する必要があります。このユーザーグループには Mobile Offline ユーザーが含まれます。ZTA が有効になっている場合は、ZTA オフラインユーザーを除外するようにアクセスポリシーを定義できます。

モバイルの代理操作

モバイルの代理操作を使用して、認証されたユーザーの代理操作をテスト目的で行い、代理操作ログを表示します。

この機能を有効または無効にする手順については、「 モバイルアプリでの代理操作の有効化または無効化」を参照してください。

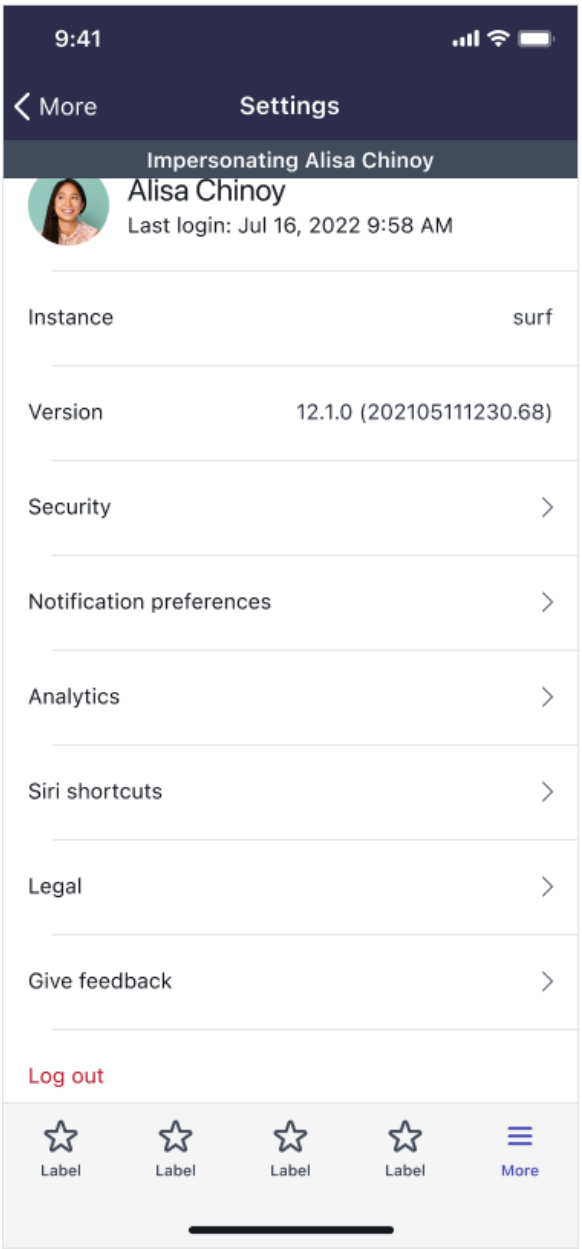
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

管理者または代理操作ユーザーは、代理操作を使用して、他のユーザーに表示されるのとまったく同じように ServiceNow モバイル アプリを表示します。

別のユーザーの代理操作を行っている間、アプリは画面の上部に、代理操作されているユーザーの名前を含むバナーを表示します。

モバイルの代理操作ログ記録と制限は、Web ベースの UI で代理操作を使用する場合と同じです。詳細については、「ユーザーの代理操作を行う」を参照してください。



モバイル代理操作の制限

「ユーザーの代理操作を行う」に記載されている制限に加えて、ServiceNow モバイル で代理操作を使用する場合は、次の機能はサポートされていません。

- 仮想エージェント
- オフラインモード。
- セキュリティ PIN

モバイルアプリでの代理操作の有効化または無効化

ServiceNow モバイル アプリで代理操作を有効または無効にする方法を学びます。

始める前に

必要なロール：admin または impersonator

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: impersonator とは、admin ロールを持つユーザーを除くすべてのユーザーの代理操作を行うことできるユーザーです。

手順

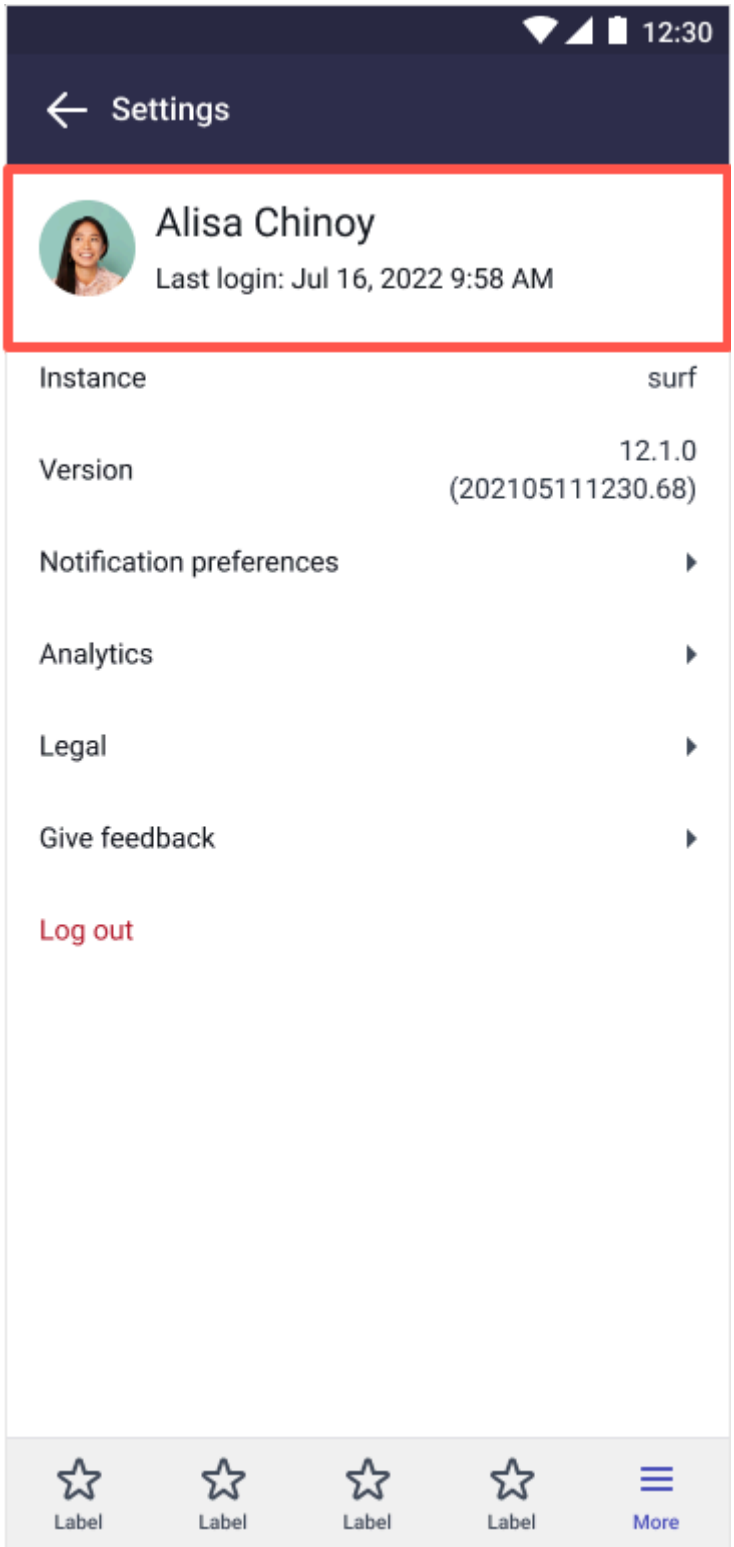
1. ServiceNow モバイル アプリで、ナビゲーションバーの [設定] ( ) タブをタップします。

   注: [設定] タブが表示されない場合は、[その他] ( ) をタップし、リストから [設定] をタップします。

2. 設定画面で、ユーザーカードをタップします。

自動翻訳

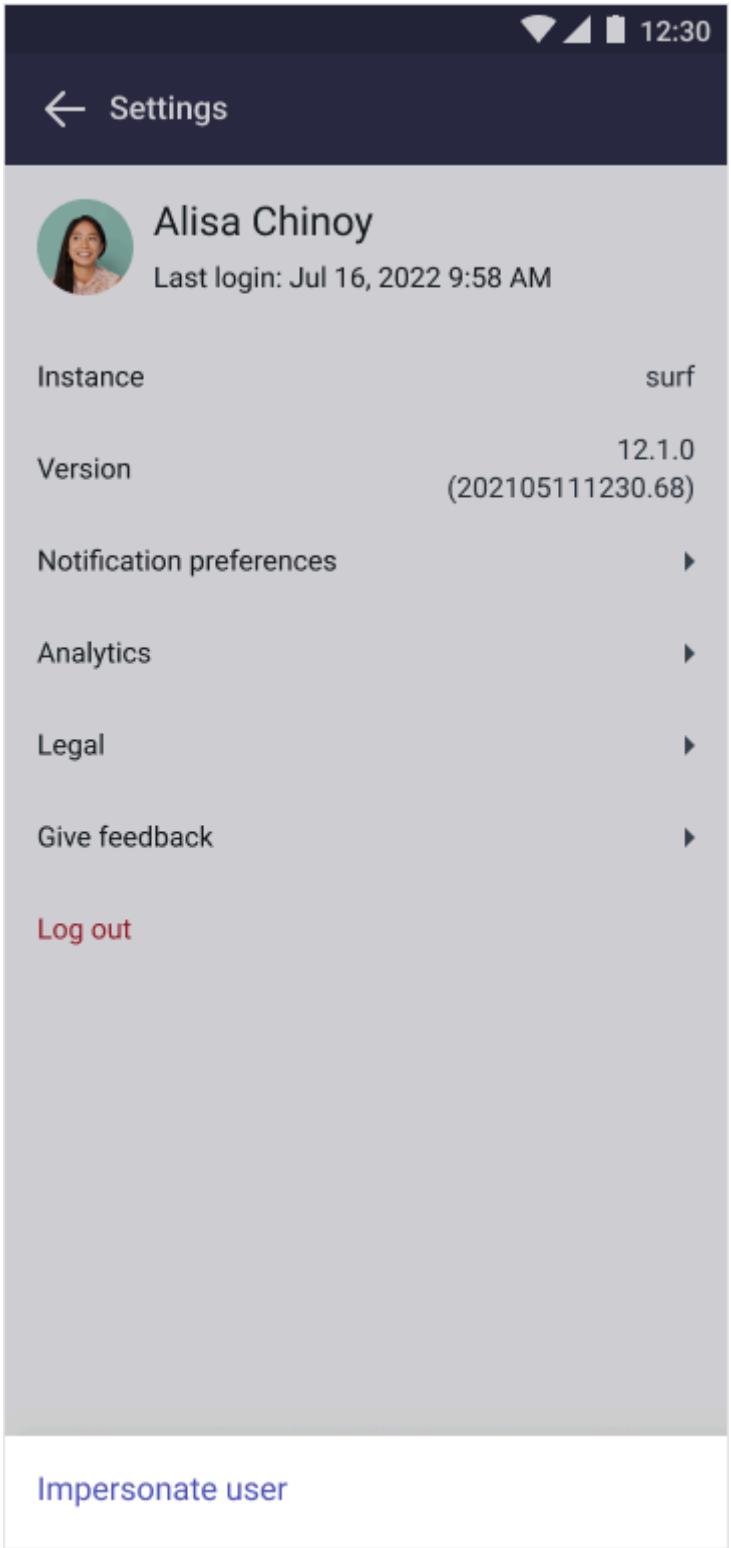
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. 画面の下部で、[ユーザーの代理操作を行う] をタップします。

自動翻訳

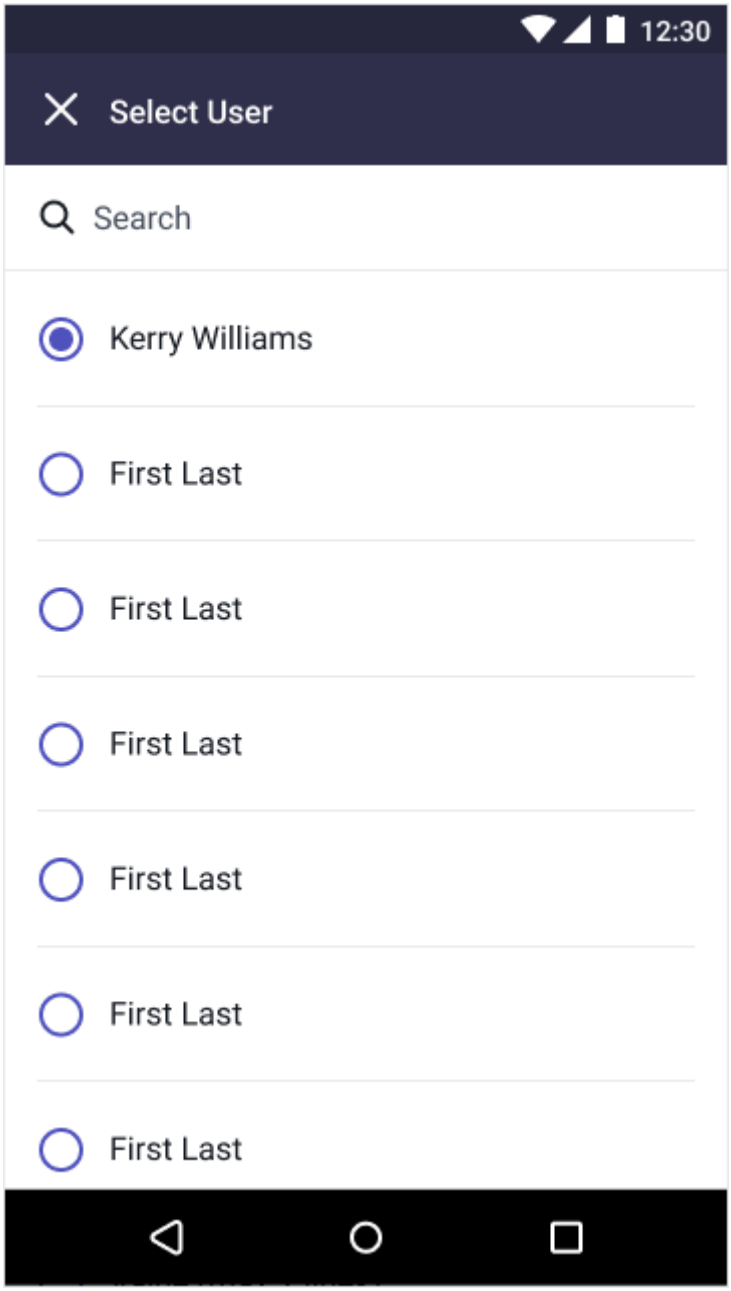
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. [ユーザーを選択] リストで代理操作するユーザーを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

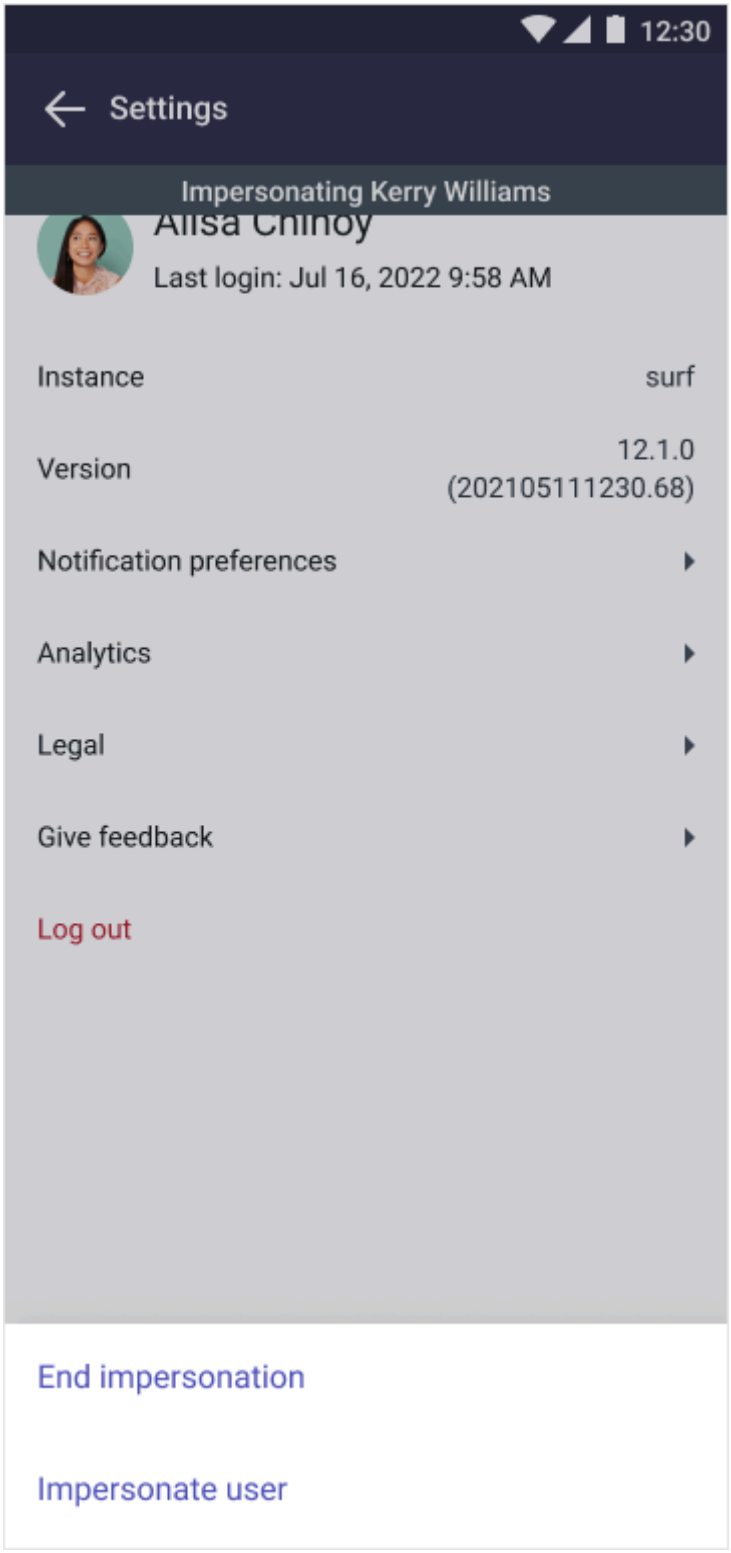


選択したユーザーの代理操作をします。代理操作しているユーザーを示すバナーが画面の上部に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. 代理操作を終了するには、設定画面に戻り、ユーザーカードをタップして、[代理操作を終了] をタップします。



モバイル URL

指定したモバイルアプリ内のエリア、画面、および機能にユーザーを誘導するモバイル URL を作成します。モバイルディープリンクを使用すると、これらのリダイレクトリンクをメール、テキスト、およびプッシュ通知内に配置できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル向けディープリンク

モバイルディープリンクは、ユーザーをモバイルアプリ内の特定のコンテンツや場所に誘導するリンク形式です。これらのリンクは、メール通知、テキストメッセージ、プッシュ通知、ランチャー画面、および入力フォーム画面に配置できます。複数の SSO ID プロバイダーのモバイルアプリログイン URL を構成することもできます。

モバイルディープリンクの URL をアクティブ化すると、ユーザーをモバイルアプリ内の任意の画面タイプに移動できます。ディープリンクは、定義されたモバイルアプリ内の特定の場所を指す特定の構造で構成されます。これらのリンクは、必要な場所に配置できます。最も一般的には、ディープリンクはプッシュ通知およびメール通知内で使用されます。

- プッシュ通知では、ディープリンクの URL を使用して、通知自体をタップした後にエンドユーザーを定義済みの画面に移動します。プッシュ通知の構成の詳細については、「モバイルプッシュ通知」を参照してください。
- メール通知の場合、ディープリンクの URL をメール本文内に配置できます。エンドユーザーがこのリンクをタップして適切なモバイルアプリを起動すると、目的の画面に自動的に移動します。メール通知の設定については、「 メール通知を作成する 」を参照してください。

モバイルディープリンクは、モバイルディープリンクジェネレーターによってアクティブ化されます。モバイルディープリンクジェネレーターは、グローバルアプリケーションスコープ内でプラットフォームのスクリプトインクルードとして動作します。詳細については、「 スクリプトインクルード 」を参照してください。

モバイルディープリンクの構造

モバイルアプリ内の任意の画面タイプでモバイルディープリンクを作成して使用する方法をよく理解してください。

モバイルディープリンクは、基本的に 3 つのコンポーネントで構成されています。変数の名前、モバイルアプリへの参照、およびモバイルディープリンクをプルするために使用されるパブリックメソッドです。次のモバイルディープリンクには deepLinkGen という名前の変数があり、指定された画面が モバイルエージェントで開きます。

```
var deepLinkGen= new global.MobileDeepLinkGenerator('Agent');
 return deepLinkGen.getScreenLink('73f3d135532033002d96ddeeff7b1212');
```

変数名

モバイルディープリンクには任意の変数名を付けることができますが、将来の参照のために識別可能にする必要があります。

モバイルアプリの呼び出し

モバイルディープリンクが指すモバイルアプリの 1 つを入力します。Now Mobile アプリの [要求] または [モバイルエージェント アプリのエージェント] のいずれかを入力できます。たとえば、Now Mobile アプリを指すモバイルディープリンクジェネレーターを使用してリンクを生成するには、次のコードを使用します:new global。MobileDeepLinkGenerator('リクエスト');

パブリックメソッド

モバイルディープリンクの作成に使用できるパブリックメソッドのいずれかを使用します。各メソッドの説明とそれを使用する理由については、次の表を参照してください。

手法	使用する理由	メソッドのパラメーター
getButtonLink(buttonId, tableName, recordSysId)	*getButtonLink* は、入力フォーム画面にリンクするために使用されます。	*buttonId* (必須): 入力フォーム画面を

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手法	使用する理由	メソッドのパラメーター
		起動するボタンの sys_id *tableName* (オプション):現在のコンテキストのテーブルの名前 *recordSysId* (オプション):現在のコンテキストレコードの sys_id
getFormScreenLink(formScreenId, tableName, recordSysId)	*getFormScreenLink* は、パラメーター化されていない任意のフォーム画面にリンクするのに使用されます。	*formScreenId* (必須):必要なフォーム画面のsys_id *tableName* (必須):必須フォーム画面のテーブル名 *recordSysId* (必須):からのレコード sys_id *tableName*
getLauncherScreenLink (launcherScreenId)	*getLauncherScreenLink* は、任意のランチャー画面にリンクするために使用されます。	*launcherScreenId* (必須):必要なランチャー画面の sys_id。
getPrefillLink(forceLocalLogin)	*getPrefillLink* は、ServiceNow モバイルの初めてのユーザーに役立ちます。このリンク形式には、モバイルアプリにまだインスタンスを追加していないユーザーのインスタンスリンクが事前入力されます。このメソッドは、デフォルトの認証エクスペリエンスです。 このメソッドは、特定の画面へのリンクを生成しません。	*forceLocalLogin* (必須): true を入力すると、ユーザーのインスタンスへのログインの詳細が事前入力されます。 ユーザーがログインの詳細を手動で入力する場合は、false を入力します。
getScreenLink(documentId, uiParams)	*getScreenLink* は、パラメーター化されたタイプとパラメーター化されていないタイプの両方を含む、任意のリスト画面にリンクするために使用されます。パラメーター化されていない画面タイプにも使用できます。オプションの UI パラ	*documentId* (必須):目的の画面sys_id *uiParams* (オプション):データアイテムのパラメーター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手法	使用する理由	メソッドのパラメーター
	メーターをこのメソッドに渡すことができます。	
getSSOPrefillLink(sys_id)	*getSSOPrefillLink* は、sys_id パラメーターで識別される ID プロバイダー (IdP) を使用するリンクを生成します。このリンクは、異なる IdP を使用するエンドユーザーを認証するのに使用できます。たとえば、雇用前は Microsoft Azure を IdP として使用し、就業後の従業員は Okta を IdP として使用する場合があります。これらの SSO (Single Sign-on) の事前入力されたリンクの一般的な使用法は、従業員に送信するメールにこの情報を埋め込むことです。これらのメールには、モバイルアプリを使用して ServiceNow インスタンスに安全にログインするために使用できるリンクが含まれています。 **重要:** このメソッドを使用するには、Multi-Provider SSO プラグインをアクティブ化し、アクティブな IdP を保有している必要があります。詳細については、「Multi-Provider SSO プラグインのアクティブ化」を参照してください。	*sys_id* (必須):ID プロバイダー [sso_properties] テーブルから使用する IdP の sys_id を入力します。 IdP の sys_id を取得するには: **1.** 移動先 すべて > マルチプロバイダー **SSO** > **ID** プロバイダー. **2.** ID プロバイダーのレコードを右クリックし、**[sys_id のコピー]** を選択します。
getUniversalLink(url)	*getUniversalLink* は、リスト、フォーム、またはブラウザーへのリンクを生成します。この URL のコンテンツに基づいて画面が生成されます。「モバイル向けユニバーサルリンキング」を参照してください。	*url* (必須):インスタンス上のリソースへのリンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル向けユニバーサルリンキング

モバイルユニバーサルリンクを使用すると、モバイルアプリ内の特定の画面にユーザーを誘導できます。これらの画面には、ServiceNow プラットフォーム Web エクスペリエンスからはアクセスできません。

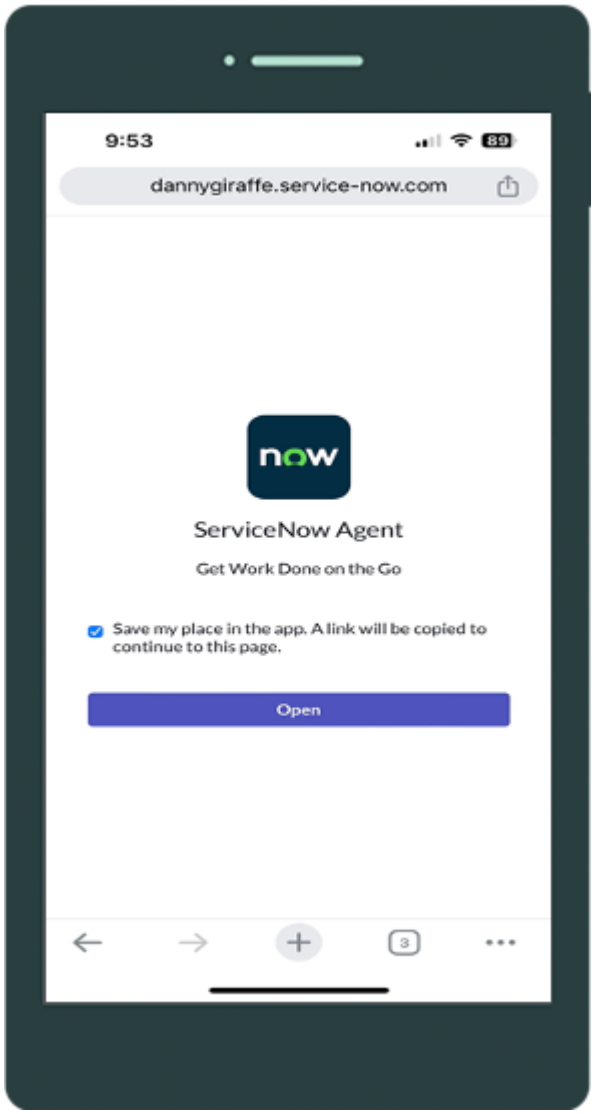
モバイルユニバーサルリンキングは、ユーザーがモバイルデバイスで ServiceNow プラットフォーム Web エクスペリエンスを使用しないようにリダイレクトする方法です。代わりに、モバイルアプリを介して、より高速で応答性が高く場所固有の ServiceNow モバイルプラットフォーム エクスペリエンスの使用を促進します。ユニバーサルリンキングは、指定された画面では上部に Web バナーを表示することで機能するのに対し、ServiceNow プラットフォーム Web エクスペリエンス内で機能します。ユーザーが続行するには、バナーで [表示] を選択する必要があります。ここで、次のようになります。

- ユーザーが必要な ServiceNow モバイルアプリを既にインストールし、インスタンスにログインしている場合、ユーザーは指定されたモバイルアプリ内の定義された場所に誘導されます。
- ユーザーが必要な ServiceNow モバイルアプリを既にインストールし、インスタンスにログインしていない場合、ユーザーはインスタンスにログインする必要があり、指定されたモバイルアプリ内の定義された場所に誘導されます。
- ユーザーが必要な ServiceNow モバイルアプリをインストールしていない場合、Apple Store または Google Play Store のいずれかに誘導されるので ServiceNow アプリをダウンロードする必要があります。アプリがダウンロードされると、ユーザーはインスタンスにログインする必要があり、新しくインストールしたアプリ内の定義された場所に誘導されます。

ユーザーがバナーの [表示] をタップすると、指定したモバイルアプリ内のレコード画面、フォーム画面、またはブラウザー画面に誘導されます。フォームおよびレコード画面では、定義されたテーブルに基づいてユーザーを指定された場所に誘導できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

モバイルユニバーサルリンキングを有効にする

ServiceNow プラットフォーム Web サイトの指定したページに Web バナーを表示する場合は、ユニバーサルリンキングオプションを有効にします。デフォルトでは、モバイルユニバーサルリンキングオプションはベースシステムでは使用できません。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに sys_properties.list と入力して、システムのプロパティのリストを開きます。
2. [名前]フィールドで、*universal という用語を検索します。
3. プロパティ glide.sg.universal_links.enabled を選択します。
4. ユニバーサルリンクのシステムのプロパティテーブルで、[値] フィールドを true に設定します。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
6. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_mobile_application.list」と入力して、[sys_sg_mobile_application] テーブル内のモバイルアプリケーションのリストを開きます。
7. [要求] レコードを選択し、[ディープリンク構成] タブを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. [インストールされていない場合はパブリックストアにルーティング する] チェックボックスをオンにして有効にします。
9. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
10. [エージェント] レコードに対してステップ 6 ～ 9 を繰り返します。

次のタスク
モバイルユニバーサルリンキング機能を有効にすると、次の構成を実行できます。

ユーザーがモバイルアプリをインストールしていない特定の ServiceNow プラットフォーム Web サイトのページを定義して、Web バナーを表示できるようにします。「サポートされている URL のモバイルユニバーサルリンキング」を参照してください。

モバイルブラウザ (MESP) ページへのユニバーサルリンクの拡張を有効にする

拡張ユニバーサルリンクオプションを有効にして、ユーザーが適切なモバイルアプリをインストールしていない場合にモバイルブラウザーページに Web バナーを表示します。デフォルトでは、このモバイルユニバーサルリンキングオプションはベースシステムでは使用できません。

始める前に
モバイルユニバーサルリンキング機能を有効にする必要があります。「モバイルユニバーサルリンキングを有効にする」を参照してください。

必要なロール：admin

手順
1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに sys_properties.list と入力して、システムのプロパティのリストを開きます。
2. [名前]フィールドで、*universal という用語を検索します。
3. プロパティ glide.sg.universal_links.open_unsupported_links をクリックします。
4. ユニバーサルリンクのシステムのプロパティテーブルで、[値] フィールドを True に設定します。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
6. オプション: ユーザーがバナーのリンクをタップするたびにそのユーザーをリダイレクトする、モバイルアプリを選択します。
   デフォルトは モバイルエージェント です。
   a. システムのプロパティテーブルに戻ります。
   b. プロパティ glide.sg.universal_links.unsupported_link_default_native_client をクリックします。
   c. ユニバーサルリンクがサポートされていないリンクのシステムのプロパティテーブルで、[値]フィールドを agent、requester、または onboarding のいずれかに設定します。
7. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

サポートされている URL のモバイルユニバーサルリンキング

モバイルユニバーサルリンキングを使用して、指定されたプラットフォーム Web ページに Web バナーを表示し、ServiceNow モバイル アプリ内で作業するようにユーザーに促します。この機能を容易にするサポートされている URL を構成して、バナーが確実に正しい Web ページに表示されるようにします。これらの URL は、適切なモバイルアプリ内の定義された場所にユーザーを誘導します。

ユーザーがモバイル Web ブラウザーを使用して Web ページにアクセスするたびに、そのインスタンスはパスセグメントのテーブルとサポートされている URL テーブルのすべてのレコードに対して URL をチェックします。一致すると、そのインスタンスに Web バナーが表示されます。ユーザーが

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

そのバナーをタップすると、インスタンスは指定されたモバイルアプリの適切な画面にユーザーを誘導します。この画面には、選択したデータが表示されます。ユニバーサルリンキングの URL レコードを構成する場合、URL のパス、クエリーキー、およびクエリー値は、Web ページと完全に一致する必要があります。

モバイルユニバーサルリンキングに使用される **URL** の構造レイアウト

サポートされている URL は、ホスト、パス、クエリーキー、クエリー値などの要素で構成できます。「ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する」で説明されているように、これらの URL は、ユニバーサルリンクのパスセグメントのテーブルとユニバーサルリンクでサポートされている URL テーブルに作成されます。必要に応じて、URL を一般的なものや専用のものにすることができます。URL の定義をより一般的にすると、バナーがより多くの Web ページに表示されます。

> **注:** サポートされている URL を作成するときは、システムが検索するパスセグメント、クエリーキー、およびクエリー値を知っている必要があります。

URL 構造の例は、https://<baseURI>/sample_path.do/query_key_01=XYZ/query_key01=value_ABC です。次のテーブルでは、パスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを構成する部分について説明します。

URL の部分	説明
sample_path	パスセグメントには汎用的な性質があるため、URL のカテゴリを定義し、一致しないレコードを迅速に除外するために使用されます。パスセグメントレコードは、正規表現を使用して URL テキストを照合します。
query_key	クエリーキーは、特定のコンテンツの定義に役立つ URL の拡張です。
value	クエリーキーに値を追加して、照合する Web ページをさらに簡素化することができます。

ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている **URL** レコードを作成する

モバイルバナーを表示するために、ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成します。ユーザーが特定のプラットフォーム Web ページにアクセスすると、このバナーが表示されます。サポートされている各 URL 内で、バナーが表示されるページ、ユーザーが表示するモバイルアプリと画面タイプ、および画面内に表示されるデータを定義します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. パスセグメントレコードを作成します。
   a. Web ベースの UI で、次の場所に移動します: システムモバイル > モバイルユニバーサルリンキング > パスセグメント.
   b. [新規] を選択して、ユニバーサルリンクのパスセグメントを作成します。
   c. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ユニバーサルリンクのパスセグメント] フォーム

フィールド	説明
名前	ユニバーサルリンクのパスセグメントのタイトル
パスセグメントの正規表現	URL のカテゴリパスを定義する文字列の正規表現。 システムはこの正規表現文字列を評価し、サポートされている URL に対して照合プロセスを実行します。

d. [送信] を選択します。

2. ユニバーサルリンクでサポートされている URL を作成します。

a. Web ベースの UI で、次の場所に移動します: システムモバイル > モバイルユニバーサルリコーピング > サポートされている **URL**.

b. [新規] を選択して、ユニバーサルリンクでサポートされている URL を作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[ユニバーサルリンクでサポートされている **URL]** フォーム

フィールド	説明
名前	ユニバーサルリンクでサポートされている URL のタイトル。
モバイルアプリ	リンクで開かれる ServiceNow モバイルアプリオプションは、Agent、Onboarding、または Request (Now Mobile) です。 **注:** ここでの選択は、トピック「特定のモバイル画面とユニバーサルリンキングのマッピング」にリストされている [モバイルアプリ] フィールドでの選択を上書きします。
有効	このレコードをアクティブ化できるようにするオプション。
順番	そのインスタンスとレコードを照合する順番を決定するオプション。数値が小さいほど、その URL の照合の優先度が高くなります。 **注:** システムは各レコードを 1 つずつ照合します。レコードがサポートされている URL と一致すると、そのインスタンスはバナーを生成します。順番は、照合したい特定のリンクが悪用されないように、より一般的なサポートされている URL をリストの下位に配置する方法です。
パスセグメント	参照ルックアップアイコンを使用して、以前に作成したパスセグメントを選択します。 システムは、最初に参照されたパスセグメントをチェックすることで一致の検索を開始します。一致がない場合、そのインスタンスにはバナーが表示されません。
クエリーキーがある	クエリーキーのカンマ区切りの文字列フィールド。この文字列フィールドに追加された各クエリーキーが、照合する URL に存在する必要があります。エントリーの例は、id,table,sys_id です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
クエリー値がある	追加した各クエリーキーの名前に値を追加するオプション。例は、 [名前] = id および [値] = ticket です。
モバイル画面ビルダー	モバイル画面ビルダーのスクリプトブロックを使用して、構築する画面タイプと画面が使用するデータを定義します。スクリプトブロックで提供されているメソッドのいずれかを使用すると、リスト画面、レコード画面、またはブラウザー画面が作成されます。各メソッドには独自のパラメーター要件があります。スクリプトブロックのコメントに専用のパラメーターがあります。 詳細については、「*ServiceNow® 開発者サイト* 」の「GlideRecord 」を参照してください。

d. [送信] を選択します。

次のタスク
バナーが表示されるタイミングと、ユーザーが表示する画面およびコンテンツを定義したら、事前構成されたテーブルに画面を関連付けることでエクスペリエンスを向上させることを検討してください。「特定のモバイル画面とユニバーサルリンキングのマッピング」を参照してください。

特定のモバイル画面とユニバーサルリンキングのマッピング

画面マッピングに対してユニバーサルリンクを構成して、ユーザーが事前にスタイル設定されたレコード画面またはリスト画面にリダイレクトされるようにします。このオプションを使用して、ユーザーにカスタマイズされたエクスペリエンスを提供します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユニバーサルリンクを作成するときは、ユーザーがモバイルバナーをタップした後に表示される画面タイプとデータを定義します。「ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する」を参照してください。また、ユニバーサルリンクに対する画面マッピングを作成するオプションもあります。ユーザーがこれらのリンクをクリックすると、定義されたテーブルに基づいて事前構成された画面が表示されます。

注: ユニバーサルリンキングのマッピングは、Web ページのスタイル設定と構成のオプションがないため、ブラウザー画面には適用されません。

手順

1. Web ベースの UI で、次の場所に移動します: システムモバイル > モバイルユニバーサルリコーピング > 画面のマッピング.
2. [新規] を選択して、ユニバーサルリンクの画面のマッピングを作成します。
3. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ユニバーサルリンク画面のマッピング] フォーム

フィールド	説明
テーブル	メニューから、モバイルユニバーサルリンキング画面に関連付けられたテーブルを選択します。コンテンツは、事前構成されたリスト画面やレコード画面にすることができます。
モバイルアプリ	参照ルックアップアイコンを使用して、そのリンクによって移動するモバイルアプリを選択します。 注: ここでの選択は、トピック「ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する」にリストされている [モバイルアプリ] フィールドでの選択によって上書きされます。
有効	このレコードをアクティブ化できるようにするオプション。
リスト画面	参照ルックアップアイコンを使用して、[テーブル] フィールドから選択した、テーブルに関連付けられた事前構成されたリスト画面を選択します。 注: 単一リストストリームと単一セグメントリスト画面のみを使用します。この参照フィールドでは、複数アイテムストリームと複数セグメントのリスト画面は使用できません。
レコード画面	参照ルックアップアイコンを使用して、[テーブル] フィールドから選択した、テーブルに関連付けられた事前構成されたレコード画面を選択します。

4. [送信] を選択します。

画面と Web ページのブックマークの有効化

ユーザーが画面と Web ページをブックマークできるように、保存されたビュー機能を設定します。ユーザーは、ナビゲーションバーのアイコンを使用して、これらの保存されたビューにすばやくアクセスできます。

保存されたビュー機能は、 モバイルエージェント アプリで自動的に有効になります。ただし、 Now Mobile アプリで手動で構成して有効にする必要があります。

個々の画面でこの機能へのアクセスを無効にすることを選択できます。

保存されたビューの有効化

指定したモバイルアプリでビューの保存機能を利用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
デフォルトでは、個人用ビュー機能は モバイルエージェント で有効になっています。Now Mobile アプリの機能を手動で有効にして構成する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランディング > モバイルアプリ構成.
2. 保存されたビュー機能を使用するモバイルアプリのレコードを開きます。
3. [モバイルアプリ構成] ページのナビゲーションバーフィールドで情報アイコン ( )を選択します。[レコードを開く **(Open Record)]** を選択します。
4. [ナビゲーションタブ] セクションで、[新規] を選択します。
5. [ナビゲーションタブ] フィールドで [参照ルックアップ] アイコン ( ) を選択します。
6. [保存済み] ナビゲーションタブを選択します。
7. メニューアイコン ( ) を選択し、[保存] を選択します。
8. [ナビゲーションタブ] フィールドにある [情報] アイコン ( ) を選択します。[レコードを開く] を選択します。
9. [アクティブ] オプションが選択されていることを確認してください。
10. [保存済みタブ] フォームで [更新] を選択します。
11. [ナビゲーションタブマップ] フォームで [更新] を選択します。

保存されたビューの無効化

一部またはすべてのモバイルアプリの保存されたビュー機能を無効にします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
プライバシー、セキュリティ、またはその他の理由により、保存されたビュー機能の無効化を選択することがあります。これと同じ手順を モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリで使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランディング > モバイルアプリ構成.
2. 保存されたビュー機能を無効にする、または含めないモバイルアプリのレコードを開きます。
3. ネイティブクライアントページのナビゲーションバーフィールドで情報アイコン ( )を選択します。[レコードを開く **(Open Record)]** を選択します。
4. ナビゲーションページの [ナビゲーションタブ] 列で [保存済み] を選択します。
5. [アクティブ] オプションをオフにします。
6. [更新] を選択します。

特定のページで保存されたビューを使用不可にする

セキュリティまたはプライバシー上の理由から、ユーザーが特定のビューと画面を保存するオプションを削除したほうがよいこともあります。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに「 sys_sg_favorite_deny_list.list 」と入力して、検索構成のリストを開きます。
2. [保存済みアイテム拒否リスト] フォームで [新規] を選択します。
3. [ソーステーブル] フィールドで、画面 [sys_sg_screen] を選択します。
4. [ソース] フィールドから [参照ルックアップ] アイコン ( ) を選択します。
5. [ドキュメントを選択] 画面で、[ドキュメント] フィールド内の参照) を選択します。
6. 保存されたビューアイコンを表示しない画面を選択します。
7. **[OK]** を選択します。
8. [アクティブ] オプションが選択されていることを確認してください。
9. [送信] を選択します。

結果
指定した画面では、保存されたビューアイコンが画面ヘッダーに表示されなくなります。

カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開

ServiceNow® Mobile Publishing アプリケーションを使用すると、セキュアでブランディングされたモバイルアプリケーションを公開できます。これらのモバイルアプリでは、一意の会社 ID と管理方法を使用します。

ServiceNow には、モバイルアプリをカスタマイズする次の方法が用意されています。

- ブランディング:ユーザーがログイン画面に到達する前に表示される内容を決定します。
- テーマ:ユーザーがログインした後に表示される内容を決定します。

Mobile Publishing を使用すると、モバイルアプリをブランド化できます。Mobile Publishing を使用して、独自の企業 ID を反映したカスタムブランディングで、視覚的に異なるバージョンの ServiceNow モバイル アプリを作成できます。一意の名前、スプラッシュ画面、アイコン、モバイルデバイス管理 (MDM) ベンダー、および色を使用して、各モバイルアプリを構成します。

テーマを使用してアプリをさらにカスタマイズする方法については、以下を参照してください。

- モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ
- レガシーモバイルテーマ

Mobile Publishing の使用とその構成に関する考慮事項の詳細については、「Mobile Publishing リソース」を参照してください。会社が Mobile Publishing を使用する理由については、「 Mobile Publishing のユースケース」を参照してください。

> **注:** Mobile Publishing は、本番インスタンスと準本番 ServiceNow インスタンスの両方でサポートされています。

ServiceNow 公開プログラムは、ブランド化されたアプリリリースの Google と Apple から提案されたプラクティスに準拠しています。このプログラムは、ブランディング目標を達成するためのガイド付きパスを提供します。

ライセンス

Mobile Publishing は有料プラグインです。これは、 ServiceNow の Pro、Enterprise、App Engine のサブスクリプションレベル (SKU) に含まれています。または、 ServiceNow Store でプ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ラグインを購入して、 ServiceNow サブスクリプションに追加することもできます。ServiceNow Store に移動し、認証情報を使用してログインし、Mobile Publishing を検索します。

カスタムタイプのモバイルアプリ

Mobile Publishingを使用して、標準のNow Mobileをブランド化し、ServiceNow モバイルプラットフォームの一部であるアプリをモバイルエージェントします。Now Mobile と モバイルエージェント 以外の追加のクライアントアプリタイプが必要な場合は、一意のモバイルクライアントアプリ名を持つカスタムアプリタイプを作成できます。

カスタムモバイルアプリの詳細については、「 でのカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。

Mobile Publishing と モバイルアプリビルダー の統合の詳細については、「モバイルアプリビルダー」を参照してください。

カスタムブランドのアプリを管理する

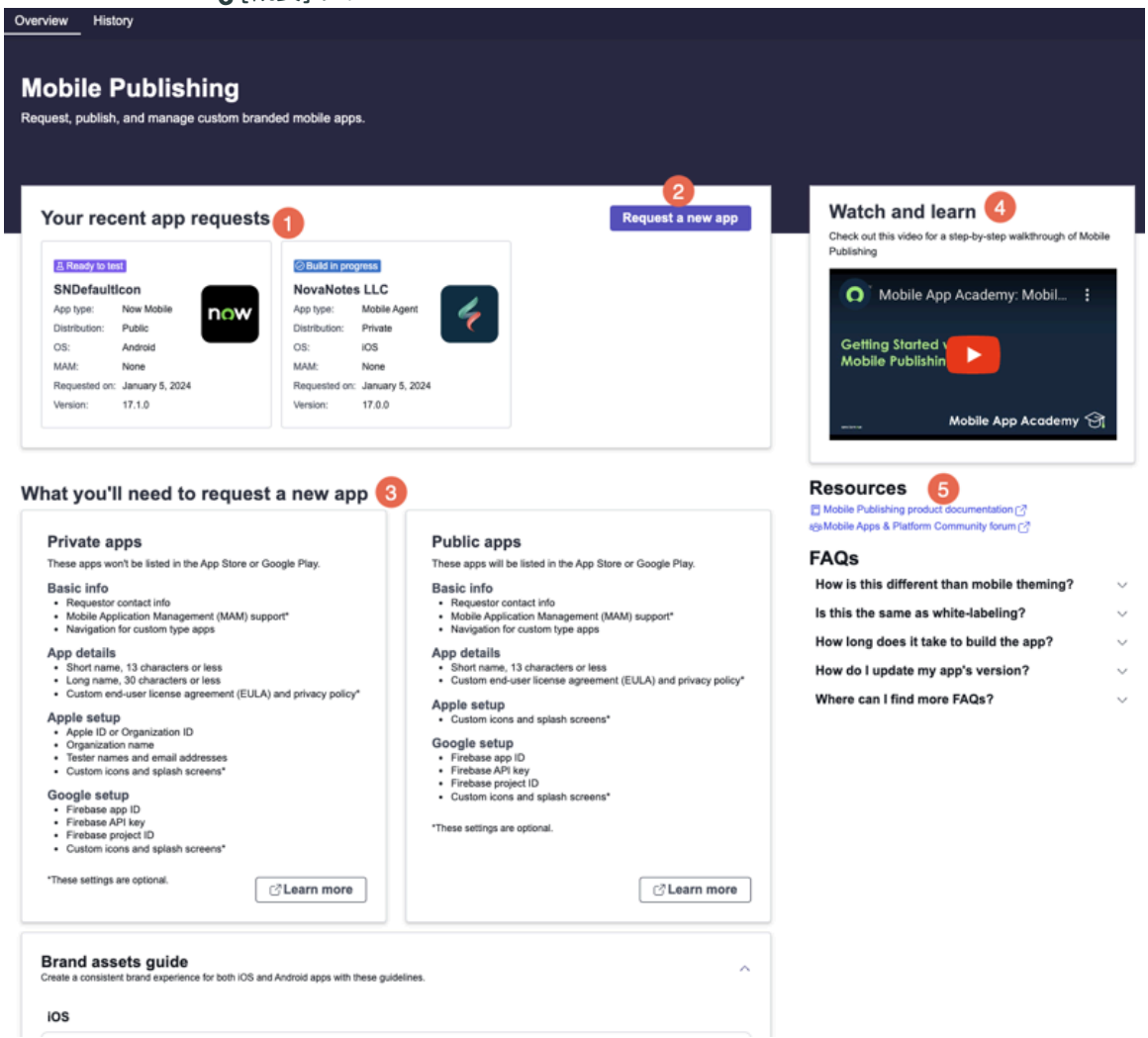
移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理 インスタンス内にあります次のいずれかを実行します (下の画像の番号付きの吹き出しを参照)。

1. 最近のアプリ要求を表示します。このページでは、最大 9 つのビルドを追跡できます。
2. [新しいアプリを要求] を選択して、新しいブランド化されたアプリを要求します。
3. さまざまなアプリと関連する配布タイプを要求するために必要なもの (前提条件) に関する情報を取得します。
4. カスタムブランドのアプリを要求するプロセスをガイドし、サードパーティのツールを使用して要求フォームの必須フィールドに入力する方法を示すビデオをご覧ください。
5. 役に立つリソースや FAQ にアクセスして、さらにサポートを受けられます。

自動翻訳

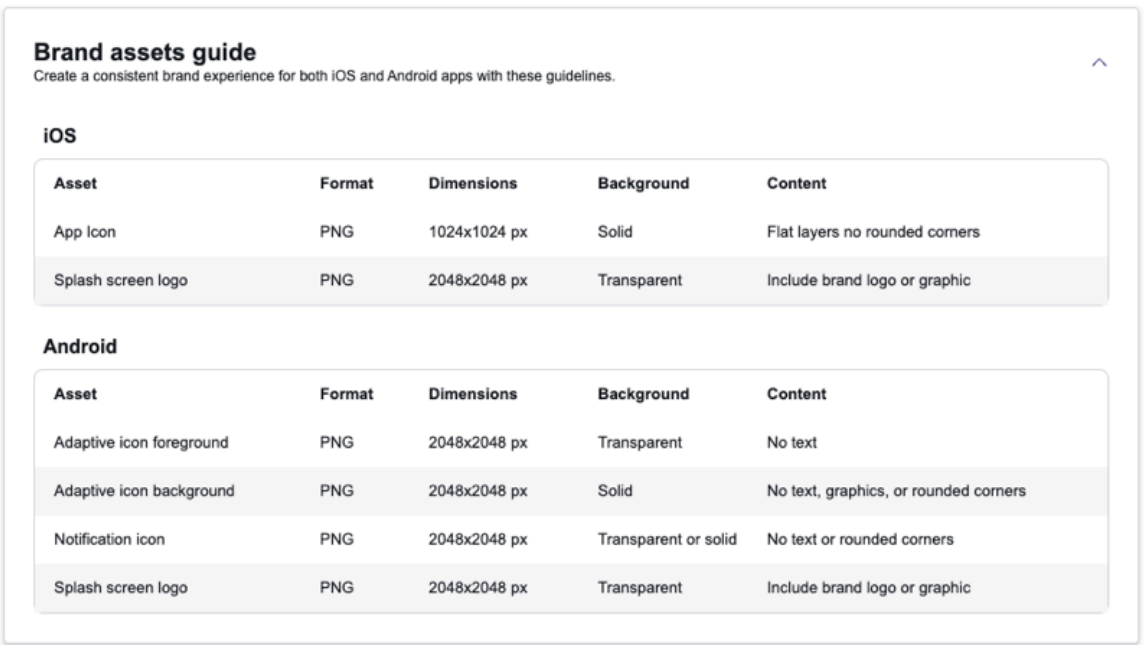
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Publishing [概要] タブページ



下にスクロールしてブランド資産ガイドパネルを表示します(下の画像を参照)。 iOS アプリと Android アプリで一貫したブランドエクスペリエンスを作成するためのガイドラインを提供します。

Mobile Publishing ブランド資産ガイドパネル



Brand assets guide

Create a consistent brand experience for both iOS and Android apps with these guidelines.

iOS

Asset	Format	Dimensions	Background	Content
App Icon	PNG	1024x1024 px	Solid	Flat layers no rounded corners
Splash screen logo	PNG	2048x2048 px	Transparent	Include brand logo or graphic

Android

Asset	Format	Dimensions	Background	Content
Adaptive icon foreground	PNG	2048x2048 px	Transparent	No text
Adaptive icon background	PNG	2048x2048 px	Solid	No text, graphics, or rounded corners
Notification icon	PNG	2048x2048 px	Transparent or solid	No text or rounded corners
Splash screen logo	PNG	2048x2048 px	Transparent	Include brand logo or graphic

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

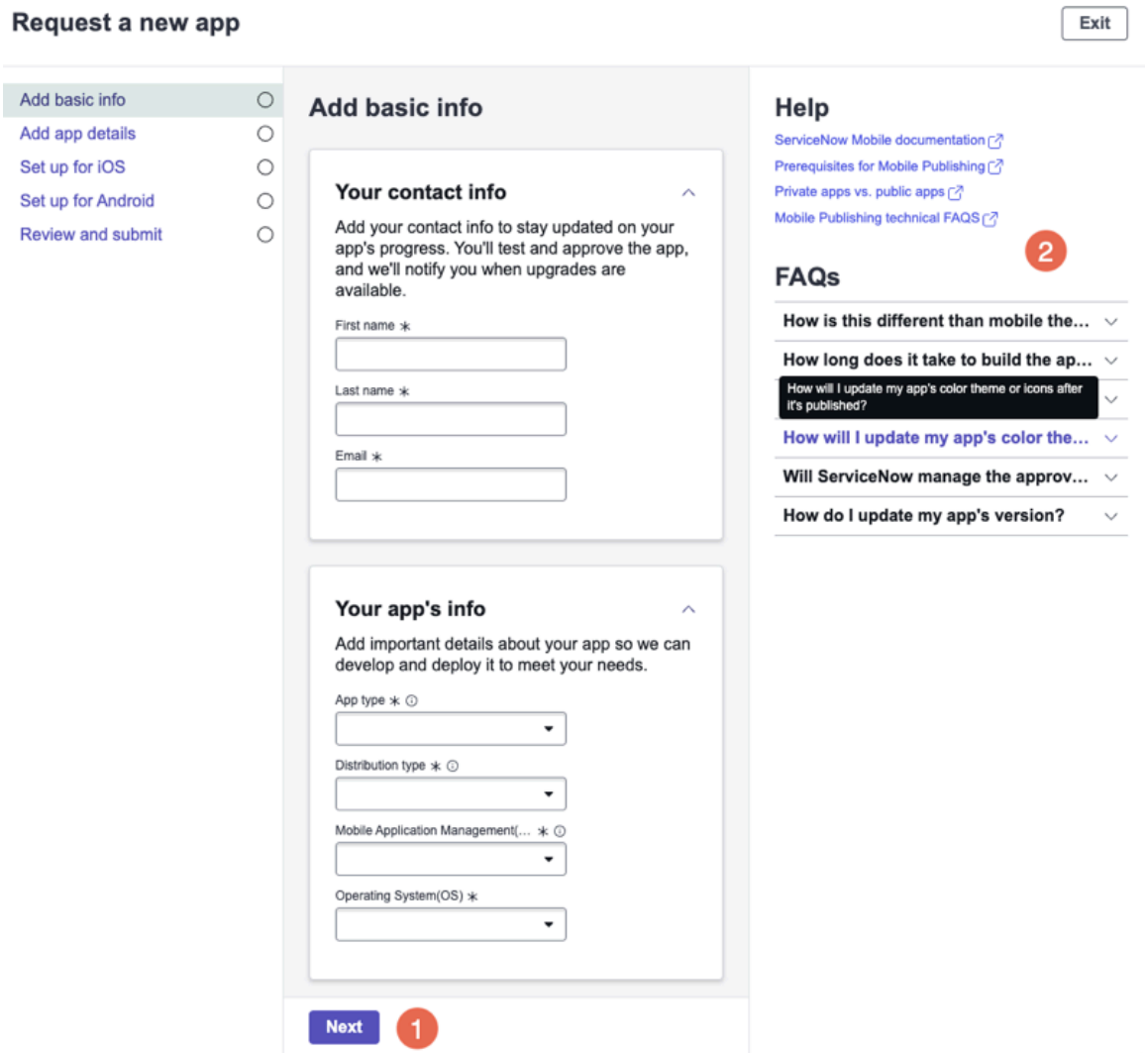
ビルド要求フォームを使用したカスタムブランドアプリの要求

ビルド要求フォームには、ビルド要求が組織の要件に適合していることを確認するために間を移動できるセクションがあります (下図の番号付きのコールアウトを参照)。

1. フォームの下部にある [戻る] ボタンと [次へ] ボタンを使用して、ビルド オプションにアクセスしたり、必要な修正を行うために既に選択しているオプションに再度アクセスしたりします。
2. 右側のパネルを表示すると、製品ドキュメントや FAQ からヘルプを参照できます。

> **注:** FAQ にカーソルを合わせると質問全体が表示され、リストを展開すると回答が表示されます。

Mobile Publishing ビルド要求フォーム



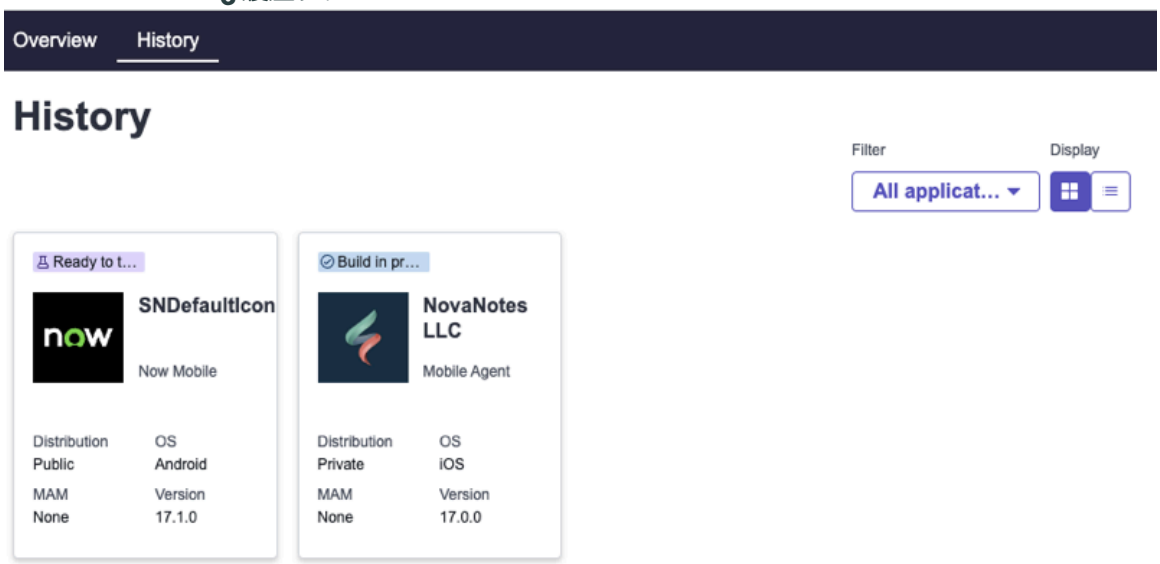
カスタムブランド化されたアプリのビルドを表示し、ビルドの進捗状況を確認する

(下の画像を参照):

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Publishing 履歴タブページ



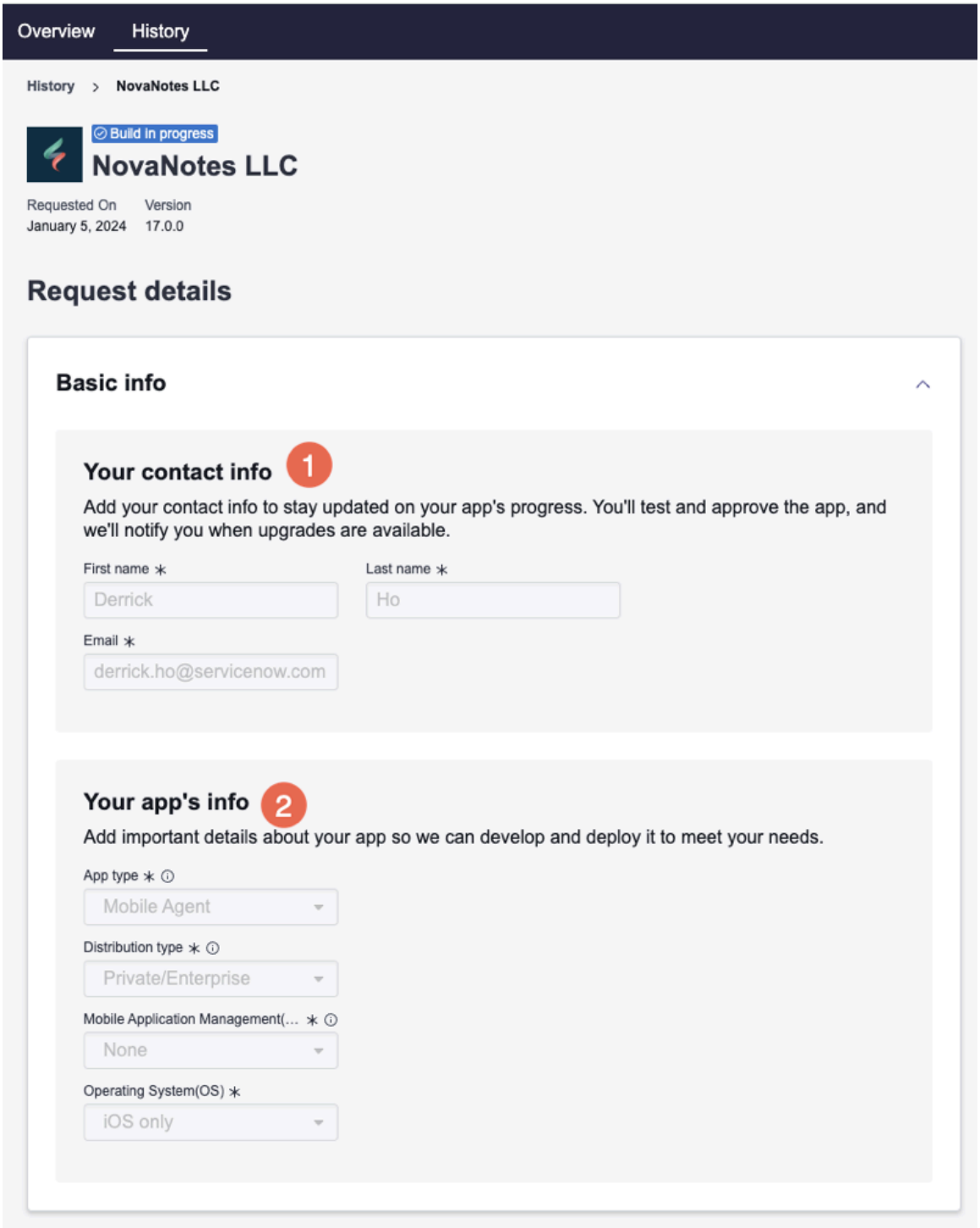
履歴タブページでビルドカードの 1 つを選択して、アプリのビルドの詳細をドリルダウンします (下の画像の番号付きの吹き出しを参照)。

1. アプリを要求したユーザーとそのメール連絡先情報を表示します。
2. アプリタイプ、配布タイプ (プライベートまたはパブリック)、アプリが使用するモバイルアプリケーション管理 (MAM) ベンダー、およびそのオペレーティングシステムに関する詳細を取得します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Publishing ビルドの詳細ページ



Mobile Publishing の必須条件

Mobile Publishing で最初のブランド化されたアプリ要求を送信する前に、いくつかの前提条件ツールを設定することが重要です。

ServiceNow インスタンス要件

選択した配布方法やアプリプロバイダーに関係なく、 ServiceNow インスタンスで Mobile Publishingを使用するには次の構成が必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Mobile Publishingビルドを要求するには、クラウド接続された本番インスタンスが必要です。Mobile Publishingビルドを作成したら、任意の単一インスタンスでモバイルアプリを使用できます。
- Mobile Publishing プラグイン (com.glide.sn-mobile-whitelab) を本番インスタンスにインストールする必要があります。Mobile Publishing プラグインは、ServiceNow Store からインストールできる有料プラグインです。「ServiceNow Store アプリケーションのインストール」 を参照してください
- インスタンスは、zip、apk、p12、aab、xcarchive、svg、png のファイルタイプをダウンロードできる必要があります。

  インスタンスでダウンロードできるファイルタイプを追加するには:

  1. 移動先 すべて > システムプロパティ > セキュリティ.
  2. [添付ファイルの制限と動作] セクションまでページを下にスクロールします。
  3. インスタンスから静的コンテンツとしてダウンロードできるファイルタイプに、zip、apk、p12、aab、xcarchive、svg、png のファイルタイプが含まれていることを確認します。
  4. **[Save** (保存)] を選択します。

配布タイプ別のサードパーティの前提条件

ブランド化されたモバイルアプリを要求、テスト、公開するための次のサードパーティアプリケーションがあることを確認します。

プライベート配布の前提条件

限定配布用のブランド化されたアプリを要求するには、次のアクセス権が必要です。

- Google Firebase アカウント
  - Firebase アプリ ID、Firebase API キー、およびFirebaseプロジェクト ID を生成します。
  - Androidデバイスにプッシュ通知を設定します。

  Google Firebaseの詳細については、Google Firebase のドキュメント を参照してください。

- Apple Business Manager (ABM)
  - Apple DEP ID/組織 ID、および組織名を生成します。
  - プライベート iOS アプリを配布します。

  Apple Business Managerについて詳しくは、「Apple Business Managerユーザガイド 」を参照してください。

  重要: ServiceNow インスタンスで [カスタムアプリ] 設定を有効にしてください。これにより、iOS のブランド化されたアプリを ABM に公開できます。

- iOSアプリテスターの名前とメールアドレス。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Apple TestFlight アカウントは、 iOS アカウントのテストに使用されます。

  注: Apple TestFlight アカウントは、ブランド化されたアプリをプライベート配布用に要求する必要はありませんが、プロセスを完了するために必要です。

一般配布の前提条件

一般配布用のブランド化されたアプリを要求するには、次のアクセス権が必要です。

- Google Firebase アカウント
  - Firebase アプリ ID、Firebase API キー、およびFirebaseプロジェクト ID を生成します。
  - Androidデバイスにプッシュ通知を設定します。

  Google Firebaseの詳細については、Google Firebase のドキュメント を参照してください。
- * Apple コネクトアカウント。 iOS アプリのテストに使用されます。
- * Apple 開発者アカウントは、アプリを Appleのパブリックストアにアップロードして配布するために必要なものです。
- * マネージド Google Play アカウントは、 Android アプリのアップロードと配布に使用されます。
- * XCodeソフトウェア(Mac)は、 iOS ブランドのアプリケーションを一般配布用にコンパイルするために必要なものです。
- * iOS Microsoft IntuneモバイルアプリのEntra IDアプリ登録Microsoft。

  Microsoft では iOS 2024 年の後半に Intune アプリを Microsoft Entra ID (旧称 Microsoft Azure AD) に登録する必要があります。登録されていないアプリは、Microsoft Intune ログインフローに失敗します。詳細については、次のリソースを参照してください。
  - Microsoft 要件とタイムラインを説明する Web サイト .
  - Microsoft の Entra ID アプリ登録の義務 iOS Intune モバイル アプリ - Mobile Publishing (KB1640759) . (この ServiceNow を表示するには、アカウントとログインが必要ですKB。

* これらのアイテムは、ブランド化されたアプリの一般配布を依頼する必要はありませんが、プロセスを完了するために必要です。

モバイルアプリの配布

モバイルアプリを Android および iOS デバイスにダウンロードできるようにする方法について説明します。

ServiceNow® Mobile Publishing を使用すると、 Apple および Google ガイドラインに従って、さまざまなチャネルを介してユーザーにアプリを配布できます。アプリは、自社の Web サイトでプライベートに配布したり、オペレーティングシステムベンダーが提供する公開アプリストアで配布したりできます。どのように配布するかの決定は、企業の要件によって異なります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プライベート配布アプリ

プライベートまたは法人配布を使用して、Android および iOS のブランド化されたアプリケーションを配布できます。プライベート配布には、公開アプリストア以外のあらゆるアプリ配布手段が含まれます。

重要:

- ブランド化されたモバイルアプリを要求するときにオペレーティングシステム **(OS)** として *iOS* **&** *Android* を選択すると、すべてのビルドが同時に配信されます。つまり、 Android アプリと iOS アプリの両方が、2〜4週間の非公開配布 iOS 配信タイムライン内に配信されます。
- 実装日の期限が数週間以内の場合は、最初に Android アプリを要求し、テストして、そのブランディングを承認することをお勧めします。次に、 iOS アプリ要求を送信します。
- ブランド化されたアプリの配信を迅速化するもう 1 つの方法は、ブランド化されたアプリの構築中に、 ServiceNow Store で利用可能なモバイルアプリを使用してモバイルワークフローと機能をテストすることです。ブランド化されたアプリは、 ServiceNow Storeで利用可能なアプリと同じワークフローとモバイルアプリ機能をすべて使用します。その後、ブランド化されたアプリが利用可能になったら、テストする必要があるのは、ブランディング、事前に入力されたインスタンス URL のログインフロー、プッシュ通知、およびアプリストアのリストだけです。

iOS プライベート配布用のブランド化されたアプリ

ServiceNow® ブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリリリースに関する Apple からの提案プラクティスに準拠しています。このプログラムは、ブランディング目標を達成するためのガイド付きパスを提供します。

iOS 展開に対する配布モデルにより、Apple Business Manager で Apple の VPP プログラムを使用するためのサインアップを済ませているか、有効な Apple カスタマー DEP ID を持っているか、あるいはその両方を行っている必要があります。それによって、ServiceNow インスタンスを使用して、お客様に代わってアプリを Apple Business Manager に公開することができます。その後に、Mobile Device Management (MDM) ベンダーを介して、または Apple Business Manager のストア引き換えコードを使用して従業員にアプリを配布することが Apple によって許可されます。

iOS プライベート配布に Mobile Publishing を使用すると、Testflight を使用してモバイルアプリをテストできます。ServiceNow は、アプリケーションのレビュー時に Apple からの却下も解決します。

次の画像は、アプリを非公開で配布するワークフローを示しています。プライベートに配布されるブランド iOS アプリは、展開できるようになるまで 2 〜 4 週間かかります。これは、人間のレビュアーが関与するAppleのレビュープロセスによるものです。

iOS のブランド化されたアプリのプライベート配布用公開プロセス

Android プライベート配布用のブランド化されたアプリ

ServiceNow ブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリリリースに関する Google からの提案プラクティスに準拠しています。このプログラムは、ブランディング目標を達成するためのガイド付きパスを提供します。Mobile Publishing を使用して、ブランド化されたされた Android アプリケーションを要求し、APK ファイルを受け取ることができます。そして、このファイルを、自分の MDM ポータルまたは管理している Google Play アカウントにアップロードできま

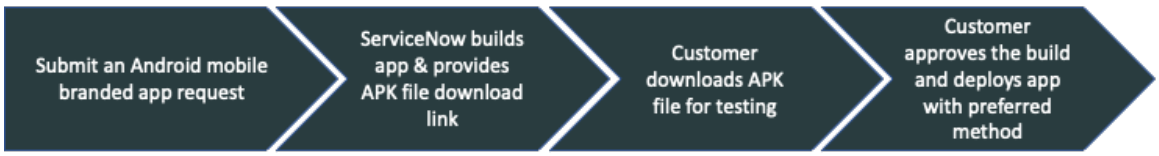
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

す。Android ユーザーがアプリケーションをデバイスに直接ダウンロードできるように、このファイルを Web サイトでホストすることもできます。

次の画像は、アプリを非公開で配布するワークフローを示しています。通常、 Android ブランドのアプリケーションを構築するのに約1週間以下かかります。数時間しかかからないこともあります。

Android のブランド化されたアプリのプライベート配布用公開プロセス



パブリック配布アプリ

パブリック配布を使用すると、iOS または Android のブランド化されたアプリケーションを公開アプリストアで配布できます。

重要:

- ブランド化されたモバイルアプリを要求するときにオペレーティングシステム **(OS)** として *iOS* **&** *Android* を選択すると、すべてのビルドが同時に配信されます。つまり、 Android アプリと iOS アプリの両方が、1週間という一般公開 iOS 配信タイムライン内に配信されます。
- 実装日付の期限が数日以内に決まっている場合は 最初に Android アプリを要求してテストし、そのブランディングを承認することをお勧めします。次に、 iOS アプリ要求を送信します。
- ブランド化されたアプリの配信を迅速化するもう 1 つの方法は、ブランド化されたアプリの構築中に、 ServiceNow Store で利用可能なモバイルアプリを使用してモバイルワークフローと機能をテストすることです。ブランド化されたアプリは、 ServiceNow Storeで利用可能なアプリと同じワークフローとモバイルアプリ機能をすべて使用します。その後、ブランド化されたアプリが利用可能になったら、テストする必要があるのは、ブランディング、事前に入力されたインスタンス URL のログインフロー、プッシュ通知、およびアプリストアのリストだけです。

パブリック配布用の **iOS** のブランド化されたアプリ

ServiceNow® のブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリのリリースに関する Apple 提案の推奨プラクティスに準拠しています。Mobile Publishing を使用すると、公開 Apple ストアで配布できるブランド化された iOS アプリを要求できます。要求フォームに入力すると、ServiceNow インスタンスでアプリが構築され、XCode アーカイブファイル (.xcarchive) をダウンロードできるリンクが提供されます。次に、XCode アーカイブファイルをダウンロードして更新し、再署名して iOS アプリケーションアーカイブファイル (.ipa) を生成します。.ipa ファイルが生成されたら、Apple Connect にアップロードしてテストします。テストが完了すると、ビルドを承認して、ブランド化されたアプリを公開 Apple ストアで展開できます。

次の画像は、ワークフローを概略したものです。通常、一般配布用の iOS アプリをビルドするには約1週間かかります。

パブリック配布用の **iOS** ブランド化されたアプリの公開プロセス

自動翻訳

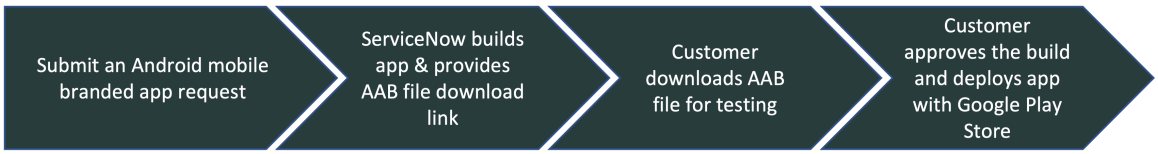
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パブリック配布用の **Android** のブランド化されたアプリ

ServiceNow ブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリリリースに関する Google からの提案プラクティスにも準拠しています。Mobile Publishing を使用して、Google Play ストアへアップロードして配布できるブランド化された Android アプリを要求します。Mobile Publishing で、ブランド化されたアプリの要求フォームに入力すると、ServiceNow インスタンスでアプリが構築され、Android アプリバンドルファイル (.aab) をダウンロードできるリンクが提供されます。AAB ファイルをダウンロードしてテストします。テストが成功した場合は、ビルドを承認し、Google Play ストアでアプリを展開できます。

次の画像は、ワークフローを概略したものです。通常、 Android ブランドのアプリケーションのビルドには約 1 週間以下かかります。数時間しかかからないこともあります。

パブリック配布用の **Android** ブランド化されたアプリの公開プロセス



ブランド化されたモバイルアプリの要求、テスト、公開

ServiceNow モバイルアプリのブランドバージョンを要求することで、独自の会社 ID を使用して安全なカスタムモバイルアプリを公開します。

次の表の [初期ビルド/既存のアプリの更新] 列のリンクを選択して、組織のブランド化されたモバイル アプリの要求、テスト、公開に関する情報を取得します。

オペレーティングシステム	配布タイプ	モバイルアプリのタイプ	モバイルアプリケーション管理(MAM)ベンダー	初期ビルド |既存のアプリを更新
iOS	プライベート	標準 (Now Mobile | モバイルエージェント)	なし BlackBerry Microsoft Intune	初期ビルド 既存のアプリを更新
	公開	標準 (Now Mobile | モバイルエージェント)	なし BlackBerry Microsoft Intune	初期ビルド 既存のアプリを更新
		カスタム	なし BlackBerry Microsoft Intune	初期ビルドと既存アプリの更新
Android	プライベート	標準 (Now Mobile | モバイルエージェント)	なし BlackBerry Microsoft Intune	初期ビルド 既存のアプリを更新

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

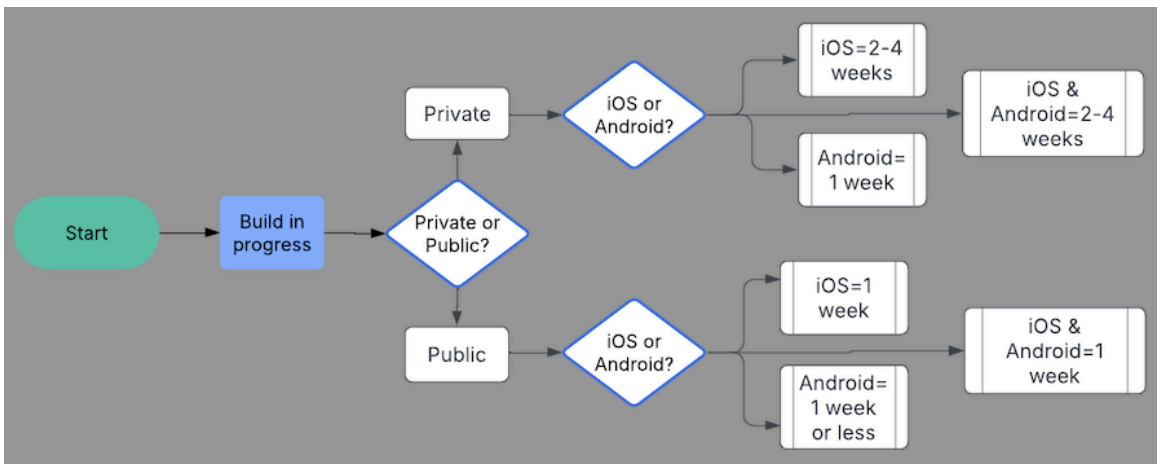
オペレーティングシステム	配布タイプ	モバイルアプリのタイプ	モバイルアプリケーション管理(MAM)ベンダー	初期ビルド |既存のアプリを更新
	公開	標準 (Now Mobile | モバイルエージェント)	なし BlackBerry Microsoft Intune	初期ビルド 既存のアプリを更新
		カスタム	なし BlackBerry Microsoft Intune	初期ビルドと既存アプリの更新

Mobile Publishing のビルドステータス

Mobile Publishingビルドステータス「ビルド進行中」と「テスト準備完了」の意味と、それらに必要なアクションについて説明します。

「ビルドが進行中」

アプリのビルドステータスは「ビルド進行中」ですが、 ServiceNow® ブランド化されたアプリを作成し、承認のために Apple または Google に送信します。ビルドにかかる時間は、アプリがパブリックディストリビューションとプライベートディストリビューションのどちらを使用しているか、およびどのオペレーティングシステムを選択するかによって異なります。プロセスのビルドにかかる時間は、次の図に示すような時間です。



「テスト準備完了」

ビルドステータスが「テスト準備完了」になったら、次の要因に基づいて次のいずれかのアクションが必要です。

- オペレーティングシステム
- ブランド化されたモバイルアプリが限定配布か一般配布か
- 使用するモバイルアプリケーション管理 (MAM) のタイプ
- 要求が新しいブランド化されたアプリに対する要求である場合、または既存のブランド化されたアプリの更新要求である場合

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

「テスト準備完了」アクションが必要

新規/更新	オペレーティングシステム	プライベート/パブリック配布	「テスト準備完了」アクションが必要です
新規	Android	プライベート	「限定配布用の新しいブランド Android アプリをテストして公開する」を参照してください。
新規	iOS	プライベート	「限定配布用の新しいブランド iOS アプリをテストして公開する」を参照してください。
新規	Android	公開	「一般配布用の新しいブランドの Android アプリをテストして公開する」を参照してください。
新規	iOS	公開	「一般配布用の新しいブランドの iOS アプリをテストして公開する」を参照してください。
更新日時	Android	プライベート	「プライベート配布用に更新された Android アプリをテストして公開する」を参照してください。
更新日時	iOS	プライベート	「プライベート配布用に更新された iOS アプリをテストして公開する」を参照してください。
更新日時	Android	公開	「更新された Android アプリを一般配布用にテストして公開する」を参照してください。
更新日時	iOS	公開	「更新された iOS アプリを一般配布用にテストして公開する」を参照してください。

自動翻訳

プライベート配布用のブランド化された新規 **Android** アプリを要求する

独自の会社 ID を持つカスタム Android アプリを要求、テスト、公開します。そして、このアプリをプライベート配布に使用できるようにします。

始める前に

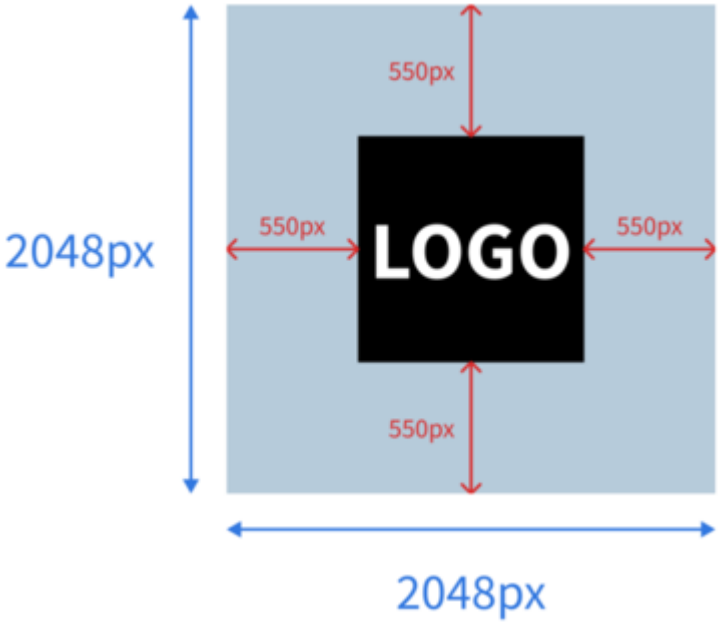
必要なロール：admin

このタスクについて

Mobile Publishing を使用すると、プライベート配布できるブランド化された Android アプリを要求できます。要求フォームに記入し、ビルドが正常に完了したら、Android パッケージファイル (.apk) をダウンロードできます。その後、この APK ファイルを自社の MDM ポータル、または管理対象の Google Play アカウントにアップロードできます。Android ユーザーがアプリケーションを自分のデバイスに直接ダウンロードできるように、APK ファイルを Web サイトでホストすることもできます。

Android アイコンの角が丸くなるようにするには、使用するアイコンの画像またはテキストが端から少なくとも 550 ピクセルあるようにしてください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



このガイドラインに従わない画像は、次の例に示すように切り取られて表示される場合があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームのフィールドに入力します。

基本情報フォームを追加

フィールド	説明
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、要求のビルドステータスに関する通知を送信するために使用されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アプリ情報	
アプリタイプ	**[Now Mobile]** または [モバイルエージェント] を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ ドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「でのカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[プライベート/法人 **(Private/Enterprise)]** を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *Android* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランド化する必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. **[Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。名前は 13 文字を超えることはできません。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
正式名称	アプリの一意の名前。名前は 30 文字以内で、一意である必要があります。この名前は、場所やプッシュ通知などのデバイス権限を要求するときにアプリに表示されます。
パッケージ名	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにはパッケージ名が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、[モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、[モバイルアプリケーション管理 **(MAM)]** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約（EULA）およびプライバシーポリシー	EULA およびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA の使用を選択しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーの使用を選択していない場合にのみ表示されます。
ディープリンクに使用されるインスタンス **注:** [基本情報を追加] フォームで [オペレーティングシステム] で *iOS* **[and***Android*] を選択した場合、この構成セクションの名前はディープリンクおよびユニバーサルリンクになります。ユニバーサルリンクの詳細については、 モバイル向けユニバーサルリンキングを参照してください。	このテーブルには ServiceNow 組織で使用されているすべてのインスタンスが表示されます。ディープリンクとしてアプリにビルドするインスタンス URL を選択します。 テーブルにリストされていない URL へのディープ リンクを構成する必要がある場合は、[カスタム **URL** の追加] を選択し、URL を入力すると、選択のためにテーブルに追加されます。 **注:** ディープリンクは、新しいブランド化されたアプリの要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ編集できます。 ディープリンクの詳細については、「 モバイル向けディープリンク」を参照してください。
ログイン管理	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
インスタンスを事前入力	この切り替えをオンにしてインスタンス URL をブランド化されたアプリにビルドし、エンドユーザーがログイン時にインスタンス URL を入力する必要がないようにします。代わりに、ログイン認証情報を入力するだけで済みます。 安全で、ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 **注:** ○ このインスタンス URL は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ追加できます。 ○ AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリを介してデフォルトのインスタンス URL を事前設定する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	安全なデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション)モバイルアプリでエンドユーザーに表示される デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。

6. **[Next** (次へ)] をクリックします。
7. オプション: 上記の手順 3 *iOSAndroid* で [基本情報の追加] form の [オペレーティング システム] フィールドで [設定対象*iOS*] フォームの入力方法については、「プライベート配布用の新しいブランド化された iOS アプリを要求する」の手順 7 を参照してください。
   オプションの iOS 構成を完了したら、このトピックのステップ 8 に戻り、プライベート ブランド Android アプリの要求を完了します。
8. [Android 用にセットアップ] フォームで、フィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[Android 用にセットアップ] フォーム

フィールド	説明
Google アカウント	
Firebase アプリ ID	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリ ID。この ID は、すべての Firebase プロジェクトにおける Firebase アプリの一意の識別子です。アプリ ID には、ID 内に常に 文字列 name :android: が含まれます。 **注:** ○ 各 Firebase アプリ ID は、ブランド化されたアプリ要求に対して一意です。複数のアプリを要求する場合は、各アプリに独自の一意の Firebase アプリ ID が必要です。 ○ ブランド化されたアプリのパッケージ名のデフォルトは com.servicenow.b2b.<*app_name_long_no_spaces*>.<*client_type*> です。 詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase API キー	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリの API キーです。このキーは、Firebase API を呼び出すときに使用される文字列です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase プロジェクト ID	Google Firebase プロジェクトの ID。これは、Firebase プロジェクトにユーザーが割り当てた一意の識別子です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
ユーザーが追加した認証局を信頼するオプトイン	信頼できるユーザーが追加した認証局 (CA) にアプリをオプトインできるようにするオプション。デフォルトでは、API レベル 24 をターゲットとするアプリは、ユーザー指定の CA を尊重しません。 トグルを選択すると、アプリケーションの攻撃対象領域が縮小され、ネットワークおよびファイルベースのアプリケーションデータの一貫した処理が促進されます。
Android アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディングとスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 **注:** トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。
アダプティブアイコンの前景	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ イメージの背景は透明にする必要があります。
アダプティブアイコンの背景	アプリのバックグラウンドランチャーアイコン。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像の中にロゴやテキストを含めることはできません。 ○ 画像にはグラフィックが含まれていてはなりません。 ○ 画像の角を丸くすることはできません。
[通知] アイコン	アプリの通知アイコン。このアイコンは、通知画面のプッシュ通知アイコンとして使用されます。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で会社名が入っている必要がありますが、テキストは入れないでください。 ○ 画像の角を丸くすることはできません。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像には、透明な背景にブランドロゴまたはグラフィックが含まれている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数カラーコードがテキストボックスに入力されます。

9. **[Next** (次へ)] をクリックします。
10. [レビューおよび送信] フォームで、ステップ 1 ～ 8 で行った選択を確認します。
11. すべての選択肢が目的の場合は、[送信] を選択して、ブランド化されたアプリのビルド要求を送信します。

結果
要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow® インスタンスがアプリをビルドします。

ビルドの状態を表示するには:

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [最近のアプリ要求] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、[要求の詳細] ページにそのステータスを表示します。

完了すると、ビルドの状態に関するメール通知が届きます。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- 非公開で配布される Android アプリは、通常、テストの準備が整うまでに 1 週間もかかりません。多くの場合、これらのアプリは、要求されたその日のうちにテストの準備が整います。ただし、 ServiceNow タイムラインは Googleによって決定されるため、タイムラインを早めることはできません。

次のタスク
ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、「 限定配布用の新しいブランド Android アプリをテストして公開する」を参照してください。

限定配布用の新しいブランド **Android** アプリをテストして公開する

Mobile Publishing で要求した後、新しいブランド化された Android アプリをテストして限定配布用に公開する次の手順について説明します。

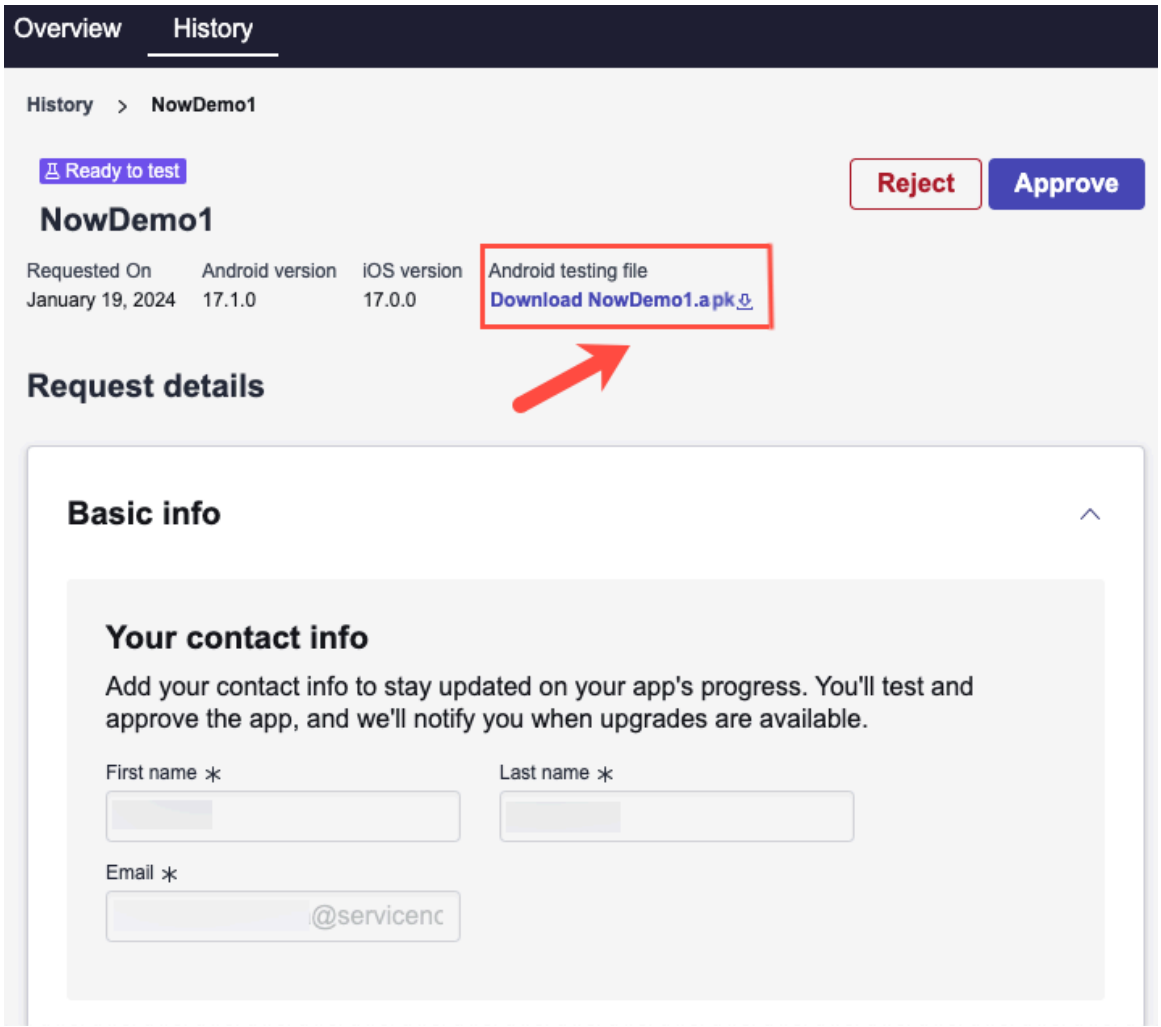
1. アプリをテストする

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. 次を選択して [要求の詳細] ページに移動します。 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
2. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。
3. **[Android** テスト ファイル] リンクを選択すると、APK ファイルがテスト用にローカルシステムにダウンロードされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. APKファイルをテスターにメールで送信して、テスターが Android デバイスまたはエミュレーターでファイルを開くことができるようにします。

   Androidテストファイルをテストできるように、モバイルシミュレーターとAPKファイルをコンピューターにインストールする方法については、KB0727776 を参照してください。

5. アプリで次の項目を確認します。
   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「でテーマを作成する テーマビルダー 」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。

   重要: テスト中に使用された APK ファイルも展開に使用する必要があります。

2. アプリを設定する

テストが正常に完了したら、アプリを使用して設定できます。これらの構成はオプションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

1. プッシュ通知を設定するには、 Google Firebase Cloud Messaging HTTPv1 OAuth トークンをアプリタイプのプッシュアプリケーションレコードに追加します。

   詳細な手順については、 KB1639289 を参照してください。

2. すぐに利用可能なプッシュ通知を使用して、プッシュ通知をテストします。

   詳細な手順については、 KB0829093 を参照してください。

3. 各インスタンスで `assetlinks.json` ファイルを構成して、アプリのディープリンクを設定します。

   詳細な手順については、 KB1648690 を参照してください。

3. アプリを承認または却下する

アプリのステータスが テスト準備完了になったら、90 日以内にアプリがブランディング要件を満たしていることを確認する必要があります。

- ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。
- ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。

4. アプリのワークフローをカスタマイズする

モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。

5. アプリの公開と配布

アプリをテストして設定し、ワークフローをカスタマイズしたら、ブランド化された Android アプリを限定配布用に公開する準備が整います。APK ファイルを限定配布サイト、管理対象の Google Play Console、またはエンタープライズ モビリティ管理(EMM)プロバイダにアップロードします。

Google Play コンソール:

Google Play Console からプライベート ブランドの Android アプリを公開するには、Google のドキュメント をご覧ください。

BlackBerry ポータル:

BlackBerry モバイルアプリケーション管理 (MAM) を使用している場合に、プライベートブランドの Android アプリを BlackBerry ポータルに公開するには、「KB0813295 」を参照してください。

Microsoft Intune:

プライベートブランドの Android アプリを Google から Microsoft Intune に同期するには、 Microsoft のドキュメント を参照してください。

6. アプリを最新の状態に保つ

ServiceNow® ファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プライベート配布用の新しいブランド化された iOS アプリを要求する

独自の会社 ID を持つカスタム iOS アプリを要求、テスト、公開します。そして、このアプリをプライベート配布に使用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Mobile Publishing を使用すると、プライベート配布できるブランド化された iOS アプリを要求できます。要求フォームに入力し、ビルドが正常に完了したら、TestFlight を使用してビルドをテストできます。テストが完了し、ServiceNow インスタンスでのアプリの構築を承認すると、アプリは Apple Business Manager アカウントに公開されます。その後、Mobile Device Management (MDM) ベンダー経由、または Apple Business Manager のストア引き換えコードを使用して従業員にアプリを配布できます。

下記ガイドラインに従っていない画像は、次の例のように、ブランド化されたアプリ内では切り取られて表示される場合があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームのフィールドに入力します。

基本情報フォームを追加

フィールド	説明
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、要求のビルドステータスに関する通知を送信するために使用されます。
アプリの情報	
アプリタイプ	[Now Mobile] または [モバイルエージェント] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ ドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では、一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「でのカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[プライベート/法人 **(Private/Enterprise)]** を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *iOS* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランド化する必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. **[Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。名前は 13 文字を超えることはできません。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
正式名称	アプリの一意の名前。名前は 30 文字以内で、一意である必要があります。この名前は、場所やプッシュ通知などのデバイス権限を要求するときにアプリに表示されます。
バンドル ID	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにバンドル ID が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、[モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune**

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	このフィールドは、[モバイルアプリケーション管理 **(MAM)]** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULA およびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA の使用を選択しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーの使用を選択しない場合にのみ表示されます。
iOS ユニバーサルリンク **注:** [基本情報を追加] フォームで [オペレーティングシステム] で *iOS* **[and***Android*] を選択した場合、この構成セクションの名前はディープリンクおよびユニバーサルリンクになります。ディープリンクの詳細については、「 モバイル向けディープリンク」を参照してください。	このテーブルには ServiceNow ユニバーサルリンクとしてアプリに組み込むことができ、組織で使用されるすべてのインスタンスが表示されます iOS 。ユニバーサルリンクとして使用する URL を選択します。 テーブルにリストされていない URL へのディープ リンクを構成する必要がある場合は、[カスタム **URL** の追加] を選択し、URL を入力すると、選択のためにテーブルに追加されます。 **注:** ○ この機能は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ編集できます。 ○ この要求を送信した後に、 Apple App Site Association (AASA) JSON ファイルをダウンロードし、URL リスト内のすべてのインスタンスにそのファイルをインストールする必要があります。 モバイルディープリンクとユニバーサルリンクについて詳しくは、「 モバイル URL」を参照してください。
ログイン管理	
インスタンスを事前入力	この切り替えをオンにしてインスタンス URL をブランド化されたアプリにビルドし、エンドユーザーがログイン時にインスタンス URL を入力する必要がないようにします。代わりに、ログイン認証情報を入力するだけで済みます。安全で、ハイパーテキスト転送プ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	ロトコルセキュア (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 注: ○ このインスタンス URL は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ追加できます。 ○ AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリを介してデフォルトのインスタンス URL を事前設定する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	安全なデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション)モバイルアプリでエンドユーザーに表示される デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。

6. **[Next** (次へ)] をクリックします。
7. [iOS 用に設定] フォームのフィールドに入力します。

[iOS 用に設定] フォーム

フィールド	説明
Apple アカウント	
組織 ID	組織 ID は、Apple Business Manager (ABM) アカウントの設定で使用できます。この ID は、ブランド化された iOS アプリを ABM アカウントに公開するのに使用されます。
組織名	組織名は、Apple Business Manager アカウントの設定で使用できます。この名前は、ブランド化された iOS アプリを ABM アカウントに公開するのに使用されます。
iOS アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディングとスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アプリアイコン	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは 1024 x 1024 ピクセルにする必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ イメージの背景は透明にする必要があります。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で、会社名とロゴが入っている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数カラーコードがテキストボックスに入力されます。
内部 iOS アプリテスター	iOS アプリのテスター。iOSブランディングのために、ユーザーは Apple TestFlight から通知を受け取る必要があります。[追加] を選択し、各テスターの [名]、[姓]、および [電子メール アドレス] を入力します。TestFlight の詳細については、『Apple ドキュメント』を参照してください。 注: ブランド化されたアプリの要求を送信した後にテスターまたは別のテスターを追加するには、 ServiceNow サポートでチケットを開きます。
iOS ユニバーサルリンク	ユーザーはユニバーサルリンクを使用して、アプリ内のコンテンツへのリンクをたどることができます。表示される URL は、アプリがホストされている本番インスタンス用です。 ○ 既存の URL を変更するには、編集アイコン ( ) を選択し、URL を編集して、 保存 を選択します。 ○ URL を追加するには、[追加] を選択し、URL を入力して [保存] を選択します。 Mobile Publishing でのユニバーサルリンクの使用の詳細については、ServiceNow Support ナレッジベースの「KB1273622」を参照してください。このリンクコンテンツを表示するにはログインする必要があります。

8. **[Next** (次へ)] をクリックします。
9. オプション: [基本情報を追加] フォームの 上記のステップ 3 で [オペレーティングシステム] フィールドを選択した場合、[*Android* のセットアップ] フォームへの入力に関する詳細については、「プライベート配布用のブランド化された新規 Android アプリを要求する のステップ 8」を参照してください。*iOSAndroid*

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オプションの Android 構成を完了したら、このトピックのステップ 10 に戻って、プライベートブランド iOS アプリの要求を完了します。

10. [レビューおよび送信] フォームで、ステップ 1 ～ 9 で行った選択内容を確認します。
11. すべての選択肢が目的の場合は、[送信] を選択して、ブランド化されたアプリのビルド要求を送信します。

結果
要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow インスタンスがアプリをビルドします。

ビルドの状態を表示するには:

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [最近のアプリ要求] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、[要求の詳細] ページにそのステータスを表示します。

完了すると、ビルドの状態に関するメール通知が届きます。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- 非公開で配布される iOS アプリは、 Appleの人間のレビュー担当者による検査が必要であり、テストの準備が整うまで2～4週間かかる場合があります。スケジュールが厳しい場合は、プライベートに配布されたAndroidアプリを最初に送信して、送信中にテストし、iOSアプリのビルドが完了するまで待ちます。このタイムラインはAppleによって決定されるため、ServiceNow迅速化することはできません。

次のタスク

注: Microsoft Intune によって管理されているプライベートブランドの iOS アプリの場合は、Microsoft Entra ID アドミニストレーターの同意を得る必要があります。これはビルドプロセスのどの時点でも実行できますが、配布前に行う必要があります。詳細については、「Microsoft Entra ID iOS Intune モバイル アプリのアプリ登録の義務化 - Mobile Publishing (KB1640759)」 を参照してください。(この ServiceNow を表示するには、アカウントとログインが必要ですKB。

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、「 限定配布用の新しいブランド iOS アプリをテストして公開する」を参照してください。

限定配布用の新しいブランド **iOS** アプリをテストして公開する

Mobile Publishing で要求した後、新しいブランド化された iOS アプリをテストして限定配布用に公開する次の手順について説明します。

1. アプリをテストする

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. (オプション)Microsoft Intune モバイルアプリケーション管理 (MAM) を使用する場合、Microsoft では、iOS アプリにログインする前にMicrosoftiOSアプリを Entra ID に登録する必要があります。プライベート配布の場合、ServiceNow は、Mobile Publishing アプリがMicrosoftテナントに接続することを許可することに同意した後Microsoft Entra ID を使用したアプリ登録を処理します。

   詳細については、次の ServiceNow® モバイル ナレッジベース 記事を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- KB1640759
- KB1641110

2. 次を選択して、 Mobile Publishing の [要求の詳細 (Request details)] ページに移動します。 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
3. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。
4. テスターは Apple ブランド化されたアプリをテストするためのリンクが記載されたメールを TestFlight から受け取ります。

   注: このメールには、次のセクションでプッシュ通知を設定するために使用する必要があるプッシュ証明書のパスワードも含まれています。

   TestFlight を使用して、次のことを確認します。

   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「テーマビルダーでの ネクストエクスペリエンス の構成」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログインに指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。

   TestFlight の使用については 、Apple のドキュメント を参照してください。

2. アプリを設定する

Testflight のテスターがアプリのブランドと機能を検証したら、アプリを使用するために設定できます。これらの構成はオプションです。

1. アプリのビルド履歴からAppleプッシュ証明書 (p12 ファイル) をダウンロードし、アプリのプッシュ アプリケーション レコードにアップロードして、プッシュ通知を設定します。
   a. インスタンスのプッシュアプリケーションテーブルにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > プッシュアプリケーション.
   b. プッシュ アプリケーションを構成します。手順については、「証明書ベースの認証を使用して、iOS ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します」を参照してください。

      注: プッシュ証明書のパスワードは、「テスト準備完了 - ServiceNow Mobile Publishing アプリ」という件名で ServiceNow からメールで送信されます。このメールは「mobilepublishing@servicenow.com」から送信されます

   c. (オプション)すぐに利用可能な構成を使用してプッシュ通知をテストします。詳細については、「 KB0829093 」を参照してください。
2. (オプション)アプリのディープリンクとユニバーサルリンクを設定するには、[アプリの情報] セクションの [アプリの情報] タブでユニバーサルリンクファイル (AASA) をダウンロードします。
   - ディープリンクとユニバーサルリンクの詳細については、 KB1273622 を参照してください。
   - ユニバーサル リンクの AASA ファイルをアップロードする方法については、 KB0831613 を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. アプリを承認または却下する

アプリのステータスが テスト準備完了になったら、90 日以内にアプリがブランディング要件を満たしていることを確認する必要があります。

- ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。
- ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。

4. アプリのワークフローをカスタマイズする

モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。

5. アプリの公開と配布

アプリのテスト、セットアップ、ワークフローのカスタマイズ、承認が完了したら、ブランド化された iOS アプリを限定配布用に公開する準備が整います。

Appleビルドステータスに [展開を実行しています] と表示される最終レビューを実施した後ServiceNowApple Business Manager (ABM) アカウントにアプリを自動的に送信します。

6. アプリを最新の状態に保つ

ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

パブリック配布用の新しいブランド化された **Android** アプリを要求する

独自の会社 ID を持つカスタム Android アプリを要求、テスト、公開します。次に、Google Play ストアでこのアプリを公開配布できるようにします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

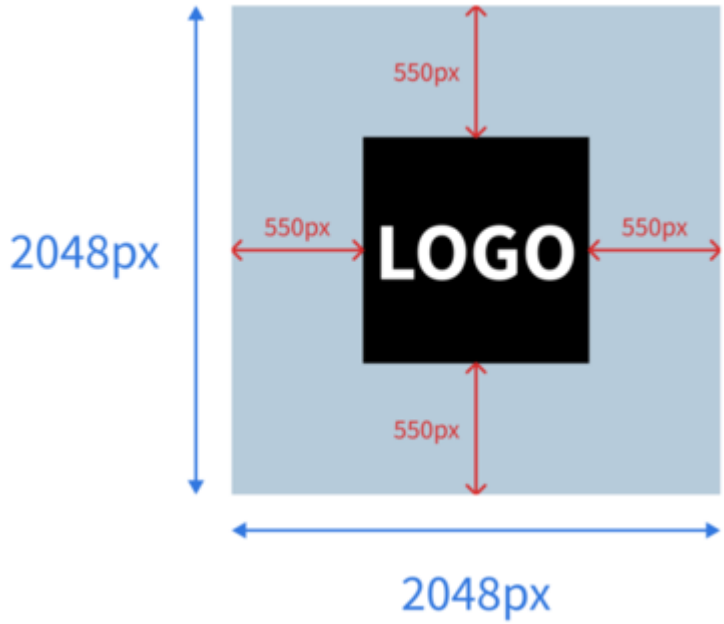
Mobile Publishing を使用すると、公開 Google Play ストアで配布できるブランド化された Android アプリを要求できます。要求フォームに記入すると、あなたの ServiceNow インスタンスがアプリを構築し、Android アプリバンドルファイル (.aab) をダウンロードできるリンクを提供します。そうしたら、AAB ファイルをダウンロードしてテスト します。テストが正常に完了したら、ビルドを承認して、ブランド化された Android アプリを一般公開されている Google Play ストアで展開できます。AAB ファイルの詳細については、『Google ドキュメント』を参照してください。

> **注:** 一般に配布される Android アプリのビルドは、送信からテストの準備が整うまでに 1 週間かかります。このタイムラインはGoogleによって決定されるため、ServiceNow早めることはできません。

アイコン の画像またはテキストが、端から少なくとも 550 ピクセル離れていることを確認してください。この距離は、Android アイコンの丸い角を考慮しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



この指針に従っていない画像は、次の例のように、切り取られて表示される場合があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

基本情報フォームを追加

フィールド	説明
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、要求のビルドステータスに関する通知を送信するために使用されます。
アプリの情報	
アプリタイプ	[*Now Mobile* アプリ] または [モバイルエージェント] を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ ドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では、一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「でのカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[公開] を選択し、[公開配布の契約条件] ダイアログ ボックスで [同意する] を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *Android* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランド化する必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. **[Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。名前は 13 文字を超えることはできません。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
パッケージ名	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにはパッケージ名が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、[モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、[モバイルアプリケーション管理 **(MAM)]** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULA およびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA の使用を選択しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーの使用を選択しない場合にのみ表示されます。
ディープリンクに使用されるインスタンス **注:** [基本情報を追加] フォームで [オペレーティングシステム] で *iOS* **[and***Android*] を選択した場合、この構成セクションの名前はディープリンクおよびユニバーサルリンクになります。ユニバーサルリンクの詳細については、 モバイル向けユニバーサルリンキングを参照してください。	このテーブルには ServiceNow 組織で使用されているすべてのインスタンスが表示されます。ディープリンクとしてアプリにビルドするインスタンス URL を選択します。 テーブルにリストされていない URL へのディープリンクを構成する必要がある場合は、[カスタム **URL** の追加] を選択し、URL を入力すると、選択のためにテーブルに追加されます。 **注:** ディープリンクは、新しいブランド化されたアプリの要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ編集できます。 モバイルディープリンクについて詳しくは、「 モバイル向けディープリンク」を参照してください。
ログイン管理	
インスタンスを事前入力	この切り替えをオンにしてインスタンス URL をブランド化されたアプリにビルドし、エンドユーザーがログイン時にインスタンス URL を入力する必要がないようにします。代わりに、ログイン認証情報を入力するだけで済みます。安全で、ハイパーテキスト転

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	送プロトコルセキュア (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 **注:** ○ このインスタンス URL は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ追加できます。 ○ AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリを介してデフォルトのインスタンス URL を事前設定する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	安全なデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション)モバイルアプリでエンドユーザーに表示される デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。

6. **[Next** (次へ)] をクリックします。
7. オプション: 上記の [基本情報を追加] フォームの [オペレーティング システム] フィールドで [設定対象*iOS*] フォームの入力方法については、「ステップ 7」パブリック配布用の新しいブランド化された iOS アプリを要求するを参照してください。*iOSAndroid*
オプションの iOS 構成を完了したら、このトピックのステップ 8 に戻って、パブリック ブランドの Android アプリの要求を完了します。
8. [Android 用にセットアップ] フォームで、フィールドに入力します。

[Android 用にセットアップ] フォーム

フィールド	説明
Google アカウント	
Firebase アプリ ID	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリ ID。この ID は、すべての Firebase プロジェクトにおける Firebase アプリの一意の識別子です。アプリ ID には、ID 内に常に 文字列 name :android: が含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: ○ 各 Firebase アプリ ID は、ブランド化されたアプリ要求に対して一意です。複数のアプリを要求する場合は、各アプリに独自の一意の Firebase アプリ ID が必要です。 ○ ブランド化されたアプリのパッケージ名のデフォルトは com.servicenow.b2b.<*app_name_long_no_spaces*>.<*client_type*> です。 詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase API キー	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリの API キーです。このキーは、Firebase API を呼び出すときに使用される文字列です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase プロジェクト ID	Google Firebase プロジェクトの ID。これは、Firebase プロジェクトにユーザーが割り当てた一意の識別子です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
ユーザーが追加した認証局を信頼するオプトイン	信頼できるユーザーが追加した認証局 (CA) にアプリをオプトインできるようにするオプション。デフォルトでは、API レベル 24 をターゲットとするアプリは、ユーザー指定の CA を尊重しません。 トグルを選択すると、アプリケーションの攻撃対象領域が縮小され、ネットワークおよびファイルベースのアプリケーションデータの一貫した処理が促進されます。
Android アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディングとスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。
アダプティブアイコンの前景	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ イメージの背景は透明にする必要があります。
アダプティブアイコンの背景	アプリのバックグラウンドランチャーアイコン。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像の中にロゴやテキストを含めることはできません。 ○ 画像にはグラフィックが含まれていてはなりません。 ○ 画像の角を丸くすることはできません。
[通知] アイコン	アプリの通知アイコン。このアイコンは、通知画面のプッシュ通知アイコンとして使用されます。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で会社名が入っている必要がありますが、テキストは入れないでください。 ○ 画像の角を丸くすることはできません。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像には、透明な背景にブランドロゴまたはグラフィックが含まれている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数カラーコードがテキストボックスに入力されます。

9. **[Next** (次へ)] をクリックします。
10. [レビューおよび送信] フォームで、ステップ 1 ～ 8 で行った選択を確認します。
11. すべての選択肢が目的の場合は、[送信] を選択して、ブランド化されたアプリのビルド要求を送信します。

結果
要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow インスタンスがアプリをビルドします。

ビルドの状態を表示するには:

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [最近のアプリ要求] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、[要求の詳細] ページにそのステータスを表示します。

完了すると、ビルドの状態に関するメール通知が届きます。Android アプリバンドルファイル (.aab) をダウンロードできるリンクが記載されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- 通常、 Android ブランドのアプリケーションのビルドには約 1 週間以下かかります。数時間しかかからないこともあります。しかし ServiceNow タイムラインは Googleによって決定されるため、早めることはできません。

次のタスク
ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、「 一般配布用の新しいブランドの Android アプリをテストして公開する」を参照してください。

一般配布用の新しいブランドの **Android** アプリをテストして公開する

Mobile Publishing で要求した後、新しいブランドの Android アプリをテストして一般配布用に公開するための次の手順について説明します。

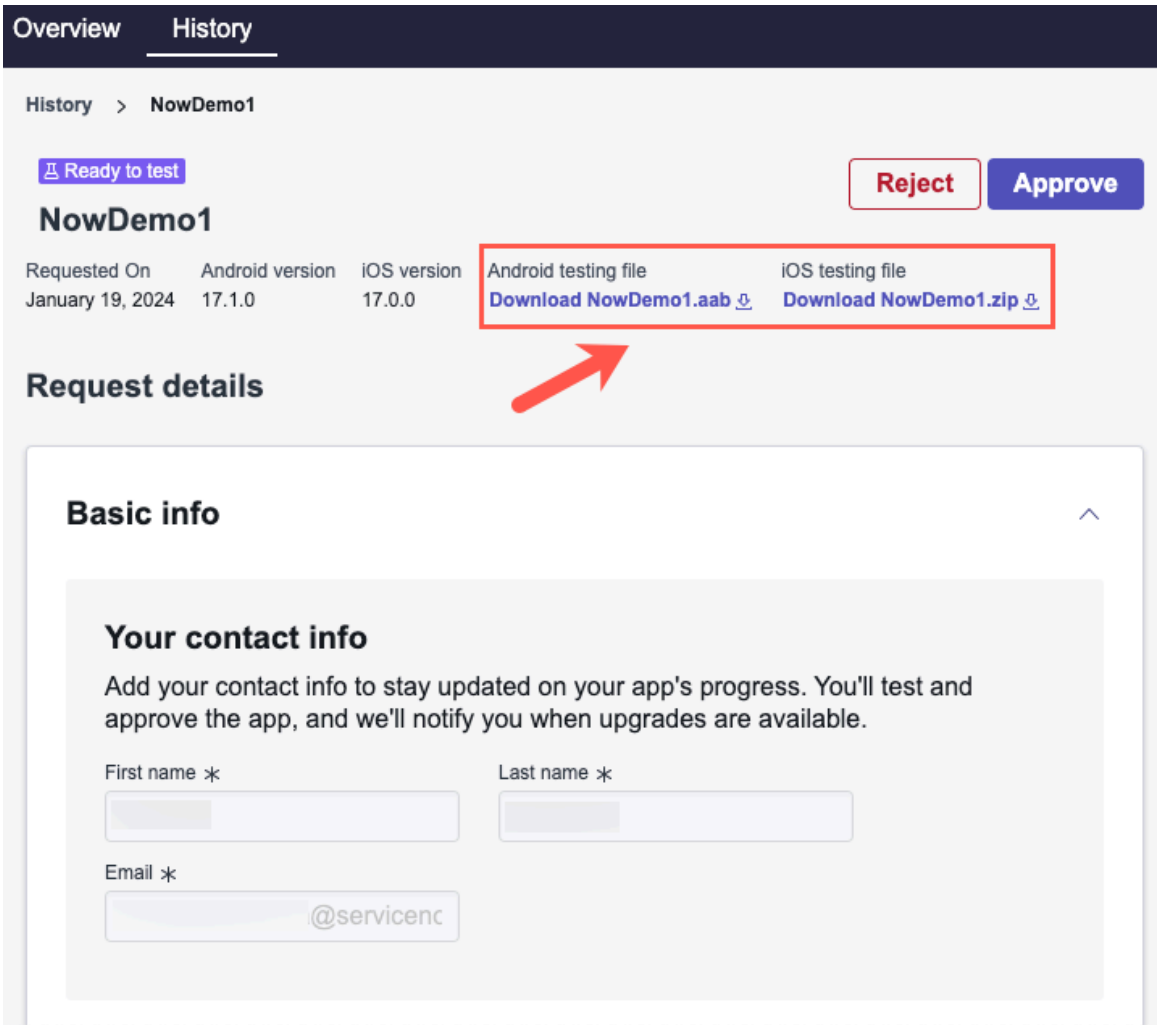
1. アプリをテストする

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. 次を選択して [要求の詳細] ページに移動します。 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
2. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。
3. **[Android** テスト ファイル] リンクを選択すると、AAB ファイルがテストのためにローカル システムにダウンロードされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

4. AAB ファイルを Google Play にアップロードして、 Google Play 内部テスト ツールを使用できるようにします。

   Google Play の内部テストについては、Google のドキュメント を参照してください。

5. アプリで次の項目を確認します。
   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「でテーマを作成する テーマビルダー 」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。

2. アプリを設定する

テストが正常に完了したら、アプリを使用して設定できます。これらの構成はオプションです。

1. Google Firebase Cloud Messaging HTTPv1 OAuth トークンをアプリタイプのプッシュアプリケーションレコードに追加して、プッシュ通知を設定します。

   詳細な手順については、 KB1639289 を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. (オプション)プッシュ通知を設定する場合は、すぐに利用可能なプッシュ通知を使用してテストしてください。

   詳細な手順については、 KB0829093 を参照してください。

3. 各インスタンスで assetlinks.json ファイルを構成して、アプリのディープリンクを設定します。

   詳細な手順については、 KB1648690 を参照してください。

3. アプリを承認または却下する

アプリがブランディング要件を満たしていることを確認します。

- ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。
- ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。

4. アプリのワークフローをカスタマイズする

モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。

5. アプリの公開と配布

アプリをテストして設定し、ワークフローをカスタマイズしたら、ブランド化された Android を一般配布用に公開する準備が整います。AAB ファイルを Google Play コンソールまたはエンタープライズ モビリティ管理 (EMM) プロバイダーにデプロイします。

アプリを Google Play Console にアップロードします。

公開ブランドの Android アプリを Google Play Console にアップロードするには、Google のドキュメント をご覧ください。また、Google Play ストアで一般公開 Android アプリを公開するために必要な操作と、Google Play コンソールの掲載情報のメタデータの作成に関するServiceNow ガイダンスについては、KB1710255とKB1157062 をご覧ください。

BlackBerry ポータル:

BlackBerry モバイルアプリケーション管理(MAM)を使用している場合に、パブリックブランドの Android アプリを BlackBerry ポータルに公開するには、「KB0813295 」を参照してください

Microsoft Intune:

パブリックブランドの Android アプリを Google から Microsoft Intune に同期するには、 Microsoft のドキュメント を参照してください。

6. アプリを最新の状態に保つ

ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

パブリック配布用の新しいブランド化された **iOS** アプリを要求する

独自の会社 ID を持つカスタム iOS アプリを要求、テスト、公開します。次に、Apple ストアでこのアプリを公開配布できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Mobile Publishing を使用すると、公開 Apple ストアで配布できるブランド化された iOS アプリを要求できます。要求フォームに入力すると、ServiceNow インスタンスでアプリが構築され、XCode アーカイブファイル (.xcarchive) をダウンロードできるリンクが提供されます。次に、XCode アーカイブファイルをダウンロードして更新し、再署名して iOS アプリケーションアーカイブファイル (.ipa) を生成します。.ipa ファイルが生成されたら、Apple Connect にアップロードしてテストします。テストが完了すると、ビルドを承認して、ブランド化されたアプリを公開 Apple ストアで展開できます。

注: 一般に配布されるiOSアプリビルドは、送信からテストの準備が整うまでに 1 週間かかります。このタイムラインはAppleによって決定されるため、ServiceNow迅速化することはできません。

下記ガイドラインに従っていない画像は、次の例のように、ブランド化されたアプリ内では切り取られて表示される場合があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームのフィールドに入力します。

基本情報フォームを追加

フィールド	説明
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、要求のビルドステータスに関する通知を送信するために使用されます。
アプリの情報	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アプリタイプ	[Now Mobile] または [モバイルエージェント] を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ ドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では、一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「でのカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[公開] を選択し、[公開配布の契約条件] ダイアログ ボックスで [同意する] を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *Android* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランド化する必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. **[Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。名前は 13 文字を超えることはできません。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
バンドル ID	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにバンドル ID が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、[モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、[モバイルアプリケーション管理 **(MAM)]** トグルを選択した場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULA およびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA の使用を選択しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーの使用を選択しない場合にのみ表示されます。
iOS ユニバーサルリンク **注:** [基本情報を追加] フォームで [オペレーティングシステム] で *iOS* **[and***Android*] を選択した場合、この構成セクションの名前はディープリンクおよびユニバーサルリンクになります。ディープリンクの詳細については、「 モバイル向けディープリンク」を参照してください。	このテーブルには ServiceNow ユニバーサルリンクとしてアプリに組み込むことができ、組織で使用されるすべてのインスタンスが表示されます iOS 。ユニバーサルリンクとして使用する URL を選択します。 テーブルにリストされていない URL へのディープ リンクを構成する必要がある場合は、[カスタム **URL** の追加] を選択し、URL を入力すると、選択のためにテーブルに追加されます。 **注:** ○ この機能は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ編集できます。 ○ この要求を送信した後に、 Apple App Site Association (AASA) JSON ファイルをダウンロードし、URL リスト内のすべてのインスタンスにそのファイルをインストールする必要があります。 モバイルディープリンクとユニバーサルリンクについて詳しくは、「 モバイル URL」を参照してください。
ログイン管理	
インスタンスを事前入力	この切り替えをオンにしてインスタンス URL をブランド化されたアプリにビルドし、エンドユーザーがログイン時にインスタンス URL を入力する必要がないようにします。代わりに、ログイン認証情報を入力するだけで済みます。安全で、ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: ○ このインスタンス URL は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新したときにのみ追加できます。 ○ AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリを介してデフォルトのインスタンス URL を事前設定する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	安全なデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション)モバイルアプリでエンドユーザーに表示される デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。

6. **[Next** (次へ)] をクリックします。
7. [iOS 用に設定] フォームのフィールドに入力します。

[iOS 用に設定] フォーム

フィールド	説明
iOS アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディングとスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。
アプリアイコン	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは 1024 x 1024 ピクセルにする必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 画像にはフラット化されたレイヤーが必要です。 ○ 画像は無地の背景にする必要があります。 ○ 画像の角を丸くすることはできません。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で、会社名とロゴが入っている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数カラーコードがテキストボックスに入力されます。
内部 iOS アプリテスター	iOS アプリのテスター。iOSブランディングのために、ユーザーは Apple TestFlight から通知を受け取る必要があります。[追加] を選択し、各テスターの [名]、[姓]、および [電子メール アドレス] を入力します。TestFlight の詳細については、『Apple ドキュメント』を参照してください。 注: ブランド化されたアプリの要求を送信した後にテスターまたは別のテスターを追加するには、 ServiceNow サポートでチケットを開きます。

8. **[Next** (次へ)] をクリックします。
9. オプション: 上記の手順 3 で [基本情報の追加] フォームの [オペレーティング システム] フィールドで *iOS* **[and***Android*] を選択した場合、[**Android** 用に設定] フォームの入力方法については、「 パブリック配布用の新しいブランド化された Android アプリを要求するの手順 8」を参照してください。
オプションの Android 構成を完了したら、このトピックのステップ 10 に戻って、パブリック ブランドの iOS アプリの要求を完了します。
10. [レビューおよび送信] フォームで、ステップ 1 ～ 9 で行った選択内容を確認します。
11. すべての選択肢が目的の場合は、[送信] を選択して、ブランド化されたアプリの要求を送信します。

結果
要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow インスタンスがアプリをビルドします。

ビルドの状態を表示するには:

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリを管理します。
2. [最近のアプリ要求] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、[要求の詳細] ページにそのステータスを表示します。

アプリのテスト準備が整うと、ビルドの状態に関する電子メール通知が送信され、XCode アーカイブ ファイル (.xcarchive) をダウンロードできるリンクも含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- 通常、一般配布用の iOS アプリをビルドするには約1週間かかります。スケジュールが厳しい場合は、公開配布Androidを最初に送信して、送信中にテストし、iOSアプリのビルドが完了するまで待ちます。このタイムラインはAppleによって決定されるため、ServiceNow迅速化することはできません。

次のタスク

注: Microsoft Intune によって管理されているパブリック ブランドの iOS アプリの場合は、ビルドの作成後、アプリが配布される前に、アプリをMicrosoft テナントに登録する必要があります。詳細については、「 Microsoft Entra ID iOS Intune モバイル アプリのアプリ登録の義務化 - Mobile Publishing (KB1640759)」 を参照してください。(この ServiceNow を表示するには、アカウントとログインが必要ですKB。

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、「 一般配布用の新しいブランドの iOS アプリをテストして公開する」を参照してください。

一般配布用の新しいブランドの **iOS** アプリをテストして公開する

Mobile Publishing で要求した後、新しいブランドの iOS アプリをテストして一般配布用に公開するための次の手順について説明します。

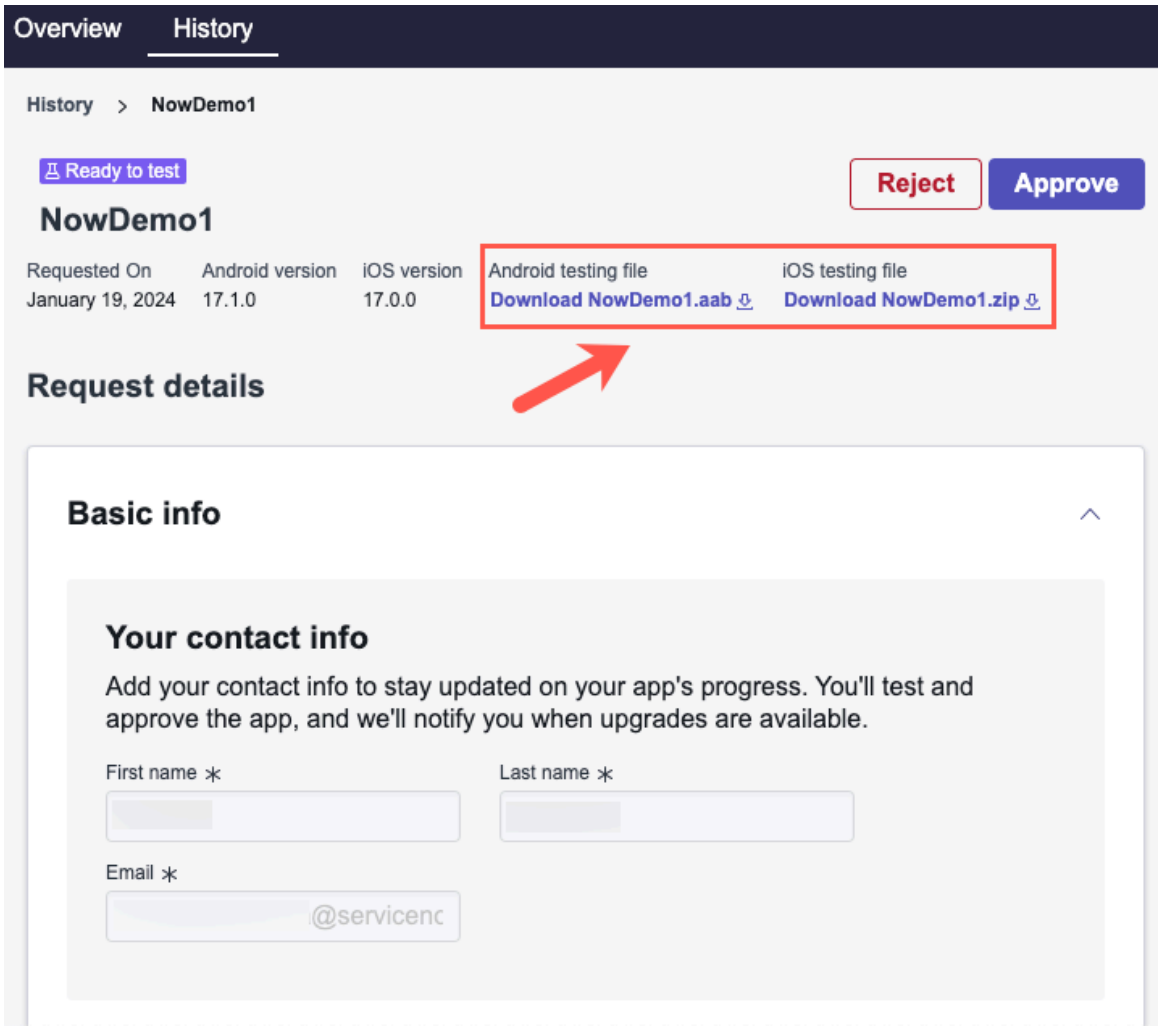
1. アプリをテストする

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. (オプション)Microsoft Intune モバイルアプリケーション管理 (MAM) を使用する場合、Microsoft では、iOS アプリにログインする前にMicrosoftiOSアプリを Entra ID に登録する必要があります。詳細については、次のServiceNow ナレッジベース記事を参照してください。
   - KB1640759
   - KB1641110
2. 次を選択して [要求の詳細] ページに移動します。 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
3. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。
4. **iOS** テストファイルのリンクを選択すると、テストのためにファイルがローカルシステムにダウンロードされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

5. 次の操作を行ってアプリをプロビジョニングします。
   a. アプリ ID と配布証明書を作成します。
   b. XCArchive ファイルを編集して署名します。
   c. XCode を使用して、App Store Connect にアプリをアップロードします。

   ステップバイステップの手順については、 KB0997467 を参照してください。

   注: KB0997467に添付されているウォークスルービデオ(「ビデオWalkthrough.mp4」)をお見逃しなく。多くの役立つ情報が含まれています。

6. テスターは Apple ブランド化されたアプリをテストするためのリンクが記載されたメールを TestFlight から受け取ります。

   注: AppStoreConnect アカウントの TestFlight グループにテスターを追加し、TestFlight ビルドをテスト グループに発行する必要があります。これらの手順を実行した後にのみ、テスターは TestFlight からメールを受信します。

   TestFlight を使用して、次のことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。朝の情報については、「 でテーマを作成する テーマビルダー 」を参照してください。
- ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
- モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。

TestFlight の使用については 、Apple のドキュメント を参照してください。

2. アプリを設定する

Testflight のテスターがアプリのブランドと機能を検証したら、アプリを使用するために設定できます。これらの構成はオプションです。

1. Appleプッシュ証明書 (p12 ファイル) をダウンロードし、アプリのプッシュアプリケーションレコードにアップロードして、プッシュ通知を設定します。
   a. プッシュ通知証明書 (p12 ファイル) を作成します。手順については、「 KB1506609 」を参照してください。この手順を実行するときは、以下の手順 1c.で使用する必要があるプッシュ証明書パスワードを作成します。
   b. インスタンスのプッシュアプリケーションテーブルにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > プッシュアプリケーション.
   c. プッシュ アプリケーションを構成します。手順については、「証明書ベースの認証を使用して、iOS ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します」を参照してください。
   d. (オプション)すぐに利用可能な構成を使用してプッシュ通知をテストします。詳細については、「 KB0829093 」を参照してください。
2. (オプション)アプリのディープリンクとユニバーサルリンクを設定するには、[アプリの情報] セクションの [アプリの情報] タブでユニバーサルリンクファイル (AASA) をダウンロードします。
   - ディープリンクとユニバーサルリンクの詳細については、 KB1273622 を参照してください。
   - ユニバーサル リンクの AASA ファイルをアップロードする方法については、 KB0831613 を参照してください。

3. アプリを承認または却下する

TestFlight テスターがブランディングの要件と機能についてアプリをテストしたら、次の操作を行います。

- ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。
- ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。

4. アプリのワークフローをカスタマイズする

モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。

5. アプリの公開と配布

アプリのテスト、セットアップ、ワークフローのカスタマイズ、承認が完了したら、ブランド化された iOS アプリを一般配布用に公開する準備が整います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- App Store Connect で Apple アプリストアの掲載情報を入力し、アプリを公開します。
- Apple アプリを一般アプリストアに投稿する前に最終レビューを実施します。問題がある場合は、Now Support ケースを提出してください。

手順については、以下を参照してください。

- 「Mobile Publishing パブリック iOS ディストリビューション - AppStoreConnect - App Store リストメタデータ (App Privacy)」KB1649415 を参照してください。
- App Store に公開アプリを掲載する方法については、 Apple のドキュメント を参照してください。

6. アプリを最新の状態に保つ

ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

ブランド化されたアプリを更新する

自社一意の ID を持つ、ブランド化された ServiceNow® モバイルアプリへの更新を要求して公開します。更新は、ブランド化されたアプリの承認済みで完了したビルドに対してのみ要求できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Mobile Publishing を使用すると、パブリックまたはプライベートに配布できる、ブランド化された iOS または Android アプリの更新版を要求できます。次のブランド化されたアプリオプションの更新版を要求できます。

- ServiceNow モバイルアプリの新規バージョン。
- 名、姓、メールアドレスなどの要求者の連絡先情報。
- カスタムのエンドユーザーライセンス契約 (EULA) とプライバシーポリシーを使用するか、デフォルトの ServiceNow EULA とプライバシーポリシーを使用するかを変更します。
- プライベート配布を使用する iOS アプリでは、TestFlight 通知のテスターを追加または削除できます。

重要: ブランド化されたアプリの完了したビルドで変更できるのは、上記の情報のみです。他のオプションを変更する必要がある場合は、 Mobile Publishingを使用して新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランディング > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. ページの [最近のアプリ要求] セクションで、更新する完成したブランド化されたモバイルアプリビルドを選択します。
3. ブランド化されたモバイルアプリの [要求の詳細] ページで、[複製] を選択します。
   ブランド化されたモバイルアプリの [レビューと送信] ページが表示されます。
4. [レビューおよび送信] フォームで、次のフィールドに入力してアプリを更新します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しいブランディングフォームを要求する

フィールド	説明
連絡先情報	アプリの連絡先が変更されている場合は、更新されたブランド化されたアプリケーションの新しい要求者の [名]、[姓]、および [メールアドレス] を入力します。
アプリの [情報] セクション	ブランド化されたアプリを更新する場合、この情報は変更できません。 **重要:** これらのフィールドを変更する必要がある場合は、新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。
[アプリ名] セクション	ブランド化されたアプリを更新する場合、 短縮名は変更できません。 **重要:** 省略名を変更する必要がある場合は、新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、[モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、[モバイルアプリケーション管理 **(MAM)]** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約（EULA）およびプライバシーポリシー	EULA およびプライバシーポリシーのオプションは更新または変更できます。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	EULA の使用を選択しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーの使用を選択していない場合にのみ表示されます。
iOS ディープリンクに使用されるユニバーサルリンク/インスタンス 注: iOSブランドのアプリを更新する場合、このオプションは*iOS*ユニバーサルリンクという名前になります。Androidブランドのアプリを更新する場合、このオプションは「ディープリンクに使用されるインスタンス」という名前になります。	このテーブルには ServiceNow 組織で使用されているすべてのインスタンスが表示されます。iOSユニバーサルリンクまたはAndroidディープリンクとしてアプリに組み込むインスタンス URL を選択します。 テーブルに一覧表示されていない URL へのリンクを構成する必要がある場合は、[カスタム **URL** の追加] を選択し、URL を入力すると、選択のためにテーブルに追加されます。 注: ○ この機能は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ編集できます。 ○ iOSブランドのアプリを更新する場合は、この要求を送信した後に Apple App Site Association (AASA) JSON ファイルをダウンロードし、URL リスト内のすべてのインスタンスにそのファイルをインストールする必要があります。 ディープリンクとユニバーサルリンクの詳細については、「 モバイル URL」を参照してください。
ログイン管理	
インスタンスを事前入力	この切り替えをオンにして、ブランド化されたアプリにインスタンス URL をビルドし、エンドユーザーがログイン時にインスタンス URL を入力する必要がないようにします。安全で、ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: ○ このインスタンス URL は、新しいブランド化されたアプリ要求を送信するとき、またはブランド化されたアプリを更新するときにのみ追加できます。 ○ AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリを介してデフォルトのインスタンス URL を事前設定する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	安全なデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション)モバイルアプリでエンドユーザーに表示される デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスを事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
アイコンとスプラッシュ画面の構成	ブランド化されたアプリを更新する場合、この情報は変更できません。 重要: これらのフィールドを変更する必要がある場合は、新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。
内部 iOS アプリテスター (iOS のみ)	iOSパブリックまたはプライベートブランドのアプリを更新する場合は、テスターの名、姓、メールアドレスを変更できます。

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

結果
要求フォームに入力して送信すると、ServiceNow インスタンスで更新済みのブランド化されたアプリが構築されます。構築が完了すると、ビルドのステータスに関するメール通知が送信されます。アプリファイルをダウンロードできるリンクが記載されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- 更新されたブランド化されたアプリをビルドするための推定時間については、次の表を確認してください。

アプリのオペレーティングシステム	一般配布	プライベート配布
iOS	約 1 週間	2〜4週間*
Android	1週間以内	1週間以内

*非公開で配布される iOS アプリは、 Appleの人間のレビュー担当者による検査が必要であり、テストの準備が整うまで2〜4週間かかる場合があります。スケジュールが厳しい場合は、最初に非公開で配布された Android アプリを送信して、送信中にテストし、 iOS アプリのビルドが完了するまで待ちます

- ServiceNow デリバリタイムラインは Apple または Googleによって決まるため、デリバリタイムラインを早めることはできません。

次のタスク
ビルドが正常に完了したら、次のいずれかのトピックリンクを選択して、更新されたブランド化されたアプリをテストして公開します。

プライベート配布用に更新された **Android** アプリをテストして公開する

更新された Android ブランド化されたモバイルアプリをプライベート配布用に要求したら、次の手順を実行してテストし、公開します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. APKファイルをダウンロードして、デバイスに直接アップロードします。
2. APK テスターにメールを送信し、 Android スマートフォンでアプリを開くか、アプリをエミュレータにドラッグアンドドロップするよう依頼します。
   詳細については、「 KB0727776 」を参照してください。
3. アプリの次の項目が元の要求から変更されていない場合は確認します。
   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「でテーマを作成する テーマビルダー 」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。
4. アプリのステータスが [テストの準備完了] になったら、90 日以内に、アプリがブランディング要件を満たしていることを確認する必要があります (元の要求から変更した場合)。
   - ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。新しいアプリ要求を作成せずに変更できる内容の詳細については、Mobile Publishing アプリのホームページにある FAQ を参照してください。
   - ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. オプション: アプリのワークフローをカスタマイズします。
モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。
6. 限定公開配布サイト、管理対象の Google Play サイト、または EMM(エンタープライズ モビリティ管理)プロバイダに APK ファイルをアップロードして、限定配布用に Android アプリを公開して配布します。
   - Google Play Console から限定公開アプリを公開する方法については、Google のドキュメント をご覧ください。
   - BlackBerry モバイルアプリケーション管理 (MAM) を使用している場合は、「KB0813295 」を参照してください。
   - Microsoft Intune MAM を使用している場合は、Microsoft のドキュメント を参照してください。
   - ServiceNow® モバイルアプリのバージョン履歴と変更については、以下を参照してください。
     - Now Mobile
     - ServiceNow エージェント
   - ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

プライベート配布用に更新された **iOS** アプリをテストして公開する

プライベート配布用の更新済み iOS アプリを要求したら、次の手順を実行してテストし、公開します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. テスターは Apple ブランド化されたアプリをテストするためのリンクが記載されたメールを TestFlight から受け取ります。

   TestFlight を使用して、元の要求から変更されていないかどうかを以下で確認します。

   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「でテーマを作成する テーマビルダー 」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。

   TestFlight の使用については 、Apple のドキュメント を参照してください。

2. iOSアプリを設定します。

   注: 次の構成が必要になるのは、プッシュ証明書の有効期限が切れている場合、または元の要求でこれらを設定しなかった場合のみです。プッシュ通知証明書は通常、13 か月ごとに期限切れになります。当社のシステムは、プッシュ証明書の有効期限を知らせる複数のメール通知を送信します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アプリのビルド履歴からAppleプッシュ証明書 (`p12` ファイル) をダウンロードし、アプリのプッシュ アプリケーション レコードにアップロードして、プッシュ通知を設定します。

  a. インスタンスのプッシュアプリケーションテーブルにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > プッシュアプリケーション.

  b. プッシュ アプリケーションを構成します。手順については、「証明書ベースの認証を使用して、 iOS ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します」を参照してください。

  > **注:** プッシュ証明書のパスワードは、ブランド化されたアプリをテストするためのリンクを含む Apple TestFlight からのメールで送信されます。

  c. (オプション)すぐに利用可能な構成を使用してプッシュ通知をテストします。詳細については、「 KB0829093 」を参照してください。

- アプリのディープリンクとユニバーサルリンクを設定するには、[アプリの情報] セクションの [アプリの情報] タブでユニバーサルリンクファイル (AASA) をダウンロードします。
  - ディープリンクとユニバーサルリンクの詳細については、 KB1273622 を参照してください
  - ユニバーサル リンクの AASA ファイルをアップロードする方法については、 KB0831613 を参照してください。

3. アプリのステータスが テスト準備完了になったら、90 日以内にアプリがブランディング要件を満たしていることを確認する必要があります。

- ブランディング、アプリ名、またはサードパーティ情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。
- ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。

4. オプション: アプリのワークフローをカスタマイズします。
モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。

5. アプリのテスト、セットアップ、ワークフローのカスタマイズ、承認が完了したら、ブランド化された iOS アプリを限定配布用に公開する準備が整います。

Appleビルドステータスに [展開を実行しています] と表示される最終レビューを実施した後ServiceNow Apple Business Manager (ABM) アカウントにアプリを自動的に送信します。

モバイルアプリケーション管理 (MAM) プロバイダーを使用している場合、MAM は ABM アカウントから配布プロセスを支援できます。

手順については、以下を参照してください。

- ビジネスマネージャを使用して引き換えコード付きのiOSを配布する方法についてはAppleKB1649495 を参照してください。
- Microsoft Intune MAM を使用している場合は、ServiceNow コミュニティ Web サイトの「ブランド化された iOS アプリをIntuneに同期 する」を参照してください。
- BlackBerry MAM を使用している場合は、iOS ブランドのアプリを BlackBerry に追加する方法については、KB0821154 を参照してください。

6. ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。

詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

更新された **Android** アプリを一般配布用にテストして公開する

パブリック配布用の更新された Android アプリを要求したら、次の手順を実行してテストし、公開します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. AAB ファイルを Google Play にアップロードして、 Google Play 内部テスト ツールを使用できるようにします。
   Google Play の内部テストについては、Google のドキュメント を参照してください。
2. アプリの次の項目が元の要求から変更されていない場合は確認します。
   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「でテーマを作成する テーマビルダー 」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。
3. Androidアプリを設定します。
   - Google Firebase Cloud Messaging HTTPv1 OAuth トークンをアプリタイプのプッシュアプリケーションレコードに追加して、プッシュ通知を設定します。

     詳細な手順については、 KB1639289 を参照してください。
   - (オプション)すぐに利用可能なプッシュ通知を使用して、プッシュ通知をテストします。

     詳細な手順については、 KB0829093 を参照してください。
   - (オプション)各インスタンスで assetlinks.json ファイルを構成して、アプリのディープリンクを設定します。

     詳細な手順については、 KB1648690 を参照してください。
4. アプリがブランディング要件を満たしていることを確認します。
   - ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。アプリを拒否した後、新しいアプリ要求に情報をコピーするには、[複製] オプションを使用します。
   - ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。
5. オプション: アプリのワークフローをカスタマイズします。
   モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。
6. アプリをテストして設定し、ワークフローをカスタマイズしたら、ブランド化された Android アプリを一般配布用に公開する準備が整います。
   AAB ファイルを Google Play コンソールまたはエンタープライズ モビリティ管理 (EMM) プロバイダーにデプロイします。
   - アプリを Google Play Console にアップロードする: 公開ブランドの Android アプリを Google にアップロードする方法については、 Google のドキュメント をご覧ください。また、Google Play Console の掲載情報のメタデータの作成に関するServiceNowガイダンスについては、KB1157062をご覧ください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- BlackBerry ポータル:BlackBerry モバイルアプリケーション管理(MAM)を使用している場合に、公開ブランドの Android アプリを BlackBerry ポータルに公開するには、「KB0813295」を参照してください。
- Microsoft Intune:パブリックブランドの Android アプリを Google から Microsoft Intune に同期するには、 Microsoft のドキュメント を参照してください。

7. ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

更新された iOS アプリを一般配布用にテストして公開する

公開配布用の更新された iOS ブランド化されたモバイルアプリを要求したら、次の手順を実行してテストし、公開します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. アプリのビルド状態が [テストの準備完了] になったら、XCArchive ファイルをダウンロードして編集し、署名してから、XCode を使用して App Store Connect にアップロードできます。

   注:

   - XCArchive ファイルをアップロードし、新しいビルドが TestFlight テスター グループに公開されると、テスターはブランド化されたアプリをテストするためのリンクが記載されたメールを受信します。
   - 既に存在するアプリの新しい Apple iOS 配布証明書やプロビジョニングプロファイルを作成する必要はなく、バージョン番号のみを更新します。たとえば、バージョン 17.5 を 18.0 に更新します。ただし、Mac のキーチェーンアクセスプログラムごとに証明書の有効期限が切れている場合は、 KB0997467 手順を参照してください。

2. テスターが Apple TestFlight からブランド化されたアプリをテストするためのリンクが記載されたメールを受信したら、TestFlight を使用して、元のリクエストから変更されていないかどうかを確認します。
   - アプリの名前、アイコン、スプラッシュ画面、ブランディング、テーマが正しく設定されている。詳細については、「でテーマを作成する テーマビルダー」を参照してください。
   - ブランディングされたアプリの要求時にインスタンスの事前入力オプションを選択した場合、アプリはログイン用に指定したデフォルトのインスタンスを使用します。
   - モバイルアプリ の [設定] タブの [法務] にリストされている EULA およびプライバシーポリシーは、指定したポリシーにリンクします。

   TestFlight の使用については 、Apple のドキュメント を参照してください。

3. 一般配布用のブランド iOS アプリを設定します。
   - Appleプッシュ証明書 (`p12` ファイル) をダウンロードし、アプリのプッシュアプリケーションレコードにアップロードして、プッシュ通知を設定します。
     - プッシュ通知証明書 (`p12` ファイル) を作成します。手順については、「 KB1506609 」を参照してください。
     - インスタンスのプッシュアプリケーションテーブルにアクセスするには、次の場所に移動します。 すべて > プッシュアプリケーション.

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- プッシュ アプリケーションを構成します。手順については、「証明書ベースの認証を使用して、 iOS ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します」を参照してください。
- (オプション)すぐに利用可能な構成を使用してプッシュ通知をテストします。詳細については、「 KB0829093 」を参照してください。

○ 新しいインスタンス URL でユニバーサルリンクテーブルを更新した場合は、それらの各インスタンスに新しいユニバーサルリンクファイルをアップロードする必要があります。

[アプリの情報] セクションの [アプリの情報] タブでユニバーサル リンク ファイル (AASA) をダウンロードし、次の KB の指示に従います。

- ディープリンクとユニバーサルリンクの詳細については、 KB1273622 を参照してください。
- ユニバーサル リンクの AASA ファイルをアップロードする方法については、 KB0831613 を参照してください。

4. TestFlight テスターがブランディングの要件と機能についてアプリをテストしたら、次の操作を行います。
   ○ ブランディング、アプリ名、アプリタイプ、またはサードパーティの情報を編集するには、アプリを却下します。[複製] オプションを使用して、 がアプリを拒否した後に、新しいアプリ要求に情報をコピーします。新しいブランド化されたアプリ要求を作成しなくても変更できる内容については、 Mobile Publishing アプリのホームページにある FAQ を参照してください。
   ○ ビルドを承認して、エンドユーザーへのアプリの公開を進めます。
5. オプション: アプリのワークフローをカスタマイズします。

   (Optional) モバイルアプリビルダーを使用してアプリをカスタマイズします。ブランド化されたアプリをカスタマイズする方法の詳細については、モバイルアプリビルダーを参照してください。

6. 更新された iOS ブランド化されたアプリを一般配布用に公開します。

   アプリストアの登録情報の定義は、このアプリの以前のバージョンと同じです。アプリストアの掲載情報の [最新情報] フィールドを更新し、Apple の承認を受けるために送信します。 Apple は、アプリを一般の App Store に投稿する前に、最終レビューを実施します。問題がある場合は、ServiceNow サポートケースを提出してください。

   ○ ServiceNow の Apple App Store 掲載情報ガイダンスについては、KB1649415 を参照してください。
   ○ Apple App Store に公開アプリを掲載する方法を説明した Apple のドキュメント を参照してください。
   ○ ServiceNow モバイルアプリのバージョン履歴と変更については、以下を参照してください。
      - Now Mobile
      - ServiceNow エージェント
      - カスタムアプリ
7. ServiceNowファミリーバージョンを更新する前、または少なくとも年に 1 回はアプリを更新して、プッシュ通知を機能させ続け、最新の ServiceNow モバイル 機能を活用してください。詳細については、「ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン」を参照してください。

ブランド化されたモバイルアプリの構築と設定

ブランド化されたモバイルアプリ用のプッシュ通信の構成について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自社用にカスタム設定されたアプリのほとんどのアプリ構成プロセスは、カスタム設定されていないアプリと同じです。以下のセクションでは、ブランド化されたモバイルアプリに固有の構成プロセスについて説明します。

プッシュ通知

自社用にカスタム設定されたアプリにプッシュ通知を使用するには、プッシュアプリケーションの設定を変更する必要があります。

- iOS アプリについては、「証明書ベースの認証を使用して、 iOS ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します」を参照してください。
- Android アプリについては、「HTTP v1 を使用した Android ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションの構成」を参照してください。

でのカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing®

Mobile Publishingおよびモバイルアプリビルダーを備えたモバイルエージェントアプリやNow Mobileアプリと同等のカスタムタイプのモバイルアプリを要求して作成します。

カスタムアプリタイプのユースケース

カスタムアプリタイプを使用すると、履行者 (モバイルエージェント) および要求者 (Now Mobile アプリ) モバイルアプリの既存の事前定義済みカテゴリを超えて、独自のアプリタイプを作成できます。Mobile Publishingでカスタムアプリタイプを作成すると、モバイルアプリビルダーを使用することで、他のアプリタイプと同様にアプリ内エクスペリエンスを変更できます。これらのカスタムタイプのモバイルアプリは、組織内のさまざまな部門の固有のワークフロー、プロセス、およびデータ要件をサポートできます。このカスタマイズにより、各部門の目標とアクティビティに沿った関連機能、データ統合、および機能がアプリで提供されるようになります。

カスタムアプリは、次のユースケースをサポートしています。

- 1 つ以上の事業部門専用のモバイルアプリを作成します。たとえば、独自のブランディングとニーズを持つ事業部門がある場合、カスタムアプリを使用すると、各事業部門のブランディングと要件を含むアプリを作成できます。
- Now Mobile (要求者) アプリとモバイルエージェント (履行者) アプリのすべての機能を備えた単一のアプリを使用します。
- エンド ユーザーが 1 台の電話で 2 つ以上のアプリを使用できるようにします。
- ブランドごとにカスタムブランドのアプリが必要ですが、経営幹部が1台の携帯電話でさまざまなブランドのアプリをすべて使用できるようにする必要があります。
- 従業員のサブセット向けのアプリを作成し、 ServiceNow® モバイル アプリを引き続きサポートします。
- 中断することなく、現在のモバイルアプリを引き続き使用し、カスタムアプリを追加できます。

カスタムアプリタイプの機能を取得する方法

カスタムアプリ機能をインストールするには、 ServiceNow 担当者にお問い合わせください。これは非常に手作業の多いプロセスであり、インスタンスのセットアップと構成を共有する前に ServiceNow と話し合う必要があります。

Mobile Publishing リソース

ブランド化されたモバイルアプリケーションの計画と公開に役立つ追加リソースを次に示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

FAQ

以下のFAQは、 ServiceNow コミュニティ ウェブサイトでホストされています。これらのリソースを表示するには、アカウントを持っていてログインする必要があります。

- Mobile Publishing に関するよくある質問 - はじめに
- Mobile Publishing テクニカル FAQ - フォーム送信以降

ビデオウォークスルー

次のビデオウォークスルーは、モバイルアプリアカデミーシリーズの一部である YouTube.com です。ブランド化されたモバイルアプリの公開と配布について順を追って説明します。所要時間は約 1 時間です。

Mobile Publishing 101

ServiceNow サポートナレッジ記事

次のサポートナレッジ記事 (KB) は、 ServiceNow® サポート Web サイトでホストされています。これらの KB を表示するには、アカウントとログインが必要です。

- Microsoft の Entra ID アプリ登録の義務 iOS Intune モバイル アプリ - Mobile Publishing (KB1640759)
- Apple Business Manager のセットアップ方法とモバイルブランドの構成方法 (KB0821511)
- iOS ユニバーサルリンクサポート - 顧客インスタンスで Apple-app-site-association ファイルを構成する方法 (KB0831613)
- XCArchiveを更新し、一般配布用のIPAブランドのiOSアプリを作成する方法(KB0997467)
- Mobile Publishing:Androidプッシュ通知:Firebaseアプリ ID、プロジェクト ID、API キー、およびサーバーキーを取得し、インスタンスプッシュアプリケーションレコードを構成する方法 (KB0861670)
- Mobile Publishing:Google メタデータ (KB1157062)
- Mobile Publishing - アイコンガイダンス (KB1157074)
- ホワイト ラベル アプリケーション用に Intune を構成する方法 (Mobile Publishing) (KB0818363)
- iOS Mobile Publishing ブランドのアプリケーションを Blackberry (KB0821154) に追加
- Androidホワイトラベル(Mobile Publishing)ビルドをBlackberryポータルに追加する方法 (KB0813295)

Mobile Publishing のユースケース

Mobile Publishingを使用して会社のモバイルアプリをブランド化するいくつかの理由を次に示します。

を使用する一般的な理由 Mobile Publishing

会社が何らかの理由でブランド化されたアプリを必要とする場合、または次の要件のいずれかを満たす場合は、 Mobile Publishing を使用します。

- 1 つのデバイス上に 2 つ以上のモバイルアプリが存在する必要があります。ServiceNow モバイルプラットフォーム は同じモバイルデバイスで同じタイプの 2 つのモバイルアプリをサポートしていないため、エンドユーザーは自分のデバイス上に 1 つのNow Mobileと 1 つのモバイルエージェントアプリ (ブランド化されているかどうかにかかわらず) のみを使用できます。エンドユーザーが 3 番目のモバイルアプリタイプを必要とする場合は、 Mobile Publishing を使用して、一意のモバイルクライアント名を持つカスタムタイプのアプリを作成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アプリに対する従業員の信頼を高め、従業員のアダプションを増やします。
- イントラネット、電子メール、テキストリンク、iTune、Blackberry Enterprise Mobility Management(EMM)ベンダー、またはその他の手段を使用して、アプリを任意のアプリストアから非公開で配布します。
- Appleアプリストアに「限定公開アプリ」が必要です。詳しくは、AppleサポートWebサイトの「リストにないAppをAppleデバイスに配布 する」を参照してください。
- プッシュ通知を使用すると、オンプレミスの顧客になります。
- 公開されている標準の ServiceNow モバイル アプリのリリースに関連する潜在的な問題から隔離する必要があります。
- 従業員の携帯電話に自動的に送信される前に、特定のアプリバージョンに早期にアクセスする必要があります。早期アクセスがあるということは、アプリが要求され承認されたときにアプリを後で配布するかどうかをテストして選択できることを意味します。
- 標準公開 ServiceNow モバイル アプリが更新されたときに、従業員が毎月アプリを更新する必要がなくなります。
- 独自のエンドユーザーライセンス契約を使用する必要があります。
- 独自のアプリ保護ポリシーを使用する必要があります。
- アプリストアの掲載情報、説明、画像をカスタマイズしたい。
- EMM ベンダーのアプリ構成で利用可能な機能とフラグを活用する必要がある。
- MAMまたはMDMによって管理されていない標準の公開 ServiceNow モバイル アプリが既にある場合は、MAMまたはMDMによって管理される追加のモバイルアプリが必要です。

Mobile Publishingが会社の要件に適しているかどうかを判断する方法の詳細については、ホワイトペーパー「Mobile Publishing: Decision Trees and Guidance 」を参照してください。

注: このホワイトペーパーにアクセスするには、アカウントを持ち、 ServiceNow University Web サイト にログインする必要があります。

ライセンス

Mobile Publishing は有料プラグインです。これは、 ServiceNow® の Pro、Enterprise、App Engine のサブスクリプションレベル (SKU) に含まれています。または、 ServiceNow Store でプラグインを購入して、 ServiceNow サブスクリプションに追加することもできます。ServiceNow Store に移動し、認証情報を使用してログインし、Mobile Publishing を検索します。

モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ

ネクストエクスペリエンステーマを使用して、モバイルアプリのカラースキームをインスタンスの Web エクスペリエンスと一致させます。

既存の ネクストエクスペリエンス テーマの色を使用します

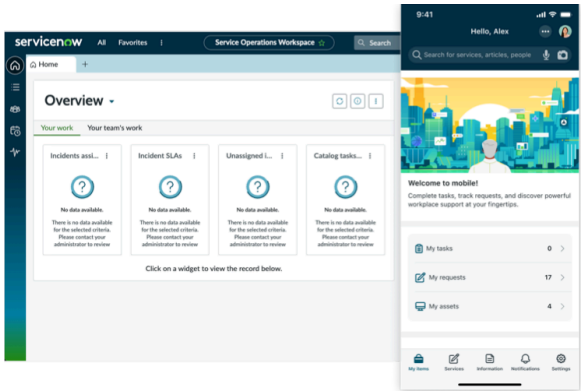
重要: ネクストエクスペリエンステーマは、Utah 以降のバージョンの ServiceNow® インスタンスで使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネクストエクスペリエンス テーマ設定により、すべてのプラットフォームで独自の企業アイデンティティをこれまで以上に簡単に提示できます。

ネクストエクスペリエンステーマを使用して、インスタンスの既存の Web テーマからテーマの色を継承することもできます。

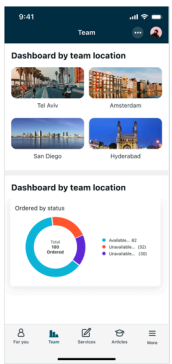
ネクストエクスペリエンステーマの詳細については、「Next Experience でのテーマの探索」を参照してください。

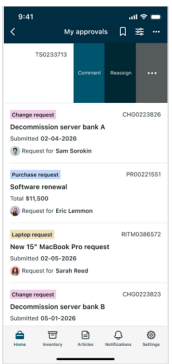


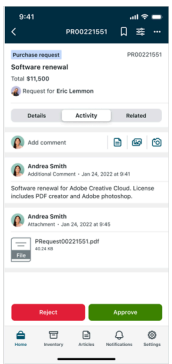
色変数を使用して一貫性のあるカスタムコンポーネントを作成する

アドミニストレーターは、ハードコードされた色を置き換える色変数を利用できます。これらの変数を使用して、一貫性のある外観のコンポーネントを作成します。色変数は、次のコンポーネントでサポートされています。

- UI ルール
- ナビゲーションセクション
- マップピン ナビゲーション
- アイコン
- テンプレートを表示
- モバイルビューボタン
- 入力説明フィールド







ネクストエクスペリエンステーマへのアップグレード

インスタンスで ネクストエクスペリエンス テーマを有効にするかどうかは、既存の構成によって異なります。

新規顧客

Utah 以降のリリースの新規顧客の場合、ネクストエクスペリエンスはデフォルトでアクティブになっています。

- YokohamaUtahバージョンでは、Polaris がデフォルトのテーマとして適用されます。
- Zurich 以降のバージョンでは、Coral がデフォルトのテーマとして適用されます。

これらの設定は、システムプロパティを使用して変更できます。詳細については、「ネクストエクスペリエンスのアクティブ化に関する考慮事項」を参照してください。

テーマがカスタマイズされていない既存の顧客

Utah 以降のリリースにアップグレードする既存のお客様はネクストエクスペリエンス以前のリリースでネクストエクスペリエンスをオプトアウトしていない限り、デフォルトでアクティブになります。オプトアウトしている場合は、 ネクストエクス

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ペリエンス テーマを手動で有効にすることができます。詳細については、「 Next Experience の有効化に関する考慮事項 」を参照してください。

> **注:** デフォルトのネクストエクスペリエンステーマとして Polaris を使用している Zurich にアップグレードする既存のお客様は、別のテーマが選択されていない限り、Polaris をモバイルテーマとして保持します。テーマを変更するための構成手順については、「 モバイル向けの Next Experience テーマの構成」を参照してください。

カスタムテーマを持つ既存の顧客

Utah 以降のリリースにアップグレードする既存のお客様はネクストエクスペリエンスアップグレード後にデフォルトで無効にできます。前回のリリースのカスタムテーマは変更されません。新機能を実装する準備ができたら、 ネクストエクスペリエンス テーマを手動で有効にすることができます。詳細については、「 Next Experience の有効化に関する考慮事項 」を参照してください。

Mobile Publishing アプリケーションを使用している既存の顧客

Mobile PublishingUtah で ネクストエクスペリエンス にアップグレードするお客様は、次の点に注意する必要があります。

- Mobile Publishing バージョン 3.2.0 以降、Mobile Publishing はネクストエクスペリエンス色とテーマを統合しています。
- アプリのスプラッシュ画面には、定義済みの既存の色が表示され、 ネクストエクスペリエンス テーマの色に変換されません。
- Mobile Publishing 構成は、ログインページの前に表示されるビジュアルにのみ影響します。
  - アプリアイコン
  - アプリ名
  - アプリのスプラッシュ画面

  ログイン後に表示される要素は、インスタンスに適用されたテーマによって決まります。

モバイル向けの **Next Experience** テーマの構成

ネクストエクスペリエンステーマを有効にし、モバイルアプリのテーマを作成して適用する方法について説明します。

ネクストエクスペリエンス を有効化

> **重要:** ネクストエクスペリエンステーマは、Utah 以降のバージョンの ServiceNow® インスタンスで使用します。

ネクストエクスペリエンステーマを使用するには、インスタンスでネクストエクスペリエンスを有効にする必要があります。アクティブ化の手順と ネクストエクスペリエンスの詳細については、「 Next Experience でのテーマの探索 」を参照してください。

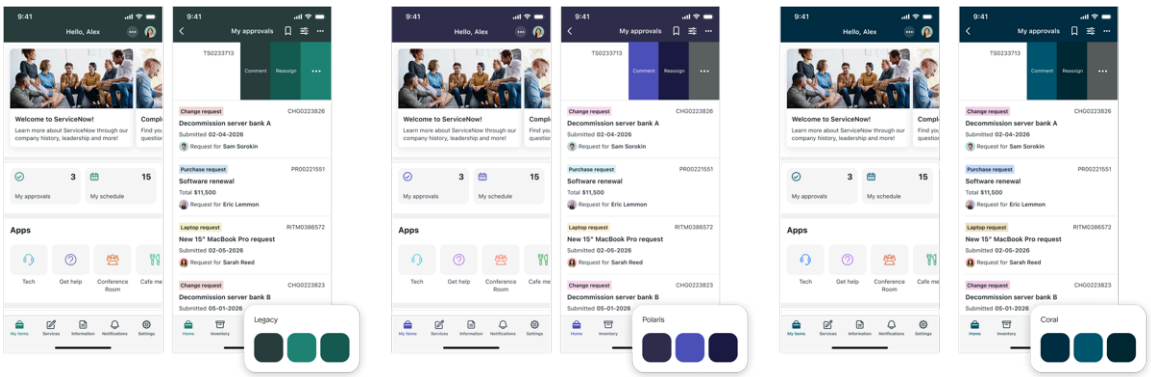
モバイルアプリで利用可能なテーマ

テーマは、UX テーマ [sys_ux_theme] テーブルのレコードによって定義されます。インスタンスには、モバイル UI で使用するための 3 つのベースシステムテーマ (Coral、Polaris、モバイルレガシー) が含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

テーマの遺産、ポラリス、サンゴの比較



注:

- Zurich バージョン以降では、ネクストエクスペリエンスが有効になっているデフォルトのテーマは Coral です。
- Utah から Yokohama バージョンの場合、Polaris はネクストエクスペリエンスが有効になっているデフォルトのテーマです。これらのオプションのいずれかを使用できます。
- デフォルトのネクストエクスペリエンステーマとして Polaris を使用している Zurich にアップグレードする既存のお客様は、別のテーマが選択されていない限り、Polaris をモバイルテーマとして保持します。

珊瑚

Coral は、バージョン Zurich 以降でネクストエクスペリエンスが有効になっているインスタンスのデフォルトのテーマです。Zurichテーマにアップグレードしたお客様のテーマは、自動的に Coral にアップグレードされません。代わりに、手動でテーマを選択する必要があります。構成手順については、「モバイルアプリビルダーでのネクストエクスペリエンステーマの割り当て」を参照してください。Coral テーマは、ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにブランド中立のイラストを特徴とする新鮮なルックアンドフィールを提供します。

[モバイルカラーのデフォルト] と呼ばれるコア UX スタイル [sys_ux_style] レコードは、**Coral** テーマに含まれています。このレコードは変更できませんが、ユーザーはこのレコードのコピーを作成するか、新しいテーマレコードを作成できます。新規またはコピーしたレコードの優先度を高くして、[モバイルカラーのデフォルト] レコードで指定された色を上書きします。

Polaris

Polaris は、Utah から Yokohama のバージョンで ネクストエクスペリエンス が有効になっているインスタンスのデフォルトテーマです。

注: Zurichテーマにアップグレードするお客様の場合、Coralに手動でアップグレードしない限り、Polarisはネクストエクスペリエンステーマのままです。

Mobile Colors Default と呼ばれる新しいコア UX スタイル [sys_ux_style] レコードが **Polaris** テーマに含まれています。このレコードは変更できませんが、ユーザーはこのレコードのコピーを作成するか、新しいテーマレコードを作成できます。新規またはコピーしたレコードの優先度を高くして、[モバイルカラーのデフォルト] レコードで指定された色を上書きします。

モバイル レガシー

モバイルレガシーは代替テーマです。Utah 以降にアップグレードされた、ネクストエクスペリエンスが有効になっていないインスタンスは、このテーマを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Polaris または Coral テーマの下には、[**Mobile Colors Default]** という名前の UX スタイル [sys_ux_style] レコードがあります。このレコードは、色変数名とそれらに関連付けられた色を定義します。

テーマとスタイルを作成する

インスタンスの UX テーマ [sys_ux_theme] テーブルに ネクストエクスペリエンス テーマを作成します。デフォルトでは、 ネクストエクスペリエンス が有効になっているインスタンスは **Coral** テーマを使用します。(Utah から Yokohama バージョンまで、デフォルトは **Polaris** テーマです)。ネクストエクスペリエンスが有効になっていないインスタンスは、モバイルレガシーテーマを使用します。これらのテーマは変更できませんが、いずれかをコピーしてそのコピーを変更できます。

各 UX テーマレコードは、テーマをインスタンスに適用するときの UI の外観を定義する 1 つ以上の UX スタイル [sys_ux_style] レコードにリンクされています。テーマレコードと同様に、デフォルトのスタイルレコードは編集できませんが、コピーできます。

ネクストエクスペリエンステーマの構成の詳細については、「Next Experience のテーマと設定の構成」を参照してください。

重要: モバイルアプリでは、UX スタイルの色要素のみを使用します。フォント、シャドウ、不透明度、およびテーマ内のその他の色以外の要素などの要素は、モバイル UI の外観を変更しません。

モバイルクライアントへのテーマのアサイン

新しい [モバイルテーマ] フィールドを使用して、モバイルアプリビルダーでモバイルアプリのテーマを設定します。

[モバイルテーマ] フィールドが空の場合

インスタンスは、 ネクストエクスペリエンス が有効かどうかのステータスを確認し、モバイルアプリに使用する UX テーマ [sys_ux_theme] レコードを決定します。デフォルトでは、次のようになります。

- Zurichバージョンでは、ネクストエクスペリエンスが有効になっている場合は、**Coral** テーマが使用されます。
- UtahからYokohamaの場合、ネクストエクスペリエンスが有効になっている場合は、**Polaris** テーマが使用されます。

  注: ネクストエクスペリエンスを使用する場合は、モバイルアプリごとに異なるモバイルテーマを使用できます。

- ネクストエクスペリエンスを無効にすると、モバイルレガシーテーマが使用されます。

[クライアントのテーマ] フィールドが空でない場合

モバイルアプリでは、常にフィールドで指定されたテーマを使用してモバイルアプリのテーマを設定します。

カスタムモバイルコンポーネントで色変数を使用する

一貫したユーザーエクスペリエンスを提供するために、モバイルコンポーネントを設計するときに色変数を使用します。次のコンポーネントは、色変数を利用します。

- UI ルール
- ナビゲーションセクション
- マップのピン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- アイコン
- テンプレートを表示
- モバイルビューボタン
- 入力説明フィールド

色変数の使用方法は、ビルドするコンポーネントによって異なります。これらの各コンポーネントにカラー変数を適用する方法については、「 モバイルのカラーテーマに関する考慮事項」を参照してください。

モバイルアプリビルダーでのネクストエクスペリエンステーマの割り当て

モバイルアプリビルダーを使用して、 ネクストエクスペリエンス テーマを割り当てます。

始める前に
必要なロール：admin

ネクストエクスペリエンステーマを使用するには、インスタンスでネクストエクスペリエンスを有効にする必要があります。アクティブ化の手順と ネクストエクスペリエンスの詳細については、「 Next Experience でのテーマの探索 」を参照してください。

> **注:** Zurich リリース以降の新規顧客の場合、インスタンスではデフォルトでネクストエクスペリエンスがアクティブになっています。アクティブ化は不要で、モバイルアプリでは **Coral** テーマが自動的に使用されます。

手順

1. モバイルアプリビルダーを開くには、次の場所に移動します。 すべて > システム > モバイルアプリビルダー.
2. テーマを適用するモバイルアプリを含むアプリケーションを選択します。
   例:Now **Mobile**。
3. 画面の左側にあるメニューで、[モバイルアプリ構成] を選択します
4. テーマを適用するモバイルアプリをリストから選択します。
5. [モバイルテーマ] セクションで、リストからテーマを選択します。

   ネクストエクスペリエンスを有効にすると、インスタンスはデフォルトで **Coral** を使用します。このテーマを引き続き使用する場合は、このフィールドを更新する必要はありません。このフィールドを変更する必要があるのは、次の場合のみです。

   - アプリに適用するカスタムテーマを用意します。
   - 以前の **Polaris** テーマをアプリに適用する必要がある。
   - 以前に ネクストエクスペリエンスをオプトアウトしていました。

   独自のテーマの作成については、 Next Experience でのテーマの探索 を参照してください。

6. 画面の右上隅にある [保存] ボタンをクリックして、変更を保存します。
   新しいテーマはすぐに適用され、ログインしているユーザーには、次回アプリが更新されたときに新しいテーマが表示されます。

モバイルのカラーテーマに関する考慮事項

モバイル アプリケーションで色を使用してユーザー エクスペリエンスを向上させる方法について説明します。環境に適した色を使用すると、ユーザーにアプリ内を案内し、重要な情報をすばやく特定するのに役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

色の使用

アプリ全体で色の決定に一貫性を保ちます。特定のタスクまたはワークフローを色に関連付けると、ユーザーが適切な場所にいないときにそれを知るのに役立ちます。関連するアプレットに同じ色または類似の色を使用することを検討してください。たとえば、インシデント関連のアプレットには青を選択し、作業指示アプレットには緑を選択すると、ユーザーが関連タスクにすばやくアクセスするのに役立ちます。

あまり多くの色を使用することは避けてください。2〜3色のシンプルなデザインにより、よりクリーンでアクセスしやすいレイアウトになります。

色を使用してコントラストを提供し、読みやすくすることができます。テキストが表示される領域では、弱視のユーザーと色覚異常の両方のユーザーに対応するために、テキストと背景のコントラストを高くしてください。Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.0 に準拠するには、少なくとも 3:1 のコントラスト比が必要です。色のコントラストを測定するのに役立つツールがオンラインで入手できます。

高コントラストの補色は、ユーザーのフォーカスを導くことができます。これらの色を使用して、ユーザーの注意が必要なアプリケーションの領域を強調表示します。

色変数の一般的なガイドライン

色変数の使用を開始する前に、次のガイドラインに留意してください。

ネクストエクスペリエンス を有効にする必要があります

色変数は、 ネクストエクスペリエンス が有効になっている場合にのみ有効になります。それ以外の場合、色変数は無視されます

変数に使用できる色は、[UX テーマプロパティ] テーブルにあります

色変数は、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルで定義された色を使用します。

色変数は加法的なプロパティです

新しい色変数が設定されていない場合でも、既存の色プロパティ (ハードコードされた色を使用) は引き続き機能します。ただし、色のプロパティは、テーマに基づいて要素の色を動的に変更することはできません。

色変数は色プロパティを上書きします

色変数は、 ネクストエクスペリエンス が有効になっていて色変数の値が見つかった場合、対応する非変数の色プロパティを上書きします。

たとえば、次の UI ルールアクション構成があるとします。

```
{“BackgroundColorVariable”: “--now-color-primary-0", “BackgroundColor”:
 “#3f2c11”}
```

と、次の構成の Web カラーマップ:

```
{“--now-color-primary-0": “#22ff00”}
```

この UI ルールアクションの解決済みの背景色は `#22ff00` になります。

変数が見つからないか、値がない場合、色のプロパティが使用されます

変数が空の場合、または色変数の値が見つからない場合、色変数は上書きされません。このような場合、color プロパティ (HEX) が使用されます。

たとえば、次の構成があるとします。

```
{“BackgroundColorVariable”: “", “BackgroundColor”: “#3f2c11”}
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

色の値は `#3f2c11` です。

この構成の場合:

```
{“BackgroundColorVariable”: “--now-color-primary-0", “BackgroundColor”:
 “#3f2c11”}
```

と、次の構成の Web カラーマップ:

```
{“--now-color-primary-1": “#1134a1”}
```

背景色の値は `#3f2c11` です。

色変数は命名規則を使用します

色変数の命名規則は、既存の色プロパティに `変数` サフィックスを追加することです。

たとえば、BackgroundColorにはBackgroundColorVariableが使用されます

16 進数と色の両方の変数の構成

コンポーネント別の色変数のサポート

色変数を使用してモバイルコンポーネントのテーマを変更する方法については、次のリンクを参照してください。

- UI ルールの色変数のサポート
- アイコン UI セクションの色変数のサポート
- マップアイコンの色変数のサポート
- アイコンの色変数のサポート
- カードビューテンプレートの色変数のサポート
- カードビューボタンの色変数のサポート
- 入力説明の色変数のサポート

UI ルールの色変数のサポート

色変数を使用してモバイル UI ルールのテーマを変更する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

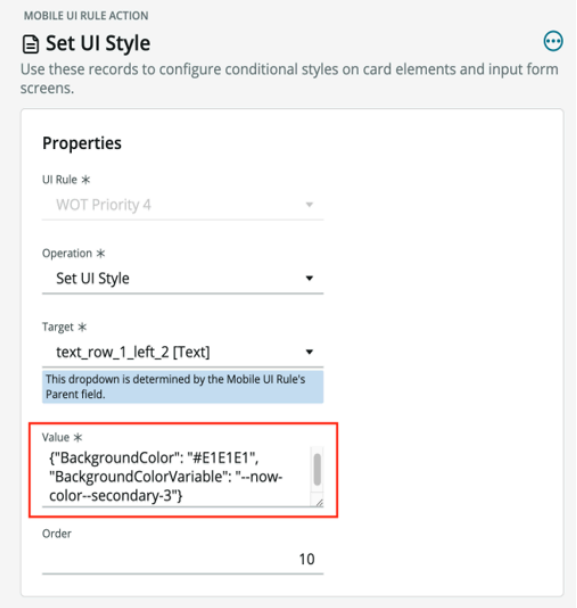
[操作] フィールドを [**UI** スタイルを設定] に設定して、UI ルールの [値] フィールドで次の色変数を使用します

- BackgroundColorVariable
- TextDecorator の外部または内部の FontColorVariable

UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。たとえば、次のようになります。

```
{"BackgroundColorVariable": "--now-color-secondary-3", "BackgroundColor": "#3f2c11"}
```

これらの UI ルールアクションの作成の詳細については、「モバイル UI のルールアクションの作成」を参照してください。



モバイル **UI** ルールの色ガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を特定します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理ではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業界の色の規則に従います。これらの色を使用して、色分けされたアイテムが特定の業界または LOB (基幹業務) に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内で一貫性を保つ必要があります。

アラートカラーパレット

色名	例	カラー変数
重要	● Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--critical-0 Web 変数 --now-color_alert--critical-0
高	● Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--high-0 Web 変数 --now-color_alert--high-0

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
警告	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--warning-0 Web 変数 --now-color_alert--warning-0
中	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-0 Web 変数 --now-color_alert--moderate-0
情報	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--info-0 Web 変数 --now-color_alert--info-0
ポジティブ	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-0 Web 変数 --now-color_alert--positive-0
低	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-0 Web 変数 --now-color_alert--low-0
無効	Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-background Web 変数 --now-color_background--secondary
重大 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--critical-4 Web 変数 --now-color_alert--critical-4
高 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--high-4 Web 変数 --now-color_alert--high-4
警告 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--warning-4 Web 変数 --now-color_alert--warning-4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
中 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-4 Web 変数 --now-color_alert--moderate-4
情報 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--info-4 Web 変数 --now-color_alert--info-4
ポジティブ (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-4 Web 変数 --now-color_alert--positive-4
低 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-4 Web 変数 --now-color_alert--low-4
無効 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-text Web 変数 --now-color_text--tertiary

グループ化されたカラーパレット

色名	例	カラーオプション
青	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-0
茶色	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-0
グレイ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-0
緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-0
緑黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-0
マゼンタ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--magenta-0
オレンジ	Highlighted text	Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーオプション
		--now-color_grouped--orange-0
ピンク	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-0
紫	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--purple-0
青緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-0
黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-0
青 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-4
茶色 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-4
グレー (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-4
緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-4
緑黄 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-4
マゼンタ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--マゼンタ-4
オレンジ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--orange-4
ピンク (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-4
紫 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--purple-4
青緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-4
黄 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-4

アイコン **UI** セクションの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルアイコン UI セクションのテーマを変更する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン UI セクションには、要素の前景色と背景色を制御する 2 つのフィールドがある [色] セクションがあります。

- 背景色 変数
- フォアグラウンド色変数

これらの 2 つのフィールドは、次のテーブルにあります。

- アイコンセクション宛先ランチャー [sys_sg_navigation_section_destination_applet_launcher]
- アイコンセクション宛先機能 [sys_sg_navigation_section_destination_button]
- アイコンセクション宛先画面 [sys_sg_navigation_section_destination_screen]

これらのアクションの作成の詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。

自動翻訳

モバイルアイコン UI セクションカラーガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を特定します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理ではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

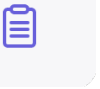
グループ化されたカラーパレットの色は、業界の色の規則に従います。これらの色を使用して、色分けされたアイテムが特定の業界または LOB (基幹業務) に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内で一貫性を保つ必要があります。

アラートカラーパレット

色名	色	例	カラーオプション

プライマリ			モバイル変数
			`primary`
			Web 変数
			`--now-color--primary-1`

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

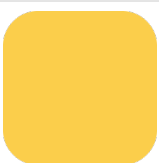
色名	色	例	カラーオプション
重要			モバイル変数 alert--critical-2 Web 変数 --now-color_alert--critical-2
高			モバイル変数 alert--high-2 Web 変数 --now-color_alert--high-2
警告			モバイル変数 alert--warning-2 Web 変数 --now-color_alert--warning-2
中			モバイル変数 alert--moderate-2 Web 変数 --now-color_alert--moderate-2
情報			モバイル変数 alert--info-2 Web 変数 --now-color_alert--info-2
ポジティブ			モバイル変数 alert--positive-2 Web 変数 --now-color_alert--positive-2
低			モバイル変数 alert--low-2 Web 変数 --now-color_alert--low-2

グループ化されたカラーパレット

色名	色	例	カラーオプション
青			Web 変数 --now-color_grouped--blue-2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色名	色	例	カラーオプション
茶色			Web 変数 `--now-color_grouped--brown-2`
グレイ			Web 変数 `--now-color_grouped--gray-2`
緑			Web 変数 `--now-color_grouped--green-2`
緑黄			Web 変数 `--now-color_grouped--green-yellow-2`
マゼンタ			Web 変数 `--now-color_grouped--マゼンタ-2`
オレンジ			Web 変数 `--now-color_grouped--orange-2`
ピンク			Web 変数 `--now-color_grouped--pink-2`
紫			Web 変数 `--now-color_grouped--purple-2`
青緑			Web 変数 `--now-color_grouped--teal-2`
黄			Web 変数 `--now-color_grouped--yellow-2`

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

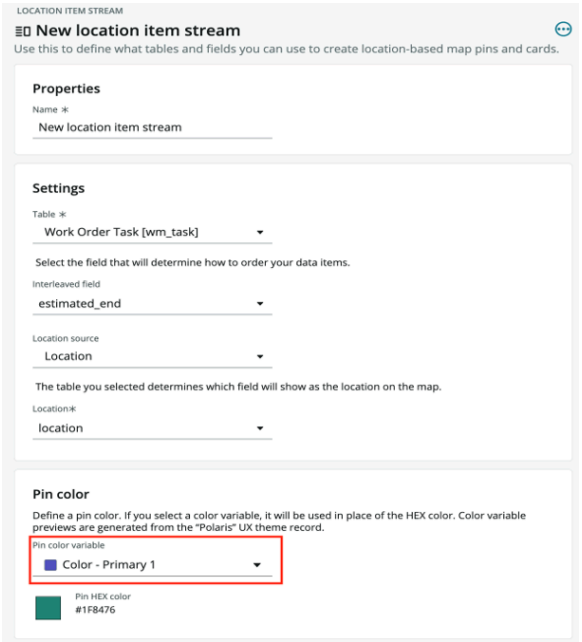
マップアイコンの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルマップアイコンのテーマを変更する方法を学びます

マップ画面には、色変数を使用してカラーマップピンを制御するためのピンカラー変数フィールドを備えたピンカラーセクションがあります。マップピンは、マップ上の対象ポイントを示すために、マップテンプレート画面で使用されます。

このフィールドを使用して、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。

アイコン UI セクションの作成の詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。



マップピンのカラーデザインガイド

色名	ピンの例	カラーオプション
プライマリ		モバイル変数 プライマリ Web 変数 --now-color--primary-1
セカンダリ		モバイル変数 セカンダリ Web 変数 --now-color--secondary-3
ターシャリ		モバイル変数 ターシャリ Web 変数 --now-color_grouped--gray-4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色名	ピンの例	カラーオプション
ブランド		モバイル変数 ブランド Web 変数 --now-color_brand--secondary

アイコンの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルマップ画面のテーマを変更する方法を学びます

モバイルアイコンには、アイコンの外観を定義するために使用する [外観を設定] セクションがあります。**FontColorVariable** スタイルオプションを使用して、色変数 a 色を使用します。

このスタイルを使用すると、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。

マップ画面の作成の詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

モバイルでのアイコンの作成の詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。

モバイルアイコンの色ガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を特定します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理ではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業界の色の規則に従います。これらの色を使用して、色分けされたアイテムが特定の業界または LOB (基幹業務) に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内で一貫性を保つ必要があります。

各サポート色には、アセスメント可能なオプションを含む 3 つのオプションがあります。ユーザーの操作性を向上させるために、テキストを含まないアイコンにはアクセス可能な色のオプションを使用することを検討してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット

色名	例	カラー変数
重要		モバイル変数 • オプション 1: alert--critical-2 • オプション 2: alert--critical-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--critical-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--critical-2 • オプション 2:--now-color_alert--critical-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--critical-4
高		モバイル変数 • オプション 1: alert--high-2 • オプション 2: alert--high-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--high-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--high-2 • オプション 2:--now-color_alert--high-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--high-4
警告		モバイル変数 • オプション 1: alert--warning-2 • オプション 2: alert--warning-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--warning-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--warning-2 • オプション 2:--now-color_alert--warning-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--warning-4
中		モバイル変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
		• オプション 1: alert--moderate-2 • オプション 2: alert--moderate-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--moderate-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--moderate-2 • オプション 2:--now-color_alert--moderate-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--moderate-4
情報		モバイル変数 • オプション 1: alert--info-2 • オプション 2: alert--info-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--info-4 Web 変数 • オプション:1--now-color_alert--info-2 • オプション 2:--now-color_alert--info-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--info-4
ポジティブ		モバイル変数 • オプション 1: alert--positive-2 • オプション 2: alert--positive-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--positive-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--positive-2 • オプション 2:--now-color_alert--positive-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--positive-4
低		モバイル変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
		• オプション 1: alert--low-2 • オプション 2: alert--low-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--low-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--low-2 • オプション 2:--now-color_alert--low-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--low-4

グループ化されたカラーパレット

色名	例	カラーオプション
青		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--blue-2 • オプション 2:--now-color_grouped--blue-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--blue-4
茶色		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--brown-2 • オプション 2:--now-color_grouped--brown-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--brown-4
グレイ		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--gray-2 • オプション 2:--now-color_grouped--gray-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--gray-4
緑		Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーオプション
		• オプション 1:--now-color_grouped--green-2 • オプション 2:--now-color_grouped--green-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--green-4
緑黄		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--green-yelow-2 • オプション 2:--now-color_grouped--green-yelow-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--green-yelow-4
マゼンタ		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--magenta-2 • オプション 2:--now-color_grouped--magenta-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--magenta-4
オレンジ		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--orange-2 • オプション2"--now-color_grouped--orange-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--orange-4
ピンク		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--pink-2 • オプション 2:--now-color_grouped--pink-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--pink-4
紫		Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

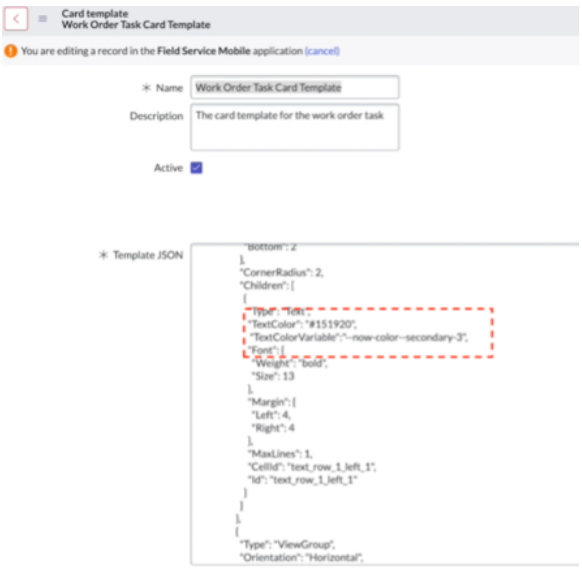
グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーオプション
		• オプション 1:--now-color_grouped--purple-2 • オプション 2:--now-color_grouped--purple-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--purple-4
青緑		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--teal-2 • オプション2:--now-color_grouped--teal-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--teal-4
黄		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--yellow-2 • オプション 2:--now-color_grouped--yellow-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--yellow-4

カードビューテンプレートの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルカードビューのテーマを変更する方法について説明します。

カードビューテンプレートは、[テンプレート **JSON**] フィールドの値を使用してカードの外観を決定します。カードに色変数を含めるには、次のプロパティを使用します。



- テキスト:TextColorVariable
- 背景:ColorVariable
- HTMLText:TextColorVariable
- スタンドアロンアイコン:TextColorVariable
- Viewgroup:BackgroundColorVariable
- Onselect (ルートビュー属性 JSON で定義): TextColorVariable と BackgroundColorVariable

これらのプロパティを使用して、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルの色変数を使用して色を割り当てます。

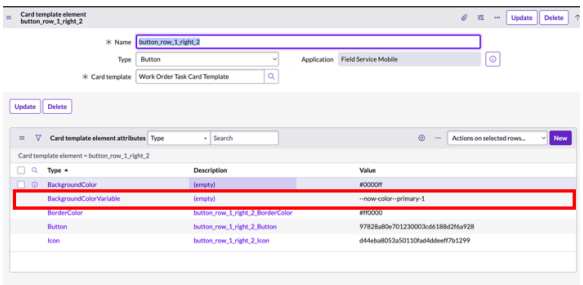
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カードテンプレートの作成の詳細については、「 モバイルカードビルダー を使用してカードテンプレートを作成する」を参照してください。

カードビューボタンの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルカードビューボタンのテーマを変更する方法について説明します。



カードテンプレート要素属性で色変数を使用して、モバイルカードのアイコンボタンの色値を制御します。

次の色変数を使用できます。

- **BackgroundColorVariable**
- **BorderColorVariable**
- **TextColorVariable**

これらの属性の詳細については、「 カードテンプレート要素の属性」を参照してください。

ボタンスタイルガイド

色	例	変数
プライマリ	Label	バックグラウンド モバイル変数: プライマリ Web 変数: now-color--primary-1 テキスト モバイル変数: テキストアクション可能 Web 変数: now-color_text--primary-actionable
セカンダリ	Label	バックグラウンド モバイル変数: 背景プライマリ Web 変数: now-color_background-primary テキスト モバイル変数: プライマリ Web 変数: now-color--primary-1 境界線 (2px) モバイル変数: プライマリ Web 変数: now-color--primary-1
ポジティブ	Label	バックグラウンド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色	例	変数
		モバイル変数: 正 Web 変数: now-color_alert--positive-3 テキスト モバイル変数: テキストアクション可能 Web 変数: now-color_text--primary-actionable
破棄		バックグラウンド モバイル変数: 破棄 Web 変数: now-color_alert--critical-3 テキスト モバイル変数: テキストアクション可能 Web 変数: now-color_text--primary-actionable
ベア		バックグラウンド モバイル変数: プライマリ/ポジティブ/破棄 Web 変数: now-color--primary-1/ now-color_alert--positive-3/ now-color_alert--critical-3 テキスト モバイル変数: テキストアクション可能 Web 変数: now-color_text--primary-actionable 注: このボタンは、プライマリ色、正色、または破棄色で設定できます。
無効		オフラインでアクションが利用できない場合は、このスタイルを使用します。 プライマリ、セカンダリ、テキスト/アイコンのすべてのスタイルで使用できます。

入力説明の色変数のサポート

色変数を使用して、モバイル入力の説明のテーマを変更する方法について説明します。

自動翻訳

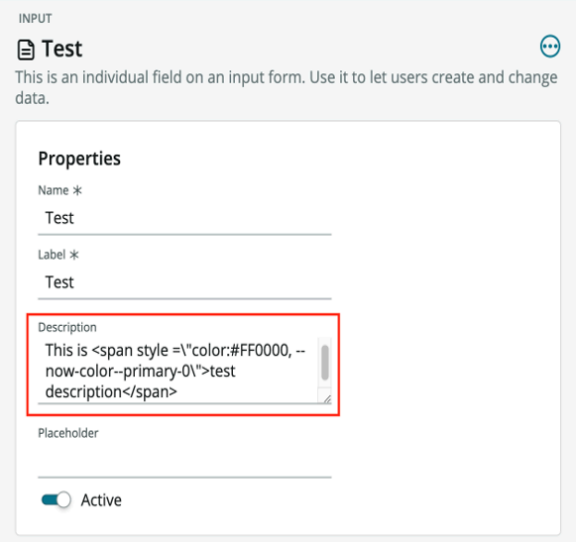
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力の [説明] フィールドで色変数を使用して、テキストの色を制御します。

[説明] フィールドが HTML として設定されている場合、入力の [説明] フィールドで色変数を使用してテキストの色を制御します。

たとえば、 `#FF0000` のような色の 16 進値に加えて、 `--now-color-primary-0` などの色変数を使用できます。使用可能な変数のリストについては、「 モバイルのカラーテーマに関する考慮事項」を参照してください。

入力の詳細については、「 入力フォーム画面を構成する」を参照してください。



説明入力カラーガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を特定します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理ではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業界の色の規則に従います。これらの色を使用して、色分けされたアイテムが特定の業界または LOB (基幹業務) に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内で一貫性を保つ必要があります。

アラートカラーパレット

色名	例	カラー変数

重要	Highlighted text
	Highlighted text
		モバイル変数
		`alert--critical-0`
		Web 変数
		`--now-color_alert--critical-0`

高	Highlighted text
	Highlighted text
		モバイル変数
		`alert--high-0`
		Web 変数
		`--now-color_alert--high-0`

警告	Highlighted text
	Highlighted text
		モバイル変数
		`alert--warning-0`
		Web 変数
		`--now-color_alert--warning-0`

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
中	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-0 Web 変数 --now-color_alert--moderate-0
情報	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--info-0 Web 変数 --now-color_alert--info-0
ポジティブ	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-0 Web 変数 --now-color_alert--positive-0
低	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-0 Web 変数 --now-color_alert--low-0
無効	Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-background Web 変数 --now-color_background--secondary
重大 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--critical-4 Web 変数 --now-color_alert--critical-4
高 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--high-4 Web 変数 --now-color_alert--high-4
警告 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--warning-4 Web 変数 --now-color_alert--warning-4
中 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-4 Web 変数 --now-color_alert--moderate-4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
情報 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--info-4 Web 変数 --now-color_alert--info-4
ポジティブ (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-4 Web 変数 --now-color_alert--positive-4
低 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-4 Web 変数 --now-color_alert--low-4
無効 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-text Web 変数 --now-color_text--tertiary

グループ化されたカラーパレット

色名	例	カラーオプション
青	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-0
茶色	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-0
グレイ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-0
緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-0
緑黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-0
マゼンタ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--magenta-0
オレンジ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--orange-0
ピンク	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-0
紫	Highlighted text	Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーオプション
		--now-color_grouped--purple-0
青緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-0
黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-0
青 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-4
茶色 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-4
グレー (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-4
緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-4
緑黄 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-4
マゼンタ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--マゼンタ-4
オレンジ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--orange-4
ピンク (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-4
紫 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--purple-4
青緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-4
黄 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-4

Next Experience のモバイル用ダークテーマのサポート

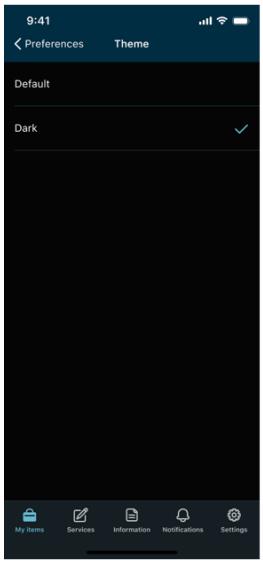
ServiceNow® アプリケーションでテーマのバリアントを切り替えます。

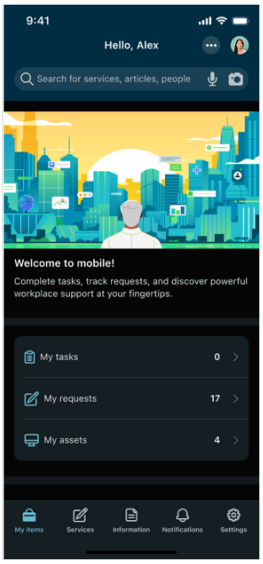
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェントアプリとNow Mobileアプリでダークテーマを使用して、フォーカスと読みやすさ、およびアクセシビリティを向上させます。ダークテーマのサポートは、モバイルアプリの次の領域で利用できます。

- ネイティブモバイル画面とコンポーネント
- 埋め込み Web 画面
- 仮想エージェント
- パフォーマンスアナリティクス および レポート ダッシュボード





インスタンスでダークテーマを有効にする

アドミニストレーターは、 glide.ui.polaris.dark_themes_enabled システムプロパティを使用してインスタンスでダークモードを有効にすることができます。ダークテーマの構成の詳細については、「ダークテーマの操作」を参照してください。

注: ダークテーマは、 ネクストエクスペリエンス UI の一部として利用できます。ダークテーマを有効にするには、この UI を有効にする必要があります。詳細については、「アクティブ化に関する考慮事項 ネクストエクスペリエンス」を参照してください。

モバイル UI でダークテーマにアクセスする

ユーザーは、[設定] タブの [設定] セクションで、デフォルトテーマとダークテーマを切り替えることができます。詳細については、「ダークテーマを有効にする」を参照してください。

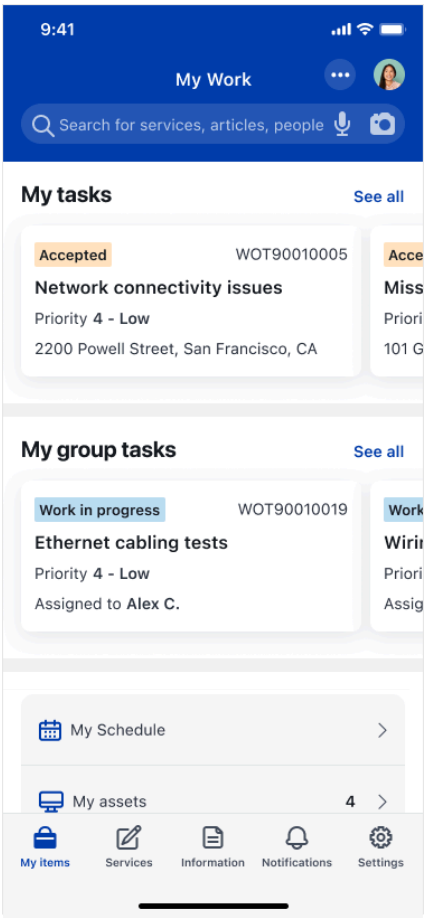
レガシーモバイルテーマ

顧客や従業員が自社の独自の ID を認識できるように、モバイルアプリケーションにテーマを使用します。

重要: Tokyo 以前のServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイル用テーマを使用して、モバイルアプリのカラースキームを変更します。ヘッダー、リンク、ボタン、アイコンなどの要素の色は、テーマを使用してコントロールできます。独自のテーマを使用して、各モバイルアプリを設定することができます。

テーマの作成の詳細については、「モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。

選択したテーマの色がモバイルアプリの見た目にどのように影響するかを確認するには、「モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。

注: 自社用カスタム設定を行わなくても、アプリにテーマを設定することは可能です。

自動翻訳

仮想エージェント のテーマ作成

仮想エージェントのテーマ作成は、モバイルテーマの作成とは別に処理されます。仮想エージェントの外観の構成の詳細については、「チャット クライアントのブランド化」 を参照してください。

モバイルアプリケーション用のテーマを作成する

モバイル用テーマを使用すると、会社の ID に対応した独自のビジュアルをアプリケーションに設定することができます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

重要: Tokyo 以前のServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

注: バナーテキストの色などの特定の要素は、従来のテーマでは構成できず、ネクストエクスペリエンスのテーマ設定が必要です。詳細については、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. でテーマを作成する テーマビルダー に移動します。
   指示に従ってテーマを作成します。
2. でテーマを公開する テーマビルダー に移動します。
   指示に従ってテーマを公開します。

次のタスク
モバイルテーマを設定した後、そのモバイルテーマをモバイルアプリに適用できます。詳細については、「モバイルアプリケーションにテーマをアサインする」を参照してください。

モバイルアプリケーションにテーマをアサインする

会社の ID を反映するモバイルテーマを設定したら、そのテーマをモバイルアプリケーションにアサインすることができます。

始める前に
必要なロール：admin

重要: Tokyo 以前のServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [モバイルアプリ構成] を選択します。
4. テーマを適用するモバイルアプリ構成を開きます。
5. 下にスクロールして [クライアントテーマ] セクションを見つけ、[選択] を選んで、目的のモバイルアプリのテーマレコードを選択します。
   モバイルテーマの作成についての詳細は、「モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
6. [保存] を選択します。

モバイル用のテーマの色に関するガイドライン

モバイル用のテーマで選択した色がどのようにモバイルアプリケーションに適用されかについて説明します。

重要: Tokyo 以前のServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

色の選択に関する注意事項

モバイルアプリケーションの色を選択するときは、次のことを考慮して行ってください。

自動翻訳

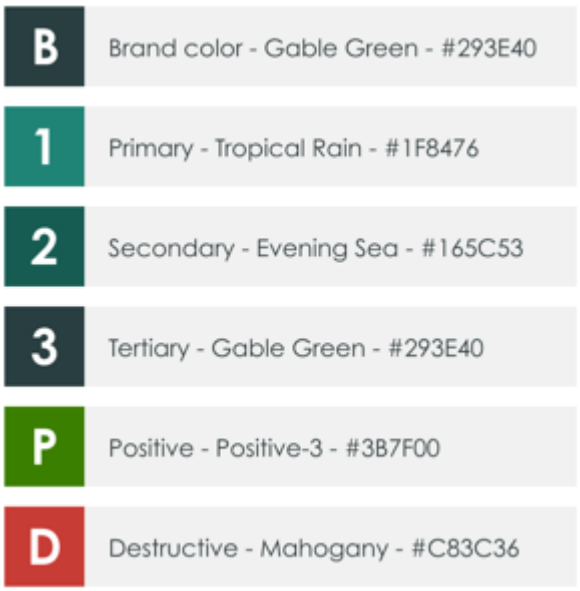
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 選択した色が、画面アイコンや UI スタイルなど、アプリの他の部分の色でどのように表示されるか。あまり多くの色を使用することは避けてください。2 ~ 3 色のシンプルなデザインにすることで、より使いやすいすっきりしたレイアウトになります。
- 選択した色が、アプリケーション内で表示される可能性がある他の要素の色と対比してどう見えるか。アプリ内に、ナレッジ記事やサービスポータルページなどの要素が表示されることがあります。既存の要素と調和しないカラースキームを使用しないようにしてください。
- コントラストの強い補色がどのようにユーザーの視線を導くことができるか。アプリの中でユーザーの注目を引く必要のある領域を強調する色を選択します。
- より読みやすくするためのコントラストを出すために、どのように色を使用すればよいか。テキストが表示される領域では、視覚障がいや色覚異常があるユーザーに対応するため、テキストと背景色のコントラストを強くします。

重要: 現在、ServiceNow® モバイル Android アプリは、アプリのテーマの色を指定するための #RGB 表記の使用をサポートしていません。ただし、#RRGGBB 表記は iOS と Android の両方のアプリでサポートされています。

モバイルアプリのテーマの色の配置

この例は、モバイルアプリのデフォルトのテーマで使用される色を示しています。この画像の番号で、モバイルアプリの各領域でこれらの色がどのように表示されるかを確認します。



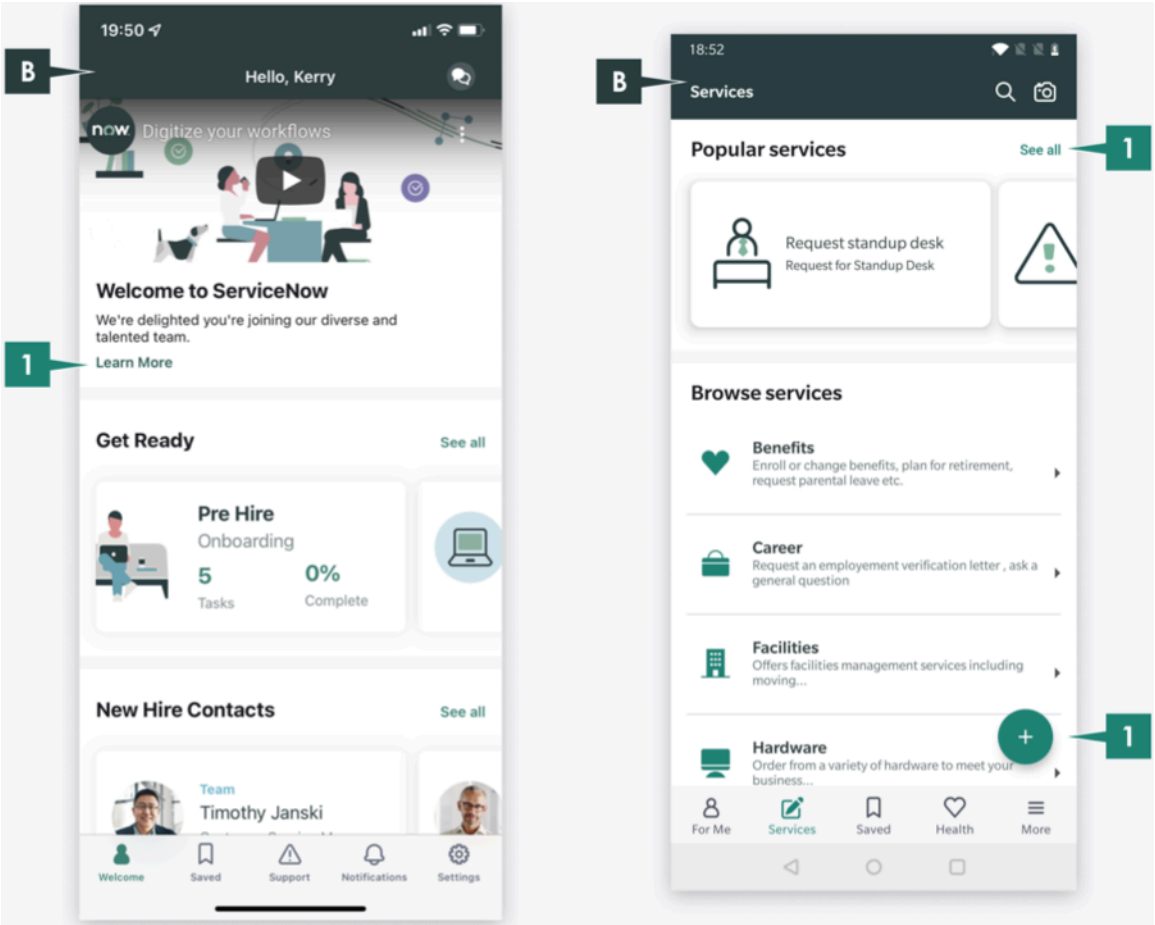
モバイル機能

以下の図で、選択した色がモバイルアプリ内の要素にどのように影響するかを確認します。

アプリケーションの起動ページ

自動翻訳

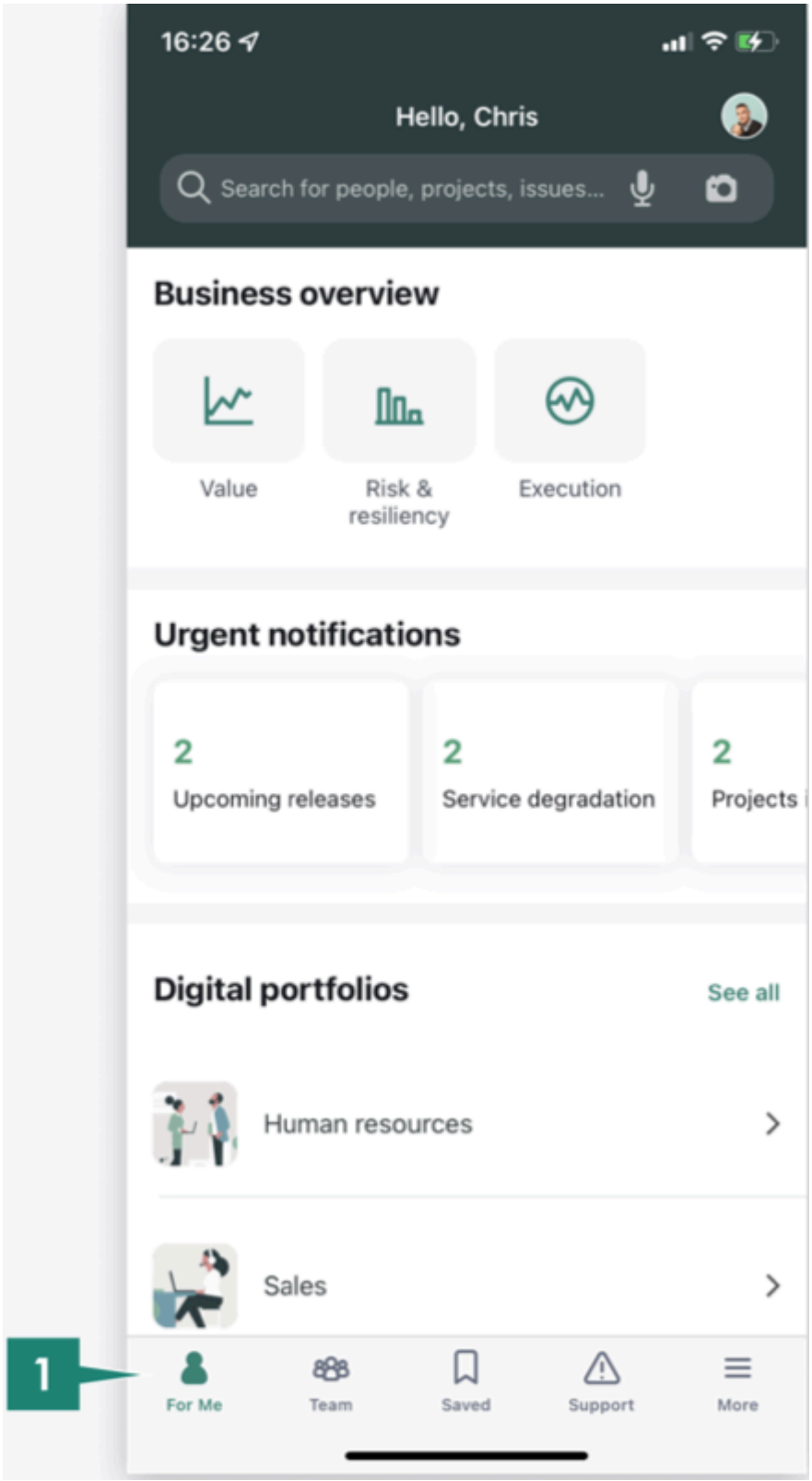
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ナビゲーションバー

自動翻訳

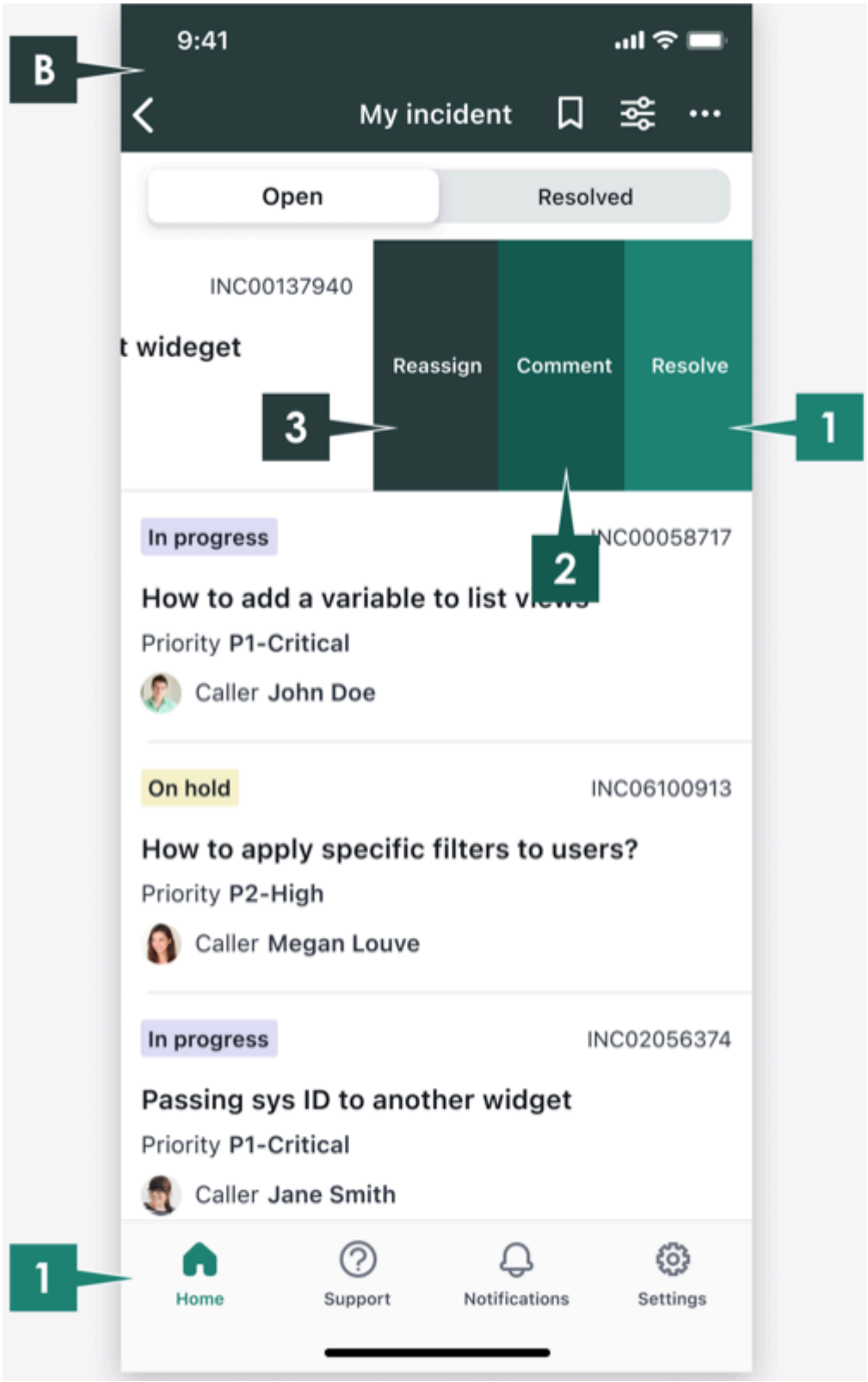
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



リスト

自動翻訳

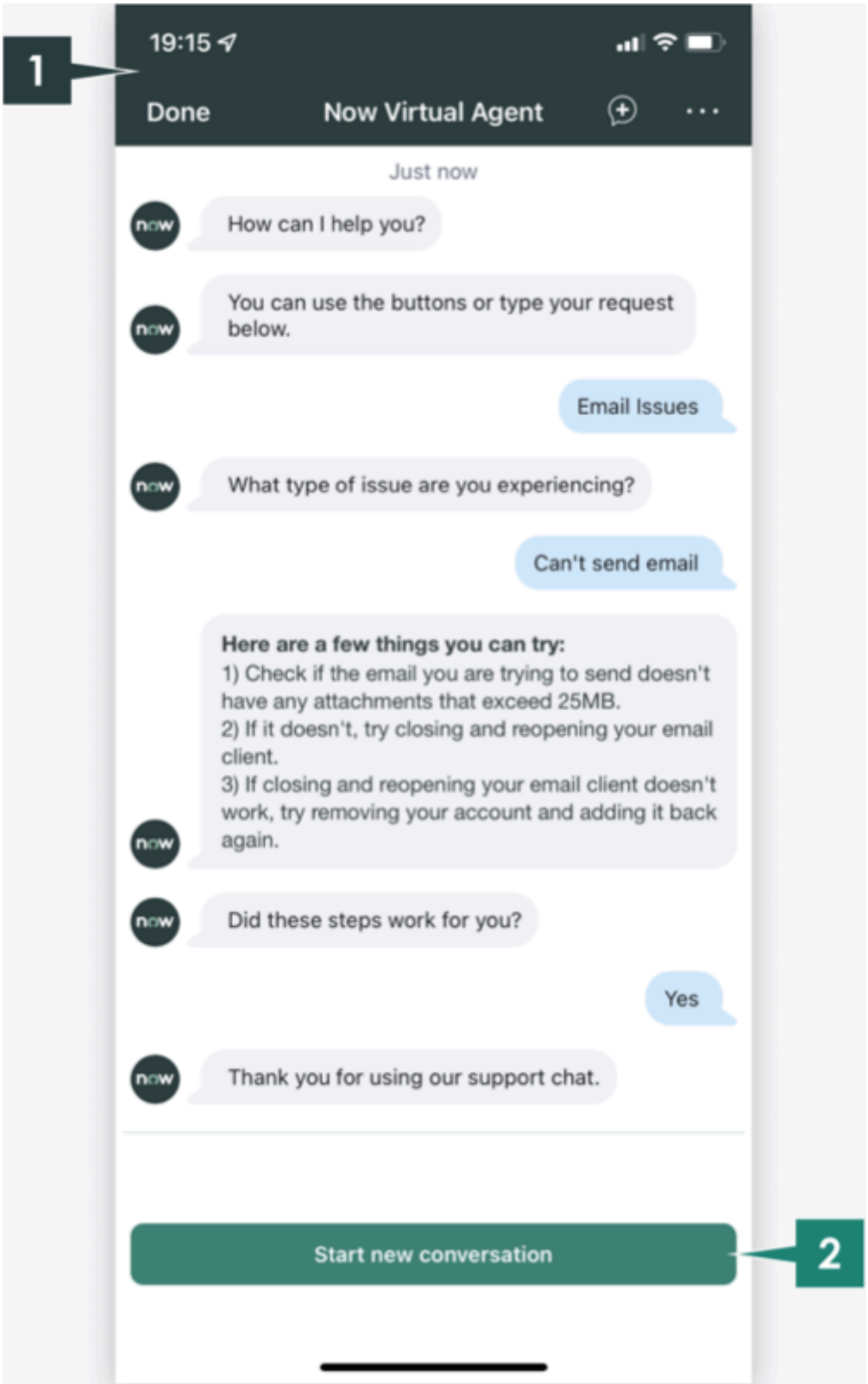
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



仮想エージェント

自動翻訳

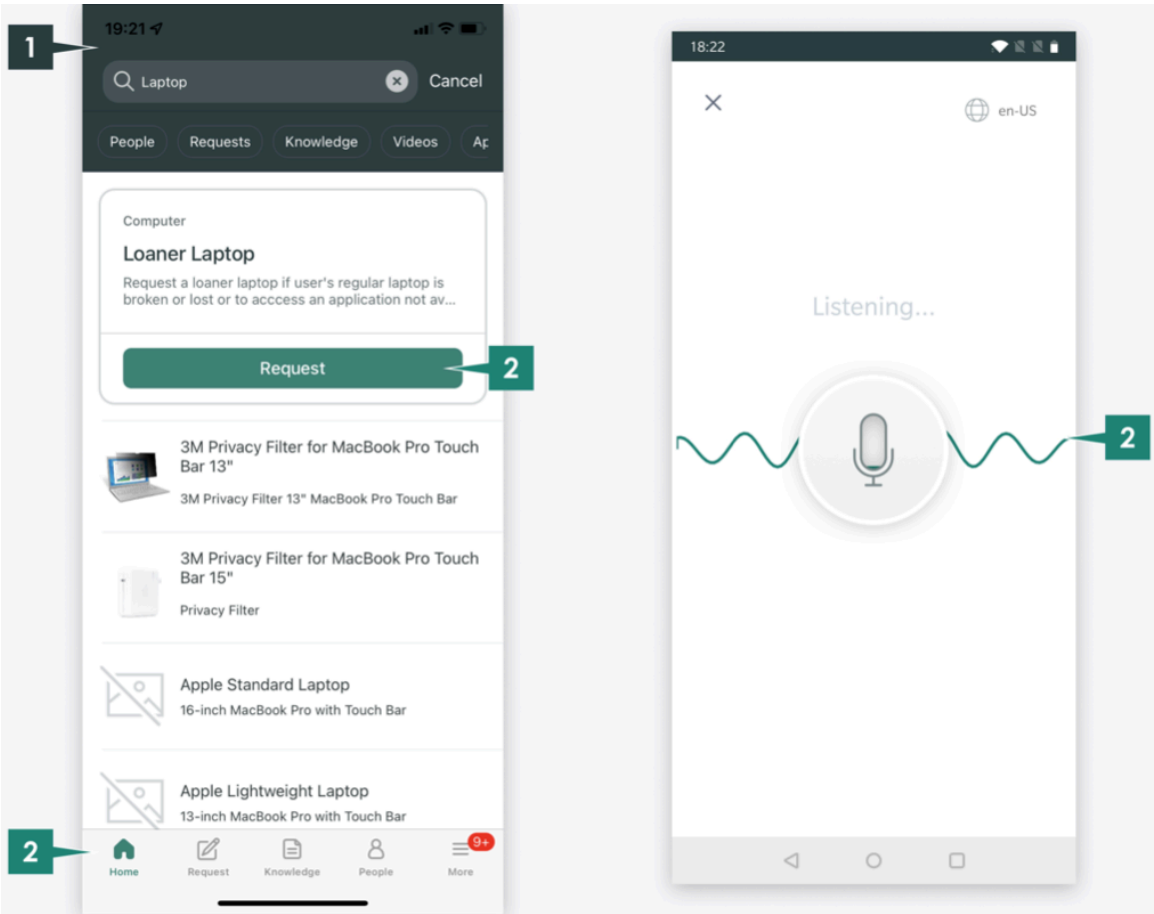
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



検索

自動翻訳

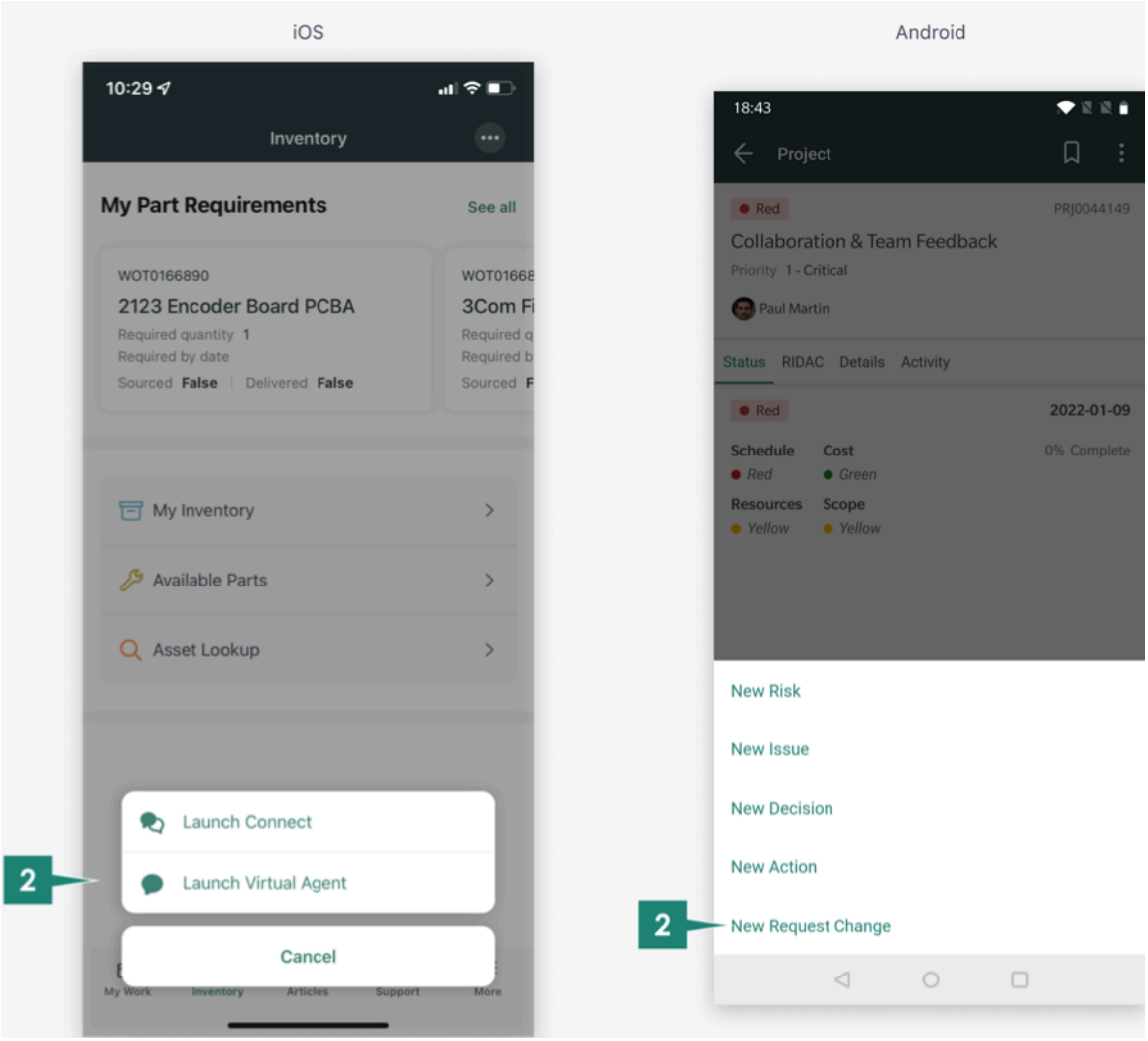
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



アクション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



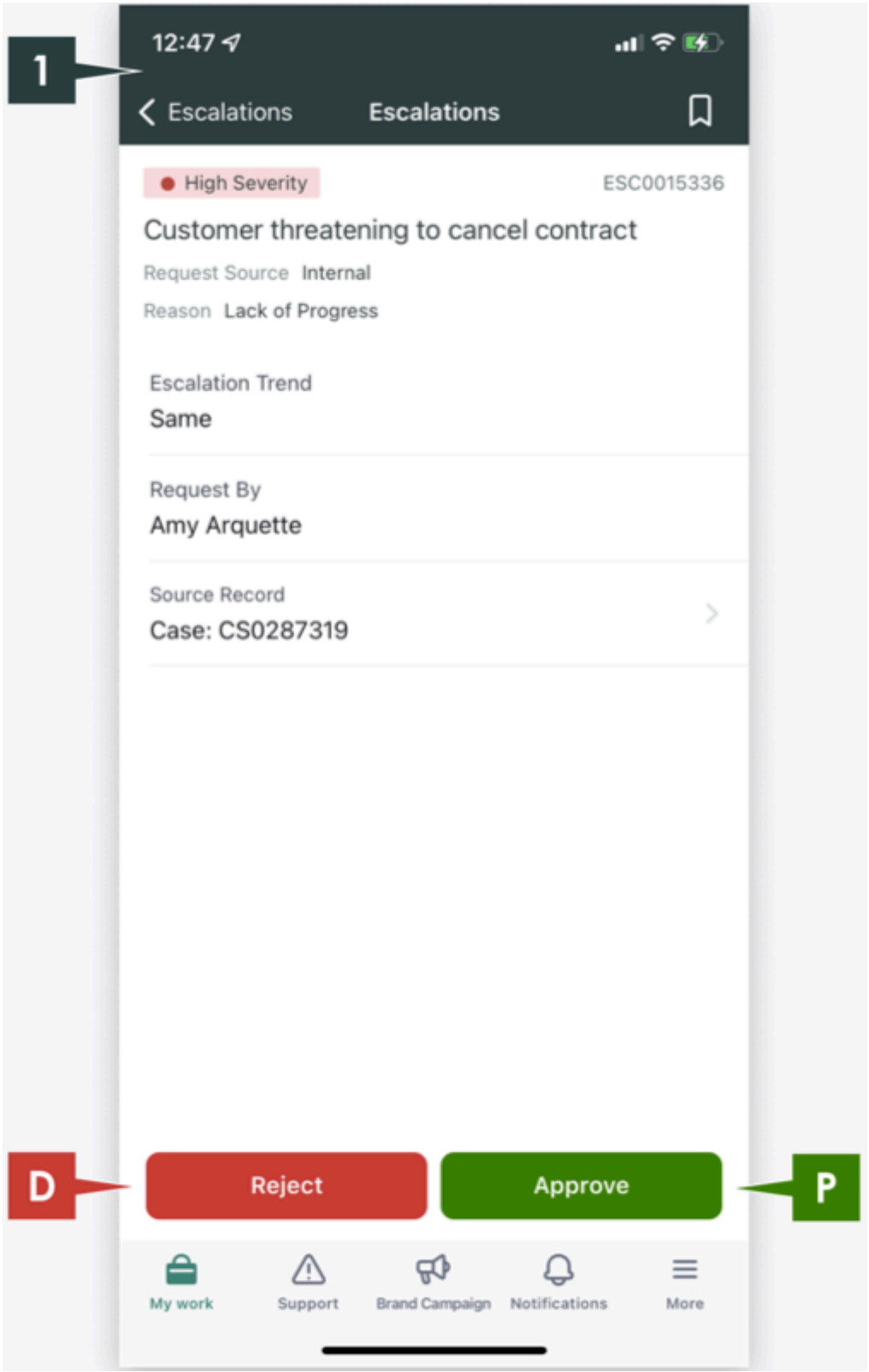
レコード画面とコンポーネント

次の図を使用して、選択した色がモバイルアプリ内のレコード画面とそのコンポーネントにどのように影響するかを確認します。

レコード画面

自動翻訳

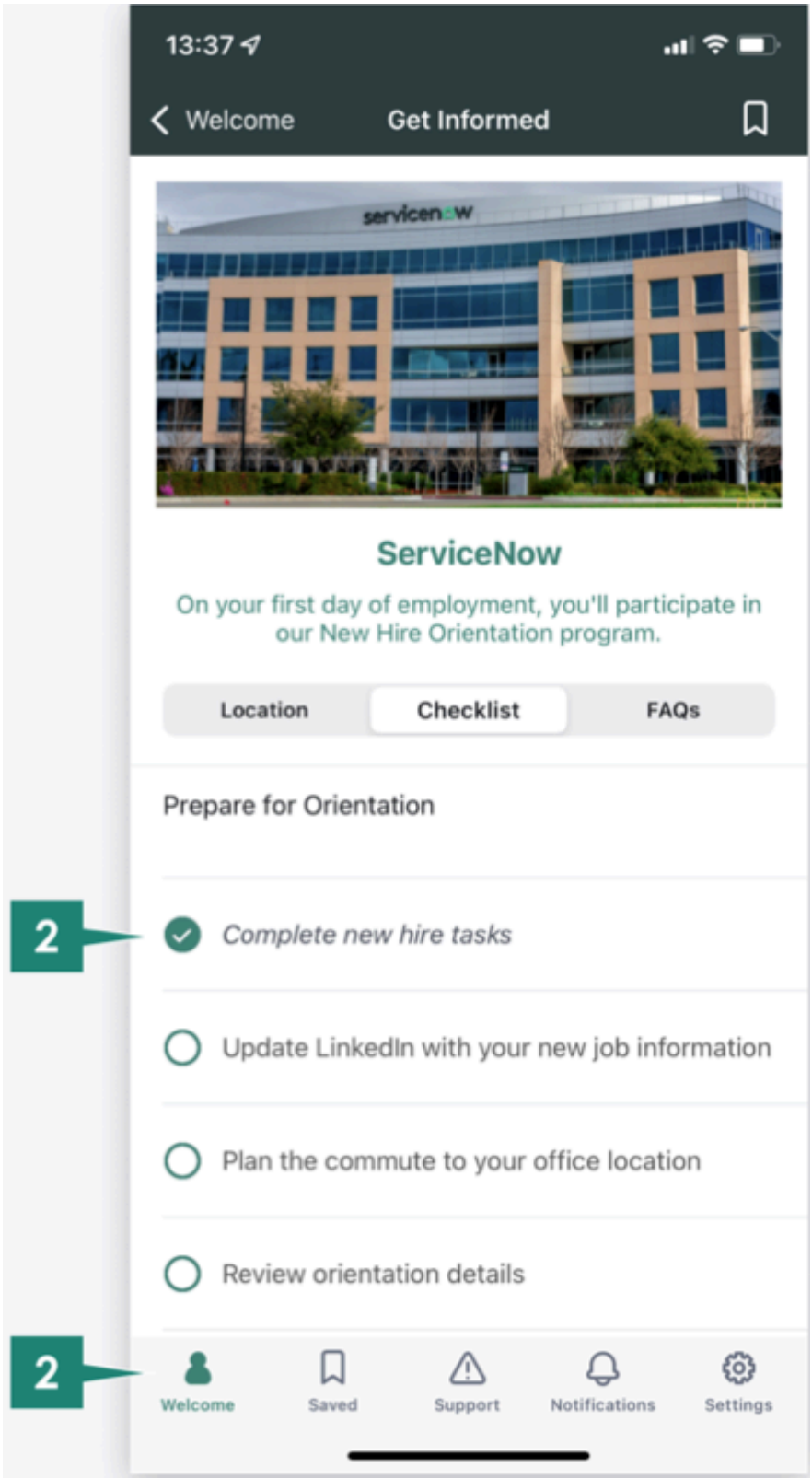
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



チェックリスト

自動翻訳

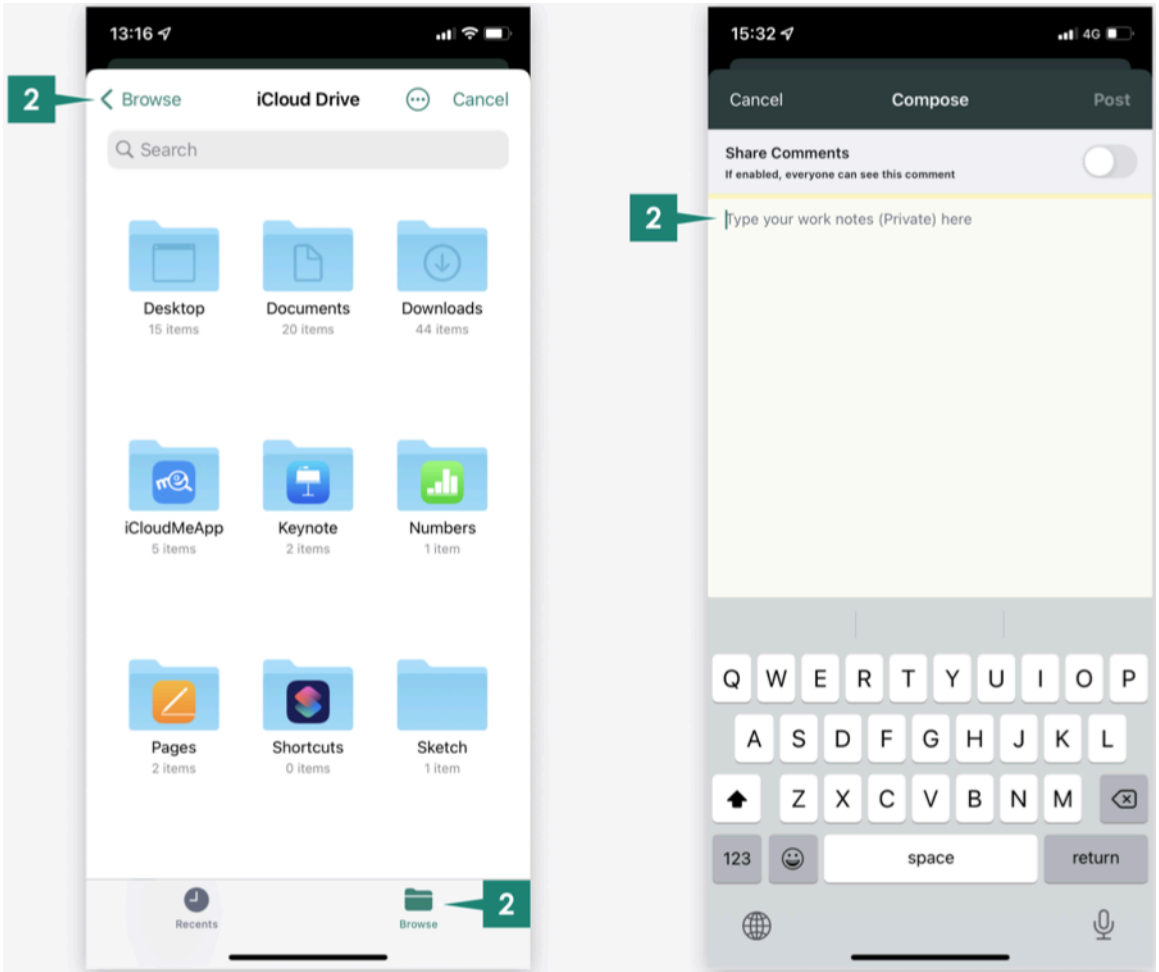
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



アクティビティストリーム

自動翻訳

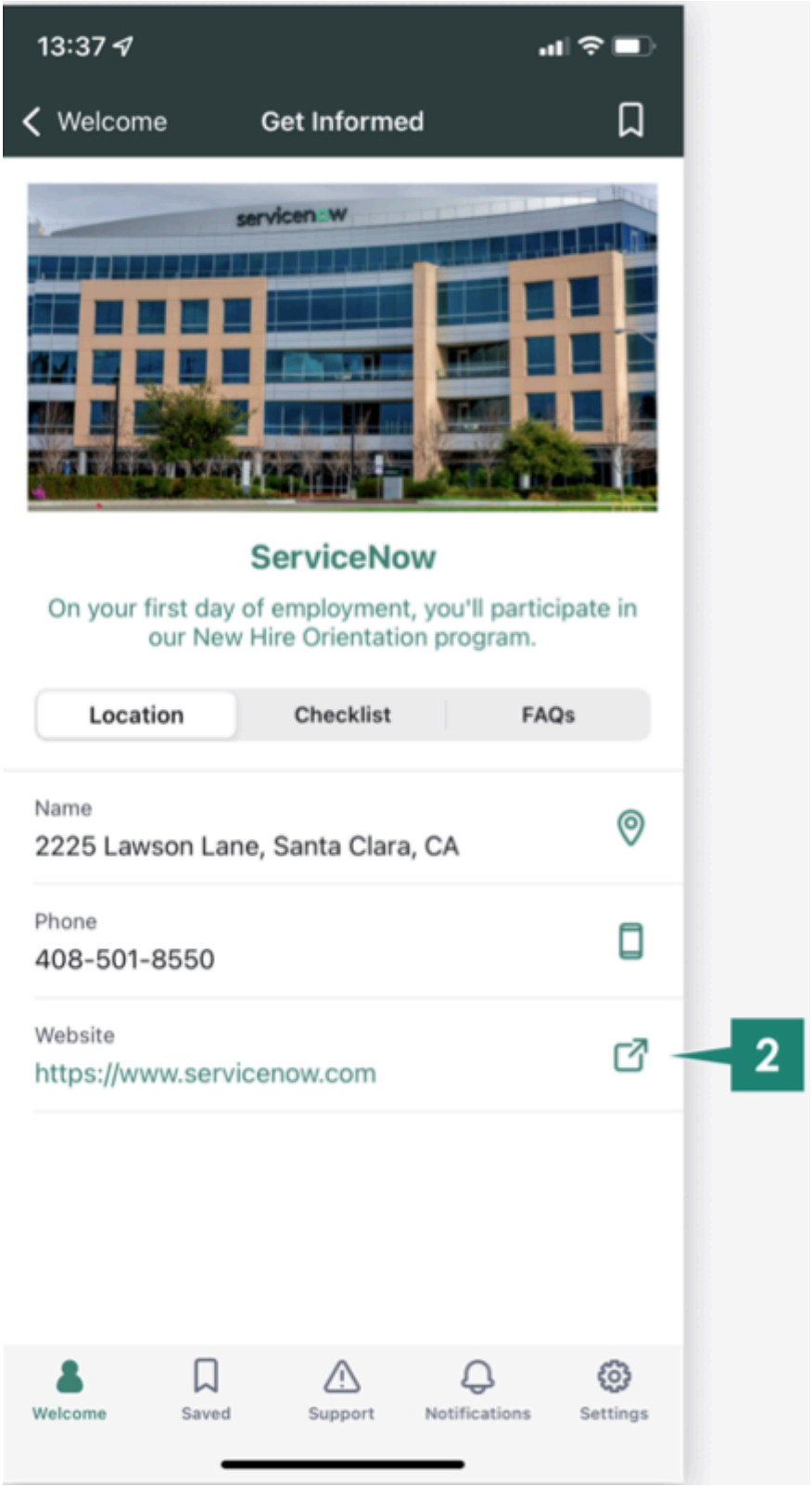
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



リンク

自動翻訳

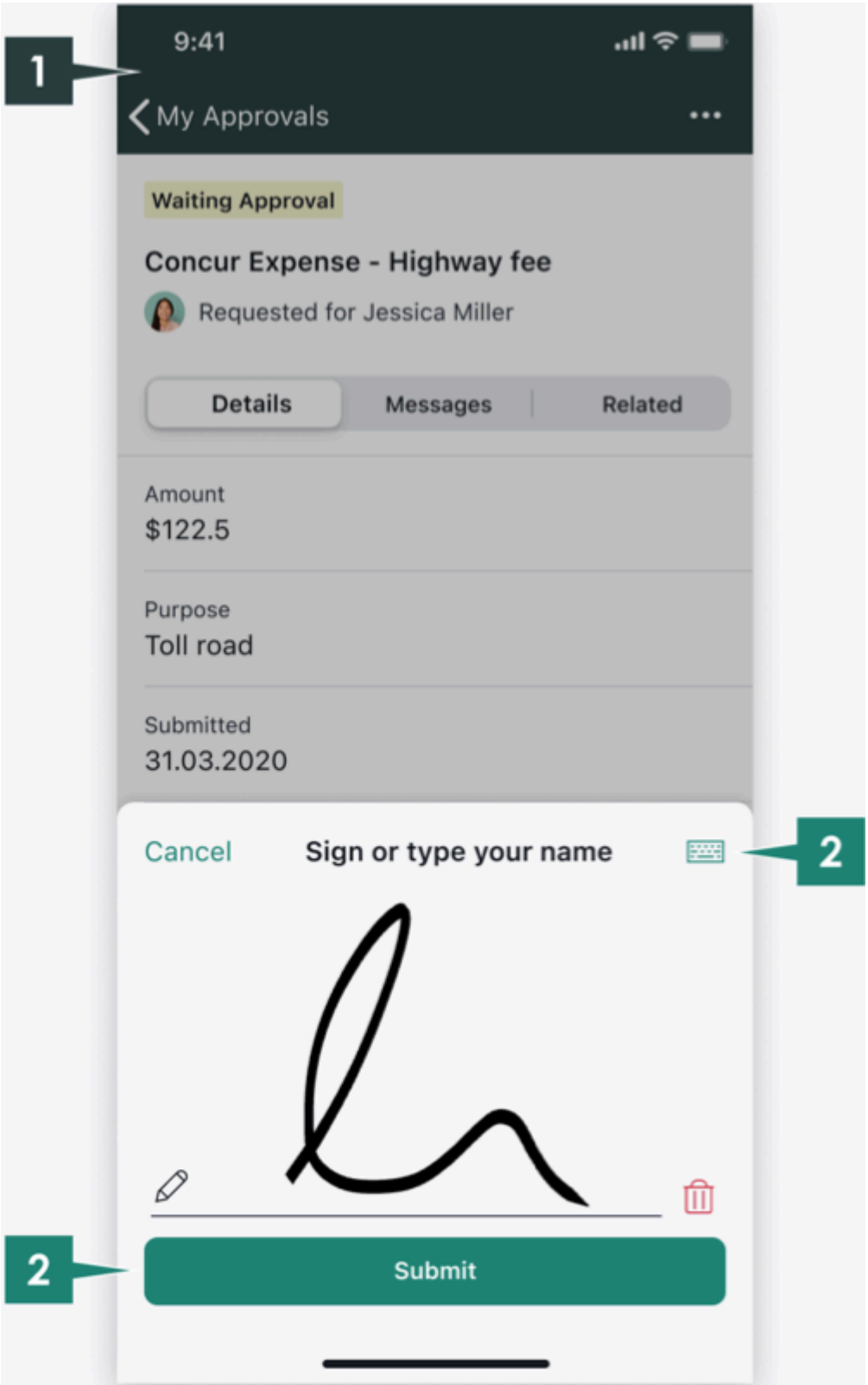
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



電子署名

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



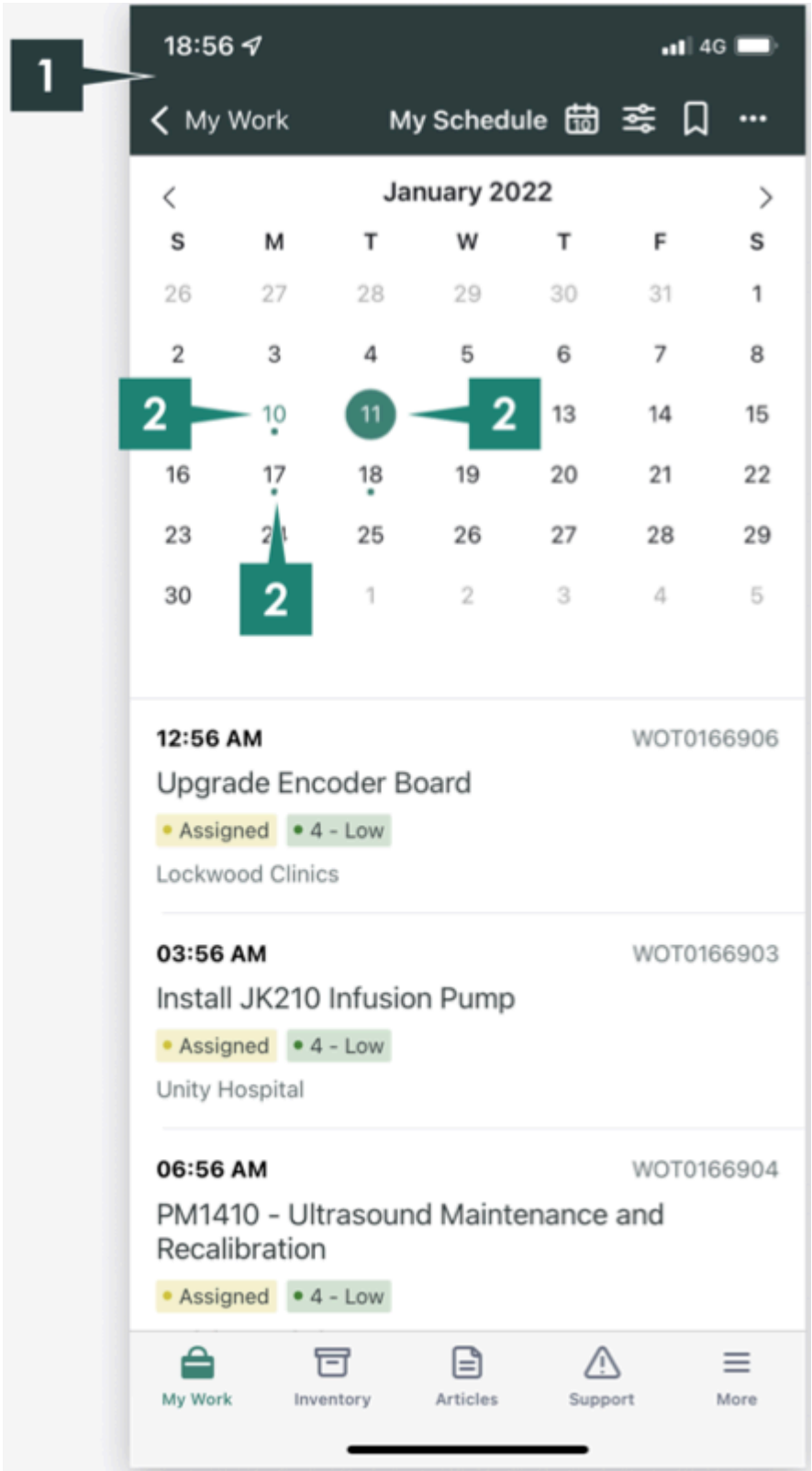
画面テンプレート

次の図を使用して、色の選択がモバイルアプリ内のさまざまな画面テンプレートにどのように影響するかを確認します。

カレンダー

自動翻訳

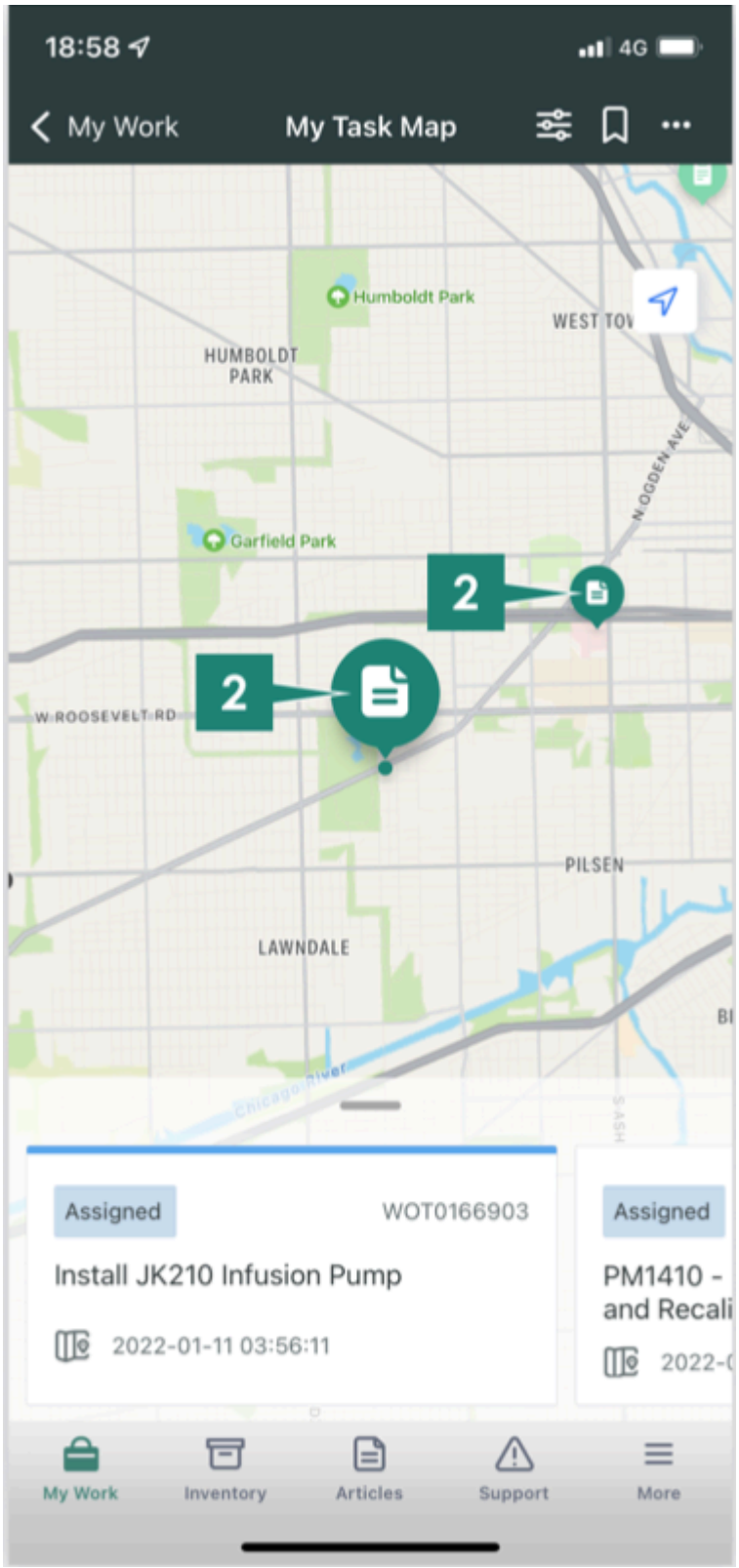
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



マップ

自動翻訳

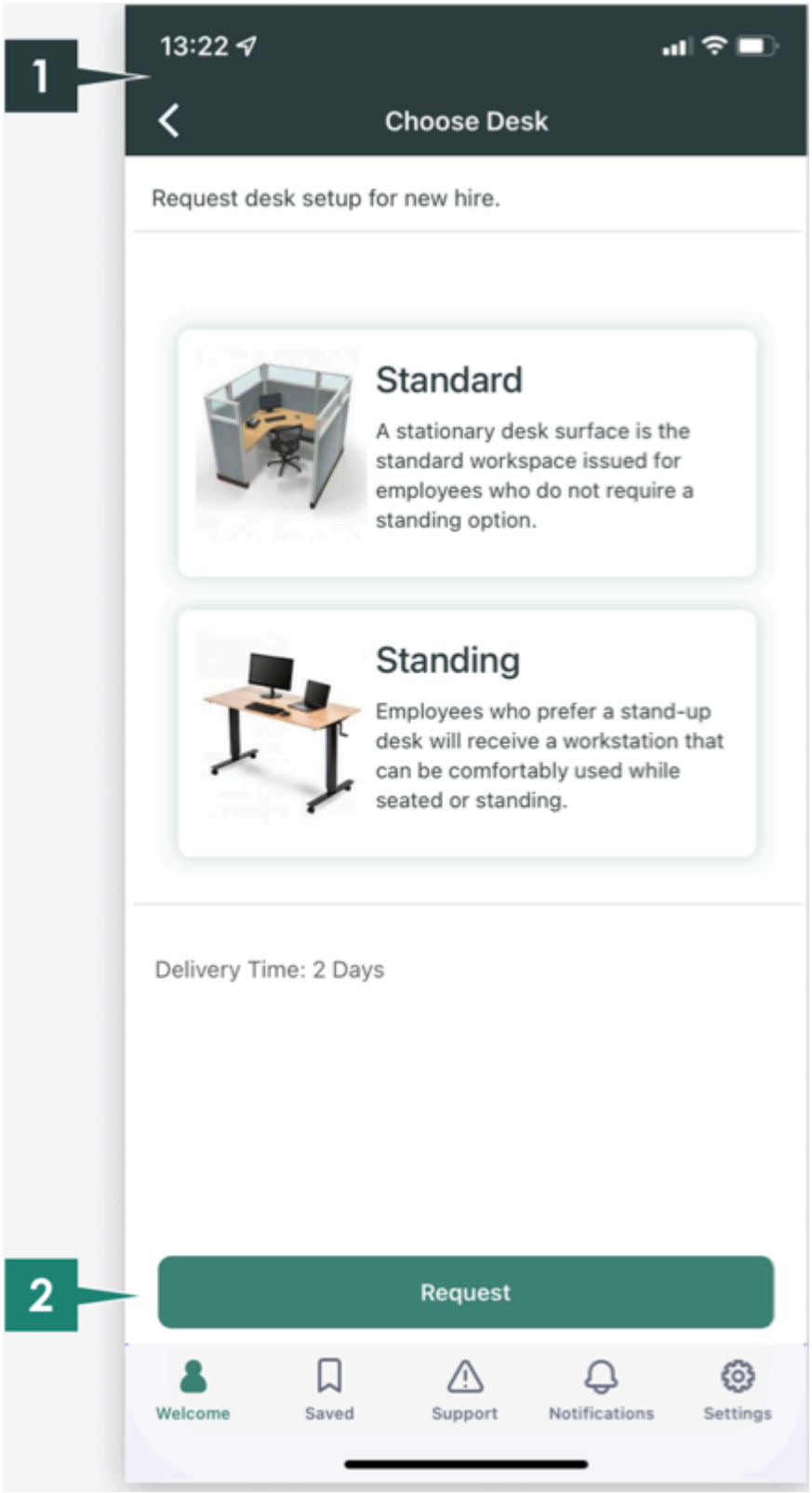
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注: マップ画面に関連付けられているリストストリームレコードの [ピンの色] フィールドによって、マップ上のピンの色が決まります。

URL テンプレート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



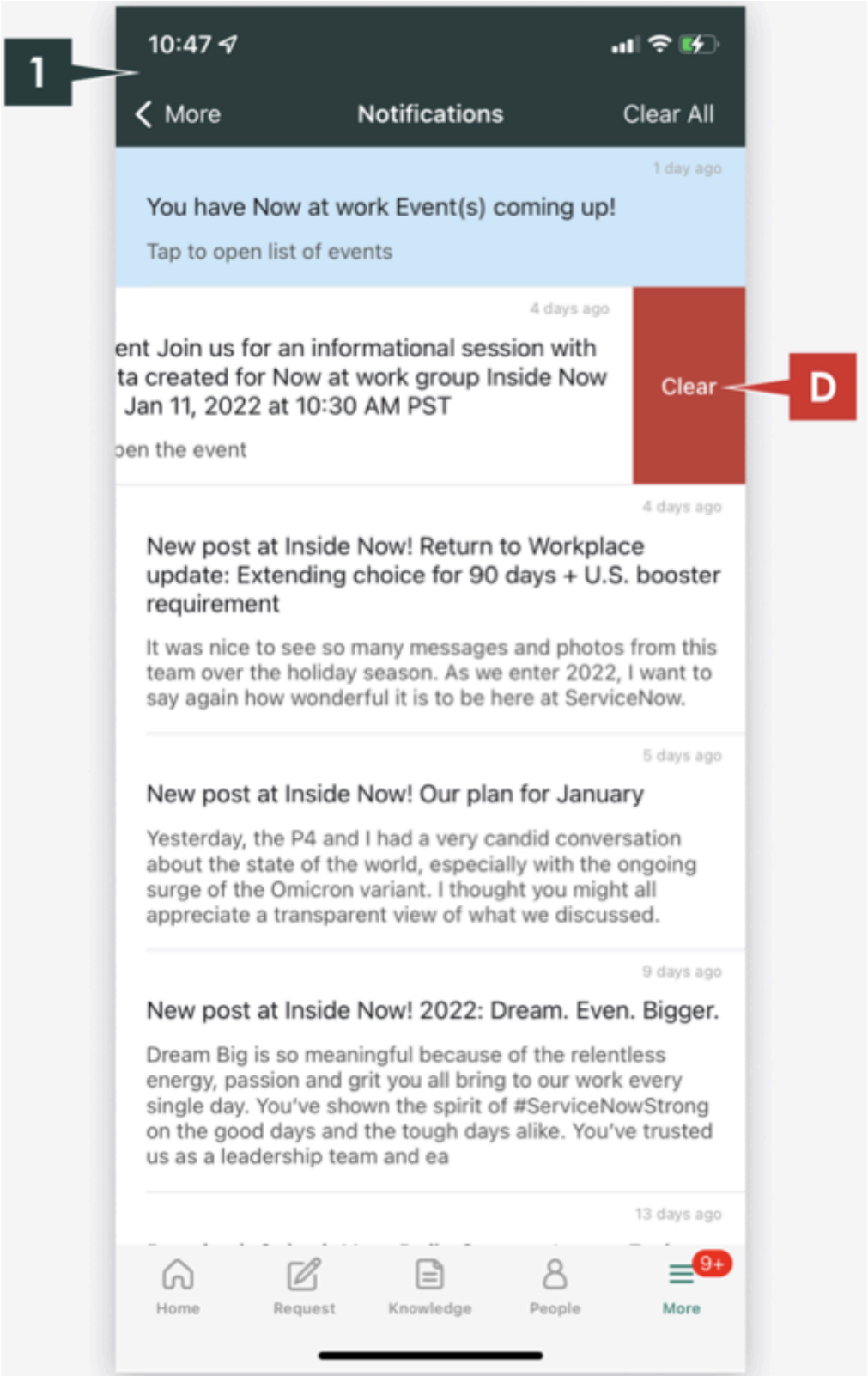
設定と通知

次の図を使用して、色の選択がモバイルアプリ内のさまざまな設定と通知画面にどのように影響するかを確認します。

通知

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

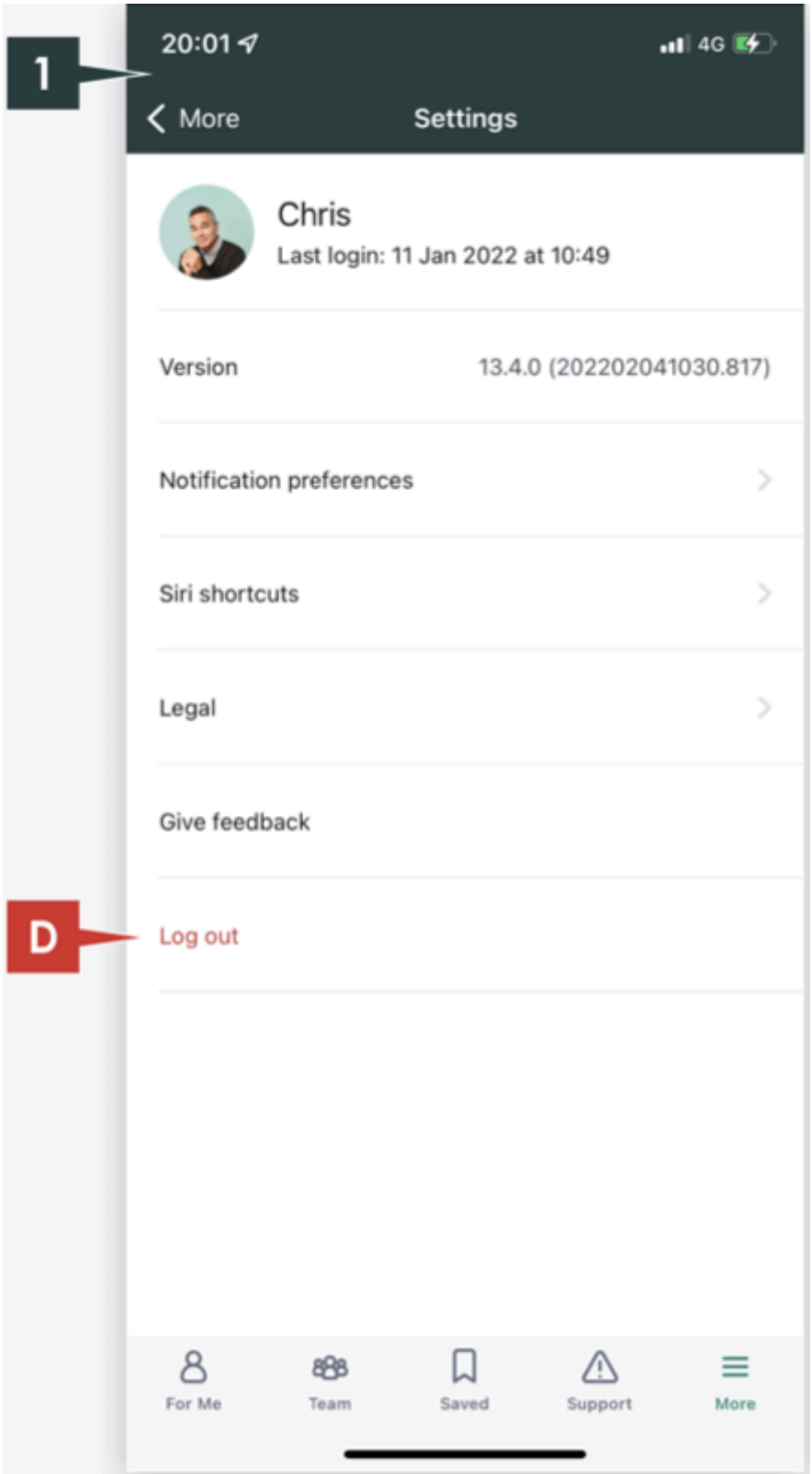
自動翻訳



設定

自動翻訳

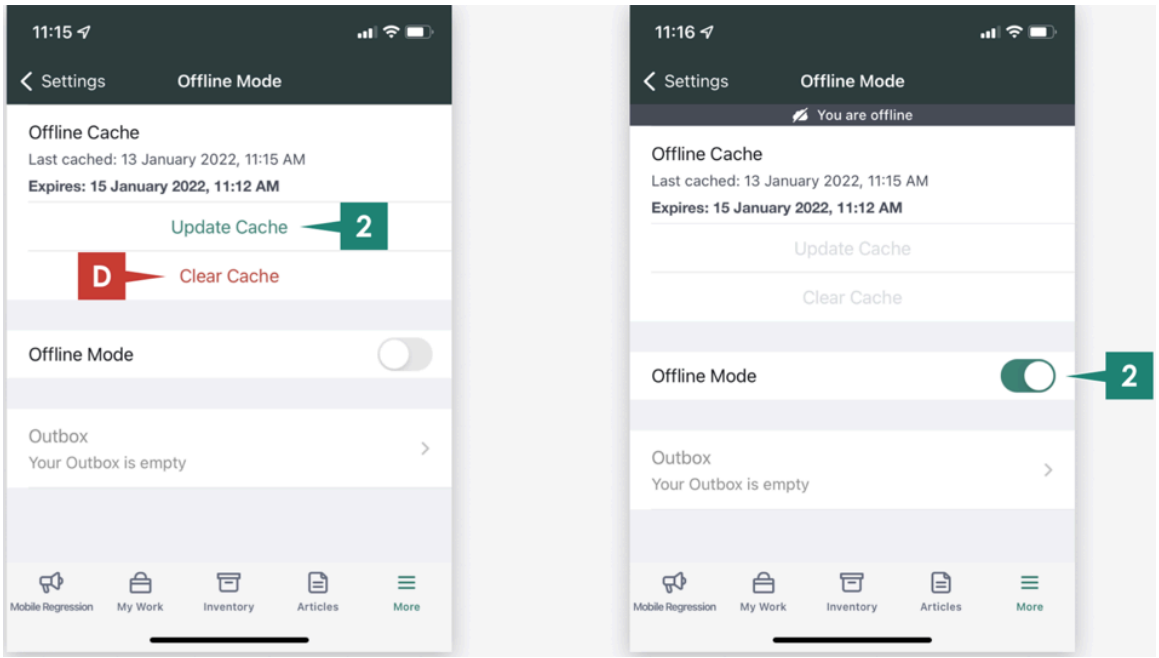
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



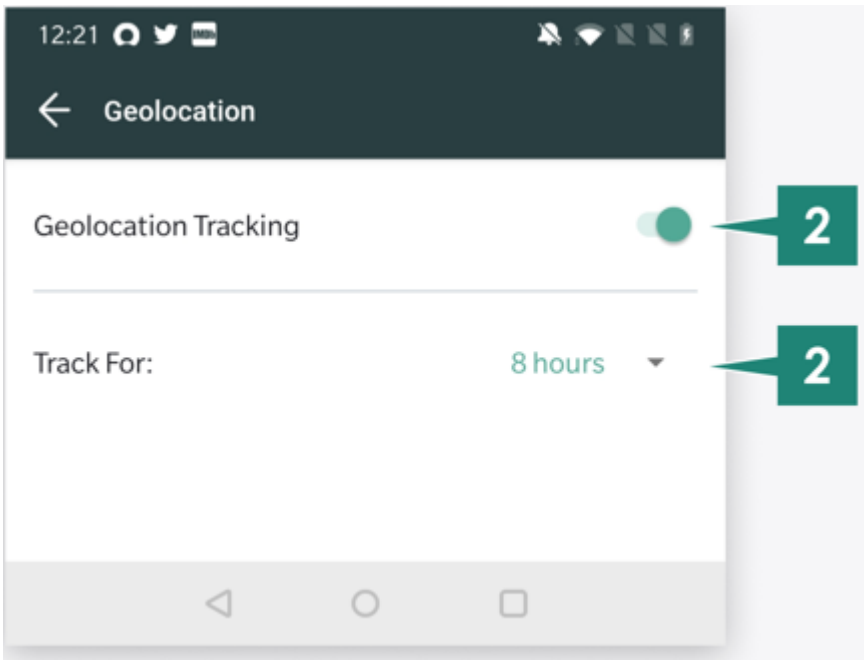
オフラインモード設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



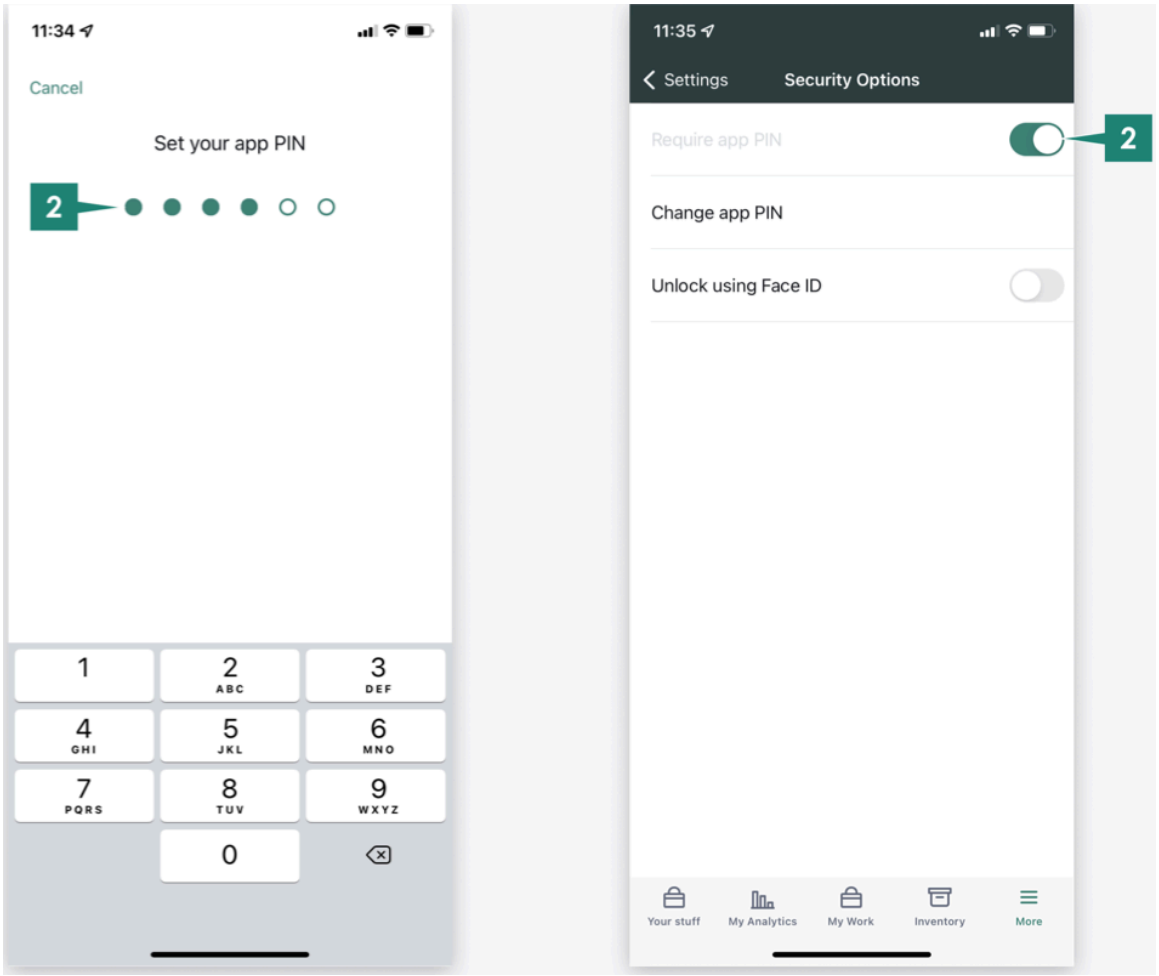
位置情報管理設定



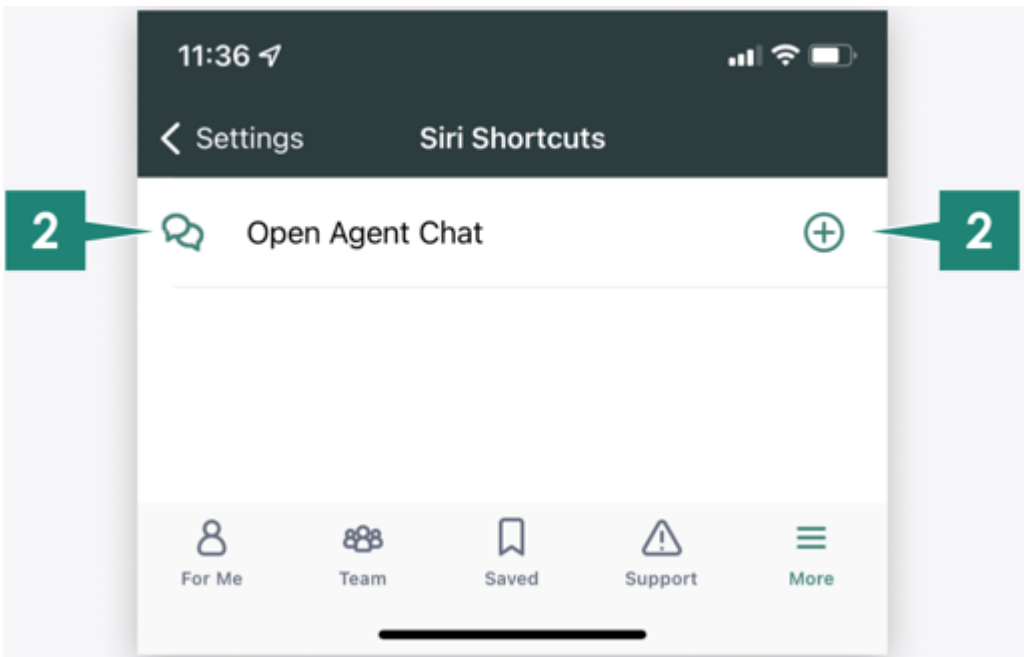
PIN 設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



Siri ショートカット設定 (iOS のみ)



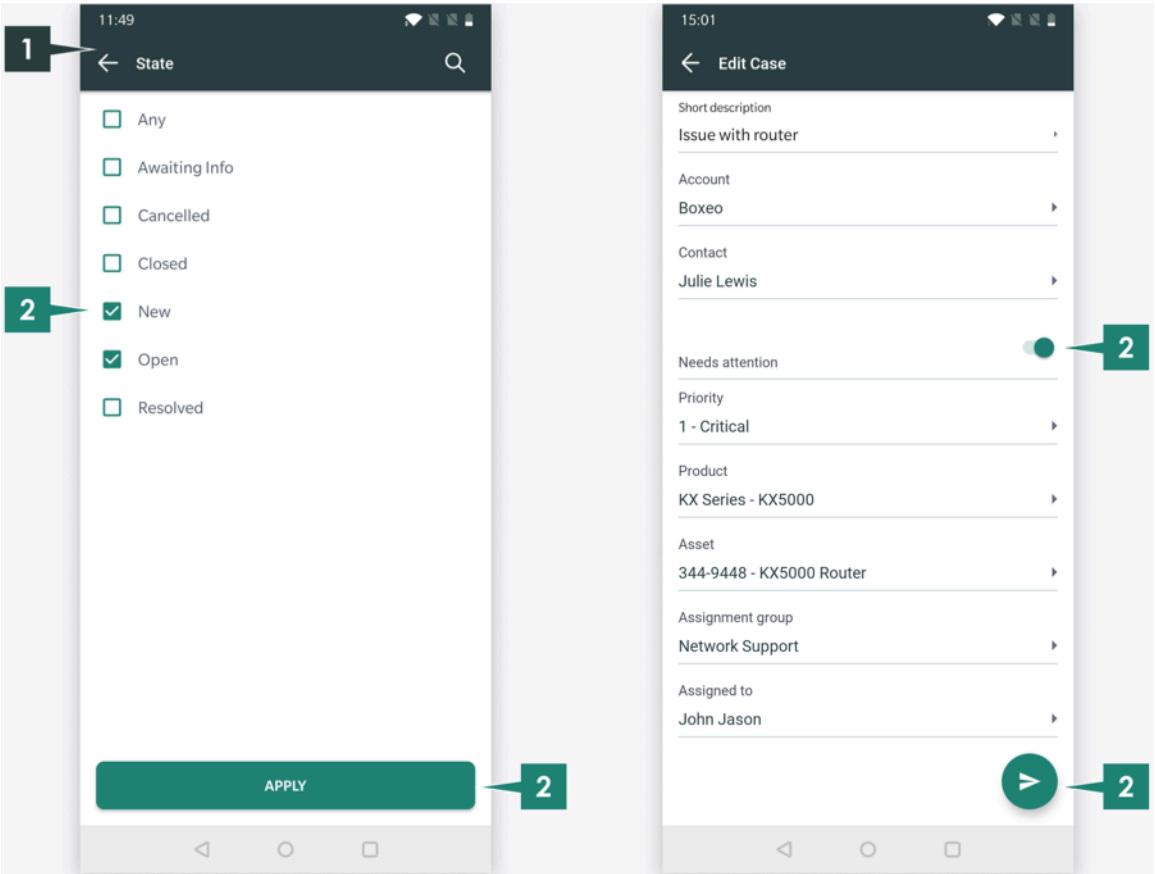
モーダル

次の図を使用して、Android および iOS のモーダルで色の選択がどのように表示されるかを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

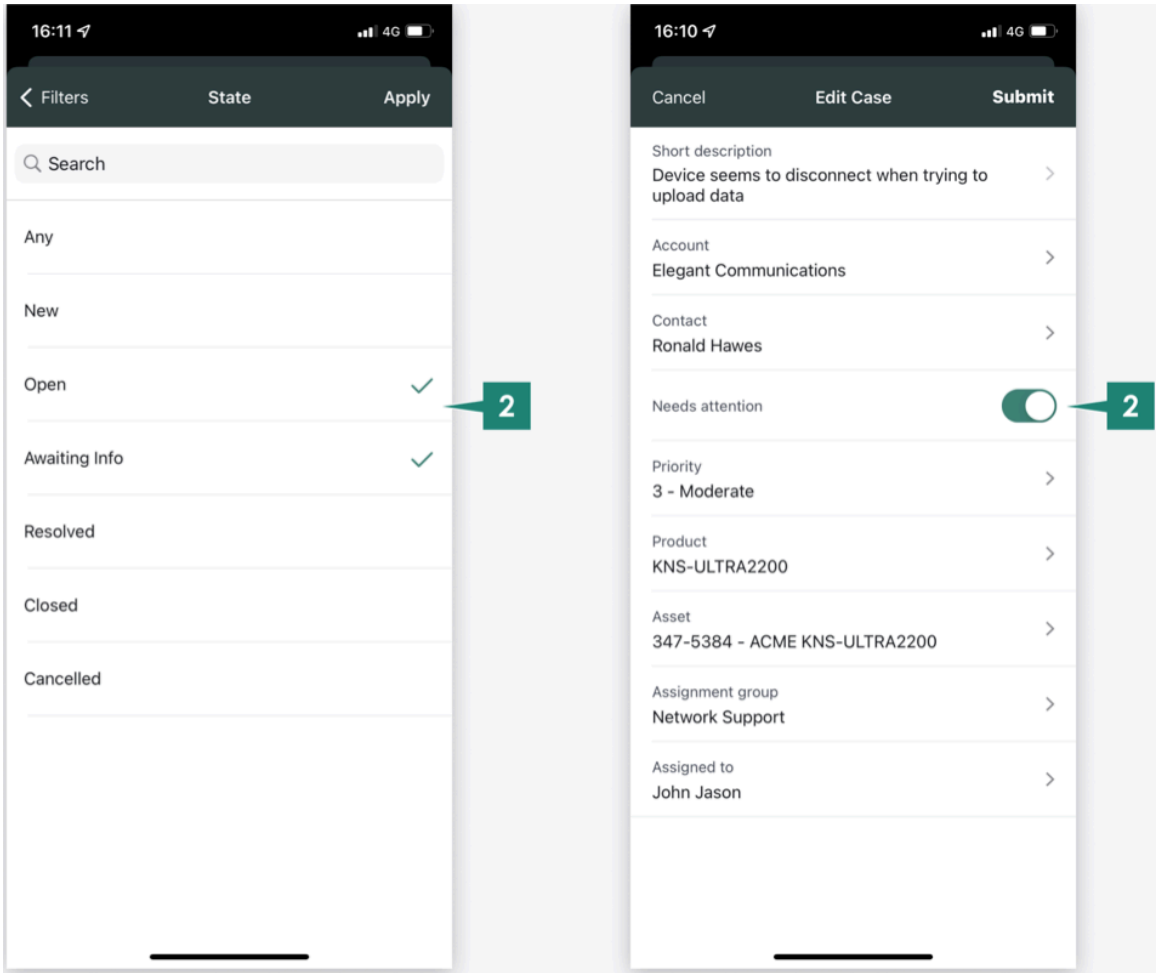
Android のモーダル



iOS のモーダル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ボタン強調に関する考慮事項

ボタン強調を使用して、モバイルアプリ全体の機能ボタンの外観と色を定義します。機能ボタンの外観と色は、ユーザーがトリガーするアクションのタイプを識別するのに役立ちます。

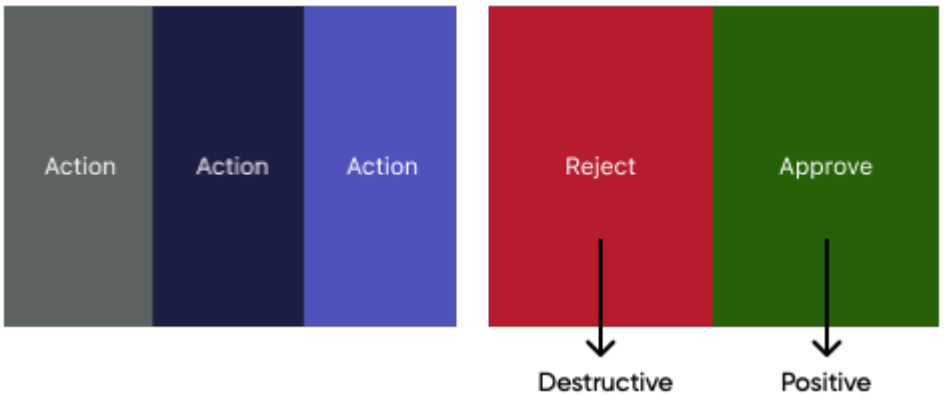
重要: Tokyo 以前のServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

モバイルアプリ全体でボタンを強調するために、モバイルテーマの色を選択します。さまざまな色を定義してブランディングのガイドラインを補完したり、モバイルアプリのさまざまな場所に応じて選択を変更したりすることができます。

ボタン強調に使用できるテーマの色は、プライマリ、セカンダリ、ターシャリ、ポジティブ、および破棄です。次の図は、使用可能なデフォルトの色を示しています。詳細については、「モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



機能の場所に応じてボタンの強調を構成

モバイルアプリ内のさまざまな場所でボタン強調を構成して、ユーザーが有効化できる機能のタイプを識別できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

重要: Tokyo 以前のServiceNow ® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

このタスクについて
ボタン強調の構成は、Web ベースの UI で実行されます。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。San Diego 以降、追加の色がリリースに含まれ、追加の場所でのボタン強調がサポートされています。これらの色は、リストされた画面の場所用の Web ベースの UI で構成されます。

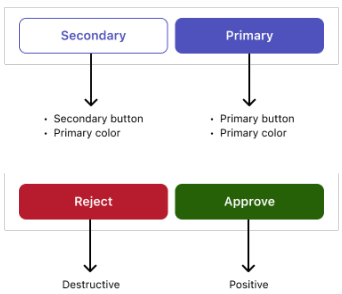
手順

1. [すべて] に移動します。
2. フィルターナビゲーターで、「sys_sg_button_instance.list」と入力し、機能インスタンステーブルを開きます。
3. 新規または既存のレコードを選択します。
4. 選択した機能の場所タイプ用のボタン強調を選択します。

機能の場所	アクション
スワイプアクション	**a.** [場所] フィールドで、[末尾に移動] または [先頭に移動] のいずれかを選択します。 **b.** [ボタン強調] フィールドで、[破棄] または [ポジティブ] のいずれかを選択します。 **注:** [なし] を選択すると、スワイプボタンの場所に基づいて色が動的に割り当てられます。この色は、プライマリ、セカンダリ、またはターシャリのいずれかとして定義されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

機能の場所	アクション
	c. 必要に応じて、テーブルの他のフィールドを構成します。 **d.** [送信] を選択します。
トップメニューアクションまたはクイックアクション機能	**a.** [場所] フィールドで、[トップ **(Top)**] または [クイックアクション] のいずれかを選択します。 **b.** [ボタン強調] フィールドで、[破棄] または [ポジティブ] のいずれかを選択します。 注: [なし] を選択した場合、その色がプライマリテーマの色になります。 **c.** 必要に応じて、テーブルの他のフィールドを構成します。 **d.** [送信] を選択します。
フッター機能またはメディアセクション	**a.** [場所] フィールドで、[フッター] を選択します。 **b.** [ボタン強調] フィールドで、[プライマリ]、[破棄]、[セカンダリ]、または [ポジティブ] のいずれかを選択します。 注: [なし] を選択した場合、その色がプライマリテーマの色になります。 **c.** 必要に応じて、テーブルの他のフィールドを構成します。 **d.** [送信] を選択します。 フッター機能のボタン強調オプション 

モバイルでのスクリーンリーダーサポートの構成

モバイルのスクリーン リーダーのサポート(iOS デバイスの場合は VoiceOver、 Android デバイスの場合は TalkBack と呼ばれます)は、モバイル画面に表示される内容を音声で説明します。これらは、モバイルカードのコンテンツ、ナビゲーションバーのアイコン、またはリスト画面内のデータなどの要素です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーは、モバイルデバイスの設定領域に移動し、適切なオプションを選択して、スクリーンリーダーのサポートを有効にします。

ServiceNowモバイルアプリでは、ハードコードされたテキストまたは [翻訳] フィールドから読み上げるテキストをスクリーンリーダーが自動的に処理します。ただし、スクリーンリーダーがアクセスする一部の要素には意味のあるコンテンツが含まれていません。この例としては、アイコンタイプとして定義されたボタン名があります。このような状況では、代替テキスト値を追加するオプションがあります。

カード内のアイコンタイプとして定義されたボタンのナレーションテキストの追加

スクリーンリーダーのサポートは、画面上の要素にナレーションテキストを提供します。ただし、アイコンタイプとして定義されているボタンなどの要素には、追加の構成が必要な場合があります。これらの要素に代替テキストが追加され、スクリーンリーダーがカード内のボタンの内容を読み上げることができるようになります。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

カードとカードテンプレートの両方で、アイコンタイプとして定義されたボタンに代替テキストを定義できます。このトピックでは、カードの構成について説明します。アイコンタイプとして定義されたボタンの作成の詳細については、「 アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターで、「 sys_sg_view_config.list 」と入力して [カード] ページを開きます。
3. アイコンタイプとして定義されたボタンを含むカードを選択します。
4. 選択したカードの [カード] ページで、画面の [関連リンク] 領域にある [カード要素] タブを選択します。
5. 代替テキストを追加するカードボタン要素の 1 つを選択します。
   [カード要素] ページが表示されます。
6. [カード要素の属性] 領域で [新規] を選択します。
   [カード要素の属性] ページが表示されます。
7. **[Type]** フィールドに「AlternateTextValue」というテキストを入力します。
8. [翻訳可能な値] フィールドに、スクリーンリーダーで読み上げるテキストを入力します。
9. **[Submit** (送信)] を選択します。
10. [カード要素] ページで [更新] を選択します。

カードテンプレート内のアイコンタイプとして定義されたボタンへのナレーションテキストの追加

スクリーンリーダーのサポートは、画面上の要素にナレーションテキストを提供します。ただし、アイコンタイプとして定義されたボタンなどの要素には、追加の構成が必要になる場合があります。これらの要素に代替テキストが追加され、カードテンプレート内のボタンの内容をスクリーンリーダーで読み上げることができます。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
カードとカードテンプレートの両方で、カード要素としてアイコンタイプとして定義されたボタンに代替テキストを定義できます。このトピックでは、カードテンプレートの構成について説明します。アイコンタイプとして定義されたボタンの作成の詳細については、「 アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターで、「 sys_sg_view_template.list 」と入力して [カードテンプレート] ページを開きます。
3. アイコンタイプとして定義されたボタンを含むカードテンプレートを選択します。
   [カードテンプレート] ページが表示されます。
4. ページの [カードテンプレート要素] 領域で、代替テキストを追加するカードボタン要素テンプレートのいずれかを選択します。
   [カードテンプレート要素] ページが表示されます。
5. [カード テンプレート要素の属性] 領域で [新規] を選択します。
   [カードテンプレート要素の属性] ページが表示されます。
6. **[Type]** フィールドに「AlternateTextValue」というテキストを入力します。
7. [翻訳可能な値] フィールドに、スクリーンリーダーで読み上げるテキストを入力します。
8. **[Submit** (送信)] を選択します。
9. [カード テンプレート要素] ページで [更新] を選択します。

ServiceNow モバイル でのキャンペーンの表示

キャンペーンを利用すると、ユーザーにメッセージと重要な情報を伝えることができます。ServiceNow モバイル にキャンペーンを設定して表示できます。

モバイルキャンペーンを使用すると、画像のスクロールリストを使用して要約されたコンテンツを共有できます。カルーセルには、ビデオ、画像、テキストの 3 つのカードタイプを混在させることができます。キャンペーンカードの下部には、最大 8 枚のカードを表すドットと、8 枚を超える場合にはそのカード枚数が表示されます。モバイルキャンペーンは、モバイルホームページの上部に (カルーセル形式で) 表示されると最も効果的です。

注:

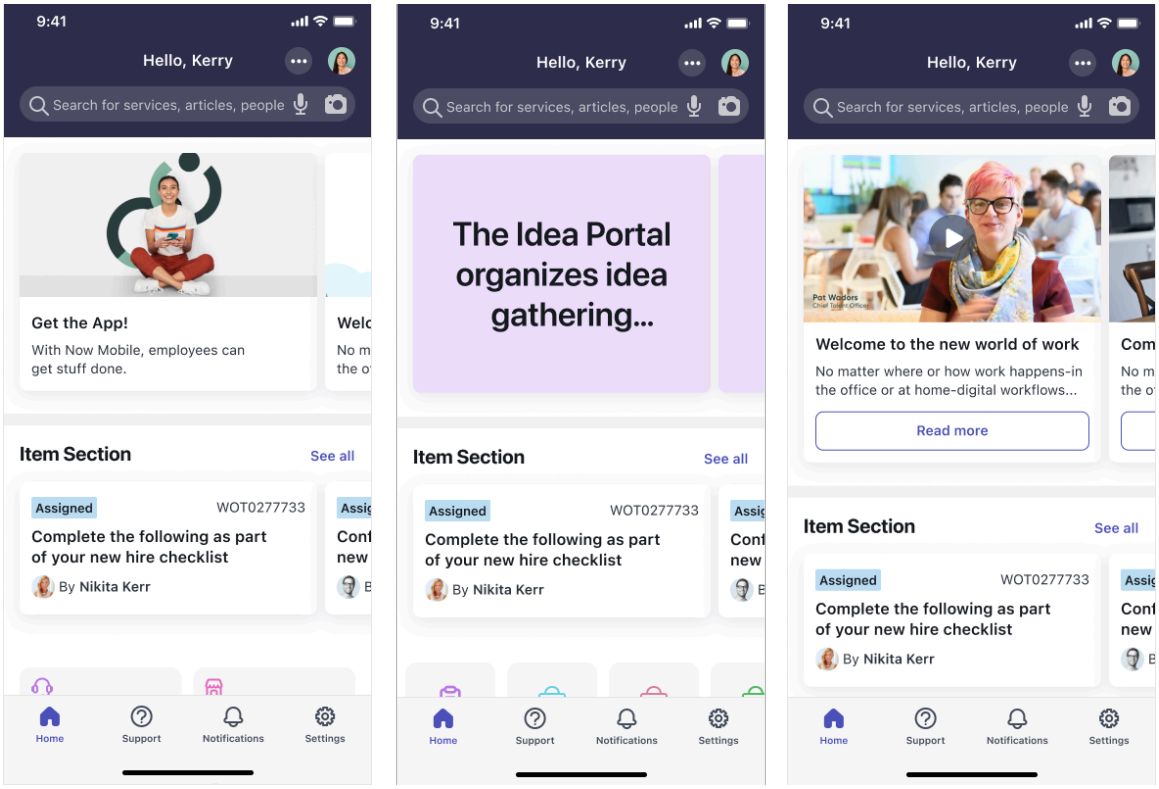
モバイルデバイスに表示するキャンペーンを設定するには、 従業員センタープロ コンテンツ公開 プラグイン [com.sn_content_delivery] がインストールされている必要があります。詳しくは、 コンテンツ公開のアクティブ化 を参照してください。

キャンペーンコンテンツは、 コンテンツエクスペリエンス with 従業員センタープロ を使用して作成します。詳しくは、 コンテンツエクスペリエンスのキャンペーン および モバイルコンテンツの設定 を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画像、テキスト、およびビデオカードを含むモバイルキャンペーンの例



モバイルキャンペーンプロセスの表示

キャンペーンのコンテンツには、ビデオ、画像 (バナー)、およびテキストカードが含まれます。

最初にカードの外観に関する情報を提供するテンプレートを作成して、モバイルキャンペーン内でカードを表示する方法を指定します。カードの外観を定義したら、アイテムビューによって提供されるデータを使用するコンポーネントを構築およびリンクし、コンテンツをキャンペーンとしてモバイルデバイスに表示します。

このプロセスには、[コンテンツ UI] セクションに含まれる複数のコンポーネントが含まれます。

- コンテンツカードのタイプごとのアイテムビューで、ビデオ、画像、およびテキストの 3 つのカードタイプの外観のテンプレートとして機能します。
- アイテムビューを含む、コンテンツカードのタイプごとのアイテム構成。
- キャンペーンに関連するコンテンツを収集するデータアイテムとアイテム構成を含むアイテムストリーム。
- アイテムストリームを参照するアイテムストリームコンテナー。

モバイルキャンペーン用のカードの外観テンプレートを作成する

モバイルキャンペーンに表示されるカードの各タイプの外観に関する情報を含むアイテムカードテンプレートを作成します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

カードを作成するときは、アイテムビューをアサインする必要があります。アイテムビューは、カードの外観に関する情報を提供します。したがって、カードタイプが同じであっても、使用するカードスタイルごとに個別のアイテムビューを作成する必要があります。たとえば、暗い背景に明るいテキ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ストを表示する画像カードと、明るい背景に暗いテキストを表示する画像カードを追加する場合は、これらのスタイルごとに個別のアイテムビューを作成する必要があります。

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_item_view.list」と入力して、アイテムビューのリストを開きます。
2. [新規] をクリックします。
3. フォームで、フィールドに入力します。

従来のカードの新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	アイテムビューの名前。 注: 識別しやすいように、名前にカードタイプ (画像、テキスト、またはビデオ) を含めます。
簡単な説明	その他の詳細情報 (オプション)。
JSON 形式のアイテム ビュー	カードタイプに対して作成した構成コード。詳細については、「モバイルキャンペーンのカードの外観の詳細を構成する」を参照してください。
テーブル	カードのコンテンツを含む 従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile]。
依存関係フィールド	[**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに入力されたデータから取得される依存関係フィールド。
UI スタイル	テキストカードに適用する UI スタイル。テキストカードのフォント色と背景色を構成する方法の詳細については、「モバイル UI のスタイル」を参照してください。

4. [**Submit** (送信)] を選択します。

結果
各カードスタイルのアイテムビューを作成した後、モバイルキャンペーンを表示するには、コンポーネントを構築してリンクする必要があります。詳細については、「モバイルキャンペーンのコンポーネントを構成する」を参照してください。

モバイルキャンペーンのカードの外観の詳細を構成する

アイテムビューを構成して、モバイルキャンペーン内のカードの外観を定義する詳細を指定し、表示オプションを拡張してキャンペーンをより効果的にすることができます。

モバイルキャンペーン用のカードのアイテムビューを作成する場合は、カードの外観を定義するために必要な JSON コードを構築する必要があります。その後、[アイテムビュー] フォームの **[JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドにこのコードを入力します。詳細は「モバイルキャンペーン用のカードの外観テンプレートを作成する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: 構成可能な値のいずれかが空の場合や、コードの行が削除された場合は、デフォルト値が使用されます。

テキストカードの [**JSON** 形式のアイテムビュー]

テキストカードの場合は、このサンプルの JSON コードをコピーして [アイテムビュー] フォーム内の [**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに貼り付けます。

```
{
 "Type": "ViewGroup",
 "Distribution": "Equal",
 "Orientation": "Vertical",
 "Alignment": "Center",
 "Margin": {
  "Left": 0,
  "Right": 0,
  "Top": 0,
  "Bottom": 0
 },
 "Children": [
  {
   "Type": "Text",
   "CellId": "title",
   "TextAlignment": "center",
   "Margin": {
    "Left": 16,
    "Right": 16
   },
   "MaxLines": 3,
   "Font": {
    "Weight": "bold",
    "Size": 36,
    "MinSize": 24
   },
  }
 ],
}
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *Type* パラメーターの値は構成できません。
- サンプルコードの *CellId* パラメーター値は、 従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile] のデフォルトのベースシステムバージョンの値に基づいています。そのテーブルの値が変更された場合は、サンプルの JSON コードに変更された値を追加します。

  注: テーブルにアクセスして値を確認するには、アプリケーションナビゲーターのナビゲーションフィルターに「sn_cd_content_mobile.list」と入力します。

- このテキストカードのサンプルコードの他のパラメーター値は、カードのバランスのとれた外観を提供する標準的なセットアップ値です。これらの値をカスタマイズできます。

ビデオカードの [**JSON** 形式のアイテムビュー]

ビデオカードの場合は、このサンプルの JSON コードをコピーして [アイテムビュー] フォーム内の [**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに貼り付けます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
{
 "Type": "Media-Video",
 "CellId": "video_link.url",
 "TitleCellId": "title",
 "SubtitleCellId": "text"
}
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *Type* パラメーターの値は構成できません。
- サンプルコードの *CellId*、 *TitleCellId*、および *SubtitleCellID* パラメーターの値は、従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile] のデフォルトのベースシステムバージョンの値に基づいています。そのテーブルのいずれかの値が変更された場合は、サンプルの JSON コードに変更された値を追加します。

  注: テーブルにアクセスして値を確認するには、アプリケーションナビゲーターのナビゲーションフィルターに「sn_cd_content_mobile.list」と入力します。

画像カードの [JSON 形式のアイテムビュー] コード

画像カードの場合は、このサンプル JSON コードをコピーして、デフォルト値とは異なる値を設定します。デフォルト値を使用する場合は、そのコード行を削除できます。目的の値を設定したら、[アイテムビュー] フォーム内の [**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに JSON コードを貼り付けます。

```
{
 "Type": "Media-Image",
 "CellId": "image",
 "TitleCellId": "title",
 "SubtitleCellId": "text",
 "Parallax": <true|false>,
 "DisplayType": "<over|under>",
 "DisplayTheme": "<light|dark>",
 "FocusOnFaces": <true|false>
}
```

サンプルの JSON コード内の標準パラメーターは、次のとおりです。

- *Type* パラメーターの値は構成できません。
- サンプルコードの *CellId*、 *TitleCellId*、および *SubtitleCellID* パラメーターの値は、従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile] のデフォルトのベースシステムバージョンの値に基づいています。そのテーブルのいずれかの値が変更された場合は、サンプルの JSON コードに変更された値を追加します。

  注: テーブルにアクセスして値を確認するには、アプリケーションナビゲーターのナビゲーションフィルターに「sn_cd_content_mobile.list」と入力します。

画像カードのアイテムビューのカスタムパラメーターは次のとおりです。

Parallax

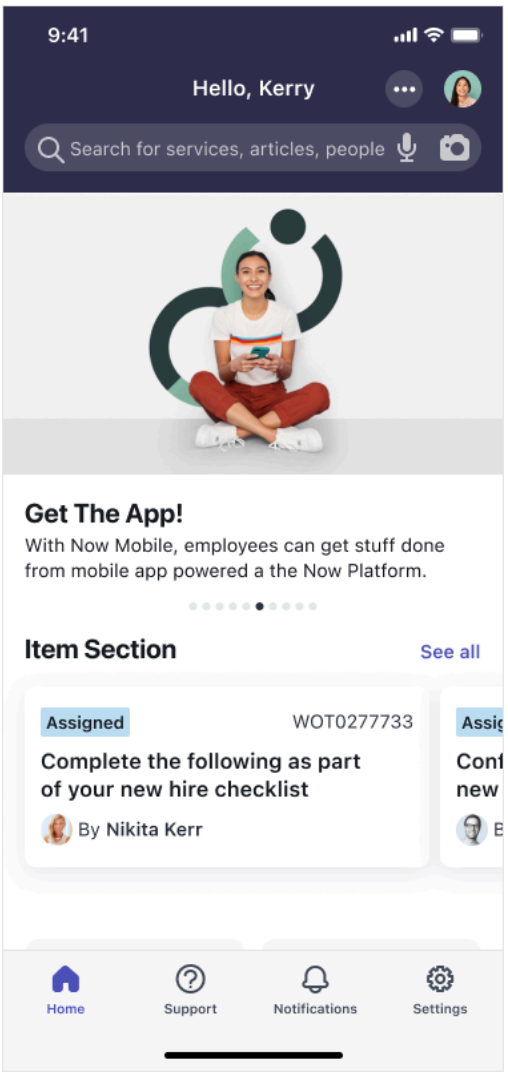
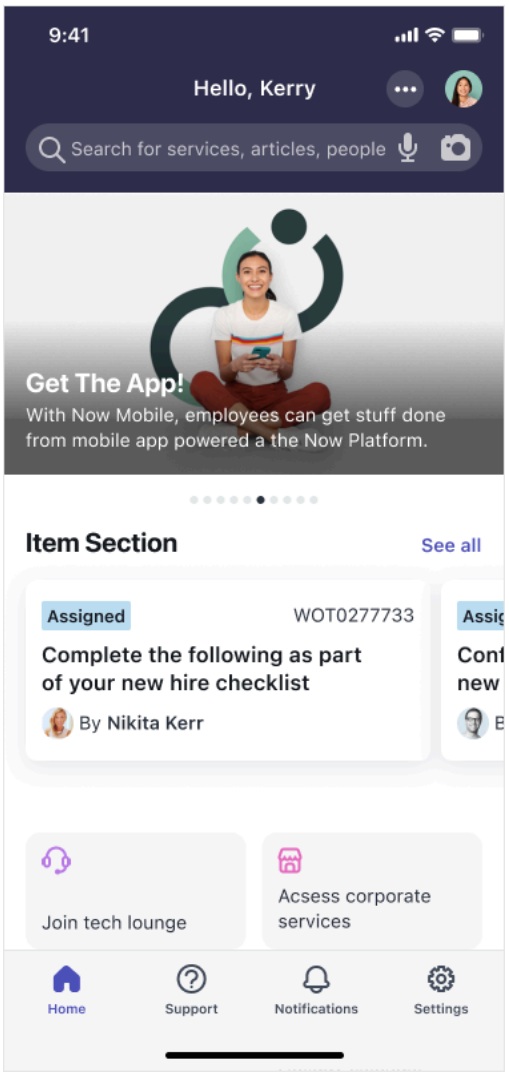
画像に奥行きと遠近の錯覚を作成するかどうかを決定します。

- true (デフォルト): カードの下部にあるテキストが背景よりも低速で移動し、2 つのオブジェクトが異なる 3 次元平面上にあるかのように表示されます。
- false: カードの下部のテキストと画像が同じ速度で移動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DisplayType

イメージの下にテキストを表示するか (under)、イメージのオーバーレイとして表示するか (over) を指定します。テキストには、タイトルとサブタイトルが含まれます。スムーズなビジュアルエクスペリエンスを提供するには、すべてのカードタイプに同じ形式を使用してください。デフォルト値は **over** です。

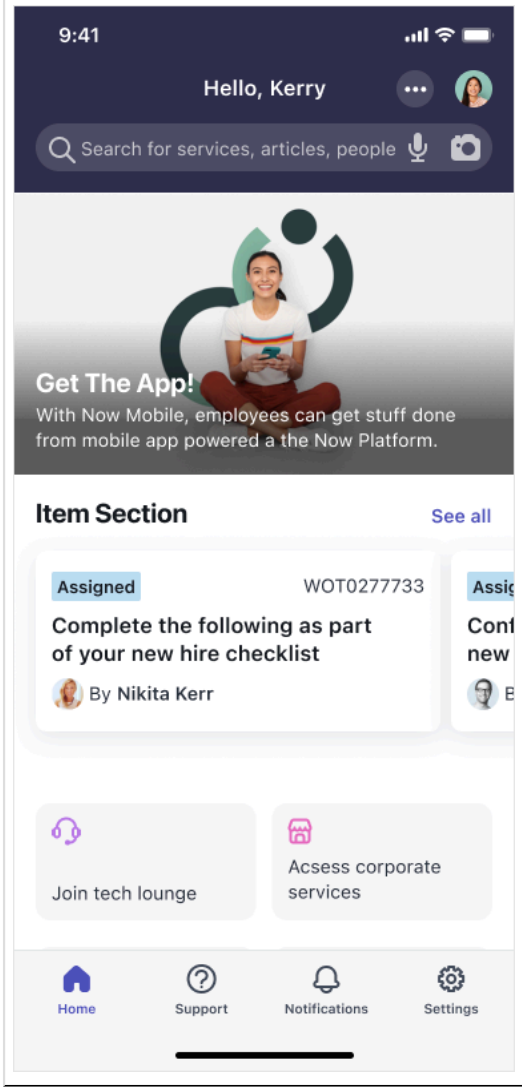
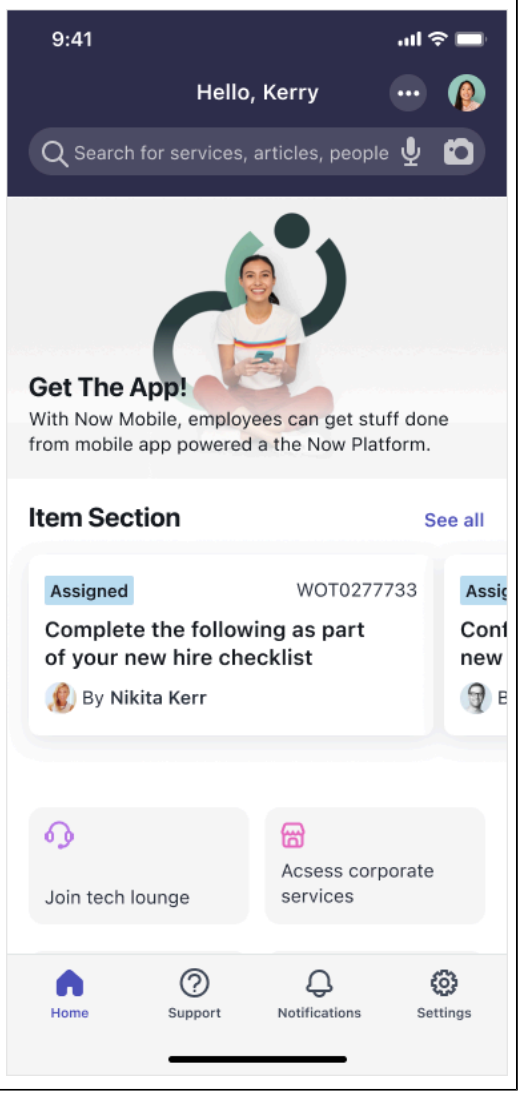
画像の下に表示されるテキスト	オーバーレイとして表示されるテキスト
	

DisplayTheme

テキストオーバーレイの色を決定します。このオプションは、表示タイプが over の場合にのみ利用できます。暗い背景の上に表示されるテキストには、light を使用してください。デフォルト値は **light** です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DisplayTheme が light に設定されている	DisplayTheme が dark に設定されている
	

FocusOnFaces

True (デフォルト) に設定されている場合、画像カードの画像は、フレーム内に顔がキャプチャされるように切り取られます。

モバイルキャンペーンのコンポーネントを構成する

キャンペーンの画像、ビデオ、およびテキストのカードを表示し、ユーザーがモバイルデバイスでそれらを表示および操作できるようにコンポーネントを構成します。

始める前に

モバイルデバイスでキャンペーンを表示するようにコンポーネントを構成するために、次のアイテムが確立されていることを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- キャンペーンのためのコンテンツが開発されていること。詳しくは、 コンテンツエクスペリエンスのキャンペーン および モバイルコンテンツの設定 を参照してください。

- 少なくとも 1 つのカードタイプに対して外観の基準が定義されていること。詳細については、「モバイルキャンペーン用のカードの外観テンプレートを作成する」と「モバイルキャンペーンのカードの外観の詳細を構成する」を参照してください。

- 従業員センタープロ コンテンツ公開プラグイン [com.sn_content_delivery] がインストールされている。詳しくは、 コンテンツ公開のアクティブ化 を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. キャンペーンコンテンツのデータを収集するデータアイテムを作成します。

   a. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_data_item.list」と入力して、データアイテムのリストを開きます。

   b. [新規] をクリックしてデータアイテムを作成します。

   c. フォームのフィールドに入力します。

[データアイテム] フォーム

フィールド	説明
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。
説明	その他の詳細情報 (オプション)。
条件タイプ	データアイテムからデータを取得するための条件を構築するときに使用する方法を選択します。使用可能なオプションは、次のとおりです。 宣言 条件ビルダーでデータアイテムの条件を作成します。 スクリプト化 スクリプトを使用して、データアイテムの条件を決定します。このオプションを選択すると、このフィールドの下にスクリプトを入力するためのテキストウィンドウが表示されます。 エンコードされたクエリを追加 この条件は、チャート画面のデータアイテムを作成する場合にのみ使用されます。キャンペーンにはこの 条件タイプ を選択しないでください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
テーブル	sn_cd_content_mobile、カードのコンテンツを含む 従業員センター テーブル。
クエリ条件	従業員センターテーブルから取得されたコンテンツデータをフィルターする条件。たとえば、テーブルに [月] というフィールドが存在する場合、その月が 9 月に等しい場合にのみコンテンツをプルするかどうかを示すために、条件 [[月] [が] **[9** 月]] を設定できます。
グループごと	リスト内のレコードをグループ化するために使用するフィールドを選択します。

d. [送信] をクリックします。

2. 使用するアイテムビューごとにアイテム構成を作成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_master_item.list と入力します。

b. [新規] をクリックして、構成を作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

アイテム構成フォーム

フィールド	説明
名前	リストアイテム構成のタイトル。 **注:** 名前にカードタイプを含めます。
カード	リストアイテムに使用するカード。既存のカードを検索するか、[新規] を選択して構成します。
テーブル	sn_cd_content_mobile、カードのコンテンツを含む 従業員センター テーブル。
条件	人事サービスコンテンツ配信テーブルから取得された表示関連データをフィルターする条件。宣言的な条件を使用し、条件ビルダーでアイテム構成の条件を作成します。 たとえば、データアイテムの条件で定義した 9 月の条件に関連するすべての画像レコードを表示するように指定できます。その後、条件 [[コンテンツタイプ] [が] [画像]] を設定すると、9 月としてタグ付けされたすべての画像がモバイルキャンペーンに表示されるようになります。
埋め込み画面	モバイルキャンペーンには適用されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. データアイテムをアイテム構成に接続するリストストリームを作成します。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_stream.list と入力します。

   b. [新規] をクリックしてリストストリームを作成します。

   c. フォームで、フィールドに入力します。

   リストストリームフォーム

フィールド	説明
名前	リストストリームのタイトル。
データアイテム	作成したデータアイテム。

   d. [リストストリーム M2M アイテム構成] セクションで、[新しい行を挿入] をクリックします。

   e. 作成したアイテム構成を挿入します。

   f. [保存] をクリックします。

   g. [**Submit** (送信)] を選択します。

4. リストストリームコンテナを作成します。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_stream_container.list と入力します。

   b. [**New**] をクリックします。

   c. [名前] フィールドに、リストストリームコンテナのタイトルを入力します。

   d. フォームヘッダー ( ) を右クリックし、[保存] を選択します。

   e. [Stream Container M2M streams] セクションで、[**New**] をクリックします。

   f. フォームで、フィールドに入力します。

   ストリームコンテナ **M2M** ストリームフォーム

フィールド	説明
ストリーム	ストリームコンテナに追加するストリーム。
ストリームコンテナ	ストリームを含むストリームコンテナ。
順序	ストリームコンテナを配置する場所を示す番号。番号が小さいアイテムは、より番号が大きいアイテムより前に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

g. [送信] をクリックします。

h. **[Update** (更新)] をクリックします。

5. キャンペーンを含める画面ランチャーコンテンツの UI セクションを作成します。

a. Web ベースの UI では、フィルターナビゲーターに sys_sg_content_section.list を入力します。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[コンテンツセクション] フォーム

フィールド	説明
役職	コンテンツ UI セクションのタイトル。このタイトルはモバイル UI に表示されません。
有効	モバイルインスタンスでのキャンペーンの表示を有効にするためのオプション。

d. [**Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
画面ランチャーにコンテンツ UI セクションを追加します。詳細については、「コンテンツ UI セクションの設定」を参照してください。

モバイルアプリの使用方法

ServiceNow® モバイルアプリを使用して、モバイルデバイスを使用してどこからでも作業を完了する方法について説明します。

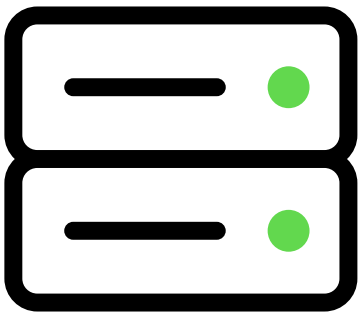
開始

いずれかのタイルを選択すると、 ServiceNow モバイルアプリのエンドユーザーエクスペリエンスと、モバイルデバイスでアプリを構成する方法が表示されます。

自動翻訳

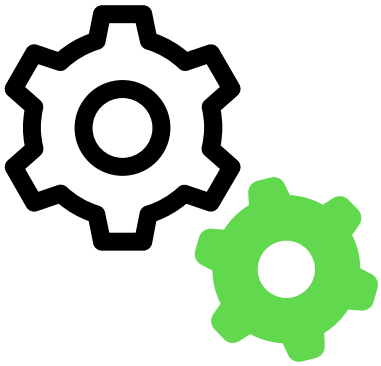
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNowインスタンスの操作



モバイルアプリケーションで ServiceNow インスタンスを追加して操作する方法について説明します。

モバイルアプリ機能の構成

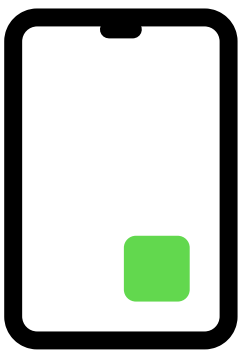


ServiceNowモバイルアプリ内の機能の使用方法をカスタマイズします。

モバイル検索を使用

テキスト、音声、写真を使用して、情報を見つけて目標を達成できます。

モバイルデバイスマップの使用



屋内マップと屋外マップの両方を使用してタスクを完了する方法について説明します。

アクセシビリティ機能を使用する

ServiceNowモバイルアプリで利用可能なアクセシビリティ機能について説明します。

言語設定を選択

モバイルアプリの言語を選択し、デバイス用に定義された言語でどのように機能するかを確認します。

自動翻訳

モバイルインスタンスの操作

ServiceNowモバイルアプリケーションを操作するには、各モバイルアプリケーションに少なくとも 1 つの Web ベースの UI インスタンスを追加する必要があります。追加されたインスタンスには、アドミニストレーターが設定したモバイル機能が含まれます。

インスタンスに関するアドミニストレーターベースのドキュメントについては、「 モバイルインスタンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow インスタンスを ServiceNow モバイルアプリに追加する

ServiceNow モバイルアプリを使用してインスタンスにアクセスする方法について説明します。

始める前に

必要なロール：ユーザー

このタスクについて

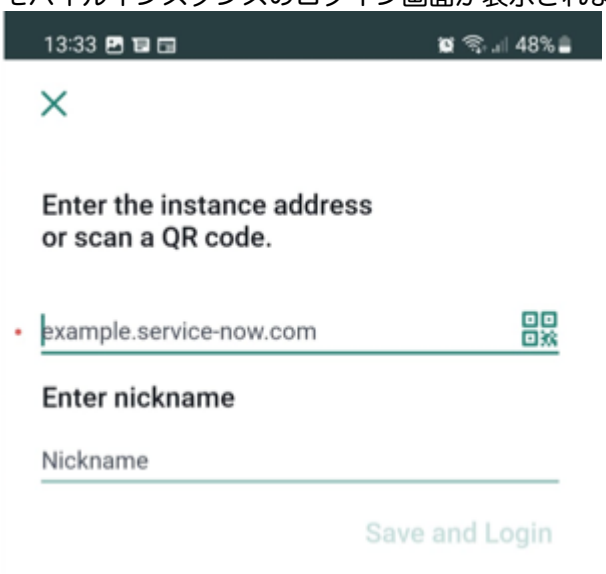
ServiceNow モバイルアプリをモバイルデバイスに追加したら、作業する Web ベースの UI インスタンスに接続する必要があります。Now Mobile アプリ と モバイルエージェント を操作する場合は、両方のアプリに同じインスタンスを追加する必要があります。

> **注:** モバイルデバイスで複数のインスタンスを操作する方法の詳細については、「 単一のモバイルデバイスでの複数の ServiceNow インスタンスの操作」を参照してください。

エンタープライズモビリティ管理 (EMM) スイートからモバイルアプリをダウンロードする場合は、プロンプトに従ってユーザー認証情報を入力します。EMM の詳細については、「 エンタープライズモビリティ管理 (EMM)」を参照してください。EMM スイートからモバイルアプリをダウンロードしていない場合は、このトピックの手順に従ってください。

手順

1. いずれかの ServiceNow モバイル アプリのアイコンをタップします。
   モバイルインスタンスのログイン画面が表示されます。



2. インスタンスアドレスフィールドで、次のどちらかの方法でインスタンスアドレスを入力します。

オプション	説明
手動入力	インスタンスアドレスフィールドにインスタンスアドレスを入力します。 **注:** インスタンス名の末尾に .service-now.com を含める必要はありません。
QR コードをスキャン	QR アイコン ( ) をタップし、アドミニストレーターから提供された QR コードをスキャンします。

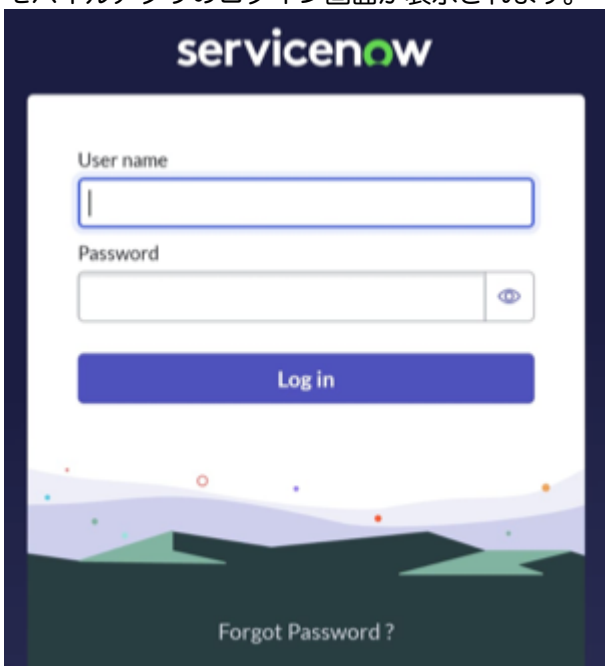
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オプション	説明
	QR コードには、インスタンスの名前が自動的に入力されます。

注: Now Mobile アプリアプリとモバイルエージェントアプリの両方で、デモアカウントでテストするオプションがあり、確認するデモに一致するロールを選択できます。詳細については、「 Now Mobile アプリのデモ と モバイルエージェント アプリのデモ」を参照してください。

3. オプション: このインスタンスのニックネームを入力すると、インスタンス内で行った変更を簡単に見つけることができます。
4. [保存してログイン **(Save and Login)]** をタップします。
   モバイルアプリのログイン画面が表示されます。



5. [ユーザー名] と [パスワード] を入力し、[ログイン] をタップします。
   モバイルアプリのランディングページが表示され、作業を開始できます。

関連トピック

モバイル認証

モバイルデバイスで **IP** 制限されたネットワーク上のインスタンスに ログインします

適応認証を使用して IP アドレスに基づいてアクセスを制限する ServiceNow® インスタンスにモバイルデバイスでログインする方法について説明します。

始める前に

必要なロール：ユーザー

登録プロセスを開始するには、会社支給のコンピューターにアクセスできることを確認してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
モバイルデバイスを登録するには、会社支給のコンピューターを使用して ServiceNow インスタンスにログインする必要があります。このコンピューターは、インスタンスにアクセスできる IP アドレスを使用する必要があります。

モバイルデバイスと ServiceNow インスタンス認証情報をインスタンスに登録すると、プロファイルとインスタンスの間に信頼関係が設定されます。複数のユーザーが単一のモバイルデバイスを使用する必要がある場合、 ServiceNow インスタンス管理者はシステムのプロパティを使用してそのデバイスを設定できます。

手順

1. 会社支給のコンピューターとログイン資格情報を使用して、目的の ServiceNow インスタンスにログインします。
2. 右上の名前を選択し、[プロファイル] を選択します。
3. プロファイルページの [関連リンク] セクションで、[信頼できるモバイルアプリを登録]を選択します。
   会社が提供するコンピューターに検証 QR コードが表示されます。
4. デバイスで ServiceNow モバイル アプリを開き、ServiceNow インスタンスアドレスを入力します。
   インスタンスは IP アドレスに基づいてアクセスを制限するため、登録画面がモバイルデバイスに表示されます。QR コードの形式で検証シークレットを入力して、 ServiceNow インスタンスとの信頼を確立する必要があります。
5. モバイルデバイスで **[QR** コードをスキャン] をタップし、会社支給のコンピューターで QR コードをモバイルデバイスでスキャンします。
6. モバイルデバイスで [送信] を押して、 ServiceNow インスタンスサーバーに検証シークレットを送信します。
   QR コードをインスタンスに送信すると、インスタンスのログイン画面がモバイルデバイスに表示されます。
7. ユーザー名とパスワードを入力して、ServiceNow インスタンスに通常どおりログインします。

モバイルデバイスでのインスタンスの変更

単一のモバイルデバイスで複数の ServiceNow インスタンスを使用すると、ログアウトしてログインしなくても、別のインスタンスにすばやく変更できます。また、ログインしている任意のインスタンスから自動的に通知を受信することもできます。

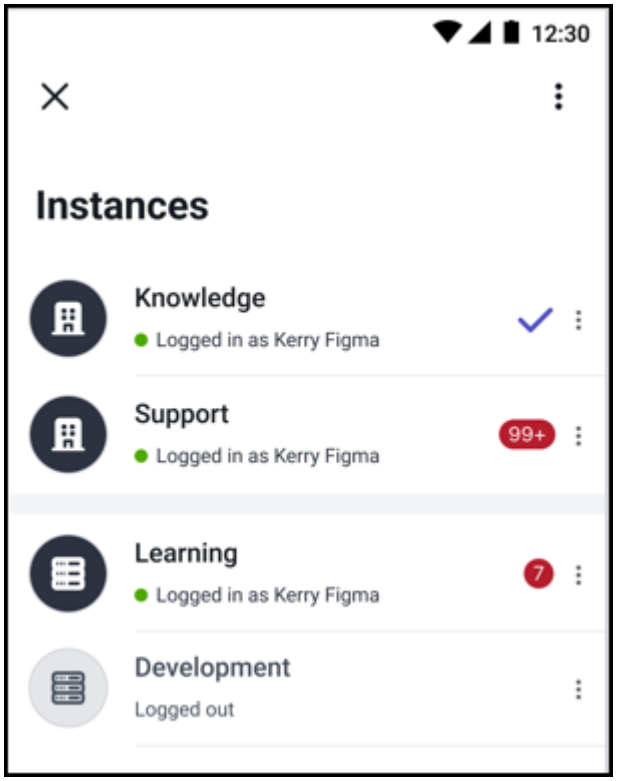
注: アドミニストレーターの設定によっては、単一のインスタンスにしかアクセスできず、他のインスタンスに変更する権限がない場合があります。

ServiceNowインスタンスは、次の方法で変更できます。

- モバイルデバイスのヘッダー領域にあるインスタンスアイコン ( )をタップします。
- [設定] ページから [インスタンス] 画面にアクセスし、操作する別のインスタンスを選択します。
- モバイル画面の上部に表示されるリンクを含む通知バナーをタップする。リンクをタップすると、別のインスタンスにリダイレクトされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

未読通知の数が表示されたインスタンスを示すインスタンス画面



注: 表示される未読通知の数は、 Utah バージョン以降で作成されたインスタンスからの通知に適用されます。

複数のインスタンスを使用する場合の考慮事項

- 通知:通知は、モバイルデバイスから現在ログインしているインスタンスからのみ受信されます。
- PIN コード:モバイルアプリの入力に PIN コードが必要な場合、インスタンスを変更しても PIN コードを再入力する必要はありません。
- オフライン動作:オフライン中にインスタンスを変更することはできません。複数のインスタンスを操作するには、オフラインオプションをオフにする必要があります。
- 位置のトラッキング:位置のトラッキングは単一のインスタンスでのみ使用できます。アクティブなセッション中に別のインスタンスに移動すると、位置のトラッキングが中断されます。ただし、最初のインスタンスに戻り、定義された追跡期間が終了しなかった場合は、位置の追跡が自動的に続行されます。

単一のモバイルデバイスでの複数の **ServiceNow** インスタンスの操作

モバイルデバイスでインスタンスを追加、変更、編集、および削除する方法について説明します。

始める前に

必要なロール：ユーザー

注: アドミニストレーターの設定によっては、単一のインスタンスにしかアクセスできず、他のインスタンスに変更する権限がない場合があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスにアクセスするには、次のいずれかを実行します。
   - モバイルアプリのヘッダー領域に表示されるインスタンスアイコン (をタップします。このアイコンは、[インスタンス] 画面に 2 つ以上のインスタンスを追加した場合に表示されます。
   - [設定] アイコン (をタップし、[設定] ページで [インスタンス] をタップします。
2. インスタンスを追加、ログイン、ログアウト、削除、または編集するかどうかを選択します。

   注: 事前設定されたインスタンスの名前を変更したり、削除したりすることはできません。事前構成されたインスタンスは、アドミニストレーターによって定義され、次のアイコン (で識別されます。

アクション	手順
新しいインスタンスの追加	**a.** インスタンスページのトップメニューをタップします。 **b.** [インスタンスを追加] をタップします。 **c.** インスタンス名を入力するか、QR コードをスキャンします。詳細については、「ServiceNow インスタンスを ServiceNow モバイルアプリに追加する」を参照してください。 **d.** (オプション)ニックネームを入力します。 **e.** [保存してログイン] をタップして、選択したインスタンスを追加します。 **f.** このインスタンスのユーザー名とパスワードを入力します。 **g.** [ログイン] をタップして、インスタンスのランディングページを表示します。
インスタンスへのログイン	iOSの場合は、次のいずれかを実行できます。 ○ [インスタンス] ページで、ログインするインスタンスをタップします。 ○ [インスタンス] ページで、ログインするインスタンスを左にスワイプし、表示されたメニューから [ログイン] を選択します。 Androidの場合は、次のいずれかを実行できます。 ○ [インスタンス] ページで、ログインするインスタンスをタップします。 ○ **a.** [インスタンス] ページで、ログインするインスタンスの [その他] メニューをタップします。 **b.** 下部のメニュー オプションから [ログイン] を選択します。
インスタンスからログアウトする	iOS の場合：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクション	手順
	a. [インスタンス] ページで、ログアウトするインスタンスを左にスワイプします。 **b.** 表示されたメニューオプションから、[ログアウト]をタップします。 Android の場合： **a.** [インスタンス] ページで、ログアウトするインスタンスのその他のメニューをタップします。 **b.** 下部のメニューオプションから、[ログアウト]を選択します。
インスタンスの削除または名前変更	iOS の場合： **a.** [インスタンス] ページで、名前を変更するかリストから削除するインスタンスを左にスワイプします。 **b.** [編集] をタップします。 **c.** メニュー オプションから、[名前の変更] または [リストから削除] をタップします。 **d.** 実行する変更を確認します。 Android の場合： **a.** [インスタンス] ページで、名前を変更するかリストから削除するインスタンスの [その他 (More)] メニューをタップします。 **b.** 下部のメニューオプションから、[名前の変更]または[リストから 削除] をタップします。 **c.** 実行する変更を確認します。

自動翻訳

モバイルデバイスの **Web** ブラウザーでのインスタンスへのアクセス

モバイルデバイスを使用して、どこからでもインスタンスにアクセスできます。モバイルデバイスでモバイルアプリまたは Web ブラウザーを使用して接続します。

モバイル UI には ServiceNow® ブランディングが含まれています。

注: モバイルブラウザーの操作は、ServiceNow クラシック モバイルアプリと同じです。

モバイル **Web UI**

モバイルデバイスでブラウザーを使用して、インスタンスにアクセスします。

モバイル Web UI は、 ServiceNow クラシックモバイルアプリと似ています。一部の機能は ServiceNow クラシックアプリ向けに最適化されており、モバイルブラウザーでは実行されない場合があります。

管理者は、ロールに応じてユーザーごとに異なるモバイル体験ができるように、ロール別にホームページを設定することができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル Web でサポートされていない機能

現在、次の機能はモバイルブラウザーではサポートされていませんが、ある程度は機能することがあります。

- モバイルインターフェイスから標準ブラウザーインターフェイスへの切り替え
- HTML フィールド
- ジャーナルフィールドで HTML を表示する CODE タグ
- UI スクリプト
- レガシーチャット
- フィールドスタイル
- フォーマッター
- フォームテンプレート
- タイムラインのビジュアライズ
- 埋め込みリスト
- アセスメント、サーベイ、および旧サーベイ
- モバイルサービスカタログ機能
  - 注文ガイド
  - ウィザード
  - コンテンツアイテム
- 次の変数タイプ:
  - ラベル付きマクロ
  - UI ページ
  - リストコレクタ
  - HTML
  - マクロ
  - ラベル
  - ブレーク
- データルックアップルール
- カスタムのオートコンプリートスクリプト

タブレットインターフェイス

タブレットを使用して、アプリまたはブラウザーからインスタンスにアクセスします。

ネイティブのタブレットアプリを使用して、ネイティブモバイルアプリと同様の体験を得られます。デスクトップインスタンスでお気に入りに設定したアプリケーションやモジュールは、モバイルアプリ用ホーム画面にタイルとして表示されます。

タブレット Web UI は、 コア UI のデスクトップエクスペリエンスを模倣しています。タブレットインターフェイスがデスクトップと同じであるため、 $tablet.do は コア UI で無効になっています。

標準的なデスクトップユーザーインターフェイスと同様の体験を得られるよう、タブレットでブラウザーを使用してインスタンスに接続します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

制限付きでサポートされるタブレット機能

- リストの編集: リストビューからレコード内のフィールド値を編集することはできません。フィールド値を変更するには、レコードフォームにアクセスします。
- Dependency Views マップ、スキーママップ、グラフィカルワークフローエディター、ガントチャート、およびビジュアルディスパッチツール: グラフィックベースのツールは表示できますが、タブレットインターフェイスからは変更できません。タブレットインターフェイス経由でアクセスした場合、それらのツールによって表示されるデータは読み取り専用になります。
- カレンダー: カレンダーレポートにアクセスできますが、デスクトップインターフェイスの場合と同様に、カレンダーをスクロールすることはできません。
- ビデオおよび画像添付ファイルのアップロード: iOS 9 と Android の両方を使用してビデオや画像を添付します。その他のファイルタイプの添付は許可されていません。

サポートされていないタブレット機能

- フィールド監視: 管理者は、デスクトップバージョンを使用してフィールド監視にアクセスする必要があります。
- JavaScript デバッガー: 管理者は、デスクトップバージョンを使用して JavaScript デバッグウィンドウにアクセスする必要があります。
- 言語ピッカー: Internationalization プラグインが有効になっている場合でも、言語ピッカーはタブレットの UI ツールバーには表示されません。デスクトップインターフェイスから選択した言語は、タブレットの UI に適用されます。
- ドメインピッカー: 管理者がドメイン固有のパーソナライズに設定した他のドメインを、タブレットユーザーが選択することはできません。新しいドメインを選択するには、デスクトップインターフェイスを使用します。
- スラッシュバケット機能: スラッシュバケット機能を使用するリスト、フィールド、またはフィルターは、タブレットデバイスではサポートされていません。スラッシュバケットは、デスクトップインターフェイスでのみサポートされています。
- ナビゲーションフィルターのサフィックス: デスクトップバージョンからのみ、.list、 .do、または .form のショートカットを使用して、テーブル内のレコードリストや新しいフォームのリストにアクセスできます。
- サポートチャット: エンドユーザーは、タブレットインターフェイスを使用している場合、チャットセッションを要求したり、技術者のチャット要求への応答をサポートしたりすることはできません。ヘルプデスクチャットは、デスクトップインターフェイスでのみサポートされています。
- 印刷対応ビュー: このビューは、フレームとアプリケーションナビゲーターがないポップアップウィンドウで現在の画面を表示するもので、タブレットからは使用できません。
- タイムラインスライダーとタイムライン測定基準 UI アクション: ワークフロータイムラインやガントチャートなどのタイムラインを使用する機能は、タブレットではサポートされていません。

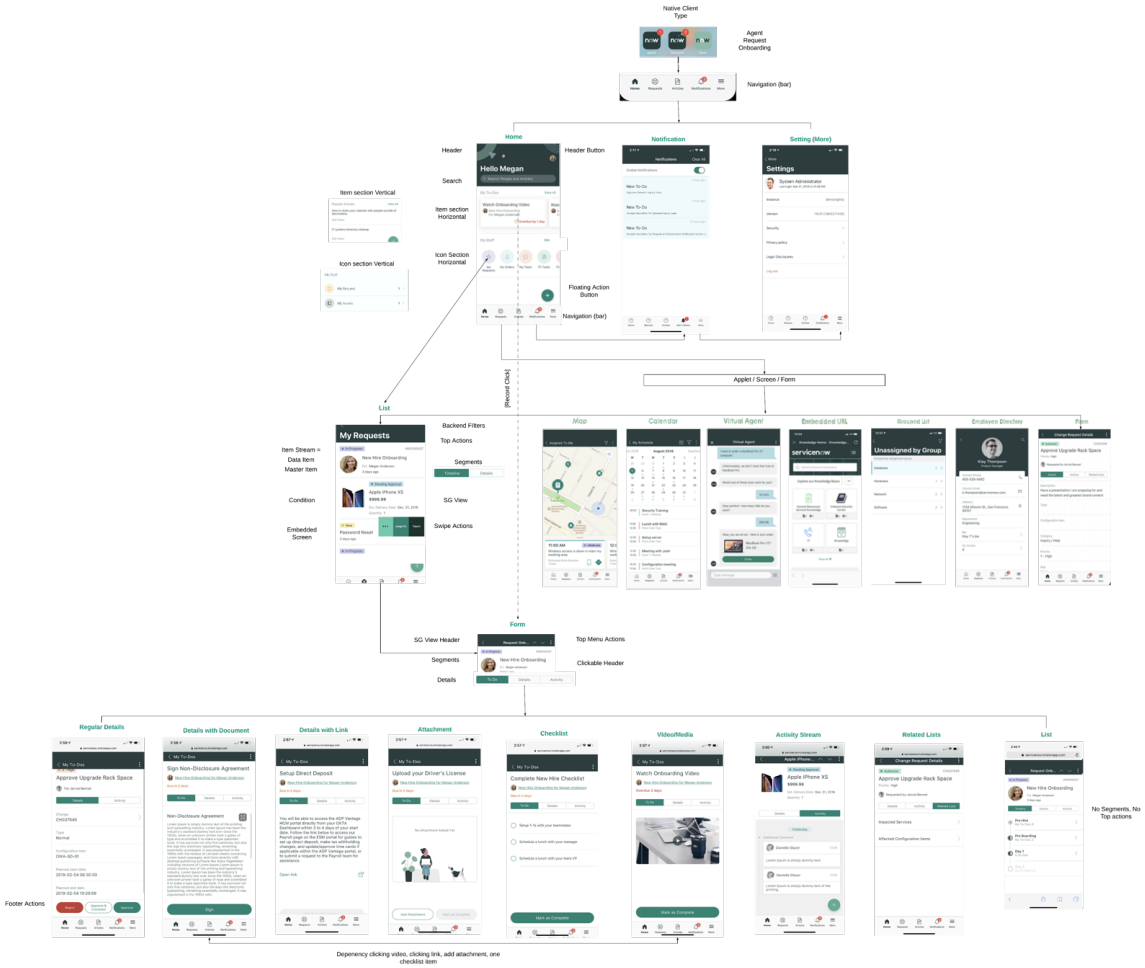
モバイルアプリ構造

探しているツールとデータを見つける方法を理解するために、 ServiceNow® モバイル アプリ内でコンポーネントと設定がどのように構成されているかについて説明します。

自動翻訳

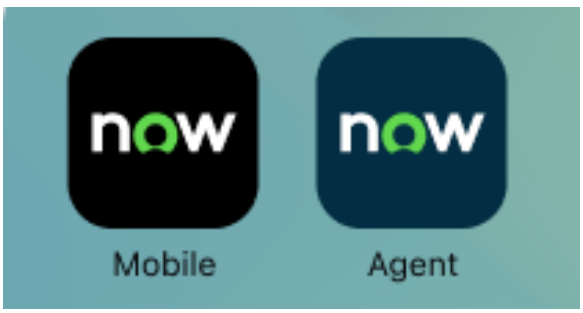
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow アプリのコンポーネント



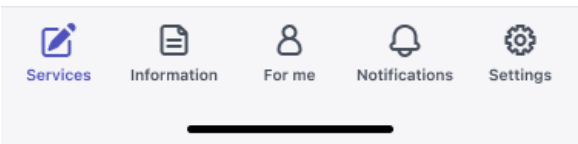
アプリアイコン

各 ServiceNow アプリは独自のアイコンでモバイルデバイスに表示されます。アプリを構成して、アプリにある未読通知の数を示すバッジを表示できます。



注: 会社から自社用のカスタム ServiceNow モバイル アプリを提供されている場合は、アイコンがここに表示されているイメージとは一致しない可能性があります。

ナビゲーションバー



各 ServiceNow アプリでは、画面の下の方にナビゲーションバーが表示されます。このバーにはタブと呼ばれるアイコンが表示され、設定、通

自動翻訳

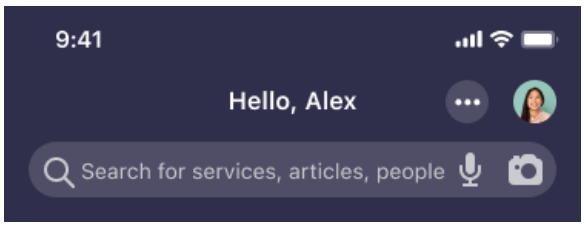
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

知、よく使用される画面またはランチャー画面にアクセスするために使用できます。

アドミニストレーターは、ナビゲーションバーに表示するタブとその表示順序を選択します。ナビゲーションバーに 6 つ以上のアイコンがある場合は、[その他] (☰ タブが表示されます。[その他] タブをタップすると、リスト形式でその他のタブが表示されます。

ナビゲーションバーの構成については、「 ナビゲーションバー」を参照してください。

ランチャー画面



ランチャー画面は、ランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面を使用すると、さまざまな形式で他の画面にアクセスしたり、検索、クイックアクションを実行したり、ユーザー情報を検索したりすることができます。

ヘッダー

ランチャー画面のヘッダーは、画面のタイトルの表示方法とヘッダーに表示される情報を定義します。ヘッダーの設定の詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。

検索

グローバル検索を使用して、インスタンスに設定されている定義済みの検索ソースを検索します。詳細については、「モバイルのグローバル検索」を参照してください。

UI セクション

UI セクションは、ランチャー画面内にコンテナとして表示されます。セクション内では、他の画面、アナリティクスプレビュー、レコード情報などを表示できます。これらのセクションの詳細については、「 ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。

クイックアクション

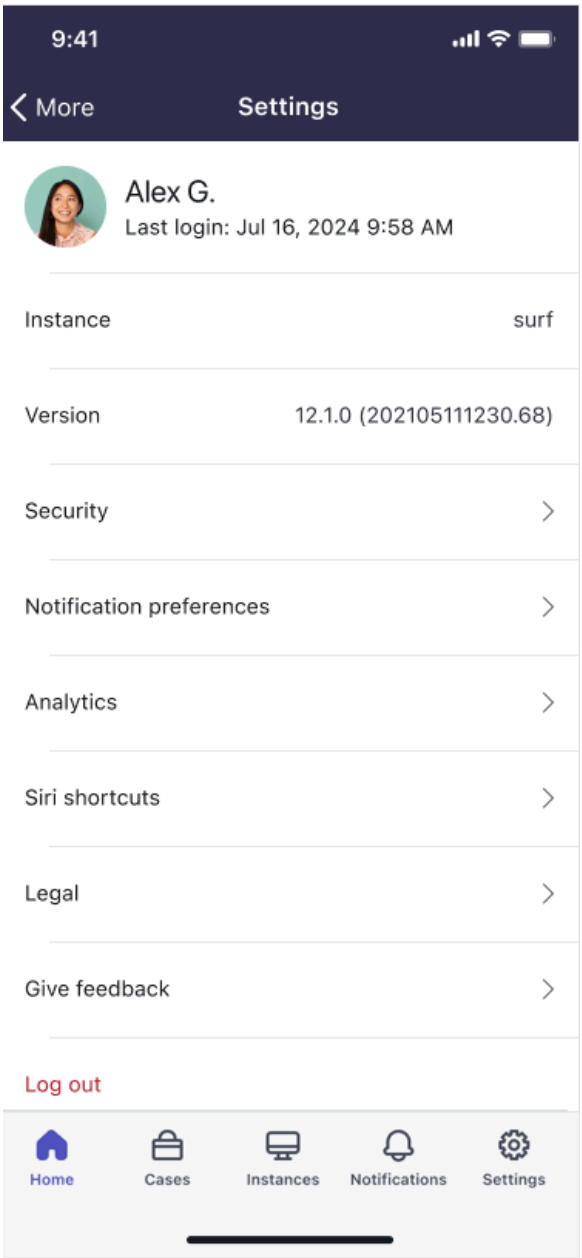
クイックアクションは、レコードの転送やモバイルアプリでのテンプレートの使用など、一般的に使用される機能にアクセスするための方法です。クイックアクションの詳細については、「 クイックアクション」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面の構成の詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。

設定



設定画面を使用して、複数のオプションを構成し、アプリに関する情報を確認します。設定ページには、ナビゲーションバーの [設定] タブからアクセスします。利用可能なオプションの例を次に示します。これらのオプションは、使用しているオペレーティングシステムによって異なる場合があります。

ヘッダー

ヘッダーには、ログインしているユーザーの名前と前回のログイン日時が表示されます。

インスタンス

タップすると、現在使用しているServiceNow インスタンスと利用可能なインスタンスが表示されます。詳細については、「モバイルインスタンスの操作」を参照してください。

位置のトラッキング

位置の追跡を有効にするオプション。位置のトラッキングは、定義された期間、またはアクションの実行中に、ユーザーの場所の記録を保持します。

詳細については、「モバイルの位置のトラッキングの使用」を参照してください。位置のトラッキング構成の詳細については、「モバイルの位置のトラッキング」をご参照ください。

オフライン

タップしてオフラインモードのページを開きます。ここでは、オフラインでの作業とキャッシュのダウンロードを選択できます。

オフラインでの作業の詳細については、「モバイルのオフラインモード」を参照してください。オフライン構成の詳細については、「オフラインモード」を参照してください。

設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タップして追加設定を表示します。たとえば、言語、有効化プッシュ通知、テーマ、アナリティクス、バナーなどです。

- 言語: タップすると「言語」ページが表示され、 ServiceNow モバイルアプリの言語を選択できます。詳細については、「 モバイルデバイスの言語」を参照してください。
- 通知:モバイルデバイスでプッシュ通知を有効にするオプション。詳細については、「モバイルの通知設定の有効化」を参照してください。
- セキュリティ: タップすると、アプリの PIN を設定するオプションが表示されます。詳細については、「モバイルのアプリの PIN 設定」を参照してください。
- テーマ:モバイルアプリでダークテーマまたはデフォルトテーマを有効にするオプション。詳細については、こちらを参照してください。 ダークテーマを有効にするを参照してください。
- 自分の週を始める:週の始まりとしてどの日を割り当てるかを選択するオプション。
- アナリティクス:モバイルアプリジャーニーのアナリティクストラッキングを有効にします。アナリティクス設定の詳細については、「 モバイルの分析設定」を参照してください。
- バナー: タップして「バナー」ページを開きます。ページ内で、バナーの表示秒数を選択します。複数のメッセージをグループ化するかどうかを選択することもできます。詳細については、「通知バナーの表示時間を定義」を参照してください。
- グラフのアクセシビリティ:データ分析ビューをカラーで表示するか、白黒パターンで表示するかを選択します。詳細については、「アクセシビリティのモバイル分析ビューを変更する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 端からスワイプ: デバイスの側面から画面をスワイプするオプションがある Android デバイスの場合。

法務

タップして、アプリの法的開示とプライバシーポリシーを表示します。

フィードバックをお寄せください

タップして、 ServiceNow モバイルアプリエクスペリエンスに関するフィードバックを提供します。詳細については、「モバイルアプリのフィードバック」を参照してください。

バージョン

モバイルデバイスのモバイルアプリのバージョン

ログアウト

タップすると、接続された ServiceNow インスタンスからログアウトします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

通知

通知ページには、ナビゲーションバーの [通知] タブからアクセスします。このページには、送信されたプッシュ通知が表示されます。任意の通知をタップしてそのコンテンツを表示します。

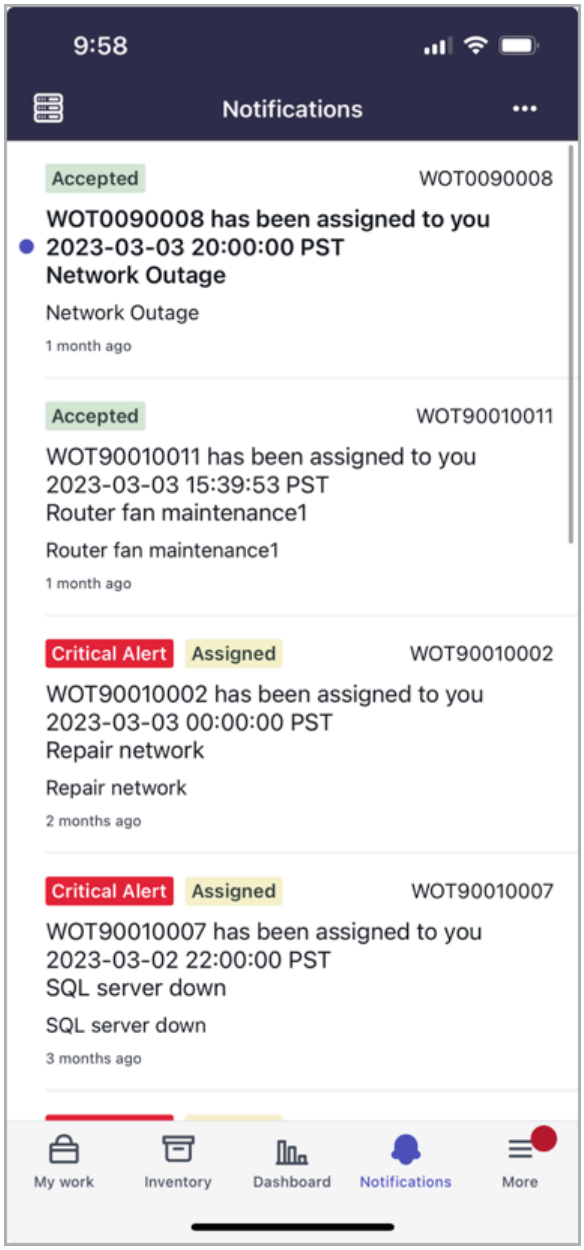
アドミニストレーターによって重大として定義された通知には、「重大アラート」という単語のフラグが付けられます。このタイプの通知は、最初に対処すべき通知に優先順位を付けるのに役立ちます。

未読通知は、余白に青い点でマークされ、タイトルは太字になります。左にスワイプすると、メッセージを削除するオプションが表示されます。右にスワイプすると、メッセージを既読/未読としてマークするオプションが表示されます。

すべての通知を既読としてマークしたり、すべての通知を削除したりするには、その他のメニュー( )をタップして適切なオプションを選択します。

通知の詳細については、「 モバイル通知」、「 Mobile アラートの処理」、「 重要なアラートの有効化」を参照してください。

モバイル通知の設定については、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

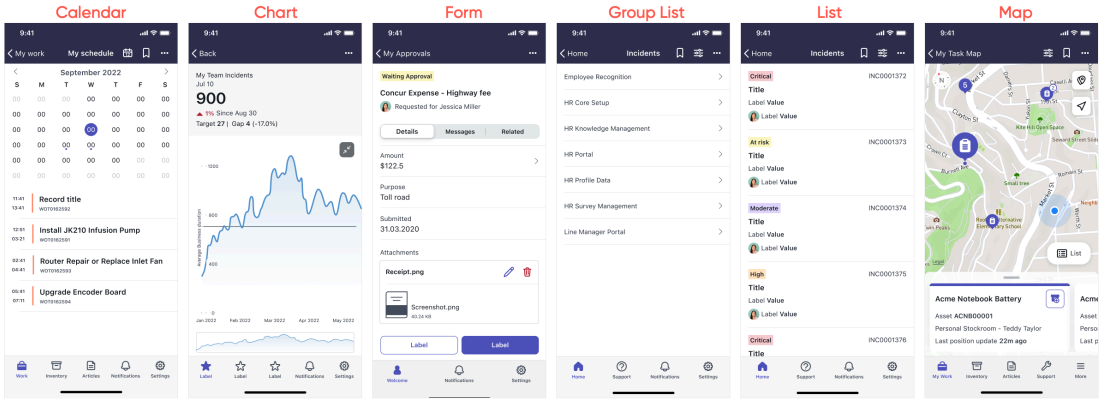


スクリーニング

モバイルデバイスで表示できる画面タイプの例。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルアプリ内の画面は、特定のタスク用に設計されています。テンプレートには、詳細情報を得るためにアクセスできる他のオプション画面が入っている場合があります。すべての画面には、データアイテムのレコードに基づいた情報が表示されます。

セグメント

画面には、特定のデータアイテムからの情報を表示する 1 つ以上のセグメントを含めることができます。画面に複数のセグメントがある場合は、タブ付きインターフェイスを使用してセグメントを切り替えることができます。

埋め込み画面

レコード画面内には、1 つまたは複数の埋め込み画面が表示される場合があります。埋め込み画面には、詳細画面、アクティビティストリーム画面、関連リスト画面、埋め込みリスト画面などがあります。

機能

画面は、1 つ以上の機能に関連付けることができます。これらの機能にはトップメニューまたはスワイプアクションによりアクセスできます。関数を使用して、現在のレコードに関連するタスクを実行したり、別の画面、ランチャー画面、または外部リソースに移動したりします。

画面とその設定方法の詳細については、「モバイル画面タイプ」を参照してください。

関連トピック

- モバイル階層
- ナビゲーションバー
- ランチャー画面
- モバイル画面タイプ

モバイルアプリの設定

モバイルアプリケーションの設定を使用して、アクセシビリティ、通知、位置の追跡などを管理します。

関連トピック

- モバイルのアプリの PIN 設定
- モバイルの分析設定
- モバイルの通知設定の有効化
- モバイルの位置のトラッキングの使用
- モバイル画面パフォーマンスデータの表示

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルのオフラインモード
モバイルアプリのメタデータのリフレッシュ

モバイルのアプリの **PIN** 設定

セキュリティ PIN を設定して、ServiceNow モバイル アプリのセキュリティを向上させます。

モバイルアプリでの **PIN** の使用

セキュリティ PIN とは、セキュリティ強化のために入力が必要な 6 桁のコードです。この機能が有効になっていると、次の場合に PIN の入力を求められます。

- アプリにログインするとき
- アプリが 5 分間アクティブでない状態だったとき
- オペレーティングシステムの強制終了オプションを使用してアプリがクローズされた場合。
- アプリのセキュリティ設定にアクセスするとき

モバイルデバイスで faceID や touchID などの生体認証セキュリティを使用している場合は、PIN の代わりに生体認証を使用することができます。

インスタンスの PIN 設定に関する管理者向けの情報については、「モバイルアプリのアプリ PIN の要求」を参照してください。

モバイルアプリの **PIN** を作成する

モバイルアプリの PIN を作成します。

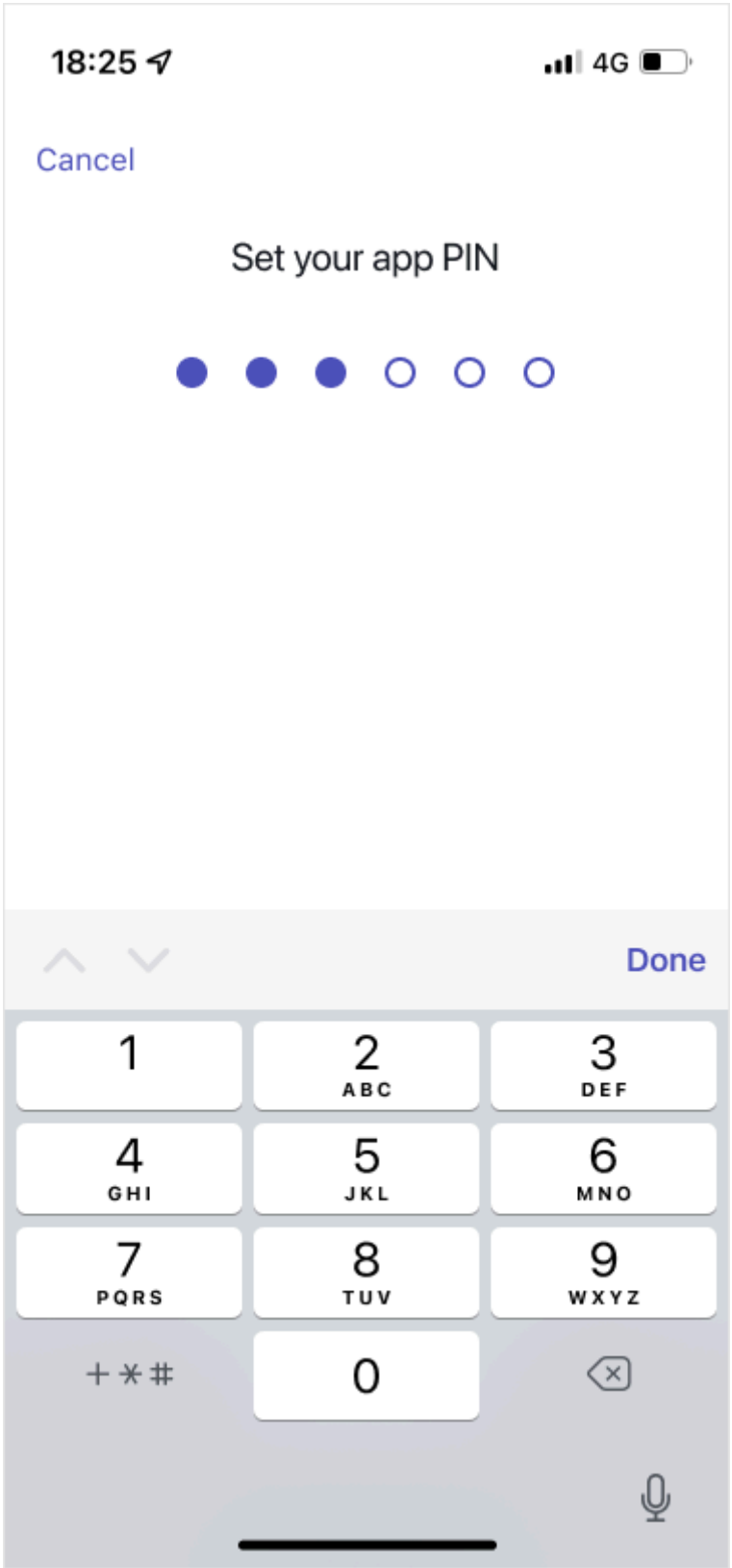
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] をタップします。
3. [設定] ページで、[セキュリティ] をタップします。
4. [アプリ **PIN** を要求する] をタップします。
5. メッセージが表示されたら、アプリの 6 桁の PIN を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. プロンプトが表示されたら、同じ 6 桁の PIN を再度入力します。
   これで、アプリにセキュリティ PIN が設定されました。
7. オプション: PIN の代わりにデバイスの指紋生体認証セキュリティを使用するには、[指紋センサーでロック解除 **(Unlock with Fingerprint Sensor)]** を有効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリの **PIN** を変更する

ServiceNow モバイル アプリの PIN を変更します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] をタップします。
3. [設定] ページで、[セキュリティ] をタップします。
4. [アプリ **PIN** を変更 **(Change app PIN)]** をタップします。
5. プロンプトで、現在のアプリ PIN を入力します。
6. プロンプトが表示されたら、新しい 6 桁の PIN を入力します。
7. プロンプトが表示されたら、同じ 6 桁の PIN を再度入力します。
   これで、アプリに新しいセキュリティ PIN が設定されました。

モバイルアプリから **PIN** を削除する

ServiceNow モバイル アプリから PIN を削除します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] をタップします。
3. [設定] ページで、[セキュリティ] をタップします。
4. [アプリ **PIN** を無効にする **(Disable app PIN)]** をタップします。
   これで、アプリのセキュリティ PIN の設定が解除されました。

モバイルの分析設定

モバイルアプリケーションでユーザージャーニーの分析追跡を有効にします。

モバイルアプリケーションを初めて起動すると、欧州のユーザーは分析の追跡に同意するかどうかを選択するように求められます。EU/米国以外のユーザーには、有効になっている分析の追跡に関する通知が表示されます。

すべてのユーザーが、次の URL でモバイルアプリケーションで追跡を有効または無効にできます。設定 > 分析 > 分析を有効にする.

アドミニストレーターがモバイルのアナリティクスを構成および追跡する方法の詳細については、「ユーザーエクスペリエンスアナリティクス」を参照してください。

モバイルの通知設定の有効化

モバイルデバイスでプッシュ通知を有効にして、自分宛の情報とメッセージを受信します。

始める前に
必要なロール：なし

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。
3. 設定ページで、[通知設定] をタップし、[通知を有効にする] トグルを有効にします。

ダークテーマを有効にする

モバイルエージェントアプリとNow Mobileアプリでダークテーマを使用して、フォーカスと読みやすさ、およびアクセシビリティを向上させます。

始める前に
必要なロール：なし

手順

1. ServiceNow モバイルアプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。
3. [設定] ページで、[設定] をタップします
4. 「環境設定」ページで、「テーマ」をタップします。
5. ダークモードを有効にするには [ダーク] をタップし、インスタンスのデフォルトテーマを使用するには [デフォルト] をタップします。

> **注:** テーマ設定が表示されない場合は、モバイルアプリがバージョン 16.0 以降にアップグレードされていることを確認してください。

モバイルの位置のトラッキングの使用

位置の追跡を使用すると、定義された期間またはタスクの実行中に、自分の場所の記録を保持できます 。

利用可能な位置の追跡オプションは、アクションベースと手動の 2 つです。

- アクションベースの追跡:実行するアクションに基づいて位置の追跡を開始および停止します。
- 手動追跡:定義された期間の位置の追跡を開始するか、常に現在地を追跡します。

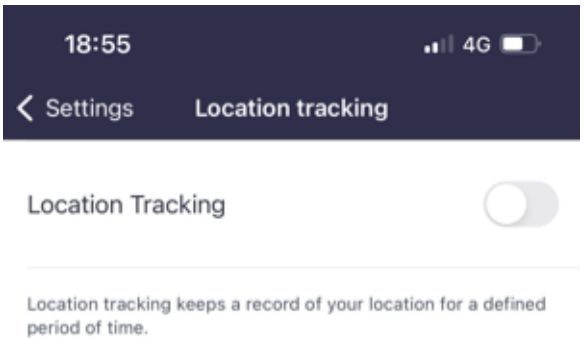
利用可能な追跡オプションはアドミニストレーターが選択します。アクションベース、手動、またはその両方。両方のオプションを使用できる場合は、どちらの追跡オプションを使用するかを選択できます。

アクティビティを監視するには、モバイルデバイスから位置のトラッキングをオンにします。位置情報のトラッキングは、インターネットに接続されていない場合でも続行されます。

> **注:** モバイルデバイスの位置設定は、モバイルアプリの位置設定よりも優先されます。アプリで位置を追跡できるようにするには、モバイルデバイスで権限を付与する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

位置のトラッキングを有効にする 位置の追跡にアクセスするには、ナビゲーション バーの [設定] タブをタップし、[位置の追跡] を選択します。 次の画面で、[位置の追跡] オプションを有効にします。 **注:** モバイル デバイスから、モバイル アプリに位置の追跡のアクセス許可を付与するように求めるメッセージが表示される場合があります。**[OK**] を選択して、位置情報管理の追跡を有効にします。 アドミニストレーターの構成に応じて、次のいずれかの位置のトラッキングオプションを使用できます。 • 手動追跡オプション • アクションベースの追跡オプション • 手動トラッキングとアクションベースのトラッキングのどちらかを選択できる画面。	アプリで位置のトラッキングを有効にする 

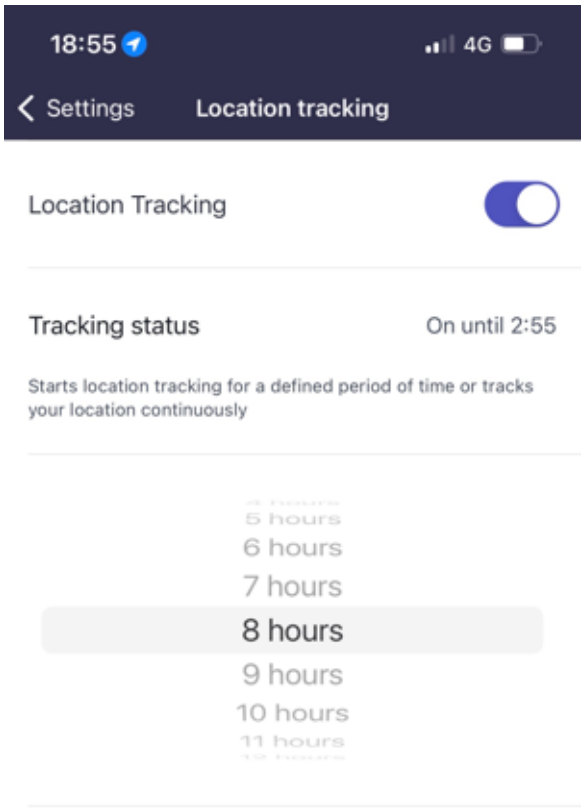
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手動追跡を設定

[位置の追跡] 画面で [手動追跡] オプションをタップします。位置の追跡を記録する期間を時間単位で選択するか、位置の追跡を常に記録するかを選択できます。

位置のトラッキングの手動構成



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

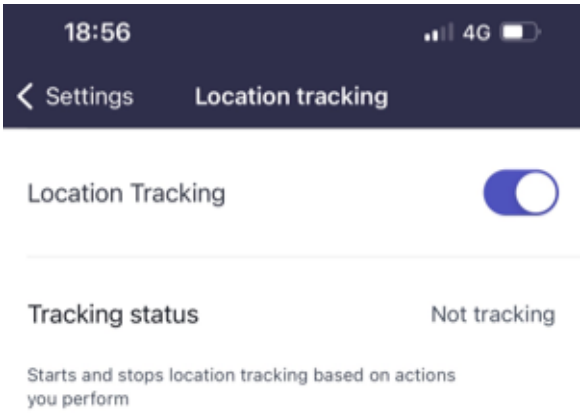
アクションベースのトラッキングの設定

[アクションベース] をタップして、アクションベースの位置の追跡オプションを有効にします。

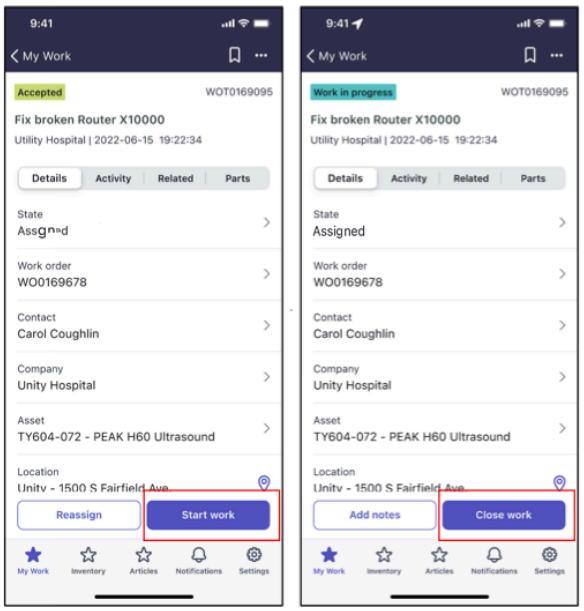
注: [追跡中] または [追跡していない] ことを示すメッセージが表示されます。このテキストは、モバイルデバイスが現時点で追跡しているかどうかを示します。

アクションベースの位置の追跡は、アドミニストレーターが定義したとおりに、レコード内の対応するボタンをタップすると開始および停止します。

位置のトラッキングアクションベースのオプション



アクションベースの位置の追跡で使用される開始ボタンと停止ボタン



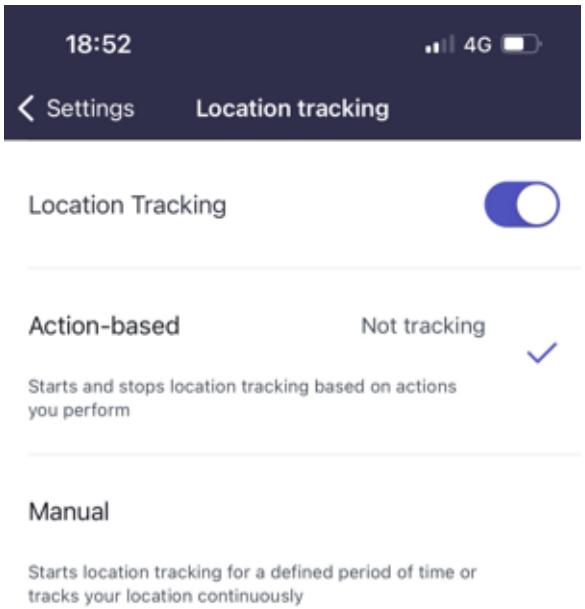
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

いずれかの追跡オプションから選択します

アドミニストレーターが両方のオプションを有効にしている場合は、操作する追跡オプションを選択できます。

両方のオプションが利用可能な位置追跡画面



定義された状況での位置のトラッキング動作

ログアウトおよびログイン時の位置のトラッキング動作

位置のトラッキングを開始すると、トラッキングの開始時間と終了時間が保存されます。終了時間が経過すると、追跡セッションが期限切れになり、位置の追跡がオフになります。

デフォルトでは、アクティブな位置の追跡セッション中にログアウトした場合、同じインスタンスに再度ログインすると、位置の追跡セッションが期限切れになっているかどうかがアプリによって確認されます。セッションの有効期限が切れていない場合、位置のトラッキングセッションは、定義された終了時間まで自動的に再開されます。

アクティブな追跡セッションを上書きするときの位置の追跡動作

アクティブな位置の追跡セッション中に、位置の追跡を開始する別のアクションをタップすると、最後にタップされたアクションが既存の追跡セッションを上書きします。

通知バナーの表示時間を定義

バナー通知が画面の上部に表示される時間の長さを定義します。表示時間を長くすると、メッセージが消える前にメッセージを読み、スクリーンリーダーがメッセージ全体を読み上げる時間が長くなります。

始める前に

必要なロール：なし

このタスクについて

画面上部に通知バナーを表示する時間の長さを選択します。デフォルト値は 3 秒です。モバイルデバイス全体でナレーション機能を使用することを選択した場合、デフォルトの時間は自動的に 10 秒に増加します。

手順

1. ServiceNow モバイルアプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [設定] ページで、[設定] をタップします
4. 「設定」ページで、「バナー」をタップします。
5. [バナー] ページで、通知が消えるまでに表示する時間を選択します。

モバイル画面パフォーマンスデータの表示

SQL カウント、ビジネスルール、REST API 応答などのパフォーマンス関連データを画面下部のデバッグドロワーに表示します。このデータにより、管理者は各モバイル画面のパフォーマンスを測定し、パフォーマンスの問題を特定できます。

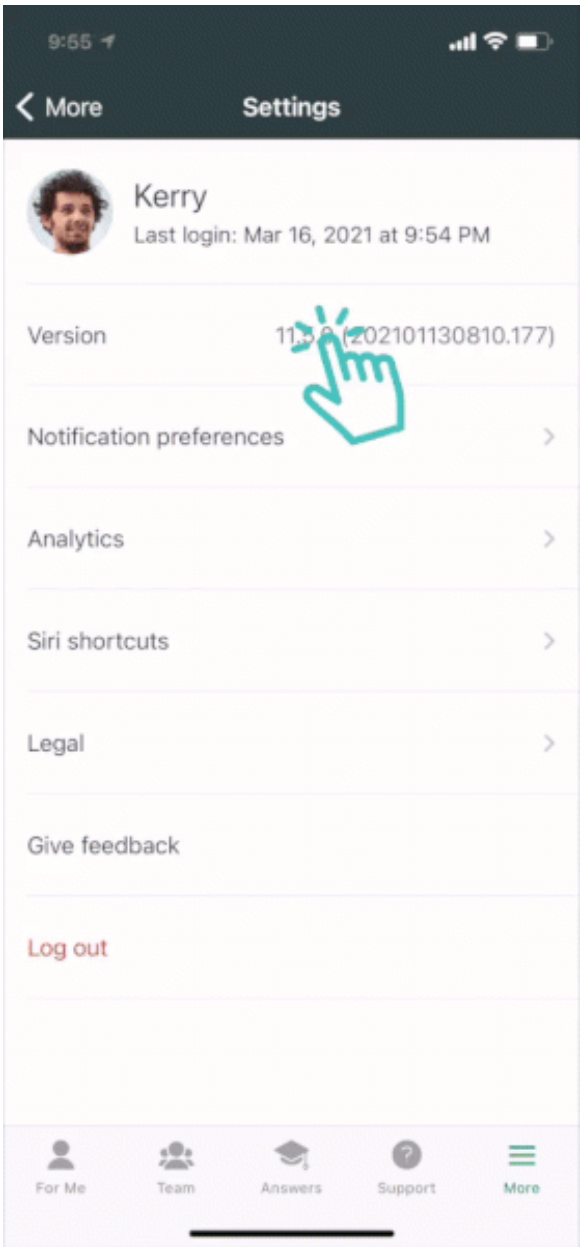
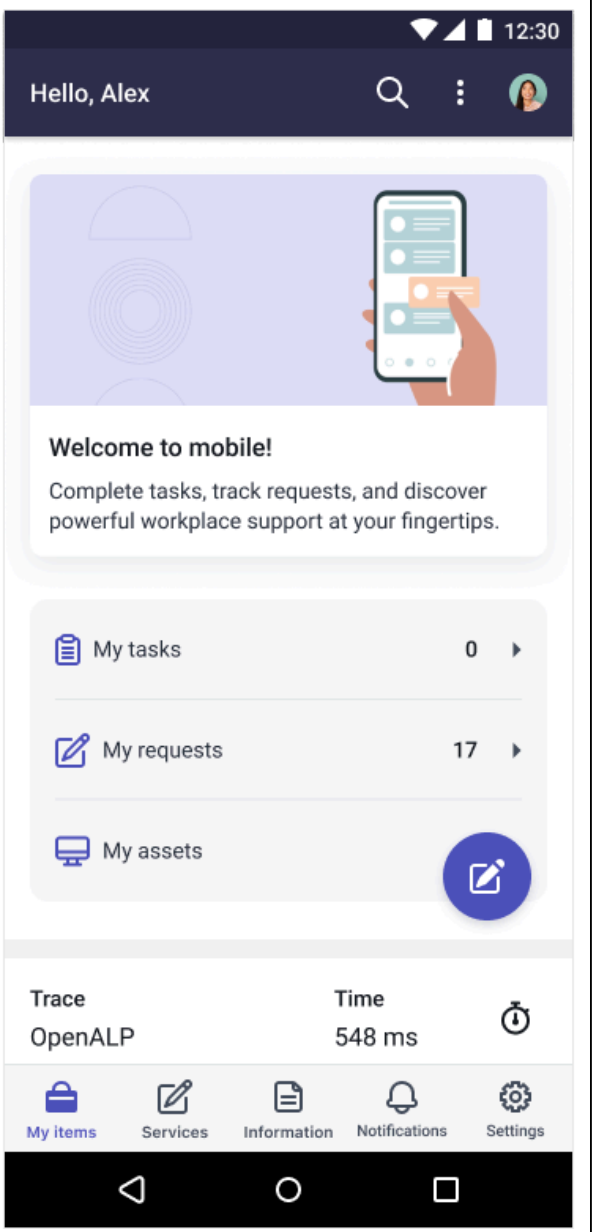
始める前に
必要なロール：なし

このタスクについて
各 API 呼び出しに関連するパフォーマンスとタイミング (ページのロードやアクションの完了) を表示するには、デバッグドロワーオプションを有効にします。管理者はこの情報を使用して、ネットワーク、サーバー、および Web パフォーマンスを評価します。

注: 管理者は、この機能を構成することはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デバッグドロワーオプションへのアクセス	画面データとともに表示されるデバッグドロワー
	

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。
3. 次のオプションから選択して、デバッグドロワーオプションを有効または無効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オプション	手順
デバッグドロワーを有効にする	**a.** 設定ページで、[バージョン] を 5 回すばやくタップします。 [デバッグドロワー] オプションが設定ページに表示されます。 **b.** [デバッグドロワー] を有効にして、各画面にデバッグドロワーを表示します。
デバッグドロワーを無効にする	設定ページで、[バージョン] を 5 回すばやくタップします。 [デバッグドロワー] オプションが表示されなくなります。

モバイルのオフラインモード

インターネットに接続していなくても、モバイルアプリのレコードにアクセスしてアクションを送信します。

ServiceNow エージェントモバイルアプリでオフラインモードがどのように機能するかを示すビデオ。 このビデオでは、モバイルアプリでオフラインモードがどのように機能するかについて説明します。このビデオでは、データのダウンロード方法、オフラインモードを有効/無効にする方法、送信トレイの同期方法、同期エラーを解決する方法を説明します。

オフラインモードを使用する場合は、事前に計画を立てます。インターネットにアクセスできないエリアで作業する場合は、インターネットに接続している間に、前もって作業する内容をダウンロードしておきます。

オフラインモードでは、レコードに対して行った変更が送信トレイに記録されます。送信トレイは、キャッシュされたレコードで行ったすべてのアクションを追跡します。デバイスがインターネットに接続できたら、デバイスをインスタンスと同期させることができます。送信トレイのキャッシュされた変更でインスタンスが更新されます。

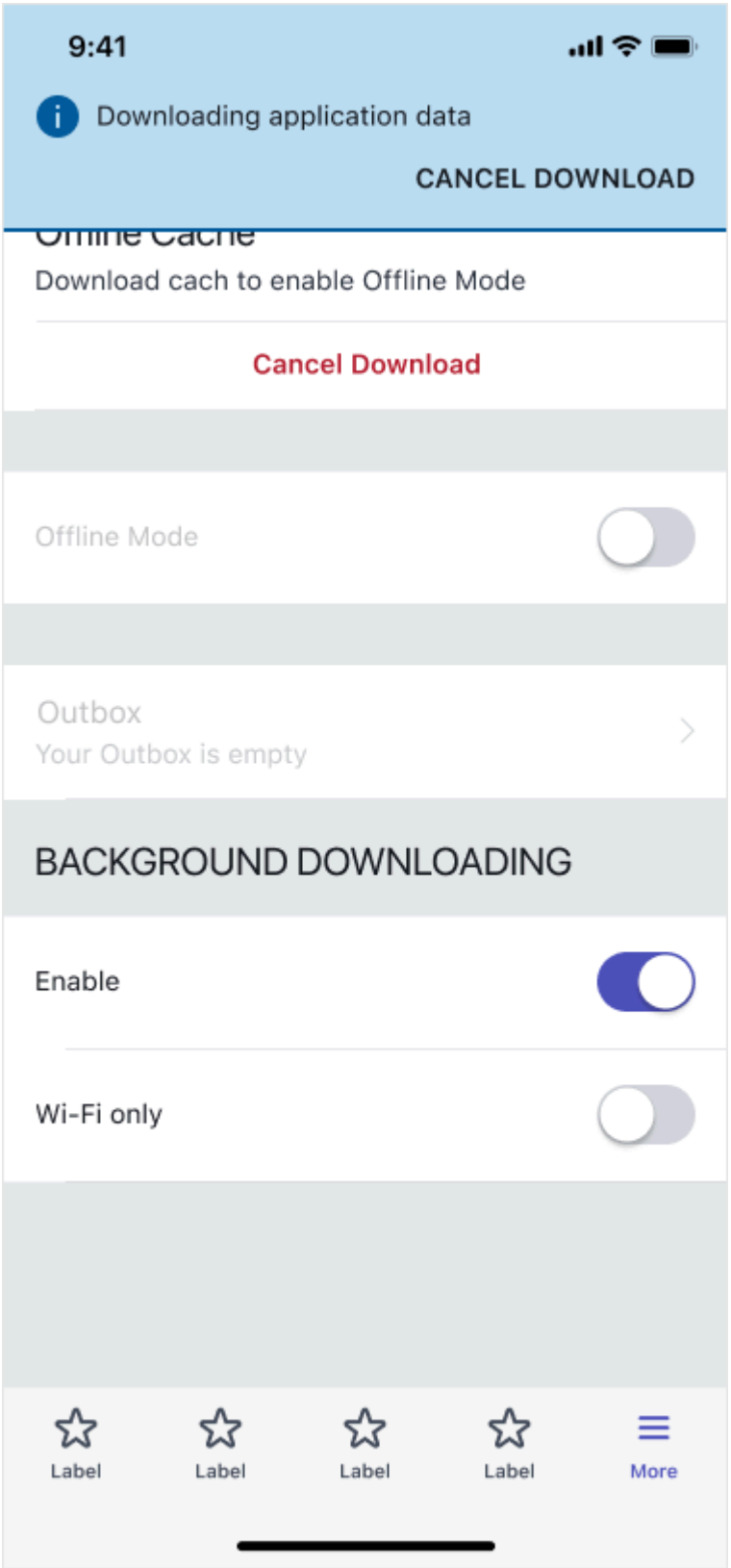
オフラインモードを有効にする

[設定] タブでオフラインモードを有効にします。[オフライン] をタップして、[オフラインモード] に切り替えます。

オフラインキャッシュをまだダウンロードしていない場合は、ダウンロードするように要求するダイアログボックスが表示されます。[ダウンロードしてオフラインにする] をタップします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

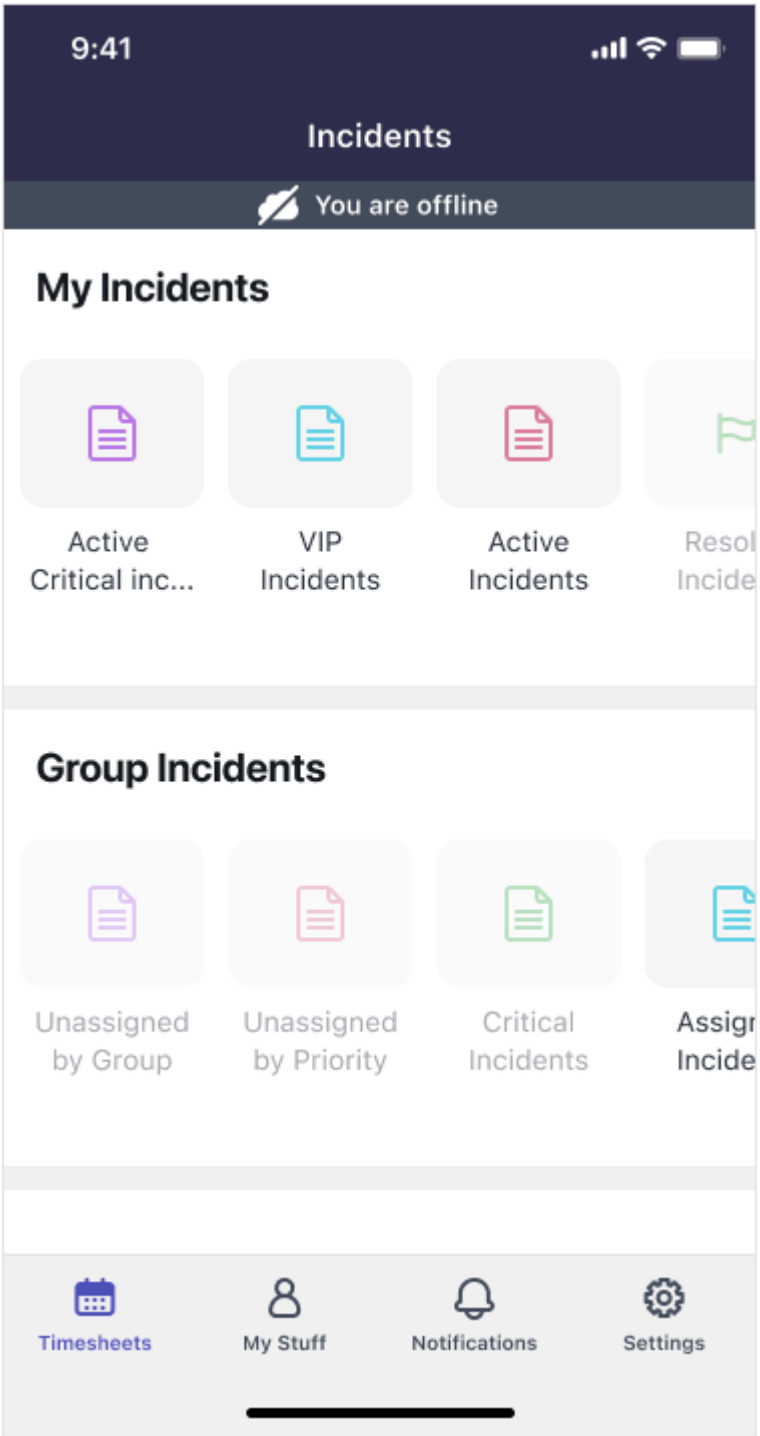


モバイルアプリをオフラインモードで操作する

オフラインモードでは、「オフラインモード」というバナーがすべての画面の上部に表示されます。

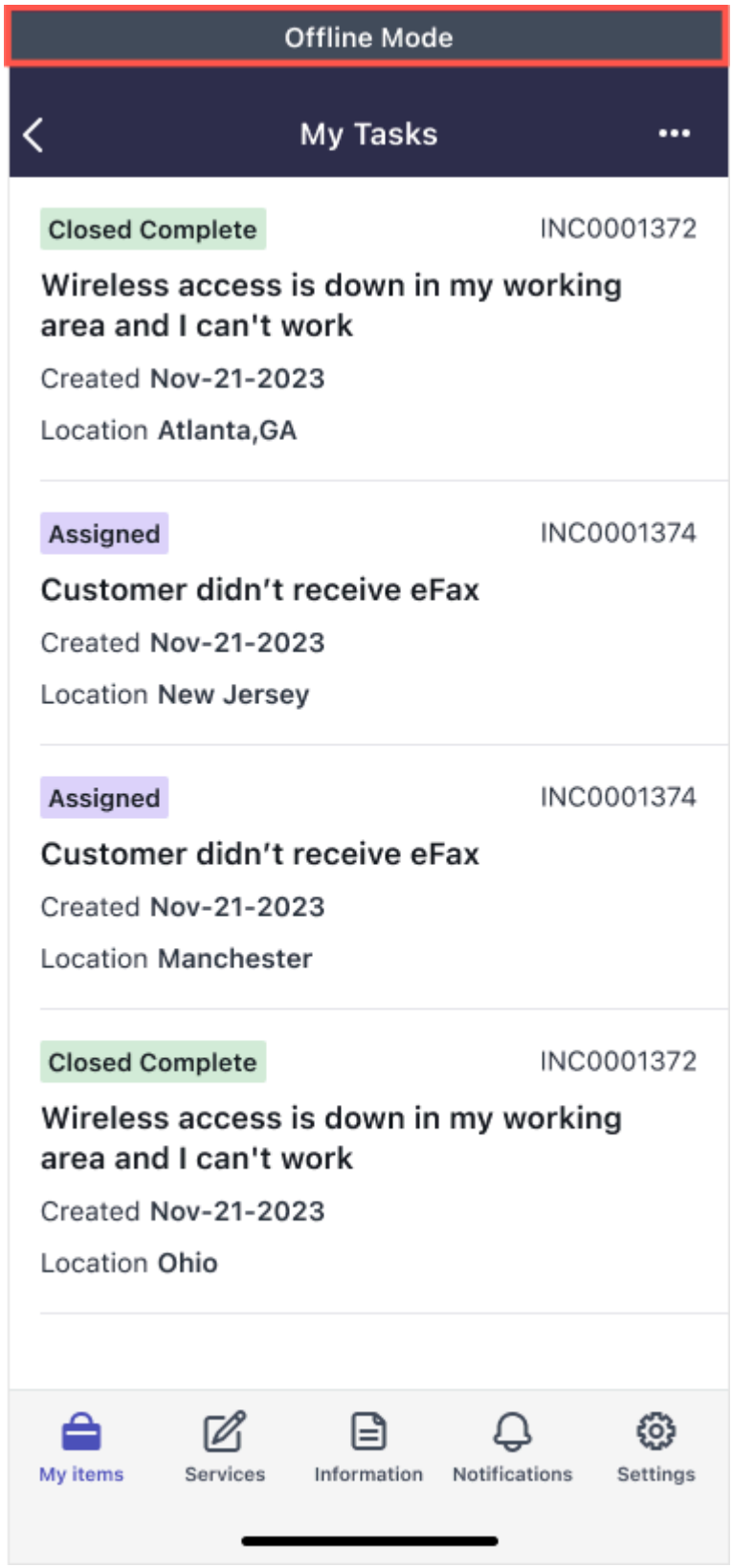
自動翻訳

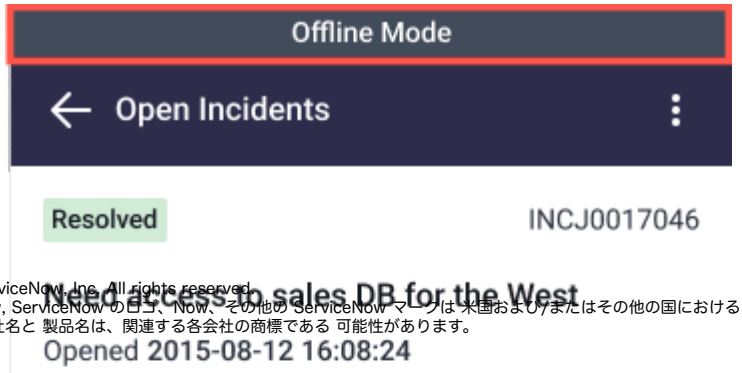
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

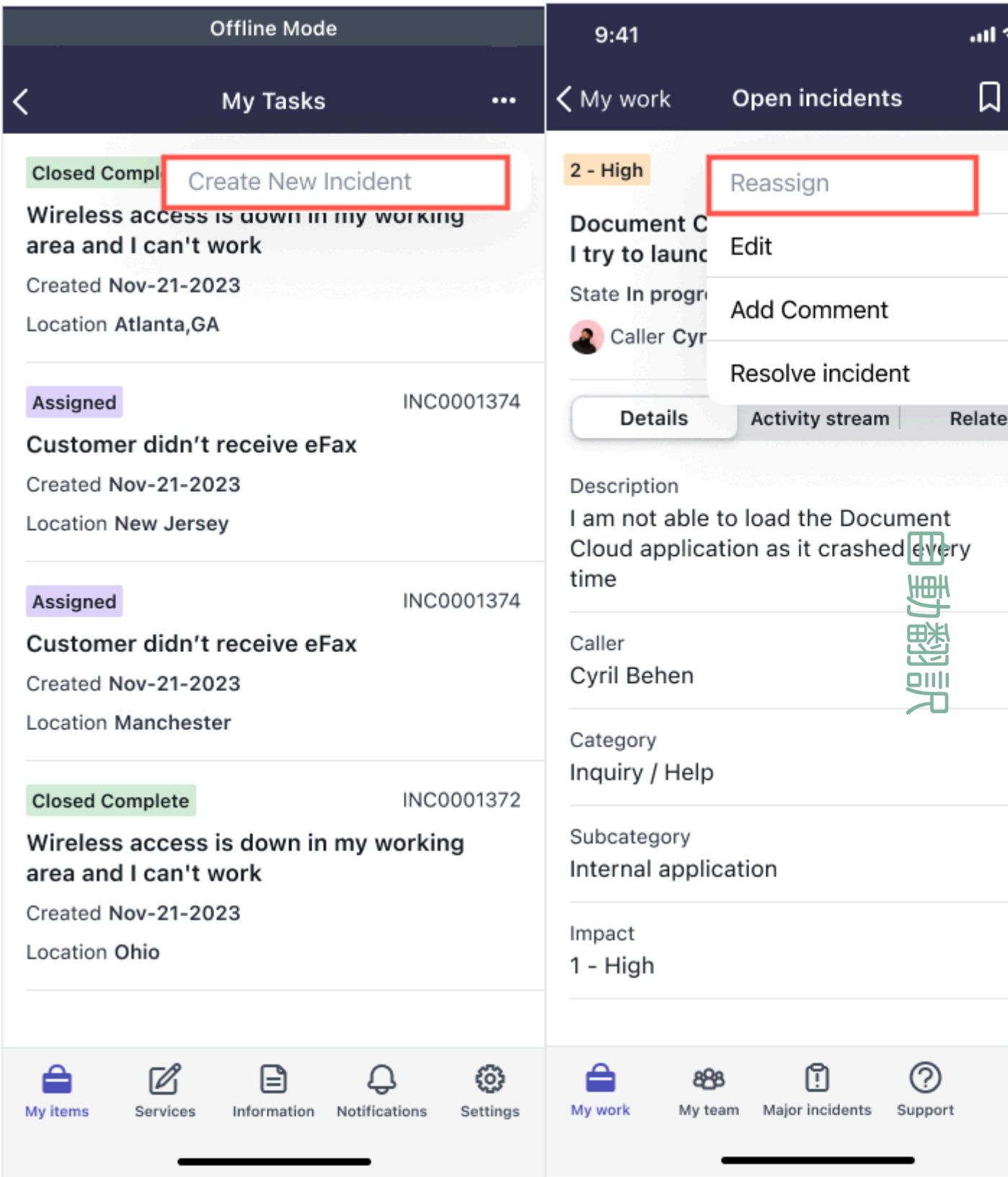




自動翻訳

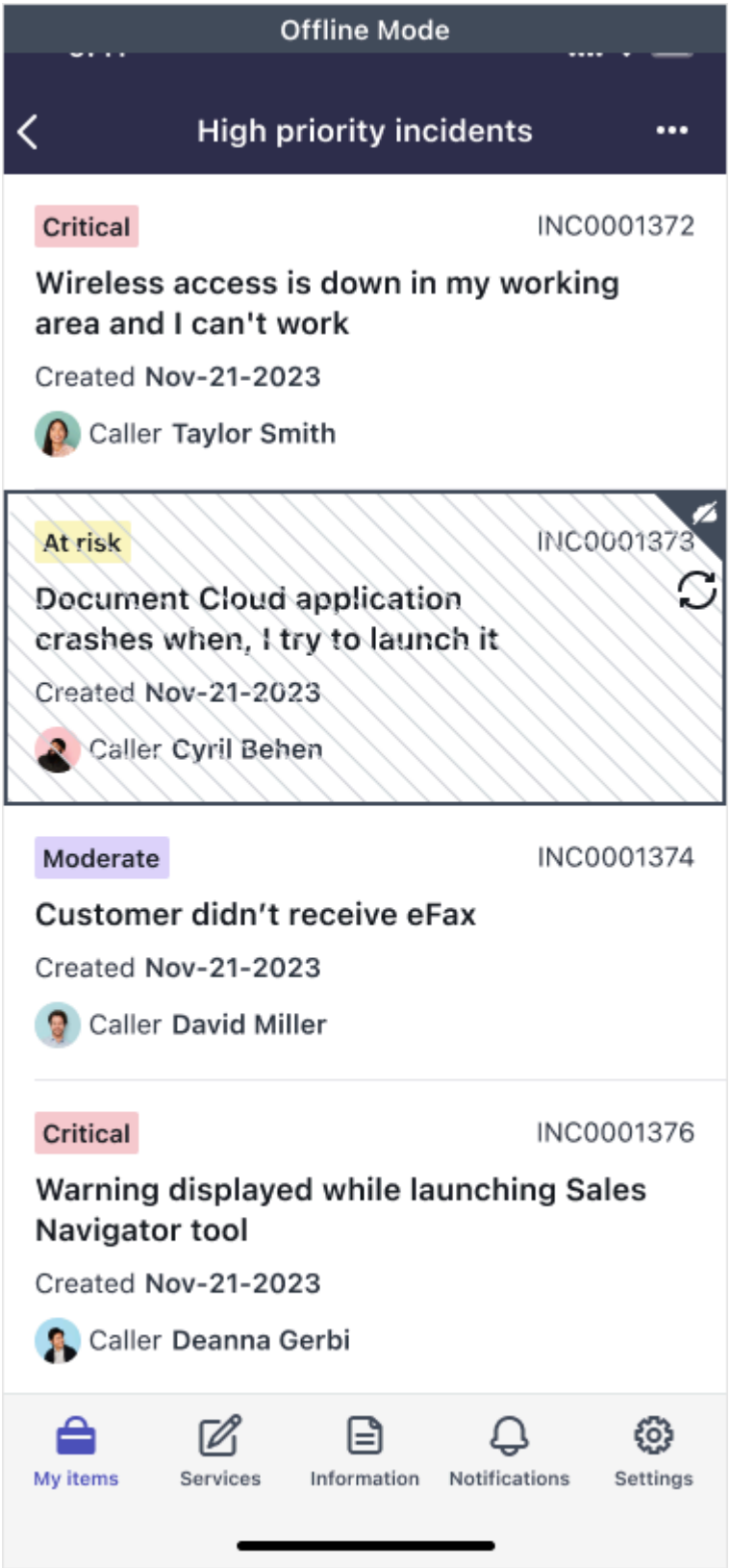
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

管理者のモバイルアプリ設定方法によっては、ある特定のアクションをオフラインモードで送信できない場合があります。これらのアクションは、ユーザーインターフェイスでは灰色表示されます。



オフラインモードでアクションを送信すると、変更がパターン化された背景でマークされます。デバイスがサーバーと同期するまで、変更箇所にはマークが付いたままになります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

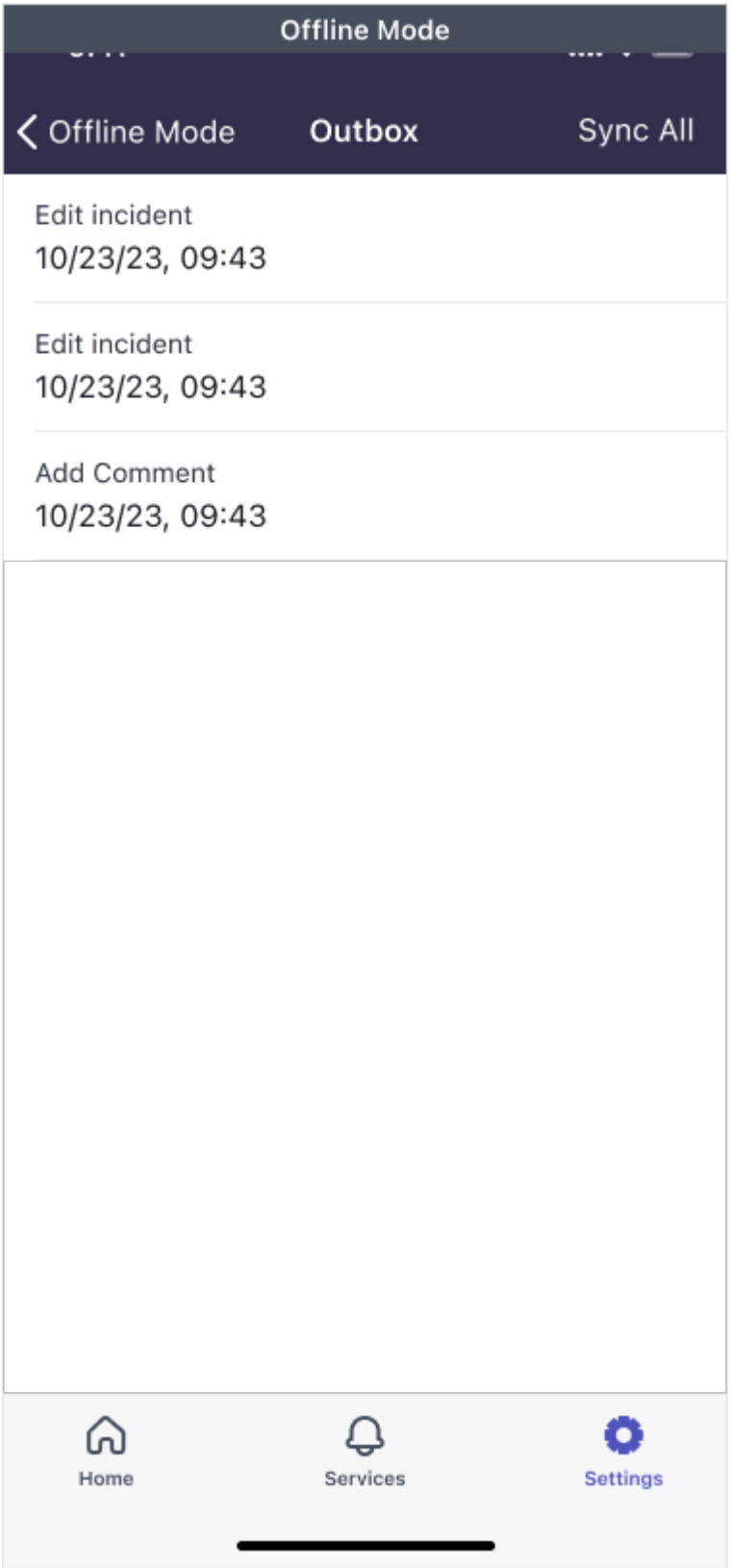


オフラインモードを無効にして送信トレイを同期する

モバイルアプリでオンラインに戻るには、 設定 > オフラインモード. オフラインモード画面で、[オフラインモード] をオフに切り替えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



オフラインモードで次のいずれかの方法で変更を同期できます。

- オフラインモード画面で、[オフラインモード] ボタンをオフに切り替える。
- [送信箱] 画面で、[すべてを同期 **(Sync All)]** をタップする。

注: 同期が完了するとオンラインに戻り、オフラインキャッシュが削除されます。

自動翻訳

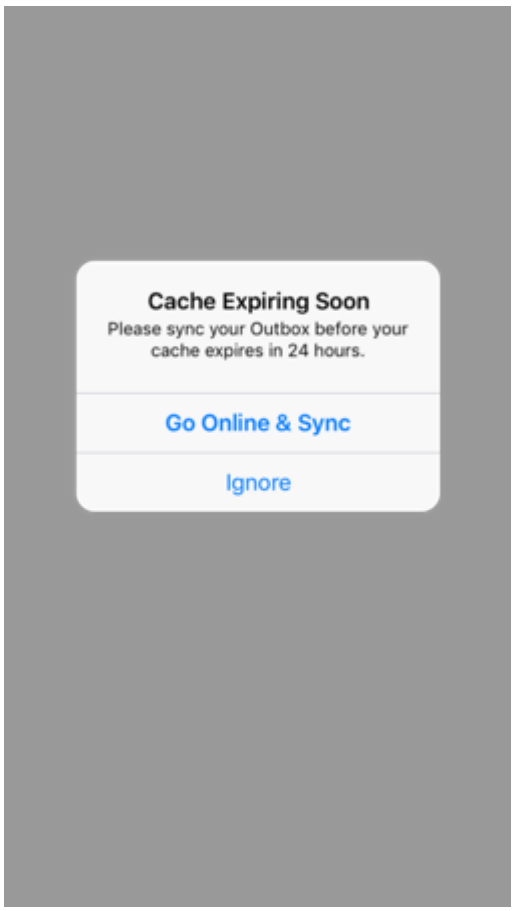
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

キャッシュの有効期限

管理者は、オフラインキャッシュの有効期限が切れるまでのデフォルト期間を設定します。

キャッシュの有効期限が切れると、キャッシュに保存したすべてのデータが失われます。キャッシュの有効期限が切れる前にキャッシュをインスタンスに同期しないと、その変更はインスタンスに表示されません。

警告メッセージが定期的に表示され、キャッシュが期限切れになる前に同期するよう警告します。キャッシュの有効期限切れによりデータが失われないようにするために、オフラインの前後に必ずキャッシュを同期してください。



同期エラーを解決する

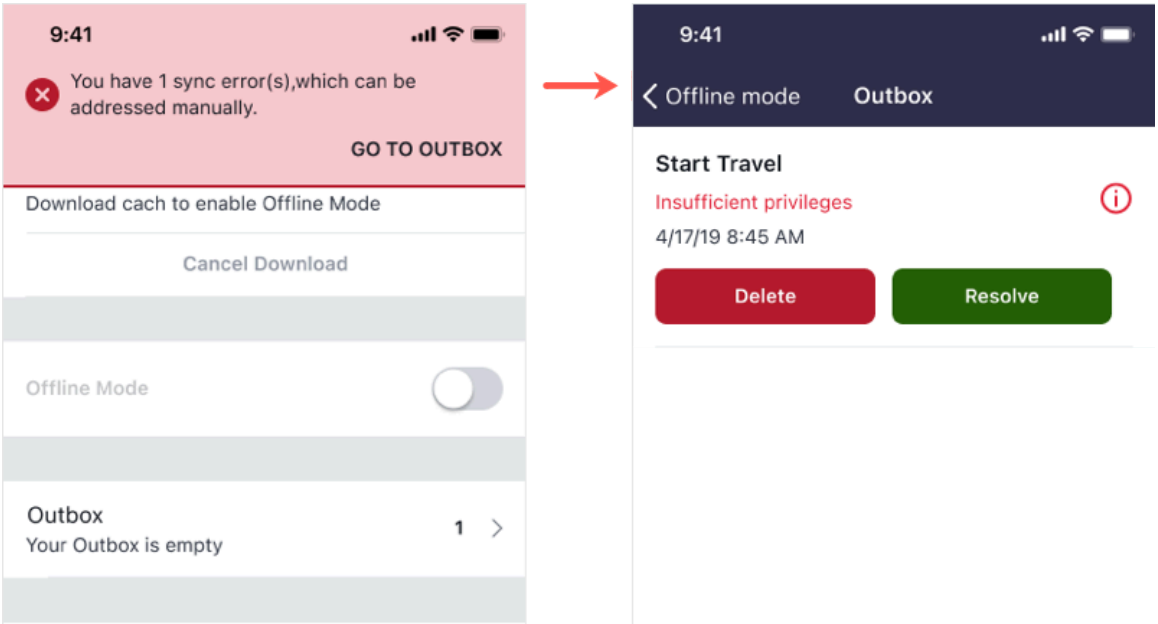
オフラインモードで行った問題の変更は、インスタンスと同期されません。これらは、解決されるまで送信トレイに残ります。

オフライン時に他のユーザーによって加えられた変更に矛盾する変更を同期することはできません。たとえば、オフラインモードでの作業中に別のユーザーがクローズしたレコードに変更を同期しようとすると、エラーメッセージが表示されることがあります。

キャッシュされた変更のエラーを表示するには、 設定 > オフラインモード > 送信箱. エラーメッセージは、オフライン時にキャッシュされたレコードでエラーが発生した場所を示します。リストされている問題は、送信箱から直接解決できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

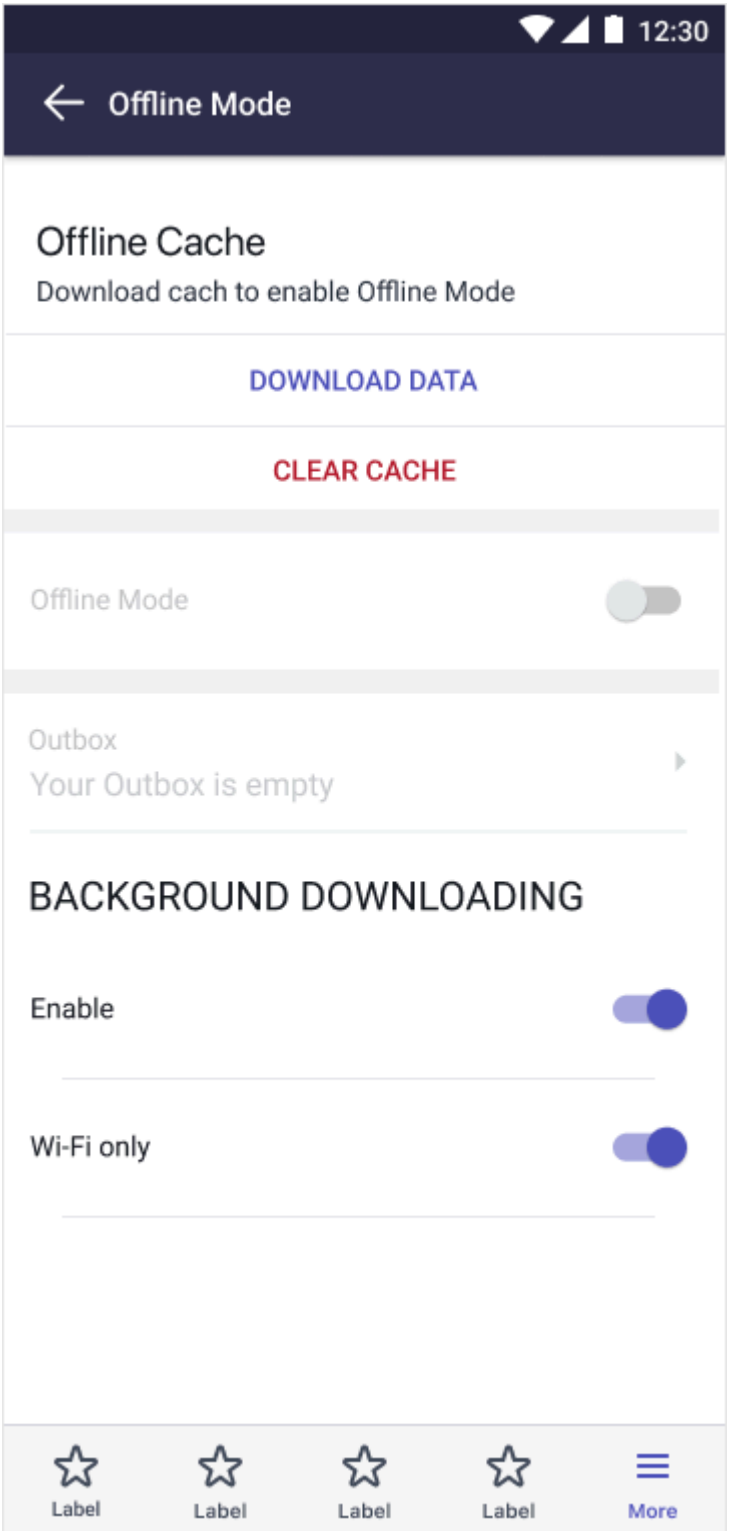


[解決] をタップしてエラーを修正するか、[削除] をタップしてリストから問題を削除することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフラインキャッシュの定期取得



[オフラインキャッシュの定期取得] を有効にすると、作業スケジュールに従ってキャッシュが自動的にダウンロードされます。スケジュールが設定されたキャッシュはバックグラウンドで機能するため、ダウンロードが完了すると引き続きアプリを使用できます。アプリ設定でこの機能を有効/無効にすることができます。

注: **[Wi-Fi のみ (Wi-Fi only)]** を有効にすると、Wi-Fi に接続している場合にのみダウンロードが許可されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリのメタデータのリフレッシュ

画面ランチャーページを更新して、アドミニストレーターが ServiceNow モバイル アプリに加えた最新の更新を確認します。

始める前に

必要なロール：なし

管理者が ServiceNow モバイル アプリに加えた変更の一部は、アプリのメタデータをリフレッシュしないと、その更新情報が表示されません。リフレッシュが必要になる可能性がある変更は次のとおりです。

- プッシュ通知プロパティの変更
- 画面ランチャーの変更
- ナビゲーションバーの変更

管理者から指示されたときにアプリをリフレッシュすることで、アプリの不整合を回避します。

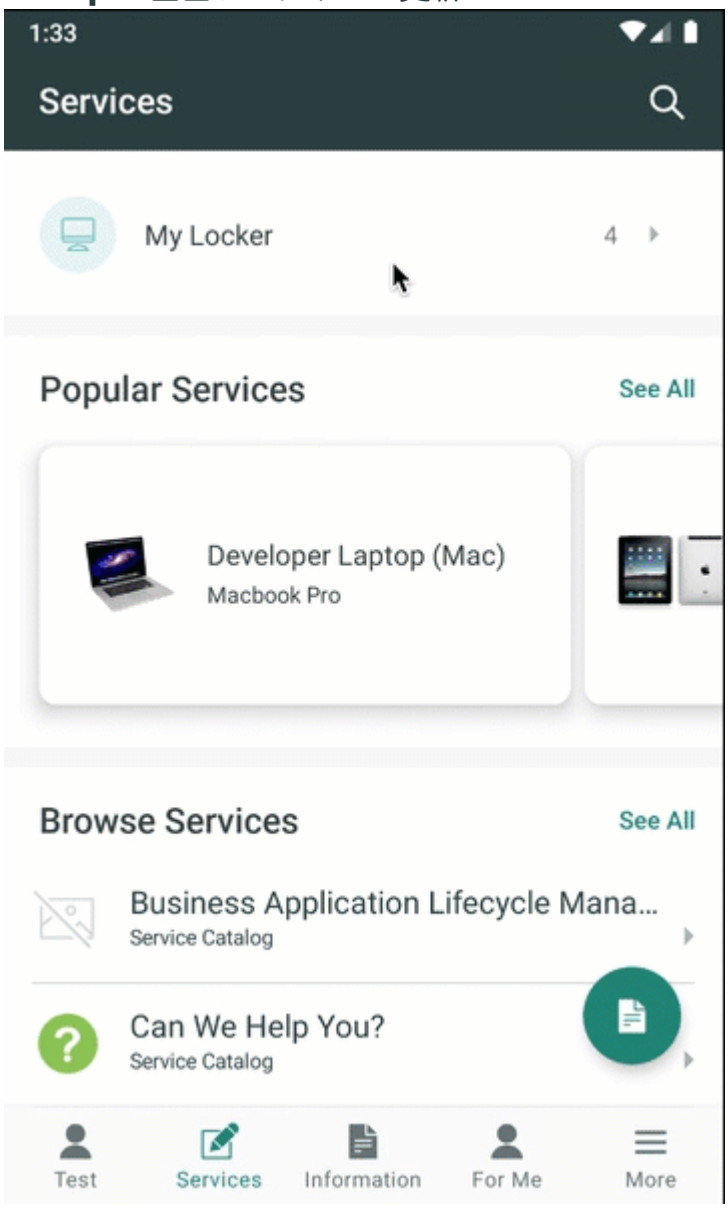
手順

1. モバイルアプリの任意の画面ランチャーに移動します。
2. 画面ランチャーページの一番上までスクロールします。
3. 画面をタップし、[リフレッシュ] アイコン ( ) が表示されるまで下にドラッグしてから、放します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Example: 画面ランチャーの更新



モバイルデバイスの言語

モバイルデバイスに定義されている言語とは異なる言語を、 ServiceNow モバイルアプリに選択します。

注: この機能は ServiceNow モバイルアプリバージョン 16.0 以降で利用可能です。

サポートされている言語の一覧については、「 モバイルデバイスでのローカライズ」を参照してください。

ServiceNowモバイルアプリの言語ソース

ServiceNowモバイルアプリケーションに表示される言語は、ServiceNowモバイルアプリの言語と選択したServiceNowインスタンス言語の 2 つの領域から供給されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ServiceNowモバイルアプリ言語は、モバイルアプリのメイン言語設定です。たとえば、メイン画面のタイトル ([設定] など) やローカルボタンのタイトル (フィルター画面の [すべてクリア] ボタンやレコードセクションの [すべて表示] オプションなど) などのテキストがあります。
- ServiceNowインスタンス言語は、ServiceNowモバイルアプリインスタンスで選択された設定です。インスタンスからローカライズされたこれらのコンポーネントには、フィールドラベル、Webコンテンツ、サーバーの [翻訳済み] フィールドに保存されているその他のデータなどが含まれます。

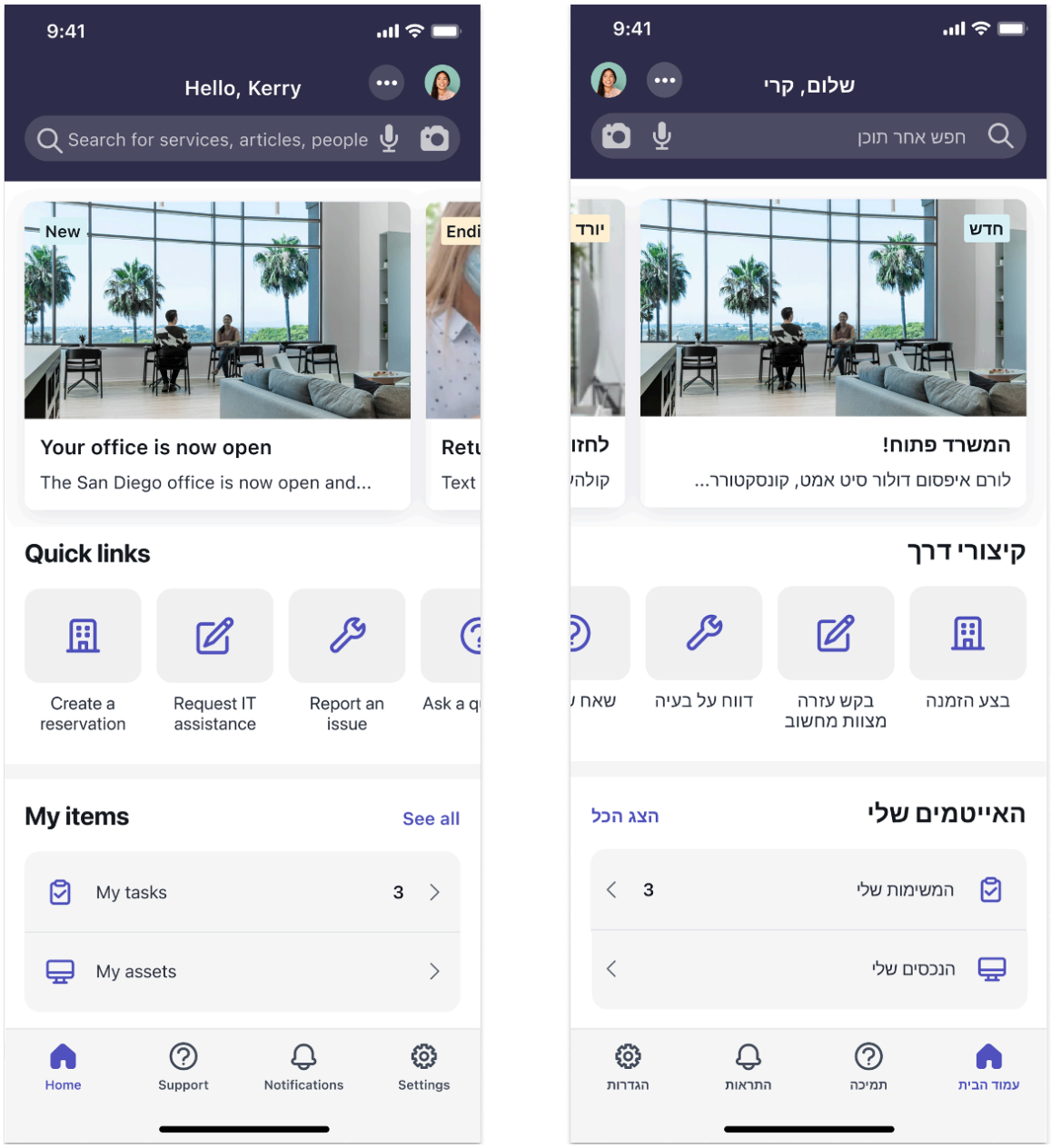
注: ServiceNowモバイルアプリの言語とインスタンスの言語が異なる場合があるため、ServiceNowモバイルアプリ内で言語が混在している可能性があります。より明確なユーザーエクスペリエンスを得るには、両方の言語設定を同じにする必要があります。

ServiceNowモバイルアプリ内にはコンテンツの追加表示があります。これはユーザーが手動で追加し、モバイルアプリの言語設定やインスタンスの言語設定の影響を受けません。これらのテキストの例は、アクティビティストリーム内のフォーム、レコード、およびメモへの入力です。

右から左に読む言語のサポート

ServiceNow モバイルアプリでは、右から左に記述する言語の表示がサポートされています。Washington DC リリースの時点で、アラビア語とヘブライ語は右から左に記述する言語としてサポートされています。テキストコンポーネントとビジュアルコンポーネントは、より一般的な左から右の配置を反映するために右から左に配置されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルデバイスでの言語の選択

ServiceNowモバイルアプリの言語を定義する領域には、インスタンス言語セットアップとモバイルアプリ言語セットアップの 2 つがあります。

注: 最適なユーザーエクスペリエンスを得るには、インスタンスに同じ言語を使用し、ServiceNow モバイルアプリの言語を使用する必要があります。

サポートされている言語の一覧については、「モバイルデバイスでのローカライズ」を参照してください。

ServiceNowインスタンス言語の定義

モバイルアプリのログイン画面のドロップダウンフィールドから関連する言語を選択することで、インスタンス言語を変更できます。このフィールドが表示されない場合は、インスタンスが特定の言語用に事前設定されており、変更できないことを意味します。

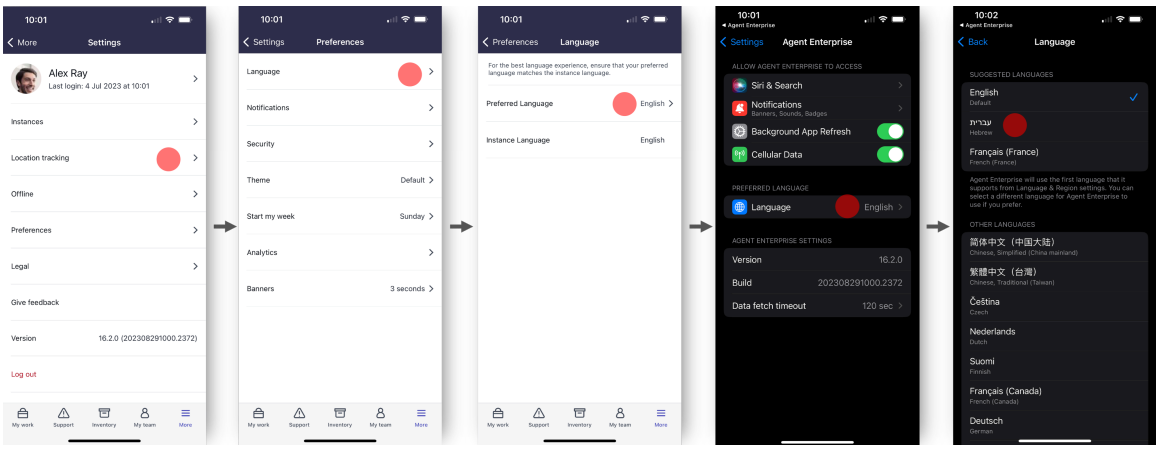
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

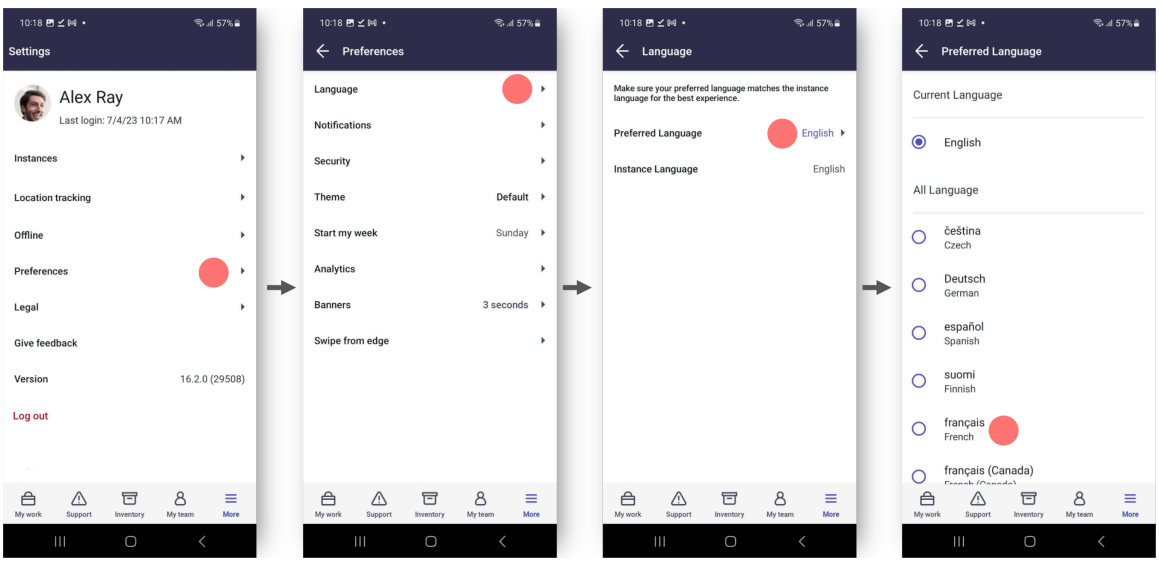
モバイルアプリの言語の定義

モバイルアプリの言語は、 ServiceNow モバイルアプリ自体で変更できます。このプロセスは、次に示すように、 Android アプリケーションと iOS アプリケーションで異なります。

モバイルアプリでの言語の変更 ServiceNow -iOS



モバイルアプリでの言語の変更 ServiceNow -Android



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

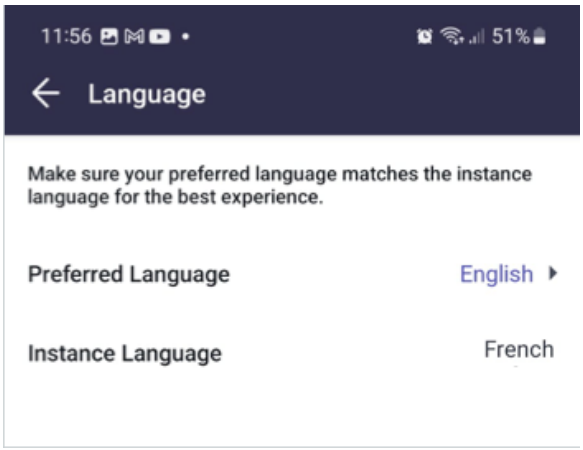
ServiceNowモバイルアプリの [言語] ページ

iOSワークフローとAndroidワークフローの両方で、ServiceNowモバイルアプリの言語を変更すると、ServiceNowモバイルアプリの [言語] ページが表示されます。[言語] ページには、次のフィールドが含まれています。

優先言語はモバイルアプリServiceNow言語であり、このページから設定できます。言語を変更するには、「モバイルアプリの言語の定義」を参照してください。

インスタンス言語は表示専用であり、このページでは構成できません。インスタンス言語を変更するには、このトピックの次のセクションを参照してください インスタンス言語 ServiceNow の定義。

注: [インスタンス言語] フィールドは、Vancouver リリース以降で表示されます。



モバイル検索

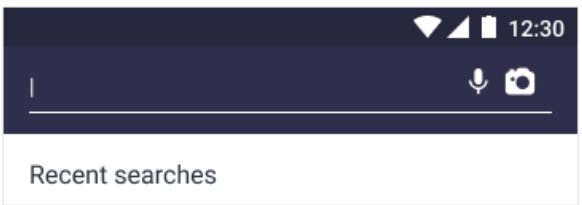
グローバル検索を使用して、モバイルアプリ用に構成された検索ソース内の情報を検索する方法について説明します。

ServiceNow アプリには、モバイルデバイスでの作業に必要なものを見つける際に役立つ、構成可能な検索方法がいくつかあります。

テキスト検索

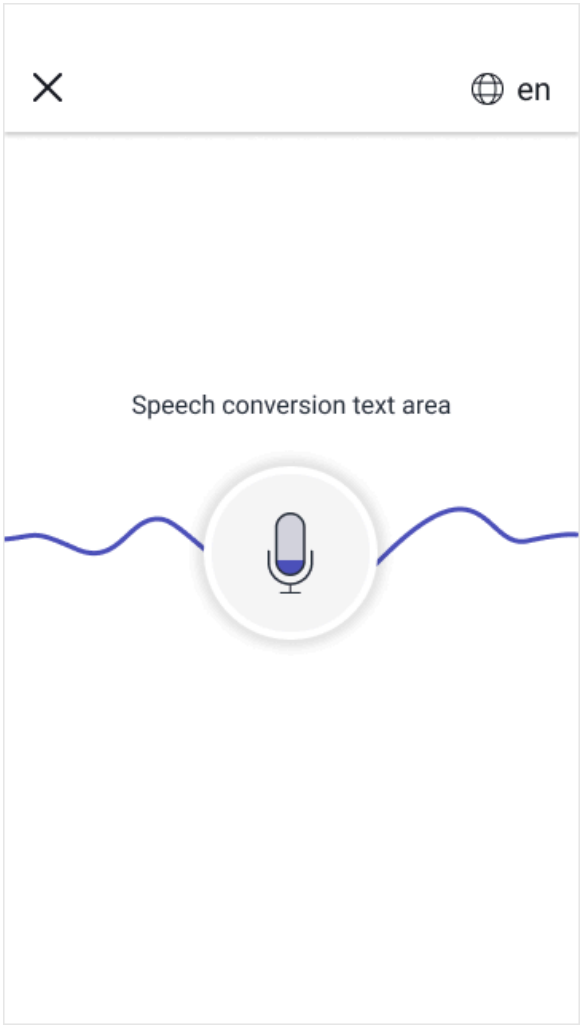
ランチャー画面のヘッダーで検索を使用すると、モバイルデバイスで定義した検索ソース内の情報をすばやく見つけることができます。

アドミニストレーターは、ランチャー画面のヘッダー内にグローバル検索を構成し、検索可能な一連のテーブルを定義できます。管理者がグローバル検索を設定する方法の詳細については「画面ランチャーでグローバル検索を有効にする」を参照してください。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



音声検索

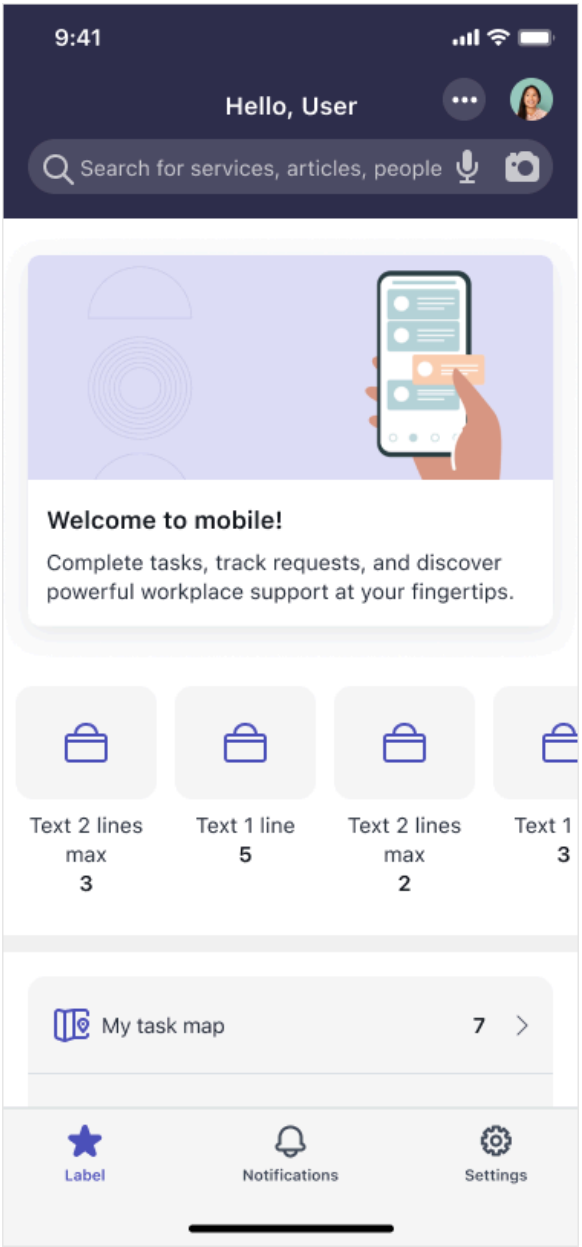
管理者によって有効になっている場合は、検索バーの右側にあるマイクアイコン ( ) をタップすると会話ができるようになります。デバイスに話しかけると、音声が検索テキストとしてキャプチャされます。管理者が音声検索を設定する方法の詳細については「音声検索を有効にする」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

写真検索

管理者によって有効になっている場合は、検索バーの右側にあるカメラアイコン ( ) をタップするとイメージベースの検索ができるようになります。管理者が写真検索を設定する方法の詳細については「モバイル写真検索」を参照してください。



モバイルテキスト検索

検索エリアにテキストを入力して、アイテム、記事、およびユーザーを検索します。

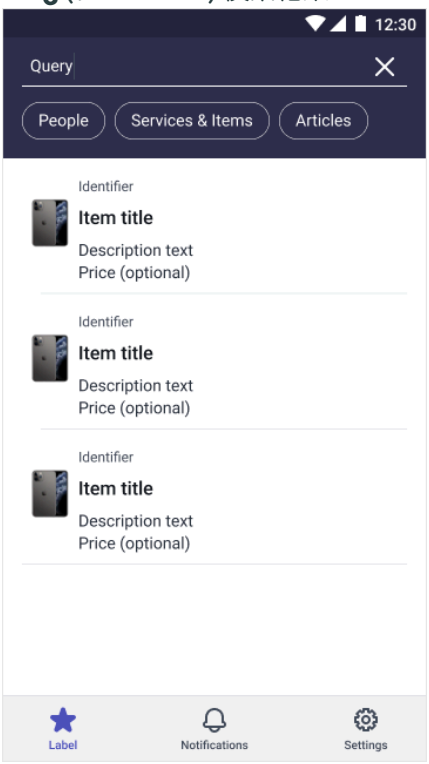
ランチャー画面のヘッダーで検索を使用すると、モバイルデバイスで定義した検索ソース内の情報をすばやく見つけることができます。

アドミニストレーターは、ランチャー画面のヘッダー内に検索領域を構成し、検索できる一連のテーブルを定義できます。管理者が設定できる検索エンジンには、Zing テキストインデックス作成と検索エンジン、および AI 検索 の 2 つのタイプがあります。Zing 検索はすべてのモバイルプラットフォームで使用できますが、AI 検索 は Now Mobile でのみ使用できます。アドミニストレーターがこの機能を構成する方法の詳細については、「 画面ランチャーでグローバル検索を有効にする」を参照してください。

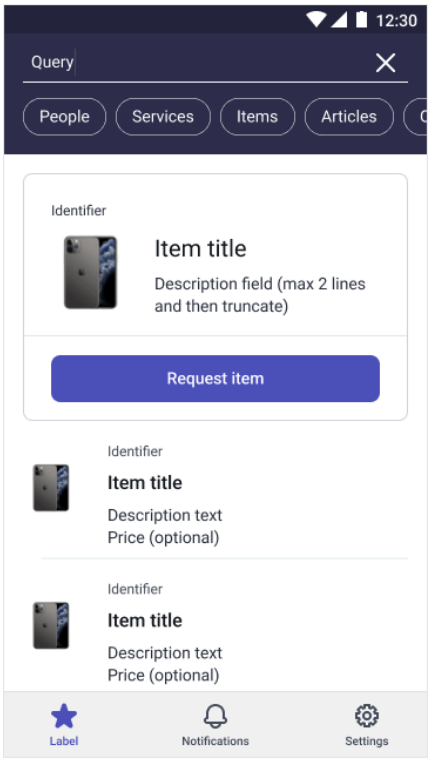
Zing と AI 検索 では、結果の外観と機能が異なります。アドミニストレーターは 1 つのインスタンスで異なるランチャー画面でさまざまな検索エンジンを構成できるため、この違いに気付くかもしれません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Zing (グローバル) 検索結果



AI 検索 検索結果



入力すると、どちらの検索エンジンでも検索候補が表示されます。また、特定の回答を見つけるために、表示される結果を簡素化するナビゲーションタブフィルターも含まれています。Zing 検索エンジンは、すべてのモバイルプラットフォームで利用でき、CMDB レコードなどの AI 検索に関連付けられていない追加のデータソースを利用します。AI 検索インデックス作成をサポートしていないテーブルのリストについては、 ServiceNow AI Platform AI 検索インデックス作成から除外されるテーブル .

AI 検索 には、検索に役立つ次の追加機能と動作があります。

- 最近の検索と人気のある検索 - 検索バーをタップすると、個人検索履歴とインスタンス上のすべてのユーザーのクエリーに基づいて、検索オプションが提案されます。
- 誤字の自動修正 - 単語のスペルミスは自動的に修正されます。
- 同義語の処理 - 検索エンジンは、入力された単語と類似した単語を検索し、その結果を生成できます。たとえば、「休日」と入力すると、AI 検索 は「休暇」も検索します。
- Genius カードとアクションアイテム - Genius 結果カードには、目を引くビジュアルレイアウトで最も関連性の高い回答が表示されます。アクションを実行するためのボタンを含めることもできます。

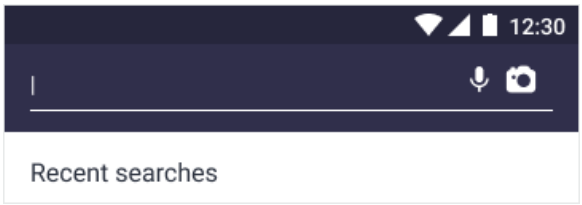
モバイル音声検索

モバイルデバイスでアプリを通じてネイティブ音声認識を使用し、アイテム、記事、ユーザーを検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

音声検索の使用

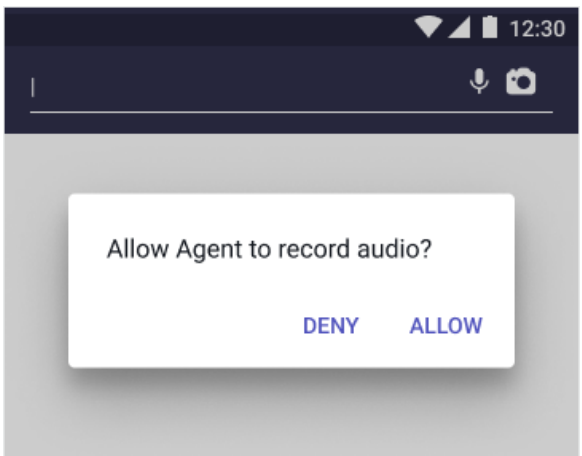


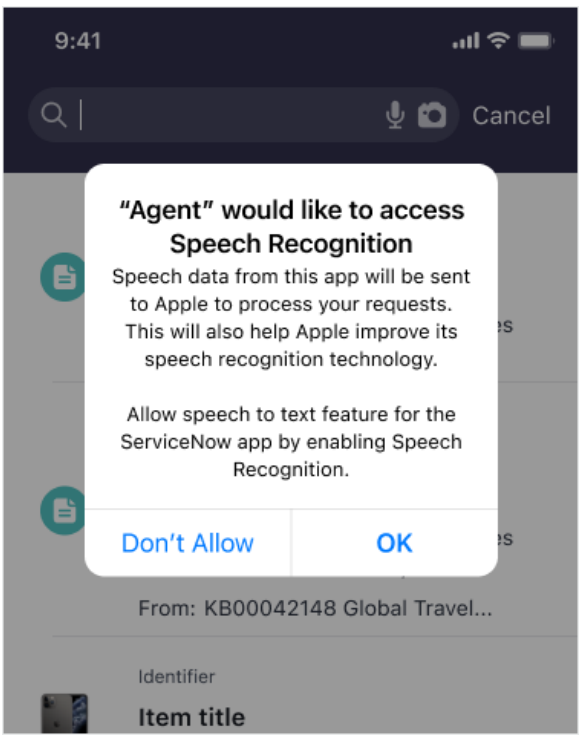
モバイルデバイスの音声認識機能を活用します。検索バーの右側に表示されるマイクアイコン ( ) をタップして、音声検索を使用します。デバイスの音声認識インターフェイスを使用して、検索クエリを記録してテキストに変換してから、検索クエリとしてアプリで入力します。

音声検索機能を初めて使用するときは、モバイルデバイスでは ServiceNow アプリにおける音声の録音を許可するように求められる場合があります。

注: 管理者はこの機能を有効にする必要があります。音声検索をインスタンスで有効化する方法の詳細については、「音声検索を有効にする」を参照してください。

音声検索機能を初めて使用するときは、モバイルデバイスでは ServiceNow アプリにおける音声の録音を許可するように求められる場合があります。





この権限を拒否すると、音声検索機能を使用できなくなります。マイクアイコンが、無効なマイクアイコン ( ) に変わります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サードパーティデータの用途

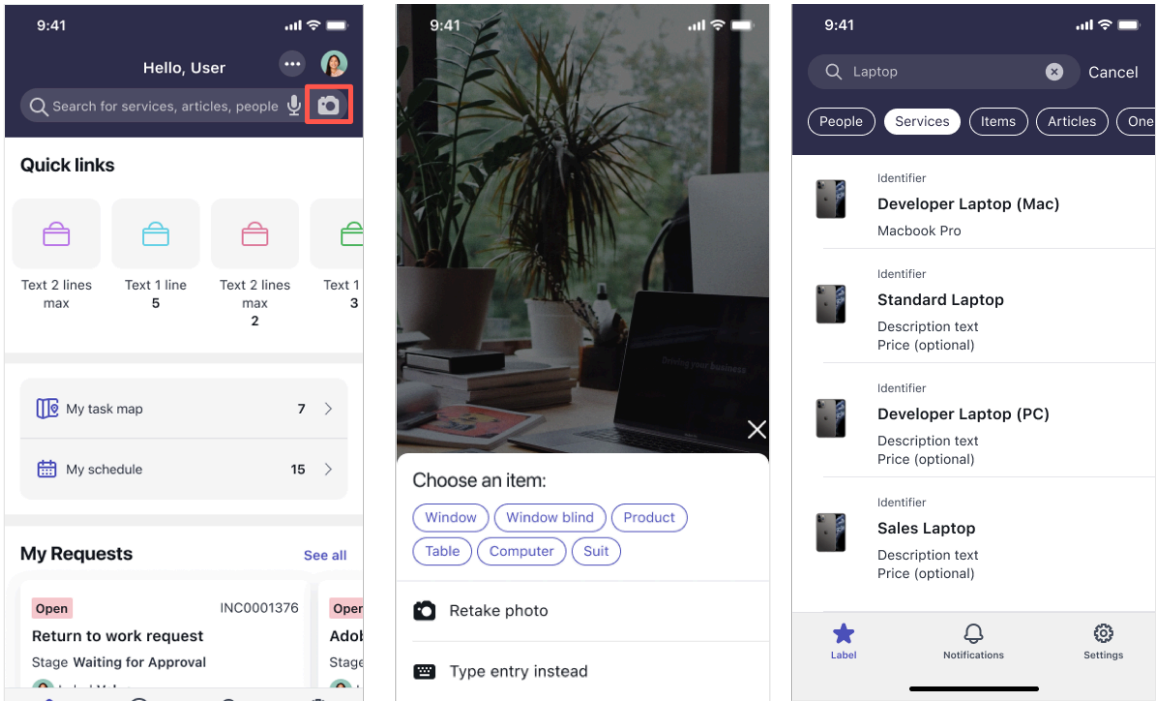
モバイルデバイスのオペレーティングシステムに応じて、音声検索機能により作成された音声録音は、Google または Apple に送信されてテキストクエリへ処理されます。ServiceNow では、送信された録音を制御する権利はありません。

モバイル写真検索

写真検索を設定して、ユーザーが周囲のものを使って画像ベースの検索を実行できるようにします。

モバイルアプリの写真検索

ラップトップを識別するために使用される写真検索



インスタンスで写真検索が構成されている場合、ランチャー画面の検索バーに写真アイコン ( ) が表示されます。ユーザーはこのアイコンをタップして、モバイルデバイスのカメラを使用して写真を撮影できます。写真は Google Vision API を使用して識別されて、1 つ以上の結果を返します。ユーザーは、検索クエリとして使用される結果を選択できます。

注: 管理者が写真検索を設定する方法の詳細については「モバイル写真検索」を参照してください。

サードパーティデータの用途

写真検索機能を使用して取得する画像は、Google Vision API を使用した識別のために Google に送信されます。ServiceNow では、送信された録音を制御する権利はありません。Google Vision API の画像の処理方法に関する詳細については、「https://cloud.google.com/vision/docs/data-usage 」を参照してください。

モバイルでの結果のフィルタリングとソート

リスト、マップ、およびカレンダー画面でモバイルフィルター機能を使用すると、特定のデータを検索して結果を簡素化できます。ソートを行うと、フィルタリングされた結果の表示方法を定義できます。

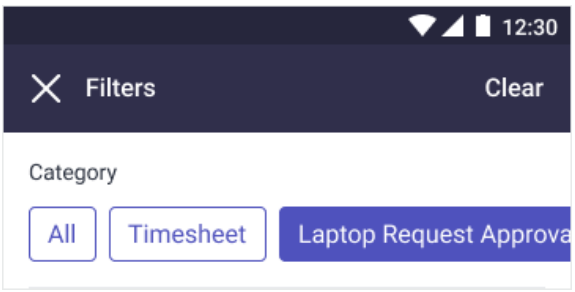
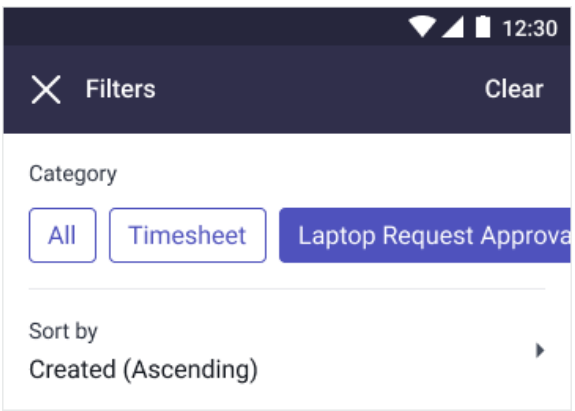
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：ユーザー

手順

1. [フィルター] アイコン ( ) をタップすると、レコードをフィルタリングできます。
2. 次のアクションを実行して、フィルタリングとソートのオプションをリストに適用します。

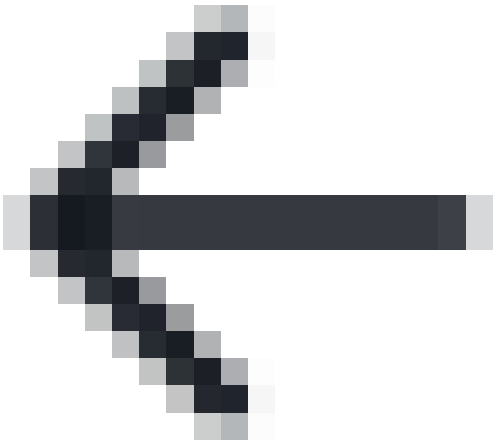
フィルターを適用するカテゴリ (複数可) を選択します。利用可能なカテゴリは、管理者によって決定されます。 注: 定義されているカテゴリが 1 つだけの場合は、インスタンスにはカテゴリを選択するオプションは表示されません。 表示されているすべてのカテゴリに共通するフィルター条件とソートオプションを表示するには、[すべて] をタップします。	
[ソート基準] を選択すると、フィルター済みの結果をソートするためのオプションのリストが表示されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

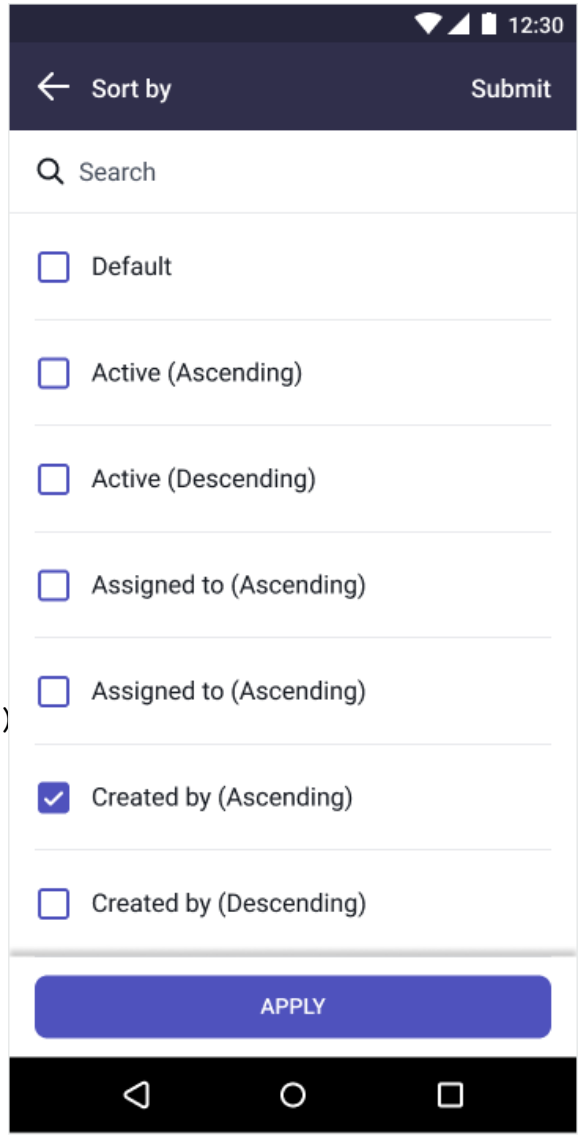
フィルター済みの結果を表示する方法を選択します。管理者によってデフォルト値が設定されます。選択したら、次のいずれかの操作を実行します。

- [戻る] ボタン



( )
をタップして、フィルターオプションに戻ります。

- [適用] をタップして、フィルタリングとソートの選択を適用します。

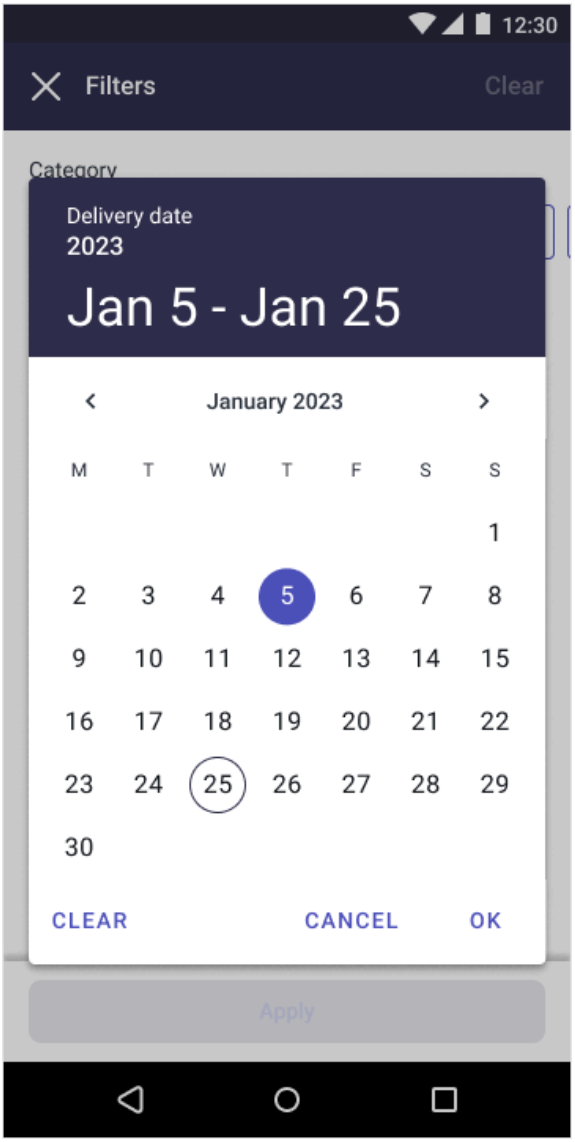


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

日付フィールドでその日付フィールドをタップすると、カレンダーインターフェイスが表示されます。次のアクションが使用できます。

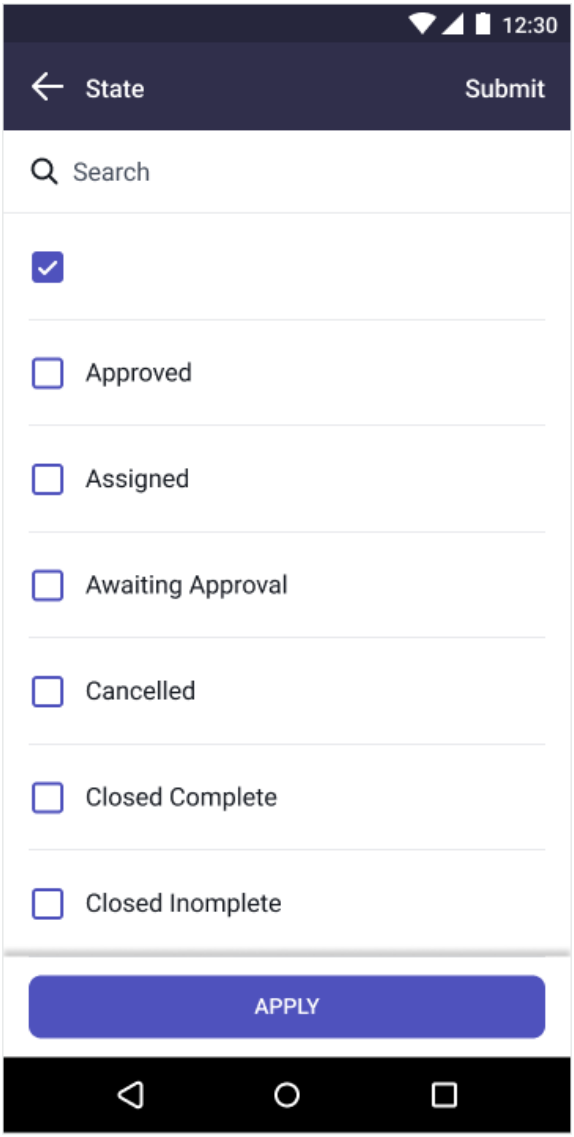
- 左右にスワイプすると、前月または翌月が表示されます。
- 日付を選択または選択解除するには、その日をタップします。
- 日付の範囲を検索するには、1 番目の日をタップしてから 2 番目の日をタップします。フィルターは、その範囲に一致する日付を検索します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

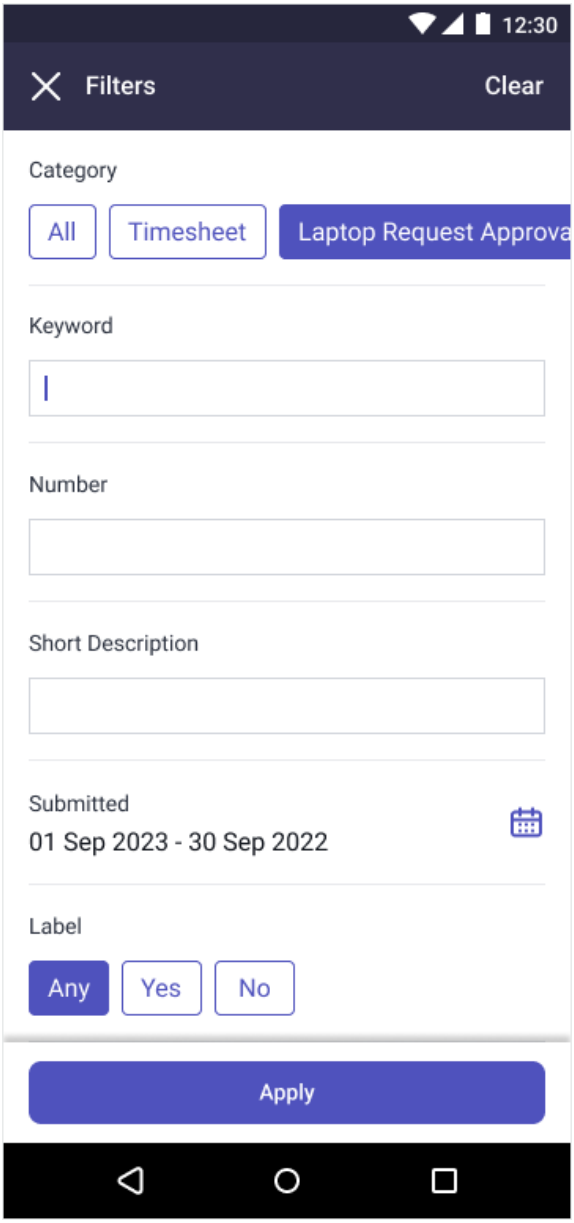
値を入力するのではなく選択する必要があるフィールドには、利用可能なオプションがチェックボックスとして表示されます。1 つ以上のオプションをタップして選択または選択解除を行い、[適用] をタップします。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィルタリングとソートのオプションを定義した後、[適用] を選択します。



3. オプション: 簡単にアクセスできるように、フィルターとソートの選択状態をブックマークします。「モバイルの保存されたビュー」を参照してください。

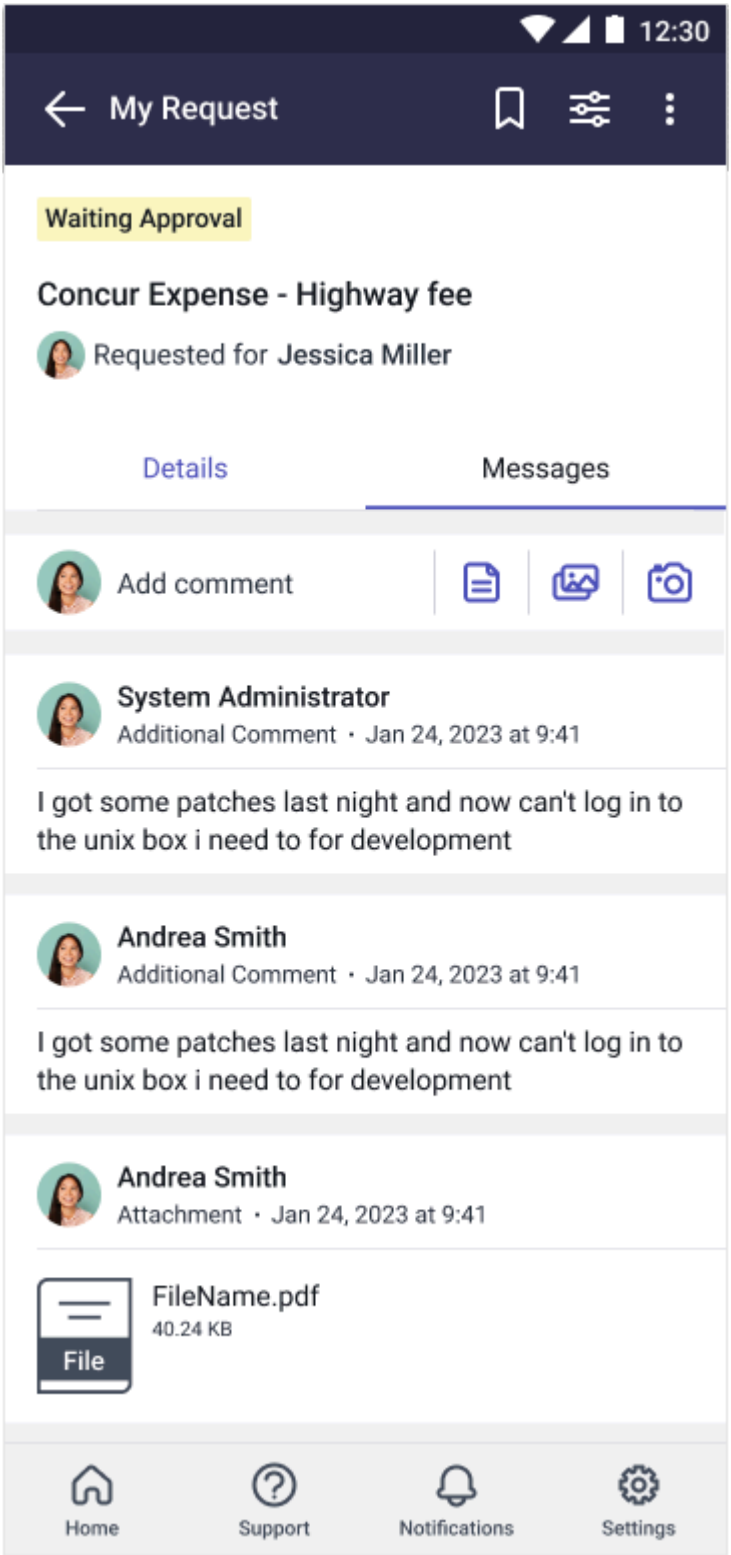
モバイルアクティビティストリームへのアクセスと投稿

アクティビティストリームを使用して、作業メモ、ファイル、画像、ビデオをモバイルアプリ内のレコードに送信してリスト表示します。

始める前に
必要なロール：なし

このタスクについて
アクティビティストリームを使用すると、レコードで行われた作業について他のユーザーとやり取りできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



手順

1. レコードのアクティビティストリーム画面セグメントにアクセスするには、レコードを開いて [アクティビティストリーム] タブをタップします。

   注: デフォルトのタブ名は [アクティビティストリーム] ですが、管理者が [更新]、[履歴]、[メモ] などの名前に変更している可能性もあります。上の画像の例では、アクティビティストリームに「 更新 」という名前を使用しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. レコードタイトルバーのリボン内に表示されるアイコンをタップすると、アイテムがアクティビティストリームに投稿されます。

アクティビティストリームアイテム	手順
テキスト	**a.** [コメントを追加] ボタンをタップします。 **b.** [作成] 画面で、作業メモ領域にテキストを入力します。 **c.** (オプション)インスタンス上のすべてのユーザーにコメントを表示する場合は、[コメントを共有] ボタンを有効にします。 **d.** [投稿] をタップして、アクティビティストリームにメッセージを保存します。
ファイル	**a.** [ファイル] アイコン ( ) をタップします。 **b.** 投稿するファイルを参照します。 **c.** [追加] をタップします。 アップロード画面が開き、選択したファイルのアップロードの進行状況の詳細が表示されます。ファイルのアップロードに失敗した場合は、投稿の失敗理由の情報が表示されます。
マルチメディアファイル	**a.** [画像] アイコン ( ) をタップします。 **b.** アクティビティストリームに投稿する画像とビデオをタップします。 **c.** [追加] をタップします。 アップロード画面が開き、選択したマルチメディアファイルのアップロードの進行状況が表示されます。ファイルのアップロードに失敗した場合は、投稿の失敗理由の情報が表示されます。
キャプチャされた写真またはビデオ	**a.** [カメラ] アイコン ( ) をタップします。 **b.** 写真を撮るか、ビデオを録画し、モバイルデバイスを使用してこれらのアクションのいずれかを実行する場合に選択します。 **c.** 写真またはビデオを承認します。 写真またはビデオはアクティビティストリームに自動的に投稿されます。

モバイル通知

モバイル通知は、 ServiceNow モバイル アプリ画面にバッジとして表示されます。通知は、必要なアクションまたはイベントがあると警告します。

自動翻訳

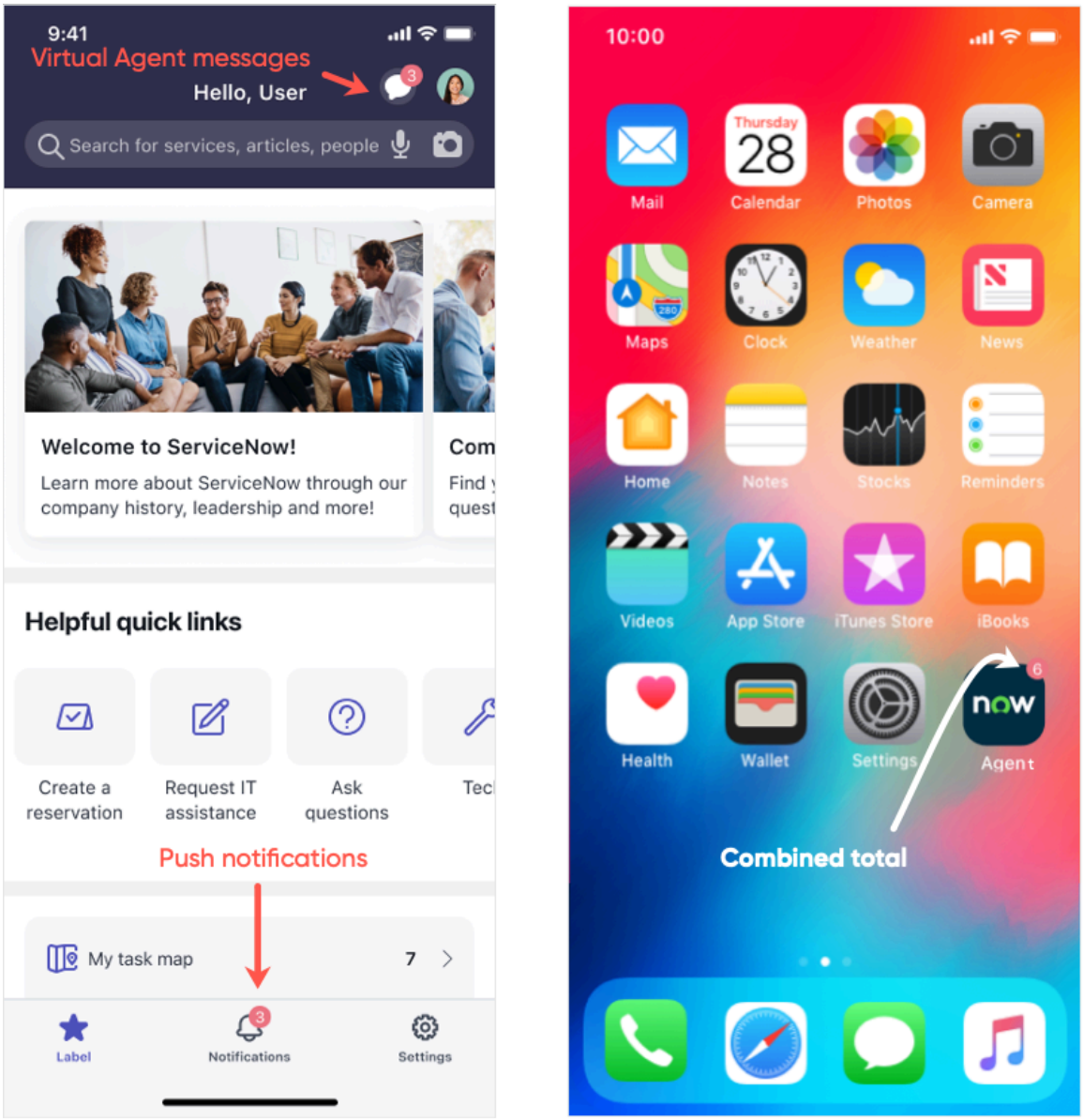
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: Android デバイスでは、通知バッジのカウント動作に一貫性がない場合があります。具体的には、Samsung Galaxy S20 は、通知バッジを数字またはドットで表示するようにデバイスを設定しているかどうかに基づいてバッジを表示します。詳細については、Samsung のドキュメント を参照してください。また、 Google Pixel デバイスは通知カウントを表示しません。

通知バッジのカウント動作

デバイスに表示されるバッジには数字が表示されます。この数字は、未読の通知と未読の仮想エージェントメッセージの数を示します。通知メッセージカウントと仮想エージェントメッセージ数は加算されます。次の画像に示すように、デバイスの ServiceNow モバイル アプリアイコンに合計数が表示されます。

仮想エージェントメッセージとプッシュ通知のバッジ数字が増加する様子



通知を読むと、バッジの通知数が減少します。次に示す場合のように、通知は、読まれるか、読まれないか、却下される場合があります。

- 通知を読まないと、バッジのカウントは増加します。
- 通知を読むと、バッジのカウントは減少します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 通知を読まずに削除すると、バッジのカウントは減少します。
- 既に読んだ通知を削除しても、バッジのカウントは変わりません。

バッジの通知数は、デバイスごとではなくユーザーごとにトラッキングされます。複数のデバイスで ServiceNow インスタンスに接続している場合、すべてのデバイスに同じバッジのカウントが表示されます。次の画像は、1 人のユーザーによってインスタンスに接続されている 3 つの異なるデバイスのバッジのカウントを示しています。

同じインスタンスに接続されている複数のデバイスで同じバッジ通知数が表示される

オフラインモード動作

モバイルクライアントがオフラインモードになると、クライアントは、デバイスがオフラインになる前のバッジカウントに最新の通知数を反映します。通知の既読・未読ステータスは、デバイスがオフラインの間は更新されません。

Mobile アラートの処理

モバイルアラートは、レコード画面上に表示されるオーバーレイポップアップウィンドウです。Mobile アラートには、重要なメッセージと、別の画面にリダイレクトするためのボタンが表示されます。

始める前に

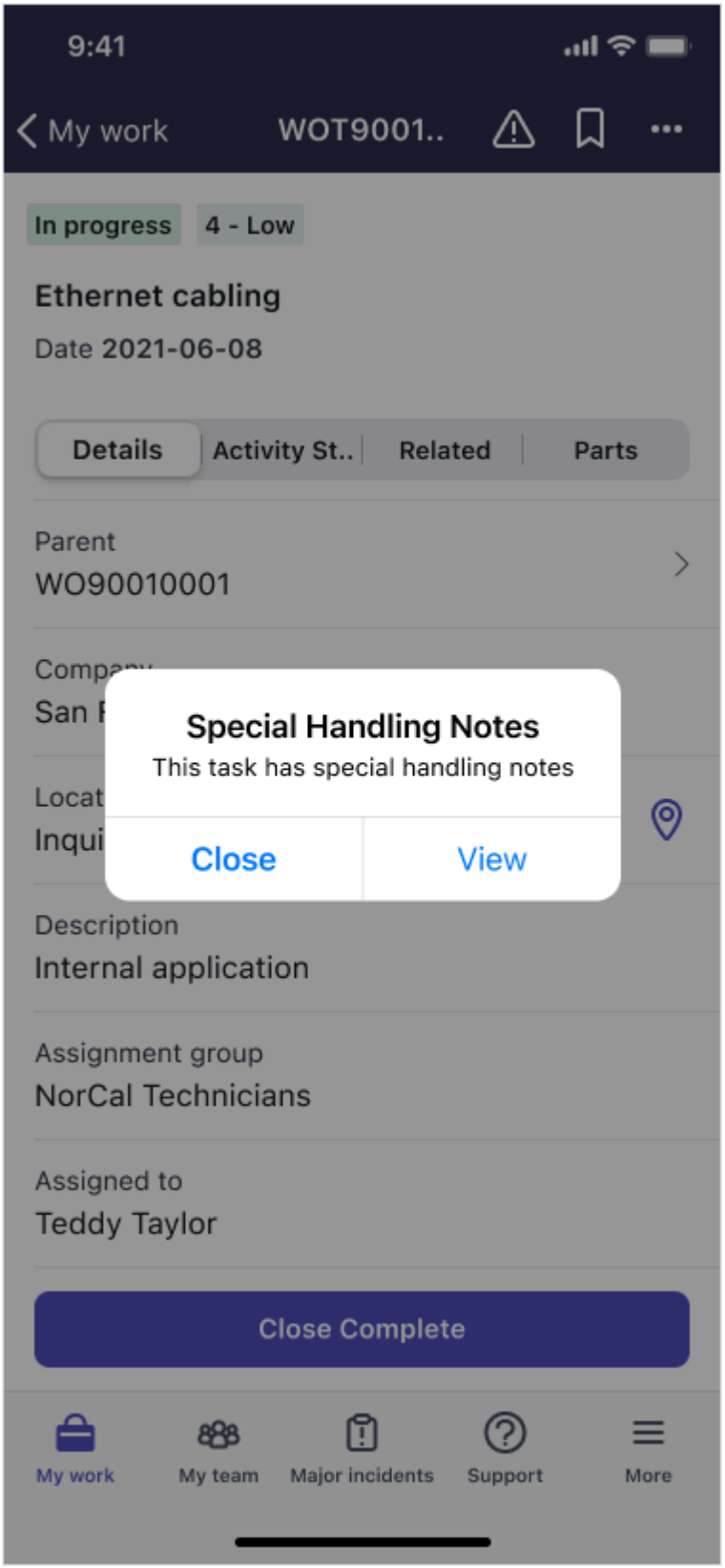
必要なロール：admin

このタスクについて

Mobile アラートは、管理者が重要なメッセージを強調表示し、アクションへのコールを提供する手段です。オーバーレイポップアップウィンドウに加えて、Mobile アラートアイコンも画面ヘッダーに表示されます。このアイコンを使用すると、オーバーレイポップアップウィンドウを閉じた後でもアラートにアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

レコード画面のモバイルアラートの構成については、「 レコード画面のモバイルアラートの設定」を参照してください。この設定を実行するには、admin ロールのメンバーである必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Mobile アラートのメッセージを読んだ後、アクションボタンまたは却下ボタンのいずれかを選択します。
   - 画像内の [閉じる] という名前の却下ボタンをタップして、オーバーレイバナーを閉じます。

     オーバーレイバナーを最初に有効にしたレコード画面に再度アクセスすると、アラートを再度表示できます。
   - インスタンスの「表示」という名前のアクションボタンをタップすると、指定された画面にリダイレクトされます。
2. オプション: オーバーレイバナーを再度表示するには、次のいずれかを実行します。
   - オーバーレイバナーを最初に有効にしたレコード画面に戻ります。
   - 画面ヘッダーのアラートアイコン ( ) をタップします。この赤いスポットは、ユーザーがアクションへのコールを実行していないことを示します。

重要なアラートの有効化

モバイルデバイスを応答不可またはサイレントモードに設定している場合でも、重要なアラートを受信します。重大なアラートは、プッシュ通知のより緊急な形式であり、通常、問題にすぐに対応する必要がある場合に、視覚的なアラートと音声によるアラートを受信するようにモバイルデバイスが設定されます。

重要なアラートを受信するには、アドミニストレーターがこの機能を有効にする必要があります。アドミニストレーターがこの構成を実行すると、重要なアラートを受信するようにモバイルデバイスを設定できます。

注: 重要なアラートを受信するオプションを有効にしていない場合でも、これらのアラートは通知として受信されますが、通常の通知として動作します。モバイルアプリの [通知] タブでは、これらの通知は引き続き重大なアラートとしてリストされます。

モバイルデバイスで重要なアラートを有効にする

iOS と Android の両方のオペレーティングシステムにログインすると、モバイルデバイスで重大なアラートを有効にするかどうかを確認するポップアップが表示されます。

注: Androidオペレーティングシステムのユーザーが重要なアラートを受信できるようにするには、モバイルデバイスが定期的な通知を受信できることを確認する必要があります。これは、重大なアラート通知の前に表示される最初のポップアップを受け入れることで実現されます。

次の段階はオペレーティングシステムによって異なります。

- iOSの重要なアラートを有効にするには – ポップアップで [許可] をタップして、重要なアラートを有効にします。
- Androidオペレーティングシステムの重要なアラートを有効にするには、[設定を開く]ボタンをタップして、[応答不可権限]ページを開きます。重要なアラートを受信する ServiceNow モバイルアプリを選択します。

モバイルの保存されたビュー

保存されたビューを使用して、頻繁に使用する画面やビューにすばやくアクセスできます。

保存されたビューを使用して、モバイルアプリ内の任意の画面または Web ページを保存できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次のアイテムを含む、モバイルプラットフォームの任意の画面をブックマークできます。

- リスト
- マップ
- フォーム
- チャート
- カレンダー
- 埋め込み Web ページ (Cabrillo JS)

リストやマップの場合は、すべての重大なインシデントのリストや特定のマップの場所などの値を保存できます。

注:

管理者が設定した場合は、オフラインモードでの作業中に、保存されたビューにアクセスできます。ただし、オフラインモードでのビューの保存、名前変更、削除はできません。

モバイルの保存されたビューのブックマークと使用

フォーム、マップ、チャートなどのモバイルビューのブックマークを作成します。これらの保存されたビューをどのように表示するかを決定し、不要になったら選択を解除します。

始める前に

必要なロール：ユーザー

手順

1. 画面ヘッダーの [保存されたビュー] アイコン ( ) をタップします。
2. [アイテム名を保存] フィールドで、保存されたビューのデフォルト名を受け入れるか、任意の名前を入力します。

   注: 保存されたビューの名前を後で変更するには、[保存済みアイテム] リストのアイテムを左にスワイプし、[名前の変更] をタップして新しい名前を入力し、変更を確定します。

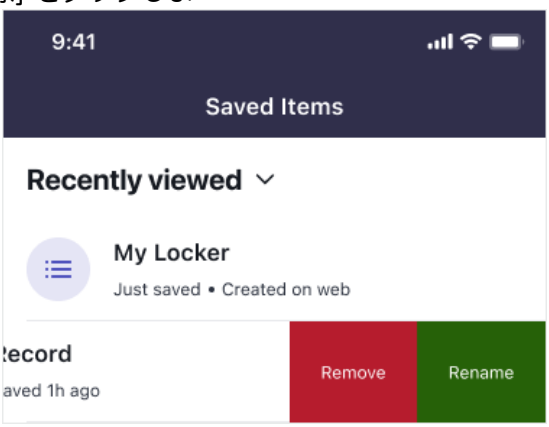
3. [アイテム名を保存] をタップします。

   [保存されたビュー] アイコンが塗りつぶされた状態 ( ) に変わり、ページがブックマークされ、[保存済みアイテム] リストで使用できることを示します。

4. ナビゲーションバーの [保存済み] アイコン ( ) をタップして、[保存済みアイテム] リストからのすべての保存されたビューにアクセスします。
5. ブックマークされた画面または [保存済みアイテム] リストから、保存されたビューの選択を解除します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オプション	手順
ブックマークされた画面から	**a.** 選択を解除するブックマークされた画面を見つけます。 **b.** [保存されたビュー] アイコン ( ) をタップします。 アイコンの外観が塗りつぶされていない状態 ( ) に変わり、画面がもう保存されていないことを示します。
[保存済みアイテム] リストから	**a.** ナビゲーションバーの [保存済み] アイコン ( ) をタップします。 **b.** 保存済みアイテムを左にスワイプします。 **c.** [削除] をタップします。  保存されたビューは [保存済みアイテム] リストに表示されなくなり、ページはブックマークされなくなります。

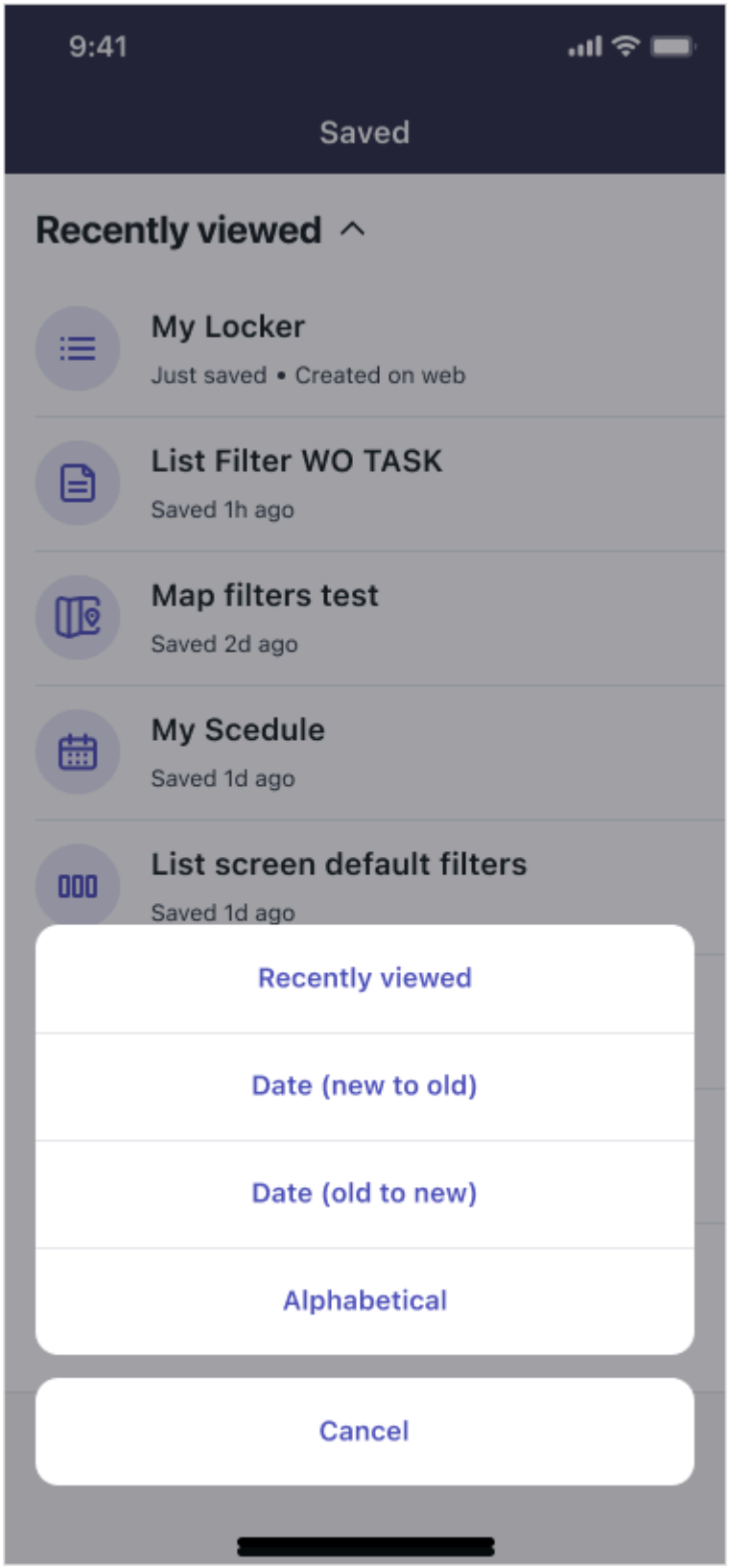
6. オプション: 保存済みアイテムをリストする方法を調整します。

a. ナビゲーションバーの [保存済み] アイコン ( ) をタップします。

b. 保存されたビューのリスト上で、見出しの横にある矢印をタップします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



c. [保存済みアイテム] メニューから、保存されたビューの表示方法を選択します (たとえば、アルファベット順や新しいもの順)。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カレンダー画面の使用

カレンダー画面を使用して、指定した日付に関連するイベントを作成および表示します。カレンダーインターフェイスまたはイベントリストをスクロールして、選択した日付またはイベントに対応する情報を表示します。

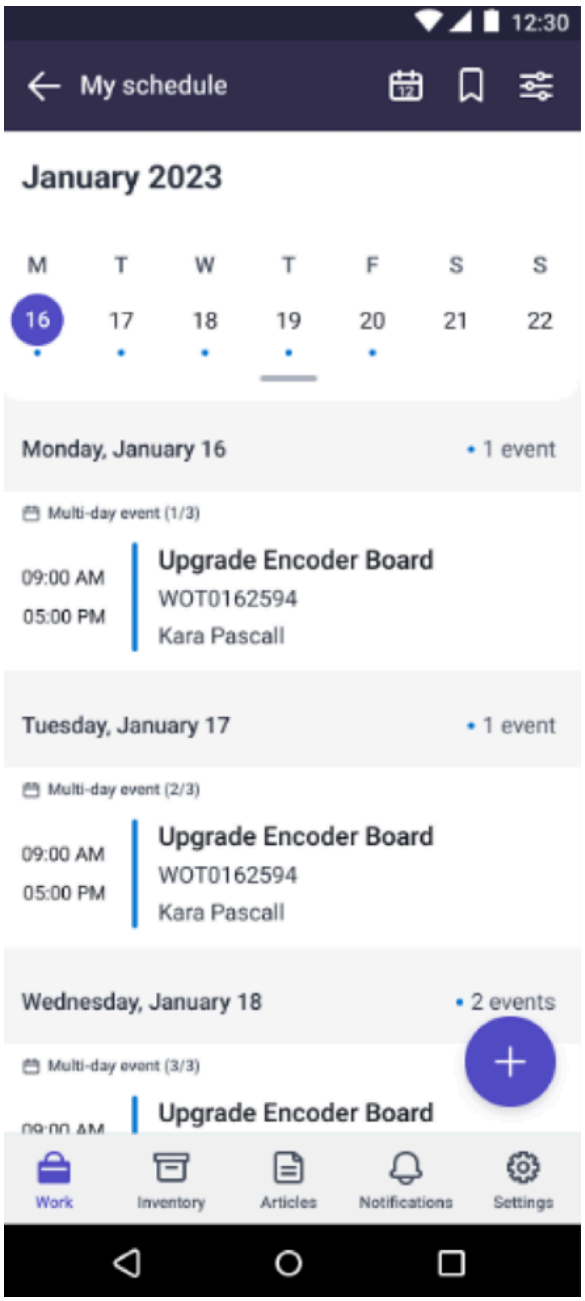
カレンダー画面を使用して、毎日のスケジュールを作成したり、タスクの期日を一覧表示したり、チーム内の同僚のタイムテーブルを表示したりすることもできます。現在の日付から最大 3 年後または過去 3 年間の日付を表示できます。

カレンダー画面はオフラインでも使用できます。加えた変更は、オンラインに戻ったときに組み込まれます。

カレンダー画面は 2 つのセクションに分かれています。カレンダーインターフェイスを含む上部セクションとイベントリストを含む下部セクション。カレンダーインターフェイスで、日付の下の小さな円形インジケーターは、その日に関連付けられたイベントが少なくとも 1 つあることを意味します。インジケーターのある日付をタップすると、それに関連付けられたイベントが表示されます。

下部のセクションにはイベントリストが含まれ、カレンダー内に含まれる濃厚接触日のすべてのイベントが時系列でリスト表示されます。イベントリストでイベントにスクロールしている間、カレンダーには対応する日付が表示されます。暦日ごとに個々のイベントを表示するだけでなく、次のタイプのイベントも利用できます。

- 複数日イベント (Multi-day event) – 休暇や会議など、丸 1 日以上にわたって行われるイベント。シーケンス内の各日には、合計日数のうちの一部の日がマークされます。たとえば、3 日のうち 2 日などです。
- All day event (終日のイベント) – 1 日の会議やセキュリティ訓練など、24 時間にわたって行われるイベント。

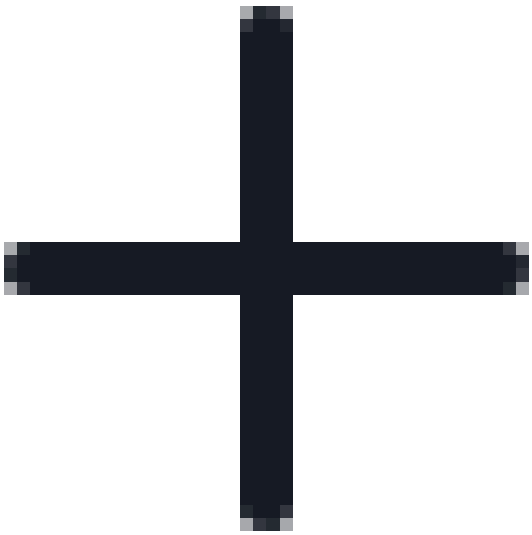
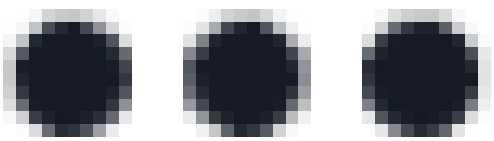


次の表では、カレンダー画面に表示されるさまざまなボタンについて説明します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

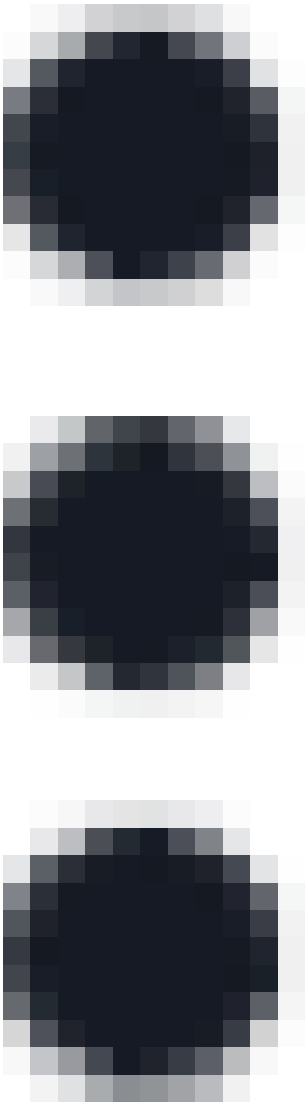
自動翻訳

注: アドミニストレーターの設定によっては、これらのボタンの一部が表示されない場合があります。

ボタン	定義
新しいイベントボタン - iOS  新しいイベントボタン - Android 	[新規イベント] ボタン。タップしてクイックアクションを表示し、新しいイベントを作成します。
[その他] ボタン - iOS  [その他] ボタン: Android	[その他] ボタン。アドミニストレーターの設定に応じて、[その他] ボタンには、カレンダー画面に関連する機能 (新しいイベントの作成やマップへの移動など) が含まれている場合があります。

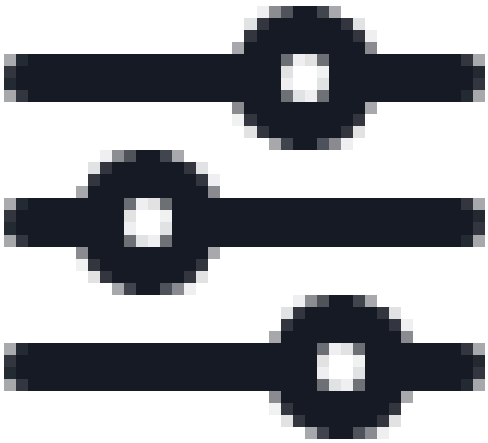
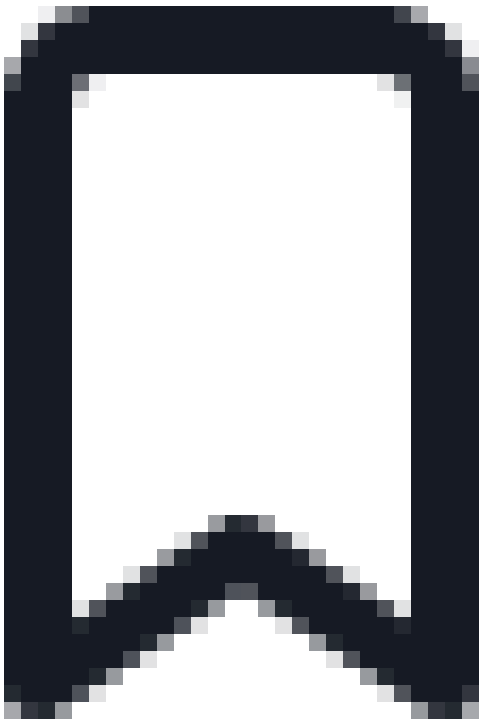
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ボタン	定義
	
	[今日] ボタン。タップすると、カレンダーが現在の日付に戻り、カレンダーデータが更新されます。このオプションは、過去または将来の長い時間のイベントを表示するときのスクロール量を最小限に抑えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ボタン	定義
	[フィルター] ボタン。フィルターオプションを使用すると、カレンダー内の特定のコンテンツを検索できるようになります。フィルタリングの詳細については、「 モバイルでの結果のフィルタリングとソート」を参照してください。
	[保存されたアイテム] ボタン。このオプションを使用して、現在のフィルター設定を保存します。

週の最初の日の定義

カレンダー画面で週の最初の日を定義するには、[設定] 領域に移動し、[設定] を選選択します。[週の開始日] オプションをタップし、適切な週の開始日を選択します。

Mobile Platform のダッシュボード

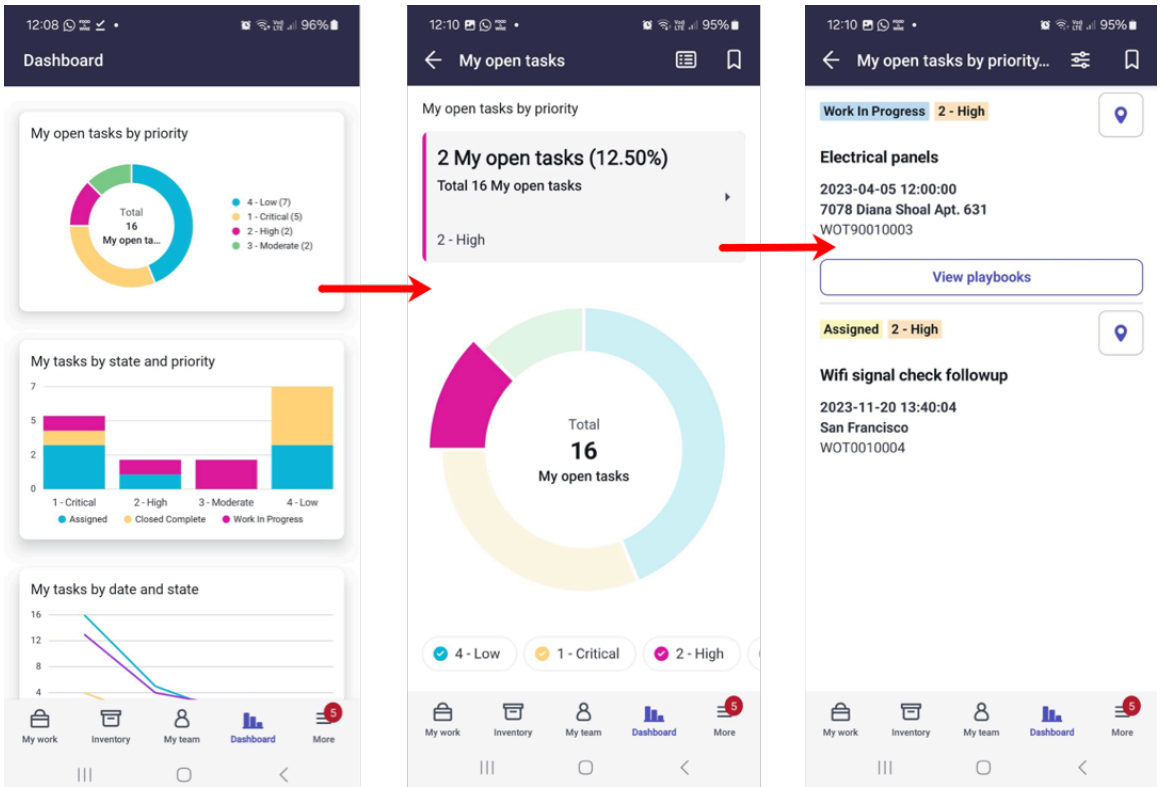
モバイルダッシュボードを使用して、データの可視化をグラフ形式で表示します。データのビジュアル化、 KPI 詳細 、チャートを追加すると、インジケーター スコアと視覚的表現を通じて、傾向やターニング ポイントをより簡単に特定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルダッシュボードはランチャー画面で、事前設定されたデータの可視化と分析ビューをトレンドラインとスコアの可視化で表示することができます。ランチャー画面のアナリティクスセクションをタップして、データの可視化と分析情報を開き、インスタンスデータのステータスを表示します。たとえば、週ごとにオープンになるインシデントの数や、プロジェクトの平均解決時間を確認することが可能です。アドミニストレーターの構成に応じて、タップされたセクションに関連するレコードのリストを表示できます。

アナリティクスプレビューでサポートされているアクセシビリティ機能の詳細については、「アクセシビリティのモバイル分析ビューを変更する」を参照してください。



データの可視化レポートチャートには、現在のステータスインスタンスデータのビューが表示されます。4 種類のチャートには、優先度の高い作業指示書の数や、定義された期間の承認待ちの数などの情報を表示できます。

モバイルで利用可能なスコアレポートは 単一スコア です。

モバイルで利用可能な棒グラフレポートは 垂直棒グラフ です。

モバイルで利用可能なドーナツレポートは ドーナツ です。

モバイルで利用可能な円 グラフレポートは円グラフ です。

モバイルで利用可能な時系列トレンド別グラフは次のとおりです。

- Line
- スプライン
- ステップ ライン

モバイルダッシュボードの **KPI** 詳細 の表示

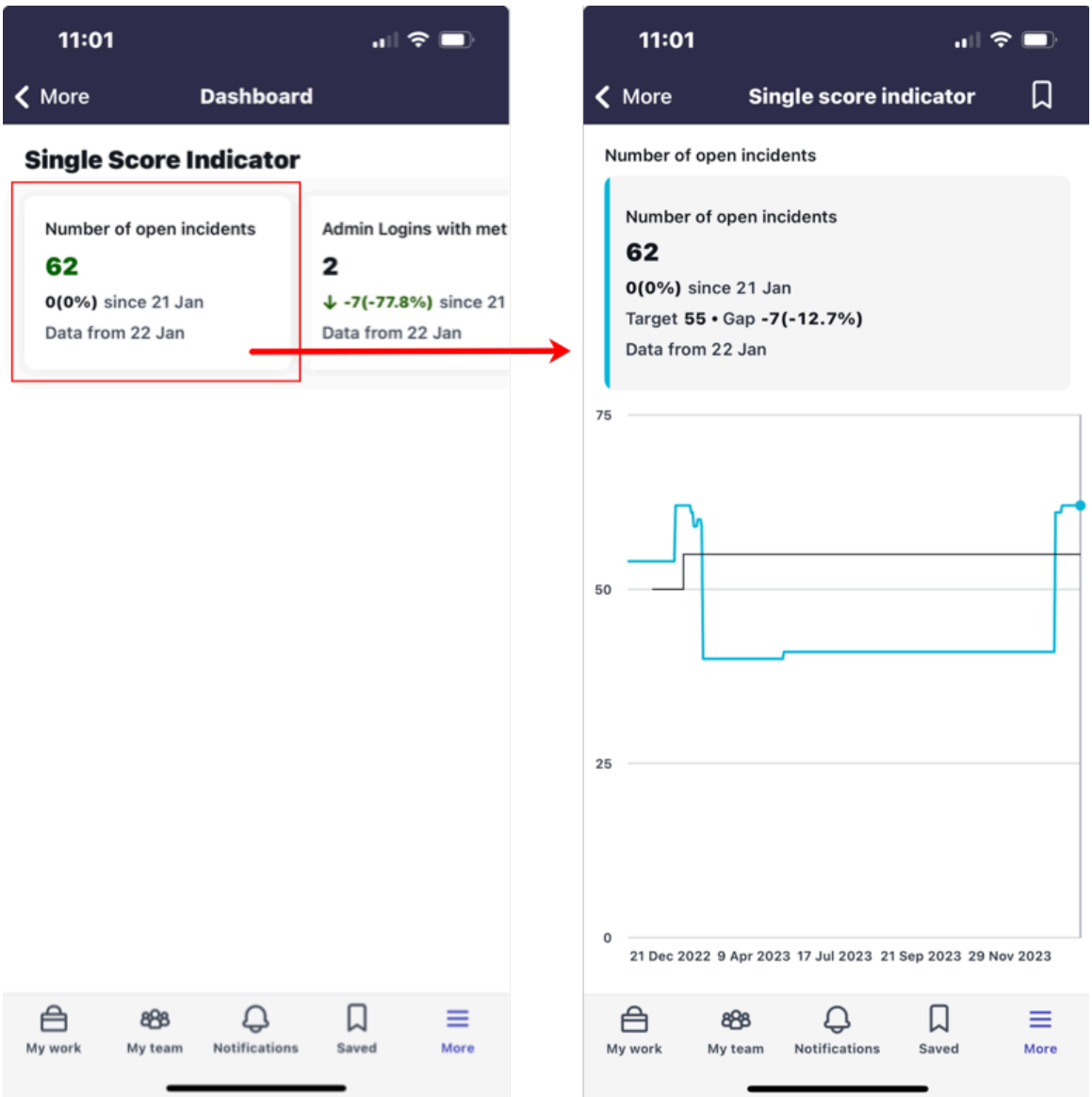
KPI 詳細 チャートを使用すると、インジケーターのスコアと視覚的な表現によって傾向と転換点を特定することができます。これらのチャートは、KPI と測定基準のレポート時に使用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプラットフォームは、単一のインジケータースコアと、前の期間と比較したそのスコアの変化を示す KPI 詳細 最新スコアをサポートしています。たとえば、データの可視化を設定して、一定期間における優先度の高いインシデントの数と差異の割合を表示できます。

KPI 詳細 チャート

KPI 詳細の例



スコア:最新スコア KPI 詳細

最新のスコア KPI 詳細 には、単一のインジケータースコアと、前の期間と比較したそのスコアの変化が表示されます。ランチャー画面の最新のスコア KPI 詳細 には、単一スコア値、変更時刻、および比較先日が表示されます。

最新のスコア KPI 詳細 をタップすると、詳細なグラフが表示されます。または、ナビゲーションボタンでチャート画面に移動することもできます。チャートビューを拡大または縮小するには、画面上で指を広げるかピンチします。達成したい目標をチャート上で強調表示するようにインジケーター ターゲットを構成することもできます。

> **注:** グラフを拡大する機能は、 Android オペレーティングシステムで使用できます。

利用可能なKPI 詳細の機能

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルダッシュボードは、Web ベースの UI のうち以下のKPI 詳細機能をサポートしています。

- データ設定: 方向のプロパティ、チャート画面でのターゲットとギャップの計算
- スタイル設定：色の変更

モバイルダッシュボードのデータの可視化

データのビジュアル化を使用して、インジケーター スコアと視覚的表現を通じて傾向とターニングポイントを特定します。これらのデータの可視化は、インスタンスデータの現在のステータスを表示し、メトリクスについてレポートするときに使用されます。

モバイルプラットフォームは、次のレポートデータの可視化をサポートしています。

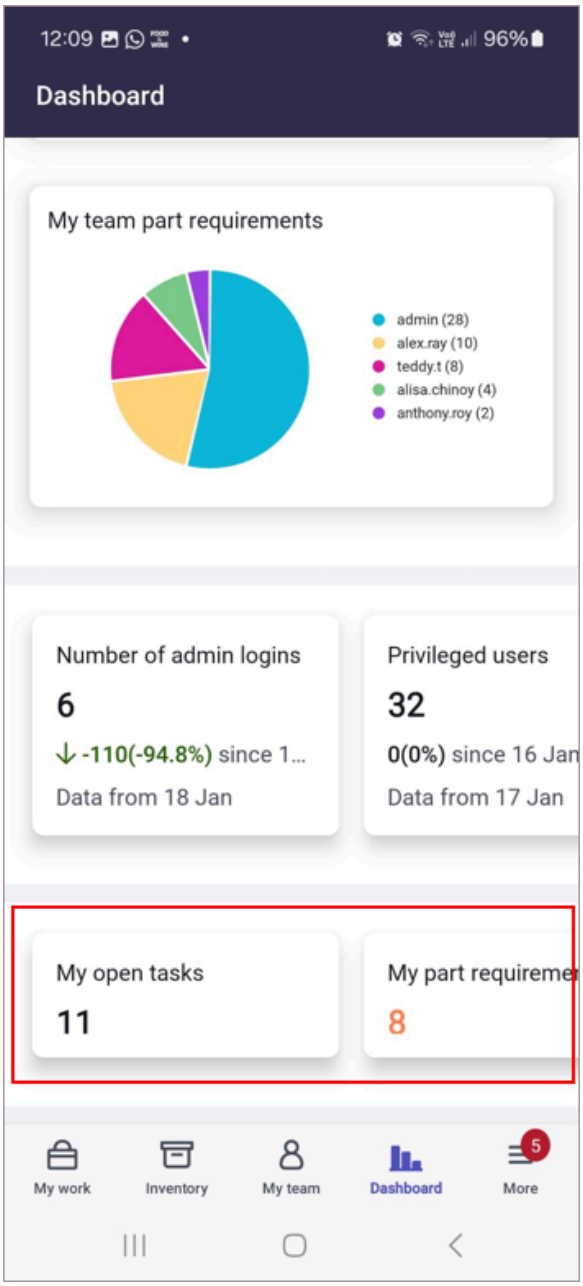
時系列レポート 時系列レポートには、最初の応答の中で解決されたケースの数など、ある期間のデータポイントが表示されます。詳細については、「モバイルの時系列レポート」を参照してください。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

単一スコアレポート

単一スコアレポートには、QA チームが対応中の重大なインシデントの数など、重要な単一の値が表示されます。詳細については、「モバイルの単一スコアレポート」を参照してください。

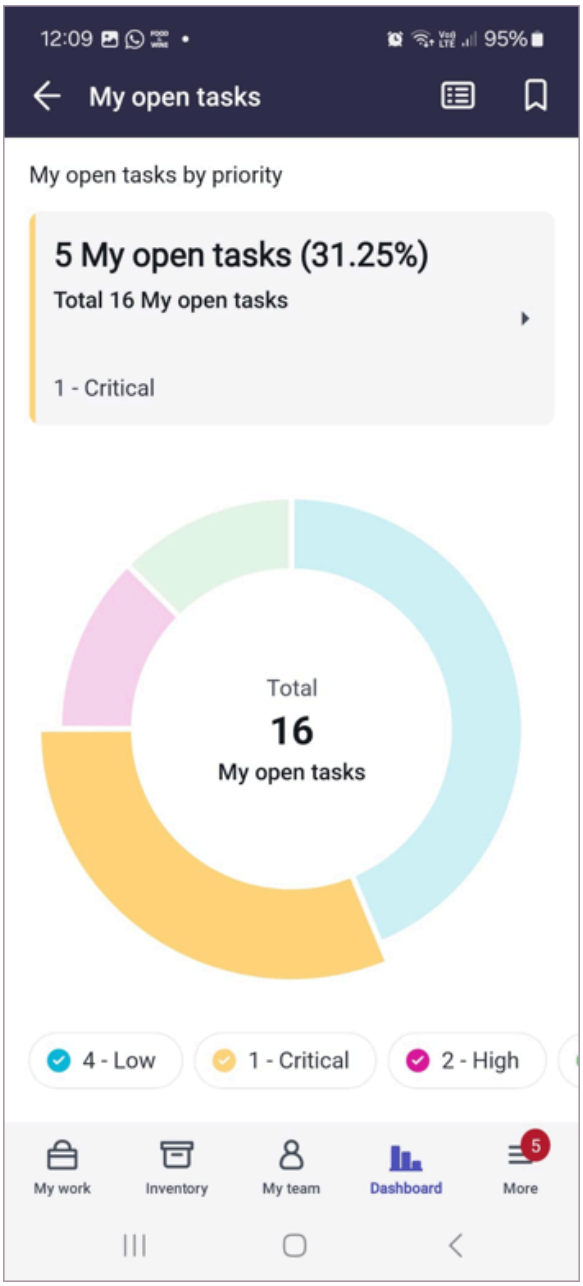


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドーナツグラフレポート

ドーナツグラフレポートには、チームの完了タスク数と他のタスク定義のステータスとの比較など、あるグループの全体との関係が表示されます。詳細については、「モバイルのドーナツグラフレポート」を参照してください。

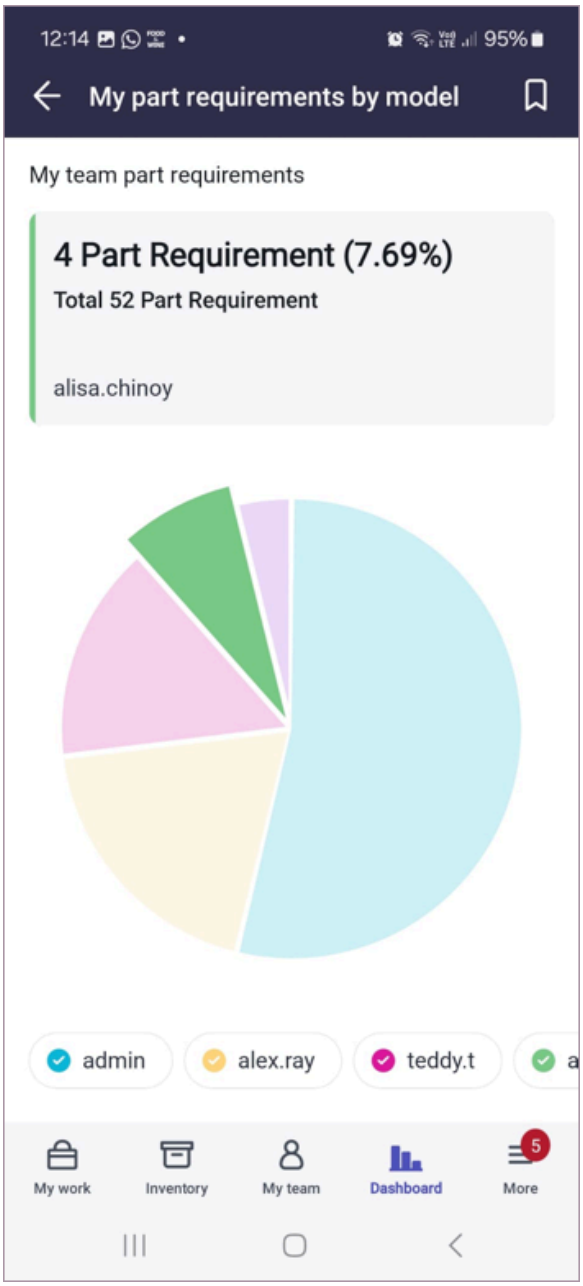


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

円グラフ

円グラフには、全体を構成するセグメントが表示されます。たとえば、優先度別にリストされているインシデントの数などです。詳細については、「モバイルの円グラフ」を参照してください。

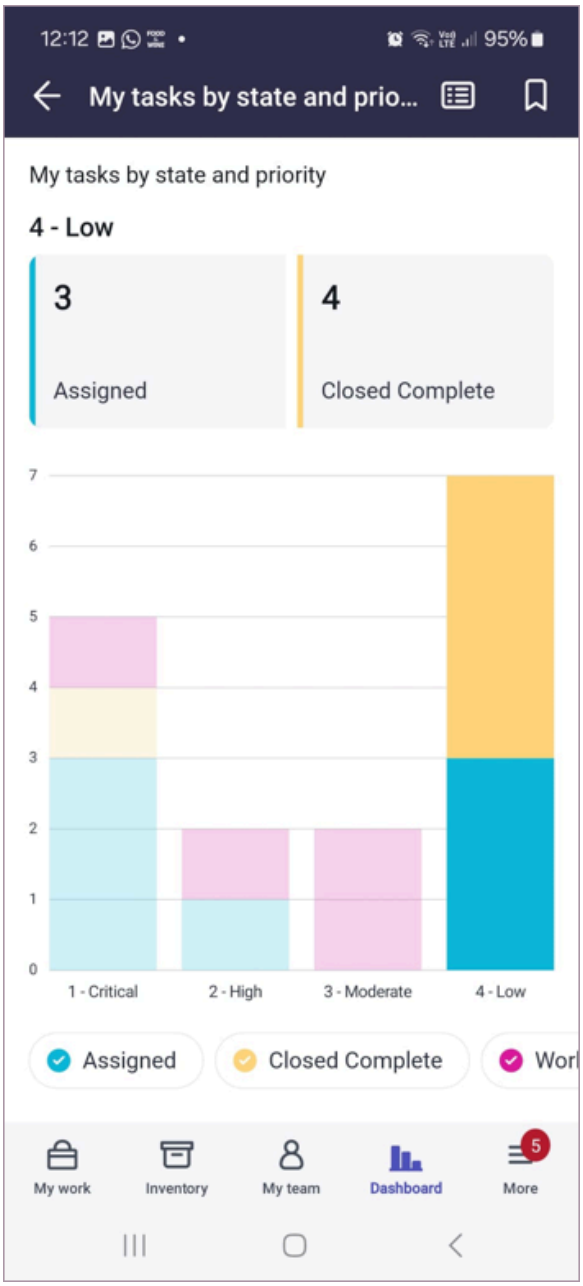


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

棒グラフ レポート

棒グラフレポートでは 2 つ以上の値が比較されます。積み上げ棒グラフレポートを使用すると、それぞれの情報をその値に比例したセグメントに分けて表示できます。たとえば、棒グラフレポートでは従業員に割り当てられたインシデントの数を表示できますが、積み上げ棒グラフではインシデントをカテゴリに分割することができます。詳細については、「モバイルの棒グラフレポート」を参照してください。



モバイルの時系列レポート

連続する時間間隔で一連のデータポイントを表示できるモバイルの時系列レポートの使用方法について説明します。たとえば、特定の期間にオープンされたインシデントの数などです。モバイルプラットフォームは、ライン、スプライン、およびステップラインの時系列レポートをサポートしています。

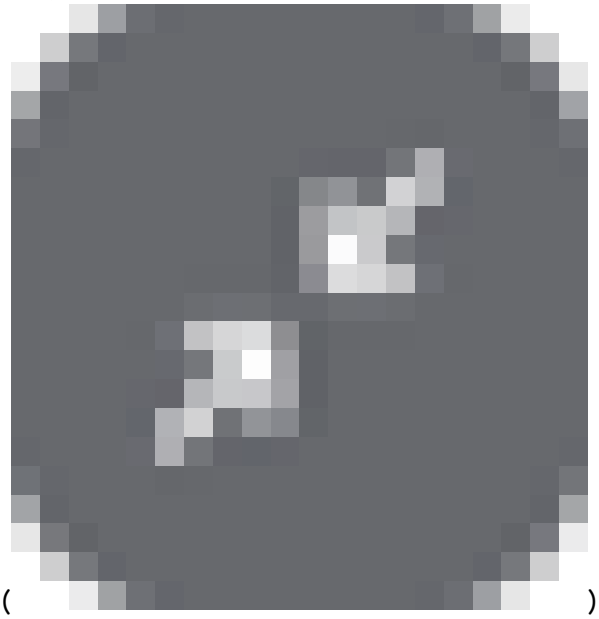
注: 時系列レポートの構成方法については、ランチャー画面内にモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面で時系列ダッシュボードのプレビューをタップすると、レポートの詳細画面が表示されます。または、ナビゲーションボタンでチャート画面に移動することもできます。

行に沿ってスクロールして、選択内容に含まれるレコードの数を表示します。表示された行に含まれるデータのリストがヘッダーに一覧表示されます。ヘッダーの各セグメントをタップすると、そのセグメント内に含まれるレコードのリストが表示されます。チャートビューを拡大または縮小するには、画面上で指を広げるかピンチします。ズームアウトボタン



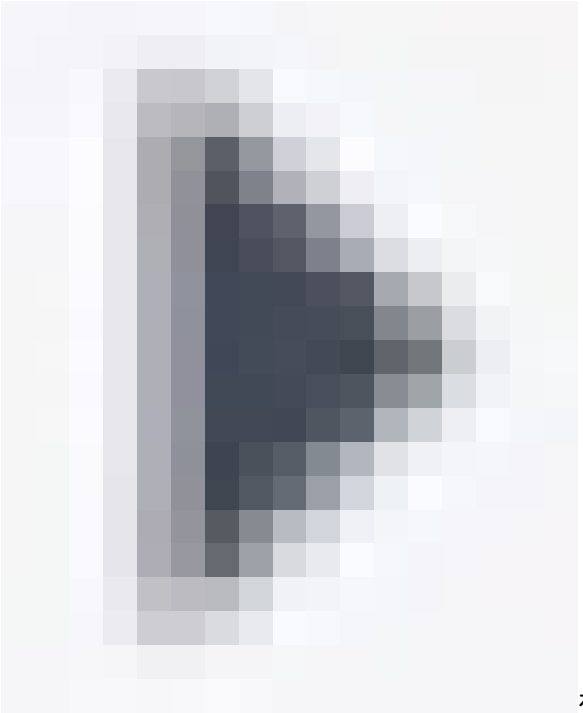
( ) をタップすると、画面を元の倍率に戻すことができます。複数行をサポートしている時系列グラフでは、チャートに含める行や省略する行を凡例から選択します。

注: グラフを拡大する機能は、 Android オペレーティングシステムで使用できます。

チャートの線でハイライト表示されたポイントに対応するレコードを一覧表示するには、チャートヘッダーのナビゲーション矢印 (

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。


を
タップします。画面ヘッダーのリストアイコン

(
)
をタップすると、時系列チャートのすべてのレコードリストが表示されます。

利用可能な時系列レポートのタイプ

モバイルダッシュボードでは、次の時系列レポートのタイプがサポートされています。

- Line
- スプライン
- ステップ ライン

モバイルの単一スコアレポート

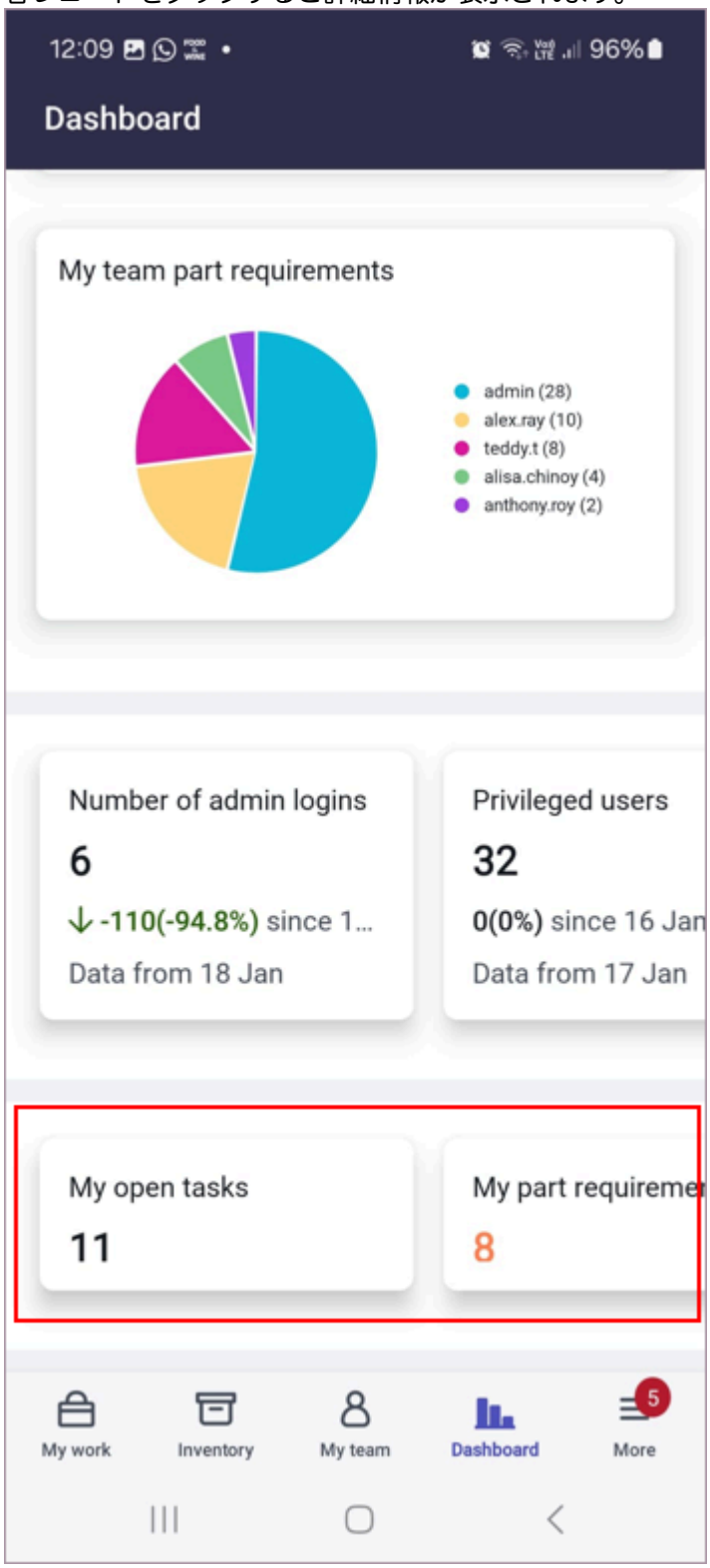
モバイルで単一スコアレポートを使用する方法について説明します。このレポートは、ビジネスニーズにとって重要なメトリクスまたはスコアを共有するために使用できる単一の値です。たとえば、チームがオープンした優先度の高いインシデントの数などです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注: 単一スコアレポートを構成する方法については、ランチャー画面内にモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

単一スコアをタップすると、レポートに関連するすべてのレコードリストが表示されます。そこで、各レコードをタップすると詳細情報が表示されます。



自動翻訳

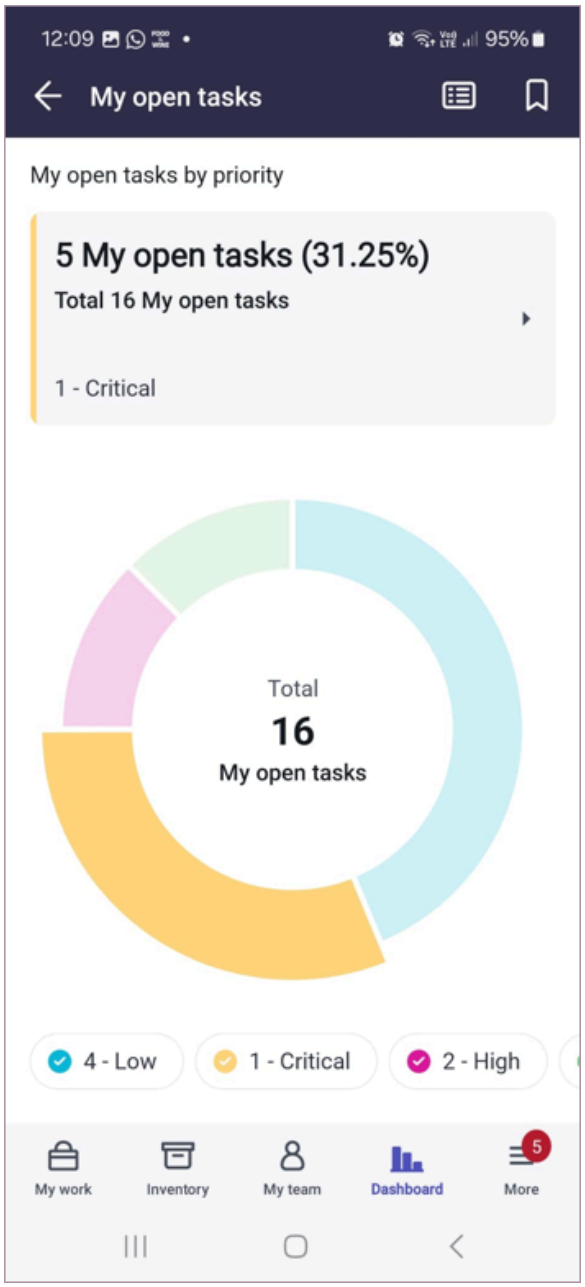
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルのドーナツグラフレポート

モバイル用のドーナツグラフレポートの使用方法について説明します。これにより、異なる優先度間の部分と割合を一目で確認できます。たとえば、優先度別にオープンインシデントを示すドーナツレポートでは、さまざまな優先度のインシデント数が許容範囲内にあるかどうかを確認できます。

注: ドーナツグラフレポートの構成方法については、ランチャー画面内にモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

ドーナツグラフレポートを表示するには、ランチャー画面のダッシュボードプレビューをタップします。または、ナビゲーションボタンを使用してチャート画面に移動します。合計レコード数とチャートタイトルがドーナツの中央に表示されます。



ドーナツセグメントをタップすると、そのセグメントに含まれるレコードの数がヘッダーに表示されます。また、ヘッダーには、チャート内の残りのセグメントレコードと比較した、選択したセグメントのレコードの割合も表示されます。

選択したセグメントに関連するレコードをリストするには、セグメントをタップしてから、チャートヘッダーのナビゲーション矢印 ( ) をタップします。画面ヘッダーのリストアイコン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

( ) をタップすると、ドーナツグラフチャートのすべてのレコードリストが表示されます。

グラフの下の方にある凡例を使用して、ドーナツグラフにセグメントを入れたり外したりできます。フィルターを追加または削除すると、ドーナツレポートの中央にあるデータが、ドーナツレポートに現在表示されているレコードに対応するように変更されます。

モバイルの円グラフ

全体を構成するセグメントを示すモバイル用の円グラフの使用方法について説明します。このデータの視覚化により、異なる優先度間の部分とパーセンテージを一目で確認できます。たとえば、優先度別にオープンインシデントを示す円グラフレポートでは、さまざまな優先度のインシデント数が許容範囲内にあるかどうかを確認できます。

注: 円グラフの構成方法については、ランチャー画面内にモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

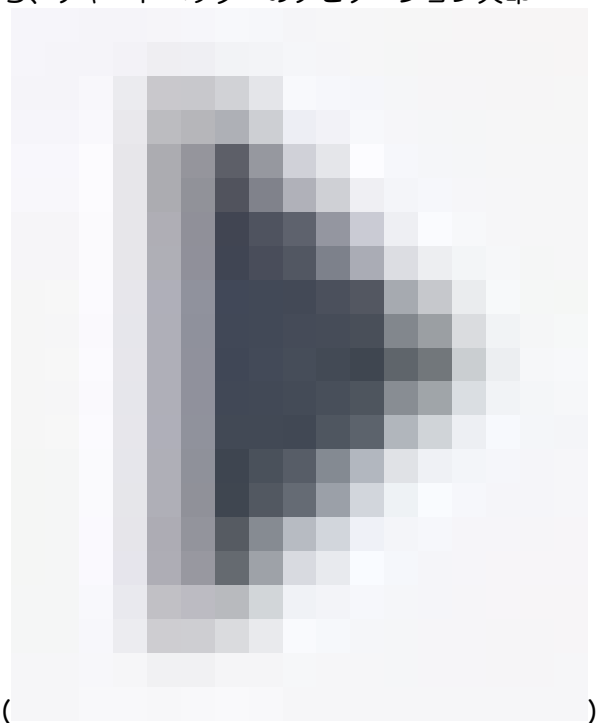
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

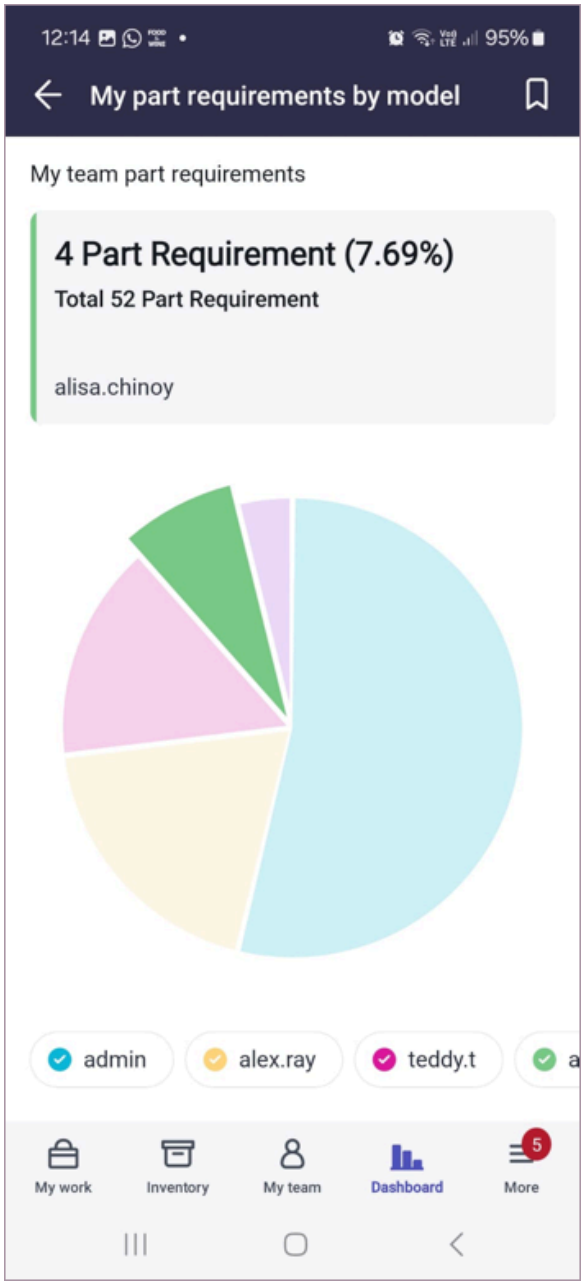
円グラフを表示するには、ランチャー画面のダッシュボードプレビューをタップします。または、ナビゲーションボタンでチャート画面に移動することもできます。

円グラフのセグメントをタップすると、そのセグメントに含まれるレコードの数がヘッダーに表示されます。また、ヘッダーには、チャート内の残りのセグメントレコードと比較した、選択したセグメントのレコードの割合も表示されます。

選択したセグメントに関連するレコードをリストするには、セグメントをタップしてから、チャートヘッダーのナビゲーション矢印



(　　)をタップします。画面ヘッダーのリストアイコン (



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

を タップすると、円グラフ内に含まれるすべての レコードのリストが表示されます。

グラフの下部にある凡例を使用して、円グラフ にセグメントを含めたり省略したりします。

モバイルの棒グラフレポート

棒グラフ レポートは、データ ディメンション全体で個々のスコアまたはスコアの集計を比較する場合に使用します。棒グラフの棒はそれぞれデータの具体的なカテゴリを表します。積み上げ棒グラフ レポートを使用すると、カテゴリ内の各セグメントを区別することができます。モバイルダッシュボードは垂直棒グラフをサポートしています。

注: 棒グラフレポートの構成方法については、ランチャー画面内にモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

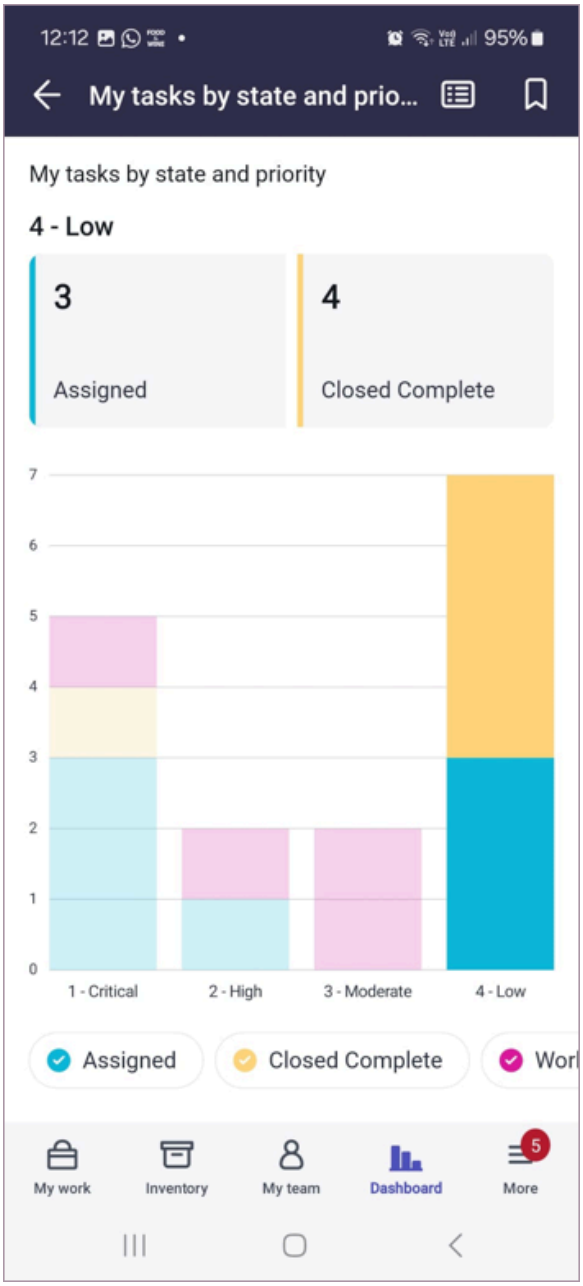
棒グラフレポートを表示するには、ランチャー画面で棒グラフレポートのダッシュボードプレビューをタップします。または、ナビゲーションボタンを使用してチャート画面に移動します。

バーをタップするか、バーに沿ってスクロールして、選択内容に含まれるレコードの数を表示します。バーに含まれるセグメントのリストがヘッダーに一覧表示されます。ヘッダーの各セグメントをタップすると、そのセグメント内に含まれるレコードのリストが表示されます。棒グラフレポートのすべてのレコードリストを表示するには、画面ヘッダーのリストアイコン

( ) をタップします。

チャートビューを拡大または縮小するには、画面上で指を広げるかピンチします。ズームアウトボタン

( )



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

をタップすると、画面を元の倍率に戻すことができます。

注: グラフを拡大する機能は、 Android オペレーティングシステムで使用できます。

積み上げ棒グラフの場合は、チャートの下の方にある凡例を使用して、棒グラフレポートにセグメントを入れたり外したりできます。

モバイルアプリのフィードバック

ServiceNow アプリ内エクスペリエンスに関するフィードバックを提供する方法を学びます。

ServiceNow は Mobile Platform の継続的な改善に努めています。お客様からの貴重なフィードバックの収集が重要だと考えています。ServiceNow は、アプリ内エクスペリエンスやロールで利用可能な機能には直接責任を負いません。直接的なアクションを実行できる適切なステークホルダーに向けてフィードバックや懸念事項が送られるようにガイドすることを目的としています。

ネイティブクライアントのバージョン 11.3 以降では、ServiceNow® モバイル アプリを使用しているすべてのユーザーがアプリ内エクスペリエンスに関するフィードバックを提供できます。

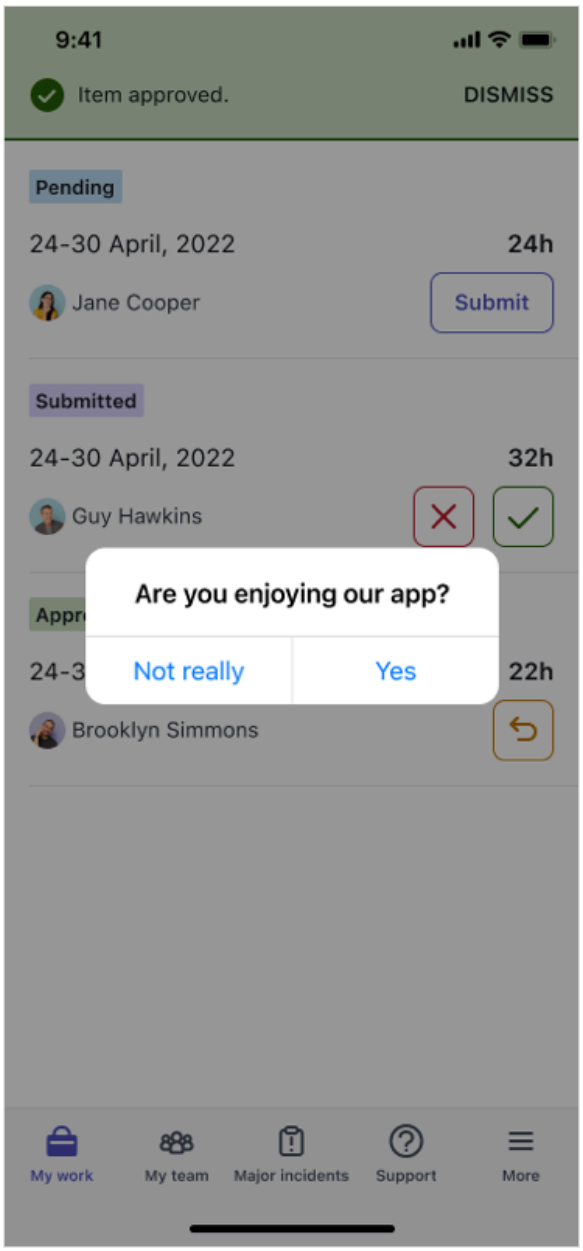
注: この機能は、ServiceNow の一般提供アプリケーションにのみ存在します。この機能は、ServiceNow の MAM (Intune 及び BlackBerry) アプリでは利用できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3 つの正常なアクションが完了すると、エクスペリエンスが満足できるものであるかどうかを尋ねるプロンプトが、モバイルアプリに表示されます。

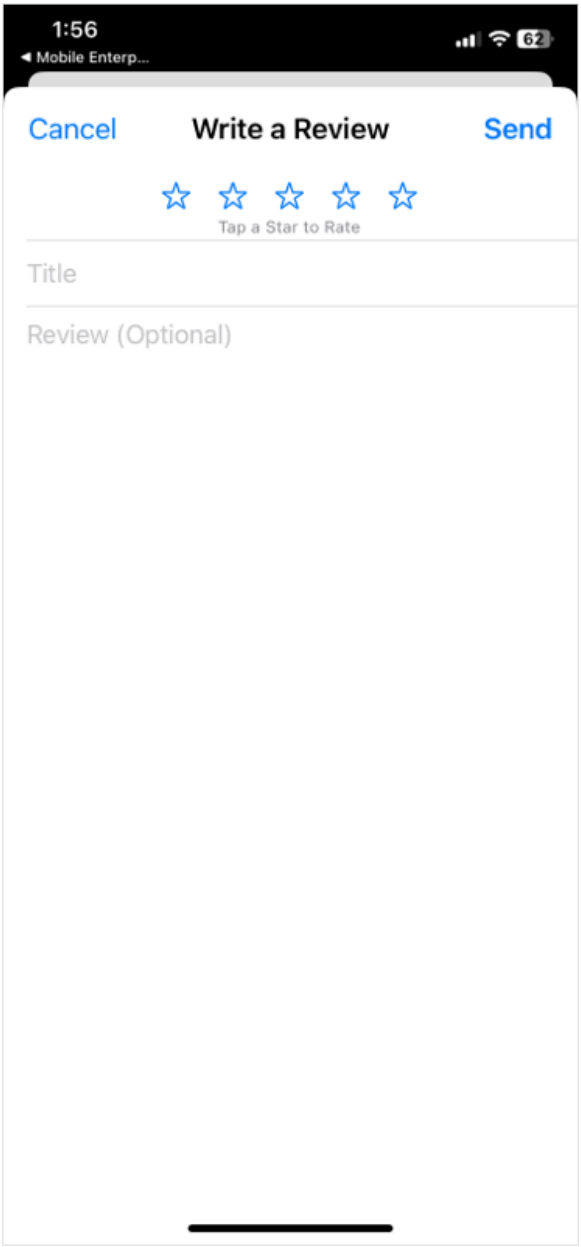
作業が繰り返し中断されることを避けるために、このプロンプトは、すべてのセッションで 1 回のみ表示されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリ内エクスペリエンスに満足している場合は、[はい] をタップしてストアのレビューページを開きます。ここでは、アプリを評価し、アプリのメリットと提供される機能についてフィードバックを提供します。

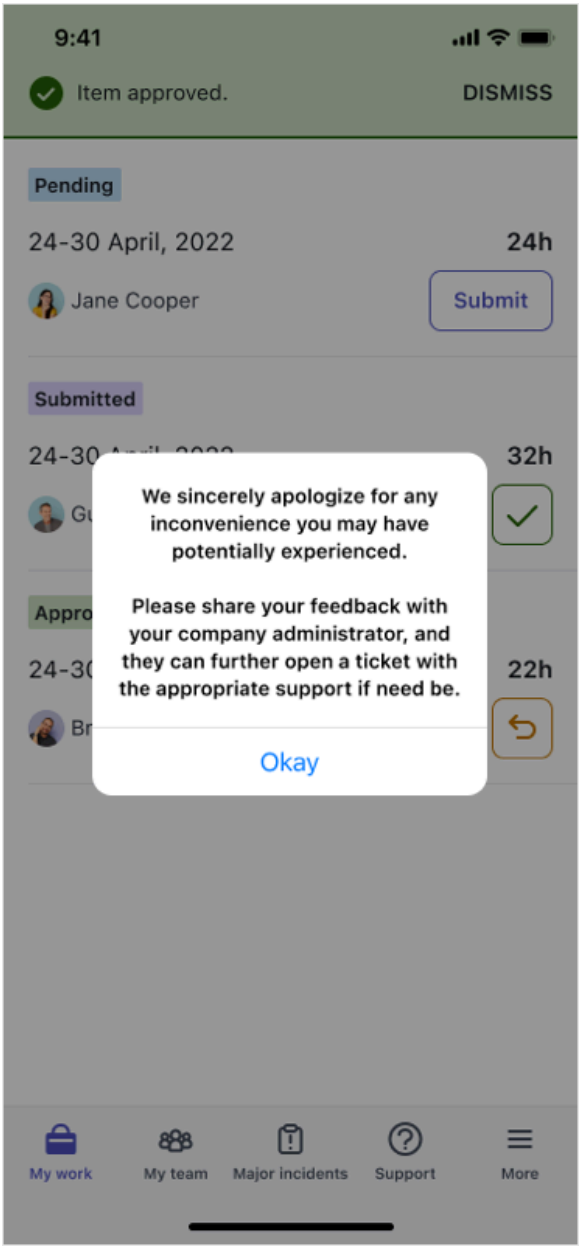


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリ内エクスペリエンスに満足できていない場合は、 [そうでもない **(Not really)]** をタップします。必要なアクションを実行できる適切なステークホルダーに懸念事項を送信するようにガイドするメッセージが表示されます。

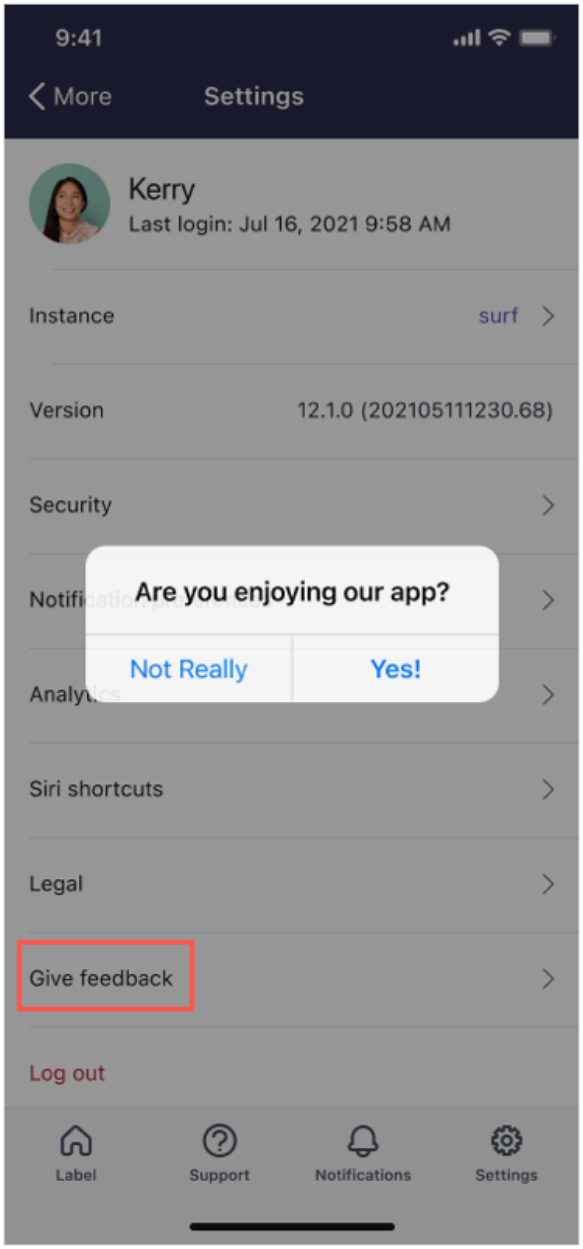
注: フィードバックは環境ごとに異なる独自の方法で収集されるため、適切なステークホルダーに送信するための汎用的なメッセージが表示されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

任意の時点でフィードバックを提供する場合は、ナビゲーションタブから [設定] をタップし、[フィードバックを送信 **(Give feedback)]** を選択します。



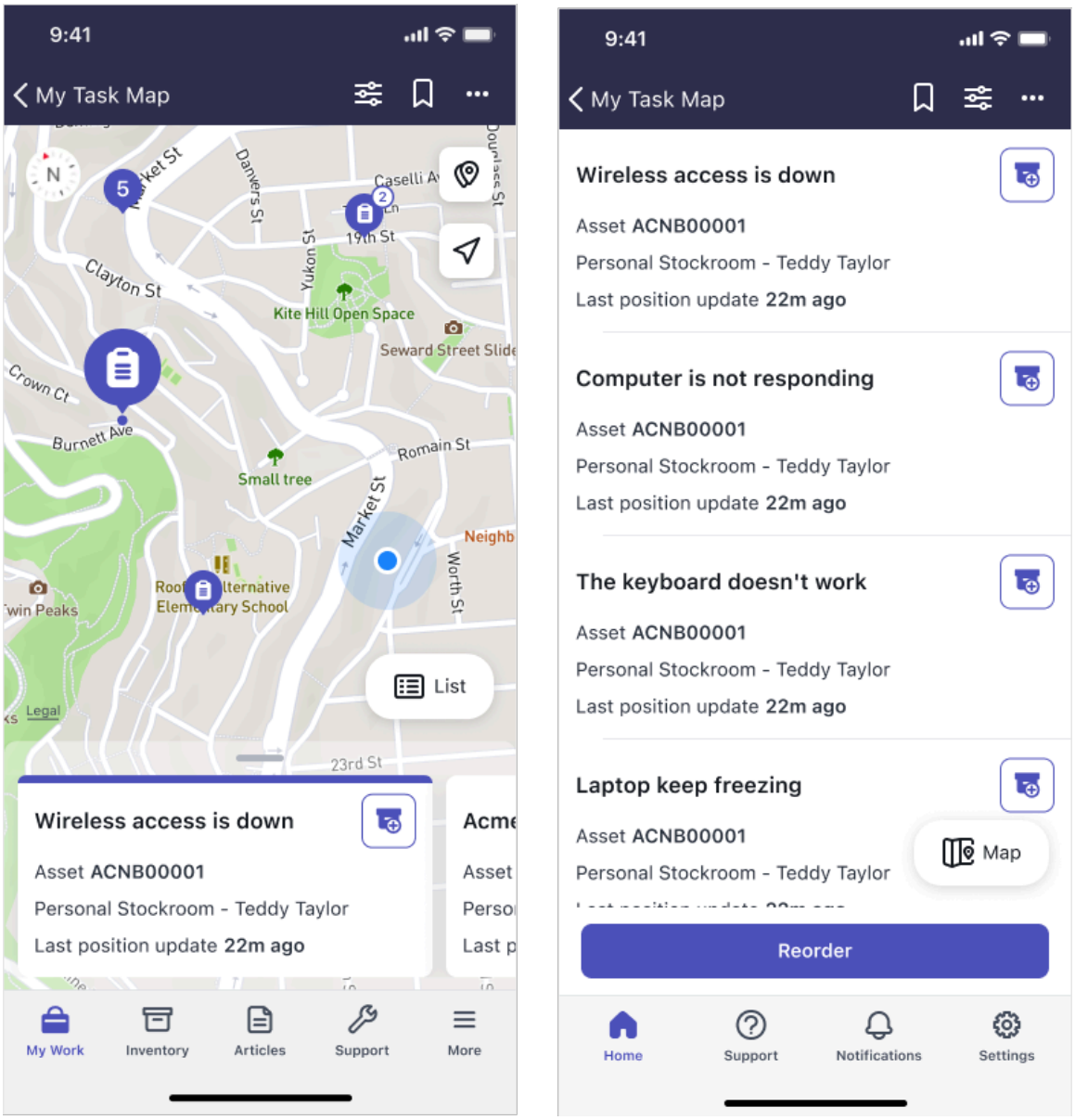
マップ画面の利用

マップ画面を使用して、レコードに関連付けられたハイライト表示された場所を表示します。マップビューとリストビューを切り替えて、マップ内に表示される情報を把握することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

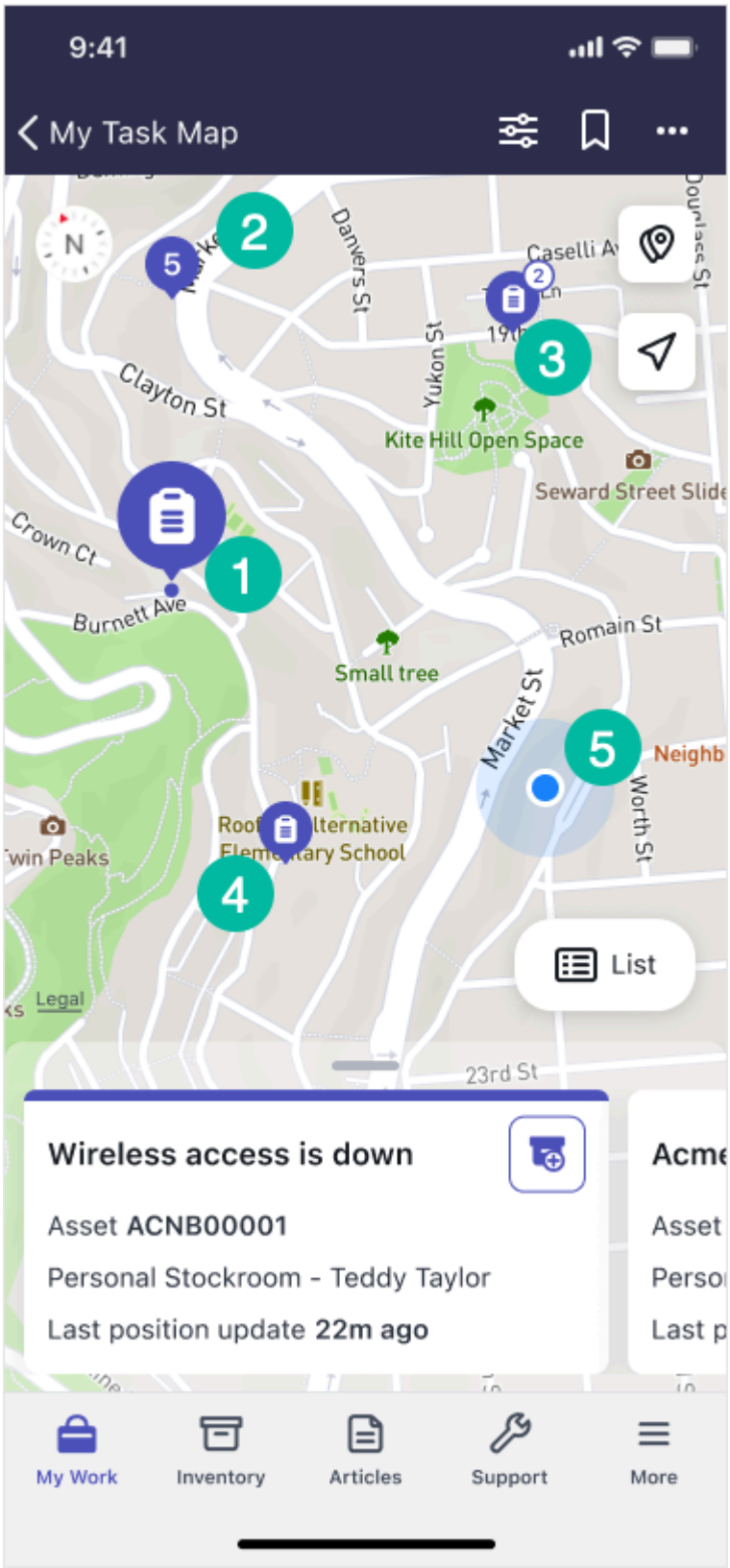
マップビュー表示とリストビュー表示を示すマップ画面



マップ画面は、モバイルアプリからマップ上に場所ベースの情報を表示するのに役立ちます。対象ポイントは、管理者によって設定されたピンでマップに表示されます。これらのピンは、対応が必要な作業指示タスクやインシデントの場所などを表します。マップビューとリストビューを切り替えて、マップに表示される追加情報を取得できます。

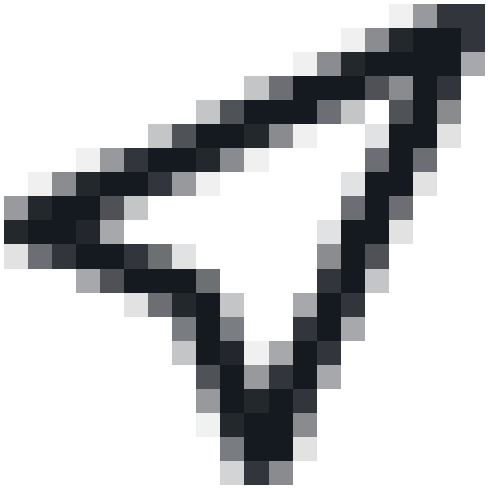
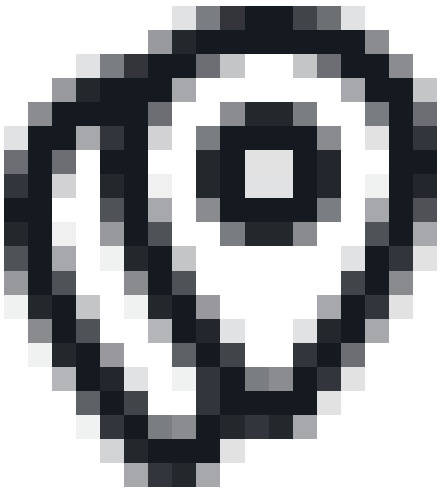
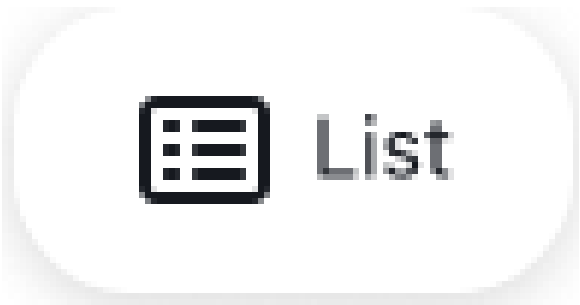
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

さまざまなアイテムをハイライト表示するインジケーター付きのマップビュー



次の表は、マップ画面に表示されるさまざまなインジケーターとアイコンについて記載しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン / インジケーター	定義
	自分の場所ボタン。タップすると、マップ上の現在の場所がわかります。 **注:** この機能を有効にするには、モバイル デバイス設定で場所オプションを有効にする必要があります。
	概要ボタン。タップすると、対象ポイントと現在の場所を示すズームアウト ビューがマップ上に表示されます。
	マップビューに表示される [リスト] ボタン。タップすると、リストビューが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン / インジケーター	定義
	選択した対象ポイント。この画像では、ピンが選択されているため拡大されています。データを表示する対応するカードが画面の下部に表示されます。
	エリアの対象ポイント。このアイコンは、エリア内の対象ポイントのグループを表します。アイコンをタップすると、次の項目が組み合わされて表示されます。 • 単一の対象ポイント • 複数レコードの対象ポイント • 追加の対象ポイントの集合で構成される対象ポイント。下の南米のマップでは、ボリビアの 1 か所にハイライト表示されている 11 の対象ポイントがあります。ズームインすると、これらのポイントがさまざまな場所にわたってどのように分布しているかがわかります。
	複数レコードの対象ポイントこのアイコンは、同じ住所に多くの対象ポイントがあることを表しています。たとえば、ショッピングモールやオフィスビルがこのカテゴリに該当します。

自動翻訳

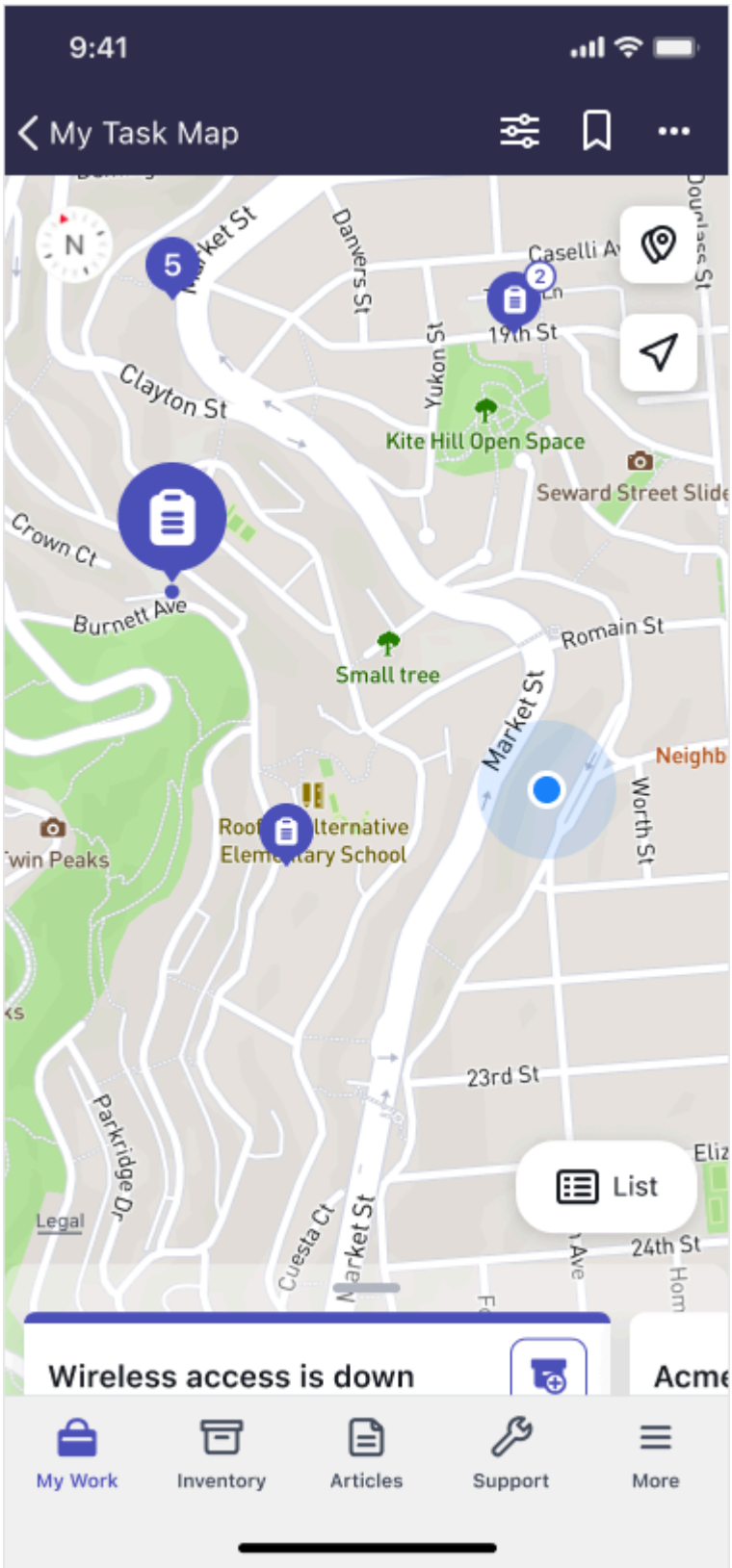
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン / インジケーター	定義
	現在、対象ポイントが選択されていません。
	現在の場所
(上のマップビュー画像には表示されていません)	リストビューに表示された [マップ] ボタン。タップすると、マップビューが表示されます。このボタンは、リストビューに表示される唯一のアイコンです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

対象ポイントの集合を示すマップ



屋内ルート案内と予約

ServiceNow モバイル アプリで、その場所のインドアリソースを検索します。また、この機能によりオフィスまたは他のリソースの場所へ順を追った道順案内を確認できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

管理者は、マッププラグインを使用するように ServiceNow インスタンスを設定します。これらのプラグインは、インドアマップベースの予約と 屋内ルート案内をサポートしています。この設定により、予約可能なリソースを示す建物のインドアマップを表示できます。社内リソースの例としては、デスク、会議室、ロッカー、コラボレーションスペースなどがあります。

マップベースの予約で、インドアスペースのマップ上でこれらのリソースの場所を表示し、これらのリソースを予約する要求を送信します。 屋内ルート案内 で、同僚のデスクやオフィスなど、建物内の目的の場所への道順がわかります。

屋内ルート案内 予約には次の機能が含まれます。

自動翻訳

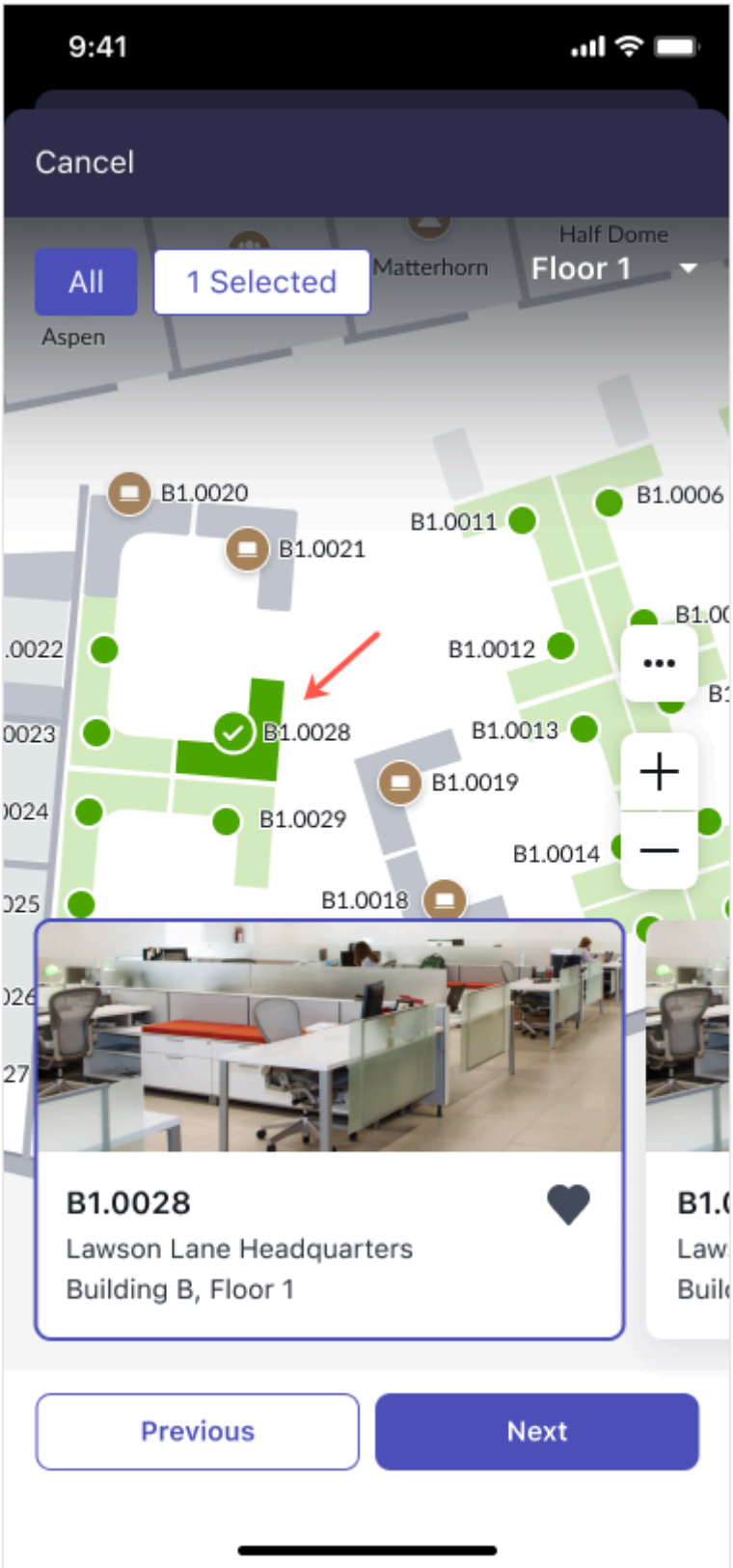
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルデバイスでインタラクティブなオフィスフロアプランを表示

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

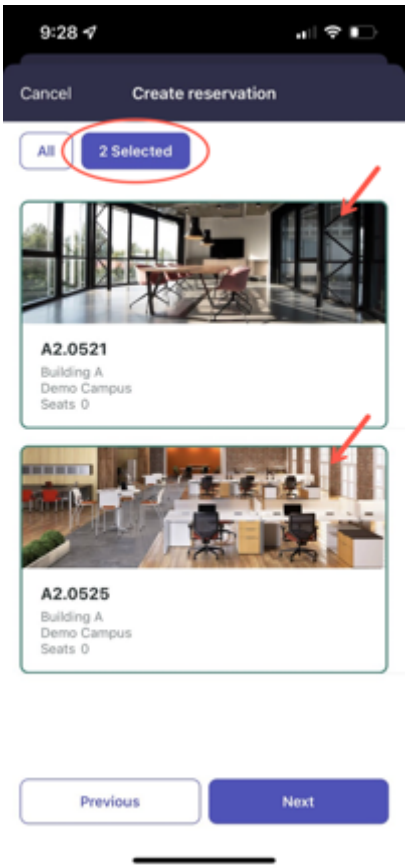
利用可能なリソースを選択して予約



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

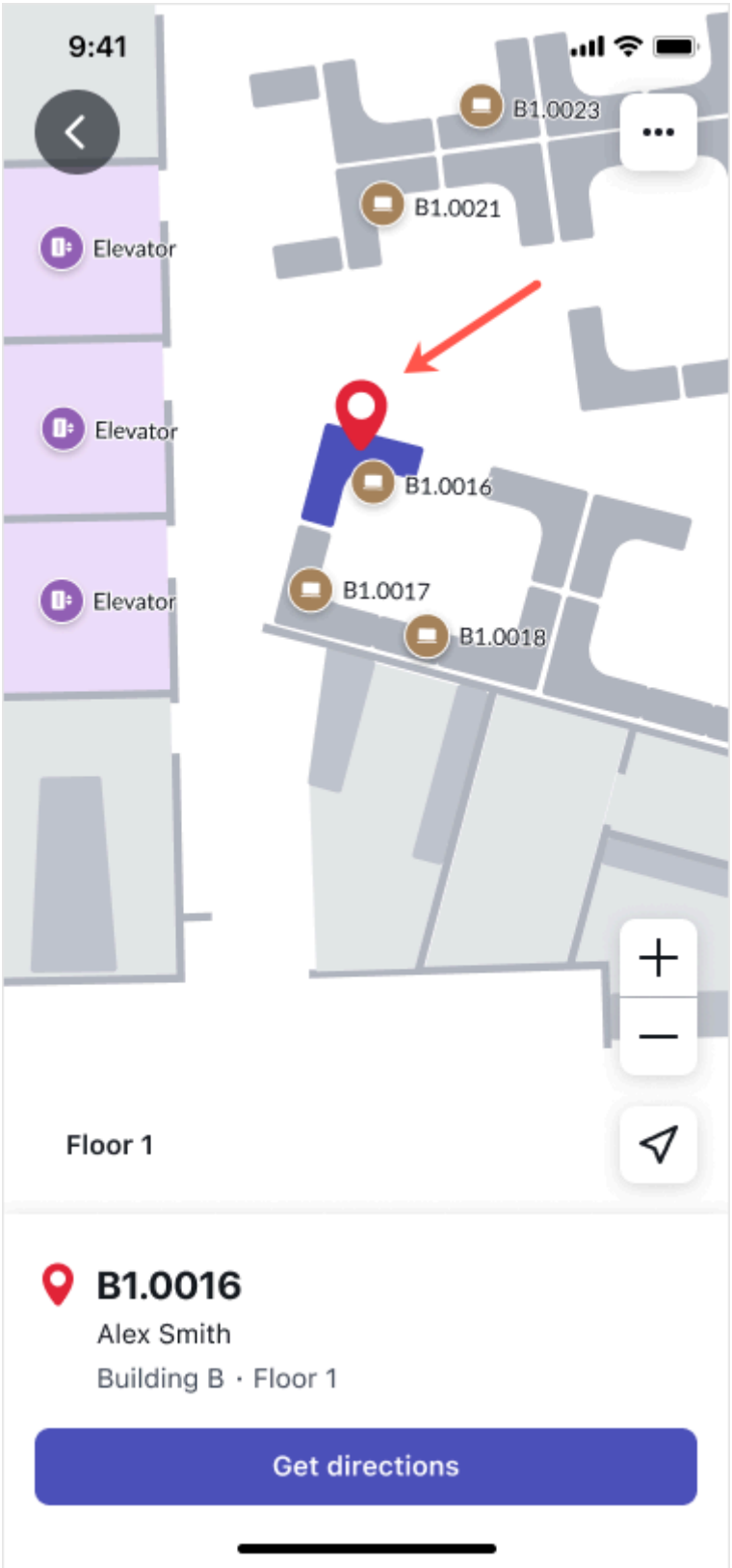
同じ種類の複数の資産を一度に予約する



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

目的の目的地をマップ上に表示し、ルート案内を開始します

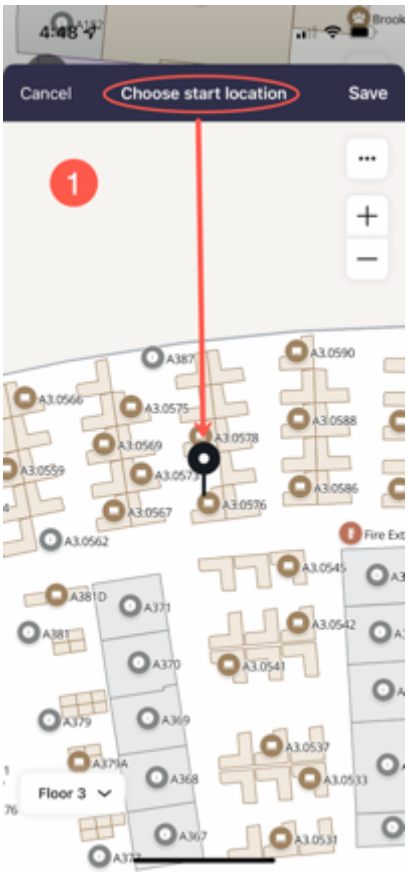


オフィスビルのフロアを切り替える

まず、開始場所を選択します:

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



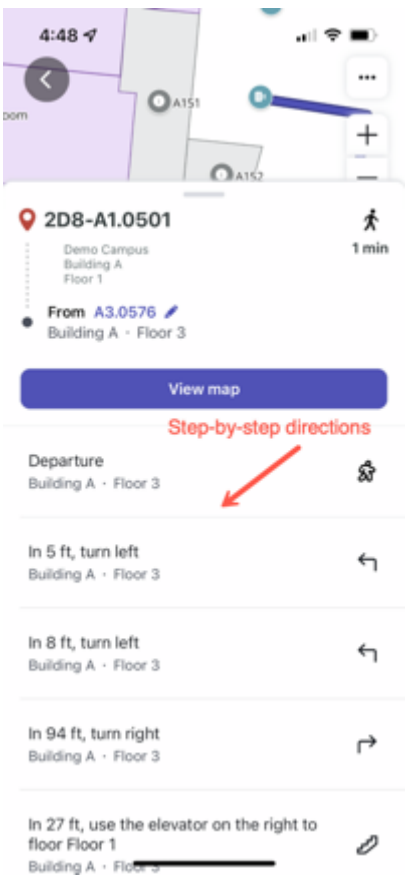
次に、出発点からウェイファインディングルートを表示します。

最後に、目的地までのルートを表示します:

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

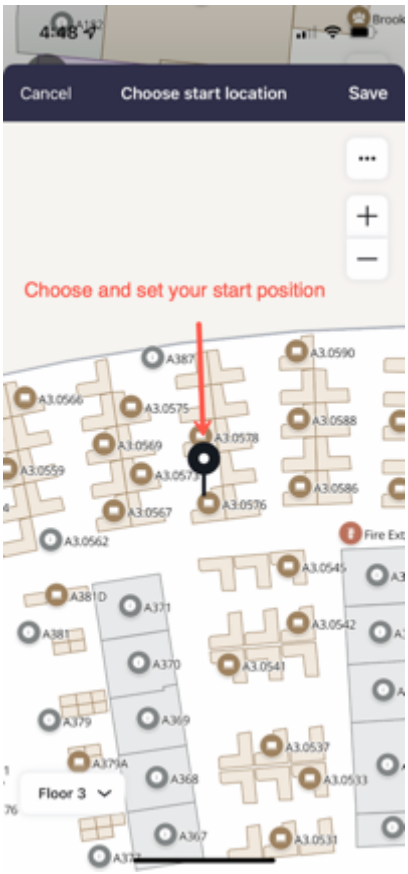
任意のオフィスの場所へのステップバイステップの道順をテキストで取得



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

独自の開始位置を選択して設定



インドアリソースを検索して予約する

建物内部のインタラクティブなマップを表示して、デスクや会議室などの利用可能なリソースを見つけます。リソースを見つけたら、それを予約できます。

始める前に

必要なロール：なし

このタスクについて

建物のインタラクティブマップで、次の画像に示すように利用可能なリソースを見つけて予約します。予約可能なデスクが表示されます。

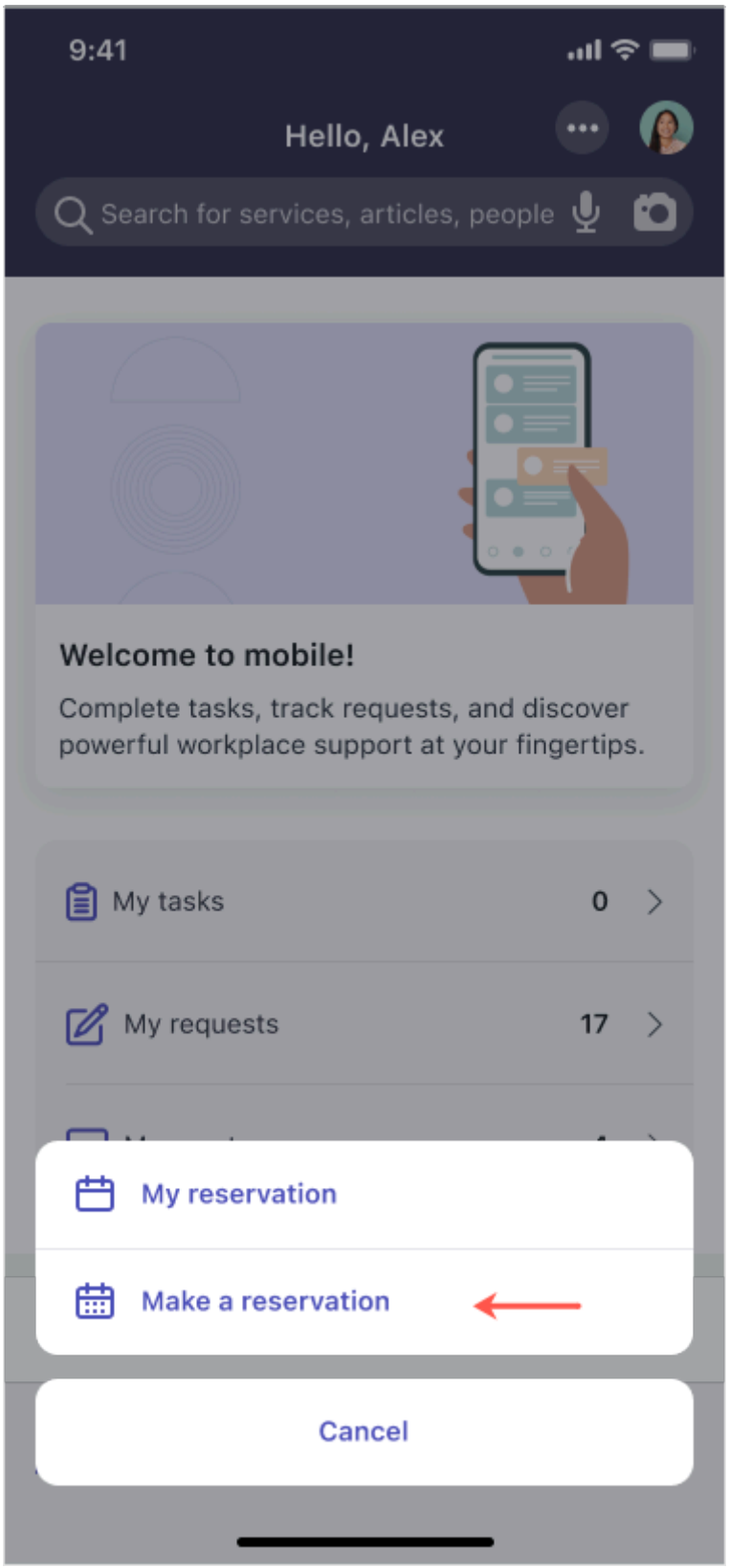
インドアマップリソースの予約の詳細については、「Now Mobile アプリを使用して予約する」を参照してください

手順

1. デバイスで ServiceNow モバイル アプリを開きます。
2. クイックリンクで、[予約を行う] を選択します。

自動翻訳

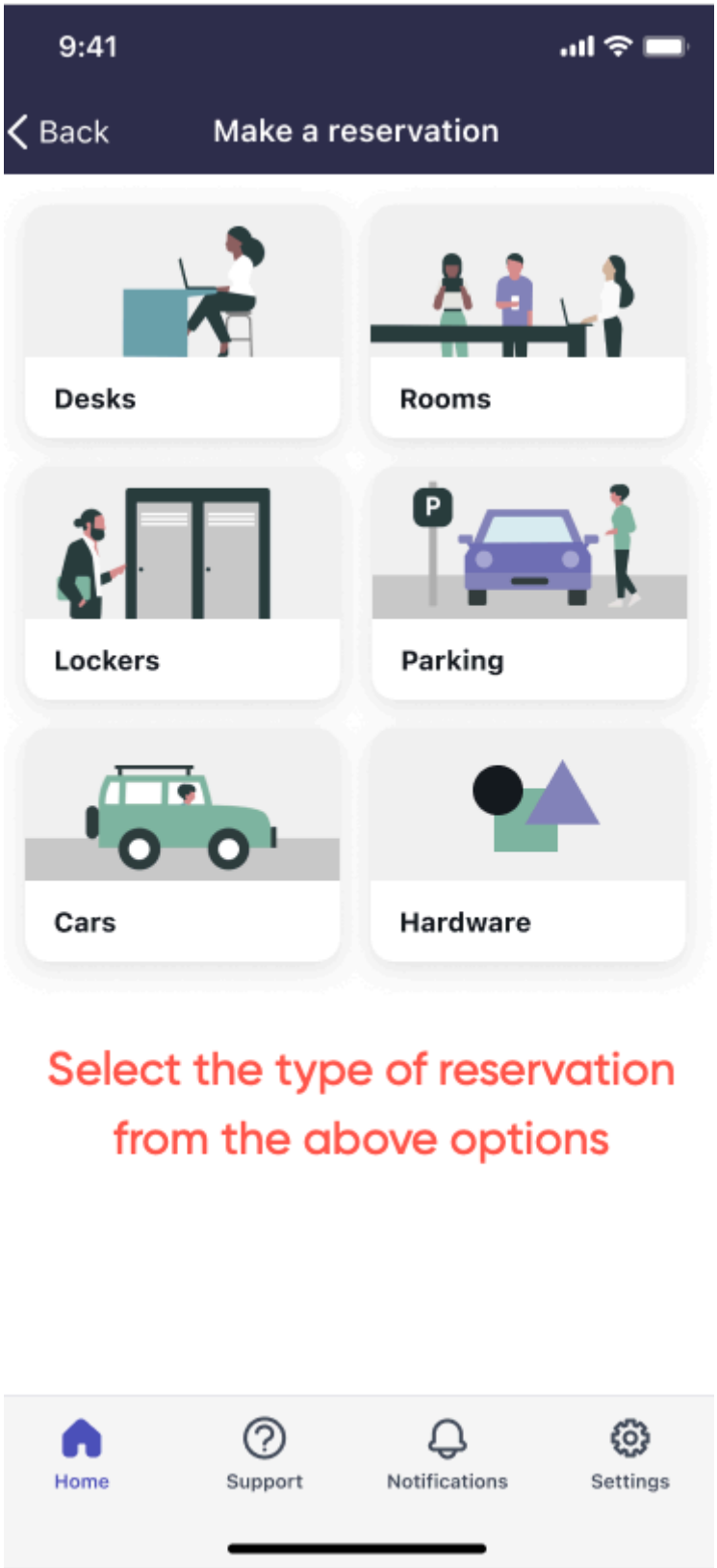
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. デスク、部屋、ロッカー、駐車場などの予約のタイプを選択します。

自動翻訳

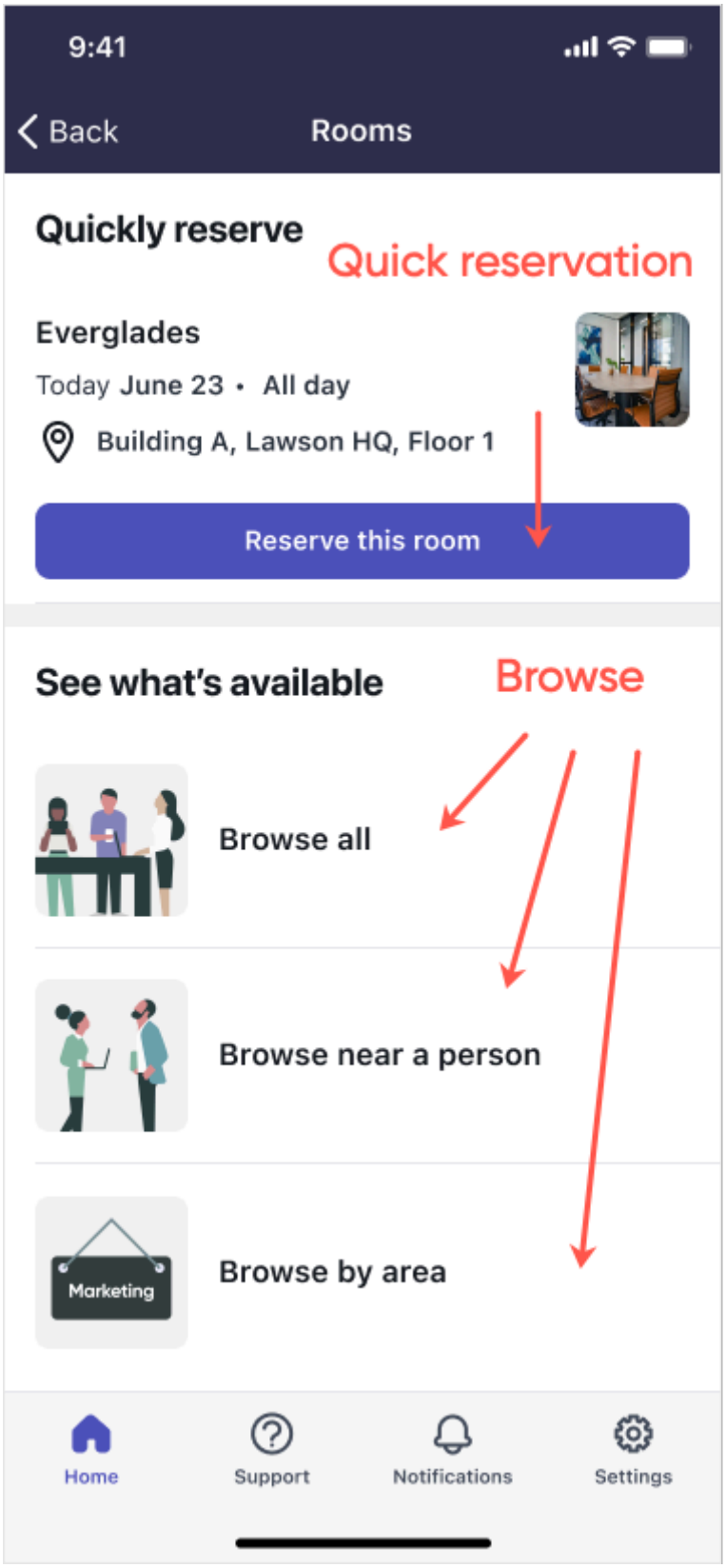
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. クイック予約をするか、リソースを参照して利用可能なものを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



5. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

予約の作成フォーム

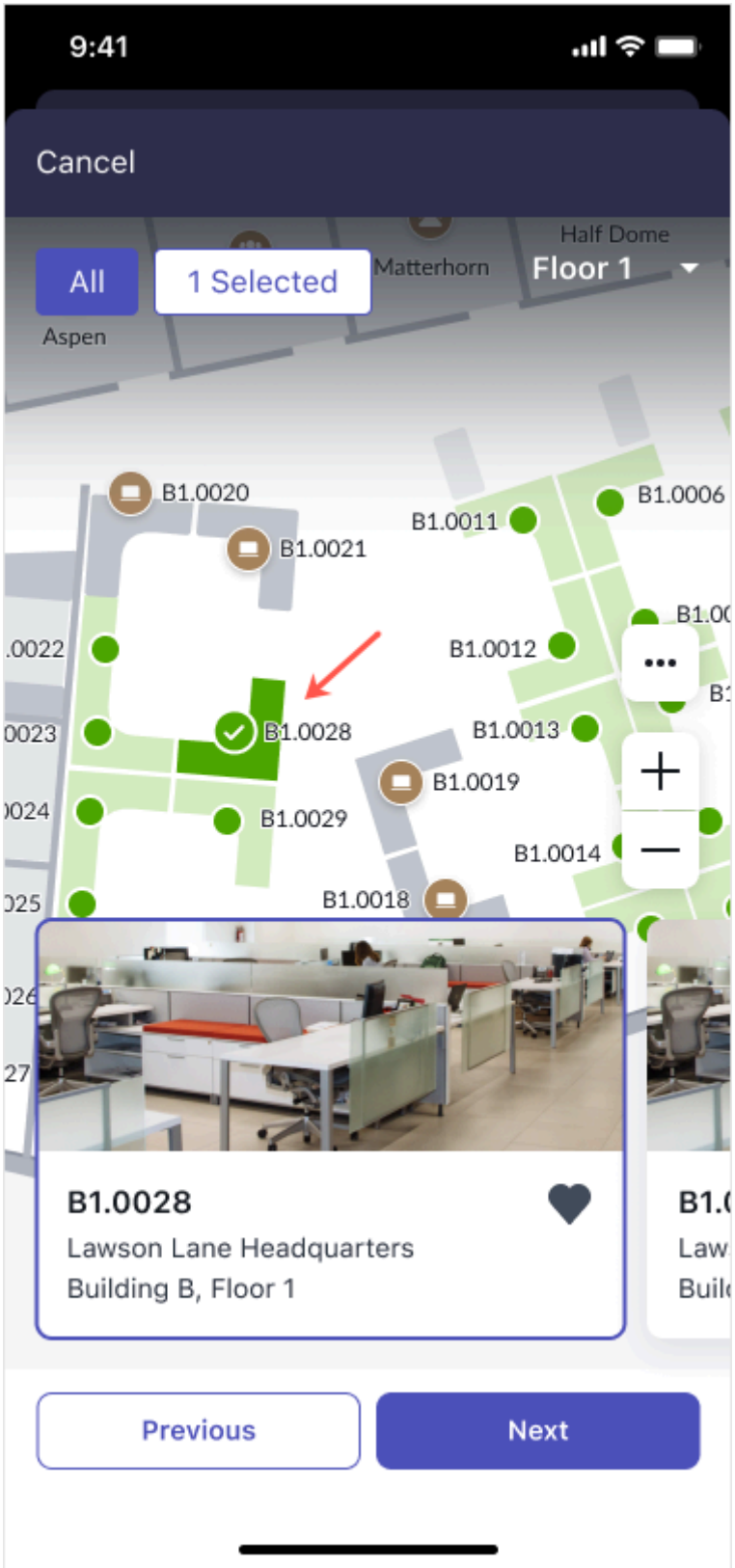
フィールド	説明
建物	資産を予約する建物
フロア	資産を予約するフロア
予約開始 (Reservation start)	予約の開始時間。
予約終了 (Reservation end)	予約の終了時間。このフィールドは開始時間の 1 時間後に自動的に設定されます。
キャパシティ	予約のキャパシティ。 注: iOS デバイスを使用している場合は、キャパシティを指定してから [完了] をタップします。
マップビューの切り替え	リストビューの代わりにマップビューで、利用可能な予約を表示するオプション この切り替えは組織によってアクティブ化されている場合にのみ使用できます。

フロアとキャパシティのオプションで、リソースを簡単に見つけることができます。

6. オプション: オプションメニューアイコン (···) を選択すると、マップの凡例を表示してマップアイコンの意味を確認できます。
7. マップ上で利用可能なリソースを選択し、それが予約するリソースであることを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



8. 予約の詳細を確認し、変更するか送信します。
   - 何かを変更する必要がある場合は、[前へ] を選択して選択画面に戻ります。
   - 予約に問題がない場合は、[送信]を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

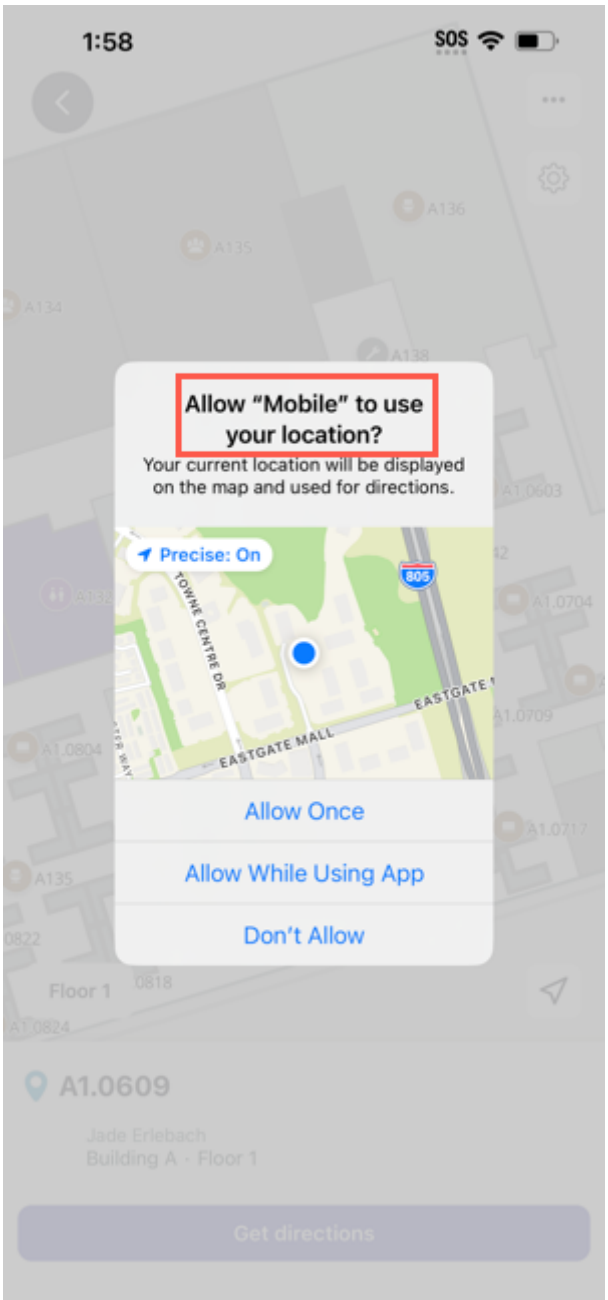
結果
デバイスで予約の確認を受信すると、予約が完了します。予約を利用できます。

インドアの配置

アドミンがモバイルアプリをインドアポジショニング用に構成している場合、デバイスの 屋内ルート案内 マップ上のリソースへのガイド付き経路をリアルタイムで取得できます。

インドアの配置には、次の機能が含まれます。

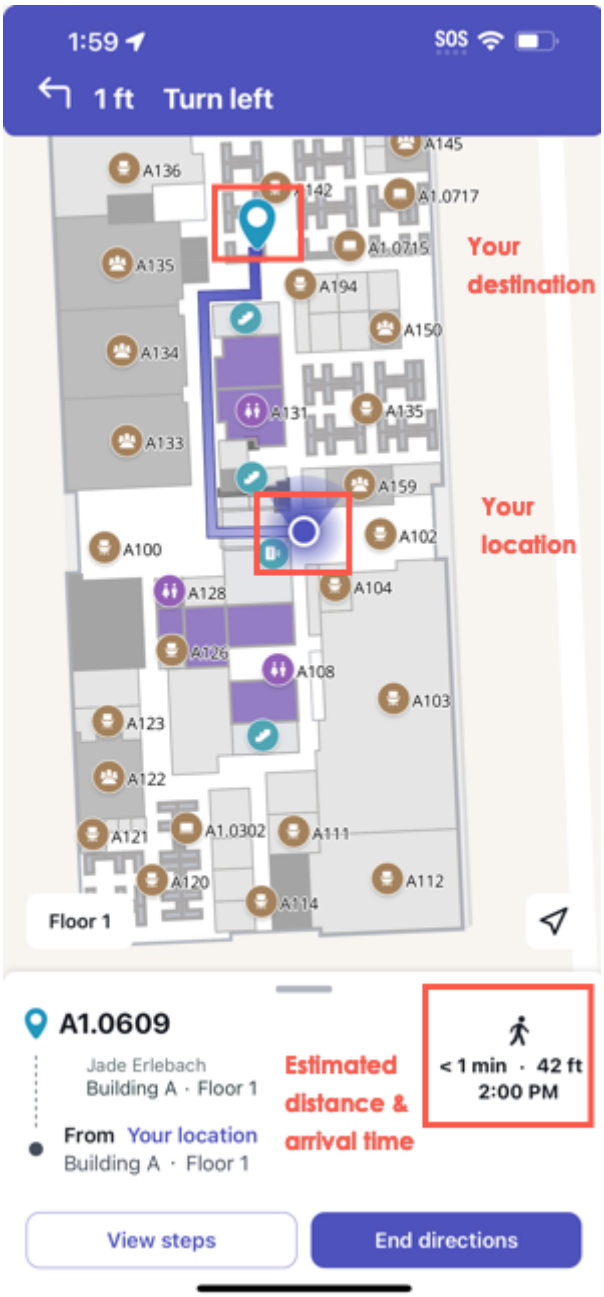
位置情報をモバイルアプリと共有するかどうかを決定します



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

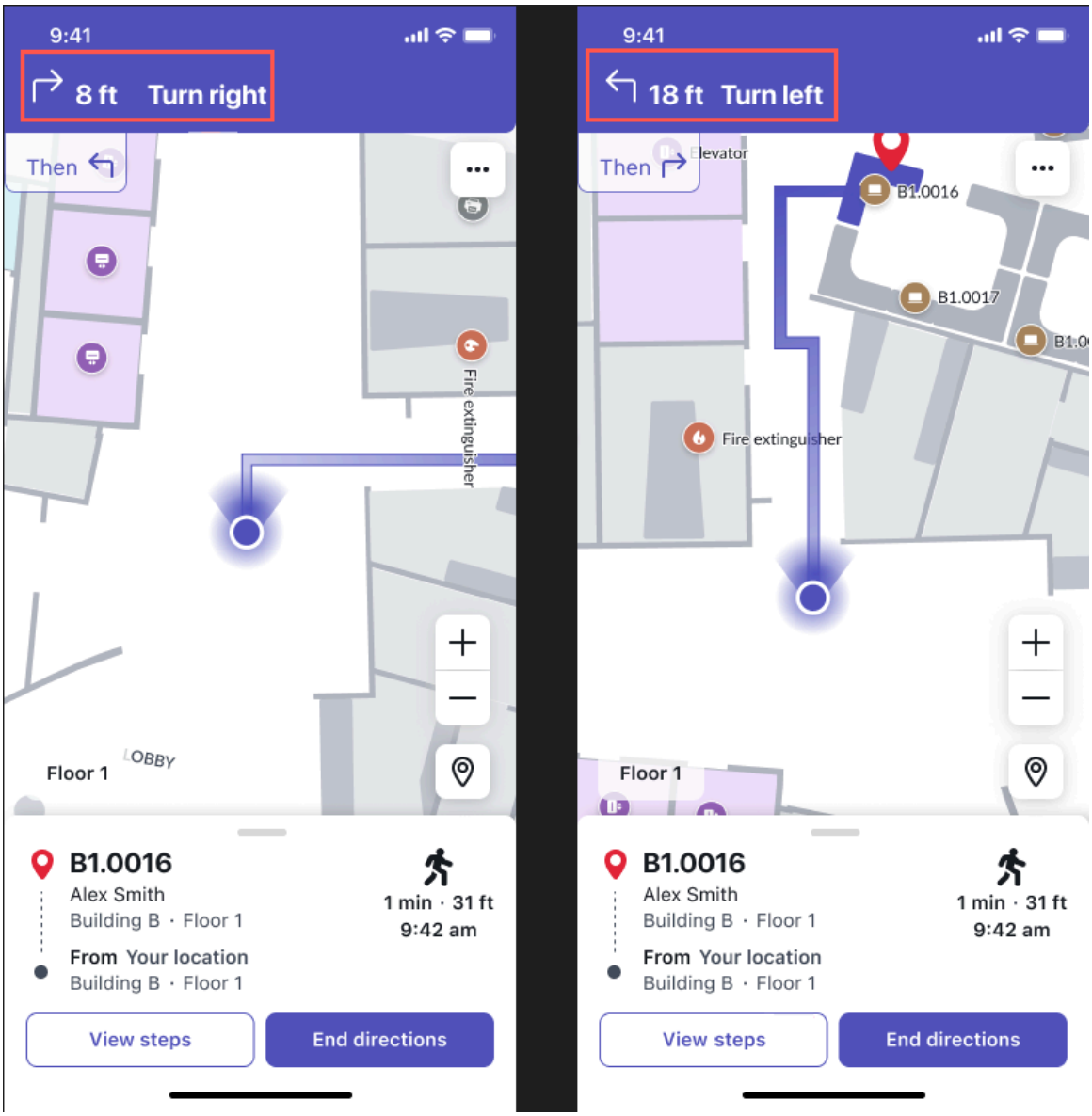
目的地までのガイド付きパスと、予定移動時間、距離、到着時刻を表示します



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

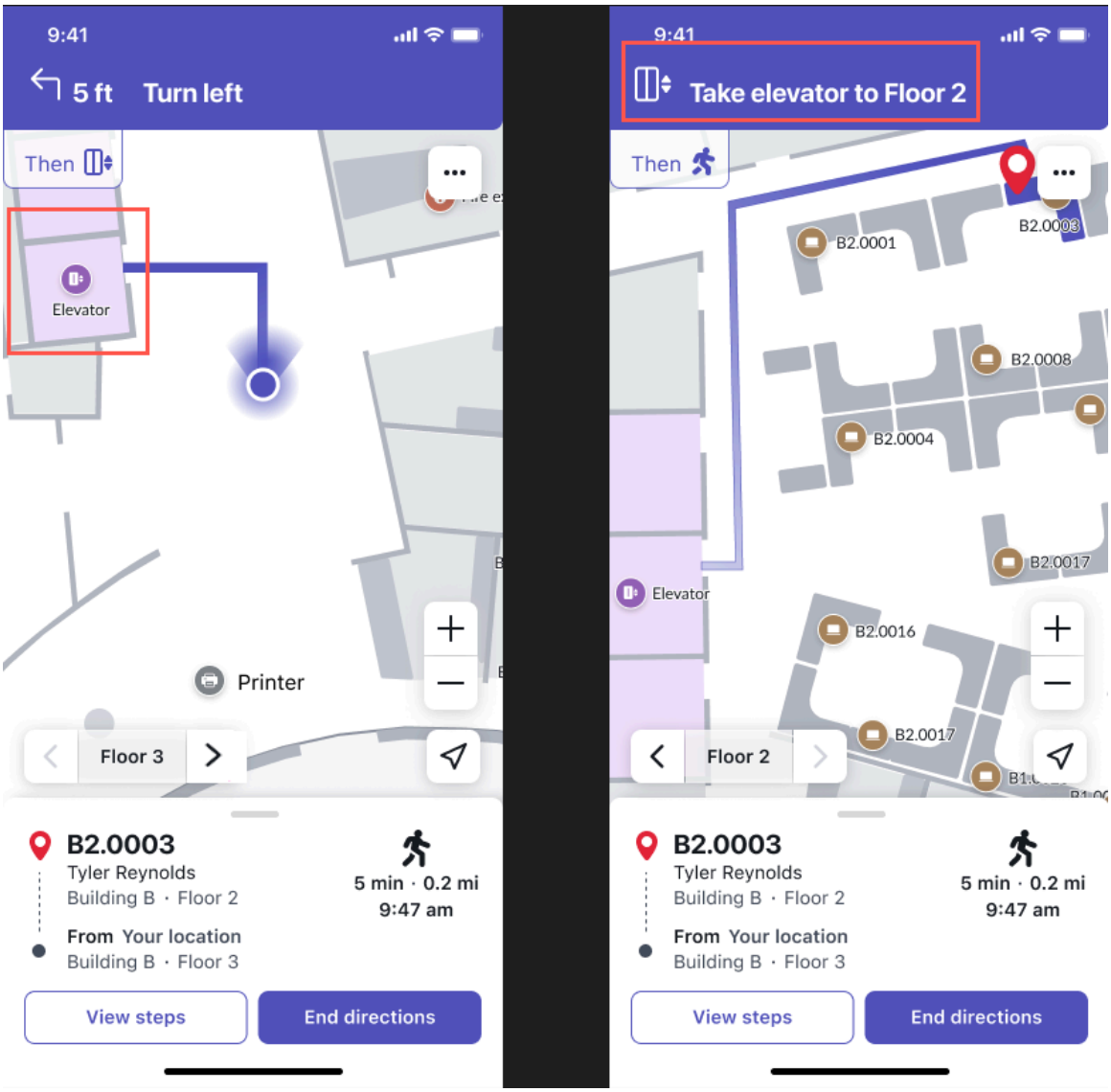
ステップバイステップの指示を取得



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

建物内の複数のフロアにまたがる複雑な経路を取得します



インドアポジショニングのリソースを検索

デバイスでインドアの配置が有効になっている場合、この機能用にマッピングされた建物内のリソースへのステップバイステップのインタラクティブな経路を取得できます。

始める前に

ServiceNow インスタンスアドミンは、デバイスで有効にする前にインドアの配置を設定する必要があります。

必要なロール：なし

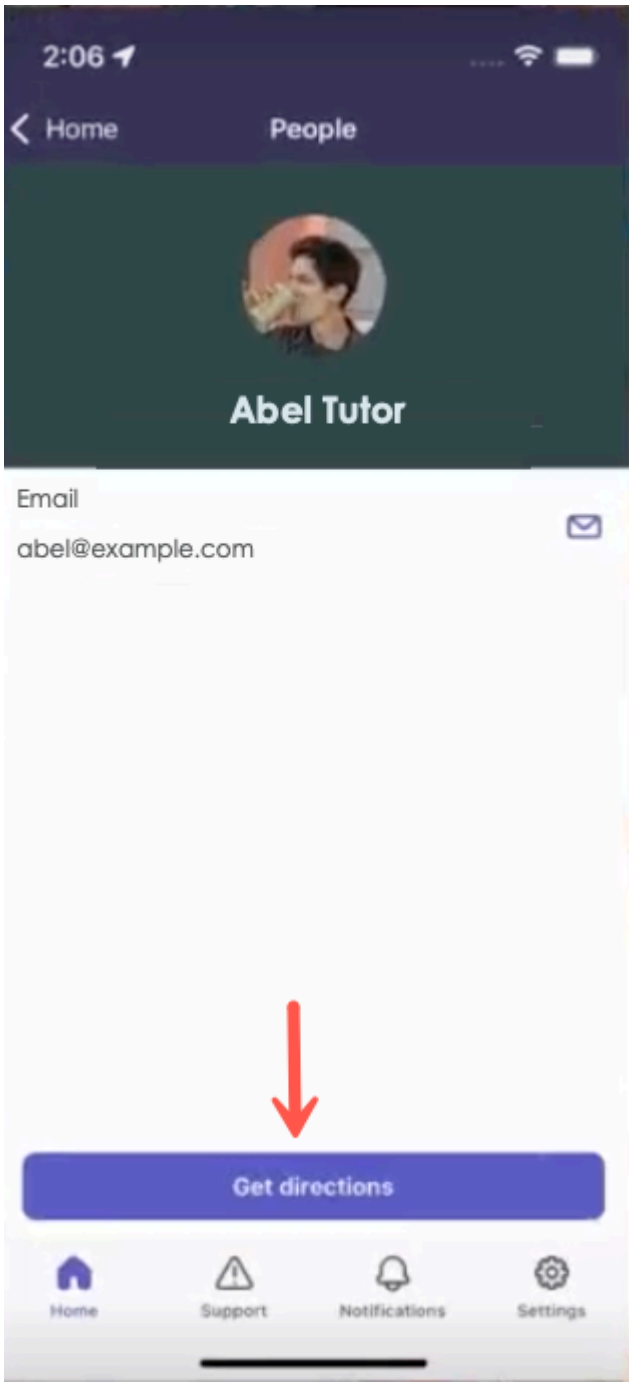
手順

1. デバイスで ServiceNow モバイルアプリを開きます。
2. リソースを検索します。

   たとえば、ユーザー、会議室、またはその他の屋内リソースを検索できます。
3. リソースが見つかったら、 [方向を知る] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



マップには、ユーザーまたはリソースがマップ上のどこにいるかが表示されます。モバイルアプリは、デバイスが位置情報を使用できるかどうかを尋ねます。

4. 位置情報を使用する要求に応答します。

   次のオプションから選択します。

場所オプション	説明
1 回許可	現在地は、アイコン ( ) とともにマップに表示されます。この権限は、このセッションの間のみ有効です。次回資産または人物を検索するときに、モバイルアプリで位置情報を再度使用することを許可するように求められます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

場所オプション	説明
アプリの使用中に許可	現在地は、アイコン (とともにマップに表示されます。この権限は、アプリを使用するたびに保持されます。次回資産または人物を検索するときに、モバイルアプリに位置情報の使用を許可するように求められることはありません。
許可しない	マップ上に現在地を示すアイコンはありません。

5. モバイルアプリに位置情報の使用を許可したかどうかに応じて、次の手順に従います。

オプション	手順
モバイルアプリに位置情報の使用を許可した場合	**a.** [ルート案内を開始] を選択します。 ユーザーまたはリソースへのパスがマップに表示されます。 **b.** [ステップを表示] を選択します。 パスをたどると、位置が自動的に更新されます。方向が上部のバナーに表示され、方向転換の方法 (左または右) と階段を上る必要があるかどうかが示されます。さらに、距離、リソースまでの残り移動時間、および予定到着時刻もデバイスに表示されます。この情報はリアルタイムで更新されます。
モバイルアプリに位置情報の使用を許可していない場合	**a.** [開始場所を選択] を選択します。 画面の指示に従って、開始場所を選択します。 **b.** [保存] を選択して開始場所を保存します。 **c.** [ステップを表示] を選択します。 検索したユーザーまたはリソースへのルートがマップに表示されます。予想される距離、移動時間、および到着時刻もモバイルアプリに表示されます。

6. 目的地に到着したら、[経路を終了] を選択します。

モバイルのアクセシビリティ機能

ServiceNow モバイルプラットフォーム のユーザーインターフェイスを障害のあるユーザーがアクセスできるようにするために、ServiceNow には、ウェブコンテンツアクセスアクセシビリティガイドラインのいくつかの仕様をサポートする機能が含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の情報について

ServiceNow のアクセシビリティへの取り組みの一般的な情報については、次のドキュメントトピックを参照してください。

製品のアクセシビリティ

アクセシビリティに関する製品ドキュメント

モバイルでのスクリーンリーダーのサポート

モバイルのスクリーン リーダーのサポート(iOS デバイスの場合は VoiceOver、 Android デバイスの場合は TalkBack と呼ばれます)は、モバイル画面に表示される内容を音声で説明します。これは、モバイルカードのコンテンツ、ナビゲーションバーのアイコン、またはリスト画面内のデータなどの要素です。

スクリーンリーダーのサポートを有効にするには、モバイルデバイスの設定領域に移動し、適切なオプションを選択します。

注: スクリーンリーダーの設定は、 ServiceNow モバイルアプリだけでなく、モバイルデバイス全体に適用されます。

アクセシビリティのモバイル分析ビューを変更する

データ分析ビューをカラーセグメントから白黒パターンに変更できます。このオプションを使用することでグラフを使いやすくすることができます。

始める前に
必要なロール：ユーザー

このタスクについて
[チャートのアクセシビリティ] ボタンを使用すると、すべてのチャート分析タイプについて、チャートを白黒パターンまたは色付きのセグメントで表示できます。白黒パターンを使用すると、アクセシビリティ要件がある場合に有効です。

手順

1. ナビゲーションバーで [その他] (☰) をタップします。
2. [設定] (⚙) をタップします。
3. [設定] ページの [グラフのアクセシビリティ] ボタンを有効にして、グラフを白黒パターンで表示します。

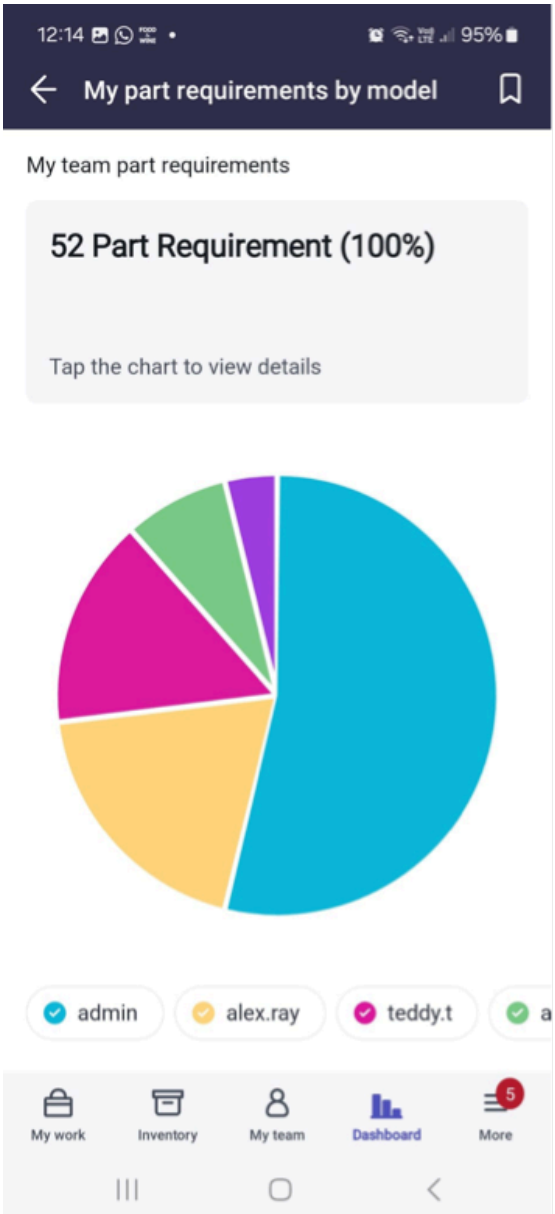
   注: [グラフのアクセシビリティ] ボタンが表示されない場合は、アドミンに連絡してこの機能を有効にしてください。

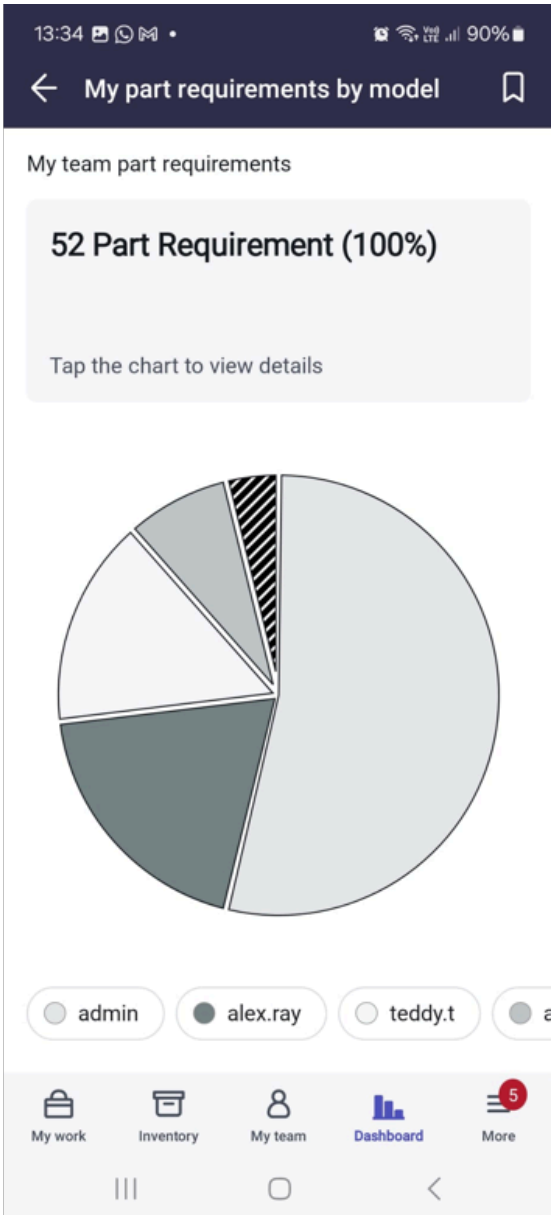
結果
要件に最適な表示オプションを選択してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティオプションが有効/無効になっている場合のグラフの比較

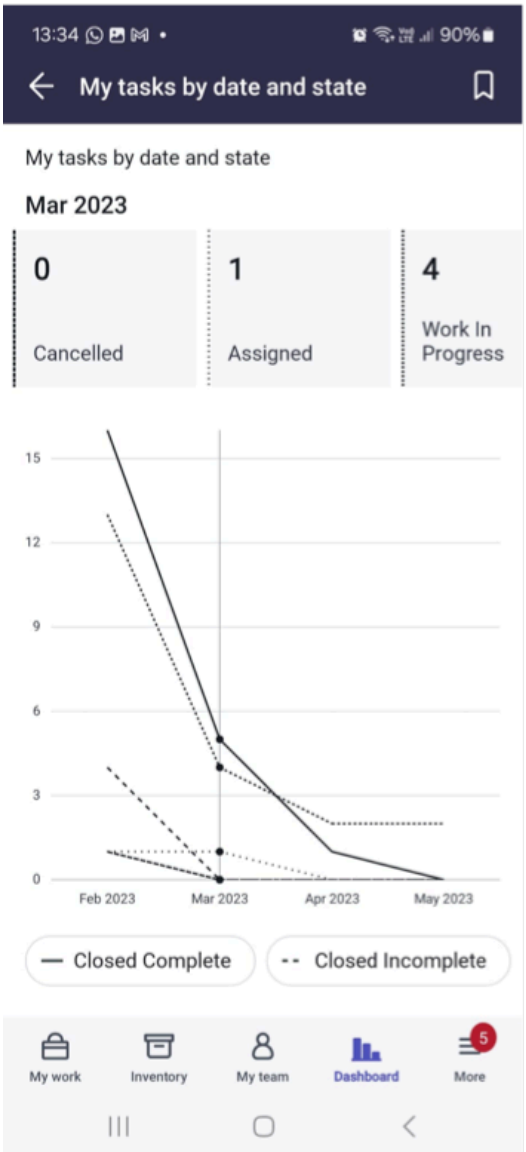


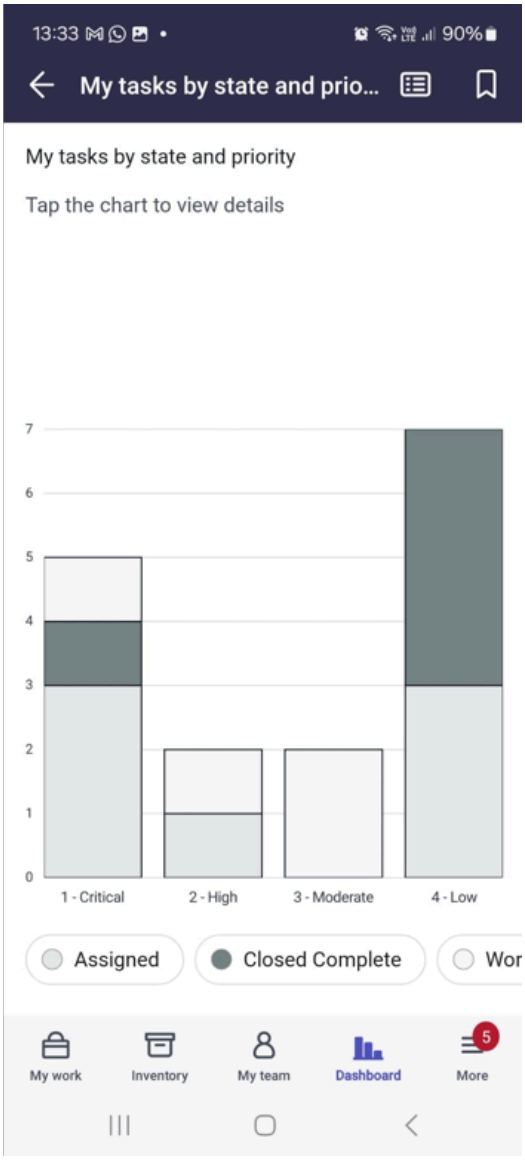


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティモードでのダッシュボードプレビューと棒グラフチャート





モバイルデバイスのフォントサイズ設定の定義

モバイルアプリケーションのメイン画面のテキストラベルのサイズを調整して、テキストを読みやすくします。このタイプグラフオプションを使用することで、グラフを使いやすくすることができます。

始める前に

必要なロール：ユーザー

このタスクについて

モバイルデバイス設定でテキストサイズ定義を構成して、テキストのサイズを指定します。

注: ServiceNow モバイルプラットフォーム 内のテキストラベルのタイポグラフは、モバイルおよび従来のカード、マップ画面、仮想エージェント、ダイナミックセグメント、およびモバイルバナー (iOS のみ) ではまだ完全には利用できません。

手順

1. モバイルデバイスで、[設定] オプションまたは [設定] アイコンに移動します。
2. メニューから [アクセシビリティ] オプションをタップします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. 要件に従ってフォント設定を行います。

   注: フォント設定で変更内容が表示されない場合は、この機能を有効にするように管理者に依頼してください。

結果
ServiceNow モバイルプラットフォーム は、選択したテキストラベルのタイポグラフに従って、モバイルデバイスにテキストを表示します。

マップのアクセシビリティ機能を有効にする

マップでは、パターンや色を使用して場所を識別できます。モバイルデバイス設定ページのアクセシビリティトグルは、マップが場所を識別する方法を制御します。

始める前に
必要なロール：ユーザー

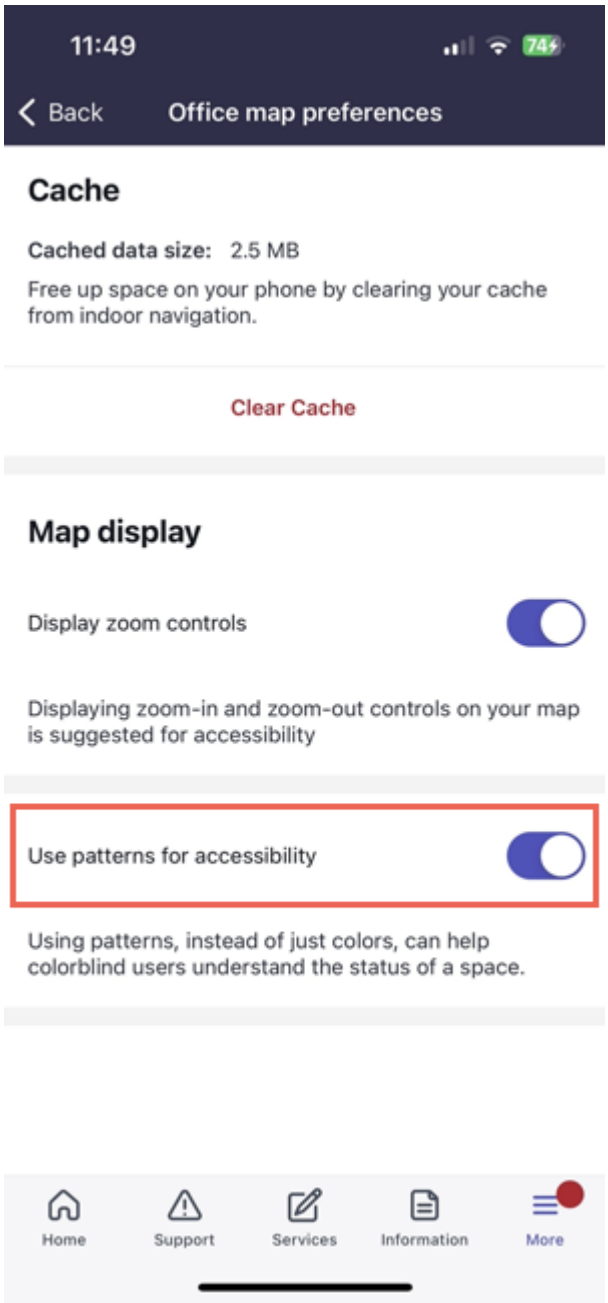
このタスクについて
スペースを予約するときに、マップのアクセシビリティトグルを使用すると、マップの場所を色または白黒のパターンで識別するオプションが表示されます。白黒パターンを使用すると、アクセシビリティ要件に対応できます。

手順

1. ServiceNow モバイルアプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで、設定アイコン(
3. 移動先 設定 > オフィスマップの基本設定 > マップ表示.
4. ページの [マップ表示] セクションで、[アクセシビリティのパターンを使用] トグルを有効にして、マップ上の場所を白黒のパターンで表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



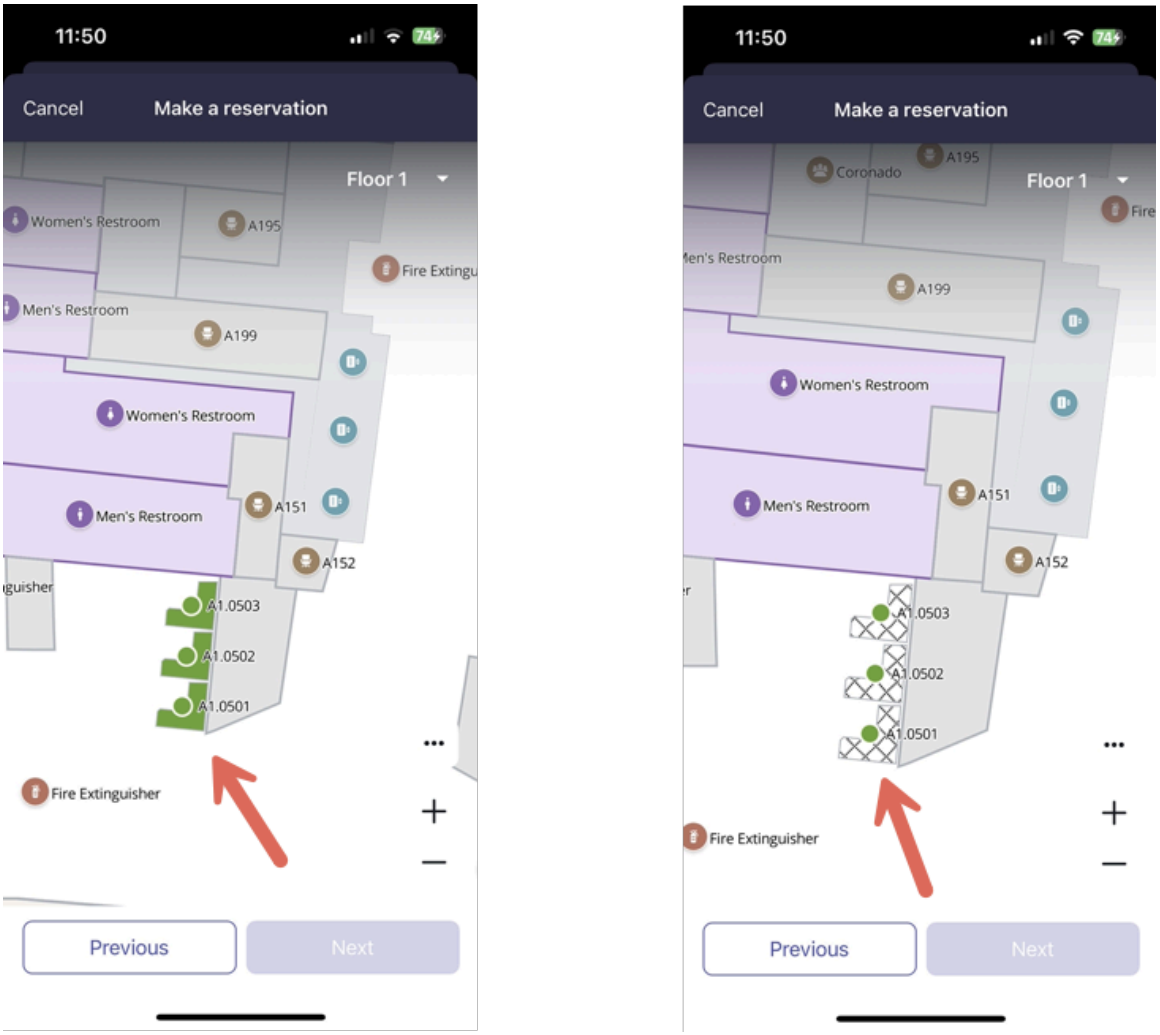
注: 色でハイライト表示されたマップ上の場所を表示する場合は、この切り替えを有効にしないでください。

結果
要件に最適なマップ表示オプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

場所を特定するための色または白黒パターンを使用したマップの比較



自動翻訳

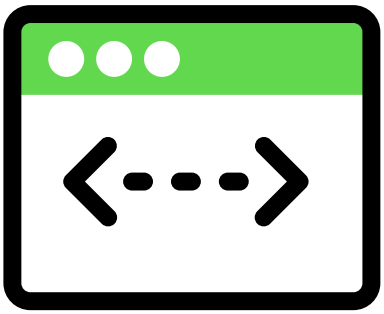
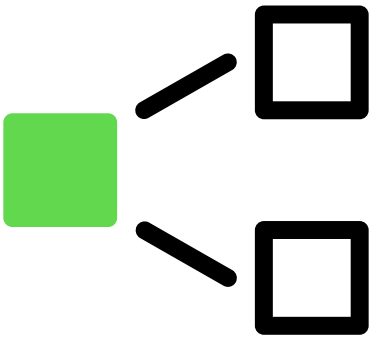
モバイルアプリのビルド

ローコードアプリケーション開発ツールを使用して ServiceNow® モバイルアプリコンポーネントを作成および変更します。

開始

タイルを選択すると、アプリケーション開発ツールの使用方法、モバイルアプリの設計上の考慮事項、およびそれらをビルドするために使用できるさまざまなコンポーネントについて学習できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリのビルド	モバイルアプリ コンポーネント	
		
モバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダーを使用してモバイルアプリをビルドします。	モバイルアプリのビルドと構成に使用されるコンポーネント (画面、機能、データアイテムなど) の詳細について説明します。	

ServiceNow モバイル の用語の変更

Rome バージョン以降、ServiceNow モバイル のモバイル用語は更新されています。用語が更新されたことで、モバイルアプリ内で構成しているアイテムや、その構成が画面表示にどのように影響するか、およびアイテムが互いにどのように関連しているかをよりよく理解できるようになります。

注: 名前の変更は、 Rome 以降のバージョンから適用されます。Rome より前のすべてのバージョンでは、以前の用語が使用されます。

Rome バージョンに対する用語の変更

この表では、Quebec バージョン以前から使用されてきた用語と、Rome バージョン以降で置き換え使用される用語を比較しています。

Quebec 以前から使用されている用語	Rome 以降で使用される用語
アプレット	画面
アプレット	画面
アプレットランチャー	ランチャー画面
アプレットランチャーセクション	ランチャーのセクションマッピング
アプレットランチャータブ	ランチャータブ
アプレットタブ	画面タブ
ブラウザーアプレット	モバイル Web 画面
カレンダーアプレット	カレンダー画面
チャートアプレット	チャート画面
チャート	分析プレビュー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Quebec 以前から使用されている用語	Rome 以降で使用される用語
チャートセクション	分析セクション
チャート UI セクション	分析セクション
クライアントのテーマ	モバイルアプリテーマ
コンテンツセクション M2M アイテムストリームコンテナー	コンテンツセクション M2M ストリームコンテナー
宛先アプレットランチャー	宛先ランチャー画面
動的フォーム画面セグメント	動的レコード画面セグメント
動的セグメントアイテムストリーム	動的セグメントストリーム
従業員ディレクトリアプレット	従業員ディレクトリ画面
フォームアプレット	レコード画面
フォーム画面	レコード画面
フォーム画面セグメント	レコード画面セグメント
グローバル検索の構成	検索構成
グローバル検索 M2M アイテム構成	検索 M2M アイテム構成
ヘッダータイトル	ランチャーのヘッダータイトル
ヘッダービュー構成	ヘッダーカード
アイコンセクション	従来のアイコンセクション
アイコン UI セクション	従来のアイコンセクション
アイテム構成	リストアイテムの構成
アイテムのパラメーター	データパラメーター
アイテムセクション	レコードセクション
アイテムストリーム	リストストリーム
アイテムストリームコンテナー	ストリームコンテナー
アイテムストリームコンテナー M2M アイテムストリーム	ストリームコンテナー M2M ストリーム
アイテムストリーム M2M アイテム構成	リストストリーム M2M アイテム構成
アイテムストリーム M2M セグメント	リストストリーム M2M セグメント
アイテム UI セクション	レコードセクション
アイテムビュー	従来のカード
リストアプレット	リスト画面
場所アイテムストリーム	場所のストリームをマッピング
マップアプレット	マップ画面
モバイルのお気に入り	保存されたアイテム
モバイルのお気に入り拒否リスト	保存された拒否リスト
モバイルセクション	UI セクション
名前 (カードとカードテンプレートに記載)	タイプ (カードとカードテンプレートに記載)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Quebec 以前から使用されている用語	Rome 以降で使用される用語
ネイティブクライアント	モバイルアプリ構成
ナビゲーション	ナビゲーションバー
ナビゲーションセクション	アイコンセクション
ナビゲーションセクション宛先	アイコンセクション宛先
ナビゲーションセクション宛先アプレット	アイコンセクション宛先画面
ナビゲーションセクション宛先のアプレットランチャー	アイコンセクション宛先ランチャー
ナビゲーションセクション宛先ボタン	アイコンセクション宛先機能
ナビゲーション UI セクション	ナビゲーションセクション
パラメーター入力	入力
パラメーターページ	入力フォームページ
パラメーター画面	入力フォーム画面
パラメーターセクション	入力フォームセクション
パラメーターセクション	入力フォームセクション 注: San Diego 以降のバージョンでは、この用語は「入力フォームセクション M2M」と呼ばれます。
クイックアクションメニューマップ	クイックアクションメニュー
セクション	UI セクション
セグメント	画面セグメント
sg 増分結果 (テーブル)	増分オフライン結果
タイムスパンアイテムストリーム	カレンダーイベントストリーム
ビュー構成を使用	カードを使用
ビュー構成	カード
ビュー構成要素	カード要素
ビュー構成要素の属性	カード要素の属性
ビュー構成要素の属性名	カード要素の属性タイプ
ビューテンプレート	カードテンプレート
ビューテンプレートスロット	カードテンプレート要素
ビューテンプレートスロットの属性	カードテンプレート要素の属性

モバイルアプリのデザインの検討

ユーザーに対して最高のモバイルエクスペリエンスを提供するには、モバイルデザインと製品の理念が必要です。

モバイルエクスペリエンスを設計する前に、ガイド「 ServiceNow® を使用したモバイルアプリの構築」を参照してください。このドキュメントの目的は、ServiceNow モバイルアプリの作成者に、個人ユーザーレベルのモバイルエクスペリエンスを実現するための製品の理念とデザインの検討を提供することです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ServiceNow Now Create サイトから モバイルアプリの構築ガイドをダウンロードしてください。

注: Now Create サイトにアクセスするには、ログインする必要があります。

Mobile SDK

ServiceNow® モバイル SDK を使用すると、ユーザーは統合開発環境を使用してネイティブの iOS および Android モバイルアプリを開発し、モバイルアプリに既存のServiceNowデータとワークフローへのアクセスを付与できます。

Mobile SDKの機能

Mobile SDKでは、次のことができます。

- ServiceNowiOSアプリやAndroidアプリからモバイルプラットフォーム API にアクセスします。
- データのクエリ、埋め込み、 仮想エージェントの有効化を行います。
- サードパーティアプリがユーザーを認証および非認証できるように、JSON Web トークンを利用する簡易認証フローを提供します。
- 認証された Web ビューを埋め込みます。
- ServiceNow AI Platformによってトリガーされるプッシュ通知をサポートします。

Mobile SDKの詳細については、Mobile SDK API リファレンス を参照してください。

Mobile SDKのメリット

- ブランディングとビジュアルアイデンティティにシームレスに適合する、より魅力的なエンドユーザーエクスペリエンスを開発します。
- 既存の ServiceNow ワークフローを採用するためのエンドツーエンドの開発コントロールを提供し、エンゲージメントと回避率を向上させます。
- 独自のアプリでネイティブに必要なエクスペリエンスを作成します。

Mobile SDK をダウンロードする

Mobile SDKをダウンロードするには、ServiceNow Store にアクセスしてください。iOSライブラリとAndroid Mobile SDKライブラリは、ServiceNowストアからダウンロードすることもできます。

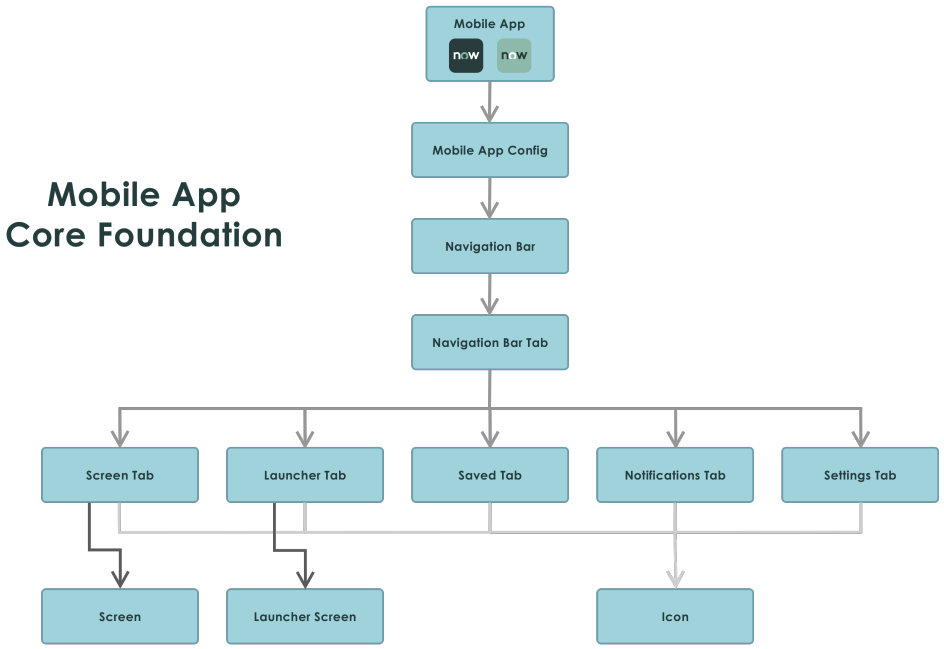
モバイル階層

ServiceNow® モバイル のコンポーネントと、その連携によりアプリケーションの構成、変更、作成にどのように役立つかを確認します。

ServiceNowモバイルフレームワークのコンポーネント

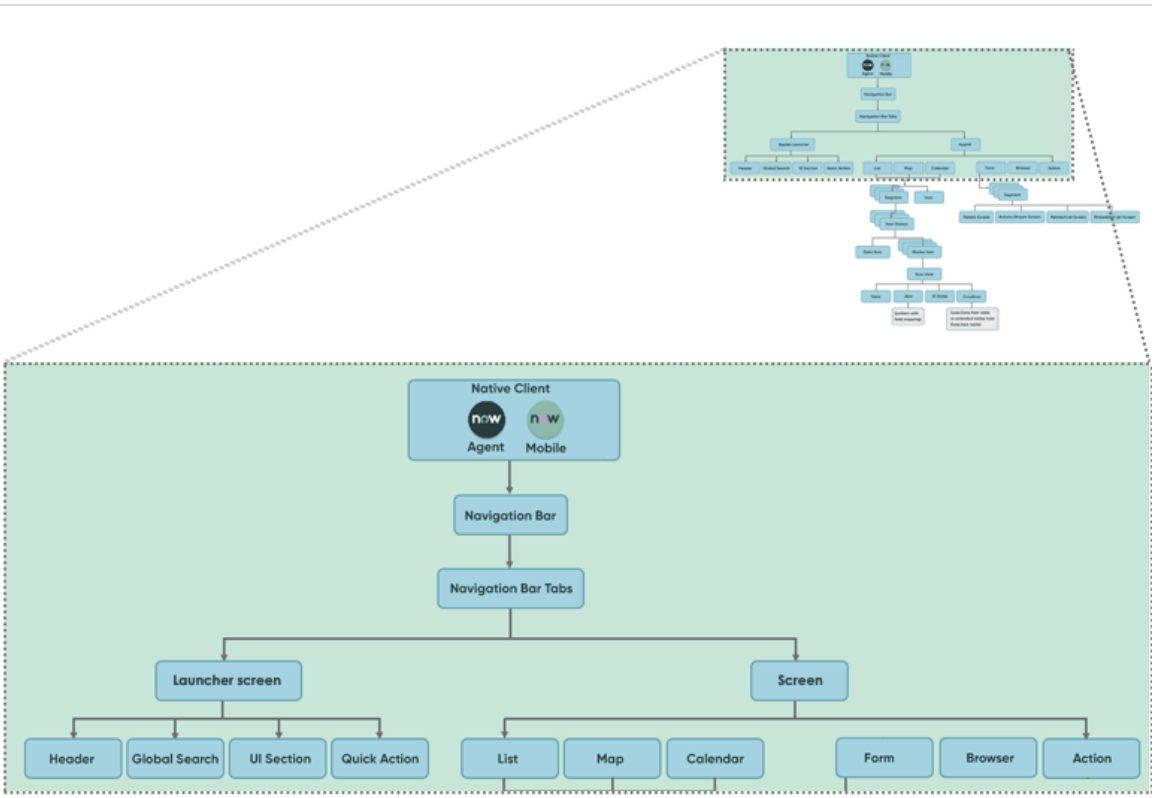
このイメージは、 ServiceNowモバイルフレームワークの構造を表します。次のセクションでは、全体的な階層の中での特定分野と、個々のコンポーネントについて詳述しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルアプリ構成

自動翻訳



モバイルアプリケーション

ServiceNow® モバイルプラットフォームの一部には、Now Mobileアプリとモバイルエージェントアプリの2つのモバイルアプリがあります。各アプリはペルソナに焦点を当てています。つまり、アプリエクスペリエンスは、組織内の特定のロールのタスクをサポートするように調整されています。各モバイルアプリには、1 つ以上のモバイルア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プリ構成を備えることができます。詳細については、次の「モバイルアプリ構成」セクションを参照してください。

モバイルアプリ構成

ユーザーが ServiceNow モバイルプラットフォーム アプリケーションをダウンロードすると、資格情報を使用してログインするように求められます。ユーザーがインスタンスにログインすると、単一のモバイルアプリ構成によって作成されたエクスペリエンスが表示されます。ユーザーエクスペリエンスを定義するモバイルアプリ構成は、構成で定義された条件によって異なります。

ナビゲーションバー

各モバイルアプリ構成では、画面の下部にナビゲーションバーが表示されます。ナビゲーションバーには、ナビゲーションバータブというアイコンを 5 つまで置くことができます。デフォルトでは、ナビゲーションバーには [通知] および [設定] ナビゲーションバータブがあります。ナビゲーションバーの作成方法に関する詳細については「ナビゲーションバーとナビゲーションタブの構成」を参照してください。

ナビゲーションバーのタブ

ナビゲーションバーの各タブは、画面またはランチャー画面を表します。ナビゲーションバーに 5 つを超えるタブを追加すると、 [その他] タブが表示されます。[その他] タブをタップすると、その他のタブを表示するリストビューが開きます。

ナビゲーションバータブの作成方法に関する詳細については「ナビゲーションバーとナビゲーションタブの構成」を参照してください。

ランチャー画面

ランチャー画面は、ユーザーのランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面には、複数の形式の画面へのアクセスを提供するための、構成可能なヘッダーとセクションが含まれています。また、検索バーとクイックアクションを使用してランチャー画面を構成することで、ユーザーが一般的に使用される機能へのアクセスを提供できます。

ランチャー画面の詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。

画面

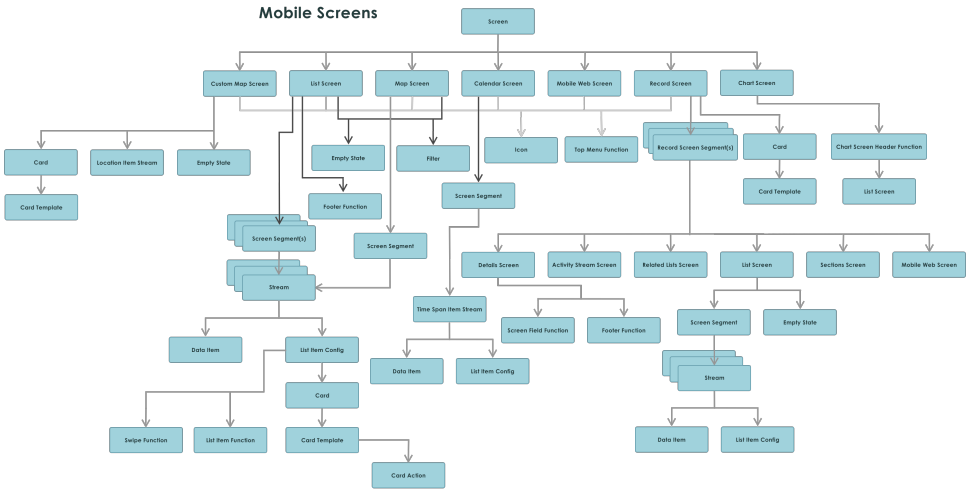
画面は、インスタンス上のデータを表示および変更するための方法をユーザーに提供します。画面では、リスト、マップ、レコード、およびその他の形式で情報を表示できます。画面コンポーネントの詳細については、次のセクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画面

利用可能なすべてのモバイル画面のリスト



画面セグメント

画面には、インスタンスからの情報を表示する 1 つ以上の画面セグメントが含まれています。画面セグメントは、アプリ内で表示されるリスト、カレンダー、マップ、およびレコードを表します。画面に複数の画面セグメントがある場合、ユーザーはタブ付きインターフェイスを使用して画面セグメントを切り替えることができます。

リスト、カレンダー、マップの画面セグメントレコードは、画面セグメント [sys_sg_item_stream_segment] テーブルにあります。レコード画面の画面セグメントレコードは、レコード画面セグメント [sys_sg_form_segment] テーブルにあります。

アイコン

各画面にはアイコンがあります。このアイコンは、ランチャー画面またはナビゲーションバーに表示されるときに画面を表します。

アイコンレコードは、アイコン [sys_sg_icon] テーブルにあります。

アイコンの詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。

アイテムストリーム

アイテムストリームは、画面に表示されるデータのソースです。アイテムストリームは、データアイテムと呼ばれる単一のソースからデータを取得します。1 つの画面セグメントに複数のアイテムストリームを関連付けて、複数のテーブルのデータを含めることができます。たとえば、インシデント [incident] テーブルと要求アイテム [sc_req_item] テーブルの両方のアイテムを単一のリストに表示するために、2 つのアイテムストリームを作成することができます。

アイテムストリームは、1 つ以上のアイテム構成にも関連付けられます。これらのアイテム構成は、画面セグメントでのデータ表示を制御するパターンを提供します。

アイテムストリームレコードは、アイテムストリーム [sys_sg_item_stream] テーブルにあります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データアイテム

データアイテムは、画面で表示されるデータを提供します。データアイテムは、インスタンス内のテーブルに関連付けられたデータセットです。データアイテムには、アイテムが返すデータを制限するためのフィルター条件を含めることができます。データアイテムを画面に関連付けることで、画面はデータセットを人間が判読可能な情報に変換します。

データアイテムは、データアイテム [sys_sg_data_item] テーブルにあります。

データアイテムに関する詳細については「データアイテム」を参照してください。

アイテム構成

アイテム構成は、画面内のデータのパターンを提供し、データが画面セグメント内でどのように表示されるかを制御します。アイテム構成がデータ表示を制御する方法の詳細については、「アイテム構成」セクションを参照してください。

アイテム構成は、アイテム構成 [sys_sg_master_item] テーブルにあります。

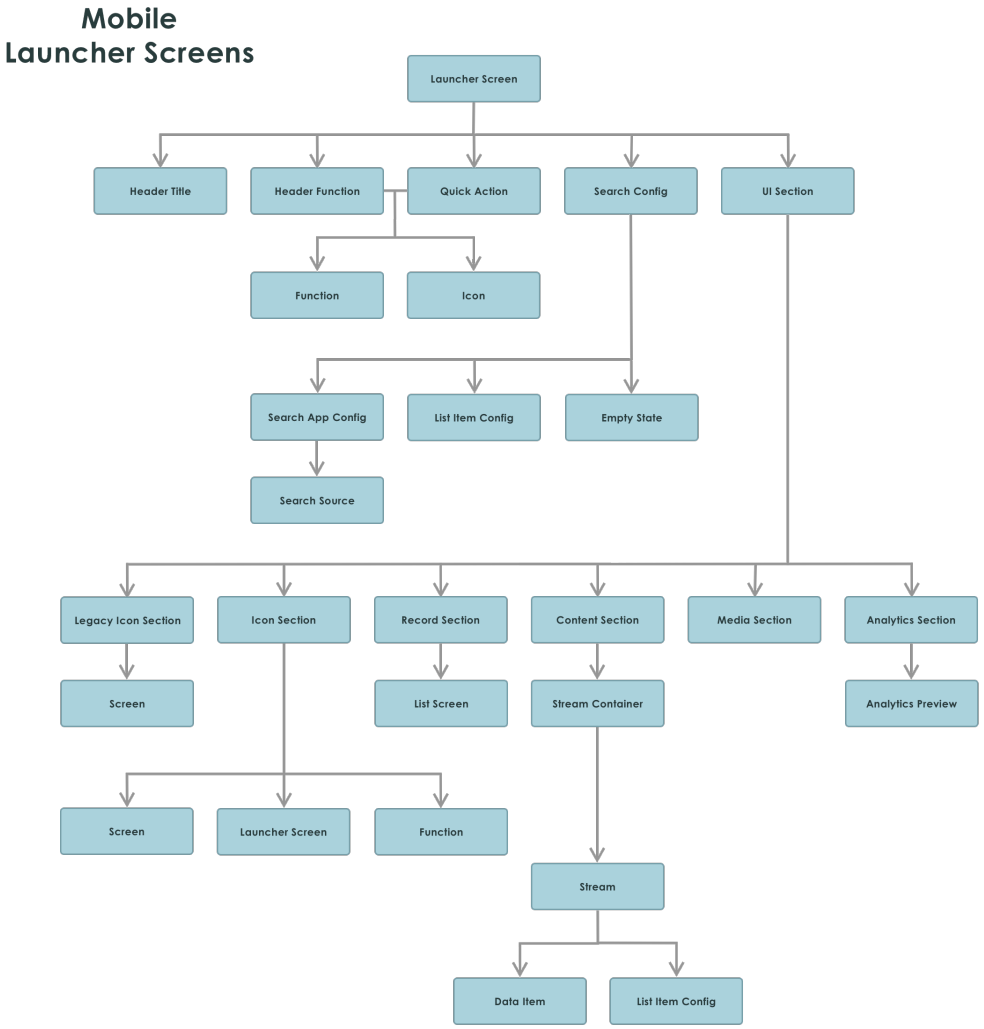
詳細情報

詳細については、以下を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画面セグメント



スクリーニング

画面タイプは、画面の外観と、ユーザーが画面をどのように操作できるかを決定します。次の画面タイプを作成できます。

- カレンダー
- チャート
- 形
- グループ化されたリスト
- リスト
- マップ
- URL

これらのタイプに加えて、レコード画面のセグメントに次の画面を追加できます。

- 詳細画面
- アクティビティストリーム画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 関連リスト画面
- 埋め込みリスト画面

機能

ユーザーは、タスクのアサインやレコード間の移動など、モバイルアプリでタスクを実行する機能を使用できます。また、アクションは、モバイルデバイスとやり取りしてメールを送信したり、地図ソフトウェアを使用したり、電話をかけたりすることもできます。

関数は、関数 [sys_sg_button] テーブルに配置されています。

機能の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。

モバイルアプリケーション向け User Experience Analytics

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、モバイルアプリケーションの使用状況とアダプション状況を把握するのに役立ちます。

https://player.vimeo.com/video/1107546571?h=347a86e18b&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

このビデオでは、 ユーザーエクスペリエンスアナリティクスを使用してアプリケーション内のユーザーエクスペリエンスを分析する方法を説明します。

ServiceNow® ユーザーエクスペリエンスアナリティクス アプリケーションは、ServiceNow モバイル プラットフォームと Web 資産で構築された Web およびモバイルアプリケーションのユーザーの重要業績評価指標を監視するためのビューを提供します。測定基準とやり取りを可視化してユーザーエクスペリエンスをより的確に把握し、より直観的な操作をユーザーに提供します。

モバイルアプリケーションは 2 つあり、主な違いは提供するペルソナです。

Now Mobile

ITSM、HR、ITAM、ITBM、CSM、WSD、LSD、Safe Workplace の顧客向けのワークフローが含まれています。

一般的な従業員または要求者のペルソナに焦点を当て、ユーザーが要求を操作したり、組織全体の情報やユーザーを検索したり、仮想エージェントとやり取りしたりできるようにします。

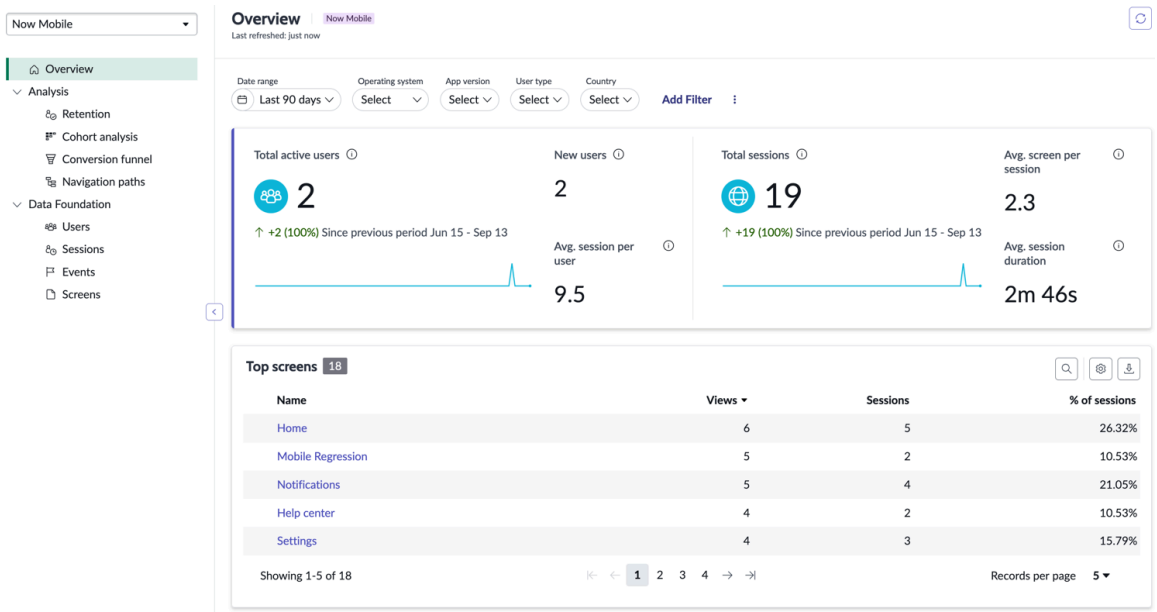
モバイルエージェント

ITSM、FSM、CSM、ITAM、ITOM、ITBM、SecOps、GRC、LSD、および調達の顧客向けのワークフローが含まれています。

モバイルエージェントは、履行者またはエージェントペルソナに焦点を当てています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



関連トピック

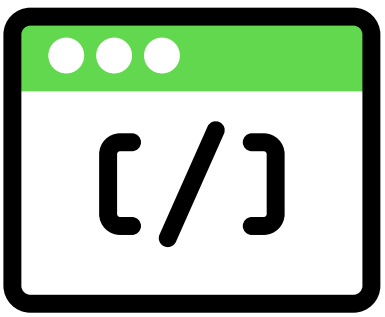
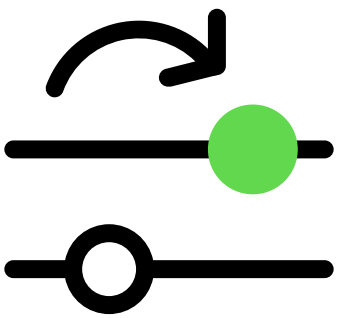
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

モバイルアプリ構築ツール

これらのローコードツールを使用して、モバイルアプリをビルドします。

開始

タイルを選択すると、メインのモバイルアプリ構築ツールである モバイルアプリビルダー と モバイルカードビルダー (モバイルアプリで使用されるテンプレートとカードの編集に使用できるビジュアルツール) について確認できます。

モバイルアプリビルダー	モバイルカードビルダー	
		
モバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリケーションをビルドします。	モバイルカードビルダーを使用してカードテンプレートを作成または変更します。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリビルダー

ServiceNow® モバイルアプリビルダー (MAB) は、ServiceNow モバイルアプリ内でワークフローを構成する画面とレコードを構築して管理する構成ツールです。モバイルアプリビルダー の整理されたレイアウトとナビゲーションの各オプションにより、ServiceNow モバイルアプリケーションをより直感的にすばやく作成できます。

モバイルアプリビルダー のメリットと用途には次が含まれます。

- すばやくアクセスして参照できるように、階層レイアウトでレコードを整理します。
- 階層ツリーナビゲーションをサポートすることにより、ユーザーはレコードの相互関係を視覚化して、モバイルアプリ構成全体に関連付けられます。
- 特定のコンポーネントがモバイルアプリでどのように表示されるかのライブプレビューを表示します。
- すべての ServiceNow ベースシステムモバイルアプリケーションスコープの編集をサポートします。
- 次を実行して、モバイル構成を簡素化します。
  - 1 つの画面で複数のレコードを編集できるようにします。
  - ユーザーを適切なレコード関係にガイドします。
  - 無効な設定の選択を防止します。
  - レコード間の関係を作成するときにフィールドを自動入力します。

注:

モバイルアプリビルダー (MAB) は、ベースシステムプラグイン sn_mab とともにインスタンスに自動的にインストールされます。バージョン 22.6 以降では、プラグインの新しいバージョンがある場合、新しいバージョンが利用可能であることを示すバナーが MAB 画面の上部に表示されます。バナーの [更新] を選択して、新しいバージョンをインストールします。

モバイルアプリビルダー API および モバイルカードビルダー の MAB プラグインとそれに関連するプラグインの詳細については、「モバイルプラグイン」を参照してください。

モバイルアプリビルダー のワークフロー

3 つの画面を遷移しながら、モバイルアプリケーションを構築します。

- モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面：作業するスコープを選択します。
- モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面：作業するレコードを選択します。
- モバイルアプリビルダー レコード画面：レコードを操作します。

モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、作業するアプリケーションスコープを選択します。アプリケーションスコープを選択したら、 モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面で作成または編集するカテゴリまたは特定のレコードを選択します。選択したレコードがモバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。この画面では、レコードフィールドを入力して異なるレコード間の関係を作成することで、ほとんどの作業を実行します。

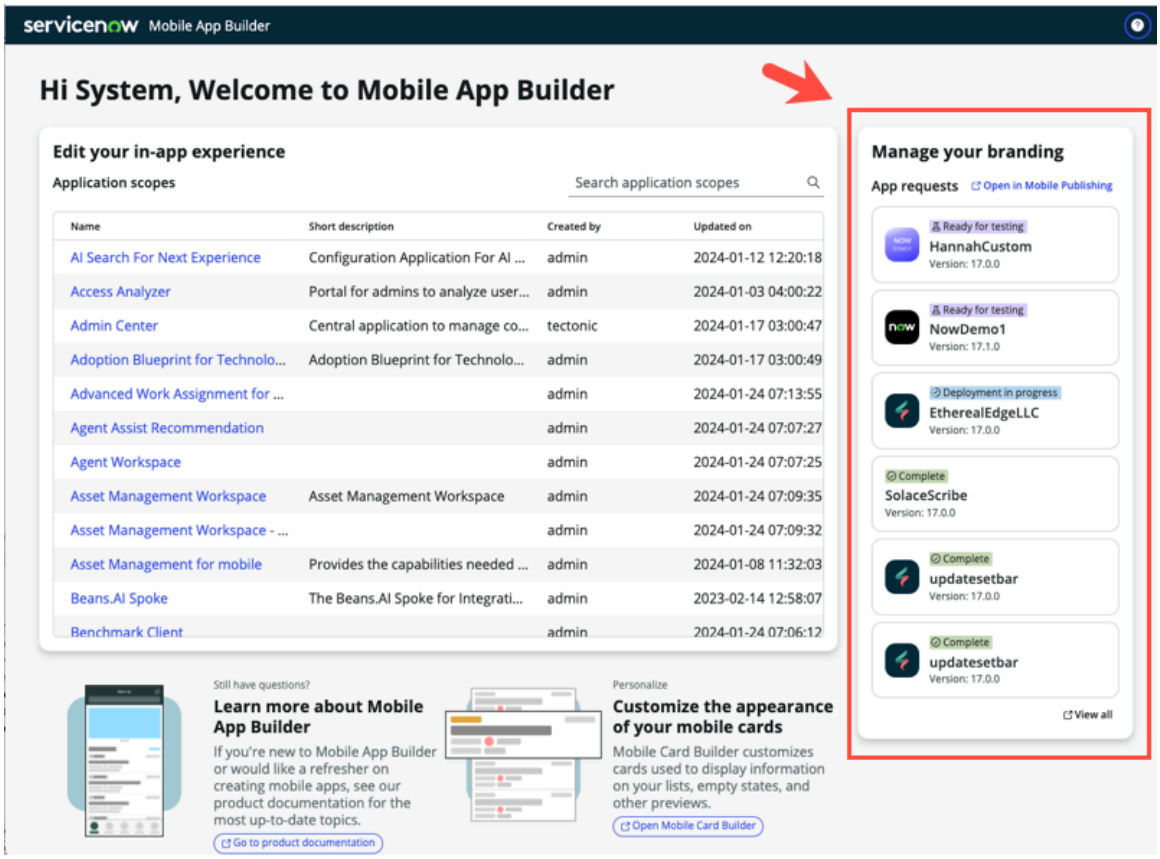
次のビデオでは、モバイルアプリビルダー でレコードを構成する方法を示し、実際の使用例を紹介します。

モバイルアプリビルダーで基本的なアプリをビルドする方法を説明するビデオ。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Publishing 統合

Washington DC ファミリーリリース以降では、モバイルアプリビルダー はMobile Publishingと統合されました。



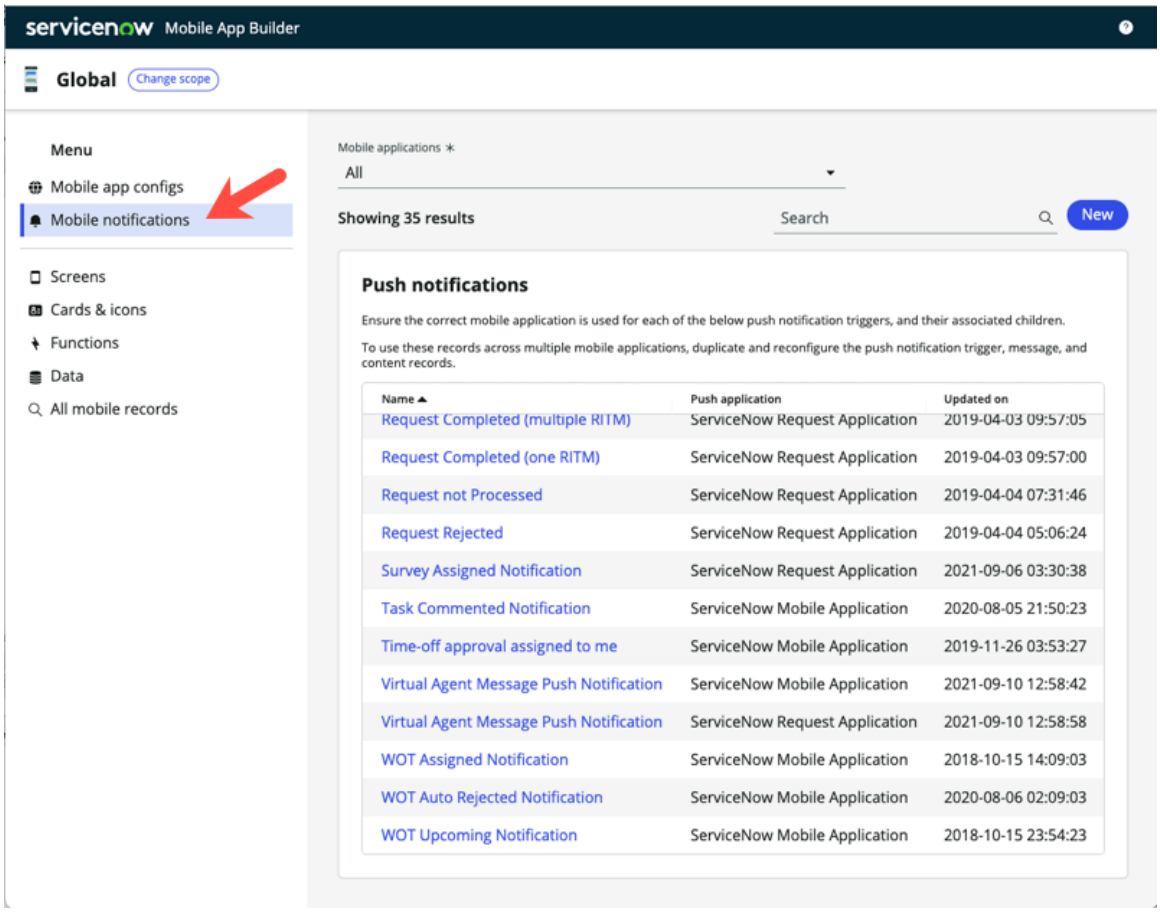
[ブランディングを管理] サイドパネルでカスタムブランドのアプリカードを選択して、 Mobile Publishingで開きます。Mobile Publishing の詳細については、「カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」を参照してください。

でモバイルアプリにプッシュ通知を追加する モバイルアプリビルダー

Washington DC ファミリーリリース以降では、次のモバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリにプッシュ通知を追加できるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



メニューの [モバイル通知] を選択し、使用するプッシュ通知を選択します。プッシュ通知の詳細については、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

モバイルアプリビルダー へのアクセスとアプリケーションスコープ選択画面の使用

モバイルアプリビルダー にアクセスして、モバイルアプリのワークフローを作成するプロセスを開始します。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面が別のブラウザータブで開きます。

   注: モバイルアプリビルダー に初めてログインすると、モバイルアプリビルダー ツアーのモーダルウィンドウが表示されます。[次回から表示しない] オプションを選択しないと、この画面は今後もログインするたびに表示されます。このツアーは、アプリの構築方法を視覚的に理解するのに役立ちます。ヘルプメニューを使用して、いつでもツアーモーダルウィンドウを再度開くことができます。

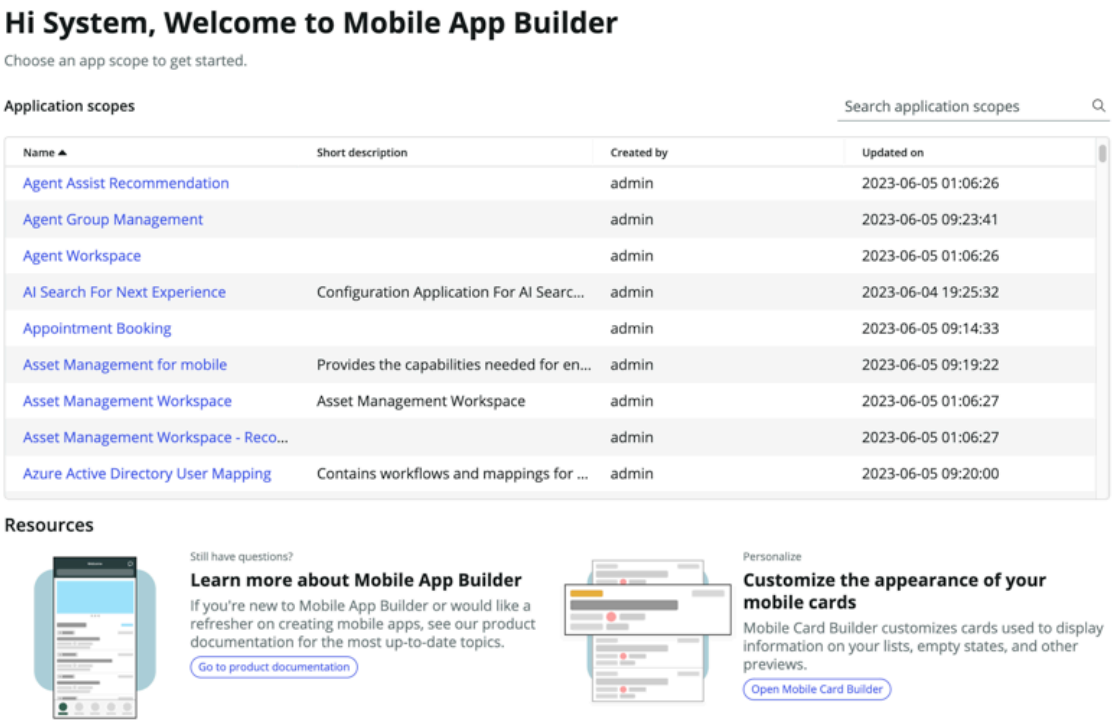
2. アプリケーションスコープ選択画面から、次のいずれかまたはすべてのアクションを実行します。

アクション	プロセス
ドキュメントへのアクセス	[製品ドキュメントに移動 **(Go to product documentation)]** を選択して、モバイルアプリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクション	プロセス
	ビルダー とツールの使用方法に関する情報を取得します。
モバイルカードビルダーにアクセスします	**[Mobile Card Builder を開く (Open Mobile Card Builder)]** を選択して、モバイルアプリビルダー 内で使用するモバイルカードの外観をカスタマイズします。
アプリケーションスコープを選択	既存のアプリケーションスコープを選択して、そのモバイルレコードにアクセスします。リストには、編集が許可されているすべてのアプリケーションスコープが表示されます。 **a.** [アプリケーションスコープを検索] フィールドにテキストを入力するか [名前] 列ヘッダーを選択して、必要なアプリケーションスコープを検索します。 **b.** アプリケーションスコープ名を選択して、モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面を開きます。



モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面を使用して、最も一般的に使用される構成オプションを選択または作成します。[画面] や [カードとアイコン] などのカテゴリオプションを選択して、作成して編集するレコードを開きます。

モバイルアプリビルダー のホーム画面には、次の要素が含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 最も重要なモバイルコンポーネントをカテゴリにグループ化する左側のメニューパネル。これらのメニューアイテムは固定されており、リストに追加したりリストから削除したりできません。

  カテゴリの選択に応じて、さまざまなレコードタイプがページのメイン領域に表示されます。

  スクロールバーまたは検索オプション (

) を使用して、正確なレコードを検索します。また、選択したカテゴリのレコードを作成するには、[新規] ボタン (

) を選択します。

  注: [すべてのモバイルレコード] メニューアイテムは、使い慣れたレコードタイプをすばやく検索してアクセスするためのツールです。

- 次のオプションを含むヘルプメニューアイコン ( )。
  - レコード構成ツアー：レコードの作成方法を示す画面上のステップバイステップガイドを提供します。

    注: レコード構成ツアーメニューオプションは、モバイルアプリビルダー レコード画面でのみ使用できます。

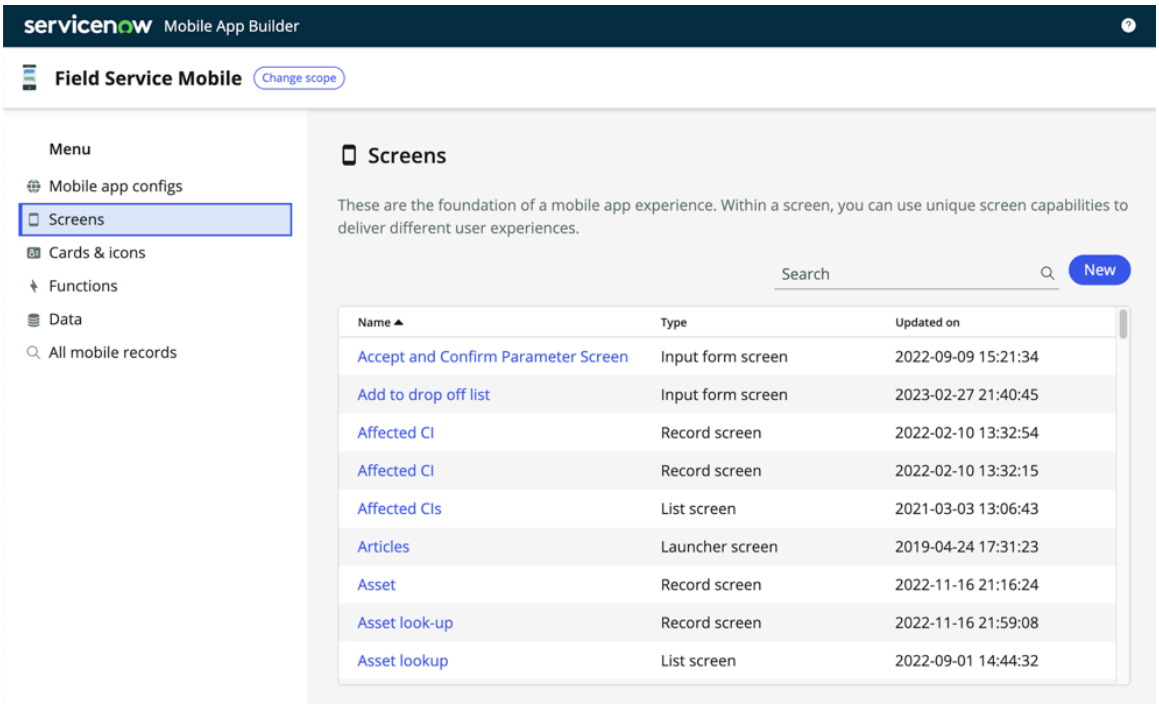
  - **Mobile App Builder** の概要：モバイルアプリビルダー ツアーモーダルウィンドウを開きます。
  - アプリのプレビュー手順：ユーザーがモバイルアプリをダウンロードしてインスタンスにログインするのに役立つ手順を示すモーダルウィンドウを開きます。
  - 製品ドキュメントに移動：ServiceNow モバイル のドキュメントを新しいブラウザーで開きます。
  - バージョン：トラブルシューティング中に使用する モバイルアプリビルダー のバージョンを表示します。
- アプリケーションスコープを変更するオプションが、画面の上部に表示されます。[スコープの変更] ボタン (

) を選択して、アプリケーションスコープ選択画面に戻って、作業する別のアプリケーションスコープを選択します。

  注: レコードが誤ったアプリケーションスコープに保存されないようにするために、保存していない変更がある場合はクロススコープレコードを編集できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



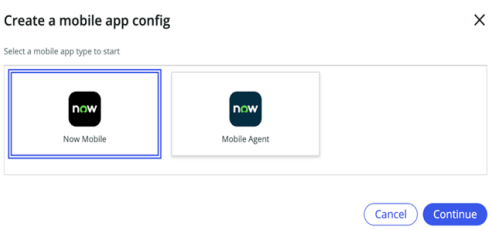
カテゴリのホーム画面のメニューオプション

モバイルアプリビルダー カテゴリのホームページのさまざまなメニューオプションについて理解してください。

モバイルアプリ構成

モバイルアプリ構成カテゴリは、 iOS と Android の各モバイルデバイスの ServiceNow アプリケーション向けの構成オプションです。アプリのテーマをカスタマイズ、ユーザーのアクセス権限を設定、ナビゲーションバーを作成するオプションを選択します。アプリタイプごとに 1 つの構成を選択する必要があります。このカテゴリは、[sys_sg_native_client] テーブルに基づいています。

注: 以前のリリースで構成された既存の モバイルオンボーディング アプリを開くことができます。ただし、新しい モバイルオンボーディング アプリ構成は作成できません。

[新規] ボタン ( ) を選択して、新しいモバイルアプリ構成を作成します。 または、リストされたモバイルアプリ構成の名前を選択して、その構成の定義済みレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。	

画面

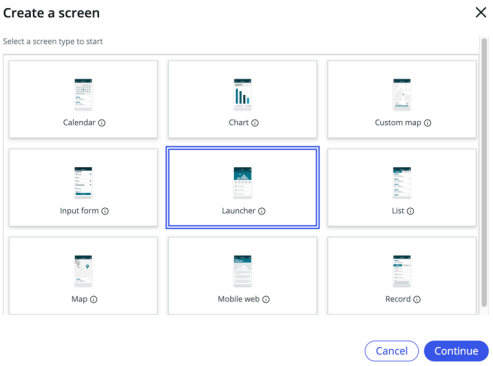
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリエクスペリエンスの基本である画面では、独自のカスタマイズされた機能を提供することで、さまざまなユーザーエクスペリエンスを実現できます。画面には、選択した画面タイプに応じてさまざまな構成可能なコンポーネントが提供されます。このカテゴリは、[sys_sg_screens] テーブルに基づいています。

[新規] ボタン

( ) を選択して、新しいモバイル画面を選択します。



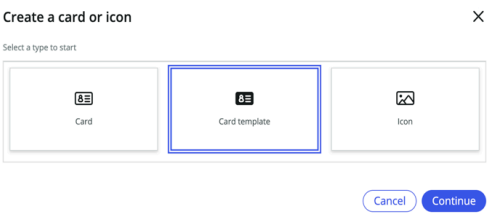
または、リストされた画面の名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

カードとアイコン

カードは、ビジュアル、テキスト、データを表示するレイアウトで構成されます。アイコンは、他の画面に接続された際にアクションまたはショートカットとして機能する記号です。どちらのアイテムでも、豊富でインタラクティブなモバイルエクスペリエンスを作成できます。このカテゴリは、[sys_sg_icon]、[sys_sg_view_config]、[sys_sg_view_template]、[sys_sg_item_view] の各テーブルに基づいています。

[新規] ボタン

( ) を選択して、設定するカードタイプを選択します。



または、リストされたカード、カードテンプレート、アイコン、または従来のカードの名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

> **注:** 以前のリリースで構成された既存の従来のカードを開いて編集できます。ただし、新しい従来のカードは作成できません。

機能

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関数を使用して、ユーザーがモバイルアプリ内で実行できるアクションを定義します。このカテゴリは [sys_sg_button] テーブルに基づいています。

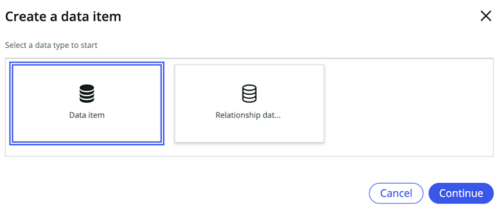
[新規] ボタン ( ) を選択して、新しい機能を作成します。または、リストされた機能タイプの名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

データ

データアイテムは、画面で表示されるデータを提供します。データを取得するテーブルを選択して、データを表示するために満たす必要がある条件を定義します。このカテゴリは、[sys_sg_data_item] テーブルに基づいています。

[新規] ボタン

( )



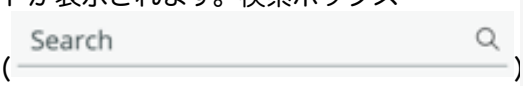
を選択して、データアイテムのタイプを選択します。

または、リストされたデータアイテムの名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

すべてのモバイルレコード

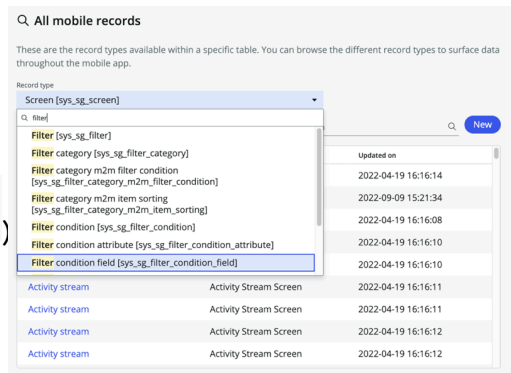
[すべてのモバイルレコード] カテゴリを使用すると、特定のテーブル内のレコードをすばやく検索できます。ServiceNow AI Platform 構成ツリーの複数のレイヤーをドリルダウンする必要はありません。たとえば、リスト画面レコードを選択してからフィルターレコードまでドリルダウンする代わりに、ここでフィルターレコードを選択できます。

[レコードタイプ] フィールドを使用して、必要なテーブルを検索して選択します。結果には、選択したレコードタイプのレコードリストが表示されます。検索ボックス

(

)

を使用して、リストからレコードをフィルタリングします。



モバイルアプリビルダー レコード画面

すべてのモバイル構成を実行するワークスペースとして、モバイルアプリビルダー レコード画面を使用します。

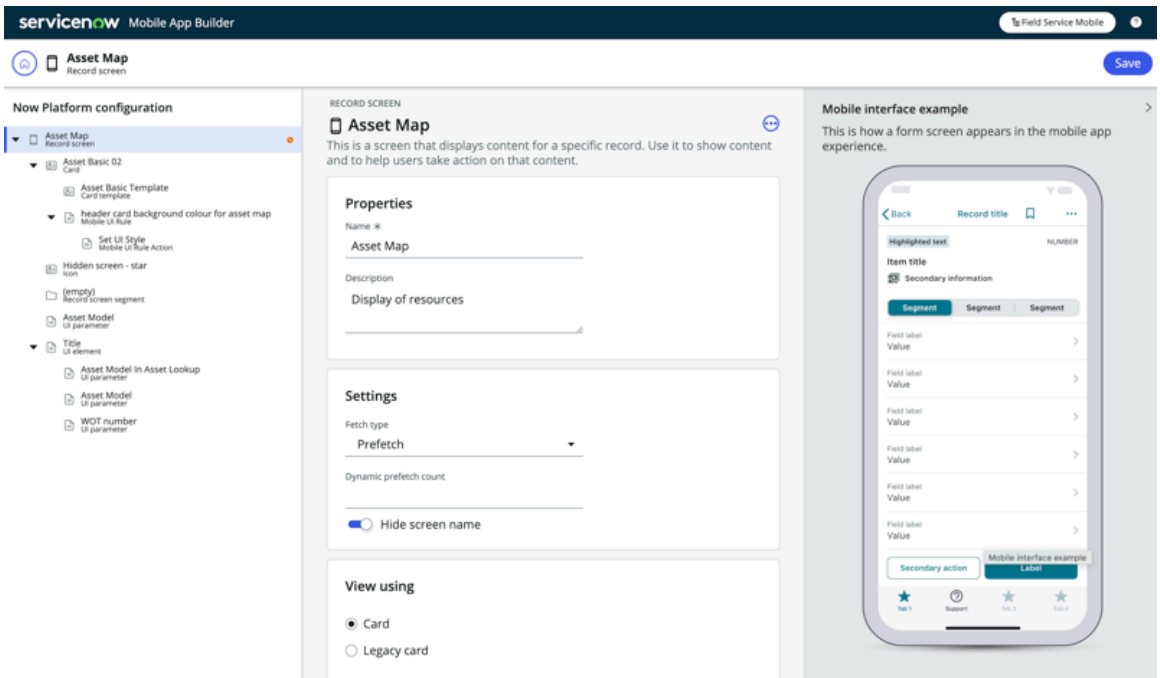
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリビルダー レコード画面のレイアウトでは、カテゴリのホーム画面から選択されたルートレベルのレコードに接続されたレコードにすぐにアクセスできます。ServiceNow AI Platform 構成ツリーからレコードを選択すると、そのレコードに適用可能なフィールドが中央の構成パネルに表示されます。ServiceNow AI Platform 構成ツリーから別のレコードを選択すると、構成パネルの内容が変更されます。

モバイルアプリビルダー レコード画面は、次のセクションで構成されています。

- ServiceNow AI Platform 構成ツリー：選択したレコードが階層表示されます。
- 構成パネル： ServiceNow AI Platform 構成ツリーで選択したレコードのフィールドタイプが表示されます。
- モバイルインターフェイスのサンプルパネル：モバイルデバイスで構成している UI 要素がハイライト表示されます。



レコード画面内の **ServiceNow AI Platform** 構成ツリー

ServiceNow AI Platform 構成ツリーには、すべてのレコードが階層表示で表示されます。ツリー内のレコードコンポーネントを即座に見つけて選択すると、レコードのフィールドタイプが構成パネルに表示されます。

ServiceNow AI Platform 構成ツリーのレイアウト

ServiceNow AI Platform 構成ツリーには、選択したレコードが階層表示の最上位のレコードとして表示されます。選択したレコードの下には、親レコードに属するすべての子レコードがあります。階層内の任意のレベルで、任意の子レコードにすぐにアクセスして選択できます。すべての選択したレコードのコンテンツとフィールドが構成パネルに表示されて、これらのフィールドを表示して編集できます。

ServiceNow AI Platform 構成ツリーの操作

大規模な構成ツリー

大規模な構成ツリーの場合、 モバイルアプリビルダー は特定のレコードを凝縮します。この機能によって、構成ツリーがより管理しやすいサイズになります。

これらの部分的に読み込まれたレコードはその下に子レコードが表示されないため、認識可能です。レコード、[編集するレコードを開く **(Open record to edit)]** ボタンの順

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

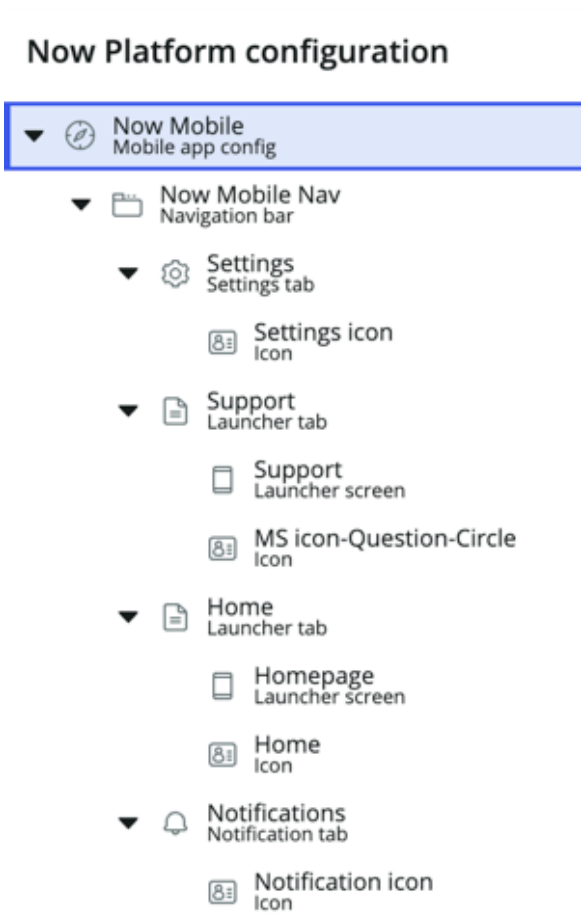
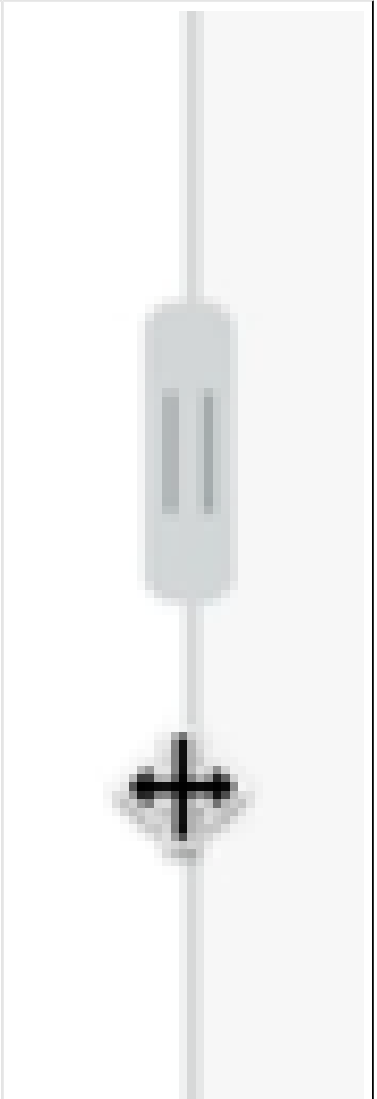
自動翻訳

に選択して、これらのフロアレコードとそれに関連付けられた任意のレコードを開いて編集します。選択されると、モバイルアプリビルダー はルートレベルのレコードとして選択されたフロアレコードを表示します。このレコードとそのすべての子レコードを編集できます。親レコードに戻るには、**[<parent record name>** へ戻る] ボタンを選択します。ボタンは、ツールバーのレコード名の横にあります。

インジケーターを表示

レコードを操作すると、構成ツリーにインジケーターが表示されます。赤のインジケーター (●) は、変更を保存する前に入力する必要がある必須フィールドがあることを示します。オレンジのインジケーター (●) は、レコードは編集済みだがまだ保存されていないことを示します。

注: 赤とオレンジのインジケーターが階層ツリーの右側に表示されます。これは、子レコードの多くのレベルを含む階層ツリーでは、インジケーターがすぐに表示されない可能性があることを示します。水平スクロールバーまたは垂直スクロールバーを使用します。または、ServiceNow AI Platform 構成ツリーパネルと構成パネルの間にあるサイズ変更パネルコントローラを使用します。

ServiceNow AI Platform インジケーター付き構成ツリー	サイズ変更パネルコントローラ
	

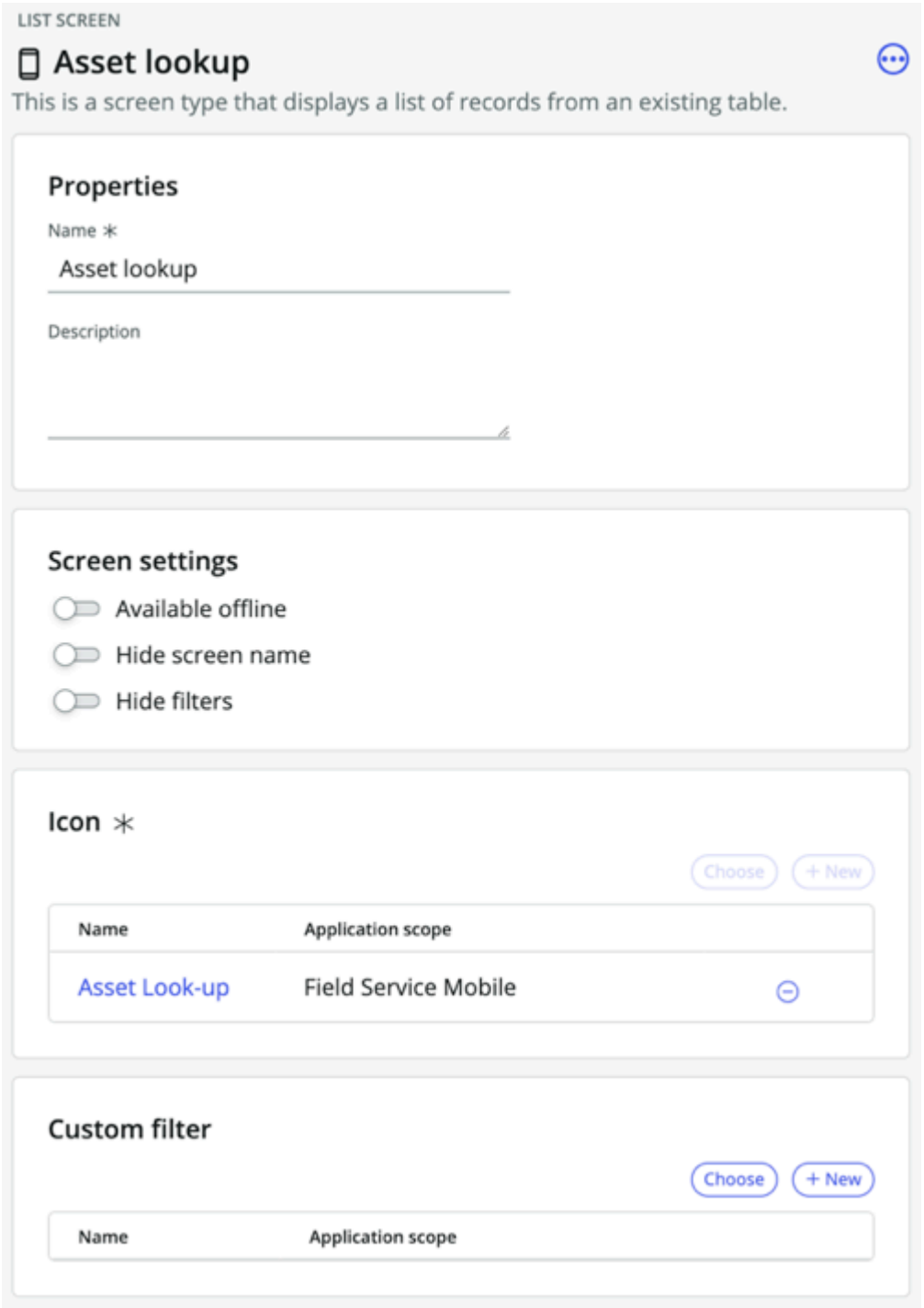
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

レコード画面内の構成パネル

構成パネルは、レコードの編集を実行する モバイルアプリビルダー のメイン作業領域です。

レコードを選択すると、選択したレコードに固有のフィールドタイプが構成パネルで開きます。さまざまなフィールドタイプとその使用方法に関するリストについては、「レコード画面の入力フィールドタイプ」を参照してください。一部のフィールドでは入力または編集が不要で、アスタリスク (✳) が付いているフィールドのみが必須です。



レコード画面内のモバイルインターフェイスのプレビューパネル

モバイルインターフェイスのプレビューパネルは、モバイルデバイス内の構成パネルで作業している UI 要素を識別するのに役立ちます。プレビューをサポートするレコードタイプは、例を表示する代わりに、コンポーネントがモバイルデバイスでどのように表示されるかのライブプレビューを表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

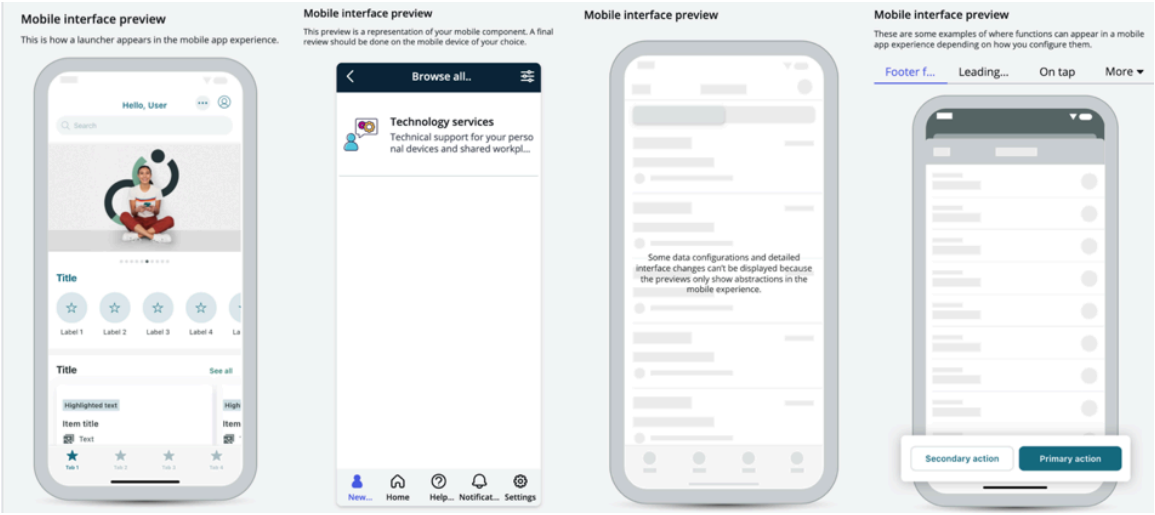
自動翻訳

一部のレコードには、複数の UI 要素が含まれている場合があります。これらの UI 要素を表示するには、サンプルパネルで関連するタブを選択します。

ライブコンポーネントのプレビューは、次のコンポーネントで利用できます。

- [リスト] 画面
- モバイル Web 画面
- ランチャー画面
- アナリティクスプレビューとチャート画面
- カードとカードテンプレート
- 従来のカード
- アイコン
- 空ステータスとポップアップ

モバイルインターフェイスのプレビュー



レコード画面の UI 要素

レコード画面に含まれるさまざまな要素について理解してください。

UI 要素	関数
	カテゴリ画面に戻るためにいつでも使用できる [ホーム] アイコン。
	作業している最上位のレコードを表示するレコードインジケーター。
	作業しているアプリケーションスコープを表示するアプリケーションスコープインジケーター。
	ヘルプオプションのメニューを開くクイックリファレンスアイコン: • レコード構成ツアー が利用可能なセルフヘルプツアーモジュールを再オープンします • モバイルアプリビルダーの概要 概要ツアーモジュールを再度開く • アプリプレビュー手順 により、テスト目的で ServiceNow モバイルアプリを検索してダウンロードするのに役立つモーダルが開きます • 開始ガイド が別のタブに開き、ServiceNow の開始 Web サイトが開きます

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI 要素	関数
	• 製品ドキュメントに移動する と、ServiceNow ドキュメント Web サイトが別のタブで開きます • [バージョン] には、モバイルアプリビルダーの現在インストールされているバージョンが一覧表示されます
Save	[保存] ボタンがハイライト表示されて、レコード階層内に保存していないレコードの変更があるかどうかを表示します。レコードの変更が存在しない場合、このボタンは非アク ティブになります ( )。
	[その他] アイコンには、次のオプションがあります。 • 選択したレコードのテーブル名 (レコード画面 [sys_sg_form_screen] など)。 • レコードの削除：表示されているレコードを削除するには、このオプションを選択します。 • プラットフォームで開く：Web ベースの UI で作業しているレコードを開きます。 注: モバイルアプリビルダー のすべての画面は、Web ベースの UI の画面を正確に反映しています。

レコード画面の入力フィールドタイプ

モバイルアプリビルダー レコード画面のさまざまなフィールドタイプとその使用方法について説明します。

新しいレコードを作成する、または既存のレコードを編集する際に、選択したレコードに固有のフィールドタイプが表示されます。フィールドタイプは追加できません。これによって、開いているレコードに関連するフィールドタイプのみを操作できるようにします。以下は、利用可能なすべてのレコード画面の入力タイプフィールドです。

レコード画面の入力フィールドタイプ

入力フィールドタイプ	関数	画像
テキスト入力	最大 40 文字まで入力できるテキストフィールド。	
テキスト入力領域	文字数無制限のテキスト領域。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

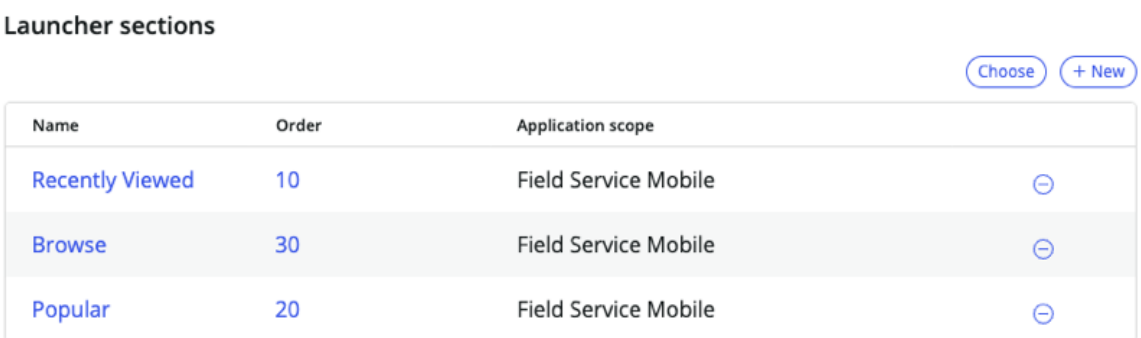
レコード画面の入力フィールドタイプ (続く)

入力フィールドタイプ	関数	画像
切り替えスイッチ	機能を有効または無効に切り替えます。	
[オプション] ボタン	表示された 2 つ以上のオプションから 1 つのオプションを選択します。	
メニューリスト	メニューから下矢印を選択して選択内容のリストを表示し、1 つのアイテムを選択します。	
リスト	リストのエントリーを追加して、それぞれに値を定義します。	
条件タイプ	選択したレコードの条件タイプと条件の定義を設定します。	
レコード画面テーブル	テーブルは、単一または複数の参照レコードで構成されます。テーブルの事前定義された設定に応じて、新しいレコードの選択、既存レコードの編集、またはこれらの両方のアクションを実行できます。これらのテーブルの操作については、「レコード画面テーブル」を参照してください。	

レコード画面テーブル

モバイルアプリビルダー レコード画面のテーブルを使用して、子レコードを親レコードに参照します。これらのレコードは、単一または複数の参照レコードで構成できます。

レコード画面のテーブルは、いくつかの入力フィールドタイプの 1 つです。入力フィールドタイプの完全なリストについては、「レコード画面の入力フィールドタイプ」を参照してください。テーブルに含まれる参照レコードでは、参照できる親レコードの子レコードを選択または作成できます。参照レコードを選択または作成するオプションは、選択するレコードに基づいて事前定義されています。



レコード画面テーブルの [選択] ボタンと [新規] ボタンの使用方法

レコード画面テーブル内の各テーブルには、[選択] ボタン ( )、[新規] ボタン ( )、または両方のボタン ( ) のいずれかが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 既存のレコードのみを参照できる場合は、[選択] ボタンが表示されます。
- 作業しているレコードに新しい参照のみを作成できる場合は、[新規] ボタンが表示されます。

単一の選択を行った後に [選択]ボタンまたは[新規] ボタンが無効になる場合は、単一のレコードのみを参照できることを示しています。これは、単一参照レコードと呼ばれます。または、複数の選択を行える場合は、複数参照レコードです。

単一参照レコードを変更するには、まず [行を削除] アイコン (⊖) を選択して既存の参照を削除し、次に新しい参照を選択するか作成します。

これらのオプションの作業に関する詳細については、「レコード画面テーブルに参照レコードエントリを作成する」または「レコード画面テーブルでレコード参照エントリを編集する」を参照してください。

テーブル参照レコードの UI 要素

モバイルアプリビルダー テーブル参照レコードには、次の UI 要素が含まれています。

UI 要素	関数
	テーブル参照レコードのアクション可能なアイテムは青です。これらのアイテムは、レコードを開くレコード名、削除ボタン、編集可能フィールドにできます。
	[列のソート] アイコンは、モバイルアプリビルダー にあるすべてのテーブルのヘッダー行内で利用できます。[列のソート] アイコン (▲) を選択して、列のコンテンツを昇順または降順でリストします。黒の三角形は、テーブル全体のソート順を示します。
	[順序] フィールドなどの特定のフィールドで、インライン編集を実行できます。インライン編集を実行する際は、テーブル内でコンテンツを編集します。レコードを開く必要はありません。
	[削除] アイコンを使用して、レコードからエントリを削除します。データベースからエントリは削除されません。

関連トピック

- レコード画面テーブルに参照レコードエントリを作成する
- レコード画面テーブルでレコード参照エントリを編集する

モバイルアプリビルダー を使用する場合

モバイルアプリビルダー を使用してレコードを作成、編集、管理します。

リストされたトピックを選択して、モバイルアプリのコンポーネントを管理します。

カテゴリのホーム画面から新しいレコードを作成するまたは既存のレコードを選択する

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面から既存のレコードを選択するまたは新しいレコードを作成して、モバイルアプリを構築します。

始める前に
必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリのホーム画面からカテゴリを選択し、レコードを作成するか編集します。
   - 選択したカテゴリの新しいレコードを作成するには、[新規] ボタン ( ) を選択します。
   - 既存のレコードを開いて編集するには、カテゴリのホーム画面にあるメイン領域にリストされているレコード名を選択します。

結果
[新規] ボタンか既存のレコードを選択すると、モバイルアプリビルダー レコード画面が開きます。[新規] を選択すると、レコード画面にフィールドが入力されていないレコードが表示されます。一方で、既存のレコードを選択すると、事前定義されたデータが編集用に表示されます。

で既存のレコードを複製 モバイルアプリビルダー

モバイルアプリビルダー (MAB) を使用して、既存のレコードを関連する子レコードとともに複製できます。これらの重複レコードをテンプレートとして使用し、そこから新しい画面やカードを作成できます。

始める前に
必要なロール：admin または delegated developer

このタスクについて
レコードを複製する機能は、次のレコードタイプで使用できます。

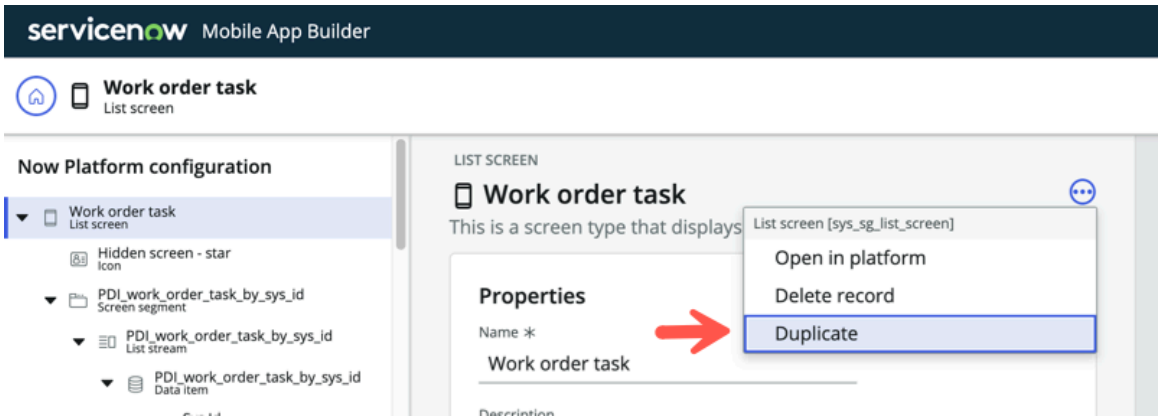
- [リスト] 画面
- 入力フォーム画面
- ランチャー画面
- 関数
- カードとカードテンプレート

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 複製するレコードタイプの [画面] または [カードとアイコン] カテゴリを選択し、テンプレートとして使用する画面またはカードを検索します。
4. 画面またはカード フォームの右上隅で、メニュー ( ) を選択し、 複製 を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

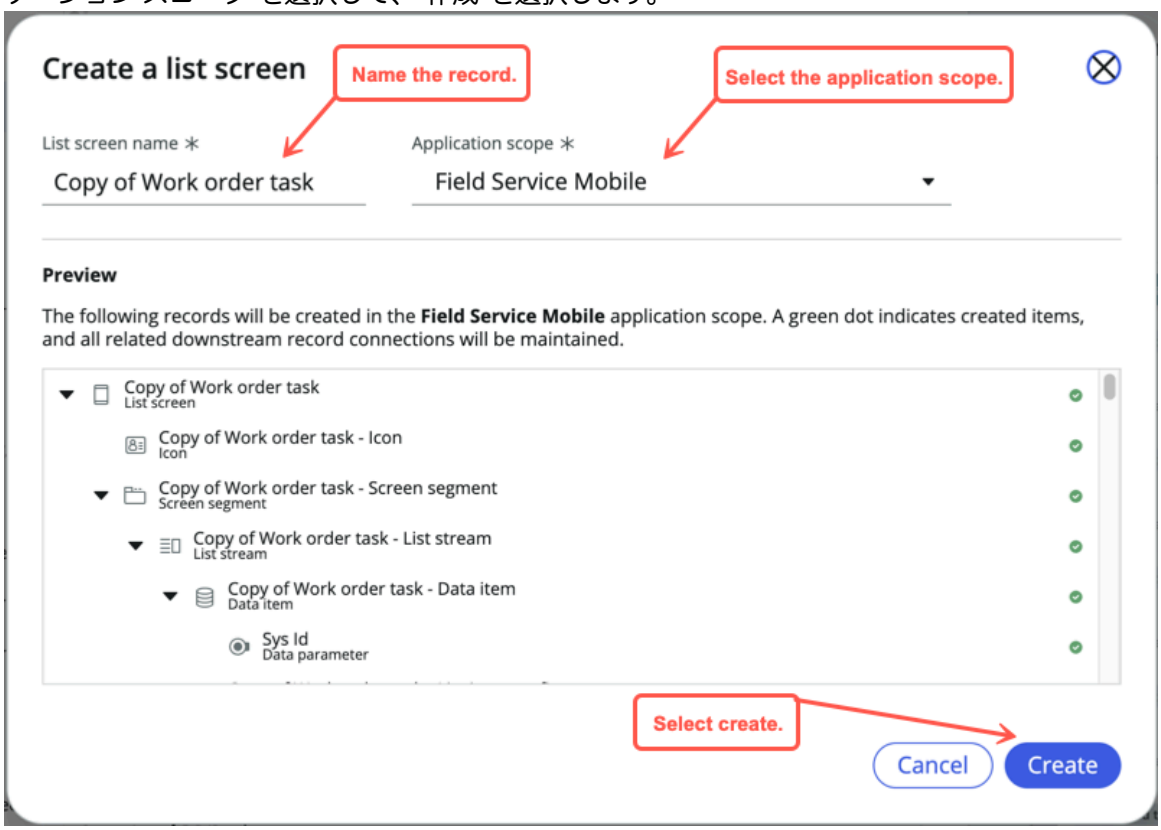


注: [複製] オプションは、次のいずれかの理由でオフになる場合があります。

- 複製対象として選択したレコードが「フロアノード」であり、レコードが部分的にロードされたことを示すメッセージが表示される場合。この場合、[レコードを開く] を選択すると、[複製] オプションが使用可能になります。
- 複製するレコードのコンテンツツリーに未保存の変更がある場合。すべての変更を保存すると、[複製] オプションが利用可能になります。
- 複製するレコードのコンテンツツリーが、表示する権限のないレコードを参照している場合。

[複製] を選択すると、新しいレコードをカスタマイズできるモーダルダイアログボックスが表示されます。

5. モーダル ダイアログ ボックスで、レコードに名前を付け、ドロップダウン リストから アプリケーション スコープ を選択して、 作成 を選択します。



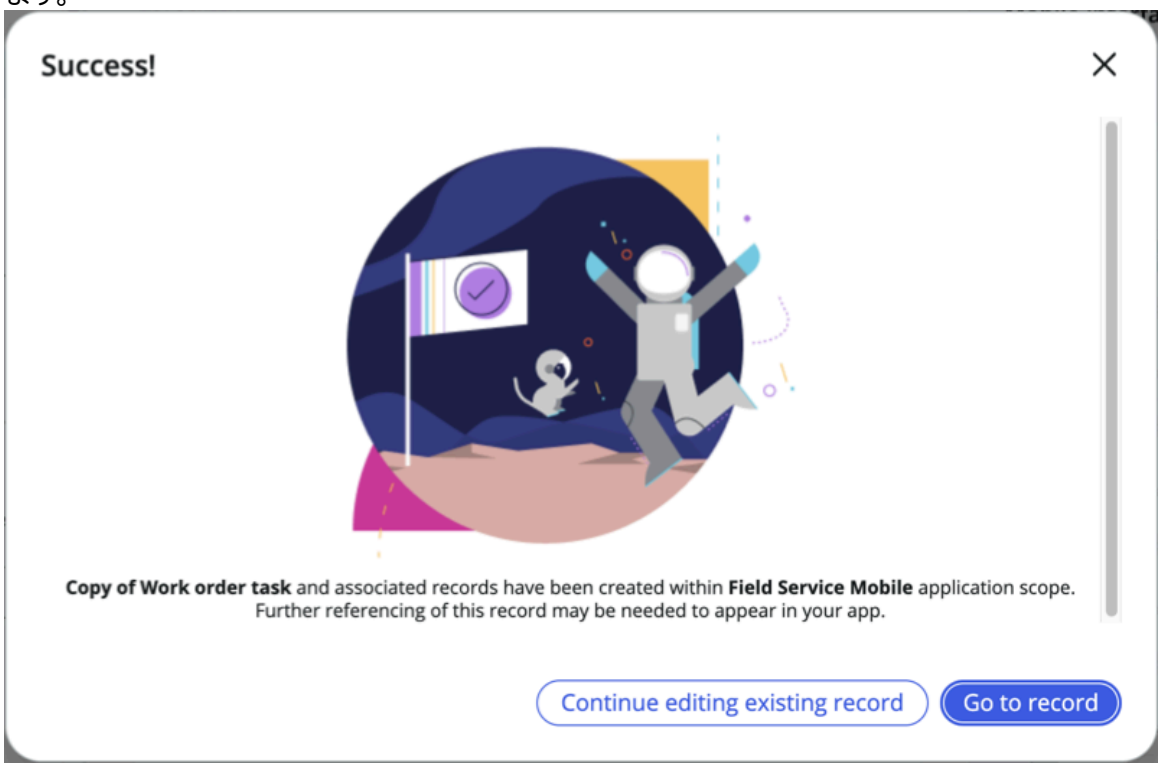
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

- 親レコードに新しい名前を作成すると、ほとんどの子レコードの名前が自動的に変更されます。最小値や最大値などのプロパティタイプとして機能する子レコード、またはエンドユーザーに画面に表示される名前の子レコードのみが元の名前を保持します。
- モーダルダイアログボックスの [プレビュー] セクションで、横に緑色のチェックマーク (✓) が付いた子レコードが、新しい画面またはカードに複製されます。子レコードの横にチェックマークが表示されていない場合は、元のレコードが新しい画面またはカードに再利用されていることを意味します。
- レコードは別のアプリケーションスコープに複製できます。すべてのクロススコープレコードは、1 つの宛先スコープに統合されます。

6. [成功] ダイアログ ボックスで、[既存のレコードの編集を続行 する] を選択して元のレコードをさらに変更するか、[レコードに移動] を選択して複製された新しい画面またはカードを表示できます。



7. オプション: 複製された新しい画面またはカードの子レコードに追加の変更を加え、[保存] を選択します。
たとえば、データの取得元のテーブルを変更する必要があるため、複製された画面のデータ項目を編集する必要がある場合があります。

によるコンポーネントの推奨事項 **Now Assist**

Now Assist レコードを構成するときに、現在のレコード名や構成ツリー情報などのコンテキストに基づいてコンポーネントを推奨することで、手作業を削減し、時間を節約します。

注: プラットフォームでモバイルコンポーネントの推奨事項を有効にするには、インスタンスが Tokyo 以降にあり、そのインスタンスに Now Assist のライセンスが付与されている必要があります。さらに、インスタンスには Now Assist AI 検索のライセンスが付与され、インストールされている必要があります。

Now Assistを使用して、選択した設定に関連する推奨コンポーネントを表示しますモバイルアプリビルダー。利用可能なコンポーネントの推奨事項がある設定には、 Now Assist アイコンが表示さ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

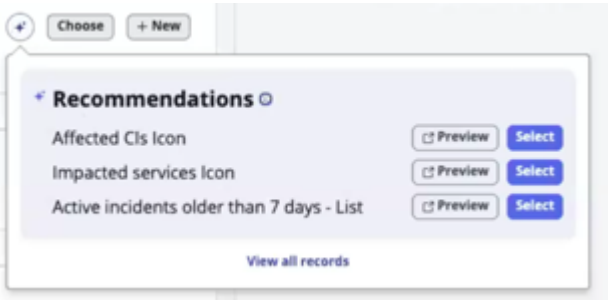
自動翻訳

れます。設定に利用可能な関連する推奨事項がない場合、アイコンはグレー表示され、選択できません。

次のレコードタイプは、コンポーネントの推奨事項と互換性があります。

- カードテンプレート
- カード
- アイコン
- 関数
- データアイテム
- リストストリーム

[コンポーネントの推奨事項] ポップアップ



コンポーネントの推奨事項は、レコードの名前や説明などの情報と、リスト画面や機能などの現在のレコードタイプに関連する既存のレコードのセマンティック検索に基づいて提案されます。

Now Assistアイコンを選択すると、[推奨事項] ポップアップが開き、推奨されるコンポーネントが一覧表示されます。[プレビュー] を選択して、選択したコンポーネントの読み取り専用プレビューを新しいタブで開くか、[選択] を選択してコンポーネントをレコードに追加できます。推奨コンポーネント以外のものを表示するには、[すべてのレコードを表示] を選択して、他のすべての利用可能なオプションを表示します。

レコード画面テーブルに参照レコードエントリを作成する

モバイルアプリビルダー のレコード画面テーブルに新しいエントリを作成します。 Now Mobile 構成ツリーが階層内に新しいエントリを表示する場所を表示します。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

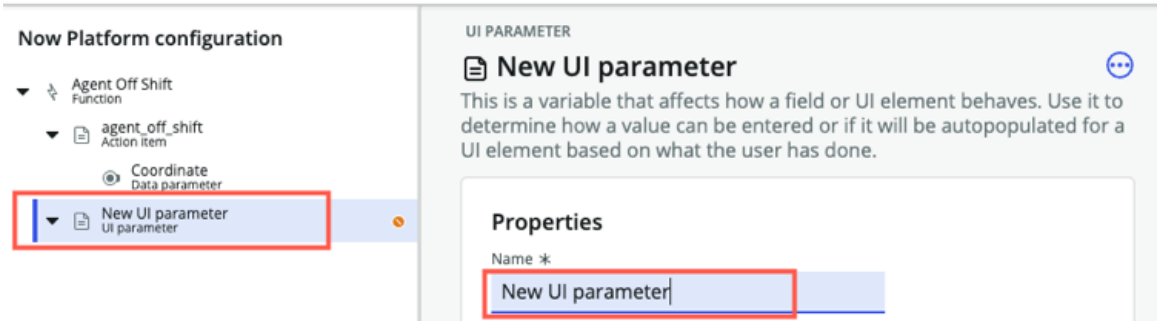
委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリのホーム画面からカテゴリを選択します。
4. 新規または既存のレコードを開きます。
   - 新しいレコードを開くには、[新規] ボタン (New) を選択します。
   - 既存のレコードを編集するには、レコード名を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. レコード画面で、[新規] ボタン (+ New) を選択して、構成パネルで空の参照レコードを開きます。
ServiceNow AI Platform構成ツリーは、作成した新しいレコードで自動的に更新されます。



6. 必要に応じてフィールドに入力し、[保存] を選択します。

レコード画面テーブルでレコード参照エントリを編集する

モバイルアプリビルダー のレコード画面テーブルで既存のエントリを編集します。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

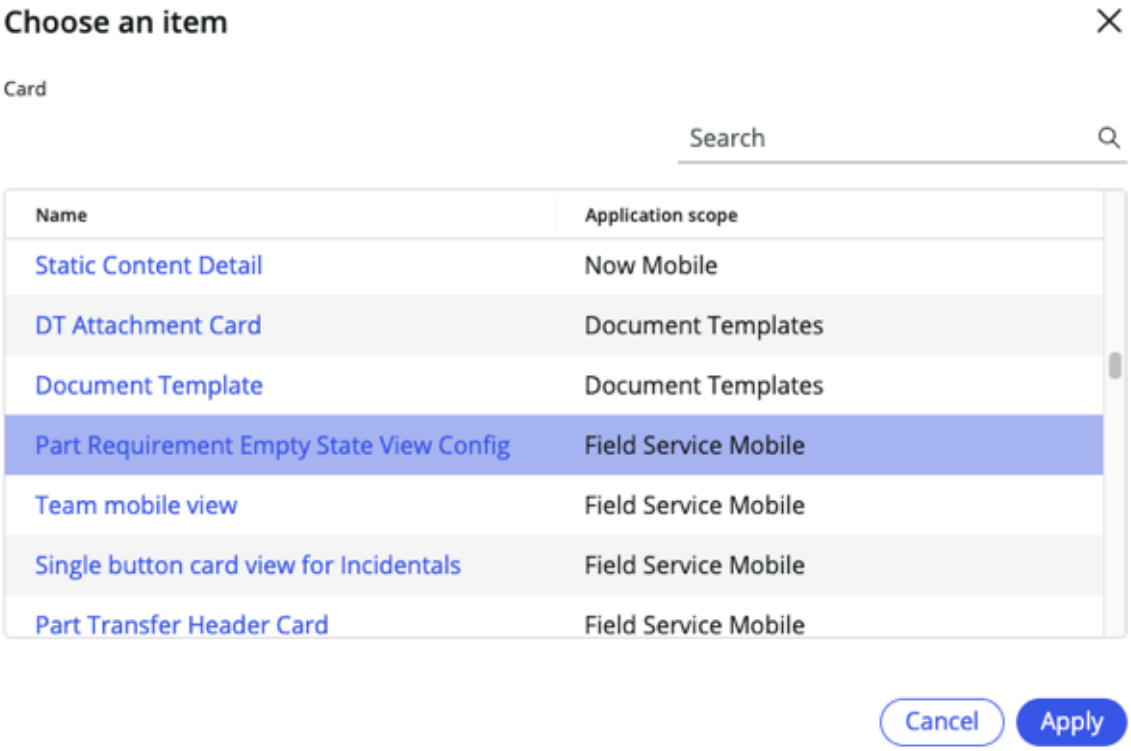
手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリのホーム画面からカテゴリを選択します。
4. 新規または既存のレコードを開きます。
   - 新しいレコードを開くには、[新規] ボタン (New) を選択します。
   - 既存のレコードを編集するには、レコード名を選択します。
5. レコード画面で [選択] ボタン (Choose) を選択して、アクセス可能なすべてのアプリケーションスコープ内の参照レコードリストを開きます。

   注: 他のスコープのレコードを使用できます。ただし、別のアプリケーションスコープには新しいレコードを作成できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. レコード名を選択して [適用] ボタン (Apply) を選択します。
   事前定義されたデータを含むレコード画面が開きます。
7. 必要に応じてフィールドに編集し、[保存] を選択します。

モバイルアプリビルダー での変更の保存

単一のアクションで、モバイルアプリビルダー 内で行ったすべての変更を保存します。別の画面またはレコードに移動する前に各変更を個別に保存する必要はありません。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリとそのレコードに必要な変更を加えます。
4. [保存] ボタン (Save) を選択して、データベースに対するすべての変更を一括保存します。

   注: 行った変更は、[保存] ボタンを選択するまではデータベースに保存されません。モバイルアプリビルダー には、変更が保存されていないレコードから移動しようとすると表示される、いくつかの警告モーダルがあります。たとえば、[ホーム] ボタンを選択すると、保存されていない変更に関する警告メッセージが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリビルダー のレコードを削除する

[削除] ボタンを使用して、モバイルアプリビルダー でレコードを削除します。このボタンはツール全体で同じ場所にあります。レコードを削除すると、すべての子レコードが構成ツリーから削除されますが、データベースからは削除されません。

始める前に
必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. 次のいずれかの方法で、削除するレコードを見つけます。
   - [すべてのモバイルレコード] カテゴリを使用してレコードを検索し、レコードの名前を選択します。
   - レコードが見つかるまで、カテゴリとレコードタイプをドリルダウンします。
4. [その他] アイコン ( ) を選択します。
5. [レコードを削除] を選択して、レコードを削除することを確認します。

結果
削除アクションを確定するとレコードは表示されなくなりますが、データベースには残ります。

モバイルカードビルダー 内での モバイルアプリビルダー へのアクセス

モバイルアプリビルダーを離れることなくモバイルカードビルダーにアクセスします。[モバイルカードビルダー で開く] を選択すると、新しいブラウザータブを開かなくても、カスタマイズされたカードとカードテンプレートを作成および編集できます。

始める前に
必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

このタスクについて
モバイルアプリビルダー を使用すると、グラフィカルインターフェイスを使用して、モバイルカードビルダー にアクセスしてカードとカードテンプレートを編集できます。

> **注:** 開こうとしているレコードに モバイルアプリビルダー で保存されていない変更がある場合、レコードを モバイルカードビルダーで開くことはできません。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. 次のいずれかの方法で、モバイルアプリビルダー 内で モバイルカードビルダー にアクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロケーション	アクション
モバイルアプリビルダー ホームページから	ホームページから **[Mobile Card Builder** を開く **(Open Mobile Card Builder)]** を選択します。
モバイルアプリビルダー の [カードとアイコン] メニュー選択から	**a.** ホームページから [アプリケーションスコープ] 領域のスコープ対象のアプリケーションを選択します。 **b.** 構成ツリーから [カードとアイコン] を選択します。 **c.** [新規] を選択して、カード、カードテンプレート、またはアイコンを作成し、[続行] を選択します。 [Mobile App Builder] 構成パネルが開きます。 選択したカードまたはアイコンのオプションが表示されます。 **d. [Mobile Card Builder** で開く **(Open in Mobile Card Builder)]** ボタンを選択して、カードまたはアイコンをカスタマイズします。
モバイルアプリビルダー 構成ペインから	**[Mobile Card Builder** で開く **(Open in Mobile Card Builder)]** ボタン ( ) を選択します。ボタンは、カード、カードテンプレート、アイコン、または従来のカードレコードの構成パネルに表示されます。

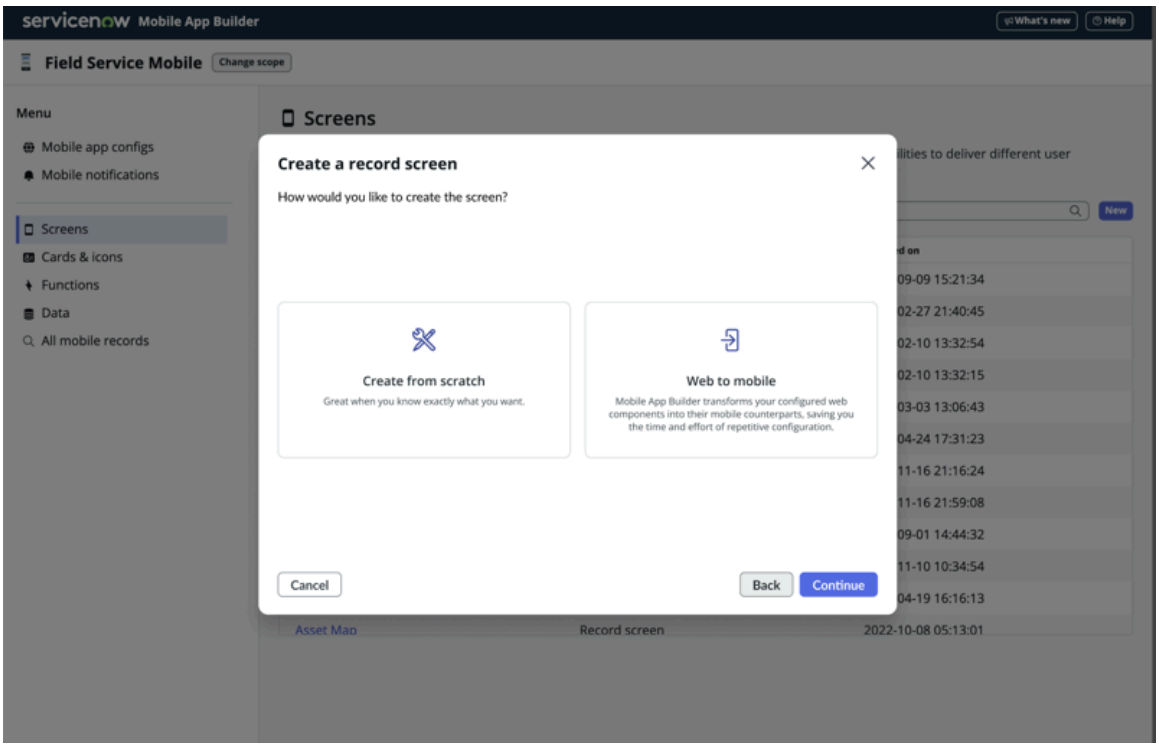
Web からモバイルへのコンポーネント変換

ガイド付き UI を使用して、既存の Web コンポーネントを開始参照として使用してネイティブモバイルコンポーネントを構成します。

自動翻訳

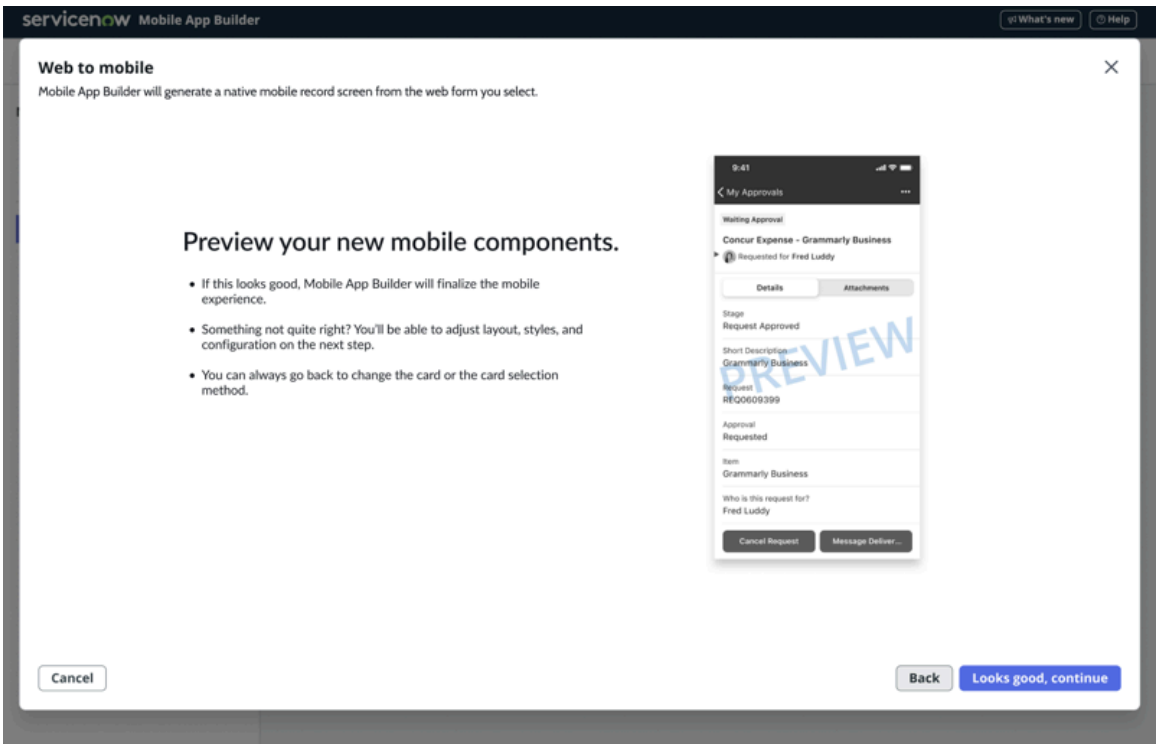
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Web からモバイル



Web からモバイルへは、レコード画面を最初から作成する代わりに、テンプレートとして機能する既存の Web コンポーネントを選択できるようにすることで、コンポーネント作成プロセスを簡素化します。現在、Web 変換では、詳細画面セグメントを含むレコード画面の生成のみがサポートされています。

モバイルコンポーネントのプレビュー

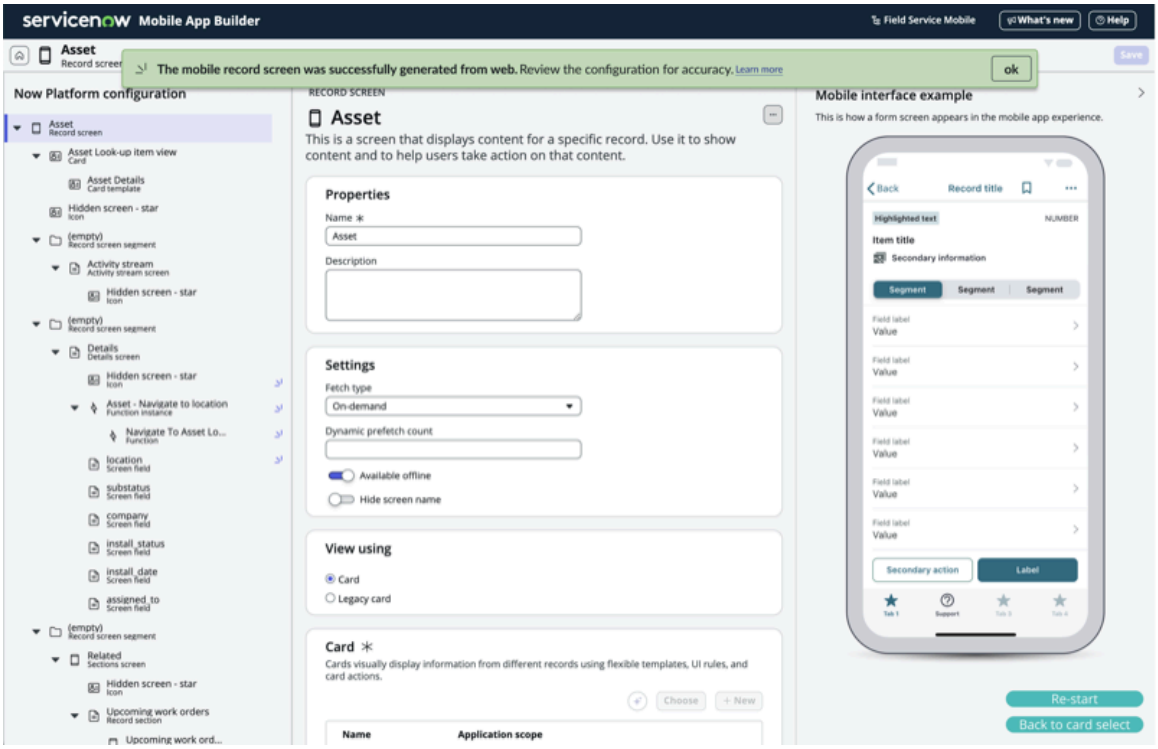


Web からモバイルへの選択ページには、テンプレートとして使用できるすべての利用可能なテーブルと Web フォームのリストが表示されます。テンプレートとして使用する Web コンポーネントを選択すると、新しいレコードのプレビューが生成されます。プレビューに問題がなければ、Web フォームを使用して新しいレコードを生成するか、戻って追加の変更を行うかを選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Web コンポーネントを使用して生成されたレコード

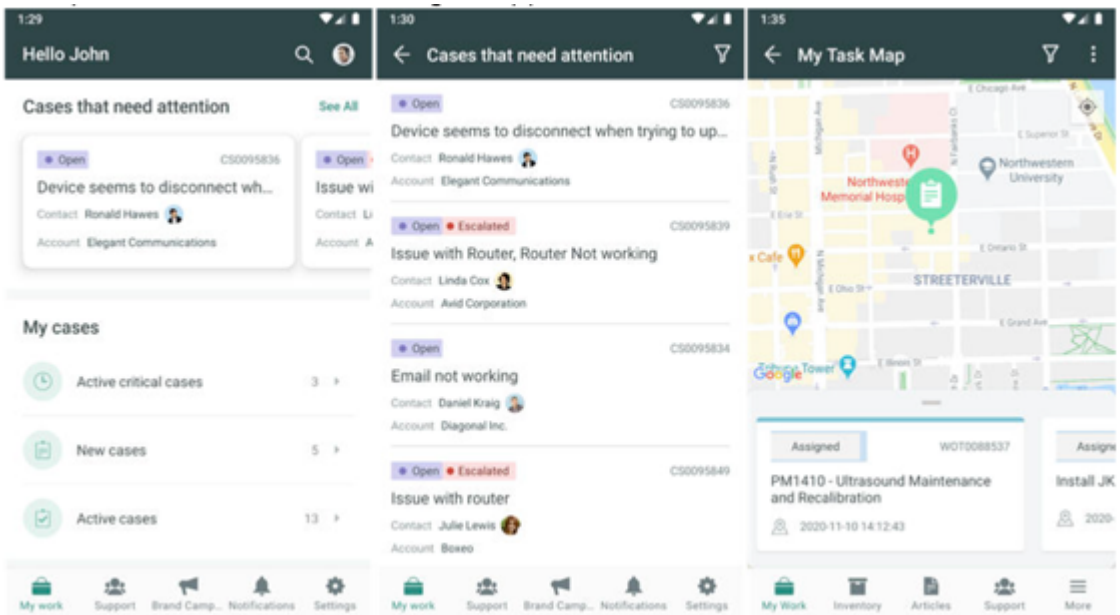


モバイルカードビルダー

モバイルカードビルダー のグラフィカルインターフェイスを使用して、カードテンプレートを作成または変更します。

モバイルカードビューのカスタマイズ

モバイルエージェント アプリのカードの例



モバイルカードビルダー は、iOS および Android の ServiceNow モバイルアプリケーションで使用するテンプレートとカードを編集するためのビジュアルツールです。ServiceNow モバイル インターフェイスは、カードを使用してインスタンスのレコードに関する情報を表示します。次の場所では、カードを使用してレコード情報を表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

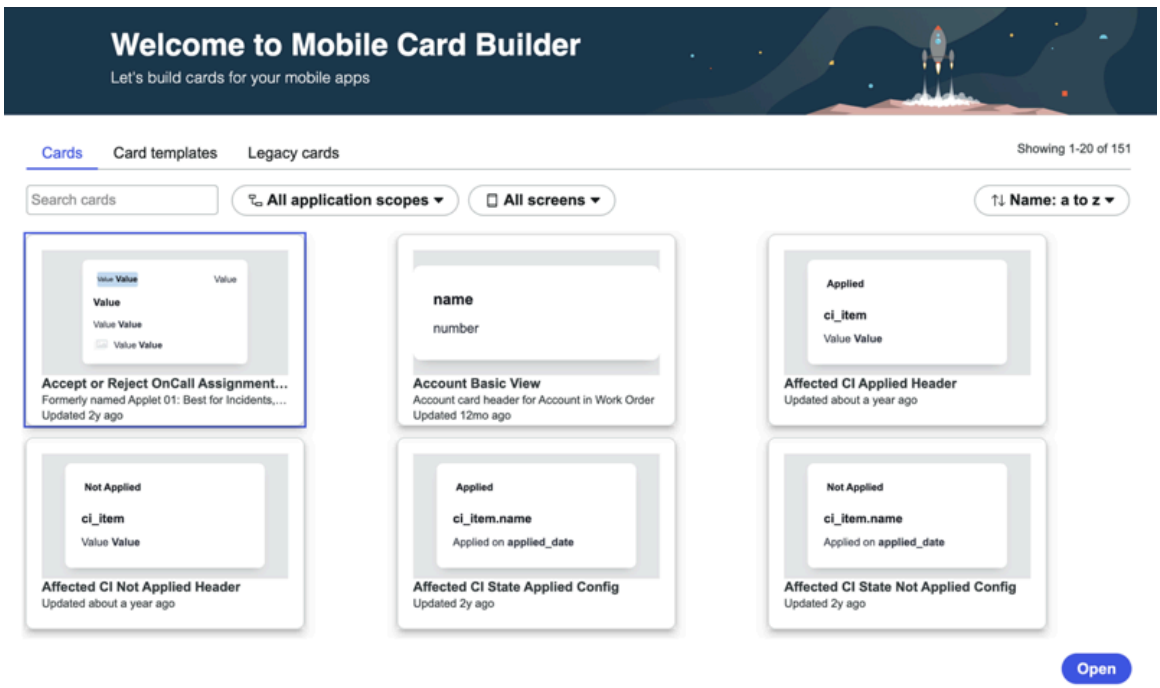
自動翻訳

- ランチャー画面レコードセクション
- カレンダー画面
- フォーム画面
- Genius 検索結果
- リスト画面
- マップ画面

モバイルカードが従来のカードとカードテンプレートのどちらに基づいているかに応じて、モバイルカードビルダー を使用する場合に利用できるオプションが異なります。これらの違いは、ドキュメントの関連部分に記載されています。

モバイルカードビルダー のオープン画面

モバイルカードビルダー を最初に開くと、 カードビルダーのオープン画面が表示されます。この画面を使用して、作業内容を選択します。



利用可能なカードは、画面の左側でセクション別に分けられています。画面の右側には、選択したセクションのカードを表す画像が表示されます。

カード

既存のカードデザインを変更するには、[カード] オプションを使用します。[アプリケーション] と [アプレット] リストを使用して、特定のアプリケーションやアプレットに関連付けられたカードを検索します。

テンプレート

既存のテンプレートを使用してカードを構築するには、[テンプレート] オプションを使用します。各テンプレート画像の下には、テンプレート名、簡単な説明、および作成者があります。[空のテンプレートを作成] をクリックして、空のテンプレートから開始することもできます。

デフォルトテンプレート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[デフォルトテンプレート] オプションを使用して、ServiceNow によって作成されたテンプレートから選択します。

カスタムテンプレート

[カスタムテンプレート] オプションを使用して、自分で作成したテンプレートや、デフォルトテンプレートをカスタマイズしたテンプレートから選択します。

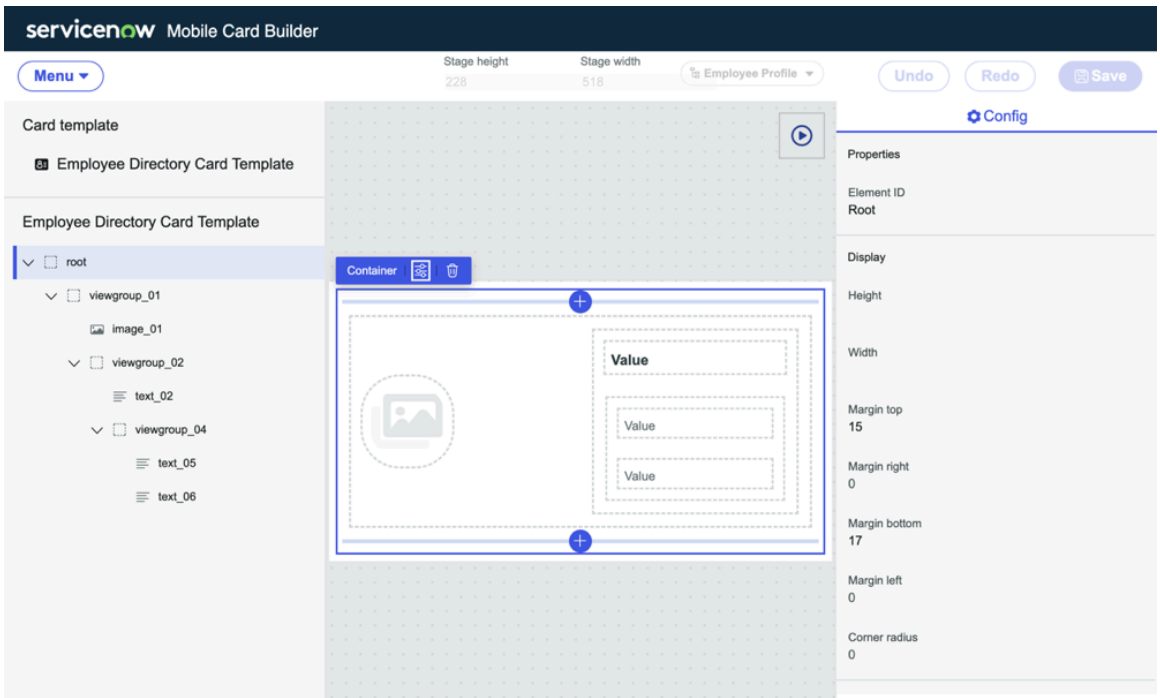
自分のテンプレート

[自分のテンプレート] オプションを使用して、作成したテンプレートから選択します。

右下隅の [開く] ボタンを使用して、選択したカードテンプレートを開きます。

モバイルカードビルダー のステージ

カードテンプレートを開いた場合や、新しいカードテンプレートの作成を選択した場合は、モバイルカードビルダー のステージが表示されます。このインターフェイスを使用して、カードを作成および更新します。

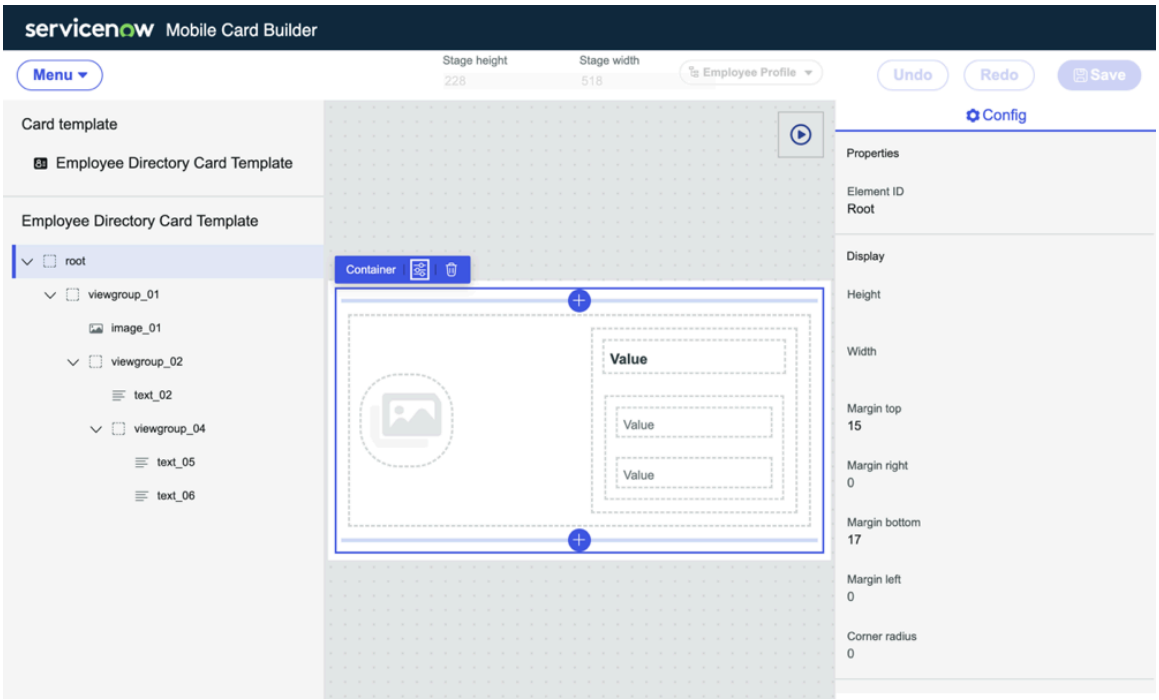


モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス

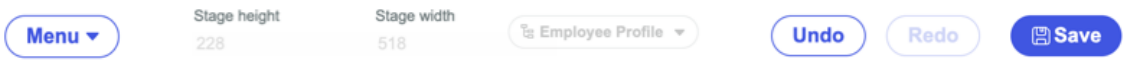
モバイルカードビルダー のユーザーインターフェイスについて学び、モバイルカードの構築と変更を開始します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



上部パネル



モバイルカードビルダー の上部パネルには、次の情報とオプションが含まれています。

メニュー

メニューを使用して、追加のオプションにアクセスします。

- [開く] を使用して現在のカードを閉じ、別のカードを開きます。
- [カードプロパティを編集] を使用して、カードの名前と簡単な説明を更新します。
- [変更テンプレート] を使用して、現在のカードレイアウトをカードテンプレート内のレイアウトに置き換えます。

  注: カードテンプレートは、Quebec 以降のリリースで作成されたカードにのみ適用できます。

- [ステージをリセット **(Reset stage)]** を使用して、現在のモバイルカードからすべての要素を削除します。

高さと幅

このセクションには、カードの高さと幅がピクセル単位で表示されます。この情報は、カードにコンポーネントを追加および削除すると自動的に更新されます。

元に戻す

カードに行った前回の更新を元に戻す場合に選択します。キーボードで Ctrl+Z または ⌘+Z を入力して、このアクションを実行することもできます。

やり直し

[元に戻す] コマンドによって削除された前回の更新をやり直す場合に選択します。キーボードで Ctrl+Shift+Z または ⌘+Shift+Z を入力して、このアクションを実行することもできます。

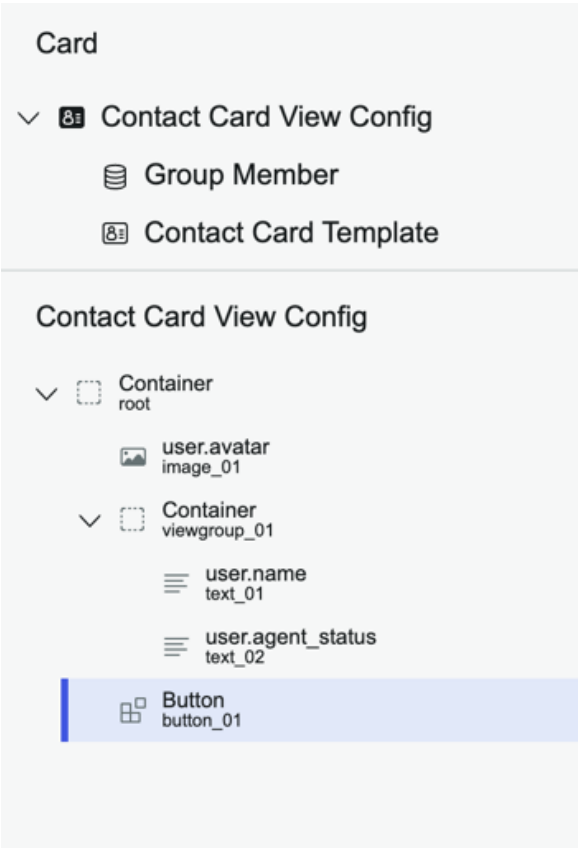
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

保存

[保存] を選択して作業を保存します。

左パネル



カードビルダーの左パネルには、次の情報とオプションが含まれています。

カードセクション

左パネルの一番上のセクションには、現在のカードの名前が表示されます。

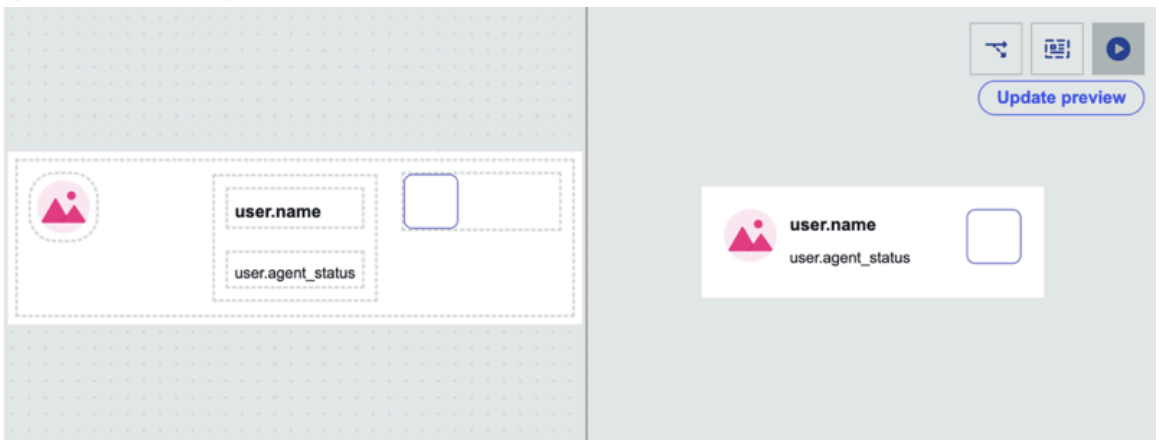
コンポーネントツリー

カードセクションの下には、カードのコンポーネントがツリー構造で整理されています。コンポーネントを選択して、そのコンポーネントを中央パネルでハイライト表示します。コンポーネントを選択すると、そのコンポーネントの構成オプションが右パネルに表示されます。

中央パネル

中央パネルを使用して、カードのレイアウトをデザインします。このパネルにはカードのコンポーネントが表示されます。モバイルアプリに表示されるカードを表示するには、[プレビュー] ボタンを選択します。

中央パネルのコンポーネント

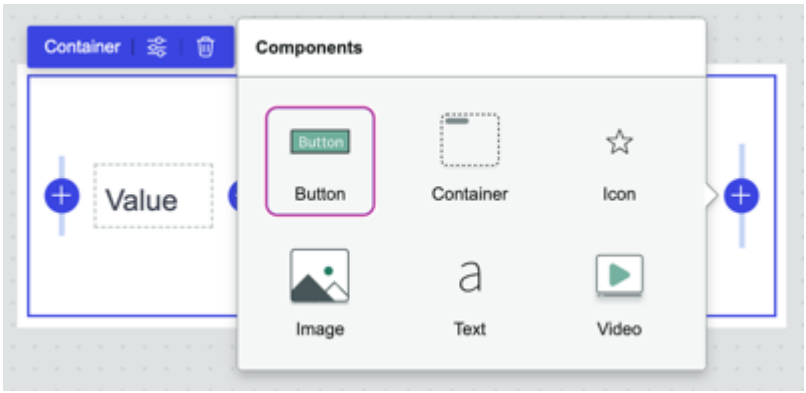


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カードのコンポーネントを選択してハイライト表示します。コンポーネントの名前のタブと、[ゴミ箱] アイコンが表示されます。このアイコンを選択すると、カードからコンポーネントが削除されます。選択したコンポーネントのその他の構成オプションが右パネルに表示されます。

コンポーネントの追加



[+] アイコン ( ) を選択して、モバイルカードに追加する新しいコンポーネントを選択します。ボタンの追加の詳細については、「モバイルカードビルダー のカードアクション」を参照してください。

コンポーネントを選択して削除し、[削除] アイコン ( ) を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

右パネル

カードビルダーの右パネルには、選択したコンポーネントの構成オプションが含まれています。使用可能な構成オプションは、選択したコンポーネントのタイプによって異なります。

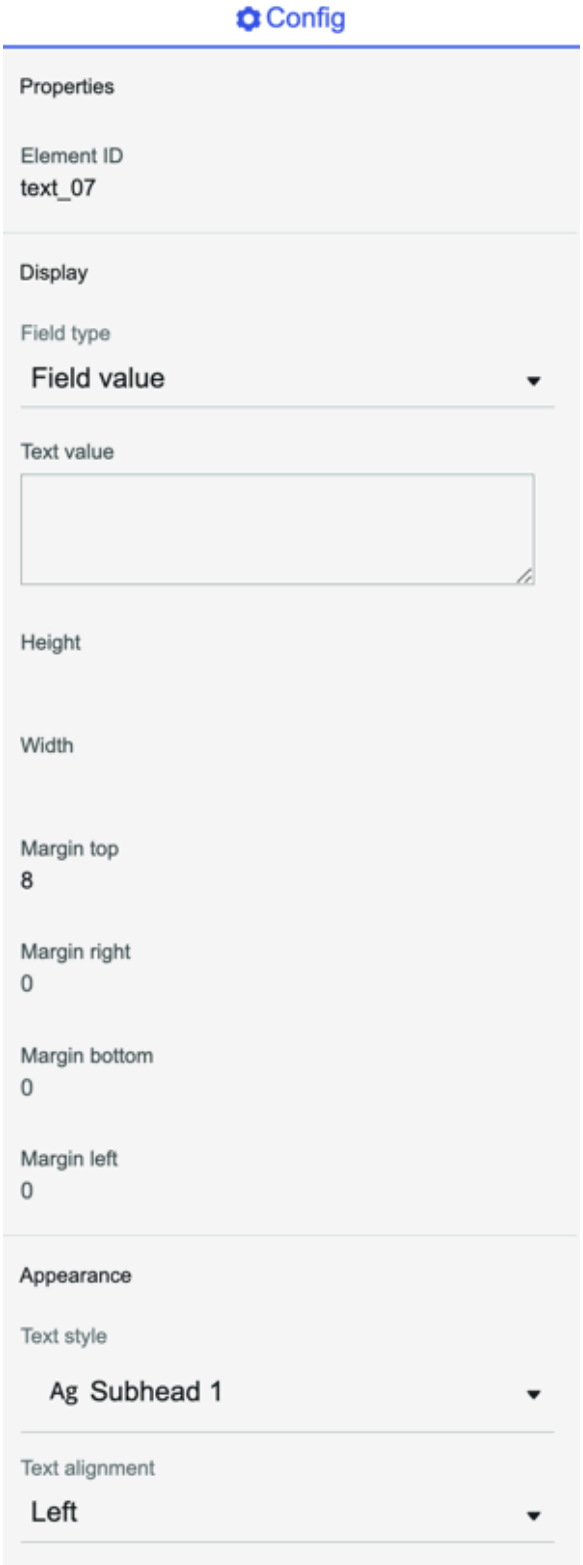
コンポーネント構成を変更すると、中央パネルに変更がすぐに表示されます。プレビューオプションを使用している場合は、[プレビューの更新] を選択してコンポーネントのプレビューを更新します。

構成オプションには、次のような書式設定オプションがあります。

- サイズ
- マージン
- コーナー半径
- テキストの配置

このパネルを使用して、フィールド値をカード内のコンポーネントにマッピングすることもできます。詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください

。



自動翻訳

モバイルカードビルダー コンポーネント

モバイルカードを構成するコンポーネントについて学びます

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネントの追加と削除

ボタン

ボタンコンポーネントを使用すると、ボタンが選択されたときにユーザーがアクションを実行できます。ボタンを使用して、カードにアクションを追加します。

ボタン構成プロパティ

プロパティ	説明
要素 ID	ボタンの一意の JSON ID 属性。
表示	
高さ	ボタンの高さ (ピクセル単位)
幅	ボタンの幅 (ピクセル単位)。このプロパティを空白のままにすると、ボタンが使用可能なスペースを埋めます。
コーナー半径	ボタンの角の半径。この値を大きくすると、ボタンの角が丸くなります。
マージントップ	ボタンの上余白 (ピクセル単位)
マージン下部	ボタンの下マージン (ピクセル単位)
左マージン	ボタンの左マージン (ピクセル単位)
右マージン	ボタンの右マージン (ピクセル単位)
境界幅：	ボタンの境界線の幅 (ピクセル単位)。
ボタンのプロパティ	
フォーマット	ボタンをテキストラベル、アイコン、またはその両方で表示するかどうかを決定します。 次のオプションのいずれかを選択します。 • ラベル • アイコン • ラベルとアイコン
ラベル	ボタンのテキストラベル。 注: このオプションは、[ラベル] または [ラベルとアイコン 形式] のいずれかが選択されている場合にのみ表示されます。
アイコン	ボタンに表示されるアイコン。表示されるドロップダウンリストからアイコンを選択します。 注: このオプションは、[アイコン] または [ラベルとアイコン 形式] のいずれかが選択されている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ボタン構成プロパティ (続く)

プロパティ	説明
アクセス可能名	ボタンの目的を知ることができるように、支援デバイスを使用している人々に読み上げられる代替テキスト。 注: このオプションは、 アイコン 形式が選択されている場合にのみ表示されます。
アクション	
複数	ユーザーがボタンを選択したときに選択できる複数の異なるアクションのメニューを作成します。
関数	事前定義または構成可能な機能を選択します。構成可能な関数は、sys_sg_buttonテーブルから取得されます。 利用可能な事前定義関数: • キャンセル • 続行 • ログアウト
ボタンの外観	
テキストとアイコンのスタイル	テキスト、アイコン、またはその両方の書式設定スタイル。
背景色変数	ボタンの背景の色変数。
背景色	ボタンの背景の色。このプロパティの値は HTML カラーコードです (たとえば、シェンナは #A0522D)。
テキストとアイコンの色の変数	ボタンのテキストとアイコンの色変数。
テキストとアイコンの色	ボタンのテキストと変数の色。このプロパティの値は HTML カラーコードです (たとえば、シェンナは #A0522D)。
境界色の変数	ボタンの境界線の色変数。
境界色	ボタンの境界線の色。このプロパティの値は HTML カラーコードです (たとえば、シェンナは #A0522D)。

コンテナ

コンテナーコンポーネントには、他のコンポーネントが含まれています。コンテナーには、任意のカードコンポーネント (別のコンテナーも含む) を含めることができます。コンテナーを使用してカードコンポーネントを整理し、コンテナー内のコンポーネントの配置と分布を決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンテナー構成プロパティ

プロパティ	説明
プロパティ	
要素 ID	コンテナーの一意の JSON ID 属性。
表示	
高さ	コンテナーの高さ (ピクセル単位)
幅	コンテナーの幅 (ピクセル単位)。このプロパティを空白のままにすると、コンテナーは利用可能なスペースを埋めます。
上マージン	コンテナーの上マージン (ピクセル単位)
下マージン	コンテナーの下マージン (ピクセル単位)
左マージン	コンテナーの左マージン (ピクセル単位)
右マージン	コンテナーの右マージン (ピクセル単位)
コーナー半径	コンテナーのコーナー半径。この値を大きくすると、コンテナーのコーナーが丸くなります。
外観	
コンテナの方向	コンテナー内のコンポーネントの向きを決定します。次の値から選択します。 • 水平 • 垂直
位置調整	コンテナー内のコンポーネントの配置を決定します。次の値から選択します。 • ストレッチ • センター • 左 • 右 • 最高 • 最低
分布	コンテナー内のコンポーネントの分布を決定します。次の値から選択します。 • 均等 • 自動
背景タイプ	コンテナの背景のタイプ。次の値から選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンテナー構成プロパティ (続く)

プロパティ	説明
	• なし • 色 • イメージ

アイコン

アイコンコンポーネントは、カードにアイコンを表示するために使用されます。[構成] 画面の [アイコン] ドロップダウンメニューからアイコンを選択できます。

アイコン構成プロパティ

プロパティ	説明
プロパティ	
要素 ID	アイコンの一意の JSON ID 属性。
表示	
アイコン	表示されるアイコン。
マージントップ	アイコンの上余白 (ピクセル単位)。
右マージン	アイコンの右マージン (ピクセル単位)。
マージン下部	アイコンの下マージン (ピクセル単位)。
左マージン	アイコンの左マージン (ピクセル単位)。
外観	
色の変数	アイコンの色変数。
色	アイコンの色。このプロパティの値は HTML カラーコードです (たとえば、シェンナは #A0522D)。

イメージ

画像コンポーネントは、画像の表示に使用されます。表示する画像を定義するには、[ユーザー] レコードの [アバター] フィールドなど、画像を含むレコードのフィールドを選択します。

画像構成プロパティ

プロパティ	説明
プロパティ	
要素 ID	イメージの一意の JSON ID 属性。
表示	
高さ	画像の高さ (ピクセル単位)。
幅	画像の幅 (ピクセル単位)。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画像構成プロパティ (続く)

プロパティ	説明
マージントップ	画像の上余白 (ピクセル単位)。
右マージン	画像の右マージン (ピクセル単位)。
マージン下部	画像の下マージン (ピクセル単位)。
左マージン	画像の左マージン (ピクセル単位)。
コーナー半径	画像のコーナー半径。この値を大きくすると、画像のコーナーが丸くなります。
イメージ	
マップされたフィールドを使用	マッピングされたフィールドを画像で使用するかどうかを選択します。
フィールド値	イメージのマッピングされたフィールドの値。このプロパティは、[マップされたフィールドを使用] が選択されている場合にのみ表示されます。
添付ファイル	使用する添付画像。このプロパティは、[マップされたフィールドを使用] が選択されていない場合にのみ表示されます。
画像スケール	画像のスケーリング。次の値から選択します。 • 枠に合わせる (Fill) • 枠幅に合わせる (Fit)

テキスト

テキストコンポーネントは、カードにテキストを表示します。これは、静的テキストにすることも、フィールドの値のラベルからのテキストにすることもできます。ユーザーがレコードリストを表示するときに、最初に表示する必要がある情報には、テキストコンポーネントを使用してください。

テキスト構成プロパティ

プロパティ	説明
プロパティ	
要素 ID	テキストの一意の JSON ID 属性。
表示	
フィールドタイプ	テキストフィールドのタイプ。次の値から選択します。 • フィールド値 • フィールド ラベル • 静的テキスト
テキスト値	テキストコンポーネントに表示されるテキスト。この値は、[フィールドタイプ] プロパティ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テキスト構成プロパティ (続く)

プロパティ	説明
	で [静的テキスト] を選択した場合にのみ使用されます。
高さ	テキストコンポーネントの高さ (ピクセル単位)。
幅	テキストコンポーネントの幅 (ピクセル単位)。
マージントップ	テキストコンポーネントの上マージン (ピクセル単位)。
右マージン	テキストコンポーネントの右マージン (ピクセル単位)。
マージン下部	テキストコンポーネントの下マージン (ピクセル単位)。
左マージン	テキストコンポーネントの左マージン (ピクセル単位)。
外観	
テキストスタイル	テキストの書式設定スタイル。
テキストの配置	コンポーネント内のテキストの配置。次の値から選択します。 • 左 • センター • 右
最大行数	要素内のテキストの最大行数。
テキストの色の変数	テキストの色変数。
テキストの色	テキストの色。このプロパティの値は HTML カラーコードです (たとえば、シェンナは #A0522D)。 注: テキストコンポーネントの背景色は変更できませんが、コンテナーコンポーネント内にテキストコンポーネントを配置して、コンテナーの背景色を変更することができます。

ビデオ

ビデオコンポーネントは、カードに埋め込みビデオを表示します。Youtube と Viemo の両方のビデオ URL がサポートされています。

ビデオ構成プロパティ

プロパティ	説明
プロパティ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ビデオ構成プロパティ (続く)

プロパティ	説明
要素 ID	ビデオの一意の JSON ID 属性。
表示	
マップされたフィールドを使用	ビデオでマッピングされたフィールドを使用するかどうかを選択します。
フィールド値	ビデオのマップされたフィールドの値。このプロパティは、[マップされたフィールドを使用] が選択されている場合にのみ表示されます。
URL	埋め込むビデオの URL。このプロパティは、[マップされたフィールドを使用] が選択されていない場合にのみ表示されます。
再生モード	ビデオがモバイルデバイスでどのように表示されるか。次の値から選択します。 • 全画面 • インライン
幅	ビデオコンポーネントの幅 (ピクセル単位)。
高さ	ビデオコンポーネントの高さ (ピクセル単位)。
マージントップ	ビデオコンポーネントの上マージン (ピクセル単位)。
右マージン	ビデオコンポーネントの右マージン (ピクセル単位)。
マージン下部	ビデオコンポーネントの下マージン (ピクセル単位)。
左マージン	ビデオコンポーネントの左マージン (ピクセル単位)。

モバイルカードビルダー を使用してカードテンプレートを作成する

モバイルカードビルダー を使用して、モバイル画面のカードに使用するカードテンプレートを作成します。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

このタスクについて

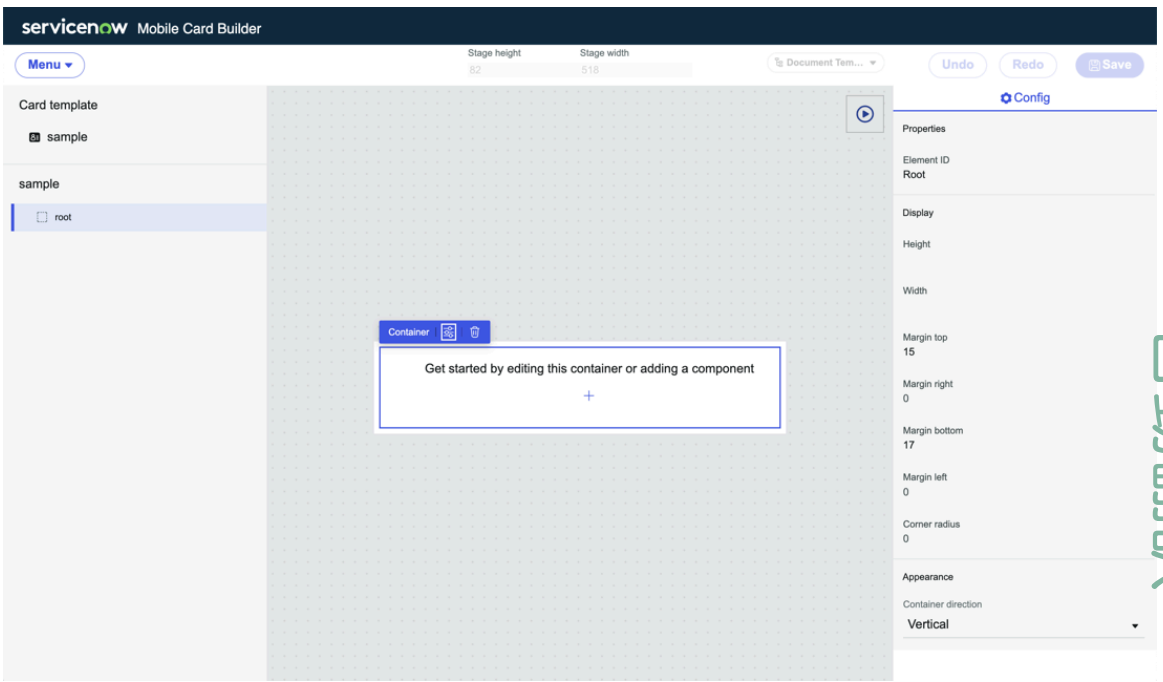
注: これらの手順を使用して新しいカードテンプレートを最初から作成し、新しいカードテンプレートを既存の画面に関連付けます。カードテンプレートは、モバイルカードビューを使用して、以降のリリースの Quebec で作成された画面にのみ適用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルカードビルダー.
2. 開いている画面のポップアップで、右上隅にある [空白のテンプレートを作成] ボタンを選択します。
   [テンプレートのプロパティ] ポップアップウィンドウが表示されます。
3. [名前] フィールドで、カードテンプレートの名前を入力します。
4. [簡単な説明] フィールドに、カードテンプレートの説明を入力します。
   簡単な説明を使用して、インシデントやユーザーレコードなど、カードテンプレートに最適なレコードのタイプを示します。
5. [保存] を選択します。
   モバイルカードビルダー が開き、空のモバイルカードが表示されます。



6. カードビルダーインターフェイスを使用してカードテンプレートに要素を追加します。
   カードビルダー UI の使用の詳細については、「モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス」を参照してください。
7. 次の方法で、カードテンプレートを適用する画面を開きます。
   a. Web ベースの UI からカードビルダーを開きます。
   b. カードビルダーで、次を選択します: メニュー > オープン.
   c. [アプリケーション] リストと [画面] リストを使用して画面を選択し、ウィンドウの右下隅にある [開く] ボタンを選択します。
8. カードテンプレートを画面に適用するには、 メニュー > 変更テンプレート.
9. カードにフィールド値を割り当てる場合は、この時点で行うことができます。
   このプロセスの詳細については、「モバイルカードにフィールド値を割り当てる」を参照してください。
10. [保存] を選択します。

モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする

モバイルカードビルダー を使用して、画面のカードを変更します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

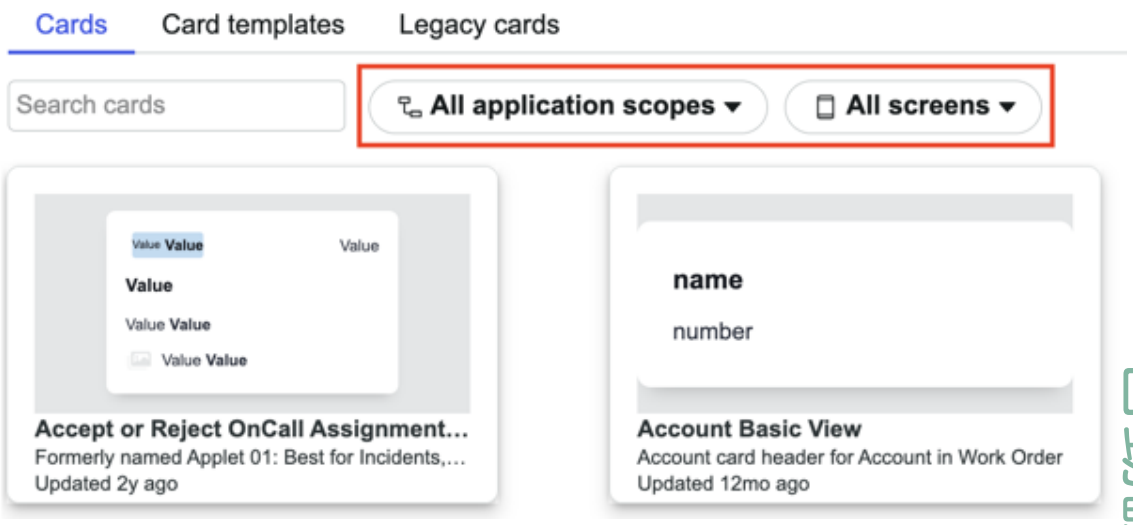
自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルカードビルダー.
2. 開いた画面で、[アプリケーション] リストを使用して、画面を含むアプリケーションを選択します。
3. [画面] リストを使用して画面を選択します。



4. カードテンプレートを適用するカードを選択します。

   注: 画面に複数のカードビューが含まれる場合があります。たとえば、リスト画面には、リスト用の従来のカードとフォーム用の従来のカードがある場合があります。

5. [開く] ボタンを選択します。
   カードビルダーは、現在のカードテンプレートを使用して開かれます。

   注: モバイルアプリビルダー で画面を開いている場合は、**[Mobile Card Builder]** ボタンを選択して、テンプレートを開くこともできます。

次のタスク
モバイルカードの要素のレイアウトを変更するには、「モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス」を参照してください。

カードの外観に満足し、レコードから値を追加する場合は、「モバイルカードにフィールド値を割り当てる」を参照してください。

モバイルカードにフィールド値を割り当てる

モバイルカードビルダー を使用して、モバイルカードのテーブルのフィールドラベルと値を表示します。

始める前に
必要なロール：admin または delegated developer

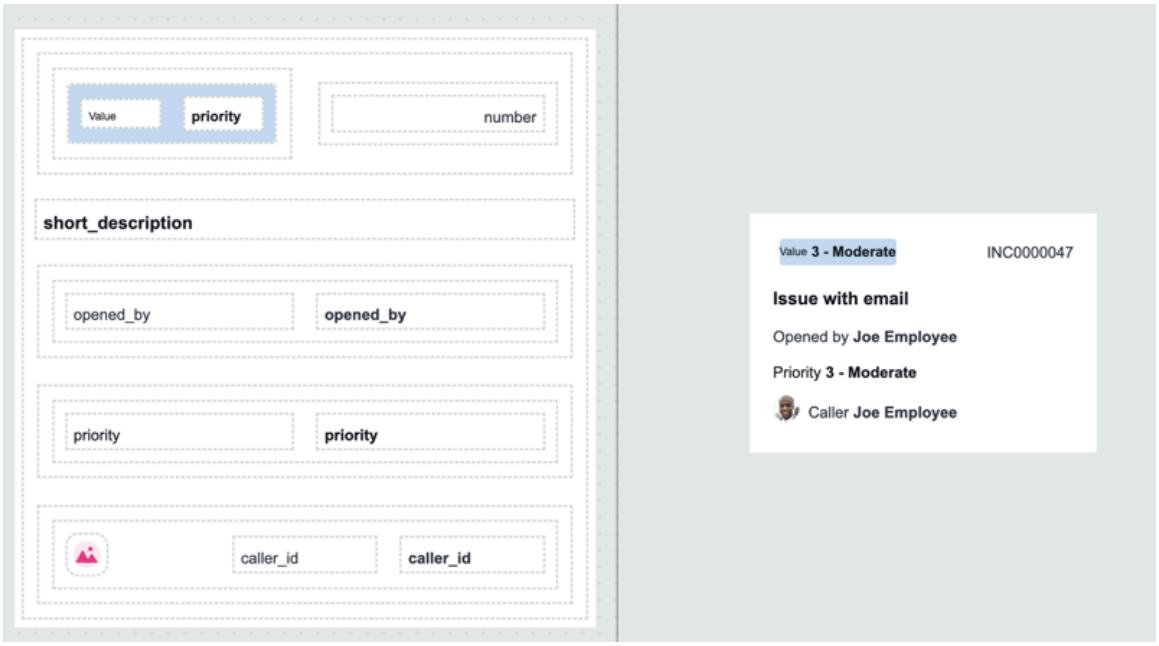
委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
レコードのデータは、テキスト要素を使用してカードに表示されます。これらの要素は、フィールドのラベルまたはレコードのフィールド値のいずれかを表示できます。

インシデントレコードのデータを表示するために使用されるテキスト要素



この例では、上部の 3 つのテキスト要素に、[ステータス]、[番号]、および [簡単な説明] フィールドの値が表示されています。これらの要素の下には、[オープン者] フィールドと [優先度] フィールドのラベルと値の両方を表示するテキスト要素のペアが表示されています。これらのフィールドを囲む点線のアウトラインは、テキストを整理するために使用されるコンテナーです。

手順

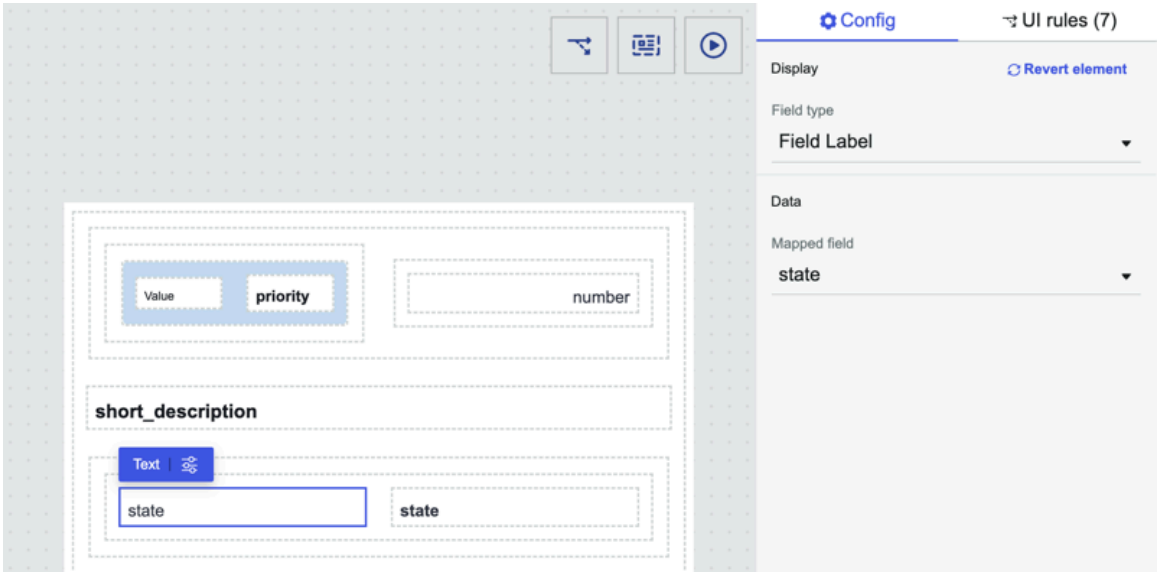
1. 次のいずれかの方法で、カードビルダーでモバイルカードを開きます。

オプション	説明
モバイルカードビルダー から モバイルアプリビルダー を開く	モバイルアプリビルダー で、カードを変更する画面を開き、[で開く] を選択しますモバイルアプリビルダー
Web ベースの UI からカードビルダーを開く	移動先 システムモバイル > モバイルカードビルダーをクリックし、カードビルダーを最初に開いたときに表示されるポップアップウィンドウを使用して、変更するカードまたはカードテンプレートを選択します。

2. モバイルカードのテキストを選択するか、新しいテキストを作成します。
要素の作成の詳細については、「モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テキスト要素を選択すると、画面の右側の [コンポーネント構成] パネルに構成プロパティが表示されます。このパネルが表示されない場合は、[構成パネルを展開] ( ) ボタンを選択します。



3. [フィールドタイプ] で、いずれかのオプションを選択します。

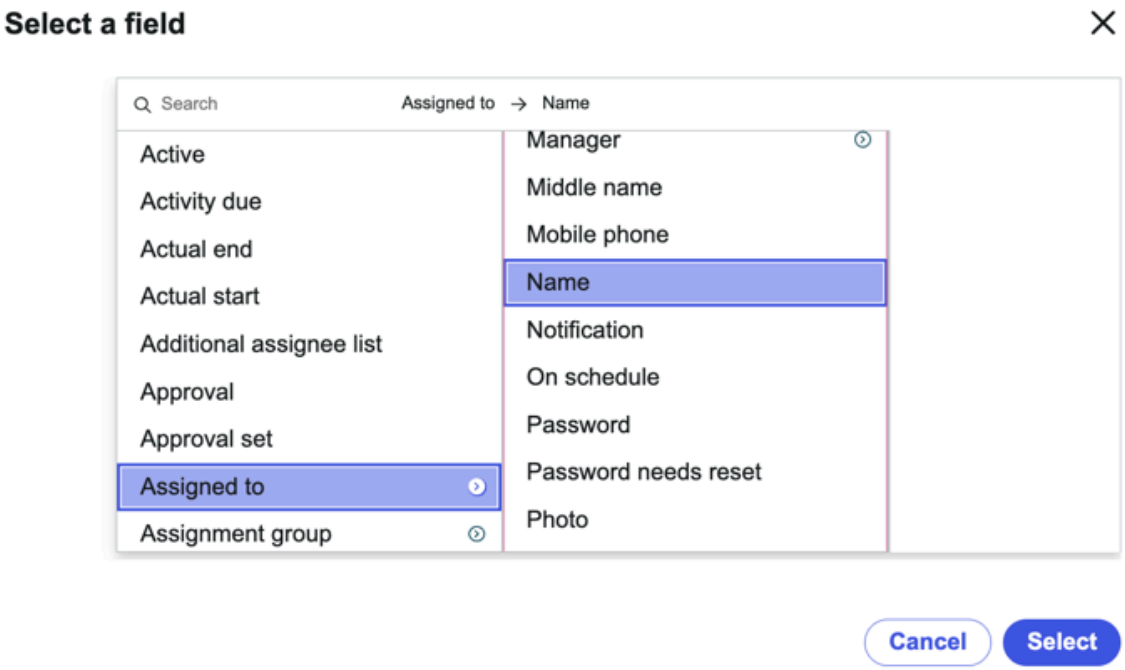
オプション	説明
フィールド値	テキスト要素には、テーブルのフィールドの値が表示されます。たとえば、[番号] を選択すると、フィールドにレコード番号が表示されます。
フィールドラベル	テキスト要素には、テーブルのフィールドの名前が表示されます。たとえば、[番号] を選択すると、フィールドには [番号] という単語が表示されます。

4. [マッピングされたフィールド **(Mapped field)**] で、[リスト] ボタン ( ) を選択してテーブルからフィールドを選択します。
5. [フィールドを選択] ウィンドウを使用してフィールドを選択します。

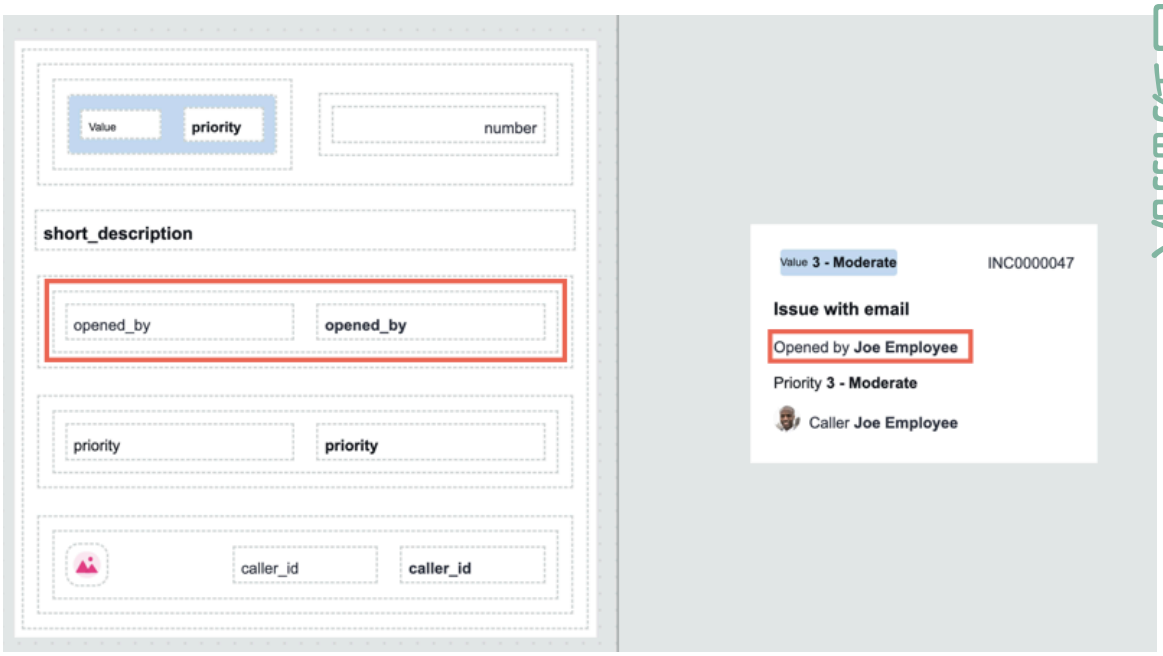
   フィールドを選択したら、[選択] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. テーブルからの他の値を割り当ててカードに表示するには、手順 2 ～ 5 を繰り返します。フィールドの名前と値の両方を表示する場合は、この例に示すように、2 つのテキスト要素を並べて使用します。



7. [保存] を選択します。

モバイルカードと従来のカードについて

カードと従来のカードの違いと、モバイルカードビルダー で各タイプを使用する方法について説明します。

ビュー構成ベースのカード

Quebec 以降のリリースで作成された画面には、ビュー構成に基づくモバイルカードがあります。これらのカードは柔軟性が高く、またカードテンプレートを活用できます。このタイプの詳細については、次のセクションで説明します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイテムビューベースのカード

Paris 以前のリリースで作成されたモバイル アプレット には、アイテムビューに基づくモバイルカードがあります。これらの従来のカードは、モバイルカードビルダー を使用して編集できますが、次のセクションで説明するように、いくつかの制限があります。

カードの編集

カードでは、テンプレートを利用してモバイルカードをより迅速かつ簡単に作成できます。

カードテンプレートの編集

カードテンプレートは、モバイルカードのフィールドのレイアウトと、カードの外観に影響する表示プロパティを定義します。カードの外観や外観を変更するには、カード自体ではなくテンプレートを編集する必要があります。カードの編集時には、要素を追加または削除するオプションとコンテナーを選択するオプションは使用できません。テンプレートの詳細については、「モバイルカードビルダー を使用してカードテンプレートを作成する」を参照してください。

カードの編集

カードにテンプレートを割り当てた後に、モバイルカードビルダー でカードを編集できます。ここで、選択したテンプレートに配置されるフィールドに表示する情報を定義します。このプロセスの詳細については、「モバイルカードにフィールド値を割り当てる」を参照してください。

.

従来のカードの編集

従来のカードは、モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス の説明に従って編集できますが、次の例外があります。

テンプレートは利用できない

従来のカードにカードテンプレートは割り当てられません。テンプレートはカードを使用し、従来のカードと互換性がありません。このカードタイプのメニューでは、このオプションは無効になっています。

[ステージをリセット] オプションは使用できません

従来のカードでは、現在のモバイルカードからすべての要素を削除する [ステージをリセット] オプションは使用できません。このカードタイプのメニューでは、このオプションは無効になっています。

従来のカードには、変更する個別のテンプレートがありません。個別のテンプレートレコードを使用するのではなく、モバイルカード内で直接、コンテナーの変更、フィールドの追加と削除などの変更が可能です。

モバイルカードビルダー のカードアクション

モバイルカードビルダー 内で作成したカードにアクションを設計して追加します。ボタンを使用すれば、ユーザーがカード内で直接アクションを実行できるようになります。たとえば、提案の承認/却下、リストされている連絡先への電話、買い物かごへのアイテム追加などです。

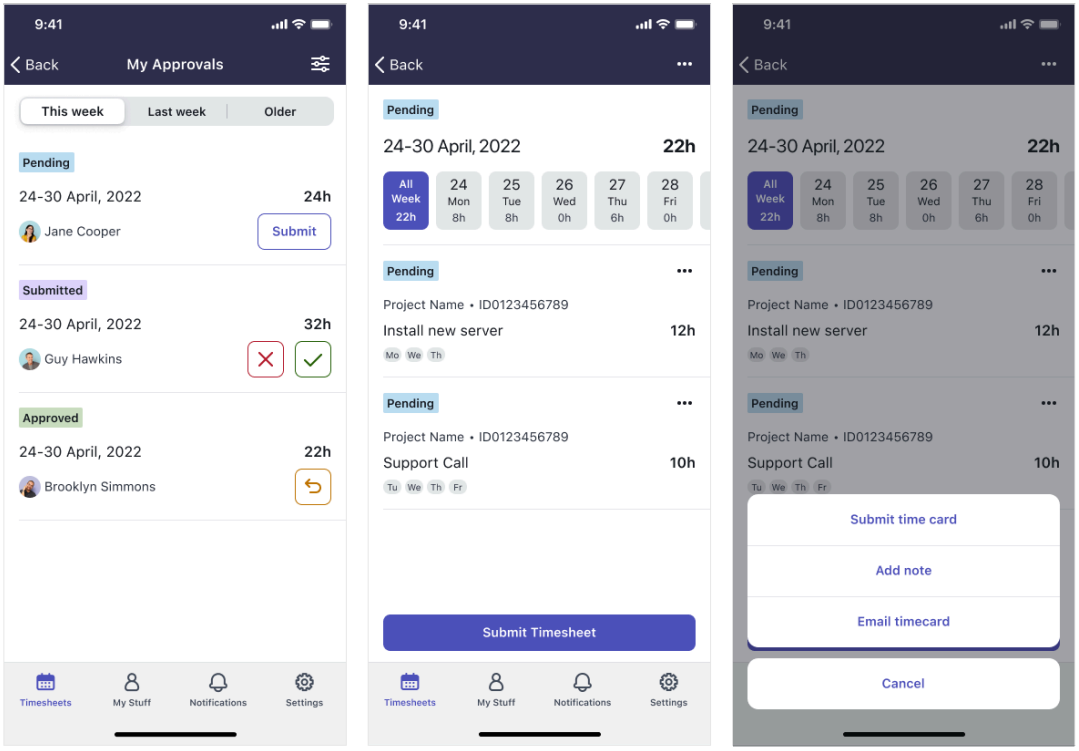
カードアクションを構成して、ユーザーがすばやく実行する必要があるアクションのための、わかりやすいインターフェイスを提供できます。これらのアクションはカードまたはアクションリスト内に表示されるので、ユーザーは、スワイプアクションやメニューのアクションよりも簡単に見つけることができます。

ユーザーは、カードまたはアクションリスト内のボタンをタップして、カードアクションを操作します。ユーザーは、承認などのカードからアクションを直接実行できます。メニューを表示して、ユーザーに複数のアクション選択肢を提供することもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイル UI のカードアクションの例



モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する

モバイルカードビルダー を使用して、カードアクションをモバイルカードに追加します。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 委託開発 の探索 」を参照してください。

このタスクについて

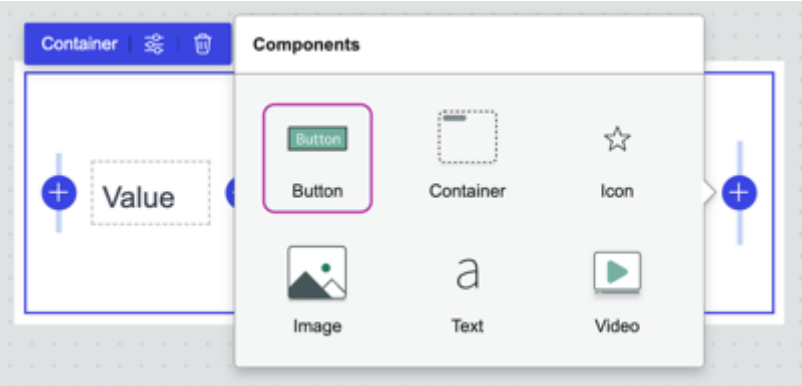
モバイルカードを作成するときに、ユーザーがさまざまなアクションを実行できるようにボタンを追加できます。通常、カードアクションを構成するプロセスは、モバイルカードビルダー 内でカードテンプレートを作成するときに発生します。このトピックでは、スタンドアロンアクションとしてカードアクションを構成するプロセスについて詳しく説明します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルカードビルダー.
2. モバイルカードビルダー メニューで、[テンプレート] を選択します。
3. カードアクションを追加するカードテンプレートを選択して [開く] を選択するか、[空のテンプレートを作成] ボタンを使用して新しいカードテンプレートを作成します。
4. [+] アイコン ( ) を選択して、モバイルカードに追加する新しいコンポーネントを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

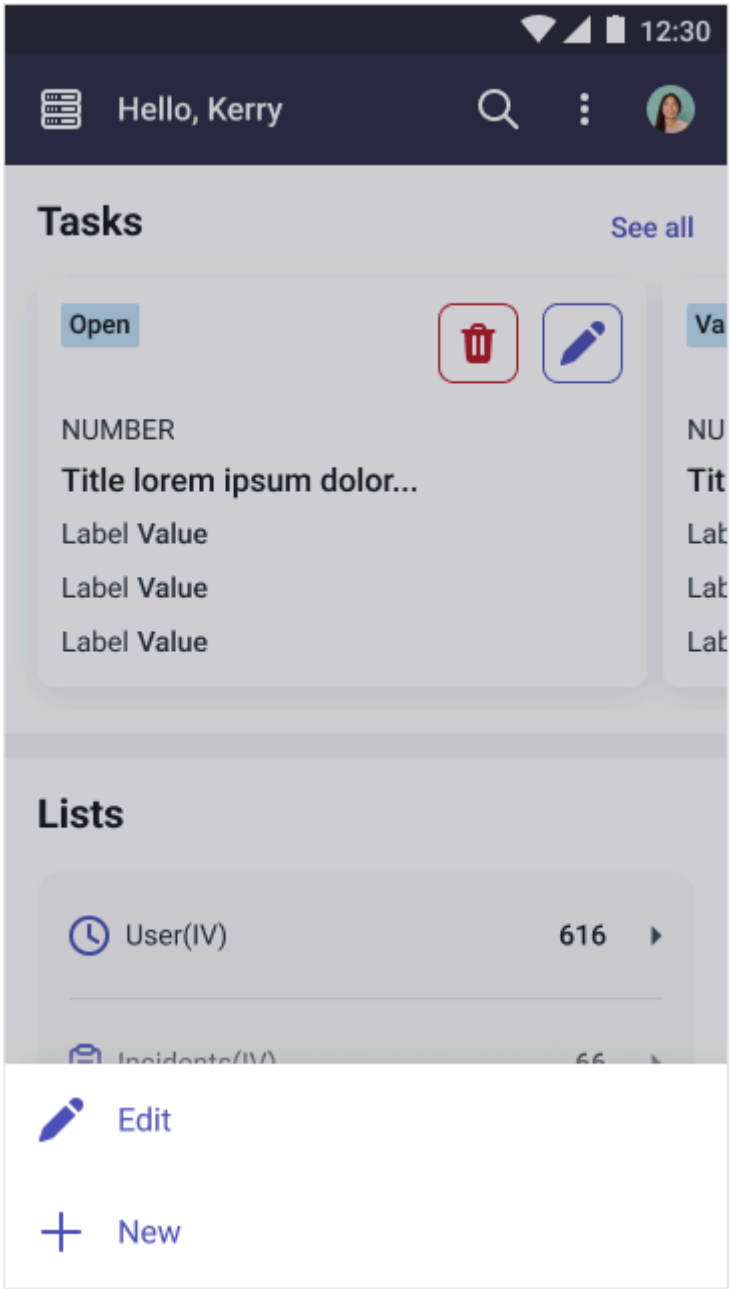


5. 表示されたコンポーネントから [ボタン] を選択します。
[コンポーネント構成] メニューには、ボタン構成に関連するオプションが表示されます。
6. 表示オプションを選択して、ボタンの外観を定義します。
ボタンの構成オプションは次のとおりです。
   - ボタンの高さと幅
   - 境界線および丸みを帯びたエッジの追加
   - 他のコンポーネントとの間のパディングを提供するマージンのサイズ
7. ボタンの形式とラベルのプロパティを選択します。
使用可能なオプションは、次のとおりです。
   - ラベル - [OK] ボタンなど、テキストのみのボタン。ボタンに必要なテキストを入力します。
   - アイコン - アイコンのみのボタン。たとえば、削除ボタンを意味する [ゴミ箱] アイコン ( )。メニューからアイコンを選択します。
   - ラベルとアイコン (Label and Icon) - テキストとアイコンのあるボタン。たとえば、[編集] ボタン ( )。目的のテキストを入力し、フィールドから画像を選択します。
8. ボタンに単一のアクションを含めるか、複数のアクションを含めるかを選択します。
機能メニューにリストされるアクションは、機能 [sys_sg_button] テーブルから取得されます。
   - 単一 (Single) - ボタンに単一のアクションを割り当てる機能メニューを検索します。
   - 複数 (Multi) - タップすると画面下部のメニューに追加のカードアクションを表示する単一のボタンを作成します。[メニューアイテムを追加] を選択し、表示されたメニューから必要な数のカードアクションを追加します。各カードアクションを設定した後で、[完了] を選択します。

     [順序] アイコン ( ) をドラッグして、カードアクションの順序を変更します。カードアクションはいつでも編集および削除できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



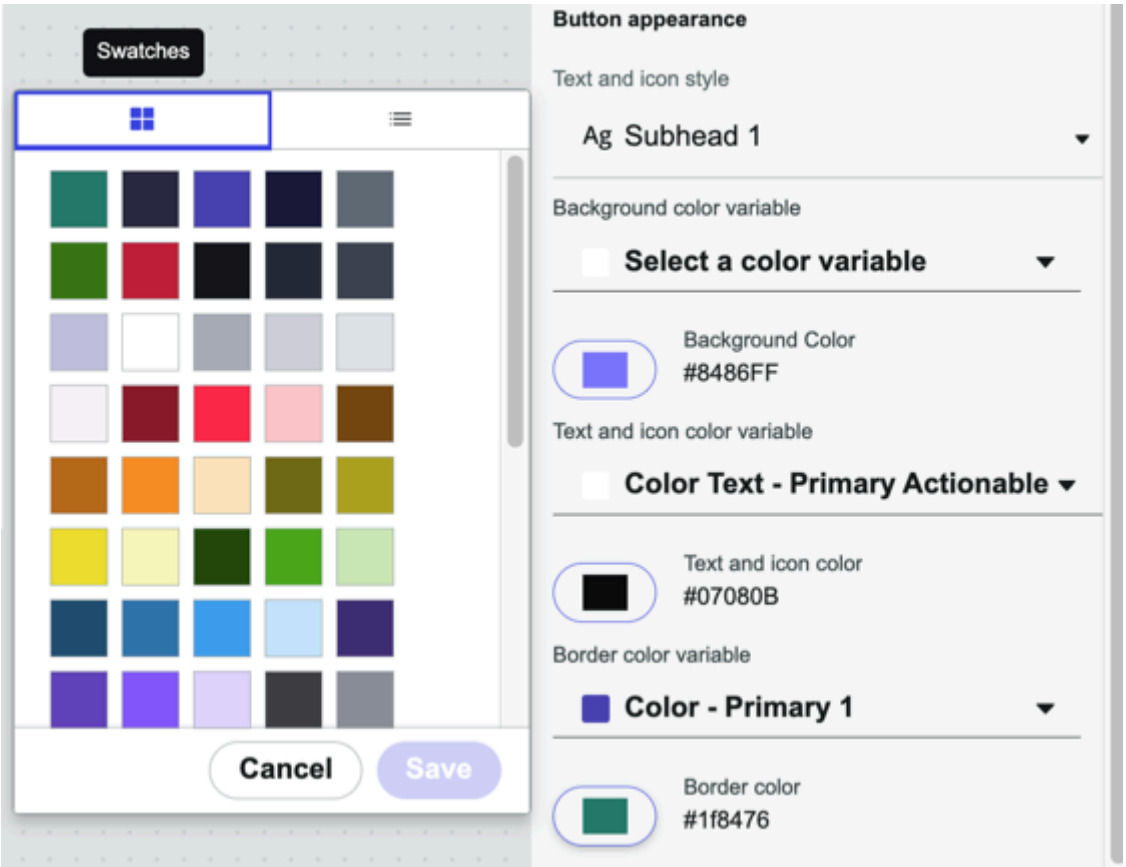
9. ボタンの外観を、背景色、テキスト色、および境界線の色で定義します。

   次のいずれかの方法で色を定義できます。

   - 16 進数の色値を手動で入力します。
   - 外観パレットを選択し、メニューの上部にある [スウォッチ] または [リスト] タブを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注: アイコンの場合、基本レコードに使用できる色は黒のみです。テキストの色の入力を選択して、アイコンの色を黒から選択した色に変更します。

10. [保存] を選択します。

カードテンプレート要素の属性

この参照を使用して、カードテンプレート要素に使用する属性を決定します。

各カードテンプレート要素には、作成する必要がある 1 つ以上の必須属性があります。以下の各セクションに、各カードテンプレート要素タイプに必要な属性を示します。

注: モバイルカードビルダー を使用する場合は、ツールによってバックグラウンドで属性が自動的に作成されるため、リストされた属性を手動で作成する必要はありません。

テキストタイプの属性

テキストタイプの属性

名前	説明	設定
TextValue	静的テキストを表示するために使用されます。	[翻訳可能な値] フィールドを使用して、表示するテキストを入力します。
FieldLabel	テーブルフィールドのラベルを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テキストタイプの属性 (続く)

名前	説明	設定
FieldValue	レコード内のフィールドの値を表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。
FieldFunction	レコードの数、またはレコードをグループ化するための値を表示するために使用されます。	

画像タイプの属性

画像タイプの属性

名前	説明	設定
ImageURL	インスタンスの添付ファイル [sys_attachment] テーブルの静的イメージを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、添付ファイル [sys_attachment] テーブルのレコードの SysID を入力します。
FieldValue	レコード内のフィールドの画像を表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、avatar。

ボタンタイプおよびメニューボタンタイプの属性

ボタンタイプおよびメニューボタンタイプの属性

名前	説明	設定
ボタン	ユーザーがボタンをタップしたときに実行される機能を選択するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、機能 [sys_sg_button] テーブルから機能の SysID を入力します。機能作成の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。
TextValue	静的テキストを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。
FieldValue	レコード内のフィールドの値を表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、avatar。
アイコン	アイコンを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、アイコン [sys_sg_icon] テーブルからアイコンの SysID を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メニュータイプの属性

メニュータイプの属性

名前	説明	設定
TextValue	静的テキストを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。
Icon	アイコンを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、アイコン [sys_sg_icon] テーブルからアイコンの SysID を入力します。

HTML テキストタイプの属性

HTML テキストタイプの属性

名前	説明	設定
SearchExternalSource		
HtmlReplaceMap		
HtmlSanitizationAllowList		
HtmlRemoveList		
StringReplaceMap		
RenderType		

プロパティ属性

プロパティ属性を使用して、カードテンプレートスロットの追加プロパティを定義します。これらのプロパティは、特定の属性タイプに関連付けられません。

メニュータイプの属性

名前	説明	設定
BackgroundColor	カードテンプレート要素の背景色。	[値] フィールドを使用して色を定義します。色は 16 進コード形式の色指定、またはカラーテーマの名前である必要があります。たとえば、Primary または #8a8a8a。
BorderColor	カードテンプレート要素の境界色。	[値] フィールドを使用して色を定義します。色は 16 進コード形式の色指定、またはカラーテーマの名前である必要があります。たとえば、Primary または #8a8a8a。
TextColor	カードテンプレート要素のテキスト色。	[値] フィールドを使用して色を定義します。色は 16 進コー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メニュータイプの属性 (続く)

名前	説明	設定
		ド形式の色指定、またはカラーテーマの名前である必要があります。たとえば、Primary または #8a8a8a。

モバイルアプリビルダー と のライトモードとダークモードモバイルカードビルダー

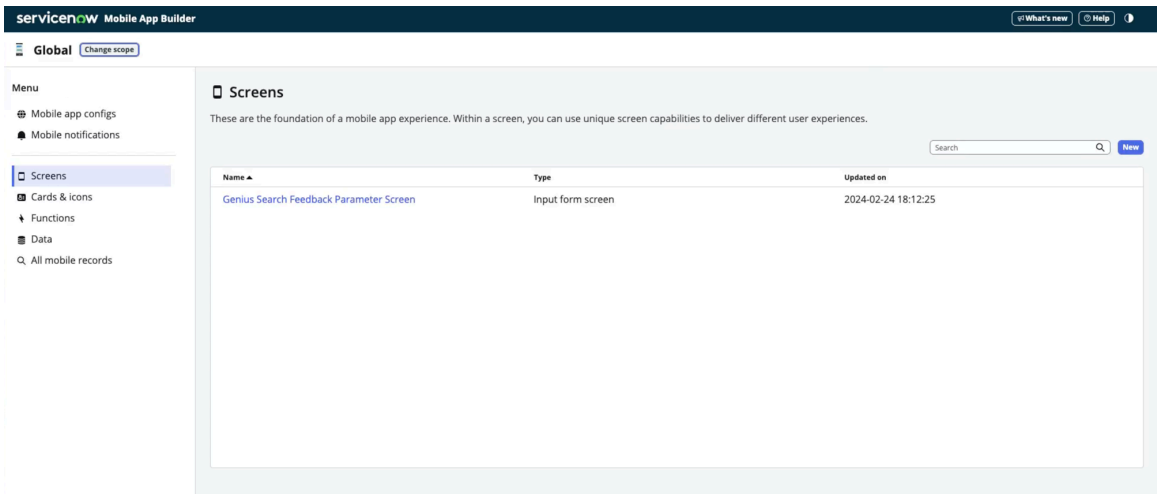
モバイルアプリビルダーツールとモバイルカードビルダーツールでは、ライトモードとダークモードの両方のオプションを設定できるため、ユーザーは明るいインターフェイスと控えめなインターフェイスを簡単に切り替えることができ、快適性、読みやすさ、バッテリー効率が向上します。

ライトモードとダークモード

ライトモードとダークモードは、配色を調整して画面の視認性と快適さを最適化するユーザーインターフェイステーマです。

注: ライトモードとダークモードを切り替えるオプションは、インスタンスでライトモードとダークモードの両方が構成されている場合にのみ表示されます。

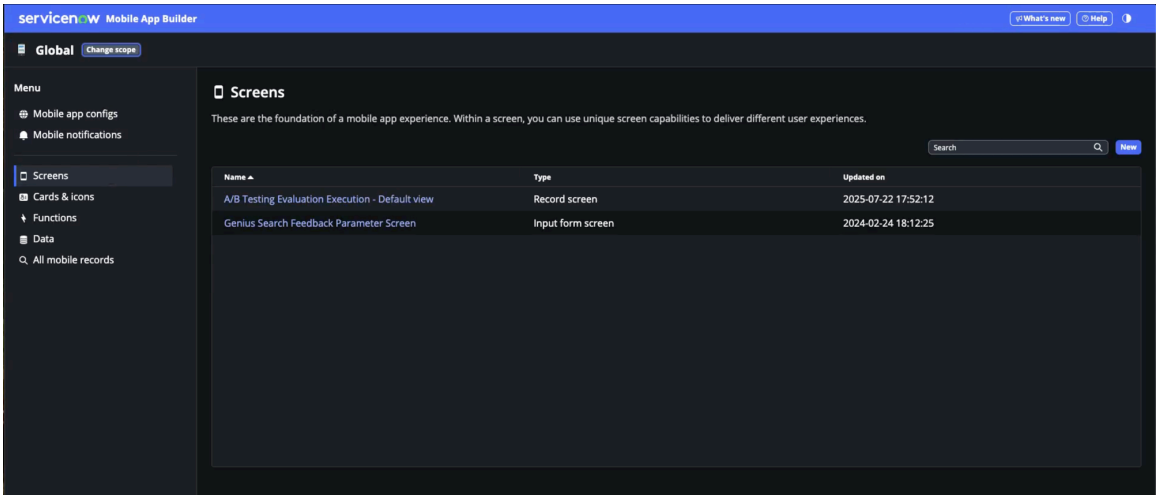
ライトモード



ライトモードは、暗いテキストと要素を含む明るい背景が特徴で、このモードはほとんどのアプリの従来のデフォルトであり、明るい環境で高い読みやすさを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ダークモード



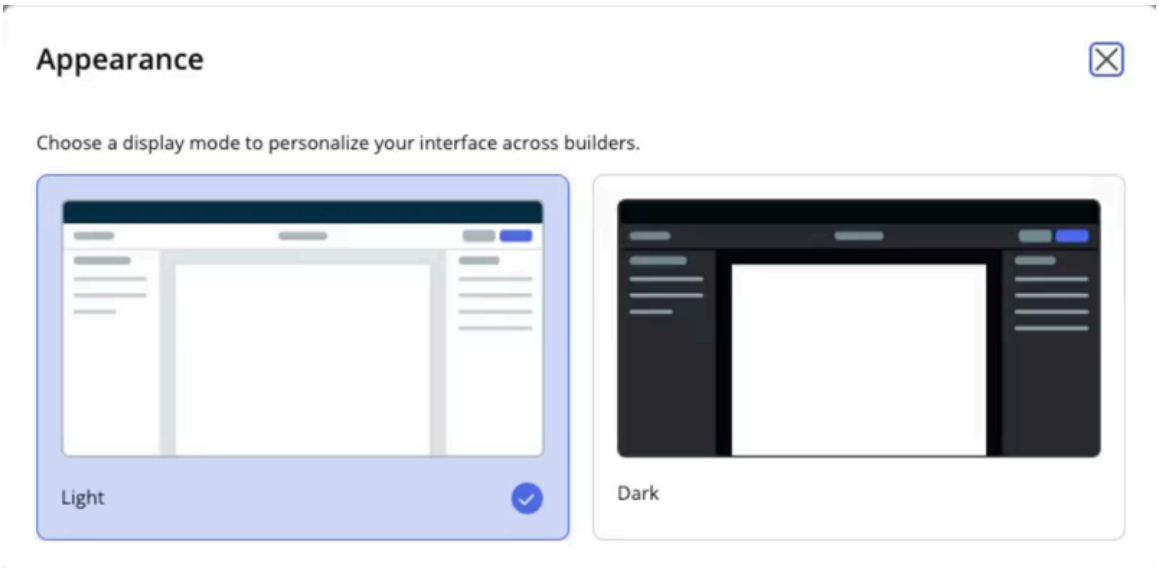
ダークモードは、一般的なカラーパレットを反転させ、暗い背景に明るいテキストとインターフェイス要素を備えているため、まぶしさが軽減され、特に暗い場所で目に優しいです。

ライトモードとダークモードの切り替え

ライトモードとダークモードを切り替えるには、ビルダーツールヘッダーのテーマチェンジャーボタン ( ) を選択して、外観ピッカーを開きます。目的の表示モードを選択すると、ビルダーツールが新しい外観でリアルタイムに更新されます。

注: モバイルアプリビルダーでダークモードに切り替えると、モバイルカードモードが自動的にダークモードに変わり、その逆も同様です。

外観ピッカー



モバイルアプリビルダー および モバイルカードビルダー との統合 **ServiceNow** スタジオ

モバイルアプリビルダー と モバイルカードビルダー はどちらも ServiceNow スタジオ 内で利用できるため、すべての開発作業を 1 か所で行うことができます。

ServiceNow スタジオ は、 ServiceNow® 開発のための合理化されたプラットフォームを提供し、アドミンと開発者がシステムソリューションの拡張、カスタムアプリの作成、アプリファイルのビル

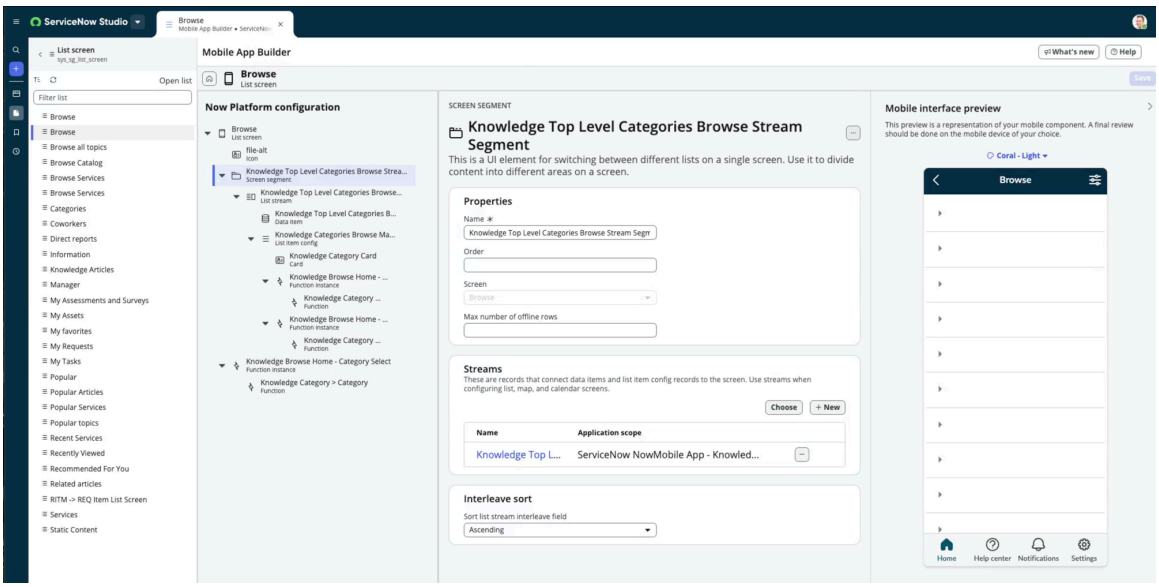
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ド、メタデータの編集、展開のための変更のパッケージ化をすべて 1 つのツールで行えるようにします。

ServiceNow スタジオ の詳細については、「ServiceNow スタジオ」を参照してください。

ServiceNow Studio のモバイルアプリビルダー



ガイド付きアプリケーションクリエーター を使用してモバイルアプリケーションを作成する

ベースとなるスコープ対象のアプリケーションとモバイルアプリのコンポーネントを作成するには スタジオ の ガイド付きアプリケーションクリエーター を使用します。次のコンポーネントを任意の ServiceNow モバイル アプリで使用できます。

始める前に

必要なロール：admin

重要: 2026 年第 1 四半期のオーストラリアリリースまでサポートされる従来のアプリ作成ツールにたどり着きました。代わりに、新しいバージョンの ServiceNow スタジオ でアプリをビルドおよび編集してみてください。詳細については、「ServiceNow スタジオ およびレガシー製品」と「ServiceNow スタジオ」を参照してください。

このタスクについて

スタジオ は、アプリケーション開発者が 1 つの一元化された場所でカスタムアプリケーションを作成できるようにする開発環境です。このセクションのモバイルアプリの構成の多くは、 スタジオ (システムアプリケーション > スタジオ) を開きます。スタジオ の詳細については、「従来 - ServiceNow Studio」を参照してください。

手順

1. 移動先 システムアプリケーション > スタジオ.
2. スタジオ で、[アプリケーションを作成] をクリックするかリストから既存のアプリケーションを選択します。
   ここで作成するアプリケーションは、アプリを含む新しいスコープ対象のアプリケーションです。スコープ対象のアプリケーションは、データとアプリケーションの各ファイルをこの 1 つのアプリケーションのみに制限する際に役立ちます。スコープ対象のアプリケーションの詳細については、「 アプリケーションスコープ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタジオの外部でガイド付きアプリケーションクリエーターにアクセスすることもできます。 システムアプリケーション > 会社のアプリケーションをクリックし、[新規作成] をクリックします。

スタジオ は ガイド付きアプリケーションクリエーター ウィンドウを開きます。ここでアプリケーションを作成します。

3. オプション: ガイド付きアプリケーションクリエーター を初めて起動する場合、[始めましょう] をようこそ画面でクリックします。
4. 画面上の手順に従って、アプリケーションの名前、説明、ロゴを作成してから、[作成] をクリックします。
5. オプション: [ロール] フィールドで、アプリに関連付けるロールを選択します。
選択したロールを持つユーザーは、アプリケーションにアクセスできます。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーがアプリケーションにアクセスできるようになります。
6. オプション: [新しいロールを作成] をクリックして、アプリケーションに関連付ける新しいロールを作成します。
7. アプリケーションのロールを定義できたら、[続行] をクリックします。
8. このアプリケーションの形式として [モバイル] を選択して、次に [続行] をクリックします。
9. モバイルアプリで使用するテーブルを選択または作成します。
ガイド付きアプリケーションクリエーターは、これらのテーブルのリスト画面を作成できます。後で新しい画面を登録する場合は、ここで選択したテーブルに制限されません。
10. テーブルをアプリケーションに追加し終わったら、[テーブルで終了] をクリックします。
11. [開始] ボタンをクリックし、 ガイド付きアプリケーションクリエーターを使用して選択したテーブルの画面を作成します。
この時点で画面を作成しない場合は、ウィンドウの右上隅にある **[X**] をクリックして ガイド付きアプリケーションクリエーター を閉じ、 スタジオに戻ることができます。
12. 必要に応じて、ガイド付きアプリケーションクリエーター フォームのフィールドに入力します。

Guided App Creator フォーム

フィールド	説明
名前	アプリの名前。このプロセスで作成したランチャー画面では、この名前が使用されます。
説明	アプリの説明
テーブル	ガイド付きアプリケーションクリエーター が画面を作成するテーブル。
ロール	画面のロール。選択したロールを持つユーザーは、作成された画面にアクセスできます。

13. [作成] をクリックします。
ガイド付きアプリケーションクリエーター では、各テーブルの [新規]、[編集]、[削除] 機能を含む、選択した各テーブルのリストとフォームが作成されます。
14. [アプリの完了] ボタン、[完了] ボタンの順にクリックして、スタジオ に戻ります。

結果
これで、スタジオ でアクセスできる新しいアプリケーションが作成されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
ガイド付きアプリケーションクリエーター を使用してアプリを作成してモバイルアプリに機能を追加するか、ガイド付きアプリケーションクリエーター を閉じて、スタジオ を使用してアプリを作成します。

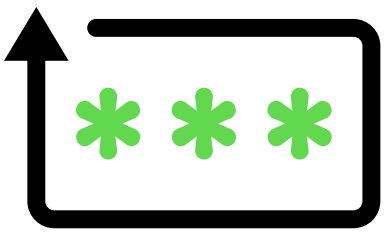
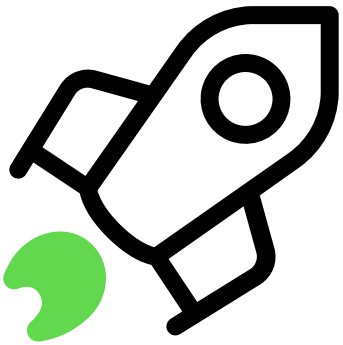
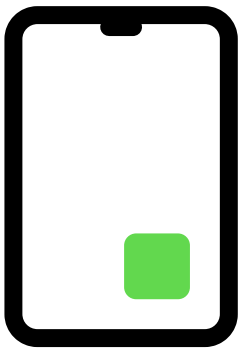
モバイルアプリを作成するには、 モバイルアプリビルダーを使用します。

モバイルアプリコンポーネント

これらのコンポーネントを使用して、モバイルアプリをビルドします。

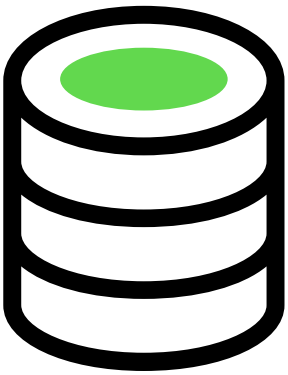
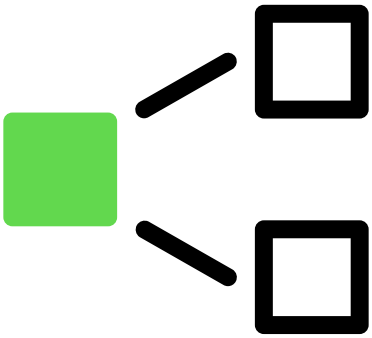
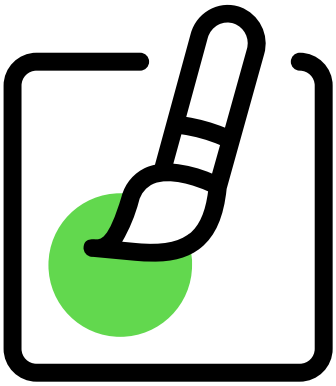
開始

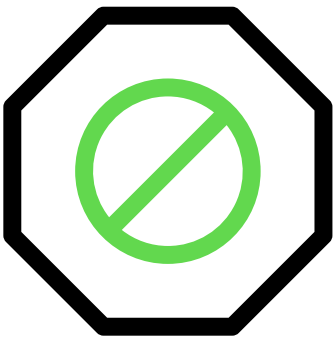
タイルを選択すると、組織の作業完了に役立つモバイルアプリの作成に使用できるさまざまなコンポーネントについて確認できます。

ナビゲーションバー	ランチャー画面	モバイル画面
		
ユーザーがモバイルアプリのナビゲーションバーを使用して、ランチャー画面、その他のタイプの画面、設定、および通知にアクセスできるようにします。	ランディングページまたはホームページとして機能するランチャー画面を作成および構成します。	ServiceNow® モバイル で画面を作成して使用する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データアイテム	モバイル機能	モバイルのスタイル
		
モバイルアプリ画面に表示されるデータを提供するデータアイテムを作成します。	ユーザーがモバイルアプリで実行できるアクションを決定する関数を構成します。	モバイルスタイル要素を使用して、モバイルアプリケーションの外観を変更します。

空ステータス表示		
		
表示されているページにデータが含まれていないことを示すには、空ステータスを使用します。		

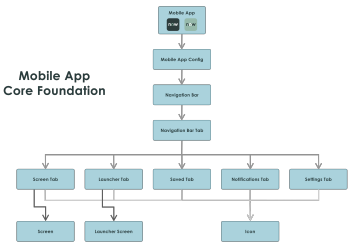
ナビゲーションバー

モバイルアプリのナビゲーションバーを使用して、ランチャー画面、画面、設定、および通知にアクセスします。

自動翻訳

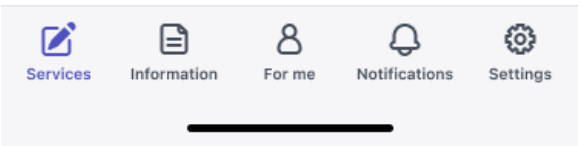
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナビゲーションバーコンポーネント階層



ナビゲーションバーは、次のコンポーネントで構成されています。

- ナビゲーションバー
- ナビゲーションバーのタブ
- [画面] タブ
- [ランチャー] タブ
- [保存済み] タブ
- [通知] タブ
- [設定] タブ

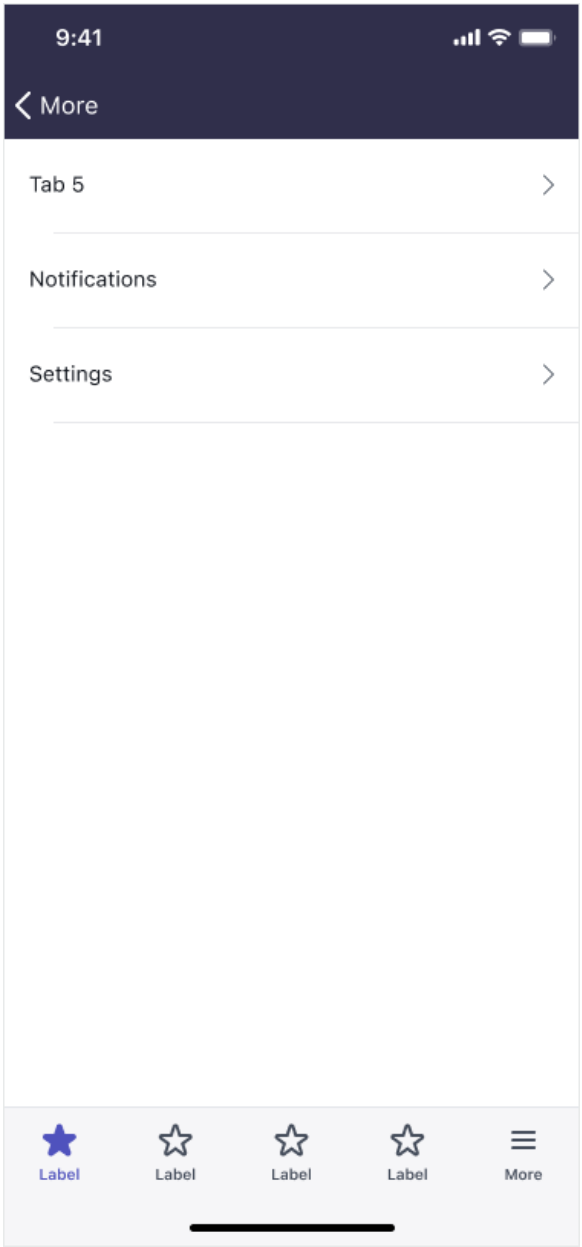


ナビゲーションバーは、各モバイルアプリの下部に表示されます。ナビゲーションバー内にナビゲーションバータブを作成できます。ユーザーは、ナビゲーションバー内のランチャー画面と通常の画面にアクセスできます。

注: 各モバイルアプリのナビゲーションバーには、[通知] および [設定] ナビゲーションバーのタブが事前設定されています。これらのタブの内容の詳細については、「 モバイルアプリ構造」を参照してください。保存されたタブもあり、ユーザーの保存されたレコードを示すページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

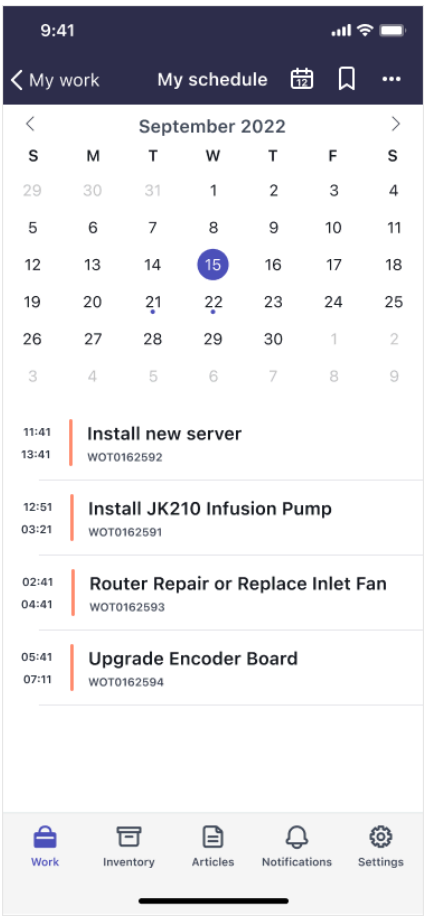


ナビゲーションバーに 5 つ以上のタブを追加すると、[その他] (☰) タブが表示されます。[その他] タブをタップして、追加のタブを表示するリストビューを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

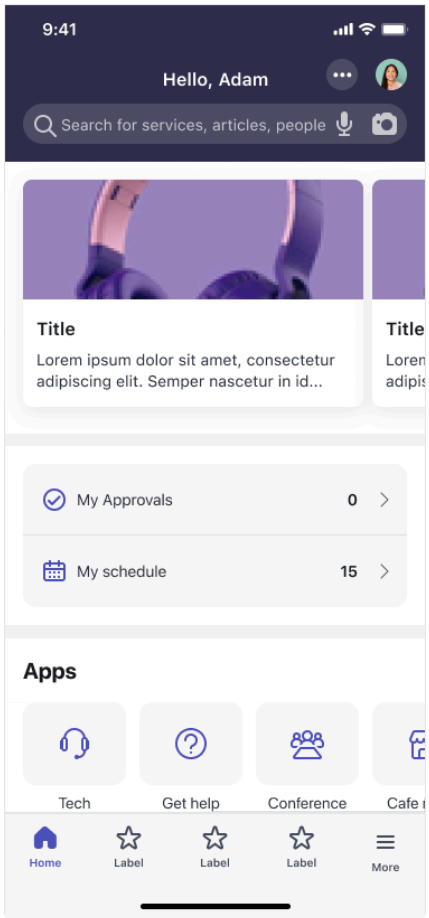
[画面] タブとランチャー画面タブ

画面ナビゲーションタブ  	[画面] タブを使用して、カレンダー、カスタムマップ、リスト、マップ、またはモバイル Web 画面に直接アクセスできるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面のナビゲーション タブ



ランチャー画面タブを使用して、ユーザーが画面ランチャーの要素にアクセスできるようにします。

ランチャー画面はダッシュボードです。他の画面や情報へのショートカットを提供します。ショートカットは、アイコン、カード、メディアセクション、またはスコア数で追加できます。

ナビゲーションバーの一般的なガイドライン

ナビゲーションバーを構成するときは、次の一般的なガイドラインを考慮してください。

タブの数

- ナビゲーションバーには最大 5 つのタブが表示されます。タブが 5 つ以上ある場合は、その他のタブと呼ばれるオーバーフロー タブ (☰) が追加されます。
- ナビゲーションバーを 5 つのタブに制限して、すべてのタブが常に表示されるようにします。

タブタイプ

- デフォルトでは、ナビゲーションバーには [設定] タブと [通知] タブが含まれています。これらのタブを削除することは可能ですが、ユーザーがアプリの重要な情報や機能にアクセスできなくなる可能性があります。
- [設定] タブと [通知] タブを削除するのではなく、ナビゲーション バーに表示される順序を変更することを検討してください。
- [設定]、[通知]、および [保存済み] タブは特定のページに移動するため、各タブは 1 つだけ必要です。複数の画面タブとランチャー画面タブを使用できますが、使用するタブは 5 つ以下にすることをお勧めします。

指定されたユーザーに特定のタブを表示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ユーザー基準権限を適用して、ユーザーが自分の作業に関連するタブのみを表示するようにします。詳細については、「モバイルアプリでのユーザー基準の権限」を参照してください。
- ユーザーが [設定] タブと [ナビゲーション] タブを使用できる必要があります。

タブ名

- ナビゲーションタブには、コンテキストを示すわかりやすい名前を付けます。[ホーム] や [アプリ] などの一般的な名前は避けてください。
- タイトルには大文字を使用して目立たせます。たとえば、[オープンタスク] などです。

タブ名の長さ

- ナビゲーションバーに表示されるときにタイトルが途切れないように、タイトルの長さを制限します。
- 複数の言語をサポートしている場合は、サポートする各言語のタイトルの長さを考慮してください。
- アプリケーションをテストするときは、ナビゲーションバーに完全に表示されないタイトルに注意してください。

アイコン構成

- ナビゲーションバーのアイコンの色は、アプリケーションのテーマによって決まります。
- 視覚的に一貫性があり、アプリケーションのその部分に表示される機能や情報を最もよく表すアイコンを選択します。
- ユーザーが必要なものをすばやく見つけられるように、複数のナビゲーションタブに同じアイコンを使用しないでください。

オーダー

タブの順序は、重要度レベルでリストする必要があります。この順序は、左から右に記述する言語と右から左に記述する言語で異なります。

ナビゲーションバーの一般的なガイドライン

ナビゲーションバーを作成するときは、使いやすさと優れたユーザーエクスペリエンスのために、次の一般的なガイドラインを念頭に置いてください。

タブの数

- ナビゲーションバーには最大 5 つのタブが表示されます。タブが 5 つ以上ある場合は、その他のタブと呼ばれるオーバーフロー タブ (☰) が追加されます。
- ナビゲーションバーを 5 つのタブに制限して、すべてのタブが常に表示されるようにします。

タブタイプ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- デフォルトでは、ナビゲーションバーには [設定] タブと [通知] タブが含まれています。これらのタブを削除することは可能ですが、ユーザーがアプリの重要な情報や機能にアクセスできなくなる可能性があります。
- [設定] タブと [通知] タブを削除するのではなく、ナビゲーション バーに表示される順序を変更することを検討してください。
- [設定]、[通知]、および [保存済み] タブは特定のページに移動するため、各タブは 1 つだけ必要です。複数の画面タブとランチャー画面タブを使用できますが、使用するタブは 5 つ以下にすることをお勧めします。

指定されたユーザーに特定のタブを表示

- ユーザー基準権限を適用して、ユーザーが自分の作業に関連するタブのみを表示するようにします。詳細については、「モバイルアプリでのユーザー基準の権限」を参照してください。
- ユーザーが [設定] タブと [ナビゲーション] タブを使用できる必要があります。

タブ名

- ナビゲーションタブには、コンテキストを示すわかりやすい名前を付けます。[ホーム] や [アプリ] などの一般的な名前は避けてください。
- タイトルには大文字を使用して目立たせます。たとえば、[オープンタスク] などです。

タブ名の長さ

- ナビゲーションバーに表示されるときにタイトルが途切れないように、タイトルの長さを制限します。
- 複数の言語をサポートしている場合は、サポートする各言語のタイトルの長さを考慮してください。
- アプリケーションをテストするときは、ナビゲーションバーに完全に表示されないタイトルに注意してください。

アイコン構成

- ナビゲーションバーのアイコンの色は、アプリケーションのテーマによって決まります。
- 視覚的に一貫性があり、アプリケーションのその部分に表示される機能や情報を最もよく表すアイコンを選択します。
- ユーザーが必要なものをすばやく見つけられるように、複数のナビゲーションタブに同じアイコンを使用しないでください。

オーダー

タブの順序は、重要度レベルでリストする必要があります。この順序は、左から右に記述する言語と右から左に記述する言語で異なります。

ナビゲーションバーとナビゲーションタブの構成

モバイルアプリの下部に表示されるナビゲーションバーを構成します。ナビゲーションバータブを使用して、画面、ランチャー画面、保存されたレコード、設定、および通知ページに移動します。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
モバイルアプリにナビゲーションバーを追加し、ユーザーの要件に関連するさまざまなタイプのナビゲーションタブを追加します。事前設定されたタブを選択するか、既存のテンプレートに基づいてタブを作成することができます。ランチャー画面と画面タブの構成は、[保存済み]、[通知]、および [設定] タブとは少し異なります。

画面およびランチャー画面のナビゲーションタブには、バッジカウントを含めることもできます。このバッジは、定義された条件に従ってナビゲーションタブの横に表示される数字です。たとえば、バッジカウントには、リスト内のレコード数やレコードセクション内のレコード数などの情報を表示できます。

以下は、各ナビゲーションタブタイプの簡単な概要です。

- ランチャー:ランチャー画面に移動するには、このオプションを使用します。
- 画面:レコードデータまたは UI セクションを表示する画面に移動するには、このオプションを使用します。
- 保存済み:このオプションを選択すると、ユーザーの保存されたレコードを示すページが開きます。
- 通知:このオプションを選択すると、[通知] ページが開き、モバイルアプリエクスペリエンス内でユーザー関連の通知が表示されます。
- 設定:このオプションは、ユーザーがモバイルエクスペリエンスを制御する [設定] ページを開きます。

注: ナビゲーションバーには、[保存済み]、[通知]、および [設定] の各タブの 1 つのタブのみを含める必要があります。詳細については、トピック ナビゲーションバーの「ナビゲーションバーの一般的なガイドライン」セクションを参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードの種類 フィールドから、ナビゲーション バー [sys_sg_navigation] を選択し、新規 を選択します。
5. ナビゲーションバーの名前を入力します。
6. ナビゲーションバーに追加するナビゲーションタブタイプを選択または作成します。

ナビゲーションタブを追加する方法	手順
既存のナビゲーションタブを選択	**a.** [ナビゲーションタブ] セクションで [選択] を選択します。 **b.** ナビゲーションタブを選択し、[適用] を選択します。 **c.** 追加するナビゲーションタブごとに手順 a. と b. を繰り返します。 **d. [Save** (保存)] を選択します。
保存済み、通知、または設定のいずれかのナビ	**a.** [ナビゲーションタブ] セクションで [新規] を選択します。 **b.** [保存済み]、[通知]、または [設定] タブの種類を選択し、[続行] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ナビゲーションタブを追加する方法	手順
ゲーションタブタイプを作成します	**c.** 選択したオプションの新しいタブ画面で、次の操作を行います。 **i.** [ラベル] フィールドにタブの名前を入力します。 **ii.** [アクティブ] トグルを使用して、タブをナビゲーションバーに表示するかどうかを選択します。 **iii.** [アイコン] フィールドで、既存のアイコンを選択するか、ナビゲーションタブのアイコンを作成するかを選択します。次のいずれかを実行します。 **1.** [選択] を選択し、アイコンを選択して [適用] を選択します。 **2.** [新規] を選択して [新規] アイコンフォームを表示し、次の操作を行います。 **a.** アイコンの名前を入力します。 **b.** [タイプ] フィールドから [イメージ] を選択します。 **c.** [外観の設定] セクションの [スタイル] フィールドに「Name」と入力します。 **d.** [Set appearance] セクションの **[Value**] フィールドに、画像アイコンの名前を入力します。画像アイコン名のリストについては、「 画像アイコン」を参照してください。 **d. [Save** (保存)] を選択します。
ランチャーまたは画面ナビゲーションタブタイプのいずれかを作成します	**a.** [ナビゲーションタブ] セクションで [新規] を選択します。 **b.** [ランチャー] または [画面] タブの種類を選択し、[続行] を選択します。 **c.** 選択したオプションの新しいタブ画面で、次の操作を行います。 **i.** [ラベル] フィールドにタブの名前を入力します。 **ii.** [アクティブ] トグルを使用して、タブをナビゲーションバーに表示するかどうかを選択します。 **iii.** ランチャーまたは画面ナビゲーションのどちらのタブタイプを選択したかに応じて、次のいずれかを実行します。 ▪ ランチャー を選択した場合は、ランチャー エリアで 選択 を選択し、ランチャー画面を選択して、 適用 を選択します。または、[新規] を選択してランチャー画面を作成します。これは、ユーザーがこのナビゲーションタブをタップしたときに誘導されるランチャー画面です。ランチャー画面の作成の詳細については、「 ランチャー画面の作成」を参照してください。 ▪ [画面] を選択した場合は、[画面] 領域で [選択] を選択し、画面を選択して [適用] を選択します。これは、ユーザーがこのナビゲーションタブをタップしたときに誘導される画面です。 **iv.** [アイコン] フィールドで、既存のアイコンを選択するか、アイコンを作成するかを選択します。次のいずれかを実行します。 ▪ [選択] を選択し、アイコンを選択して [適用] を選択します。 ▪ [新規] を選択して [新規] アイコンフォームを表示し、次の操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナビゲーションタブを追加する方法	手順

1. アイコンの名前を入力します。
2. 「タイプ」リストから「イメージ」を選択します。
3. [外観の設定] セクションの [スタイル] フィールドに「Name」と入力します。
4. [Set appearance] セクションの **[Value**] フィールドに、画像アイコンの名前を入力します。画像アイコン名のリストについては、「 画像アイコン」を参照してください。
5. **[Save** (保存)] を選択します。

v. このタブに対してユーザーの注意を待っているレコードの数を示すバッジ数を追加します。

1. [バッジ数] セクションで [新規] を選択します。
2. [名前] フィールドにバッジ数の名前を入力します。
3. [アクティブ] トグルを使用して、バッジをナビゲーションタブに表示するかどうかを選択します。
4. [データ] セクションで、条件フィルターを適用するテーブルを選択します。
5. [条件] セクションで、条件に一致するレコードのカウントに使用する条件を作成してバッジカウントを決定します。条件に一致するレコードは、ナビゲーションタブにカウントとして表示されます。Web ベースの UI でのバッジカウントの構成の詳細については、「 ナビゲーションバーのバッジカウントの構成」を参照してください。
6. [バッジの配置] セクションの [場所]、[モバイルコンポーネント]、および [コンポーネント] フィールドにはすべて事前定義された値が含まれています。
7. **[Save** (保存)] を選択します。

vi. ユーザー基準権限を追加して、ナビゲーションバーにこのタブを表示するためにユーザーが満たす必要がある基準を決定します。詳細については、「 モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限」を参照してください。

d. [Save (保存)] を選択します。

7. **[Save** (保存)] を選択します。
8. ナビゲーションツリーからナビゲーションバーレコードを選択し、選択したナビゲーションタブを表示します。
9. ナビゲーションバーに表示するナビゲーションタブの順序を設定するには、次の手順を実行します。
   a. 定義するナビゲーションタブの [順序] 列の値を選択します。
   b. 順序値を入力します。

   注: 値が小さいナビゲーションタブは、ナビゲーションバーの左側に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. チェックオプションを選択します

d. 順序付けするナビゲーションタブごとに、これらの手順を繰り返します。

10. **[Save** (保存)] を選択します。

ナビゲーションバーのバッジカウントの構成

バッジ数を表示するようにナビゲーションバーランチャー画面タブと画面タブを構成します。これらのバッジ数は、構成可能な条件に一致するバッジ数 [sys_sg_badge_count] テーブルの行数を示します。たとえば、注意を待っている作業指示書の数や、受信した新規の未読 サイドバー メッセージの数などです。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_badge_count.do**.
2. バッジカウントの新規レコードフォームで、フィールドに入力します。

バッジ数の新規レコードフォーム

フィールド	説明
アプリケーション	アプリケーション スコープです。 アプリケーションスコープを変更するには、バナーの地球儀) を選択し、適切なアプリケーションスコープを選択します。
アクティブ	バッジカウントレコードがアクティブかどうかを設定する切り替え。 非アクティブなバッジカウントレコードは、ナビゲーションバーランチャー画面タブまたは画面タブには表示されません。
名前	バッジカウント条件フィルターの名前。
場所	バッジカウントが表示されるモバイル画面上の場所。[ナビゲーション] タブを選択します。
モバイルコンポーネントテーブル	ナビゲーションタブが配置されているテーブル。 このフィールドには、[場所] の [ナビゲーション] タブを選択すると、ナビゲーションタブ **[sys_sg_navigation_tab]** テーブルが自動的に入力されます。
コンポーネント	バッジ数が表示されるコンポーネント。この場合、バッジカウントを表示するのはナビゲーションバーのタブです。 検索アイコン ( ) を選択し、コンポーネントを選択します。
テーブル	条件フィルターを適用するテーブル。 テーブルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
条件	バッジ数を取得するために、条件に一致するレコードをカウントするために使用される条件。条件に一致するレコードは、ナビゲーションタブにカウントとして表示されます。

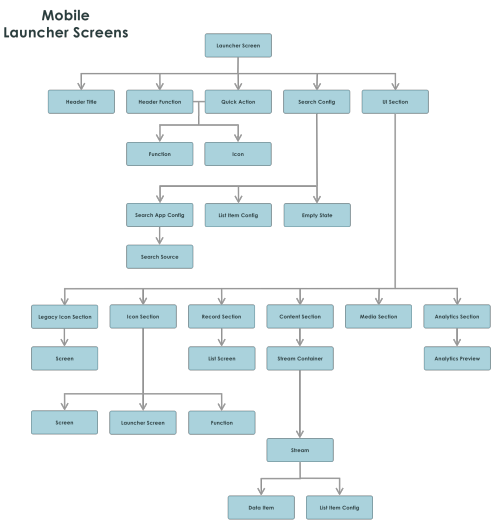
3. **[Submit** (送信)] を選択します。

ランチャー画面

ランチャー画面は、ランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面を使用すると、さまざまな形式の画面へのアクセス、検索、クイックアクション、ユーザー情報の検索などができます。

ランチャー画面は、ランディングページとして機能します。ランチャー画面は、ユーザーが機能や情報へアクセスできるようにするコンテナーとしての役割を果たします。

ランチャー画面のコンポーネント



新しいランチャー画面を作成するときは、ランチャー画面自体の中で、次のような少数のコンポーネントを構成することになります。

ヘッダー

ランチャー画面のヘッダーは、画面のタイトルの表示方法とヘッダーに表示される情報を定義します。

グローバル検索

グローバル検索では、ユーザーがモバイルアプリから、定義された検索ソース内の情報を検索できるようにします。

UI セクション

UI セクションには、ランチャー画面ページ上の画面、チャート、およびレコード情報が含まれています。

クイックアクション

クイックアクションにより、ユーザーは、ランチャー画面からよく使用される機能にアクセスできます。

ランチャー画面の作成

ダッシュボードレイアウトでランチャー画面を使用して、ユーザーが選択したモバイル画面タイプにアクセスします。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
ランチャー画面の設定ページには、ランチャー画面を構成するすべてのセクションが含まれています。このトピックでは、基本的なランチャー画面ページの作成方法の詳細を説明し、後続のトピックでは、この機能に対して構成できる機能について詳しく説明します。たとえば、ランチャー画面のヘッダー、検索バー、UI セクション、クイックアクションなどのセクションなどです。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. ランチャー画面を作成するには、次のいずれかの方法を使用します。

メソッド	手順
[画面] メニューオプションの使用	**a.** メニューから [画面] オプションを選択し、[新規] を選択します。 **b.** ランチャー画面の種類を選択し、 続行 を選択します。
[すべてのモバイルレコード] メニューオプションの使用	**a.** メニューから [すべてのモバイルレコード] オプションを選択します。 **b.** レコードの種類 フィールドから、ランチャー画面 [sys_sg_applet_launcher] を選択し、新規 を選択します。

4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

ランチャー画面フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ランチャー画面の名前。
タイトル	モバイルデバイスに一覧表示されているランチャー画面のタイトル。
アクティブ	ランチャー画面が利用可能かどうかを設定するトグルです。
Settings (設定)	
オフラインで利用可能	ユーザーがオフラインのときにこのランチャー画面を利用できるかどうかを判断します。
ヘッダー関数インスタンス	このランチャーセクションにヘッダーセクションが含まれているかどうかを確認します。詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。
検索構成	このランチャーセクションに検索エリアが含まれているかどうかを確認します。詳細について

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	は、「モバイルのグローバル検索」を参照してください。
ランチャーセクション	このランチャー画面に含める UI セクションを決定します。詳細については、「ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。
クイックアクション関数インスタンス	このランチャーセクションにクイックアクション機能が含まれているかどうかを確認します。詳細については、「クイックアクション」を参照してください。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面のユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかを割り当てるオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限」を参照してください。
ロールアクセス権	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合、ロールを持つユーザーはランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合は、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

5. ランチャー画面の関連セクションを構成します。
ランチャー画面には、 ランチャー画面ヘッダーを構成する、 モバイルのグローバル検索、 ランチャー画面の UI セクション、および クイックアクションのリンクで詳述されているセクションのいずれかを追加できます。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

ランチャー画面ヘッダーを構成する

ランチャー画面ヘッダーを作成して、画面のタイトルの表示方法を定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

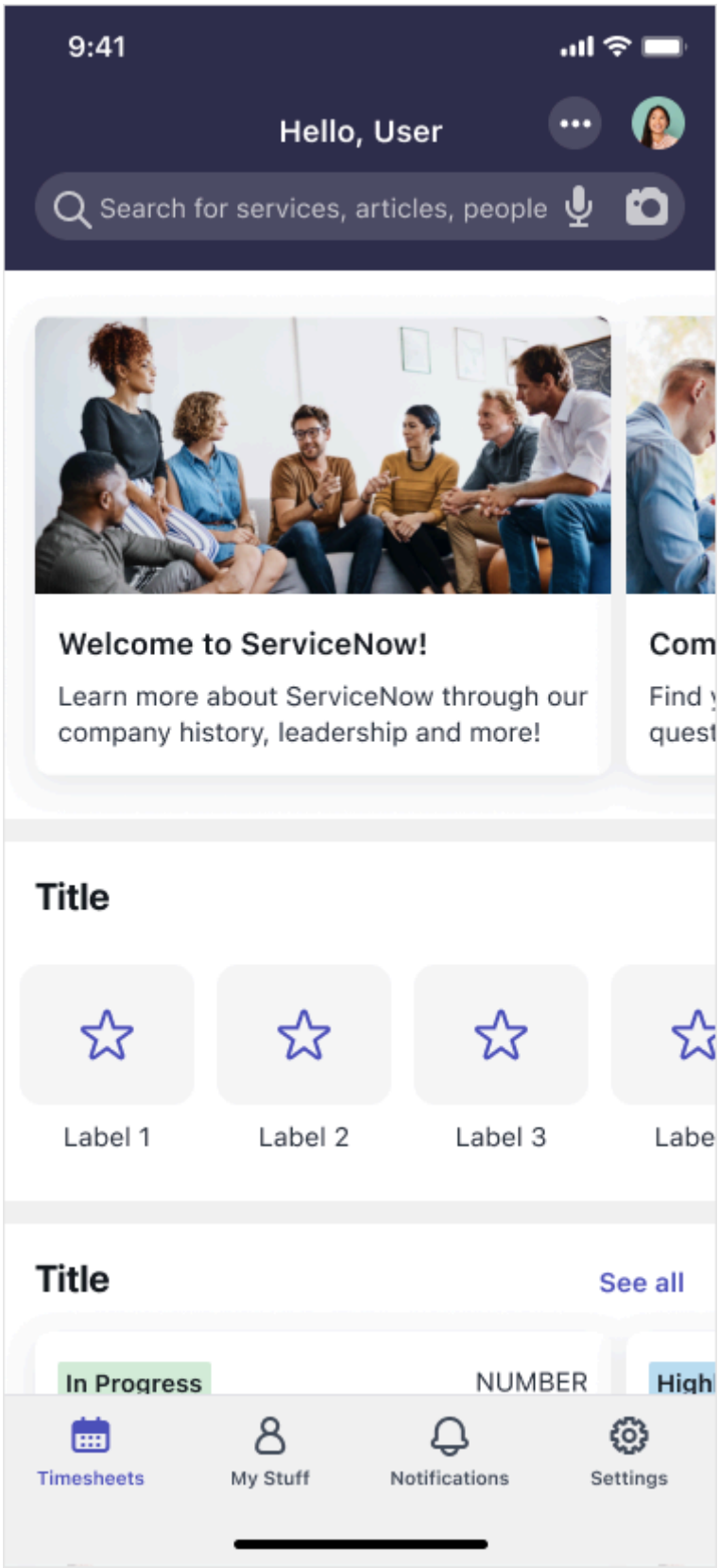
3. メニューで [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] リストからランチャー画面 **[sys_sg_applet_launcher]** を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 新規
   - 既存のランチャー画面レコード

   ヘッダータイトルの構成が必要です。オプションのヘッダー機能インスタンスを構成することもできます。
5. ヘッダーのタイトルを構成するには、[設定] ペインを探して [新規] を選択します。
   ランチャーのヘッダー 画面が表示され、ヘッダータイトルを作成できます。
6. [プロパティ] フィールドに新しいヘッダータイトルを入力し、[保存] を選択します。
   Hello と変数 {username} を組み合わせるなど、ヘッダータイトルで変数を使用するには、既存のヘッダータイトルレコードを使用します。
   a. [設定] ペインで [新規]を選択する代わりに、[選択] を選びます。
   b. 基本システムのヘッダータイトルのいずれかを選択します。
7. オプション: ヘッダー機能インスタンスを設定するには、左側のメニューで [ランチャー画面] を選択します。[ランチャー画面] ページで、[ヘッダー機能インスタンス] セクションを見つけます。
   ヘッダー機能インスタンスを構成すると、ヘッダーに次のアイコンが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘッダー機能インスタンスのアイコン



アイコンをタップすると、ヘッダー機能で設定されたリンク先画面に移動します。

8. ページの [ヘッダー機能インスタンス] セクションで、[新規] を選択します。
9. フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

機能インスタンスフォーム

フィールド	説明
名前	ヘッダー機能インスタンスの名前。この名前は内部的なものであり、エンドユーザーには表示されません。
ラベルの表示	エンドユーザーに表示されるラベル。
順番	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
有効	ヘッダー機能のオンとオフの切り替え。切り替えがオンの場合、ヘッダー機能は有効になります。
アイコン	ランチャー画面のヘッダーに表示されるアイコン。
関数	ユーザーがランチャー画面のヘッダーにあるアイコンをタップしたときに実行される機能。

10. [保存] を選択します。

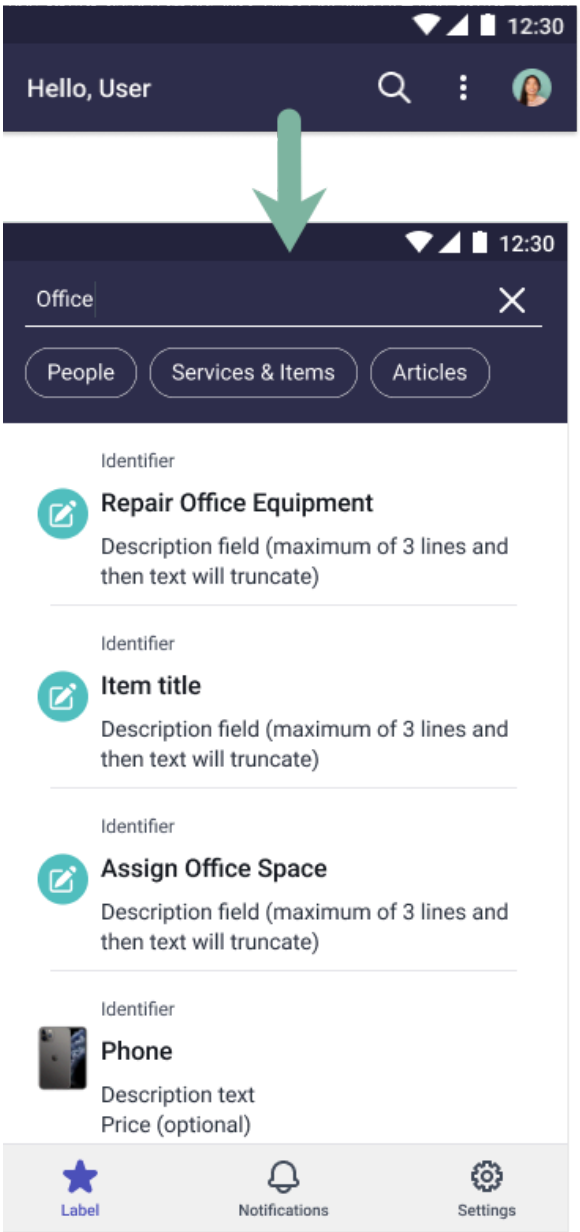
モバイルのグローバル検索

ユーザーがモバイルアプリから、定義された検索ソース内の情報を検索できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グローバル検索バー



ランチャー画面にグローバル検索バーを含めることができます。検索により、ユーザーは、定義された検索ソース内の情報をすばやく見つけ出せるようになります。例としては、ユーザー、カタログアイテム、およびインスタンス内のナレッジベース記事が含まれます。

ランチャー画面内でアクティブ化できる検索エンジンは 2 つあります。

- **Zing** - ServiceNow AI Platform® レコードデータの検索に使用されるデフォルトの検索エンジン。詳細については、「Zing テキストインデックス作成と検索エンジン」を参照してください。
- **AI Search** - Now Mobileで利用可能な AI 検索エンジン。視覚的にインテリジェントなクエリー機能を提供し、ユーザーが必要な回答をすばやく見つけられるようになります。詳細については、次を参照してください。 AI 検索 .

検索条件

ランチャー画面の検索条件を作成して、ユーザーが関連情報をすばやく見つけられるようにします。検索で使用するソース、および検索結果の制限などのオプションを構成できます。カスタム検索条件の構成の詳細：

- Zing 検索エンジンについては、「検索条件の構成」を参照してください。
- AI 検索検索エンジンについては、 Now Mobile ドキュメントを参照してください AI 検索 モバイルの .

注: AI Search は、カタログアイテム、KB 記事、およびユーザーのデータソースを利用します。これらのデータソースを使用する場合は、可能な限り AI Search を使用してください。ユーザータスクや要求など、AI 検索に関連付けられていない他のデータソースを利用する場合は、ランチャー画面で Zing を使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

音声検索

音声検索では、モバイルデバイスの音声認識機能を使用して、ユーザーがグローバル検索を使用できるようにします。検索バーの右側に表示される [マイク] アイコン ( ) をタップして、音声検索を使用します。音声検索の設定の詳細については、「音声検索を有効にする」を参照してください 。

写真検索

写真検索では、ユーザーが写真を撮影することで、グローバル検索を使用できます。Google Vision API は画像を識別し、その識別情報を検索クエリとして使用します。ユーザーは、ランチャー画面の検索バーに表示される写真アイコン( )をタップして写真検索にアクセスします。写真検索の設定の詳細については、「モバイル写真検索」を参照してください 。

画面ランチャーでグローバル検索を有効にする

画面ランチャーで Zing 検索エンジンを使用してグローバル検索を有効にし、ユーザーが定義された検索ソース内の情報をすばやく検索できるようにします。

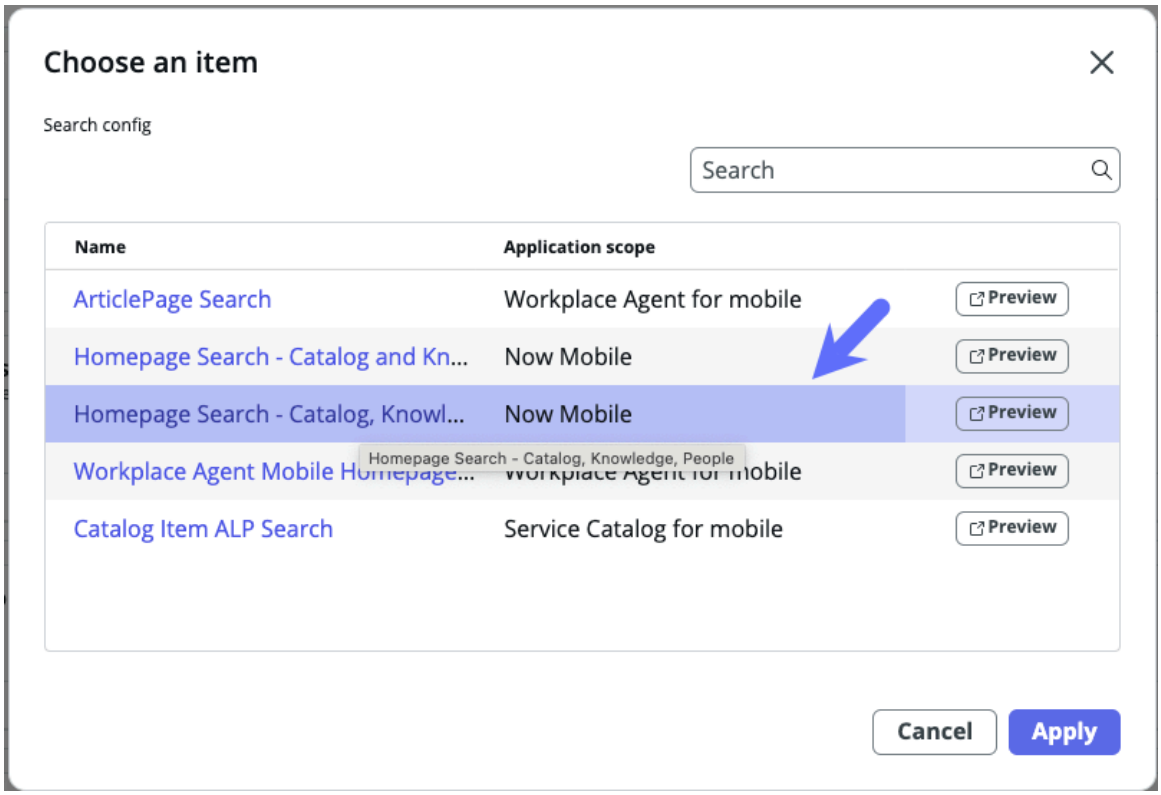
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] メニューを選択し、検索機能を追加するランチャー画面を検索します。
4. ランチャー画面フォームで、[検索構成] セクションまで下にスクロールします。
   a. [選択] を選択します。
   b. [アイテムを選択] ダイアログボックスで、[ホームページ検索 - カタログ、ナレッジ、ユーザー] を選択します。
   c. **[Apply** (適用)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



5. ランチャー画面フォームで [保存] を選択します。

画面ランチャーのグローバル検索オプションの構成

Zing 検索エンジンを使用してグローバル検索オプションを設定し、アプリが検索結果をユーザーにどのように表示するかを制御します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. [画面] メニューを選択し、検索機能を追加するランチャー画面を検索します。

4. ランチャー画面フォームで、[検索構成] セクションまで下にスクロールします。

a. [選択] を選択します。

b. [項目の選択] ダイアログ ボックスで、検索構成を選択し、[適用] を選択します。

選択する検索構成がわからない場合は、[プレビュー] を選択して構成を表示します。

c. 選択した検索構成を選択すると、検索構成フォームが起動します。

d. [検索構成] フォームで、[プロパティ] の下の [プレースホルダー] セクションに移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

e. [プレースホルダー] テキスト ボックスに、ユーザーがフィールドに値を入力する前に検索バーに表示するテキストを入力し、Tab キーを押します。

5. [設定] セクションで、[インターリーブ結果] を選択して、インターリーブ検索結果を表示します。このオプションが選択されていないと、検索結果は検索ソースによって区切られます。
6. [モバイルアプリビルダーで保存] を選択します。
7. 返すことができる検索提案の最大数を設定するには、 ServiceNow® インスタンスの Web インターフェイスに移動し、「 Zing が表示する検索提案の最大数の設定 」の指示に従います。

次のタスク

音声検索を有効にして、ユーザーがネイティブの音声認識を使用して検索できるようにします。詳しくは、音声検索をオンにするをご覧ください

検索候補をモバイルアプリで自動入力する

以前のリリースからアップグレードしている場合は、プラットフォーム検索テーブルのデータを検索の提案に入力するスクリプトを実行して、検索の提案をユーザーに提供します。 別な方法として、このスクリプトを実行せず、ユーザーがキーワードを検索するまで待つこともできます。

始める前に

必要なロール：admin
新しいインスタンスでは、検索の提案はデフォルトで有効になっています。アップグレードされたインスタンスでは、検索の提案を有効にする必要があります。詳細については、「検索提案の有効化 」を参照してください。

このタスクについて

ServiceNow AI Platform は、検索のデータとアナリティクスを収集して、検索の提案を生成します。以前のリリースからアップグレードしている場合は、検索のアナリティクスにデータがまだ含まれていません。ユーザーにすぐに候補を提供するために、ナレッジ、カタログ、およびテキスト検索 [text_search] テーブルからのユーザー検索レコードを使用して検索候補を生成しますテキスト検索 [text_search] テーブルからのナレッジ、カタログ、およびユーザー検索レコード。

アプリを使用する人が増加するにつれて、検索候補が徐々に改善されます。検索提案は ServiceNow AI Platform の機能です。詳細については、「検索提案 」を参照してください。

⚠ **警告:** 検索の提案の入力はリソースを多用するタスクとなり、完了までに時間がかかる場合があります。このスクリプトはピーク時に実行しないでください。検索の提案の入力は、ドメインセパレーションインスタンスではサポートされません。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > スケジュール済みジョブ.
2. [コールドスタートを避けるための提案を入力 - **NowMobile** アプリ] スケジュール済みジョブを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. レコードをアクティブ化して、[今すぐ実行] を選択します。
   このスケジュール済みジョブを実行すると、イベント検索 [sys_search_event]、ソースイベント検索 [sys_search_source_event]、および検索候補 [sys_search_suggestion] テーブルにテキスト検索 [text_search] テーブルのレコードから設定されます。

結果
Now Mobileアプリの検索フィールドで入力を開始すると、候補が表示されます。

検索条件の構成

ランチャー画面のカスタム検索を作成して、ユーザーが関連情報をすばやく見つけられるようにします。管理者は、検索で使用する検索ソース、および検索結果の制限などのオプションを構成できます。

検索は、次のレコードをリンクすることで構成されています:

ランチャー画面

ランチャー画面は、モバイルアプリケーション内で検索バーが表示される場所です。

グローバル検索の構成

グローバル検索構成 [sys_sg_global_search] レコードは、ランチャー画面を検索コンテキスト構成およびアイテム構成に関連付けるものです。このレコードでは、プレースホルダテキストを構成し、写真検索を有効にすることもできます。

アイテム構成

アイテム構成は、画面内のデータのパターンを提供し、セグメント内でのデータの表示方法を制御します。この場合、検索結果の外観に影響します。

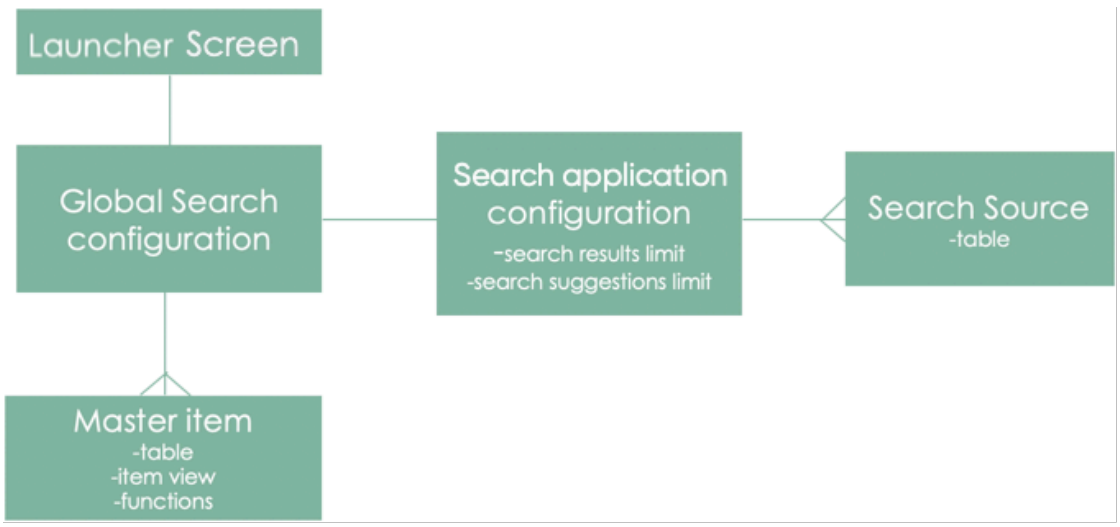
検索アプリケーションの構成

検索アプリケーション構成 [sys_search_context_config] レコードは、検索ソースを検索構成に接続します。このレコードを使用して、検索結果と検索候補に制限を設定することもできます。

検索ソース

検索ソース [sys_search_source] レコードは、インスタンスのどのテーブルが検索に含まれるかを決定します。

検索で使用されるレコード



検索ソースの作成

検索バーにどのレコードが含まれるかを定義する検索ソースを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
これらのステップでは、ユーザーが表示できる検索結果を定義するための検索ソースを作成します。各検索ソースは、テーブルおよびオプションの条件で構成されています。ユーザーには、選択したテーブルからの結果が表示されます。検索ソースで定義した条件によって制限があります。たとえば、インシデント [incident] テーブルを選択して、オープンステータスのインシデントのみが検索結果に表示されるように条件を作成することができます。検索に対して複数の検索ソースを定義することができるため、ユーザーは検索入力に一致するいくつかのテーブルのレコードを検索できます。

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。

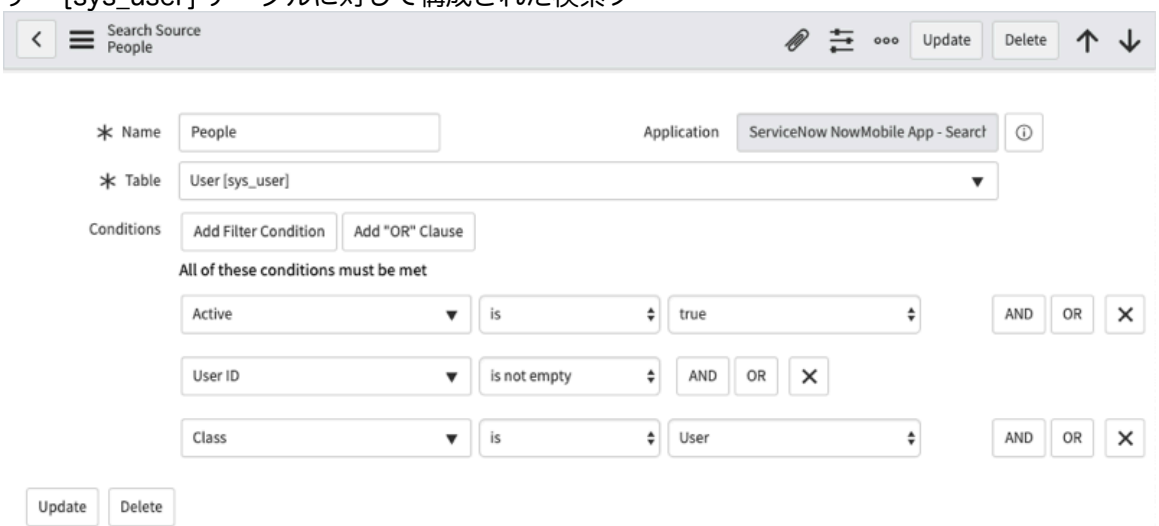
2. [新規] をクリックします。

3. [検索ソース] フィールドで、フィールドに入力します。

[検索ソース] フォーム

フィールド	説明
名前	検索ソースの名前です。検索ソースを簡単に識別できるようにするため、使用するテーブルの名前を含む名前を入力してください。
アプリケーション	検索ソースのスコープ対象のアプリケーションです。このフィールドは読み取り専用で、現在のアプリケーションの名前が自動的に入力されます。
テーブル	この検索ソースのテーブルです。
条件	選択したテーブルのレコードが検索結果に表示される条件。たとえば、<Active><is><true>を選択した場合、アクティブなレコードのみが検索結果に表示されます。

Example
ユーザー [sys_user] テーブルに対して構成された検索ソース。



4. **[Save** (保存)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. オプション: 検索で追加のソースを定義するには、ステップ 1 ~ 4 を繰り返します。
追加の検索ソースは、検索のパフォーマンスに影響を与える可能性があることに注意してください。

検索構成の作成

検索構成を作成します。このレコードは、ランチャー画面を、検索の構成に使用する他のレコードに接続します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_sg_global_search.list」と入力します。
2. [**New**] をクリックします。
3. 検索構成フォームのフィールドに入力します。

[検索構成] フォーム

フィールド	説明
名前	検索構成の名前
アプリケーション	検索構成のスコープ対象のアプリケーションです。このフィールドは読み取り専用で、現在のアプリケーションの名前が自動的に入力されます。
プレースホルダー	ユーザーがテキストを入力する前に検索バーに表示されるテキスト。
検索アプリケーション構成	この検索構成に使用される検索アプリケーション構成レコード。 注: このフィールドは空のままにします。検索アプリケーション構成レコードは、次の手順で作成します。
インターリーブ結果	検索結果がインターリーブされるかどうか。検索ソースで区切られた検索結果を表示するには、このオプションの選択を解除します。
写真検索の有効化	検索バーで写真検索を利用できるかどうか。*glide.sg.image_recognition.search.enable*システムプロパティが false の場合、このオプションは選択できません。このプロパティの詳細については、「画像検索システムプロパティを作成する」を参照してください。

4. **[Search** アプリケーション構成] フィールドで、参照アイコン ( ) をクリックします。
5. 検索アプリケーション構成リストで、[新規] をクリックします。
6. [検索アプリケーション構成] フォームのフィールドに入力します。表示されるフィールドは、選択した検索エンジンに基づいて変わります。

   AI 検索が選択されている場合:

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI 検索アプリケーション構成フォーム

フィールド	説明
名前	検索アプリケーション構成の名前。
検索エンジン	この検索アプリケーション構成の検索エンジン。
検索プロファイル	構成する検索プロファイル。
検索結果の制限	検索で最初に返される結果数の制限です。この値によって定義された値だけ後の順番の、次の結果をロードするには、スクロールダウンします。このフィールドのデフォルト値は 10 です。
Genius 結果制限	検索結果に含まれる Genius 結果カードの数の制限。
タイポ処理を有効にする	検索構成の自動修正を有効にします。

Zing を選択した場合:

Zing Search アプリケーション構成フォーム

フィールド	説明
名前	検索アプリケーション構成の名前。
検索エンジン	この検索アプリケーション構成の検索エンジン。
アプリケーション	検索構成のスコープ対象のアプリケーションです。このフィールドは読み取り専用で、現在のアプリケーションの名前が自動的に入力されます。
検索結果の制限	検索で最初に返される結果数の制限です。この値によって定義された値だけ後の順番の、次の結果をロードするには、スクロールダウンします。このフィールドのデフォルト値は 10 です。
提案の制限	検索で検索候補をいくつ表示するかについての制限です。このフィールドのデフォルト値は 10 です。

7. [検索アプリケーション構成] フォームのヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。[Search アプリケーション構成] レコードが保存されます。保存後、[アプリケーション検索ソース] 関連リストがフォームに表示されます。
8. [アプリケーション検索ソース] 関連リストで、[新規] をクリックします。
9. [アプリケーション検索ソース] フォームの [ソース] フィールドで、前のステップで作成した検索ソースを選択します。
10. [順序] フィールドに値を追加して、検索ソースファセットが検索結果に表示される順序を決定します。

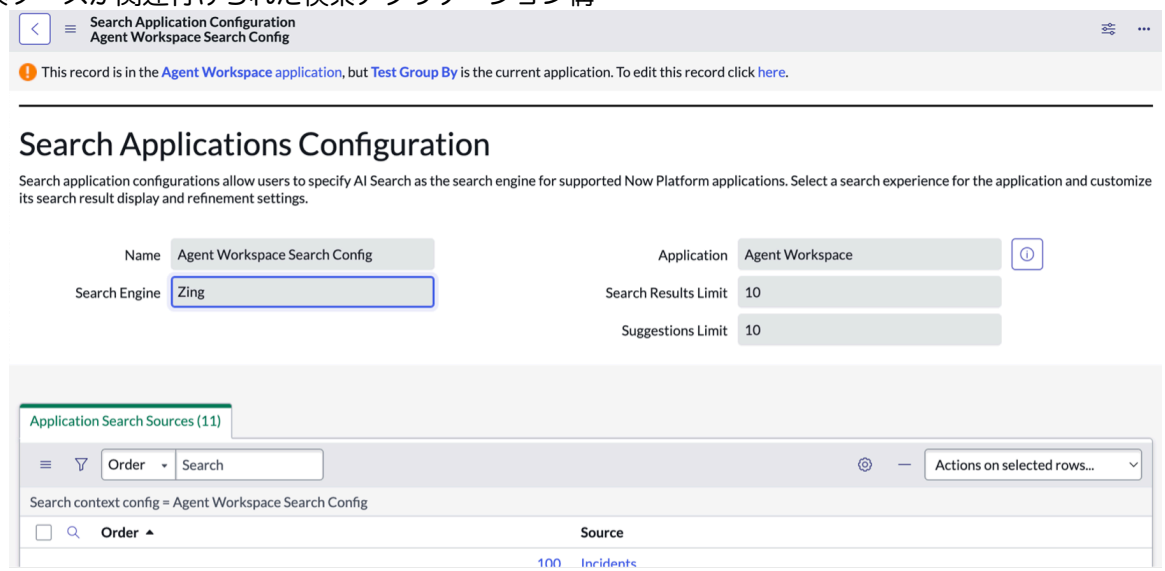
注: 検索ソースは、最も低い値から最も高い値への順序で表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

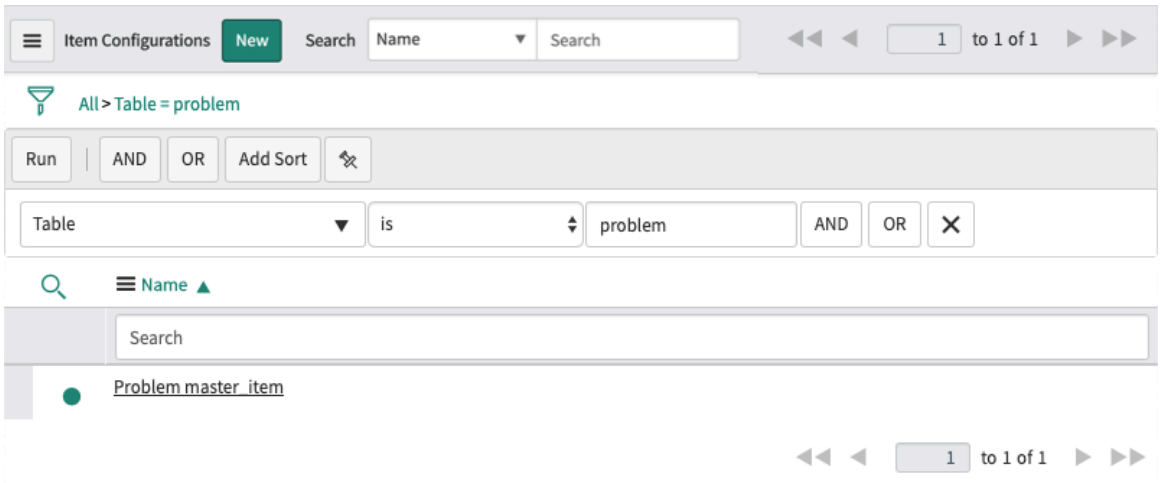
Example

検索ソースが関連付けられた検索アプリケーション構成。



11. オプション: 前のステップで作成した、他の検索ソースがある場合には、ステップ 8 ~ 10 を繰り返して追加します。
12. [**Submit** (送信)] を選択します。
13. 検索構成フォームのヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。
14. [グローバル検索 **M2M** アイテム構成] リストで、[新規] をクリックします。
15. [グローバル検索 M2M アイテム構成] フォームで、[アイテム構成] フィールドの横にある [参照] アイコン ( ) をクリックします。
16. 目的の検索結果が含まれているテーブルで使用するアイテム構成を選択します。

    たとえば、問題レコードを検索する場合は、[テーブル] フィールドに [問題] が含まれているアイテム構成を選択します。



17. [グローバル検索 M2M アイテム構成] フォームで、[送信]をクリックします。
18. オプション: 複数のテーブルを検索に含める場合は、ステップ 9 ～ 12 を繰り返して、残りのレコードタイプのアイテム構成を追加します。
19. アイテム構成の追加が終了したら、[保存] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面への検索構成の追加

ランチャー画面を更新して、カスタム検索構成を使用します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、検索構成を追加するランチャー画面を選択します。
4. ランチャー画面フォームで、[検索構成] セクションまで下にスクロールします。
5. [選択] を選択し、使用する検索構成を選択して、[適用] を選択します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

音声検索を有効にする

モバイルデバイスでアプリを通じてネイティブ音声認識を使用し、アイテム、記事、ユーザーを検索できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

⚠ **警告:** 音声検索では、ネイティブ音声認識を使用し、オペレーティングシステムのクラウドサーバーに依頼し、音声からテキスト検索に転写します。オペレーティングシステムのクラウドサーバーに移行する検索クエリーについて、データプライバシーに関する懸念がある場合は、音声検索をオンにしないでください。

手順

1. Application Navigator で、「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックすると、新しいシステムプロパティが追加されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

システムプロパティフォーム

フィールド	値
名前	「glide.sg.voice_search.enabled」と入力します。
タイプ	[**True** | **False**] を選択します。
値	「True」と入力します。

4. [送信] をクリックします。

自動翻訳

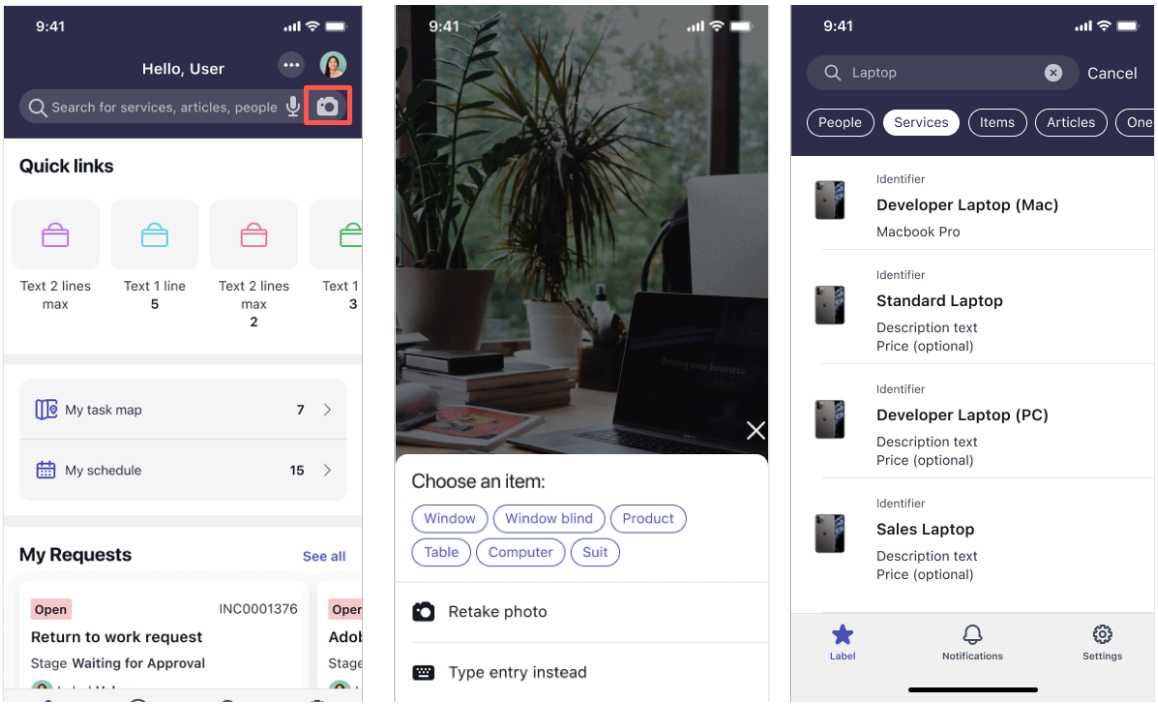
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

結果
Now Mobileアプリのグローバル検索バーには、マイクアイコンが含まれています。ユーザーがこのアイコンを選択すると、モバイルデバイス上の音声認識にアプリがアクセスし、音声検索を使用できるようになります。

モバイル写真検索

写真検索を設定して、ユーザーが周囲のものを使って画像ベースの検索を実行できるようにします。

モバイルアプリの写真検索



写真検索がインスタンスに構成されている場合、写真アイコン ( ) がアプレットランチャー検索バーに表示されます。ユーザーはこのアイコンをタップして、モバイルデバイスのカメラを使用して写真を撮影できます。写真は Google Vision API を使用して識別されて、1 つ以上の結果を返します。ユーザーは、検索クエリとして使用される結果を選択できます。

Google Firebase アカウント

画像認識をモバイルアプリケーションで活用するには、Google Vision API が有効な Firebase アカウントが必要です。Google Firebase と Google Vision API は、個別に登録する必要があるサードパーティのサービスです。Firebase アカウントを取得したら、Firebase アプリ ID と Web API キーを入力することによって、そのアカウントを ServiceNow インスタンスに接続できます。このプロセスの詳細については、「写真検索を構成する」を参照してください。

サードパーティデータの用途

写真検索機能を使用して取得する画像は、Google Vision API を使用する識別のために Google に送信されます。ServiceNow では、送信された録音を制御する権利はありません。Google Vision API の画像の処理方法に関する詳細については、「https://cloud.google.com/vision/docs/data-usage 」を参照してください。

写真検索を構成する

モバイルアプリケーションの写真検索を構成するには、写真検索をシステムプロパティで有効にして Firebase アカウントを作成し、アカウントを ServiceNow インスタンスに接続します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Firebase アカウントを作成する

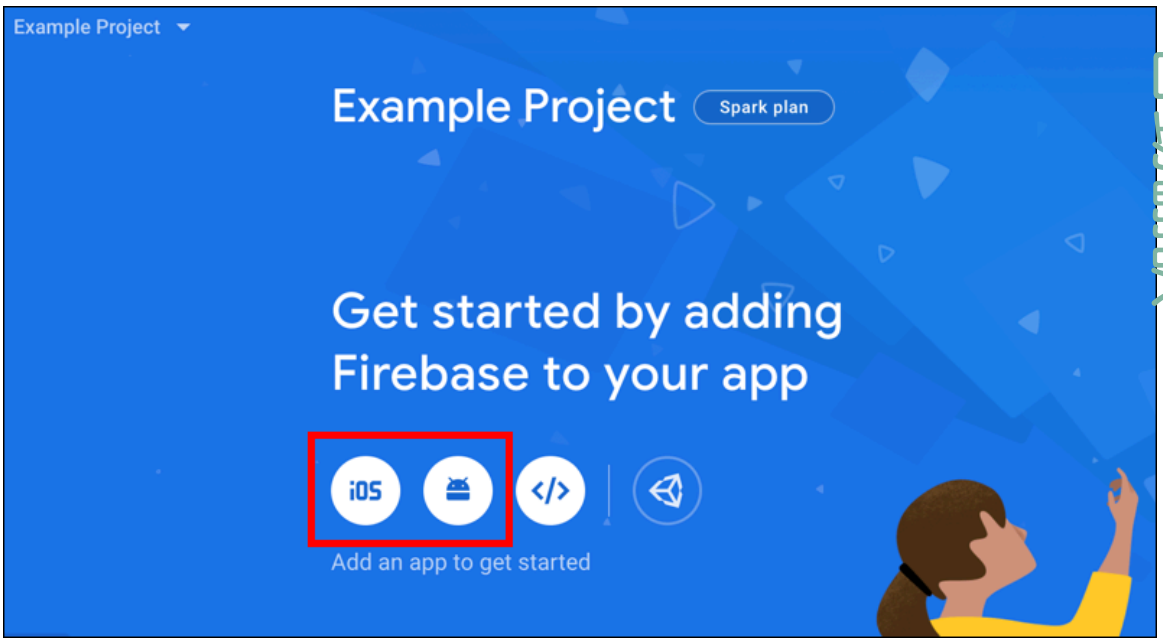
Google Firebase プロジェクトを作成して、Google Vision API を有効にします。

始める前に
必要なロール：admin
写真検索では画像を分析して検索結果を返すために、Google クラウド/Firebase アカウントが必要です。Google アカウントが既にある場合、既存のアカウントを使用できます。アカウントを作成できない場合、https://firebase.google.com/ にアクセスしてください。

注: Firebase アカウントの構成には、アカウントの Blaze プランへのアップグレードが含まれています。このプランは、Google で構成する必要がある課金サービスです。

手順

1. [Firebase] Web サイトに移動して、新規または既存の Google アカウントでサインインします。
2. [プロジェクトを作成] をクリックします。
3. プロジェクトに名前を入力して、ガイド付きステップに進みます。プロジェクトのセットアップが完了すると、Firebase プロジェクトページが表示されます。
4. プロジェクトセットアップページから [**iOS**] または [**Android**] ボタンを選択して、iOS または Android アプリをプロジェクトに追加します。



5. [アプリセットアップ] ページで、フォームに記入してアプリを Firebase プロジェクトに追加します。
   a. アプリの [バンドル **ID**] と [アプリのニックネーム] を入力します。バンドル ID とアプリのニックネームの各フィールドに特定の要件はありません。
   b. インストールを確認する際は、構成ファイルのダウンロード、 Firebase SDK の追加、初期化コードの追加、またはアプリの実行は不要です。[次へ] か [このステップをスキップ] をクリックして、これらのステップを後回しにできます。
   セットアップの完了後、プロジェクトの設定ページが表示され、新しいアプリケーションがリストされます。
6. [**Spark** プラン] ボタンをクリックします。
7. Blaze プランを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: Blaze プランは課金プランです。価格設定の詳細については、「Firebase の価格設定」を参照してください。

8. プロンプトが表示されたら、請求処理アカウントを作成し、支払いの詳細を入力します。
9. Google Cloud Platform Web サイトに移動します。
10. 前の手順で使用したアカウントと同じ Google アカウントを使用して、Web サイトにログインします。
11. ヘッダーで、前のステップで作成したプロジェクトを選択します。
12. [**API** とサービス] メニューオプションを使用して、Google Vision API を検索して有効にします。
13. Firebase Web サイトに戻って、プロジェクト設定ページを開きます。
14. 別のブラウザタブまたはウィンドウで、ServiceNow インスタンスにログインします。
15. 移動先 システムモバイル > モバイルブランディング > モバイルアプリ構成をクリックし、写真検索を構成するモバイルアプリのレコードを選択します。
16. [**Vision iOS App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクト設定ページに一覧表示されている iOS アプリのアプリ ID を入力します。
17. [**Vision Android App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクト設定ページに一覧表示されている Android アプリのアプリ ID を入力します。
18. [**Vision API** キー] フィールドに、Firebase プロジェクト設定ページに一覧表示されている Web API キーを入力します。
19. [更新] をクリックします。

インスタンスを **Firebase** プロジェクトに接続する

プロジェクト ID と Google Vision API キーをインスタンスに入力して、写真検索の使用を開始します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランディング > モバイルアプリ構成.
2. 写真検索を有効にするアプリのレコードを選択します。
3. [**Vision iOS App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクトの iOS App ID を入力します。
4. [**Vision Android App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクトの Android アプリ ID を入力します。
5. [**Vision API** キー] フィールドに、Firebase プロジェクトの Google Vision API キーを入力します。
6. [更新] をクリックします。
   アプリは、Google Vision API を写真検索に使用するように構成されています。写真検索オプションをこれらのアプリに含める場合、このステップを他のモバイルアプリでも繰り返します。写真検索を使用する前に、次のステップで詳述されているようにシステムプロパティを引き続き有効にしておく必要があります。

画像検索システムプロパティを作成する

システムプロパティを作成して有効にし、インスタンスでの画像検索検索のアクセスを制御します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで sys_properties.list と入力して、インスタンスのシステムプロパティのリストを表示します。
2. [新規] をクリックします。
3. 必要に応じてシステムプロパティフォームに入力します。

システムプロパティフォーム

フィールド	値
名前	glide.sg.image_recognition.search.enable
タイプ	True | False
値	true

4. [送信] をクリックします。
インスタンスは、写真検索を使用するように構成されています。インスタンスでの写真検索は、プロパティレコードを削除するか [値] フィールドを [false] に設定することによっていつでも無効にできます。

注: このシステムプロパティを有効にすると、すべてのユーザーに対して画像検索へのアクセス権が付与されます。

次のタスク
画面ランチャーでグローバル検索を有効にして、モバイルアプリケーションで写真検索の使用を開始します。画面ランチャーで検索を有効にする方法の詳細については、「画面ランチャーでグローバル検索を有効にする」を参照してください。

ランチャー画面で写真検索を有効にする

モバイルアプリビルダー のランチャー画面レコードで写真検索を有効にして、ユーザーに写真検索オプションを表示します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [画面] を選択し、更新するランチャー画面を選択します。
4. [検索構成] エリアまで下にスクロールし、ランチャー画面に関連付けられている検索構成レコードを選択して開きます。
5. [検索構成] レコードで、[設定] 領域まで下にスクロールし、[写真検索を有効にする] オプションを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注: *glide.sg.image_recognition.search.enable*がServiceNowインスタンスに追加されていない場合、または値が false に設定されている場合、モバイルアプリビルダー では [写真検索を有効にする] オプションを使用できません。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

検索結果の空ステータスの構成

検索結果のカスタマイズされた空ステータスを構成して、ユーザーに検索基準の改善に役立つ情報とアクションを提供します。この情報は、検索結果に提供されるデフォルトの空ステータスを置き換えます。

始める前に

次の状況では、空ステータスになります。

- 用語の検索で結果が生成されない場合。
- ナビゲーションタブを使用して検索しても結果が生成されない場合。

詳細については、「空ステータスの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 空のステータスレコードを作成し、ブリッジを使用して (MCB) モバイルカードビルダーし、検索構成で参照されるカードを設定します。
   a. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
   b. [レコードの種類] ドロップダウン メニューから [空状態 **[sys_sg_empty_state]** を選択し、 [新規] を選択します。
   c. [空ステータス] フォームのフィールドに入力します。

フィールド	値
名前	レコードのタイトル。
説明	レコードのオプションの説明。
アクティブ	空ステータス内でカードセットアップの表示を有効にするオプション。トグルを選択して、空ステータスレコードをアクティブにします。

4. 空状態フォームの カード セクションで、 新規 を選択します。
   空ステータスのカードを選択して構成できる モバイルカードビルダー に移動します。
5. [カードテンプレートを選択] ページで、使用するカードテンプレートを検索します。

自動翻訳

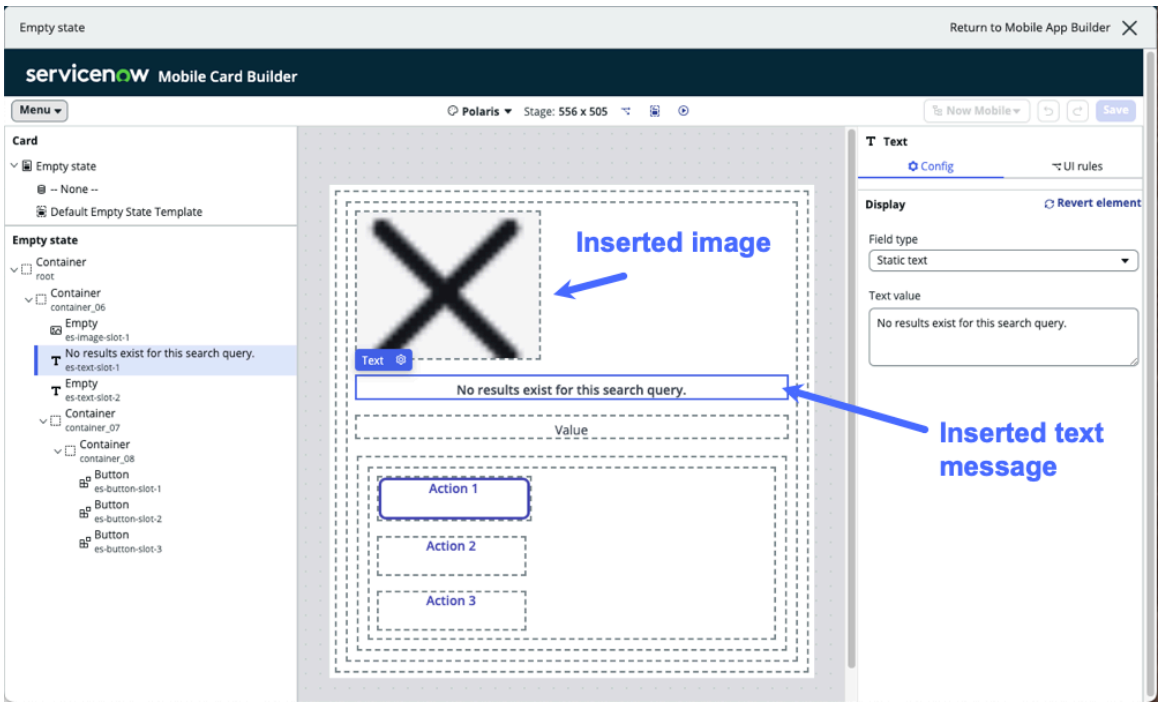
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: カスタムテンプレートを含む任意のカードテンプレートを使用できます。ここでは、空ステータスのデフォルトテンプレートを使用して、構成手順を示します。

6. [デフォルトの空ステータステンプレート] を選択し、[このカードテンプレートを使用] を選択します。
7. [カードのプロパティ] ダイアログボックスで、次のように入力します。
   a. カードの名前。
   b. カードの識別に役立つ簡単な説明。
   c. [テーブル] フィールドは **[--** なし **--]** に設定したままにします。
   d. **[Save** (保存)] を選択します。
8. カードテンプレートで、カードの [画像] プレースホルダーを選択し、次の構成を実行します。
   a. [マップされたフィールドを使用] 切り替えをオフにします。
   b. [イメージの選択] を選択し、ファイル システムからイメージを選択します。

   選択した画像が空のステートカードに挿入されます。
9. カードの [値] プレースホルダーを選択し、次の構成を実行します。
   a. [フィールドタイプ] ドロップダウンリストから、[静的テキスト] を選択します。
   b. [テキスト値] ボックスに、検索で結果が返されない場合に画面に表示するメッセージを入力します。
   c. **[Save** (保存)] を選択します。

   画像と静的テキストを含むモバイルカードは、次のようになります。



10. 画面にボタンを追加するカードの [アクション] プレースホルダーを選択し、次の構成を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. ボタンの ラベル を入力します。

b. 画面の横にあるメニューの [アクション] で、[関数] を選択します。

c. [ボタンの外観] で、背景、テキスト、境界線の色を選択します。

11. **[Save** (保存)] を選択します。

12. [モバイルアプリビルダーに戻る] の横にある **[X]** を選択します。

13. モバイルアプリビルダー で、保存 を選択します。

モバイルダッシュボードプレビュー

ダッシュボードのプレビューでは、ランチャー画面のアナリティクスセクションにデータ可視化チャートと単一スコアレポートのプレビューが表示されます。

データのビジュアル化を追加すると、インジケーター スコアと視覚的表現を通じて、ユーザーが傾向やターニング ポイントをより簡単に特定するのに役立ちます。

ダッシュボードプレビューは、以下のレポートチャートをサポートしています。

- 棒グラフ (垂直棒グラフ)
- ドーナツグラフ
- 円グラフ
- Line
- 単一スコア
- スプライン
- ステップ ライン

ユーザーがモバイルデバイスでこれらのデータ可視化を使用する方法の詳細については、「 Mobile Platform のダッシュボード」を参照してください。

モバイルアナリティクスプレビューを作成

モバイルダッシュボード内のモバイルアナリティクスプレビューを使用して、ランチャー画面のページにデータの可視化を表示します。

始める前に

必要なロール：admin

ランチャー画面にデータの可視化を表示するには、チャートまたは単一スコアレポートが必要です。データのビジュアル化の作成の詳細については、「 アナリティクスセンター と でのデータの可視化 プラットフォームアナリティクス 」を参照してください。

モバイルプラットフォームで表示できるデータ可視化の設定と構成の詳細については、「 モバイルで表示可能なデータ可視化フィールド」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. [レコードの種類] フィールドから [分析プレビュー] **[sys_sg_chart]** を選択し、 [新規] を選択します。
5. フォームで、フィールドに入力します。

アナリティクスプレビューフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	アナリティクスプレビューの名前。
タイトル	モバイルデバイス画面のアナリティクスプレビューの上部に表示されるタイトル。
設定	
タイプ	プレビュータイプを決定します。[データの可視化] を選択します。 **注:** Washington DCバージョンから、データ可視化チャートとデータ可視化単一スコアセクションタイプを操作するには、[データ可視化] オプションを選択する必要があります。 Washington DC バージョンより前のバージョンでも、作成されたグラフとレポートを使用できます。ただし、これらのオプションはデータの可視化に置き換えられるように設定されています。
データの可視化	チャートプレビューに表示されるデータの可視化。 矢印をクリックすると、インスタンスでホストされているすべてのデータ可視化のリストが表示されます。モバイルでサポートされていないデータ可視化を選択した場合、ランチャー画面を開くと、コンテンツを表示できないことを示すメッセージが表示されます。 詳細については、「でのデータの可視化 プラットフォームアナリティクス」を参照してください。モバイルデバイスのデータ可視化に表示されるデータの詳細については、「 モバイルで表示可能なデータ可視化フィールド」を参照してください。
レポート	プレビューに表示されるレポート。このフィールドは、[タイプ] フィールドが [レポート] に設定されている場合にのみ表示されます。 矢印をクリックして、ホストされているすべてのレポートのリストをインスタンスに表示します。モバイルでサポートされていないレポートを選択した場合、ランチャー画面を開くと、コンテンツを表示できないことを示すメッセージが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
PA ウィジェット	チャートプレビューに表示される パフォーマンスアナリティクス ウィジェット。このフィールドは、[タイプ] フィールドでパフォーマンスアナリティクス **(PA)** が選択されている場合にのみ表示されます。 矢印をクリックして、ホストされているすべてのウィジェットのリストをインスタンスに表示します。モバイルでサポートされていない パフォーマンスアナリティクス ウィジェットを選択した場合、ランチャー画面を開くと、コンテンツを表示できないことを示すメッセージが表示されます。 注: このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
宛先画面ナビゲーション	ユーザーがチャートプレビューをタップしたときに使用する既存のナビゲーションタイプ関数を選択する場合は [新規] を選択してナビゲーション関数を作成します。詳細については、「ナビゲーション機能」を参照してください。

6. [タイプ] フィールドで [データの可視化] を選択します。
7. [データの可視化] フィールドから、チャートプレビューに表示するデータの可視化を選択します。
8. オプション: 宛先画面のナビゲーション フィールドで、[選択] を選択して、ユーザーがチャートプレビューをタップしたときに使用する既存のナビゲーション タイプ関数を選択します。
   または、[新規] を選択してナビゲーション機能を作成します。
9. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

モバイルアナリティクスダッシュボードのプレビューを作成したら、データ可視化チャート画面を作成する必要があります。詳細については、「データ可視化のためのチャート画面の作成」を参照してください。

モバイルで表示可能なデータ可視化フィールド

モバイルデータの可視化には、モバイルデバイスの表示に関連するデータが表示されます。ServiceNowプラットフォームのアナリティクスセンター内でデータの可視化を作成します。このトピックでは、モバイルプラットフォームで表示できるすべての設定と構成を一覧表示します。

単一スコアで利用可能な設定と構成

構成エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

構成エリア	構成プロパティ
データソース	単一のデータソース
データ範囲	日付範囲を適用
	選択した期間のデータを以下として表示
	絶対期間を設定
追加の設定	測定基準ラベルを表示
	ゼロを表示
追加の設定 - インジケーター	変化を表示
	変化 % を表示
	ターゲットを表示
	ギャップ % を表示
	スコア日を表示
色	色タイプを設定:デフォルト
	色タイプを設定:単色

時系列レポート (ライン、スプライン、およびステップライン) で利用可能な設定と構成

自動翻訳

構成エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
傾向の基準	フィールド名
Y 軸	軸タイトル
色	色タイプを設定:デフォルト
	色タイプを設定:カラーパレット
	色タイプを設定:単色

縦棒グラフで利用可能な設定と構成

構成エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
	グループの最大数
	その他の表示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

構成エリア	構成プロパティ
Y 軸	軸タイトル
色	色タイプの設定
	色タイプを設定:デフォルト
	色タイプを設定:カラーパレット
	色タイプを設定:単色

ドーナツグラフで利用可能な設定と構成

構成エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
	グループの最大数
	その他の表示
追加の設定	合計値を表示
	測定基準ラベルを表示
色	色タイプを設定:デフォルト
	色タイプを設定:カラーパレット
	色タイプを設定:固定要素の色

円グラフで利用可能な設定と構成

構成エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
	グループの最大数
	その他の表示
色	色タイプを設定:デフォルト
	色タイプを設定:カラーパレット
	色タイプを設定:固定要素の色

アクセスしやすいようにチャートビューを構成

色付きのセグメントから白黒パターンにチャートの表示を変更するオプションがあります。このオプションを使用することでグラフを使いやすくすることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
すべてのチャートタイプについて、ユーザーに白黒パターンまたは色付きセグメントでチャートを表示するためのオプションを付与します。[チャートのデータ表示パターンを有効にする] ボタンを使用可能にすると、白黒パターンでチャートを表示するボタンをユーザーが選択できます。また、このボタンを選択しないユーザーは、色付きセグメントとしてチャートを表示できます。

[チャートのデータ可視化パターンを有効にする] ボタンを表示するには、システムプロパティ glide.sg.chart_accessibility.enabled を true に設定する必要があります。

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックし、次の値を入力します。

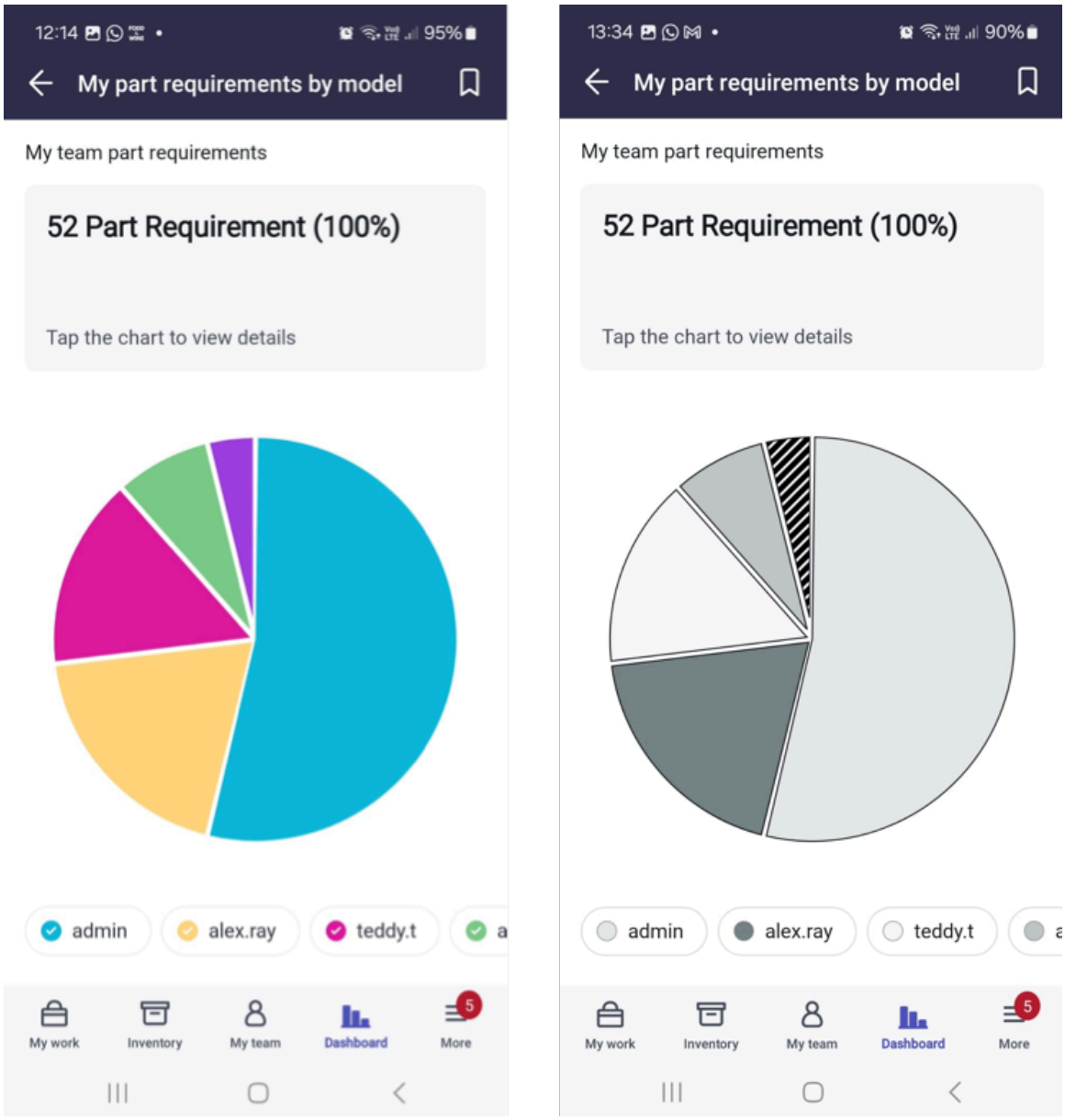
フィールド	説明
名前	*glide.sg.chart_accessibility.enabled*
タイプ	True | False
値	true

結果
要件に最適な表示オプションをユーザーが選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティオプションが有効/無効になっている場合のチャートの比較



ランチャー画面の **UI** セクション

UI セクションには、ランチャー画面の画面、アナリティクスプレビュー、およびレコード情報が含まれています。

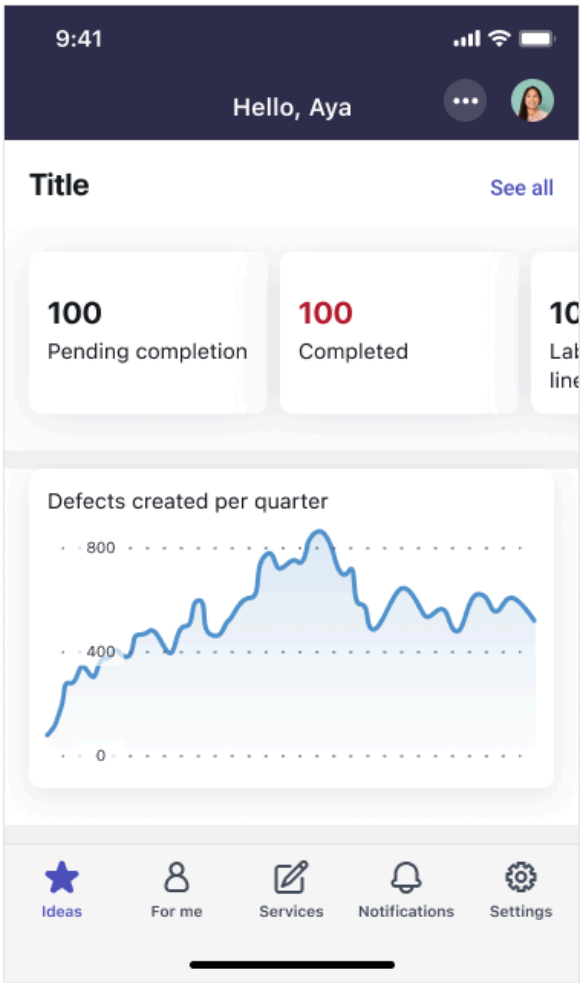
UI セクション

UI セクションを使用して、ランチャー画面に画面とレコード情報を表示します。UI セクションは、ランチャー画面内に表示されるさまざまなタイプのデータのコンテナーとして機能します。

UI セクションのタイプには以下が含まれます。

自動翻訳

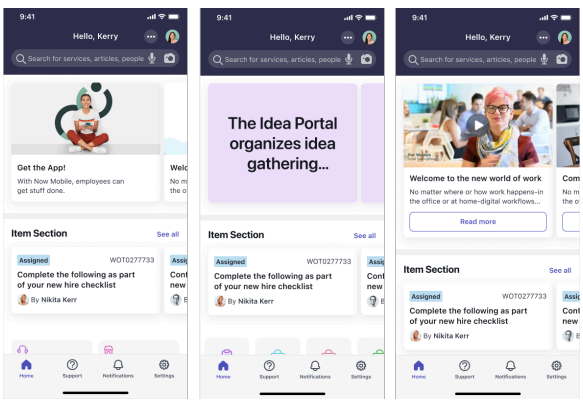
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



分析セクションは、データを視覚化するのに役立ちます。[チャート] および [単一スコア] UI セクション の 2 つのサブタイプを使用して、単一スコアレポートや時系列レポートまたは **[Performance Analytics]** ウィジェットのプレビューを表示します。

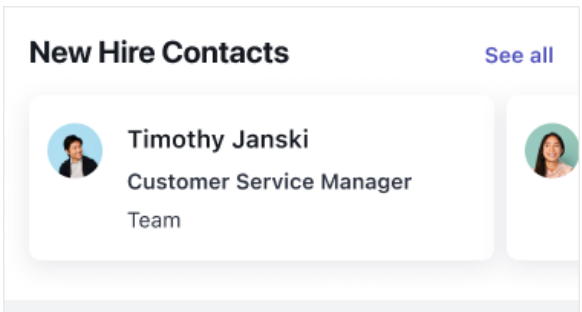
[チャート] および [単一スコア] のプレビューはカードとして表示されます。ユーザーがチャートをタップすると、詳細をレポートまたはウィジェットに表示する分析画面が開きます。

分析セクションの構成については、「アナリティクス UI セクションの構成」を参照してください。



[コンテンツ] セクションを使用して、画面の上部にカルーセル形式でビデオ、イメージ、およびテキストカードの組み合わせを表示します。ユーザーは、ビデオを表示する、Web ページにリダイレクトする、モバイルデバイスで定義されたエリアに移動するなどの方法で、プロモーション表示を操作できます。

モバイルキャンペーンの構成についての詳細は、「コンテンツ UI セクションの設定」を参照してください。



カードのレコード情報を表示するには、 [レコード] セクションを使用します。選択したリスト画面のレコードがカードとして表示されます。カードのフィールドを構成できます。ユーザーがアイテムをタップすると、別のレコード画面に追加のレコード情報を表示することができます。ユーザーはアイテムをタップしてアクションを実行することもできます。

優先度が高い、期限切れのアイテム、割り当てられていないタスクなど、ユーザーの注意が必要なレコードにはレコードセクションを使用し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ます。レコードセクションを使用して、従業員レコードを表示することもできます。レコードセクションを作成するときには、 水平 または 垂直 のレイアウトから選択します。

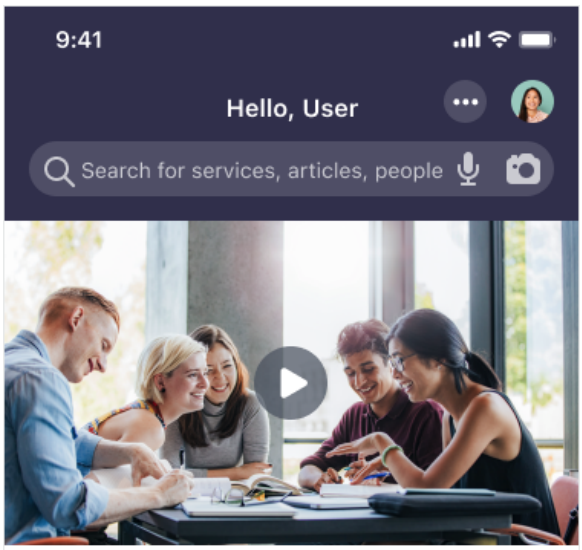
水平レイアウト

水平のレコードセクションを使用すれば、ユーザーが表示したい設定数のアイテムを表示できます。ユーザーはカードを水平方向にスクロールし、[すべて表示] を選択すると、リスト全体を別の画面に表示できます。

垂直レイアウト

もっと空きスペースがあって、設定数のレコードを画面内に表示したい場合は、垂直セクションを使用します。垂直のレコードセクションは、ユーザーがページにアクセスしたらすぐ詳細を確認する必要がある、重要なタスクなどのレコードに適しています。

レコードセクションの作成に関する詳細は、「レコードセクションの構成」を参照してください。



[メディア] セクションを使用して、ランチャー画面に単一の画像またはビデオを表示します。ユーザーは、メディアセクションをタップして別の画面に移動したり、静的な URL に移動したりできます。

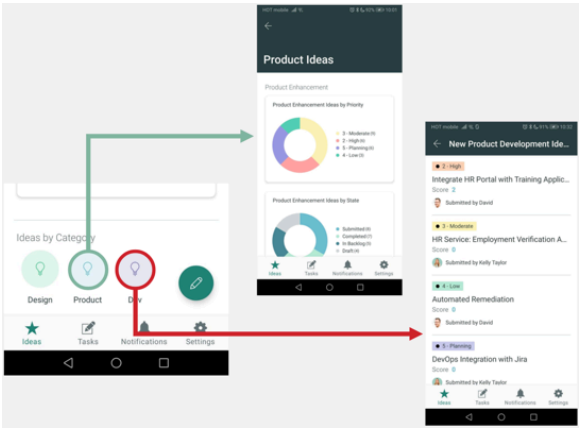
メディアセクションには、1 行のヘッダーと、最大 2 行の追加テキストを表示できます。ナビゲーション機能と、ナビゲーションボタンに表示するテキストを定義できます。

メディアセクションは、ランチャー画面の上部に静的な会社ロゴを追加するためにも使用できます。

メディアセクションの構成については、「メディア UI セクションの設定」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[アイコン] セクションを使用して、それぞれに定義されたアイコンを使用して画面、ランチャー画面、および機能を表示します。ユーザーは、アイコンをタップして、リスト、マップ、カレンダー、またはその他の画面またはランチャー画面タイプにすることができます。アイコンには、[横] または [縦] のレイアウトを選択できます。

水平レイアウト

このセクションタイプを使用すると、1 つの水平ビューに多くの画面またはランチャー画面を表示できます。名前がカットされないようにするには、文字数を 20 文字以下に制限してください。このセクションタイプを使用すると、カウントを必要としない関連画面またはランチャー画面をグループ化できます。

垂直レイアウト

縦に表示する際は [フィードカウントを表示] オプションを使用して、各画面内にレコード数を表示できます。承認や要求などのアクション可能なアイテムには、このタイプを使用してください。ナビゲーションセクションの作成に関する詳細については、次を参照してください：

アイコン UI セクションの構成

レコード **UI** セクションの設定

レコード UI セクションタイプを使用すると、選択したリストのレコードを重要な情報を含むカードとして表示できます。これらのカードを使用すると、ユーザーはレコード画面にアクセスできます。このオプションをどのように表示するかを選択してください。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから **[UI** セクション **[sys_sg_section]]** を選択し、[新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. セクションの作成 ダイアログ ボックスで、 レコード セクション を選択し、 続行 を選択します。
6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

UI セクションフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
タイトル	レコード UI セクションの名前。
有効	レコードセクションが利用可能かどうかを設定する切り替え。
設定	
ヘッダーを非表示	このフィールドを有効にすると、この UI セクションのヘッダーは非表示になります。有効にすると、タイトルと [すべて表示] ボタンの両方が非表示になります。
タイトル表示	セクションのタイトルが表示されます。このオプションは、ヘッダーが表示されている場合にのみ利用できます。セクションのタイトルは、レコードセクションのタイトルに由来します。
[すべて表示] ボタンを非表示	このフィールドを有効にすると、ヘッダー内の [すべて表示] ボタンが非表示になります。このフィールドは、ヘッダーが表示されている場合にのみ利用できます。
向き	レコードセクションの向き。画面で利用可能なスペースの量に基づいて、[水平] または [垂直] のいずれかを選択できます。
空の場合はセクションを非表示	表示するコンテンツがない場合に、空の UI セクションを非表示にするためのオプション。
アイテムの最大表示数	ランチャー画面に表示されるカードの最大数。このフィールドに数値を入力します。宛先画面で使用可能なレコードの数がこのフィールドで設定された数を超えた場合、残りのレコードを表示するにはユーザーはヘッダーの [すべて表示] をタップする必要があります。
宛先画面	宛先画面によって、レコードセクションにカードとして表示されるレコードが決まります。カードを選択すると、レコードのレコード画面に移動できます。[すべて表示] を選択すると、宛先画面に選択した完全なリスト画面が表示されます。
ロールアクセス権	この UI セクションにアクセスできるユーザーロール。このフィールドはオプションの設定です。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
レコード UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に追加して表示する必要があります。詳細については、「ランチャー画面に UI セクションを追加します」を参照してください。

レコードセクションで追加機能を構成する

行数、カードサイズの指定、カードスワイプアクションのタイプなど、追加のレコードセクション機能を定義します。これらの機能は、モバイルアプリビルダー とは異なり、Web ベースの UI で構成されます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターに「sys_sg_item_section.list」と入力して、レコードセクションのリストを開きます。
3. 表示されたレコードセクションを選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

> **注:** このテーブルには、モバイルアプリビルダー の構成にまだ利用できないすべての機能がリストされています。モバイルアプリビルダー 内で利用可能な構成については、「レコード UI セクションの設定」を参照してください。

[レコードセクション] フォーム

フィールド	説明
スクロールタイプ	ユーザーが連続して表示されるモバイルカードをスクロールする方法。オプションは次のとおりです。 ○ フリースクロール - ユーザーは 1 回のスワイプで複数のカードをスクロールできます。 ○ 開始にスナップ - ユーザーは一度に 1 枚のカードをスクロールできます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合のみ利用可能です。
カスタムサイズ	レコードセクション内のカードの特定のディメンションを定義できます。このフィールドが選択されている場合、[カードサイズ] フィールドは表示されず、代わりに [カスタム高さ] および [カスタム幅] フィールドが表示されます。
カスタム高さ	レコードセクションのカードの高さ。範囲は 42～296 ピクセルです。 このフィールドは、[カスタムサイズ] フィールドが選択されている場合に利用できます。
カスタム幅	レコードセクションのカードの幅。範囲は 64～304 ピクセルです。 このフィールドは、[カスタムサイズ] フィールドが選択されている場合に利用できます。
カードサイズ	すべての行に表示されるカードのサイズ。次のカードサイズ (ピクセル単位) が利用可能です。 ○ 小：(幅 304 x 高さ 108) ○ 極小 **(XSmall)**：(幅 148 x 高さ 184) ○ 中：(幅 304 x 高さ 148)

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 大：(幅 304 x 高さ 243) ○ 極大 **(XLarge)**：(幅 304 x 高さ 314) リストされているカードサイズが要件を満たしていない場合は、カードサイズをカスタマイズできます。詳細については、「レコードセクションのカードサイズをカスタマイズする」を参照してください。 このフィールドは、[カスタムサイズ] フィールドが選択されている場合には利用できません。
行数	各レコードセクションに表示される行数。1 行から 3 行まで設定できます。[なし] を選択すると、1 行が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合のみ利用可能です。
列数	各レコードセクションに表示される列の数。1 列から 3 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。
ワイド列数	タブレットなどの大型デバイスまたは横向きモードで各レコードセクションに表示されるこの列の数。1 列から 4 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。 注: [ワイド列数] での選択は、[列数] フィールドの数値より大きくする必要があります。

5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコードセクションのカードサイズをカスタマイズする

デフォルトのオプションが要件に合わない場合は、レコードセクションのカードのサイズをカスタマイズします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

注: [レコードセクション] フォームから [カスタムサイズ] フィールドを選択してカードサイズをカスタマイズし、カードの高さと幅をピクセル単位で定義することもできます。

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターに「sys_sg_item_section.list」と入力して、レコードセクションのリストを開きます。
3. リストされたレコードセクションを選択します。
4. フィールドから参照ルックアップアイコン (参照ルックアップアイコン) を選択します。
5. [カードサイズ] フォームで、[新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. フォームのフィールドに入力します。

[カードサイズ] フォーム

フィールド	説明
カードの高さ	レコードセクションのカードの高さ。範囲は 42～296 ピクセルです。
カード幅	レコードセクションのカードの幅。範囲は 64～304 ピクセルです。
タイプ	定義されたカードタイプサイズの名前。

7. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコードセクションでのアクション機能の設定

レコードセクションのフッター領域にボタンなどのアクション機能を追加して、ユーザーがレコードセクション内で機能をトリガーし、繰り返しプロセスをすばやく実行できるようにします。この機能は、レコードセクション内のランチャー画面とセクション画面に追加できます。

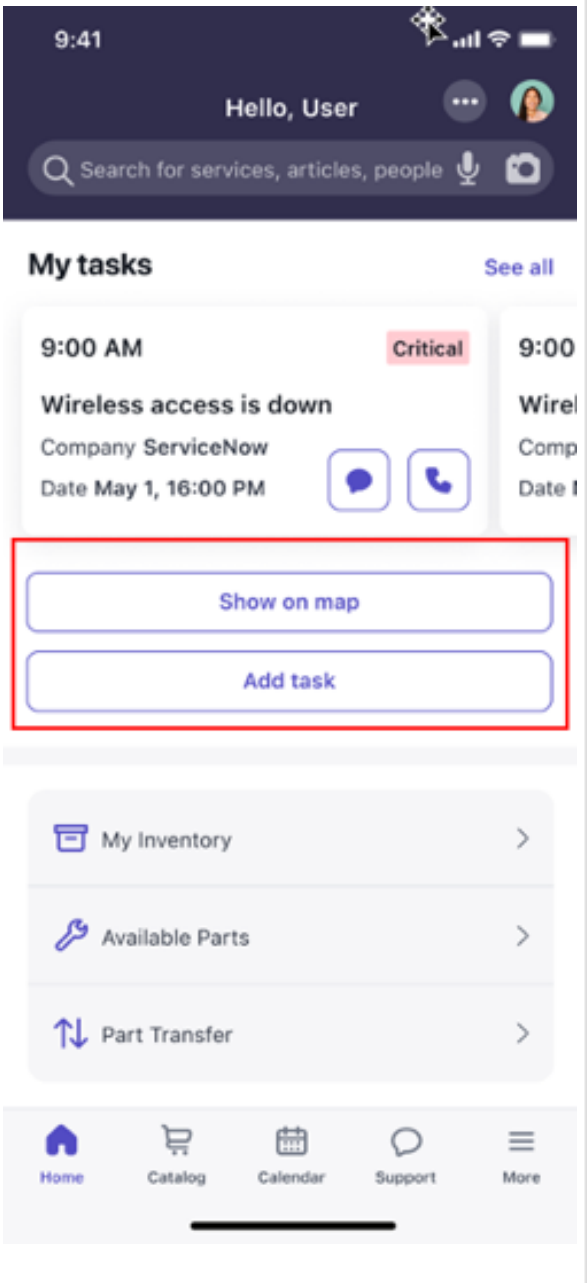
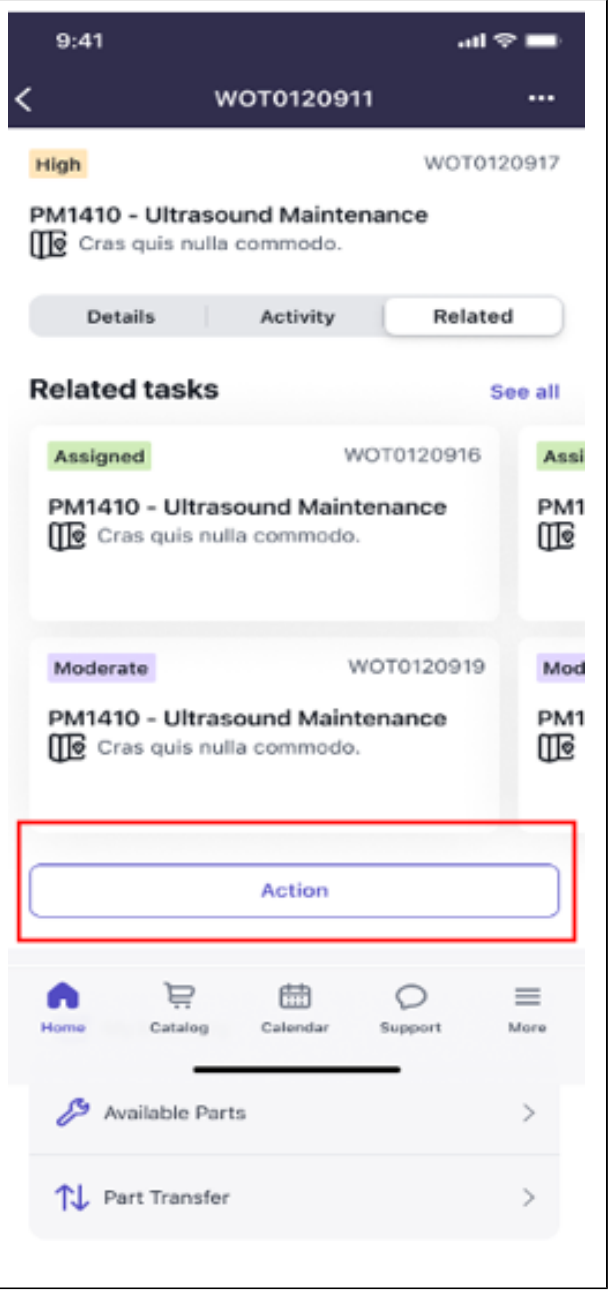
始める前に

セクション画面内でレコードセクション機能を構成するには、少なくとも 1 つの事前設定されたレコードセクションを作成する必要があります。詳細については、「レコード UI セクションの設定」を参照してください。

必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコードセクションのランチャー画面内の垂直ボタン	レコードセクションのセクション画面ビュー内の垂直ボタン
	

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターで、「 sys_sg_section_card_instance.list 」と入力して、セクションカードインスタンスのリストを開きます。
   このテーブルは、カードインスタンスをレコードセクションに関連付けます。
3. 表示されているセクションカードインスタンスを選択します。
4. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

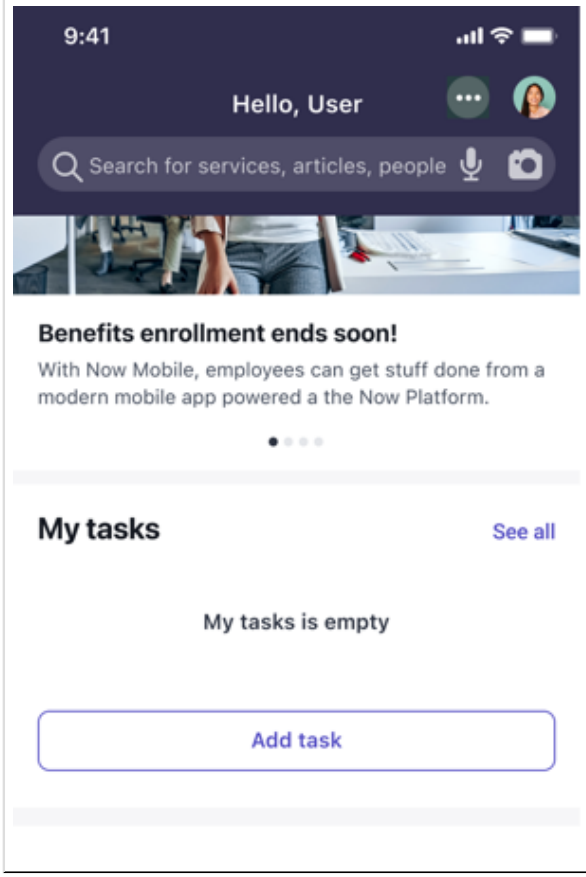
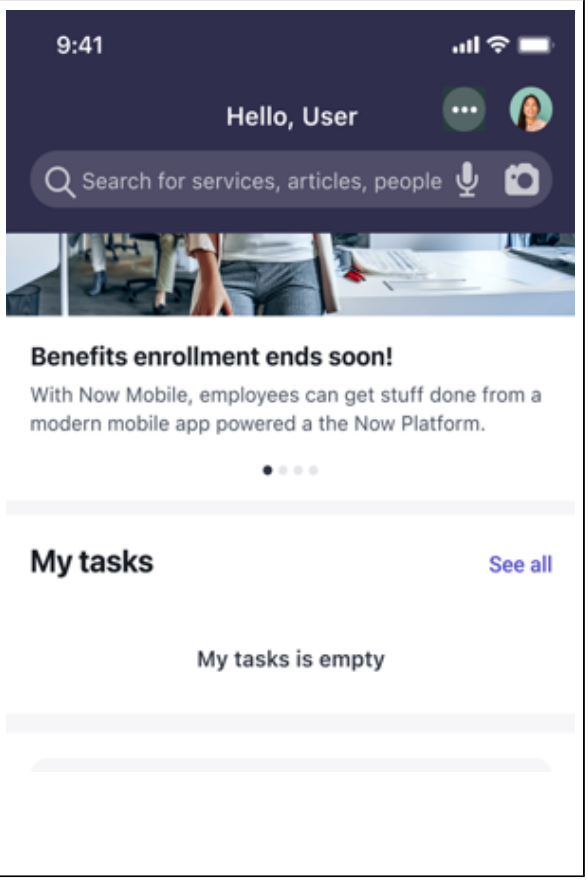
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セクションカードインスタンスフォーム

フィールド	説明
名前	セクションカードインスタンスの名前。
セクション	カードインスタンスに関連付けられたレコードセクション。
カード	アクション機能をホストするカードインスタンス。 これらのカードには、1 つ以上の要素を含めることができます。たとえば、ボタン、テキストブロック、アイコンなどです。サポートされているアクション機能には、ナビゲーション機能、URL リンク、電話機能、メールを開く、チャットを開く、アップロードされた添付ファイルなどがあります。
アプリケーション	アプリケーションスコープを表示する事前入力フィールド。
場所	レコードセクション内のカードインスタンスの領域。
空の場合は非表示にする	表示するレコードがない場合にレコードセクションのフッター領域を非表示にするオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[空の場合は非表示] フィールドをクリアした場合に表示される機能	[空の場合は非表示] フィールドがオンになっている場合、関数が表示されない
	

5. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

アナリティクス **UI** セクションの構成

アナリティクス UI セクションを使用して、データ可視化チャートのプレビューを表示します。これを使用して、データソースのさまざまな可視化を表示し、特定のチャートまたはリスト画面へのアクセスを提供します。

始める前に

必要なロール：admin

アナリティクス UI セクションでデータの可視化を表示するには、モバイルアナリティクスプレビューとナビゲーション機能付きのチャート画面の両方が必要です。詳細については、「モバイルアナリティクスプレビューを作成」と「チャート画面」を参照してください。アナリティクス UI セクションには、最大 6 つのアナリティクスプレビューを表示できます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. レコード タイプ フィールドから、分析セクション **[sys_sg_chart_section]** を選択し、新規 を選択します。
5. フォームの必須フィールドに入力します。

アナリティクスセクションフォーム

フィールド	説明
タイトル	アナリティクスセクションの名前。
アクティブ	アナリティクスセクションがアプリに表示されるかどうか。
タイプ	アナリティクスセクションのタイプ。[データ可視化チャート] または [データ可視化単一スコア] を選択します。 **注:** [チャート] オプションと [単一スコア] オプションは、[データの可視化チャート] と [データの可視化単一スコア] に置き換えられます。
向き	アナリティクスセクションの向き。[水平] または [垂直] のいずれかを選択できます。[データの可視化] グラフセクションタイプの向きは [垂直] である必要があります。 **注:** データ可視化単一スコアの場合: ○ スクロールせずにすべてのスコアを画面に表示する場合、またはタイトルか値が長い場合は、垂直方向のビューを使用します。 ○ スクロール可能セクションに複数のスコアを表示する場合は、水平方向のビューを使用します。
カスタムサイズを定義	アナリティクスセクション内でカードのディメンションを定義できます。 **注:** このオプションは、[タイプ] フィールドで [データ可視化単一スコア] を選択し、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合にのみ表示されます。
カスタム高さ	レコードセクションのカードの高さ。範囲は 42～296 ピクセルです。このフィールドは、[カスタムサイズを定義] フィールドを選択した場合に使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このオプションは、[タイプ] フィールドで [データ可視化単一スコア] を選択し、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合にのみ表示されます。
カスタム幅	レコードセクションのカードの幅。範囲は 64～304 ピクセルです。このフィールドは、[カスタムサイズを定義] フィールドを選択した場合に使用できます。 注: このオプションは、[タイプ] フィールドで [データ可視化単一スコア] を選択し、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合にのみ表示されます。
アナリティクスプレビュー	セクションに表示するアナリティクスプレビューを決定します。 注: 最大 6 つのアナリティクスプレビューを表示できます。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面のユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかを割り当てるオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限」を参照してください。
ロールアクセス権	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合、ロールを持つユーザーはランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合は、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

6. [タイプ] フィールドから、[データ可視化チャート] または [データ可視化単一スコア] を選択します。

   注: 選択した内容に応じて、さまざまなフィールドが使用可能または使用不可になります。

7. [アナリティクスプレビュー] セクションで、表示するアナリティクスプレビューを選択します。これらは、アナリティクスセンターで作成されたアナリティクスプレビューです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: 最大 6 つのアナリティクスプレビューを表示できます。

8. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

アナリティクス UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に追加して表示されるようにする必要があります。詳細については、「ランチャー画面に UI セクションを追加します」を参照してください。

アイコン **UI** セクションの構成

アイコン UI セクションタイプを使用して、画面、ランチャー画面、機能に移動します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] リストから、 アイコンセクション **[sys_sg_navigation_section]** を選択し、 新規.
5. フォームで、フィールドに入力します。

UI セクションフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
タイトル	UI セクションの名前。
有効	アイコンセクションを使用可能にするかどうかを設定する切り替え (オン/オフ)。
設定	
ヘッダーを非表示	UI セクションヘッダーの可視化。このオプションが有効になっている場合、UI セクションヘッダーは表示されません。
向き	UI セクションの向き。[水平] または [垂直] のいずれかを選択できます。 ○ 水平レイアウト： このセクションタイプを使用すると、1 つの水平ビューに多くの画面またはランチャー画面のアイコンを表示できます。名前がカットされないようにするには、文字数を 20 文字以下に制限してください。水平レイアウトを使用すると、カウントを必要としない関連画面またはランチャー画面をグループ化できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 垂直レイアウト： 承認や要求などのアクション可能なアイテムには、垂直レイアウトを使用してください。
表示タイプ	アイコンセクションに画像、アイコン、またはテキスト付きカード (基本) を含めるかどうかを定義するオプション。 カウント数を強調する場合は、基本オプションを使用します。
フィード数を表示	各画面内のレコード数を表示します。このオプションは、垂直方向と水平方向の両方で使用します。 注: リスト画面とマップ画面を指すアイコンのみがカウント値を表示します。
アイコンセクション宛先	アイコンをクリックした後にユーザーがリダイレクトされる宛先。宛先は、ランチャー画面、画面、または機能です。 [選択] を選択して既存のアイコン セクションの宛先を選択するか、[新規] を選択して構成します。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面のユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかを割り当てるオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限」を参照してください。
ロールアクセス権	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合、ロールを持つユーザーはランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合は、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

6. **[Save** (保存)] を選択します。
7. オプション: アイコン セクションの列の数と形式を構成するには、フォームの上部にある その他のオプション メニュー (•••) を選択し、 プラットフォームで開く を選択します。

   (Optional) レコードがインスタンスの Web UI で開き、次の構成を行うことができます。

フィールド	説明
列数	(Optional) 各アイコンセクションに表示される列の数。1 列から 3 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。
ワイド列数	(Optional) 横向きモードのタブレットや携帯電話などの大型デバイスで、各アイコンセクションに表示される列の数。1 列から 4 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。 注: [ワイド列数] フィールドでの選択は、[列数] フィールドの数値よりも大きくする必要があります。

8. バナーを右クリックし、[保存] を選択します。

次のタスク
アイコン UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に関連付けて表示されるようにする必要があります。詳細については、「ランチャー画面に UI セクションを追加します」を参照してください。

アイコンセクションをカスタマイズするには、「 アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

アイコンセクションへの画像の追加

アイコンセクション内で使用する画像またはアイコンスタイルの画像をアップロードします。パーソナライズされた画像を使用して、モバイルアプリケーションをブランディングします。この機能は、モバイルアプリビルダー とは異なり、Web ベースの UI で構成されます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 画像をアイコン画像テーブルにアップロードし、画像の sys_id にアクセスします。
   a. [すべて] に移動します。
   b. フィルターナビゲーターに「sys_sg_icon_image.list」と入力して、アイコン画像のリストを開きます。
   c. [新規] を選択します。
   d. 画像の名前を入力します。
   e. [クリックして追加] を選択し、画像を参照して選択し、アップロードします。
      注: 画像の最適な比率は 1:1.24 です。高さが 74 ピクセル、幅が 92 ピクセルの固定フレーム サイズを考えてみましょう。
   f. **[Update** (更新)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

画像がアイコン画像テーブルに追加されます。

g. 要素名を右クリックし、**[sys_id をコピー]** を選択します。

2. 選択した画像から画像タイプのアイコンを作成します。
   a. [すべて] に移動します。
   b. フィルターナビゲーターに「sys_sg_icon.list」と入力して、アイコンテーブルを開きます。
   c. [新規] を選択します。
   d. 画像タイプのアイコンの名前を入力します。
   e. [アイコン名] フィールドに、属性名 ImageRef を入力します。
   f. [アイコン値] フィールドを右クリックし、選択した要素名の sys_id を貼り付けます。
   g. [タイプ] フィールドで [画像] を選択します。
   h. [送信] を選択します。
3. 定義された画像をアイコンセクションにマップします。
   a. [すべて] に移動します。
   b. フィルターナビゲーターに「sys_sg_navigation_section_destination.list」と入力して、アイコンセクション宛先テーブルを開きます。
   c. 次のいずれかを実行します。
      - 表示されたアイコンセクションの宛先をリストから選択します。
      - [新規] を選択し、[アイコンセクション宛先タイプを選択] メニューから、ランチャー、画面、または機能オプションのいずれかを選択します。
   d. [画像] フィールドで、参照ルックアップアイコンを使用して、作成したアイコンタイプの画像を選択します。

      注: アイコンセクション宛先タイプテーブルの残りの部分を入力するための詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

   e. [送信] を選択します。

コンテンツ UI セクションの設定

コンテンツ UI セクションタイプを使用して、画面の上部にテキスト、画像、およびビデオをキャンペーンカードとして表示します。これらのキャンペーンを利用すると、ユーザーにメッセージと重要な情報を伝えることができます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードの種類] の一覧から [コンテンツ セクション] **[sys_sg_content_section]** を選択し、[新規] を選択します。
5. フォームで、フィールドに入力します。

フィールド	説明
タイトル	コンテンツ UI セクションのタイトル。このタイトルはモバイル UI に表示されません。
有効	モバイルインスタンスにキャンペーンを表示するかどうかを選択します。
ストリームコンテナ	ストリームコンテナは、アイテムストリームをグループ化し、コンテンツ UI セクションカルーセルに表示する方法です。 既存のストリーム コンテナーを使用することを選択するか 、 [新規] を選択して作成します。
アクセス制御タイプ	ユーザーがコンテンツセクションにアクセスできるタイミングを決定するコントロールのタイプ。 次のオプションのいずれかを選択します。 ○ ユーザーロール ユーザーが持つロールに基づいて、コンテンツセクションへのアクセスを制御します。 ○ ユーザー基準 ユーザーが満たす必要がある特定の基準に基づいて、コンテンツセクションへのアクセスを制御します。
ロールアクセス権	このオプションは、[アクセスコントロールタイプ] で [ユーザーロール] を選択すると表示されます。[選択] を選択してユーザーロールを選択します。
ユーザー基準アクセス	このオプションは、[アクセス制御タイプ] で [ユーザー基準] を選択すると表示されます。[選択] を選択してユーザー基準を選択します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。
7. ランチャー画面に UI セクションを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. コンテンツセクション フォームの上部で、その他のメニュー (•••) を選択し、 プラットフォームで開く を選択します。

b. Web UI で、 システムモバイル > ランチャー画面 > .

c. コンテンツ UI セクションを追加するランチャーのランチャー画面レコードを開きます。

d. [本文] タブを選択します。

e. [ランチャー セクション マッピング] リストで、[新しい行の挿入] を選択します。

> 注: [新しい行を挿入] リンクが表示されない場合は、編集中のランチャー画面レコードと同じアプリケーションを使用していない可能性があります。適切なアプリケーションに切り替えて、フォームを再ロードしてください。

f. [順序] フィールドに、ランチャー画面に UI セクションが表示される順序を表す数値を入力します。
ランチャーの UI セクションは、最も低い値から最も高い値まで順番に表示されます。

g. Tab キーを押して、[**UI** セクション] フィールドに移動します。

h. [**UI** セクション] フィールドで、コンテンツ UI セクションを検索して選択し、緑色のチェックを選択します。

i. UI セクションを追加したら、[更新] をクリックしてランチャー画面レコードを保存します。

次のタスク
作成したコンテンツ UI セクションに、モバイルキャンペーンを含めることができるようになりました。詳しい手順については、「モバイルキャンペーンのコンポーネントを構成する」を参照してください。

コンテンツ UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に関連付けて表示できるようにする必要があります。詳細については、「ランチャー画面に UI セクションを追加します」を参照してください。

メディア **UI** セクションの設定

ランチャー画面に画像またはビデオを表示するようにメディア UI セクションタイプを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. [レコードの種類] の一覧から [メディア セクション] **[sys_sg_media_section]** を選択し、[新規] を選択します。
5. フォームで、フィールドに入力します。

メディア **UI** セクションフォーム

フィールド	値
タイトル	メディア UI セクションのタイトル
見出し	メディア UI セクションの見出し。この見出しは、イメージまたはビデオの下に表示されます。
テキスト	メディア UI セクションのテキスト。このテキストは、見出しのテキストの下に表示されます。
タイプ	メディアのタイプ UI セクション 次のいずれかを選択します。 ○ イメージ ○ ビデオ
アクティブ	レコードが有効かどうか。非アクティブなレコードはアプリに表示されません。
メディアファイル	○ [タイプ] フィールドを [画像] に設定した場合: 「 イメージの選択 」を選択して、ファイル・システムからイメージを選択します。 注: 高さ 160 px、幅 1366 px を使用して、メディア UI セクションで使用するために最適化された画像を作成します。 ユーザーが主に iPhone を使用している場合は、高さ 160px、幅 375px ～ 600px にします。 ○ [タイプ] フィールドを [ビデオ] に設定した場合: ビデオ **URL** を入力します。
メディアセクション機能インスタンス	ユーザーがメディア UI セクションをタップしたときに使用する関数インスタンスを選択します。関数のラベルは、[テキスト] フィールドに指定したテキストの下に表示されます。

自動翻訳

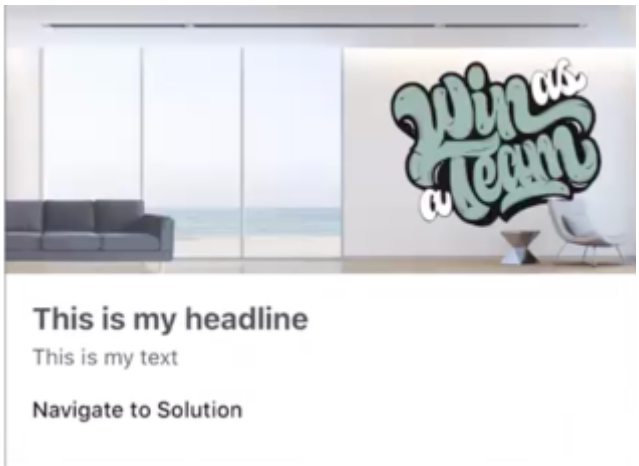
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	注: 選択した機能インスタンスは、次の要件を満たす必要があります: ○ [親] フィールドを選択する前に、[親テーブル] フィールドにエントリーが含まれている必要があります。 ○ [親テーブル] フィールドは [画面ランチャー] に設定する必要があります。 ○ 選択した関数インスタンスの [親] フィールドは、メディア UI セクションを追加するランチャーである必要があります。 ○ 関数インスタンスの [場所] フィールドは、メディア UI セクションである必要があります。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面のユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかを割り当てるオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限」を参照してください。
ロールアクセス権	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合、ロールを持つユーザーはランチャー画面にアクセスできます。 **注:** このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	ユーザーがモバイルデバイスのレコードにアクセスするために満たす必要がある基準を決定します。条件を選択しない場合、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 **注:** このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

6. **[Save** (保存)] を選択します。
   ランチャー画面に追加できるメディア UI セクションが構成されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. ランチャー画面に UI セクションを追加します。

a. ホームアイコンを選択して、 モバイルアプリビルダー ホーム画面に移動します。

b. メニューの [画面] を選択します。

c. UI セクションを追加するランチャー画面レコードを開きます。

d. [ランチャー セクション] 領域で [選択] を選択し、手順 6 で作成したメディア UI セクションを選択して、[適用] を選択します。

e. [順序] フィールドに、画面ランチャーに UI セクションが表示される順序を表す数値を入力し、緑色のチェックをオンにします。
ランチャーの UI セクションは、最も低い値から最も高い値まで順番に表示されます。

f. メディア UI セクションを追加したら、[保存] を選択してランチャー画面のレコードを保存します。

次のタスク
メディア UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に関連付けて表示されるようにする必要があります。詳細については、「ランチャー画面に UI セクションを追加します」を参照してください。

ランチャー画面に **UI** セクションを追加します

UI セクションをランチャー画面に関連付けて、関連するデータ可視化プレビューをモバイルデバイスに表示します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドからランチャー画面 [sys_sg_applet_launcher] を選択し、ランチャー画面に追加するランチャープレビューを選択します。
5. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
ランチャー画面にプレビューが表示されます。プレビューをタップして、事前構成済みのデータ可視化に移動します。使用できるデータ可視化プレビューの例については、 Mobile Platform のダッシュボード を参照してください。

クイックアクション

ランチャー画面のクイックアクションを定義して、ユーザーがモバイルアプリでレコードの転送やテンプレートの使用など、よく使用する機能にアクセスできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

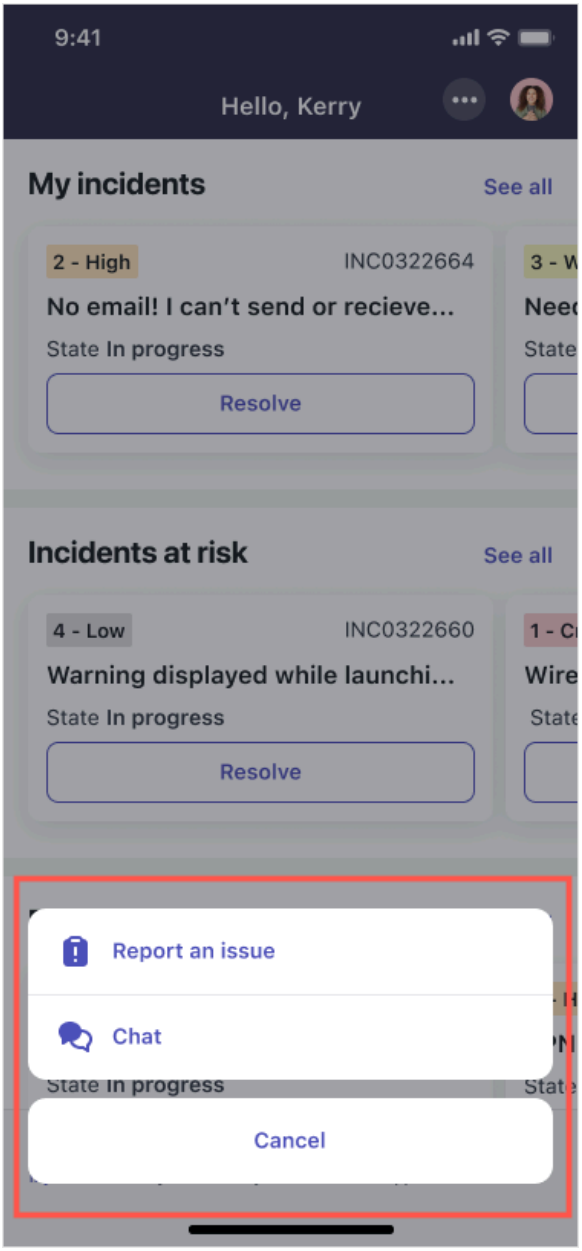
このタスクについて

ランチャー画面のクイックアクションを定義して、ユーザーがよく使用する機能にアクセスできるようにします。

クイックアクションにアクセスするには、クイックアクションアイコンをタップします。

Androidユーザーの場合、このアイコンはランチャー画面の右上隅にプラス記号( )として表示されます。

iOSユーザーには、このアイコンは省略記号として表示されます( )



手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [画面] カテゴリを選択します。
4. クイックアクションを追加するランチャー画面を検索して選択します。
5. ランチャー画面フォームで、 クイックアクション関数インスタンス セクションまで下にスクロールして、 新規 を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. 必要に応じて、フォームのフィールドに入力します。

機能インスタンスフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	クイックアクションの名前を入力します。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	クイックアクションを識別するのに役立つ説明を入力します。
設定	
ラベルの表示	クイックアクションを説明するラベルを入力します。エンドユーザーは、このラベルをデバイス画面に表示できます。
順序	このランチャー画面の他のクイックアクションと比較したこのクイックアクションの順序の数値を入力します。[順序] に設定された小さい数値のクイックアクションは、デバイス画面で最初に表示されます。 ランチャー画面ですべてのクイックアクションの相対順序を表示するには、ナビゲーションメニューのランチャー画面を選択します。次に、フォームの [クイックアクション機能インスタンス] セクションで他のクイックアクションを確認します。
アクティブ	[アクティブ] トグルがオンになっていることを確認して、クイックアクションを有効にします。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにクイックアクションをオフにするには、この切り替えを有効にします。デフォルトでは、この切り替えはオフになっています。つまり、デバイスがオフラインのときにクイックアクションが有効になります。
アイコン	クイックアクションに表示されるアイコン。既存のアイコンを使用する場合は 選択 するか、新規 を選択して追加します。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。

7. [機能の配置] セクションの [ボタンの強調色] で、次のオプションからボタンの強調色を選択します。

オプション	説明
なし	ボタンに強調色は使用されません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オプション	説明
プライマリ	強調色は、使用しているモバイルテーマのプライマリ色として設定されている色です。
破棄	強調色は、使用しているモバイルテーマで破棄色として設定されている色です。

注: モバイルテーマの詳細については、「 モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。モバイルの ネクストエクスペリエンス テーマを有効にしている場合は、「 モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

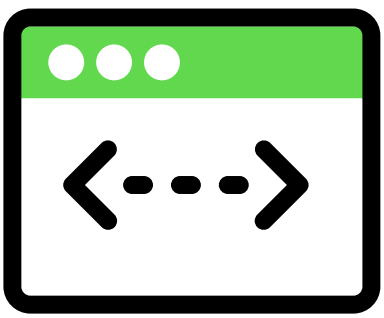
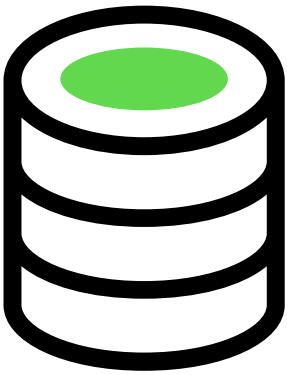
8. 関数 セクションで、既存の関数の使用を選択するか、新規 を選択して作成します。
   新しい関数の作成については、「 モバイル機能」を参照してください。
9. **[Save** (保存)] を選択します。

モバイル画面

詳しくは、 ServiceNow® モバイル アプリで画面を作成して使用する方法をご覧ください。画面を使用して、モバイルアプリの機能をエンドユーザーが利用できるようにします。

開始

タイルを選択すると、モバイルアプリで使用できるさまざまな画面に関する情報が表示されます。

画面を作成	[リスト] 画面	レコード画面
		
エンドユーザーがモバイル アプリ機能を利用できるようにする画面を作成する方法について説明します。	リスト画面を使用してレコードリストを表示します。	レコード画面で特定の単一レコードのコンテンツを表示します。

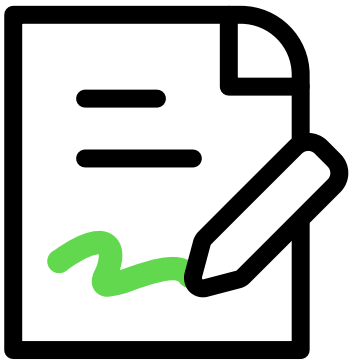
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたリスト画面

グループ化されたリスト画面を使用すると、特定のフィールドでグループ化されたレコードリストを表示できます。

入力フォーム画面



ユーザーがモバイルアプリに情報を入力するためのインターフェイスを提供します。

マップ画面

データアイテム内のレコードに関連付けられている場所を含むマップを表示する。

カレンダー画面

カレンダー画面を使用して、選択した日付に関連付けられたカレンダーインターフェイスとレコードを表示します。

モバイル **Web** 画面

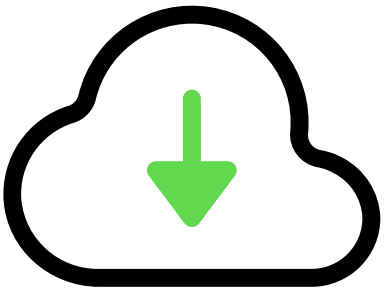
モバイル Web 画面を使用して、モバイルアプリ内で外部 URL または相対 URL を開きます。

チャート画面

レポートまたはパフォーマンスアナリティクスウィジェットのインタラクティブビューを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルフェッチタイプ  画面の読み込み時間のパフォーマンスを最適化するためのフェッチタイプを構成します。		

モバイル画面タイプ

ServiceNow モバイル で画面を使用する方法を学びます。画面を使用して、モバイルアプリの機能をエンドユーザーが利用できるようにします。

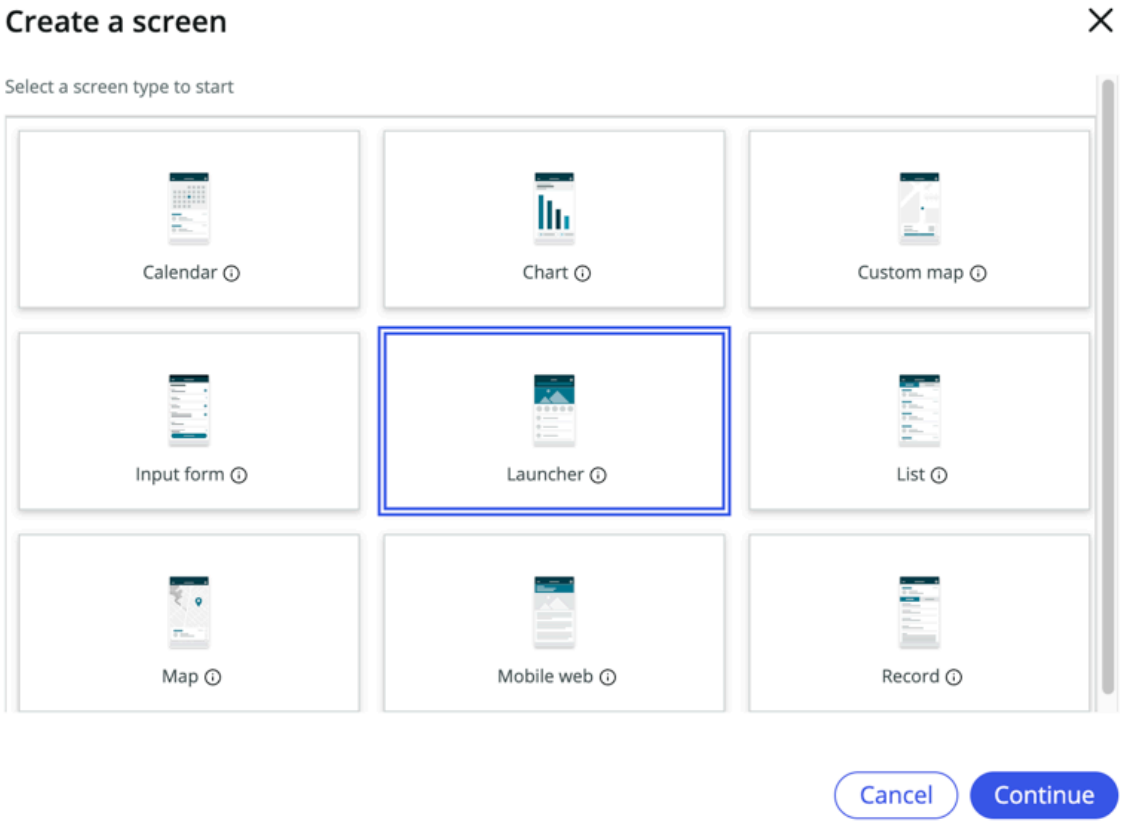
画面タイプ

画面は 1 つ以上の埋め込み画面 (レコード画面が埋め込まれた画面) で構成されています。各画面には、構成可能なコンポーネント、条件付き書式設定、ソート順、およびフィルターがあります。

Mobile App Builder 内で利用可能な画面タイプのいずれかを選択できます。各画面タイプは、ユーザーがモバイルアプリでアクセスできる独自のエクスペリエンスまたはワークフローを提供します。通常はナビゲーションタブごとに 1 つです。画面タイプには、ユーザーが追加情報を得るためにアクセスできる他のオプションの画面が含まれている場合があります。すべての画面には、データアイテムのレコードに基づいた情報が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



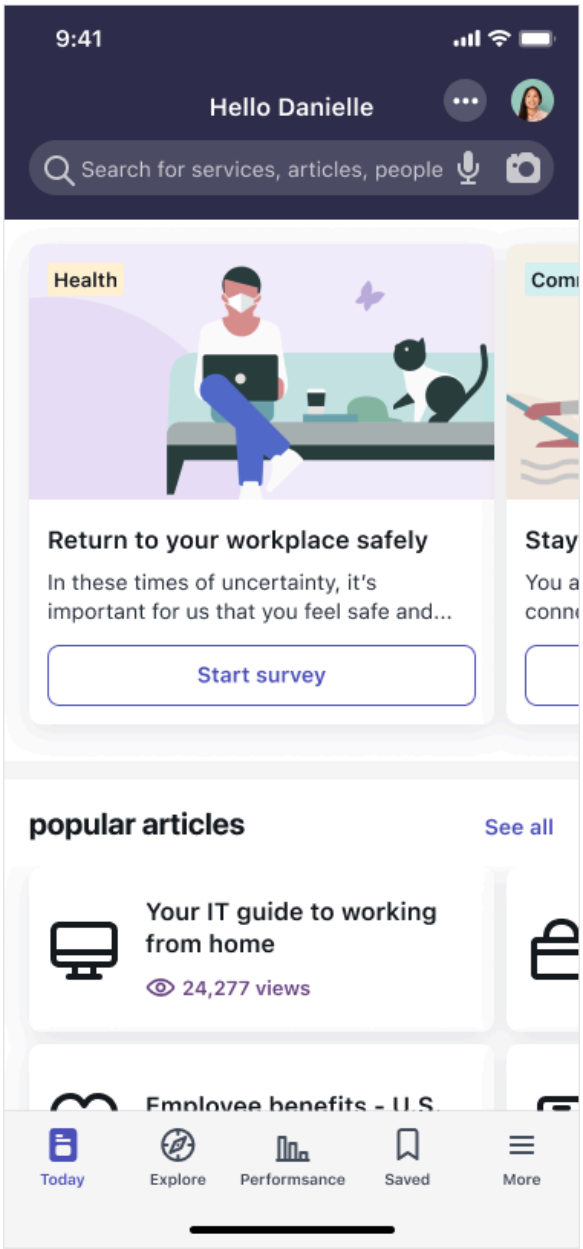
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面

ランチャー画面は、ランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面を使用すると、さまざまな形式の画面へのアクセス、検索、クイックアクション、ユーザー情報の検索などができます。

詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。



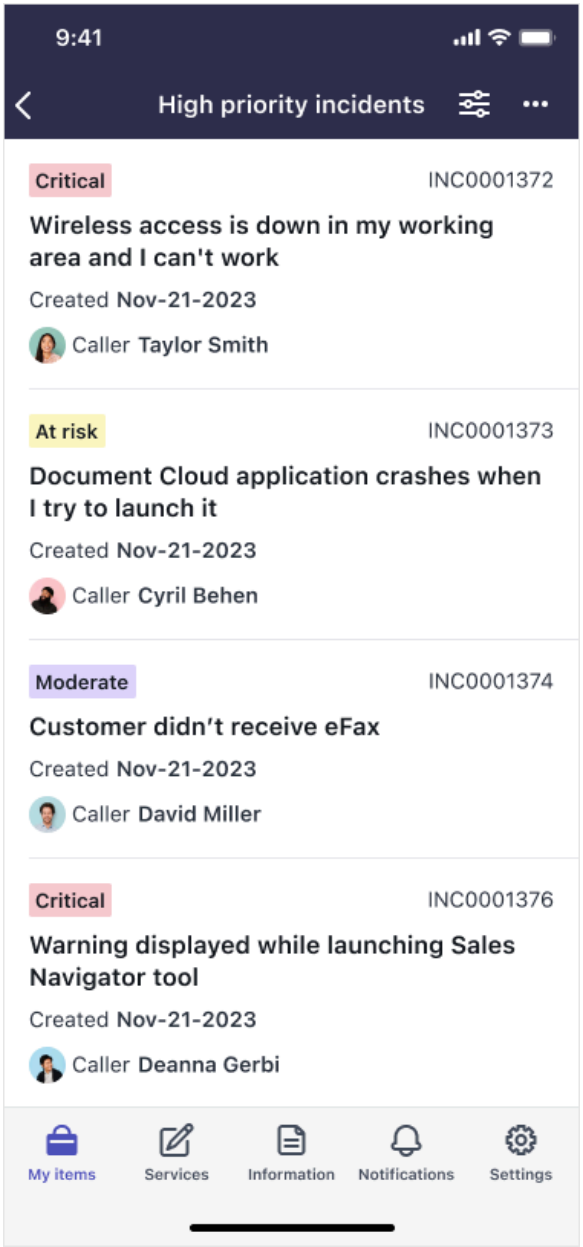
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスト画面

リスト画面を使用すると、データアイテムからクエリされたレコードリストを表示できます。リスト画面は、レコード画面と一緒に構成できます。両方の画面が一緒に構成されている場合、ユーザーはリスト画面でレコードをタップすると、そのレコードのレコード画面を表示できます。

詳細については、「リスト画面」を参照してください。



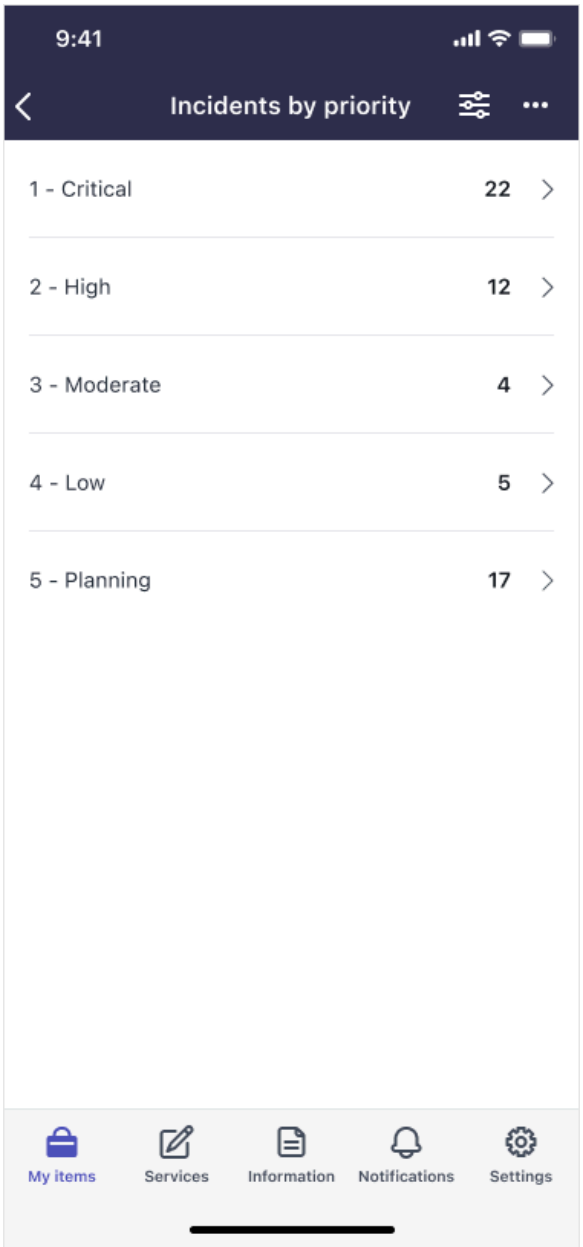
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたリスト画面

グループ化されたリスト画面を使用すると、特定のフィールドでグループ化されたレコードリストを表示できます。グループリスト画面は、データアイテムごとに特別なグループを使用します。

詳細については、「グループ化されたリスト画面」を参照してください。



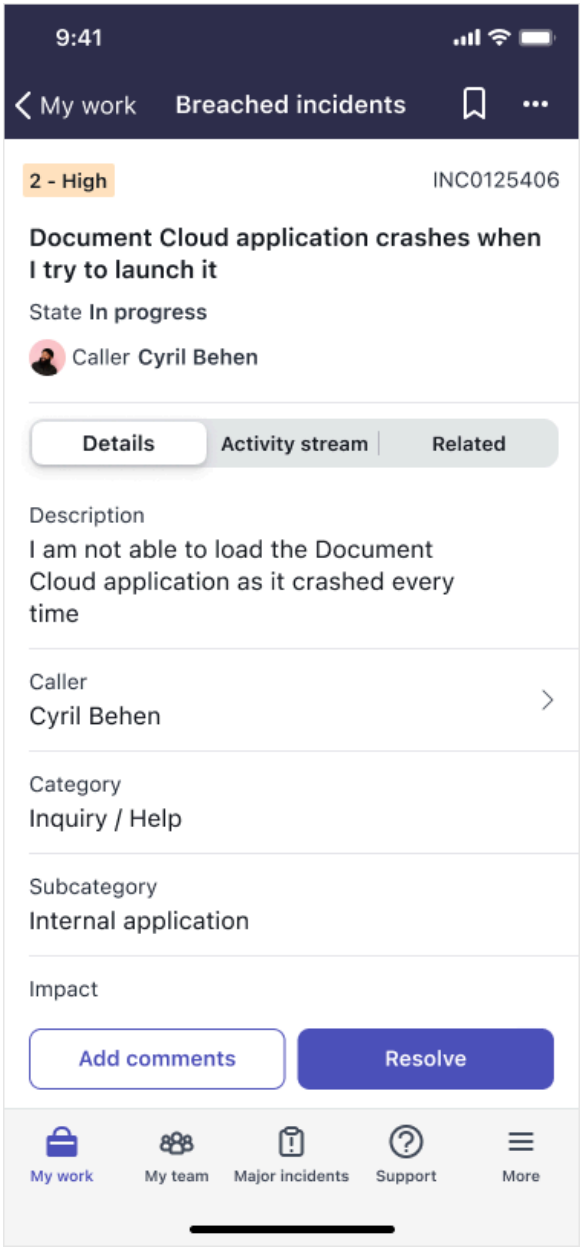
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面

レコード画面を使用すると、特定の 1 つのレコードから情報を表示できます。レコード画面では、最大 4 つの異なるタイプの埋め込み画面をセグメントとして構成できます。これらの 4 種類の埋め込み画面には、詳細、アクティビティ、関連リスト、および埋め込みリストが含まれています。

詳細については、「レコード画面」を参照してください。



自動翻訳

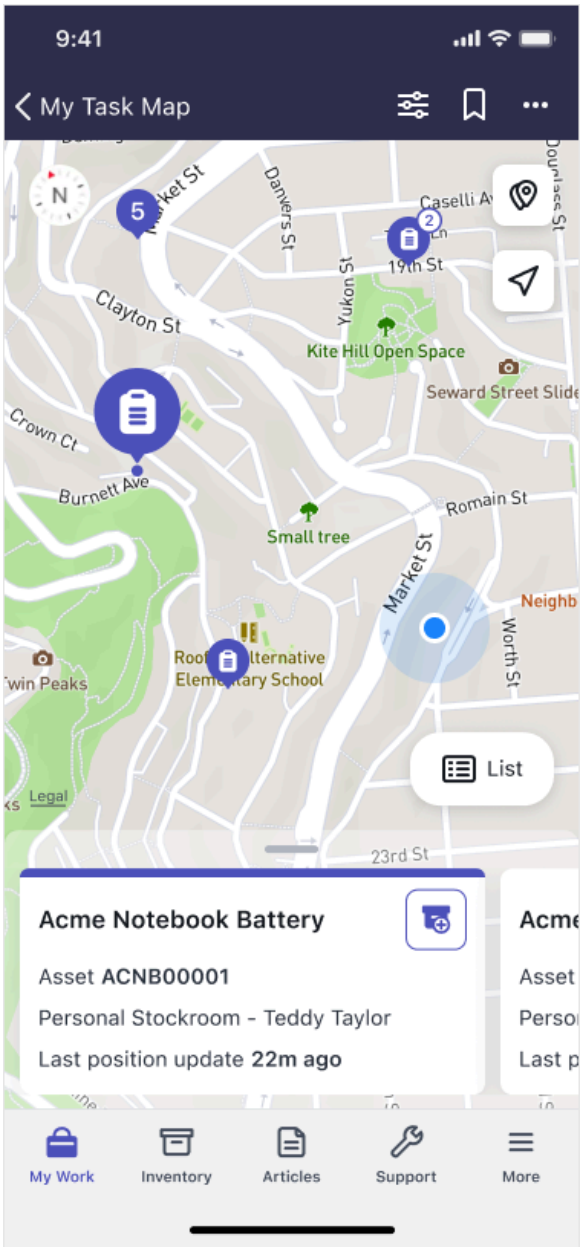
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マップ画面

マップ画面を使用すると、データアイテム内のレコードに関連付けられている場所をユーザーが表示できる動的マップを表示できます。マップの下には、これらのレコードに関する情報を表示するデータカードが表示されます。ユーザーは、カードをタップして、レコードの詳細を表示できます。

- レコード画面には、ユーザーがレコードをタップしたときに表示される追加情報を定義できます。
- (オプション) [アクティビティストリーム] 画面には、選択したレコードのアクティビティストリームの詳細が表示されます。
- (オプション) [関連リスト] 画面には、選択したレコードの関連リストが表示されます。

詳細については、「マップ画面」を参照してください。



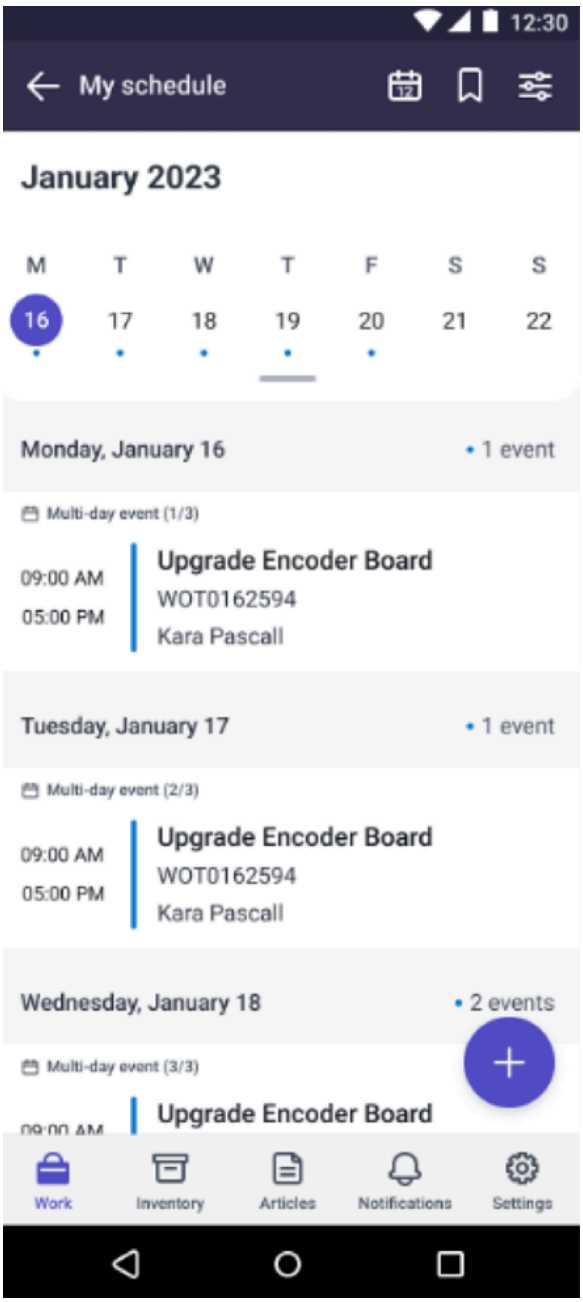
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カレンダー画面

カレンダー画面を使用すると、日付フィールドに関連付けられたレコードを表示できます。ユーザーは画面のカレンダー部分の日付をタップして、特定の日付に関連付けられたレコードを、画面下部に表示されるイベントストリームに表示できます。レコード画面には、ユーザーがレコードをタップしたときに表示される追加情報を定義できます。

詳細については、「カレンダー画面」を参照してください。



自動翻訳

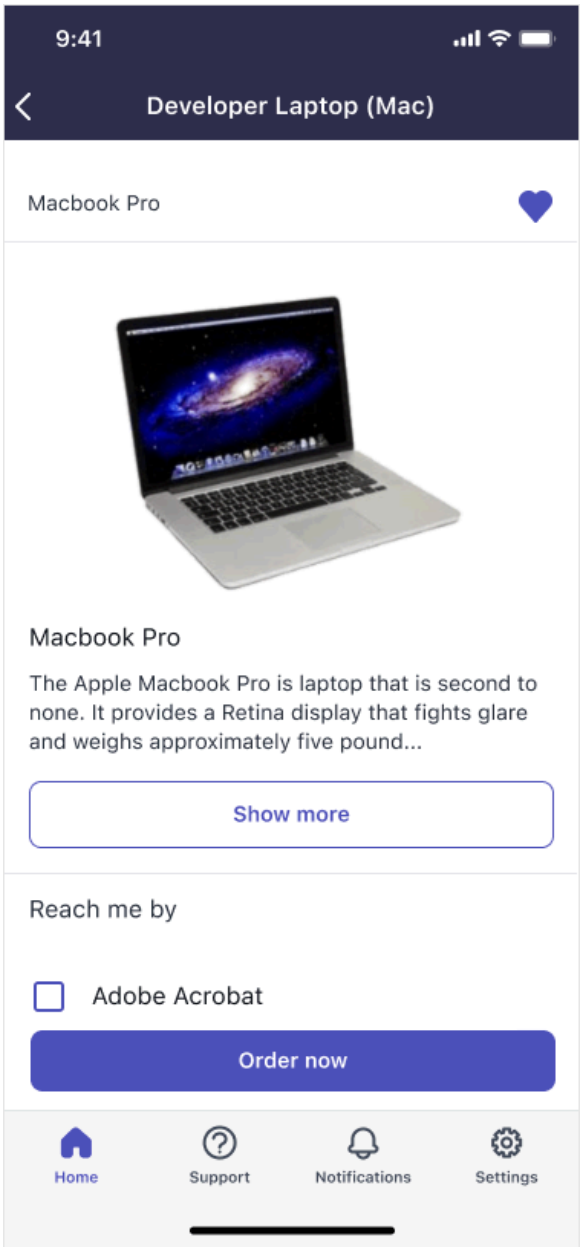
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル **Web** 画面

ServiceNow アプリ内からモバイル Web 画面を使用して URL を開きます。相対 URL を構成すると、ServiceNow プラットフォーム内、または外部リンクのページを開くことができます。たとえば、ユーザーは サービスポータル でインスタンスのナレッジ記事を表示することができます。

インスタンス内のオープンページにユーザーを誘導する相対 URL が、モバイルアプリ内で開かれます。外部リンクを開く URL を使用すると、ユーザーのモバイルデバイスのデフォルトブラウザーでリンクが開きます。

詳細については、「モバイル Web 画面」を参照してください。



自動翻訳

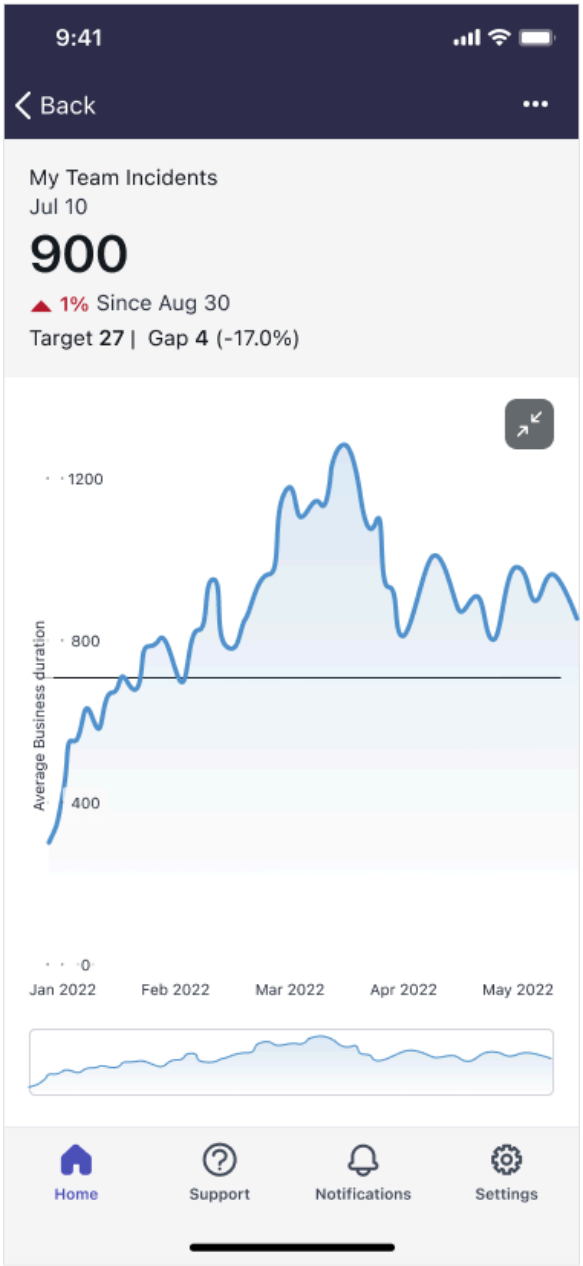
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チャート画面

チャート画面には、レポートまたはパフォーマンス分析チャートのインタラクティブビューが表示されます。ユーザーがチャートをタップすると、関連するレコードリストが表示されます。

- チャート画面では、Web ベースの UI で使用する時系列レポートおよび単一スコアレポートを表示できます。
- チャート画面では、*Latest score* の視覚表示を使用するように構成されたスコアタイプのレポートチャートを表示できます。

詳細については、「チャート画面」を参照してください。



自動翻訳

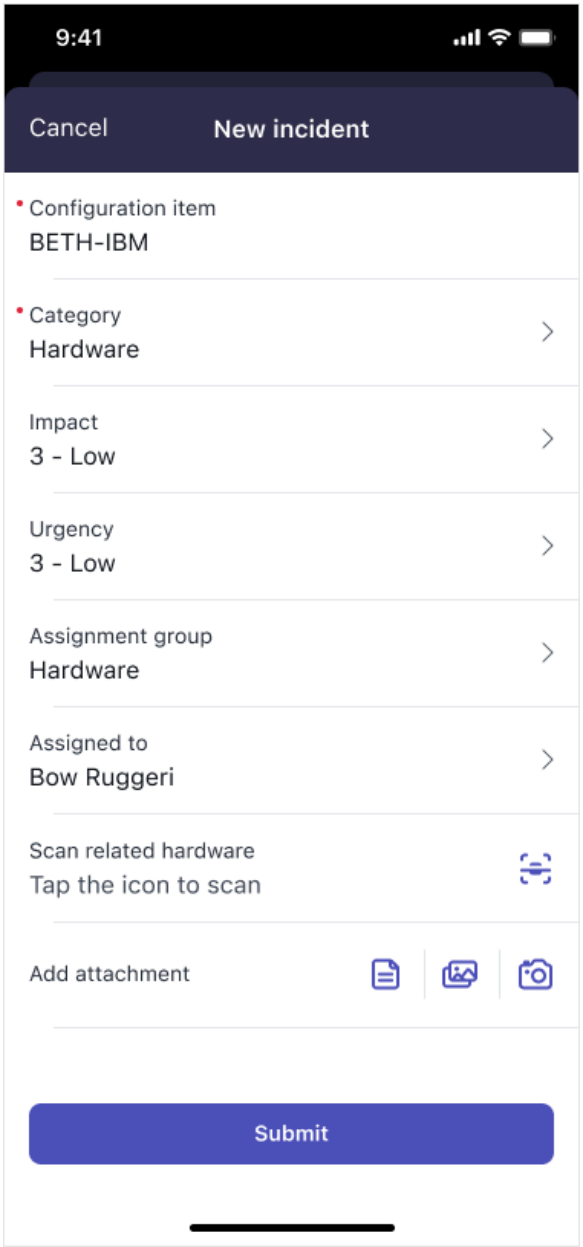
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力フォーム画面

入力フォーム画面には、ユーザーがモバイルアプリにすばやく情報を入力できる入力が表示されます。レコードの作成や編集、サーベイの完了、またはユーザーが情報を入力する必要があるその他の状況では、入力フォーム画面を使用します。

入力フォーム画面は、アクションまたは機能を実行するために使用する画面です。これらは、ユーザーがワークフローで操作する最初の画面ではありません。

詳細については、「入力フォーム画面」を参照してください。



自動翻訳

画面を作成

モバイルアプリ内で特定のタスク用の画面を作成します。各画面は、タスクを完了するためにユーザーに表示される 1 つ以上の埋め込み画面で構成されています。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

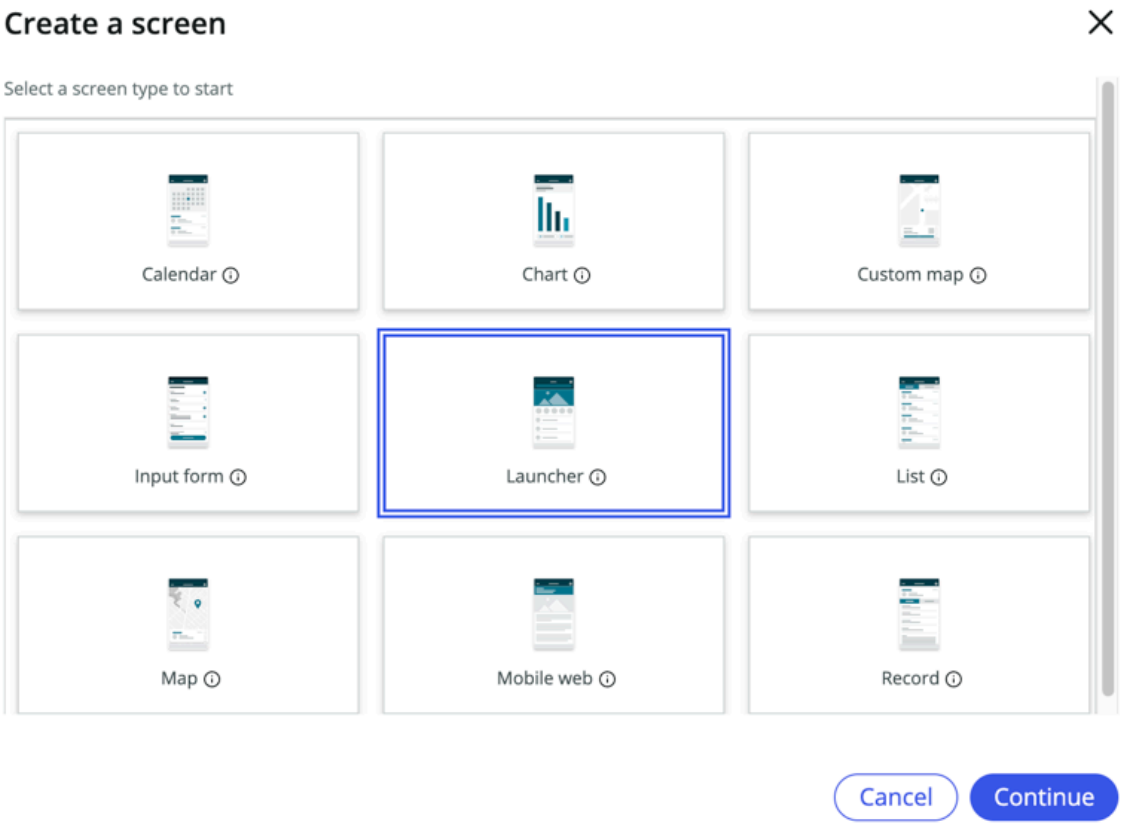
画面は、データテンプレートを視覚化するために使用されるコンポーネントのコレクションです。選択した画面タイプに応じて、さまざまなオプションを使用できます。

⚠ **警告:** また、 ServiceNow AI Platform web ベース UI で個々のスクリーンを構成することもできます。モバイルアプリビルダー と異なり、ServiceNow AI Platform ではアプリを壊す可能性がある構成の使用を防止しません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 表示された画面タイプのいずれかを選択し、[続行] を選択します。



次のタスク
画面に何を設定するかは、選択する画面タイプによって異なります。特定の画面タイプの設定方法の詳細については、その画面特定のトピックに移動してください。

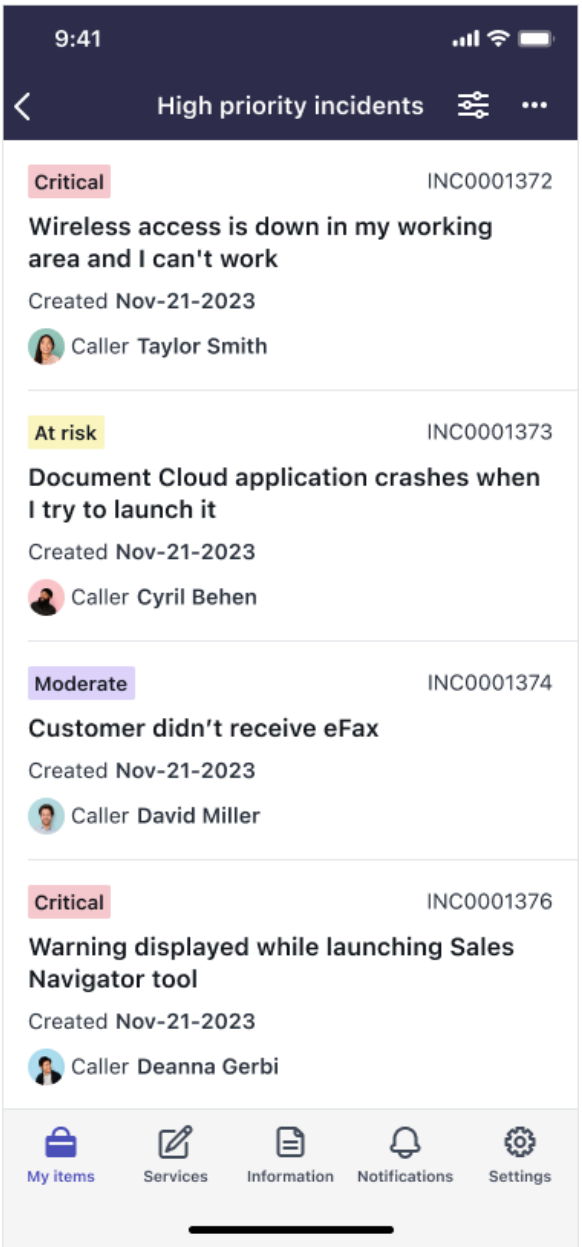
リスト画面

リストを使用してレコードリストを表示します。リスト内のレコードはカード形式で表示され、レコード内の選択された情報が示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスト画面を使用して、リストビューでレコードを表示します。リスト画面内では、各レコードにカードがあります。このカードは、各レコードのプレビューとして表示される、選択したいくつかのフィールドを含む可視化です。カードは モバイルカードビルダー (MCB) で設定できます。 MCB には、リスト画面の作成時に モバイルアプリビルダー (MAB) からアクセスできます。



リスト画面で利用可能なオプション機能を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

レコード画面

レコード画面を含めるようにリスト画面を構成します。この構成では、ユーザーがリスト画面でレコードをタップすると、レコードの詳細ビューが自動的に表示されます。レコード画面 のレコード画面の詳細を確認してください。

リストフィルター

モバイルリストフィルターを使用すると、ユーザーはインスタンスのレコードで必要なものを見つけることができます。フィルターの詳細については、「モバイルリスト画面のフィルター」を参照してください。

動的な画面名

前の画面選択またはフォームフィールドの名前を継承し、後続の画面にヘッダーとして表示するようにリスト画面を設定します。詳細については、「リスト画面の動的な画面名を構成する」を参照してください。

機能

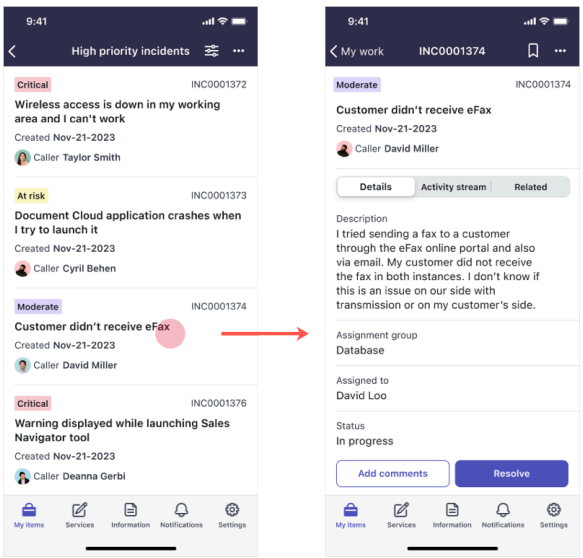
機能は、ユーザーがモバイルアプリで実行できるアクションを決定します。機能の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フォームを使用してリストを構成する

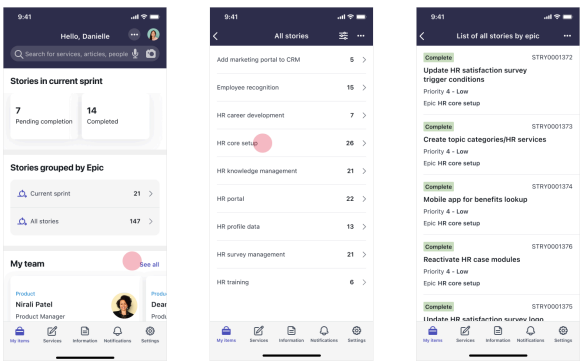
レコード画面を使用してリストを構成し、ユーザーがリストアイテムをタップしてリストのレコードの詳細を表示できるようにします。リスト構成の詳細については、「リスト画面の構成」を参照してください。



パラメーター化されたリストの画面

パラメータを使用して、情報をリスト画面に渡します。たとえば、ユーザーがグループリスト画面でグループをタップすると、グループ内のレコードを含むリストが表示されます。グループ内のレコードリストはパラメーター化されたリストで、ユーザーがパラメーターとして選択したグループの値を受け入れます。

パラメーター化されたリスト構成の詳細については、「パラメーター化されたリストの画面」を参照してください。



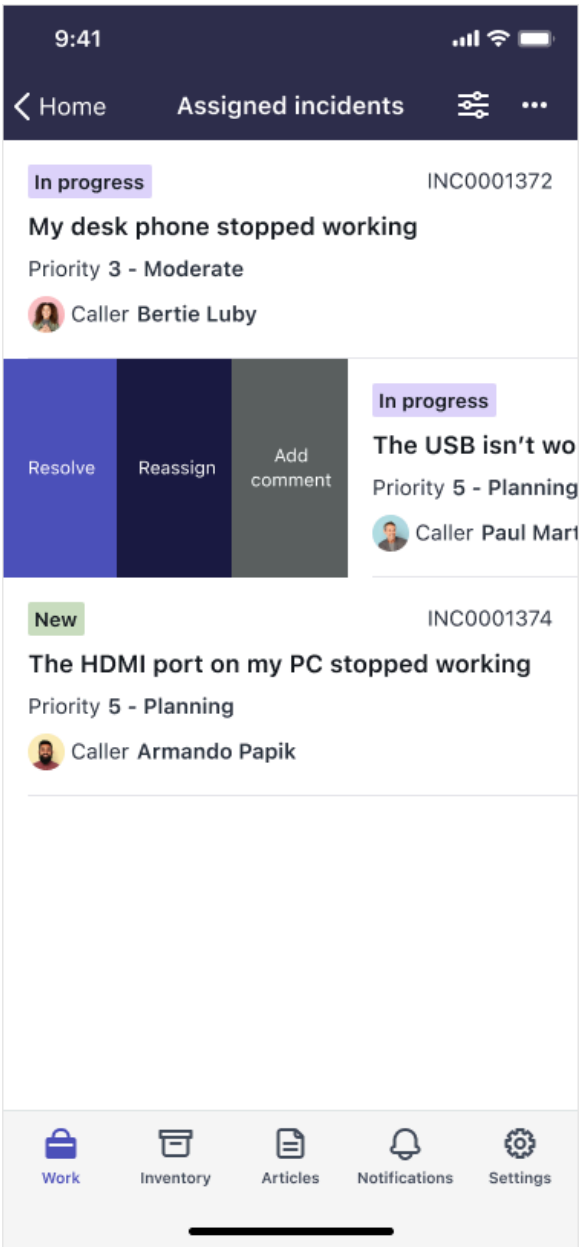
リスト画面の機能

リスト画面に機能を追加して、ユーザーがレコード画面で直接アクションを実行できるようにします。リスト画面は、スワイプ、フッター、およびトップメニュー機能をサポートしています。機能の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スワイプ機能

スワイプ機能を使用して、リスト上の特定のレコードに対してアクションを実行します。ユーザーがレコードをスワイプしたときに、1 つ以上のアクションが表示されるように構成できます。ユーザーが左右どちらにスワイプするかに応じて、異なるアクションセットを構成することもできます。

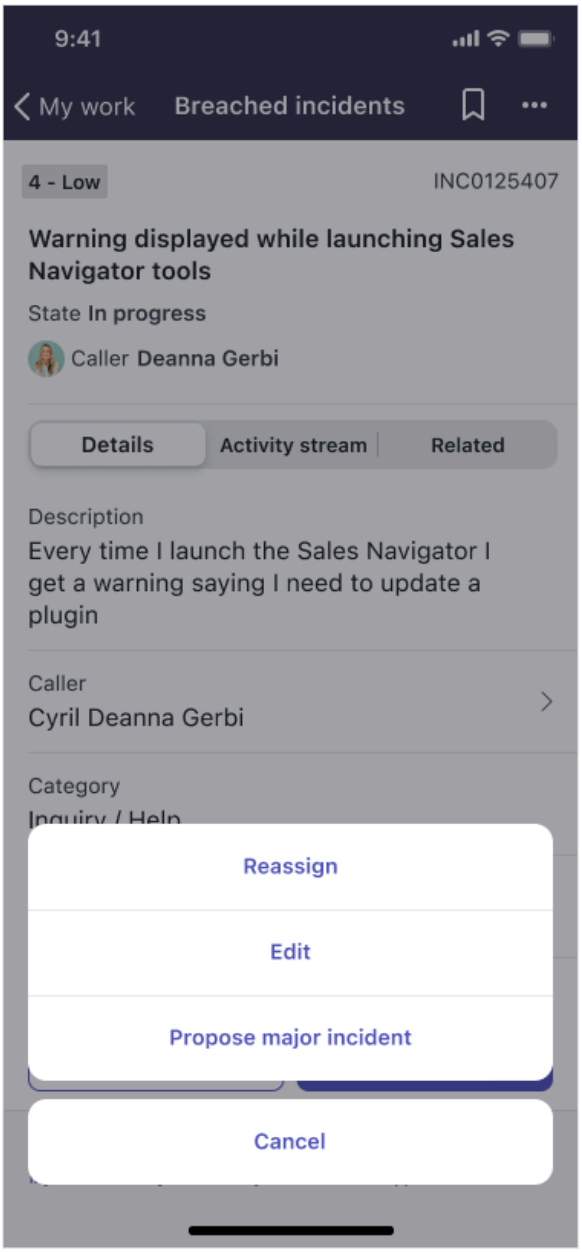


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トップメニュー機能

トップメニューアクションは、使用頻度の低いアクション、または個々のレコードではなくリストに適用されるアクション ([すべてを承認] アクションなど) に対して使用します。



フッター機能

フッター機能を使用すると、エンドユーザーは画面のフッター領域にあるメニュー項目に対してアクションを実行できます。

リスト画面フィルター

デフォルトでは、インスタンスはフィルターとソートの機能を自動的に作成します。このフィルターは、リストパターンで選択されたフィールドに基づいています。これ以上の構成は必要ありません。ユーザーは、これらのフィールドのいずれかに基づいてリストをフィルタリングおよびソートできます。

デフォルトのフィルターが要件に適合しない場合は、カスタムフィルターを作成できます。リストフィルターで使用可能なフィールドを手動で選択し、キーワードフィルタリングを有効にすることが

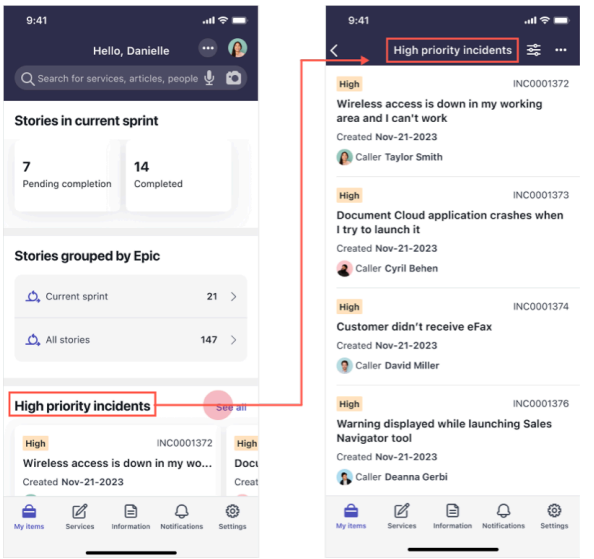
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

できます。リスト画面フィルターの詳細については、「 モバイルリスト画面のフィルター」を参照してください。

動的な画面名

動的な画面名機能を使用すると、ユーザーが現在表示している画面またはフィールドを簡単に識別できるようになります。前画面の選択から名前を継承するように、画面を構成できます。これらの動的な名前は、グループ化されたリストと共に使用できます。その場合、選択したグループ名が後続の画面のヘッダーになります。あるいは、フォーム内のフィールドを別の画面のヘッダーとして使用することもできます。詳細については、「リスト画面の動的な画面名を構成する」を参照してください。

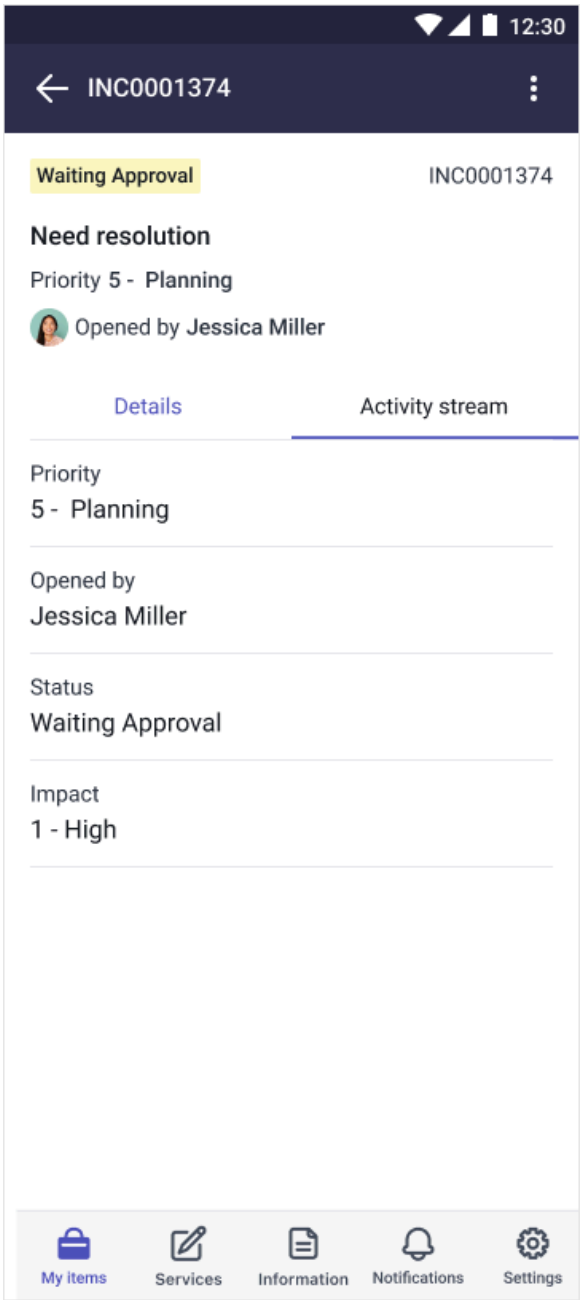
リダイレクトパラメーターの名前を表示 動的な画面名を使用して、前画面の選択から名前を継承します。この例では、画面名はランチャー画面のカテゴリ別にグループ化されたリストから取得されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

前のレコードのフィールドから情報を表示

動的なレコード画面名を使用して、特定のレコードの情報をテーブルに表示します。レコード画面名は、データベースレコードの任意のフィールドから取得できます。この例では、画面名はインシデントフィールドに由来しています。



自動翻訳

リスト画面の構成

ユーザーがモバイルアプリからレコードのリストを表示できるように、リスト画面を構成します。リストからレコードにアクセスするには、ユーザーがレコード名をタップします。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

このタスクについて

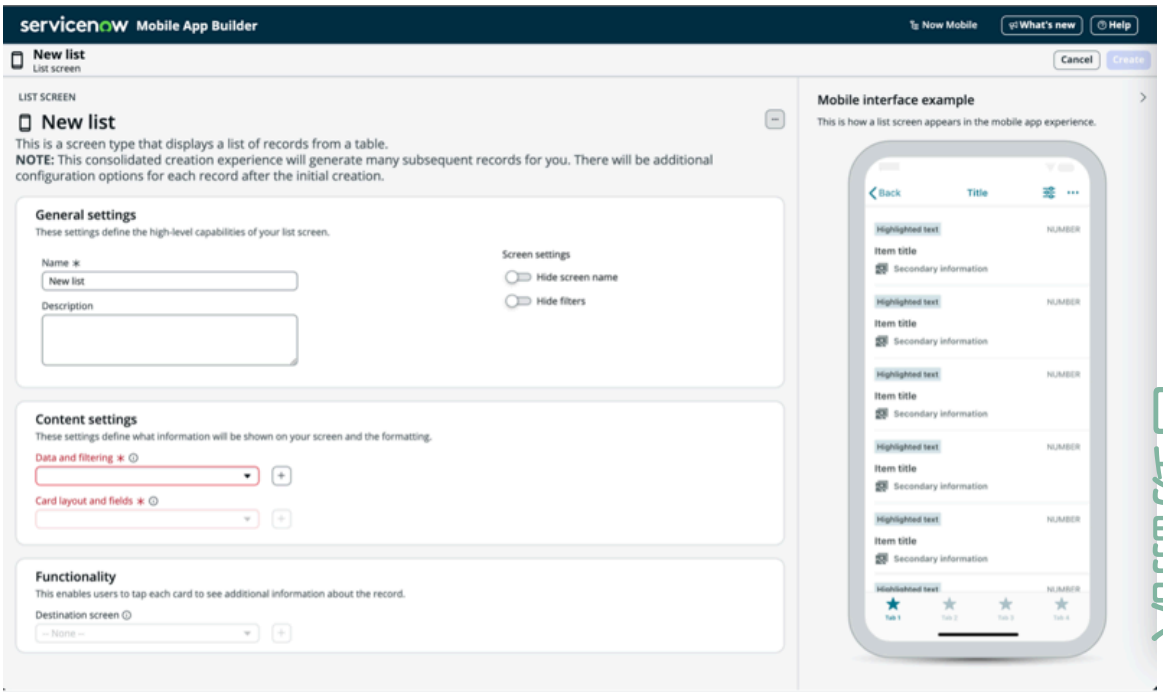
単一のデータソース、単一のセグメント、デフォルトのフィルター、およびオプションの埋め込みレコード画面を使用して、シンプルなリスト画面を作成します。リスト画面を作成するときに、リスト名、データアイテム、およびカードを入力することで、必要なすべてのダウンストリームレコードを自動的に生成できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [リスト] オプションを選択し、[続行] を選択します。

新規リスト画面の作成画面



5. 必要に応じてフィールドに入力します。指定した入力に基づいて、関連レコードが自動的に生成されます。

リスト画面の構成画面

フィールド	説明
全般設定	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
コンテンツ設定	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
データとフィルタリング	データアイテムを選択または作成して、画面に表示する情報を決定します。
カードのレイアウトとフィールド	カードを選択または作成して、画面上での情報の表示方法を決定します。
機能	
宛先画面	埋め込みレコードの詳細画面を作成するオプション。この画面にアクセスするには、リスト内のアイテムをタップします。

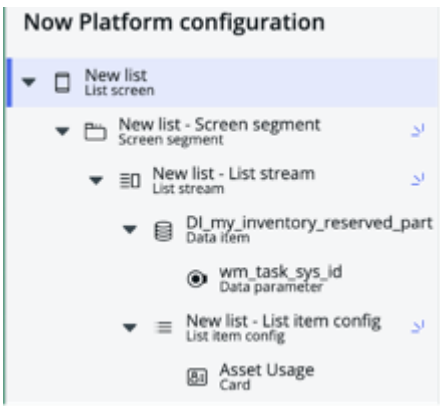
6. **[Create** (作成)] を選択します。

必要なすべての下流レコードが自動的に生成され、リスト画面のレコード構成フォームに移動します。オプションの構成オプションは、[詳細設定] セクションで使用できます。

注: [キャンセル] を選択すると、[画面の選択] ページに戻ります。

自動的に生成されたレコードは、構成ツリーで青いスパークアイコンでマークされます。

生成されたレコードアイコン



7. オプション: リスト画面のフィールドを編集するか、追加のフィールドを入力します。

リスト画面の追加構成オプション

フィールド	説明
全般設定	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
オフラインで利用可能	画面をオフラインモードで利用できるかどうかを決定するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
画面セグメント	
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを設定します。
詳細設定	
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を構成します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
フッター関数インスタンス	フッター機能を使用して追加オプションを表示するかどうかを決定するオプション。
入力フォーム画面	ユーザー入力に基づいてリスト画面に表示されるレコードを決定する入力フォーム画面を作成します。
UI パラメーター (従来)	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成して UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合は、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできます。

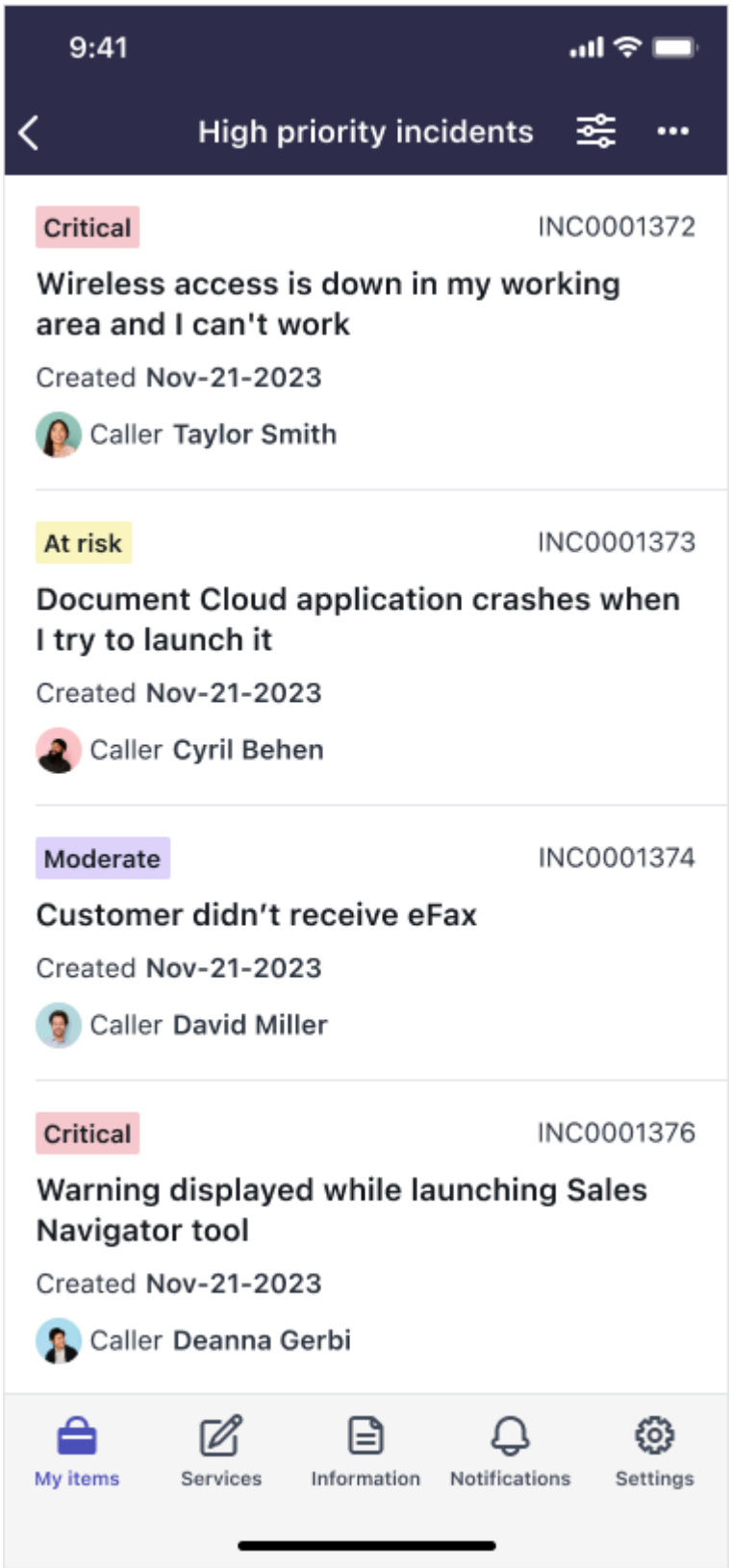
8. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
リスト画面のプライマリ画面

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスト画面を作成しました



次のタスク

- リスト画面内で埋め込み画面を使用する:リスト画面は、レコード画面を含むように構成できます。埋め込み画面を追加すると、ユーザーがレコードをタップできるようになり、その内容が新しい画面に表示されます。アドミニストレーターは、リストアイテム構成レコードでこのオプション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

を構成します。詳細については、「リスト画面で使用するためのレコード画面の構成」を参照してください。

- リスト画面のモバイル機能の構成 - リスト画面には、ユーザーがリスト画面で実行できるアクションのタイプを決定するためのトップメニュー機能とフッター機能を含めることができます。アドミニストレーターは、このオプションをリスト画面レコードで設定します。詳細については、「モバイル機能」および「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。
- リスト画面のレコードのロールアクセスを設定する :ロールアクセスオプションを使用して、選択したロールにのみ表示されるようにリスト画面のレコードを設定します。アドミニストレーターは、このオプションをリスト画面レコードで設定します。

リスト画面で使用するためのレコード画面の構成

レコード画面をリストの一部として使用して、ユーザーがモバイルアプリからレコードの詳細を表示できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
インスタンスは、カレンダー、リスト、およびマップ画面の画面レコードを自動的に作成します。独自のレコード画面を手動で作成することもできます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. [画面] カテゴリを選択し、レコード画面を構成するリスト画面を選択します。
4. ナビゲーションメニューで、[埋め込み画面] セクションまで下にスクロールし、既存のレコード画面を選択するか、[新規] を選択して新しいレコード画面を作成します。
5. 埋め込み画面 セクションで、新規 を選択して新しい埋め込み画面を作成します。
6. [画面の作成] ページで [レコード] オプションを選択し、[続行] を選択します。
7. 必要に応じて、次のフィールドに入力します。

新規レコード画面

フィールド	説明
プロパティ	
名前	レコード画面名。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	レコード画面に関する追加情報。
設定	
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のフェッチタイプから選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ プリフェッチ:このオプションは、エンドユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面データをプリロードします。 ○ バックグラウンド:アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントをロードするためのバックグラウンドネットワーク要求を行います。 ○ 動的プリフェッチ: プリフェッチ ・タイプの説明に従って、最初の 10 行の画面がロードされます。最初の 10 行がロードされると、追加の画面行が オンデマンド フェッチタイプ でロードされます。 ○ オンデマンド:アプリは、エンドユーザーがアプリに移動した場合にのみ、アプリをロードするネットワーク要求を送信します。 フェッチの種類の詳細については、「 モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
動的プリフェッチ数	[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
次を使用して表示(従来のカード/カード)	レコード画面のヘッダーセクションに使用されるカード。モバイルカードビルダーを使用して、モバイルカードの外観またはカードに表示されるフィールドを変更します。モバイルカードビルダーの使用の詳細については、「 リスト画面で使用するためのレコード画面の構成」を参照してください。 ベストプラクティスは 、カードを使用することです。
カード	これは、さまざまなレコードの情報を視覚的に表示する要素です。情報タイプごとに特定の条件を設定することで、この情報のスタイルを設定できます
アイコン	レコード画面に表示されるアイコン。既存のアイコンを使用すること を選択するか 、新規 を選択して構成します。
アラート	これはレコード画面のモバイルアラートオーバーレイです。これを使用して、重要なメッセージをユーザーに通知し、特定の画面にリダイレクトします。インスタンスごとに使用できる Mobile アラートは 1 つだけです。
データアイテム	これにより、データを取得するテーブル、およびデータを表示するために満たす必要がある条件が定義されます。
レコード画面セグメント	これは、単一のレコード画面上でリストを切り替えるための UI 要素です。これを使用して、画面上のさまざまな領域にコンテンツを分割します。
動的なセグメントの高さ	動的なサイズのセグメントの高さを設定します。
動的セグメン	動的なサイズのセグメントの最小幅を設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
トの最小幅	
トップメニュー関数インスタンス	トップメニューに機能を追加します。ユーザーは、画面の右上隅にあるアイコンをタップして、トップメニュー機能にアクセスします
UI のパラメーター	UI パラメーターは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。UI パラメーターを使用して、値の入力方法や、エンドユーザーのアクションに基づいて UI 要素に値が自動的に入力されるかどうかを決定します。既存の UI パラメーターを選択するか、[新規] を選択して追加します。UI パラメーターの追加の詳細については、「パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。
動的画面タイトル	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。
ロールアクセス権	要素を作成して UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。

8. [カード] セクションで、[新規] を選択します。
9. 必要に応じて、次のフィールドに入力します。

新しいビュー構成

フィールド	説明
プロパティ	
名前	カード名。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	このカードを表示するかどうかを決定する切り替え。
テーブル	カードがデータを取得するテーブル。
カードテンプレート	カードの UI 要素のレイアウトを決定するテンプレート。
UI ルール	特定の条件が満たされたときにモバイルインターフェイスをどのように変更するか、またはどのフィールドを更新するかを決定します。

10. [データ] セクションで、使用するテーブルを選択します。
11. [カード テンプレート] で、既存のカード テンプレートを使用することを選択するか、[新規] を選択して新しいカード テンプレートを作成します。
カードテンプレートは、モバイルカードビルダーでさらにカスタマイズできます。詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

モバイルカードビルダーで新しいカードテンプレートを開くには、まず保存する必要があります。エラーが表示され、必須フィールドに値が欠落している場合は通知されます。

12. オプション: レコードのアクティビティストリーム画面を構成します。
アクティビティストリームの追加の詳細については、「 レコード画面のアクティビティストリーム画面の構成」を参照してください。
13. **[Save** (保存)] を選択します。

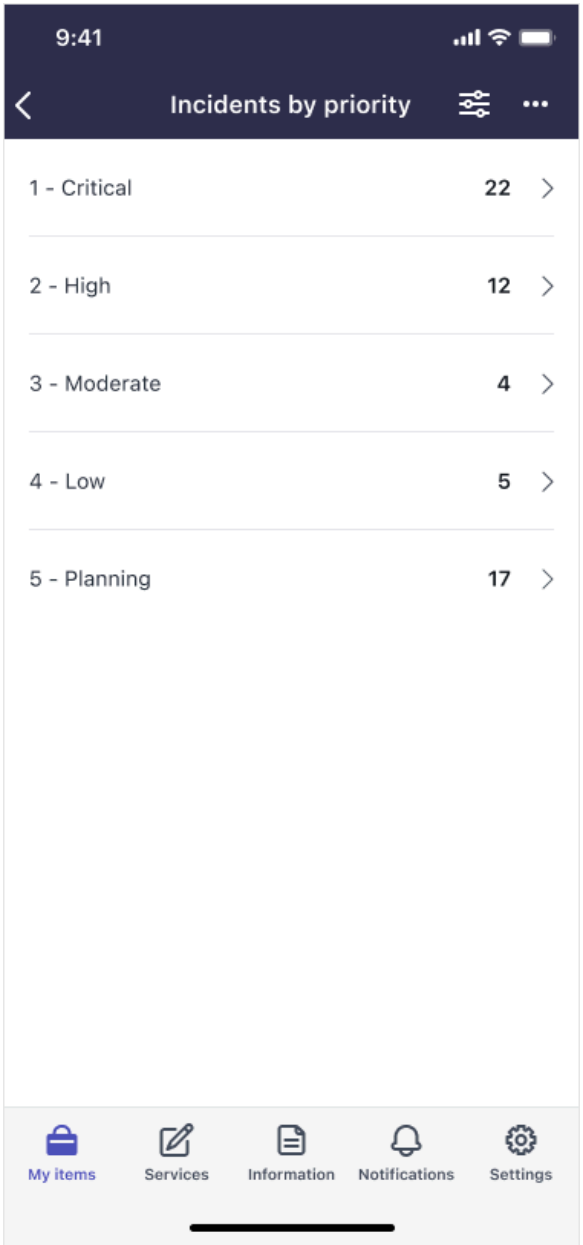
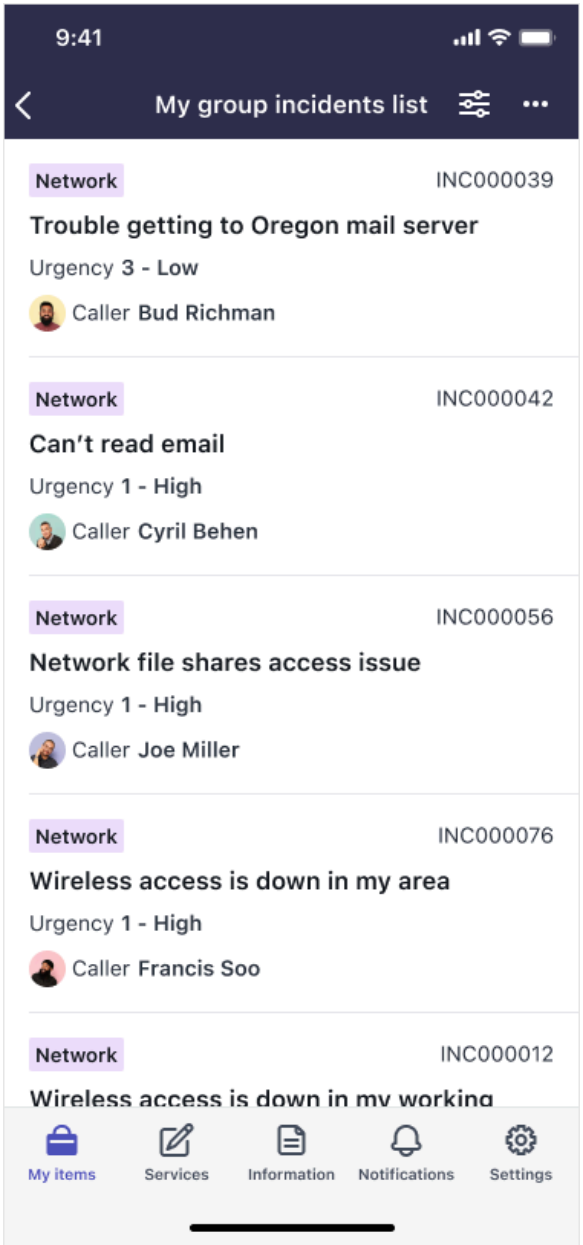
パラメーター化されたリストの画面

パラメーターを使用してリスト画面に情報を渡す方法について説明します。

パラメーターを使用して、情報をリスト画面に渡します。たとえば、ユーザーは、優先度別にグループ化されたレコードを示すグループ化されたリストを表示します。ユーザーがある優先度を選択すると、その優先度と一致するレコードリストが表示されます。この 2 番目のリストは、ユーザーが適切なレコードを表示するために選択した優先度を把握する必要があります。システムは、パラメーターを渡すことでこのタスクを行います。最初のリストでは、選択した優先度の値がパラメーターに保存されます。2 番目のリストでは、そのパラメーターの情報を使用して、適切なレコードを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

優先度でグループ化されたインシデント	選択された高い優先度のインシデントリスト
	

パラメーター化されたリスト画面の構成

リスト画面を構成して、画面に表示されるレコードをフィルタリングするために使用するパラメーターをユーザーにクエリします。

始める前に
必要なロール：admin
パラメーター化されたリストの作成は、標準リストの作成に似ています。標準リストを作成するために使用するステップに加えて、次のものを作成する必要があります。

- リストのパラメーター化されたデータアイテム。このデータアイテムは、パラメーターを使用して、リストに表示されるデータをフィルターリングします。
- リスト画面のパラメーター。このパラメーターは、リストに渡された値を保存します。
- リスト内のパラメーターをデータアイテムのパラメーターに関連付けるための、画面 UI パラメーターマッピング。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [リスト] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

リスト画面レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
画面設定	
オフラインで利用可能	画面をオフラインモードで利用できるかどうかを決定するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を構成します。
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを設定します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
フッター関数インスタンス	フッター機能を使用して追加オプションを表示するかどうかを決定するオプション。
UI のパラメーター	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成して UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合は、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできます。

6. [アイコン] セクションで、既存のアイコンを選択するか、アイコンを作成します。

   このアイコンは、ランチャー画面をリスト画面に追加すると、ランチャー画面に表示されます。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。

7. [画面セグメント] セクションで、[新規] を選択します。
8. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

画面セグメントレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーニング	リスト画面レコードからリスト名を表示します。
最大オフライン行数	オフラインで表示するために表示される行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
インターリーブソート	
リストストリームインターリーブフィールドをソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のいずれでソートするかを決定します。

9. [ストリーム] セクションで、 [新規] を選択します。
10. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

リストストリームレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ストリームの名前。
テーブル	リストに表示するデータを含む関連テーブルを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムをインターリーブするために使用するフィールドを選択します。
データアイテム	データアイテムは、画面に表示されるデータを提供する、選択したテーブルに対するクエリです。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法とそれに関連するアクションを決定します。

11. データ アイテム セクションで、新規 を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

12. 必要に応じて、[プロパティ] セクションと [データ] セクションに入力します。
データアイテムの作成の詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照してください。
13. [パラメーター] セクションで、[新規] を選択します。
14. データパラメーター画面の [名前] フィールドに、パラメーターの名前を入力します。

    パラメーター名は、フォームのフィールドと最もよく関連付けられます。たとえば、フィールドが優先度を参照するときは、パラメーター名として「優先度」と入力します。

15. [タイプ] フィールドから、パラメーターのデータタイプを選択します。

    このタイプにより、ユーザーがモバイル UI とやり取りする方法が決まります。たとえば、10 進数や整数のタイプは、モバイルデバイスに数字のみのキーパッドを開くように指示します。次のタイプから選択します。

    - 整数：数字のみのキーパッドを開きます。
    - 文字列：入力にフルキーボードを使用します。優先度やステータスなどのリストパラメーターや、担当者や発信者のような参照フィールドには文字列タイプを使用します。
    - **10** 進数：数字のみのキーパッドを開きます
    - ブーリアン：true または false の選択オプションを開きます
    - 日付と時刻：正確な時間セレクタを含むカレンダーを開きます
    - 日付：カレンダーを開きます

16. データアイテムフォームの [条件] セクションで、パラメーターのクエリ条件を追加します。

    [条件] フィールドは、データベースをクエリするパラメーターと一致させる必要があります。たとえば、[優先度] フィールドをクエリするデータアイテムを作成する場合は、 {{data parameter}} という優先度の条件を作成します。条件ビルダーで作成したデータパラメーターを選択して、必ず選択してください。

    これで、パラメーター化されたリストで使用するパラメーター化されたデータ項目が作成されました。この例は、Priority という名前のパラメーターを使用して、そのパラメーターの値に一致する優先度のデータ項目をフィルタリングするパラメーター化されたデータ項目を示しています。

17. 階層構成ツリーを使用して、リストストリームに戻ります。
18. [データアイテム] フィールドで、前のステップで作成したパラメーター化されたデータアイテムを選択します。
19. リスト画面に戻り、[**UI** パラメーター] の下にある [新規] を選択して、新しい UI パラメーターを作成します。
20. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

フィールド	値
名前	UI パラメーターの名前。
表示名	[名前] フィールドに使用されるものと同じテキストが自動的に入力されます。
Settings (設定)	
パラメータータイプ	このフィールドは、自動的に入力されます。
スクリーニング	このフィールドは、自動的に入力されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
入力スタイル	パラメーターの入力スタイル。[インライン]、[ポップアップ]、または[なし] から選択します。
必須	パラメーターのユーザー入力が必須かどうかを決定します。
プレースホルダーテキスト	ユーザーが値を入力する前に、パラメーター入力フィールドに表示されるテキスト。
順序	UI パラメーターが表示される順序を設定するために使用できるオプションのフィールド。複数のパラメーターがある場合は、 [順序] を設定します。
入力ソース	パラメーターの入力を ユーザー入力から行うか、 自動入力から行うかを選択します。この例では [ユーザー入力] を選択します。
入力タイプ	ユーザーがこのパラメーターの値を入力する方法。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ テキスト ○ 選択リスト ○ 検索リスト ○ QR/バーコード この例では 選択リスト を選択します。
繰り越し	このパラメーターが繰り越しパラメーターかどうか。繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
複数選択	ユーザーが選択リストから複数の値を選択できるかどうかを指定します。このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [選択リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
データ	
テーブル	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するテーブル。このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
フィールド	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するフィールド。このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
画面データパラメーターのマッピング	この画面に渡す特定の値を決定します。

21. [画面データパラメーターマッピング] セクションで、データアイテムで作成したデータパラメーターを選択します。
22. **[Save** (保存)] を選択します。
23. オプション: 入力フォーム画面でパラメーター化されたデータアイテムのサポートを追加しました。詳細については、「 入力フォーム画面でのパラメーター化されたデータアイテムのサポート」を参照してください。

    (Optional) これらの手順により、データアイテムのクエリ条件の一部として使用する入力と変数を含む入力フォーム画面を構成できます。この機能は、 モバイルアプリビルダー ではなく Web ベースの UI で構成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:

入力フォーム画面には、データアイテムのクエリ条件の一部として使用する入力のみ、変数のみ、または入力と変数の両方を含めることができます。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

a. ターゲットリストに移動します。たとえば、パラメーター化されたデータアイテムリスト画面を構成する場合:

i. フィルターに「sys_sg_list_screen.list 」と入力します

ii. パラメーター化するリスト画面を選択します。

iii. [入力フォーム画面] フィールドで、作成した入力フォーム画面を検索します。

iv. **[Update** (更新)] を選択します。

b. 次の表に示すように、入力フォーム画面で作成された入力または変数をデータパラメーターにマッピングします。

入力変数パラメーターマッピングフォーム

フィールド	説明
変数	入力フォーム画面変数
スクリーニング	ターゲット画面。このフィールドは自動的に入力されます。
アプリケーション	アプリケーション スコープです。このフィールドは自動的に入力されます。
入力	入力フォーム画面からの入力ラベル
データパラメーター	ターゲット画面データアイテムからのデータパラメーター

自動翻訳

モバイルリスト画面のフィルター

リスト画面のモバイルフィルターを使用すると、ユーザーはインスタンスのレコードで必要なものを見つけることができます。

モバイルリスト画面を構成するときは、次のオプションの 1 つを選択してください。

デフォルトフィルター

デフォルトでは、インスタンスによってフィルターおよびソート機能が自動的に作成されます。このフィルターは、リストパターンで選択されたフィールドに基づいています。これ以上の構成は必要ありません。ユーザーは、これらのフィールドのいずれかに基づいてリストをフィルタリングおよびソートできます。

カスタムフィルター

デフォルトフィルターが要件に合わない場合は、ユーザーのためにカスタムフィルターエクスペリエンスを作成することをか考慮してください。リストフィルターで利用可能なフィールドを手動で選択することも、キーワードフィルタリングを有効にすることもできます。カスタムフィルターには、リストパターンにないフィールドを含めることができます。カスタムフィルター作成の詳細については、「カスタムフィルターの構成」を参照してください。

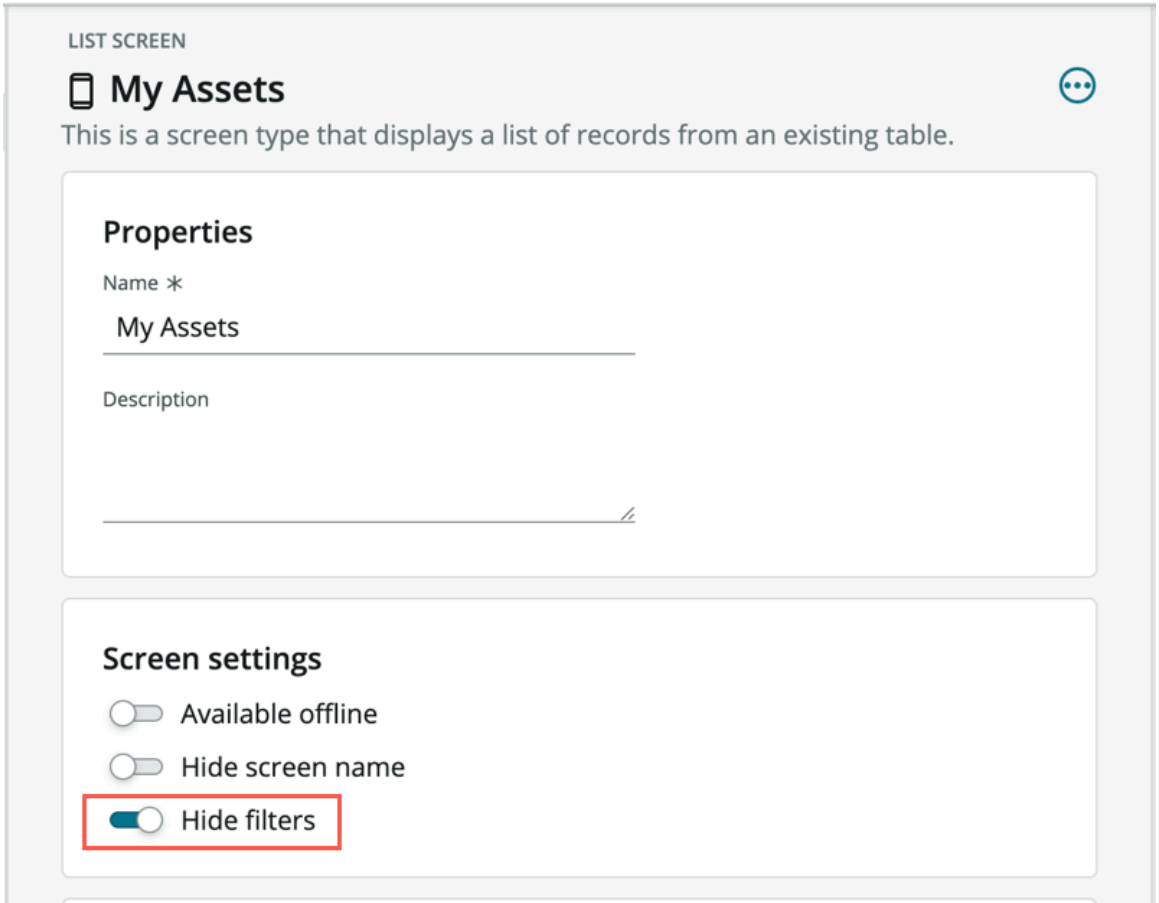
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: Rome リリースにアップグレード済みの場合は、次の点を考慮してください。

- フィルターを定義しないでデフォルトのセットアップを使用している場合、アップグレード後には自動的にデフォルトのフィルターとソート機能を使用することになります。
- 以前のバージョンでフィルターを定義した場合は、アップグレード後も引き続き、その定義済みフィルターを使用できます。ただし、ソート機能は手動で構成する必要があります。「モバイルフィルター内のソート機能を構成する」を参照してください。

フィルターの無効化

リスト画面でフィルターとソートを無効にするには、 モバイルアプリビルダー でリスト画面レコードを開き、[フィルターを非表示にする] オプションを無効にします。フィルタリングが無効になっている場合、ユーザーはレコードをフィルターまたはソートできません



カスタムフィルターの構成

ユーザーのフィルターエクスペリエンスを手動で作成します。カスタムフィルターには、リストパターンにないフィールドを含めることができます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

この手順を使用して、リスト画面とマップ画面のカスタムフィルターを構成できます。次の情報はリスト画面に適用されますが、 モバイルアプリビルダー のマップ画面のカスタムフィルターの構成にも同じ設定を使用できます。

マップ画面の構成については、「 マップ画面を構成する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: デフォルトでは、モバイルビューに表示されるフィールドに基づくフィルターがあります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、カスタムフィルターを設定するリスト画面を選択します。
4. [リスト画面] フォームで、[画面設定] セクションまで下にスクロールし、[フィルターを非表示にする] トグルがオフになっていることを確認します。

   注:
   - [フィルターを非表示にする] トグルをオフにすると、フィルターがアプリに表示されます。
   - フィルターを有効にすると、リスト画面とマップ画面のソート機能も有効になります。

5. [リスト画面] フォームで、[カスタムフィルター] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択します。
6. [フィルター] フォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

[フィルター] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルターの名前。一意の名前を入力します。この名前は、コンテンツをフィルタリングするときにユーザーには表示されません。
説明	識別に役立つフィルターの説明を入力します。
アクティブ	フィルターが動作しているかどうかを決定する切り替え。オンにすると、フィルターが有効になります。
フィルターカテゴリ	フィルターカテゴリは、ユーザーが特定のアイテムストリームでレコードをフィルタリングするのに役立ちます。カスタムフィルターを有効にするには、少なくとも 1 つのフィルターカテゴリを定義する必要があります。 [新規] を選択して、フィルターカテゴリを構成します。

7. [フィルターカテゴリ] フォームでフィルターカテゴリを作成します。このフィルターカテゴリを使用すると、ユーザーは必要に応じてフィールドに入力して、特定のリストストリームでレコードをフィルタリングできます。

   注: カスタムフィルターを機能させるには、少なくとも 1 つのフィルターカテゴリを定義する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[フィルターカテゴリ] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルターカテゴリの名前。一意の名前を入力します。この名前は、コンテンツをフィルタリングするときにユーザーには表示されません。
ラベル	ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときにデバイスに表示されるフィルターカテゴリの名前。
説明	識別に役立つフィルターカテゴリの説明を入力します。
アクティブ	フィルターカテゴリが動作しているかどうかを決定する切り替え。オンにすると、フィルターカテゴリがアクティブになります。
データ	
テーブル	フィルターカテゴリのターゲットであるテーブル。ドロップダウンリストからテーブルを選択します。
フィルター条件	フィルター条件によって、ユーザーがフィルタリングできるフィールドが決まります。[新規] を選択してフィルター条件を構成します。

8. [フィルター条件] フォームで、必要に応じて次のフィールドに入力し、ユーザーが希望するフィルター基準を設定した後に画面上の情報をフィルタリングするのに役立つフィルター条件を作成します。

> **注:** カスタムフィルターを機能させるには、少なくとも 1 つのフィルター条件または 1 つのアイテムのソートを定義する必要があります。

[フィルター条件] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルター条件の名前。一意の名前を入力します。この名前は、コンテンツをフィルタリングするときにユーザーには表示されません。
ラベル	ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときにデバイスに表示されるフィルター条件の名前。エンドユーザーの視点から見ると、これはフィルター済みフィールドです。
説明	フィルター条件を識別するのに役立つ説明を入力します。
アクティブ	フィルター条件が動作しているかどうかを判断する切り替え。オンにしてフィルター条件を有効にします。
条件タイプ	条件タイプ は、フィルタリングするデータベースフィールドのデータタイプを設定します。条件タイプ には次の 2 つの属性が必要です。 ○ フィルターがデータをどのように処理するかを決定する演算子属性。 ○ [オペレーター] 属性によって返されるデータをモバイルアプリでどのように表示するかを決定する表示タイプ属性。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	ドロップダウンリストからいずれかの条件タイプを選択します。条件タイプごとにデフォルトの [演算子] 属性と [表示タイプ] 属性がリストされている フィルター条件属性 を参照してください。デフォルト値にはアスタリスク (*) が付いています。 **注:** 要件がデフォルトの属性と値で満たされている場合は、属性をこれ以上構成する必要はありません。必要な操作は [条件] タイプ の選択だけです。フィルタリングオプションをカスタマイズする必要がある場合は、以下のステップ 10 で設定できます。
フィルター条件フィールド	ユーザーがフィルタリングできるデータベースフィールド。[新規] を選択して、フィルター条件フィールドを構成します。

9. [フィルター条件フィールド] フォームで、必要に応じて次のフィールドに入力して、ユーザーがフィルタリングできるフィールドを決定するフィルター条件フィールドを作成します。

フィルター条件フィールドフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルター条件フィールドの名前。一意の名前を入力します。この名前は、コンテンツをフィルタリングするときにユーザーには表示されません。
説明	フィルター条件を識別するのに役立つ説明を入力します。
データ	
テーブル	ユーザーがフィルタリングできるようにするフィールドを含むテーブル。このフィールドには、ステップ 7 でフィルターカテゴリ用に選択したテーブルが事前に入力されている必要があります。
フィールド	ユーザーがフィルタリングできるフィールド。ドロップダウンリストからフィールドを選択します。

10. オプション: フィルター条件属性を構成するには、ナビゲーションメニューで [フィルター条件] フォームを選択して [フィルター条件] フォームに戻り、[フィルター条件属性] セクションまで下にスクロールして、[新規] を選択します。
[フィルター条件属性] フォームで、ステップ 8 で設定した 条件タイプ に基づいて、必要に応じてフィールドに入力します。すべての属性とその値の説明については、 フィルター条件属性 を参照してください。
11. オプション: 必要に応じて手順 5 ～ 12 を繰り返して、フィルターを追加します。
12. **[Save** (保存)] を選択します。

フィルター条件属性

これらのフィルター条件属性を使用して、モバイルアプリで設定された条件タイプに対するデータのフィルタリング方法をカスタマイズします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: 次の表に示すように、フィルター条件属性に受け入れられる値を入力していることを確認してください。これらの値では大文字と小文字が区別されます。たとえば、モバイルアプリ画面に日時ピッカーが表示されるように日付/時刻フィルター条件タイプの表示タイプ属性を構成する場合は、DateTimePicker を正確に入力します。必ず同じ大文字を使用し、単語間にスペースを追加しないでください。

フィルター条件の属性と値

フィルター条件タイプ	承認されたフィルター条件属性名	許容値 (* = デフォルト設定)
日付/時刻	演算子	次の間 *
		オン **注:** この値は、[表示タイプ] フィルター条件属性が DateTimePicker に設定されている場合にのみ受け入れられます。
	表示タイプ	DateTimeRangePicker *
		DateTimePicker **注:** この値は、[オペレーターフィルター条件] 属性が [オン] に設定されている場合にのみ受け入れられます。
日付	演算子	次の間 *
		オン
	表示タイプ	DateTimeRangePicker *
		DateTimePicker **注:** この値は、[オペレーターフィルター条件] 属性が [オン] に設定されている場合にのみ受け入れられます。
選択リスト	演算子	OneOf *
	表示タイプ	選択リスト *
文字列	演算子	次の値を含む *
		キーワード
	表示タイプ	テキスト *
StringUtf8	演算子	次の値を含む *
	表示タイプ	テキスト *
整数	演算子	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * エンドユーザーがモバイルデバイス画面に値を入力できるテキストボックスを構成します。
		スライダー
	最小	任意の正または負の整数。たとえば、 2 や -2 などです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィルター条件の属性と値 (続く)

フィルター条件タイプ	承認されたフィルター条件属性名	許容値 (* = デフォルト設定)
	最大	任意の正または負の整数。たとえば、 15 や -15 などです。
	スライダーステップサイズ	任意の正の整数。例: 7。
期間	演算子	次の間 *
	表示タイプ	DurationPicker *
浮動小数点	演算子	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * エンドユーザーがモバイルデバイス画面に値を入力できるテキストボックスを構成します。
		スライダー
	最小	許容値の範囲の下限値を設定する正または負の 10 進数。 例:2.0、-2.5、.251。
	最大	許容値の範囲内の大きい方の値を設定する正または負の 10 進数。 たとえば、 15.0 、 -15.8 、 0.158 などです。
	スライダーステップサイズ	任意の正の 10 進数。たとえば、 7 、 7.3 、 .73 などです。
10 進数	演算子	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * エンドユーザーがモバイルデバイス画面に値を入力できるテキストボックスを構成します。
		スライダー
	最小	許容値の範囲の下限値を設定する正または負の 10 進数。 例:2.0、-2.5、.251。
	最大	許容値の範囲内の大きい方の値を設定する正または負の 10 進数。 例: 15.0 、 -15.8 、 .158
	スライダーステップサイズ	任意の正の 10 進数。たとえば、7.0、7.3、.73 などです。
長	演算子	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * エンドユーザーがモバイルデバイス画面に値を入力できるテキストボックスを構成します。
		スライダー
	最小	許容値の範囲の下限値を設定する正または負の 64 ビット整数。 例:2,000,000,000。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィルター条件の属性と値 (続く)

フィルター条件タイプ	承認されたフィルター条件属性名	許容値 (* = デフォルト設定)
	最大	許容値の範囲内の大きい方の値を設定する、正または負の 64 ビット整数。例:1,000,000,000,000,000,000,000
	スライダーステップサイズ	任意の正の 64 ビット整数。例:7,000,000,000。
価格	演算子	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * エンドユーザーがモバイルデバイス画面に値を入力できるテキストボックスを構成します。
		スライダー
通貨	演算子	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * エンドユーザーがモバイルデバイス画面に値を入力できるテキストボックスを構成します。
		スライダー
参照リスト	演算子	OneOf *
	表示タイプ	参照リスト *
ブール	演算子	次の値に等しい *
	表示タイプ	ブーリアン *

モバイルフィルター内にブーリアンフィールドを追加する

モバイルフィルター内に [アクティブ：はい /いいえ] などのブーリアンフィールドを追加すると、ユーザーが特定のデータをより簡単に検索して結果を簡素化できます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. フィルター条件フィールドを作成します。
   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_filter_condition_field.list と入力します。
   b. [新規] を選択します。
   c. [フィルター条件フィールド] フォームで、各フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. [名前]：フィルター条件フィールドのタイトルを入力します。

ii. [テーブル]：フィルタリングするデータを含むテーブルを選択します。

iii. [フィールド]：リストからブーリアンタイプのフィールドを選択します。

d. [送信] を選択します。

2. フィルター条件フィールドをグループ化するフィルター条件を作成します。たとえば、インシデントがアクティブか非アクティブかでフィルタリングするための、インシデントテーブルとブーリアンタイプのフィールドを選択します。

注: この要素は、フィルター条件フィールドが 1 つしか存在しない場合でも必要です。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter_condition.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルター条件] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：フィルター条件フィールドのタイトルを入力します。

ii. [タイプ]：参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、リストから [ブーリアン] を選択します。

iii. [ラベル]：ユーザーに表示されるブーリアンフィルターの名前を入力します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

3. フィルター条件とフィルター条件フィールドを接続するための多対多の関係を作成します。

a. [フィルター条件] フォーム内の [フィルター条件フィールド] タブを選択します

b. [新規] を選択します。

c. [フィルター条件 M2M フィルター条件フィールド] フォーム内の [フィルター条件フィールド] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルター条件フィールドを選択します。

d. [送信] を選択します。

4. フィルター画面の上部に表示するフィルターカテゴリを追加します。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter_category.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：フィルターカテゴリフィールドのタイトルを入力します。

ii. [ラベル]：ユーザーに表示されるフィルターカテゴリの名前を入力します。

iii. [テーブル]：[フィルター条件フィールド] フォームで定義したものと同じテーブルを選択します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. カテゴリとフィルター条件を接続するための多対多の関係を作成します。
   a. [フィルターカテゴリ] フォーム内の [フィルター条件] タブを選択します。
   b. [新規] を選択します。
   c. [フィルターカテゴリ M2M フィルター条件] フォーム内の [フィルター条件] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターカテゴリを選択します。
   d. [送信] を選択します。
6. フィルターカテゴリを含むフィルターを定義します。
   a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter.list と入力します。
   b. [フィルター] フォームで [新規] を選択します。
   c. [フィルター] フォームの [名前] フィールドに、フィルターの名前を入力します。
   d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
7. カテゴリとフィルターを接続するための多対多の関係を作成します。
   a. [フィルター] フォームの [フィルター **M2M** フィルターカテゴリ] 領域で [新規] を選択します。
   b. [フィルター M2M フィルターカテゴリ] フォーム内の [フィルターカテゴリ] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターカテゴリを選択します。
   c. [送信] を選択します。
8. 作成したブーリアンフィールド付きのフィルターをリスト画面またはマップ画面のどちらかに割り当てます。
   a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_list_screen.list または sys_sg_map_screen.list のどちらかを入力します。
   b. [名前] フィールドで、フィルターを追加する画面を検索します。
   c. 必要な画面を選択し、フォームで次の操作を実行します。
      i. [フィルター] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターを選択します。
      ii. [フィルターとソートを非表示] フィールドがクリアされていることを確認します。
   d. [更新] を選択します。

モバイルフィルター内のソート機能を構成する

リストやマップでソートオプションを使用すると、ユーザーはフィルタリングされた結果を整理し、最も関連性の高い情報を表示できるようになります。構成可能なソートオプションの例は、最近追加、アサイン先 (昇順)、アサイン先 (降順)、優先度が高い順などです。

始める前に

[デフォルト] というタイトルのソートオプションは、常にソートリストの一番上に表示されます。デフォルトのソートの値は、データアイテム内の [ソートの追加] フィールドと [ソート基準] フィールドを使用して定義されます。「標準データアイテムの構成」を参照してください。データアイテム内で値が定義されていない場合、そのインスタンスのデフォルトのソート定義は Web ベースのプラットフォーム定義から取得されます。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
デフォルトでは、アイテムのソートを作成すると、インスタンスによってそのアイテムのソートの昇順と降順のバリアントが作成されます。これらの各エントリーには、ソートエントリーの横に「(昇順)」と「(降順)」というテキストが含まれています。デフォルトの表示オプションを変更するには、「モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する」を参照してください。

注: フィルターとソートオプションでは、アイテムビューとカードで定義されているものと同じ定義済みのカテゴリが使用されます。

手順

1. アイテムのソートを作成して、リストにフィールドを追加します。
   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_sorting.list と入力します。
   b. [新規] を選択します。
   c. [アイテムのソート] フォームで、各フィールドに入力します。
      i. [名前]：アイテムのソートのタイトルを入力します。
      ii. [タイプ]：参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、リストからフィルタータイプを選択します。
      iii. [ラベル]：ソートリストでユーザーに表示されるソートオプションの名前を入力します。
   d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
2. アイテムのソートフィールドとアイテムのソートの間に関係を作成するには、アイテムのソートフィールドを作成します。
   a. [アイテムのソート] フォームの [アイテムのソートフィールド] タブをクリックします。
   b. [新規] を選択します。
   c. [アイテムのソートフィールド] フォームで、各フィールドに入力します。
      i. [名前]：アイテムのソートフィールドのタイトルを入力します。
      ii. [テーブル]：ソートするデータを含むテーブルを選択します。
      iii. [フィールド]：選択したテーブルに関連するツリーから要素を選択します。
      iv. [アイテムのソート]：このフィールドはデフォルトで、以前に作成したアイテムのソート名に設定されます。
   d. [送信] をクリックします。
3. 追加のソートオプションを表示するには、ステップ 2 を繰り返します。

   注: ソートの表示属性を変更するには、「モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する」を参照してください。
4. アイテムのソートを含むフィルターカテゴリを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter_category.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：フィルターカテゴリフィールドのタイトルを入力します。

ii. [ラベル]：ユーザーに表示されるフィルターカテゴリの名前を入力します。

iii. [テーブル]：[フィルターのソートフィールド] フォームで定義したものと同じテーブルを選択します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

5. カテゴリとアイテムのソートを接続するための多対多の関係を作成します。

a. [フィルターカテゴリ] フォーム内の [アイテムのソート] タブを選択します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ M2M アイテムのソート] フォーム内の [アイテムのソート] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したアイテムのソートを選択します。

d. [送信] を選択します。

6. アイテムのソートを含むフィルターを定義します。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter.list と入力します。

b. [フィルター] フォームで [新規] を選択します。

c. [フィルター] フォームの [名前] フィールドに、フィルターの名前を入力します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

7. フィルターとフィルターカテゴリを接続するための多対多の関係を作成します。

a. [フィルター] フォームの [フィルター **M2M** フィルターカテゴリ] 領域で [新規] を選択します。

b. [フィルター M2M フィルターカテゴリ] フォーム内の [フィルターカテゴリ] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターカテゴリを選択します。

c. [送信] を選択します。

8. 作成したアイテムのソート付きのフィルターをリスト画面またはマップ画面のどちらかに割り当てます。

a. フィルターナビゲーターで、次のように入力します。

- リスト画面の場合、sys_sg_list_screen.list
- マップ画面の場合、sys_sg_map_screen.list

b. [名前] フィールドで、フィルターを追加する画面を検索します。

c. 必要な画面を選択し、フォームで次の操作を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

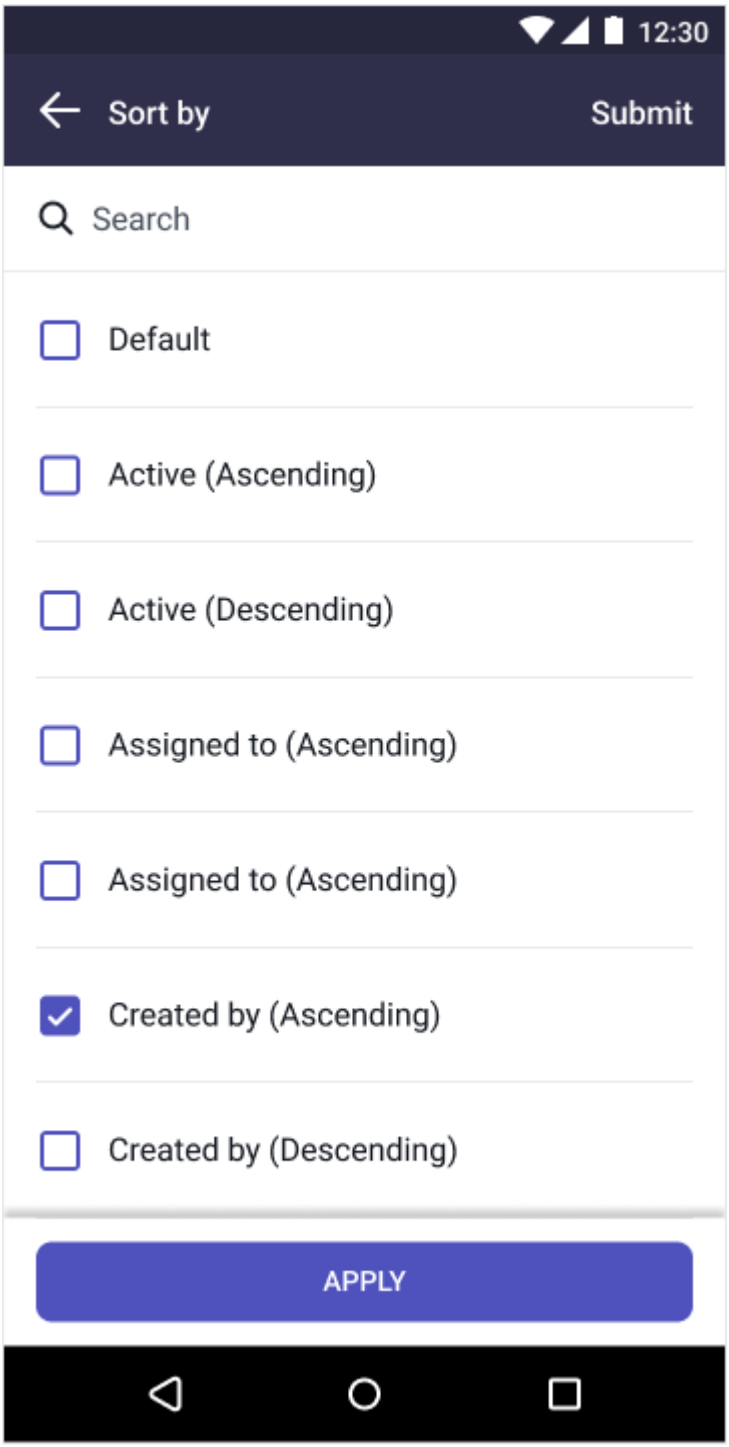
自動翻訳

i. [フィルター] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターを選択します。

ii. [フィルターとソートを非表示] フィールドがクリアされていることを確認します。

d. [更新] を選択します。

結果
フィルターのソート構成は、次の画像のようになります。各アイテムのソートには、昇順と降順のソートオプションが関連付けられています。デフォルトの表示オプションを変更するには、「モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する」を参照してください。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する

モバイルフィルターでのソートオプションの表示方法をカスタマイズし、デフォルトの動作を上書きします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_sorting_attribute.list と入力します。
2. [新規] を選択します。
3. [アイテムのソート] フィールドで、参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、構成するアイテムのソートのエントリーを選択します。
4. 選択したアイテムのソートに対して構成する属性を定義します。

属性オプション	アクション
昇順ラベルを定義する	**a.** [名前] フィールドで参照ルックアップを選択し、Ascending Label を選択します。 **b.** [翻訳可能な値] フィールドにカスタムラベルを入力します。入力した値は、[アイテムのソート] フォームのアイテムのソートの [ラベル] フィールドの値よりも優先されます。 **c.** ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
降順ラベルを定義する	**a.** [名前] フィールドで参照ルックアップを選択し、Descending Label を選択します。 **b.** [翻訳可能な値] フィールドにカスタムラベルを入力します。入力した値は、[アイテムのソート] フォームのアイテムのソートの [ラベル] フィールドの値よりも優先されます。 **c.** ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
昇順/降順サフィックスを非表示にする	**注:** このオプションは、「最近追加」など、昇順または降順のサフィックスが不要な場合に使用します。 **a.** [名前] フィールドで参照ルックアップを選択し、Hide Direction Label を選択します。 **b.** [値] フィールドに値 true を入力します。そのインスタンスでは、アイテムのソート名の横に (ascending) および (descending) のサフィックス名は表示されません。 **c.** ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

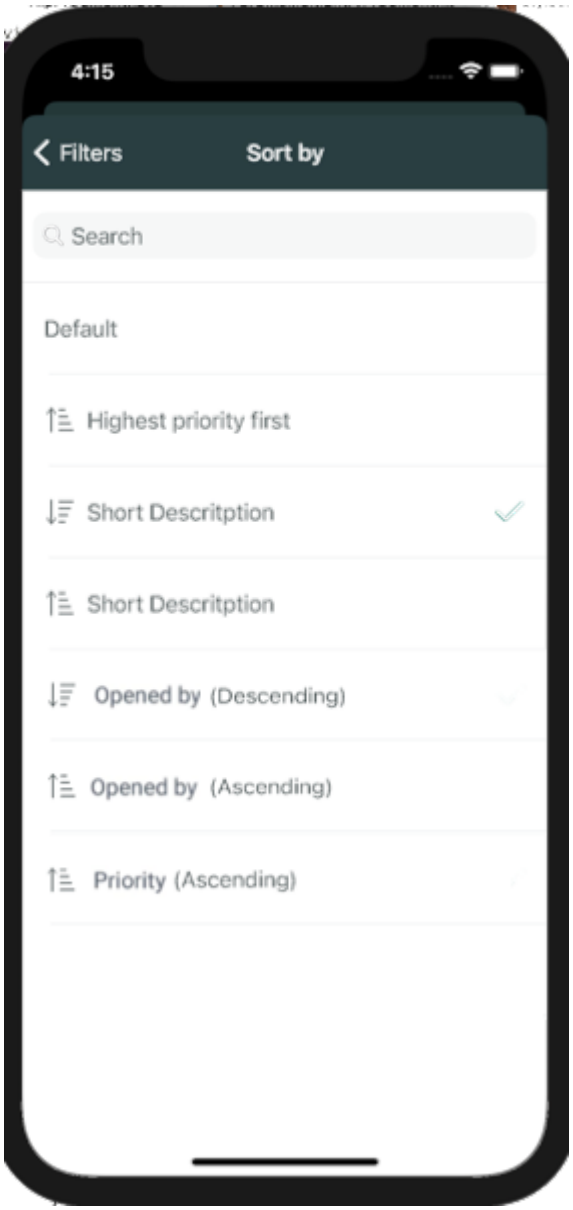
属性オプション	アクション
昇順/降順オプションのどちらかを表示する	**a.** [名前] フィールドで参照ルックアップを選択し、Order Options を選択します。 **b.** 次のいずれかを実行します。 ▪ [値]フィールドに ascending の値を入力すると、昇順のソートオプションのみが表示されます。 ▪ [値]フィールドに descending の値を入力すると、降順のソートオプションのみが表示されます。 **c.** ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

5. [送信] をクリックします。

結果
さまざまなソート表示オプションを構成すると、フィルターとソートの構成は、次の画像のようになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



リスト画面の動的な画面名を構成する

パラメーター化されたリスト画面から名前を動的に継承するように画面を構成します。このセットアップにより、ユーザーは渡されたパラメーターを画面レコード名の代わりに画面名として表示できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに `sys_sg_screen.list` と入力します。

2. 動的画面名を継承するリスト画面を選択します。

3. UI パラメーター関連リストの既存の UI パラメーターを適用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [**UI** パラメーター]、[画面 **UI** 要素マッピング]、および [ソースおよび **UI** 要素] の関連リストが表示されない場合は、[他のアクション] アイコン ([ ) をクリックして追加します。次に、 構成 > 関連リストをクリックし、必要な関連リストを選択します。

b. [**UI** パラメーター] タブをクリックします。

c. 既存の UI パラメーターを選択します。

d. フォームのフィールドに入力します。

[UI パラメーターと要素のマッピング **(UI parameter element mapping)]**フォーム

フィールド	値
パラメータータイプ	画面
入力ソース	ユーザー入力
入力タイプ	テキスト

e. [送信] をクリックします。

4. 動的画面名の場所ポイントとして機能する UI 要素を定義します。

注: このステップは、1 回限りの構成です。UI 要素を作成すると、画面タイトルの場所に対する新しいレコードは必要ありません。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに `sys_sg_ui_element.list` と入力します。

b. [新規] をクリックして新しい UI 要素を作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[UI 要素] フォーム

フィールド	説明
ロケーション	動的画面名が表示される場所。[タイトル] を選択します。
名前	UI 要素の名前。

d. [送信] をクリックします。

5. 画面 UI 要素を作成し、それを画面タイプにマップします。

a. [画面 **UI** 要素マッピング] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[画面 **UI** 要素マッピング] フォーム

フィールド	説明
画面	動的画面パラメーターを継承する、選択した画面で自動設定されます。
UI 要素	構成する UI 要素。

d. [送信] をクリックします。

6. UI パラメーターを使用して画面 UI 要素をマップします。

a. [ソースおよび **UI** 要素] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[ソース **UI** 要素マッピング] フォーム

フィールド	説明
UI 要素	動的画面名を表示する UI 要素。
ソーステーブル	UI パラメーターテーブル。

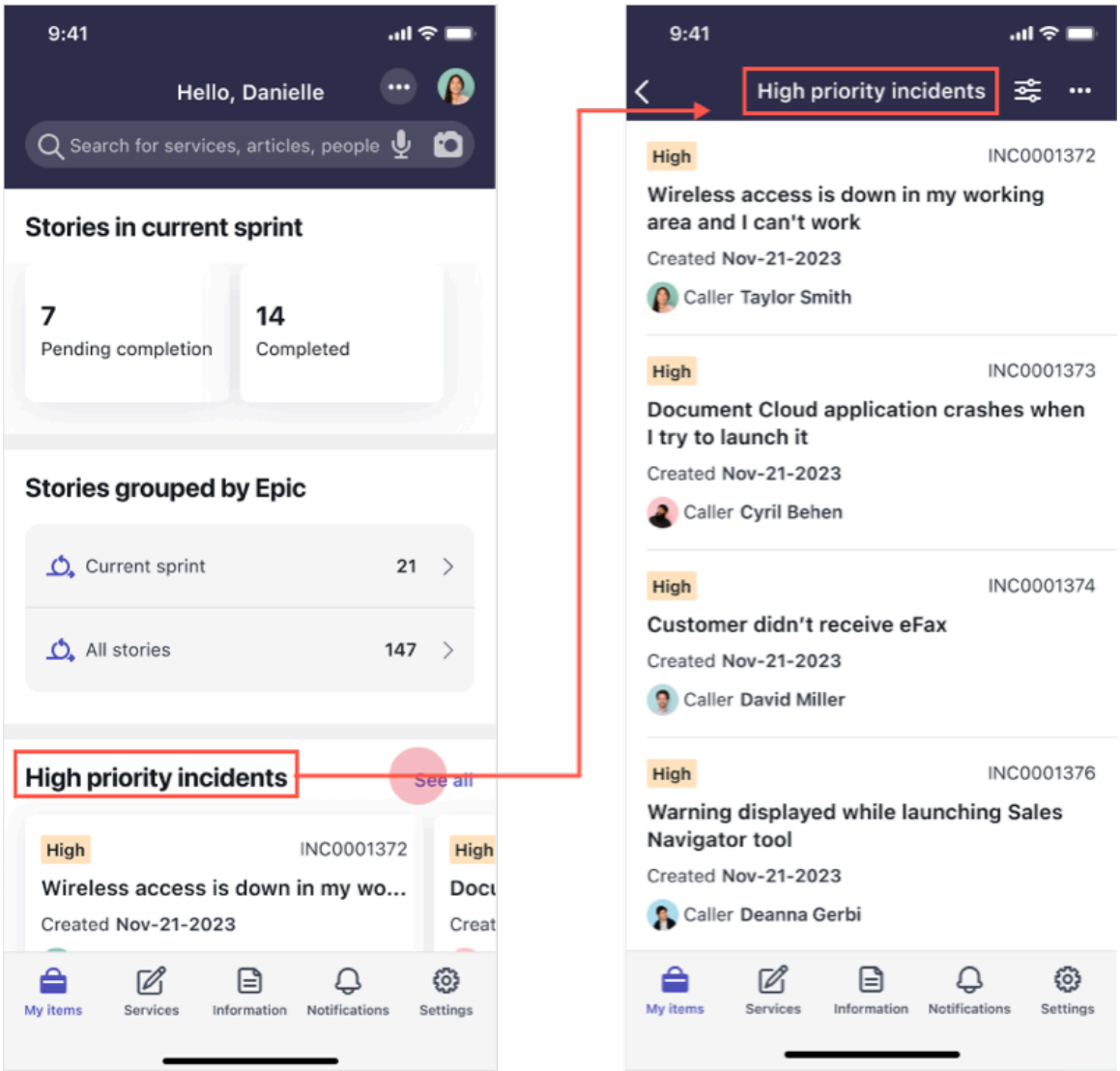
d. [送信] をクリックします。

結果
画面名は、リダイレクトパラメーターから値を動的に継承します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リダイレクトパラメーターから表示された動的な画面名



自動翻訳

リスト画面の空ステータスの構成

空のリスト画面に表示する空ステータスを構成し、ユーザーに情報を提供します。これらの機能は、モバイルアプリビルダーではなく Web ベースの UI で構成されます。

始める前に

データを含まないリスト画面のために、空ステータスを構成する必要があります。詳細については、「空ステータスの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_list_screen.list と入力します。
2. リスト画面を選択して、特定の空ステータスを表示します。
3. [空ステータス] フィールドで、リスト画面に関連付ける空ステータスを選択します。
4. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコード画面

レコード画面には、特定の単一レコードのコンテンツが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面を使用して、単一のレコードのコンテンツを表示します。レコード画面の機能を設定して、ユーザーが編集やアクションを実行できるようにすることができます。レコード画面は、トップメニュー機能、フッター機能、スマートボタンをサポートしています。

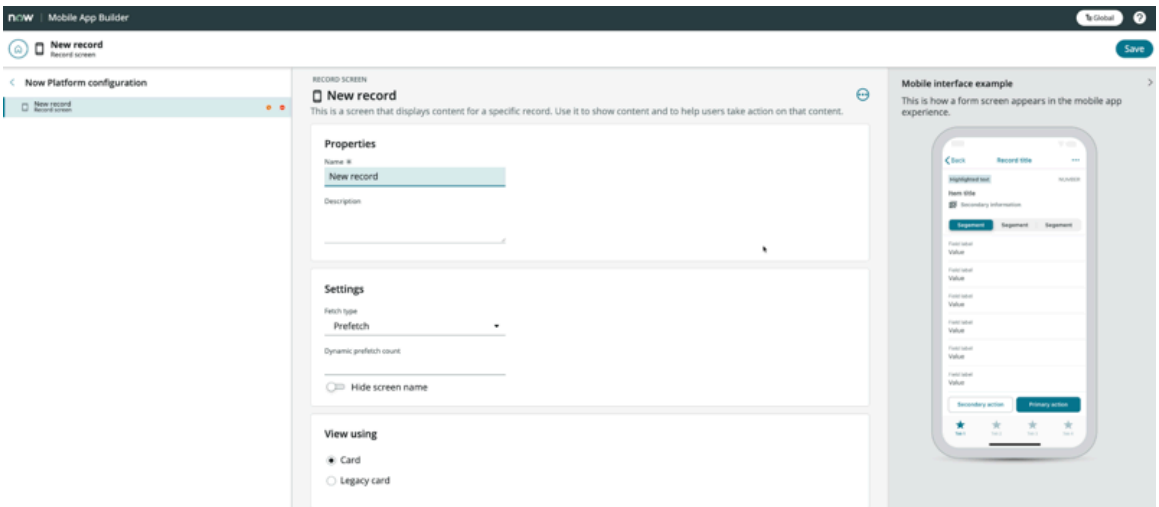
レコード画面が作成されると、デフォルトで詳細画面が構成されます。必要に応じて、以下の 5 つの画面セグメントタイプのいずれかを追加します。

レコード画面内では、埋め込み画面セグメントを制御できます。モバイルアプリビルダーを介してレコード画面を構成するときに使用できる埋め込み画面セグメントには、5 つのタイプがあります。

レコード画面の構成

モバイルアプリビルダー のレコード設定画面を使用して、レコード画面のコンテンツと外観を制御します。

のレコード画面の構成画面 モバイルアプリビルダー



レコード画面のフィールド

モバイルアプリビルダー のレコード画面構成フォームには、次のフィールドが含まれています。

名前

レコードヘッダーの画面名。この名前はエンドユーザーに表示されます。

説明

レコード画面の説明。この名前はエンドユーザーには表示されません。

設定

- フェッチタイプ:データが画面にロードされるタイミングを制御します。フェッチタイプを変更して、ロード時間のパフォーマンスを最適化します。
- 動的プリフェッチ数: 動的なフェッチタイプを選択するタイミングを定義します。
- 画面名を非表示:レコード画面で画面名を表示または非表示にします。

次を使用して表示 (従来のカード/カード)

レコード画面のヘッダーセクションに使用されるカード。モバイルカードビルダーを使用して、モバイルカードの外観またはカードに表示されるフィールドを変更します。モバイルカードビルダーの使用の詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください。

アイコン

ランチャー画面のヘッダーに表示されるアイコン。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラート

レコード画面のモバイルアラートオーバーレイを設定して、ユーザーに重要なメッセージを通知し、特定の画面にリダイレクトすることができます。アラートの設定の詳細については、「 レコード画面のモバイルアラートの設定」を参照してください。

データアイテム

データアイテムは、データを取得するテーブルと、データを表示するために満たす必要がある条件を定義します。既存のデータ項目を選択することも、新しいデータ項目を作成することもできます。

レコード画面がリストアイテム構成の埋め込み画面として使用されている場合、データアイテムは必要ありません。

レコード画面セグメント

- レコード画面セグメント:レコード画面内で、埋め込み画面セグメントを制御できます。レコード画面を構成するときに使用できる埋め込みレコード画面セグメントには 5 つのタイプがあります。これらのレコード画面セグメントは、次のセクションにリストされます。
- 動的レコード画面セグメント:レコード画面の動的セグメントを使用すると、ユーザーはレコードリスト全体ではなく、関連するレコードのサブセットを表示できます。動的セグメントを使用して、画面の上部にある選択した要素と下に表示されるコンテンツの間にリンクを作成します。

トップメニュー機能

アプリケーション用に作成した各機能について、特定の場所に関連付ける必要があります。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

UI のパラメーター

パラメーターは、エンドユーザーまたはデータベースからの入力用の変数またはプレースホルダーを作成する方法です。変数は、データベースまたはユーザーに詳細な情報を照会します。パラメーターは、データアイテムまたはアクションアイテムに追加できます。

動的な画面名

前のレコードのフィールドから名前を動的に継承します。

ロールアクセス権

レコード画面へのユーザーアクセスを制限します。

自動翻訳

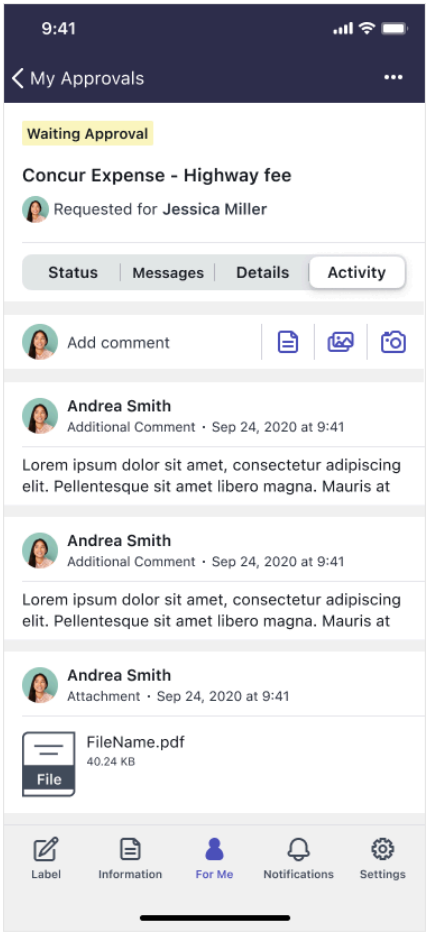
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面セグメント

アクティビティストリーム画面セグメント

アクティビティストリーム画面を使用して、レコードの作業メモ、コメント、または添付ファイルを表示します。ユーザーは、これらの 3 つすべてを表示するか、または選択したいくつかのみを表示するかどうかを構成できます。

アクティビティストリーム画面セグメントを設定するには、「レコード画面のアクティビティストリーム画面の構成」を参照してください。



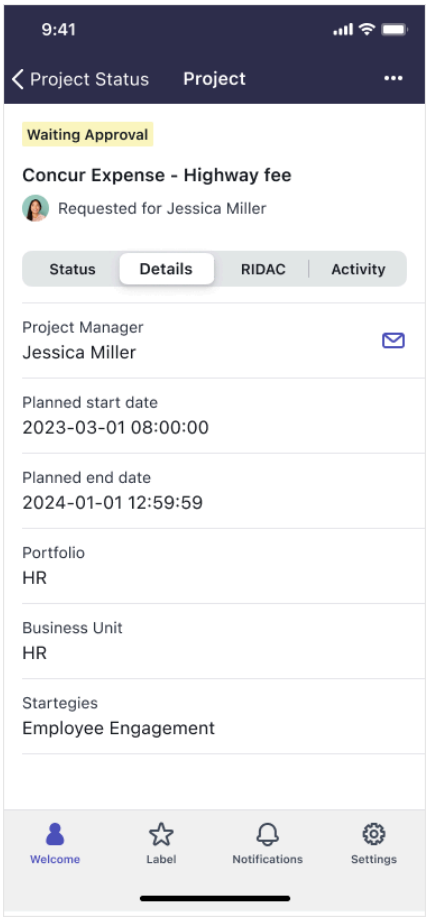
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細画面セグメント

詳細画面を使用して、レコードの特定の画面フィールドを表示します。レコード画面には、リストアイテムに構成されたものと同じアイテムビュー/パターンが表示されます。レコードに関する詳細情報を表示する場合は、詳細画面をレコード画面に埋め込みます。

詳細画面の詳細については、「レコード画面の詳細画面の構成」を参照してください。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

埋め込みブラウザー画面セグメント

埋め込みブラウザー画面を使用して、ブラウザーセクション内で URL からコンテンツを表示します。埋め込みブラウザーでは、フォーム内の関連するナレッジ記事などの情報を表示できます。

埋め込みブラウザー画面の詳細については、「レコード画面の埋め込みブラウザー画面の構成」を参照してください。

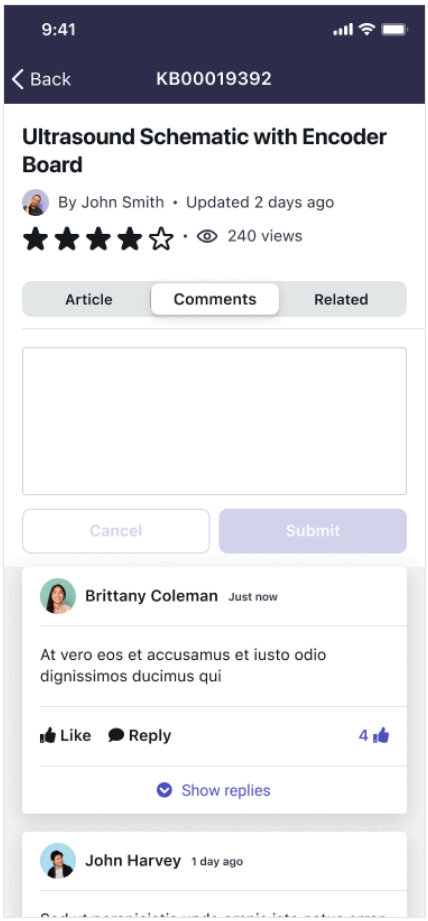
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

埋め込みリスト画面セグメント

埋め込みリスト画面を使用して、関連リストをレコード画面内の埋め込みタブとして表示します。埋め込みリストでは、関連リスト画面を使用しているときに、ユーザーが追加のタップなしで単一の関連リストに即時にアクセスできるようにすることができます。

埋め込みリスト画面セグメントを構成するには、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。



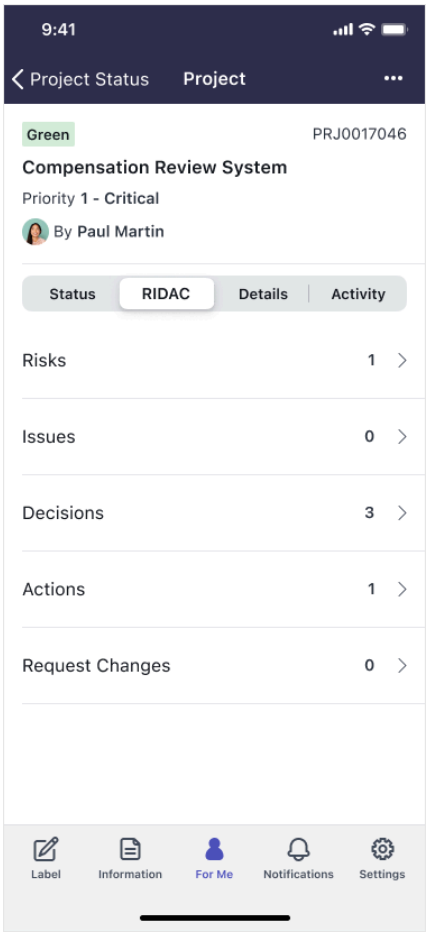
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連リスト画面セグメント

関連リスト画面を使用して、レコードの関連リストを表示します。構成した各関連リストが、この関連リスト画面に表示されます。ユーザーはリストの名前を表示してタップすると、そのリスト内のレコードを表示できます。

関連リスト画面セグメントを構成するには、「レコード画面の関連リスト画面の構成」を参照してください。



セクション画面セグメント

カード形式で表示されるアイテム UI セクションを追加して、レコード画面を拡張します。この機能はコンテンツを表示し、ユーザーは追加のリスト画面に移動しなくてもアクションをトリガーできます。

セクション画面セグメントを構成するには、「レコード画面のレコード UI セクションの構成」を参照してください。

パラメーター化されたレコード画面の構成

ユーザーにパラメーターをクエリするようにレコード画面を設定します。画面はこのパラメーターを使用して、画面に表示されるレコードを決定します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [レコード] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

レコード画面のフィールド

フィールド	説明
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する追加情報。
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のフェッチタイプから選択します。 ○ プリフェッチ: このオプションは、エンドユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面データをプリロードします。 ○ オンデマンド: アプリは、エンドユーザーが移動した場合にのみ、アプリをロードするネットワーク要求を送信します。 ○ バックグラウンド:アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントをロードするためのバックグラウンドネットワーク要求を行います。 ○ 動的プリフェッチ: 最初の 10 行の画面は、[プリフェッチ] フェッチタイプの説明に従ってロードされます。最初の 10 行がロードされると、追加の画面行がオンデマンドフェッチタイプでロードされます。
動的プリフェッチ数	[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。
画面名を非表示	レコードの画面名を非表示にするオプション。
次を使用して表示 (従来のカード/カード)	レコード画面のヘッダーセクションに使用されるカード。モバイルカードビルダーを使用して、モバイルカードまたはカードに表示されるフィールドの外観を変更します。モバイルカードビルダーの使用の詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください。 ベストプラクティスは 、カードを使用することです。
カード	これは、さまざまなレコードの情報を視覚的に表示する要素です。情報タイプごとに特定の条

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	件を設定することで、この情報のスタイルを設定できます。
アイコン	ランチャー画面のヘッダーに表示されるアイコン。
アラート	これはレコード画面のモバイルアラートオーバーレイです。これを使用して、重要なメッセージをユーザーに通知し、特定の画面にリダイレクトします。インスタンスごとに使用できる Mobile アラートは 1 つだけです。
データアイテム	これにより、データを取得するテーブル、およびデータを表示するために満たす必要がある条件が定義されます。
レコード画面セグメント	これは、単一のレコード画面上でリストを切り替えるための UI 要素です。これを使用して、画面上のさまざまな領域にコンテンツを分割します。
動的なセグメントの高さ	動的なサイズのセグメントの高さを設定します。
動的セグメントの最小幅	動的なサイズのセグメントの最小幅を設定します。
トップメニュー関数インスタンス	レコード画面のトップメニューに配置される機能。
UI のパラメーター	これは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。これを使用して、値の入力方法や、ユーザーが実行した内容に基づいて UI 要素に値が自動入力されるかどうかを決定します。
動的画面タイトル	このようにして、要素を作成して UI パラメーターにマップします。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。
ロールアクセス権	画面へのユーザーアクセスをロール別に制限するオプション。

6. [レコード画面] フォームで、既存のデータアイテムを選択するか、新しいデータアイテムを作成します。

新しいデータアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前。
説明	データアイテムに関する追加情報。
テーブル	データアイテムがデータを取得するテーブル。
グループ	テーブルをグループ化する値を決定します。
条件タイプ	データアイテムの条件が宣言型か、スクリプト化済みか、エンコードされたクエリを使用して

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	いるかどうか。このフィールドはデフォルト設定のままにしてください。
オフライン条件	ユーザーがアプリをオフラインモードに設定したときに適用する条件。
パラメーター	データ:データアイテムのフィルタリングに使用されるパラメーター。パラメーターを使用して、画面または他のソースから渡された値を受け入れます。

7. データ アイテム 画面で、パラメーター フィールドの 新規 ボタンを選択して、新しいデータ パラメーターを作成します。
8. [新しいデータ パラメーター] 画面で、[名前] フィールドにパラメーターの名前を入力し、パラメーターの [タイプ] を選択します。
   使用可能なタイプは、整数、文字列、10 進数、ブール値、日時、または日付です。パラメーター化されたデータアイテムを作成するときに利用可能なオプションの詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。
9. 左パネルの階層ツリーを使用して、データパラメーターを作成したデータアイテムに戻ります。
   [条件] フィールドで、パラメーターを使用してレコードをフィルタリングするクエリを作成します。
10. 左側のパネルの階層ツリーを使用してレコード画面に戻り、[**UI** パラメーター] フィールドで[新規] を選択して新しいパラメーターを作成します。
11. [プロパティ] セクションで、UI パラメーターの名前を入力します。
12. [設定] セクションで、次のフィールドに入力します。

UI パラメーター設定フォーム

フィールド	説明
入力タイプ	ユーザーがこのパラメーターの値を入力する方法。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ テキスト ○ 選択リスト ○ 検索リスト ○ QR/バーコード
テーブル名	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するテーブル。 **注:** このフィールドは、[入力タイプ] が [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
フィールド名	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するフィールド。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは、[入力タイプ] が [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
デフォルト値	パラメーターのデフォルト値。 注: このフィールドは、[デフォルト値タイプ] が [手動] に設定されている場合にのみ表示されます。
入力スタイル	パラメーターの入力スタイル。[インライン] または [ポップアップ] を選択します。
デフォルト値のタイプ	パラメーターにデフォルト値があるかどうかを指定します。デフォルト値を持たない場合は [なし] を選択し、[デフォルト値] フィールドに手動で値を入力するには [手動] を選択します。
必須	パラメーターのユーザー入力が必須かどうかを決定します。
プレースホルダーテキスト	ユーザーが値を入力する前に、パラメーター入力フィールドに表示されるテキスト。
複数選択	ユーザーが選択リストから複数の値を選択できるかどうかを指定します。 注: このフィールドは、[入力タイプ] が [選択リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
検索タイプ	パラメーター値を見つけるときに使用する検索のタイプ。 注: このフィールドは、[入力タイプ] が [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
繰り越し	このパラメーターが繰り越しパラメーターかどうか。繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。

13. [データ パラメーター マッピング] セクションで、[選択] ボタンを選択して新しいパラメーターマッピングを作成します。
14. データアイテムに作成したデータパラメーターを選択します。
15. **[Apply** (適用)] を選択します。
16. **[Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

結果
フォームの UI パラメーターは、データアイテムのデータパラメーターに関連付けられています。ユーザーがこのフォームにアクセスすると、パラメーターの値の入力を求める画面が表示されます。データアイテムはその値を使用して、フォームに表示されるレコードをフィルタリングします。

レコード画面のアクティビティストリーム画面の構成

フォームのアクティビティストリーム画面を構成して、ユーザーが表示しているレコードに関連するコメント、作業メモ、および添付ファイルにアクセスできるようにします。また、レコードの更新履歴を表示する場合は、アクティビティストリームセグメントを使用します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、アクティビティストリームで設定するレコード画面を選択します。
4. [レコード画面セグメント] セクションで、[新規] を選択します。
5. [レコード画面セグメントを作成] 画面から [レコード画面セグメント] を選択し、[続行] を選択します。
6. 埋め込み画面 セクションで、新規 を選択します。
7. [画面の作成] 画面から [アクティビティストリーム] を選択し、[続行] を選択します。
8. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいアクティビティストリームレコード

フィールド	説明
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のオプションのフェッチタイプから選択します。 ○ オンデマンド: アプリは、エンドユーザーが移動した場合にのみ、アプリをロードするネットワーク要求を送信します。 ○ バックグラウンド:アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントをロードするためのバックグラウンドネットワーク要求を行います。
動的プリフェッチ数	[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
画面名を非表示	レコードの画面名を非表示にするオプション。
[作業メモ] ボタンを表示します	[作業メモ] ボタンを表示/非表示にします。
[追加コメント] ボタンを表示	追加コメントボタンを表示/非表示にします。
[添付ファイル] ボタンを表示	添付ファイルボタンを表示/非表示にします。
オフラインで利用可能	デバイスがオフラインのときにアクティビティストリームを利用できるようにするかどうかを設定します。
非表示の添付ファイルソース	画像のソースとしない値を選択します。[カメラ]、[ファイル]、および [ギャラリー] のソースから 1 つ以上を選択します。詳細については、「ユーザーが使用できる添付ファイルソースを定義します」を参照してください。
テーブル	アクティビティストリームが使用するテーブル。これは、親レコード画面で使用されるテーブルと一致する必要があります。
アイコン	アクティビティストリームを表すために使用するアイコン。

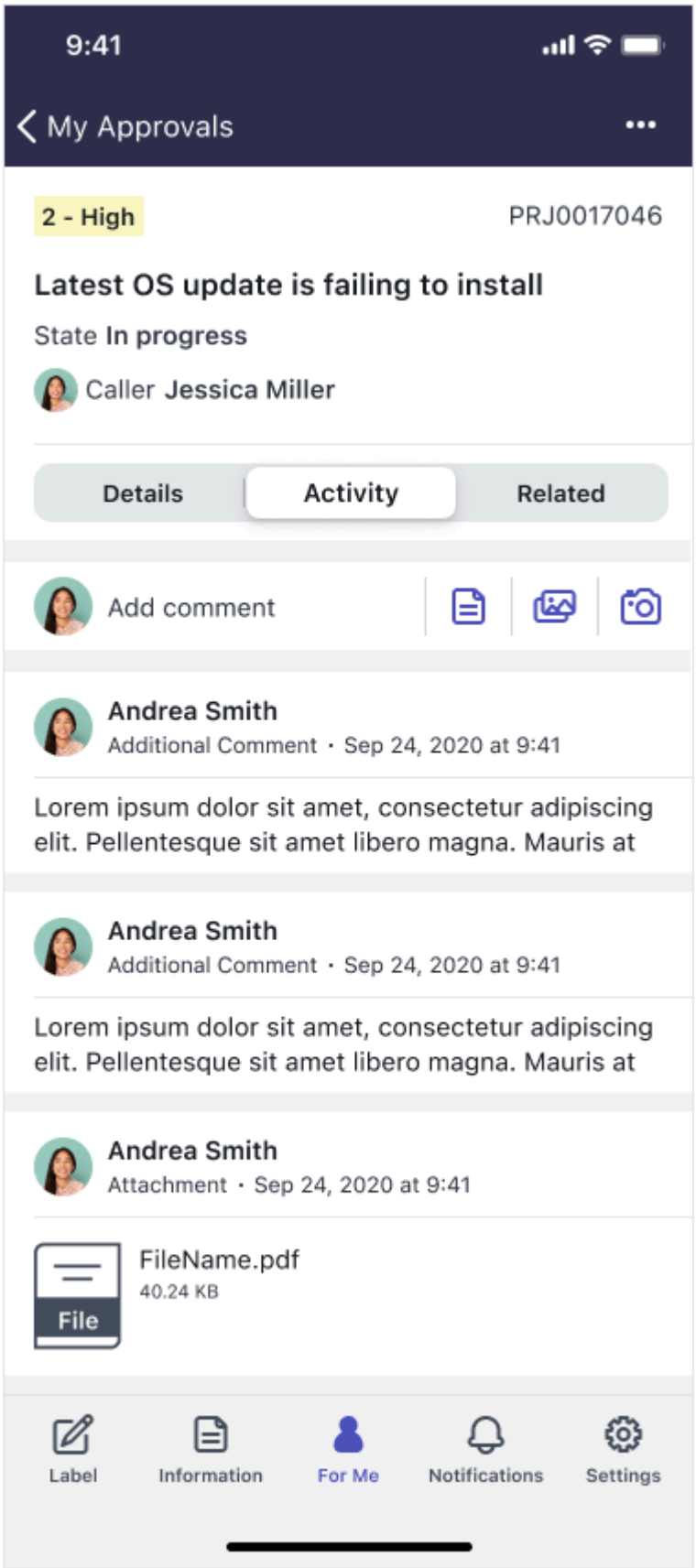
9. [データ] セクションに、アクティビティストリームに使用するテーブルを入力します。
10. [アイコン] セクションで、アクティビティ画面のアイコンを選択します。
11. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
レコード画面には [アクティビティ] タブが含まれています。ユーザーはこのタブをタップして、レコードに関連するコメント、作業メモ、および添付ファイルを表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ストリーム] タブ



ファイルのプレビューでは、次のファイルタイプがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 画像ファイル — .png、.svg、.webp、.jpg、.jpeg
- ビデオファイル:.mp4、.mov、.m4v
- ドキュメントファイル:.pdf、.xlsx、.doc、.ppt、.csv、.xls、.txt、.docx

注:

- オーディオファイルはサポートされていません。
- 上記のファイルタイプの一部では、ファイルを開くために外部アプリをデバイスにインストールする必要があります。たとえば、デバイスにインストールされていないMicrosoft Word、Androidユーザーは.docxファイルを開くことができません。
- 他の一部のファイルタイプは、 iOS および Android デバイスで断続的に動作する場合がありますが、 ServiceNow これらの他のファイルタイプはサポートされていません。 ServiceNow は、 iOS デバイスと Android デバイスの両方で上記のファイルタイプのみをサポートします。

アクティビティストリームの一般的なガイドライン

アクティビティストリームを設定するときは、次の一般的なガイドラインを考慮してください。

注: アクティビティ ストリームを構成する際の設計上の考慮事項とユーザー エクスペリエンスの一般的なガイドラインについては、Horizon Design System Web サイトの「アクティビティ ストリーム画面」セクションを参照してください 。

アクティビティストリームをストリームセグメントとして追加

要件に応じて、アクティビティストリームを画面セグメントとしてレコード画面に追加することも、スタンドアロン画面として設定することもできます。

インシデントと要求に含める

保留中のアクティビティがあるインシデントと要求には、アクティビティストリーム画面セグメントを含める必要があります。

更新履歴の使用

履歴の更新が重要なレコードには、アクティビティストリーム画面セグメントを使用します。ただし、ユーザープロファイルレコードを見ている場合は、アクティビティストリームセグメントは不要な場合があります。

ユーザーにわかりやすいように名前を変更

タブ名としてのアクティビティストリームという用語は、一部のユーザーには理解できない場合があります。このタブの名前を、更新、履歴、メモなど、ユーザーが使い慣れた用語に変更することを検討してください。

@mention機能

- ユーザーはアクティビティストリームで誰か@mentionことができ、メンションされたユーザーは、アドミンとユーザーの設定に基づいてメールとプッシュ通知を受信します。詳細については、「モバイルプッシュ通知」を参照してください。
- @mentionモバイルプッシュ通知をサポートするには構成が必要ですが、デフォルトではすべてのテーブルでサポートされているわけではありません。この場合、コミュニケーション効率を高めるために、ユーザー間のコラボレーションが必要なテーブルのサポートを追加することを検討してください。

ユーザーロールユーザーまたはユーザー基準の権限

ユーザーロールまたはユーザー基準権限をアサインすることで、特定のユーザーのレコード画面内のアクティビティストリームセグメントへのアクセスを制限できます。詳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準の権限」を参照してください。

レコード画面の埋め込みブラウザー画面の構成

埋め込みブラウザー画面を追加して、ブラウザーセクション内で URL からコンテンツを表示します。これにより、ユーザーは ServiceNow インスタンスまたはインスタンス外のページの情報にアクセスできます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、埋め込み Web ブラウザーを追加するレコード画面を選択します。
4. レコード画面フォームで、 レコード画面セグメント 領域まで下にスクロールし、 新規 を選択します。
5. レコード画面セグメントの作成 ダイアログ ボックスで、レコード画面セグメント タイルを選択し、続行 を選択します。
6. レコード画面セグメント フォームで、 埋め込み画面 領域まで下にスクロールし、 新規 を選択します。
7. 画面の作成 ダイアログ ボックスで、モバイル **Web** を選択し、続行 を選択します。
8. モバイル Web 画面の構成 の指示に従って、モバイル Web 画面フォームに入力します。

結果
レコード画面は埋め込みブラウザーで構成されています。ユーザーは、この画面の名前を持つタブをタップすることで、フォーム上のこの画面にアクセスできます。

レコード画面の詳細画面の構成

詳細画面を作成して、画面にレコードフィールドを表示します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、詳細画面を構成するレコード画面を選択します。
4. [レコード画面] フォームで、[レコード画面セグメント] 領域まで下にスクロールし、[新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. レコード画面セグメントの作成 ダイアログ ボックスで、レコード画面セグメント を選択し、続行 を選択します。
6. [レコード画面セグメント] フォームで、[埋め込み画面] 領域まで下にスクロールし、[新規] を選択します。
7. 画面の作成 ダイアログ ボックスで、詳細 を選択し、続行 を選択します。
8. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

詳細画面フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面名。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	詳細画面の識別に使用される説明。
設定	
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のフェッチタイプから選択します。 ○ プリフェッチ:このオプションは、エンドユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面データをプリロードします。 ○ バックグラウンド:アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントをロードするためのバックグラウンドネットワーク要求を行います。 ○ 動的プリフェッチ: プリフェッチ ・タイプの説明に従って、最初の 10 行の画面がロードされます。最初の 10 行がロードされると、追加の画面行が オンデマンド フェッチタイプ でロードされます。 ○ オンデマンド:アプリは、エンドユーザーがアプリに移動した場合にのみ、アプリをロードするネットワーク要求を送信します。 フェッチの種類の詳細については、「 モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
オフラインで利用可能	デバイスがオフラインのときに詳細画面が利用可能かどうか。 注: オフラインモードは、 モバイルエージェントでのみサポートされています。
アイコン	詳細画面に表示されるアイコン。既存のアイコンを使用すること を選択するか 、 新規 を選択して構成します。
データ	詳細画面に使用されるテーブル。矢印を選択すると、選択可能なテーブルのリストが表示されます。
画面の各フィールド	詳細画面のフィールドを設定します。これらのフィールドの設定については、「 画面の各フィールド」を参照してください。
フィールド関数インスタンス	(オプション)詳細画面の機能を設定します。既存のフィールド関数インスタンスを選択するか、[新規] を選択して追加します。フィールド関数の追加については、「 詳細画面に機能を追加する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
フッター関数インスタンス	(オプション)モバイルアプリ画面のフッター領域に機能を設定します。既存のフッター関数インスタンスを選択するか、[新規] を選択して追加します。フッター関数インスタンスの追加の詳細については、「 機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。
UI のパラメーター	UI パラメーターは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。UI パラメーターを使用して、値の入力方法や、エンドユーザーのアクションに基づいて UI 要素に値が自動的に入力されるかどうかを決定します。既存の UI パラメーターを選択するか、[新規] を選択して追加します。UI パラメーターの追加の詳細については、「 パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。

9. **[Save** (保存)] を選択します。

詳細画面で添付ファイルを管理する

モバイルレコード画面で添付ファイルを追加、削除、名前変更、および表示します。

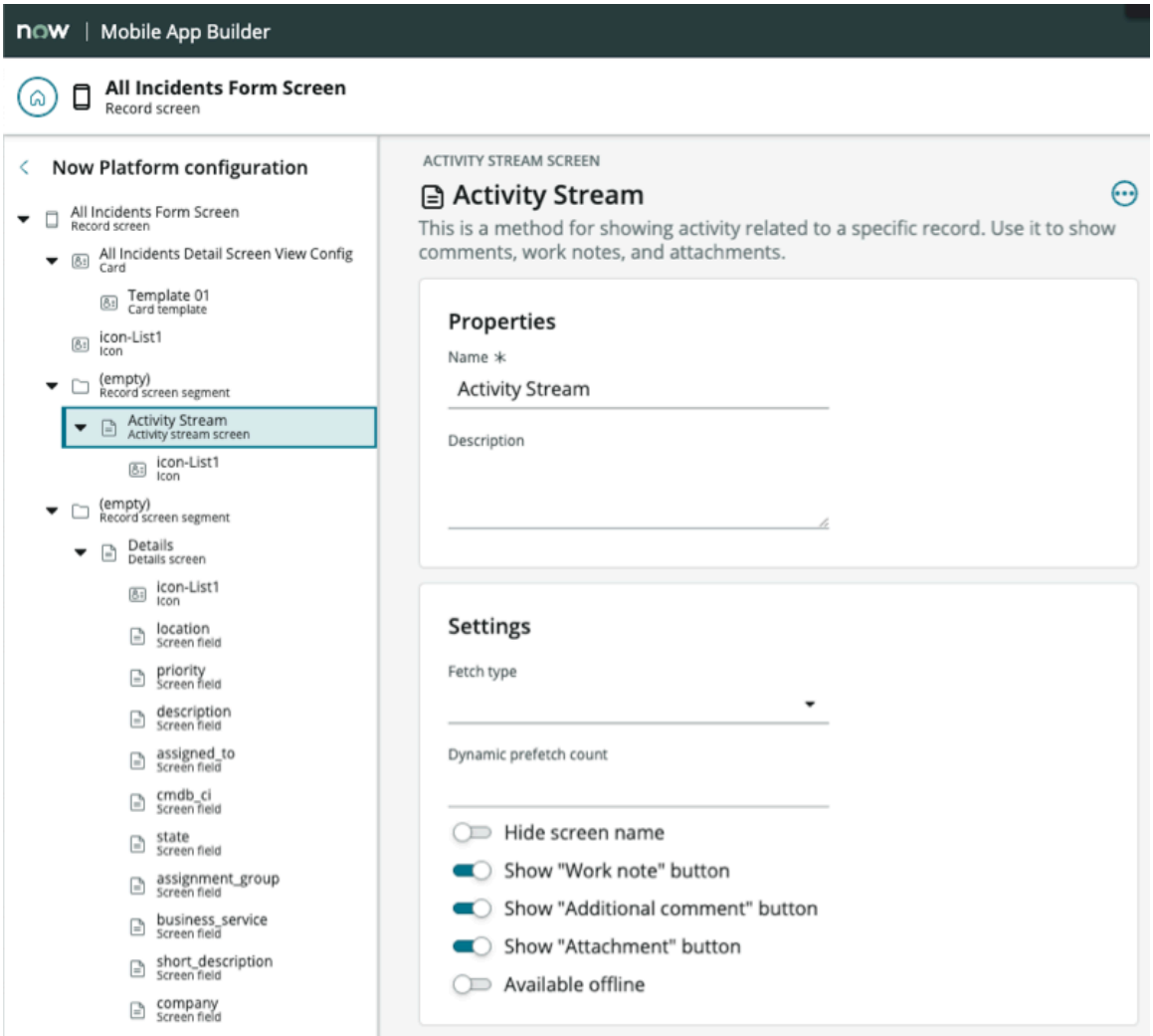
モバイルレコード画面で添付ファイルを有効にする

モバイルレコード画面で添付ファイルを有効にすることができます。モバイルアプリビルダー のレコード画面に移動します。構成ツリーで アクティビティストリーム エントリを見つけて選択します。次に、構成パネルの [設定] セクションで [添付ファイル] ボタンを表示するオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画面構成フォームの [添付ファイル] チェックボックス



自動翻訳

レコード画面構成の詳細については、「 リスト画面で使用するためのレコード画面の構成」を参照してください。

レコード画面で添付ファイルリストを表示する

アドミニストレーターが添付ファイルリストを有効にすると、モバイルレコード画面の [詳細] タブの下部に表示されます。添付ファイルリストには、現在のレコードに関連付けられている各添付ファイルのプレビューが表示されます。添付ファイルがない場合は、添付ファイルリストの代わりに「添付ファイルはありません」と表示されます。

ファイルのプレビューでは、次のファイルタイプがサポートされています。

- 画像ファイル — .png、.svg、.webp、.jpg、.jpeg
- ビデオファイル:.mp4、.mov、.m4v
- ドキュメントファイル:.pdf、.xlsx、.doc、.ppt、.csv、.xls、.txt、.docx

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

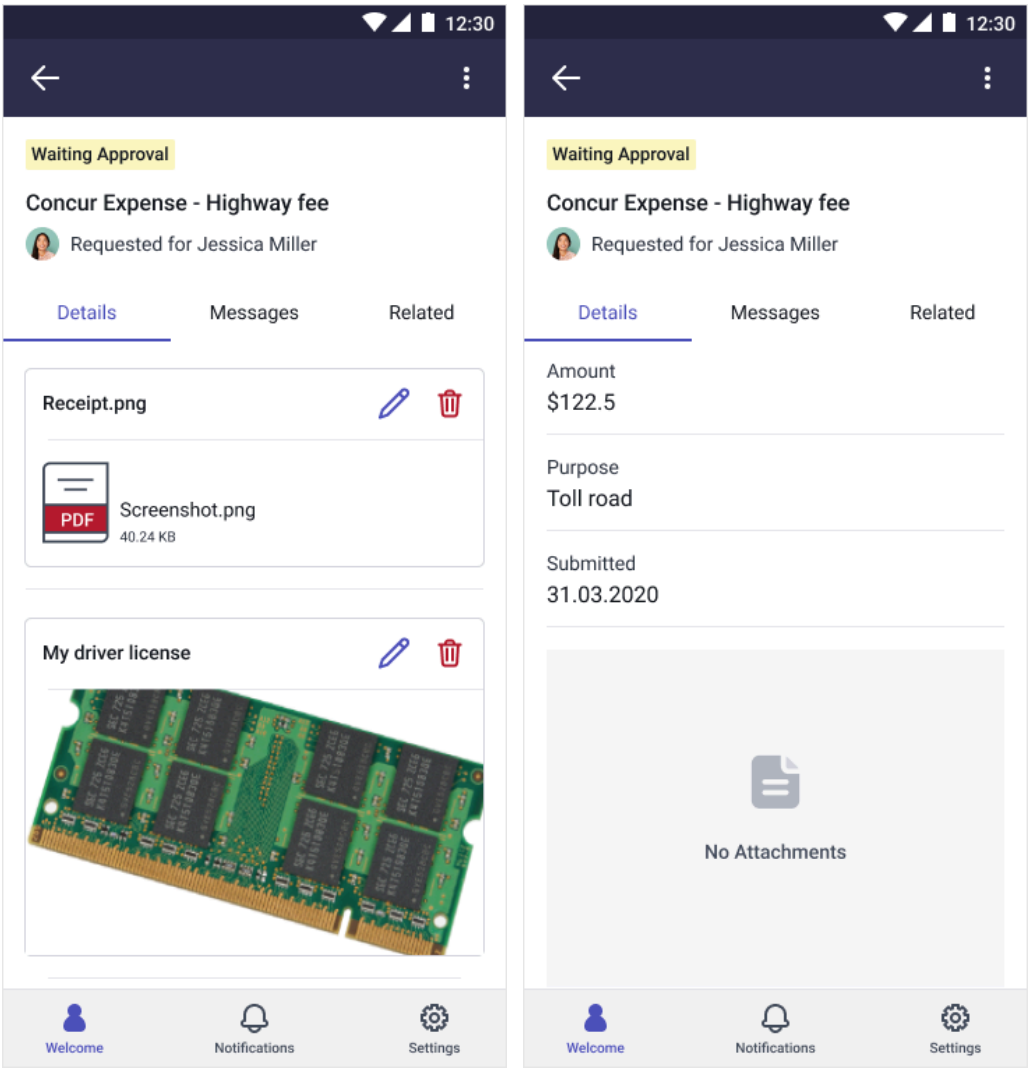
注:

- オーディオファイルはサポートされていません。
- 上記のファイルタイプの一部では、ファイルを開くために外部アプリをデバイスにインストールする必要があります。たとえば、デバイスにインストールされていないMicrosoft Word、Androidユーザーは.docxファイルを開くことができません。
- 他の一部のファイルタイプは、 iOS および Android デバイスで断続的に動作する場合がありますが、 ServiceNow これらの他のファイルタイプはサポートされていません。 ServiceNow は、 iOS デバイスと Android デバイスの両方で上記のファイルタイプのみをサポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

添付ファイルありと添付ファイルなしで表示されるモバイルレコード画面



添付ファイルをタップすると、その添付ファイルのプレビューが表示されます。

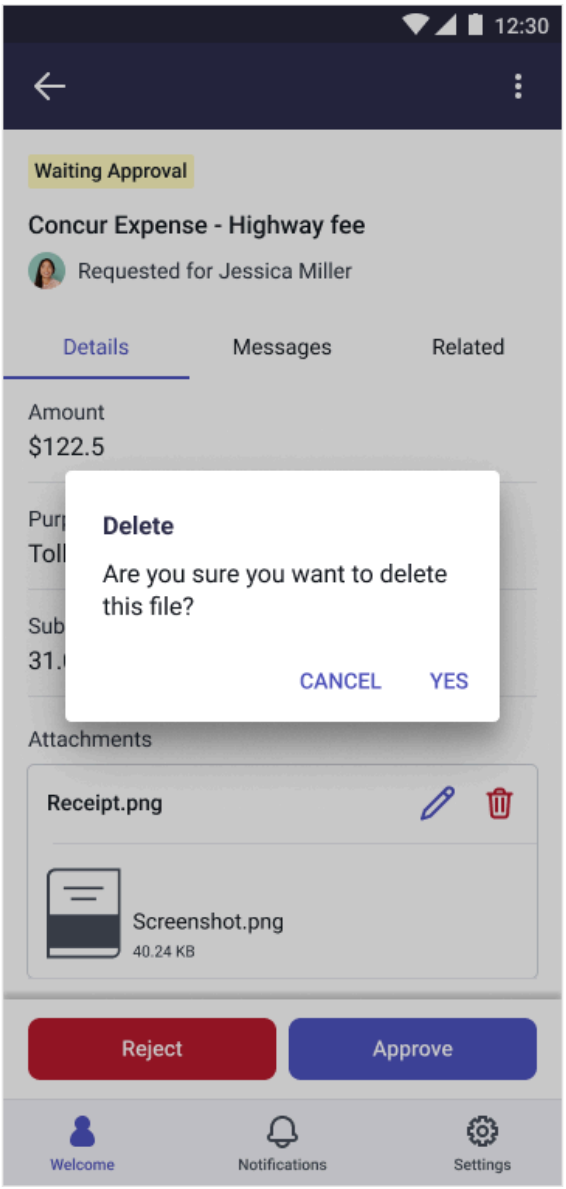
添付ファイルありと添付ファイルなしで表示されるモバイルレコード画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

添付ファイルを管理

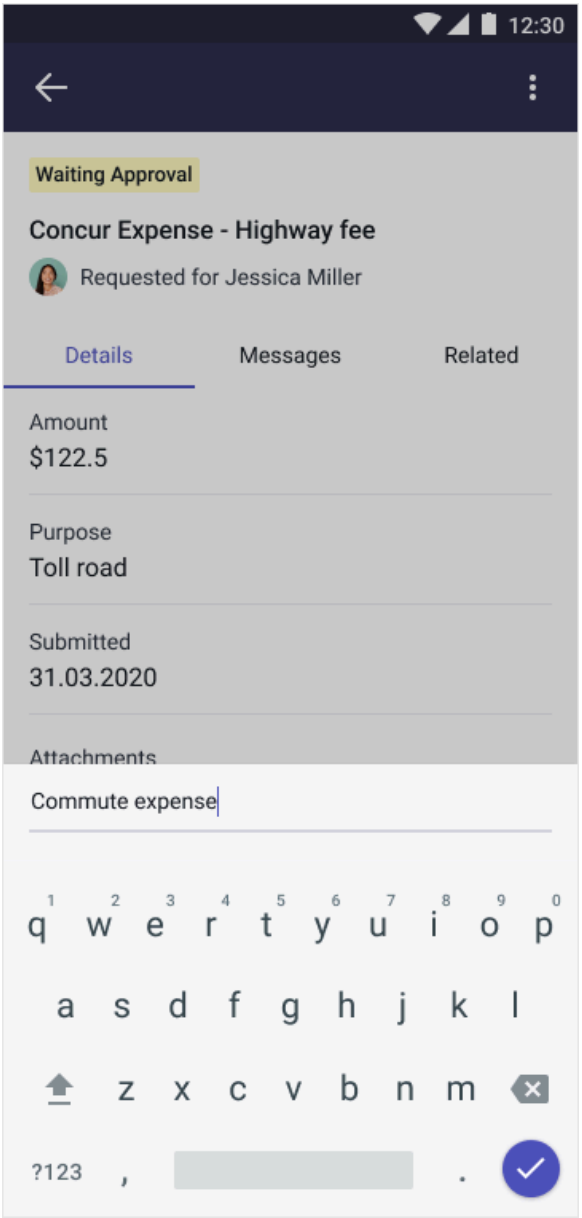
添付ファイルを削除するには、[削除] ( ) アイコンをタップし、確認のポップアップウィンドウで [はい] をクリックします。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

添付ファイルの名前を変更するには、[名前の変更] ( ) アイコンをタップします。次に、[名前を編集] フィールドに名前を入力します。



自動翻訳

注: これらのアクションを実行する能力は、インスタンスのアクセス制御リストルールによって制御されます。

詳細画面に機能を追加する

[詳細] 画面に機能を追加して、ユーザーがアクションを実行したり、追加情報を表示したりできるようにします。

詳細画面に機能を追加する

フィールドとフッター機能を使用して、モバイルアプリ内でレコードを表示するユーザーに情報とアクションを提供します。 モバイルアプリビルダーを使用して、これらの機能をインスタンスとしてレコード画面に追加できます。

画面にフィールド関数を追加

モバイルアプリビルダーを使用して、レコード画面の詳細画面にフィールド機能を追加します。

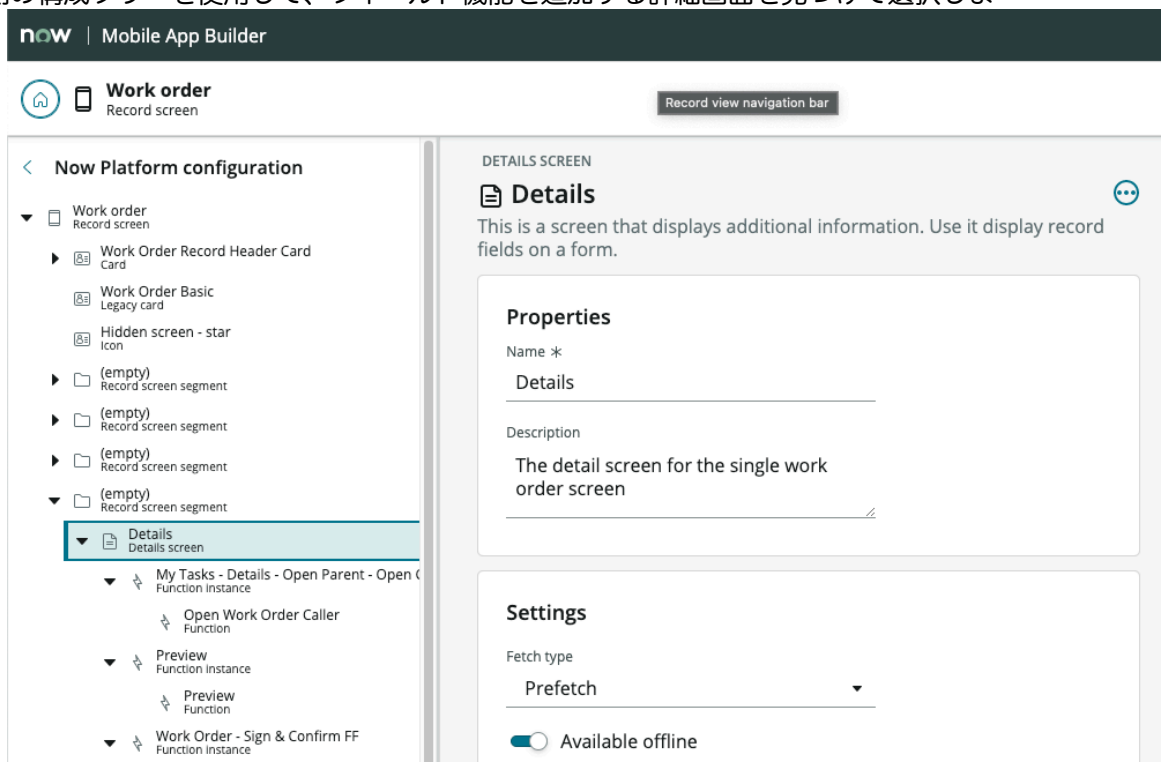
始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド機能は、ユーザーがフォーム上の特定のフィールドをタップまたはスワイプすることでアクセスできる機能です。このオプションは、特定のフィールドのデータに関連する機能に使用します。レコード画面に埋め込まれた詳細画面で関数インスタンスを作成することで、フィールドに関数を追加できます。

手順

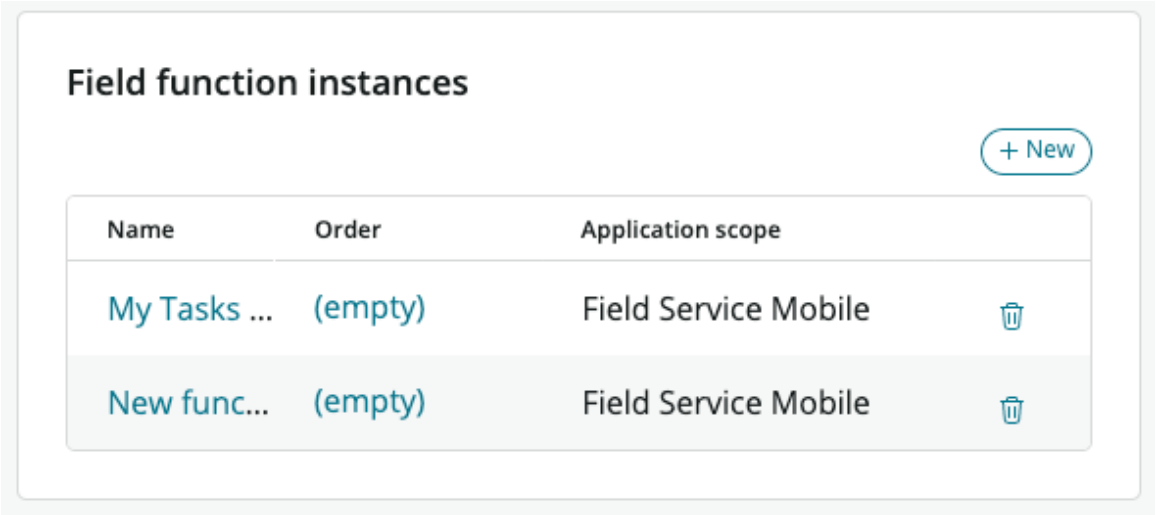
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、レコード画面を選択します。
4. 左側の構成ツリーを使用して、フィールド機能を追加する詳細画面を見つけて選択します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. 構成パネルで、[フィールド関数インスタンス] セクションを見つけて [新規] ボタンをクリックしま



す。

6. [新規機能インスタンス] コントロールパネルで、必要に応じてフィールドに入力します。

新しい関数インスタンスフィールド

フィールド	説明
名前	機能インスタンスの名前。この名前は、管理用でアプリユーザーには表示されません。
説明	関数インスタンスの説明。この説明は管理用であり、アプリユーザーには表示されません。
ラベルの表示	関数のアプリに表示されるラベル。
順序	関数がアプリに表示される順序。
アクティブ	フィールド関数インスタンスがアクティブかどうか。非アクティブな関数インスタンスはアプリに表示されません。
オフラインを無効化	機能インスタンスが利用可能かどうか
アイコン	フィールド機能に使用するオプションアイコン。 既存のアイコンを使用するには、[選択] ボタンをクリックし、アイコンを選択して [適用] をクリックします。 アイコンを作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新規] アイコンパネルにリダイレクトされます。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。
フィールド名	このフィールド機能を使用するフィールド。
関数	[フィールド名] フィールドで選択したフィールドで使用する関数。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	既存の関数を使用するには、[選択] ボタンをクリックし、関数を選択して [適用] をクリックします。 関数を作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新しい関数] パネルにリダイレクトされます。関数の作成の詳細については、「 モバイル機能」を参照してください。

7. 右上隅の [保存] をクリックして、関数インスタンスを保存します。

画面にフッター機能を追加

モバイルアプリビルダーを使用して、レコード画面の詳細画面にフッター機能を追加します。

始める前に

必要なロール：admin

フッター機能は、ユーザーがレコード画面の下部にあるボタンをタップすることで実行できる機能です。このオプションは、特定のフィールドのデータではなく、レコードに関連する機能に使用します。レコード画面に埋め込まれた詳細画面で関数インスタンスを作成することで、フォームに関数を追加できます。

手順

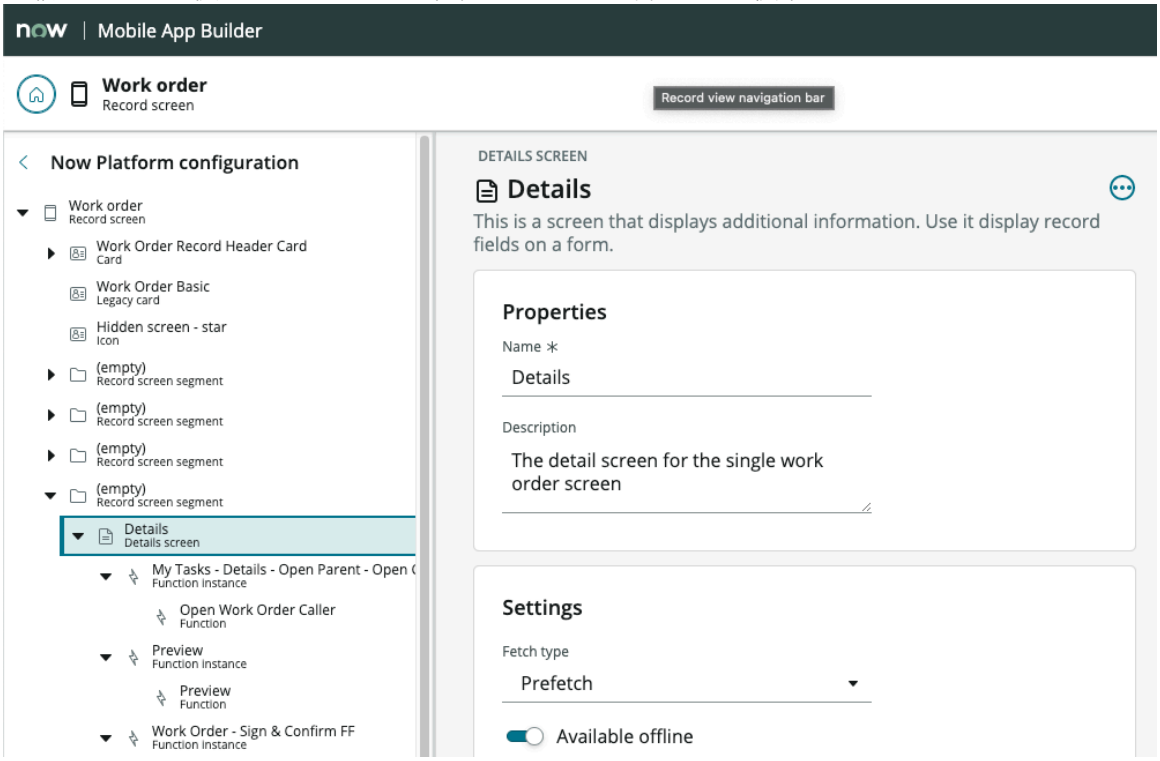
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. [画面] カテゴリを選択し、レコード画面を選択します。

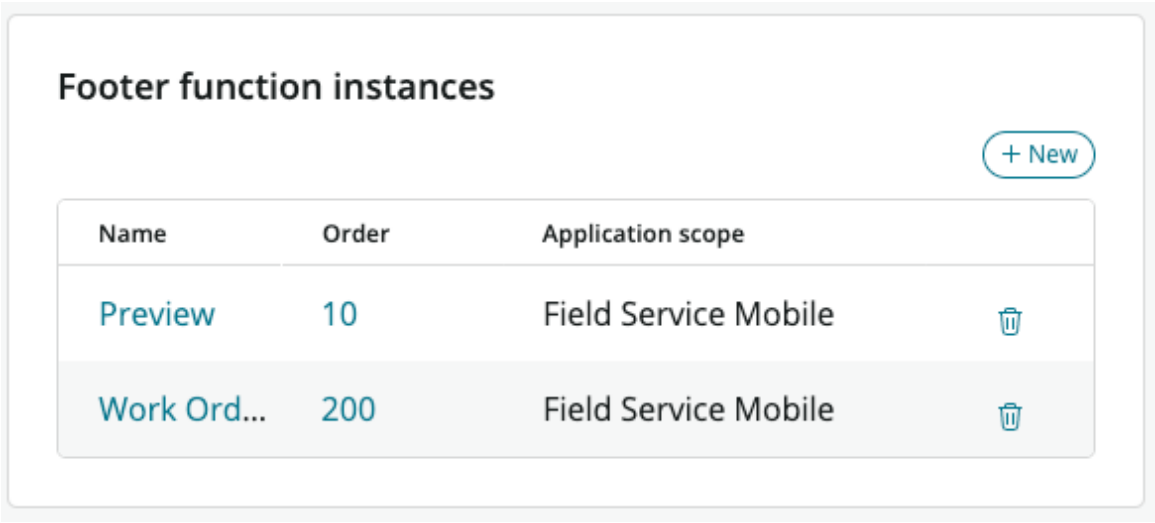
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. 左側の構成ツリーを使用して、フッター機能を追加する詳細画面を検索して選択しま



す。

5. 構成パネルで、[フィールド関数インスタンス] セクションを見つけて [新規] ボタンをクリックしま



す。

6. [新規機能インスタンス] コントロールパネルで、必要に応じてフィールドに入力します。

新しい関数インスタンスフィールド

フィールド	説明
名前	機能インスタンスの名前。この名前は、管理用でアプリユーザーには表示されません。
説明	関数インスタンスの説明。この説明は管理用であり、アプリユーザーには表示されません。
ラベルの表示	関数のアプリに表示されるラベル。
順序	関数がアプリに表示される順序。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アクティブ	フィールド関数インスタンスがアクティブかどうか。非アクティブな関数インスタンスはアプリに表示されません。
オフラインを無効化	機能インスタンスが利用可能かどうか
アイコン	フィールド機能に使用するオプションアイコン。 既存のアイコンを使用するには、[選択] ボタンをクリックし、アイコンを選択して [適用] をクリックします。 アイコンを作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新規] アイコンパネルにリダイレクトされます。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。
ボタン強調色	フッター機能に使用される色の強調。色の外観は、モバイルテーマによって異なります。モバイルテーマの詳細については、「 モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。
関数	[フィールド名] フィールドで選択したフィールドで使用する関数。 既存の関数を使用するには、[選択] ボタンをクリックし、関数を選択して [適用] をクリックします。 関数を作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新しい関数] パネルにリダイレクトされます。関数の作成の詳細については、「 モバイル機能」を参照してください。

7. 右上隅の [保存] をクリックして、関数インスタンスを保存します。

画面の各フィールド

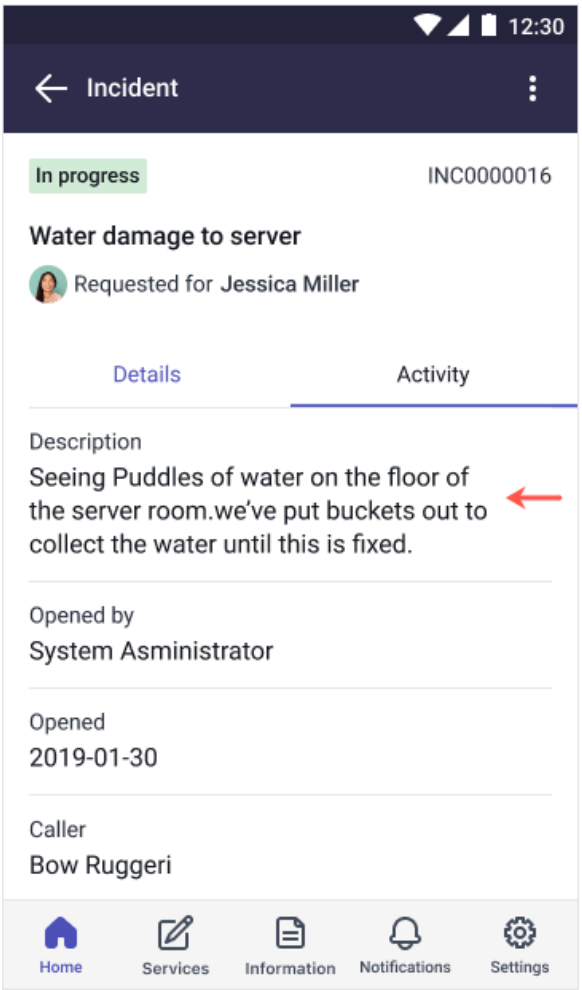
画面フィールドにより、フォーム画面の使いやすさが向上します。画面フィールドを使用すると、ユーザーは添付ファイルを表示および編集したり、チェックリストアイテムを表示および入力したり、ラベルのないフィールドを表示したりできます。

詳細画面を構成するときに、フォームに表示するフィールドを選択します。詳細画面を保存すると、インスタンスにより、選択した各フィールドに画面フィールド [sys_sg_screen_field] が作成されます。これらのレコードを変更して、画面フィールドタイプを変更できます。画面フィールドタイプを変更して情報の表示方法を変更し、ユーザーに対する画面の外観と使いやすさを向上させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画面フィールドタイプ

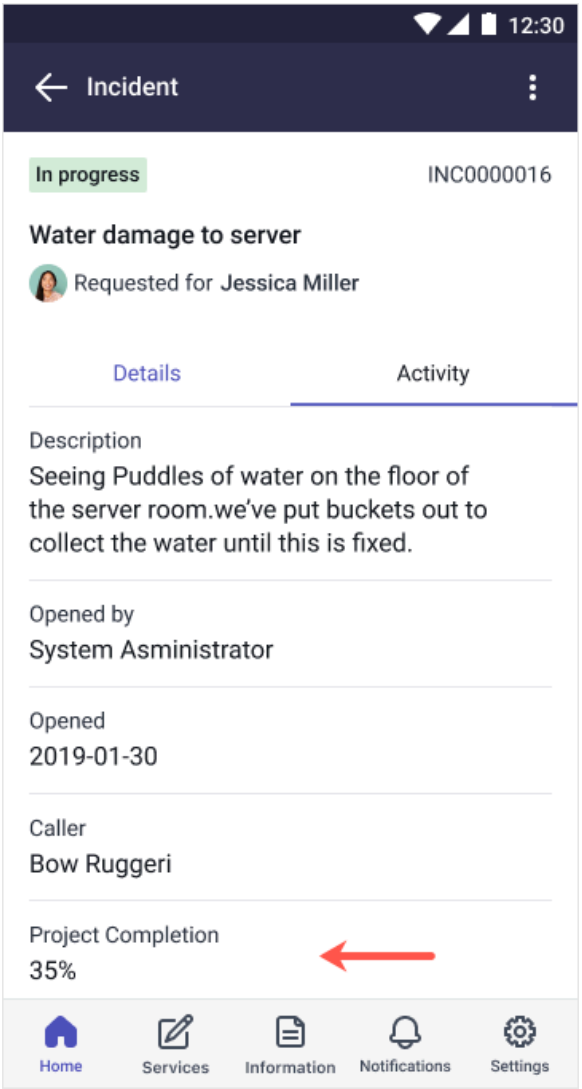
テキスト テキストスクリーンフィールドを使用してフォームにテキストを表示します。このテキストは、現在のレコードの任意のフィールドから取得できます。テキストフィールドタイプには、ラベルなしでフィールドを表示する [値のみ] オプションがあります。この例では、[説明] フィールドがラベルなしで表示されています。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

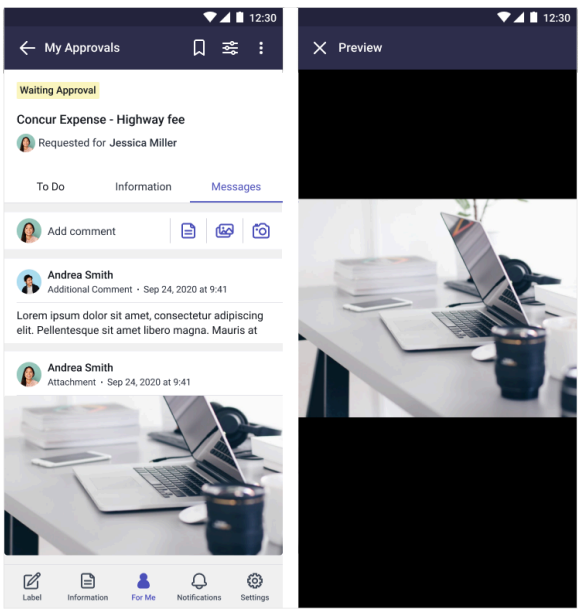
パーセンテージ

パーセンテージ画面フィールドを使用して、フォームにパーセンテージ値を表示します。この値は、現在のレコードのフィールドから取得されます。パーセンテージは、10 進値を使用して決定されます。たとえば、 0.35 の値は、35% としてパーセンテージフィールドに表示されます。このフィールドタイプには、ラベルなしでフィールドを表示する [値のみ] オプションがあります。



画像

画像画面フィールドを使用してフォームに画像を表示します。このフィールドの値は、画像フィールドまたは添付ファイル [sys_attachment] テーブルの画像の sys_ID を含むフィールドから取得されます。ユーザーは、画像をタップしてプレビュー画面を開いて、全体画像を表示することができます。

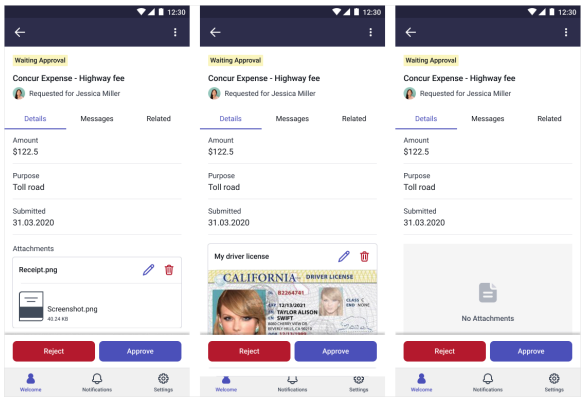


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

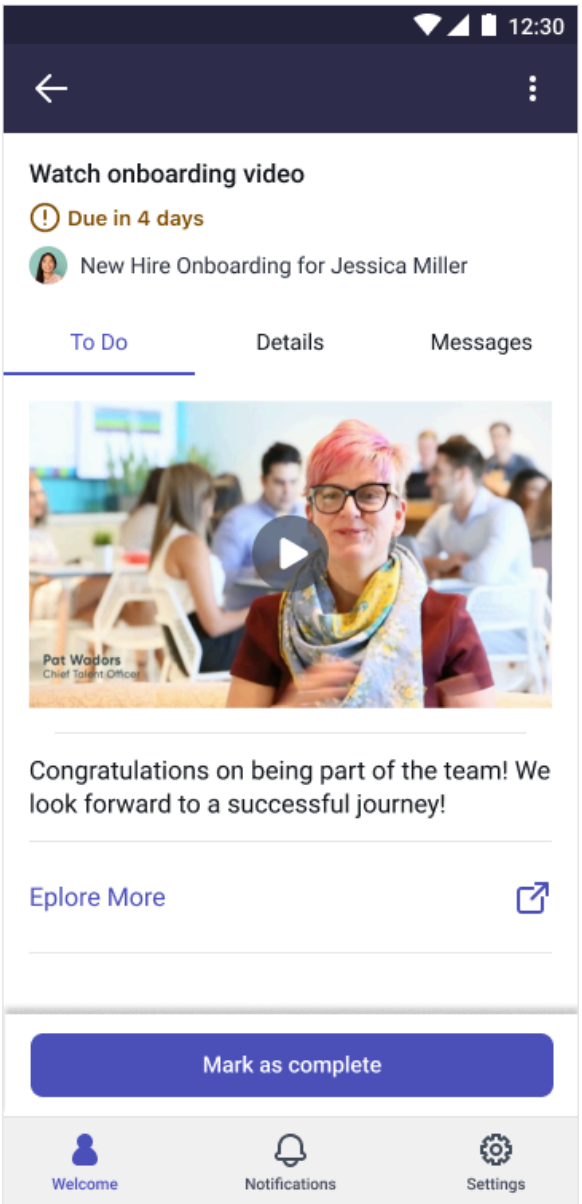
添付ファイル

添付ファイルの画面フィールドを使用して、レコードのすべての添付ファイルを表示します。ユーザーに対して、添付ファイルの名前を変更または削除するためのボタンが自動的に表示されます。ユーザーはボタンをタップして添付ファイルを変更できます。



ビデオ

ビデオ画面フィールドを使用して、ユーザーがフォーム内のビデオを視聴できるようにします。ビデオ画面フィールドは、現在のレコードのフィールドから値を取得し、ビデオへのリンクを含みます。ビデオは、外部でホストする必要があります。ユーザーは、 [ビデオを再生] をタップすると、新しいウィンドウでビデオを視聴できます。

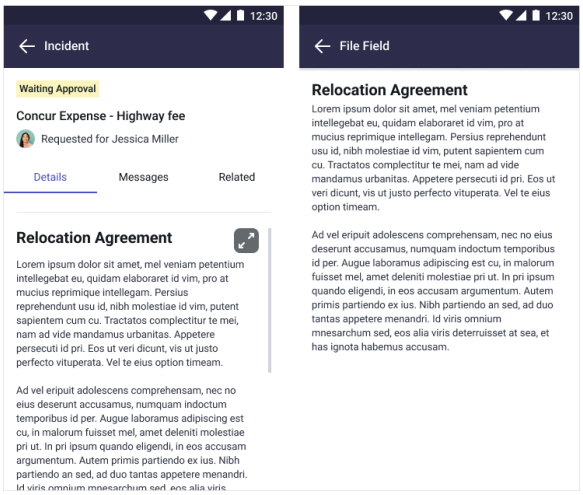


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

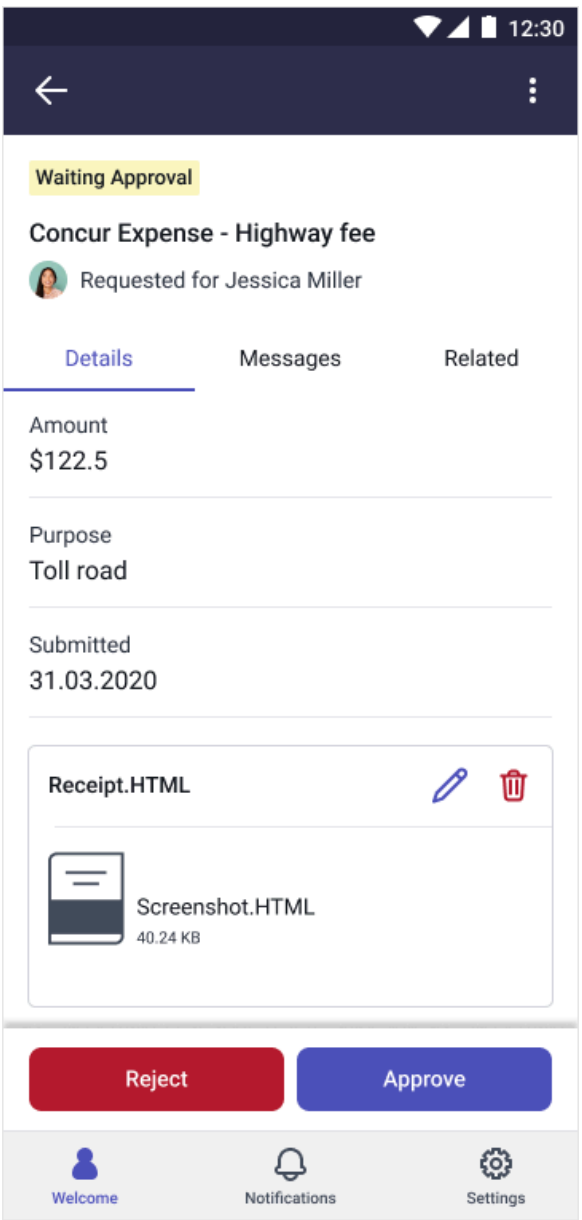
ファイル

ファイル画面フィールドを使用して、フォーム内に PDF ファイルを表示します。PDF がフォームにプレビューとして表示されます。ユーザーは、プレビュー ( ) アイコンをタップしてファイルをプレビュー画面で開くことができます。プレビュー画面では、PDF ドキュメントをスクロールしたり、ズームしたりすることができます。ファイルスクリーンフィールドは、現在のレコードのフィールドから値を取得します。値は、PDF ファイルを含むインスタンスの添付ファイル [sys_attachment] レコードの sys_ID である必要があります。



HTML

HTML 画面フィールドを使用して、フォーム内に HTML コンテンツを表示します。HTML 画面フィールドには、現在のレコードの HTML フィールド、または HTML コードを含む文字列フィールドから値を取得できます。

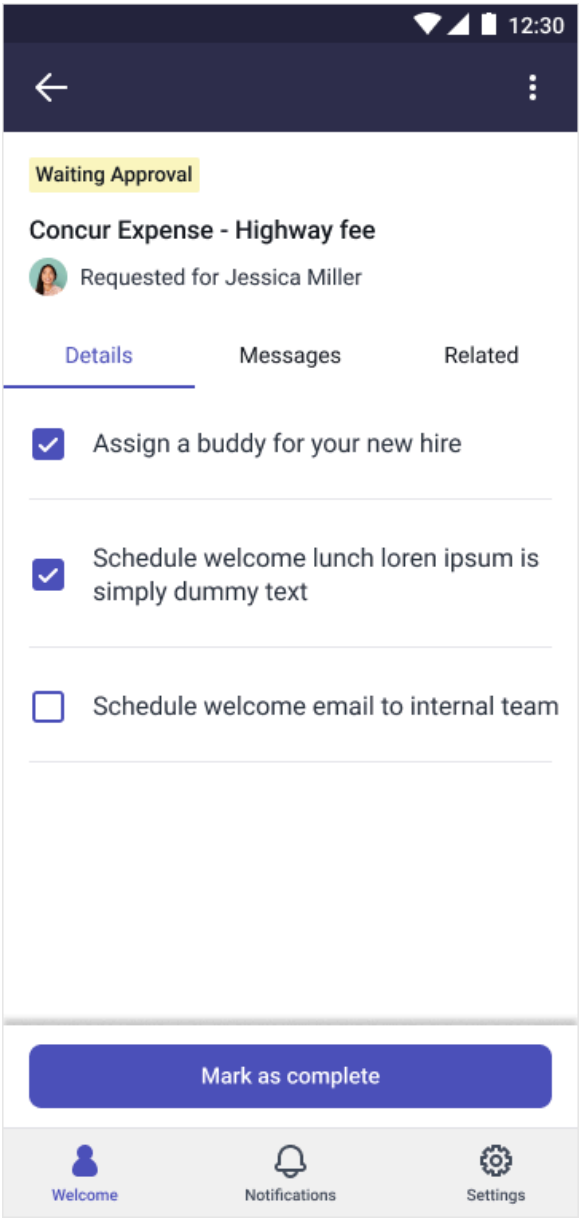


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

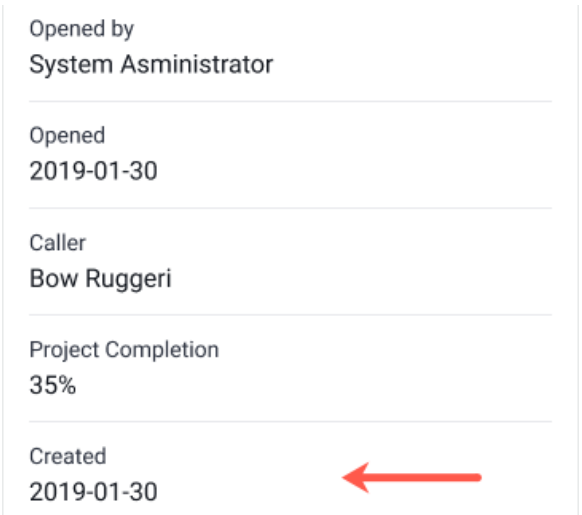
チェックリスト

チェックリスト画面フィールドを使用して、レコードに関連付けられているすべてのチェックリストアイテムを表示します。ユーザーは個々のチェックリストアイテムをタップして、完了または未完了としてマークすることができます。



日付

日付画面フィールドを使用して、フォームに日付値を表示します。この値は、現在のレコードの日付または日付/時刻フィールドから取得されます。日付は、インスタンスによって定義されている形式で表示されます。このフィールドタイプには、フィールドラベルなしでフィールドの値を表示する [値のみ] オプションがあります。フィールドがアクション機能で設定されている場合、ユーザーはこれらのフィールドの値を変更することができます。詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。



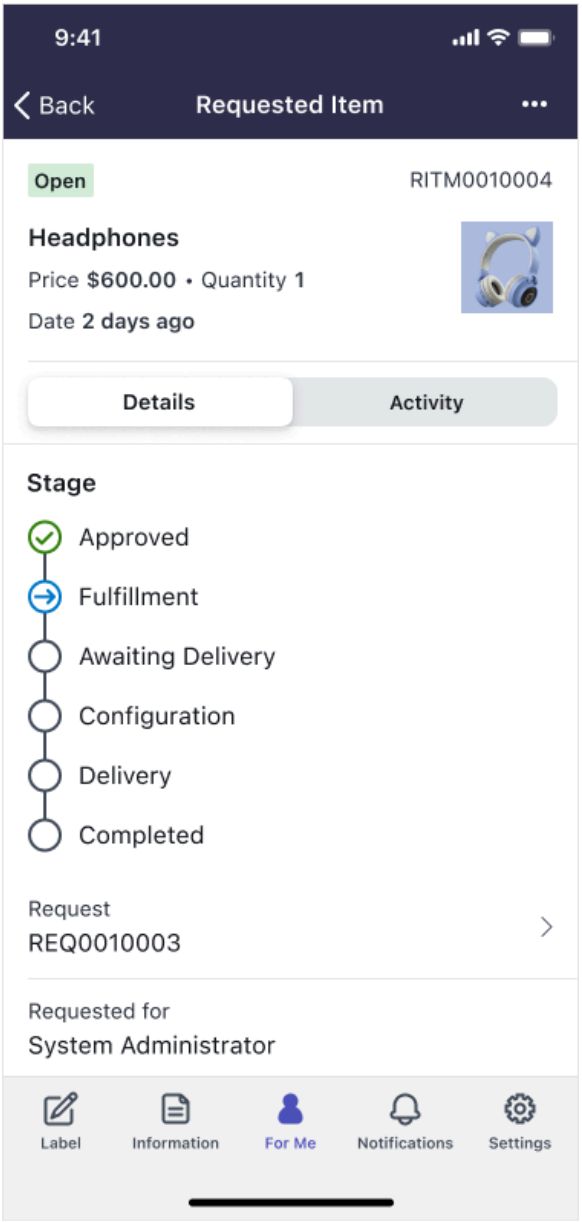
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ

ステージフィールドを使用して、要求されたアイテムおよびサービスの読み取り専用の承認または完了ステータスを表示します。ステージフィールドは、次の条件に従って表示されます。

- 要求されたアイテム [sc_req_item] レコードのステージフィールドがフォームに追加されます。
- ステージフィールドは、ステージ名とステータスが次のいずれかのフロータイプを使用して設定されている限り、カタログアイテム [sc_cat_item] レコードのフォームに追加されます。
  - フローデザイナー
  - Workflow [wf_workflow]
  - 実行計画 [sc_cat_item_delivery_plan]
- ステージ名とステータスが Workflow [wf_workflow] を使用して設定されている場合は、他のテーブルのフォームにステージフィールドが追加されます。



レコード画面への画面フィールドの追加

画面フィールドを追加して、レコード画面の使いやすさを向上させます。画面フィールドを使用すると、フォームでの情報の表示方法を変更したり、添付ファイル、ビデオ、リンクなどの追加要素にアクセスしたりできます。

始める前に

必要なロール：admin

レコード画面に画面フィールドを追加するには、詳細画面を含むレコード画面が構成されていることを確認します。詳細については、「レコード画面の詳細画面の構成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. メニューから [画面] を選択します。
4. 既存のレコード画面レコードを選択します。
5. 構成ツリーで、画面フィールドを追加する [詳細] 画面レコードを選択します。
6. [詳細画面] フィールドの [データ] エリアでテーブルを選択します。
7. [画面のフィールド] 領域を見つけて、[新規] を選択します 。
8. [画面フィールド] フォームで、フィールドに入力します。

レコード画面フォーム

フィールド	説明
親画面	このフィールドは自動入力され、このフィールドが使用されている画面が一覧表示されます。
タイプ	画面フィールドのタイプ。型の一覧とその使用方法の説明については、「 画面の各フィールド」を参照してください。 **注:** ○ [自動] オプションを選択して、フィールドタイプを選択した [フォームフィールド] オプションにリンクします。[自動] オプションには、[テキスト]、[パーセンテージ]、[画像]、[ビデオ]、[ファイル]、[**HTML**]、および [日付] のフィールドタイプが含まれます。 ○ 自動フィールドタイプには、添付ファイルリストとチェックリストのフィールドタイプは含まれません。これらのオプションは、[タイプ] フィールドから手動で選択する必要があります。
フォームフィールド	画面フィールドがデータソースとして使用するテーブルフィールド。一部のフィールドタイプには、特定のタイプの値が必要です。これらの要件は「画面の各フィールド」に説明されています。 **注:** このオプションは、フィールドタイプ [添付ファイルリスト] および [チェックリスト] では使用できません。
フィールド名	このフィールドの `添付ファイル` または `チェックリスト` の名前を入力します。このテキストはフィールドラベルとして表示されます。 **注:** このオプションは、 フィールドタイプ [添付ファイルリスト] および [チェックリスト] でのみ使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
レコード ID フィールド	[添付ファイルリスト] フィールドタイプに「sys_id」と入力します。 注: このオプションは、 フィールドタイプ [添付ファイルリスト] および [チェックリスト] でのみ使用できます。
順序	このフィールドが表示される順番。レコード画面のフィールドは、最小値から最大値の順に表示されます。
非表示	このフィールドをレコード画面に表示しないようにするオプション。
値のみ	フィールドの値 (フィールドラベルなし)。 注: このオプションは、 自動、 テキスト、 パーセンテージ、 および日付のフィールドタイプでのみ使用できます。

9. **[Save** (保存)] を選択します。

レコード画面にビデオ画面フィールドを追加する

ビデオ画面フィールドを使用してモバイル画面に埋め込みビデオを表示する方法について説明します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > スクリーニング.

2. 拡張を追加するレコード画面を開きます。
クラスがレコード画面の場合、フィルタリングによってレコード画面を表示できます。

3. [レコード画面セグメント] リストで、[詳細] を選択します。

4. [画面フィールド] タブで、 [新規] を選択します。

5. [タイプ] フィールドで、[ビデオ] を選択します。

6. [フォームフィールド] フィールドで、テーブルからフィールドを選択します。
選択したフィールドの値が、インスタンスによって埋め込みビデオの URL として使用されます。たとえば、テキスト https://www.youtube.com/watch?v=1aCQAbtg1Eo を使用して、YouTube からビデオを埋め込むことができます。

> 注: サポートされるのは外部でホストされたビデオのみです。インスタンスでのビデオの表示に対してサポートされている方法はありません。

7. **[Submit** (送信)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面の動的画面名の構成

前のレコードのフィールドから名前を動的に継承するようにレコード画面を設定します。この設定により、ユーザーは、指定された単一のフィールドを画面レコード名の代わりに画面名として表示できます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_screen.list と入力します。
2. 動的画面名を継承するレコード画面を選択します。
3. UI パラメーター関連リストの UI パラメーターを作成します。

   a. **UI** パラメーター、画面 **UI** 要素マッピング、ソースと **UI** 要素の関連リストが表示されない場合は、[他のアクション] アイコン ( ) をクリックして追加し、 構成 > 関連リストをクリックし、必要な関連リストを選択します。

   b. [**UI** パラメーター] タブをクリックします。

   c. 既存の UI パラメーターを選択するか、[新規] をクリックして特定の値を持つ新しい UI パラメーターを構成します。

   d. フォームのフィールドに入力します。

   [UI パラメーターと要素のマッピング (UI parameter element mapping)]フォーム

フィールド	値または説明
パラメータータイプ	画面
入力ソース	自動入力
入力タイプ	ソースフィールド
ボタンの親テーブル	レコード画面にリストされているものと同じテーブル。
ソースフィールド	画面名に表示するフィールド。

   e. [送信] をクリックします。

4. 動的画面名の場所ポイントとして機能する UI 要素を定義します。

   注: このステップは、1 回限りの構成です。UI 要素を作成すると、画面タイトルの場所に対する新しいレコードは必要ありません。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_ui_element.list と入力します。

   b. [新規] をクリックします。

   c. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[**UI** 要素] フォーム

フィールド	説明
ロケーション	動的画面名が表示される場所。[タイトル] を選択します。
名前	UI 要素の名前。

d. [送信] をクリックします。

5. 画面 UI 要素を作成し、それを画面タイプにマップします。

a. [画面 **UI** 要素マッピング] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[画面 **UI** 要素マッピング] フォーム

フィールド	説明
画面	動的画面パラメーターを継承する、選択した画面で自動設定されます。
UI 要素	構成する UI 要素。

d. [送信] をクリックします。

6. UI パラメーターを使用して画面 UI 要素をマップします。

a. [ソースおよび **UI** 要素] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[ソース **UI** 要素マッピング] フォーム

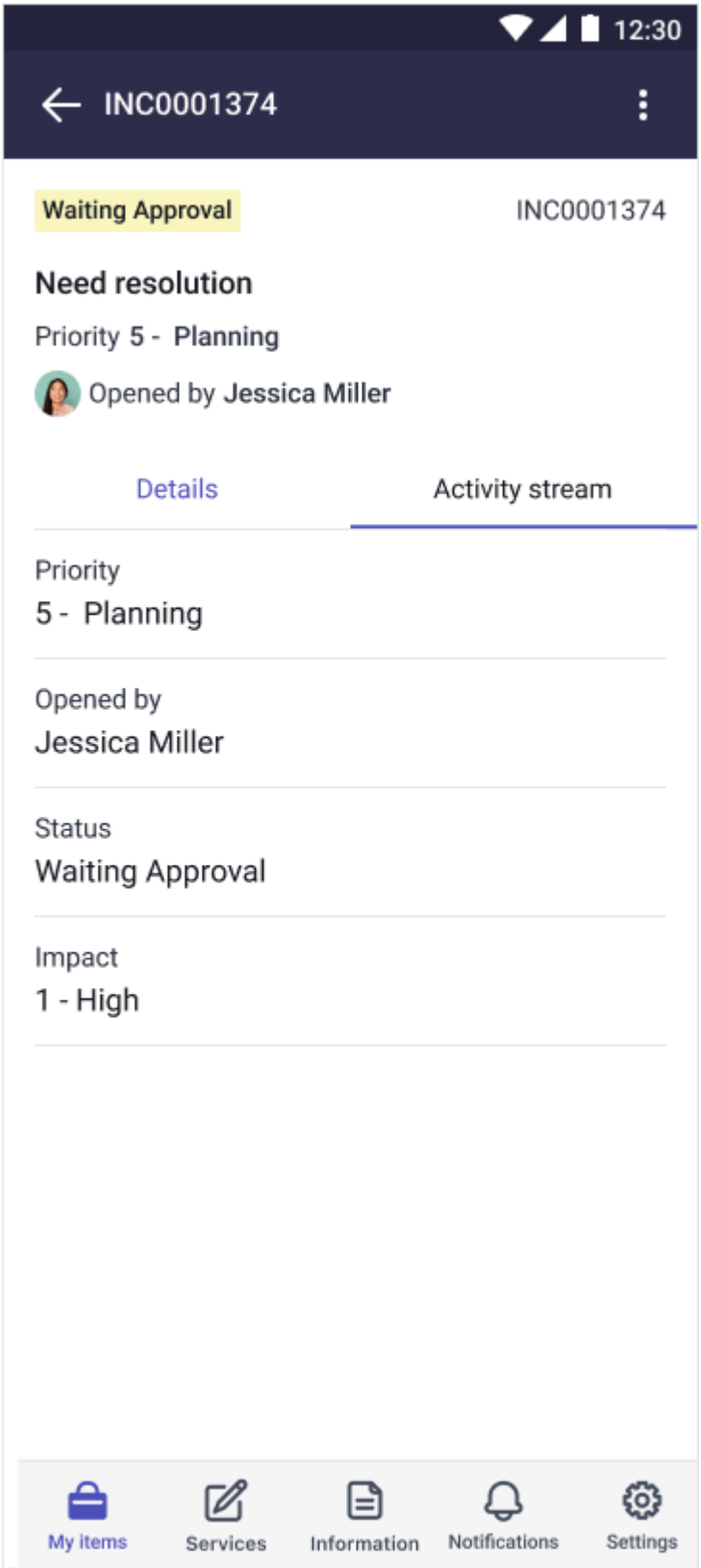
フィールド	説明
UI 要素	動的画面名を表示する UI 要素。
ソーステーブル	UI パラメーターテーブル。

d. [送信] をクリックします。

結果
画面名は、既存のレコードの定義済みフィールドから動的に値を継承します。この図では、画面名は [番号] フィールドから取得されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



レコード画面のレコード **UI** セクションの構成

カード形式で表示されるレコード UI セクションを追加して、レコード画面を拡張します。この機能はコンテンツを表示し、ユーザーは追加のリスト画面に移動しなくてもアクションをトリガーできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
少なくとも 1 つの事前設定済みレコード UI セクションを作成する必要があります。詳細については、「レコード UI セクションの設定」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. UI セクション画面を作成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_sections_screen.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [アイテムのソート] フォームで、各フィールドに入力します。

i. 名前:UI セクション画面のタイトルを入力します。

ii. [アイコン]：参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、リストからアイコンを選択します。

注: 選択したアイコンは、この設定には表示されません。

iii. [フェッチタイプ]：必要に応じて、セットアップに応じて Prefetch、On-demand、または Background のいずれかを選択します。これらのオプションの詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

2. 選択したセクション画面にレコード UI セクションを追加します。

a. [セクション画面セクション] タブを選択し、[新規] をクリックします。

b. [セクション画面セクション] フォームで、各フィールドに入力します。

i. 順序:このレコード UI セクションを表示する場所を定義する番号を入力します。

ii. UI セクション:参照ルックアップアイコンを選択し、事前設定されたレコード UI セクションを選択します。

iii. セクション画面:このフィールドのデフォルトは、前に作成した UI セクション画面名です。

c. [Submit (送信)] を選択します。

3. オプション: 構成されたヘッダーおよびフッターの機能を選択した画面にマッピングします。

a. [画面に属する機能インスタンス] タブをクリックし、[新規] をクリックします。

b. [機能インスタンス] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：機能のタイトルを入力します。

ii. [機能]：メニューから参照ルックアップアイコンを選択し、画面に追加する機能を選択します。

iii. [ラベル]：機能のタイトルを入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

iv. [場所]：Header または Footer を選択します。

v. [ボタン強調]：フッター機能ボタンの外観 (Primary、Secondary、または Destructive) を選択します。

c. **[Submit** (送信)] を選択します。

4. レコード UI セクションをレコード画面にマッピングし、タブ要素として表示します。

a. フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。

b. レコード UI セクションを含めるレコード画面を選択します。

c. [レコード画面セグメント] タブを選択します。

d. **[New** (新規)] を選択します。

e. [レコード セグメント タイプの選択] メニューから [レコード画面セグメント] を選択し、[**OK]** を選択します。

f. [レコード画面セグメント] フォームで、各フィールドに入力します。

i. レコード画面:このフィールドのデフォルトは、前の手順で作成したレコード画面です。

ii. 埋め込み画面:ユーザーがレコード画面内のタブを選択したときに表示される埋め込み画面を選択します。

iii. 順序:レコード画面でタブを表示する場所を定義する番号を入力します。

g. **[Submit** (送信)] を選択します。

レコード画面のモバイルアラートの設定

レコード画面のモバイルアラートオーバーレイを構成して、ユーザーに重要なメッセージを通知し、特定の画面にリダイレクトできるようにします。インスタンスごとに使用できる Mobile アラートは 1 つだけです。

始める前に

レコード画面のアラートを設定する場合は、アラートを表示するためのレコード画面が必要です。「レコード画面」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Mobile アラート内で使用するナビゲーション機能ボタンを構成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_button.list と入力します。

b. Mobile アラートで使用するボタンを選択します。

c. [機能] で、次のフィールドに入力してください。

i. [名前]：ボタンのタイトルです。

ii. [タイプ]：Navigation オプションを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

iii. [コンテキスト]：Record オプションを選択します。

iv. [宛先タイプ]：Screen オプションを選択します。

d. [条件] タブを選択し、Mobile アラートの表示と非表示に適用する条件を定義します。詳細については、「画面へのナビゲーションの構成」を参照してください。

e. [アクション完了] タブを選択します。

f. [宛先画面] フィールドで、参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、そのインスタンスによるリダイレクト先の画面を選択します。

g. [送信] を選択します。

2. ユーザーに表示される Mobile アラートのコンテンツを構成します。

a. フィルターナビゲーターに sys_sg_alert.list と入力します。

b. [Mobile アラート] フォームで、[新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[Mobile アラート] フォーム

フィールド	説明
名前	アラートの名前。
役職	ユーザーに表示されるアラートメッセージのタイトル。
メッセージ	ユーザーに表示されるメッセージの本文。

d. [閉じるボタン] タブを選択し、[閉じるボタンのラベル] フィールドにユーザーに表示されるテキストを入力します。たとえば、「クローズ」や「閉じる」などです。

これらのテキストは、翻訳名/フィールド [sys_translated] テーブルに関連付けられた翻訳済みフィールドタイプです。 「翻訳名/フィールドテーブル」を参照してください。

e. [プライマリボタン] タブを選択します。

i. ユーザーを画面にリダイレクトする [プライマリボタンのラベル] フィールドに、テキストを入力します。たとえば、「表示する」です。

これらのテキストは、翻訳名/フィールド [sys_translated] テーブルに関連付けられた翻訳済みフィールドタイプです。 「翻訳名/フィールドテーブル」を参照してください。

ii. [プライマリボタン] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、以前に定義したナビゲーション機能ボタンを選択します。

f. **[Submit** (送信)] を選択します。

3. モバイルアラートへの参照を追加して、レコード画面でモバイルアラートを有効にします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。

b. Mobile アラートを表示するレコード画面を選択します。

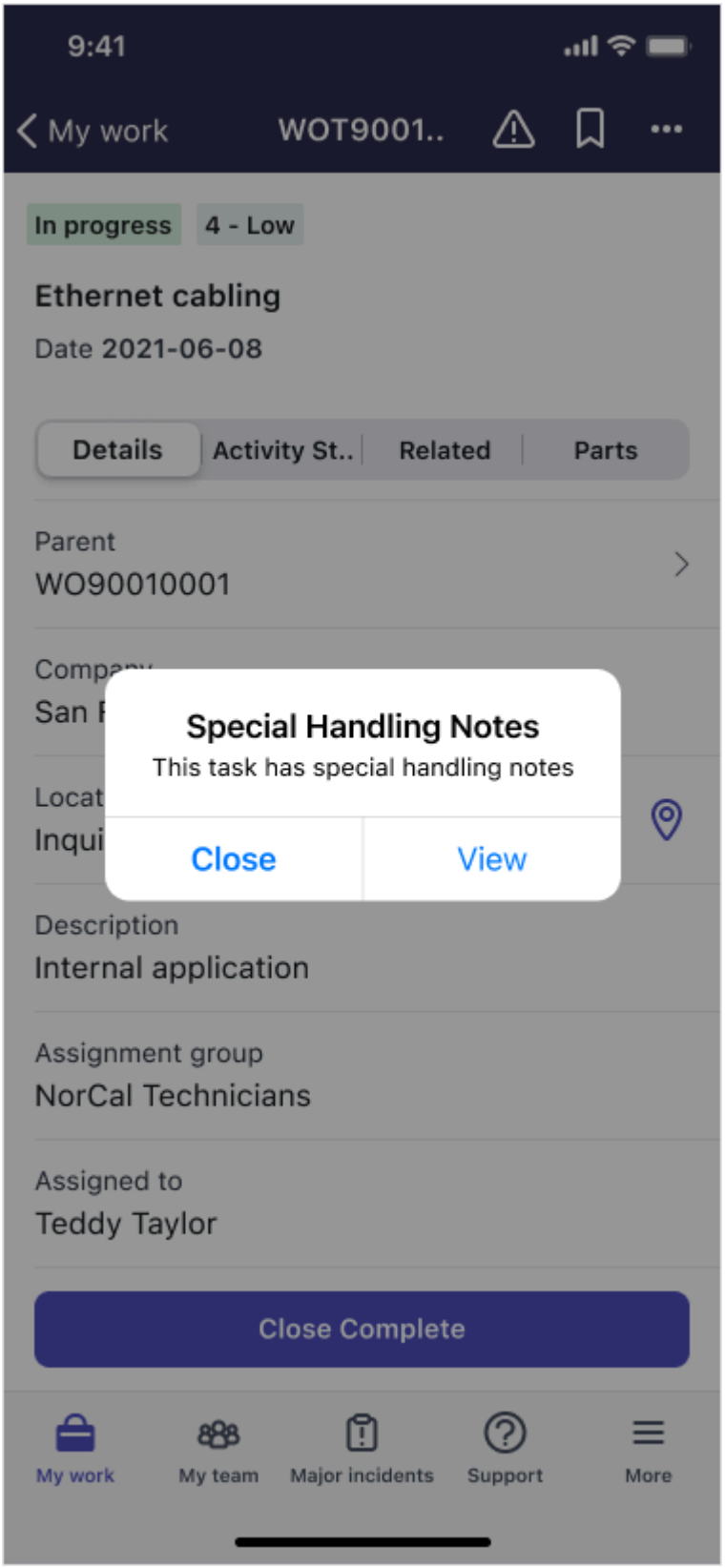
c. [レコード画面] フォームの [アラート] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、アラートが表示されるレコード画面を選択します。

d. **[Submit** (送信)] を選択します。

結果
Mobile アラートオーバーレイがリスト画面に重ねて表示されます。アラートには、メッセージ、ナビゲーション機能ボタン、およびそのアラートを閉じるオプションが含まれています。画面ヘッダーには、アラートアイコン (⚠) も表示されます。ユーザーはいつでもそのアイコンをタップして、Mobile アラートを確認できます。この赤いスポットは、ユーザーがアクションへのコールを実行していないことを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



動的セグメントを使用してレコード画面にデータを表示する

レコード画面の動的セグメントを使用すると、ユーザーはレコードのリスト全体ではなく、関連するレコードのサブセットを表示できます。

動的セグメントを使用して、画面の上部にある選択した要素と下に表示されるコンテンツの間にリンクを作成します。表示されるデータは、レコードリスト全体、または個々のセグメントに関連する特

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

定レコードのいずれかです。たとえば、タイムシートには、作業週の曜日で構成される動的セグメントを含めることができます。任意の日をタップすると、選択されているセグメントに従って関連データが表示されます。

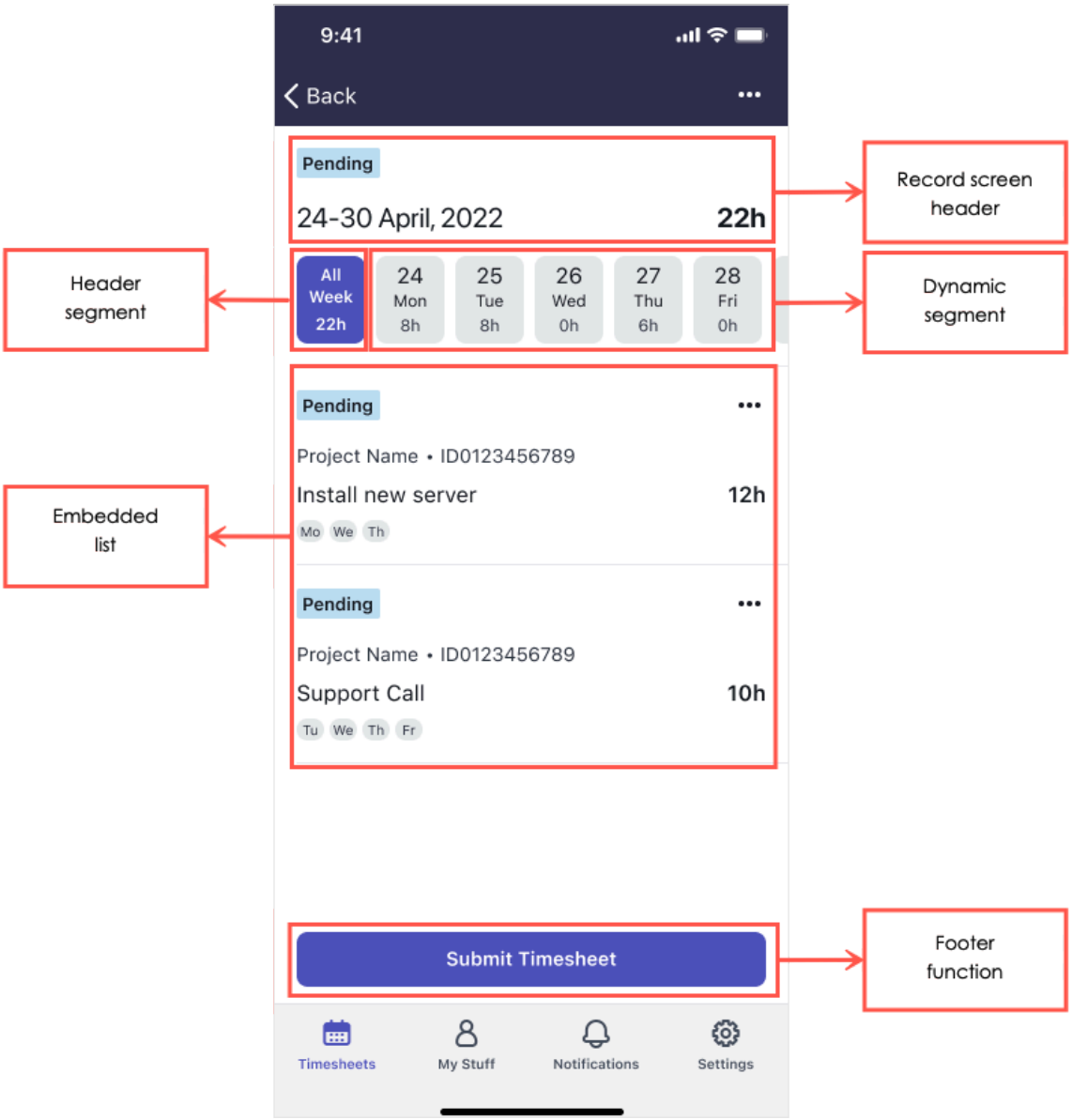
動的セグメントを含むレコード画面は、次のコンポーネントで構成されています。構成の詳細については、「選択したデータをレコード画面に表示するための動的セグメントの構成」を参照してください。

- レコード画面ヘッダー:レコード画面内のレコードの概要を表示するアイテムビュー。詳細については、「レコード画面」を参照してください。
- 動的セグメント - 各セグメントがリストのセクションであるレコードリスト (曜日など)。埋め込みリスト画面領域に表示されるデータは、選択したセグメントによって異なります。
- ヘッダーセグメント - レコードリスト全体を表示するオプションのコンポーネント。詳細については、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。
- セグメント化されたコントロール - 動的セグメントとヘッダーセグメントの両方を含む領域。
- 埋め込みリスト画面 - セグメント化されたコントロールでのユーザーの選択によって定義された表示領域。詳細については、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。
- フッター機能:レコード画面の下部に表示される機能インスタンスまたは機能の場所。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的セグメントを含むレコード画面



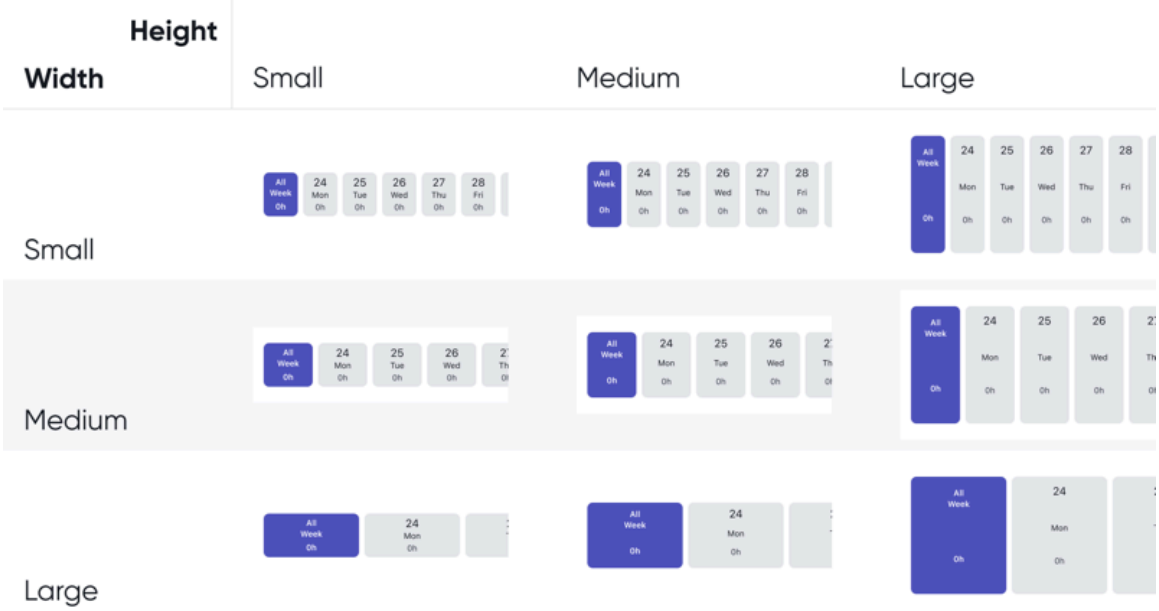
動的セグメントボタンのサイズ設定

動的セグメントを設定する場合は、ボタンの高さと幅を定義する必要があります。選択肢は、[小]、[中]、[大] です。イラストでサイズ感を確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的セグメントボタンのサイズ設定グラフ



選択したデータをレコード画面に表示するための動的セグメントの構成

ユーザーがレコードの完全なリストを表示するのではなく、選択したセグメントに対応するレコードを表示できるように、動的な画面セグメントを使用してレコード画面を構成します。

始める前に

レコード画面内で動的画面セグメントを構成する場合は、次のアイテムが作成されていることを確認してください。

- セグメント化されたコントロール内に動的画面セグメントを含めるために使用されるレコード画面。詳細については、「パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。
- 選択したレコード画面内にレコードリストを表示するために使用される埋め込みリスト。このリストは、[動的セグメントアイテムストリーム] フィールドから選択されます。
- 各画面セグメントが選択されたときに表示される対応するリスト。このプロセスは、埋め込みリストの手順に似ていますが、参照するターゲットテーブルの使用が追加されています。

  埋め込みリストと画面セグメントが選択されたときに表示されるリストの詳細については、 レコード画面の埋め込みリスト

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに `sys_sg_form_screen.list` と入力します。
2. 動的画面セグメントを追加するレコード画面を選択します。
3. [フェッチタイプ] フィールドで、[オンデマンド] を選択します。
4. [セグメント化されたコントロール] エリアで、セグメントボタンの高さと幅を選択します。
   ボタンのサイズのガイドについては、「動的セグメントを使用してレコード画面にデータを表示する」を参照してください。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
6. オプション: セグメント化されたコントロール内に表示するヘッダーセグメントを構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: 通常、ヘッダーセグメントは、セグメント化されたコントロールの最初のボタンです。このオプションが選択されていない場合、セグメント化されたコントロールには動的な画面セグメントのみが表示されます。

a. [レコード画面セグメント] タブを選択し、[新規] を選択します。

b. [フォーム セグメント タイプの選択] メニューから [レコード画面セグメント] を選択し、[**OK]** を選択します。

c. フォームで、フィールドに入力します。

[レコード画面セグメント] フォーム

フィールド	値
[レコード] 画面	このフィールドには、選択したレコード画面の名前が自動的に設定されます。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
埋め込み画面	ユーザーがヘッダーセグメントを選択したときに表示されるリスト画面。
ヘッダーカード	ヘッダーセグメント。通常、セグメント化されたコントロールの左側に表示されます。名前の例として、[すべてのタスク] や [すべての週] などがあります。
順番	セグメント化されたコントロールでヘッダーセグメントが表示される位置。左側の最初のセグメントであることを確認するには、この数を動的画面セグメントよりも小さくする必要があります。
固定	ユーザーが表示された動的画面セグメントレコードを水平方向にスクロールするときに、ヘッダーセグメントを同じ位置に保持します。

d. [Submit (送信)] を選択します。

7. 動的画面セグメントと、ユーザーがセグメントレコードをタップしたときに表示するレコードを構成します。

a. [レコード画面セグメント] タブを選択し、[新規] を選択します。

b. [フォームセグメントタイプの選択] メニューから、[動的レコード画面セグメント] を選択し、[**OK]** を選択します。

c. フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[動的レコード画面セグメント] フォーム

フィールド	値
[レコード] 画面	このフィールドには、選択したレコード画面の名前が自動的に設定されます。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
動的画面セグメントリストストリーム	レコード画面の動的画面セグメント内に含まれる埋め込みリスト画面。
アクティブ	動的画面セグメントがアクティブかどうかを判断するためのオプション。この構成では、このオプションを選択します。
埋め込み画面	ユーザーが動的画面セグメントのいずれかのセグメントをタップしたときに表示されるレコードリストを含むリスト画面。
順序	セグメント化されたコントロールで動的画面セグメントが表示される場所。ヘッダーセグメントを定義している場合は、ヘッダーセグメントの右側にするために、この数値を大きくする必要があります。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

8. 動的フォームセグメント画面フォームで、動的画面セグメントでセグメントを選択するときに表示する適切なリストを定義します。

a. [動的セグメントリストストリーム] フィールドで、情報アイコン (を選択し、[レコードを開く] を選択します。

b. 動的セクションに使用するリストストリーム M2M アイテム構成を選択します。

c. [アイテム構成] フォームで、[カードを使用] を選択し、[埋め込み画面] フィールドが空であることを確認して、ユーザーが別の埋め込み画面にリダイレクトされないようにします。

d. **[Update** (更新)] を選択します。

次のタスク

選択したセグメントボタンの外観を定義します。「セグメント化されたコントロールエリアのセグメントボタンの色のカスタマイズ」を参照してください。

セグメント化されたコントロールエリアのセグメントボタンの色のカスタマイズ

セグメントボタンの色をカスタマイズして、タップしたセグメントボタンをユーザーが識別できるようにします。たとえば、ボタンが選択されていることを示すために、より暗い色を使用します。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. [カードテンプレート] フォームにアクセスします。
   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。
   b. 構成する動的画面セグメントを含むレコード画面を選択します。
   c. [レコード画面セグメント] タブを選択し、動的レコード画面セグメントを含む埋め込み画面の横にある情報を選択します。
   d. メニューから [レコードを開く] を選択します。
   e. [動的セグメントリストストリーム] フィールドで、情報アイコン (を選択し、[レコードを開く] を選択します。
   f. 動的セクションに使用するリストストリーム M2M アイテム構成を選択します。
   g. [リストアイテム構成] フォームの [カード] フィールドで、情報アイコン (を選択し、[レコードを開く] を選択します。
2. [カードテンプレート] フォームで、メニューアイコン (を選択し、 構成 > フォームレイアウト.
3. [カードテンプレートの構成] フォームで、[ルートビュー属性 **JSON**] を選択し、選択した領域に移動します。
   ルートビュー属性 **JSON** が [カードテンプレート] フォームに表示されます。
4. **[Save** (保存)] を選択します。
5. [カードテンプレート] フォームの [ルートビュー属性 **JSON (Root-view attribute JSON**)] フィールドに次の JSON コードを貼り付けて、セグメント化されたコントロールのタップされたセグメントの外観を定義します。

```
{
"OnSelect":
  {
    "BackgroundColor" : "Primary",
    "TextColor": "#FFFFFF"
  }
}
```

6. オプション: 標準のプライマリ、セカンダリ、または破棄の値がカラースキームに適合しない場合は、16 進数のカラー値を指定して、背景色とテキストの色のデフォルト値を変更します。
7. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

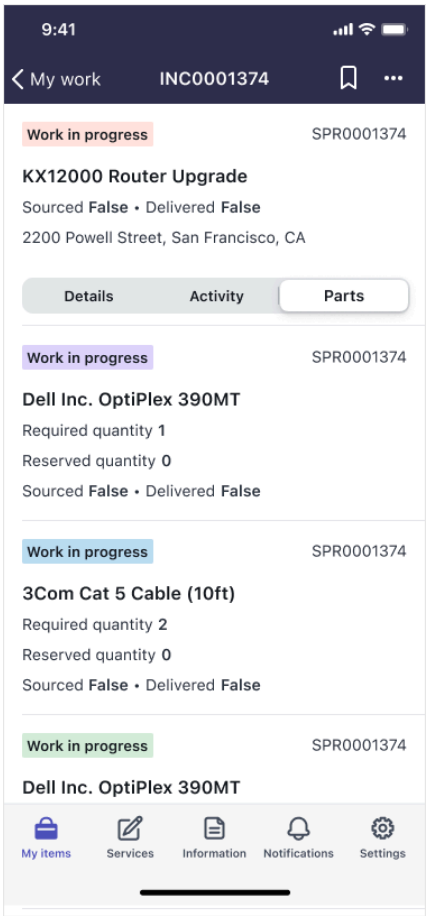
レコード画面の埋め込みリスト

埋め込みリストを使用して、レコード画面のセグメント内に現在のレコードに関連する情報のリストを配置し、ユーザーが関連リストに移動する必要がないようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

埋め込みリストを使用すると、ユーザーが関連リストに移動するのではなく、簡単にアクセスできるレコード画面セグメントに関連情報のリストを表示できます。たとえば、コンピューターの部品またはソフトウェアを表すレコードリストを [作業指示書] フォームに追加できます。



レコード画面に埋め込みリストを作成するには、まず次のタスクを実行する必要があります。

埋め込みリストのデータを格納するデータアイテムを作成する

埋め込みリストに表示されるデータを保存するための、データアイテムが必要です。データアイテムを作成するには、「 標準データアイテムの構成」のプロセスに従います。

そのデータアイテムを使用してリスト画面を作成する

レコード画面に埋め込むリストを構成する必要があります。「リスト画面の構成」説明されている手順を使用して、このリストを作成できます。

レコード画面にリストを埋め込む

このプロセスの詳細については、「レコード画面の埋め込みリストの構成」を参照してください。

自動翻訳

レコード画面の埋め込みリストの構成

レコード画面に含めることができる埋め込みリストを作成します。

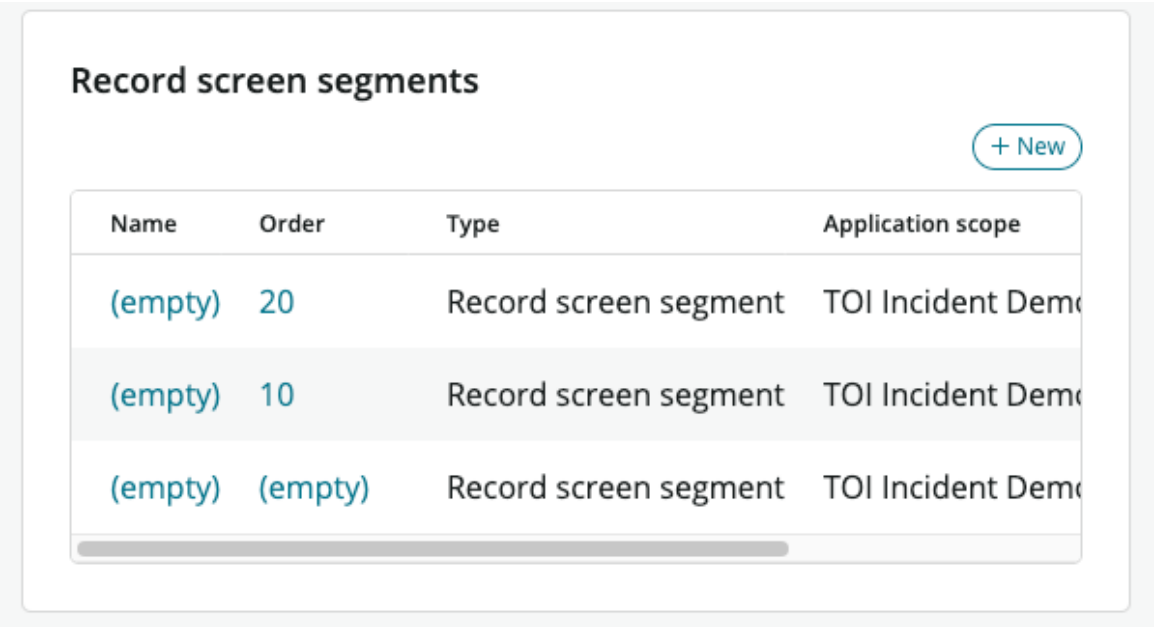
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

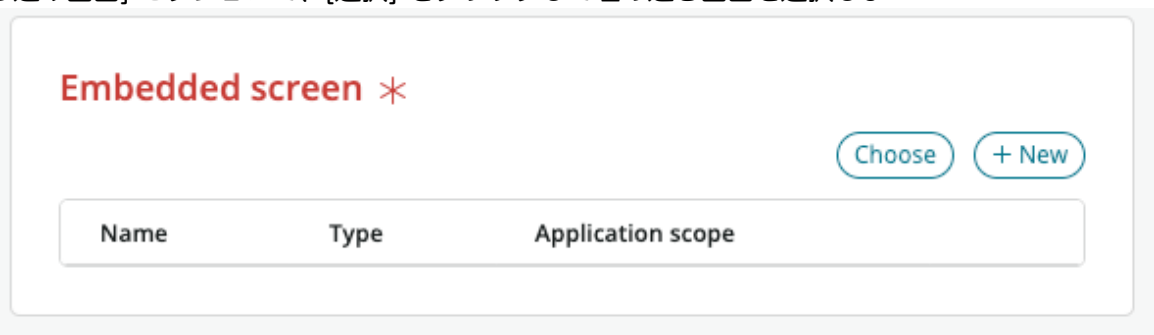
3. [画面] カテゴリを選択し、レコード画面を選択しま



す。

注: [新規] ボタンをクリックして、リストの新しい画面セグメントを作成することもできます。

4. レコード画面コントロールパネルの [レコード画面セグメント] セクションで、埋め込みリストを追加する画面セグメントを選択します。
5. [埋め込み画面] セクションで、[選択] をクリックして埋め込む画面を選択しま



す。

注: [新規]ボタンをクリックして、新しい画面を作成することもできます。画面の作成の詳細については、「 画面を作成」を参照してください。

6. [アイテムを選択] ポップアップで埋め込む画面を見つけて、[適用] をクリックします。

警告: リストセクションには 1 つの埋め込み画面のみを含めることができます。既にアサインされている場合は、[選択] ボタンと [新規] ボタンが無効で表示されます。新しい埋め込みリストを追加するには、現在の埋め込みリストの右側にある削除 (⊖) アイコンをクリックして、既存の埋め込みリストを削除する必要があります。

7. 画面右上の [保存] をクリックして、レコード画面を保存します。

結果
フォームは埋め込みリストで構成されています。ユーザーは、このリストの名前を持つタブをタップすることで、フォーム上のこのリストにアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
埋め込みリストに使用するリレーションシップデータアイテムの詳細については、「埋め込みリストの関係性データアイテムを構成する」を参照してください。

レコード画面の埋め込みリストに対する空ステータスの構成

空のレコード画面に表示するように空ステータスを構成して、さらに直接的なユーザーに情報を提供します。レコード画面の埋め込みリストの空ステータスの表示は、リスト画面で定義された空ステータスよりも優先されます。

始める前に
データを含まないレコード画面には、空のステータスが既に設定されているはずです。詳細については、「空ステータスの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_stream_segment.list と入力します。
2. 空ステータスを表示するには、リストストリーム画面セグメントを選択します。
3. [空ステータス] フィールドで、空ステータスを選択してリストストリーム画面セグメントに関連付けます。
4. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコード画面の関連リスト画面の構成

関連リスト画面を作成して、ユーザーが既に表示しているレコードに関連するレコードに簡単にアクセスできるようにします。

関連リストがモバイルフォームのタブに表示され、フォーム上のレコードに関連するレコードリストが表示されます。例えば、問題レコードを表示している場合に、その問題レコードに関連付けられたすべてのインシデントレコードを関連リストに表示することがあります。

> **注:** サポートされている関係は、2 つのテーブル間の参照フィールドによって定義されます。このコンポーネントでは、関係 [sys_relationship] テーブルまたはスクリプト化された関係を使用して作成されたカスタム関係はサポートされていません。

関連リストを作成するには、次の 3 つのタスクが必要です。

1. 関連リストに対するパラメーター化されたデータアイテムを作成する

   関連リストに表示されるレコードを含む、パラメーター化されたデータアイテムを作成します。
2. 関連リストとして使用するリスト画面を作成する

   パラメーター化されたデータアイテムを使用して関連リストを作成します。このリストは、ユーザーがフォーム画面で関連リストタブを選択すると表示されます。
3. レコード画面を更新して関連リストを表示する

   レコード画面を更新して関連レコードリストを表示し、レコード画面と関連リストの関係を定義します。

関連リストに対するパラメーター化されたデータアイテムを作成する

関連リストに表示されるレコードを含む、パラメーター化されたデータアイテムを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 左側のメニューから [データ] を選択して、スコープのデータ項目を表示します。
4. [検索] フィールドの横にある [新規] ボタンをクリックします。
5. [**Create a data item**] ウィンドウで [**Data item**] を選択し、[**Continue]** をクリックします。
   新しいデータアイテムコントロールパネルが開きます。
6. [新規データアイテム] パネルで、次のフィールドに入力します。

データアイテムフィールド

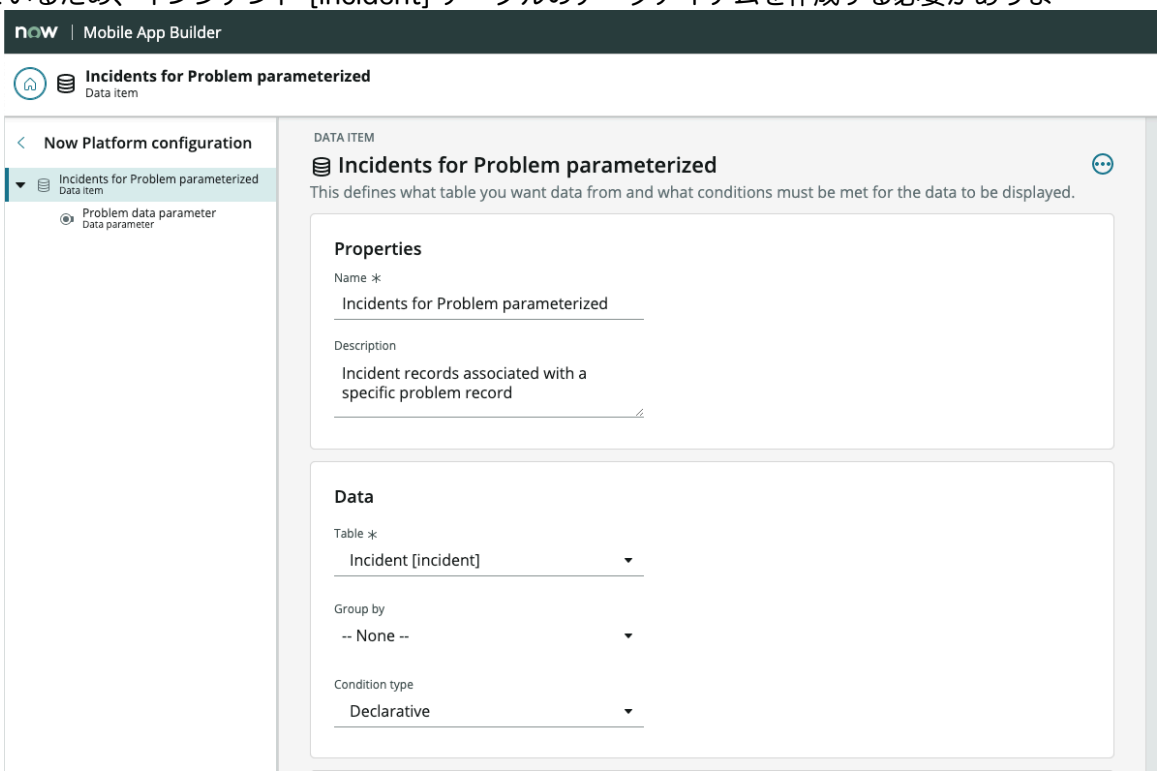
フィールド	説明
名前	データアイテムの名前
説明	データアイテムの簡単な説明
テーブル	データアイテムのレコードを含むテーブル。 **注:** これは、リストが表示されるレコードのテーブルではなく、関連リストに表示されるレコードを含むテーブルです。たとえば、問題レコードに関連付けられたインシデントのリストが必要な場合は、問題 [problem] ではなくインシデント [incident] を選択します .
グループ	レコードをグループ化するフィールド。(オプション)
条件タイプ	条件が 宣言的か、 スクリプト を使用するか、または追加コードクエリを使用するか。

7. [パラメーター] セクションでパラメーター項目を作成します。
   パラメーターには、[条件] セクションの条件で使用できる親レコードの値が含まれています。これらのパラメーターを条件で使用して、関連リストレコードが親レコードとどのように関連しているかを定義します。パラメーターの詳細については、「 パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。
8. [条件] セクションで条件を作成して、関連リストに表示されるレコードをフィルタリングします。
   [パラメーターを選択] ([ ) アイコンを使用して、[パラメーター] セクションに作成したパラメーターを含めます。
9. オプション: [オフライン条件] セクションで別の条件を作成します。
   このセクションの条件は、アプリをオフラインモードに設定した場合に適用されます。
10. 右上隅の [保存] をクリックして、データ アイテムを保存します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Example:
この例では、問題レコードを表示するレコード画面があります。この画面では、その問題に関連するインシデントのリストを表示します。この関連リストにはインシデントレコードが含まれているため、インシデント [incident] テーブルのデータアイテムを作成する必要がありま



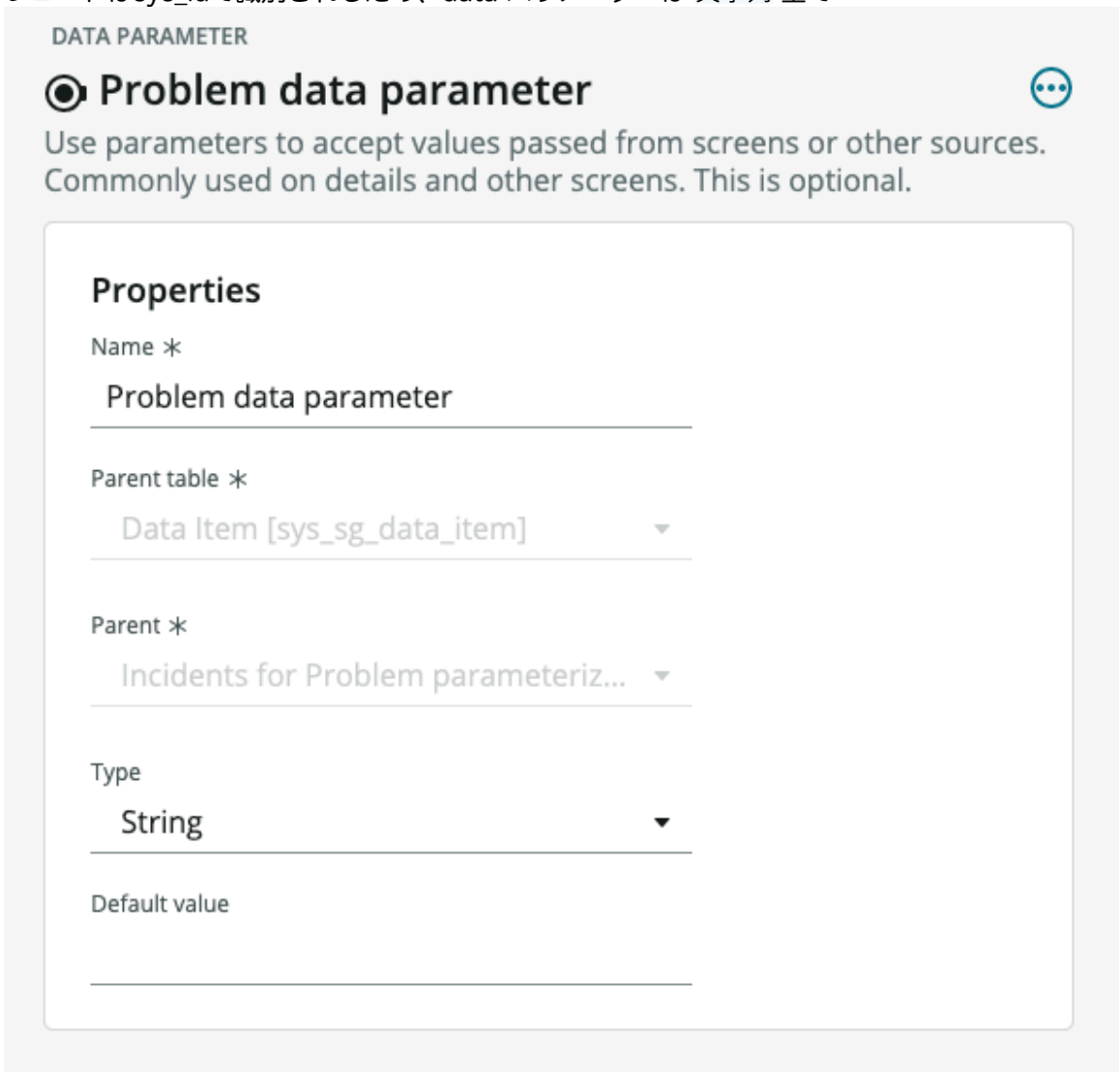
す。

親レコード (この場合は問題レコード) に関連するインシデントのみをデータアイテムに表示するには、その情報のデータパラメーターを作成する必要があります。識別しやすいように、パラメーター名は Problem data parameter で

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

す。レコードはsys_idで識別されるため、data パラメーターは 文字列 型で



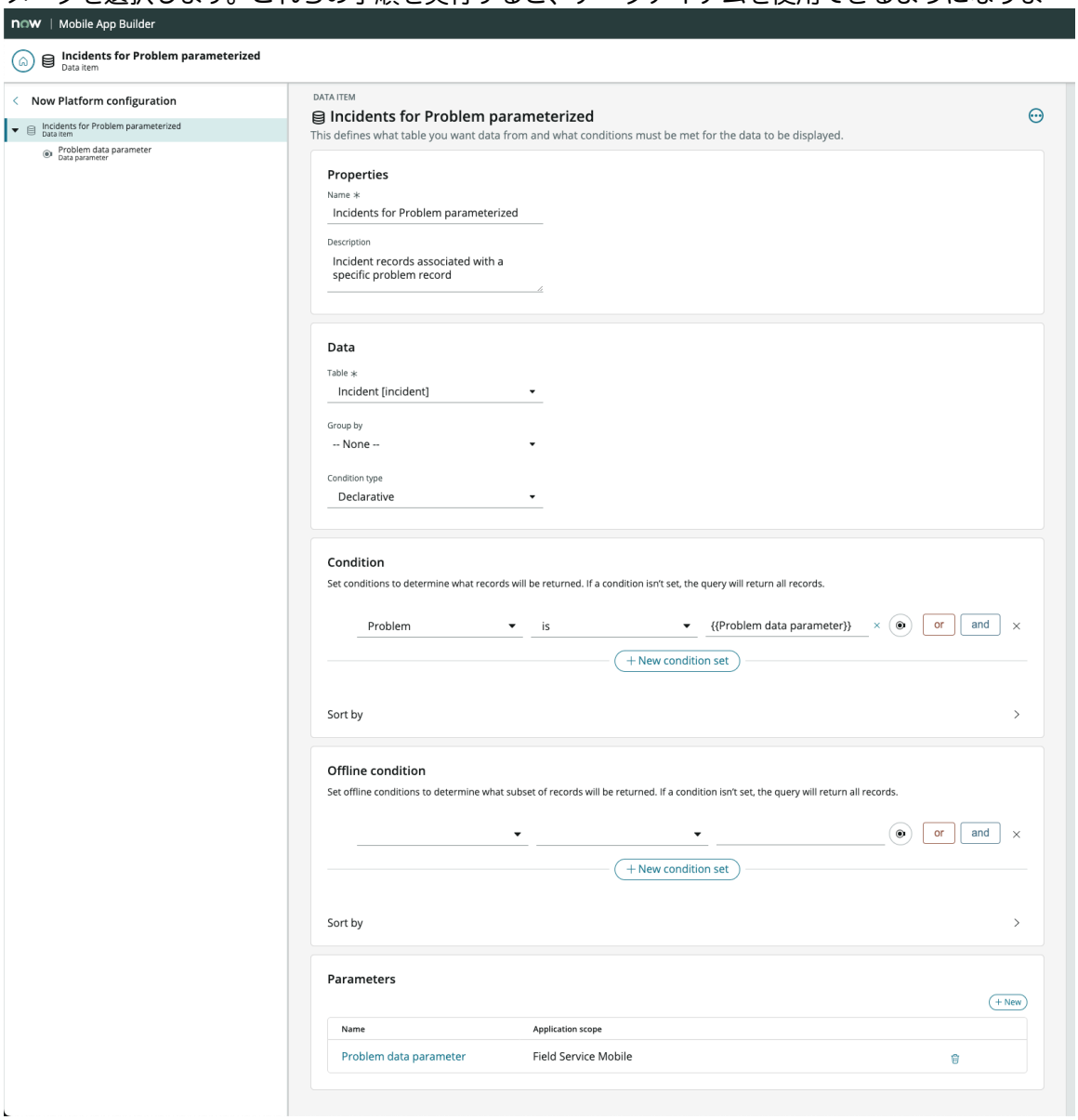
す。

データアイテムの条件セクションで、インシデントレコードの [問題] フィールドの条件を作成します。値としてパラメーターを使用します。パラメータ の選択 (パラメータ) アイコンを使用して

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パラメータを選択します。これらの手順を実行すると、データアイテムを使用できるようになりま



す。

関連リストとして使用するリスト画面を作成する

パラメーター化されたデータアイテムを使用して関連リストを作成します。このリストは、ユーザーがフォーム画面で関連リストタブを選択すると表示されます。

始める前に

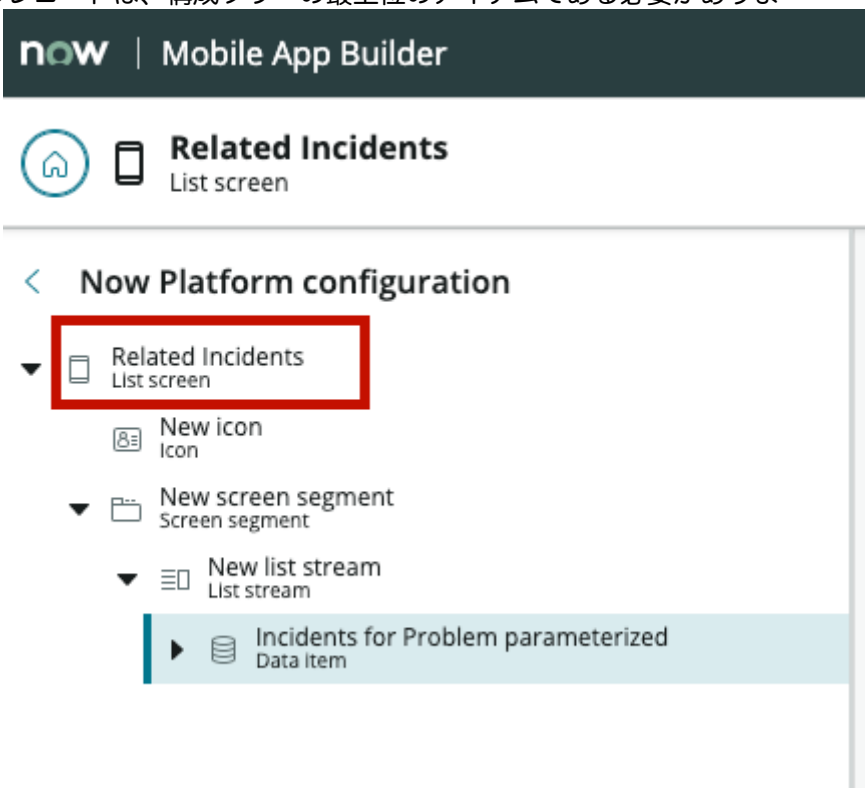
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 左側のメニューから [画面] を選択して、スコープのデータ項目を表示します。
4. **[New** (新規)] ボタンをクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [画面を作成] ウィンドウから [リスト] カードを選択します。
6. [プロパティ] セクションを使用して、リストに名前と説明を付けます。
7. [アイコン] セクションの [選択] ボタンをクリックして、アイコンを選択します。
8. 右上隅の [保存] ボタンをクリックして、リスト画面を保存します。
9. [画面セグメント] セクションで、[新規] をクリックしてセクションを作成します。
   新しい [新規画面セグメント] パネルが表示されます。
10. [ストリーム] セクションで、[新規] をクリックしてストリームを作成します。
    新しい [新しいリストストリーム] パネルが表示されます。
11. [データ項目] セクションで [選択] をクリックし、関連リストに対するパラメーター化されたデータアイテムを作成する で作成したパラメーター化されたデータ項目を選択します。
12. 構成ツリーで選択して、リスト画面レコードに戻ります。
    このレコードは、構成ツリーの最上位のアイテムである必要がありま



す。

13. [**UI** パラメーター] セクションで、[新規] をクリックします。
    UI パラメーターを作成すると、データアイテムとリスト画面の間にリンクが作成されます。
14. [新しい **UI** パラメーター] 画面で、パラメーターの名前と説明を作成します。
    残りのフィールドはデフォルト値のままにします。
15. [画面データパラメーターマッピング] セクションで、[選択] ボタンをクリックします。
16. データアイテムからデータパラメーターを見つけて選択します。
    このパラメーターの名前を覚えておく必要がある場合は、データ アイテム レコードの [パラメーター] セクションで確認できます。
17. [保存] をクリックして、リストレコードを保存します。

Example:
前の例を続けて、問題レコードのインシデントを表示するリスト画面を作成します。この一覧画面では、前のステップで登録したデータアイテムが使用されます。このリスト画面には、問題レコード画面の問題レコードを格納するパラメーターが必要です。識別しやすいように、このパラメーター名も

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Problemとします。[IU パラメーターマッピング] セクションで、データアイテムパラメーターと画面パラメーター間のマッピングを作成し、それらの間で値を渡すことができるようにします。

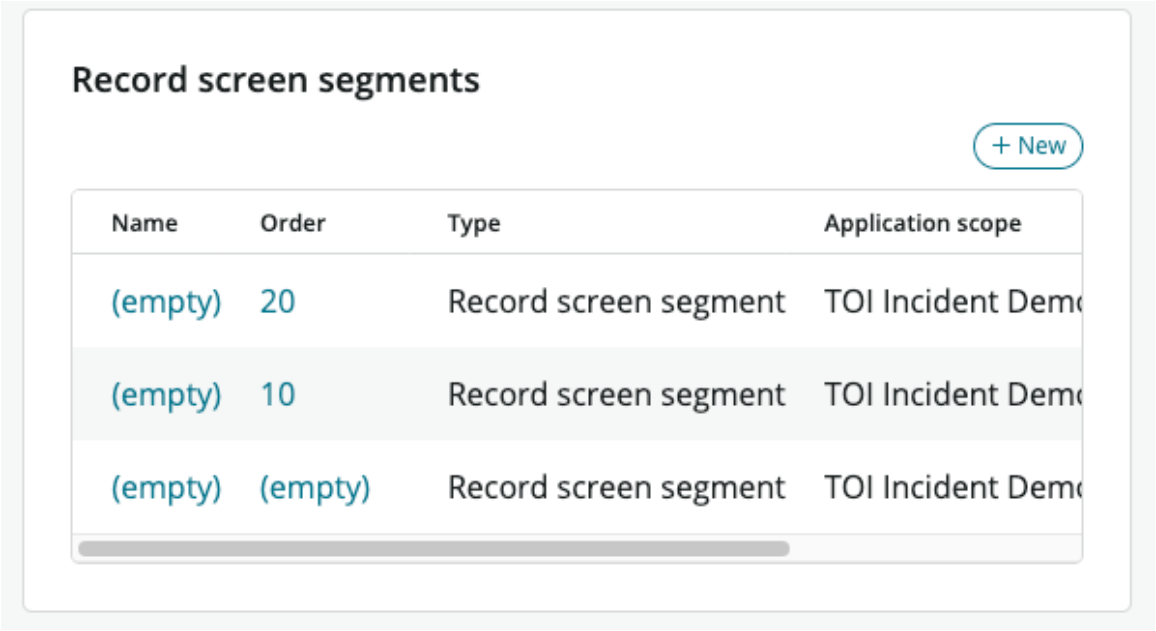
レコード画面を更新して関連リストを表示する

レコード画面を更新して、関連レコードのリストを表示します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 左側のメニューから [画面] を選択して、スコープのデータ項目を表示します。
4. 埋め込みリストを表示する画面レコードを開きます。
5. コントロールパネルで、[**Record screen segments**] リストを検索し、[**New**] をクリックします。



6. [レコード画面セグメントを作成 **(Create a record screen segment)**] ウィンドウの [レコード画面] セクションを選択します。
7. レコード画面セグメントで、[順序] フィールドを使用して、レコード画面の埋め込みリストを表示する場所を選択します。
   セグメントは、[順番] フィールドの値を使用して、最低から最高の順に表示されます。
8. [埋め込み画面] セクションで、[新規] をクリックします。
9. [画面を作成] ウィンドウで [関連リスト] を選択します。
10. [新規関連リスト] 画面で、次のフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[関連リスト] 画面のフィールド

フィールド	説明
名前	関連リストの名前
説明	関連リストの説明。
表示数	リスト内のレコード数が画面に表示されるかどうか
画面名を非表示	関連リストの画面名を表示するかどうか
オフラインで利用可能	オフラインモードでリストにアクセスできるかどうか。
テーブル	使用するテーブルを選択します。 **重要:** リスト内のレコードのテーブルではなく、レコード画面で使用するテーブルを選択します。たとえば、問題に関連するインシデントを表示するリストを作成する場合は、[問題] テーブルを選択します。
アイコン	関連リストのアイコンを選択します。

11. [関連リストマッピング] セクションで、[新規] をクリックします。
次のステップでは、この関連リストと、「 関連リストとして使用するリスト画面を作成する」のステップで作成したリスト画面との間の接続をマッピングします。
12. [関連リストマップ] パネルの [関係] フィールドで関係を選択します。
このフィールドは、レコード画面で使用されるテーブルと、関連リスト内のレコードに使用されるテーブルの間のリレーションシップを作成します。たとえば、問題に関連するインシデントのリストの場合は、[インシデント>問題] を選択します。
13. [宛先画面] セクションで、[選択] ボタンをクリックし、前の手順で作成したリスト画面を選択します。

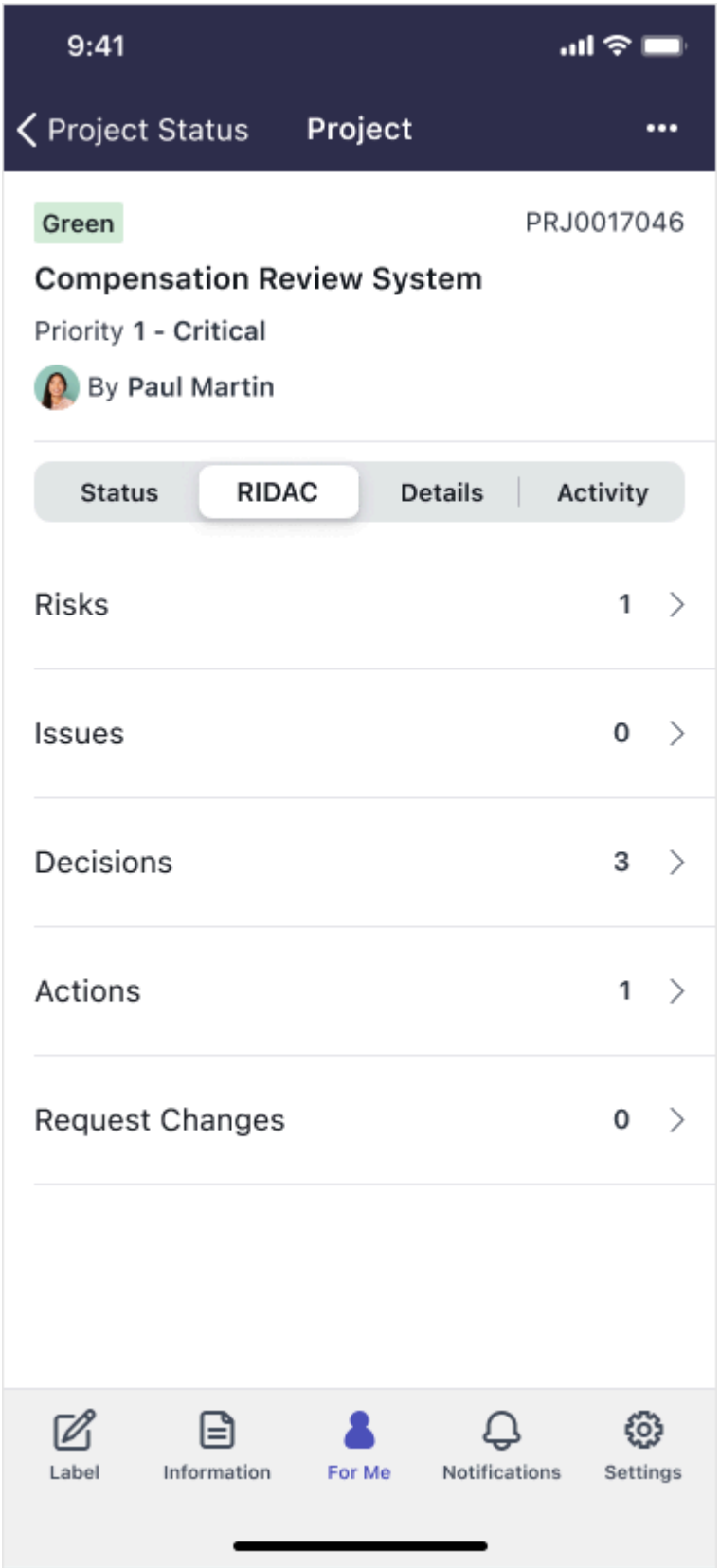
結果
画面には、関連リストのタブが表示されます。ユーザーはこのタブをタップして、そのリストのレコードを表示します。

注: 関連リスト画面のフィールドセクションで [カウントを表示] を選択した場合、画面の関連リストにカウンター番号が表示されます。この数は、[関連リストマップ] セクションでの選択に基づくレコードの数に関連します。

選択した宛先画面に表示される関連レコードの数は、関連リストに表示されるカウンター数以下になります。レコード数が少ないのは、リストに追加の条件が適用されているためです。

自動翻訳

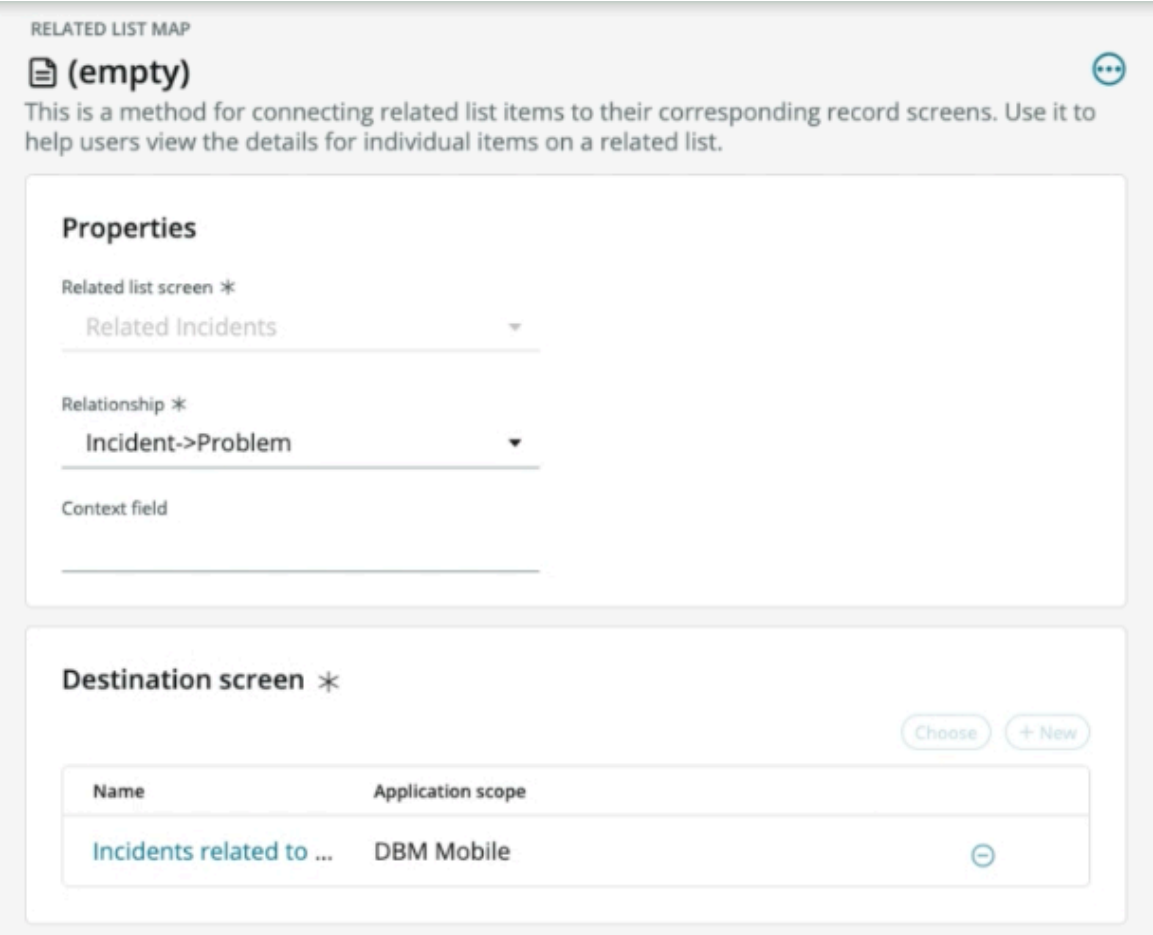
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



Example:
前の例を続けると、問題レコード画面には関連リストが必要です。[関連リストマップ] セクションで、 インシデントと>問題 の関係を選択します。[宛先画面] で、前のステップで作成した関連インシデントリストを選択します。ログアウトして再度ログインすると、問題レコード画面に関連リストが作成され、その問題に関連するインシデントのリストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

モバイルアプリで添付ファイルを無効にする

モバイルアプリの添付ファイルを無効にするには、アクセス制御ルールを使用します。

始める前に
必要なロール：admin

注:

- これらの手順を実行するには、*security_admin* ロールに昇格する必要があります。このロールの詳細については、「 security_adminロール 」を参照してください。
- 次の手順で追加するスクリプト コードは、テーブルのすべての ACL に追加する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムセキュリティ > アクセス制御 **(ACL)**.
2. <Name> <contains> <sys_attachment> と <Operation> <is> <read> のリストをフィルタリングします。
3. 「ACL スクリプトが **true** を返した場合に **sys_attachment** 内のレコードの読み取りを許可する」という説明のあるレコードを探して開きます。
4. [管理者優先] チェックボックスをオフにします。
5. [スクリプト] フィールドで、スクリプトの末尾に次のコードを追加します。

```
if( gs.isMobile() ){
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    answer = false;
}
```

6. [更新] をクリックします。
   追加されたコードにより、モバイルデバイスからインスタンスにアクセスしたときに添付ファイルが表示されなくなります。ユーザーが添付ファイルをアップロードできないようにするには、次の手順に進みます。
7. 移動先 システムセキュリティ > アクセス制御 **(ACL)**.
8. `<Name> <contains> <sys_attachemt>` と `<Operation> <is> <create>` のリストをフィルタリングします。
9. 「ACL スクリプトが **true** を返した場合に **sys_attachment** 内でのレコードの作成を許可する」という説明のあるレコードを探して開きます。
10. [管理者優先] チェックボックスをオフにします。
11. [スクリプト] フィールドで、スクリプトの末尾に次のコードを追加します。

```
if( gs.isMobile() ){
    answer = false;
}
```

12. [更新] をクリックします。
    追加されたコードにより、モバイルデバイスからインスタンスにアクセスしたときに添付ファイルがアップロードされなくなります。

> **注:** モバイルでレコードの既存の添付ファイルの名前を変更または削除する機能は、インスタンスのアクセス制御リスト (ACL) ルールによって決定されます。これらのルールの詳細と、インスタンスのユーザー権限にどのように影響するかについては、「 アクセス制御リストのルール 」を参照してください。

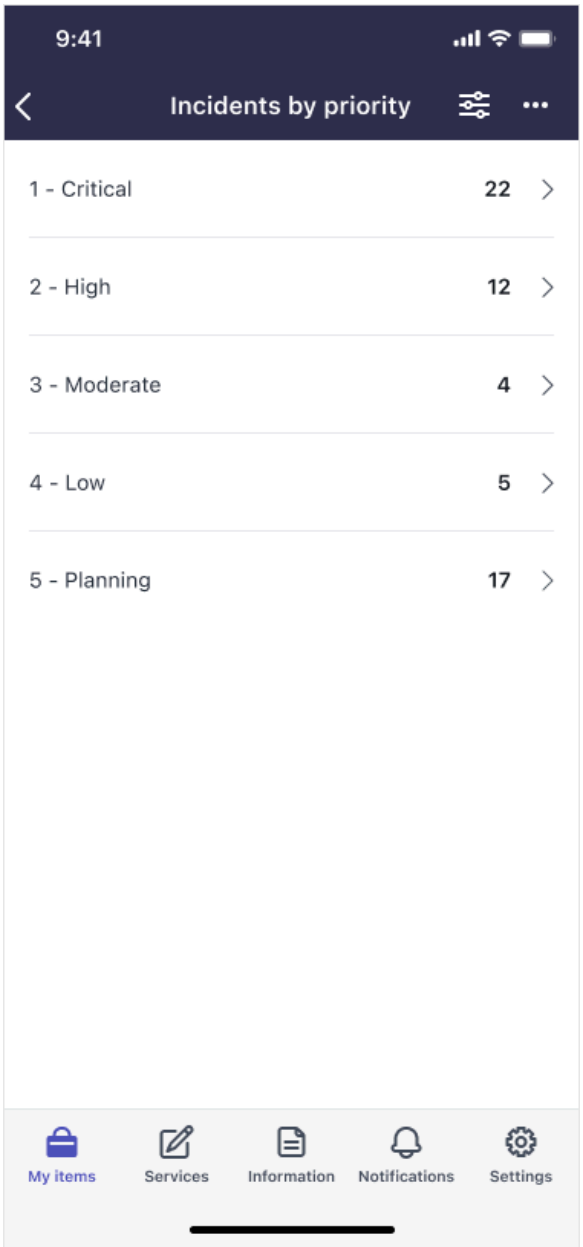
グループ化されたリスト画面

グループ化されたリストレコードには、特定のフィールドでグループ化されたレコードのリストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたリストを使用して、フィールドでグループ化したアイテムのリストを表示します。グループリストは、多数のレコードの中を簡単に移動できる形式で表示するのに役立ちます。たとえば、カテゴリまたは優先度別にグループ化されたインシデントのリストを表示できます。選択したグループ内のレコードを表示している 2 番目のリストに移動するように、グループ化されたリストを構成できます。



自動翻訳

グループリスト画面の設定

グループ化されたリストを作成して、指定したフィールドでグループ化したレコードリストを表示します。

始める前に

グループ一覧画面を作成する前に、グループ構成のデータアイテムを作成する必要があります。データアイテムの設定の詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照して、[グループ] フィールドを設定する際にオプションで行う手順を確認してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [リスト] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じてフィールドに入力します。

リスト画面レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
画面設定	
オフラインで利用可能	画面をオフラインモードで利用できるかどうかを決定するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を構成します。
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを設定します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
フッター関数インスタンス	フッター機能を使用して追加オプションを表示するかどうかを決定するオプション。
UI のパラメーター	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成して UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合は、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできます。

6. [アイコン] セクションにアイコンを追加します。
   このアイコンは、グループリスト画面に追加するとランチャー画面に表示されます。
7. [画面セグメント] セクションで、[新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. 必要に応じてフィールドに入力します。

画面セグメントレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーニング	リスト画面レコードからリスト名を表示します。
最大オフライン行数	オフラインで表示するために表示される行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
インターリーブソート	
リストストリームインターリーブフィールドをソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のいずれでソートするかを決定します。

9. [ストリーム] セクションで、 [新規] を選択します。
10. 必要に応じてフィールドに入力します。

リストストリームレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ストリームの名前。
テーブル	リストに表示するデータを含む関連テーブルを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムをインターリーブするために使用するフィールドを選択します。
データアイテム	データアイテムは、画面に表示されるデータを提供する、選択したテーブルに対するクエリです。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法とそれに関連するアクションを決定します。

11. [データ項目] セクションで、グループ化されたリストの既存のデータ項目を選択し、[適用] を選択します。
12. [リストアイテム構成] セクションで、[新規] を選択します。
13. 必要に応じてフィールドに入力します。

リストアイテム構成レコード

フィールド	説明
名前	リストアイテム構成の名前。
設定:リストアイテム構成の順序	複数のリストアイテム構成がリストストリームに接続されている場合に、このリストアイテム構成が表示される順序。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。
条件	リストストリームに複数のリストアイテム構成がある場合に表示される内容を決定する条件。
次を使用して表示	リストアイテム構成を表示する方法。
カード/従来のカード	カードには、さまざまなレコードの情報が視覚的に表示されます。
タップ時	画面上のタップに対するモバイルアプリの応答方法を決定します。[関数インスタンスを使用] を選択します。
タップで使える関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムをタップしたときに表示されるアクションを決定します。 ナビゲーション機能を選択するか、[新規] を選択して作成します。ナビゲーション関数の作成の詳細については、「 ナビゲーション機能」を参照してください。 注: このオプションは、[オンタップ] で [関数インスタンスを使用] が選択されている場合にのみ表示されます。
埋め込み画面	グループリスト画面では有効なオプションではありません。 注: このオプションは、[オンタップ] で [画面に移動] が選択されている場合にのみ表示されます。
先頭のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの前からスワイプジェスチャを開始したときに実行されるアクション、または表示されるアクションを決定します。 注: この関数タイプは、グループ化されたリストでは使用できません。
末尾のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの後ろからスワイプジェスチャを開始したときに実行されるアクション、または表示されるアクションを決定します。 注: この関数タイプは、グループ化されたリストでは使用できません。

14. [データ] セクションで、リストストリームレコード内の [データアイテム] セクションで使用されているものと同じテーブルを選択します。
15. カード セクションで、既存のカードを使用することを選択するか、新規 を選択して作成します。
16. 必要に応じてフィールドに入力します。

カードレコード

フィールド	説明
名前	新しいカードの名前。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	カードレコードがアクティブかどうかを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。
カードテンプレート	カード内で使用される UI 要素のレイアウト。
UI ルール	このカードに関連付けられた UI ルール。

17. [カード テンプレート] フィールドで、[選択] を選択します。
18. アイテムの [グループ化されたリスト] を検索し、[適用] を選択します。

    注: グループ化リストカードテンプレートは、ベースシステムのデフォルトテンプレートです。

19. 構成ツリーからリストアイテム構成レコードを選択して、リストアイテム構成レコードに戻ります。
20. [タップ時] セクションで、[関数インスタンスを使用] を選択します。
    オンタップ関数インスタンスが表示されます。
21. [タップ時] 関数インスタンス セクションで、[新規] を選択して、ユーザーがリストアイテムをタップしたときに表示されるアクションを決定します。
22. 必要に応じてフィールドに入力します。

関数インスタンスレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	新しい関数インスタンスの名前。
説明	関数インスタンスに関する追加情報。
Settings (設定)	
ラベルの表示	エンドユーザーに表示されるラベル。
順序	カードに関数インスタンスが表示される順序。関数インスタンスは、最小値から最大値の順に表示されます。
アクティブ	関数インスタンスレコードがアクティブかどうかを選択します。
オフラインを無効化	関数インスタンスレコードがオフラインモードで利用できるかどうかを決定するオプション。
アイコン	この機能インスタンスレコードに追加されたときに関数を表すために使用するアイコン。
機能の配置	
親テーブル	関数インスタンスが適用される親テーブル。 注: このフィールドは、自動的に入力されます。
親	リストアイテム構成が適用される関数インスタンスの親。 注: このフィールドは、自動的に入力されます。
場所	モバイル画面上の関数の場所。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは、自動的に入力されます。
関数	この関数インスタンス内で使用される関数。

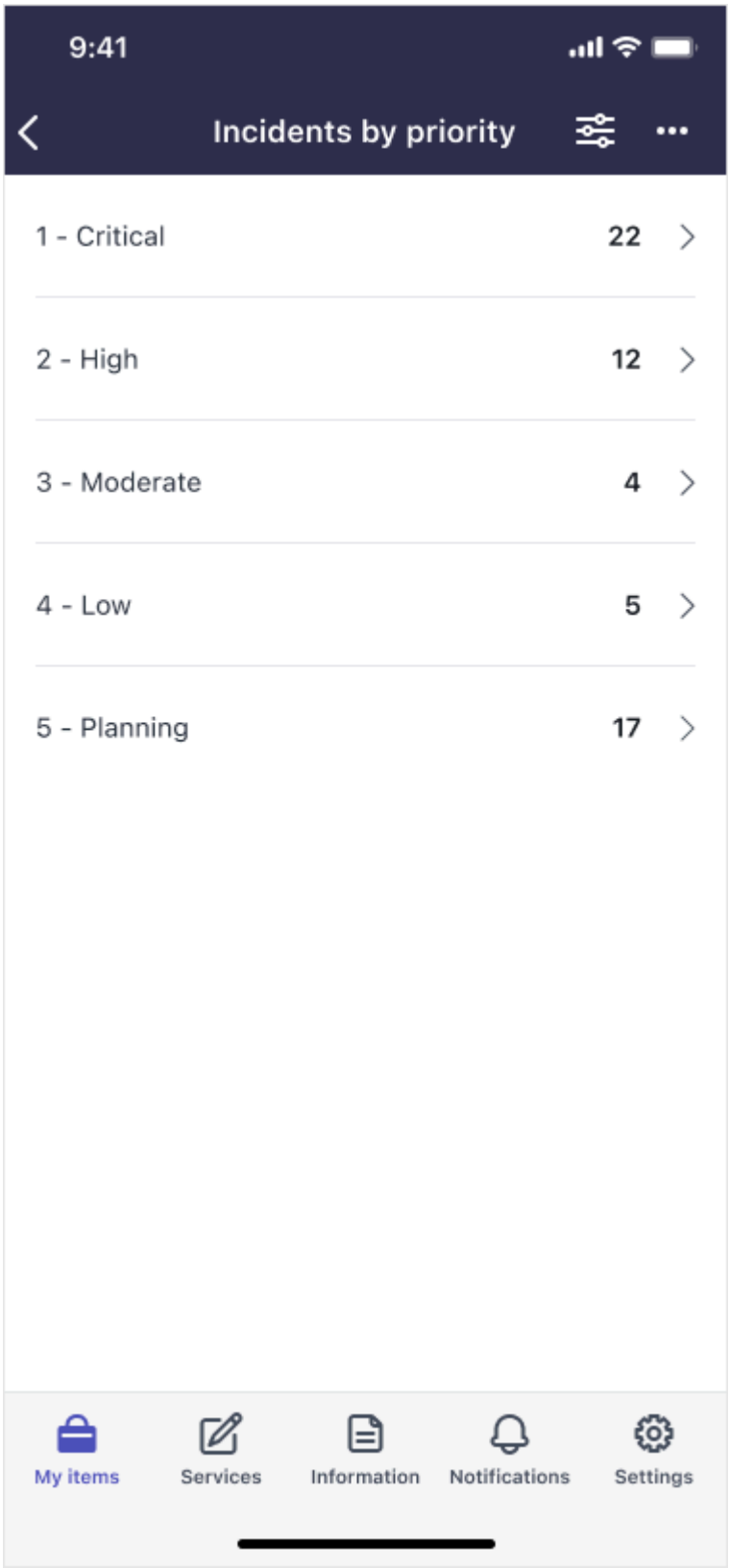
23. [関数] セクションで、関数の使用を選択するか、[新規] を選択して関数を作成します。
    モバイル機能の詳細については、「 モバイル機能」を参照してください。
24. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
これで、データアイテムで定義したフィールド別にグループ化されたレコードリストを表示する画面が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループリスト画面



マップ画面

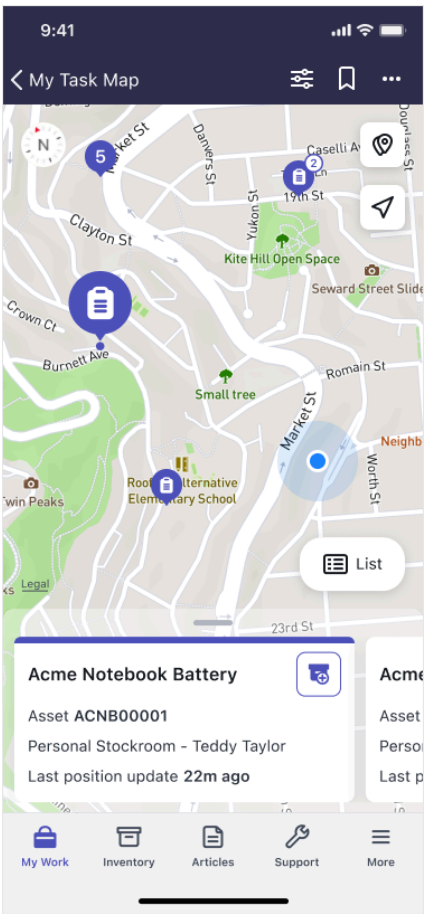
マップ画面には、データアイテム内のレコードに関連付けられている場所がマップで表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データアイテム内のレコードに関連する場所をユーザーが認識する必要がある場合は、マップ画面を使用します。たとえば、マップ画面には、資産がどこに配置されているか、または移動する必要があるジョブの場所を示すことができます。

対象ポイントを含むマップ画面



マップ画面を構成する

ユーザーがモバイルアプリからマップ上の位置ベースの情報を表示できるように、マップ画面を構成します。マップには対象ポイントが強調表示され、ユーザーはマップビューとリストビューを切り替えて、マップに表示されている情報を把握することができます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [マップ] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 新規マップ画面レコードで、必要に応じてフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新規マップ画面フォーム

フィールド	定義
プロパティ	
名前	マップ画面の名前。この名前は、画面ヘッダーおよび UI セクションの画面の名前として表示されます。
説明	マップ画面に関する補足情報
設定	
フェッチタイプ	フェッチタイプの設定で、データが画面にロードされるタイミングを指定します。使用可能なフェッチタイプは、 prefetch、 on-demand、 background、および dynamicです。詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
オフラインで利用可能	マップ画面がオフラインモードで利用可能かどうかを指定するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。このオプションは、テキストがすでにヘッダー名に表示されている場合や、画面名の表示がユーザーにとって意味がない場合などに便利です。
フィルターとソートを非表示	マップ画面のフィルターとソートのオプションを無効にするかどうかを指定するオプション。
フィルター	ユーザーがカテゴリ別にレコードタイプをフィルタリングできるかどうかを指定するオプション。このオプションで、ユーザーが特定のレコードセットを表示できるようにします。
空ステータス	ビジュアル表示で、マップに対象ポイントが含まれていないことを表示できます。詳細については、「空ステータス表示」を参照してください。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
UI のパラメーター	この画面で UI パラメーターを使用するかどうかを指定するオプション。 UI パラメーターは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。この変数を使用して、値の入力方法や、ユーザーが実行した内容に基づいて UI 要素に値が自動入力されるかどうかを指定します。
アクセスロール	ユーザーがモバイルデバイスのマップ画面にアクセスするために必要なロールを指定するオプション。ロールが選択されていない場合、すべてのユーザーロールがマップ画面にアクセスできます。

6. アイコンセクションで、新しいアイコンを作成するか、既存のアイコンを選択します。このアイコンは、マップ画面をランチャー画面の UI セクションに追加すると表示されます。
7. 引き続きルックアンドフィールマップ要素を画面に追加するには、画面セグメントを作成します。各マップ画面内で作成できるセグメントは 1 つだけです。

   a. [画面セグメント] フィールドで、**[+** 新規] ボタンを選択します。
   新規画面セグメントフォームが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

b. 新規画面セグメントレコードで、必要に応じてフィールドに入力します。

新規画面セグメントフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	マップ画面で使用される画面セグメントの名前
順番	プロパティが表示される順番。 注: 単一のセグメントのみがサポートされているため、このフィールドへの入力は必要ありません。
スクリーン	このフィールドは使用できません。
インターリーブソート	リストのソートと順序を昇順で表示するか降順で表示するかを指定するオプション。この選択は、複数のアイテムストリームがある場合に有効です。

8. データアイテムとリストアイテム設定レコードを画面に接続するレコードのストリームを作成します。

注: ストリームとは、データアイテムとリストアイテム設定レコードを画面に接続するレコードです。1 つのマップ内に複数のアイテムストリームを設定できます。このオプションで、マップ内のさまざまな属性を定義します。たとえば、アイテムストリームごとに異なるピンの色 (1 つをインシデント用、もう 1 つを作業指示タスク用など) を定義できます。

a. ストリームセクションで、[+新規] ボタンを選択します。
場所アイテムストリームが表示されます。

b. [名前] フィールドに、場所アイテムストリームの名前を入力します。

c. 設定セクションで、次の手順を実行します。

i. [テーブル] フィールドで、場所ベースのマップピンとカードを定義するテーブルを選択します。

ii. (オプション) [インターリーブ] フィールドで、データアイテムの順序を指定するフィールドを選択します。このオプションは、複数のアイテムストリームがある場合に有効です。

注: この手順の後半でデータアイテムを選択します。

iii. [場所] フィールドで、場所テーブルへの参照を選択します。選択したオプションがマップ上の場所として表示されます。

iv. グリッドから色を選択するか、16 進数の値を入力して、[保存]を選択します。

9. 既存のデータアイテムを選択するか、新しいデータアイテムを作成します。新しいデータアイテムを作成するには、「データアイテム」を参照してください。
データアイテムは、マップの場所アイテムストリームに使用される単一のテーブルからデータを返します。

10. リスト内の各レコードの表示方法とそれに関連付けられたアクションを指定する既存のリストアイテムの構成を選択します。

11. [保存] を選択します。

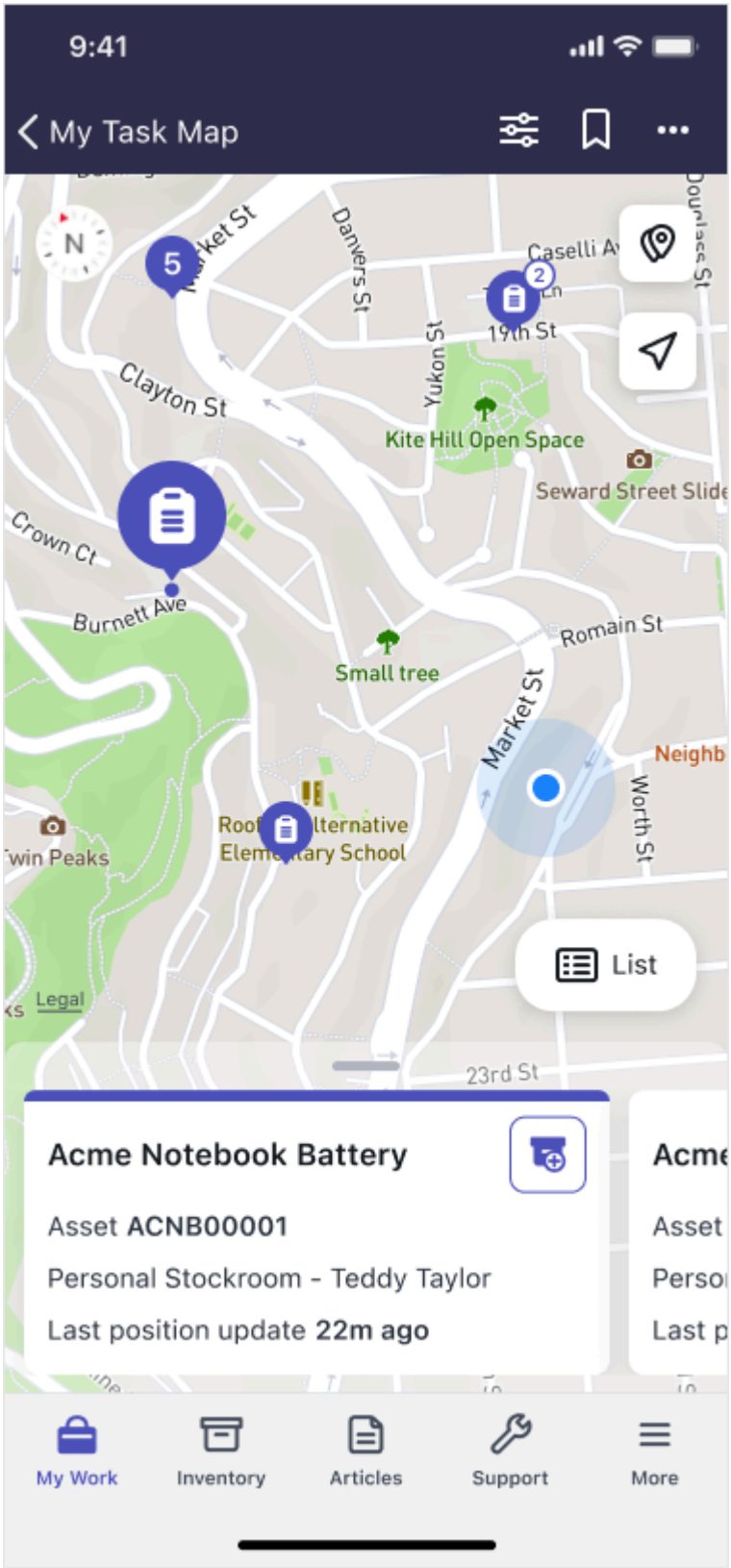
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

結果

構成されたマップ画面には、マップ上にプロットされたデータアイテムの情報のほか、各アイテムの詳細を表示するリストビューが表示されます。

アイテムが強調表示されたマップビューを表示するマップ画面



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
レコードセクションとアイコンセクション内にマップ画面を追加できます。ユーザーが関連するアイコンをタップすると、構成されたマップ画面に移動します。詳細については、「レコード UI セクションの設定」と「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

モバイルマップ画面のフィルター

マップ画面のモバイルフィルターを使用すると、ユーザーはインスタンスのレコードで必要なものを見つけることができます。

モバイルマップ画面を構成するときは、次のオプションの 1 つを選択してください。

デフォルトフィルター

デフォルトでは、インスタンスによってフィルターおよびソート機能が自動的に作成されます。このフィルターは、マップパターンで選択されたフィールドに基づいています。これ以上の構成は必要ありません。ユーザーは、これらのフィールドのいずれかに基づいてリストをフィルタリングおよびソートできます。

カスタムフィルター

デフォルトフィルターが要件に合わない場合は、ユーザーのためにカスタムフィルターエクスペリエンスを作成することをか考慮してください。マップフィルターで利用可能なフィールドを手動で選択することも、キーワードフィルタリングを有効にすることもできます。カスタムフィルターには、マップパターンにないフィールドを含めることができます。カスタムフィルター作成の詳細については、「カスタムフィルターの構成」を参照してください。

注: Rome リリースにアップグレード済みの場合は、次の点を考慮してください。

- フィルターを定義しないでデフォルトのセットアップを使用している場合、アップグレード後には自動的にデフォルトのフィルターとソート機能を使用することになります。
- 以前のバージョンでフィルターを定義した場合は、アップグレード後も引き続き、その定義済みフィルターを使用できます。ただし、ソート機能は手動で構成する必要があります。「モバイルフィルター内のソート機能を構成する」を参照してください。

フィルターを無効化する

マップ画面のフィルターおよびソートを無効にするには、マップ画面レコードを開き、[フィルター] タブをクリックして、[このリスト画面のフィルターを表示または非表示] オプションを無効にします。フィルタリングが無効になっている場合、ユーザーはレコードをフィルターまたはソートできません

カレンダー画面

カレンダー画面には、選択した日付に関連付けられたカレンダーインターフェイスとレコードが表示されます。

自動翻訳

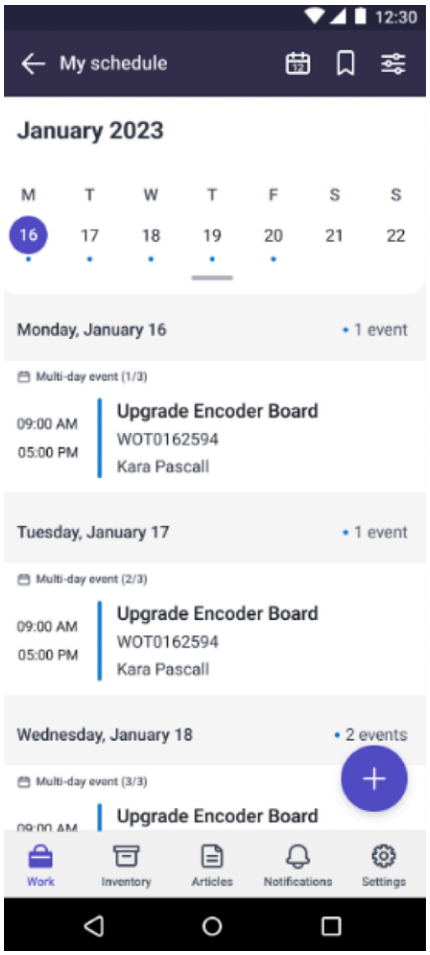
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコードに関連する日付が関連する場合、ユーザーはカレンダー画面を使用してレコードを表示します。たとえば、タスクの期日や重要なイベントの発生日時の表示などです。

カレンダー画面には、カレンダーインターフェイスが表示されます。画面上の各日付には、少なくとも 1 つのレコードが関連付けられている日付の下にインジケーターが表示されます。

カレンダーの下にはイベントリストがあり、ユーザーはカレンダーで選択した日付に関連付けられたレコードのリストを表示できます。ユーザーがこれらのレコードをタップしたときにレコード画面に表示するようにカレンダーアプリを構成できます。詳細については、「カレンダー画面の使用」を参照してください。

複数日にわたるイベントを示すカレンダー画面の例



カレンダー画面の一般的なガイドライン

カレンダー画面を構成するときは、次の一般的なガイドラインを考慮してください。

注: 構成手順については、「 カレンダー画面の構成」を参照してください。カレンダー画面を構成する際の設計上の考慮事項とユーザー エクスペリエンスの一般的なガイドラインについては、Horizon Design System の Web サイトの 「カレンダー画面 」セクションを参照してください。

スワイプ機能

リストビュー領域でスワイプ機能を設定して、レコードの削除やステータスの変更などのクイックアクションにアクセスすることを検討してください。詳細については、「カレンダー画面の構成」と「クイックアクション」を参照してください。

トップメニューアクション

予約の作成など、より複雑なアクションやグローバルなアクションのために、カレンダー画面のトップメニューアクションを構成することを検討してください。詳細については、「ナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用する」を参照してください。

テンプレートカレンダーカード

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カレンダーカードはモバイルカードに基づいています。カレンダーという名前のベースシステムテンプレートを使用する場合は、その日のタイトルに既に表示されているイベントの完全な日付を使用しないでください。

複数のテーブルのカード

カレンダー画面には、複数のテーブルのレコードを表示できます。エクスペリエンスに一貫性を持たせるには、カレンダーに表示される各レコードタイプに類似のカードビューを使用します。

リモートテーブル

リモートテーブルを操作する場合は、パフォーマンスへの影響を考慮することが重要です。パフォーマンスを最適化するには、効率的なクエリ デザイン、インデックス作成、およびキャッシュ メカニズムを採用する必要があります。

週の開始日

デフォルトでは、週の最初の日は日曜日です。ユーザーは、モバイルアプリの [設定] 領域でこのオプションを変更できます。

カレンダー画面の構成

関連レコードのリストを含むカレンダーを表示する画面を作成します。ユーザーは、カレンダーの日付に関連するレコードを確認できます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [カレンダー] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じてフィールドに入力します。

カレンダー画面レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	カレンダー画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	カレンダー画面に関する追加情報。
Settings (設定)	
フェッチタイプ	データを画面にロードするタイミングを制御します。ロード時間のパフォーマンスを最適化するには、[オンデマンド] オプションを選択します。詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。このオプションは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
フィルターとソートを非表示	カレンダー画面のリストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにカレンダー画面を表すために使用するアイコン。
カスタムフィルター	ユーザーがフィルタリングできるフィールドを決定するオプション。このオプションを使用して、ユーザーが必要なイベントを見つけられるようにします。 ユーザーはブックマークアイコンを選択して、後で参照できるように選択したフィルターをブックマークできます。詳細については、「モバイルリスト画面のフィルター」を参照してください。
画面セグメント	カレンダー画面の画面セグメントを構成します。これを使用して、画面内にカレンダー要素を追加します。
クイックアクション関数アクションインスタンス	ユーザーのカレンダー画面に直接表示するクイックアクションボタンを作成するオプション。このボタンは、ユーザーがモバイルアプリでレコードの転送やテンプレートの使用など、一般的に使用される機能にアクセスするのに役立ちます。ユーザーがこのボタンをタップすると、新しいイベントを作成するオプションが表示されます。 単一のクイックアクション機能が構成されている場合、ユーザーは管理者が定義したとおりにイベントに移動します。 複数のクイックアクション機能が設定されている場合は、下部のメニューが表示され、ユーザーは関連するイベントを選択します。たとえば、新しいインシデントを作成したり、作業指示タスクを作成したりします。 詳細については、「クイックアクション」を参照してください。 **注:** クイックアクション関数インスタンスは再利用できないため、新しい関数インスタンスを構成する必要があります。ただし、既存の機能を使用してクイックアクション関数インスタンスを構成することはできます。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。 使用頻度の低いアクションには、トップメニュー機能の場所を使用します。フッターに収まりきらないほど多くのアクションがリストされている場合にも、フォームでこのオプションを使用できます。詳細については、「ナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用する」を参照してください。
入力フォーム画面	レコードのコンテンツを表示するカレンダー画面のオプション。たとえば、ユーザーは事前設定された入力フォーム画面のメニューから連絡先を選択します。このオプションをタップすると、カレンダー画面が開き、選択した連絡先のデータがフィルタリングされます。 詳細については、「入力フォーム画面」を参照してください。
UI パラメーター(従来)	フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与えるオプションの構成。UI パラメーターを使用して、エンドユーザーのアクションに基づいて、値の入力方法や UI 要素に値を自動的に入力するかどうかを決定します。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合は、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [アイコン] セクションで、既存のアイコンを選択するか、アイコンを作成します。
このアイコンは、ランチャー画面のカレンダー画面を表します。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。
7. オプション: [クイックアクション関数インスタンス] 領域で、既存の関数インスタンスを選択するか、新しい関数インスタンスを作成します。
複数のクイックアクション関数インスタンスを作成できます。詳細については、「クイックアクション」を参照してください。

   注: クイックアクションボタンは、ユーザーがカレンダーにイベントを追加する効果的な方法です。

8. [画面セグメント] セクションで、[新規] を選択して、カレンダー内に表示されるストリームに使用するセグメントを作成します。
9. 必要に応じてフィールドに入力します。

画面セグメントレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーニング	カレンダー画面レコードのカレンダー名を表示します。
最大オフライン行数	オフラインで表示するために表示される行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
インターリーブソート	
インターリーブソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のいずれでソートするかを決定します。

10. [ストリーム] セクションで、 [新規] を選択します。
11. 必要に応じてフィールドに入力します。

カレンダーイベントストリームレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	カレンダーイベントストリームの名前。
データ	
テーブル	カレンダーイベントストリームに表示するデータを含む関連テーブルを選択します。
開始日フィールド	選択したテーブルのどのフィールドにカレンダーアイテムの開始日情報を含めるかを選択します。
終了日フィールド	選択したテーブルのどのフィールドにカレンダーアイテムの終了日情報を含めるかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
インターリーブフィールド	データアイテムを含むイベントストリームをソートするフィールドを選択します。フィールドを選択しない場合、データアイテムはソース別に分けられます。
データアイテム	データアイテムは、画面に表示されるデータを提供する、選択したテーブルに対するクエリです。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法とそれに関連するアクションを決定します。

12. [**Data**] セクションで、次のフィールドに入力します。
    a. テーブル :カレンダーイベントストリームに表示するデータを含むテーブルを選択します。
    b. 開始日フィールド :選択したテーブルから、カレンダーアイテムの開始日情報を含めるフィールドを選択します。
    c. 終了日フィールド :選択したテーブルから、カレンダーアイテムの終了日情報を含めるフィールドを選択します。
    d. (オプション) インターリーブフィールド :データアイテムを含むイベントストリームをソートするフィールドを選択します。フィールドを選択しない場合、データアイテムはソース別に分けられます。
13. [データ項目] セクションで、[新規] を選択してカレンダーイベントストリームのデータ項目を作成するか、[選択 して既存のデータ項目を参照] を選択します。
    表示されるデータアイテムは、カレンダーイベントストリームレコードの [テーブル] フィールドから選択したデータテーブルに対応しています。データアイテムの作成の詳細については、「 標準データアイテムの構成」を参照してください。
14. [リストアイテム構成] セクションで、[新規] を選択してモバイルデバイスに視覚的に表示されるようにするか、[選択] を選択して既存のリストアイテム構成を参照します。
15. 必要に応じてフィールドに入力します。

リストアイテム構成レコード

フィールド	説明
名前	リストアイテム構成の名前。
設定:リストアイテム構成の順序	複数のリストアイテム構成がリストストリームに接続されている場合に、このリストアイテム構成が表示される順序。
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。 注: このレコードで使用されるテーブルは、カレンダーイベントストリームレコードの [テーブル] フィールドのエントリと一致する必要があります。
条件	リストストリームに複数のリストアイテム構成がある場合に表示される内容を決定する条件。
次を使用して表示	リストアイテム構成の表示方法。
カード/従来のカード	カードには、さまざまなレコードの情報が視覚的に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
タップ時	画面上のタップに対するモバイルアプリの応答方法を決定します。[関数インスタンスを使用] を選択します。
タップで使える関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムをタップしたときに表示されるアクションを決定します。 ナビゲーション機能を選択するか、[新規] を選択して作成します。ナビゲーション関数の作成の詳細については、「 ナビゲーション機能」を参照してください。 注: このオプションは、[オンタップ] で [関数インスタンスを使用] が選択されている場合にのみ表示されます。
埋め込み画面	リスト画面内に埋め込み画面を追加するオプション。 注: このオプションは、[オンタップ] で [画面に移動] が選択されている場合にのみ表示されます。
先頭のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの前からスワイプジェスチャを開始したときに実行または表示されるアクションを決定します。
末尾のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの後ろからスワイプジェスチャを開始したときに実行または表示されるアクションを決定します。

16. [オンタップ] フィールドで、[関数インスタンスを使用] オプションを選択します。
17. [データ] セクションで、カレンダーイベントストリームレコード内の [テーブル] フィールドで使用されているものと同じテーブルを選択します。
18. [表示方法] セクションで、[カード] オプションを選択します。

    注: レガシーカードオプションも使用できますが、レガシーカードには通常のカードと同じ機能はありません。

19. [カード] セクションで、既存のカードの使用を選択するか、[新規] を選択してカードを作成します。
20. 必要に応じてフィールドに入力します。

カードレコード

フィールド	説明
名前	新しいカードの名前。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	カードレコードがアクティブかどうかを選択します。
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。
カードテンプレート	カード内で使用される UI 要素のレイアウト。
UI ルール	このカードに関連付けられた UI ルール。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

21. [データ] セクションで、カードに入力するデータを含むテーブルを選択します。
22. [カードテンプレート] フィールドで、[既存のカードテンプレートを参照する場合に選択] を選択します。
23. **[Save** (保存)] を選択します。
24. オプション: カードの要素と属性をカスタマイズするには、次の手順を実行します。
    a. [モバイルカードビルダーで開く] ボタンを選択します。

       (Optional) モバイルカードビルダーツールが新しいタブに表示されます。

    b. インシデントリストカードに必要な変更を加えます。モバイルカードビルダーの操作の詳細については、「 モバイルカードビルダー」を参照してください。
    c. **[Save** (保存)] を選択します。
25. [保存] を選択します。

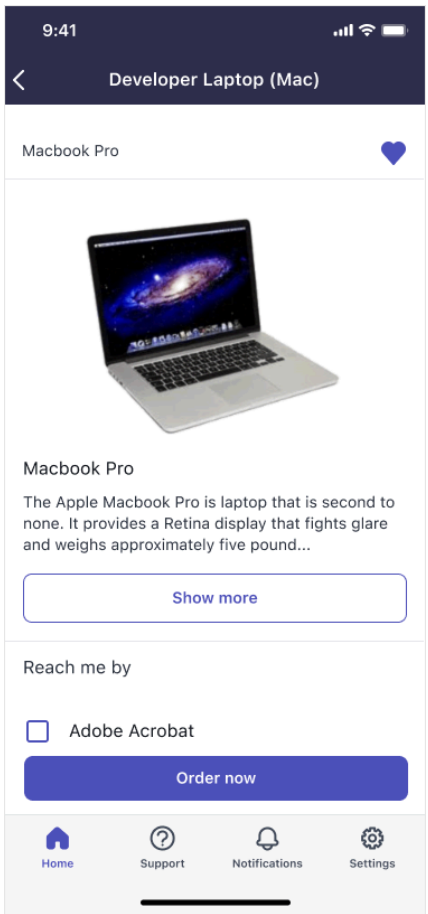
モバイル **Web** 画面

モバイル Web 画面は、インスタンス内で外部 URL または相対 URL を開きます。

ServiceNow アプリ内からモバイル Web 画面を使用して URL を開きます。相対 URL を構成すると、ServiceNow プラットフォーム内、または外部リンクのページを開くことができます。たとえば、ユーザーは サービスポータル でインスタンスのナレッジ記事を表示することができます。

インスタンス内のオープンページにユーザーを誘導する相対 URL が、モバイルアプリ内で表示されます。外部リンクを開く URL を使用すると、ユーザーのモバイルデバイスのデフォルトブラウザーで、そのリンクが開きます。

相対リンクが表示されているブラウザ画面



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル Web 画面の構成

モバイル Web 画面を使用すると、ServiceNow モバイルアプリケーション内から URL を開くことができます。相対 URL を設定し、ServiceNowプラットフォーム内のページを開くことができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Zurich リリース以降、セッションタイムアウト、デバイスのロック、またはアプリのバックグラウンド処理のためにモバイル Web 画面セッションが期限切れになったエンドユーザーは、モバイルアプリで Web 画面に戻ると、自動的にセッションに再度ログインします。

この機能は、すべてのサービスポータルページでデフォルトで機能しますが、UXF ページの構成が必要です。UXF ページでこの機能を有効にするには、アドミニストレーターはモバイルアプリブリッジをデータソースとして UI ビルダー のページに追加する必要があります。この方法の詳細については、 起動するボタンをモバイル Web 画面に追加します 仮想エージェントのステップ1～4を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [モバイル **Web]** オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいモバイル **Web** フォーム

フィールド	説明
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにモバイル Web 画面を表すために使用されるアイコン。
フェッチタイプ	フェッチタイプの設定は、データが画面にロードされるタイミングを決定します。フェッチタイプを変更して、画面のロード時間のパフォーマンスを最適化します。 セットアップに応じて、必要に応じて [プリフェッチ]、[オンデマンド]、[バックグラウンド]、または [動的プリフェッチ] のいずれかを選択します。これらのオプションの詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
URL	ユーザーに対して表示する URL。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	注: プレイブックのモバイルアプリブリッジを活用する Now Experience フレームワークページの URL を追加するには、「 を使用したモバイル Web 画面の構成 モバイルアプリブリッジ」を参照してください。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定します。この構成は、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合や、ユーザーに値を提供しない場合などに役立ちます。
アクセス制御リスト (ACL) をチェック	この切り替えを有効にすると、 **URL** へのアクセスに使用可能な ACL がチェックされます。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合は、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

重要: [外部ブラウザーで開く] フィールドが想定どおりに動作しません。ユーザーがモバイルアプリで現在ログインしているインスタンスに関連付けられている Web コンテンツへのリンクは、アプリ内でハイブリッド Web ページとして開きます。他のすべての Web コンテンツは、アプリの外部にあるエンドユーザーのデフォルトのモバイルブラウザで開きます。

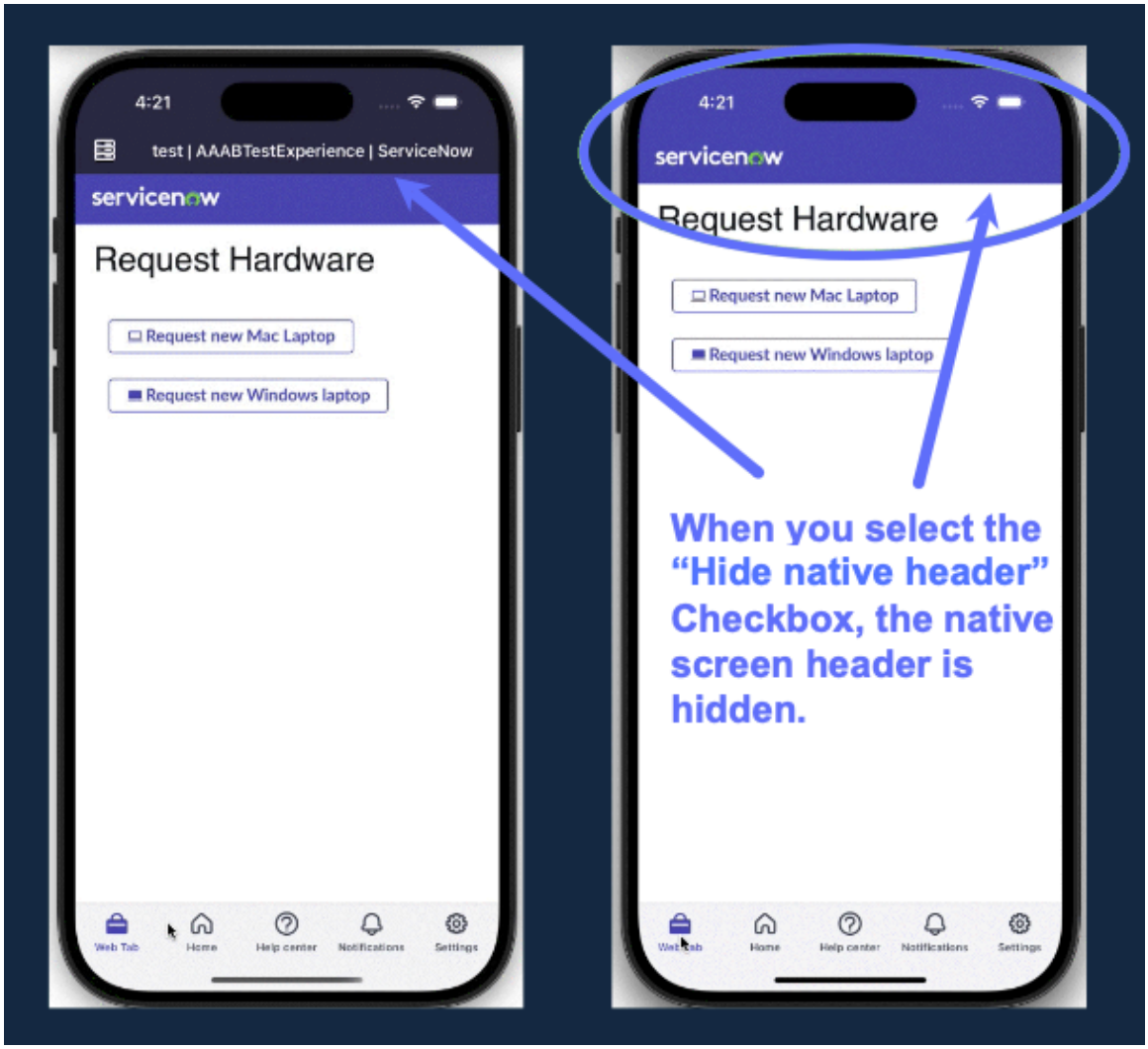
6. オプション: モバイル画面のネイティブヘッダーをオフにして、モバイル Web 画面のヘッダーに干渉しないようにするには、次の構成を行います。
   a. モバイルアプリビルダー で、[保存] を選択してモバイル Web 画面を保存します。
   b. モバイル Web 画面フォームの上部で、[その他のオプション] メニュー (•••) を選択し、[プラットフォームで開く] を選択します。

      インスタンスの Web UI でモバイル Web 画面の設定ページが開きます。
   c. モバイル Web 画面の設定ページで、[ネイティブヘッダーを非表示] チェックボックスをオンにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

d. [Update (更新)] を選択します。



次のタスク
モバイル Web 画面をさらにカスタマイズする場合は、「 起動するボタンをモバイル Web 画面に追加します 仮想エージェント」を参照してください。

起動するボタンをモバイル **Web** 画面に追加します 仮想エージェント

アドミニストレーターは、エンドユーザーがモバイルデバイスから 仮想エージェント を起動するために使用できるボタンをモバイル Web 画面に構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイル Web 画面にボタンを追加するには、 UI ビルダー を使用する必要があります。詳細については、「UI ビルダー 」を参照してください。

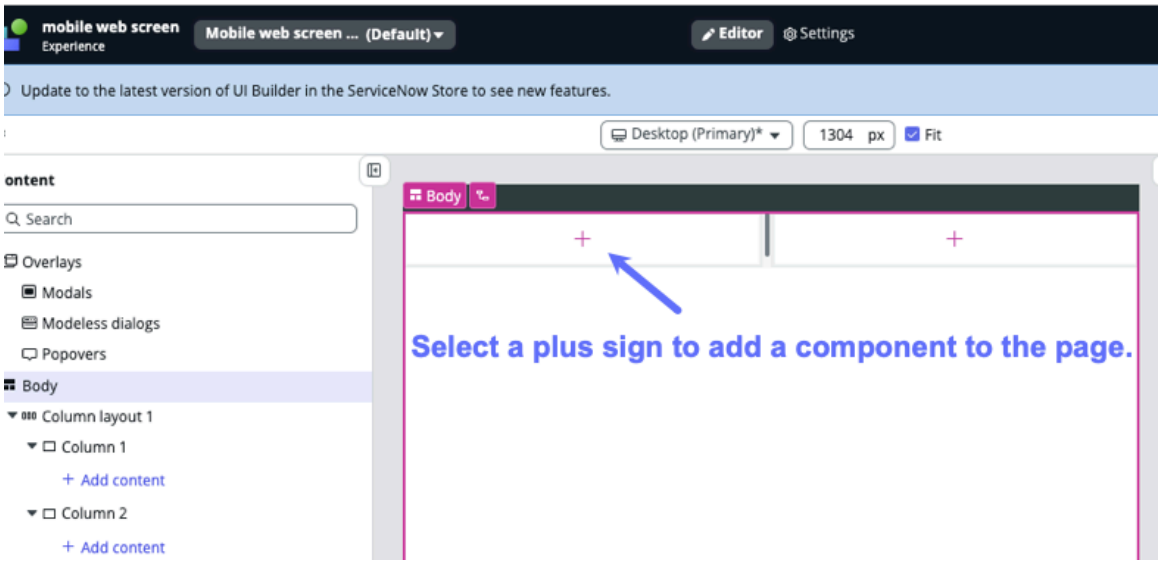
手順

1. 移動先 すべて > **Now Experience** フレームワーク > **UI** ビルダー.
2. モバイル Web 画面を検索して選択し、開きます。
3. モバイル Web 画面の [UXF] ページの [データとスクリプト] で、[データ リソースの追加] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. データ リソースの選択 ダイアログ ボックスで、 モバイル アプリ ブリッジ を検索して選択し、追加 を選択します。
5. 仮想エージェントを起動するボタンを追加するモバイル Web 画面の領域で、プラス記号を選択してコンポーネントを追加します。



6. モバイル Web 画面で仮想エージェントを起動するために使用するコンポーネントを選択します。たとえば、ユーザーが 仮想エージェントを起動するために選択できるボタンを追加する場合は、[コンポーネント] を選択し、 [ボタン] を選択します。

7. モバイル Web 画面の UXF ページのボタンを選択して、画面の横にあるメニューでコンポーネントを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [構成] を選択して、ボタンの ラベル (「仮想エージェント」など) を追加します。

b. [イベント] を選択して、仮想エージェントを起動する API メソッドにボタンを接続します。

c. [イベント] メニューで、[ハンドラーの追加] を選択します。

d. [ハンドラーの選択] ダイアログ ボックスで、[モバイル アプリ ブリッジ] まで下にスクロールし、[チャットの起動] を選択します。

e. 続行 を選択し、追加 を選択します。

8. [保存] を選択して構成を保存します。

次のタスク

デバイスのモバイル Web 画面で、モバイルアプリを更新して 仮想エージェントに追加したボタンを表示します。

チャート画面

チャート画面には、アナリティクスセンターで作成されたデータの可視化が表示され、ランチャー画面のアナリティクスセクションに表示されます。データのビジュアル化を追加すると、インジケーター スコアと視覚的表現を通じて、ユーザーが傾向やターニング ポイントをより簡単に特定するのに役立ちます。

アナリティクスセクションを使用して、チャートやデータの可視化を表示します。グラフは、マネージャーまたは所有者に注意が必要な傾向やアイテムに関する指標を提供します。

チャート画面では、次のレポートタイプをサポートしています。

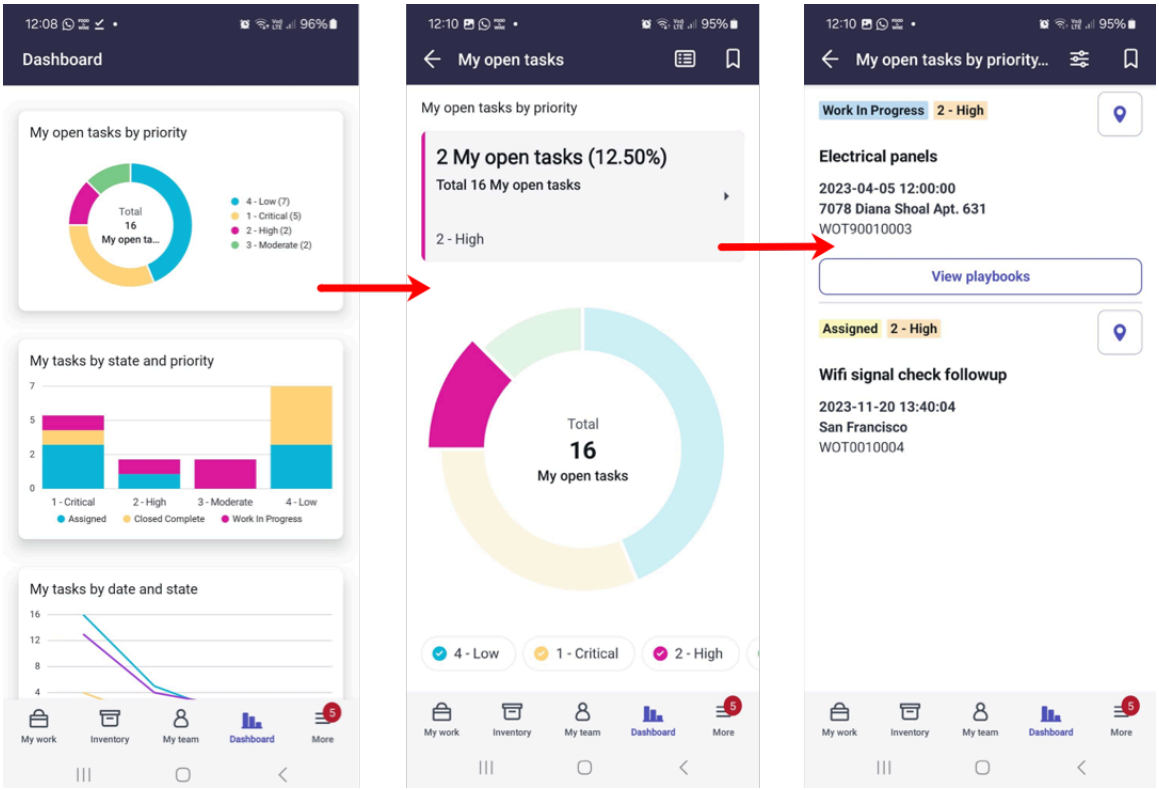
- 時系列
- 棒グラフ
- 円とドーナツ

チャート画面を使用するには、まずチャート画面にリンクするダッシュボードプレビューを作成する必要があります。ダッシュボードプレビューの詳細については、「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面からチャート画面、レコードリストへのデータ可視化フロー



データ可視化の使用と構成に関する一般的な情報 (特にモバイル向けではありません) については、ドキュメントトピック「アナリティクスセンター」および「でのデータの可視化 プラットフォームアナリティクス」を参照してください。

モバイルでサポートされているさまざまなデータ表示方法の詳細については、「Mobile Platform のダッシュボード」のユーザー関連のトピックを参照してください。

データ可視化のためのチャート画面の作成

チャート画面を構成して、いくつかのタイプのデータ可視化の事前設定されたモバイルダッシュボードビューにユーザーがアクセスできるようにします。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer
画面に表示する既存のデータ可視化が必要です。データの可視化をまだ構成していない場合は、ドキュメントのトピック「アナリティクスセンター」および「でのデータの可視化 プラットフォームアナリティクス」を参照してください。

さらに、モバイルダッシュボードプレビューに含まれるモバイルアナリティクスプレビューも必要です。詳細については、「モバイルアナリティクスプレビューを作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [グラフ] オプションを選択し、[続行] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいチャート画面フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	チャート画面の名前。この名前は、画面ヘッダーおよび UI セクションの画面の名前として表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを決定します。非表示は、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合や、ユーザーに値を提供しない場合などに役立ちます。
ツールヒントを有効にする	各チャート要素のツールヒントを有効にします。
タイプ	チャート画面のタイプを決定します。[データの可視化] を選択します。 **注:** Washington DCバージョンから、データ可視化チャートとデータ可視化単一スコアセクションタイプを操作するには、[データ可視化] オプションを選択する必要があります。 Washington DC バージョンより前のバージョンでも、以前に作成したグラフとレポートを使用できます。ただし、これらのオプションはデータの可視化に置き換えられるように設定されています。
データの可視化	チャート画面に表示するデータの可視化。リストから [データの可視化] を選択します。
レポート	チャート画面に表示するレポート。リストからレポートを選択します。 このフィールドは、[タイプ] が [レポート] に設定されている場合にのみ表示されます。 **注:** このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
PA ウィジェット	チャート画面に表示する PA ウィジェットを選択します。このリストは、インスタンスの最新スコアレポート用に自動的にフィルタリングされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	このフィールドは、[タイプ] が [パフォーマンスアナリティクス **(PA)]** に設定されている場合にのみ表示されます。 注: このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにモバイルチャート画面を表すために使用するアイコン。
チャートヘッダー関数インスタンス	チャートヘッダーの右上隅にある関数インスタンスを作成します。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできます。

6. [タイプ] フィールドから [データの可視化] を選択します。
7. [データの可視化] フィールドから、チャートフィールドに表示するデータの可視化を選択します。
8. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

ユーザーをアナリティクスプレビューからチャート画面に誘導するナビゲーション機能を構成します。このプロセスの詳細については、「チャート画面へのナビゲーション機能の作成」を参照してください。

チャート画面へのナビゲーション機能の作成

ユーザーをチャート画面に誘導するナビゲーション機能を構成します。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい関数レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ナビゲーション機能の名前。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
説明	ナビゲーション機能に関する追加情報。
タイプ	関数のタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成しているので、 ナビゲーション を選択します。
コンテキスト	機能がグローバルまたはレコードコンテキストのどちらを使用するか。この例では、[グローバル] を選択します。 ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。ナビゲーションがレコードからの情報に依存しない状況では、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。
オフラインで利用可能	このオプションは、データの可視化では使用できません。
宛先タイプ	ナビゲーション機能がユーザーを誘導するレコードのタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成するため、[画面] を選択します。
画面パラメーターに自動入力	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。
宛先画面	ナビゲーション機能の宛先に使用する画面または画面ランチャー。既存のチャート画面を選択するか、[新規] を選択して新しいチャート画面を作成します。
テーブル	関数が使用するテーブル。 このフィールドは、[コンテキスト] フィールドが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件	
条件タイプ	チャート画面に適用される条件。 ○ 宣言: Condition Builder をフォームに追加します。詳細については、「条件ビルダー」を参照してください。 ○ スクリプト: フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	このフィールドは、[コンテキスト] フィールドが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件定義	これは、ユーザーが選択するために機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。たとえば、その日の出勤が終わるまでタスクの画面に移動させたくない場合などです。 このフィールドは、[コンテキスト] フィールドが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件	これは、ユーザーが選択するために機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。たとえば、その日の出勤が終わるまでタスクの画面に移動させたくない場合などです。
リダイレクト宛先フィールド	パラメーター化されたデータアイテムを使用する画面に機能を接続できます。
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal:** button 属性を true に設定すると、ユーザーが却下するまでバナーメッセージを保持できます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に却下されます。 ○ **used_for_deeplink:** button 属性が true に設定されている場合、ボタンがディープリンクに使用されることを決定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download:** ボタン属性を `true` に設定すると、オフラインキャッシュの生成がトリガーされます。キャッシュが正常に生成されると、キャッシュのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field:** このボタン属性を選択して `true` に設定すると、URL 文字列内のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) と照合されます。たとえば、 `{{meeting_id}}` のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、[URL パラメーター] フィールドは下位互換性について ACL に対してチェックされていません。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

5. [タイプ] フィールドから [ナビゲーション] を選択します。
6. [コンテキスト] フィールドから [グローバル] を選択します。
7. [宛先タイプ] フィールドから [画面] を選択します。
8. [宛先画面] フィールドから、トピック データ可視化のためのチャート画面の作成で作成したチャート画面を選択します。
9. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
チャート画面へのナビゲーションリンクを作成したら、このナビゲーション機能をアナリティクスプレビューに関連付ける必要があります。このプロセスの詳細については、「アナリティクスプレビューへのナビゲーション機能の追加」を参照してください。

アナリティクスプレビューへのナビゲーション機能の追加

ナビゲーション機能を使用するようにアナリティクスプレビューを設定します。この機能は、画面ランチャーのアナリティクスプレビューからチャート画面にユーザーを誘導します。

始める前に
必要なロール：admin
これらの手順では、既存のグラフアナリティクスプレビューにナビゲーション機能を追加する手順について詳しく説明します。ナビゲーション機能を活用するには、アナリティクスプレビューとチャート画面へのナビゲーションを備えた画面ランチャーを構成しておく必要があります。このプロセスの詳細については、「 モバイルアナリティクスプレビューを作成 と チャート画面へのナビゲーション機能の作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから [アナリティクスプレビュー **[sys_sg_chart]**] を選択し、トピックモバイルアナリティクスプレビューを作成で作成したアナリティクスプレビューレコードを選択します。
5. 宛先画面のナビゲーションセクションに移動し、トピック「 チャート画面へのナビゲーション機能の作成」で作成したナビゲーション機能を選択します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
この手順では、モバイルアナリティクスプレビューのインフラストラクチャとデータ可視化へのナビゲーションを作成しました。

次のタスク
最後のプロセスでは、アナリティクスプレビューをランチャー画面の UI セクションに追加します。詳細については、「アナリティクス UI セクションの構成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーがデータの可視化をタップしたときにレコードリストを表示する追加の構成を使用できます。詳細については、「チャートのパラメーター化されたリストの作成」を参照してください。

チャートからリスト画面へのナビゲーションを構成する

ユーザーがチャート画面からレコードリストに移動できるようにナビゲーションを構成します。

ナビゲーションを作成するには、次のコンポーネントを作成する必要があります。

- パラメーター化されたリストとレコード画面を構成します。
- チャートからパラメーター化されたリストとフォームに移動するナビゲーション機能を構成します。
- ナビゲーション機能をチャート画面に関連付けます。

これらの手順では、構成する既存のチャート画面があることを前提としています。チャート画面をまだ作成していない場合は、 データ可視化のためのチャート画面の作成でチャートの作成に関する詳細を確認できます。

チャートのパラメーター化されたリストの作成

ユーザーがチャート画面をタップしたときに表示されるリストを作成します。

始める前に

必要なロール：admin

パラメーター化されたリストを作成して、データ可視化のセクションを構成するレコードを表示するオプションをユーザーに提供します。ユーザーは、データ可視化の領域をタップして、レコードリストにドリルダウンします。パラメーター化されたリストの作成は、標準リストの作成に似ています。標準リストの作成に使用する手順に加えて、作成する必要があります。

- リストのパラメーター化されたデータアイテム。このデータアイテムは、パラメーターを使用して、リストに表示されるデータをフィルターリングします。この場合は、チャート画面のレコードです。
- リスト画面のパラメーター。このパラメーターは、リストに渡された値を保存します。
- リスト内のパラメーターをデータアイテムのパラメーターに関連付けるための、画面 UI パラメーターマッピング。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [リスト] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新規リスト画面のレコード

フィールド	説明
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
オフラインで利用可能	画面をオフラインモードで利用できるかどうかを決定するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。このオプションは、テキストがヘッダー名に既に含まれている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を構成します。
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを設定します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニューに機能を追加します。ユーザーは、画面の右上隅にあるアイコンをタップして、トップメニュー機能にアクセスします。
フッター関数インスタンス	フッターに機能を追加します。フォームフッターボタンは、通常は詳細セグメントのフォームの下部に表示されます。
UI のパラメーター	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成して UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。
ロールアクセス権	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しなかった場合は、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

6. [画面セグメント] セクションで、[新規] を選択して新しい画面セグメントを作成します。
7. 新しい画面セグメントレコードで、必要に応じて次のフィールドに入力します。

新規画面セグメントレコード画面

フィールド	説明
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーニング	リスト画面レコードからリスト名を表示します。
最大オフライン行数	オフライン表示のために保存される最大行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
リストストリームインターリーブフィールドをソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のいずれでソートするかを決定します。

8. [ストリーム] セクションで、[新規] を選択して新しいストリーム セクションを作成します。
9. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいストリーム画面レコード

フィールド	説明
名前	ストリームの名前。
テーブル	関連するテーブルを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムのインターリーブに使用するフィールドを選択します。
データアイテム	データを取得するテーブルと、データを表示するために満たす必要がある条件を定義します。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法と、各レコードに関連付けるアクションを決定します。

10. [データ項目] セクションで、[新規] を選択して新しいデータ項目を作成します。
11. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新規データアイテム画面レコード

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前。
説明	データアイテムに関する追加情報。
テーブル	データアイテムに関連するテーブルを選択します。
グループ	テーブルアイテムをグループ化するオプション。
条件タイプ	使用する条件のタイプ。この例では、[エンコードされたクエリを追加] を選択します。
エンコードされたクエリを追加	チャートからリストにデータを移動するパラメーターを設定します。このフィールドは、条件タイプとして [エンコードされたクエリを追

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	加] が選択されている場合にのみ表示されます。
パラメーター	画面または他のソースから渡された値を受け入れるようにパラメーターを設定します。

12. パラメーター セクションで、新規 を選択して新しいパラメーターを作成します。
13. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいデータパラメーター画面レコード

フィールド	説明
名前	データパラメーターの名前。
親テーブル	データアイテムがデータを取得するテーブル。このテーブルは、チャートのレコードと同じである必要があります。
親	親データアイテム。
タイプ	渡されるデータ値のタイプ。この例では、[文字列] を選択します。
デフォルト値	オプションのデフォルト値。

14. **[Save** (保存)] を選択します。
15. ServiceNow AI Platform構成パネルの上部からメインリスト画面に戻ります。
16. UI パラメーター セクションで、 新規 を選択して新しいパラメーターを作成します。
17. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい **UI** パラメーター画面レコード

フィールド	説明
名前	UI パラメーター画面の名前。
表示名	UI パラメーターの表示名。これは Name プロパティと同じです。
パラメーター タイプ	このパラメーターが画面と機能のどちらに影響を与えるかを選択します。
スクリーニング	パラメーターが入力される関連するチャート画面を選択します
入力スタイル	UI パラメーターの入力スタイルが [なし]、[インライン]、または [ポップアップ] のいずれであるか。この場合は、[インライン] を選択します。
必須	この変数が必須かどうかを決定します。
プレースホルダーテキスト	オプションのプレースホルダーテキスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
入力ソース	UI パラメーターの入力スタイルがオートフィルかユーザー入力か。この例では、[自動入力] を選択します。
入力タイプ	UI パラメーターの入力スタイルが、[なし]、[GPS 位置]、[日付]、[定数]、[ソースフィールド]、[ユーザー]、または [エンコードクエリを追加] のいずれであるか。この例では、[エンコードされたクエリを追加] を選択します。
画面データパラメーターのマッピング	この画面に渡す特定の値を決定します。

18. [画面データパラメーターマッピング] セクションで、関連するデータパラメーターを選択します。
19. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

リスト画面のリストアイテム構成を構成して、このリストに表示されるカードとフィールドを選択します。詳細については、「リスト画面」を参照してください。

ランチャー画面の UI セクションにアナリティクスプレビューを追加する場合。「アナリティクス UI セクションの構成」を参照してください。

チャート画面のナビゲーション機能の作成

チャート画面からパラメーター化されたリストにユーザーを誘導するナビゲーション機能を作成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい機能画面フォーム

フィールド	値
名前	ナビゲーション機能の名前。
説明	ナビゲーション機能の一意の説明。
タイプ	関数のタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成するため、[ナビゲーション] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
コンテキスト	機能がグローバルまたはレコードコンテキストのどちらを使用するか。この例では、[グローバル] を選択します。 ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。ナビゲーションがレコードの情報に依存しない場合は、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。
オフラインで利用可能	ナビゲーション機能をオフラインモードでアクティブにするかどうかを決定するオプション。
宛先タイプ	ナビゲーション機能がユーザーを誘導するレコードのタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成しているので、[画面] を選択します
宛先画面	ナビゲーション機能の宛先に使用する画面または画面ランチャー。既存のチャート画面を選択するか、[新規] を選択して新しいチャート画面を作成します。
条件タイプ	チャート画面に適用される条件。 ○ 宣言的： 条件ビルダーをフォームに追加します。詳細については、「条件ビルダー」を参照してください。 ○ スクリプト： スクリプト条件フィールドをフォームに追加します。 注: [コンテキスト] が [レコード] の場合にのみ表示されます。
条件	これは、ユーザーがクリックできるように機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。たとえば、その日の出勤が終わるまでタスクの画面に移動させたくない場合などです。
リダイレクト宛先フィールド	パラメーター化されたデータアイテムを使用する画面に関数を接続するオプション。
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal**:button 属性を true に設定すると、バナーメッセージはユーザーが閉じるまで保持されます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に却下されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
	○ **used_for_deeplink**:button属性をtrueに設定すると、ボタンがディープリンクに使用されることを決定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**: button 属性を true に設定すると、オフライン キャッシュの生成がトリガーされます。キャッシュが正常に生成されると、キャッシュのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**:このボタン属性を選択して true に設定すると、URL 文字列内のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) と照合されます。たとえば、 {{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、[URL パラメーター] フィールドは下位互換性について ACL に対してチェックされません。
ロールアクセス権	この機能にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

5. [宛先画面] セクションで、既存のレコードを選択するか、新しいレコードを作成します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
ナビゲーション機能をチャート画面にアサインします。詳細については、「チャート画面にナビゲーション機能を割り当てます」を参照してください。

チャート画面にナビゲーション機能を割り当てます

ナビゲーション機能をチャート画面にアサインして、ユーザーがチャートをタップしてレコードリストにアクセスできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、ナビゲーション機能を追加する画面を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. 画面レコードの [チャートヘッダー関数インスタンス] セクションで、追加するナビゲーション機能を選択します。
5. **[Save** (保存)] を選択します。

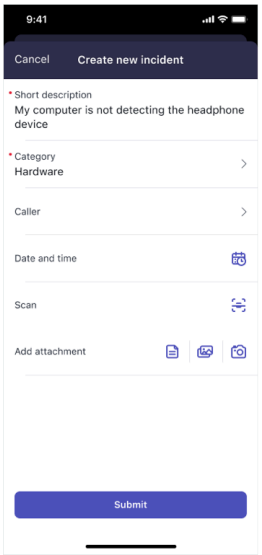
入力フォーム画面

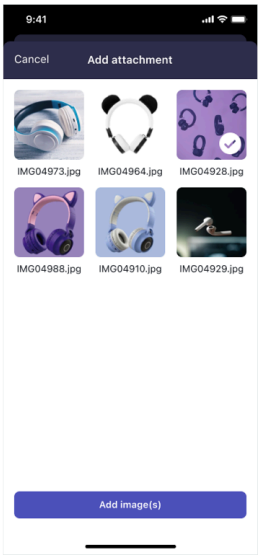
入力フォーム画面を使用して、ユーザーがモバイルアプリに情報を入力するためのインターフェイスを提供します。

入力フォーム画面には、ユーザーがモバイルアプリに情報を入力できるように入力データが表示されます。レコードの作成や編集、サーベイの完了、またはユーザーが情報を入力する必要があるその他の状況では、入力フォーム画面を使用します。入力フォーム画面はオフラインモードで機能するため、ユーザーがアプリに情報を入力する際にインターネット接続は不要です。

入力フォーム画面を作成してその入力データと変数を定義した後、入力フォーム画面をアクションアイテムに関連付ける必要があります。次に、これらの入力データと変数をアクションアイテムにマッピングする必要があります。

ユーザーがデータを入力する方法と、入力タイプの外観を制御できます。モバイル UI のルールを使用すると、入力フォーム画面をさらにカスタマイズできます。





入力フォーム画面のコンポーネント

入力フォーム画面は、ヘッダー、入力セクション、および複数ページの画面のオプションフッターセクションで構成されます。

ヘッダー

入力フォーム画面のヘッダーには、入力フォーム画面のタイトルと [キャンセル] と [送信] の各ボタンが表示されます。入力フォーム画面を作成するときに、これらのボタンのラベルを変更できます。

入力セクション

ヘッダーの下に入力セクションがあります。入力フォーム画面を構築する際に、いくつかの入力タイプから選択できるので、ユーザーが情報を直感的に入力できるようになります。

- 添付ファイル
- バーコード
- ブール
- 選択肢
- カスタムマップ
- 日付/時刻
- 番号

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ランキング
- 参照
- 署名
- 文字列
- スクリーン

これらのパラメーター入力タイプの詳細については、「入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。

ページネーションボタン

複数のページを使用するように入力フォーム画面を設定すると、画面の下部にページネーションボタンが表示されます。ユーザーは、画面の下部にある [前へ] および [次へ] ボタンをタップして、ページ間を移動できます。ヘッダーボタンと同様に、入力フォーム画面を作成するときに、これらのボタンのラベルを変更できます。

入力フォーム画面の制限

サポートされていない機能

実行されるパラメーターは、入力フォーム画面ではサポートされていません。

入力フォーム画面を構成する

入力パラメーターを設定して、ユーザーがモバイルアプリのレコードリストを表示できるようにします。ユーザーはレコード名をタップするだけで、リストからレコードにアクセスできます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [入力フォーム] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[入力フォーム画面] フォーム

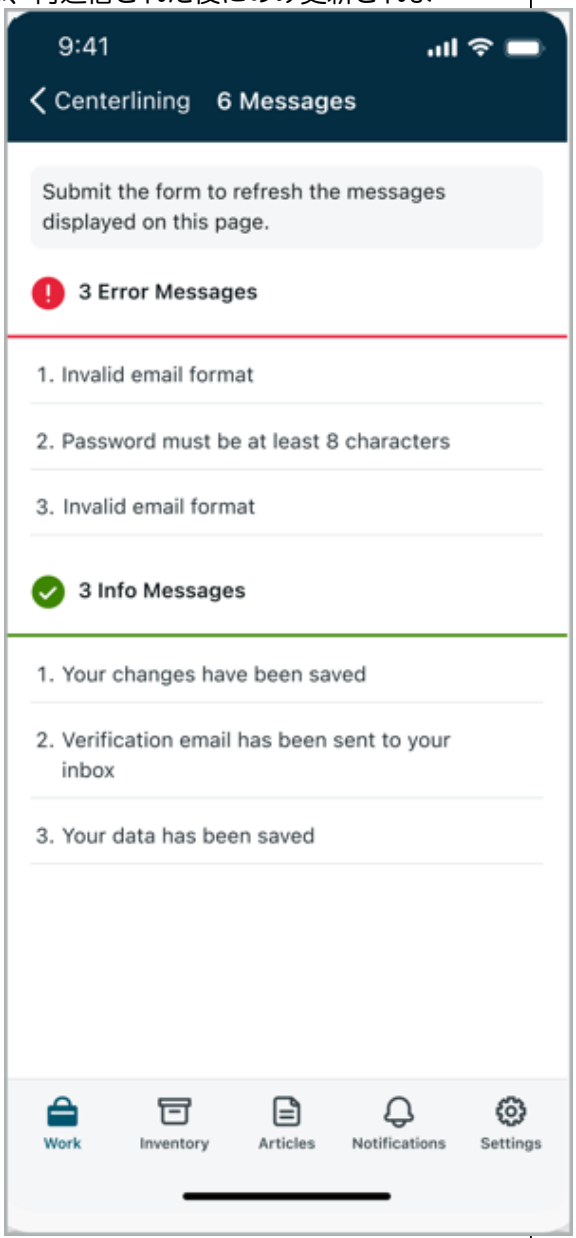
フィールド	値
プロパティ	
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
有効	入力フォーム画面を有効にするオプション。非アクティブな画面はモバイルアプリに表示されません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
設定	
オフラインで利用可能	入力フォーム画面をオフラインモードで使用可能にするオプション。オフラインモードの詳細については、「オフラインモード」を参照してください。
キャンセル後にローカルデバイスから再開	[キャンセル時に再開] オプションを有効にするオプション。有効な場合、ユーザーが [キャンセル] をクリックすると、画面に入力されたデータがメモリーに保存されます。データは、ユーザーが後で画面に戻ったときにロードされます。
送信後にリセット	アクションが送信された後に入力フォーム画面をデフォルトステータスにリセットするオプション。[送信後にリセット] 設定を使用すると、入力フォーム画面を再度開かなくても ServiceNow インスタンスに保存する必要がある複数のアクションを送信できます。 この設定を構成するには、次の手順を実行します。 **a.** [保存] を選択して入力フォーム画面を保存します。 **b.** モバイルアプリビルダー のフォームの右上隅にあるオプションメニューアイコン ( ) を選択し、[プラットフォームで開く] を選択します。 **c.** [設定] タブを選択します。 **d.** [送信後にリセット] チェックボックスをオンにします。 **e.** [更新] を選択して設定を保存します。 **f.** そのブラウザータブを選択して モバイルアプリビルダー に戻ります。
入力更新のタイムスタンプを追跡する	入力データのタイムスタンプを追加するオプション。たとえば、このオプションを使用して、入力フォーム画面内のさまざまなユーザーからの入力を追跡します。タイムスタンプデータは、アクションアイテムタイプ「script」のスクリプト化されたコードを使用して抽出されます。タイムスタンプデータの抽出方法を示すスクリプト例については、「 タイムスタンプを使用して入力フォームのユーザー変更を追跡する」を参照してください。
アクション実行メッセージボタンを非表示	エラーインジケーターボタンを非表示にするオプション 送信された入力フォームに少なくとも 1 つのエラーが含まれていることを示す、上部のメニューバーに表示されます。エラーが修正されるまで、入力フォームを送信できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	このアイコンは、入力フォーム画面のすべてのページで作業中も使用できます。 アイコンをタップすると、検証エラーを一覧表示するページが開き、ユーザーはこれらのエラーを修正してエラーのない入力フォームを送信できます。リストは、再送信された後にのみ更新されます。 
フェッチ タイプ	フェッチタイプの設定は、データが画面にロードされるタイミングを決定します。フェッチタイプを変更して、画面のロード時間のパフォーマンスを最適化します。必要に応じて、セットアップに基づき [バックグラウンド]、[動的プリフェッチ]、[オンデマンド] [プリフェッチ] のいずれかを選択します。これらのオプション

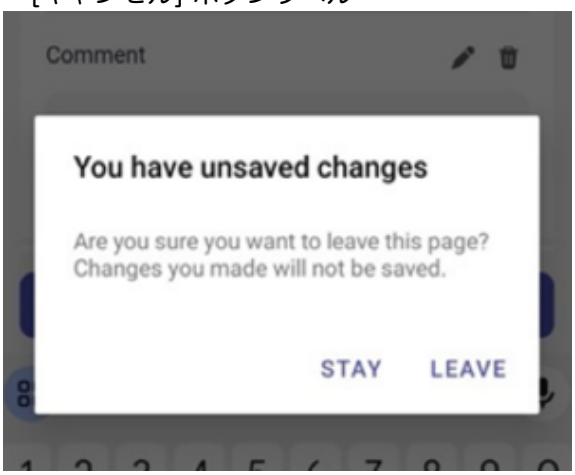
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	の詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
プレゼンテーションスタイル	アプリでの入力フォーム画面の表示を決定します。次の選択肢があります。 ○ モーダル:これは標準的なプレゼンテーションスタイルであり、主にフォームの入力とアップロードに使用されます。このモードでは、説明要素を使用できます。ナビゲーションタブは使用できないため、ユーザーはフォームに集中したままになります。 たとえば、個人が作業する必要がある約 10 個のフィールドを含む基本的な入力フォームを作成する場合は、このオプションを選択します。 ○ 画面:画面プレゼンテーションには、モーダルのすべての機能と、構成を追加する機能が含まれています。たとえば、入力アクションや、ユーザーが入力フォームを進むにつれて変更を保存する機能、説明要素などです。入力フォームでの作業中に他のタブに移動することもできます。 [画面] オプションを選択すると、次の表に示すように、このフォームの他のフィールドが使用可能になります。
ヘッダーカード	入力フォーム画面の上部に表示するオプションのモバイルビュー。入力フォーム画面ごとに使用できるヘッダーカードは 1 つだけです。[選択] を選択して既存のヘッダーカードを追加するか、[新規] を選択して設定します。表示設定の詳細については、「モバイルカードと従来のカードについて」を参照してください。
ボタン	
[キャンセル] ラベル	入力フォーム画面のキャンセルに使用するボタンのラベル
次のラベル	入力フォーム画面の次のページに進むために使用するボタンのラベル
[前へ] ラベル	入力フォーム画面の前のページに戻るために使用するボタンのラベル
送信ラベル	入力フォーム画面を送信するために使用するボタンのラベル
未保存の変更に関するメッセージ	**注:** このフィールドは、[プレゼンテーションスタイル] フィールドで [画面] を選択すると表示されます。 変更を保存していない状態でユーザーが入力フォーム画面を閉じようとしたときに表示され

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
	るメッセージを決定するには、このオプションを選択します。次のアクションを実行すると、入力フォームが開いている間、確認メッセージが表示されます。 ○ 戻るボタンをタップします。 ○ 入力フォームが現在開いているのと同じナビゲーションタブをタップします。 ○ 任意のナビゲーションタブでプルしてリフレッシュするオプションを使用する。 **注:** [キャンセル後にローカル デバイスから再開する] フィールドが有効になっている場合、[戻る] ボタンをタップしてもメッセージが表示されず、変更はローカルに保存されます。 [未保存の変更メッセージ] 領域で次のフィールドを定義する必要があります。 ○ 確認メッセージのタイトル ○ 確認メッセージ本文 ○ 確認ボタンのラベル ○ [キャンセル] ボタンラベル 
入力フォームページの表示	入力フォーム画面での情報の表示方法セットアップに必要な次のいずれかのオプションを選択します。 ○ 入力ごとの個別ページ：各入力フィールドをモバイルアプリの独自のページに配置するには、このオプションを選択します。複合入力タイプには、このオプションを選択します。 ○ カスタムページとセクションのセットアップ：モバイルアプリの同じページに表示する必要がある入力フィールドが複数ある場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、フォームの下部に

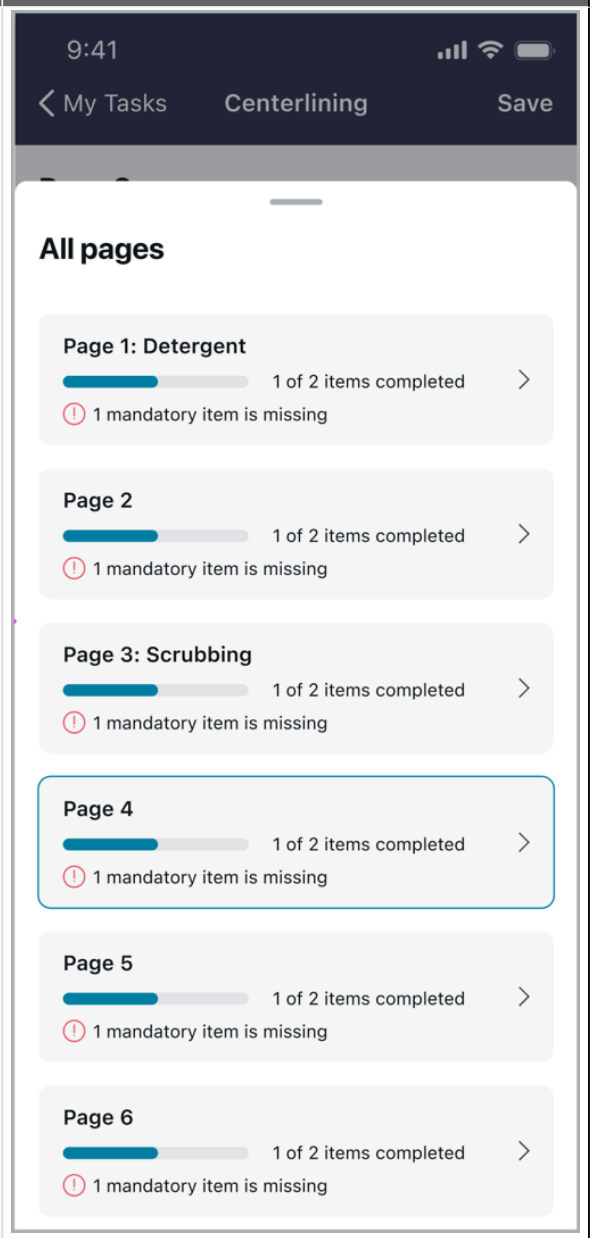
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	その他の設定オプションが表示され、 ページとセクションのマッピングを設定できます。
ページ設定	
最初のページのヘッダーのみ	ヘッダーを入力フォーム画面の最初のページにのみ表示するオプション。
ページの進行状況メニューを非表示	ページインジケーターボタンをタップした後にページ進行状況メニューを表示するオプション ページインジケーターボタンは、入力フォームに 3 ページを超えるページが含まれている場合に表示されます。ボタンをタップすると、利用可能なすべてのページとその完全性レベルを一覧表示するページ進行メニューが開きます。完全性のレベルは、入力された必須フィールドの数によって測定されます。このリストは、ユーザーが入力フォームに入力するときに進捗状況を追跡するのに役立ちます。 ユーザーがページ進捗メニューにリストされているページのいずれかをタップすると、入力フォームでそのページにリダイレクトされます。 **注:** メニューからページに直接移動するオプションについては、[未入力の必須入力で続行] フィールドを有効にする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	
未入力の必須入力ありで続行	必須フィールドが入力されていない場合でも、入力フォーム画面のすべてのページで作業するという選択肢をユーザーに提供するオプション。複数のユーザーが [次へ] ボタンと [前へ] ボタンを常に使用できるため、順次ではない方法でフォームに入力できます。さらに、ユーザーはページメニューを使用して、選択した任意のページで作業できます。 **注:** 必須フィールドに入力されていない場合、フォームを送信できません。
入力	入力フォーム画面に表示する入力フィールド。[新規] を選択して、新しい入力フィールドを追加します。入力コントロールの構成の詳細

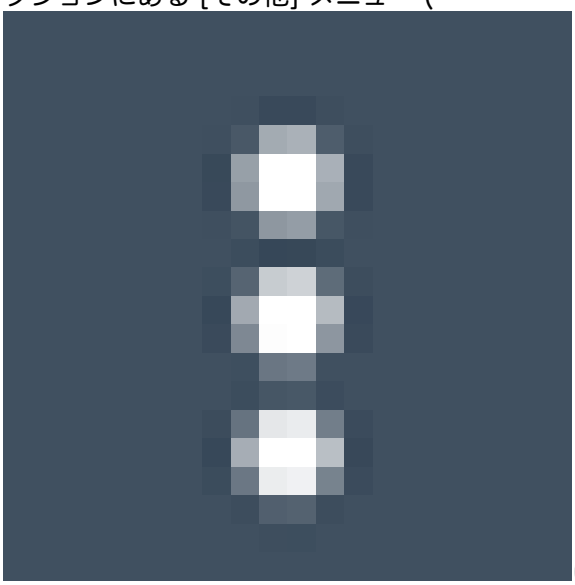
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	については、「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
変数	入力フォーム画面で使用される変数。変数は、ユーザーから自動的に収集する情報と、デフォルトの入力情報を定義します。[新規] を選択して新しい変数を追加します。変数の構成の詳細については、「入力フォーム画面変数の属性の構成」を参照してください。
アクション	UI ルールをトリガーするために入力フィールドに表示するアクション。作成されたアクションは、ユーザーが指定された入力を選択するとキーボードに表示されます。アクションの構成の詳細については、「 入力フォーム画面での入力ソースの構成」を参照してください。
UI ルール	特定の条件が満たされたときにモバイルインターフェイスのどの要素を表示し、どのフィールドを更新するかを定義します。詳細については、「モバイル UI のルール」を参照してください。
ページ	注: このフィールドは、[入力フォーム] ページの表示領域で [カスタムページとセクションのセットアップ] を選択すると表示されます。 複数のページがある場合に入力フォーム画面に表示されるセクションまたは入力。[新規] を選択して新しいページを定義します。ページの構成の詳細については、「入力フォームページを構成する」を参照してください。
セクションマッピング	注: このフィールドは、[入力フォーム] ページの表示領域で [カスタムページとセクションのセットアップ] を選択すると表示されます。 入力フォーム画面でのセクションの表示方法。各セクションの表示方法とセクションの順序を設定できます。[新規] を選択して、新しいセクションマッピングを定義します。セクションマッピングの構成の詳細については、「入力フォームセクションを構成する」を参照してください。
トップアイコン関数インスタンス	モバイルアプリのトップメニューセクションにアイコンとして表示する入力フォーム画面アクションを定義します。 この入力フォーム画面アクションをタップすると、ライトバックアクションがアクティブになります。たとえば、ユーザーは最終バージョンがアップロードされる前に、入力フォーム画面に入力されたデータの進行状況を保存でき

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	ます。ライトバックアクションの後、リフレッシュが行われ、入力フォーム画面が更新されて、他のユーザーからの最新の変更が表示されます。 **注:** このフィールドは、[プレゼンテーションスタイル] フィールドで [画面] を選択すると表示されます。 トップメニューアイコンまたはトップメニュー機能内には、入力フォーム画面ごとに 1 つの機能インスタンスのみを設定できます。 詳細については、「入力フォーム画面アクションの構成」を参照してください。
トップメニュー関数インスタンス	モバイルアプリのトップメニューセクションにある [その他] メニュー ( に表示する入力フォーム画面アクションを定義します。 この入力フォーム画面アクションをタップすると、ライトバックアクションがアクティブになります。たとえば、ユーザーは最終バージョンがアップロードされる前に、入力フォーム画面に入力されたデータの進行状況を保存できます。ライトバックアクションの後、リフレッシュが行われ、入力フォーム画面が更新されて、他のユーザーからの最新の変更が表示されます。 **注:** このフィールドは、[プレゼンテーションスタイル] フィールドで [画面] を選択すると表示されます。 トップメニューアイコンまたはトップメニュー機能内には、入力フォーム画面ごとに 1 つの機能インスタンスのみを設定できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	詳細については、「入力フォーム画面アクションの構成」を参照してください。

6. [保存] を選択します。

入力フォーム画面のロードメカニズム

入力フォーム画面には、入力、入力アクション、説明要素などのさまざまな UI 要素が含まれています。これらの要素は、ユーザーが手動で入力することも、データソースとオートフィル変数を使用して自動的に入力することもできます。

データベースから入力フォームにデータをロードするメカニズムには、次の 2 つがあります。

- 変数:変数を使用して、入力フォームを最初に開いたときにデフォルト値を設定し、ユーザーが事前に入力された情報で開始することを確認できます。さらに、フォームの更新または再オープン時にデータベースから最新の値を取得して、入力を最新のデータと同期させることができます。変数は、進捗状況を送信または保存するときにライトバックアクション用のデータを提供するためにも使用できます。
- データソース:変数と同様に、データソースを使用して、フォームを最初に開いたときにデフォルト値を読み込むことができます。さらに、データソースは、フォームがアクセスまたは更新されるたびにデータベースから最新のデータを取得します。

  画像、リッチテキスト、プレーンテキストなどの説明要素を入力フォームにマップするには、データソースのロードメカニズムを構成する必要があります。

注: 変数は単一の UI 要素に割り当てることができますが、データソースは複数の要素にマッピングできます。

次のシナリオは、少なくとも 1 つの読み込みメカニズムでサポートされています。

- 入力フィールドと入力アクション (コメントや添付ファイルなど) のデフォルト値を設定する。
- 進捗状況の保存など、入力フォームアクションをトリガーするときに、データベースから最新のデータをフォームに入力します。
- 進捗状況を送信または保存するときのライトバックアクション用のデータの提供。(変数のみ)

さまざまな入力フォームの UI 要素をサポートするロードメカニズムの一覧については、 入力フォーム UI 要素のロードメカニズム

オートフィル変数とデータソースの例

- デフォルト値:フィールドサービス管理 (FSM) エージェントが作業指示書タスクフォームを開くと、変数またはデータソースにより、デフォルトのタスクカテゴリが自動的に「検査」に設定されます。この構成により、手動での選択が最小限に抑えられ、ユーザーは必要に応じてカテゴリを変更できます。
- 最新のデータ:スーパーバイザーが作業指示タスクの優先度を [中] から [高] に更新すると、次回エージェントがフォームを開いたときにこの更新された優先度をフェッチして表示するように変数またはデータソースを構成できます。

詳細については、以下のトピックを参照してください。

- データソース
- 入力フォーム画面変数の属性の構成
- 入力フォーム画面のオートフィル入力を構成する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

入力フォーム UI 要素のロードメカニズム

このテーブルを使用して、入力フォームの特定の UI 要素をサポートするロードメカニズムを確認します。

詳細については、以下のトピックを参照してください。

- 入力については、「 入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。
- 入力アクションについては、「 入力フォーム画面での入力フォームアクションの構成」を参照してください。
- 説明要素については、「 入力フォーム画面の説明要素の構成」を参照してください。

特定の UI 要素とサポートされているロードメカニズム

UI 要素	タイプ	変数を自動入力	データソース	コメント
入力	文字列	はい	はい	-
入力	番号	はい	はい	-
入力	選択肢	はい	はい	• オートフィル変数の場合:単一の選択肢の選択肢入力にのみ適用されます。 • データソースの場合:単一選択肢と複数選択肢の両方の選択肢入力に適用されます。
入力	日付/時刻	はい	はい	入力データと日時の両方に適用されます。
入力	ブール	はい	はい	-
入力	参照	はい	はい	• オートフィル変数の場合:単一の参照入力にのみ適用されます。 • データソースの場合:単一の参照入力と参照のリスト入力の両方に適用されます。
入力	添付ファイル	-	はい	レコードのsys_idにマッピングする必要があります。
入力	スクリーニング	-	はい	-
入力	バーコード	-	はい	-
入力	ランキング	-	はい	-
入力	カスタムマップ	-	-	-

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

特定の **UI** 要素とサポートされているロードメカニズム (続く)

UI 要素	タイプ	変数を自動入力	データソース	コメント
入力	署名	-	-	-
入力アクション	コメント	-	はい	-
入力アクション	添付ファイル	-	はい	レコードのsys_idにマッピングする必要があります。
入力アクション	ナビゲーション機能	-	はい	レコードコンテキストを持つ関数に関連します。デフォルトでは、ナビゲーション機能のコンテキストは入力フォームのコンテキストです。任意のカスタムコンテキストで上書きできます。
説明要素	イメージ	-	はい	画像フィールドタイプの列にマッピングする必要があります。
説明要素	HTML (リッチテキスト)	-	はい	HTML フィールドタイプの列にマッピングする必要があります。
説明要素	プレーンテキスト	-	はい	文字列または文字列 (UTF-8) フィールドタイプの列にマッピングする必要があります。
説明要素	カード	-	はい	モバイルカードの設定については、 モバイルカードビルダーを参照してください。

自動翻訳

データソース

データソースは、要素識別子を使用して UI 要素を特定のデータベースフィールドにマップするロードメカニズムです。データソースを使用してデータを取得し、入力フォーム画面に表示します。

コンセプト

データソースを使用すると、入力値、入力アクション、説明要素などのさまざまなタイプのデータを画面上の UI 要素にマッピングできます。このマッピングは、データベース内の特定のテーブルとフィールドからデータを照会およびフィルタリングし、そのデータを対応する UI 要素に関連付けることによって実現されます。このメカニズムでは、識別子を使用して UI 要素をレコード内の特定のデータフィールドに接続します。このマッピングにより、UI 要素は指定されたデータを取得して表示できます。

注: データソースはオフラインではサポートされていません。

データソース変数

データを UI 要素にマップするデータソーススクリプトは、 *`DataSourceId`* 変数と *`ElementIdentifier`* 変数を使用します。

DataSourceId

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この変数は、操作しているデータソースの一意の識別子です。スクリプトでやり取りしている特定のデータソースを指すように定義します。

ElementIdentifier

この変数は、各 UI 要素の一意の識別子です。特定のデータをマッピングする UI 要素を指定するのに役立ちます。

注: *ElementIdentifier* 変数は、データソーススクリプトに *valuesMapper.addRecordMapping* としてリストされます。

データソースロードメカニズムの使用例

説明要素

これらは、入力またはセクションに関連する画像やテキストなど、追加情報またはコンテキストを提供する要素です。UI 要素をテーブル内の特定のフィールドにリンクするため、説明要素にはデータソースの構成が必要です。このマッピングは、UI に表示されるデータが、データソースによって反復されるテーブルのデータに対応していることを確認します。詳細については、「入力フォーム画面の説明要素の構成」を参照してください。

入力アクション

これらは、入力フィールドに関連付けられているアクションです。入力アクションには、コメント、添付ファイル、またはナビゲーションボタンの追加が含まれます。詳細については、「入力フォーム画面での入力フォームアクションの構成」を参照してください。

入力フォームアクションとリフレッシュオプション

このアクションにより、現在のデータを保存し、同時に他のユーザーが利用できるようにすることができます。この更新されたデータは、ユーザーが入力フォームを開くか、変更を保存すると利用できます。この表示データには、他のユーザーが追加した入力値、コメント、添付ファイルが含まれます。詳細については、「入力フォーム画面アクションの構成」を参照してください。

データソースの構成

要素識別子を使用して UI 要素を特定のデータベースフィールドにマッピングするようにデータソースを構成し、入力フォーム画面でデータを取得して表示できるようにします。このマッピングにより、各 UI 要素がレコード内の対応するデータフィールドを正確に反映していることが確認されます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

データソースを作成するには、一意の名前付き要素識別子を確立し、インシデントテーブルや変更要求テーブルなど、フィルタリングするテーブルを選択します。データソースは、選択したテーブルのフィールドをユーザーインターフェイスの要素識別子にマッピングするためのフレームワークを提供します。たとえば、short_description フィールドを short_description という名前の要素識別子にマッピングできます。このマッピングにより、指定したフィールドのデータがユーザーインターフェイスに正しく表示されます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードの種類 フィールドから、データ ソース **[sys_sg_data_source]** を選択し、新規 を選択します。
5. [名前] フィールドにデータソースの名前を追加します。
6. オプション: このデータソースに関する情報を [説明] フィールドに追加します。
7. 必要に応じて、[データソーススクリプト] フィールドのスクリプトを編集します。
   データソーススクリプトの例については、「 データソーススクリプトの例」を参照してください。
8. **[Save** (保存)] を選択します。

データソーススクリプトの例

データソーススクリプトを使用して、入力値、説明要素、および入力アクションをマッピングします。または、これらの要素ごとに専用のデータソースを作成します。

データソーススクリプトは、 *valuesMapper* と *context* の 2 つのパラメーターを受け入れます。コンテキストパラメーターは、ユーザーが操作している入力フォームを参照します。*valuesMapper* パラメーターは、*addRecordMapping* メソッドを使用して要素識別子を特定のテーブル列にリンクする役割を担います。たとえば、メソッド呼び出しは次のようになります。

```
valuesMapper.addRecordMapping(UNIQUE_ELEMENT_IDENTIFIER,
 GLIDE_RECORD_INSTANCE, COLUMN_NAME);
```

注: このトピックにリストされているすべてのスクリプトは、データソースレコード内で構成されます。詳細については、「データソースの構成」を参照してください。

デフォルトのサンプルスクリプト

モバイルアプリビルダー内で提供されているサンプルスクリプトを次に示します。スクリプトは、既存のテーブルをフィルタリングする方法と、特定のフィールドを UI 要素にマップする方法を示すテンプレートを提供します。

```
(function DataSource(valuesMapper, context) {
var gr = new GlideRecord(TABLE_NAME); // Could be any table within the Instance, including
 custom tables
gr.addQuery('sys_id',context.getUniqueValue());
gr.query();
if (gr.next()) { // Could also be itetaring muliple records from the same table using the 'while'
 iterator

   valuesMapper.addRecordMapping('short_description',gr,'short_description'); // Map the
 field short_description to a UI element that has element identifier of "short_description". The
 element identifier could be any String, it's easier to map the column's name as the element
 identifer.

   valuesMapper.addRecordMapping('priority',gr,'priority'); // Map the field priority to a UI
 element that has element identifier of "priority". The element identifier could be any String, it's
 easier to map the column's name as the element identifier.

}
})(valuesMapper, context);
```

このサンプル スクリプトには次のものが含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- データソースを定義する次のパラメーター:
  - *valuesMapper*:このパラメーターは、データソースから UI 要素に値をマッピングするために使用されます。
  - コンテキスト:このパラメーターは、インシデント、変更要求、その他のテーブルなど、データソースが使用されているコンテキストを指定します。
- *addRecordMapping* メソッドは、フィールドをマッピングするために使用され、次のパラメーターで構成されます。
  - 要素識別子:マッピングするフィールドに定義した一意の名前。この例では、これは <簡単な説明> で、 <priority> です。
  - Glide レコード <gr>:これは、カスタムテーブルを含むインスタンス内の任意のテーブルを参照するために使用されます。
  - フィールド名:これは、Glide レコード内のフィールドの名前です。この例では、これは <簡単な説明> で、 <priority> です。

    注: 一般的なガイドラインでは、要素の識別子にフィールド名と同じ名前を付けて、コードの保守と理解を容易にします。

入力フォームに設定された入力をマッピングするスクリプト

属性 [sys_sg_input_attribute] テーブルで構成された入力の *ElementIdentifier* 属性がどのように処理されるかを示すスクリプトの例を次に示します。このスクリプトには、 *input_1*、 *input_2*、 *input_3*、 *input_4*、 *input_5* という名前の 5 つの入力を含むインシデントテーブルの列に入力値をマッピングする例が含まれています。

```
(function DataSource(valuesMapper, context) {
var gr = new GlideRecord('incident');
gr.addQuery('sys_id',context.getUniqueValue());
gr.query();
if (gr.next()) {
// Map the column short_description from the incident table to the elementIdentifier
 "input_1_short_description".
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_short_description', gr,'short_description');

// Map the column start_time from the incident table to the elementIdentifier
 "input_2_start_time".
valuesMapper.addRecordMapping('input_2_start_time',gr,'start_time');

// Map the column score from the incident table to the elementIdentifier "input_3_score".
valuesMapper.addRecordMapping('input_3_score', gr,'score');

// Map the column assigned_to from the incident table to the elementIdentifier
 "input_4_assigned_to".
valuesMapper.addRecordMapping('input_4_assigned_to',gr,'assigned_to');

// Map the attachment from the record in the incident table to the elementIdentifier
 "input_5_attachment_1" (The column name must be “sys_id”).
valuesMapper.addRecordMapping('input_5_attachment_1',gr,'sys_id');

 }
})(valuesMapper, context);
```

このコードは、インシデント [incident] テーブルレコードの特定の列を対応する要素識別子にマップする関数 *DataSource* を定義します。次のプロセスが発生します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- インシデント [incident] テーブルの *GlideRecord* オブジェクトを作成します。
- コンテキストの一意の値を使用して、特定の*sys_id*を持つレコードのテーブルをクエリします。
- レコードが見つかると、次の列が相関する一意の要素識別子にマップされます。
  - *input_1_short_description short_description*
  - *input_2_start_time start_time*
  - *input_3_score*するスコア
  - *input_4_assigned_to assigned_to*
  - *input_5_attachment_1 sys_id*

入力フォームの入力または入力セクションに関連付けられた説明要素をマッピングするスクリプト

以下は、説明要素 [sys_sg_descriptive_element] テーブルで構成された説明要素の *ElementIdentifier* 属性を処理する方法を示すスクリプトの例です。

```
(function DataSource (valuesMapper, context) {
var gr = new GlideRecord('incident');
gr.addQuery('sys_id',context.getUniqueValue());
gr.query();
if (gr.next()) {
// Handle descriptive element of type Rich Text. Map to a column named "rich_text_1_col" in
 the incident table to the elementIdentifier "input_1_rich_text_descriptive_element_id". The col
 type in the "incident" should be "HTML"
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_rich_text_descriptive_element_id',gr,'rich_text_1_col
');

// Handle descriptive element of type Text. Map to a column named "plain_text_1_col" in the
 incident table to the elementIdentifier "input_1_text_descriptive_element_id". The col type in
 the "incident" should be "String"/"String (Full UTF-8)"
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_text_descriptive_element_id',gr,'plain_text_1_col');

// Handle descriptive element of type Image. Map to a column named "image_1_col" in the
 incident table to the elementIdentifier "input_1_image_descriptive_element_id". The col type in
 the "incident" should be "Image"
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_image_descriptive_element_id',gr,'image_1_col');
}
})(valuesMapper, context);
```

このコードは、インシデント [incident] テーブルレコードの特定の列を対応する要素識別子にマップする関数 *DataSource* を定義します。次のプロセスが発生します。

- インシデント [incident] テーブルの *GlideRecord* オブジェクトを作成します。
- コンテキストの一意の値を使用して、特定の*sys_id*を持つレコードのテーブルをクエリします。
- レコードが見つかると、次の列が相関する一意の要素識別子にマップされます。
  - *input_1_rich_text_descriptive_element_id*する*rich_text_1_col* (HTML タイプ)
  - *input_1_text_descriptive_element_id*する*plain_text_1_col* (文字列タイプ)
  - *image_1_col* (イメージタイプ) から *input_1_image_descriptive_element_id*

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力フォームの入力に関連付けられた入力アクションをマッピングするスクリプト

入力フォームアクション [sys_sg_parameter_action] テーブルで構成された入力アクションの *ElementIdentifier* 属性を処理する方法を示すスクリプトの例を次に示します。

```
(function DataSource(valuesMapper, context) {
var gr = new GlideRecord('incident');
gr.addQuery('sys_id',context.getUniqueValue());
gr.query();
if (gr.next()) {
// Handle an attachment type input action. Map the elementIdentifier
 "input_1_action_attachments" to a record in the incident table by specifying the sys_id as the
 column in the table.
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_action_attachments',gr,'sys_id');

// Handle a comment type input action. Map the elementIdentifier "input_1_action_comment"
 to a column in the incident table where the comment is stored. In this example, the comment is
 stored in the //"comment_by_agent" column.
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_action_comment',gr,'comment_by_agent');

//Handle a navigation type input action with a record context.
Map the elementIdentifier "input_1_navigation" to a record in the incident table by specifying
 the sys_id as the column in the table.
valuesMapper.addRecordMapping('input_1_navigation',gr,'sys_id');
}
})(valuesMapper, context);
```

このコードは、インシデント [incident] テーブルレコードの特定の列を対応する要素識別子にマッピングする関数 *DataSource* を定義します。次のプロセスが発生します。

- [インシデント] テーブルの GlideRecord オブジェクトを作成します。
- コンテキストの一意の値を使用して、特定の*sys_id*を持つレコードのテーブルをクエリします。
- レコードが見つかると、次の列が相関する一意の要素識別子にマップされます。
  - 添付ファイルタイプの入力アクションを処理するための*sys_id input_1_action_attachments*。
  - コメントタイプの入力アクションを処理するための*input_1_action_comment comment_by_agent*。
  - レコードコンテキストを使用してナビゲーションタイプの入力アクションを処理するための*input_1_navigation sys_id*。

入力フォーム画面の説明要素の構成

入力フォーム画面内の入力フィールドの前に、画像、シンプルなテキスト、リッチテキスト、モバイルカードなどの説明要素を追加します。この追加の画面上の情報は、ユーザーにコンテキストを提供し、ユーザーが入力フォームにデータを入力するときに何が必要かをよりよく理解できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

注: 画像、テキスト、およびリッチテキストの説明要素は モバイルアプリビルダーで構成され、カードの説明要素は ServiceNow AI Platformで構成されます。カードの説明要素の構成については、「 入力フォーム画面のカード説明要素の構成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

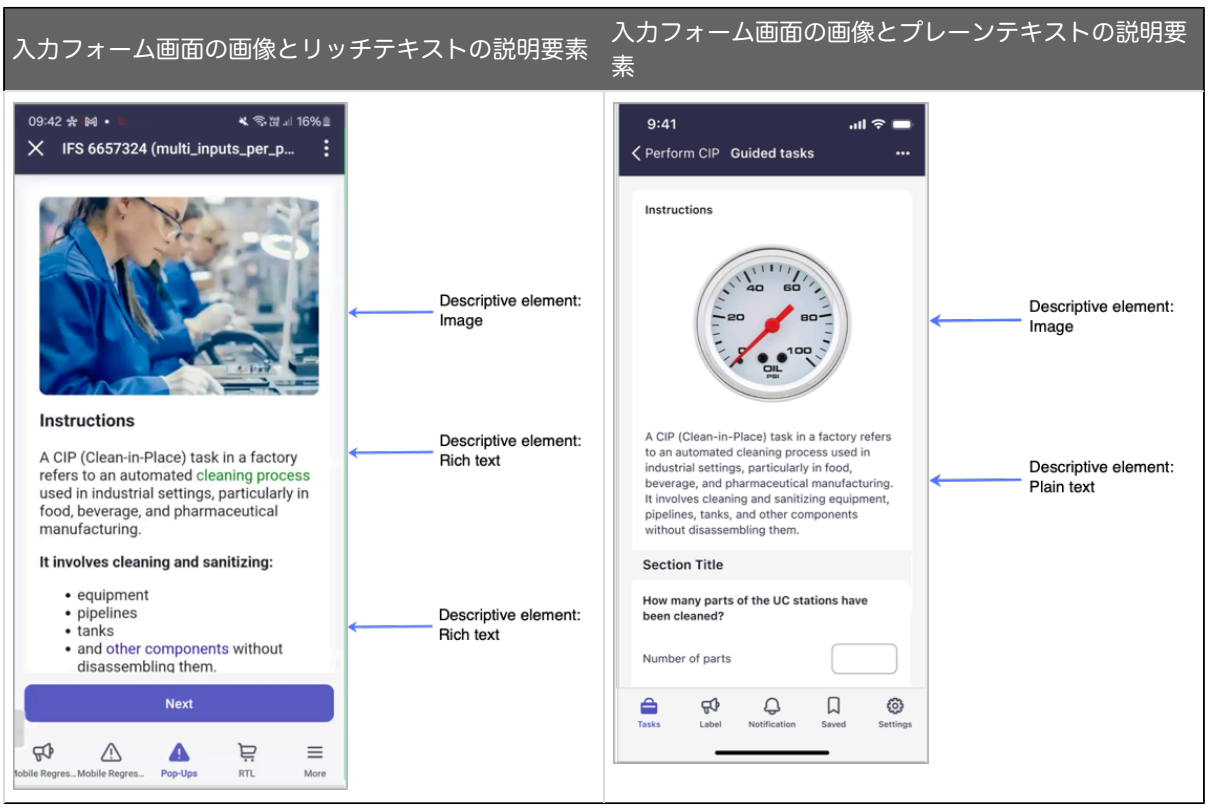
このタスクについて
入力フィールド、入力フィールドを含むセクション、または入力のない入力フォームセクションに、説明要素を追加できます。説明要素には、シンプルなテキスト、リッチテキスト、または入力の前に配置された画像の選択を指定できます。

説明要素を作成する前に、次の要素を設定する必要があります。

- 少なくとも 1 つの要素識別子を含むデータソース。データソースは、説明要素を入力フォーム画面にマッピングしやすくなります。詳細については、「データソース」を参照してください。
- 入力セクションまたは入力フォームセクションのいずれかにすることができるレコードセクション:
  - 入力フォームセクションは、入力フォーム画面で定義された領域にある入力のグループであり、通常は定義されたヘッダーがあります。
  - 入力は、入力フォーム画面内でユーザーが入力する個々のフィールドです。入力は、セクション内またはセクションから独立して配置できます。

注: 各入力または各入力フォームセクションには、複数の説明要素が存在する場合があります。ただし、すべての入力の説明要素ごとに個別のレコードを作成する必要があります。

説明要素を作成するときは、次のステージが必要です。 まず、説明要素とは何か、何に関連しているのかを宣言します。次に、説明要素が入力セクションまたは入力フォームセクションに関連付けられているかどうかを判断します。次に、選択した説明要素のタイプごとに属性を作成します。最後に、説明要素を入力フォーム画面の UI 要素にマップします。



手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードの種類 フィールドから、説明要素 **[sys_sg_descriptive_element]** を選択し、新規 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

フィールド	値
プロパティ	
名前	説明要素の一意の名前。
ラベル	説明要素の上に表示されるラベル。
設定	
説明要素タイプ	この モバイルアプリビルダー 構成では、次の 3 つの説明要素を使用できます。 **注:** カードの説明要素は、 ServiceNow AI Platformで構成されます。カードの説明要素の構成については、「入力フォーム画面のカード説明要素の構成」を参照してください。 ○ リッチテキスト:太字、下線、斜体、箇条書き、番号付きリスト、フォントの色などの HTML タグをサポートします。 ○ テキスト:リッチテキスト要素を含まないプレーンテキスト。 ○ 画像:説明要素に付随する 1 つの画像。 **注:** [説明要素の属性] フィールドで使用できる属性は、選択した説明要素によって異なります。
順序	この説明要素が入力前に表示される順番。
説明要素の配置	
親テーブル	指定された領域内に説明要素を配置するオプション。次のオプションが使用可能です。 ○ 入力:説明要素は入力の前にあります。 ○ 入力フォームセクション:説明要素は特定のセクション内に存在します。 **注:** 通常、説明要素はセクションの上部に配置されます。ただし、入力を表示せずにセクション内に説明要素を含めるオプションもあります。構成手順については、ステップ 8 を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
親レコード	親テーブルが関連する入力または入力フォームセクション。
説明要素の属性	属性を使用して、モバイルデバイスでの説明要素の表示方法を決定します。[新規] を選択して属性を追加します。次の属性は、すべての説明要素タイプ (リッチテキスト、テキスト、および画像) で使用できます。 *DataSourceId* 操作しているデータソースの一意の識別子。この属性は、説明要素に使用する必要があります。 *ElementIdentifier* 各 UI 要素の一意の識別子。この属性は、説明要素に使用する必要があります。 注: この識別子は、データソーススクリプトで *valuesMapper.addRecordMapping* としてリストされます *MergeWithNextUIElement* 説明要素は入力フォーム画面にこのように表示されます。true としてマークすると、入力または入力セクションの間にギャップが作成されます。 注: 次のデフォルト値が存在します。 ○ 入力タイプの親テーブルの値は false です。 ○ 入力フォームセクションのタイプの親テーブルの値は true です。 次の属性は、説明要素タイプの画像にも使用できます。 *AlternativeText* ユーザーに読み上げる代替テキストを入力する機能。 *MediaHeight* 画像の高さ。デフォルト値は 210 ピクセルです。 スケーリング [フィット] を選択すると、フレームが画像にフィットし、縦横比が維持されます。[塗りつぶし] を選択すると、フレーム全体が画

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	像がトリミングされます。これがデフォルト値です。

6. 説明要素の [名前] を入力します。
7. 入力値の前に表示する 説明要素のタイプ (リッチテキスト、テキスト、または画像のいずれか) を選択します。
8. [親テーブル] フィールドで、説明要素を入力の前に表示するか、セクションの上部に表示するかを選択します。

   注: 通常、説明要素はセクションの上部に配置されます。ただし、入力を表示せずにセクション内に説明要素を含めるオプションもあります。このレイアウトを適用するには、次の構成を適用する必要があります。

   a. Web ベースの UI を開きます。
   b. 移動先 すべて > **sys_sg_section_attribute.list**.
   c. **[New** (新規)] を選択します。
   d. [名前] フィールドに、属性名 *`HideIfDescriptiveOnly`* を追加し、値を `false` にします。この設定は、そのセクションに入力がない場合でも説明要素が表示されることを示します。
   e. [選択] フィールドで、この属性を適用する入力フォームのセクションを選択します。
   f. **[Submit** (送信)] を選択します。

9. [親レコード] フィールドで、親テーブルが関連する入力または入力フォームセクションを選択します。
10. [説明要素の属性] フィールドで、[新規] を選択し、次の操作を行います。
    a. [名前] フィールドで **[DataSourceID**] を選択します。
    b. [値] フィールドで、データソーススクリプトにリストされている値を選択します。
    c. **[Save** (保存)] を選択します。
    d. [名前] フィールドで **[ElementIdentifier**] を選択します。
    e. データソーススクリプトに記述されている要素識別子を入力します。
    f. **[Save** (保存)] を選択します。

    注: データソースに使用できる値と要素識別子の詳細については、データソーススクリプトを参照してください。この説明要素に使用する要素識別子へのマッピングが含まれているデータソースを選択します。

11. オプション: 作業している説明要素に関連する他の説明要素属性を選択します。
12. **[Save** (保存)] を選択します。

入力フォーム画面のカード説明要素の構成

入力フォーム画面内の入力フィールドの前にカード説明要素を追加します。この追加の画面上の情報は、ユーザーにコンテキストを提供し、ユーザーが入力フォームにデータを入力するときに何が必要かをよりよく理解できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に

注: カードの説明要素は ServiceNow AI Platformで構成され、画像、テキスト、リッチテキストの説明要素は モバイルアプリビルダーで構成されます。画像、テキスト、またはリッチテキストの説明要素の構成については、「 入力フォーム画面の説明要素の構成」を参照してください。

必要なロール：admin

説明要素内でモバイルカードを使用するには、モバイルカードを設定する必要があります。詳細については、「モバイルカードビルダー」を参照してください。

事前設定されたモバイルカードを使用する場合は、次の点を考慮してください。

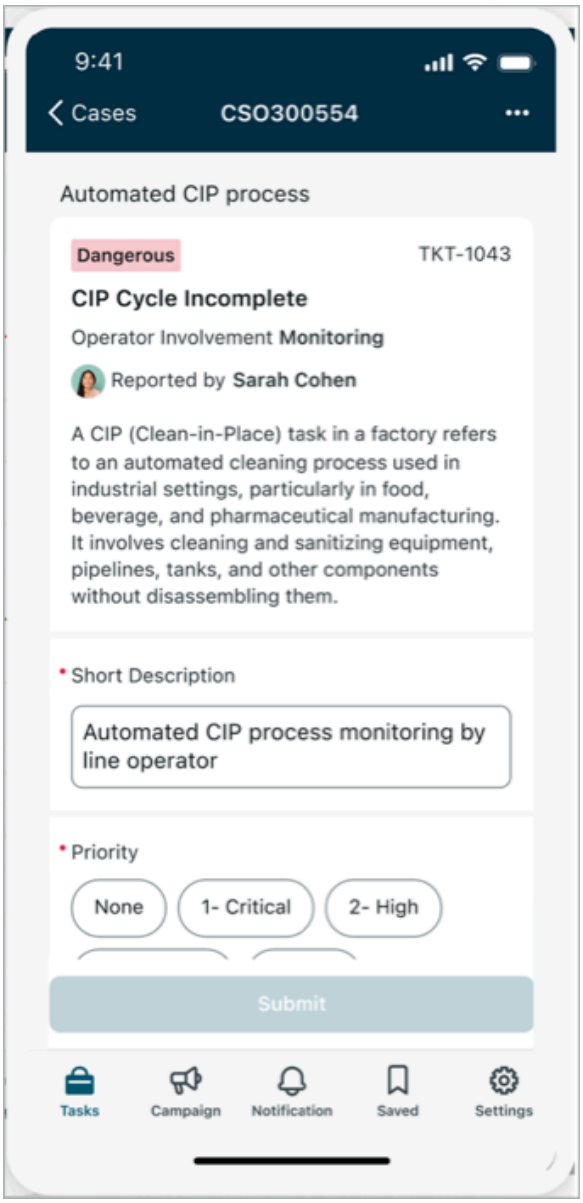
- 説明要素用に選択したカードにボタンが含まれている場合、ボタンのテキストは表示されますが、ボタンは有効になっていません。
- 説明要素として選択したカードに画像が含まれている場合、画像は表示されません。
- カード [sys_sg_view_config] テーブルから使用するカードは、[アクティブ] に設定して、テキストスロットで定義されたテキスト要素が表示されるようにする必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて

入力フィールド、入力フィールドを含むセクション、または入力のない入力フォームセクションに、カード説明要素を追加できます。説明要素には、シンプルなテキスト、リッチテキスト、画像、または入力に先行するモバイルカードの選択があります。このトピックでは、カードタイプの説明要素の構成について説明します。画像、テキスト、またはリッチテキストの説明要素の構成については、「 入力フォーム画面の説明要素の構成」を参照してください。



手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_descriptive_element.list**.
2. [説明要素] リストで [新規] を選択します。
3. [名前] フィールドに、説明要素の一意の名前を入力します。
4. オプション: [ラベル] フィールドに、説明要素の上に表示される名前を入力します。
5. [タイプ] フィールドで、[カード] を選択します。
6. [親テーブル] フィールドで、次のいずれかを選択します。
   - カードの入力が入力の前になります。
   - 特定のセクション内に存在するカードの入力フォームセクション。
7. [親] フィールドで、ルックアップ (🔍アイコンを選択して、入力フォーム画面にある入力または入力セクションを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

8. 関連する入力を選択し、[**OK]** を選択します。
9. [説明要素] リストの [属性] 領域で、[名前] 列に名前 ViewId を入力します。
10. [値] 列にカードの ViewId を入力します。

   注: ViewId はビュー構成レコードのsys_idです。

   カードの ViewID を取得するには、次の手順を実行します。

   a. 移動先 すべて > **sys_sg_view_config.list**.

   b. 説明要素として表示するカードを選択します。

   c. メニューアイコン (☰) を選択して長押し (または右クリック) し、[**sys_id**のコピー] を選択します。

   d. sys_idを [値] 列に貼り付けます。

11. **[Update** (更新)] を選択します。

入力フォーム画面の入力を構成する

ユーザーが情報を入力するために使用する入力フィールドを設定します。画面入力を使用して、入力タイプ、質問テキスト、プレースホルダー値、およびその他の属性を決定できます。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、入力を設定する入力フォーム画面を選択します。
4. フォームの [入力] セクションまで下にスクロールし、入力を選択して変更するか、[新規] を選択して入力を作成します。
   [入力] フォームが表示されます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

   入力フィールド

フィールド	値
プロパティ	
名前	入力の名前。
ラベル	入力の表示ラベル
説明	入力に関する補足情報。ユーザーの入力ラベルの下にこの値が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
プレースホルダー	ユーザーが値を入力する前に、入力フィールドに表示されるテキスト。
有効	入力がアクティブかどうか。非アクティブな入力は入力フォーム画面に表示されません。
設定	
入力タイプ	入力のタイプです。オプションは次のとおりです。 ○ 添付ファイル ○ ブーリアン ○ 選択肢 ○ カスタムマップ ○ 日付/時刻 ○ 番号 ○ ランキング ○ 参照 ○ 文字列 ○ スクリーン
必須	この入力を必須としてマークするオプション
読み取り専用	この入力を読み取り専用としてマークするオプション
順番	入力が入力フォーム画面に表示される順番。
変数を自動入力	この入力に使用される自動入力変数。変数の詳細については、「入力フォーム画面変数の属性の構成」を参照してください。
入力配置	
入力フォーム画面	親入力フォームの画面名
入力フォームページ	入力が表示されるページ
入力フォームセクション	セクションが表示されるページ
属性を入力	入力属性既存の属性を選択するか、[新規] を選択して属性を設定します。属性の構成の詳細については、「入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。
説明要素	説明要素は、入力フィールドの上に配置されたテキストまたは画像のいずれかです。説明要素は、入力フォームに入力するユーザーにコンテキストを追加するのに役立ちます。既存の説明要素を選択するか、[新規] を選択します。詳細については、「入力フォーム画面の説明要素の構成」を参照してください。

6. フィールドの設定が完了したら、[保存] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

入力可能な入力フォーム画面の属性

入力フォーム画面ではさまざまなタイプの入力を使用でき、さまざまな属性を使用して入力を構成できます。

入力属性を使用して、入力の外観を定義し、制限を設定します。例には、最小値と最大値の設定、または入力値のパーセンテージ表示などがあります。

注: すべての属性で、大文字と小文字が区別されます。

一般的な属性

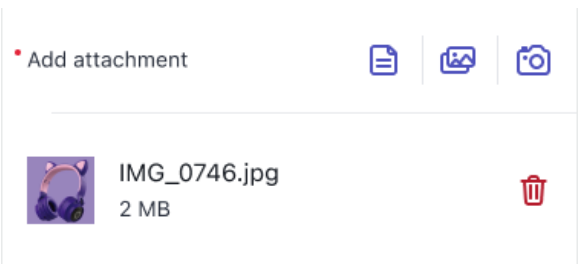
この属性は、入力タイプに関係なく、任意の入力フォーム画面で使用できます。

属性	説明
DescriptionRenderType	入力の説明の表示タイプを定義します。 **html**：入力の [説明] フィールドのテキストを HTML タグで書式設定できるようにします。
DataSourceId	入力値をロードするデータソースメカニズムを作成するたびに、この属性を定義します。詳細については、「データソース」を参照してください。 **注:** この属性は署名入力ではサポートされていません。
ElementIdentifier	入力値をロードするデータソースメカニズムを作成するたびに、この属性を定義します。詳細については、「データソース」を参照してください。 **注:** この属性は署名入力ではサポートされていません。

添付ファイルの入力

添付ファイルの入力を使用して、ユーザーが入力フォーム画面でファイルを添付できるようにします。添付ファイルの入力には、ファイルをアップロードするためのスクリプト化されたアクションアイテムと *actionResult* オブジェクトが必要です。

注: 添付ファイルの入力は、スクリプト化されたアクションでのみサポートされています。



以下は添付ファイルの入力を含むコードの例です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {

 //other write-back inputs and variables here

   actionResult.addAttachment("attach", "incident", gr.getUniqueValue()); //where "attach" is the input name from above screenshot, and “incident” is the table name

})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

添付ファイルソースをユーザーに制限

添付ファイルの作成元を制限して、画像のソースが次のうちの 1 つまたはすべてになるようにすることもできます。

- カメラを介したオンサイト
- ユーザーの電話ギャラリーから
- ユーザーのファイルシステムから

[入力属性] レコードで、[HiddenAttachmentSources] を選択します。値 フィールドからカメラ、ファイル、またはギャラリーのいずれかを選択し、保存 を選択します。複数の添付ファイルソースを含める場合は、このプロセスを繰り返します。詳細については、「ユーザーが使用できる添付ファイルソースを定義します」を参照してください。

属性	説明
HiddenAttachmentSources	画像の出典を希望しない場所を決定します。[値] フィールドから、カメラ、ファイル、またはギャラリーのいずれかのソース値を選択します。 **注:** イメージやファイルが複数のソースから取得されないようにするには、現在構成している属性を保存した後に *HiddenAttachmentSources* 属性を追加します。

バーコード入力

バーコード入力を使用して、単一または複数のバーコードをスキャンします。バーコードは、数字の形とさまざまな幅の平行線のパターンの機械可読コードです。これらのコードは、製品、部品、資産などのアイテムを識別するために使用されます。この入力タイプを使用すると、モバイルアプリを使用してアイテムに関する情報を ServiceNow インスタンスに入力できます。

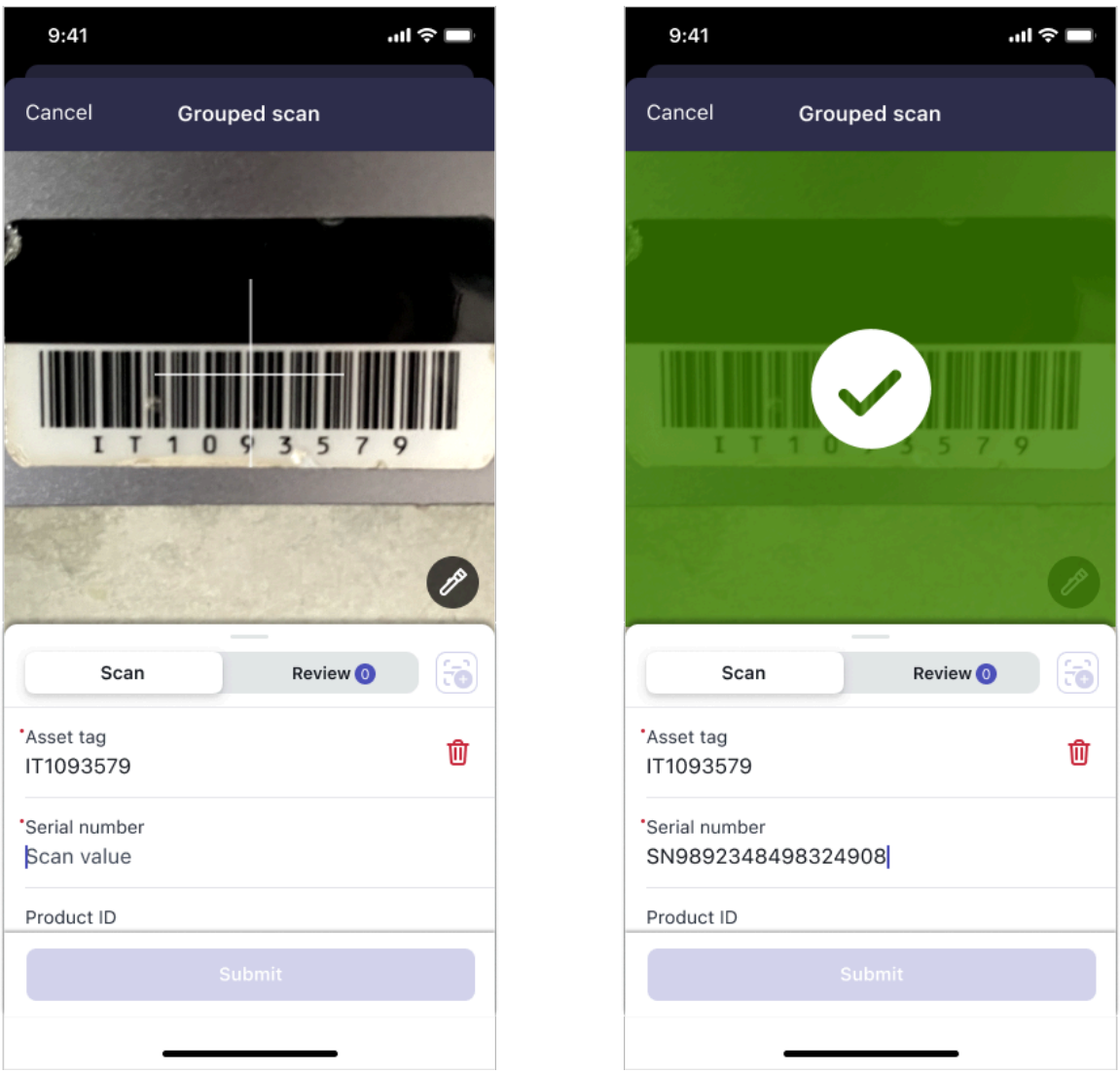
- バーコード入力は、単一スキャン、複数スキャン、またはグループ化されたスキャン用に構成できます。単一のスキャンでは、ユーザーは 1 回のみスキャンできます。この場合、ユーザーはスキャンアイコンをタップして再スキャンする必要があります。これにより、スキャン値がクリアされます。単一のスキャンバーコード入力の属性を構成する必要はありません。
- マルチスキャン入力は、 *MaxEntries* 属性を使用して設定できます。入力フォーム画面のバーコード入力が *MaxEntries* 属性で構成されている場合、ユーザーはスキャンインターフェイスを離れることなく、複数のバーコードを順番にすばやくスキャンできます。
- グループ化されたスキャンは、セットにグループ化する必要がある資産に関連付けられた複数のバーコードをスキャンするように構成できます。グループ化されたバーコード入力を設定するに

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

は、バーコード入力のみを持つバーコードセクションを入力フォーム画面に作成する必要があります。次に、グループ化されたバーコードセクションのセクション *MaxEntries* 属性を構成して、ユーザーが複数のバーコードグループをスキャンできるようにする必要があります。

モバイルアプリでのバーコードスキャン



この属性はバーコード入力で使用できます。

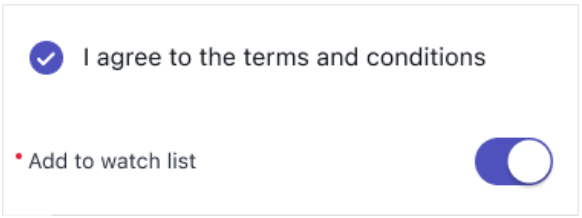
属性	説明
MaxEntries	マルチスキャンと複数のバーコードグループの構成にのみ使用されます。ユーザーが一度にスキャンできるバーコードの最大数を設定します。たとえば、値を 5 に設定すると、ユーザーは 5 回再スキャンできます。 **注:** この属性は、マルチスキャンバーコード入力にのみ使用します。バーコード入力が単一のスキャンを対象としている場合、属性は必要ありません。

バーコード入力を使用した入力フォーム画面の作成については、「シングルスキャンおよびマルチスキャンバーコード入力で入力フォーム画面を構成する」および「グループ化されたスキャンバーコード入力を使用して入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブーリアン入力

true または false の値を持つ入力にはブーリアン入力を使用します。ブーリアン入力を構成して、チェックボックスまたはトグルスイッチのいずれかとして表示できます。



これらの属性は、ブーリアン入力で使用できます。

属性	説明
RenderType	ブーリアン入力の表示タイプを指定します。 チェックボックス 入力をチェックボックスとして表示します。 トグル 入力をトグルとして表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

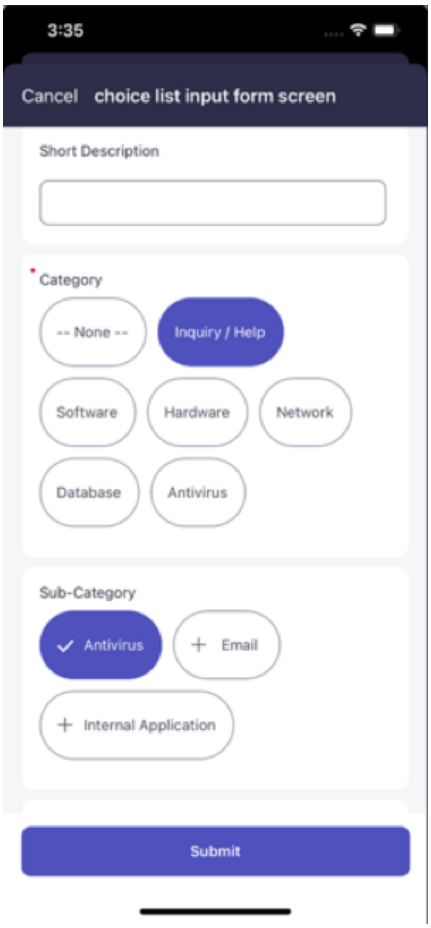
選択肢の入力

選択肢の入力を使用して、ユーザーに選択肢を示します。手動でこれらの選択肢を作成することも、既存のテーブルとフィールドを使用して選択肢を提供することもできます。

ユーザーが単一の選択肢または複数の選択肢を選択できるように、選択肢入力を構成します。カテゴリ内の複数のチップを選択するオプションは、チップに + 記号でマークされます。

表示するチップの数を定義して、ユーザーが単一の入力フォーム画面で利用可能なすべてのオプションを表示できるようにします。表示するチップ数が規定数を超えると、[すべて表示] ボタンが表示されます。[すべて表示] ボタンをタップすると、すべてのオプションがリストされたページが開きます。

入力フォーム画面の単一および複数選択肢の入力オプション

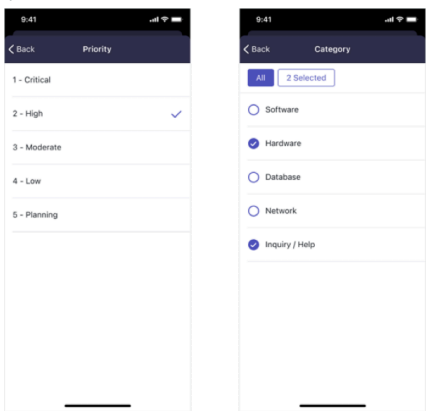


これらの属性は、選択肢の入力で使用できます。

属性	説明
MultiSelect	ユーザーが入力に対して複数の選択肢を選択できるようにするオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります複数選択オプションは、チップに「+」記号で示されます。
Table	選択フィールドが配置されているテーブル。 注: 手動で選択肢を作成するのではなく、既存のテーブルとフィールドの選択肢を使用するには、このオプションを使用します。*Field*属性を使用して、このテーブルのフィールドを選択する必要があります。
Field	選択肢を含むフィールド。

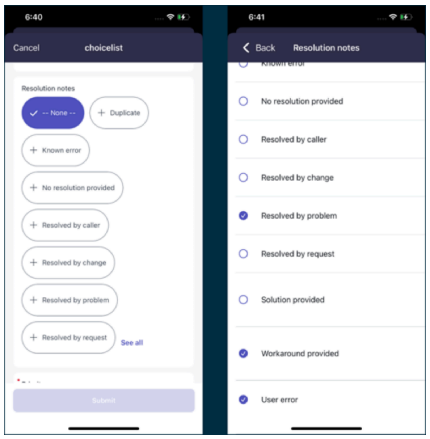
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	注: 手動で選択肢を作成するのではなく、既存のテーブルとフィールドの選択肢を使用するには、このオプションを使用します。この属性で定義されたフィールドは、*Table* 属性で定義されたテーブル上にある必要があります。
Inline	選択入力の表示方法を選択するオプション。デフォルトでは、値は **false** です。つまり、選択肢の表示が同じ画面に表示されるため、別の画面に移動する必要がありません。視覚的な例については、「選択肢入力の概要」の画像を参照してください。 **true** を選択すると、選択後にユーザーが追加の画面に移動する必要があるリストタイプのオプションが表示されます。 セカンダリ画面の必要性を示すインライン選択リストスタイルのオプション 
InlineMaxItems	入力フォーム画面セクションに表示するチップの数を定義するオプション。[値] フィールドには、次の入力を使用できます。 • 空:デフォルトの最大 8 つの選択値が表示されます。選択肢が 8 個を超える場合は、[すべて表示] ボタンが表示されます。 • 負の数値:8 値を超えても、すべての選択値を表示します。 • 正の数値:定義された選択値の数を表示します。入力した数値よりも多くの選択肢がある場合は、[すべて表示] ボタンが表示されます。 次の図は、入力された値が 8 で、選択肢の値が 12 個あるシナリオを示しています。最初の画面には 8 つの値が表示されます。ユーザーが [す

自動翻訳

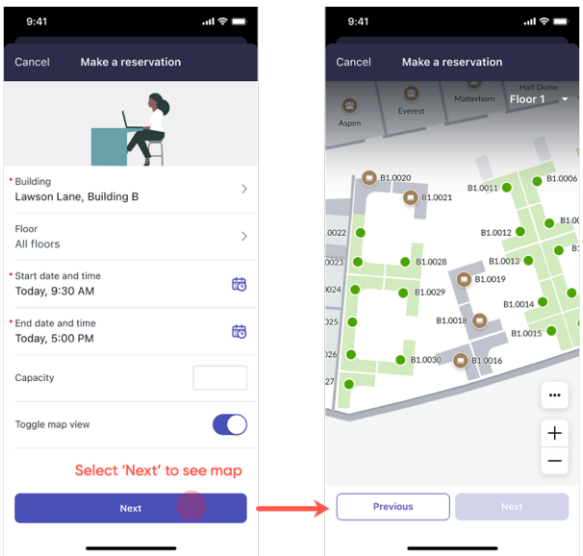
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	べて表示] ボタンをタップすると、新しい画面が開き、12 個の選択値がすべて表示されます。 [すべて表示] ボタンのある選択リスト 
RenderType	選択オプションを選択肢入力の画像としてレンダリングするオプション。値は image である必要があります。

カスタムマップ入力

カスタムマップ入力を使用して、モバイルアプリのインドアマップにリンクを追加します。ユーザーはこれらのマップを使用して、デスク、会議室、ロッカーなどのリソースへの道順案内を利用でき、リソースの予約ができます。

アドミニストレーターは、カスタムマップ入力のソートとフィルタリングを可能にするクエリ条件を使用して、パラメーター化されたデータアイテムを構成することもできます。



重要:

パラメーター化されたデータアイテムをサポートするカスタムマップ入力では、*ScreenId* 属性のみを使用する必要があります。パラメーター化されたデータアイテムをサポートするカスタムマップ入力には、他のタイプの属性を使用しないでください。

詳細参照修飾子を使用する既存のカスタムマップ入力を変更してパラメーター化されたデータアイテムを使用する場合は、*ScreenId* 属性のみを使用し、他のすべての属性を削除します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

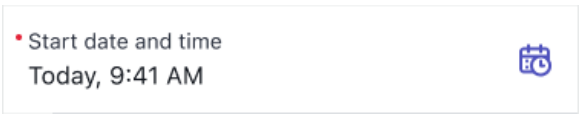
これらの属性は、カスタムマップ入力で使用できます。

注: モバイルアプリビルダーを使用してカスタムマップ入力タイプをモバイルアプリに追加できますが、インスタンスのプラットフォーム Web UI で属性を設定する必要があります。

属性	説明
CustomMapConfigId	sys_sg_custom_map_config テーブルの sys_id
CustomMapDefaultProviderId	sys_sg_custom_map_provider テーブル内のプロバイダーレコードの sys_id
CustomMapInputs	sys_sg_input テーブル内のフロアの sys_id。この値は JSON 配列として入力する必要があります。
ScreenId	カスタムマップ入力のソートとフィルタリングに使用されるパラメーター化されたデータアイテムのsys_id。 **重要:** この属性を他のカスタムマップ入力属性と一緒に使用することはできません。カスタムマップ入力で *ScreenId* 属性を使用する場合は、入力で他の属性を使用しないでください。
TargetTable	`sn_wsd_core_space` に設定します。

日付/時刻の入力

日付/時刻の入力を使用して、ユーザーが日付と時刻の値を入力できるようにします。日付と時刻、または日付のみに入力を設定できます。



これらの属性は、日付/時刻入力で使用できます。

属性	説明
RenderType	日付/時刻の入力の表示タイプを指定します。 日付と時刻 日付と時刻を表示します。RenderType が定義されていない場合、このオプションがデフォルトです。 日付 日付のみを表示します。
IncludeTimezone	入力が追加されるモバイルデバイスのタイムゾーン。値は **[true]** または **[false]** である必要があります **true** に設定すると、モバイルクライアントは、日付と時刻の値とともにデバイスのタイムゾーン情報を次の形式でバックエンドインスタンスに送信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssTZD 注: デバイスのタイムゾーンは、プラットフォームで設定されているユーザープロファイルのタイムゾーンとは異なります。 この属性が構成されていない場合、モバイルクライアントでは、日付/時刻の入力値にデバイスのタイムゾーン情報が含まれません。この動作がデフォルトです。日付/時刻の入力値は次の形式です。 YYYY-MM-DD hh:mm:ss さまざまなアクションタイプの日付/時刻入力のIncludeTimezone 属性の設定については、「さまざまなアクションアイテムタイプの日付/時刻入力セットアップ」を参照してください。 アクションアイテムタイプの詳細については、「 アクションアイテムの設定」を参照してください。
MaxRangeDays	日付/時刻入力が追加されたときに将来の日付を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MaxRangeDays*を 0 に設定すると、ユーザーは将来の日付を選択できなくなり、現在または過去の日付に制限されます。 注: *MaxRangeDays* は、*MinRangeDays*、 *MaxRangeHours*、および *MinRangeHours*と一緒に使用できます。
MinRangeDays	日付/時刻入力が追加されたときに過去の日付を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MinRangeDays*を 0 に設定すると、ユーザーは過去の日付を選択できなくなり、現在または将来の日付に制限されます。 注: *MinRangeDays* は、*MaxRangeDays*、 *MaxRangeHours*、および *MinRangeHours*と一緒に使用できます。
MaxRangeHours	日付/時刻入力が追加されたときに未来の時間を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MaxRangeHours*を 0 に設定すると、ユーザーは将来の日時を選択できなくなり、現在または過去の日時に制限されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	注: *MaxRangeHours* は、*MaxRangeDays*、 *MinRangeDays*、および *MinRangeHours*と一緒に使用できます。
MinRangeHours	日付/時刻入力が追加されたときに過去の時間を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MinRangeHours*を 0 に設定すると、ユーザーは過去の日時を選択できなくなり、現在または将来の日時に制限されます。 注: *MinRangeHours* は、*MaxRangeDays*、 *MinRangeDays*、および *MaxRangeHours*と一緒に使用できます。

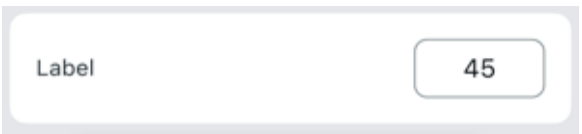
数値入力

数値入力を使用して、ユーザーが数値を入力できるようにします。オプションの最小値と最大値を定義して、入力の数値範囲を定義します。

オプションで、数値入力をパーセンテージとして表示するように構成できます。

デフォルトでは、数値入力は小数点以下桁数をサポートしています。

数値の基本ボックス入力を行うには、入力レコード内のすべての必須フィールドに入力し、[入力タイプ] フィールドで [数値] を選択します。



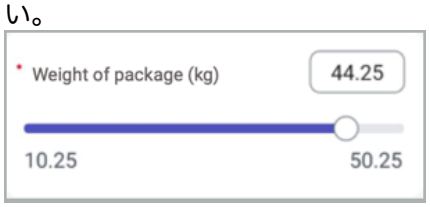
数値入力に要素を追加するには、テーブルにリストされている入力属性を使用します。[入力属性] フィールドから、追加する属性ごとに [新規] を選択します。

注: [翻訳された値属性] トグルは、[装飾] 入力属性を選択した場合にのみ関連します。装飾入力アトリビュートは、スライダーのレンダリング タイプに関連します。詳細については、「数値入力のスライダーオプションの構成」を参照してください。

属性	説明
CustomErrorMessage	指定できるカスタムエラーメッセージを設定します。このメッセージは、関連する UI ルール条件が満たされた場合に表示されます。
Max	入力の最大値を指定します。
Min	入力の最小値を指定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

属性	説明
RenderType	数値入力の表示タイプを指定します。 整数 3、1003、57 などの整数全体を表示します。*integer* を使用すると、エンドユーザーは整数のみを入力でき、小数点以下桁数を入力できません。 線 入力を行フィールドとして表示します。 パーセンテージ 入力の数値の後にパーセント記号 (%) を表示します。 スライダー 入力をスライダー値とボックス入力として表示します。スライダーとその構成方法の詳細については、「数値入力のスライダーオプションの構成」を参照してください。  **注:** どの表示タイプでどのアトリビュートを使用できるかを示す表については、数値の表示タイプと互換性のある入力属性を参照してください。
SkipValidationWhenHidden	**注:** この属性は、線とパーセンテージの表示タイプでのみ使用できます。 true または false のいずれかに設定できます。デフォルトでは false に設定されています。つまり、デフォルトでは、関連付けられた UI ルールの検証が非表示の入力に対して実行されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	非表示の入力の検証をスキップする場合にのみ、これを true に設定してください。

このテーブルにリストされている次の入力属性は、スライダーの表示タイプにのみ適用されます。詳細については、「スライダータイプとその入力属性」を参照してください。

属性	説明
DefaultValue	ユーザーが最初にスライダーを表示したときに表示される値。値が入力されていない場合、表示される値はゼロです。デフォルト値は、最小値と最大値の間である必要があります。 注: 優先度の高いロードメカニズムが構成されていない限り、この定義された値が開始点です。「入力フォーム画面のロードメカニズム」を参照してください。
StepSize	スライダーの各ステップのサイズ。ステップは、最大数と最小数の間で割り切れる数値である必要があります。たとえば、最小数が 20、最大数が 80 の場合、StepSize は 2、5、10 などの数値にすることができます。
ReferencePoint	**true** に設定すると、マーカーがスライダーに追加され、ユーザーに視覚的な参照ポイントが提供されます。 注: 視覚的にわかりやすくするために、この入力属性は入力属性 VisualStepsEnabled と共に使用しないでください。
VisualStepsEnabled	**true** に設定すると、スライダーは指定された StepSize 入力属性に基づいて視覚的な増分を表示します。 注: 視覚的にわかりやすくするために、この入力属性は入力属性 ReferencePoint と一緒に使用しないでください。
EnforceStepSize	**true** に設定すると、ユーザーは StepSize 値と一致しない値を数値ボックスに入力できません。
Decoration	ユーザーがセクションをタップするか、値を入力したときに表示される対応するラベルを使用して、スライダーのセクションを定義します。各セクションを特定の色に関連付けて、視覚的に表現できるようにすることができます。詳細については、「数値入力のスライダーオプションの構成」を参照してください。

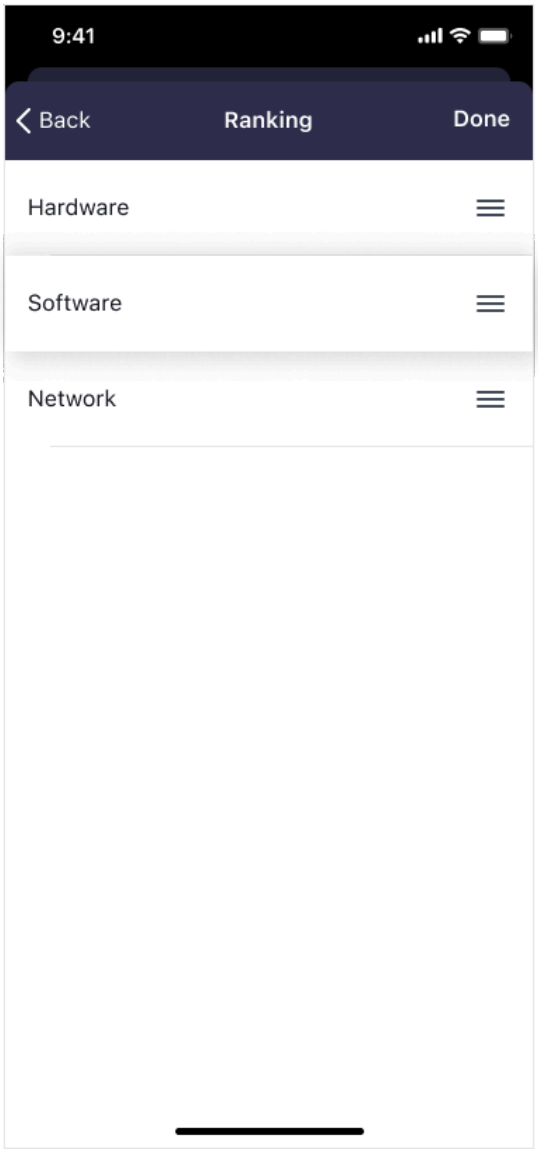
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランキング入力

ランキング入力を使用して、ユーザーが利用可能な選択肢を設定または優先度の順にソートできるようにします。ユーザーは、利用可能な選択肢をタップしてドラッグします。

ランキング入力の選択肢は、手動で定義する必要があります。



このトピックにリストされている一般的な属性以外のランキング入力の属性はありません。

参照入力

テーブルのフィールドを参照する入力には、参照入力を使用します。これらの入力は、インスタンス上のフォームの 参照フィールド のように機能します。条件、参照修飾子、および検索オプションを使用して参照入力を構成すると、ユーザーは必要なものをすばやく見つけることができます。

オプションの検索オプションでは、「テキスト用」キーワード検索が使用され、モバイルビュー内の要素を検索できます。

これらの属性は、参照入力で使用できます。

必要な属性

属性	説明
SourceTable	参照修飾子のソーステーブル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

必要な属性 (続く)

属性	説明
SourceFieldName	ソーステーブル内の参照フィールドのフィールド名
TargetTable	参照修飾子のターゲットにするテーブル。

次の追加属性はオプションです。

追加属性

属性	説明
MultiSelect	ユーザーが入力に対して複数の選択肢を選択できるようにするオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります
MobileViewId	参照リストアイテムに使用するモバイルビュー ID (ビュー構成)。
EnableSearch	検索バーを表示するオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります
SearchPlaceholder	プレースホルダーとして検索バーに表示されるテキスト
Conditions	エンコードされたクエリーを入力して、参照リストに条件を適用します。これらのクエリの作成の詳細については、「エンコードされたクエリ文字列」を参照してください。
SearchType	検索に使用するクエリーを定義します。値は starts_with または contains です。この属性が構成されていない場合、インスタンスはデフォルトで表示ラベル列で *starts_with* を使用します。

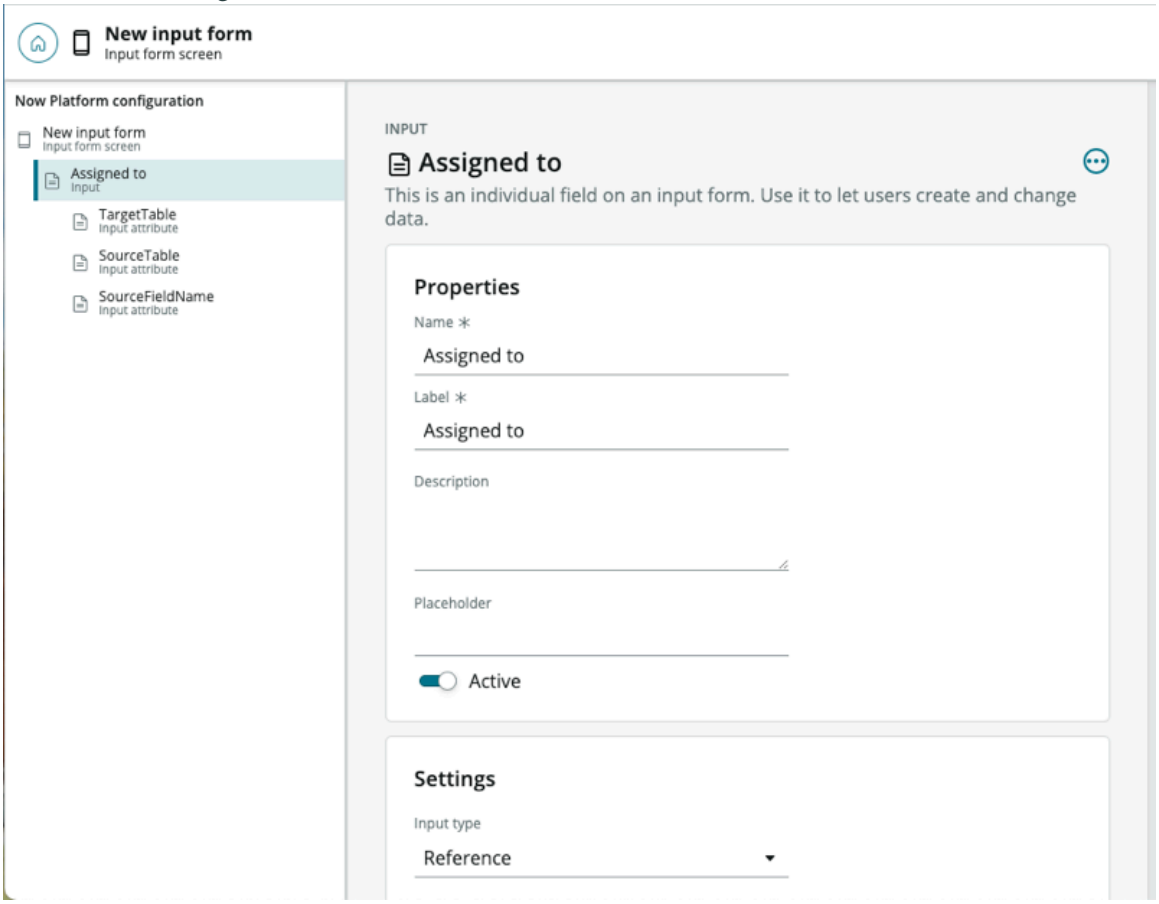
この例では、インシデント [incident] テーブルの [アサイン先] フィールドに対する入力フォーム画面入力を作成します。この入力を作成するには、**[TargetTable]**、**[SourceTable]**、および **[SourceFieldName]** の 3 つの必須属性を使用します。

1. ユーザーは、ユーザーのリストからそのインシデントを割り当てるユーザーを選択します。したがって、**[TargetTable]** 属性を sys_user に設定します。
2. インシデントレコードにユーザーを追加するため、 **SourceTable** 属性は インシデント に設定されます。
3. 選択したユーザーが [アサイン先] フィールドに割り当てられるように、**[SourceFieldName]** を assigned_to に設定します。

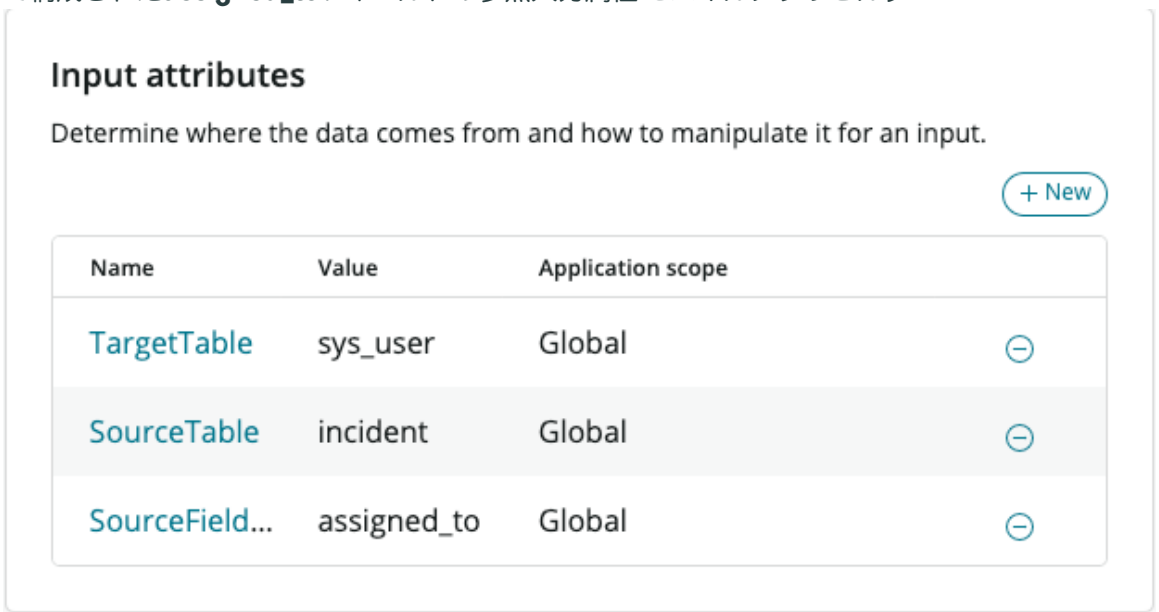
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

で構成された**assigned_to**フィールドの参照入力 モバイルアプリビルダー



で構成された**assigned_to**フィールドの参照入力属性 モバイルアプリビルダー

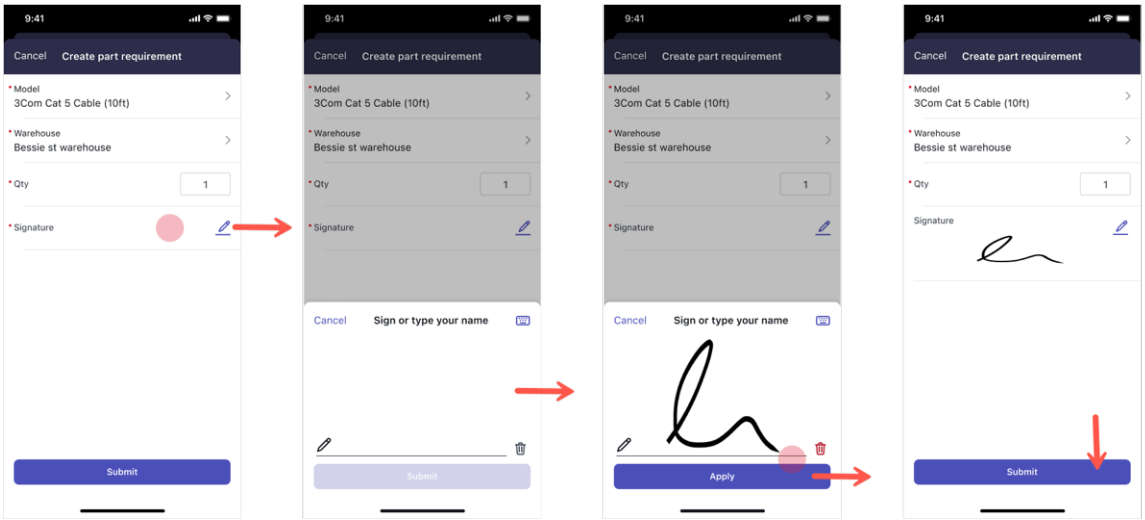


署名入力

署名入力を使用して、入力フォーム画面で電子署名をキャプチャします。署名入力は、入力フォーム画面のセクションまたはページに含めることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルデバイスの入力フォーム画面での署名入力



署名入力では、オプションの *IsOverlay* 属性を使用できます。デフォルトでは、署名は完全なモーダルウィンドウに表示されます。*IsOverlay*属性 **Value** が true に設定されている場合、署名はハーフモーダルウィンドウに表示されます。

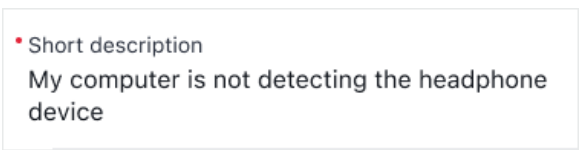
属性	説明
IsOverlay	署名入力をハーフモーダルウィンドウで開くかどうかを設定します。値はtrue または false に設定できます。**true** の値を指定すると、署名はハーフモーダルウィンドウで開くように構成されます。 **注:** 署名入力がページ上の唯一の入力として構成されていて、 *isOverlay* 属性が true に設定されている場合、 *isOverlay* 属性は無視され、署名入力は全画面に表示されます。

署名入力を含む入力フォーム画面の作成については、「署名入力で入力フォーム画面を構成」を参照してください。

注: *DataSouceId*属性と*ElementIdentifier*属性を使用するデータソースのロードメカニズムは、署名入力と互換性がありません。

文字列入力

テキスト入力には文字列入力を使用します。この入力の最大文字数を定義できます。



これらの属性は、文字列入力で使用できます。

属性	説明
Inline	入力をインラインで表示するか、別のモーダルで入力を開くオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

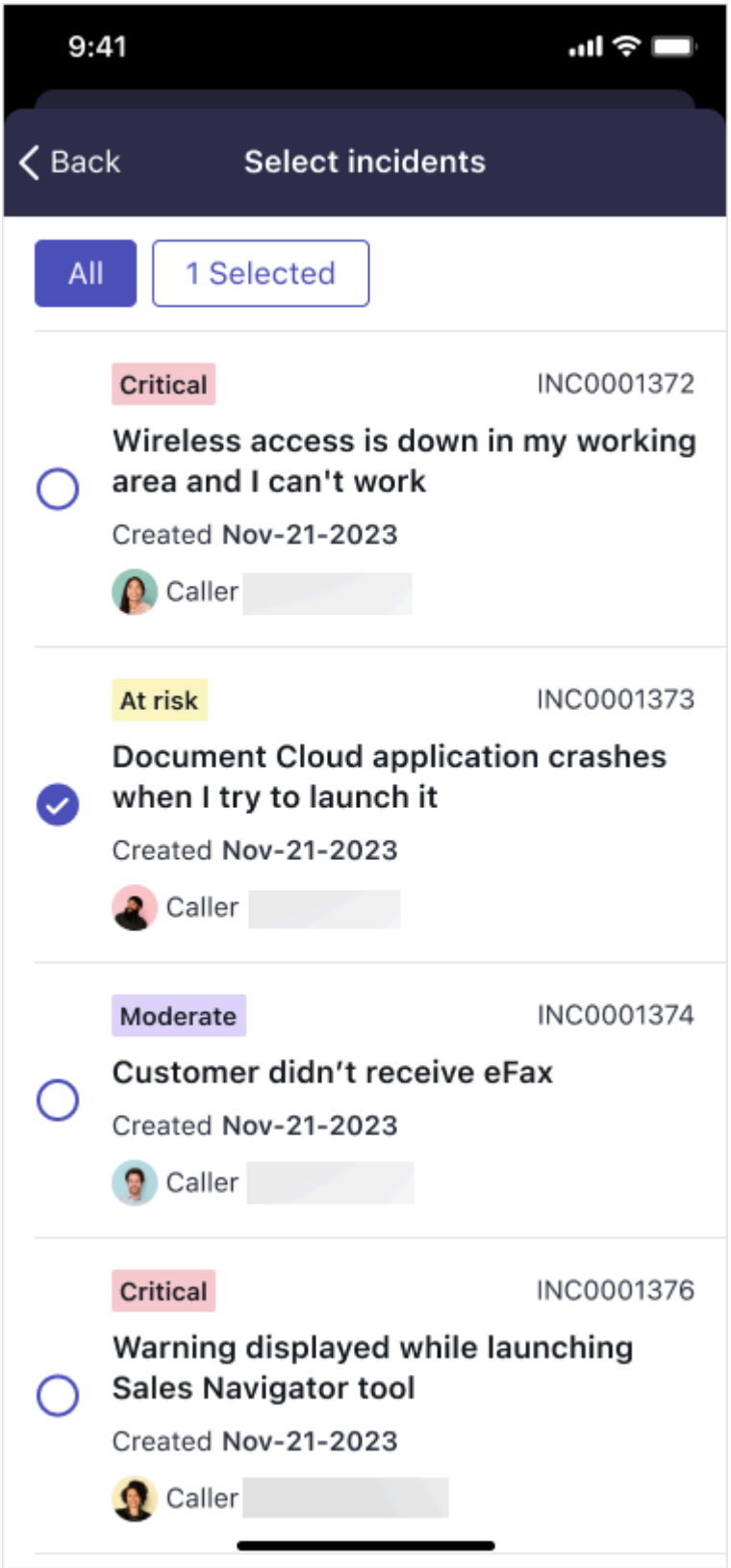
属性	説明
MaxLength	入力値の最大文字数
ShowDeleteAll	入力フィールドにテキストがある場合は常に削除ボタンを表示するオプション。この値は **true** または **false** である必要があり、デフォルトでは **false** に設定されています。
ConfirmDeletion	*ShowDeleteAll*の使用時に、テキストが削除される前にユーザーに確認メッセージを表示するオプション。値は **true** または **false** である必要があり、デフォルトでは **true** に設定されています。

画面入力

画面入力を使用して、リスト画面を選択可能なリスト入力に変換します。ユーザーは複数のリストアイテムを選択し、キャッシュへのライトバック操作を実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



これらの属性は、画面入力で使用できます。

属性	説明
ScreenId	選択可能なリスト入力に使用されるリスト画面を設定します。値はリスト画面の sys_id です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

属性	説明
GetDataFromParent	リスト画面を親画面から選択可能なリスト入力に変換します。親リスト画面に適用されるフィルターは、画面入力に引き継がれます。この属性を有効にするには、 true を入力します。デフォルトでは、インスタンスではオフになっています。

数値の表示タイプと互換性のある入力属性

テーブルを使用して、どの入力属性がさまざまな数値の表示タイプと互換性があるかを判断します。使用可能な数値の表示タイプは、整数、線、パーセンテージ、スライダーです。

レンダリングの種類の詳細については、「 数値の表示タイプと互換性のある入力属性」を参照してください。

表示タイプ:整数

次の入力属性は、整数表示タイプで使用できます。

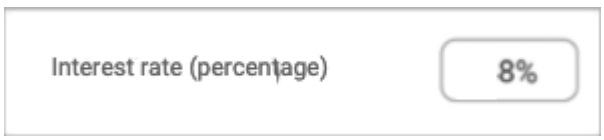
- 最小
- 最大

表示タイプ:線グラフ

次の入力属性は、線の表示タイプで使用できます。

- 最小
- 最大

表示タイプ:パーセンテージ



次の入力属性は、パーセンテージ表示タイプで使用できます。

- 最小
- 最大

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

表示タイプ:スライダー

次の入力属性は、スライダーの表示タイプで使用できます。

- 最小
- 最大
- DefaultValue
- StepSize
- ReferencePoint
- VisualStepsEnabled
- EnforceStepSize
- 装飾

数値入力のスライダーオプションの構成

入力フォーム画面で数値入力用のスライダーオプションを作成します。スライダーは、ユーザーが入力範囲を視覚化し、選択肢を定義済みの最小値と最大値に制限することでエラーを減らすのに役立ちます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクでは、数値入力のスライダーオプションを追加する前に、入力フォーム画面の基礎がすでに構成されていることを前提としています。詳細については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

このタスクについて

スライダーのレンダリングタイプの作成は、他のレンダリングタイプ(整数、線、パーセンテージ)よりも複雑です。構成には複数の入力属性の作成が含まれます。必須のものとオプションのものがあります。数値入力のスライダーオプションを作成するには、少なくとも次の構成が必要です。

- RenderType は Slider です
- 最小入力属性
- 最大入力属性
- StepSize 入力属性

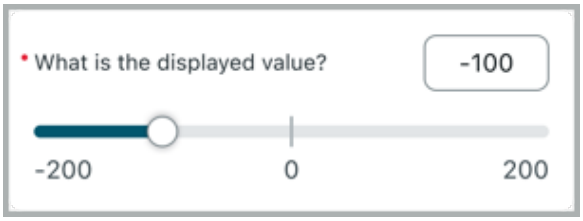
リストされているものに、追加の数値入力属性を追加できます。完全なリストについては、 入力可能な入力フォーム画面の属性 の [番号入力] セクションを確認してください。

さまざまなタイプのスライダーがどのように表示されるかを確認するには、「 スライダータイプとその入力属性」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スライダーの表示タイプの例

参照点を含むスライダー	番号付きの装飾スライダーとテキストインジケーター
	

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択します。
4. 既存の入力フォーム画面を選択するか、[新規]、[入力フォーム]、[続行] の順に選択します。
5. フォームの [入力] セクションまで下にスクロールし、入力を選択して変更するか、[新規] を選択して入力を作成します。
   [入力] フォームが表示されます。入力の構成の詳細については、「 入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
6. [設定] 領域内の [入力タイプ] フィールドで、[数値] を選択します。
7. 必要に応じて他のフィールドに入力し、[保存] を選択します。
8. [名前] フィールドから **[RenderType]** を選択し、[値] フィールドから [スライダー] を選択して、[保存] を選択します。
9. ナビゲーションツリーから入力レコードを選択し、[入力属性] 領域で [新規] を選択します。
10. [名前] フィールドから [最小] を選択し、スライダーの先頭に表示する最小値を入力して、[保存] を選択します。
11. ナビゲーションツリーから入力レコードを選択し、[入力属性] 領域で [新規] を選択します。
12. [名前] フィールドから [最大] を選択し、スライダーの最後に表示する最大値を入力して [保存] を選択します。
13. ナビゲーションツリーから入力レコードを選択し、[入力属性] 領域で [新規] を選択します。
14. [名前] フィールドから **[StepSize]** を選択し、スライダーに各増分数値を表す数値を入力して、[保存] を選択します。

    注: ステップは、最大サイズと最小サイズの入力属性の間で割り切れる数値である必要があります。

15. オプション: 作成するスライダーに適用可能な入力パラメーターを追加します。
    スライダーの種類の一覧については、「 スライダータイプとその入力属性」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: 対応するラベルを持つセクションをスライダーに表示する装飾入力属性を選択した場合は、追加の構成を適用する必要があります。詳細については、「装飾スライダーの構成」を参照してください。

16. [保存] を選択します。

スライダータイプとその入力属性

セクションを確認してスライダータイプの例を確認し、それらを作成するために使用される入力属性を確認します。

このトピック内のセクションでは、作成できるスライダーのタイプと、作成に必要な入力属性を示します。すべての入力属性の詳細については、トピック 入力可能な入力フォーム画面の属性の「番号」セクションを参照してください。

注:

- 入力属性 DefaultValue は、ユーザーが最初にスライダーを表示したときに表示される数値です。以下の一部のセクションでは、DefaultValue 入力属性がオプションとしてマークされ、表示された画像で属性が使用されたかどうかがわからないため、オプションとしてマークされます。
- 入力属性 EnforceStepSize は視覚的な属性ではありません。表示された画像から使用されているかどうかを確認できないため、一部のセクションでは [オプション] とマークされています。

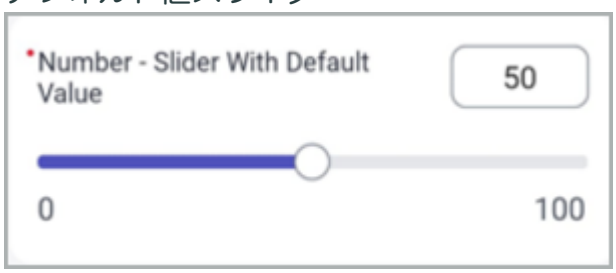
すべての入力属性の詳細については、トピック 入力可能な入力フォーム画面の属性の「番号」セクションを参照してください。

整数スライダー

単純な整数タイプのスライダーを作成するために必要な入力属性。

- 最小
- 最大
- StepSize
- EnforceStepSize:オプション

デフォルト値スライダー



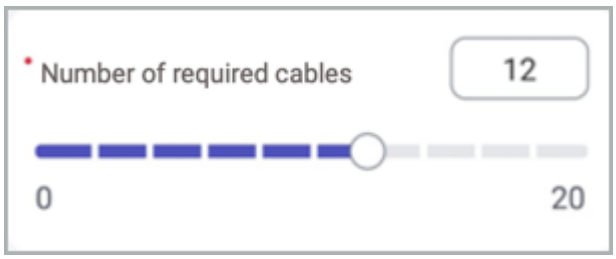
デフォルト値は、ユーザーが一般的な設定または提案された設定を理解するのに役立つ開始点を提供します。デフォルト値が表示されたスライダーを作成するために必要な入力属性は次のとおりです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 最小
- 最大
- デフォルト値
- StepSize
- EnforceStepSize:オプション

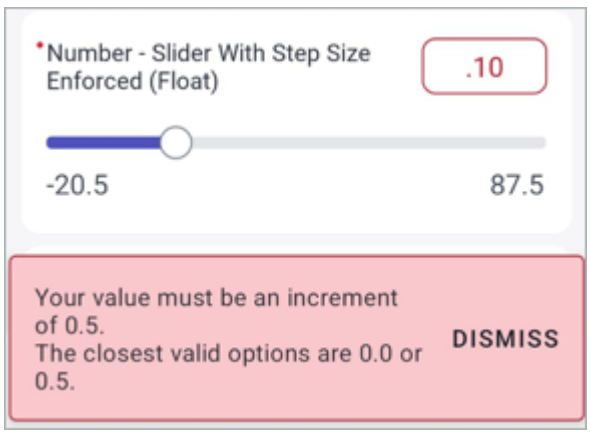
視覚的なステップスライダー



視覚的なステップ スライダーにより、スライダーの各位置が何を表しているかがユーザーに明確になります。視覚的なステップを含むスライダーを作成するために必要な入力属性を次に示します。

- 最小
- 最大
- デフォルト値:オプション
- StepSize
- VisualStepsEnabled
- EnforceStepSize:オプション

強制ステップサイズスライダー



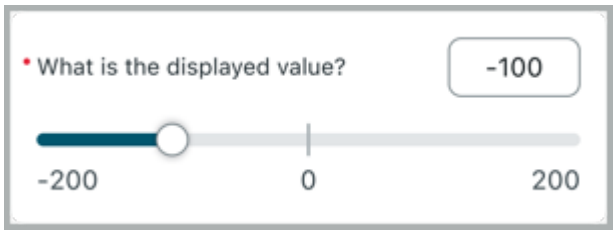
強制ステップサイズスライダーを使用して、ユーザーが特定の事前定義された値のみを選択できるようにします。値の範囲が広い場合、このスライダーは視覚的なステップ スライダーよりも適切な選択肢です。強制ステップでスライダーを作成するために必要な入力属性は次のとおりです。

- 最小
- 最大
- デフォルト値:オプション
- StepSize
- EnforceStepSize

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

基準点スライダー



スライダー内の基準点を使用して、ユーザーが可能な値の範囲内でどこにいるかを理解できるようにします。たとえば、中心にある基準点は、期待値よりも高い値または低い値を設定していることをユーザーに示します。参照点を含むスライダーを作成するために必要な入力属性を次に示します。

- 最小
- 最大
- デフォルト値:オプション
- StepSize
- ReferencePoint
- VisualStepsEnabled
- EnforceStepSize:オプション

装飾ステップスライダー

装飾的なステップスライダーを使用して、ユーザーインターフェイスの全体的なルックアンドフィールを改善します。これは、ビジュアルエクスペリエンスが重要な側面である設計に重点を置いたアプリケーションで重要です。このスライダーの種類には、数値、付随するテキスト (良い、悪い、悪いなど)、および色付きスライダーの 3 つの視覚的なインジケーターがあります。これらのカラフルな視覚要素は、アクセシビリティに役立ちます。たとえば、各ステップに個別の色があると、スライダーの位置とオプションをユーザーが理解しやすくなります。装飾的なステップスライダーを作成するために必要な入力属性は次のとおりです。

- 最小
- 最大
- デフォルト値:オプション
- StepSize
- EnforceStepSize:オプション
- 装飾

装飾スライダーの構成

入力フォーム画面で数値入力用の色付きスライダーオプションを作成します。装飾スライダーには、視覚的な表現を支援するために特定の色とラベルに関連付けることができるセクションが含まれています。これらのラベルは翻訳可能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

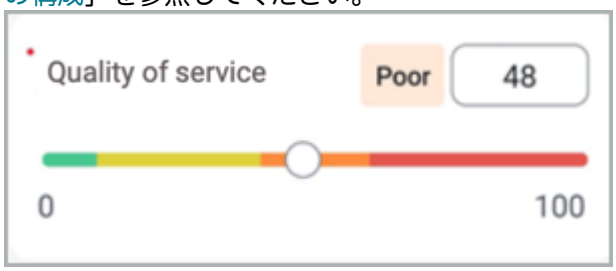
始める前に
必要なロール：admin

このタスクでは、数値入力のスライダーオプションを追加する前に、入力フォーム画面の基礎がすでに構成されていることを前提としています。詳細については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

このタスクについて
スライダーのレンダリングタイプの作成は、他のレンダリングタイプ(整数、線、パーセンテージ)よりも複雑です。構成には、複数の入力属性の作成が含まれます。必要な属性は [最小] です。Max、および StepSize です。数値スライダーで使用できる入力属性の完全なリストについては、「 数値の表示タイプと互換性のある入力属性」を参照してください。

Decoration という入力属性を追加して、スライダーをカラフルでセグメント化された外観にする必要があります。装飾スライダーには 2 ～ 8 個のセクションがあり、開始値と終了値を定義します。開始値は前のエントリの終了値と一致する必要があります。さらに、各セクションの色を選択する必要があります。4 つのセクションが定義された JSON サンプルスクリプトが用意されています。このスクリプトは編集可能です。

装飾スライダータイプを構成するときに、翻訳された値を追加して、ユーザーが選択した言語でスライダーを表示できるようにするオプションがあります。詳細については、「装飾スライダーの変換値の構成」を参照してください。



手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、入力を構成する入力フォーム画面を選択します。
4. フォームの [入力] セクションまで下にスクロールし、変更する入力を選択するか、[新規] を選択して入力を作成します。
   [入力] フォームが表示されます。入力の構成の詳細については、「 入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
5. [設定] 領域内の [入力タイプ] フィールドで、[数値] を選択します。
6. [入力属性] 領域で [新規] を選択します。
7. [名前] フィールドから **[RenderType]** を選択し、[値] フィールドから [スライダー] を選択して、[保存] を選択します。
8. 最小、最大、およびステップサイズの入力属性を作成して保存し、それらの値を定義します。
   構成の詳細については、「数値入力のスライダーオプションの構成」を参照してください。

   注: RenderType、Min、Max、および StepSize は、スライダーの必須入力属性です。その他の入力属性はオプションです。入力属性の完全なリストについては、トピック 入力可能な入力フォーム画面の属性内の「数値入力」セクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

9. [入力属性] 領域で [新規] を選択します。
10. [名前] フィールドから [装飾] を選択します。
JSON スクリプトがデフォルトのスクリプトとともに表示され、必要に応じて編集できます。

```
"Range": [

 {
  "Label": "Critically Low",
  "StartValue": 0,
  "EndValue": 10,
  "Color": "#000000"
 },
 {
  "Label": "Low",
  "StartValue": 10,
  "EndValue": 50,
  "Color": "Slider-2"
 },
 {
  "Label": "Medium",
  "StartValue": 50,
  "EndValue": 75,
  "Color": "Slider-1"
 },
 {
  "Label": "High",
  "StartValue": 75,
  "EndValue": 100,
  "Color": "Slider-0"
 }
]
}
```

このサンプルスクリプトは、スライダー内に含まれる 4 つのセクションをリストします。装飾スライダーには、2 ～ 8 つのセクションを含めることができます。各セグメントの値は次のとおりです。

- ラベル:各セクションに付けられた名前。この例では、[非常に低い (Critically Low)]、[低 (Low)]、[中 (Medium)]、および [高 (High)] です。名前は編集可能です。

  注: ラベル値内に含まれる名前は翻訳できます。これを行うには、二重中かっこを ラベル 値に追加する必要があります。たとえば、 Medium は {{Medium}} になります。詳細については、「装飾スライダーの変換値の構成」を参照してください。

- StartValue と EndValue:これらは任意の値にすることができます。通常、これらの値はセクションの数で割り切れます。1 つのセクションの StartValue は、前のセクションの EndValue に対応している必要があります。
- 色:色の値は、現在のモバイルテーマの HEX コードまたは変数のラベルのいずれかです。JSON スクリプトには、次のデフォルトの色が用意されています。
  - #000000 は緑色に相対します。
  - スライダー-1 は黄色に対応します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- スライダー-2 はオレンジ色に対応します。
- スライダー-3 は赤に対応します。

変数の完全なリストについては、次に移動します: すべて > **sys_ux_style.list** をクリックし、「モバイルカラーのデフォルト」を検索します。

11. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

スライダーに表示される各テキスト値に翻訳されたテキストを追加できます。詳細については、「装飾スライダーの変換値の構成」を参照してください。

装飾スライダーの変換値の構成

変換値を装飾スライダーに追加します。

始める前に

必要なロール：admin

変換された値を追加する前に、まず装飾スライダーを作成する必要があります。詳細については、「装飾スライダーの構成」を参照してください。

入力フォーム画面から装飾スライダーレコードにアクセスし、JSON スクリプト内に含まれるすべてのラベル値のレコードを保持します。これらは、翻訳のために識別する名前の値です。

手順

1. 翻訳用の装飾スライダー入力属性が含まれている モバイルアプリビルダー内のナビゲーションツリーの入力レコードに移動します。

   注: 装飾スライダーを作成する手順については、「 装飾スライダーの構成」を参照してください。

2. [入力属性] 領域から [新規] を選択します。
3. [翻訳値属性] フィールドを有効にします。
4. JSON スクリプトの各エントリの ラベル 名を入力します。
   提供されている JSON の例では、ラベル名は Critically low、 Low、 Medium、および High です。

   注: [変換値] フィールドには、[名前] フィールドに入力された値が自動的に入力されます。

5. **[Save** (保存)] を選択します。
6. オプション: JSON スクリプトにあるラベル名ごとに手順 4 と 5 を繰り返します。
7. **[Save** (保存)] を選択します。
8. その他のメニューオプション (を選択し、[プラットフォームで開く] を選択します。
9. 移動先 すべて > **sys_translated.list**.
   [翻訳名/フィールド] テーブルが表示されます。
10. [入力属性] テーブルで [新規] を選択し、次のようにテーブルに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [ラベル (翻訳)] フィールドで、[値] フィールドに単語に対応する翻訳語を入力します。たとえば、イタリア語訳の場合、[値] フィールドに は「high」という単語が含まれ、[ラベル (翻訳)] フィールドには 「alto」という単語が含まれます。

b. [言語] フィールドに、単語を表示する翻訳言語の略語を入力します。たとえば、イタリア語の場合は **it** 、スペイン語の場合は **es** です。言語の省略形の詳細については、「 言語テーブル 」を参照してください。

c. [要素] フィールドに「translated_value」というテキストを入力します。

d. [値] フィールドに、翻訳する必要がある単語を入力します。

> 注: [値] フィールドの単語は、JSON スクリプト内の [ラベル値] で定義された単語に対応している必要があります。

e. [テーブル] フィールドに、入力属性 [sys_sg_input_attribute] を入力します。

f. **[ID]** フィールドは空のままにします。

g. **[Submit** (送信)] を選択します。

h. JSON で定義されているラベル値ごとに、手順 10 のすべての手順を繰り返します。また、代替言語への翻訳が必要なラベル値ごとに、[翻訳名/フィールド] テーブルに新しいレコードを作成する必要があります。

さまざまなアクションアイテムタイプの日付/時刻入力セットアップ

入力フォーム画面を作成し、日付/時刻入力の IncludeTimezone 属性を定義したら、入力フォーム画面をアクションアイテムに関連付ける必要があります。日付/時刻入力の設定方法は、使用するアクションアイテムのタイプによって異なります。

アクションアイテムタイプ	設定
新規または 更新	日付/時刻入力がバックエンドインスタンスの日付/時刻フィールドにマッピングされていることを確認します。バックエンドインスタンスは、入力フォーム画面によって送信されたデバイスタイムゾーン情報を使用します。次に、バックエンドインスタンスは、日付/時刻の値を協定世界時 (UTC/GMT) に変換してから、データベースに保存します。
Script (スクリプト)	日付/時刻の入力値を UTC/GMT に変換する必要があります。詳細については、次のスクリプトの例を参照してください。ServiceNowの一般的なスクリプティングの詳細については、「スクリプティング 」を参照してください。 注: 関連するユースケースによっては、カスタマイズが必要になる場合があります。

GlideDateTime スクリプトの例

次の例では、 *GlideDateTime* タイプのフィールドを設定します。

```
/sys_sg_write_back_action_step.do?sys_id=b390e6a7c1120110fa9b5abd6a7dbb64
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
 var shortDescription = parm_input.shortdescription;
 var scheduledStart = parm_input.expectedstart;
 var estimatedEnd = parm_input.estimatedend;
 var description = parm_input.description;
```


© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
var wotSysId = parm_variable['sys_id'];

var wotGr = new GlideRecord("wm_task");
wotGr.get(wotSysId);
wotGr.setValue("description", description);
wotGr.setValue("short_description", shortDescription);

var newEnd = new GlideDateTime(estimatedEnd);
var endMS = newEnd.getNumericValue();

var newStart = new GlideDateTime(scheduledStart);
var startMS = newStart.getNumericValue();

if (endMS - startMS < 0) {
 gs.addErrorMessage(gs.getMessage("The start date should come before the end date"));
} else {
 //set the time on screen all the time
 wotGr.setValue("expected_start", newStart);
 wotGr.setValue("estimated_end", newEnd);
 var duration = endMS - startMS;
 var newDur = new GlideDuration();
 newDur.setValue(duration);
 wotGr.setValue("estimated_work_duration", newDur);

 //check double booking no matter which field is changed. set needs_attention so that
dispatcher can review it.
 var info = new global.FSMAgentInfo(gs.getUserID());
 var doubleBooking = info.allowAgentDoubleBookingTask();
 if (doubleBooking){
  var conflict = !(new global.SMDDateValidation().checkSchedulingConflictSimple(wotGr));
  if (conflict) {
   //BR Date Checks will display conflict message as Warning: {0} has been scheduled for a
time the assigned
   //only when time change.
   wot.Gr.setValue("needs_attention", true);
  }
 }
```

- この例では、 expected_start フィールドと estimated_end フィールドは、対応する日付/時刻入力の expectedstart と estimatedend の値に基づいて編集されています。
- IncludeTimezone 属性が true に設定されているため、 parm_input.expectedstart 変数は YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssTZD 形式の日付/時刻文字列を返します。システムでこの日付/時刻形式を処理できるようにするには、文字列をコンストラクターに渡して GlideDateTime オブジェクトを初期化します。
- expected_start と estimated_end はデータベース内の日時列であるため、*`GlideRecord.setValue()`* を直接呼び出して、GlideDateTime オブジェクトを値として渡すことができます。

GlideScheduleDateTime スクリプトの例

次の例では、 *`GlideScheduleDateTime`* タイプのフィールドを設定します。

```
/sys_sg_write_back_action_item.do?sys_id=539b20d6b72120107be0e34e9e11a971
(function WriteBackAction(parm_input,parm_variable,actionResult) {

var personalSchedule = new global.FSMMobileUtil().getUserSchedule(parm_variable.user);
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
if (gs.nil(personalSchedule)) {
 gs.error("create_event: personal schedule id is not found.");
 gs.addErrorMessage(gs.getMessage("Create Event Failed"));
 return;
}

if(gs.nil(parm_input.type))
 parm_input.type = "";

var scheduleEntryGR = new GlideRecord("cmn_schedule_span");
scheduleEntryGR.initialize();
scheduleEntryGR.setValue("name", parm_input.name);

var start_time = new GlideDateTime(parm_input.start_time);
scheduleEntryGR.start_date_time = start_time.getDisplayValueInternal();

var end_time = new GlideDateTime(parm_input.end_time);
scheduleEntryGR.end_date_time = end_time.getDisplayValueInternal();

scheduleEntryGR.setValue("show_as", parm_input.show_as);
scheduleEntryGR.setValue("type", parm_input.type);
scheduleEntryGR.setValue("user", parm_variable.user);
scheduleEntryGR.setValue("schedule", personalSchedule);
scheduleEntryGR.setValue("repeat_type", parm_input.repeats);
if(parm_input.repeats!=""){
 scheduleEntryGR.setValue("repeat_count", parm_input.repeat_every);
 scheduleEntryGR.repeat_until = parm_input.repeat_until;
}
scheduleEntryGR.insert();


})(parm_input,parm_variable,actionResult);
```

- この例では、スケジュールエントリの start_date_time フィールドと end_date_time フィールドは、対応する日付/時刻入力の start_time と end_time の値に基づいて設定されます。
- *IncludeTimezone*属性が true に設定されているため、parm_input.start_time 変数は YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssTZD の形式で日付/時刻文字列を返します。システムでこの日付/時刻形式を処理できるようにするには、文字列をコンストラクターに渡して GlideDateTime オブジェクトを初期化します。
- start_date_timeとend_date_timeはデータベース内の日付と時刻の列ではないため (代わりに、スケジュールの日付/時刻の列です)、それらの値は gr.start_date_time = {date_time_value} で設定されます。

  注: date_time_valueは、ユーザープロファイルのタイムゾーン内である必要があります (指定された値は GlideDateTimeの表示値である必要があります)。この構成により、*GlideDateTime.getDisplayValueInternal()* メソッドを呼び出すことができます。このメソッドは、YYYY-MM-DD hh:mm:ss の内部形式で、ユーザープロファイルのタイムゾーンで日付/時刻文字列を返します。

入力フォーム画面変数の属性の構成

画面変数を使用して、ユーザーから情報を自動的に収集したり、デフォルトの情報を定義したりします。変数には、ユーザー ID や GPS 座標などの情報を含めることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
変数と属性を作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、変数を設定する入力フォーム画面を選択します。
4. フォームの [変数] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択して変数を作成します。
   変数フォームが表示されます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

変数フィールド

フィールド	説明
名前	変数の名前
変数タイプ	
データベースフィールド	フィールドからのデータ。このフィールドは **[FieldName]** 属性を使用します。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 6 を参照して属性を設定します。
日付	現在の日付。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
定数	管理者が **[ConstantValue]** 属性を使用して設定した静的値。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 6 を参照して属性を設定します。
GPS 座標	ユーザーの経度と緯度。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
オフラインモード	モバイルアプリがオフラインのときに入力できます。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
ユーザー	ユーザーの sys_id。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
ParentContext	親レコードからアクションに運ばれるコンテキスト情報。**[ContextField]** 属性を使用します。[変数の配置] を設定した後、ステップ 7 を参照して変数と属性を設定します。
スクリプト化	入力を自動入力するスクリプト。**[Script]** 属性を使用します。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 7 を参照して変数と属性を設定します。
変数の配置	
入力フォーム画面	変数が表示される入力フォーム画面を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
入力フォームセクション	変数が表示される入力フォームセクションを選択します。入力フォーム画面にセクションが含まれていない場合、このフィールドは使用できません。

6. オプション: 変数タイプとして [データベースフィールド] または [定数] を選択した場合は、[変数の属性] セクションが表示されます。
[変数の属性] セクションで、[新規] を選択して変数の属性を設定します。ステップ 5 で設定した変数タイプに応じて、属性プロパティを選択します。

属性プロパティ

属性の名前	プロパティ
FieldName	次の情報を設定します。 ○ テーブル：使用するテーブル ○ 値：そのテーブルのフィールドの名前 [データベースフィールド] 変数タイプを選択した場合は、この属性を使用します。 変数の設定を完了するには、ステップ 8 を参照してください。
ConstantValue	(Optional) 管理者によって定義された静的データを入力します。[定数] 変数タイプを選択した場合は、この属性を使用します。 変数の設定を完了するには、ステップ 8 を参照してください。

7. オプション: ParentContext またはスクリプト化された変数タイプを設定する場合は、次の手順を実行します。

   a. [保存] を選択して入力フォーム画面を保存します。

   b. 左側のナビゲーションメニューの入力フォーム画面ノードに戻ります。

   c. [入力フォーム画面] フォームで Mobile App Builder のフォームの右上隅にあるオプションメニューアイコンを選択し、[プラットフォームで開く] を選択します。

   d. [変数] タブを選択します。

   e. [名前] で、ステップ 5 で変数に入力した名前を選択します。

   f. 次のいずれかの変数タイプを選択します。

変数タイプ	説明
ParentContext	親レコードからアクションに運ばれるコンテキスト情報。このタイプには **[ContextField]** 属性を使用します。たとえば、従業員がサービスコールで出張していて、マイレージなどの関連経費を記録する必要がある場合は、この変数を使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

変数タイプ	説明
スクリプト化	入力を自動入力するスクリプト。このタイプには **[Script]** 属性を使用します。たとえば、予約時にエンドユーザーのプロファイルに基づいて構築番号を事前入力できます。

g. [名前] の [属性] セクションで [新しい行を挿入...] をダブルクリックし、次の表に示す変数属性の名前を入力します。

> **重要:** 属性名をテーブルに記載されているとおりに入力します。名前は大文字と小文字を区別します。

属性名	説明
ContextField	ParentContext 変数にこの属性名を入力します。 **注:** 属性名は正確に入力してください。大文字と小文字を区別します。
スクリプト	スクリプト化変数にこの属性名を入力します。 **注:** 属性名は正確に入力してください。大文字と小文字を区別します。

h. 属性名を入力したら、チェック (✓) を選択して属性を保存します。

i. [値] の下のフィールドをダブルクリックし、次の表に示すように、設定する属性の適切な値を追加します。

属性名	説明
ContextField	入力フォーム画面フィールドに入力する親画面のフィールド名を入力します。
スクリプト	入力フォーム画面フィールドに自動入力する JavaScript コードを貼り付けます。たとえば、予約時にエンドユーザーのプロファイルに基づいて構築番号を事前入力できます。

j. チェックアイコン (✓) を選択して属性を保存します。

k. [更新] を選択します。

l. そのブラウザータブを選択して Mobile App Builder に戻ります。

8. Mobile App Builder で、[保存] を選択します。

> **重要:** オプションのステップ 7 を実行した場合は、既に Mobile App Builder にレコードが保存されているため、再度保存する必要はありません。

次のタスク
入力フォーム画面の変数を作成した後で、これらの変数を入力フォーム画面の入力またはアクションアイテムにマッピングできます。このプロセスの詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

入力アクションと入力ソース

入力フォーム画面の入力フィールドに表示するアクションを構成します。入力フォームフィールドの横にメニューボタンを追加して、コメントや添付ファイルの追加、別の画面への移動など、さまざまな入力アクションを実行できます。さらに、GenAI のアクションを要約する UI ルールをトリガーする入力ソースを作成します。

入力フォーム画面での入力フォームアクション

入力フォームフィールドの横にボタンを追加する方法について説明します。このボタンを使用すると、ユーザーはコメントを追加したり、ファイルを添付したり、他の画面に移動したりできます。

[その他のメニュー] ボタン 指定された入力値フィールドによる。

注: ボタンの外観は、 iOS と Android オペレーティング システムによって異なる場合があります。ボタンは、水平または垂直に 3 つのドットで示されます。

このボタンには、コメントボタン、添付ファイルボタン、ナビゲーションボタンなど、さまざまなアクションアイテムを含めることができます。

- コメント:ユーザーがコメントを追加、編集、または削除できる場所です。ユーザーは、入力値フィールドごとに 1 つのコメントのみを追加できます。
- 添付ファイル: ユーザーは、ギャラリーから画像を選択するか、ギャラリーに新しい画像を追加できます。または、カメラを使用して画像を直接追加することもできます。ユーザーは、各入力値フィールドに複数の添付ファイルを追加できます。

  注:

  添付ファイル入力アクションで、添付ファイルをデータソースの一部としてマッピングする場合、添付ファイル [sys_sg_attachment] テーブルに自動的に追加されるように、フィールド名を *sys_id* として宣言する必要があります。次に、値を使用して要素が属する要素識別子を定義する必要があります 。マッパー 属性。

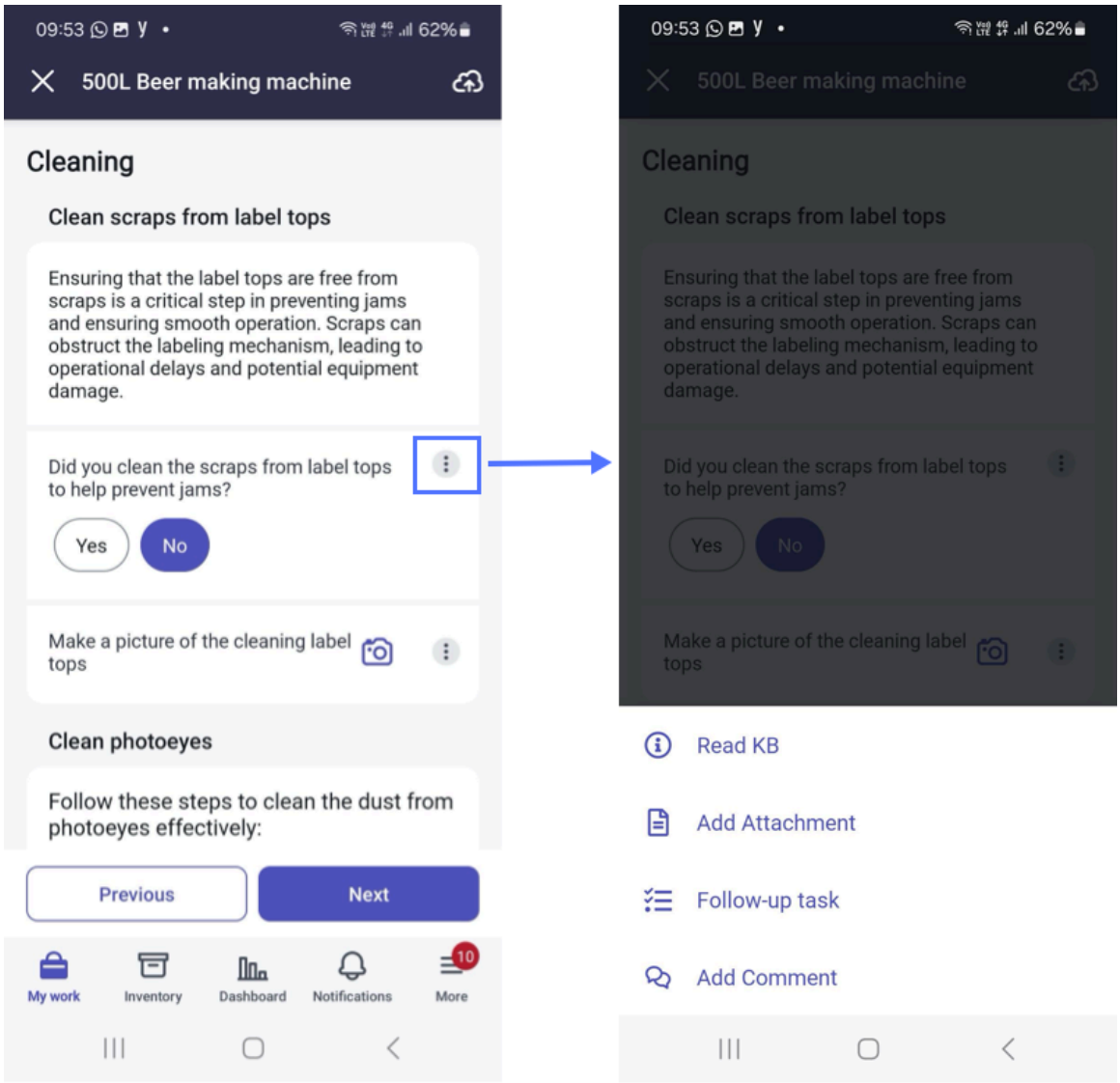
- ナビゲーションボタン:ユーザーはこのオプションをタップして、代替画面またはランチャー画面を開きます。たとえば、リスト画面に移動してフォローアップタスクを作成したり、入力のコンテキストでナレッジベース記事を表示したりします。[その他のメニュー] ボタンには、任意の数のナビゲーションボタンを追加できます。

  注: レコードコンテキストでラベル付けされたナビゲーション機能には、データソースメカニズムが必要です。グローバルコンテキストでラベル付けされたナビゲーション機能の場合、データソースメカニズムは必要ありません。

入力アクションスクリプトの例については、次の ユーザーが選択した添付ファイルをデータベースに格納するためのスクリプトコード と コメントタイプのスクリプトコードと入力アクションの更新を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



入力フォーム画面での入力フォームアクションの構成

入力フォームフィールドの横にボタンを追加して、ユーザーがさまざまな入力アクションを実行できるようにします。これらのアクションには、コメントの追加、1 つ以上の添付ファイルの追加、他の画面への移動が含まれます。

始める前に
必要なロール：admin

このトピックでは、さまざまな入力フィールドの入力アクションを構成する方法について説明します。これらの設定は、入力フォーム画面の一般的なセットアップ内で実行する必要があります。追加の入力アクション構成は、[入力フォーム] 画面の [プレゼンテーションスタイル] フィールドで [画面] が選択されている場合にのみ使用できます。詳細については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

このタスクについて

[その他のメニュー] ボタン ••• 指定された入力値フィールドによる。

注: ボタンの外観は、 iOS と Android オペレーティング システムによって異なる場合があります。ボタンは、水平または垂直に 3 つのドットで示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、既存の入力フォーム画面または [新規] を選択します。
   新規 を選択した場合は、画面の作成 ページで 入力フォーム オプションを選択し、続行 を選択します。
4. [入力フォーム画面] ページで、[プレゼンテーションスタイル] フィールドで [画面] を選択します。
5. [アクション] 領域で [新規] を選択して、[入力フォーム] アクションページを開きます。
6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

アクションフィールド

フィールド	値
プロパティ	
名前	アクションの名前。
ラベル	アクションに表示されるラベル。
アクティブ	アクションがアクティブかどうか。非アクティブなアクションは入力フォーム画面に表示されません。
オフラインで利用可能	このアクションをオフラインで利用できるかどうかを判断します。
入力タイプ	入力が別のソースから入力されるか、アクションによって変更されるかを選択するオプション。 注: この構成では、[入力アクション] を選択します。 コメント、添付ファイル、ナビゲーション機能などの入力フィールドに入力アクションを適用します。
アイコン	ユーザーのモバイル画面でアクションを表すために使用されるアイコン。
アクションの配置	
入力フォーム画面	アクションが表示される入力フォーム画面を選択します。
入力フォームセクション	アクションが表示される入力フォームセクションを選択します。選択した入力フォーム画面にセクションが含まれていない場合、このフィールドは使用できません。
親テーブル	アクションが適用される親テーブル。このフィールドは自動入力されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
親入力	アクションを適用する入力を選択します。
アクション属性	生成されたデータをアクションがどこでどのように処理するかを決定します 注: 特に記載がない限り、[入力タイプ] フィールドで [入力アクション] を選択すると、リストされたすべての属性を使用できます。 **InputActionType**:入力アクションは、[その他のメニュー] アイコン でトリガーできるアクションです。 入力値フィールドの横に表示されます。アクションには、 `添付ファイル`、 `コメント`、 `またはボタン` (ナビゲーション機能) があります。 **ButtonId**:入力アクションに関連付けられたナビゲーション関数。このナビゲーション入力アクションは、 `グローバル` コンテキストまたは `レコード` コンテキストのいずれかにすることができます。*`ButtonId`* は、ボタン [sys_sg_button] テーブルのレコードのsys_idです。 **HiddenAttachmentSources**:ユーザーからの特定の添付ファイルソースのアップロードを防止する機能。ユーザーは、スマートフォンのカメラまたはギャラリーからの画像のみをアップロードできます。 **DataSourceID**:データベースからデータをロードするために使用されるデータソース。コメントと添付ファイルの入力アクションに使用されます。 注: *`ElementIdentifier`* 属性も必要です。詳細については、「データソース」を参照してください。 **ElementIdentifier**:データソース内に含まれる一意の ID。データベースからデータをロードするために使用されます。コメントと添付ファイルの入力アクションに使用されます。 注: *`DataSourceID`* 属性も必要です。詳細については、「データソース」を参照してください。 **UserActionID**:このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	注: このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [入力ソース] の場合に使用できます。

7. [名前] フィールドに入力アクションの名前を入力します。
8. ユーザーに表示される入力アクションのラベルを [ラベル] フィールドに入力します。
9. [入力タイプ] フィールドで [入力アクション] を選択します。
10. [アクションの配置] エリアの [入力フォーム] 画面、[親テーブル]、および [親入力] の各フィールドに入力して、アクションを表示する場所を選択します。
11. [アクション属性] 領域で [新規] を選択します。
入力フォームアクション属性が開きます。
12. 入力フィールド領域に含める入力アクションに対して、次の操作を行います。

入力アクションタイプ	手順
添付ファイル	a. [名前] フィールドで **InputActionType** を選択します。 b. [値] フィールドにテキスト添付ファイルを入力します。 c. **[Save** (保存)] を選択します。
コメント	a. [名前] フィールドで **InputActionType** を選択します。 b. [値] フィールドにテキストコメントを入力します。 c. **[Save** (保存)] を選択します。
ナビゲーションボタン	a. [名前] フィールドで **InputActionType** を選択します。 b. [値] フィールドにテキストボタンを入力します。 c. **[Save** (保存)] を選択します。 入力フォームアクション属性テーブルに戻ります。 d. [アクション属性] 領域で [新規] を選択します。 e. [名前] フィールドで **[ButtonId]** を選択します。 f. [値] フィールドで事前設定されたナビゲーションタイプを選択します。ナビゲーションボタンの作成の詳細については、「 ナビゲーション機能」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力アクションタイプ	手順
	注: 選択したナビゲーション機能に (グローバルコンテキストではなく) レコードコンテキストがある場合は、データソースを使用して特定のレコードにマッピングする必要があります。 *ButtonId* がレコードコンテキストを持つボタンを参照する場合、デフォルトは入力フォームのコンテキストになります。ただし、データソースを使用して別のレコードコンテキストにリンクすることで、このデフォルトコンテキストを上書きできます。 **g. [Save** (保存)] を選択します。

13. [Save (保存)] を選択します。

次のタスク

インスタンス [instance] テーブルから既にロードされている添付ファイルとコメントを含む入力フォーム画面を開くには、属性 *DataSourceId* と *ElementIdentifier* を設定する必要があります。たとえば、複数のユーザーが同じフォームで作業するシナリオでは、データソースのロードメカニズムによって、入力フォーム画面の次のユーザーに最新のデータが表示されることが検証されます。レコードコンテキストを使用するナビゲーション機能の場合、レコードコンテキストはデータソーススクリプトで定義されます。スクリプトは、ナビゲーションのコンテキストを含むレコードのsys_idにマップされます。詳細については、「データソースの構成」を参照してください。

ユーザーが選択した添付ファイルをデータベースに格納するためのスクリプトコード

次のスクリプトを使用して、添付ファイル入力アクションでユーザーが選択した添付ファイルをデータベース内のどこに保存するかを決定します。

このコードは、入力を処理し、インシデント [incident] テーブルの特定のレコードに添付ファイルを追加する関数 *WriteBackAction* を定義します。入力のパラメーターアクションを取得し、そのいずれかが添付ファイルタイプかどうかを確認します。条件が満たされると、*actionResult.addActionAttachment* 関数パラメーターを使用して、指定されたレコードに添付ファイルが追加されます。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult, additionalData) {
var targetTableName = "incident";
var targetTableRecordSysId = "37aa099533b352102ed2923fad5c7b09";
var inputName = "input1"; // input1 stands for the input's name. Could be any input type
var additionalInputDataMap = additionalData.getAdditionalInputDataMap();
var Param Actions = additionalInputDataMap[inputName].getParameterActions(); // input1
 stands for the input's name
for (i = 0; i < paramActions.length; i++) {
var currentAction = paramActions[i];
if (currentAction.getType() === 'attachments') {
      if (currentAction.shouldAddAttachments()) {
actionResult.addActionAttachment(inputName, currentAction.getId(), targetTableName,
 targetTableRecordSysId);
}
}
}
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
})(parm_input, parm_variable, actionResult, additionalData);
```

コメントタイプのスクリプトコードと入力アクションの更新

次のスクリプトを使用して、入力フォームに入力されたユーザーコメントの保存場所を決定します。このスクリプトは、コメントの削除、更新、新しいテキストの挿入、変更のタイムスタンプの追跡も記録します。

このコードは、特定の入力のパラメーター アクションを処理する関数 *WriteBackAction* を定義します。*input1* のパラメーターアクションを取得し、それらを反復処理してコメントを処理します。コメントが削除済みとしてマークされている場合、アドミニストレーターはコメントの削除を処理するロジックを設定できます。コメントが削除済みとしてマークされていない場合は、コメント値と最後に更新されたタイムスタンプを取得し、特定のレコードの結果テーブルのコメントを追加または更新します。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult, additionalData) {
var additionalInputDataMap = additionalData.getAdditionalInputDataMap();
var paramActions = additionalInputDataMap['input1'].getParameterActions(); // input1 stands
 for the input's name. Could be any input type
for (i = 0; i < paramActions.length; i++) {
var currentAction = paramActions[i];
// Handle Add/Remove/Update Comment
if (currentAction.getType() === 'comment') {
var hasDeleted = currentAction.hasDeleted(); // Checks if the user deleted the comment in the
 input form's UI
if (hasDeleted && hasDeleted == true) {
// Handle delete logic here, for example set the field where the comment is set to an empty
 string
}
else
{
  var commentValue = currentAction.getCommentValue();
            var commentLastUpdatedTimeStamp = currentAction.getLastUpdatedTimestamp();

// handle here add/update comment to the result table for the specific record
}
}
}
```

入力フォーム画面での入力ソースの構成

UI ルールをトリガーするために入力フィールドに表示するアクションを構成します。これらの入力ソースアクションは、キーボードの上または選択した入力の横に表示されます。これを使用して、GenAI の要約アクションを構成します。

始める前に

アクションを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. [画面] カテゴリを選択し、変数を設定する入力フォーム画面を選択します。
4. フォームの [アクション] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択して変数を作成します。
   アクションフォームが表示されます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

アクションフィールド

フィールド	値
プロパティ	
名前	アクションの名前。
ラベル	アクションに表示されるラベル。
アクティブ	アクションがアクティブかどうか。非アクティブなアクションは入力フォーム画面に表示されません。
オフラインで利用可能	このアクションをオフラインで利用できるかどうかを判断します。
入力タイプ	入力が別のソースから入力されるか、アクションによって変更されるかを選択するオプション。 注: この構成では、[入力ソース] を選択します。 入力ソース:GenAI を使用したテキスト要約のオプションをユーザーに提供します
アイコン	ユーザーのモバイル画面でアクションを表すために使用されるアイコン。
アクションの配置	
入力フォーム画面	アクションが表示される入力フォーム画面を選択します。
入力フォームセクション	アクションが表示される入力フォームセクションを選択します。選択した入力フォーム画面にセクションが含まれていない場合、このフィールドは使用できません。
親テーブル	アクションが適用される親テーブル。このフィールドは自動入力されます。
親入力	アクションを適用する入力を選択します。
アクション属性	生成されたデータをアクションで処理する場所または方法を決定します。 注: [入力タイプ] フィールドで [入力ソース] が選択されている場合に使用できるアクション属性は、*UserActionID* のみです。[入力タイプ] が [入力アクション] の場合の属性のリストについては、を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	UserActionID:このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
このアクションの **UserActionID** を UI ルールに関連付けます。詳細については、「モバイル UI のルールの作成」を参照してください。

入力フォーム画面アクションの構成

入力フォーム画面全体に影響するアクションを構成する方法について説明します。これらのアクションには、アイコンを使用するか、上部のメニューバーにある [その他のメニュー] ボタンからアクセスできます。たとえば、作業の進捗状況を入力フォームに保存する書き戻しアクションを構成できます。

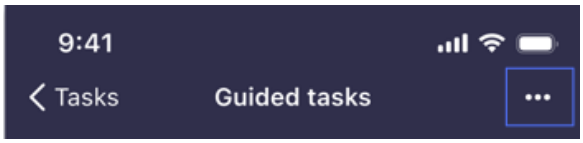
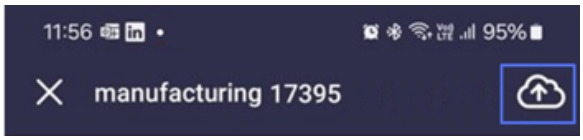
始める前に
必要なロール：admin

更新されたデータで入力フォーム画面を更新するには、ロードメカニズムが必要です。使用可能なオプションは、オートフィル変数とデータソースです。詳細については、「入力フォーム画面のロードメカニズム」を参照してください。

入力フォームにロード用の入力値のみが含まれていて、入力タイプの添付ファイルをロードする必要がない場合は、変数の自動入力オプションで十分です。入力フォームに添付ファイル、コメント、または説明要素が含まれている場合は、データソースオプションを使用する必要があります。データソースオプションは、入力値も処理します。

このタスクについて
入力フォーム画面のアクションには、トップメニューのアイコン (または [その他のメニュー] ボタンオプション (からアクセスできます。このタスクのライトバックアクションの構成では、ユーザーが最終バージョンを送信する前に、ユーザーが入力フォーム画面に入力したデータの進行状況を保存できる機能を作成する方法について説明します。この機能により、複数のユーザーが単一の入力フォーム画面で共同作業を行うことができます。ユーザーがデータを保存すると、入力フォームを更新したときに、フォームで作業している他のすべてのユーザーに表示されます。ライトバックアクションは、アクションアイテム機能を使用します。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

注: 入力フォーム画面には [送信] ボタンが含まれています。この構成では、保存後に他のユーザーがデータを使用できるようにする [作業として保存] オプションを設定するオプションがあります。

上部ナビゲーションのその他のメニュー (iOS)	入力フォーム画面のアクションのトップメニューアイコン
	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、既存の入力フォーム画面または [新規] を選択します。
   新規 を選択した場合は、画面の作成 ページで 入力フォーム オプションを選択し、続行 を選択します。
4. [入力フォーム画面] ページで、[プレゼンテーションスタイル] フィールドで [画面] を選択します。
5. 必要に応じて、[入力フォーム画面] フォームに入力します。
   さまざまなフィールドの詳細については、「 入力フォーム画面を構成する」を参照してください。
6. 次のオプションのいずれかを選択します。
   - 入力フォーム画面アクションをトップメニューアイコンとして追加するには、[トップアイコン関数インスタンス] 領域で [新規] を選択します。
   - 入力フォーム画面アクションをトップメニューの [その他] ボタン ( ) の関数として追加するには、[トップメニュー関数インスタンス] 領域で [新規] を選択します。

   注: 以降の手順は、トップアイコンまたはトップメニューの関数インスタンスで同じです。
7. [関数インスタンス] フォームで、次の操作を行います。
   a. 関数インスタンス の名前を入力します 。
   b. [ラベルの表示] フィールドに名前を入力します。
   c. [アイコン] フィールドからアイコンを選択します。

      注: このフィールドは、[トップアイコン関数インスタンス] オプションを選択した場合に必要です。

   d. 関数領域で 新規 を選択して、関数フォームを表示します。
8. 関数 の名前を入力します 。
9. [タイプ] フィールドで [アクションアイテム] を選択します。
10. [コンテキスト] フィールドで [レコード] を選択します。
11. 新しいアクションアイテムを選択または作成します。
    詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。
12. [データ] フィールドで、入力フォームが表す内容に関連するテーブルを選択します。
13. [ボタン属性] 領域で、次の操作を行います。
    a. **[New** (新規)] を選択します。
    b. [名前] フィールドから [retain_parent_parameter_screen] を選択します。この属性は、新しい入力フォームを起動するのではなく、ユーザーがボタンをタップしたときに親入力フォーム (作業中の入力フォーム) が開くことを確認します。
    c. **[Value** (値)] フィールドに「true」と入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

d. **[Save** (保存)] を選択します。

e. [名前] フィールドから [refresh_parameter_screen_after_action] を選択します。この属性は、インスタンスの最新データで入力フォームを更新します。

> 注: 保存アクションの後に入力フォームにデータを表示するには、次のいずれかのロードメカニズムを構成する必要があります。
>
> - 変数を自動入力:詳細については、「 入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
> - データソース:詳細については、「 データソース」を参照してください。

f. **[Value** (値)] フィールドに「true」と入力します。

g. **[Save** (保存)] を選択します。

14. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

タイムスタンプを使用して、入力フォームでのユーザーの変更を追跡します。入力フォーム画面でさまざまなユーザーが行った変更を監視するには、[タイムスタンプの追跡] オプションを有効にしてスクリプトを使用する必要があります。[入力更新のタイムスタンプを追跡] フィールドは、メイン入力フォーム画面レコードにあります。詳細については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。入力の値が変更された時間を追跡します。この情報には、スクリプト化された書き戻しアクションを使用してアクセスできます。この書き戻しアクションのコード例については、「 タイムスタンプを使用して入力フォームのユーザー変更を追跡する」を参照してください。

入力フォームページを構成する

入力フォームページを作成して、ユーザーがエントリの長いリストをスクロールするのではなく、複数のページに整理されたデータを表示できるようにします。入力フォームページには、入力とセクションからのデータがホストされます。ページのレイアウトや、入力フォーム画面の各ページに属する入力とセクションを制御します。

始める前に

ページを作成する前に、入力項目を含む入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面と入力項目の作成については、「入力フォーム画面を構成する」と「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、ページを設定する入力フォーム画面を選択します。
4. [入力フォームページの表示] セクションまで下にスクロールし、[カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていることを確認します。
   [カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていない場合、ページを設定するオプションはフォームに表示されません。
5. フォームの [ページ] セクションまで下にスクロールし、既存のページ名を選択するか、[新規] を選択して新しい入力フォーム画面のページを設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[入力フォームページ] が表示されます。

6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

入力フォームページフィールド

フィールド	説明
名前	ページの名前。この名前は、モバイルアプリページのタイトルとして表示されます。
タイトル	入力フォーム画面ページに表示されるタイトル。構成するページごとに異なるタイトルを付けることができます。
順序	ページの配置順序を定義する番号を入力します。 注: 入力フォームページには、入力された番号に従って変数とセクションが表示されます。セクションと変数は互いに優先度がありません。
有効	入力フォーム画面ページがアクティブかどうか。非アクティブなページは入力フォーム画面に表示されません。

7. [保存] を選択します。
8. 入力項目を指定されたページにマッピングします。

   a. 設定したページを使用する入力フォーム画面を選択します。
   入力フォーム画面が表示されます。

   b. [入力] セクションまで下にスクロールし、ページにマッピングする入力項目を選択します。

   c. [入力] フォームで、[入力配置] セクションまで下にスクロールし、使用する入力フォーム画面が選択されていることを確認します。

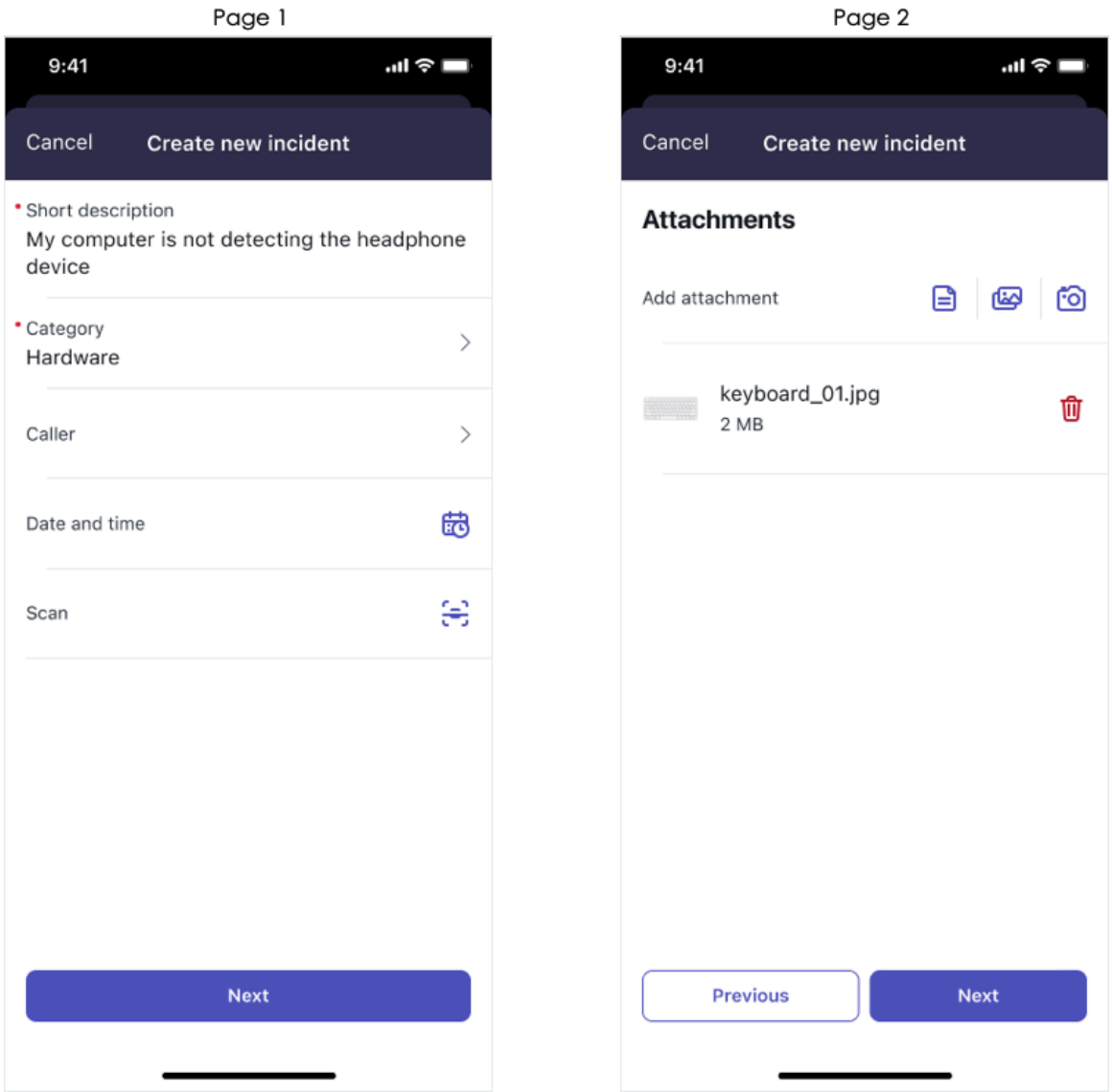
   d. [入力フォームページ] フィールドで、この入力項目をマップするページを選択します。

9. [保存] を選択します。

結果
入力フォーム画面には、任意の数のページを含めることができます。各ページは、入力と再利用可能なセクションで構成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

入力フォームセクションを構成する

入力フォームセクションは、グループ化された入力で構成される再利用可能なコンポーネントです。これらのセクションは、任意の数の入力フォームページに関連付けられます。

始める前に

セクションを作成する前に、入力項目を含む入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面と入力項目の作成については、「入力フォーム画面を構成する」と「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、セクションを設定する入力フォーム画面を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [入力フォームページの表示] セクションまで下にスクロールし、[カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていることを確認します。
[カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていない場合、セクションを設定するオプションはフォームに表示されません。
5. フォームの [セクションマッピング] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択して新しい入力フォーム画面のセクションを設定します。
入力フォームセクションマッピングページが表示されます。
6. 次のフィールドに入力します。

セクションマッピングフィールド

フィールド	説明
プロパティ	
名前	セクションマッピングの名前
ラベル	入力フォームセクションの表示名
有効	セクションを表示するかどうかを設定します。
設定	
順番	ページ内のこのセクションの配置順序を定義する番号を入力します。

7. [入力フォームセクション] エリアで、既存の入力フォームセクションを選択するか、[新規] を選択して入力フォームセクションを作成します。
入力フォームセクションページが表示されます。
8. 次のフィールドに入力します。

入力フォームセクションフィールド

フィールド	説明
名前	セクションの名前。
入力	セクションに表示される入力項目。既存の入力を選択するか、[新規] を選択して入力項目を作成します。
変数	自動的に収集される情報、または入力項目に対してデフォルトで定義される情報

9. [保存] を選択します。
10. 入力を指定されたセクションにマッピングします。

a. 設定したセクションを使用する入力フォーム画面を選択します。
入力フォーム画面が表示されます。

b. [入力] セクションまで下にスクロールし、セクションにマッピングする入力を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. [入力] フォームで、[入力配置] セクションまで下にスクロールし、使用する入力フォーム画面が選択されていることを確認します。

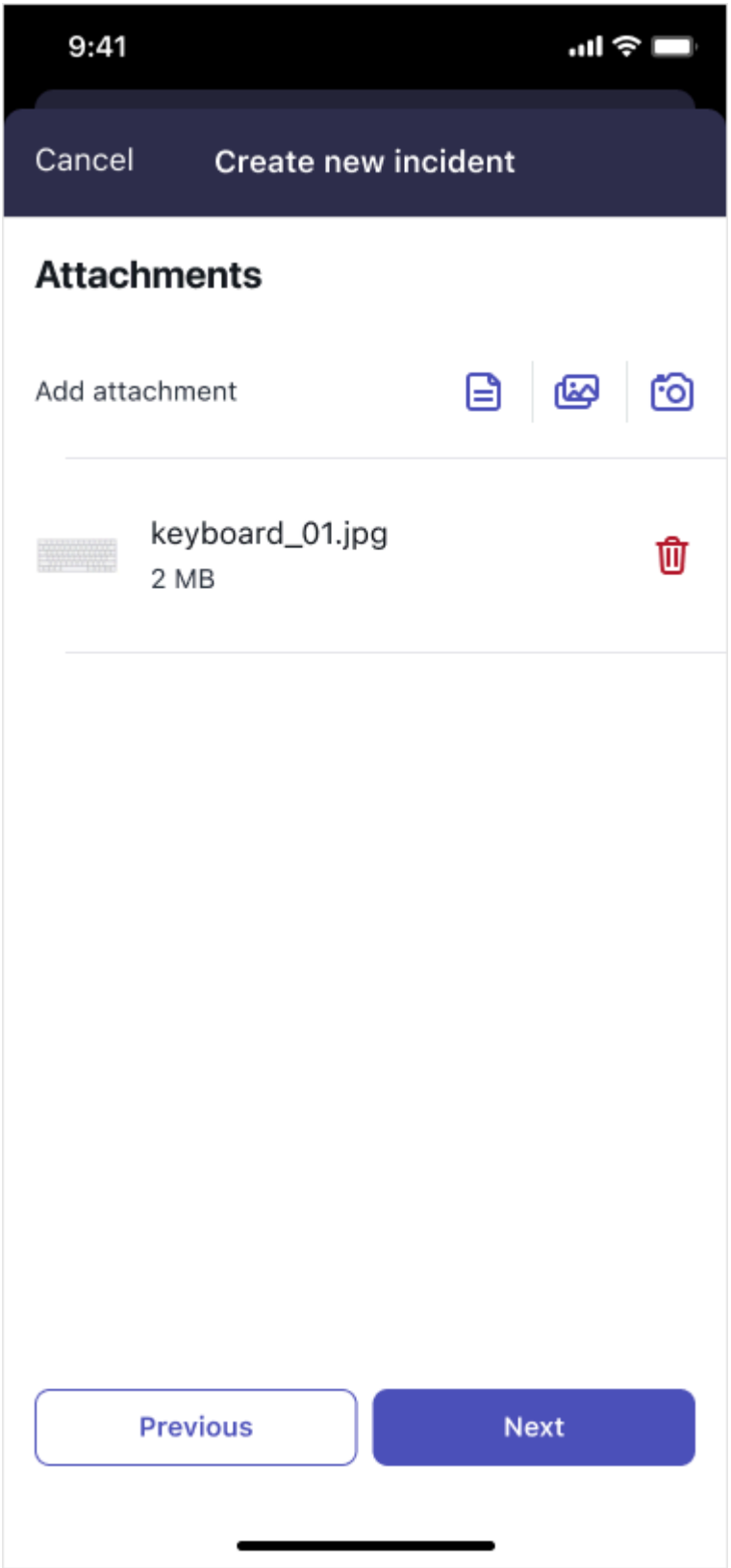
d. [入力フォームセクション] フィールドで、この入力項目をマッピングするセクションを選択します。

11. [保存] を選択します。

結果
入力フォームには、任意の数の入力と再利用可能なセクションを含む任意の数のページを含めることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



次のタスク
セクションに説明要素のみが含まれ、入力フィールドがない場合に、セクション全体の可視化を制御できるオプションがあります。

1. Web ベースの UI で、[すべて] に移動し、「 sys_sg_section_attribute」と入力します。
2. 新規 を選択し、名前 フィールドに属性名 HideIfDescriptiveOnly を追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [値] フィールドに、true または false を入力します。空白のままにすると、デフォルト値は false になり、入力値フィールドがない場合でも説明要素が表示されます。
4. **[Save** (保存)] を選択します。

タイムスタンプを使用して入力フォームのユーザー変更を追跡する

次のコードを使用してデータを抽出して、入力フォーム画面でさまざまなユーザーが行った変更のタイムスタンプを監視します。

入力フォームのレコードで [入力更新のタイムスタンプを追跡] フィールドが有効になっている場合、スクリプトを使用してタイムスタンプを取得できます。入力値が変更された時間を追跡するには、フィールドを有効にします。詳細については、トピック入力フォーム画面を構成するで [入力更新のタイムスタンプを追跡する] フィールドを検索してください。

次のスクリプトは、入力の値が変更されたタイミングに基づいてタイムスタンプを取得する方法の例です。情報には、スクリプト化された書き戻しアクションを使用してアクセスできます。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult, additionalData) {
// var additionalInputDataMap = additionalData.getAdditionalInputDataMap();
var input1Timestamp = additionalInputDataMap["input1"].getLastUpdatedTimestamp(); //
 input1 stands for the input's name. Could be any input type
//Handle timestamp logic here
})(parm_input, parm_variable, actionResult, additionalData);
```

入力フォーム画面のオートフィル入力を構成する

1 人または 多数 のユーザー入力に基づいて自動入力を構成することで、入力フォーム画面でのフォーム入力を簡素化します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
オートフィル入力は、入力フォーム画面の UI ルールで UI ルールアクションとして実行されるモバイルクライアントスクリプトを使用して構成されます。これらのスクリプトは、 *OnChange* トリガータイプの UI ルールで実行されます。UI ルールと UI ルールアクションの詳細については、「モバイル UI のルール」を参照してください。

注:

- モバイル UI ルールごとに構成できる *Run client script* UI ルールアクションは 1 つだけです。
- 入力フォーム画面は、以前はパラメーター画面と呼ばれていました。ただし、[パラメーター画面] という名前はモバイル UI ルールフォームで引き続き使用されます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイル **UI** > モバイル **UI** ルール.
2. [モバイル UI ルール] リストで、[新規] を選択して新しいモバイル UI ルールを作成するか、既存のモバイル UI ルールを選択してオートフィル入力用に構成します。

重要:

既存のモバイル UI ルールを選択する場合は、次の特性があることを確認してください。

- 親テーブル は [パラメーター画面] に設定されます。
- 少なくとも 1 つの トリガー が **OnChange** です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. 入力フォーム画面での自動入力のモバイル UI ルールを設定します 次のいずれかのオプションを完了します。

   ステップ 2 で [新規] を選択した場合:

   a. モバイル UI ルールフォームで、次のようにフィールドに入力します。

フィールド	値
名前	モバイル UI ルールの名前。
能動	モバイル UI のルールがアクティブかどうか。
条件	モバイル UI のルールが使用される条件。[条件] フィールドを空のままにすると、入力が変更されるたびにこの UI ルールが実行されます。 たとえば、特定の入力が変更されたときにこの UI ルールをトリガーするには、 *VALCHANGES* 演算子を使用します。[条件] フィールドに「urgencyVALCHANGES」と入力すると、*urgency* という名前の入力の値が変更された場合にのみ UI ルールがトリガーされます。 条件で使用できる演算子の詳細については、「 フィルターとクエリに使用できる演算子 」を参照してください。
親テーブル	モバイル UI ルールが適用される親テーブル。パラメータ画面を選択します。
親	モバイル UI ルールが適用される入力フォーム画面。
トリガー	**onChange** を選択します。
ユーザーアクション ID	このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。 **重要:** このオプションは、入力フォーム画面での自動入力の構成には適用されません。このフィールドには値を設定しないでください。
順序	モバイル UI ルールの実行順序。 **重要:** このオプションは、入力フォーム画面での自動入力の構成には適用されません。このフィールドには値を設定しないでください。
False の場合は取り消し	このフィールドが選択されている場合、条件が false と評価された場合、モバイル UI ルールのアクションが取り消されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	重要: 条件が *false* と評価された場合、[クライアントスクリプトを実行] 操作を使用する UI ルールアクションは実行できません。このチェックボックスをオンにしないでください。

b. **[Submit** (送信)] を選択します。

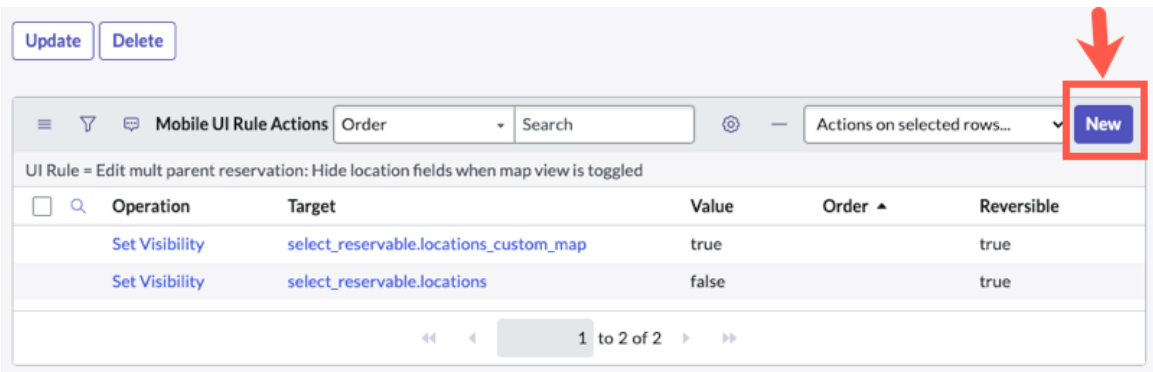
既存のモバイル UI ルールを選択して、ステップ 2 で自動入力用に構成した場合:

a. モバイル UI ルールフォームで、次のようにフィールドに入力します。

フィールド	値
条件	モバイル UI のルールが使用される条件。[条件] フィールドを空のままにすると、入力が変更されるたびにこの UI ルールが実行されます。 たとえば、特定の入力が変更されたときにこの UI ルールをトリガーするには、 *VALCHANGES* 演算子を使用します。[条件] フィールドに「urgencyVALCHANGES」と入力すると、*urgency* という名前の入力の値が変更された場合にのみ UI ルールがトリガーされます。 条件で使用できる演算子の詳細については、「 フィルターとクエリに使用できる演算子 」を参照してください。
親テーブル	このフィールドが [パラメーター画面] に設定されていることを確認してください。
トリガー	少なくとも 1 つの トリガー が **onChange** に設定されていることを確認してください。

b. バナーを選択して長押し (または右クリック) し、[保存] を選択します。

4. ステップ 3 で設定したモバイル UI ルールに移動して、入力フォーム画面のオートフィル入力のモバイル UI ルールアクションを設定します。
5. モバイル UI ルールフォームの [モバイル UI ルールアクション] セクションで[新規] を選択します。

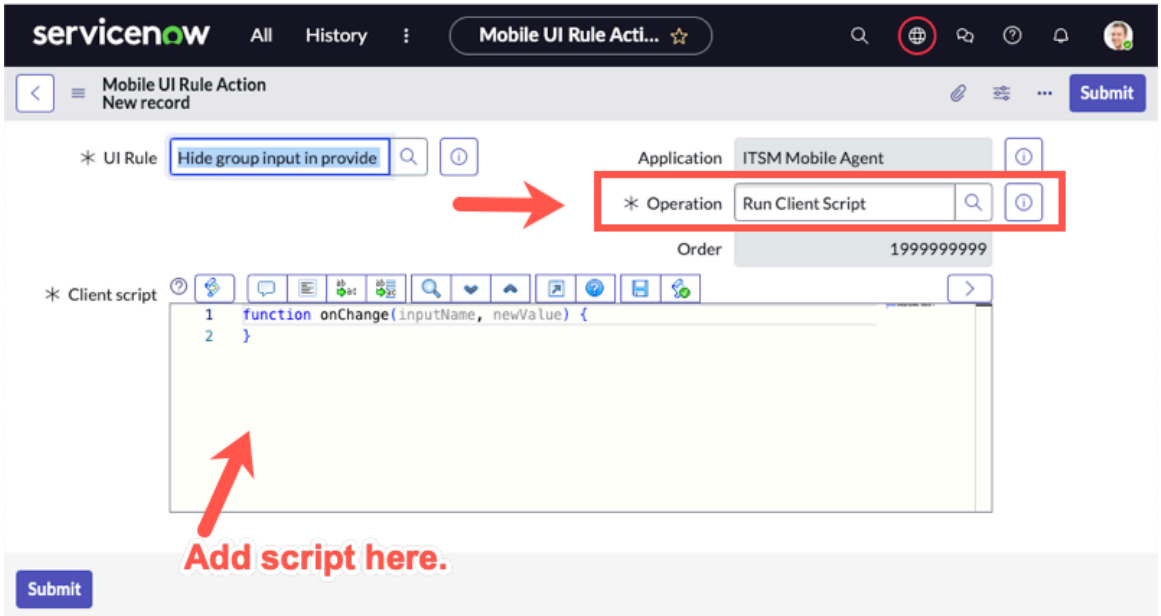


[モバイル UI ルールアクション] フォームが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. [モバイル UI ルールアクション] フォーム [操作] フィールドで、[クライアントスクリプトを実行] を検索して選択します。



7. [クライアントスクリプト] フィールドにクライアントスクリプトを記述します。

   クライアントスクリプトは、 *m_form* オブジェクトと *MobileScriptIncludeCaller* クラスを使用します。これらの JavaScript API の詳細については、API リファレンスドキュメントの「MobileScriptIncludeCaller - クライアント」 と m_form - クライアント 」を参照してください。

   クライアントスクリプトを記述するときは、次の点に注意してください。

   - *onChange*関数のシグネチャは変更しないでください。
   - 引数 *inputName* は、値が変更された入力の名前である文字列です。
   - 引数 *newValue* には、変更後の入力の新しい値が含まれます。

8. **[Submit** (送信)] を選択します。

シングルスキャンおよびマルチスキャンバーコード入力で入力フォーム画面を構成する

スキャンインターフェイスを離れることなく、一度に 1 つのバーコードまたは複数のバーコードをスキャンするために使用できる入力フィールドを構成します。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

バーコード入力は オフラインで使用できます。モバイル UI ルールは バーコード入力に適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_parameter_screen_list.do」と入力します。
2. バーコード入力を追加する入力フォーム画面を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [入力] タブを選択します。
4. [新しい行を挿入...] をダブルクリックし、必要に応じてバーコード入力に次の情報を入力します。

   フィールドをダブルクリックして値を入力します。

   入力フォーム

フィールド	説明
名前	入力の名前。
ラベル	入力の表示ラベル
入力タイプ	入力のタイプです。[バーコード] を選択します。
プレースホルダー	ユーザーが値を入力する前に入力フィールドに表示されるテキスト。
ページ	バーコード入力が表示される入力フォーム画面ページ。
順序	バーコード入力が入力フォーム画面に表示される順序。
必須	必要に応じてバーコード入力をマークするオプション。
読み取り専用	バーコード入力を読み取り専用としてマークするオプション。
変数を自動入力	このバーコード入力に使用される自動入力変数。

5. 入力フォーム画面のバナーを右クリックして [保存] を選択し、バーコードを保存してフォームに留まります。
6. 構成するバーコードスキャン入力のタイプによって異なります。

オプション	説明
シングルスキャンバーコード入力	必要なすべてのフィールドの構成が完了したら、[更新] を選択します。
マルチスキャンバーコード入力	**a.** 作成したバーコード入力の [名前] を選択して、その属性を構成します。 **b.** フォームの [属性] セクションまで下にスクロールし、[**Insert a new row**...] をダブルクリックします。 **c.** 「名前」フィールドに「MaxEntries」と入力し、チェック・マークを選択して属性名を保存します。 **d.** [値] フィールドをダブルクリックし、ユーザーが 1 回のセッションでスキャンできる最大回数を入力し、チェックマークを選択して値を保存します。 **e.** 必要なすべてのフィールドの構成が完了したら、[更新] を選択します。

グループ化されたスキャンバーコード入力を使用して入力フォーム画面を構成する

グループ化されたスキャンをサポートする入力フォーム画面を構成します。グループ化されたスキャンでは、セットでスキャンする必要がある資産に関連付けられている複数のバーコードをスキャンできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて
グループ化されたスキャンバーコード入力は、アクションアイテムで使用されるスクリプト化された書き戻しアクションでのみサポートされています。アクションアイテムの詳細については、「 アクションアイテムの設定」を参照してください。

グループ化されたスキャンバーコード入力は オフライン で利用でき、 モバイル UI ルール が適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_parameter_screen_list.do」と入力します。
2. バーコード入力を追加する入力フォーム画面を選択します。
3. [設定] タブで、[詳細設定] チェックボックスをオンにします。
4. ページ上部のバナーを右クリックし、[保存] を選択します。
5. フィルターに 「sys_sg_parameter_section_m2m.do 」と入力し、セクションマッピングを作成します。
6. フィルターに 「sys_sg_parameter_section.do 」と入力し、入力フォームセクションを作成します。

   a. [入力] タブを選択し、[入力タイプ] が [バーコード のみ] の入力を追加します。

   b. [属性] タブを選択し、次のセクション属性を追加します。

      i. [名前] フィールドに「SectionType」と入力し、[値] に「barcode」と入力します。

      重要: *SectionType*属性は必須です。

      ii. [名前] フィールドに「MaxEntries」と入力し、ユーザーが値をスキャンできる回数を入力します。

      MaxEntries 属性はオプションです。

      iii. ページ上部のバナーを右クリックし、[保存] を選択します。

7. 次の場所に移動して、構成されたアクションアイテムに移動します。 システムモバイル > アクションアイテム.
8. グループ化されたバーコードスキャン入力に使用するアクションアイテムを選択します。
9. グループ化されたバーコードスキャンスクリプトを [実行スクリプト] フィールドに追加します。

   たとえば、グループ化されたスキャン入力に「barcodes」という名前のバーコードセクションを定義するには、次の 2 つのバーコード入力を定義します。

   - asset_number
   - model_number

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次に、[実行スクリプト] フィールドに次のスクリプトを追加できます。

```
(function WriteBackAction (parm_input, parm_variable, ActionResult) {
   for (i=0; i< parm_input["barcodes.asset_number"].length;i++) {
      var assetNumber= parm_input["barcodes.asset_number"][i];
      var modelNumber=parm_input["barcodes.model_number"] [i];
      var SMAssetUsage=new global.SMAssetUsage();
      SMAssetUsage.addAssetToStockroom(assetNumber, modelNumber);
}
}) (parm_input, parm_variable, actionResult);
```

10. [更新] を選択して構成を保存します。

署名入力で入力フォーム画面を構成

ユーザーが入力フォーム画面で電子署名するために使用できる入力フィールドを構成します。ユーザーは画面で署名するか、名前を入力して署名を記録できます。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

署名入力は、アクションアイテムで宣言型ライトバックアクションとスクリプト化されたライトバックアクションの両方をサポートします。アクションアイテムの詳細については、「 アクションアイテムの設定」を参照してください。

これらの入力を構成するには、オプションの *IsOverlay* 属性で署名入力タイプを使用します。デフォルトでは、署名は完全なモーダルウィンドウに表示されます。*IsOverlay* 属性を true に設定すると、署名はハーフモーダルウィンドウに表示されます。署名入力がページ上の唯一の入力として構成されていて、 *IsOverlay* 属性が true に設定されている場合、属性は無視されます。この場合、署名は完全なモーダルウィンドウに表示されます。

> **重要:** HR タスク署名の前提条件を使用する HR ワークフローの場合、これらの前提条件を新しい署名入力タイプに置き換える必要があります。HR タスクの署名としての前提条件と署名の入力タイプの両方を構成しないでください。両方を使用するのは構成ミスです。

署名入力は オフラインで使用できます。モバイル UI ルールは 署名入力に適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_parameter_screen_list.do」と入力します。

2. 署名入力を追加する入力フォーム画面を選択します。

3. [入力] タブを選択します。

4. [**Insert a new row...**] をダブルクリックし、必要に応じて署名入力に次の情報を入力します。

入力フォーム

フィールド	説明
名前	入力の名前。
ラベル	入力用に表示されるラベル
入力タイプ	入力のタイプです。[署名] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
プレースホルダー	ユーザーが値を入力する前に、入力フィールドに表示されるテキスト。
ページ	署名入力が表示される入力フォーム画面ページ。
順序	署名入力が入力フォーム画面に表示される順序。
必須	必要に応じて署名入力をマークするオプション。
読み取り専用	署名入力を読み取り専用としてマークするオプション。
変数を自動入力	この署名入力に使用される自動入力変数。

5. 入力フォーム画面のバナーを右クリックして [保存] を選択し、署名入力を保存してフォームに留まります。
6. オプション: 署名をハーフモーダルウィンドウで開くように *IsOverlay* 属性を設定する場合は、作成した署名 入力の名前をダブルクリックして 属性を設定します。
   a. フォームの [属性] セクションまで下にスクロールし、[**Insert a new row**...] をダブルクリックします。
   b. [名前] フィールドに「IsOverlay」と入力し、チェックマークを選択して属性名を保存します。
   c. [値] フィールドをダブルクリックし、「 true 」と入力して、半分のモーダルウィンドウで開くように署名を設定します。

   署名を全モーダルウィンドウで開く場合は、 *IsOverlay* 属性を構成しないでください。デフォルトでは、署名入力はフルモーダルウィンドウで開きます。
7. 必要なすべてのフィールドの構成が完了したら、[更新] を選択します。

次のタスク
この入力フォーム画面の署名入力を保存するようにスクリプト化されたライトバックアクションを構成する場合は、スクリプト化されたライトバックアクションをアクションアイテムに追加します。詳細については、「署名入力を保存するスクリプト化された書き戻しアクションを構成する」を参照してください。

署名入力を保存するスクリプト化された書き戻しアクションを構成する

入力フォーム画面で署名入力を保存できるアクションアイテムのスクリプト化された書き戻しアクションを構成します。

始める前に
署名入力を含む入力フォーム画面を作成する必要があります。詳細については、「署名入力で入力フォーム画面を構成」を参照してください。

さらに、この入力フォーム画面に使用するアクションアイテムを構成しておく必要があります。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて
アドミニストレーターは、アクションを実行するスクリプトを作成し、署名入力を保存できます。または、アクションを実行する前に署名を保存するスクリプトを記述することもできます。

MobileSignatureHandler スクリプトインクルードを使用して、署名入力を保存できます。MobileSignatureHandler スクリプトインクルードは、署名を sys_attachment テーブルに保存し、関連するレコードを signature_image テーブルに作成します。

署名入力の保存を処理するカスタムコードを記述することもできます。サーバーサイドスクリプトの詳細については、「 サーバーサイドスクリプト 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > アクションアイテム.
2. 署名入力に使用するアクションアイテムを選択します。
3. 署名保存スクリプトを [実行スクリプト] フィールドに追加します。
   たとえば、次のライトバックアクションアイテムスクリプトは、 MobileSignatureHandler を使用して署名入力を保存する方法を示しています。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
   var gr = new GlideRecord("incident");
   gr.get(parm_variable['sys_id']);
   var shortDesc = parm_input['shortDescInput'];
   gr.setValue("short_description", shortDesc);
   gr.update();
    // in this example "signatureInput" is the name of a sys_sg_input of type signature
    // SignatureType will return either "Image" or "Text"
   var signatureType = parm_input['signatureInput']["SignatureType"];
    // SignatureValue will return a String containing the base64 respresentation of the image
 in the case of a drawn signature
    // or a String with the name of the user if they typed their name
   var signatureValue = parm_input['signatureInput']["SignatureValue"];
   var table = "incident";
   var documentId = parm_variable['sys_id'];
   var signatureHandler = new sn_mobile.MobileSignatureHandler();
   if (signatureType == "Image")
      signatureHandler.insertSignatureImage(table, documentId, signatureValue);
   else if (signatureType == "Text")
      signatureHandler.insertTypedSignature(table, documentId, signatureValue);
})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

4. [更新] を選択して構成を保存します。

入力フォーム画面でのパラメーター化されたデータアイテムのサポート

アドミニストレーターは、入力フォーム画面のユーザー入力と変数に基づいて関連レコードを返すことができる、パラメーター化されたデータアイテム画面を構成できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

この構成により、次のターゲット画面タイプでパラメーター化されたデータアイテムのサポートが有効になります。

- [リスト] 画面
- マップ画面
- カレンダー画面
- レコード画面
- カスタムマップ画面

この構成を完了すると、パラメーター化された画面に、入力フォーム画面からの入力または変数に基づくクエリ結果が入力されます。このシナリオでは、入力フォーム画面の入力と変数がデータアイテムのクエリ条件の一部として使用されます。

パラメーター化されたデータアイテム画面は 、オフラインではサポートされていません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. データアイテムのクエリ条件の一部として使用する入力と変数を含む入力フォーム画面を構成します。

   注: 入力フォーム画面には、データアイテムのクエリ条件の一部として使用する入力のみ、変数のみ、または入力と変数の両方を含めることができます。

   入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

2. 使用するターゲットリスト、マップ、カレンダー、レコード、またはカスタムマップ画面に移動します。

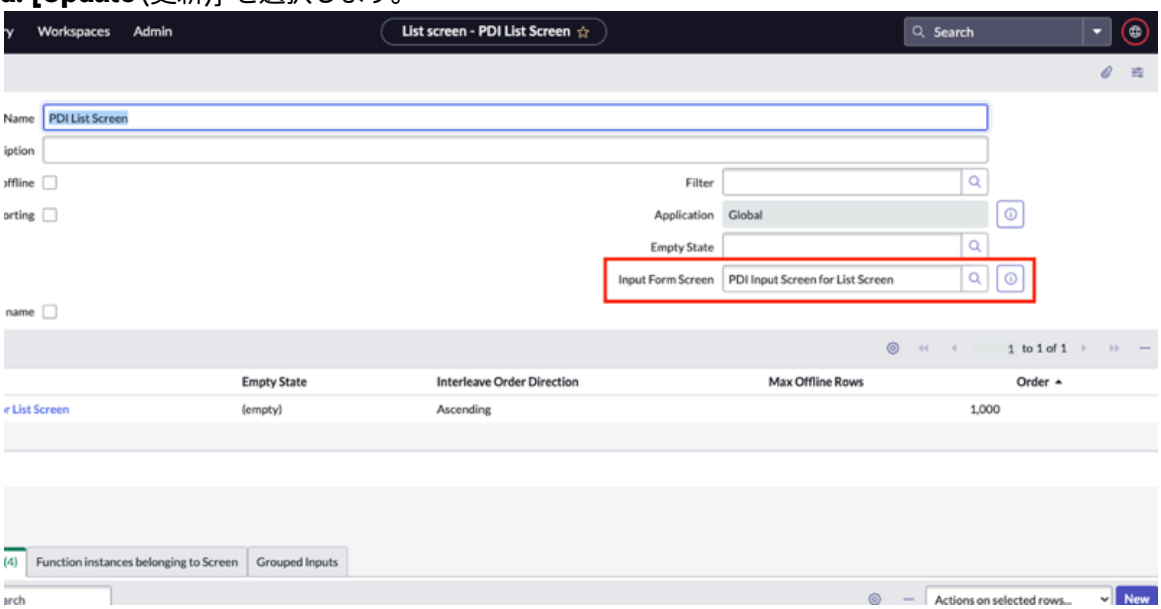
   たとえば、パラメーター化されたデータアイテムリスト画面を構成する場合は、次のようにします。

   a. フィルターに 「sys_sg_list_screen_.list 」と入力します。

   b. パラメーター化するリスト画面を選択します。

   c. [入力フォーム画面] フィールドで、ステップ 1 で作成した入力フォーム画面を検索します。

   d. **[Update** (更新)] を選択します。



3. 関連情報をターゲット画面に返すクエリ条件を使用して、sys_sg_data_itemテーブル内のパラメーター化されたデータアイテムを構成します。
   パラメーター化されたデータアイテムの構成については、「 パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

4. ターゲット画面に戻ります。
   たとえば、ターゲット画面としてリスト画面を使用している場合は、フィルターに「 sys_sg_list_screen.list 」と入力し、ターゲットのリスト画面を選択します。

5. 手順3で作成した対象画面のデータ項目を選択します。

6. ターゲット画面の [入力変数パラメーターマッピング] タブで、[新規] を選択します。

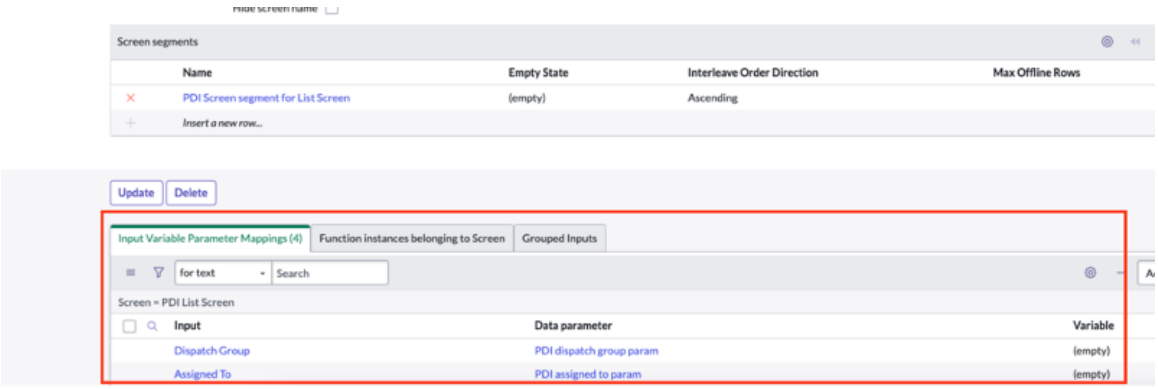
7. 次の表に示すように、入力フォーム画面で作成された入力または変数をデータパラメーターにマッピングします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[入力変数パラメーターマッピング] フォーム

フィールド	説明
変数	入力フォーム画面変数
スクリーニング	ターゲット画面。このフィールドは自動的に入力されます。
アプリケーション	アプリケーション スコープです。このフィールドは自動的に入力されます。
入力	入力フォーム画面からの入力ラベル
データパラメーター	ターゲット画面データアイテムからのデータパラメーター



8. **[Update** (更新)] を選択します。

モバイルフェッチタイプ

フェッチタイプの設定は、データが画面にロードされるタイミングを決定します。フェッチタイプを変更して、画面のロード時間のパフォーマンスを最適化します。

モバイルフェッチタイプ

フェッチタイプ	説明	使用法
プリフェッチ	プリフェッチは、フォームと詳細を除く新しい画面のデフォルトのフェッチタイプです。このオプションは、ユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面データをプリロードします。リストのロードには時間がかかる場合がありますが、フォームのロード時間は短縮されます。	このフェッチタイプは、ほとんどの画面のデフォルトです。このフェッチタイプは、フォームとフォームセグメントのロードにあまり時間がかからない場合に使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルフェッチタイプ(続く)

フェッチタイプ	説明	使用法
	注: Yokohama ファミリリリースの時点で、プリフェッチフェッチタイプは埋め込みレコード画面データをリスト画面にプリロードしなくなりました。代わりに、オンライン状態とオフライン状態の間の遷移を強化するリダイレクトです。	
バックグラウンド	アプリは、埋め込み画面またはフォームセグメントをロードするためにバックグラウンドネットワーク要求を行います。バックグラウンド要求が完了すると、埋め込み画面とフォームセグメントがすぐにロードされます。	このフェッチタイプは、画面が最初にロードされるのではなく、ユーザーが移動する可能性が高い場合に使用します。たとえば、フォームに関連付けられた関連リストなどです。
オンデマンド	アプリは、ユーザーが画面に移動した場合にのみ、画面をロードするようにネットワーク要求を行います。	このフェッチタイプは、画面が頻繁に使用されない場合に使用します。
ダイナミック	最初の 10 行の画面は、[プリフェッチ] タイプで説明されているようにロードされます。最初の 10 行目以降、アプリは [オンデマンド] フェッチタイプの定義に従って画面をロードします。このオプションは、フォームおよび詳細画面のデフォルトです。[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。	[プリフェッチ] フェッチタイプを使用すると時間がかかりすぎる大きなリストのロードに、このフェッチタイプを使用します。

画面のフェッチタイプを変更する

画面のフェッチタイプを変更して、アプリがデータをロードするときに変更します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

通常、画面フェッチタイプを変更する必要はありません。フェッチタイプの変更はパフォーマンスに重大な影響を与える可能性があるため、本番環境で使用する前に、フェッチタイプの変更を十分にテストしてください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > スクリーニング.
2. 画面を開きます。
3. [フェッチタイプ] フィールドで、フェッチタイプを選択します。
   グローバルスコープの場合には、レコードは読み取り専用として表示されます。この場合、レコードの上部に表示されるバナー通知をクリックすることにより、一時的に適切なスコープに切り替えることができます。

4. [更新] をクリックします。

カードとアイコン

カードは、ビジュアル、テキスト、およびデータを表示できる事前定義されたレイアウトです。アイコンは、他の画面に接続された際にアクションまたはショートカットとして機能する記号です。

モバイルアプリビルダー または モバイルカードビルダー のいずれかでカードを作成および編集するオプションがあり、両方のカードとカードテンプレートのカスタマイズオプションの全範囲にアクセスできます。

アイコンの詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。

でのカードテンプレートの構成 モバイルアプリビルダー

カードテンプレートを作成して、カードで使用する UI 要素とレイアウトを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーション画面の名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで [カードとアイコン] を選択し、[新規] を選択します。
4. 表示されたメニューから [カード テンプレート] を選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

カードテンプレートレコード

フィールド	プロパティ
プロパティ	
名前	カードテンプレートの名前。
説明	カードテンプレートに関する追加情報。
アクティブ	このカードテンプレートが使用可能かどうかを決定します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. モバイルカードビルダーで開く を選択して、モバイルカードビルダービューを開きます。
   モバイルカードビルダービューが表示されます。
8. カードテンプレートの外観を編集し、完了したら [保存] を選択します。
9. モバイルカードビルダービューを閉じて、モバイルアプリビルダー画面に戻ります。

モバイルアプリビルダーでのカードの構成

カードテンプレートで定義された UI 要素にデータをマッピングすることで、カードを使用してさまざまなレコードの情報を視覚的に表示します。UI ルールを使用して、カードの条件付きスタイルを定義することもできます。

始める前に

必要なロール：admin または delegated developer

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーション画面の名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで [カードとアイコン] を選択し、[新規] を選択します。
4. 表示されたメニューから カード を選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

カードレコード

フィールド	プロパティ
プロパティ	
名前	カードの名前。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	このカードをモバイルアプリで表示するかどうかを決定します。
データ	
テーブル	カードがデータを取得するテーブル。
カードテンプレート	カードの UI レイアウトを作成するカードテンプレートを選択します。
カードフィールド	カードのテーブルから、カードテンプレートに含まれていないフィールドを追加します。
UI ルール	特定の条件が満たされたときにモバイルインターフェイスをどのように変更するか、またはどのフィールドを更新するかを決定します。
UI ルールの条件の詳細スクリプティング	カードテンプレートに存在しない変数をモバイルカードの UI ルール条件で使用できるように切り替えます。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. モバイルカードビルダーで開く を選択して、モバイルカードビルダービューを開きます。
   モバイルカードビルダービューが表示されます。
8. カードの外観を編集し、完了したら [保存] を選択します。
9. モバイルカードビルダービューを閉じて、モバイルアプリビルダー画面に戻ります。

データアイテム

データアイテムは、画面で表示されるデータを提供します。

データアイテムは選択されたテーブルに対するクエリで、データを復元します。画面はインスタンスからデータを表示しますが、データアイテムからその情報を取得します。たとえば、アプリケーションにインシデントのリストが含まれている場合、そのリストでは、インシデント *[incident]* テーブルのレコードを表すデータアイテムを使用します。

データアイテムのタイプ

データアイテムには 3 つの異なるタイプがあります。

標準データアイテム

標準データアイテムを使用して、1 つのテーブルからデータを返します。標準データアイテムにはパラメーターが含まれていませんが、クエリされたテーブルから結果セットを返すフィルターを含めることができます。たとえば、標準データアイテムは、変更要求 [change_request] テーブルから優先度の高いすべての変更をクエリできます。

標準データアイテムの詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照してください。

パラメーター化されたデータアイテム

パラメーター化されたデータアイテムは、データを返す 1 つ以上のパラメーターを含むクエリを実行するために使用されます。パラメーターは、クエリに変数を渡すために使用されます。たとえば、ログインしているユーザーの値を含めるためのパラメーターを使用して、そのユーザーに割り当てられたすべてのインシデントのリストを表示することができます。

パラメーター化されたデータアイテム構成の詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

関係性データアイテム

埋め込みリストには関係性データアイテムが必要です。埋め込みリストは、レコード画面に埋め込むことができるリストです。レコード画面には、1 つ以上の埋め込みセグメントを含めることができます。埋め込みリストは、埋め込むことができるセグメントのタイプです。埋め込みリストを構成するときは、元のレコード画面テーブルに精通していることが重要です。埋め込みリストに表示されるレコードを含むテーブルについて理解することも重要です。埋め込みリストを作成するには、関係性データアイテムが必要です。関係性データアイテムの作成の詳細については、「埋め込みリストの関係性データアイテムを構成する」を参照してください。

特別使用データアイテムの構成

以下のデータアイテムは前述のカテゴリに収まらず、次のセクションで詳述するケースでのみ使用されます。

エンコードされたクエリを追加

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

単一のスコア分析プレビューから、またはチャート画面のヘッダー機能からレコードリストに移動するには、インスタンスの相対 URL を使用して特別なデータアイテムを構成する必要があります。これは、別のタイプの条件を使用する標準データアイテムです。エンコードされた追加クエリの設定方法の詳細については、「チャート画面」を参照してください。

グループ化されたリストデータアイテム

グループ化されたデータアイテムは、グループ化されたリスト画面でのみ使用できます。すべてのデータアイテムは、標準、関係性、およびパラメーター化されているかどうかにかかわらず、フィールドによってグループ化することができます。グループ化されたリストデータアイテムを構成する方法の詳細については、「グループ化されたリスト画面」を参照してください。

標準データアイテムの構成

パラメーター入力を必要としない画面のデータをクエリするための標準データアイテムを構成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテム] を選択し、[続行] を選択します。
5. データアイテムタブで、[新規作成] をクリックします。
6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

データアイテムフィールド

フィールド	説明
プロパティセクション：	
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。簡単に見つけることができるように、この名前は一意のものにしてください。
説明	データアイテムに関する追加の詳細情報 (オプション)
データセクション：	
テーブル	データアイテムで情報をプルするテーブル。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: デフォルトでは、カスタムテーブルは利用できません。*subscription.custom_table.enforce_entitlem* システムプロパティを変更して、この動作を変更できます。この変更を行う詳細については、「モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する」を参照してください。
グループごと	メニューから選択したフィールドに基づいてクエリ結果をグループ化します。
条件タイプ	データアイテムが使用する条件のタイプを決定します。次から選択します。 宣言 宣言的な条件を使用し、条件ビルダーでデータアイテムの条件を作成します。 スクリプト化 スクリプトを使用して、データアイテムの条件を決定します。このオプションを選択すると、このフィールドの下にスクリプトを入力するためのテキストウィンドウが表示されます。 エンコードされたクエリを追加 このオプションは、チャート画面に対してデータアイテムを作成する場合にのみ使用してください。そのデータアイテムタイプの詳細については、「チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムの構成」を参照してください。
条件	データアイテムを準拠させるための一連の条件。条件ビルダー を使用して条件を作成できます。 注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。
ソート基準	リストのソート方法を設定できるフィールドをフォームに追加できるようにします。条件ビルダーで、リストをソートするフィールドを選択します。たとえば、[発信者] を選択します。次に、[昇順] または [降順] を選択して、リストの順序を決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。

7. オプション: [条件タイプ] フィールドで [スクリプト化済み] を選択した場合は、[クエリ条件スクリプト] フィールド内で作成する必要があります。

   (Optional) スクリプト化された条件は、インスタンスがデータアイテムをフィルタリングするために使用するクエリ文字列を返す必要があります。input 変数を使用して、現在のレコードから情報にアクセスします。

```
(function getQueryString(input) {
 var queryString = '';
 if(input.company) {
   queryString += "company="+input.company;
 }
 if(input.location) {
  queryString += "^location="+input.location;
 }
      queryString += "^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on";
 return queryString;
})(input);
```

   この例では、input 変数を使用して、現在のレコードの会社と場所に一致するレコードのデータアイテムをフィルタリングします。次に、テキスト ^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on をクエリに追加します。これにより、[更新日時] フィールドによってデータアイテムレコードがソートされます。

8. [保存] を選択します。

次のタスク

データアイテムを画面に関連付けます。詳細については、「モバイル画面タイプ」を参照してください。

関連トピック

- パラメーター化されたデータアイテムを構成する
- データアイテムによるグループの構成

パラメーター化されたデータアイテムを構成する

パラメーター化されたデータアイテムを設定すると、選択したパラメーターに従い、関連するデータのみをフィルタリングして表示できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

含まれている例を使用して、優先度でフィルタリングされたインシデントリストをユーザーが開くことができるデータアイテムを作成します。この例で作成したパラメーターは優先度用です。 。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテムの作成] ダイアログボックスで、作成するデータアイテムのタイプを選択し、[続行] を選択します。
   標準データアイテムと関係性データアイテムの両方にパラメーターを含めることができます。
5. 必要に応じて、[プロパティ] セクションと [データ] セクションに入力します。

   データアイテムの作成の詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照してください。たとえば、オープンインシデントのデータアイテムを作成します。

   > **注:** [条件] セクションを構成するには、最初にパラメーター構成を入力して保存する必要があります。

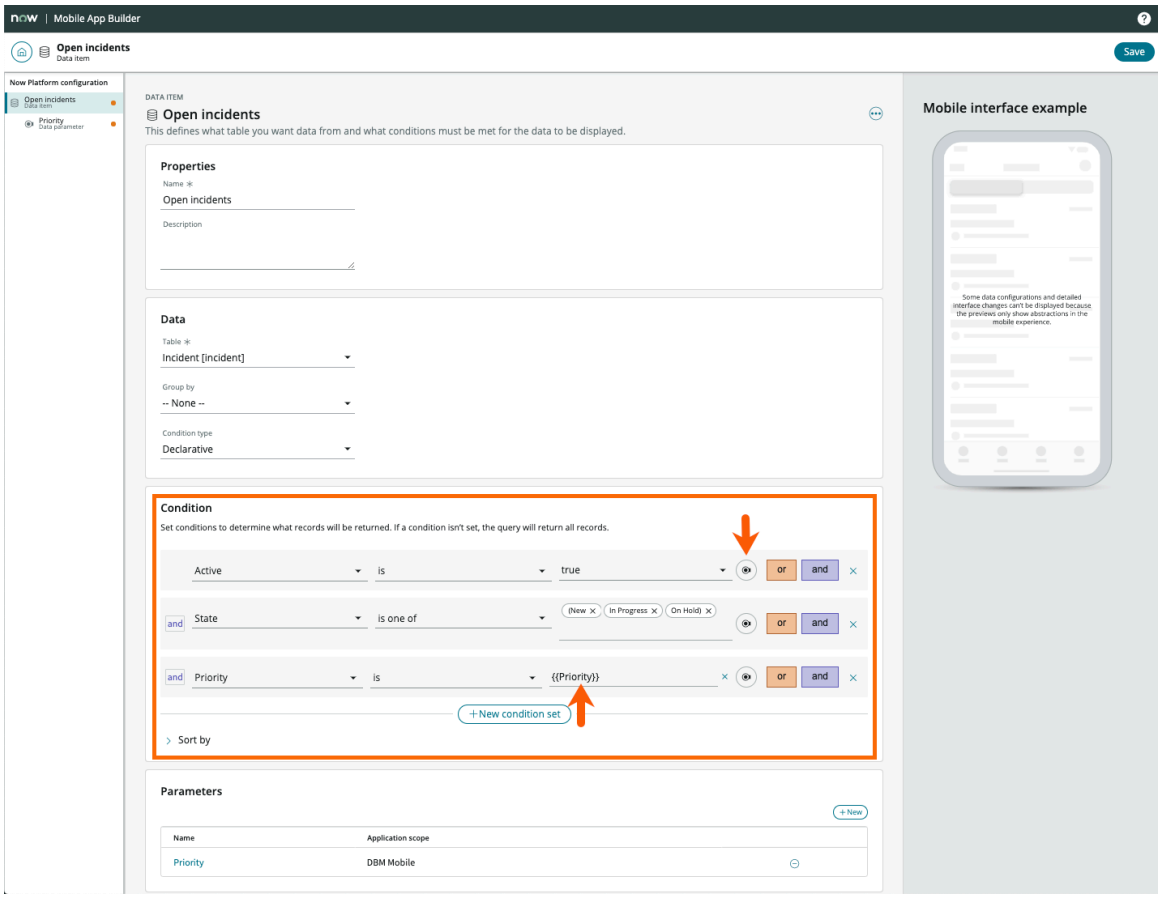
6. [パラメーター] セクションで [新規] を選択します。
7. [データパラメーター] 画面で、[名前] フィールドにパラメーターの名前を入力します。
   パラメーター名は、フォームのフィールドと最もよく関連付けられます。たとえば、フィールドが優先度を参照するときは、パラメーター名として「優先度」と入力します。
8. [タイプ] フィールドから、パラメーターのデータタイプを選択します。
   このタイプにより、ユーザーがモバイル UI とやり取りする方法が決まります。たとえば、10 進数や整数のタイプは、モバイルデバイスに数字のみのキーパッドを開くように指示します。次のタイプから選択します。
   - 整数：数字のみのキーパッドを開きます。
   - 文字列：入力にフルキーボードを使用します。優先度やステータスなどのリストパラメーターや、担当者や発信者のような参照フィールドには文字列タイプを使用します。
   - **10** 進数：数字のみのキーパッドを開きます
   - ブーリアン：true または false の選択オプションを開きます
   - 日付と時刻：正確な時間セレクタを含むカレンダーを開きます
   - 日付：カレンダーを開きます
9. [保存] を選択します。
10. データアイテムフォームの [条件] セクションで、パラメーターのクエリ条件を追加します。

    [条件] フィールドは、データベースをクエリするパラメーターと一致させる必要があります。たとえば、[優先度] フィールドをクエリするデータアイテムを作成する場合は、「優先度は `{{priority}}`」の条件を作成します。条件ビルダーで検索アイコン ( ) を選択して作成したパラメーターを選択していることを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パラメーター化されたデータアイテムフォーム



注: モバイルアプリビルダー は、アイテムが中括弧 **{{...}}** を含むパラメーターであることを示します。

11. [保存] を選択します。

次のタスク

データアイテムを作成した後、画面にアサインします。パラメーターのあるデータアイテムには、画面で追加の構成が必要です。パラメーターを使用したデータアイテムを画面に割り当てる詳細については、「リスト画面にパラメーターを持つデータアイテムを割り当てる」を参照してください。

リスト画面にパラメーターを持つデータアイテムを割り当てる

パラメーター化されたデータアイテムをリスト画面に関連付けると、適用するパラメーターを入力するために必要な追加フィールドが画面構成に表示されます。

始める前に

パラメーターを持つデータアイテムが構成されていることを確認してください。詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [リスト] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 事前設定済みのパラメーター化されたデータアイテムをリスト画面に追加します。

   a. [画面セグメント] セクションで、[新規] を選択します。
      リスト画面レコード内に新しい画面セクションが表示されます。

   b. 新しい画面セグメント構成パネルの [ストリーム] セクションで、[新規] を選択します。
      新しいリスト画面セクションが表示されます。

   c. 新しいリストストリームセクションの [データアイテム] フィールドで、[選択] を選びます。

   d. 作成した、パラメーター化されたデータアイテムを選択し、[適用] を選択します。

6. 構成ツリーで [リスト画面] レコードを選択します。
7. UI パラメーターセクションで、[新規] を選択します。
8. 新しい UI パラメーター画面で、必要に応じて次のフィールドに入力します。一部のフィールドは、特定の入力タイプを選択した場合にのみ表示されます。
   このフォームのフィールドを使用して、ユーザーが UI とやり取りする方法を決定します。

[UI パラメーター] フォーム

フィールド	定義
[プロパティ] セクション	
名前	UI パラメーターの名前。同じ名前の複数の UI パラメーターを持つことができるため、後で簡単に見つけられる名前を選択してください。選択した名前は、モバイルアプリに表示されます。この例では、「優先順位」を名前として使用します。
表示名	表示される名前。この名前は、入力名と自動的に合致されます。
[設定] セクション	
パラメータータイプ	パラメーターのタイプ。モバイルアプリビルダー では、画面レコードから新しいパラメーターが作成されると、このフィールドは自動的に [画面] に設定されます。
画面	画面レコード。モバイルアプリビルダー では、このフィールドには、自動的に親の画面レコードが設定されます。
入力スタイル	ユーザーの UI 操作方法。[インライン] または [ポップアップ] を選択します。この例では、[インライン] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
必須	ユーザーがそのフィールドの情報を入力する必要があるかどうか。この例では、このチェックボックスをオフのままにしておきます。
プレースホルダーテキスト	フィールドタイプの下に表示されるテキスト。デフォルト値を選択した場合には、このオプションは表示されません。
順番	入力の順序付けに使用するフィールド。
入力ソース	入力をエンドユーザーが行うか、システムによる自動入力にするかを決定します。この例では、[ユーザー入力] を選択します。
入力タイプ	エンドユーザー入力をシステムに追加する方法。たとえば、[アサイン先] フィールドにパラメーターを追加する場合は、[選択リスト] を選んで、ユーザーが選択肢のリストから選択できるようにします。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし：入力タイプはありません。 ○ テキスト：シンプルなテキストフィールドを提供します。このオプションは、フリーテキスト入力が必要なフィールドに最適です。たとえば、作業メモや解決策の詳細などです。これはデフォルトの入力タイプです。 ○ 選択リスト：エンドユーザーが選択できるリストが開きます。このオプションは、特定の情報を必要とする参照フィールドに最適です。 **注:** 選択リストの入力タイプでは、最大 1000 件の結果が返されます。1000 件を超える結果を必要とする参照の場合は、[検索リスト] 入力タイプを使用してください。 ○ 検索リスト：エンドユーザーがリスト内の検索に使用できる、検索バーを提供します。 ○ **QR/**バーコード：QRC またはバーコードで検索するオプションを提供します。
繰り越し	繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
[データ] セクション	
テーブル	UI パラメーターを作成するテーブル名。たとえば、インシデント。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
フィールド	UI パラメーターを作成するフィールド名。たとえば、「優先順位」などです。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
デフォルト値のタイプ	UI フィールドにデフォルトで表示される値。[デフォルト値タイプ] フィールドは、[機能タイプ] パラメーターに対してのみ表示されます。次のオプションのいずれかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	○ なし：デフォルトのテキストはありません。このオプションは、リストの入力タイプに適しています。 ○ 手動：デフォルトの用語を入力するためのフィールドが表示されます。たとえば、[フィールドを検索] などです。手動のデフォルトは、検索やテキスト入力のタイプに適しています。

9. [画面データパラメーターのマッピング] セクションで、[選択] を選びます。
10. [アイテムを選択] メニューから、データアイテムで作成したデータパラメーターを選択し、[適用] を選択します。
11. [保存] を選択します。
12. オプション: モバイル画面のフィールドに値が自動的に入力されるようにするには、自動入力パラメーターを設定します。

    a. UI パラメーターレコードの [入力ソース] フィールドで、[自動入力] を選択します。

    b. [入力タイプ] フィールドで、次のオプションのいずれかを選択します。
    - **GPS** 場所：モバイルデバイスの場所を自動的に入力します。
    - 日付：モバイルデバイスの現在の日付を自動的に入力します。
    - 定数：定数値を自動的に入力します。
    - ソースフィールド：テーブルフィールドから値を自動的に入力します。
    - ユーザー：現在ログインしているユーザーを自動的に入力します。
    - エンコードされたクエリを追加：エンコードされたクエリからデータを自動的に入力します。

    c. [保存] を選択します。

13. 必要に応じて、追加の画面フィールドを入力します。画面の作成の詳細については、「画面を作成」を参照してください。
14. [保存] を選択します。

レコード画面にパラメーターを持つデータアイテムを割り当てる

パラメーター化されたデータアイテムをレコード画面に関連付けると、適用するパラメーターを入力するために必要な追加フィールドが画面構成に表示されます。

始める前に

パラメーターを持つデータアイテムが構成されていることを確認してください。詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [レコード] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. [データアイテム] フィールドで、[選択] を選びます。
6. [アイテムを選択] メニューから、作成済みのパラメータ化したデータアイテムを選択し、[適用] を選択します。
7. レコード画面の UI パラメーターセクションで、[新規] を選択します。
8. 新しい UI パラメーター画面で、必要に応じて次のフィールドに入力します。一部のフィールドは、特定の入力タイプを選択した場合にのみ表示されます。
   このフォームのフィールドを使用して、ユーザーが UI とやり取りする方法を決定します。

[UI パラメーター] フォーム

フィールド	定義
[プロパティ] セクション	
名前	UI パラメーターの名前。同じ名前の複数の UI パラメーターを持つことができるため、後で簡単に見つけられる名前を選択してください。選択した名前は、モバイルアプリに表示されます。この例では、「優先順位」を名前として使用します。
表示名	表示される名前。この名前は、入力名と自動的に合致されます。
[設定] セクション	
パラメータータイプ	パラメーターのタイプ。モバイルアプリビルダー では、画面レコードから新しいパラメーターが作成されると、このフィールドは自動的に [画面] に設定されます。
画面	画面レコード。モバイルアプリビルダー では、このフィールドには、自動的に親の画面レコードが設定されます。
入力スタイル	ユーザーの UI 操作方法。[インライン] または [ポップアップ] を選択します。この例では、[インライン] を選択します。
必須	ユーザーがそのフィールドの情報を入力する必要があるかどうか。この例では、このチェックボックスをオフのままにしておきます。
プレースホルダーテキスト	フィールドタイプの下に表示されるテキスト。デフォルト値を選択した場合には、このオプションは表示されません。
順番	入力の順序付けに使用するフィールド。
入力ソース	入力をエンドユーザーが行うか、システムによる自動入力にするかを決定します。この例では、[ユーザー入力] を選択します。
入力タイプ	エンドユーザー入力をシステムに追加する方法。たとえば、[アサイン先] フィールドにパラメーターを追加する場合は、[選択リスト] を選んで、ユーザーが選択肢のリストから選択できるようにします。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし：入力タイプはありません。 ○ テキスト：シンプルなテキストフィールドを提供します。このオプションは、フリーテキスト入力が必要なフィールドに最適です。たと

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	定義
	えば、作業メモや解決策の詳細などです。これはデフォルトの入力タイプです。 ○ 選択リスト：エンドユーザーが選択できるリストが開きます。このオプションは、特定の情報を必要とする参照フィールドに最適です。 **注:** 選択リストの入力タイプでは、最大 1000 件の結果が返されます。1000 件を超える結果を必要とする参照の場合は、[検索リスト] 入力タイプを使用してください。 ○ 検索リスト：エンドユーザーがリスト内の検索に使用できる、検索バーを提供します。 ○ **QR/**バーコード：QRC またはバーコードで検索するオプションを提供します。
繰り越し	繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
[データ] セクション	
テーブル	UI パラメーターを作成するテーブル名。たとえば、インシデント。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
フィールド	UI パラメーターを作成するフィールド名。たとえば、「優先順位」などです。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
デフォルト値のタイプ	UI フィールドにデフォルトで表示される値。[デフォルト値タイプ] フィールドは、[機能タイプ] パラメーターに対してのみ表示されます。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし：デフォルトのテキストはありません。このオプションは、リストの入力タイプに適しています。 ○ 手動：デフォルトの用語を入力するためのフィールドが表示されます。たとえば、[フィールドを検索] などです。手動のデフォルトは、検索やテキスト入力のタイプに適しています。

9. [画面データパラメーターのマッピング] セクションで、[選択] を選びます。
10. [アイテムを選択] メニューから、データアイテムで作成したデータパラメーターを選択し、[適用] を選択します。
11. [保存] を選択します。
12. オプション: モバイル画面のフィールドに値が自動的に入力されるようにするには、自動入力パラメーターを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. UI パラメーターレコードの [入力ソース] フィールドで、[自動入力] を選択します。

b. [入力タイプ] フィールドで、次のオプションのいずれかを選択します。

- **GPS** 場所：モバイルデバイスの場所を自動的に入力します。
- 日付：モバイルデバイスの現在の日付を自動的に入力します。
- 定数：定数値を自動的に入力します。
- ソースフィールド：テーブルフィールドから値を自動的に入力します。
- ユーザー：現在ログインしているユーザーを自動的に入力します。
- エンコードされたクエリを追加：エンコードされたクエリからデータを自動的に入力します。

c. [保存] を選択します。

13. 必要に応じて、追加の画面フィールドを入力します。詳細については、「画面を作成」を参照してください。

14. [保存] を選択します。

埋め込みリストの関係性データアイテムを構成する

レコード画面内の埋め込みリストに表示される情報を制御できるように、関係性データアイテムを構成します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

埋め込みリストを作成するには、関係性データアイテムが必要です。埋め込みリストは、レコード画面に埋め込むことができるリストです。モバイルの埋め込みリストの詳細については、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. メニューから [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。

4. [関係性データアイテム] アイコンを選択し、[続行] を選択します。

5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

関係性データアイテムフィールド

フィールド	説明
プロパティセクション：	
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。簡単に

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	見つけることができるように、この名前は一意のものにしてください。
説明	データアイテムに関する追加の詳細情報 (オプション)
データセクション：	
テーブル	データアイテムで情報をプルするテーブル。このテーブルは、親レコード画面にリストとして埋め込まれているレコードのテーブルです。 注: デフォルトでは、カスタムテーブルは利用できません。*subscription.custom_table.enforce_entitlem* システムプロパティを変更して、この動作を変更できます。この変更を行う詳細については、「モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する」を参照してください。
グループごと	メニューから選択したフィールドに基づいてクエリ結果をグループ化します。
関連するテーブル	このデータアイテムのレコードが関連付けられているテーブル。たとえば、タスクレコード画面に埋め込まれたタスク SLA レコードリストでは、[関連するテーブル] の値が [タスク] テーブルになります。
関係	[テーブル] フィールド内のテーブルと [関連するテーブル] フィールドで選択されたテーブル間の関係。
条件タイプ	データアイテムが使用する条件のタイプを決定します。次から選択します。 宣言 宣言的な条件を使用し、条件ビルダーでデータアイテムの条件を作成します。 スクリプト化 スクリプトを使用して、データアイテムの条件を決定します。このオプションを選択すると、このフィールドの下にスクリプトを入力するためのテキストウィンドウが表示されます。 エンコードされたクエリを追加 このオプションは、チャート画面に対してデータアイテムを作成する場合にのみ使用してください。そのデータアイテムタイプの詳細については、「チャート画面用にエンコードされたクエリデータア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	イテムの構成」を参照してください。
条件	データアイテムを準拠させるための一連の条件。条件ビルダー を使用して条件を作成できます。 注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。
ソート基準	リストのソート方法を設定できるフィールドをフォームに追加できるようにします。条件ビルダーで、リストをソートするフィールドを選択します。たとえば、[発信者] を選択します。次に、[昇順] または [降順] を選択して、リストの順序を決定します。 注: このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。
パラメーター	注: [パラメーター] フィールドは、関係性データアイテムには使用できません。

6. オプション: [条件タイプ] フィールドで [スクリプト化済み] を選択した場合は、[クエリ条件スクリプト] フィールド内で作成する必要があります。

   (Optional) スクリプト化された条件は、インスタンスがデータアイテムをフィルタリングするために使用するクエリ文字列を返す必要があります。input 変数を使用して、現在のレコードから情報にアクセスします。

```
(function getQueryString(input) {
 var queryString = '';
 if(input.company) {
   queryString += "company="+input.company;
 }
 if(input.location) {
  queryString += "^location="+input.location;
 }
      queryString += "^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on";
 return queryString;
})(input);
```

   この例では、input 変数を使用して、現在のレコードの会社と場所に一致するレコードのデータアイテムをフィルタリングします。次に、テキスト ^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on をクエリに追加します。これにより、[更新日時] フィールドによってデータアイテムレコードがソートされます。

   注: 入力変数は、SubmittedForm オブジェクトまたは ParameterData オブジェクトで渡された値へのモバイルスクリプトアクセスを提供します。

7. **[Save** (保存)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次のタスク
関係性データアイテムを作成した後、この新しく作成されたデータアイテムを使用してリスト画面を作成します。詳細については、「リスト画面の構成」を参照してください。

チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムの構成

チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムをクエリデータに構成します。エンコードされたクエリデータアイテムは、リスト画面に渡されるチャート画面の基礎となるパラメーター化されたデータアイテムです。タップすると、ユーザーはチャートの作成元のアイテムのリストにドリルダウンできます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテムの作成] ダイアログボックスで、作成するデータアイテムのタイプを選択し、[続行] を選択します。
   [標準データアイテム] または [関係性データアイテム] のいずれかを選択できます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[新しいデータアイテム] フォーム

フィールド	説明
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。簡単に見つけることができるように、この名前は一意のものにしてください。
説明	データアイテムに関する追加の詳細情報 (オプション)
テーブル	データアイテムで情報をプルするテーブルの名前。 **注:** デフォルトでは、カスタムテーブルは利用できません。`subscription.custom_table.enforce_entitlement` システムプロパティを変更して、この動作を変更できます。この変更を行う詳細については、「モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する」を参照してください。
条件タイプ	データアイテムが使用する条件のタイプを決定します。エンコードされたクエリデータアイテムの場合は、[エンコードされたクエリを追加] を選択します。
エンコードされたクエリを追加	このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [エンコードされたクエリを追加] を選択した場合にのみ表示されます。このフィールドは空のままにします。このフィールドは、後の手順で使用します。

6. [パラメーター] セクションで [新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[データパラメーター] フォームが表示されます。

7. [名前] フィールドに、パラメーターの名前を入力します。たとえば、URL などです。
8. [タイプ] フィールドで、[文字列] を選択します。
9. 構成ツリーでデータアイテムレコードを選択して、データアイテムレコードに戻ります。
10. [エンコードされたクエリを追加] フィールドで、前の手順で作成したパラメーターを選択します。
11. [保存] を選択します。

次のタスク

パラメーターが画面間で値を渡す方法の詳細については、「パラメーター化されたリストの画面」を参照してください。

データアイテムによるグループの構成

グループ化されたリスト画面のデータアイテムを構成します。データアイテム内のアイテムをグループ化して、カウントを取得します。たとえば、優先度に従ってリストをグループ化すると、グループ化されたリスト画面で、優先度が高、中、低のアイテムの数を確認できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテムの作成] ダイアログボックスで、作成するデータアイテムのタイプを選択し、[続行] を選択します。
   [標準データアイテム] または [関係性データアイテム] のいずれかを選択できます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[データアイテム] フォーム

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前。
テーブル	データアイテムがデータを取得するテーブル。
説明	データアイテムを識別するために使用される説明。
条件タイプ	データアイテムの条件が宣言型か、スクリプト化済みか、エンコードされたクエリを使用しているかどうか。グループ化されたリストの場合は、[宣言] または [スクリプト] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [データ] セクションの [グループ別] フィールドで、リストのレコードをグループ化するために使用するフィールドを選択します。
7. **[Save** (保存)] を選択します。

関連トピック

グループ化されたリスト画面

グループリスト画面の設定

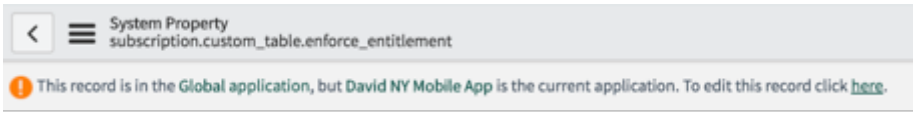
モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する

システムプロパティを使用して、データアイテムを作成するか変更する際にカスタムテーブルを利用できるようにするかどうかを制御します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. システムプロパティのリストを開くには、アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. [**subscription.custom_table.enforce_entitlement**] システムプロパティを検索します。
3. データアイテムのカスタムテーブルに対するアクセスを許可するには、[値] フィールドを [false] に、それ以外の値を [true] にそれぞれ設定します。
このシステムプロパティはグローバルスコープにあります。グローバルスコープに移動していない場合、ページの上部にプロンプトが表示されます。ここをクリックしてプロパティを編集します。

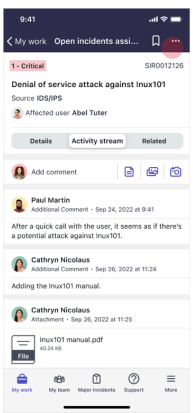
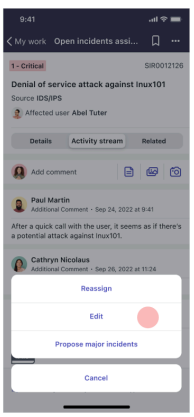


4. [更新] をクリックします。

モバイル機能

モバイルアプリビルダーで関数を構成して、ユーザーがモバイルアプリで実行できるアクションを決定します。

機能タイプ

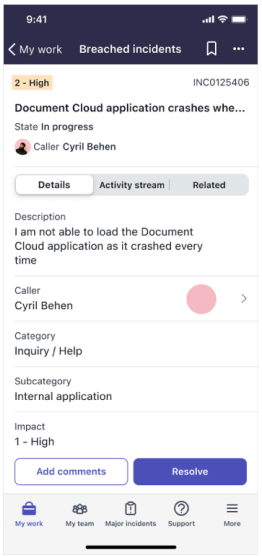
アクション 自分にタスクを割り当てたり、レコードにコメントを追加したりするなど、データを変更するアクション機能を使用します。アクション機能には、操作するためのライトバックアクションアイテムが必要です。実行する変更にユーザー入力を含めるには、入力パラメーターを使用してアクションを構成します。この機能タイプの詳細については、「アクション機能」を参照してください。	 

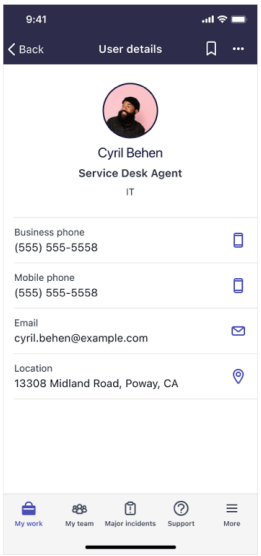
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナビゲーション

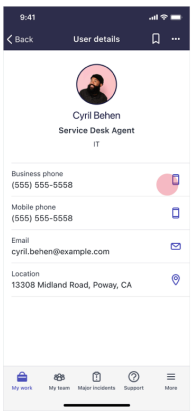
ナビゲーション機能を使用して、現在の画面から別の画面またはランチャー画面に移行します。たとえば、リストからレコードを開いたり、従業員ユーザープロファイル画面からマネージャユーザープロファイル画面に移動したりします。この機能タイプの詳細については、「ナビゲーション機能」を参照してください。

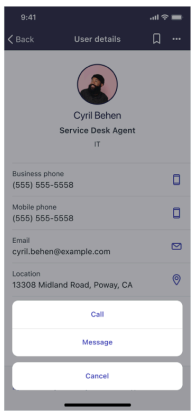




スマートボタン

スマートボタン機能を使用すると、ユーザーはモバイルデバイスのネイティブ機能を使用してアクションを実行できます。これらのボタンを使用すると、ユーザーは電話、メール、場所にすばやくアクセスしたり、特定の URL に移動したりすることができます。この機能タイプの詳細については、「スマートボタンの機能」を参照してください。



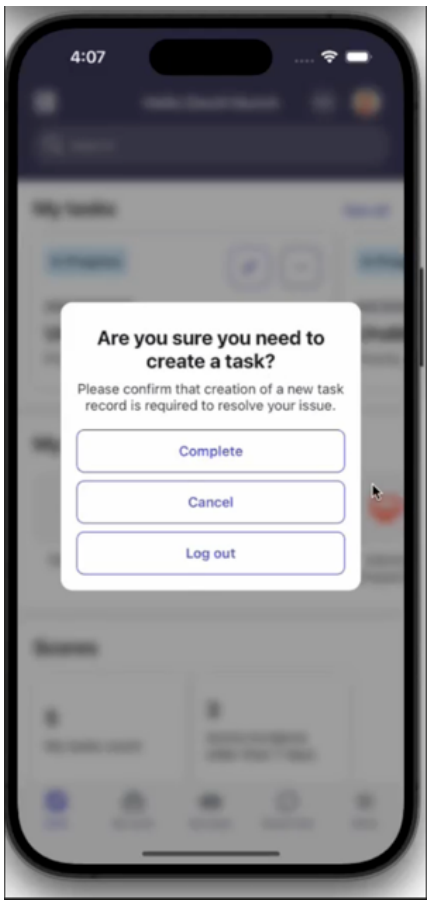


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

事前定義済みボタン

事前定義されたボタン関数を使用すると、追加の構成を必要としないビルド済みの関数を使用できます。キャンセル、続行、ログアウトの各アクションから選択します。この関数タイプの詳細については、「 事前定義されたボタン機能」を参照してください。



自動翻訳

機能コンテキスト

アクションを作成するときは、機能コンテキストの *record* または *global* を選択する必要があります。実行する機能に基づいて、コンテキストを選択します。

レコードコンテキスト

現在のレコードを使用する機能には、レコードコンテキストを使用します。たとえば、レコードを更新または編集するために使用するフォームの機能は、レコードコンテキストを使用します。

グローバルコンテキスト

関数が既存のレコードに作用する必要がない場合は、グローバルコンテキストを使用します。たとえば、テーブルに新しいレコードを作成する機能や、ランチャー画面に表示されるグローバルアクションなどです。

機能の場所

アプリケーション用に作成した各機能について、特定の場所に関連付ける必要があります。ほとんどの機能をトップメニュー、スワイプ、または特定のフィールドに関連付けることができます。この構成の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

繰り越しパラメーター

パラメーターを使用すると、ユーザーまたはデータベースからの入力を待機する変数またはプレースホルダーを作成できます。変数は、データベースまたはユーザーに詳細な情報を照会します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクション機能

アクション機能は、インスタンスのレコードを変更します。

自分にタスクを割り当てたり、レコードにコメントを追加したりするなど、タスクを実行するアクション機能を使用します。アクションアイテムには、必要に応じて、ユーザーからの入力を収集してレコードを更新する入力パラメーターを含めることができます。

アクション アイテム

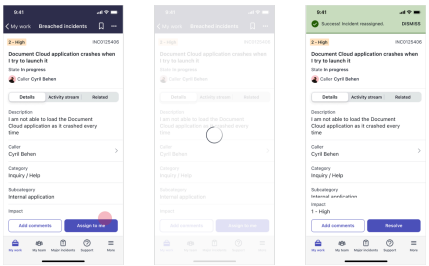
各アクション機能にはアクションアイテムが含まれており、アクション機能とは何か、どのように動作するかを定義します。アクションアイテムの詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

アクション機能のタイプ

パラメーター化されていないアクション機能

アクション機能を使用すると、ユーザーはデータベース内のデータを変更できます。たとえば、レコードへの更新を行ったり、コメントを追加したりするには、アクション機能が必要です。ユーザー入力が不要な場合は、パラメーター化されていないアクション機能を使用してください。

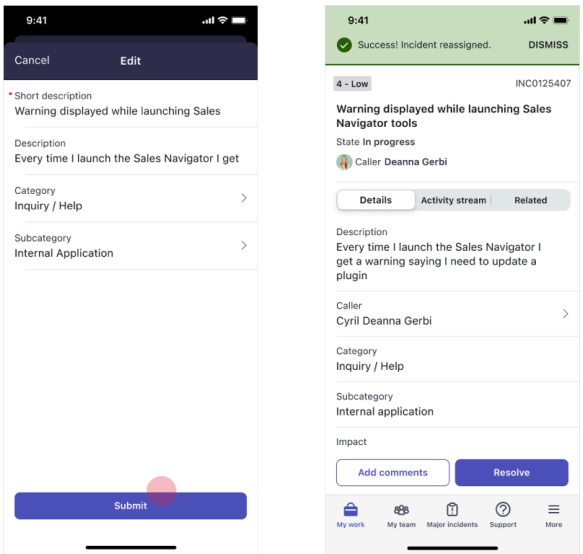
これらのアクションの構成の詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。



パラメーター化されたアクション機能

パラメーター化されたアクション機能を使用して、エンドユーザーがアクションによって操作するときに、エンドユーザーから追加情報を要求します。たとえば、[却下] ボタンにテキスト入力パラメーターを追加することで、エンドユーザーが承認を却下する理由を提供できるようにすることが可能です。パラメーターを持つアクションアイテムを作成する場合は、アクション機能の UI パラメーターも設定する必要があります。

これらのアクションの構成の詳細については、「パラメーターを使用してアクション機能を作成する」を参照してください。



自動翻訳

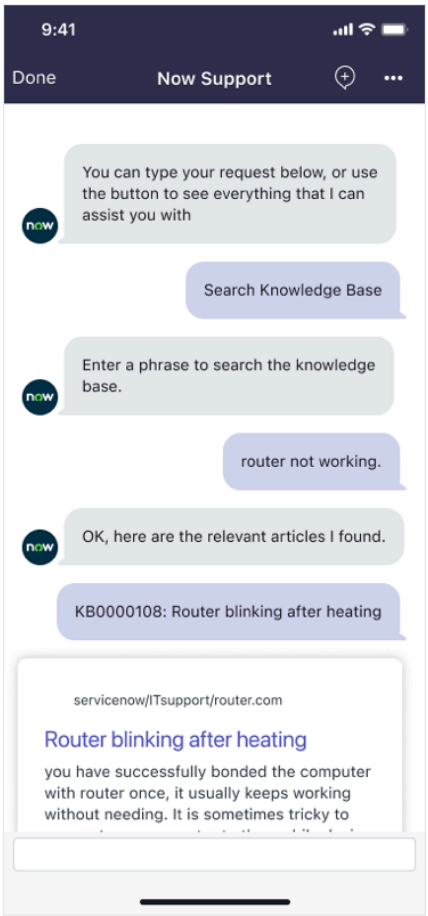
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チャットランチャーアクション機能

モバイルアプリケーションにコンテキストリンクを作成し、ユーザーが 仮想エージェント または Live Agent に接続して、自身の問題に関連する情報を受信できるようにします。コンテキストリンクを使用すると、ユーザーは関連するレコードについて定義した情報を自動的に受信します。

これらのアクションの構成の詳細については、「仮想エージェント へのコンテキストリンクを構成する」を参照してください。

注: ネイティブチャットランチャーでは、Connect チャットはサポートされません。



アクション機能の構成

ユーザーはアクション機能を使用して、データベース内のデータを変更できます。たとえば、レコードへの更新を行ったり、コメントを追加したりするには、アクション機能が必要です。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーション画面の名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューの 関数 を選択し、 新規 を選択します。
4. フォームで、フィールドに入力します。

関数フィールド

フィールド	説明
プロパティ	
名前	関数の名前。識別しやすい名前を選択してください。
説明	関数に関する追加情報。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
タイプ	関数のタイプ。[アクションアイテム] を選択します。
コンテキスト	アクションを適用するレベル。 ○ レコード: レコードレベルでのみ適用されます。たとえば、レコードの状態を変更するボタンを作成するには、このオプションを使用します。特定のフィールド、特定のレコード、またはスワイプアクションのアクションについて、レコードにコンテキストを設定できます。アクション機能に、[入力ソース] フィールドが [自動入力] に設定された UI パラメーターが含まれている場合は、[テーブル] フィールドでテーブルを指定する必要があります。 ○ グローバル: グローバルレベルまたはリストレベルでアクションを適用します。たとえば、レコードを作成するボタンを追加するには、このオプションを使用します。レコードのコンテキストにあるアクション、または [入力ソース] フィールドが [自動入力] になっている UI パラメーターを含むアクションには、グローバル設定を使用しないでください。 ボタンの場所の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。
オフラインで利用可能	デバイスがオフラインのときにこの機能を使用できるかどうか。 注: このオプションは、 ServiceNow モバイルエージェント アプリでのみサポートされています。
アクションアイテム	アクションに関連付けるアクションアイテム。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。
Settings (設定)	
画像アップロードを許可	画像のアップロードを許可します。画像は添付ファイル [sys_attachment] テーブルに保存されます。
署名フィールドを表示します	アクションを送信する前にユーザー署名が必要です。ユーザーは、署名フィールドに指で署名したり、名前を入力したりすることができます。[画像アップロードを許可] が選択されている場合、アクションが実行されると、署名の画像が署名画像 [signature_image] テーブルに送信されます。選択すると、署名フォームが別のページに表示されます。署名フォームをオーバーレイするには、[前提条件] フィールドで [署名] オプションを使用します。
オーバーレイを使用	現在の詳細画面にテキスト入力パラメーターをオーバーレイします。このアクションに対しては、テキスト入力パラメーターが 1 つだけ定義されている必要があります。このオプションが定義されていない場合、入力パラメーターは別の画面に表示されます。
前提条件	アクションを送信する前にユーザーの確認が必要なオプションを選択します。 ○ なし: ユーザーの確認は必要ありません。これがデフォルトのオプションです。 ○ [人事タスク署名]：アクションを送信する前にユーザー署名を要求します。ユーザーは、署名フィールドに指で署名したり、名前を入力したりすることができます。[画像アップロードを許可] が選択されている場合、アクションが実行されると、署名の画像が署名画像 [signature_image] テーブルに送信されます。このオプションを選択すると、現在の画面に署名フォームがオーバーレイされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ [人事タスク資格情報]：アクションを送信する前にユーザーに資格情報の入力を要求します。このオプションは、ローカル認証でのみサポートされています。 ○ [再認証]：アクションを実行する前にユーザーに資格情報の再認証を要求します。詳細については、「モバイル再認証システムのプロパティを構成する」を参照してください。
データ	
テーブル	アクションが適用されるテーブル。[コンテキスト] が [レコード] に設定されている場合は、テーブルを選択する必要があります。 [コンテキスト] が [グローバル] に設定されている場合、テーブルの選択はオプションです。
条件	
条件	アクションを使用するために満たす必要のある条件。たとえば、[クローズ]、[解決済み]、または [キャンセル] のステータスにあるインシデントをユーザーが解決できないようにすることができます。
メッセージ	
確認メッセージを表示	ユーザーがアクションを続行するかどうかを確認するための確認メッセージを表示します。
確認メッセージ	表示する確認メッセージ。 注: [確認メッセージを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
[確認] ラベル	アクションを確認するボタンのラベル。 注: [確認メッセージを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
[キャンセル] ラベル	アクションをキャンセルするボタンのラベル。 注: [確認メッセージを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
成功メッセージ	成功確認メッセージのテキスト。動的な成功メッセージを作成するには、中括弧を使用します。例: {{number}} が正常に更新されました。
エラーメッセージ	確認失敗メッセージのテキスト。動的な失敗メッセージを作成するには、中括弧を使用します。例: {{number}} を更新できませんでした。
応答確認メッセージ	
確認応答テキストを表示	アクションを送信する前にユーザー確認応答が必要です。このフィールドが有効になっている場合、[コンテキスト] フィールドは [レコード] である必要があります。
応答確認フィールド	ユーザーに表示する受信確認テキストを含むフィールド。[データ] エリアでフィールドのテーブルを選択します。文字列フィールドのみがサポートされています。 注: [確認応答テキストを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
[確認] ラベル	確認テキストの下に表示される確認ボタンのラベル。デフォルト値は [同意]です。 注: [確認応答テキストを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
アクション完了	
アクション後に全画面を更新	アクションが完了したときに現在の画面を自動的に更新するオプション。 このオプションは、[コンテキスト] が [グローバル] に設定されている場合にのみ使用できます。 注: リフレッシュオプションは、画面 (アプレット) ではサポートされていますが、ランチャー画面ではサポートされていません。
前の画面に移動	アクションの完了後に、ユーザーを前の画面にリダイレクトします。
前の画面でリフレッシュを表示	ユーザーがアクションを完了した後に [新規更新] メッセージを表示し、ユーザーを前の画面にリダイレクトします。
アクションの正常完了後に画面に移動	ユーザーがアクションを完了した後に、追加の画面ナビゲーション構成オプションを表示します。このフィールドを使用して、指定した画面に移動する前にユーザーの操作が必要かどうかを判断します。 このオプションは、フォームの [条件] エリアでテーブルが選択されている場合にのみ使用できます。
ユーザーのインタラクションなしで画面に移動	ユーザーを宛先画面に送ります。 ○ 選択すると、ユーザーのインタラクションなしで自動的に宛先画面へとリダイレクトされます。 ○ 選択しない場合、リダイレクトは成功メッセージに対するユーザーのインタラクションでのみ発生します。成功メッセージを定義するには、フォームの [メッセージ] セクションの必須フィールドに入力する必要があります。 注: このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
画面パラメーターに自動入力	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。 注: このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
宛先画面に移動	アクションの正常完了後にユーザーがリダイレクトされる画面を指定します。利用可能な場合、この画面には新しく作成されたレコードが表示されます。 注: このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
UI のパラメーター	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
グループ化された入力	このフィールドは、アクション機能の構成には使用されません。グループ化された入力により、ユーザーは複数のバーコードを順番にスキャンできます。複数のバーコードスキャンを受け入れるように、UI パラメーターを使用してグループ化された入力を構成できます。グループ化された入力の詳細については、次を参照してください。 複数のスキャンにグループ化された入力を設定する
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal**:button 属性を true に設定すると、ユーザーが却下するまでバナーメッセージを保持できます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に却下されます。 ○ **used_for_deeplink**: button 属性を true に設定すると、ボタンがディープリンクに使用されることが決定されます。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**:button 属性を true に設定すると、オフラインキャッシュの生成がトリガーされます。キャッシュが正常に生成されると、キャッシュのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**:このボタン属性が選択され、 true に設定されている場合、URL 文字列内のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) と照合されます。たとえば、{{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、[URL パラメーター] フィールドは下位互換性について ACL に対してチェックされません。
ロールアクセス権	ロールによってアクションへのユーザーアクセスを制限します。

注: フォームの [アクション完了] 領域のすべてのオプションを設定できますが、それらのアクションは互いに重複する可能性があります。期待どおりの結果が得られるように、設定をテストしてください。

5. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
アクション機能を作成したら、それをモバイルアプリ内の特定の場所に関連付ける必要があります。アクション機能は、トップメニュー、スワイプアクション、または特定のフィールドに追加できます。アクション機能を場所に関連付ける方法の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

アクションアイテムの設定

アクション機能を機能させるには、アクション機能に関連付けるアクションアイテムを作成する必要があります。アクションアイテムは、アクション機能とその動作を定義します。

始める前に
アクションアイテムを作成する前に、アクション機能を作成します。
必要なロール：admin

このタスクについて
ほとんどのアクションアイテムではパラメーターを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクションアイテムを使用して、ユーザーがその機能を使用したときにアクション機能が何を行うかを定義します。次の手順では、パラメーターのないアクションの作成について詳しく説明します。パラメーター化されたアクションアイテムの作成については、「パラメーターを使用してアクションアイテムを構成する」を参照してください。

> **注:** ServiceNow モバイルアプリでは、プラットフォームの Web ベースインターフェイスで実行できないアクションは実行できません。たとえば、ACL を使用して、解決コードとメモを追加しなければユーザーがインシデントをクローズできないようにした場合、ユーザーは同じ要件を持たないアプリ内のインシデントをクローズすることはできません。アクションを作成する場合は、このことを念頭に置き、適切なパラメーターを追加するようにします。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数]を選択してから、[新規] を選択します。
4. [アクションアイテム] セクションで [新規] を選択し、必要に応じて次のフィールドに入力します。

アクションアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	アクションアイテムの名前。同じ名前を持つ複数のアクションアイテムを持つことができます。区別しやすい名前を選択してください。
説明	アクションアイテムの識別に役立つその他の情報。
タイプ	アクションアイテムの種類。次のいずれか 1 つを選択します。 ○ 新規 ○ 更新 ○ 削除 ○ スクリプト ○ 複数ステップ。詳細については、「アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照してください。 選択したアクションのタイプに応じて、[アクションアイテム] フォームに異なるフィールドが表示されます。
テーブル	アクションアイテムが適用されるテーブル (Incident など)。
実行スクリプト	アクションによって実行されたスクリプト。このフィールドは、タイプとして [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます。詳細については、以下の例を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	スクリプトでパラメーター画面からの入力を使用するには、parm_input.<InputName> を使用します。 スクリプトでパラメーター画面からの変数を使用するには、parm_variable.<VariableName> を使用します。
現在のレコードを条件として使用	アクションアイテムに対して個別のクエリー条件セットを使用するかどうか。選択した場合、[クエリー条件] フィールドは無効になります。更新または削除アクションの場合は、Sys ID を指定して更新または削除するレコードを定義する必要があります。[現在のレコードを条件として使用] を「true」としてマークすると、パラメーターを作成せずにこれを実行できます。
クエリー条件	アクションアイテムに適用されるフィルター条件。
フィールド値の設定	アクションの対象となるフィールド値を決定します。たとえば、「解決済み」ステータスのインシデントを更新するアクションを作成する場合は、フィールド値 [ステータス] = [解決済み] を指定します。また、フィールド値に渡すパラメーター化されたアイテムを作成することもできます。
入力フォーム画面	このアクションアイテムで使用する入力フォーム画面を選択します。「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

5. [保存] を選択します。

Example:
次の例では、SMTask オブジェクトを使用して、スクリプトでタスクを現在のユーザーにアサインしています。最初の if 文は、入力が有効な wm_task レコードであることを確認し、そうでない場合にはスクリプトを終了します。2 番目の if ステートメントには、 canAssignToSelf メソッドに従って、ユーザーが権限を持っている場合にそのタスクを現在のユーザーにアサインするコードが含まれています。このアクションは、これらのチェックを含めることができるように、更新ではなくスクリプトとして実行されました。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable) {
 var smTask = new global.SMTask();
      var work_order_task_id = parm_variable['sys_id'];
 var wotGR = new GlideRecord("wm_task");
 if (!wotGR.get(work_order_task_id)) {
  gs.error("wot_assign_to_me write-back action - failed to find work order task");
  gs.addErrorMessage(gs.getMessage("Task assignment failed."));
  return;
 }

 if (smTask.canAssignToSelf(wotGR))
  smTask.assignToMe(gs.getUserID(), work_order_task_id);
 else
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
  gs.addErrorMessage(gs.getMessage("Not a valid task assignment."));
})(parm_input, parm_variable);
```

次の例では、アクションが実行された後にスクリプトを使用してナビゲーション完了機能を実行します。機能として actionResult を入力し、アクションが実行されたら setRedirectionInfo(gr.getUniqueValue(), gr.getTableName() を定義して移動先を指定します。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
        var gr = new GlideRecord('incident');
        gr.get(parm_variable['sys_id']);
        gr.short_description = 'Updated by Scripted Action';
        gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the First success message"));
        gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the Second success message"));
        gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the Third success message"));
        gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the Forth success message"));
        gr.update();
    actionResult.setRedirectionInfo(gr.getUniqueValue(), gr.getTableName());
})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

次の例では、スクリプトを使用して、添付ファイル入力タイプでユーザーが選択した添付ファイルの保存場所を決定します。スクリプトは、選択したファイルをインシデント [incident] テーブルの sys_id を使用して特定のインシデントレコードに添付します。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
var targetTableName = "incident";
var targetTableRecordSysId = "37aa099533b352102ed2923fad5c7b09";
var inputName = "input2"; // input2 stands for the input's name. The input type must be
 "Attachment"
actionResult.addAttachment(inputName, targetTableName, targetTableRecordSysId);
})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

アクションアイテムにパラメーターを使用する場合は、スクリプトでパラメーターを呼び出すことができます。スクリプト内の呼び出しは、パラメーター名と正確に一致する必要があります。たとえば、上記の最初のスクリプトのように、パラメーター名が wb_wot_reject_work_note の場合は、gr.work_notes = input.wb_wot_reject_work_note; を使用してスクリプトで呼び出すことができます。

次のタスク
アクションアイテムをアクション機能に関連付けます (「アクション機能」を参照)。

アクションステップをアクションアイテムに関連付けます (「 アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照)。

アクションアイテム内のアクションステップを設定する

アクションアイテムで複数のプロセスを実行するには、個別のアクションステップを定義する必要があります。

始める前に
アクションアイテムにアクションステップを追加するには、アクションアイテムの [タイプ] フィールドを [複数ステップ] にする必要があります。

必要なロール：admin

このタスクについて
アクションアイテムの実行後に複数のアクションを実行する必要がある場合は、アクションステップを使用します。アクションをオフラインモードで実行する必要がある場合は、アクションステップを使用することもできます。オフラインモードでの作業の詳細については、「オフラインモードでデータアイテムを構成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて フィルターに「sys_sg_write_back_action_step.list」と入力します
2. [アクションステップ] フォームで、[新規] を選択します。
3. [アクションステップ]の新規レコードフォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

アクションステップフォーム

フィールド	説明
名前	アクションステップの名前。アクションアイテムに複数のアクションステップを関連付けることができます。区別しやすい名前を選択してください。
順番	アクションステップが実行される順番。数値が小さいほど、アクションが先に実行されます。
有効	このアクションステップを実装するかどうか
ライトバックアクションアイテム	このアクションステップに関連付けられたアクションアイテム。 注: アクションアイテムにアクションステップを関連付けるには、アクションアイテムの [タイプ] フィールドを [複数ステップ] にする必要があります。
適用対象	このアクションステップをオンラインアクション、オフラインモードのアクション、またはオンラインとオフラインの両方のモードに対して実行するかどうかを指定するためのオプション。
説明	アクションステップの識別に役立つ情報
タイプ	アクションステップのタイプ次のいずれか 1 つを選択します。 ○ 新規 ○ 更新 ○ 削除 ○ スクリプト 注: 選択したアクションのタイプに応じて、[アクションステップ] フォームに異なるフィールドが表示されます。
現在のレコードを条件として使用	アクションステップに対して個別のクエリー条件セットを使用するかどうか。選択した場合、[クエリー条件] フィールドは非アクティブになります。 更新または削除アクションの場合は、sys_id を指定して更新または削除するレコードを定義する必要があります。[現在のレコードを条件として使用] を「true」としてマークすると、パラメーターを作成せずにアクションの更新または削除ができます。
テーブル	アクションステップが適用されるテーブル (Incident など)
クエリー条件	アクションステップに適用されるフィルター条件
フィールド値の設定	アクションステップの対象となるフィールド値を指定します。たとえば、「解決済み」ステータスのインシデントを更新するアクションを作成する場合は、フィールド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	値 [ステータス] = [解決済み] を指定します。また、フィールド値に渡すパラメーター化されたアイテムを作成することもできます。
実行スクリプト	アクションによって実行されたスクリプト。このフィールドは、[タイプ] フィールドで [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます。 入力フォーム画面からの入力をスクリプトで使用するには、 parm_input.<InputName を使用します> 入力フォーム画面の変数をスクリプトで使用するには、 parm_variable.<VariableName を使用します> 実行スクリプトの例を表示するには、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

4. 選択したアクションアイテムにアクションステップを追加するには、この手順を繰り返します。
5. [送信] を選択します。

パラメーターを使用してアクションアイテムを構成する

パラメーターによって、正しいレコードを変更していることを確認し、必要なフィールドを必要に応じて強制するアクションに渡す情報が決定されます。パラメーターを使用してアクションアイテムを作成し、アクションに加えられる変更とその変更方法を定義します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
アクションアイテムを使用して、ユーザーがその機能を使用したときにアクション機能が何を行うかを定義します。次の手順では、パラメーターによるアクションの作成について詳しく説明します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. フォームの アクション アイテム エリアで 新規 を選択し、必要に応じてアクション アイテムのフィールドに入力します。
   アクションアイテムの作成の詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。
5. アクション アイテム フォームの データ パラメーター エリアで、 新規 を選択します。
6. [データパラメーター] フィールドの [名前] フィールドに、データパラメーターの名前を入力します。
   同じ名前の複数のパラメーターを持つことができるため、区別しやすい名前を選択してください。
   データパラメーターはアクションアイテムフォームから作成されるため、親テーブルと親フィールドが自動的に入力 モバイルアプリビルダー 。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. [タイプ] リストから、パラメーターのタイプを選択します。
   このタイプにより、ユーザーがモバイル UI とやり取りする方法が決まります。たとえば、10 進数や整数のタイプは、モバイルデバイスに数字のみのキーパッドを開くように指示します。次のタイプから選択します。
   - 整数:入力に数字のみのキーパッドを使用します。
   - 文字列：入力にフルキーボードを使用します。優先度やステータスなどのリストパラメーター、または [アサイン先] や [発信者] などの参照フィールドには、文字列タイプを使用します。
   - **10** 進数:入力に数字のみのキーパッドを使用します。
   - ブーリアン:true または false の選択オプションを使用します。

     注: [ブーリアン] を必須にしても意味はありません。[ブーリアン] フィールドには必ず値が存在すると見なされます。選択したチェックボックスの値は true で、選択されていないチェックボックスの値は false です。これらの値はいずれも、必須フィールドの要件を満たしています。

   - **DateTime**:正確な時刻セレクターを持つカレンダーを使用します。
   - 日付:カレンダーを使用します。
8. 必要に応じてデフォルト値を入力します。
   これは、アクションアイテムパラメーターのデフォルト値です。デフォルト値を入力する場合、ユーザーは値を入力する必要はありません。
9. **[Save** (保存)] を選択します。
10. メニューを使用してアクションアイテムに戻ります。
    ステップ 5 から 9 で作成したデータ パラメーターが [アクション アイテム] フォームの [データ パラメーター] セクションに表示されることを確認します。

パラメーターを使用してアクション機能を作成する

エンドユーザーがアクションを操作するときに、エンドユーザーに追加情報を要求します。たとえば、[却下] ボタンにテキスト入力パラメーターを追加することで、エンドユーザーが承認を却下する理由を提供できるようにすることが可能です。パラメーターを持つアクションアイテムを作成する場合は、アクション機能の UI パラメーターも設定する必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
アクションアイテムをアクション関数のパラメーターに関連付けない限り、UI パラメーターフィールドはアクション関数に表示されません。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューの 関数 を選択し、 新規 を選択します。
   必要に応じて、アクション機能フィールドに入力します。アクション機能のフィールドの入力の詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. フォームの [UI Parameters] セクションまで下にスクロールして [**New**] を選択し、必要に応じてフィールドに入力します。

UI パラメーターフィールド

フィールド	定義
プロパティ	
名前	UI パラメーターの名前。同じ名前の複数の UI パラメーターを持つことができるため、後で簡単に見つけられる名前を選択してください。パラメーターでユーザー入力が要求される場合は、分かりやすい名前を使用します。
表示名	アプリに表示される UI ラベル。このラベルには、[名前] フィールドの値が自動的に入力されます。
設定	
パラメーター タイプ	画面または機能を選択します。
画面/機能	[画面] と [機能] のどちらを選択するかに応じて、使用する画面または機能を選択します。
入力スタイル	ユーザーが UI でどのようにやり取りしているか。インラインまたはポップアップから選択します。
必須	ユーザーがそのフィールドの情報を入力する必要があるかどうか。
プレースホルダーテキスト	フィールドタイプの下に表示されるテキスト。
順序	UI パラメーターが画面に表示される順序。
デフォルト値のタイプ	UI フィールドにデフォルトで表示される値。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし:デフォルトのテキストはありません。このオプションは、リストの入力タイプに適しています。 ○ 手動:デフォルトの用語を入力するための [デフォルト値] フィールドが表示されます。たとえば、[フィールドを検索] などです。手動のデフォルトタイプは、検索タイプまたはテキスト入力タイプに適しています。 ○ ソースフィールド:[フィールド名] セクションで選択したフィールドから情報を取得します。このオプションを選択した場合は、テーブル名とフィールドが必要となります。
入力ソース	パラメーター入力のソース。[ユーザー入力] または [自動入力] を選択します。
入力タイプ	変数を完了するために使用される UI。このフィールドで使用可能なオプションは、[入力ソース] フィールドに入力された選択肢によって異なります。次のいずれかのオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	ユーザー入力のオプション: テキスト シンプルなテキストフィールドを提供します。このオプションは、作業メモや解決策の詳細など、テキストを必要とするフィールドに最適です。 選択リスト ユーザーが選択できるリストを表示します。このオプションは、特定の情報を必要とする参照フィールドに最適です。 **注:** 選択リストの入力では、最大 1000 件の結果が返されます。1000 件を超える結果を必要とする参照の場合は、[検索リスト] 入力タイプを使用します。 検索リスト ユーザーがリスト内の検索に使用できる、検索バーを提供します。ユーザーが検索するテーブルの参照フィールドを選択します。 QR/バーコード QRC またはバーコードで検索するオプションを提供します。この機能の詳細については、「モバイルバーコードスキャン」を参照してください。 自動入力のオプション GPS ロケーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	定義
	アクションが使用されたときに、モバイルユーザーの場所が自動入力されます。この機能の詳細については、「モバイル位置のトラッキングの構成」をご参照ください。 日付 アクションが使用された日付とタイムスタンプが自動的に入力されます。 定数 定数値を自動入力します。この選択肢が選択されると、[定数値] フィールドがフォームに表示されます。 ソースフィールド 指定したフィールドから自動的に入力されます。この選択肢が選択されると、[ボタンの親テーブル] フィールドと [ソースフィールド] フィールドがフォームに表示されます。 ユーザー モバイルユーザーのユーザーレコードを自動入力します。 エンコードされたクエリを追加 チャート画面をリストまたはレコード画面に接続するために使用します。
繰り越し	このパラメーターが実行済みパラメーターかどうか。繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
データ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
ボタンの親テーブル	ソースフィールドをデフォルト値タイプとして使用する場合に使用されるテーブル。 このフィールドは、[デフォルト値タイプ] が [ソースフィールド]、[入力ソース] が [自動入力]、[入力タイプ] が [ソースフィールド] に設定されている場合にのみ表示されます。
ソースフィールド	ソースフィールドテーブルから使用されるフィールド。 このフィールドは、[デフォルト値タイプ] が [ソースフィールド]、[入力ソース] が [自動入力]、[入力タイプ] が [ソースフィールド] に設定されている場合にのみ表示されます。

5. [アクション データ パラメーター マッピング] セクションで、[選択] を選択して、アクション アイテムの下に作成されたデータ パラメーターを選択します。
6. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
関数を特定の画面に関連付けます。アクションを関連付ける方法の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

バナー表示の永続性を定義する

モバイルデバイスに表示されるメッセージまたはバナーで、ユーザーがそのメッセージの受信を確認する必要があるかどうかを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユーザーが積極的にそのメッセージを閉じるまで画面に留まるように特定のメッセージを構成します。デフォルトでは、メッセージは数秒後にフェードアウトします。

機能ボタンに複数のメッセージが関連付けられている場合は、関連付けられているすべてのメッセージが 1 つのメッセージに統合されます。それらのメッセージのいずれかに永続属性が含まれている場合、統合された単一のメッセージは永続動作を採用します。

一度に表示されるバナーメッセージは 1 つだけです。新しいバナーメッセージは、既存のバナーメッセージを置き換えます。この置換は、元の既存のバナーに永続属性が含まれている場合でも発生します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. メニューから [関数] を選択します。
4. バナーの永続動作を追加する機能を選択します。
5. 機能レコードで、[タイプ] フィールドに [アクションアイテム] が選択されていることを確認します。
6. [メッセージ] セクションまで下にスクロールし、[成功メッセージ] フィールドにテキストを入力します。
7. [ボタン属性] セクションまで下にスクロールし、既存のボタン属性レコードを選択するか、[新規] を選択して追加します。
8. ボタン属性レコードで、必要に応じて次のフィールドに入力し、永続的な動作属性を追加します。

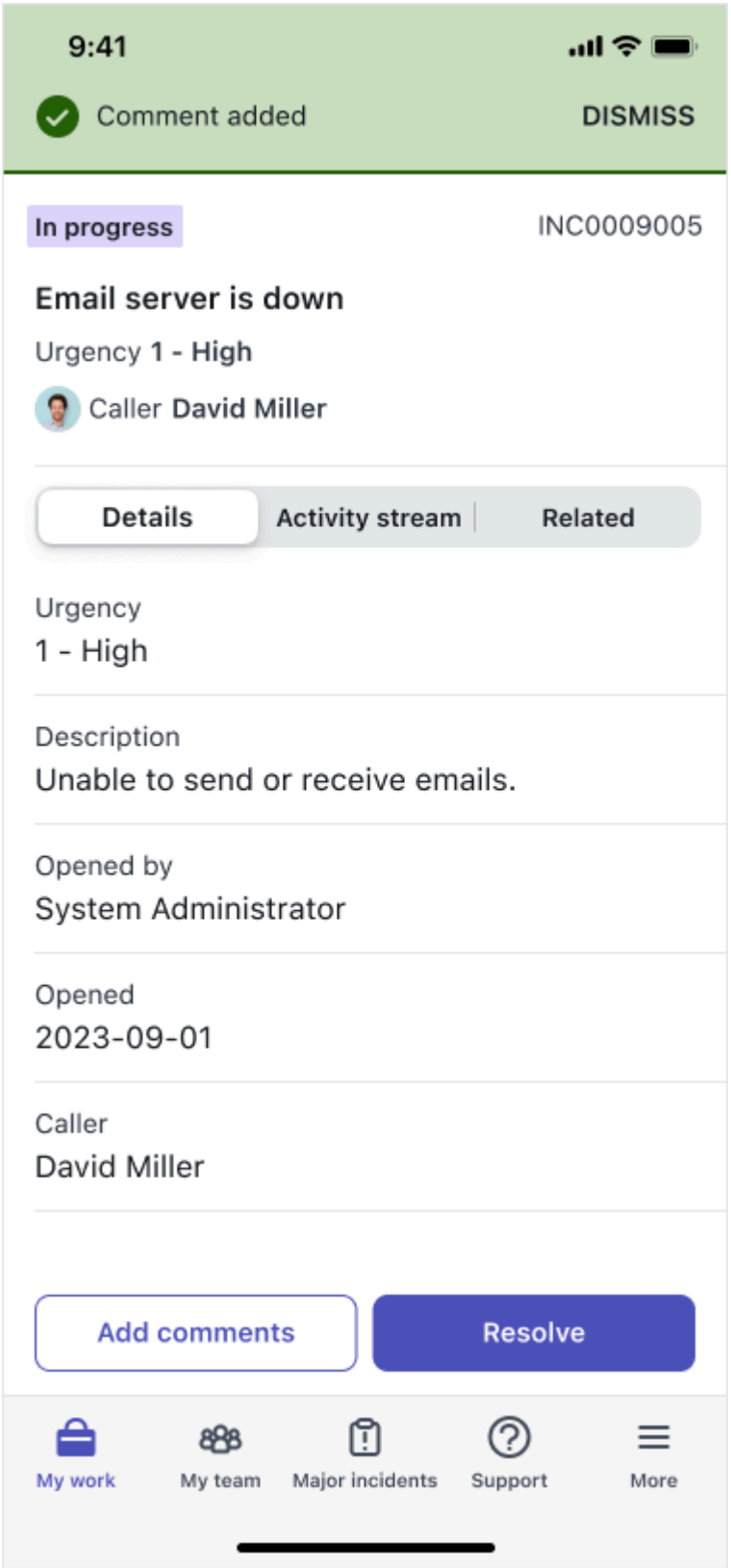
フィールド	説明
ボタン	ボタンレコードの名前。この情報は、機能レコードから自動的に入力されます。
名前	ボタン属性。**[alerts_require_dismissal]** を選択します。
値	属性がオンになっているかどうか。属性をオンにするには 、true を入力します。デフォルトでは、値は true に設定されています。

9. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
バナーは、ユーザーが積極的に閉じるまで画面に表示されたままになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ServiceNow モバイル の参照修飾子

管理者は、参照修飾子を使用して、参照フィールドに返されるデータを簡素化するフィルターを作成します。構成された参照修飾子の結果は、モバイルデバイス内で表示されます。

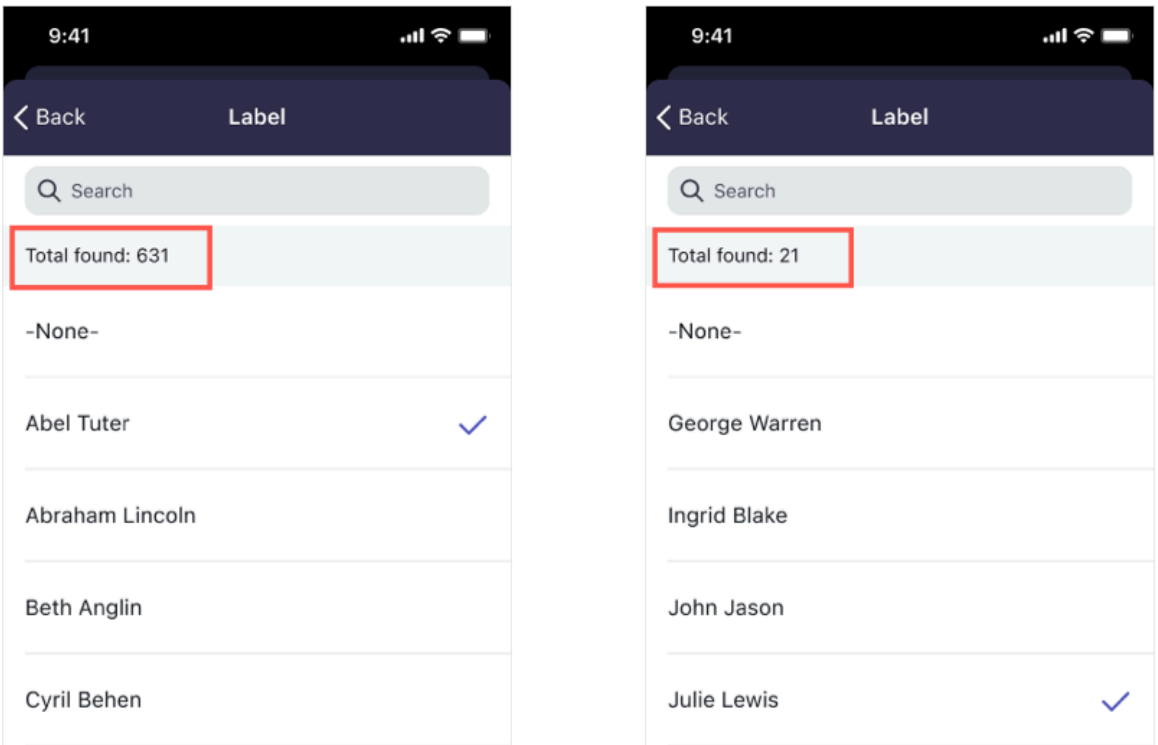
参照修飾子は、参照テーブルから抽出されたデータのフィルタリングを容易にし、目的の値のみが返されるようにします。簡易、動的、および詳細の 3 つのタイプの参照修飾子のいずれかを使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: フィルタリングされた結果をモバイルデバイスに表示する参照修飾子を設定するには、アクション機能を作成します。詳細については、「パラメーターを使用してアクション機能を作成する」を参照してください。

画像は、モバイルプラットフォーム内の比較例 (参照修飾子の使用/未使用) を示しています。検出された結果が少なく、異なる結果がリストされている画像は、参照修飾子構成が実装されていることを示しています。



その他の情報について

簡易、動的、および詳細の各参照修飾子の違いとそれらの構成方法については、次のドキュメントトピックを参照してください。

参照修飾子

参照修飾子を構成する

仮想エージェント へのコンテキストリンクを構成する

モバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリケーションにコンテキストリンクを作成し、ユーザーが仮想エージェントに接続して問題に関連する情報を受け取ることができるようにします。コンテキストリンクを使用すると、ユーザーは関連するレコードについて定義した情報を自動的に受信します。

始める前に

必要なロール：admin

仮想エージェント機能への仮想リンクを作成する前に、Glide 仮想エージェントプラグイン (com.glide.cs.chatbot) をインスタンスにインストールする必要があります。詳細については、次を参照してください。 仮想エージェント .

モバイルアプリビルダー で次の手順を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. アクションアイテムを選択し、新規 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

アクションアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	アクションアイテムの名前。同じ名前を持つ複数のアクションアイテムを持つことができます。区別しやすい名前を選択してください。
説明	アクションアイテムの識別に役立つその他の情報。
タイプ	アクションアイテムの種類。次のいずれか 1 つを選択します。 ○ 新規 ○ 更新 ○ 削除 ○ スクリプト ○ 複数ステップ。詳細については、「アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照してください。 選択したアクションのタイプに応じて、[アクションアイテム] フォームに異なるフィールドが表示されます。
現在のレコードを条件として使用	アクションアイテムに対して個別のクエリー条件セットを使用するかどうか。選択した場合、[クエリー条件] フィールドは無効になります。更新または削除アクションの場合は、Sys ID を指定して更新または削除するレコードを定義する必要があります。[現在のレコードを条件として使用 **(Use current record as condition)**] を **true** としてマークすると、パラメーターを作成せずにこれを行うことができます。
実行スクリプト	アクションによって実行されたスクリプト。このフィールドは、タイプとして [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます。詳細については、以下の例を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	入力フォーム画面の入力をスクリプトで使用するには、 parm_input.<InputName を使用します> 入力フォーム画面の変数をスクリプトで使用するには、 parm_variable.<VariableName> を使用します。
データ	アクションアイテムが適用されるテーブル。たとえば、[インシデント] です。
フィールド値	アクションの対象となるフィールド値を決定します。たとえば、「解決済み」ステータスのインシデントを更新するアクションを作成する場合は、フィールド値 [ステータス] = [解決済み] を指定します。また、フィールド値に渡すパラメーター化されたアイテムを作成することもできます。
入力フォーム画面	このアクションアイテムで使用する入力フォーム画面を選択します。「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。
データパラメーター	アクションに渡す情報を決定し、正しいレコードを変更し、必要に応じて必須フィールドを強制します。
アクションアイテムステップ	アクションアイテムが複数のプロセスを実行できるようにします。 詳細については、「アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照してください。

6. [保存] を選択します。

仮想エージェント リンクの UI パラメーターの作成

ユーザーが問題に必要な情報を取得できるように、レコードから 仮想エージェント に情報を渡すための UI パラメーターを作成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. Mobile App Builder のホーム画面で、 関数 カテゴリを選択し、 新規 を選択します。
2. フォームの アクション アイテム 領域で、 新規 を選択します。
3. フォームの データ パラメーター 領域で、 新規 を選択します。
4. [名前] フィールドに、データ パラメーターの名前を入力します。
   同じ名前の複数のパラメーターを持つことができるため、区別しやすい名前を選択してください。
5. [タイプ] リストから、パラメーターのタイプを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 整数： 入力には数字のみのキーパッドを使用します。
- 糸： 入力にフルキーボードを使用します。優先度やステータスなどのリストパラメーター、または [アサイン先] や [発信者] などの参照フィールドには、文字列タイプを使用します。
- 小数： 入力には数字のみのキーパッドを使用します。
- ブーリアン： true または false の選択オプションを使用します。

  注: [ブーリアン] を必須にしても意味はありません。[ブーリアン] フィールドには必ず値が存在すると見なされます。選択したチェックボックスの値は true で、選択されていないチェックボックスの値は false です。これらの値はいずれも、必須フィールドの要件を満たしています。

- **DateTime:** 正確な時間セレクターを持つカレンダーを使用します。
- 日付： カレンダーを使用します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。
7. メニューを使用してアクションアイテムに戻ります。
   ステップ 3 から 6 で作成したデータ パラメーターが [アクション アイテム] フォームの [データ パラメーター] セクションに表示されることを確認します。
8. **[Save** (保存)] を選択します。
9. オプション: 手順 3 ～ 6 を繰り返して、 仮想エージェントに渡すその他の情報に対して追加の UI パラメーターを作成します。
   search_text UI パラメーターを作成することで、モバイルユーザーを特定の仮想エージェントトピックに誘導できます。前の手順を使用し、以下のような変更を行うことで、このパラメーターを作成することができます。

[UI パラメーター] フォーム

フィールド	説明
名前	UI パラメーターの名前。この例では「search_text」と入力します。
入力タイプ	ユーザーがパラメーターのデータを入力する場所。この例では、[定数] を選択します。
定数値	いずれかの 仮想エージェント との会話のキーワードと一致する値。ユーザーがチャットボタンをタップすると、一致するトピックに誘導されます。

次のタスク

作成した UI パラメーターは、 vaContext オブジェクト内の 仮想エージェント のトピックで使用できます。これらのパラメーターには、仮想エージェントデザイナー で「VaContext.」と入力し、その後に UI パラメーターの名前を入力するとアクセスできます。たとえば「vaContext.incident_caller」と入力すると、incident_caller の UI パラメーターにアクセスできます。仮想エージェントでのコンテキスト変数の使用の詳細については、「 仮想エージェントスクリプト 」を参照してください。

モバイルアプリケーションの 仮想エージェント を有効化

ServiceNow モバイルアプリケーションで仮想エージェントとチャットする機能をユーザーに提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin
モバイルアプリケーションに仮想エージェント機能を含めるには、まず 仮想エージェントを有効にして構成する必要があります。このプロセスの詳細については、「 仮想エージェントの計画と構成 」を参照してください。

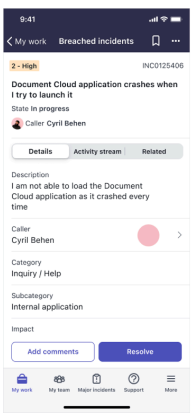
手順

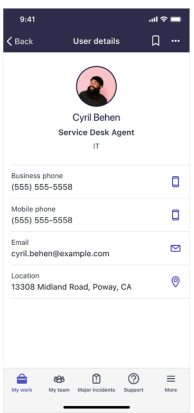
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. [名前] フィールドに、データ パラメーターの名前を入力します。
   同じ名前の複数のパラメーターを持つことができるため、区別しやすい名前を選択してください。
5. [タイプ] リストから [チャットランチャー] を選択します。
6. [コンテキスト] フィールドで、[グローバル] を選択します。
7. **[Save** (保存)] を選択します。
8. モバイルアプリビルダーホーム画面の [画面] カテゴリに移動し、仮想エージェントクイックアクションを追加するランチャー画面を選択するか、[新規] を選択して [新しいランチャー] を選択し、新しいランチャー画面を作成します。
9. [クイックアクション関数インスタンス] フィールドで、前のステップで作成した関数を選択します。
10. **[Save** (保存)] を選択します。

ナビゲーション機能

ナビゲーション機能は、ユーザーを現在の画面から別の画面またはランチャー画面に移行します。

ナビゲーション機能を使用して、現在の画面から別の画面またはランチャー画面に移行します。たとえば、リストからレコードを開いたり、従業員ユーザープロファイル画面からマネージャユーザープロファイル画面に移動したりします。ナビゲーション機能では、`Global` または `Record` コンテキストを使用します。





ナビゲーション機能のコンテキスト

グローバルコンテキスト

ナビゲーションがレコードの情報に依存しない場合は、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、特定の画面またはランチャー画面に移動するには、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用できます。グローバルコンテキストナビゲーション構成の例については、以下を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 画面へのナビゲーションの構成
- ランチャー画面へのナビゲーションの構成

レコードコンテキスト

ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。この場合は、レコードコンテキストナビゲーションを使用します。

画面へのナビゲーションの構成

ナビゲーション機能を使用すると、エンドユーザーがモバイルプラットフォーム内を簡単に移動する方法 (別のレコードのフィールドからレコードに移動する場合など) を定義することができます。

始める前に

ナビゲーション機能を作成する前に、ナビゲーションのソース画面と宛先画面を用意しておく必要があります。
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから 関数 を選択し、 新規 を選択します。
4. 機能フォームで、次のフィールドに入力します。

新しい関数レコードフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ナビゲーション機能の名前。
説明	簡単に識別できるナビゲーション機能の一意の説明。
タイプ	機能のタイプです。[ナビゲーション] を選択します。
コンテキスト	関数が グローバル コンテキストと レコード コンテキストのどちらを使用するか。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存する場合は、 レコード コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [アサイン先] フィールドからアサイニーのユーザーレコードに移動する場合です。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存しない状況では 、グローバル コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、画面に移動するには [グローバル] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
オフラインで利用可能	ナビゲーション機能がオフラインで利用できるかどうか。 **注:** ○ デバイスがオフラインのときにナビゲーション機能を機能させるには、ナビゲーション機能を含む画面とアプリケーションをオフラインで利用可能としてマークする必要があります。 ○ オフラインは モバイルエージェントでのみサポートされています。 オフラインモードの詳細については、「 オフラインモード」を参照してください。
設定	
宛先タイプ	移動先の目的地のタイプ。[画面] または [ランチャー] を選択します。
画面パラメーターに自動入力	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。
宛先画面/ランチャー	移動先の移動先画面またはランチャー。[選択] を選択し、画面またはランチャーを選択し、[適用] を選択してナビゲーション機能に追加します。
データ	
テーブル	関数に使用するフィールドを含むテーブルを選択します。このオプションは、[コンテキスト] で [レコード] を選択した場合にのみ表示されます。
条件	アプリでエンドユーザーに機能を表示するために満たす必要がある条件。たとえば、エンドユーザーがその日の出勤勤務を終えるまでタスクの画面に移動しないようにする場合などです。

5. パラメーター化されたデータ項目を持つ宛先画面を追加した場合は、[リダイレクト宛先フィールド] セクションで [名前] フィールドを選択して、宛先画面のリダイレクトパラメーターフィールドを更新します。
宛先画面を追加する必要がある場合は、[新規] を選択して追加します。必要に応じて次のフィールドに入力します。

リダイレクト宛先フィールドフォーム

フィールド	説明
宛先 UI パラメーター	データアイテム用に作成したパラメーターの名前。[選択] を選択してパラメーターを検索し、[適用] を選択します。
設定	
タイプ	パラメーターの情報源。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ フィールド: パラメーターは、テーブルのフィールドから情報を取得します。 ○ 定数: パラメーターは定数値を使用します。 ○ ソース **UI** パラメーター:このパラメーターは、ソースフィールドから情報を取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
関数テーブル	関数で レコード コンテキストを使用する場合に、ステップ 4 で選択するテーブル。このテーブルは、フォームに自動入力されます。
関数	これは、手順 4 で作成した機能です。関数名は自動的にフォームに入力されます。
ソース フィールド	ソース画面の UI パラメーター。このフィールドは、[ソース **UI** パラメーター] が [タイプ] の値である場合にのみ表示されます。

6. リダイレクト宛先フィールド フォームで 保存 を選択し、ナビゲーション メニューで機能を選択して、手順 4 で作成した機能に戻ります。
7. [ボタン属性] セクションで、既存のボタン属性レコードを選択するか、[新規] を選択して追加します。
   新しいボタン属性レコードを追加する必要がある場合は、[ボタン属性] フォームで、必要に応じて次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
ボタン	ボタンレコードの名前。この情報は、機能レコードから自動的に入力されます。
名前	ボタン属性。次から選択します。 ◦ used_for_deeplink ◦ alerts_require_dismissal ◦ trigger_offline_cache_download ◦ check_acl_on_url_parameter_field **注:** **trigger_offline_cache_download** ボタン属性は、ステップ 4 で [オフラインで利用可能] オプションがオンになっている場合にのみ使用できます。
値	属性がオンになっているかどうか。属性をオンにするには 、true を入力します。デフォルトでは、値は true に設定されています。

8. [ロールのアクセス] セクションで、ナビゲーション機能を使用できるロールを追加する 場合に選択します 。
9. [機能] フォームで、[保存] を選択します。

次のタスク

ナビゲーション機能を作成したら、モバイルアプリ内の特定の場所にその機能を関連付ける必要があります。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

ランチャー画面へのナビゲーションの構成

ナビゲーション機能を使用して、ユーザーをランチャー画面に誘導します。このナビゲーション機能は、クイックアクション、フッターボタン、またはトップメニューで使用します。

ユーザーをある画面から別の画面へ誘導するナビゲーション機能。この例では、ユーザーをランチャー画面に誘導するナビゲーション機能を作成します。この機能を作成したら、それを使用することができます。通常は機能を使用できる場所であれば、ナビゲーション機能を使用できます。この例

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

では、この機能を画面のフッター、クイックアクション、または画面のトップメニューに含める方法を示しています。

ナビゲーション機能の作成

画面またはランチャー画面に移動するナビゲーション機能を作成します。

始める前に
必要なロール：admin

ナビゲーション機能を使用すると、エンドユーザーがモバイルプラットフォーム内を移動する簡単な方法を定義できます。たとえば、別のレコードのフィールドからレコードに移動するなどです。ナビゲーション機能を作成する前に、ナビゲーションのソースと宛先を用意しておく必要があります。

このタスクについて
次の手順では、ユーザーを既存の画面またはランチャーに誘導するナビゲーション機能を作成します。この機能の宛先として使用するには、既存の画面または画面ランチャーが必要です。画面ランチャーの作成の詳細については、「 ランチャー画面」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい関数フォーム

フィールド	値
名前	ナビゲーション機能の名前。
説明	ナビゲーション機能に関する追加情報。
タイプ	関数のタイプ。ナビゲーション機能を作成しているので、[ナビゲーション] を選択します。
コンテキスト	機能がグローバルまたはレコードコンテキストのどちらを使用するか。この例では、[グローバル] を選択します。 ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。ナビゲーションがレコードの情報に依存しない場合は、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。
オフラインで利用可能	ナビゲーション機能をオフラインモードで利用できるかどうかを決定するオプション。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
宛先タイプ	ナビゲーション機能がユーザーを誘導するレコードのタイプ。画面に移動するには [画面] を選択し、画面ランチャーに移動するには [ランチャー] を選択します。
画面パラメーターに自動入力	切り替えが有効な場合、宛先画面のパラメーターが自動的に入力されます。
宛先画面または宛先ランチャー	ナビゲーション機能の宛先に使用する画面または画面ランチャー。既存の画面を選択するか、[新規] を選択して新しい画面を作成します。
条件タイプ	使用する条件のタイプ。 ○ 宣言的： 条件ビルダーをフォームに追加します。詳細については、「条件ビルダー」を参照してください。 ○ スクリプト： スクリプト条件フィールドをフォームに追加します。 注: [コンテキスト] が [レコード] の場合にのみ表示されます。
条件	アクションを使用するために満たす必要のある条件。たとえば、[クローズ]、[解決済み]、または [キャンセル] のステータスにあるインシデントをユーザーが解決できないようにすることができます。 独自の宣言条件ピッカーを使用するか、スクリプトを使用して独自の条件を記述するかを選択できます。
リダイレクト宛先フィールド	パラメーター化されたデータアイテムを使用する画面に関数を接続するオプション。
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal**:button 属性を true に設定すると、バナーメッセージはユーザーが閉じるまで保持されます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に却下されます。 ○ **used_for_deeplink**:button属性をtrueに設定すると、ボタンがディープリンクに使用されることを決定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**: button 属性を true に設定すると、オフラインキャッシュの生成がトリガーされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	キャッシュが正常に生成されると、キャッシュのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**:このボタン属性を選択して true に設定すると、URL 文字列内のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) と照合されます。たとえば、 {{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、[URL パラメーター] フィールドは下位互換性について ACL に対してチェックされません。
ロールアクセス権	この機能にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

5. オプション: パラメーター化されたデータアイテムを持つ宛先画面を追加した場合は、[リダイレクト宛先フィールド] セクションで、リダイレクトパラメーターフィールドを更新するフィールド [名前] を選択します。

   a. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

   リダイレクト宛先フィールドフォーム

フィールド	説明
宛先 UI パラメーター	データアイテム用に作成したパラメーターの名前。
タイプ	パラメーターの情報源。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ▪ 畑： このパラメーターは、テーブルのフィールドから情報を取得します。 ▪ 定数： このパラメーターは定数値を使用します。 ▪ ソース **UI** パラメーター
関数テーブル	このフィールドは、自動的に入力されます。
関数	このフィールドは、自動的に入力されます。
ソースフィールド	ソース画面の UI パラメーター。 注: リダイレクトパラメーター の [タイプ] の値が [ソース **UI** パラメーター] に設定されている場合にのみ表示されます。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナビゲーション機能をクイックアクションとして使用する

ユーザーがそのランチャーに頻繁にアクセスする必要がある場合は、ナビゲーション機能をクイックアクションとして使用します。

始める前に

必要なロール：admin

クイックアクションは画面ランチャーページに表示され、一般的に使用される画面やアクションへのショートカットをすばやく提供できます。ナビゲーション機能をクイックアクションとして追加し、ナビゲーション機能で定義されているランチャーへの簡単にアクセス可能なショートカットをユーザーに付与します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、クイックアクション機能を追加する画面を選択します。
4. 画面レコードの クイックアクション関数インスタンス セクションで、 新規 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

クイックアクション機能フォーム

フィールド	説明
名前	クイックアクションの名前。この名前は内部用であり、エンドユーザーには表示されません。
説明	クイックアクションに関する追加情報。
ラベルの表示	このクイックアクションのラベル。値を使用して、アクションの動作をユーザーに知らせます。この場合、宛先画面ランチャーの名前を使用できます。
順序	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。クイックアクションがある場合は、[順序] を設定します。
アクティブ	クイックアクションのオンとオフを切り替えるトグル。切り替えを有効にすると、クイックアクションが有効になります。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにクイックアクションをオフにするトグル。
アイコン	UI のクイックアクションに表示されるアイコン。
機能の配置	このクイックアクションで使用される機能。これらのフィールドは、自動的に入力されます。
ボタン強調	クイックアクションのボタン強調。これを選択すると、ボタンの色に影響します。ナビゲーション機能の場合は、[プライマリ] または [セカンダリ] を選択します。これらの色は、モバ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	イルテーマによって決まります。レガシーモバイルテーマの構成の詳細については、「 モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
関数	このクイックアクションで使用される機能。このクイックアクションに割り当てるナビゲーション機能を選択します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

モバイルアプリを使用してナビゲーションをテストします。手順を完了すると、これらの手順で定義したラベルとアイコンを使用して、画面ランチャーにクイックアクションが表示されます。クイックアクションをタップすると、ナビゲーション機能で定義した画面ランチャーに移動します。

ナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用する

ナビゲーション機能をトップメニュー選択として使用して、ユーザーが画面内から画面ランチャーにアクセスできるようにします。

始める前に

必要なロール：admin

ユーザーは、ランチャー画面の右上隅にあるアイコンをタップすると、トップメニュー機能にアクセスできます。これらのステップでは、既存の画面の上部メニュー機能にナビゲーション機能を追加します。画面を設定していない場合は、最初に設定する必要があります。このプロセスの詳細については、「 画面を作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、トップメニュー機能を追加する画面を選択します。
4. 画面レコードの トップ メニュー関数インスタンス セクションで、 新規 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

トップメニュー機能フォーム

フィールド	説明
名前	トップメニュー機能の名前。この名前は内部用であり、エンドユーザーには表示されません。
説明	トップメニュー機能に関する追加情報。
ラベルの表示	このトップメニュー機能のラベル。値を使用して、アクションの動作をユーザーに知らせます。この場合、宛先画面ランチャーの名前を使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
順序	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
アクティブ	トップメニュー機能のオンとオフを切り替えるトグル。トグルを有効にすると、トップメニューのオプションとしてナビゲーション機能が有効になります。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにトップメニュー機能をオフにするトグル。
アイコン	トップメニュー機能に表示されるアイコン。
機能の配置	このトップメニュー機能で使用される機能。これらのフィールドは、自動的に入力されます。
ボタン強調	トップメニュー機能のボタン強調。これを選択すると、ボタンの色に影響します。ナビゲーション機能の場合は、[プライマリ] または [セカンダリ] を選択します。これらの色は、モバイルテーマによって決まります。レガシーモバイルテーマの構成の詳細については、「 モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
関数	このトップメニュー機能で使用される機能。使用する関数を選択します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

モバイルアプリを使用してトップメニューアクションをテストします。手順を完了すると、画面の右上隅にメニューアイコンが表示されます。メニューアイコンをタップすると、メニューにアイテムが表示されます。ナビゲーション機能は、[ラベルの表示] フィールドに指定した名前を使用してこのリストに表示されます。

ナビゲーション機能をフッターアクションとして使用する

フッター機能を使用すると、エンドユーザーはフォームの詳細セグメントでアクションを実行できます。作成したナビゲーション機能を使用して、ユーザーがフォームの詳細セグメント内からアプリケーションランチャーにアクセスできるようにします。トップメニュー機能とは異なり、[フォームフッター] ボタンはフォームの下部に表示されます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、フッター機能を追加する画面を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. 画面レコードの フッター関数インスタンス セクションで、 新規 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[フッター機能] フォーム

フィールド	説明
名前	フッター機能の名前。
説明	関数に関する追加情報。
ラベルの表示	このフッター機能のラベル。値を使用して、アクションの動作をユーザーに知らせます。この場合、宛先画面ランチャーの名前を使用できます。
順序	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
アクティブ	フッター機能のオンとオフを切り替えるトグルです。切り替えがオンの場合、ヘッダー機能は有効になります。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにフッター機能をオフにするトグル。
アイコン	フッター機能に表示されるアイコン。
機能の配置	このフッター機能で使用される機能。これらのフィールドは、自動的に入力されます。
ボタン強調	フッター機能のボタンの強調。これを選択すると、ボタンの色に影響します。ナビゲーション機能の場合は、[プライマリ] または [セカンダリ] を選択します。これらの色は、モバイルテーマによって決まります。レガシーモバイルテーマの構成の詳細については、「 モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
関数	このフッター機能で使用される機能。これまでのステップで作成した機能を選択します。

6. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク

モバイルアプリを使用してフッター機能をテストします。手順を完了すると、詳細セグメントの下部にフッター機能ボタンが表示されます。ボタンをタップして、前の手順で定義した画面ランチャーに移動します。

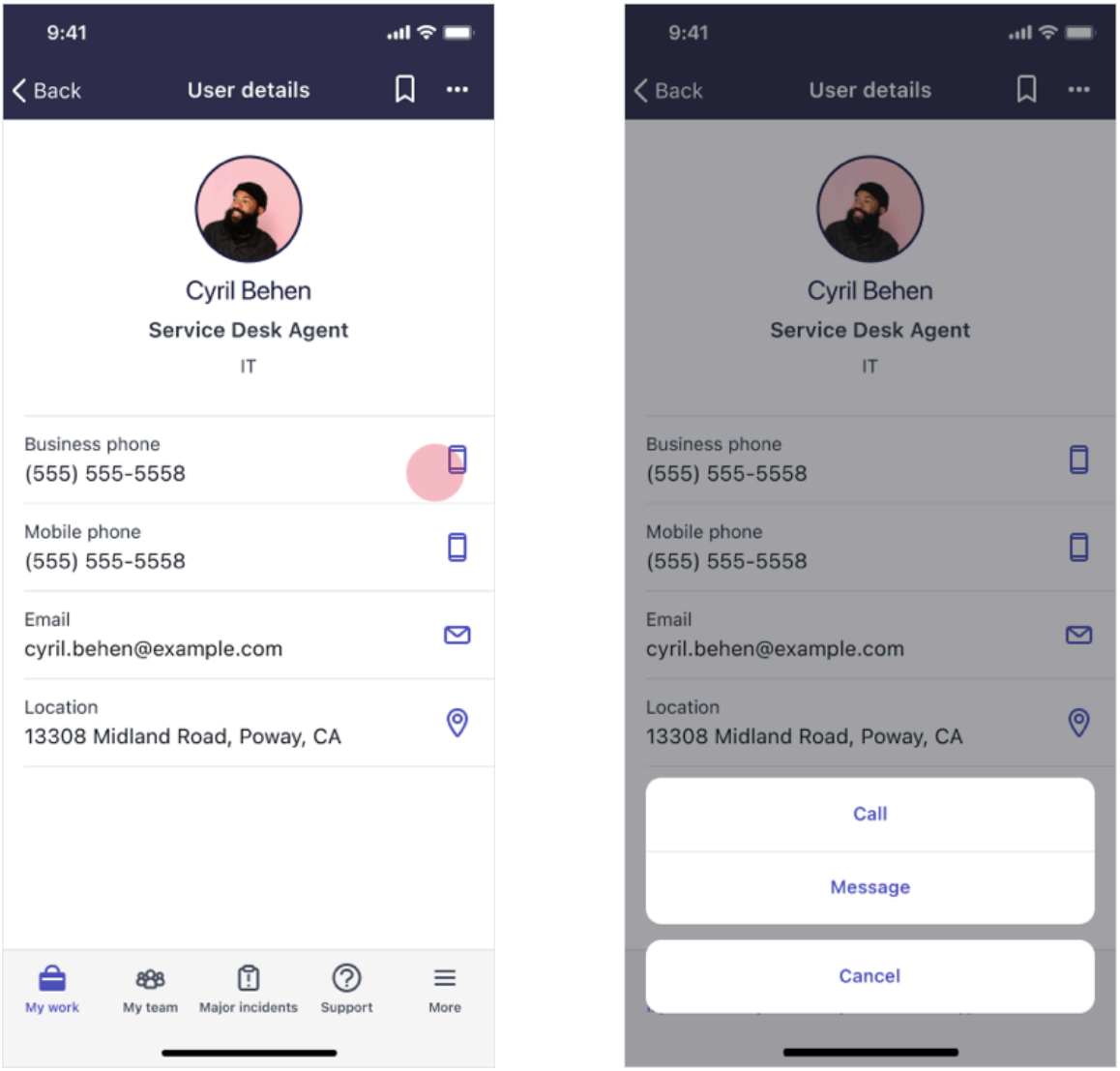
スマートボタンの機能

スマートボタンを使用して、携帯電話や地図、メールアプリケーションといったモバイルデバイスのネイティブアプリケーションを操作します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スマートボタン



スマートボタンを使用すると、アプリの外部で指定したアクションをすばやく実行できます。これらのアクションには、マップ上の場所への移動、連絡先へのテキストメッセージまたはメールの送信、電話の発信、ブラウザーでの URL の表示などが含まれます。次のいずれかのオプションを選択できます。

スマートボタンタイプ

タイプ	説明
アドレス	[アドレス] というスマートボタンタイプを使用して、モバイルデバイスのナビゲーションソフトウェアを使用してインスタンスのアドレスに移動します。 たとえば、フィールド技術者を次の作業場所に誘導するボタンを構成できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タイプ	説明
メール	[メール] というスマートボタンタイプを使用して、メールを送信します。受信者には、静的なメールアドレスまたはインスタンスのテーブルに保存されているメールアドレスを設定できます。 たとえば、インシデントレコード内から事前設定された件名のメールを送信するボタンを構成できます。
電話	[電話] というスマートボタンタイプを使用して、電話を発信するか、SMS テキストメッセージを送信します。メールの場合と同様に、受信者には静的な番号、またはインスタンスレコードに保存されている番号を設定できます。 たとえば、インシデントレコードにボタンを構成して、顧客に電話をかけることができます。スマートボタンを構成して、顧客のユーザーレコードの電話番号を自動的に使用することができます。
URL	[**URL**] スマートボタンを使用して、Web アドレスに移動します。たとえば、会社のウェブサイトを開くボタンを構成できます。 相対 URL または外部 URL を設定できます。相対 URL はアプリ内に表示され、外部 URL はモバイルデバイスのデフォルトブラウザーで開きます。

自動翻訳

スマートボタンコンテキスト

コンテキストは、スマートボタンがレコード内の情報を使用するか、またはスマートボタンの作成時に定義した静的な情報を使用するかを決定します。

レコードコンテキスト

スマートボタンが含まれているレコードの情報を使用する場合は、レコードコンテキストを使用します。たとえば、インシデントの [発信者] フィールドにリストされているユーザーに電話をかけるスマートボタンを作成するとします。この場合、スマートボタンのコンテキストフィールドで [レコード] を選択します。電話をかけるために使用される番号は、発信者の電話番号が保存されているテーブルとフィールドを選択して指定します。この方法を使用すると、異なる発信者のインシデントにアクセスしたときに発信される番号が動的に変更されます。

グローバルコンテキスト

レコード内の情報に依存しないボタンを作成する場合は、グローバルコンテキストを使用します。たとえば、会社のサポート番号に電話をかけるスマートボタンを作成するとします。アプリケーションのどこにスマートボタンが配置されている場合でも、この番号は変わりません。グローバルコンテキストでスマートボタンを作成するときに、[電話番号] フィールドに番号を入力することができます。

スマートボタンの構成例については、「スマートボタンを構成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スマートボタンの詳細設定

詳細設定を使用すると、条件またはロールに基づいてボタンを表示するタイミングを制御できます。たとえば、メールアドレスがないレコードに対してメールボタンを非表示にしたり、管理ユーザーにのみ URL リンクを表示したりすることができます。

構成	説明
表示条件	スマートボタンが表示される条件。
ロールの権限	スマートボタンを表示できるロール。ロールが選択されていない場合、ボタンはすべてのユーザーに表示されます。

サードパーティアプリケーションへのディープリンク

ServiceNow モバイル は、**[URL]** スマートボタンを使用したサードパーティアプリケーションへのディープリンクをサポートしています。この機能を使用するには、適切な形式の URI を **[URL]** フィールドに入力します。ディープリンク URI の形式は、ターゲットアプリによって異なります。これらの URI 形式の詳細については、サードパーティベンダーが提供するディープリンクのドキュメントを参照してください。

管理者は *glide.sg.allowed_external_deeplinks* プロパティを使用して、対象のサードパーティアプリを定義できます。このプロパティの詳細については、「ディープリンクに使用できる外部アプリを構成する」を参照してください。

スマートボタンを構成する

スマートボタンは、メールの送信、電話の送信、場所のプル、URL への直接移動などの別のアクションを実行できるアクションです。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから 関数 を選択し、 新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

機能フォーム

フィールド	値
プロパティ	
名前	スマートボタンの名前。
説明	スマートボタンを識別しやすくする一意の説明。
タイプ	スマートボタンのタイプ。次から選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
	○ **URL** ○ 電話 ○ 住所 ○ メール ○ 添付ファイルをアップロード ○ チャットランチャー **注:** 作成しているスマートボタンのタイプに適したフィールドを選択します。たとえば、タイプが [電話] のスマートボタンを作成する場合は、電話番号が含まれているフィールドを選択します。
コンテキスト	スマートボタンのコンテキスト。次から選択します。 ○ レコード ○ グローバル ナビゲーションがレコードからの情報に依存する状況では、 レコード コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存しない状況では 、グローバル コンテキストナビゲーション機能を使用します。 **注:** [アドレス] タイプを使用するスマートボタンは、[レコード] コンテキストを使用する必要があります。アドレスタイプのスマートボタンにグローバルコンテキストを選択した場合、[コンテキスト] フィールドからエラーが返される
データ	
テーブル	スマートボタンを使用するテーブルを選択します。 **注:** このオプションは、 コンテキストが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
設定	
フィールドからソース値を取得	スマートボタンタイプのソースとしてテーブルの特定のフィールドを使用します。
選択したスマートボタンの種類に応じて、次の設定を指定できます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
URL スマートボタン	○ リンク **URL**: スマート ボタンが移動する URL。 ○ リンクラベル:URL リンクの表示ラベル。
電話スマートボタン	○ 電話の種類: スマートボタンが通信する電話のタイプ。次から選択します。 ▪ 携帯電話 ▪ 固定 ○ 電話番号 ○ **SMS**:スマートボタンによって送信されるSMSメッセージ。このフィールドは、[電話の種類] フィールドで [携帯電話] を選択した場合にのみ表示されます。
メールスマートボタン	○ メールの件名:メールメッセージの件名。 ○ メールの内容:メールメッセージの内容。 ○ メールアドレス:メールの送信先のメールアドレス。
条件 (オプション)	
条件タイプ	使用する条件のタイプ。スマートボタンが表示されるタイミングを制限する条件を作成します。たとえば、スマートボタンの電話タイプを作成する場合に、[電話番号] フィールドで値を要求するように条件を作成するなどです。 [コンテキスト] が [レコード] に設定され、[テーブル] が選択されている場合、次の条件タイプが表示されます。 ○ 宣言: Condition Builder をフォームに追加します。詳細については、「条件ビルダー」を参照してください。 ○ スクリプト: フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。
条件	このオプションは、[コンテキスト] が [グローバル] に設定されている場合に表示されます。これは、ユーザーがクリックできるように機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。
ボタン属性	(オプション)スマートボタンの追加属性を指定します。[新規] を選択して、次のいずれかのボタン属性を作成します。 ○ **alerts_require_dismissal**: `true` に設定すると、このボタン属性により、ユーザーが却下するまでバナーメッセージを保持できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
	デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に却下されます。 ○ **used_for_deeplink**: true に設定すると、この button 属性は、ボタンがディープリンクに使用されることを指定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**: true に設定すると、このボタン属性はオフラインキャッシュ生成をトリガーします。キャッシュが正常に生成されると、キャッシュのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**: true に設定すると、URL 文字列のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) と照合されます。たとえば、{{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、[URL パラメーター] フィールドは下位互換性について ACL に対してチェックされません。 ○ **hidden_attachment_sources**:画像のソースとしない値を [値] フィールドに入力します。値は、カメラ、ファイル、ギャラリー、またはカンマで区切られた任意の組み合わせにすることができます。このフィールドを空白のままにすると、画像とファイルはすべての場所から調達できます。詳細については、「ユーザーが使用できる添付ファイルソースを定義します」を参照してください。
ロールアクセス権	ロールによってアクションへのユーザーアクセスを制限します。

5. [Save (保存)] を選択します。

結果

次のタスク
スマートボタン機能を作成したら、それをモバイルアプリ内の特定の場所に関連付ける必要があります。スマートボタン機能は、トップメニュー、スワイプ操作、または特定のフィールドに追加できます。スマートボタン機能を場所に関連付ける方法の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

パラメーター化された **URL** を使用したスマートボタンの設定

パラメーター化を使用すると、レコード固有の情報をスマートボタンに含めることができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
この例では、スマートボタンの機能を改善するためにパラメーターがどのように使用されるかを説明します。このケースでは、スマートボタンをクリックすると、ナレッジ記事のリストへのリンクが表

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

示されます。このボタンは、現在のインシデントの簡単な説明をナレッジ記事リストの検索条件として使用します。
ServiceNow インスタンス内の相対リンクを見つける方法については、この 2 分間のビデオをご覧ください。 ServiceNow インスタンス内で相対リンクを検索する方法を説明します

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから 関数 を選択し、 新規 を選択します。
4. 以下のフィールドを入力します。

機能フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	スマートボタンの名前。KB リストを入力します。
説明	スマートボタンを識別しやすくする一意の説明。この例では、「 現在のインシデントの KB 記事リスト」と入力します。
タイプ	スマートボタンのタイプ。**[URL]** を選択します。
コンテキスト	関数が グローバル コンテキストと レコード コンテキストのどちらを使用するか。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存する状況では、 レコード コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [アサイン先] フィールドからアサイニーのユーザーレコードに移動する場合です。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存しない状況では 、グローバル コンテキストナビゲーション機能を使用します。 この例では、[レコード] を選択します。
データ	
テーブル	スマートボタンを使用するテーブルを指定しました。[インシデント **[incident]**] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: これは、 コンテキスト が [レコード] に設定されている場合に条件付きで表示されます。
設定	
フィールドからソース値を取得	このオプションを使用すると、スマートボタンタイプのソースとしてテーブルの特定のフィールドを使用できます。 トグルをクリアして、このオプションをオフにします。
リンク URL	スマートボタンが移動する URL。「sp?id=search&spa = 1&t=kb&q={{short_description}}」と入力します。
リンクのラベル	URL リンクの表示ラベル。「KB を表示」と入力します。
ロールアクセス権	ロールによってアクションへのユーザーアクセスを制限します。

5. **[Save** (保存)] を選択します。

結果
インシデントの簡単な説明を検索用語として使用し、このボタンをタップすると、ナレッジベースの記事のリストが表示されます。

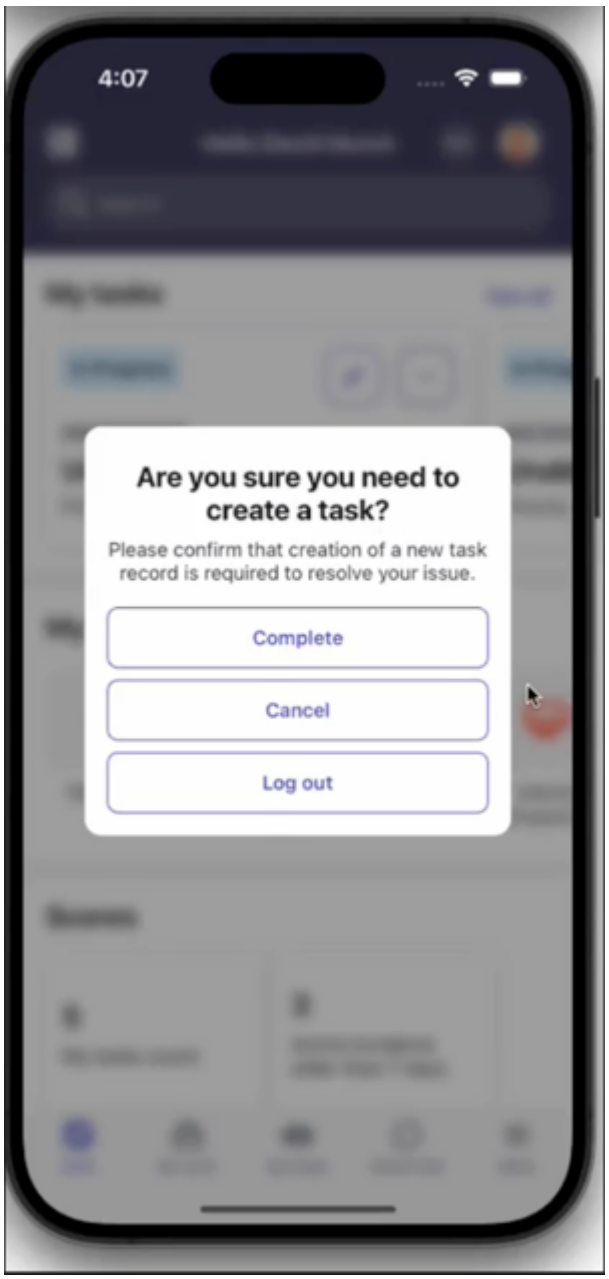
事前定義されたボタン機能

事前定義されたボタンを使用して、モバイルアプリのポップアップに事前ビルド済みの機能をすばやく追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

事前定義されたボタン機能



事前定義されたボタンを使用して、追加の構成を必要としないビルド済みアクションから選択します。現在使用可能なアクションは、続行、キャンセル、ログアウトです。

事前定義されたボタンタイプ

タイプ	説明
続行	[続行] ボタンを使用して、ポップアップワークフローを続行します。
キャンセル	ポップアップワークフローをキャンセルするには、[キャンセル] ボタンを使用します。
ログアウト	[ログアウト] ボタンを使用して、ユーザーをモバイルアプリケーションからログアウトします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

機能をアプリ内の場所に関連付ける

アプリ用に作成した各機能について、特定の場所に関連付ける必要があります。ほとんどの機能をトップメニュー、スワイプ、または特定のフィールドに関連付けることができます。

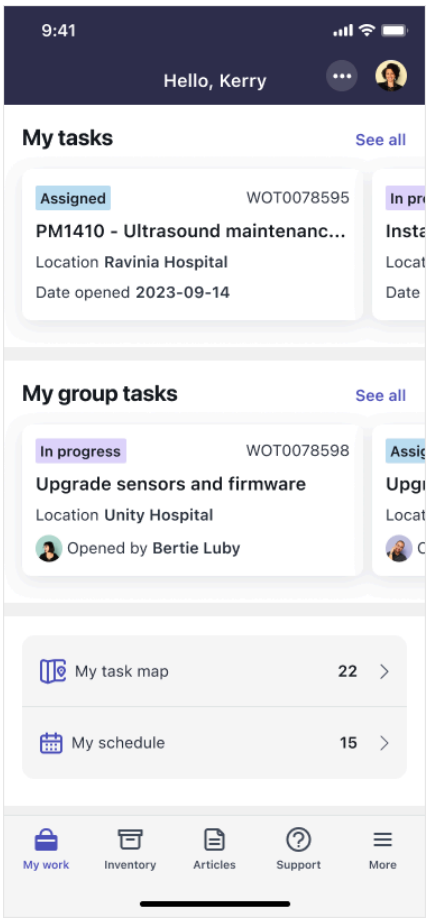
ランチャー画面のヘッダー機能

ランチャー画面のヘッダー機能を使用すると、ユーザーは特定のパラメーター化されたレコード画面に移動できます。一般的な例としては、ユーザープロファイルへの移動や買い物かごへの移動などがあります。

パラメーター化されたレコード画面の作成の詳細については、「パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。

ランチャー画面のヘッダーでこれらのレコード画面を使用する方法の詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。

ランチャー画面のヘッダー機能



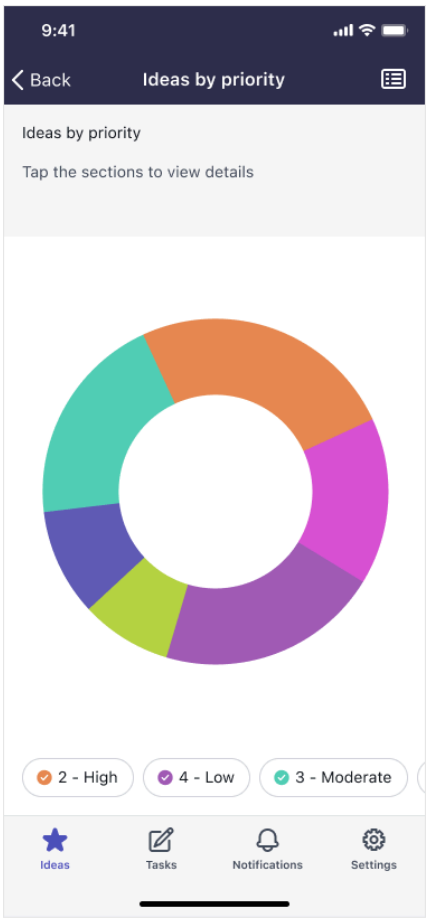
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チャートヘッダー機能

ユーザーはチャートヘッダー機能を使用して、チャート画面から特定のレコードセットに移動できます。ユーザーがチャートを表示しているときに、画面の右上隅にあるチャートヘッダー機能 ( ) をクリックすると、チャート内にあるすべてのレコードのリストを表示できます。 。

チャートヘッダー機能



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

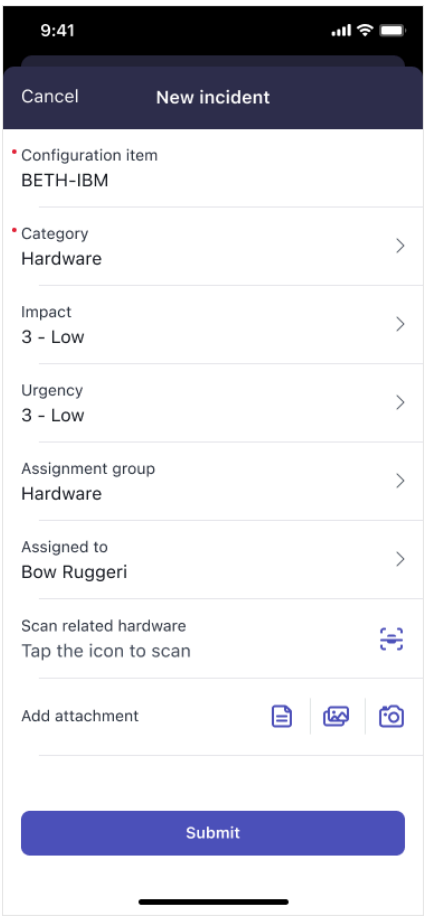
フィールド機能

フィールド機能を使用すると、エンドユーザーはフィールドの値を変更できます。フィールド機能は、表示領域の詳細画面のアイテムにのみ適用されます。

1. モバイルアプリビルダー で、フィールド関数を追加する詳細画面を開きます。詳細画面に、フィールド機能を追加できる画面フィールドがあり、テーブルが選択されていることを確認します。
2. 詳細画面の各画面項目について、[項目機能インスタンス] 項目の下に項目機能を追加することができます。以前の関数インスタンスレコードを再利用することはできません。
3. 新しい関数インスタンスレコードの [表示ラベル] フィールドに、表示する関数の名前を追加します。
4. **[Save** (保存)] を選択します。

フィールド関数の作成方法の詳細については、「 レコード画面の詳細画面の構成」を参照してください。

フィールド機能



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

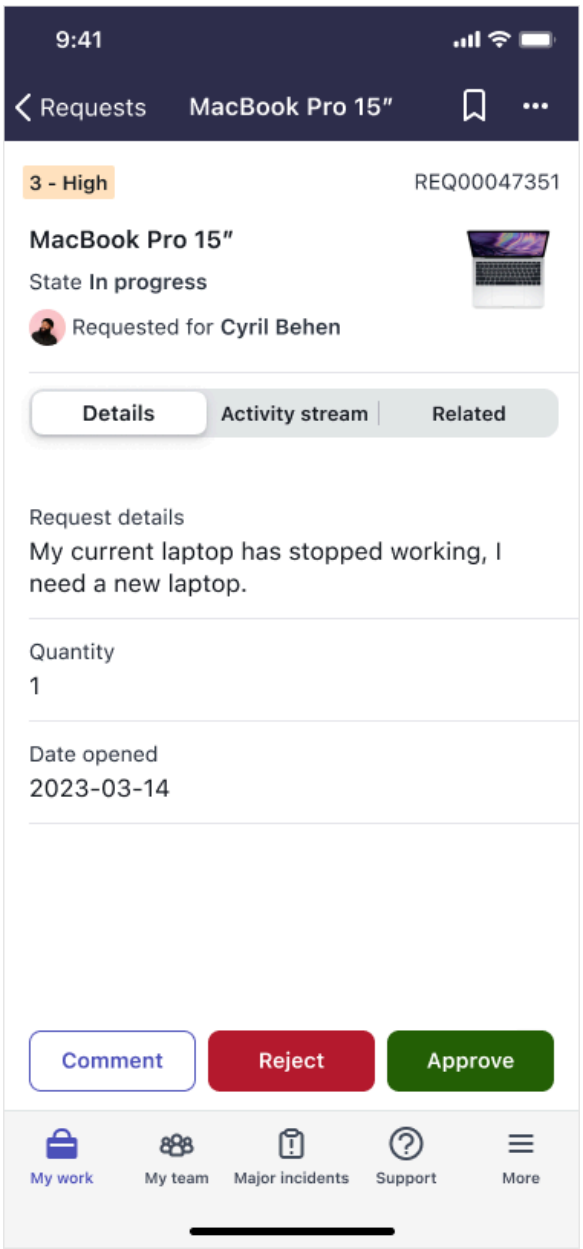
フッター機能

フッター機能を使用すると、エンドユーザーはレコード画面の下部にアクションを追加できます。

フッター機能でサポートされている画面は、レコード詳細画面、レコード埋め込みセクション画面、レコード画面の動的セグメント、マップ画面、およびリスト画面です。

1. モバイルアプリビルダー で、フッター機能を追加する画面を開きます。
2. [フッター関数インスタンス] セクションで、[新規] を選択して関数インスタンスを作成します。以前の関数インスタンスレコードを再利用することはできません。
3. 新しい関数インスタンスレコードの [表示ラベル] フィールドに、表示する関数の名前を追加します。
4. レコードのその他の必要な入力をすべて入力し、[保存] を選択します。

フッター関数の作成方法の詳細については、「ナビゲーション機能をフッターアクションとして使用する」を参照してください。



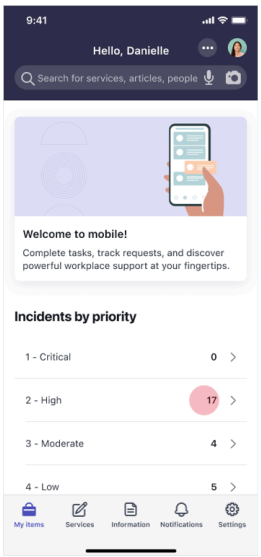
自動翻訳

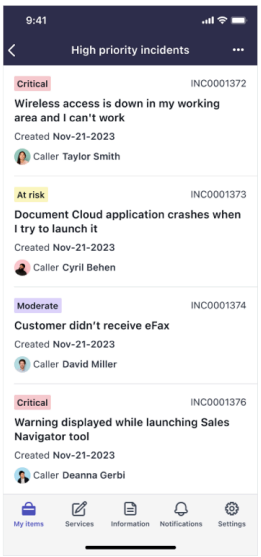
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オンタップ機能

オンタップ関数インスタンスを使用して、ユーザーがリスト内のレコードをタップしたときに機能をトリガーします。この機能の場所では、たとえば、ユーザーがレコードをタップしたときに別の画面に移動することができます。オンタップ機能は、レコードリストを表示する必要がある任意の画面で使用されるリストアイテム構成レコードで構成されます。

1. モバイルアプリビルダーで、オンタップ機能を追加するリスト画面を開きます。
2. [リストアイテム構成レコード] フィールドを選択します。たとえば、このフィールドは画面セグメントレコード内のストリームレコードにあります。
3. リストアイテム構成レコードで、[オンタップ] フィールドを見つけて [関数インスタンスを使用] を選択します。
4. 使用するナビゲーション機能をリストアイテム構成レコードに入力します。
5. **[Save** (保存)] を選択します。





自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

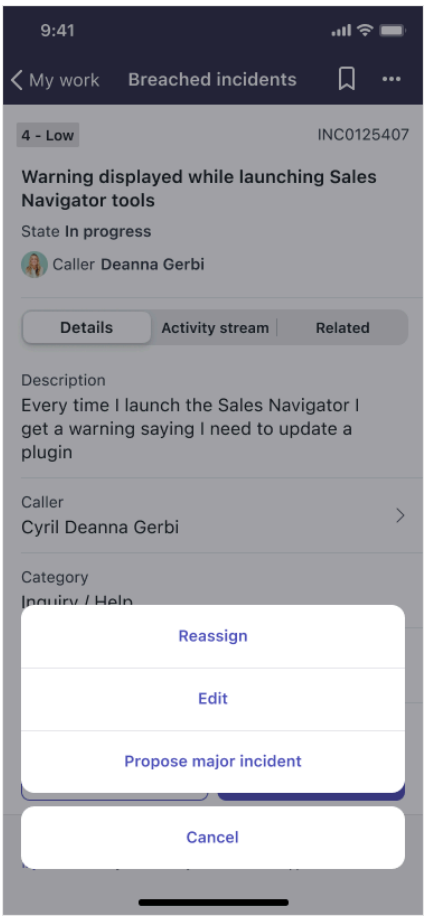
トップメニュー機能

使用頻度の低いアクションや、フッターに収まりきらないほど多くのアクションがあるレコード画面では、トップメニュー機能の場所を使用します。

1. モバイルアプリビルダーで、トップメニュー機能を追加する画面を開きます。
2. トップメニュー関数インスタンスセクションで、 新規 を選択して新しい関数インスタンスを作成します。以前の関数インスタンスレコードを再利用することはできません。
3. 新しい関数インスタンスレコードで、 関数 に表示する単語を表示ラベルに入力します。[関数の配置] セクションで、フィールドは画面レコードの詳細に基づいて自動入力されます。
4. 各レコードに他のすべての必須入力を入力した後、[保存] を選択します。

トップメニュー機能の作成方法の詳細については、「 ナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用する」を参照してください。

トップメニュー機能

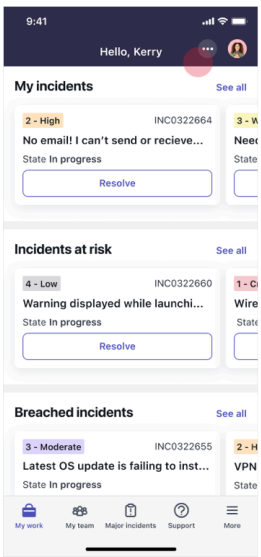


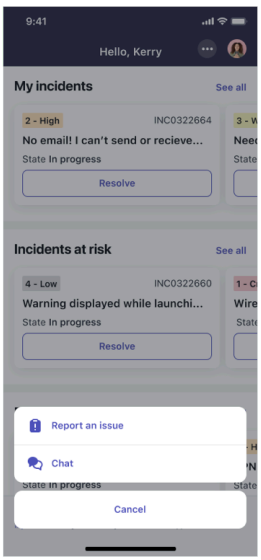
クイックアクションの機能

クイックアクションアイテムの場所を使用して、ランチャー画面のアイテムまたはアクションへのショートカットをユーザーに提供します。クイックアクションにアクセスするには、クイックアクションアイコンをタップします。

- Androidユーザーの場合、クイックアクションはランチャー画面の右下隅にあるプラスアイコン( )の下に表示されます。
- クイックアクション iOS 省略記号アイコン ( ) の下に表示されます。

クイックアクションの構成の詳細については、「クイックアクション」を参照してください。





自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

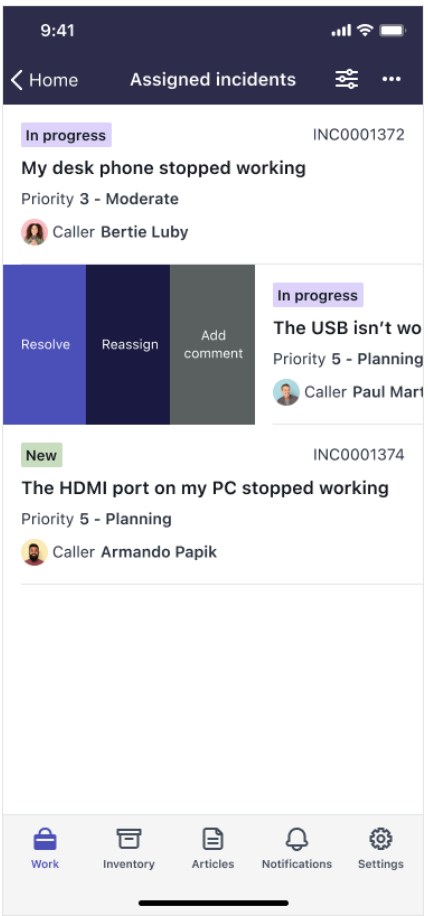
スワイプ機能

スワイプ機能の場所は、マップ画面を含むリストを表示する画面に適用されます。スワイプ機能は2方向から開始でき、右にスワイプすると先頭のスワイプ機能が開始され、左にスワイプすると末尾のスワイプ機能が開始されます。方向ごとに 3 つの機能を照会することができます。

1. スワイプ機能を追加する画面に移動します。そのリスト画面のリストアイテム構成レコードに移動します。たとえば、このフィールドは画面セグメントレコード内のストリームレコードにあります。
2. スワイプ機能を開始する方向を選択します。
   - ユーザーがカードの端から右にドラッグしてスワイプ機能を開始するには、[先頭のスワイプ関数インスタンス] を選択します。
   - ユーザーがカードの端から右にドラッグしてスワイプ機能を開始するには、[T手すりスワイプ関数インスタンス] を選択します。
3. 新しい関数インスタンスレコードで、[表示] ラベル に関数に表示する単語を入力します。[関数の配置] セクションで、フィールドは画面レコードの詳細に基づいて自動入力されます。
4. 関数 セクションで、使用する関数レコードを選択するか、 新規 を選択します。この関数は、ユーザーがフッター機能をタップしたときにシステムが実行する動作を決定します。
5. 各レコードに他のすべての必須入力を入力した後、[保存] を選択します。

標準関数の作成方法の詳細については、「画面へのナビゲーションの構成」を参照してください。

スワイプ機能



自動翻訳

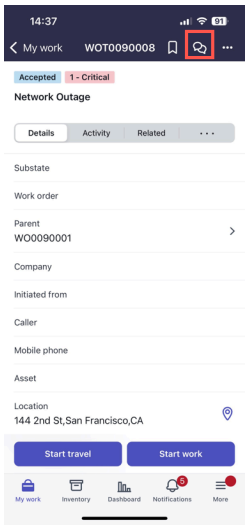
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トップアイコン機能

トップアイコン機能は、レコード画面 トップアプリバー上のボタンの場所です。トップアイコンアクションを使用して、アイテムまたはレコード画面のアクションへの追加のショートカットをユーザーに提供します。

各レコード画面に追加できるトップアイコン機能は 1 つだけです。

トップアイコン機能



カスタムマップ下部ドロワー機能

カスタムマップ下部ドロワー機能は、 屋内ルート案内 エクスペリエンスのカスタムマップ画面に適用されます。カスタムマップ下部ドロワー機能を使用して、 屋内ルート案内 エクスペリエンスからのアクションへのショートカットをユーザーに提供します。1 つ以上のカスタムマップ下部ドロワー機能をカスタムマップ画面に追加できます。

カスタムマップ下部ドロワー機能が 1 つのみ構成されている場合、ユーザーには、構成されたアイコンとラベルを持つ機能のアクションボタンが表示されます。複数の機能が設定されている場合は、すべての機能が その他のメニューアイコン (•••)の下に表示されます。

カスタムマップ下部ドロワー機能

モバイルのスタイル

モバイルのスタイル要素を使用して、モバイルアプリケーションの外観を変更します。

従来のカード

従来のカードを使用すると、読みやすい形式でレコードの概要が表示されます。従来のカードは、アプレット内のフィールドの外観と場所を定義するパターンです。従来のカードは画面に固有のもので、各画面にはそれぞれに一意の従来のカードレコードがあります。

自動翻訳

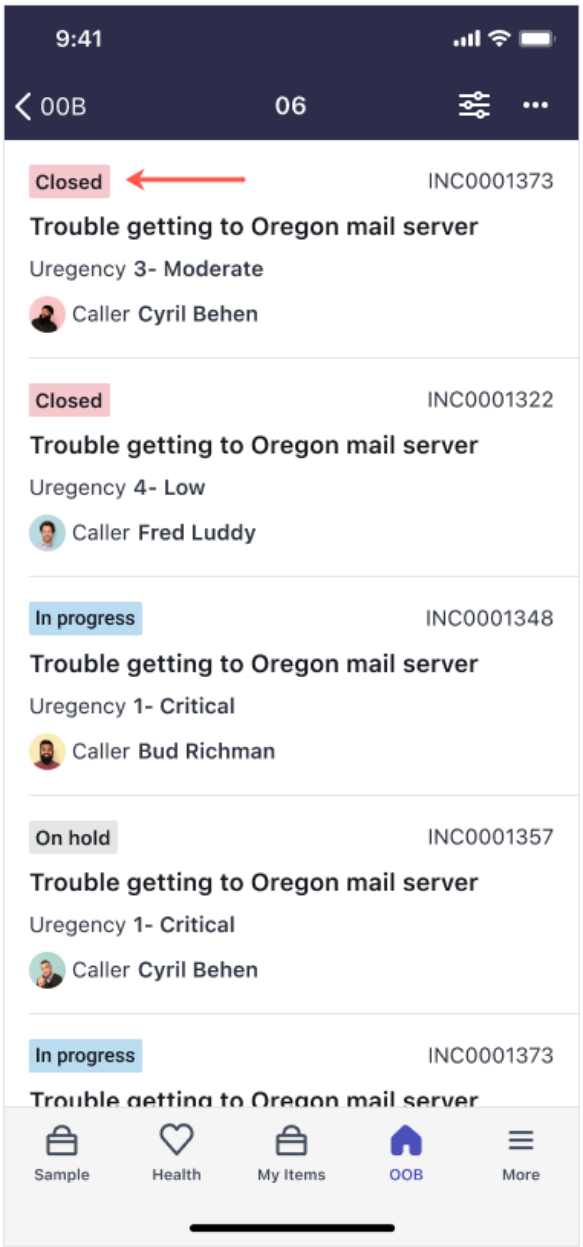
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

従来のカードに関する詳細については、「モバイル階層」を参照してください。

UI スタイル

UI スタイルを使用して、背景色やフォントの色などの従来のカード要素を動的に変更します。UI スタイルを使用すると、従来のカード要素を表示または非表示にしたり、従来のカード内の要素の横にアイコンを追加したりできます。

UI スタイルの使用の詳細については、「モバイルのスタイル」を参照してください。

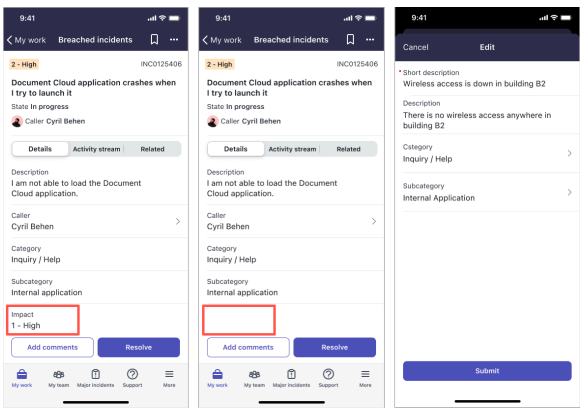


モバイル **UI** のルール

モバイル UI のルールを使用して、モバイル UI 画面を変更するルールを構築します。これらのルールには、フィールドの非表示化、フィールド値の計算実行、さまざまな UI 要素への UI スタイリング適用などのオプションが含まれています。

右の例では、UI スタイルにより、管理者によって定義された条件に基づいて [影響度] フィールドが非表示になっています。

モバイル UI のルールの詳細については、「モバイル UI のルール」を参照してください。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン アイコンを使用すると、モバイルアプリケーションのナビゲーションタブとクイックアクションを視覚的に一意に識別できます。 モバイルのアイコンの詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。 **注:** カスタムモバイルアイコンはサポートされていません。	

モバイル **UI** のルール

モバイル UI のルールを使用して、モバイル UI を変更するルールを構築します。これらの変更には、フィールドの非表示と表示、フィールドの必須化、フィールド値の計算の実行、さまざまな UI 要素への UI スタイルの適用などがあります。

モバイル **UI** のルールとアクション

モバイルビューと入力フォーム画面 UI の外観を変更するには、モバイル UI のルールと、少なくとも 1 つの関連するモバイル UI アクションを作成する必要があります。

モバイル UI のルール

: モバイル UI ルールは、単一のモバイルビューと入力フォーム画面に適用されます。ルールを作成するときは、ルールを適用するレコードと、ルールを適用するタイミングを定義する条件を選択します。

モバイル UI のルールのアクション

: 各モバイル UI のルールは、モバイル UI のルールアクションを使用します。これらのアクションは、ターゲットレコードに加えられる変更を定義します。アクションを作成するときは、適用する変更の種類を定義する操作を選択します。次に、値を定義して、適用する変更の細目についてのルール詳細を指定します。

モバイル UI のルールで実行できる変更の種類の詳細については、次のセクションを参照してください。モバイル UI のルールとアクションを作成する詳細な手順については、「モバイル UI のルールの作成」を参照してください。

利用可能なモバイル **UI** のルール操作

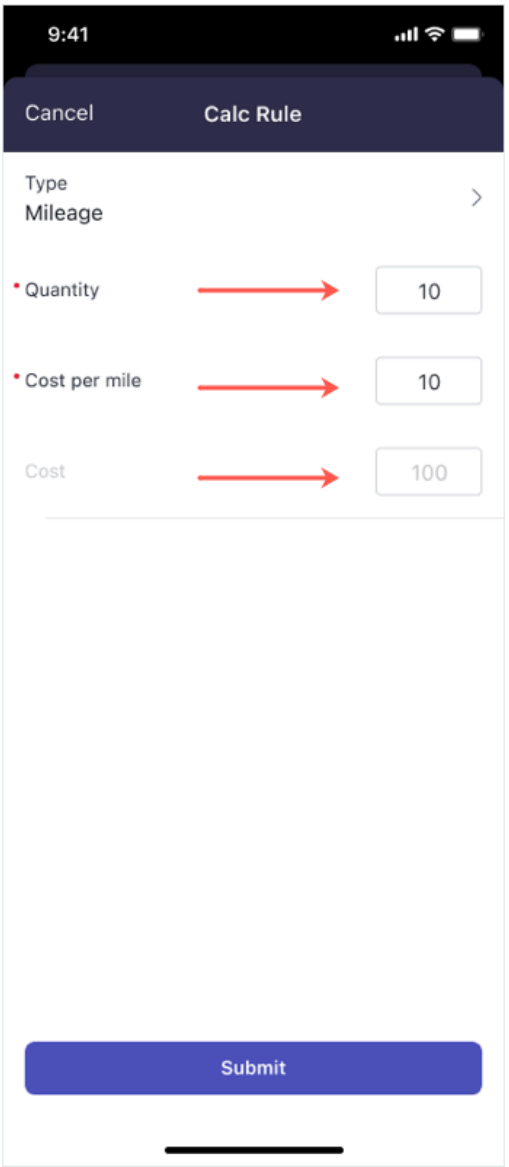
入力フォーム画面入力で計算を許可する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

計算を使用して、定義した計算に基づいてフィールド値をすばやく正確に入力します。これらの計算には、他のフィールドの値を含めることができます。これらのルールにより、時間を節約し、モバイル画面の複雑さを軽減できます。

注: 計算は、入力フォーム画面にのみ適用できます。



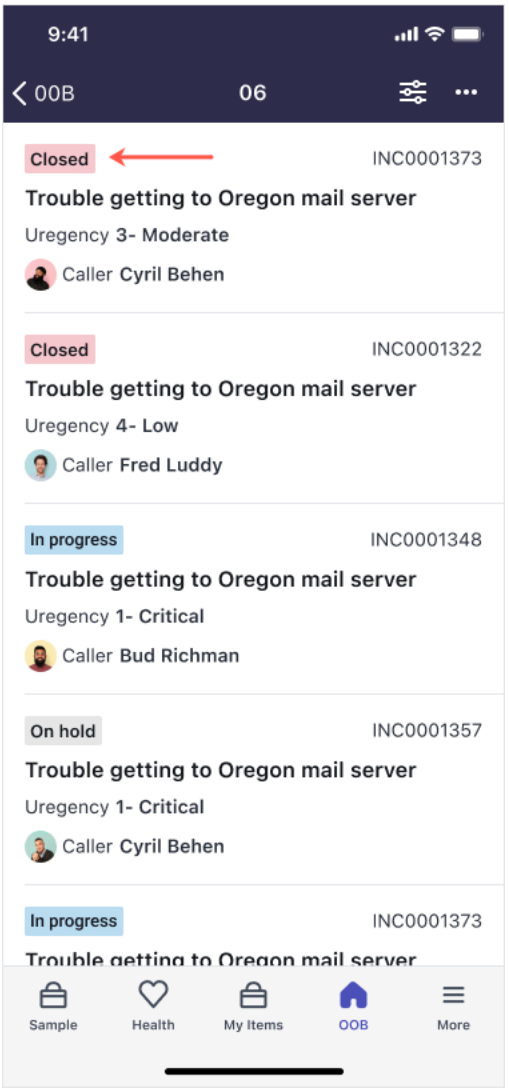
モバイルのビュー要素に UI スタイリングを適用する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル UI のルールを使用して、画面に UI スタイリングを適用します。JSON コードを使用して、背景色、フォント色、およびテキストデコレーターアイコンを設定できます。

注: UI スタイリングはモバイルビューにのみ適用されます。



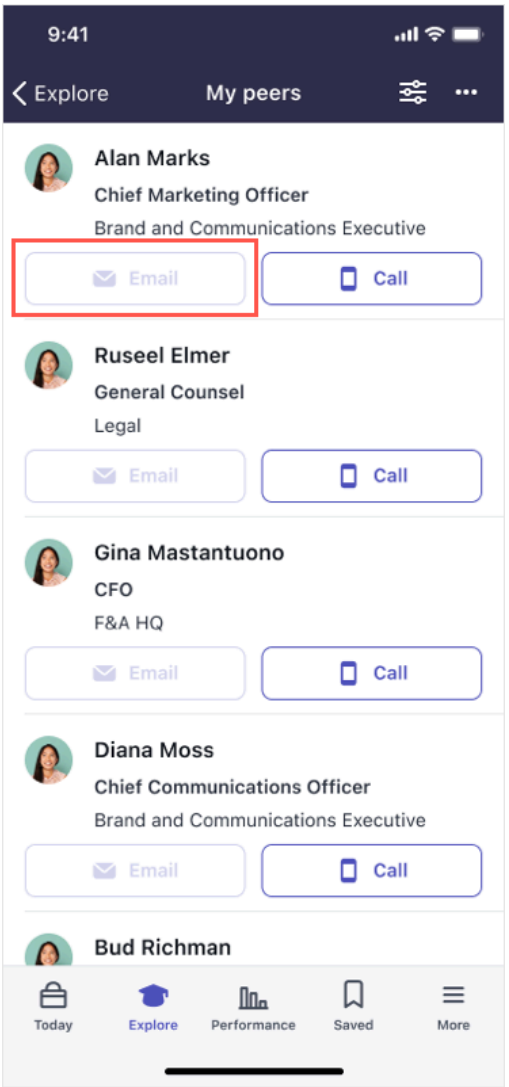
ボタンを無効にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル UI のルールを使用して、条件付きでボタンを無効にします。ユーザーが必要とする状況でのみボタンを使用できるようにすることで、インターフェイスを整理し、ミスを回避します。

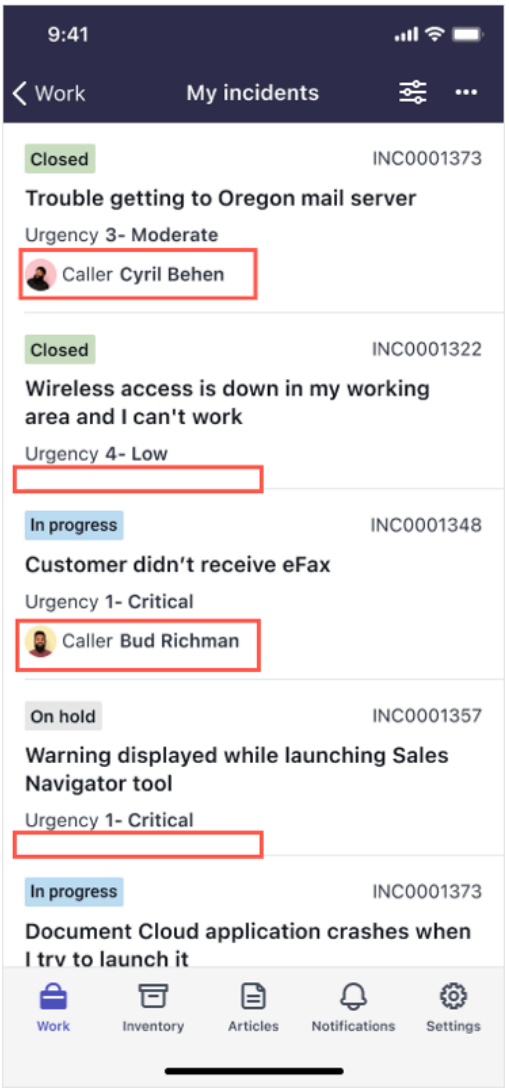
注: [ボタンを無効にする] オプションは、モバイルビューにのみ適用されます。



入力またはモバイルビュー要素を非表示または表示する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル UI のルールを使用して、モバイルビューの入力または要素の可視化を制御します。入力がユーザーに関連する場合にのみ入力を表示することで、UI をすっきりと表示し、混乱を避けることができます。



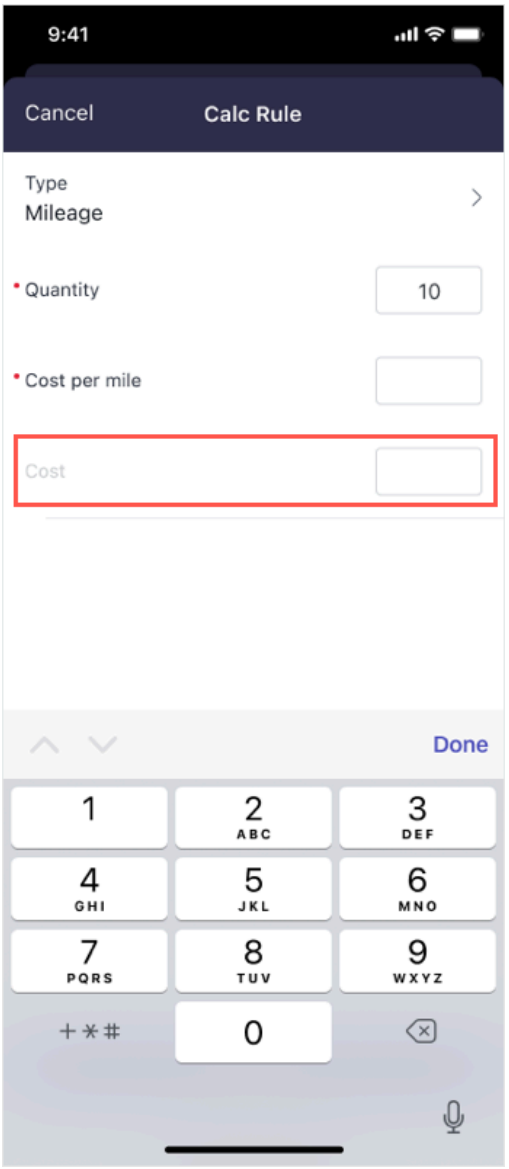
入力を読み取り専用または必須にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力を読み取り専用または必須にすることで、必須入力と編集不可能な入力を制御します。このようなルールを使用すれば、必要な情報を確実に追加でき、また更新を必要としないフィールドの意図しない編集を防ぐことができます。

注: 入力を読み取り専用または必須にするオプションは、入力フォーム画面にのみ適用できます。



モバイル UI のルールの作成

モバイル UI 要素のスタイリングまたはフィールド計算を適用するためのモバイル UI ルールを作成します。

始める前に

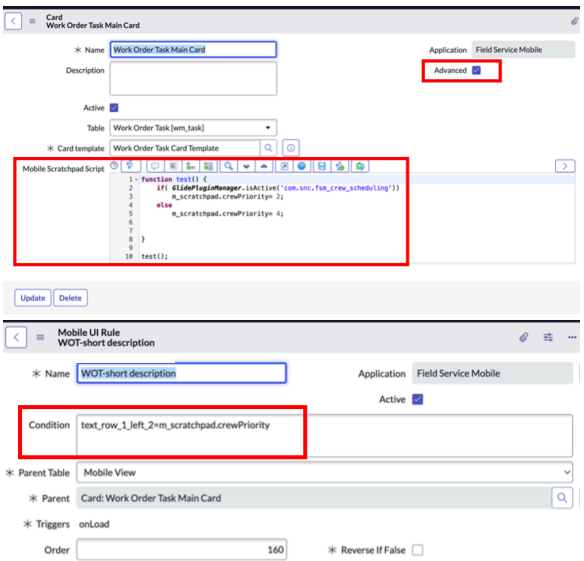
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイル **UI** > モバイル **UI** ルール.
2. [モバイル **UI** ルール] リストで、[新規] を選択します。
3. [モバイル **UI** のルール] フォームで、フィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[モバイル **UI** のルール] フォーム

フィールド	値
名前	モバイル UI ルールの名前。
アクティブ	モバイル UI のルールがアクティブかどうか。
条件	モバイル UI のルールが使用される条件。条件が true と評価された場合、ルールが実行されます。条件のないモバイル UI のルールは常に true と評価されます。 条件でフィールドを使用するには、フィールドをモバイルカードに表示するか、そのカードのカード [sys_sg_view_config] レコードの [カードフィールド] タブに追加する必要があります。フィールドが参照フィールドの場合は、ドット連結を使用して関連レコードの情報にアクセスすることもできます。「関連テーブルのデータへのドット連結」を参照してください。 条件では、モバイルスクラッチパッドで定義された変数を使用することもできます。これらの変数は、カード [sys_sg_view_config] レコードの [モバイルスクラッチパッドスクリプト] フィールドのスクリプトを使用して作成および評価されます。  注: 条件で使用できる演算子の詳細については、「フィルターとクエリに使用できる演算子」を参照してください。
親テーブル	モバイル UI ルールが適用される親テーブル。次のいずれかを選択します。 ○ 入力フォーム画面 ○ モバイルビュー
親	モバイル UI のルールが適用される入力フォーム画面またはモバイルビューレコード。
トリガー	モバイル UI ルールをトリガーする条件。次のオプションのいずれかまたは両方を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	○ **onLoad**:モバイル UI ルールは、レコードがロードされたときにトリガーされます。 ○ **onChange**:レコードが変更されるとモバイル UI ルールがトリガーされます。 ○ **onUserAction**:ユーザーが指定されたアクションを実行すると、モバイル UI ルールがトリガーされます。 注: **onUserAction** トリガーを使用するには、ユーザーアクション ID を UI ルールに関連付ける必要があります。
ユーザーアクション ID	このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。
順序	モバイル UI のルールが実行される順序。同じ要素に影響する複数のルールがある場合に、ルールはこの値に従って実行されます。小さい番号のルールは、大きい番号のルールの前に実行されます。
False の場合は取り消し	このフィールドを選択すると、条件が false と評価された場合にモバイル UI のルールのアクションが取り消されます。 重要: このフィールドを上位のモバイル UI ルールに選択すると、同じターゲットと操作に対応する以前のルールが無効になります。

4. **[Submit** (送信)] を選択する

次のタスク
モバイル UI のルールを作成したら、ルールの使用時に実行するモバイル UI のルールアクションを作成する必要があります。

モバイル **UI** のルールアクションの作成

モバイル UI のルールの条件が満たされたときに実行するアクションを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイル **UI** > モバイル **UI** ルール.
2. アクションを追加するモバイル UI のルールを開きます。
3. モバイル UI ルールフォームで、[モバイル **UI** ルールアクション] 関連リストの [新規] を選択します。

   注: [新規] ボタンが表示されない場合は、UI ルールとは異なるスコープ内にいる可能性があります。スコープを変更し、フォームをリロードしてボタンを表示します。

4. [モバイル UI のルールアクション] フォームで、フィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル **UI** ルールのアクションフィールド

フィールド	値
UI ルール	このアクションに関連する UI ルール。このフィールドには、ステップ 2 で開いたルールが自動的に入力されます。
操作	アクションが実行する操作を選択します。これらのアクションの詳細については、次の表を参照してください。
ターゲット	アクションの影響を受ける要素。選択できるアクションは、モバイル UI のルールで選択された親によって異なります。 ○ 入力フォーム画面の場合、ターゲットは入力フォーム画面入力です ○ モバイルビューの場合、ターゲットはモバイルカードテンプレート JSON の要素です。
順序	アクションが実行される順序。同じモバイル UI のルールに複数のアクションがある場合、アクションはこの値に従って実行されます。小さい番号のルールは、大きい番号のルールよりも先に実行されます
値	アクションが [ターゲット] フィールドの要素にどのように適用されるかを定義します。この値は、選択した [操作] によって異なります。操作の説明と使用する値については、次の表を参照してください。
ターゲットマッピング	[レコードの要約] 操作を使用するときに、生成されたサマリーテキストを追加する文字列入力フィールドを定義します。

モバイル **UI** のルールのアクション操作

運用	定義	値
無効化ボタン	[ターゲット] フィールドのボタンが非アクティブかどうかを決定します。	[値] に `true` を設定するとボタンが無効になり、`false` を設定すると有効になります。
必須に設定	[ターゲット] フィールドの要素が必須かどうかを決定します。	[値] に `true` を設定すると要素が必須になり、`false` を設定するとオプションになります。
読み取り専用に設定	[ターゲット] フィールドの要素が読み取り専用かどうかを決定します。	[値] に `true` を設定すると要素が読み取り専用になり、`false` を設定すると要素が編集可能になります。
UI スタイルを設定	要素に UI スタイリングを適用します。 **注:** モバイル UI ルールで **[False の場合取り消し]** を使用する場合、この操作は取り消されません。	この値を使用して、背景色、フォントの色、およびテキストデコレーターアイコンを設定します。値は JSON 形式にする必要があります。この例では、背景とテキストの色を変更します。 `{ "BackgroundColor": "#E1E1E1", "BackgroundColorVariable": "--now-color-secondary-3" }` この例では、テキストデコレーターアイコンを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

運用	定義	値

		<pre>{
		"TextDecorator":{
		"Type": "Font",
		"FontName":
		"now-mobile-icons-cards",
		"Value": "IconCode",
		"FontColor": "#1E4335"
		}
		}</pre>
		色変数を使用して、モバイル UI ルールのテーマを変更することもできます。詳細については、「UI ルールの色変数のサポート」を参照してください。
		注:
		○ IconCode は有効なアイコンコードに置き換える必要があります。アイコンコードのリストについては、「モバイルのアイコン」を参照してください。
		○ トピックから JSON コードをコピーして貼り付ける際は、JSON バリデーターを使用してすべてのコードが正しく適用されていることを確認します。

可視化を設定	[ターゲット] フィールドの要素の可視化を決定します。	[値] に true を設定すると要素は表示され、false を設定すると要素は非表示になります。
単純な計算	**注:** モバイル UI ルールで **[False** の場合取り消し] を使用する場合、この操作は取り消されません。	モバイル UI のルールに関連付けられた入力フォーム画面からの入力を使用して数値演算を作成することで、[値] を設定します。たとえば、出張費を計算する場合は、次を使用できます。 <pre>cost_per_mile*miles_traveled</pre> この例では、 cost_per_mile 入力と miles_traveled 入力の値が乗算されます。この操作を実行するには、入力フォーム画面でこれらの名前に一致する入力が必要です。
時間換算	「3 分前に更新」または「2 か月前に作成」などの時間インジケーターをレコードに適用します。 **注:** モバイル UI ルールで **[False** の場合取り消し] を使用する場合、この操作は取り消されません。	次のフィールドを設定する必要があります。 ○ [操作] フィールドに、Date Formatter と入力します。 ○ [ターゲット] フィールドで、日付/時刻の入力を使用するモバイルビュー要素にターゲットを設定します。 ○ [値] フィールドに、timeago と入力します。 timeago には、次のいずれかのオプションパラメーターを使用します。 timeago(負のテキスト値、正のテキスト値、詳細フラグ);

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

運用	定義	値
		負のテキスト値 数値の代わりに %d を使用して、過去の日付に対して表示される値。 正のテキスト値 将来の日付に表示される値 (数値の代わりに %d を使用)。 詳細フラグ 時間形式の短いバージョンと長いバージョンのどちらを表示するか。このフィールド値は true または false です。 たとえば、true に設定すると、「2 分前」と表示されます。false に設定すると、「2 分前」と表示されます。 この例では、時刻値に応じて「5 時間前に期限切れになりました」や「5 日後に期限切れになります」などの値が表示されます。 `timeago("Expired %d ago", "Expires in %d", true);`
時刻と日付の計算	開始時刻を入力すると、終了時刻が自動的に計算されます。終了時刻の値は過去または未来にすることができます。たとえば、15:00 に開始する会議を選択すると、デフォルトの計算値は 30 分後に設定されるため、15:30 がデフォルトの終了時刻として表示されます。 注: モバイル UI ルールで **[False の場合取り消し]** を使用する場合、この操作は取り消されません。	次のフィールドを設定する必要があります。 ○ [操作] フィールドに、Date Calculation と入力します。 ○ [ターゲット] フィールドで、DateTime 入力を使用する入力フォーム画面要素にターゲットを設定します。 ○ [値] フィールドに、+/- <duration> <input name> 構文を使用して入力構造を入力します。 期間の値は次のように書式設定されます。 ▪ 10d = 10 日間 ▪ 5h = 5 時間 ▪ 3m = 3 分間 ▪ 2s = 12 秒間 たとえば、 start_time + 1d8h と入力されると、開始時刻の 1 日と 8 時間後として計算される値を設定します。 注: 時刻と日付の計算に月と年を使用することはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

運用	定義	値
レコードの要約	Now Assist を使用したレコードの要約を有効にします。 注: この操作では、Now Assist を構成する必要があります。詳細については、「Now Assist アドミン コンソール」を参照してください。	[ターゲットマッピング] フィールドに、生成されたテキストを追加する文字列入力フィールドを入力します。

モバイル UI のスタイル

UI スタイルは、アプレットのフィールドのフォントと背景色を定義します。

1 つ以上の UI スタイルを従来のカードレコードに関連付けて、その従来のカードにあるフィールドの外観を変更できます。各 UI スタイルは、1 つのテーブルに適用されます。また、UI スタイルレコード内で設定した条件にのみ適用されます。

注: モバイル UI スタイルは、従来のカードにのみ適用できます。

UI スタイルを作成する

モバイルアプリビルダー を使用して UI スタイルを作成および変更します。UI スタイルでは、選択したテーブルからフィールドを選択し、そのフィールドのフォントと背景色を定義します。使用には、スタイルが適用されるタイミングを決定するための条件が含まれる場合があります。たとえば、[優先度] フィールドに色付きの背景を使用して、レコードが優先度が高い場合に強調表示する場合があります。

各 UI スタイルレコードは 1 つのフィールドの色を定義しますが、複数の UI スタイルを従来のカードに追加して、複数のフィールドの外観をカスタマイズできます。

[テキストデコレーターを作成] アイコン

テキストデコレーターアイコンを使用して、ユーザーの注意が必要なリスト要素を選択的に強調表示します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. インスタンスで、 システムモバイル > モバイル UI のスタイル.
2. [UI スタイル] リストで、[新規] ボタンをクリックします。
3. [UI スタイル] フォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

[UI スタイル] フォーム

フィールド	値
名前	UI スタイルの名前。
テーブル	UI スタイルが適用されるテーブル。スタイルを適用する画面と同じテーブルを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
条件	アイコンが表示される条件。すべてのレコードにアイコンを適用するには、[条件] フィールドを空白のままにします。
アイテムビュー要素を使用	アイテムビュー要素を使用するかどうか。テキストデコレーターアイコンを作成するには、このチェックボックスを有効にします。
アイテム ビュー	アイコンが表示されるアイテムビュー。アイコンを表示する画面と同じアイテムビューを使用します。
アイテムビュー要素	アイコンを表示するアイテムビューの要素。
スタイル	アイコンを定義しているスタイル。テキストデコレーターアイコンの場合は、最初のボックスには text_decorator_icon を使用して、2 番目のボックスではアイコンの *Sys_id* を使用します。 **注:** [アイコン] [sys_sg_icon] テーブルに、利用可能なアイコンがあります。このリストのいずれかのアイコンを右クリックし、コンテキストメニューから [**sys_id** のコピー] を選択して sys_id をコピーすることができます。

4. [送信] をクリックします。

Example:
この例では、[新規] 状態のインシデントリストのすべてのレコードにテキストデコレーターアイコンを適用する方法を示します。

この例は、[インシデントリスト画面アイテムビュー **(Incident List Screen Item View)**] UI スタイルの [状態] 要素に適用されます。条件フィールドが設定されたため、アイコンは [新規] 状態のレコードに対してのみ表示されるようになりました。アイコンは、[アイコン] [sys_sg_icon] テーブルにあります。

モバイルのアイコン

アイコンを使用して、モバイルアプリケーションのナビゲーションとアクションの一意の識別子を指定します。

アイコンは、モバイルアプリの次の場所で使用できます。

注:

- アイコンコードのリストを検索するには、 モバイルアイコン参照で使用するアイコンフォントファミリーのトピックを参照してください。
- モバイルアイコンの視覚的な紹介については、YouTube.com の ServiceNow コミュニティ モバイルアプリアカデミーのレッスン「アイコンによるモバイル UX の改善」セクションを参照してください 。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ナビゲーションバー
- ボタン
- カードとカードレコード
- アプリのアイコンセクションのタイル
- リスト内のアイテム
- クイックアクション機能
- 従業員プロファイルへのリンク

アイコンタイプ

アイコンには3つの基本的なタイプがあります。

- フォントアイコン
- ユーザーアイコン
- 画像アイコン

各タイプは、モバイルアプリで異なる目的と場所に使用するように設計されています。これらのアイコンの視覚的な例については、 モバイルアイコン参照を参照してください。

フォントアイコン

フォントアイコンは、アイコンの最大のグループです。特定の用途向けに設計されたフォントファミリーがいくつかあります。

- *now-mobile-icons* フォントファミリー

  これらのアイコンは、画面で使用するように設計されています。リスト、リスト画面に移動するセクションの宛先、およびブラウザー画面に使用します。これらのアイコンを使用して、ユーザーの移動先のワークフローまたは画面を表します。

- *now-mobile-icons-cards* フォントファミリー

  カードの本文でこれらのアイコンを使用します。

- *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリー

  これらのアイコンは、機能に使用するように設計されています。カードにあるボタンやクイックアクションで使用できます。

- *now-mobile-icons-ALPnavbar* フォントファミリー

  これらのアイコンはモバイル画面の右上隅に表示され、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。

画像アイコン

画像アイコンはフォントタイプのアイコンではありません。これらは、ナビゲーションタブと画像タイプのセクション宛先で使用するように設計されています。これらは、 *now-mobile-icons* フォントファミリーのフォントアイコンが使用されているのと同じセクションの宛先です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アイコンセクションの宛先の構成については、「 アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

ユーザーアイコン

これらのアイコンは、ログインしているユーザーを表し、ログインしているユーザーのプロファイルを起動するために使用されます。ランチャー画面のヘッド機能で使用できます。一覧、カレンダ、マップ画面など、他の画面タイプのヘッダ機能では使用できません。

フォントタイプアイコンを構成する

モバイルアプリのさまざまな場所で使用できるフォントタイプアイコンを構成します。たとえば、画面、カード、クイックアクションの機能、ナビゲーションバーとタブでフォントタイプアイコンを使用できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

画面を構成するワークフロー内でアイコンを構成することも、モバイルアプリビルダーメニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを構成することもできます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [カードまたはアイコンの作成] ダイアログ ボックスで、[アイコン] を選択し、[続行] を選択します。
5. アイコンフォームで、アイコン の名前を入力します 。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. 「タイプ」ドロップダウンリストから「 フォント」を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、フォントアイコンを構成します。

   プラスアイコンを選択して行を追加します。

スタイル	値
FontName を入力	次のいずれかのフォントファミリーを入力します。 ○ now-mobile-icons これらのアイコンは、画面で使用するように設計されています。リスト画面やブラウザ画面に移動するリストやセクションの宛先に使用します。これらのアイコンを使用して、ユーザーの移動先のワークフローまたは画面を表します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
	○ now-mobile-icons-cards カードの本文でこれらのアイコンを使用します。 ○ now-mobile-icons-buttons これらのアイコンは、機能に使用するように設計されています。カードにあるボタンやクイックアクションで使用できます。 ○ now-mobile-icons-ALPnavbar これらのアイコンはモバイル画面の右上隅に表示され、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。
値を入力	使用するフォントファミリーのアイコンを識別するコードを入力します。たとえば、 e903 は、 *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリーの実線のカートアイコンのコードです。 フォントファミリのアイコンコードのリストについては、 モバイルアイコン参照で使用するアイコンの種類のトピックを参照してください。
FontColor と入力して、アイコンの色の 16 進数コードを指定します。 この構成はオプションです。色を指定しない場合、デフォルトのアイコンの色は黒です。	使用する色の 16 進数コードを入力します。たとえば、赤色のアイコンを指定するには、「 #FF494D」と入力します。
名前を入力	フォントファミリーのアイコンにリストされている名前を入力します。たとえば、 *now-mobile-icons* フォントファミリで買い物かごアイコンを使用する場合は、「 Cart」と入力する必要があります。 フォントファミリのアイコン名のリストについては、 モバイルアイコン参照を参照してください。

8. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
フォントファミリーアイコンを作成したら、モバイルアプリビルダーを使用して、アイコンを使用するようにモバイルアプリを構成する必要があります。詳細については、「モバイルアプリでのフォントアイコンの追加」を参照してください。

テーマ変数を使用して色を定義するようにフォントアイコンを構成する

sys_ux_themeレコードの CSS カスタムプロパティを指定して、フォントアイコンの色を定義します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
フォントアイコンの色の定義に使用するテーマ変数のsys_ux_themeレコードを知っている必要があります。テーマ変数に必要な値は、sys_ux_themeプロパティテーブルの CSS カスタムプロパティです。

必要なロール：admin

このタスクについて
テーマ変数は、フォントアイコンにのみ適用できます。

画面を構成するワークフロー内でアイコンを構成することも、モバイルアプリビルダーメニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを構成することもできます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [カードまたはアイコンの作成] ダイアログ ボックスで、[アイコン] を選択し、[続行] を選択します。
5. アイコンフォームで、アイコン の名前を入力します 。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. 「タイプ」ドロップダウンリストから「 フォント」を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力し、テーマ変数を使用して色を定義するフォントアイコンを構成します。

   プラスアイコンを選択して行を追加します。

スタイル	値
FontName を入力	次のいずれかのフォントファミリーを入力します。 ○ now-mobile-icons これらのアイコンは、画面で使用するように設計されています。リスト画面やブラウザ画面に移動するリストやセクションの宛先に使用します。これらのアイコンを使用して、ユーザーの移動先のワークフローまたは画面を表します。 ○ now-mobile-icons-cards カードの本文でこれらのアイコンを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
	○ now-mobile-icons-buttons これらのアイコンは、機能に使用するように設計されています。カードにあるボタンやクイックアクションで使用できます。 ○ now-mobile-icons-ALPnavbar これらのアイコンはモバイル画面の右上隅に表示され、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。
値を入力	使用するフォントファミリーのアイコンを識別するコードを入力します。たとえば、 e903 は、*now-mobile-icons-buttons* フォントファミリーの実線のカートアイコンのコードです。 フォント ファミリのアイコン コードの一覧については、[参照トピックへのリンクの追加] を参照してください。
FontColorVariable と入力して、アイコンの色のテーマ変数を指定します。 この構成はオプションです。色を指定しない場合、デフォルトのアイコンの色は黒です。16 進数カラーコードを使用する場合は、[16 進数カラーコードを使用したアイコンの色の構成] へのリンクを参照してください。	使用する色のテーマ変数を入力します。たとえば、次の CSS カスタムプロパティです。 --now-accordion-color
名前を入力	フォントファミリーのアイコンにリストされている名前を入力します。たとえば、 *now-mobile-icons* ファミリーで買い物かごアイコンを使用する場合は、「 Cart」と入力します。 フォントファミリのアイコン名のリストについては、 モバイルアイコン参照を参照してください。

8. **[Save** (保存)] を選択します。

モバイルアプリでのフォントアイコンの追加

モバイルアプリビルダーを使用して、フォントファミリアイコンを使用するモバイルアプリを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
フォントアイコンの名前と説明のリストについては、 モバイルアイコン参照を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [すべてのモバイルレコード] カテゴリを選択し、[レコードタイプ] フィールドに [アイコンセクション宛先] 画面を入力して、可能な宛先のリストをロードします。
4. 結果リストから、フォントアイコンを追加するアイコンセクションの宛先画面を選択します。
5. [アイコンセクション宛先画面] フォームで、[アイコン] セクションまで下にスクロールし、[選択] を選択します。
6. [項目の選択] ダイアログ ボックスで、使用するフォント アイコンを検索して選択し、[適用] を選択します。
7. **[Save** (保存)] を選択します。

ユーザータイプアイコンの構成

モバイルアプリでログインしているユーザーのユーザープロファイルを起動するために使用できるユーザーアイコンを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイルアプリビルダー で画面を構成するワークフロー内でアイコンを構成するか、メニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを構成できます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [カードまたはアイコンの作成] ダイアログ ボックスで、[アイコン] を選択し、[続行] を選択します。
5. アイコンフォームで、アイコン の名前を入力します 。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. [タイプ] ドロップダウン リストから [ユーザー] を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、ユーザーアイコンを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
名前を入力	値を入力

8. **[Save** (保存)] を選択します。

次のタスク
ユーザータイプアイコンを使用するには、ランチャー画面で、ユーザーが従業員プロファイルに移動できるようにするヘッダー機能を設定する必要があります。詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。ユーザーアイコンを使用するようにモバイルアプリを設定するには、「 モバイルアプリでのユーザーアイコンを使用した構成」を参照してください。

モバイルアプリでのユーザーアイコンを使用した構成

ユーザータイプアイコンを設定した後、 モバイルアプリビルダー を使用して、アイコンを使用するようにモバイルアプリでヘッダー機能を設定する必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、ユーザータイプアイコンを使用するモバイルアプリのランチャー画面を選択します。
4. ランチャー画面フォームで、[ヘッダー関数インスタンス] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択します。
5. フォームで、フィールドに入力します。

ヘッダー関数フォーム

フィールド	説明
名前	ヘッダー機能インスタンスの名前。この名前は内部的なものであり、エンドユーザーには表示されません。
ラベルの表示	エンドユーザーに表示されるラベル。
順序	UI 機能の表示順序を設定するために使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
有効	ヘッダー機能のオンとオフの切り替え。切り替えがオンの場合、ヘッダー機能は有効になります。
アイコン	ランチャー画面のヘッダーに表示されるユーザーアイコン。これにより、ユーザープロファイルが起動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
関数	ランチャー画面のヘッダーにあるユーザーアイコンをユーザーがタップしたときに実行される関数です。 注: ユーザータイプアイコンを使用する場合は、ナビゲーション機能を使用してユーザープロファイルレコード画面に移動します。詳細については、「ナビゲーション機能」を参照してください。

6. [保存] を選択します。

ナビゲーションバーの画像アイコンの追加

モバイルアプリビルダーを使用して、モバイルアプリのナビゲーションバーで使用できる画像タイプアイコンを構成します。

始める前に

重要: 画像アイコンは、ランチャー画面のレガシーアイコンセクションでも使用できます。詳細については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

画面を構成するワークフロー内でアイコンを構成することも、[モバイルアプリビルダー] メニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを構成することもできます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン]カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [カードまたはアイコンの作成] ダイアログ ボックスで、[アイコン] を選択し、[続行] を選択します。
5. アイコンフォームで、アイコン の名前を入力します 。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. [タイプ] ドロップダウン リストから [イメージ] を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、画像アイコンを構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
名前を入力	ナビゲーションバーに表示する画像アイコンの名前を入力します。たとえば、「 探索 」というテキストを入力すると、「ソリッドを探索」アイコンが表示されます。ナビゲーションバーアイコンのリストについては、「 画像アイコン」を参照してください。

8. **[Save** (保存)] を選択します。

画面で画像アイコンを使用して構成する

モバイルアプリの画面を画像アイコンに構成するには、 モバイルアプリビルダー を使用します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [モバイルアプリ構成] カテゴリを選択します。
4. 結果テーブルから、画像アイコンを使用するモバイルアプリを選択します。
5. モバイルアプリ構成で、メニューから ナビゲーションバー を選択します。
6. 画像アイコンを使用するメニューから [ランチャー] タブ を選択します。
7. [ランチャー] タブフォームで、[アイコン] セクションまで下にスクロールします。
8. [アイコン] セクションで、[選択] を選択します。
9. [項目の選択] ダイアログ ボックスで、使用するイメージ アイコンを選択し、[適用] を選択します。
10. **[Save** (保存)] を選択します。

モバイルアイコン参照

これらのアイコンをモバイルアプリに挿入するには、 モバイルアプリビルダー を使用します。

モバイルアイコンには、次のタイプのアイコンが含まれています。

アクションフォントアイコン

アクションフォントアイコンは、カードにある機能やボタン、またはクイックアクションで一般的に使用されます。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリに含まれています。

画面のフォントアイコン

画面フォントアイコンは、リストまたはセクションの宛先に使用されます。これらは、ユーザーが移動するワークフローまたは画面を表すために使用できます。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons* フォントファミリに含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルカードのフォントアイコン

モバイルカードのフォントアイコンは、モバイルカードの本文で使用されます。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons-cards* フォントファミリに含まれています。

ランチャー画面のフォントアイコン

ランチャー画面のフォントアイコンは、モバイル画面の右上隅で使用されます。これらは、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。クイックアクションにはこれらのアイコンを使用しないでください。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons-ALPnavbar* フォントファミリに含まれています。

画像アイコン

画像アイコンはナビゲーションバーとタブバーで使用されます。これらのアイコンはフォントタイプのアイコンではありません。

次のトピックには、「モバイルアプリでアイコンを使用するためにモバイルアプリビルダー」で入力する必要がある [名前] フィールドと [値] フィールドに関する情報が含まれています。

アクションフォントアイコン

機能にアクションフォントアイコンを使用します。カードにあるボタンやクイックアクションで使用できます。アクションフォントアイコンは、 *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリーに属します。

重要:

- アクションフォントアイコンがカードボタンで使用されている場合、これらのアイコンは モバイルカードビルダー のボタン構成アイコンピッカーで使用できます。で選択する前に、 モバイルアプリビルダー で個別のレコードとして作成する必要はありません モバイルカードビルダー
- アクションフォントアイコンは、宛先レコードのボタンタイプのアイコンセクションで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

アクションシート

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

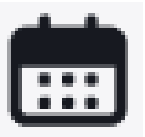
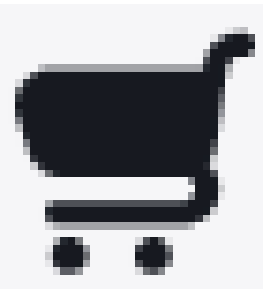
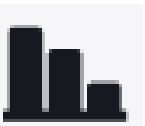
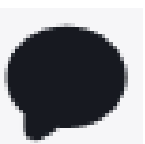
モバイルカード

アクションフォントアイコン

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
New Yorkリリースで追加されたアイコン				
ユーザーソリッドを追加	e902	New York		
バッグソリッド	e912	New York		

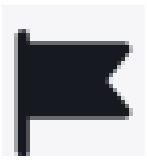
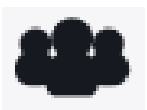
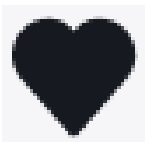
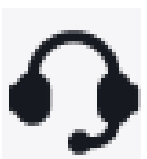
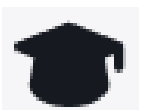
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
カレンダーソリッド	E90a	New York		
カートソリッド	e903	New York		
チャートバー (実線)	e90d	New York		
チェックサークルソリッド	E91A	New York		
クリップボードソリッド	e916	New York		
クリップボード感嘆符ソリッド	e917	New York		
クラウドソリッド	E90F	New York		
コメント (単色)	e906	New York		
コメント (単色)	e907	New York		

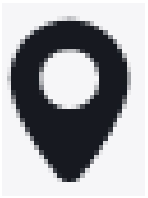
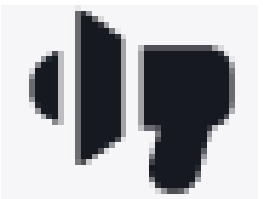
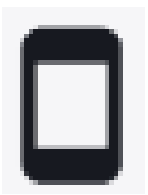
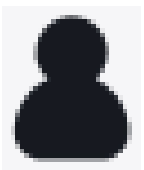
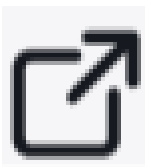
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
ソリッドをコピー	e915	New York		
編集 2 ソリッド	e91b	New York		
ファイルソリッド	e914	New York		
フラグ (単色)	e904	New York		
グループソリッド	e901	New York		
ハードウェアソリッド	e908	New York		
ハートソリッド	e910	New York		
ヘッドフォン - マイクソリッド	e913	New York		
情報ソリッド	e919	New York		
しっかりしたナレッジ	E90E	New York		
単色メール	e909	New York		

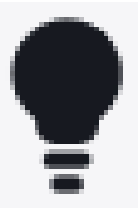
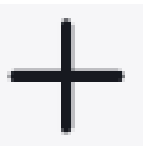
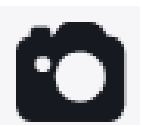
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
マップの固定ソリッド	E90B	New York		
メガフォンソリッド	E90C	New York		
単線の電話	e91d	New York		
星の実線	e905	New York		
ゴミ箱ソリッド	e911	New York		
ユーザーソリッド	e900	New York		
Web リンクソリッド	e918	New York		
レンチソリッド	e91c	New York		
リリースで追加されたアイコン Orlando				

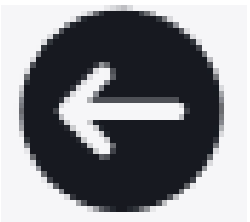
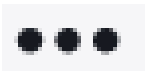
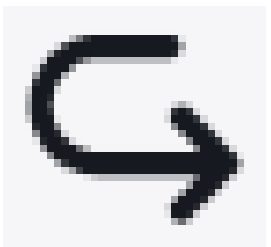
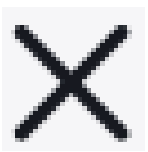
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
電球ソリッド	e920	Orlando		
プラスソリッド	e921	Orlando		
質問 - 実線のサークル	E91E	Orlando		
要求ソリッド	E91F	Orlando		
Parisリリースで追加されたアイコン				
カメラソリッド	e925	Paris		
クリップボードの実線	e922	Paris		
単色の画像	e924	Paris		
電話 2 が点灯	e923	Paris		
Quebecリリースで追加されたアイコン				
承認	e926	Quebec		

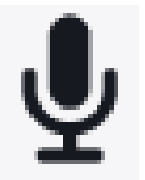
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
実線の矢印	e92b	Quebec		
空 (プレースホルダーとしてのみ使用してください。)		Quebec		
メニュー	e92d	Quebec		
ソリッドなメモ	e92a	Quebec		
取り消し	e928	Quebec		
取り消し 2	e929	Quebec		
却下	e927	Quebec		
検索	E92C	Quebec		
Romeリリースで追加されたアイコン				
アラート	E92F	Rome		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
アラートソリッド	e930	Rome		
Tokyoリリースで追加されたアイコン				
プラスによるインベントリ	e931	Tokyo		
Utahリリースで追加されたアイコン				
Microphone_Unmute	e932	Utah		
Microphone_Mute	e933	Utah		
Washington DCリリースで追加されたアイコン				
サークルクローズ	e934	Washington DC		
地球	e935	Washington DC		
翻訳されたテキスト	e936	Washington DC		
Xanaduリリースで追加されたアイコン				
サムズアップソリッド	e937	Xanadu		
Thumbs-Up-Outline	e938	Xanadu		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
親指-反対-実線	e939	Xanadu		
Thumbs-Down-Outline	E93A	Xanadu		
Outgoing-Outline	E93B	Xanadu		
ツリーソリッド	e93c	Xanadu		
Yokohamaリリースで追加されたアイコン				
User-Clock-Solid	E93E	Yokohama		
calendar-days-clock-solid	E93F	Yokohama		
calendar-days-search-solid	e940	Yokohama		
マップソリッド	e941	Yokohama		
cloud-arrow-up-outline	e942	Yokohama		
Zurichリリースで追加されたアイコン				
矢印:時計回り	e93d	Zurich		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
カメラ-三角形-感嘆符-ソリッド	e943	Zurich		
AI-スパークル-ソリッド	e944	Zurich		
チャット - AI - スパークル - ソリッド	e945	Zurich		

画面のフォントアイコン

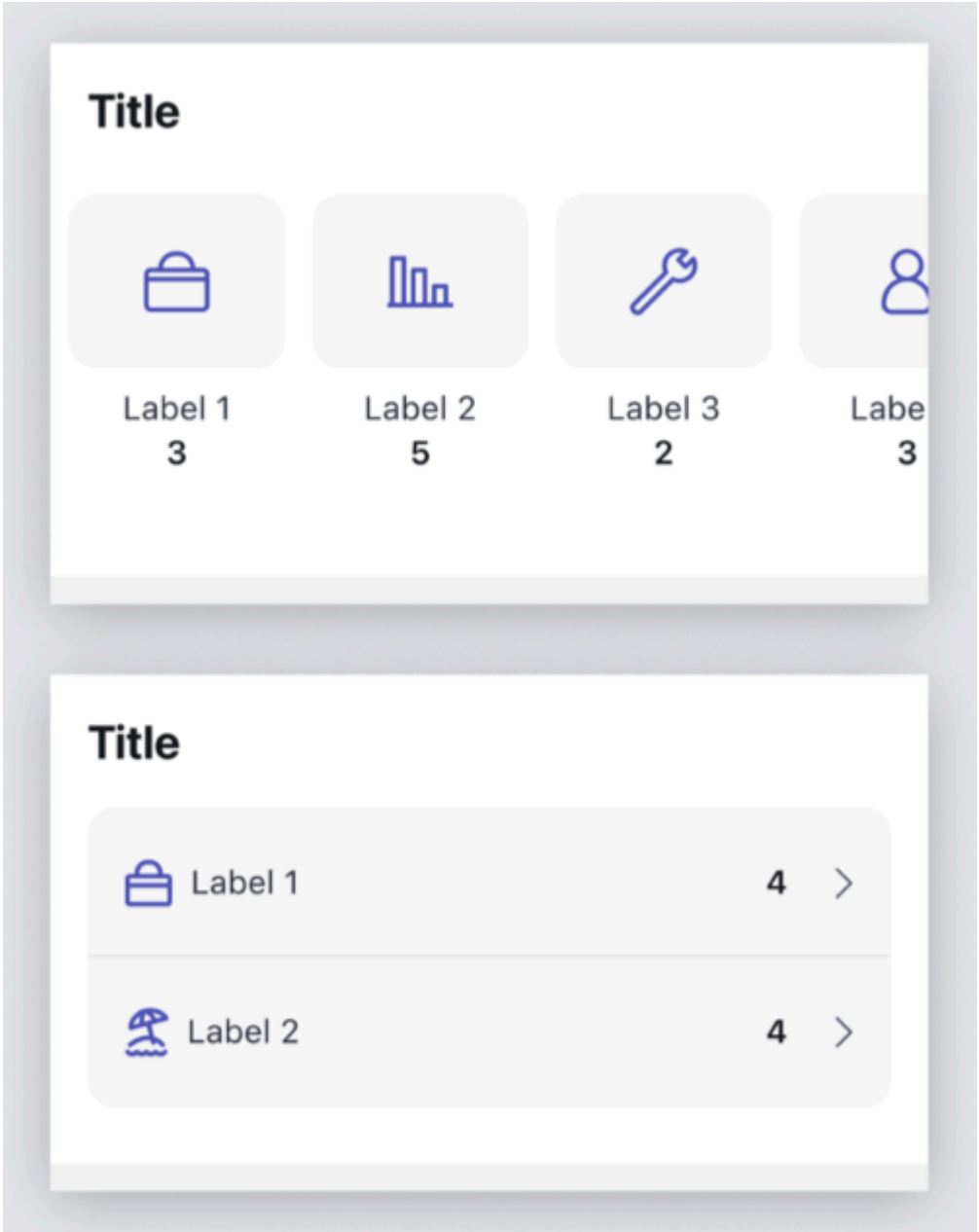
リストまたはセクションの宛先に画面フォントアイコンを使用します。これらを使用して、ユーザーが移動してほしいワークフローまたは画面を表すことができます。画面フォントアイコンは、 *now-mobile-icons* フォントファミリーに属します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

画面のアイコンセクション

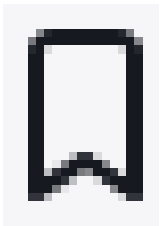
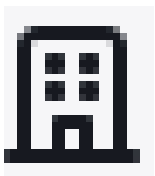


画面のフォントアイコン

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
New Yorkリリースで追加されたアイコン				
アドレス帳	f2b9	New York		

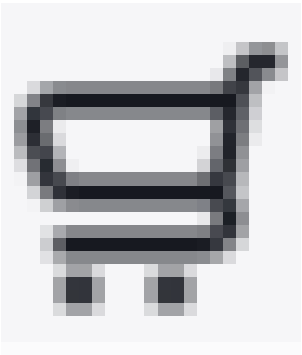
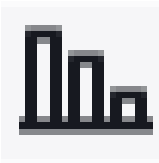
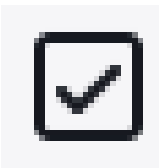
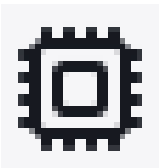
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
アドレスカード	e931	New York		
バッグ	f2bb	New York		
Bell 社	f0f3	New York		
双眼鏡	e94d	New York		
ブックマーク	e930	New York		
建物	f1a8	New York		
カレンダー	f073	New York		
カレンダー 2	f133	New York		

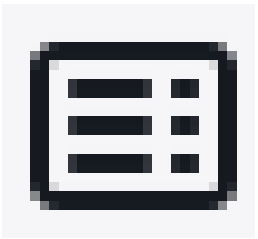
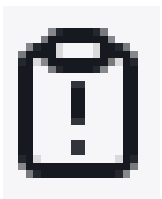
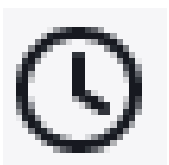
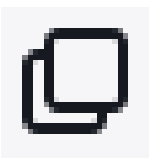
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
カート	e935	New York		
チャートバー	f080	New York		
チャートライン	E93F	New York		
チャート円グラフ	e94b	New York		
チェックマークの付いた円	f058	New York		
チェックスクエア	F14A	New York		
欠く	e94e	New York		
サークル	f111	New York		

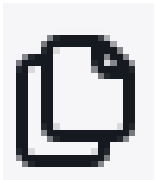
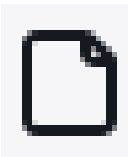
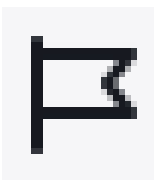
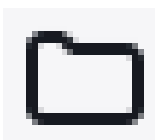
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
サークルリスト	f022	New York		
クリップボード	f328	New York		
クリップボード-感嘆符	e946	New York		
クリップボード-V	E94F	New York		
クロック	fk017	New York		
クローン	f24d	New York		
コメント	f075	New York		
コメント	f086	New York		

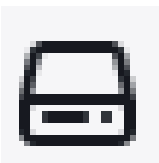
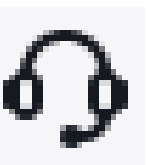
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
コンパス	F14E	New York		
コピー	f0c5	New York		
編集	f044	New York		
空のファイル	F15B	New York		
エンベロープ	f0e0	New York		
ファイル	F15C	New York		
ファイルコード	f1c9	New York		
フラグ	f024	New York		
フォルダ	f07b	New York		

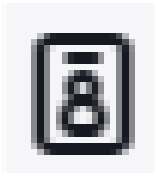
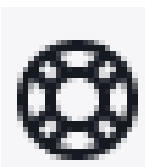
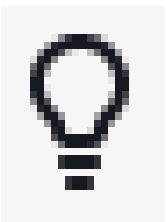
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
フォルダーを開く	F07C	New York		
宝石	f3a5	New York		
地球	e942	New York		
グループ	e932	New York		
ハンドシェイク	f2b5	New York		
ハードウェア	e93c	New York		
ハードウェアに関する警告	e93d	New York		
HDD	f0a0	New York		
ヘッドフォンマイク	e936	New York		
ハート	f004	New York		

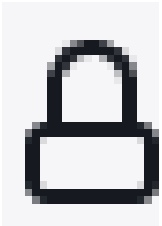
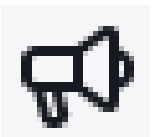
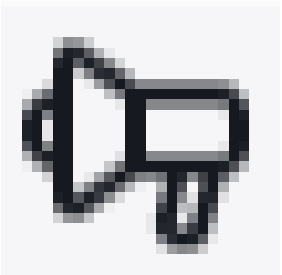
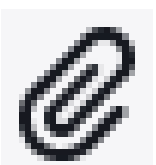
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
ID バッジ	f2c1	New York		
イメージ	F03E	New York		
イメージ	f302	New York		
情報	e943	New York		
キーボード	F11C	New York		
ナレッジ	e947	New York		
ラップトップ	E94a	New York		
ライフセーバー	e941	New York		
電球	f0eb	New York		

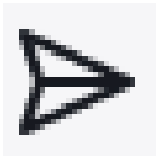
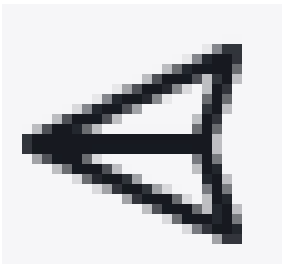
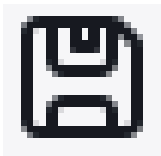
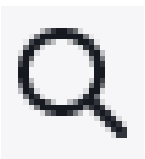
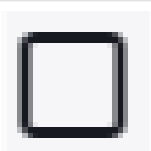
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
リンク	E93B	New York		
ロッククローズ	e937	New York		
ロックオープン	e938	New York		
マップ	f279	New York		
マップピン	e940	New York		
メガフォン	e949	New York		
新聞	f1ea	New York		
ペーパークリップ	e939	New York		

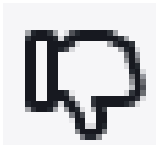
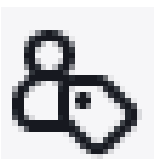
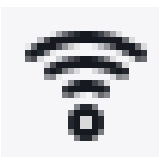
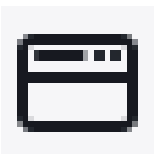
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
用紙面	f1d8	New York		
プラス	f0f3	New York		
質問サークル	f059	New York		
保存	f0c7	New York		
検索	3944	New York		
サーバーボックス	E93E	New York		
Squareをシェアする	F14D	New York		
正方形	f0c8	New York		
星	f005	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
反対	f165	New York		
賛成	f164	New York		
チケット	e94c	New York		
ゴミ箱	f2ed	New York		
ユーザー	f007	New York		
ユーザータグ	e933	New York		
WiFi	e948	New York		
ウィンドウ	f2d0	New York		
レンチ	E93A	New York		
Orlandoリリースで追加されたアイコン				
アジャイル	e903	Orlando		

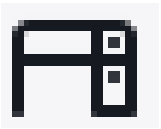
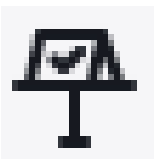
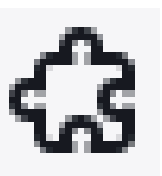
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
アリーナ	E90a	Orlando		
矢印 右 左	e901	Orlando		
クリップボード行	e902	Orlando		
会議室	e908	Orlando		
フィードバック	e909	Orlando		
食物	e906	Orlando		
インベントリ	e900	Orlando		
プロジェクトステータス	e904	Orlando		
QR コード	e905	Orlando		
休暇	e907	Orlando		
Parisリリースで追加されたアイコン				

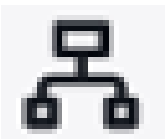
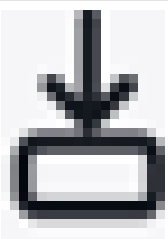
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
デスク	e90d	Paris		
健康診断	E90C	Paris		
健康状態	E90B	Paris		
予約	E90E	Paris		
Quebecリリースで追加されたアイコン				
動的セグメント	e910	Quebec		
リスト	E90F	Quebec		
プラグイン	e911	Quebec		
ストア	e912	Quebec		
Romeリリースで追加されたアイコン				
ワクチン	e913	Rome		
Tokyoリリースで追加されたアイコン				

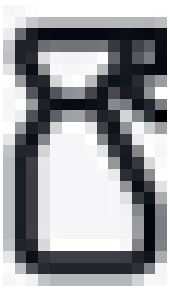
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
プラスによるインベントリ	e914	Tokyo		
Utahリリースで追加されたアイコン				
ツールボックス	e915	Utah		
Xanaduリリースで追加されたアイコン				
絵文字：笑顔	e916	Xanadu		
ツリー	e917	Xanadu		
Yokohamaリリースで追加されたアイコン				
ユーザークロック	e918	Yokohama		
calendar-days-clock	e919	Yokohama		
calendar-days-search	E91A	Yokohama		
Zurichリリースで追加されたアイコン				
矢印-下-長方形	e91b	Zurich		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
車両：フォークリフト	e91c	Zurich		
スキャナー	e91d	Zurich		
monitor-heartbeat	E91E	Zurich		
スプレーボトル	E91F	Zurich		

モバイルカードのフォントアイコン

モバイルカードの本文にモバイルカードのフォントアイコンを使用します。モバイルカードのフォントアイコンは、 *now-mobile-icons-cards* フォントファミリーに含まれています。

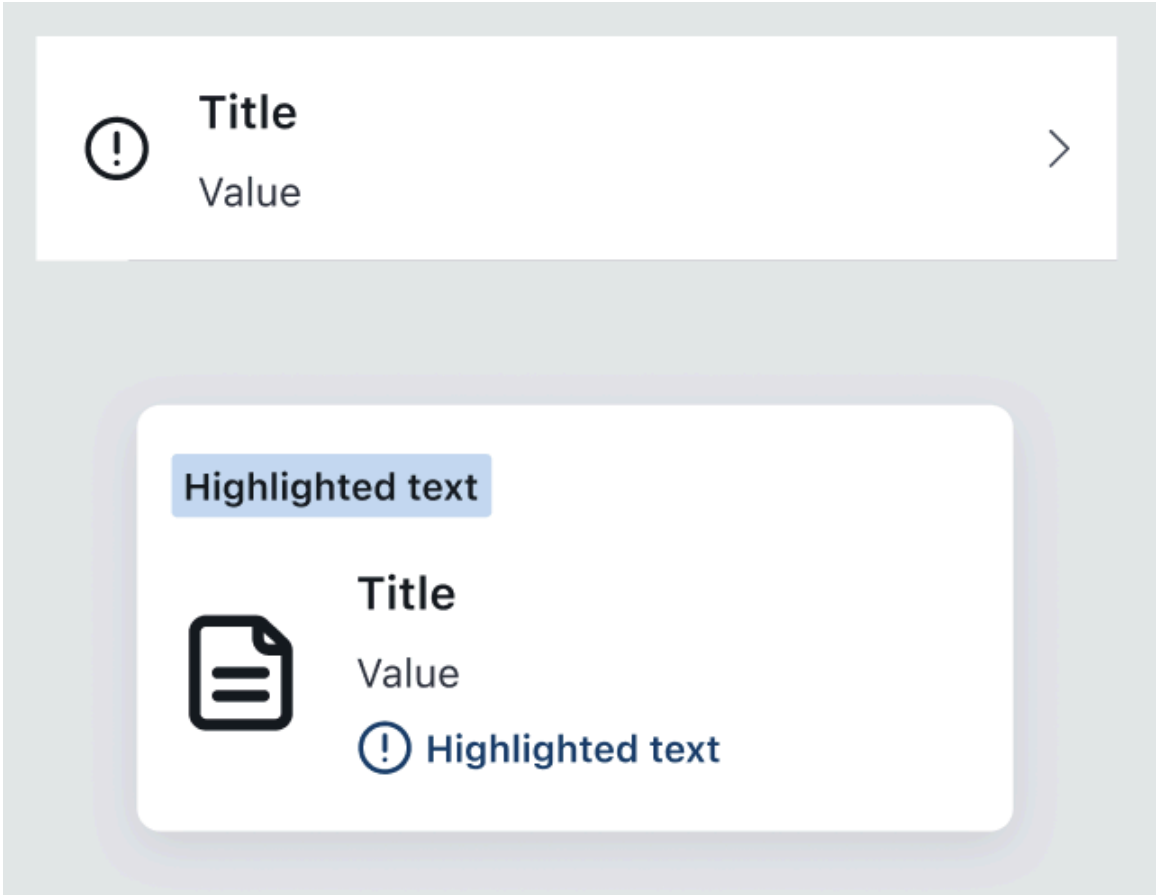
重要: これらのアイコンは、 モバイルカードビルダー のフォント要素アイコンピッカーで使用できます。モバイルカードビルダー で選択する前に、モバイルアプリビルダー で個別のレコードとして作成する必要はありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

カードアイコンの例

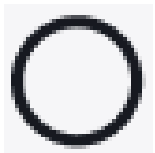


モバイルカードアイコン

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
New Yorkリリースで追加されたアイコン				
チェックマークの付いた円	e903	New York		
塗りつぶし済みの円	e902	New York		
半分塗り潰された円	e901	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
クロック	e905	New York		
空の円	e900	New York		
空のファイル	e909	New York		
ファイル	e908	New York		
マップ	e907	New York		
表示	e906	New York		
警告	e904	New York		
Orlandoリリースで追加されたアイコン				
キャンセル	E90a	Orlando		
Parisリリースで追加されたアイコン				
マイナス	E90C	Paris		
X	E90B	Paris		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
Quebecリリースで追加されたアイコン				
アラート	e92d	Quebec		
サークルフラグ	e92a	Quebec		
ファイルソリッド	e91d	Quebec		
ファイルコード	E91E	Quebec		
ファイルコードソリッド	E91F	Quebec		
ファイル Excel	e922	Quebec		
ファイル Excel ソリッド	e923	Quebec		
ファイル PDF	e920	Quebec		
ファイルPDFソリッド	e921	Quebec		

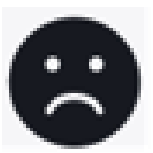
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
ファイル PowerPoint	e924	Quebec		
ファイル PowerPoint ソリッド	e925	Quebec		
フラグ	e92b	Quebec		
地球	e928	Quebec		
グローブソリッド	e929	Quebec		
非表示	e927	Quebec		
ペン	E92C	Quebec		
プラグイン	e926	Quebec		
同期	E92E	Quebec		
Web リンク	E92F	Quebec		

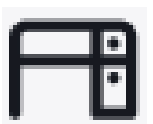
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
反対	e90d	Quebec		
サンプアップ	E90E	Quebec		
親指を立てる ソリッド	E90F	Quebec		
反対 実線	e910	Quebec		
低評価 1	e911	Quebec		
中低評価 2	e912	Quebec		
中評価 3	e913	Quebec		
中高評価 4	e914	Quebec		
高評価 5	e915	Quebec		
低評価 1 ソリッド	e916	Quebec		
中 低評価 2 ソリッド	e917	Quebec		

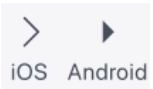
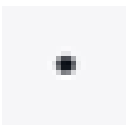
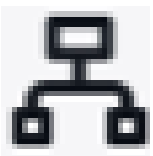
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
中評価 3 ソリッド	e918	Quebec		
中 高評価 4 ソリッド	e919	Quebec		
高評価 5 ソリッド	E91A	Quebec		
星	e91b	Quebec		
スターソリッド	e91c	Quebec		
Tokyoリリースで追加されたアイコン				
会議室	e931	Tokyo		
デスク	e930	Tokyo		
Utahリリースで追加されたアイコン				
ナレッジ	e932	Utah		
Washington DCリリースで追加されたアイコン				
建物 - ソリッド	e933	Washington DC		
ペン - ソリッド	e934	Washington DC		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
ウィンドウ - ソリッド	e935	Washington DC		
二重山かっこ	e100	Washington DC		
スパークソリッド	e936	Washington DC		
Xanaduリリースで追加されたアイコン				
チェック	e937	Xanadu		
セパレーター	e939	Xanadu		
tags-outline	e938	Xanadu		
Yokohamaリリースで追加されたアイコン				
ツリーアウトライン	E93A	Yokohama		
Zurichリリースで追加されたアイコン				
chart-dependency-outline	E93B	Zurich		

ランチャー画面のフォントアイコン

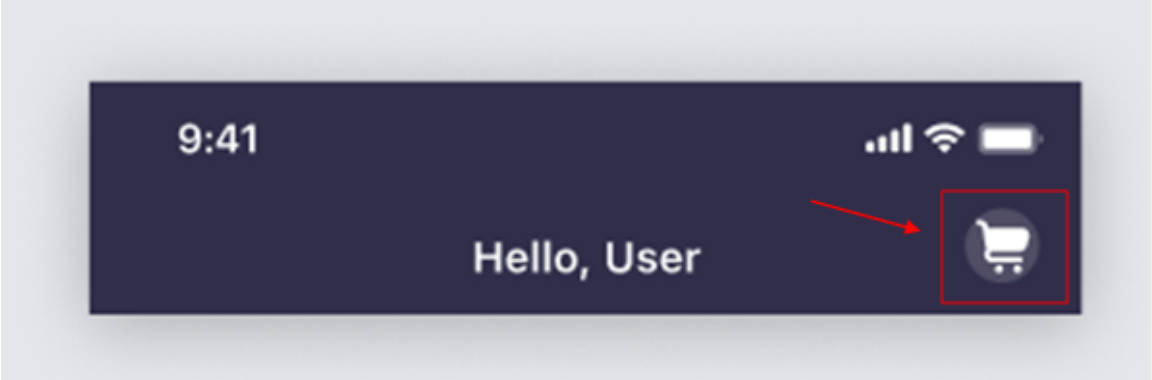
モバイル画面の右上隅にあるランチャー画面のフォントアイコンを使用します。これらは、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。クイックアクションにはこれらのアイコンを使用しないでください。ランチャー画面のフォントアイコンは、 *now-mobile-icons-ALPnavbar* フォントファミリーに属します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

ランチャー画面アイコンの例

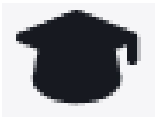


ランチャー画面のアイコン

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
New Yorkリリースで追加されたアイコン				
アドレス帳のソリッド	f2b9	New York		
カートソリッド	e935	New York		
コメント (単色)	f075	New York		
ファイルソリッド	F15C	New York		
ヘッドフォン - マイクソリッド	e936	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
情報ソリッド	e943	New York		
しっかりしたナレッジ	e947	New York		
リンクソリッド	E93B	New York		
メガフォンソリッド	e949	New York		
Web-リンクソリッド	f2d0	New York		

画像アイコン

ナビゲーションバーとタブバーで画像アイコンを使用します。画像アイコンはフォントタイプのアイコンではありません。

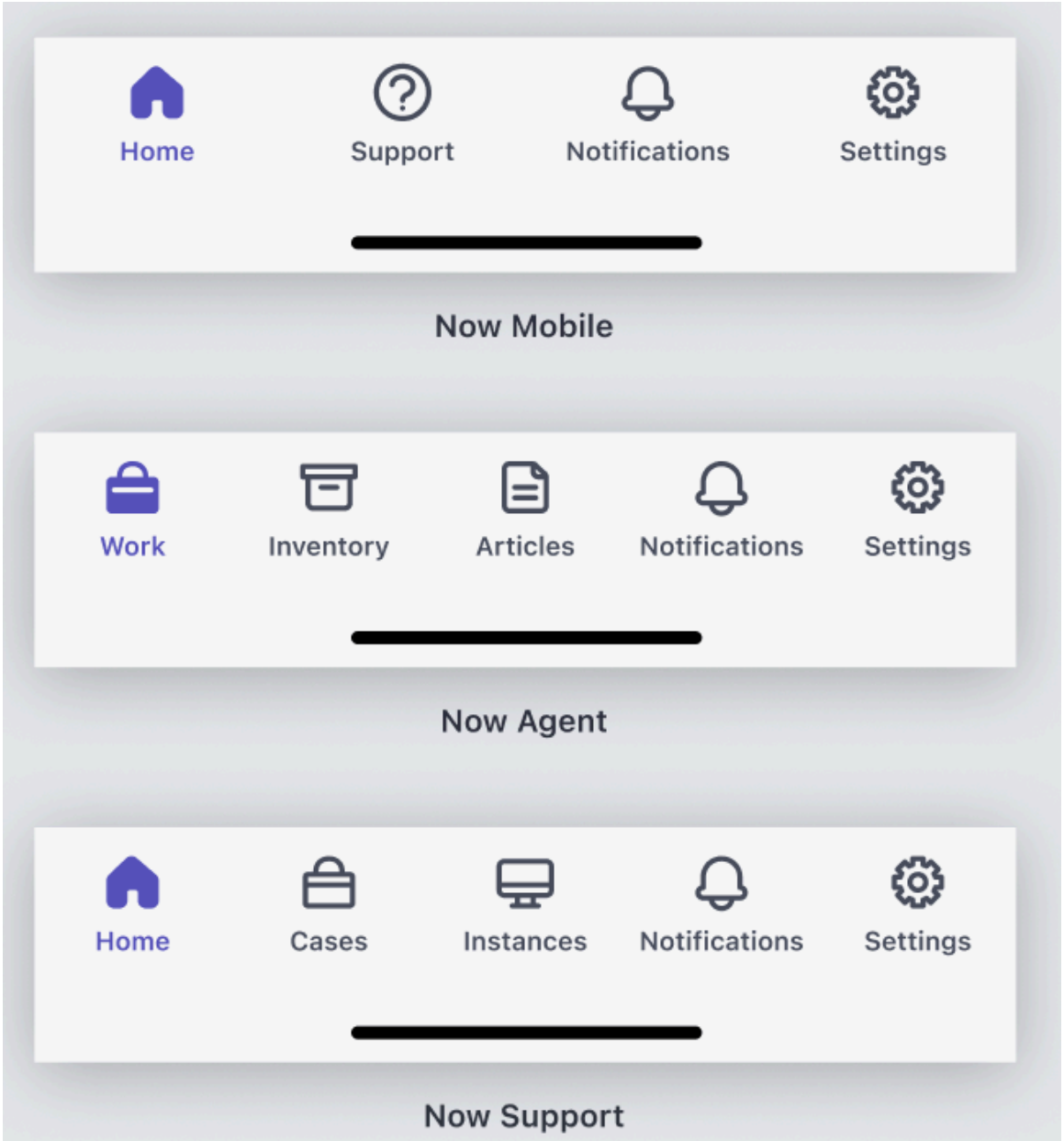
重要: 画像アイコンは、ランチャー画面のアイコン UI セクションでも使用できます。詳細については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

画像アイコンの例

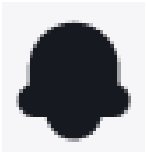
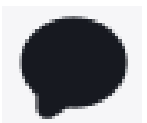
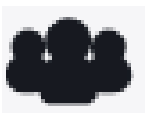


画像アイコン

名前	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
New Yorkリリースで追加されたアイコン			
バッグソリッド	New York		

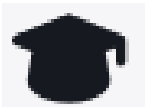
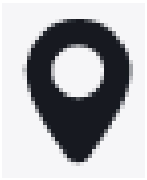
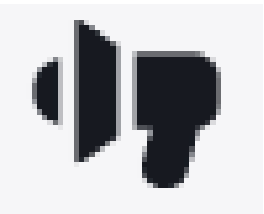
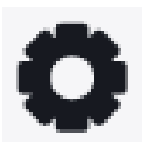
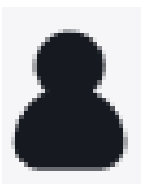
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
通知ソリッド	New York		
カレンダーソリッド	New York		
カートソリッド	New York		
チャートバー (実線)	New York		
クロックソリッド	New York		
コメント (単色)	New York		
ファイルソリッド	New York		
グループソリッド	New York		
ハードウェアソリッド	New York		
ハートソリッド	New York		
ホームソリッド	New York		

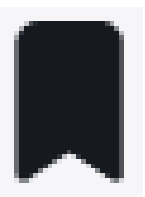
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
しっかりしたナレッジ	New York		
マップソリッド	New York		
メガフォンソリッド	New York		
要求ソリッド	New York		
設定ソリッド	New York		
星の実線	New York		
ユーザーソリッド	New York		
レンチソリッド	New York		
Orlandoリリースで追加されたアイコン			
アジャイルソリッド	Orlando		
クリップボード感嘆符ソリッド	Orlando		

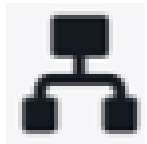
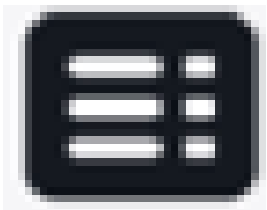
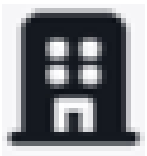
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
インベントリソリッド	Orlando		
プロジェクトステータスがソリッド	Orlando		
Parisリリースで追加されたアイコン			
クリップボードの実線	Paris		
Quebecリリースで追加されたアイコン			
ブックマークソリッド	Quebec		
Romeリリースで追加されたアイコン			
ソリッドを探索	Rome		
今日は実線	Rome		
サポートソリッド	Rome		
Washington DCリリースで追加されたアイコン			
ニュースセンターソリッド	Washington DC		
マーケットプレイス	Washington DC		
Xanaduリリースで追加されたアイコン			

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリースの導入	アイコン画像	右から左のアイコン画像
絵文字-笑顔ソリッド	Xanadu		
Enterprise-Asset-Management ソリッド	Xanadu		
進行中が実線	Xanadu		
ツリーソリッド	Xanadu		
Yokohamaリリースで追加されたアイコン			
Score-List	Yokohama		
Zurichリリースで追加されたアイコン			
建物	Zurich		

空ステータス表示

空ステータスを使用して、表示されたページにデータが含まれていないことをユーザーに示します。画像、テキスト、およびボタンを追加して、アクションの実行、特定の画面の表示、または特定の情報の確認をユーザーに指示することができます。

ユーザーが初めてページにアクセスしたときや、関連するアイテムがページにリストされていない場合などに、データが表示されないことがあります。これらの状況で表示されるデフォルトの空ステータスを構成できます。特定のリストと画面に対して、空ステータスをカスタマイズして追加できます。特定のリストおよび画面に空ステータスが定義されていない場合は、デフォルトの空ステータスが使用されます。

空ステータスの表示階層

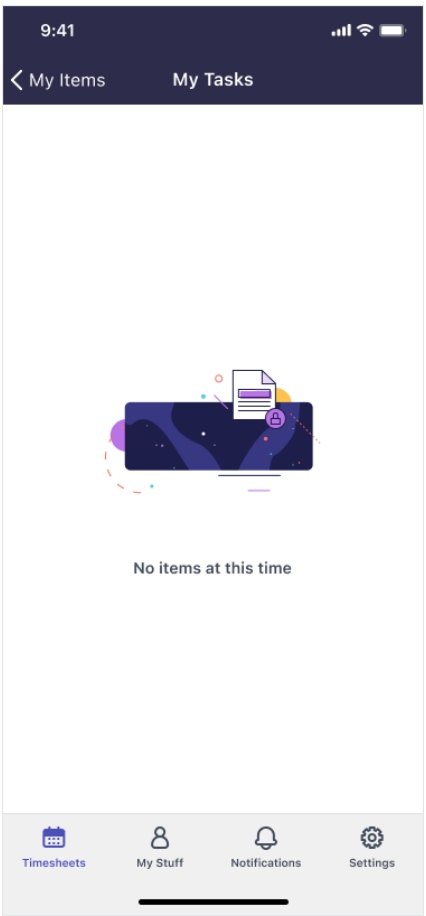
関連付けられた空ステータスのないすべての画面とセグメントに対しては、デフォルトの空ステータスがトリガーされます。特定の画面に定義された空ステータスは、デフォルトの空ステータスよりも優先されます。埋め込みリストに定義された空ステータスは、画面に定義された空ステータスよりも優先されます。

自動翻訳

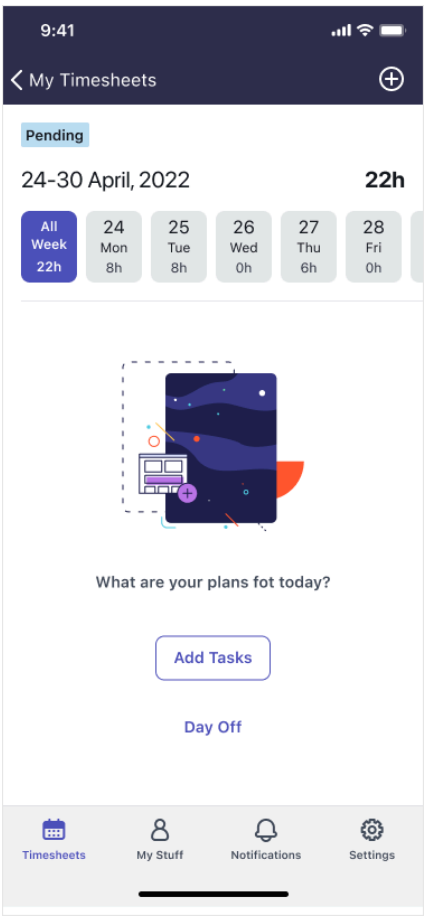
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: 検索結果には、独立したデフォルトの空ステータスがあります。ナビゲーションタブが選択された後に検索結果が表示されない場合の空ステータスも定義できます。

デフォルトの空ステータス



構成された空ステータス



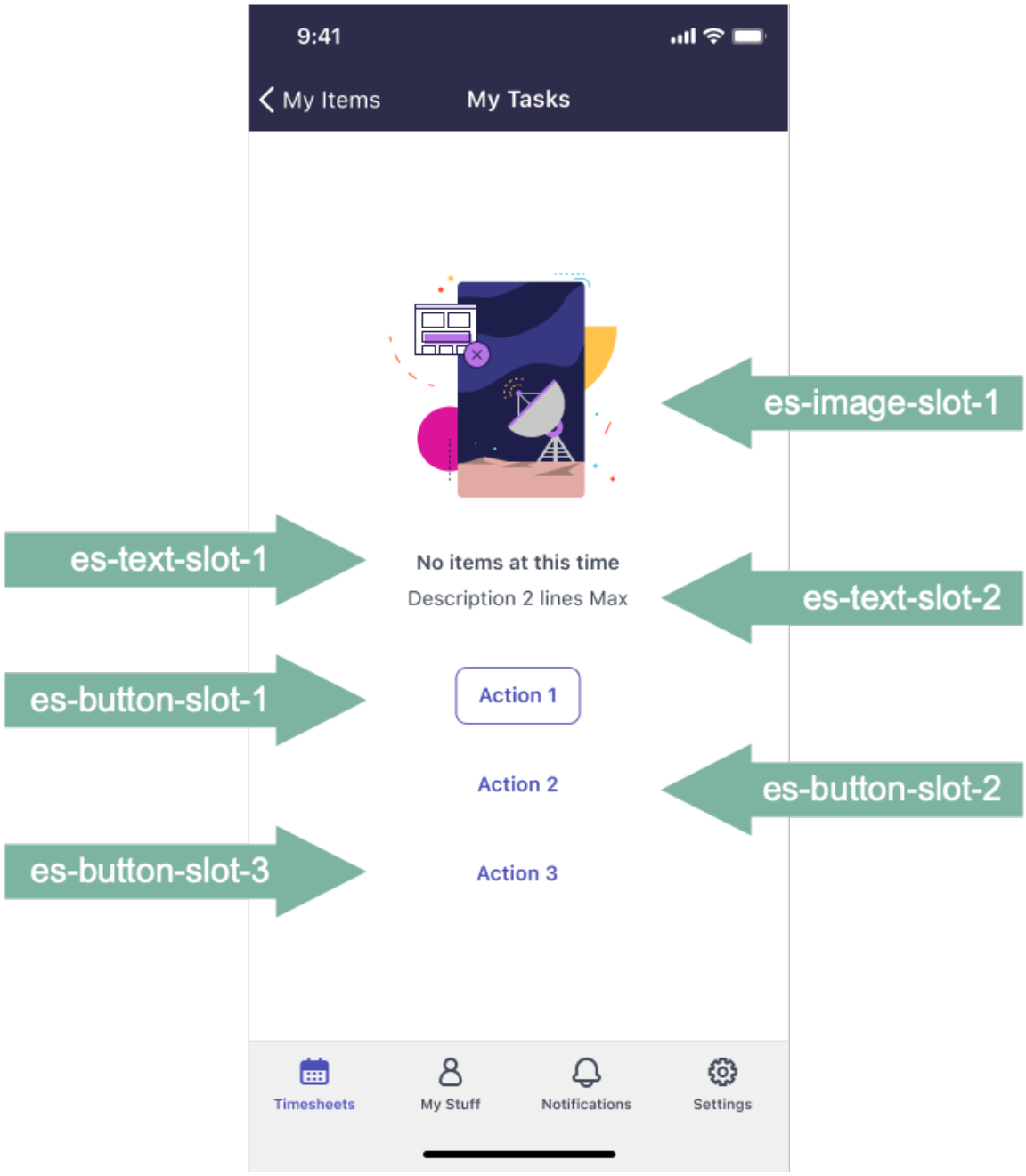
空ステータス構造

1 つの空ステータス表示内に最大で 1 つの画像要素、2 つのテキスト要素、および 3 つのボタン要素を定義できます。要素は、画像、テキスト、ボタンの順に、垂直方向に整列して表示されます。次の図は、要素の順序とそれに対応する要素名を示しています。未使用の要素は空ステータスに表示されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

構成で使用される事前定義されたシステム名を持つ空ステータス



空ステータスの構成

空ステータスを構成して、ページに現在データが含まれていないことをユーザーに知らせます。画像、テキスト、およびボタンを追加して、空ステータスをカスタマイズし、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

始める前に

デフォルトの空ステータスを作成するか、特定の空ステータスを作成するかにかかわらず、画像またはボタンを表示する場合は、次のアイテムが必要になることがあります。

- 添付ファイル [sys_attachment] テーブルの画像。
- 機能 [sys_sg_button] テーブルからの定義済みボタンアクション。詳細については、「スマートボタンを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
このタスクでは、すべての画面で使用されるデフォルトの空ステータスを構成する方法について説明します。特定の画面の空ステータスをカスタマイズする方法については、次のトピックを参照してください。

- リスト画面の空ステータスの構成。
- レコード画面の埋め込みリストに対する空ステータスの構成。
- 検索結果の空ステータスの構成。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 空のステータスレコードを作成してから、ブリッジを使用して (MCB) モバイルカードビルダーし、空のステータスレコードで参照されるカードを設定します。

   a. メニューで [すべてのモバイルレコード] を選択します。

   b. レコードの種類 ドロップダウン メニューから、 空状態 **[sys_sg_empty_state]** を選択し、 新規 を選択します。

   c. [空ステータス] フォームのフィールドに入力します。

空ステータスフォーム

フィールド	値
名前	レコードのタイトル。
説明	レコードのオプションの説明。
アクティブ	空ステータス内でカードセットアップの表示を有効にするオプション。トグルを選択して、空ステータスレコードをアクティブにします。
カード	空のステータス レコードによって参照される既存のカードを選択する場合は [選択] を選択し、カードを作成する場合は [新規] を選択します。 カードを設定する MCB に移動します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

空ステータスは、次のレコードタイプの モバイルアプリビルダー (MAB) のレコード編集画面で選択または作成することもできます。

- [リスト] 画面
- マップ画面
- カスタムマップ画面
- 検索構成
- モバイルアプリ構成

4. MCB で、空のステータスレコードで参照するカードを選択します。
5. [このカードを使用] を選択します。
   自動的に MABに戻ります。
6. MAB で、[保存] を選択して空のステータスレコードを保存します。

結果
データを含まない画面には、空ステータスが表示されます。

モバイルでの画像と添付ファイルの操作

さまざまなモバイルコンポーネントを操作するときに、画像注釈オプションをオフにし、添付ファイルソースを定義する方法について説明します。

ユーザーが使用できる添付ファイルソースを定義します

スマートフォンのギャラリー、カメラ、ファイル システムなど、画像やファイルのソースの発信元を制御します。この機能は、画像が再利用できないことを確認し、AI で生成されたものではないことを検証します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
添付ファイルの作成元を制限して、画像のソースが次のいずれかまたはすべてになるようにすることができます。

- カメラを介したオンサイト
- ユーザーの電話ギャラリーから
- ユーザーのファイルシステムから

この機能は、アクティビティストリーム、機能、入力フォーム画面を含むすべての添付ファイルの場所でサポートされています。

注: この機能は、 モバイルアプリブリッジ および Cabrillo JS モジュール内のスクリプト化された画面でもサポートされています。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 添付ファイルソースの作成元を制御する添付ファイルの場所を選択します。

添付ファイルの場所	手順
関数	**a.** メニューから 関数 を選択し、 新規 を選択します。または、既存の機能レコードを選択します。 **b.** [プロパティ] セクションの [タイプ] フィールドで [添付ファイルのアップロード] を選択します。 **c.** [ボタン属性] セクションで [新規] を選択します。ボタン属性レコードが開きます。 **d.** [ボタン] フィールドはデフォルト名のままにします。 **e.** [名前] フィールドメニューから **[hidden_attachment_sources]** を選択します。 **f.** [値] フィールドに、画像のソースとしない場所に値を入力します。 値は、 `カメラ`、 `ファイル`、 `ギャラリー`、またはカンマで区切られた任意の組み合わせにすることができます。このフィールドが空の場合、画像とファイルはすべての場所から調達できます。 **g. [Save** (保存)] を選択します。
アクティビティストリーム	**a.** メニューから [すべてのモバイルレコード] オプションを選択します。 **b.** [レコードタイプ] フィールドから、アクティビティストリーム画面 [sys_sg_activity_stream_screen] を選択します。 **c.** 新規または既存のアクティビティストリームレコードを選択します。アクティビティストリーム画面が開きます。 **d.** [非表示の添付ファイルソース] 領域で [選択] を選択します。 **e.** 非表示にする添付ファイルソースを選択します。 **f. [Apply** (適用)] を選択します。 **g. [Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

添付ファイルの場所	手順
入力フォーム画面	**a.** 画面 カテゴリを選択し、新規 を選択します。 **b.** [画面の作成] ページで [入力フォーム] オプションを選択し、[続行] を選択します。 **c.** [入力] セクションで [新規] を選択します。 **d.** [プロパティ] セクションに 名前 と ラベル を入力します。 **e.** [設定] セクションの [入力タイプ] フィールドから [添付ファイル] を選択します。 **f.** [入力属性] セクションで [新規] を選択します。入力レコードが開きます。 **g.** [名前] フィールドから **[HiddenAttachmentSources**] を選択します。 **h.** [値] フィールドからカメラ、ファイル、またはギャラリーのいずれかを選択します。選択した値は、画像のソースとしない値です。 注: 画像やファイルが複数のソースから送信されないようにするには、現在構成している属性を保存した後に **HiddenAttachmentSources** 属性を追加します。 **i.** [入力フィールド] の値はデフォルトエントリのままにします。 **j. [Save** (保存)] を選択します。

自動翻訳

画像注釈オプションをオフにする

デフォルトでは、ユーザーは、テキストの追加、描画、領域の強調表示などのアクションを含む、画像を編集したり注釈を付けたりすることができます。この機能は、アクティビティストリーム、「添付ファイル」タイプの機能、フィールドタイプが「添付ファイル」の入力フォーム画面など、すべての添付ファイルの場所でサポートされています。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.

2. [新規] を選択して、新しいモバイルプロパティレコードを作成します。

3. [名前] フィールドに「imageAnnotationEnabled」という名前を入力します。

4. [タイプ] フィールドで **[True/False**] を選択します。

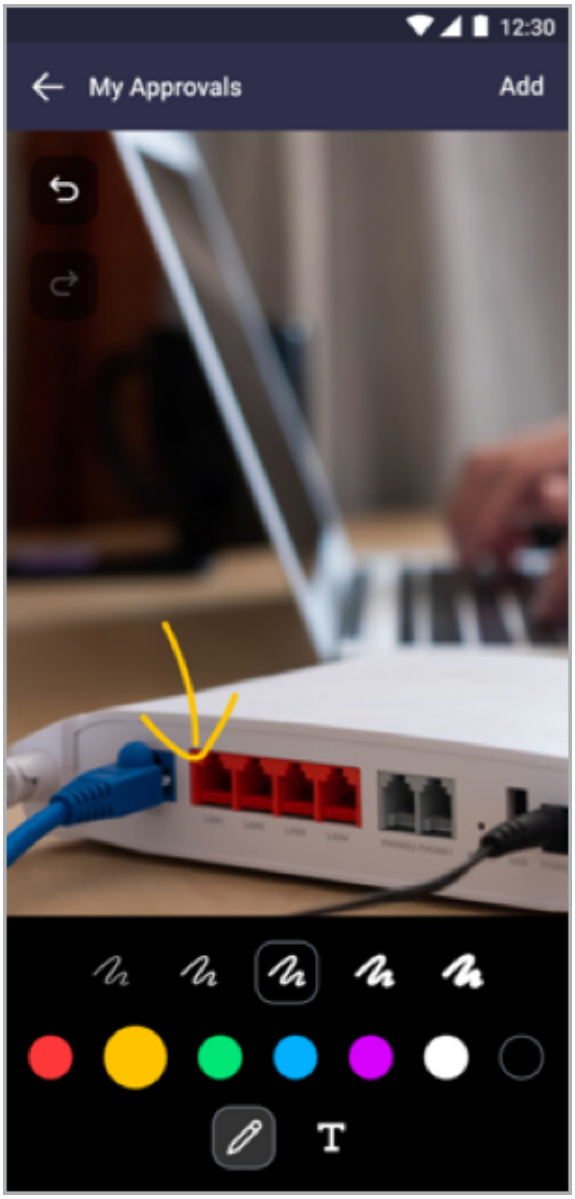
5. [値] フィールドに 「false 」と入力して、ユーザーが画像に注釈を付ける機能をオフにします。フィールドが空の場合、画像注釈機能が有効になります。

6. このモバイルプロパティをアクティブにする場合は、[アクティブ] フィールドを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: [モバイルアプリ構成] フィールドと [モバイルアプリケーション] フィールドでの選択は、このパラメーターの実装には影響しません。

7. **[Submit** (送信)] を選択します。

iOS デバイスの画像注釈ボタンとパネル	Android デバイスの画像注釈パネル
	

自動翻訳

ServiceNowモバイルアプリから取得したメディアのローカル保存

カメラで撮影した写真や動画をモバイルアプリの端末に保存して取得するオプションをユーザーに提供します。デフォルトでは、これらの画像は電話のローカルストレージに24時間保存されます。保存期間は 1 ～ 168 時間 (1 週間) に設定できます。

始める前に
必要なロール：admin

ユーザーは、デバイスでパスコード機能を有効にする必要があります。パスコードは、ユーザーの電話とそのデータを保護するためのセキュリティ対策です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
ServiceNow モバイルアプリ内でカメラを使用してキャプチャされたメディアは、アプリに正常にアップロードされない場合があります。このデータを失う代わりに、パラメーター *storeFailedAttachmentsLocally* を使用すると、最初のアップロードが失敗したときにメディアのアップロードを再試行できます。パラメーター *failedAttachmentsRetentionTime* は、メディアがローカルデバイスに保存される期間を定義します。

デフォルトでは、これらの画像とビデオは電話のローカルストレージに24時間保存されます。保存期間は1～168時間(1週間)に設定できます。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
2. [新規] を選択して、モバイルプロパティレコードを作成します。
3. [名前] フィールドに「storeFailedAttachmentsLocally」という名前を入力します。
4. [タイプ] フィールドで **[True/False]** を選択します。
5. [値] フィールドに「true」と入力して、ユーザーがモバイルデバイスにメディアをローカルに保存できるようにします。
6. このモバイルプロパティをアクティブにする場合は、[アクティブ] フィールドを選択します。
7. [モバイルアプリ構成] フィールドを、モバイルプロパティを使用するユーザーに設定します。
8. モバイルプロパティを送信する モバイルアプリケーション を設定します。
9. **[Submit** (送信)] を選択します。
   モバイルのプロパティページに、最近作成したプロパティが表示されます。
10. [新規] を選択して、モバイルプロパティレコードを作成します。
11. [名前] フィールドに「failedAttachmentsRetentionTime」という名前を入力します。
12. [タイプ] フィールドで [整数] を選択します。
13. [値] フィールドに、添付ファイルを自動的に削除するまでのローカル保存期間を定義する数値を時間単位で入力します。

    注: 1 ～ 168 時間 (1 週間) の値を定義できます。
    - フィールドが空の場合、デフォルト値は 24 時間です。
    - このプロパティをアクティブ化するには、プロパティ *storeFailedAttachmentsLocally* を **true** に設定する必要があります。このモバイルプロパティをアクティブにする場合は、[アクティブ] フィールドを選択します。

14. このモバイルプロパティをアクティブにする場合は、[アクティブ] フィールドを選択します。
15. [モバイルアプリ構成] フィールドを、モバイルプロパティを使用するユーザーに設定します。
16. モバイルプロパティを送信する モバイルアプリケーション を設定します。

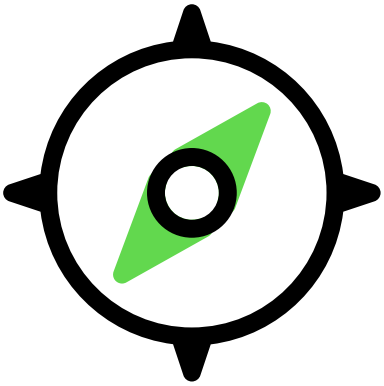
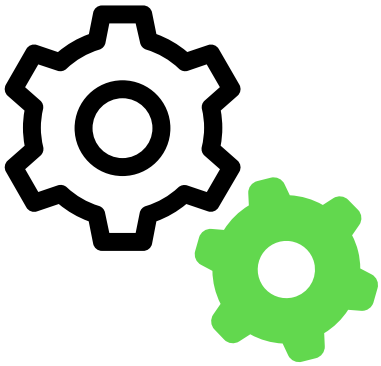
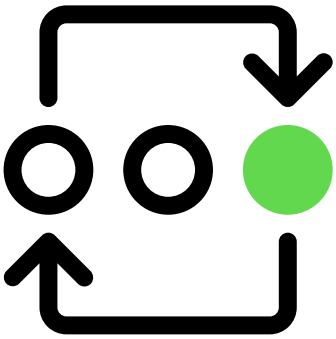
モバイル向け **Now Assist**

モバイル用 ServiceNow® Now Assist プラットフォームを使用して、ケース情報の要約、ケース解決メモの生成などを行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

開始するには

探索	構成	使用方法
		
Now Assist for Mobile で利用可能な生成 AI スキルについて説明します。	Now Assist for Mobile をアクティブ化し、生成 AI スキルを構成します。	要求者の会話エクスペリエンスについて説明します。

重要: 現在、一部の Now Assist 製品/機能は一部の地域の顧客のみが利用できます。将来のリリースで可用性の更新を必ず確認してください。

トラブルシューティングとサポート

- AI とインテリジェンスの ServiceNow コミュニティ
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート

AI の制限事項

このアプリケーションは、データ内のパターンに基づいて予測を生成する急速に進化している研究分野である人工知能 (AI) と機械学習を使用しています。その結果、このアプリケーションは必ずしも正確、完全、または適切な情報を生成するとは限りません。さらに、このアプリケーションがユースケースに合わせて完全にトレーニングまたはテストされているという保証はありません。これらの問題を軽減するために、ユースケースに対する正確性、害、および適切性について、このアプリケーションの使用をテストおよび評価し、出力を人間が監視し、意思決定の目的で AI で生成された出力のみに依存しないようにするのは、ユーザーの責任です。これは、医療、ファイナンス、法務、雇用、セキュリティ、インフラストラクチャなど、結果が影響を与える分野にこのアプリケーションを展開することを選択した場合に特に重要です。ServiceNow の AI 利用規定 に従うことに同意するものとします。このポリシーは ServiceNow によって更新される場合があります。

データ処理

このアプリケーションでは、ServiceNow 顧客の個々のインスタンスから一元化された ServiceNow 環境にデータを転送する必要があります。この環境は、インスタンスが存在するデータセンターとは異なるデータセンターリージョンに配置されている可能性があり、場合によっては Microsoft Azure などのサードパーティクラウドプロバイダーにも転送されます。このデータは、コアコンプライアンスポータル から利用可能なポリシーを含む、ServiceNow の内部ポリシーと手順に従って処理されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データコレクション

ServiceNow は、このアプリケーションの入力、出力を収集して使用し、出力を編集して、ServiceNow モデルや AI 製品などの ServiceNow テクノロジーを開発および改善します。さらに、このアプリケーションは タスクデータ (ケース支援の場合) およびチャットのトランスクリプト (チャット支援の場合)。 お客様は、「Now Assistオプトアウトに関するページ」の説明に従って、いつでも将来のデータコレクションをオプトアウトできます。

詳細については、 Now Assist ドキュメント .

Now Assist for Mobile の詳細

モバイル用 Now Assist を使用すると、ユーザーはケース解決メモを生成してケースをより迅速にまとめたり、検索の質問に対する回答を生成したり、仮想エージェントエクスペリエンスを強化したりできます。

概要

モバイルでは、次の生成 AI 機能を利用できます。

- ケース解決メモを生成すると、ケースの詳細を要約することで、エージェントがケースをより迅速にまとめることができます。
- Now Assist モバイル 仮想エージェント では、生成 AI を使用して、質問に対してより直接的で関連性の高い会話型の応答を提供します。
- モバイルでの AI 検索の Now Assist は、Now Assist を使用して関連する回答を生成または選択する機能により、検索エクスペリエンスを向上させます

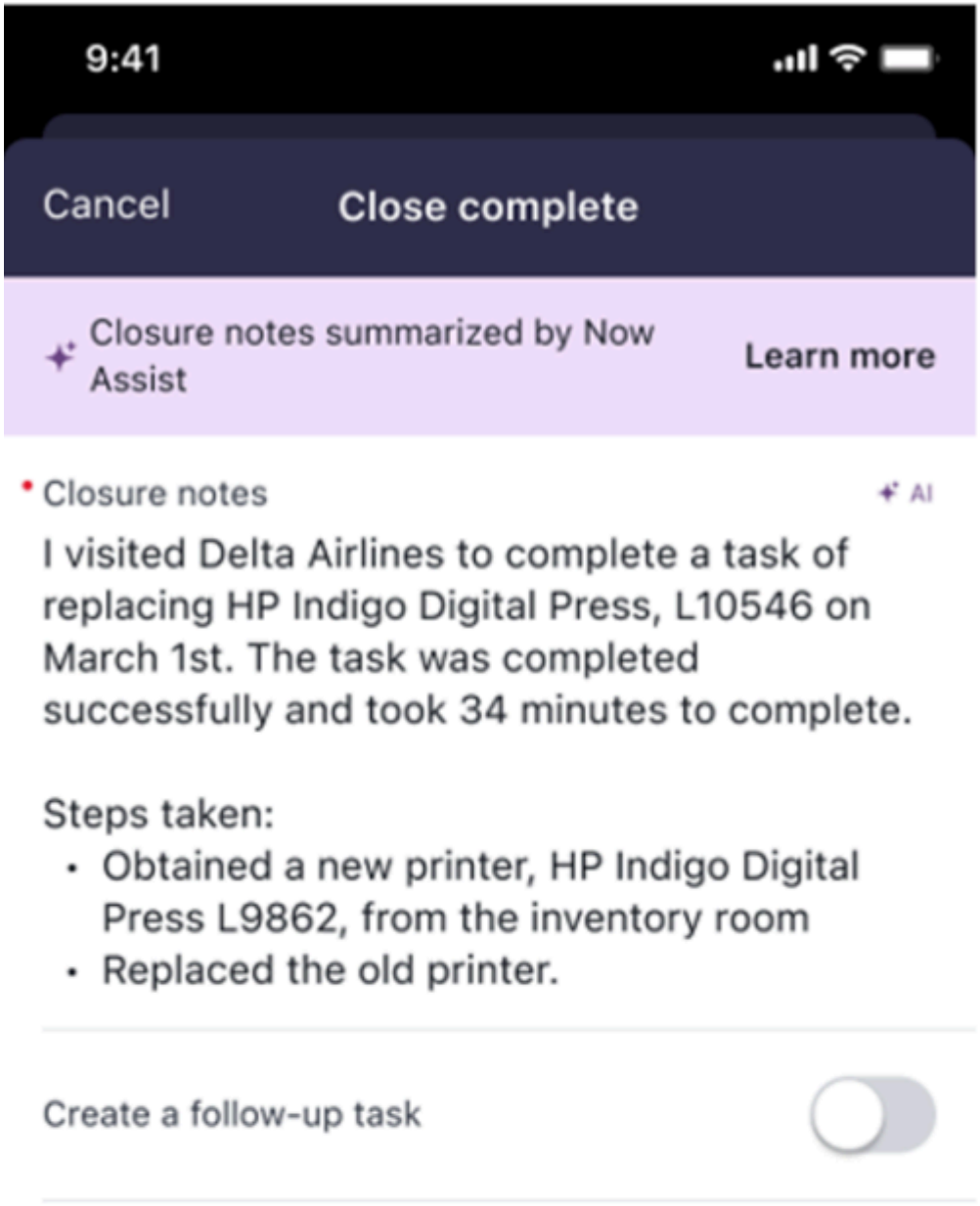
スキル

Now Assist for Mobile アプリケーションには、ユーザーが解決メモを生成できるようにする生成 AI のスキルと機能が含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

解決メモ生成

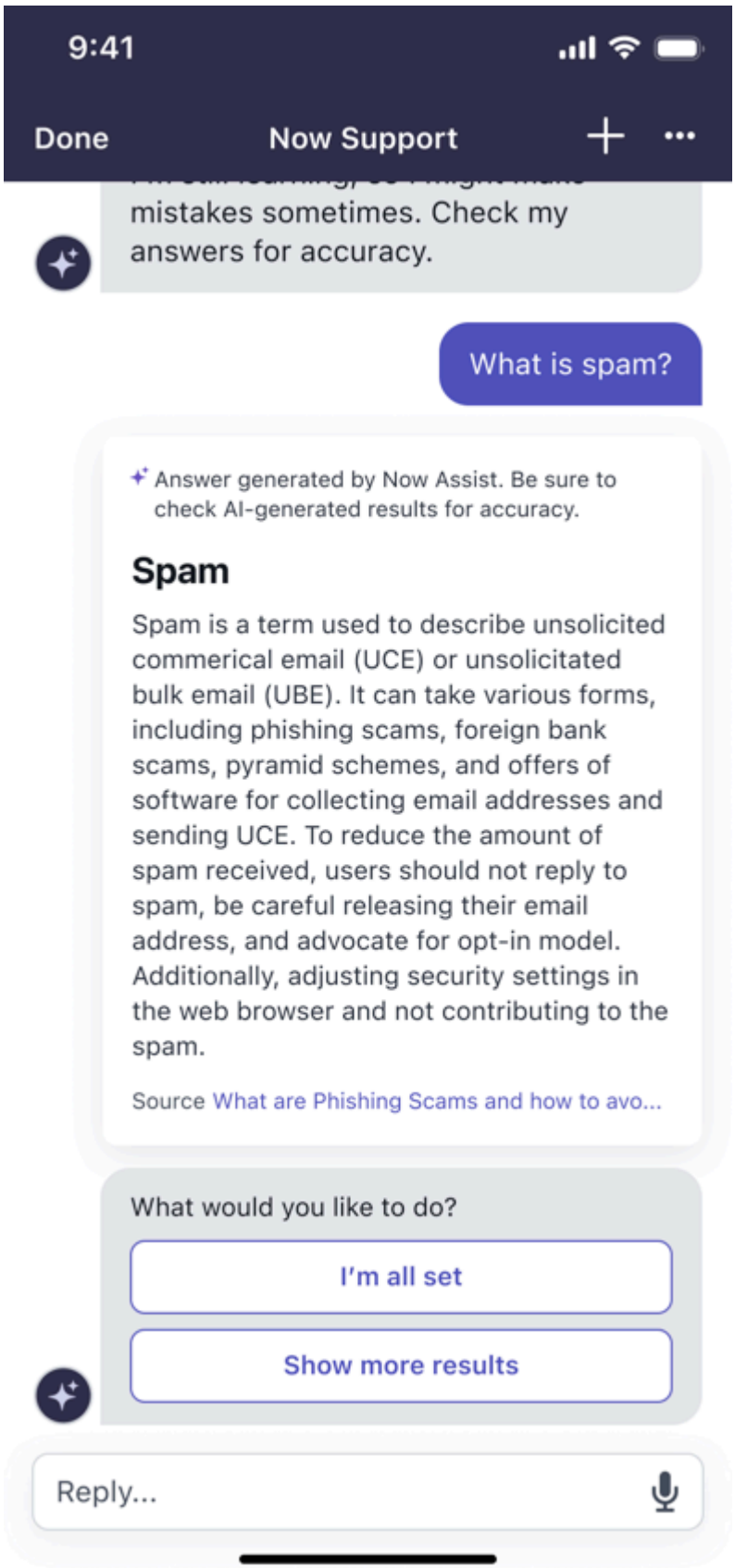


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルデバイスで Now Assist を使用すると、エージェントは作業指示書を手動で書き出す代わりに要約した解決メモを生成できます。エージェントは、作業指示書レコードに保存する前にメモを変更できます。

仮想エージェントでの回答の生成

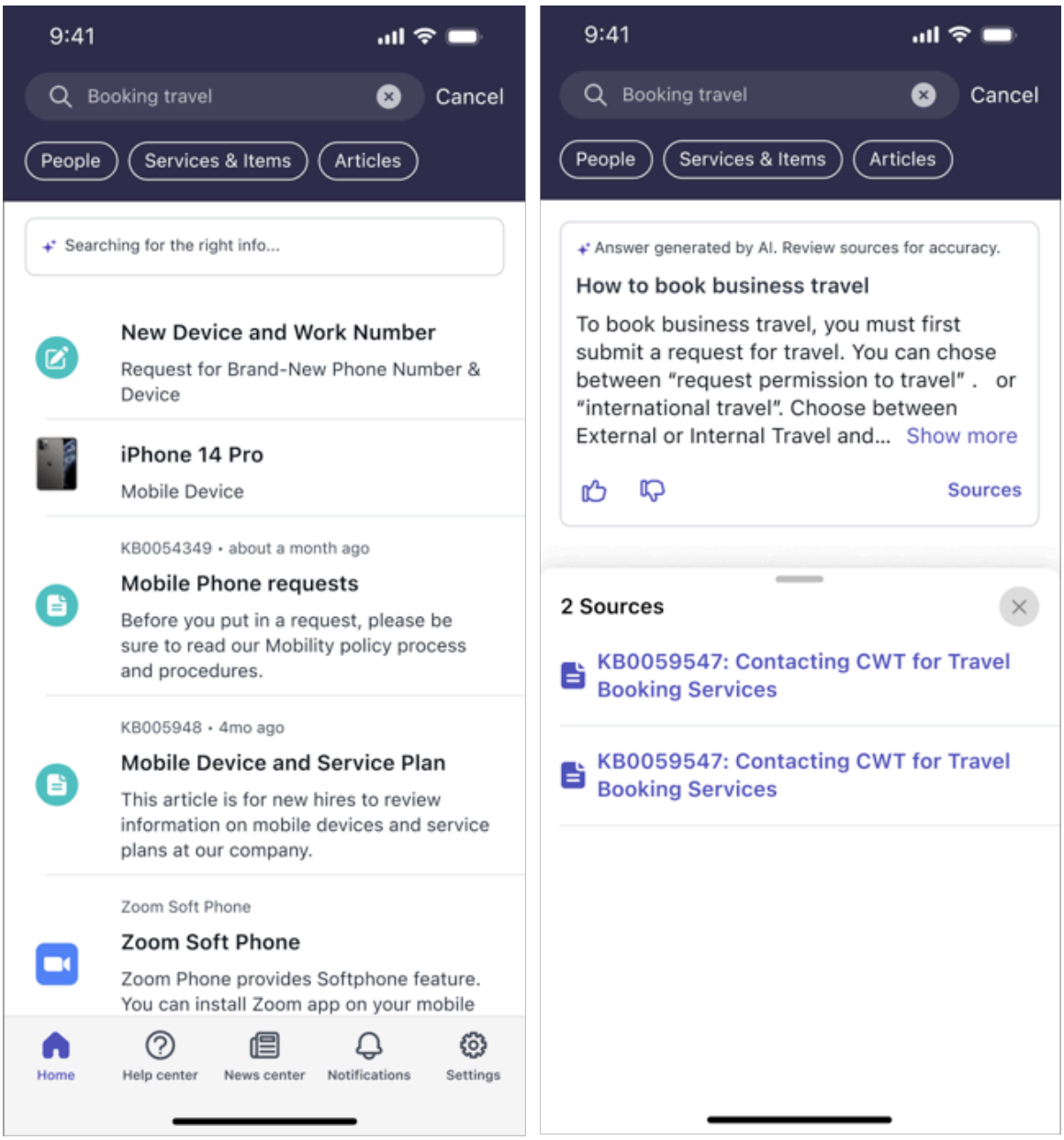


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントの Now Assist を使用すると、ユーザーは AI 検索とチャットを組み合わせたより優れたエクスペリエンスを利用できます。これらのスキルは、仮想エージェントで問題をより迅速に解決し、ライブエージェントの必要性を減らすのに役立ちます。

AI Search



Now Assist モバイルでの AI 検索は、検索の機能と Now LLM サービス 生成 AI モデルを組み合わせて、質問に関連する AI 生成または AI が選択した回答を提供します。

モバイルでの解決メモ生成

モバイルデバイスで Now Assist を使用して、作業指示を要約した解決メモを生成します。

解決メモを作業指示レコードに手動で入力するのではなく、 Now Assist で作成できるようにすることで、エージェントは時間を節約し、生産性を向上させることができます。エージェントは、送信する前にメモを編集し、作業指示書レコードに保存できます。

この機能は、一部の BU プラグインでのみ使用でき、現在は フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist で使用できます。詳細については、「解決メモ生成」を参照してください。

自動翻訳

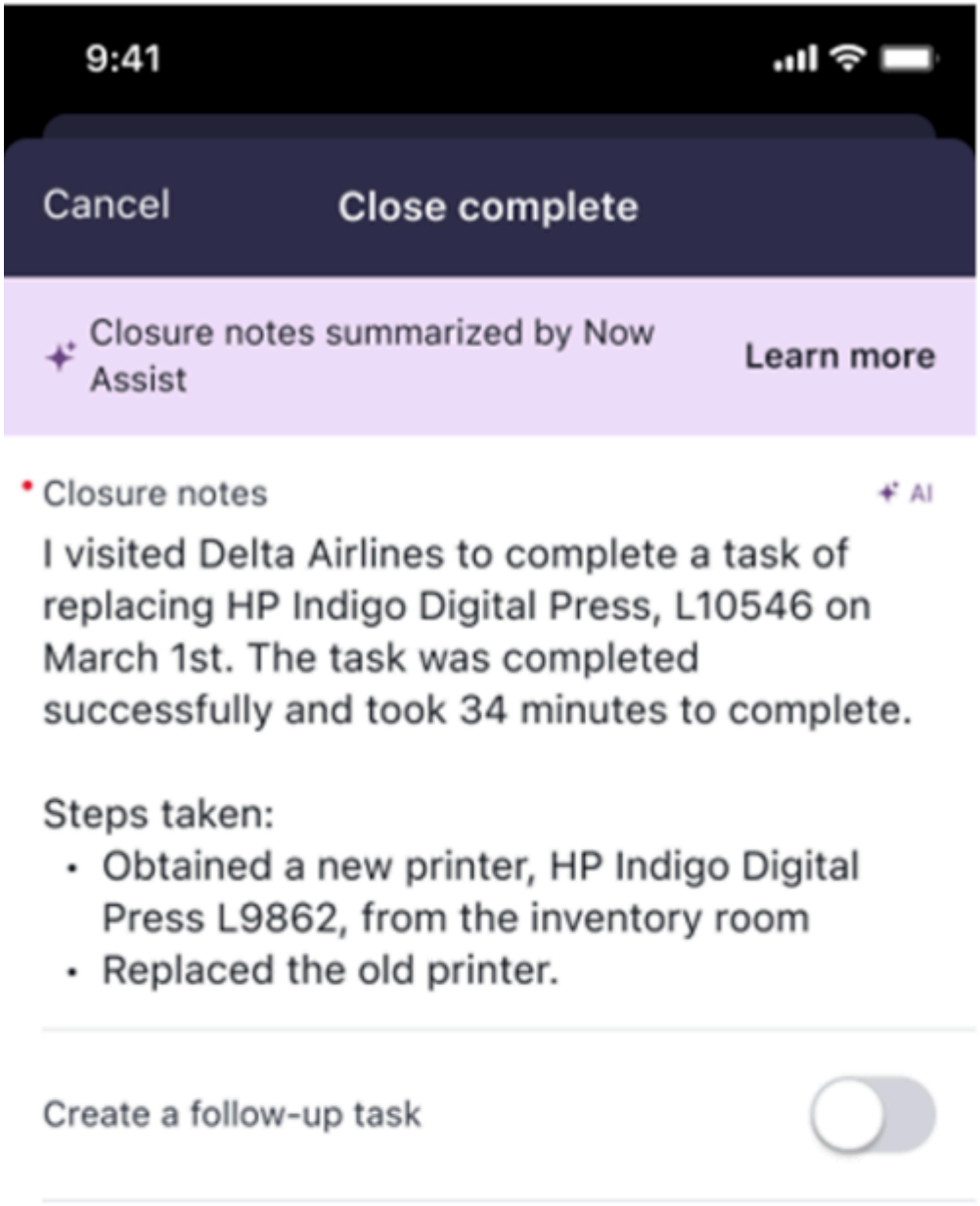
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この例は、プリンターの交換に関するクローズメモを生成し Now Assist 作業指示書を示しています。エージェントは、解決メモを送信する前に、生成されたメモを編集または削除できます。詳細については、「Now Assist」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist で生成された解決メモ



自動翻訳

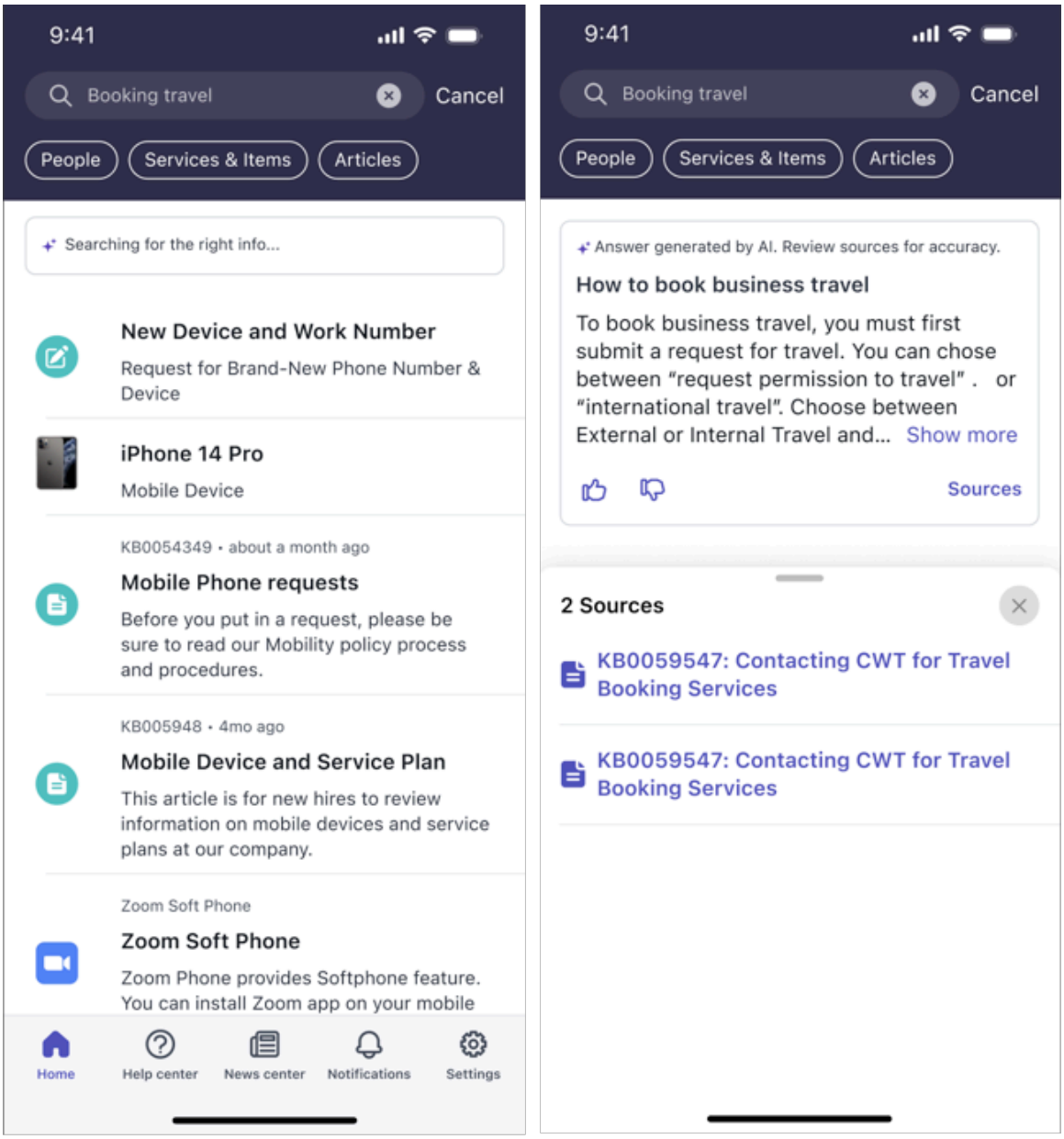
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist モバイルでの AI 検索

モバイルで Now Assist 検索を使用して、AI が生成した回答または AI が選択したアクション可能な回答をユーザー検索に提供します。Now Assistによって使用されたソースの引用を確認し、生成された回答からそれらのソースに移動できます。

Now Assist の AI 検索は、カタログ、 Microsoft SharePoint、ナレッジ記事などのソースから回答を生成するように構成できます。

モバイルでの **AI** 検索での **Now Assist**



Now Assistから提供された回答についてフィードバックを提供するには、生成された応答で賛成または反対のアイコンを選択して、情報をそれぞれ役に立ったまたは役に立たなかったとマークします。

注: AI 検索 Now Assist アクティブ化するには、 ServiceNow 製品のアドミニストレーターが検索カードテンプレートを追加する必要があります。たとえば、従業員サービス管理 (ESM)、フィールドサービス管理 (FSM) などです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

インストールを含む、モバイルでの AI 検索 Now Assist の詳細については、 Now Assist は AI 検索 の値のいずれか を参照してください。インスタンスで AI 検索を構成するためのガイド付きセットアップの詳細については、次を参照してください。 ネクストエクスペリエンス の AI 検索 の構成

Now Assist仮想エージェント モバイルクライアント

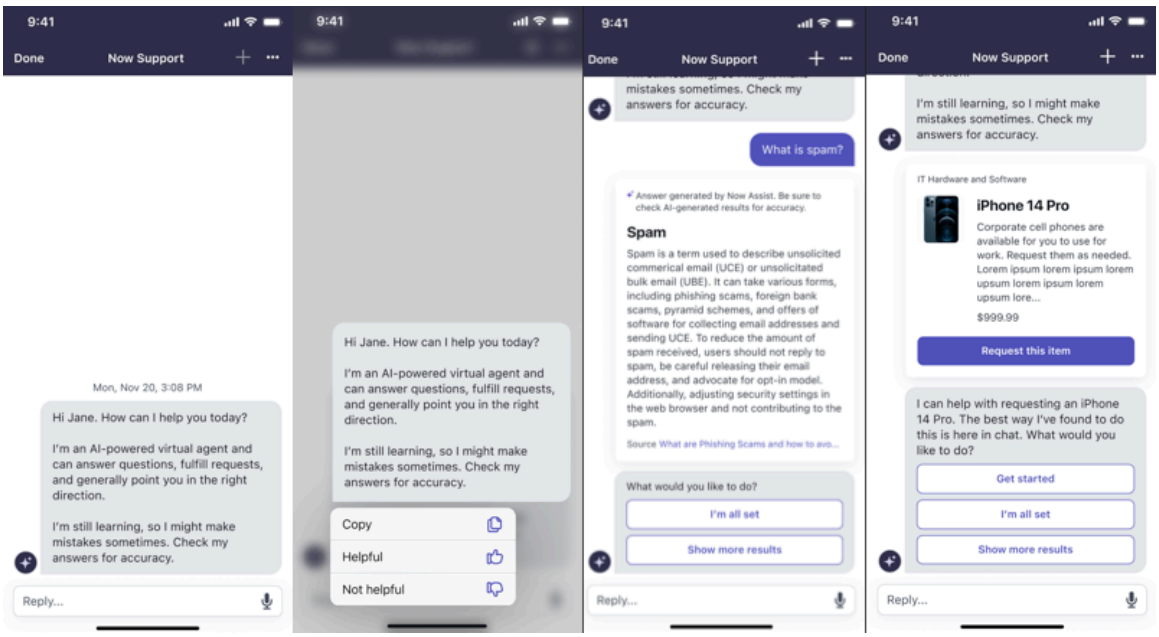
ネイティブモバイルの仮想エージェントでNow Assistを使用して、生成 AI を使用して質問に対して、より直接的で関連性の高い会話型の応答を提供します。仮想エージェント AI で生成された応答についてフィードバックを提供することもできます。

Now Assist仮想エージェント では、大規模言語モデル (LLM) と生成 AI を使用して転送率を向上させ、ユーザーが関連情報を見つけやすくします。仮想エージェントNow Assistできることの詳細については、「仮想エージェントでの Now Assist の探索 」を参照してください。

Now Assistから提供された回答についてフィードバックを提供するには、生成された応答を長押ししてメッセージテキストをコピーするか、応答を役に立つまたは役に立たないとしてマークします。

ガイド付きセットアップを使用すると、 Now Assist in 仮想エージェント を迅速かつ簡単に設定できます。詳細については、「 アシスタントの構成 」を参照してください。 モバイルでも 仮想エージェント を有効にする必要があります。詳細については、「モバイルアプリケーションの 仮想エージェント を有効化」を参照してください。

仮想エージェントでの **Now Assist**



のモバイル **Now Assist** 表示エクスペリエンス 仮想エージェント

モバイルアプリでの Now Assist の表示方法を選択します。

注: ネイティブモバイル仮想エージェントでNow Assistを構成するには、モバイルクライアントを 19.3.0+ にアップグレードする必要があります。

標準チャット

モバイルアプリのホームページにあるNow Assistアイコンから Now Assistにアクセスできるように、仮想エージェント のNow Assistの標準チャットエクスペリエンスを構成します。アイコンをタップすると、 Now Assist チャットが開き、質問に対する合成生成された回答が提供されます。生成された応答には、情報の収集元を示すインライン引用と、要求に応じて実行できる昇格されたアク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

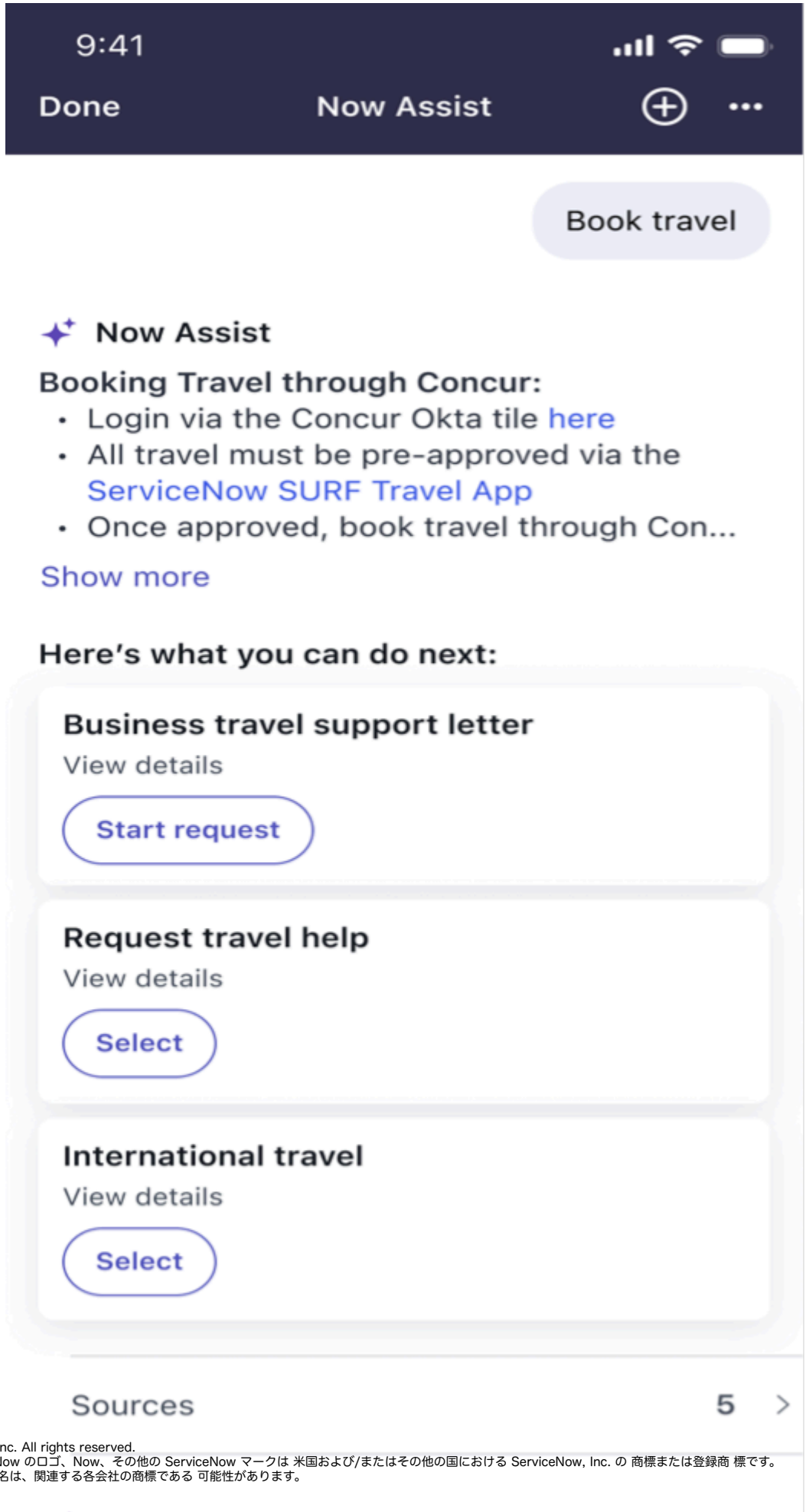
ションのリストが表示されます。応答の最初の 6 行のみが表示され、残りの行には [詳細] ボタンからアクセスできます。詳細については、「標準チャット」を参照してください。

この例では、出張の予約について Now Assist に尋ねると、出張の予約に必要な手順の概要が提供されます。また、出張サポートレターの要求、出張ヘルプの要求、海外旅行に関する詳細情報の表示などのオプションもあります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist 標準チャット



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

拡張チャット

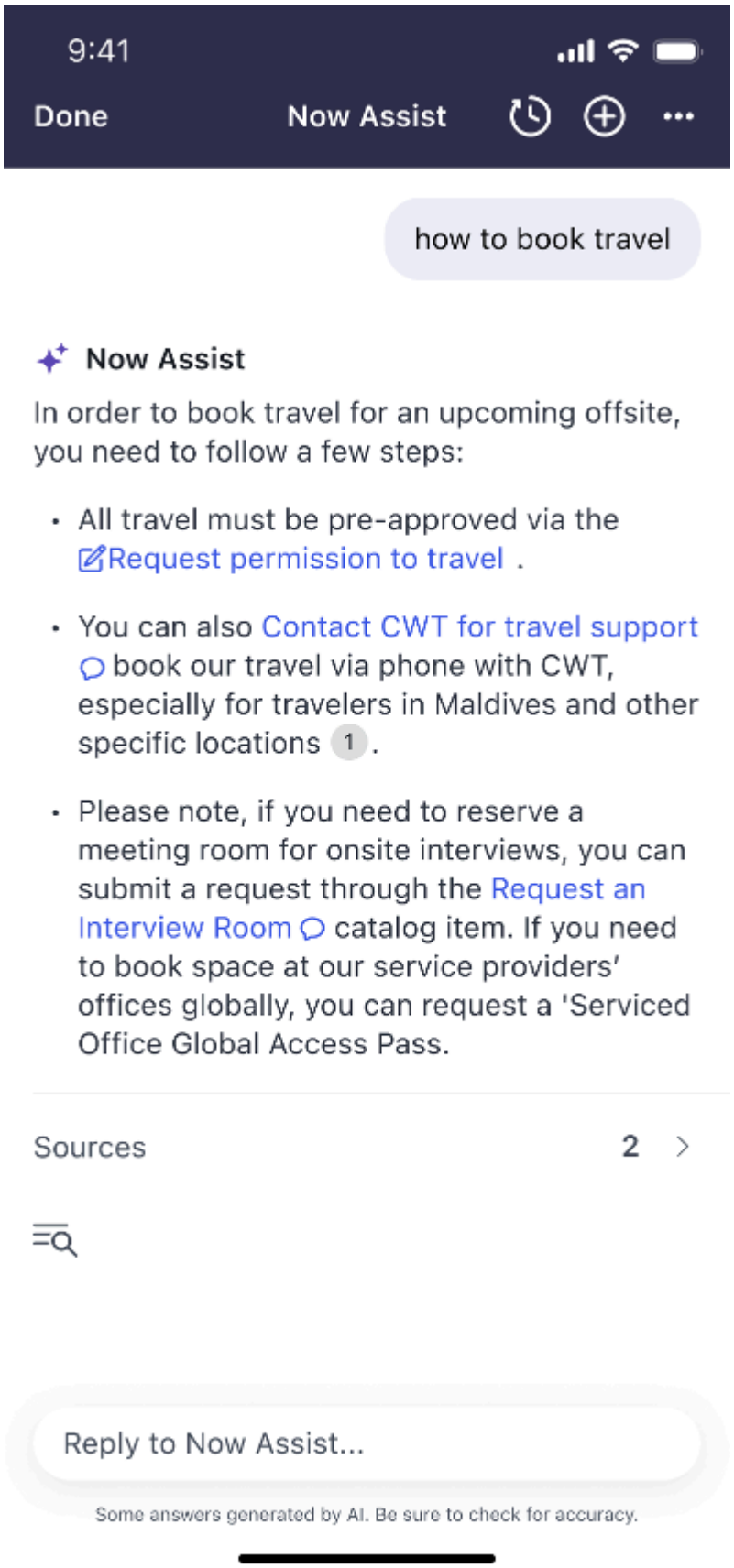
ホームページの検索バーからアクセスできるように、 Now Assist for 仮想エージェント で拡張チャットエクスペリエンスを構成します。質問をしたり、複数のソースから合成された回答を受け取ったり、標準の検索結果を取得したりできます。要約された回答には、実行可能な適用可能なアクションが含まれています。詳細については、「拡張チャット」を参照してください。

この例では、出張の予約について Now Assist に尋ねると、出張の予約に必要な手順の概要が提供されます。生成された応答の下に、 Now Assist が情報をプルしたソースを一覧表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist 拡張チャット



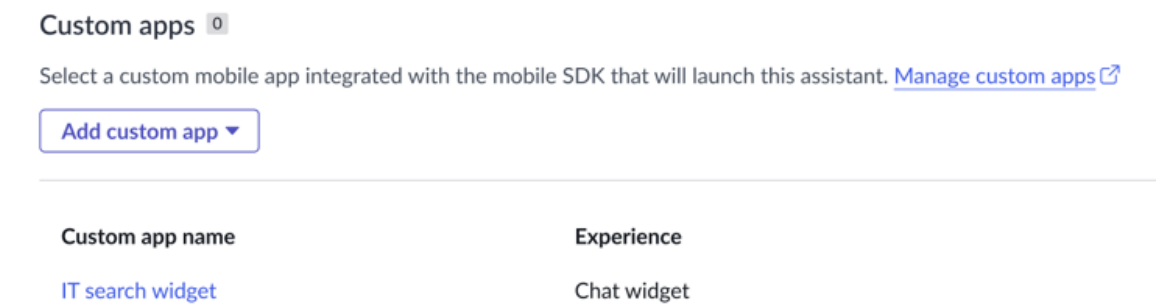
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタムアプリ

インスタンスにモバイル SDK がインストールされている場合は、カスタムアプリの仮想エージェントNow Assistを有効にするオプションがあります。詳細については、Mobile SDK のドキュメントを参照してください。

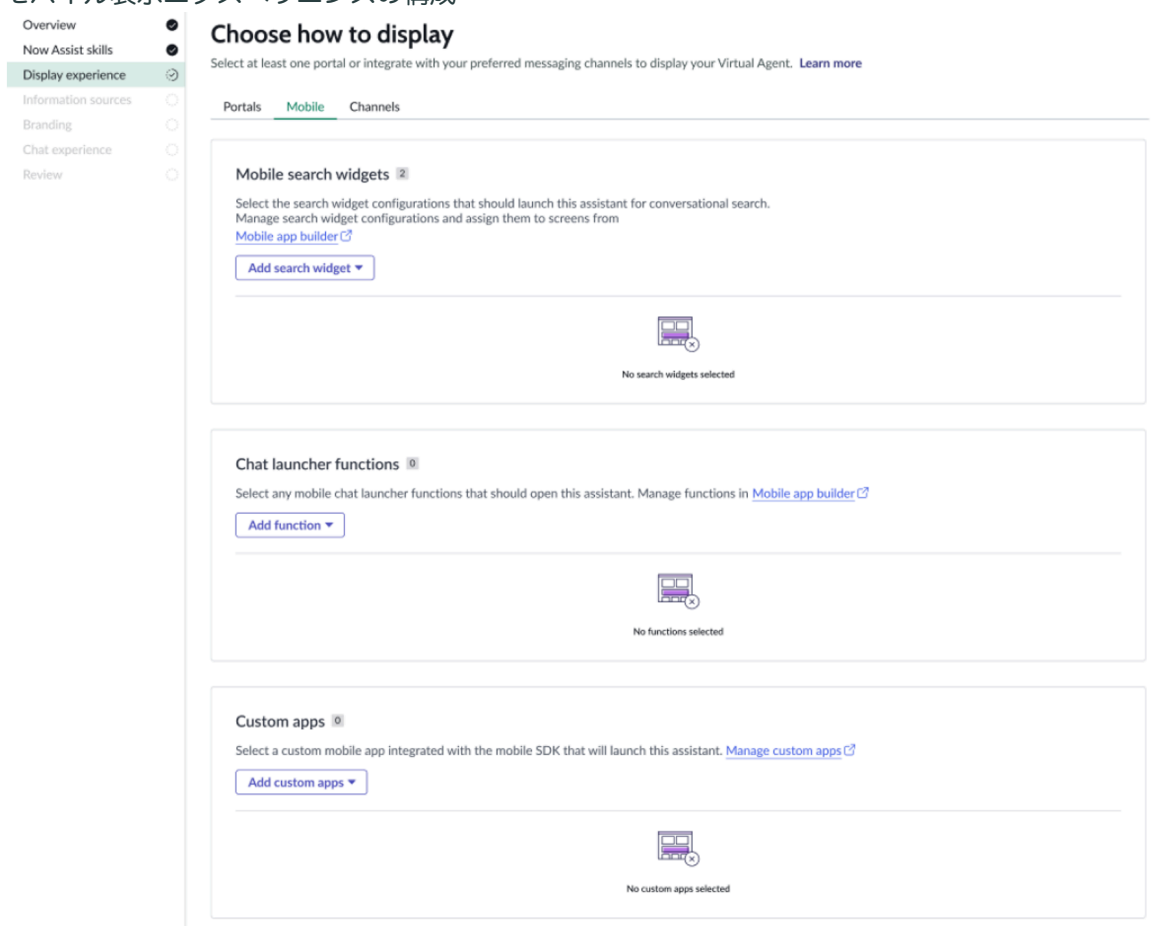
カスタムモバイルアプリ



仮想エージェント表示エクスペリエンスの構成

モバイルアプリでの 仮想エージェント の表示方法を選択します。

モバイル表示エクスペリエンスの構成



Now Assist表示エクスペリエンスを構成する方法については、「アシスタントの構成」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: Now Assist ネイティブモバイル 仮想エージェント では、モバイルテーマを使用します。詳細については、「モバイル向けのネクストエクスペリエンスのテーマ」を参照してください。

Now Assist モバイル向け **AI** エージェント

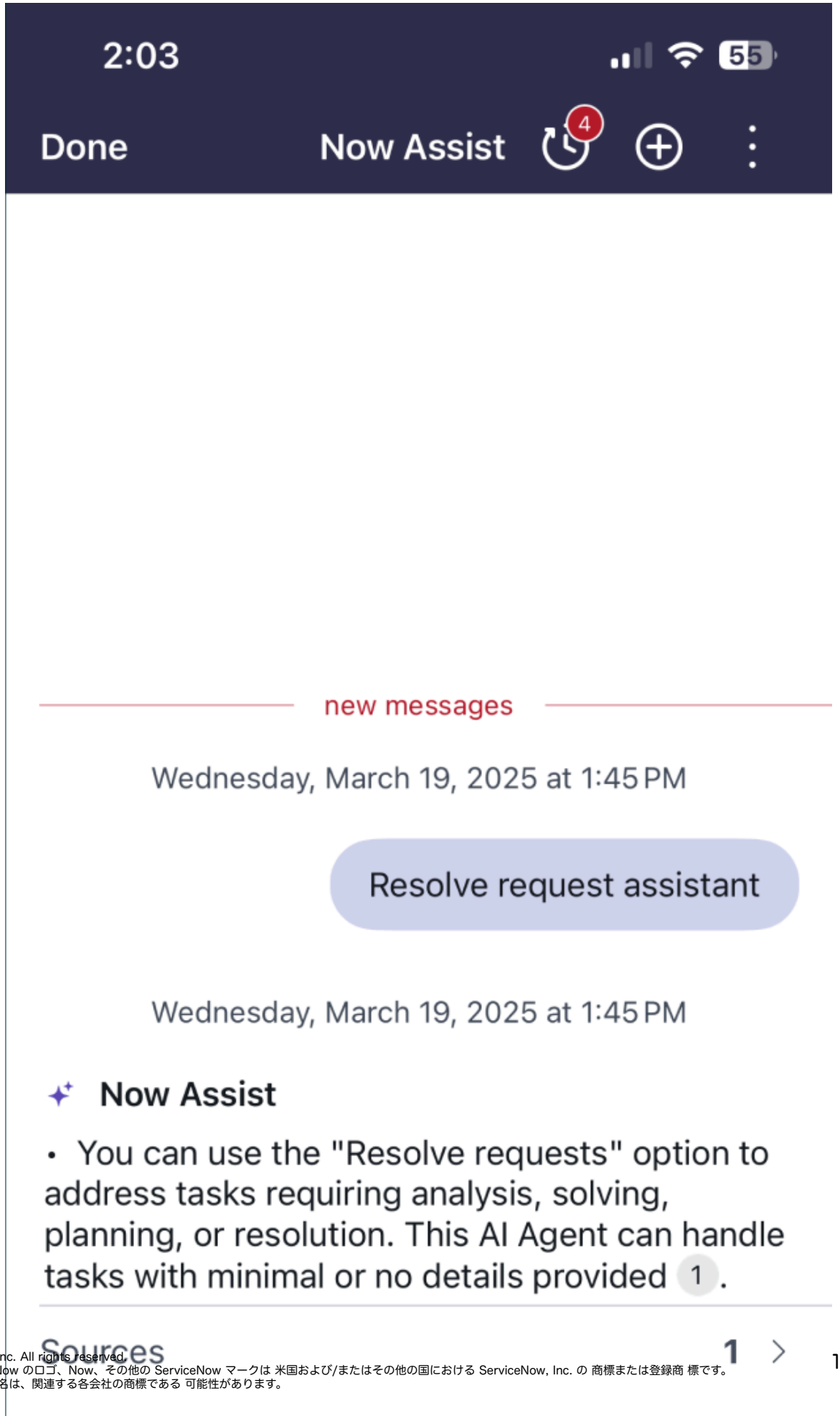
Now Assist AI エージェントをモバイルアプリの 仮想エージェント に統合し、AI エージェントを使用してタスクを実行することで、組織がライブエージェントの生産性を向上させる方法について説明します。

AI エージェントは、人間のような知能をシミュレートして、自動応答から複雑な問題解決まで、さまざまなタスクを処理します。構成を含む追加情報については、「 Now Assist AI エージェント 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist モバイルの **AI** エージェント



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

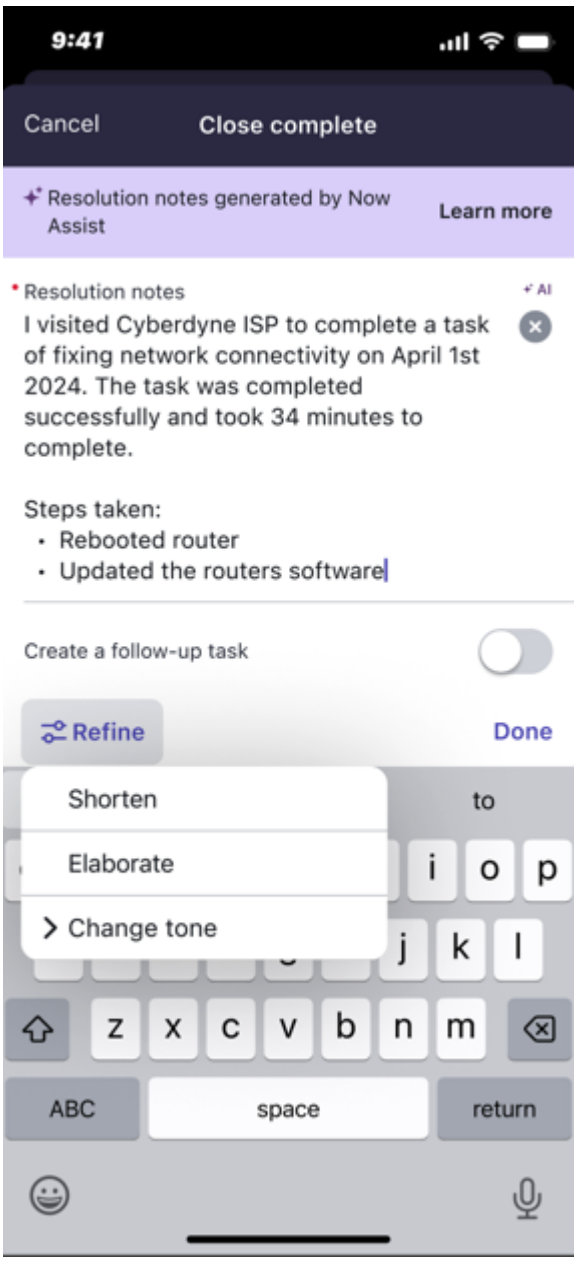
AI エージェントと 仮想エージェント の統合はモバイルで利用できます。モバイルは、仮想エージェントが有効になっているAI エージェントスタジオからのあらゆる AI エージェントワークフローをサポートしています。これには、ラップトップの注文アシスタント、新しい従業員のアクセス要求に対するサポート、要求の解決などのスキルが含まれます。

Now Assist コンテキストメニュー

Now Assist コンテキストメニューを使用すると、モバイルアプリでネイティブに生成 AI を利用したテキスト生成と編集支援を行うことができます。

Elaborate や Shorten などのコンテンツ編集プロンプトを使用して、文章を強化または要約します。Now Assistコンテキストメニューによって提供される推奨事項は、メールの作成、ドラフトの最終決定、テンプレートの提案の提供に役立ちます。この機能は、執筆プロセスを洗練および最適化するのに役立ちます。

Now Assist コンテキストメニュー



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロンプト

プロンプト名	説明
簡略	選択したテキストの単語数を短くして、簡潔にします。
詳細	選択したテキストの単語数を長くして、詳細を追加します。
トーンを変える	選択したテキストをパーソナライズして、目的の音声を反映します。同情的、フォーマル、またはカジュアルなトーンから選択します。

Now Assist コンテキストメニューは、タスクの要約などの Now Assist スキルのモバイル入力フォーム画面でサポートされています。詳細については、「 モバイルでの解決メモ生成」を参照してください。

モバイルエージェント® の **Now Assist**

モバイルエージェント® アプリで生成 AI スキルを使用して、回答を得てタスクをより効率的に完了します。

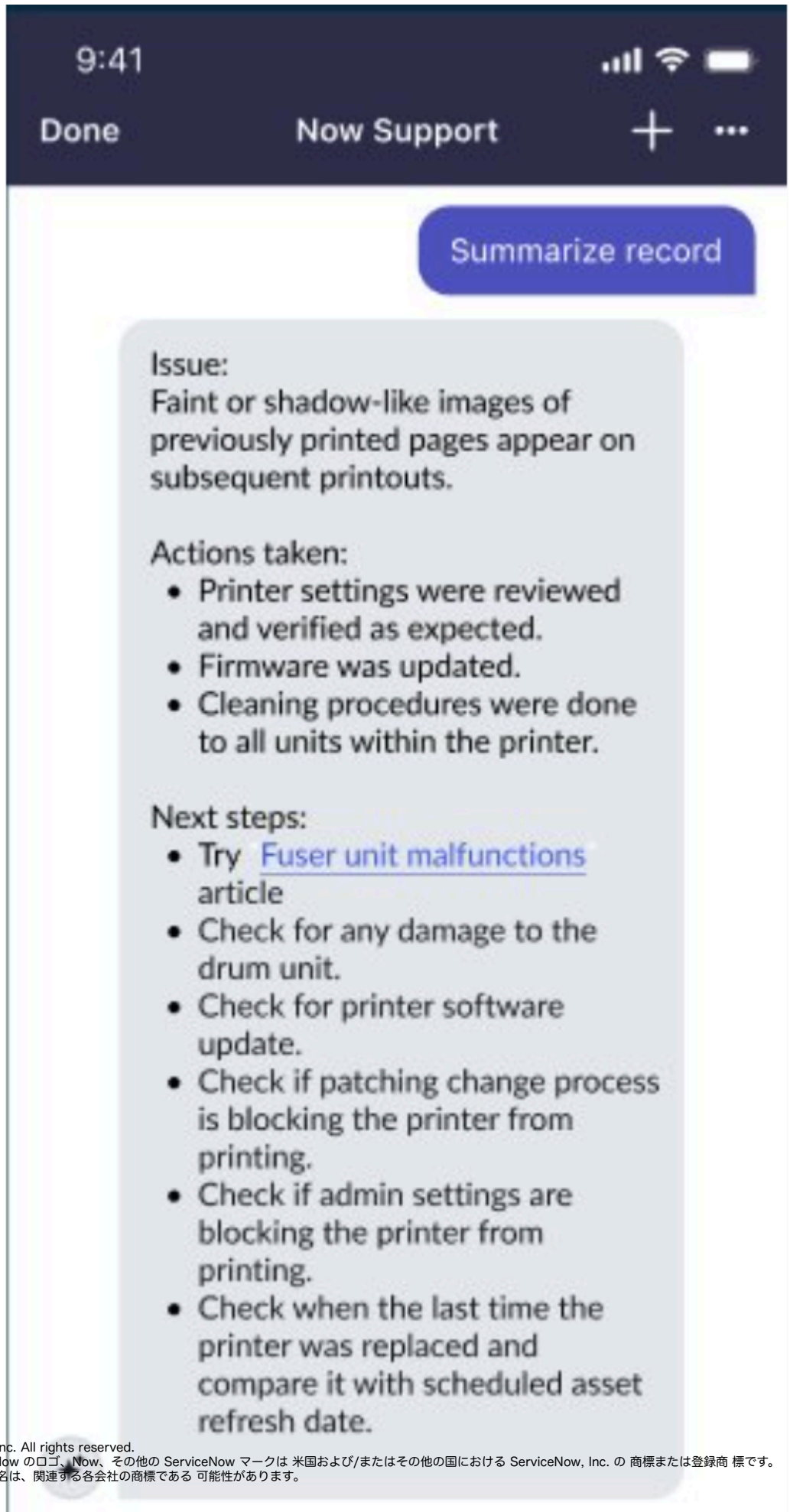
Now Assist モバイルエージェント® スキル：

- レコードの要約
- 解決メモ生成

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコードの要約



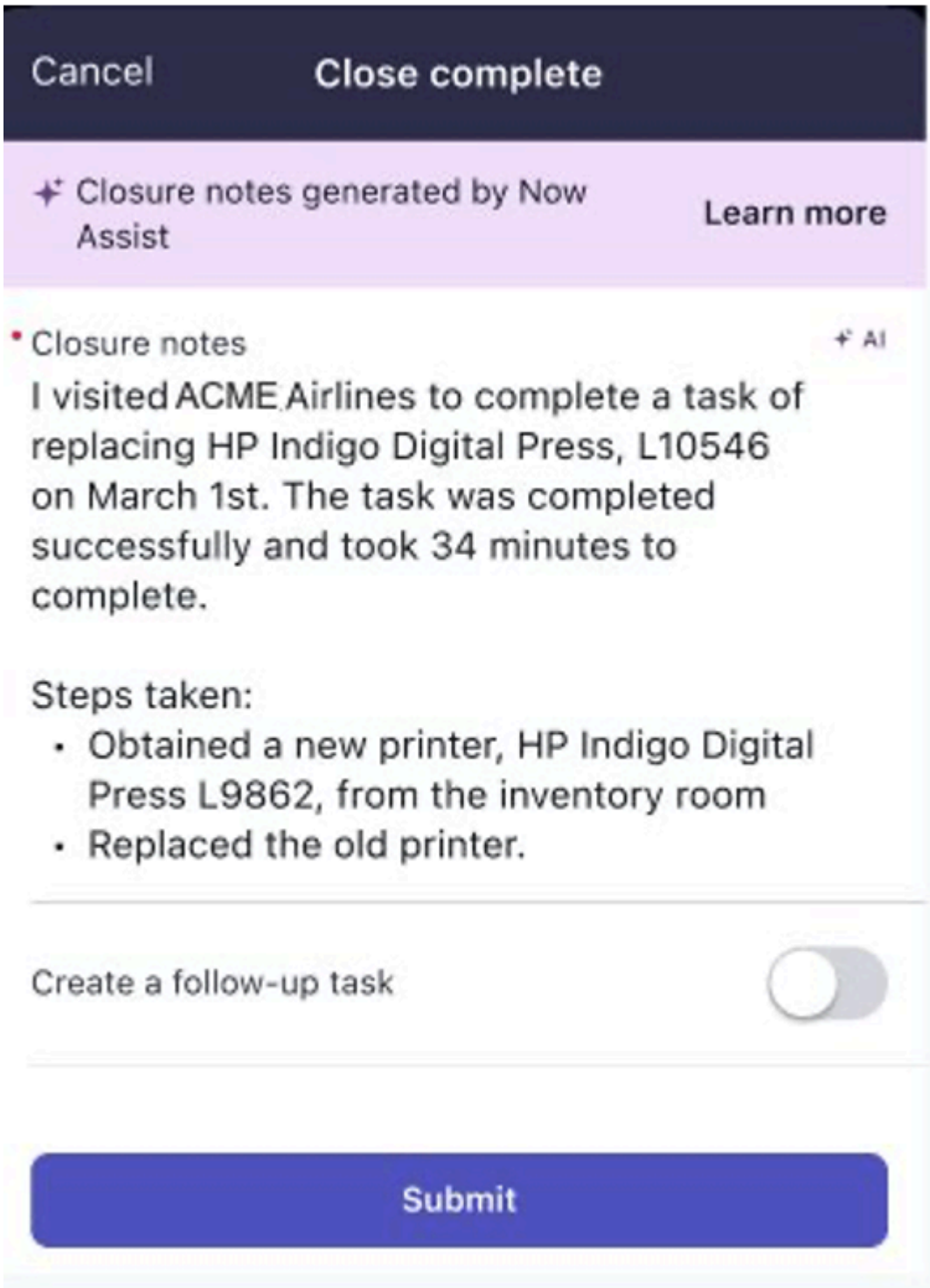
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコードの要約 Now Assist スキルを使用すると、生成 AI を使用して、選択した作業指示タスクの要約サマリーを作成できます。レコード内から Now Assist を開いて [レコードの要約 を作成] オプションを選択するか、ホーム画面から Now Assist を開き、「要約」と入力して要約する作業指示タスクを選択できます。

レコードの要約スキルの使用方法の詳細については、「 モバイルでのレコードサマリーの生成」を参照してください。

解決内容のメモ自動生成



解決メモ生成スキルは、 Now Assistを使用してインシデントの解決メモの要約バージョンを生成します。エージェントは、解決メモを送信して作業指示レコードに保存する前に、解決メモを編集できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

解決メモ生成スキルの使用方法の詳細については、「 モバイルで作業指示解決メモを生成」を参照してください。

Now Assist モバイル SDK

Now Assist を備えた ServiceNow Mobile SDK を使用すると、カスタムモバイルアプリで生成 AI の力を使用できます。

Mobile SDK の詳細については、 Mobile SDKを参照してください。

カスタムアプリ Now Assist スキル

カスタムモバイルアプリでは、次の Now Assist スキルを使用できます。

の標準および拡張チャット 仮想エージェント

仮想エージェント用の標準チャットまたは拡張チャットのいずれかを使用して、インテリジェントな会話サポートエクスペリエンスをカスタムアプリに統合します。標準チャットと拡張チャットの詳細については、次を参照してください。のモバイル Now Assist 表示エクスペリエンス 仮想エージェント

Now Assist モバイル用スキルキット

Now Assist Skill Kit プラグインを使用すると、モバイルデバイスでNow Assist用のカスタムプロンプトとスキルを作成してアクティブ化できます。

デフォルトの Now Assist スキルでは不十分な場合は、 Now Assist スキルキットを使用してカスタムスキルを構築し、よりパーソナライズされた生成 AI 機能を活用できます。

スキルキットで実行できることと、 Now Assist スキルを構成する方法の詳細については、「スキルキット Now Assist 」を参照してください。

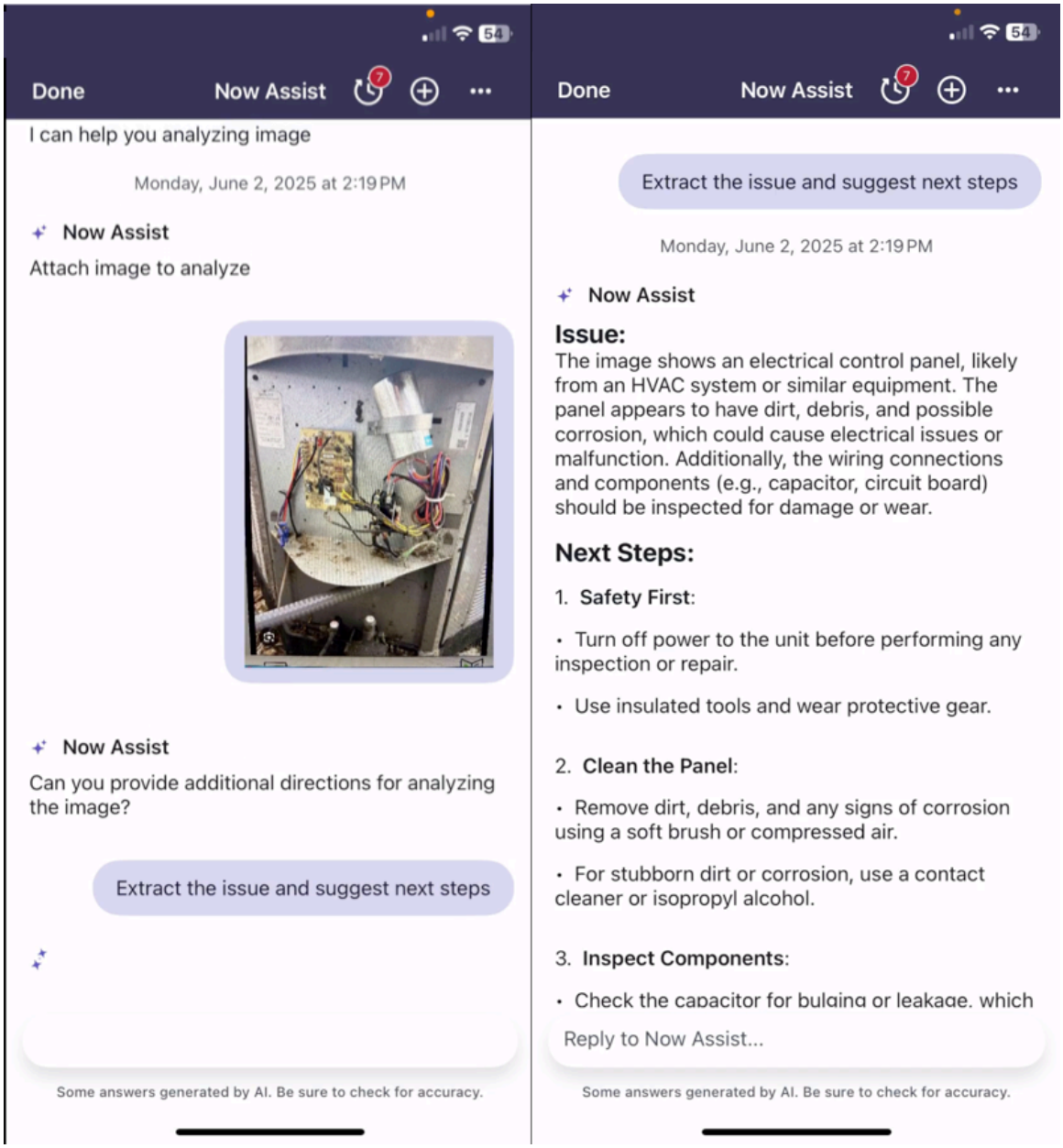
モバイル用 ServiceNow レンズ

ServiceNow レンズ を使用すると、生成 AI を活用して、スマートフォンやタブレットから直接データをスキャン、抽出、理解、合成できるため、外出先でのワークフローを簡単に最適化できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow レンズ モバイルの場合



ServiceNow レンズ は、画像、メール、手書きのメモ、Web サイト、アプリケーションなど、さまざまなビジュアルソースからデータをキャプチャすることで、フォームの自動入力、複数のスクリーンショットからの情報の抽出、実用的なインサイトの生成などのタスクを合理化します。

この機能の詳細については、「ServiceNow レンズ の探索」を参照してください。デバイスでの構成については、「 ServiceNow レンズ の構成」を参照してください。

Now Assist for Mobile の構成

モバイルで Now Assist のスキルをインストールして構成します。

モバイルでの解決メモ生成の設定

モバイルの作業指示を要約した解決メモを生成します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

インスタンスで Now Assist が有効になっていることを確認します。詳細については、「Now Assist」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面 カテゴリを選択し、解決メモの生成を追加する入力フォーム画面を選択するか、新規 を選択します。

   注: 入力フォーム画面には、サマリーテキストが生成される *String* タイプの入力が少なくとも 1 つ必要です。

4. パラメーターアクションを作成します。
5. モバイル UI のルールの作成 を *onUserAction* トリガータイプに置き換えます。
   このアクションは、ユーザーが入力フィールドをクリックしたときにキーボードに表示されます。

   注: パラメーターアクションは、レコードの要約のトリガーのみをサポートし、入力フィールドが空の場合にのみ表示されます。

6. モバイル UI のルールアクションの作成 を [レコードの要約] 操作タイプで置き換えます。
7. オプション: *ShowDeleteAll*入力属性を使用して削除アクションを追加します。
   詳細については、「入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。
8. [保存] を選択します。

モバイルで 仮想エージェント の **Now Assist** エージェントスキルを有効にする

仮想エージェント on Mobile で Now Assist エージェントスキルを有効にして、生成 AI の力を活用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

手順

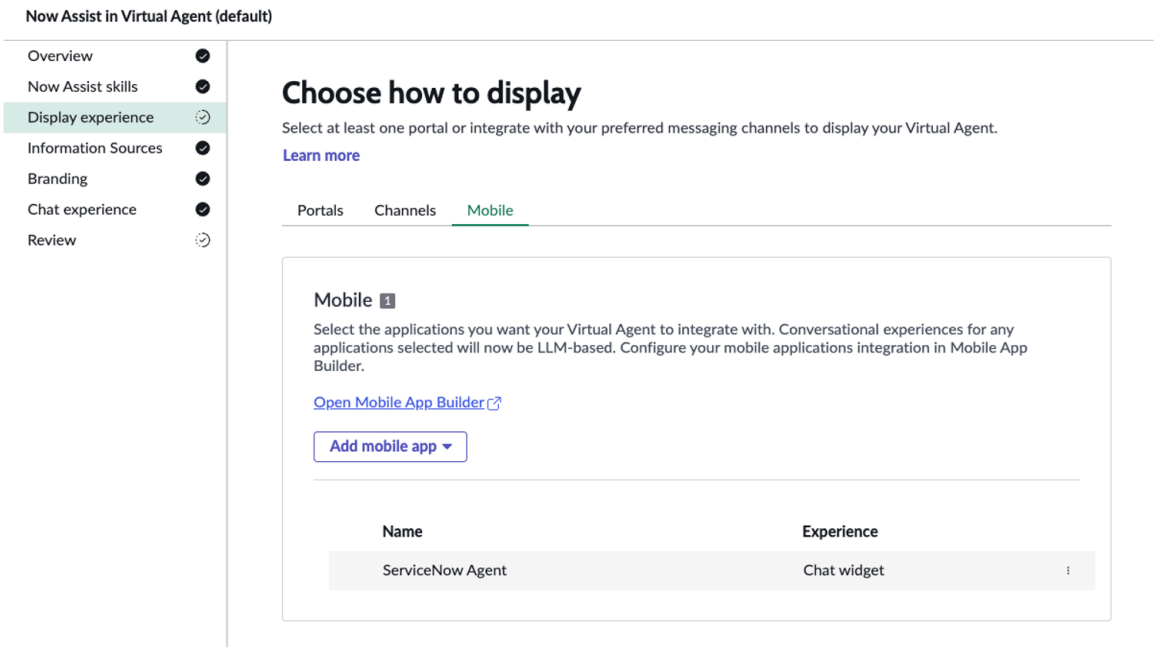
1. 移動先 すべて > 対話型インターフェース > 設定.
2. [アシスタント] タブを選択します。
3. 仮想エージェントの **Now Assist** (デフォルト) レコードまたはカスタムアシスタントレコードを開きます。
4. サイドバーから [表示エクスペリエンス] を選択します。
5. [モバイル] ドロップダウンを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [モバイルエージェントアプリ] を選択し、[チャットウィジェットエクスペリエンス] を選択します。

仮想エージェントで **Now Assist** スキルを有効にする



Now Assist for Mobile の使用

Now Assist for Mobile を使用して、モバイルユーザーエクスペリエンスを向上させます。

モバイルで作業指示解決メモを生成

モバイルアプリで、作業指示タスクレコードを要約した解決メモを生成します。

エージェントは、自分にアサインされた作業指示書タスクの解決メモを生成できます。サマリーを生成するには、作業指示タスクが [対応中] ステータスで、少なくとも 50 語が含まれている必要があります。

作業解決メモを生成する方法の詳細については、「 での作業指示タスククローズサマリーの生成 ServiceNow エージェント 」を参照してください。

モバイルでの標準チャットの使用

モバイルの標準チャットは、AI を利用した応答と統合されたナレッジリソースによって強化された、静的チャットウィンドウ内で直感的なテキストベースのサポートエクスペリエンスを提供します。仮想エージェントとやり取りして、問題の解決、ナレッジ記事へのアクセス、カタログアイテムの要求をすべて 1 か所で行うことができます。

標準チャットを開く

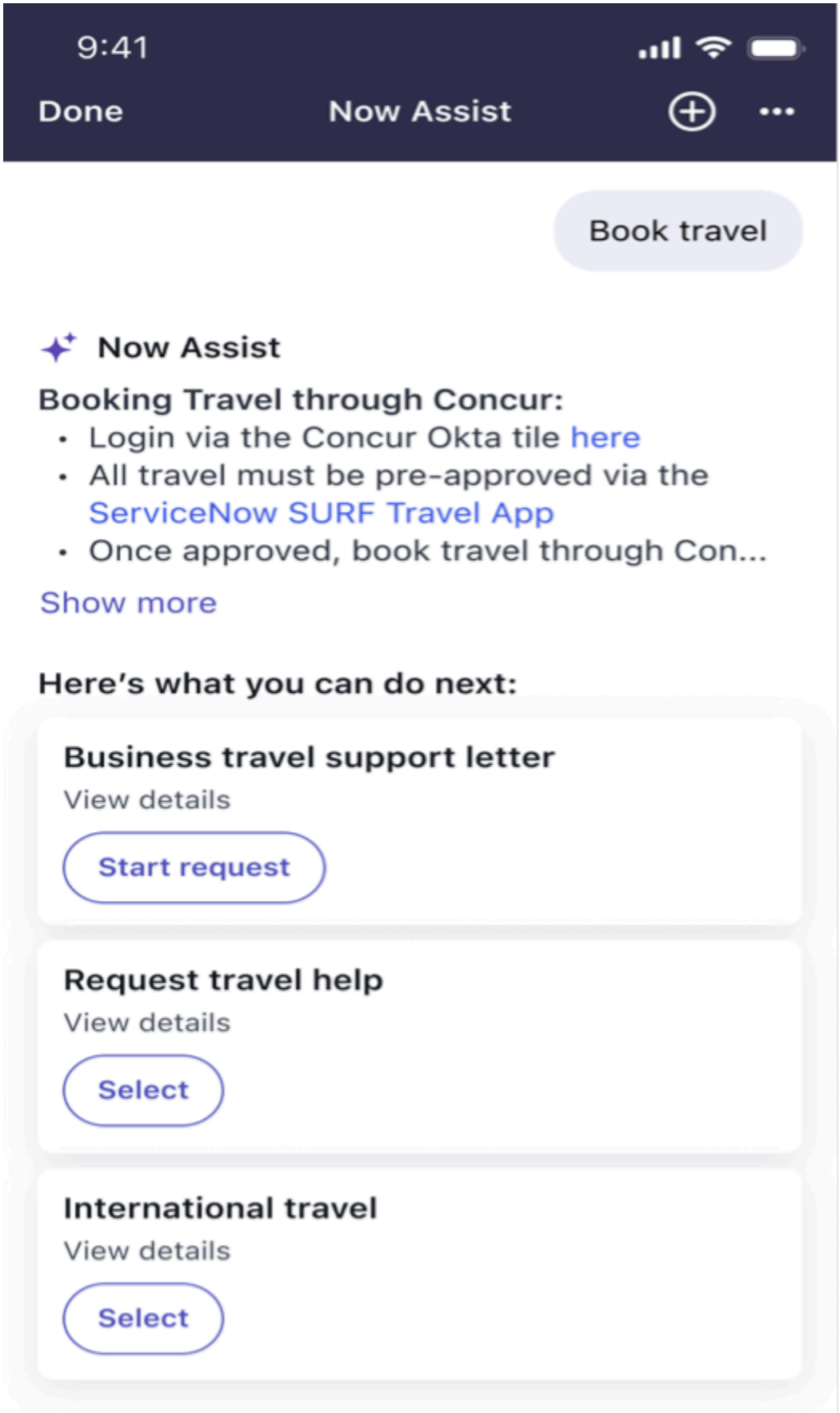
標準チャットの使用を開始するには、モバイルデバイスで組織のサポートポータルまたはアプリケーションを開きます。モバイルホームページで Now Assist アイコン ( ) で示されているチャットオプションをタップして、チャットウィンドウを表示し、会話を開始します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

とのチャット 仮想エージェント

標準チャット



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

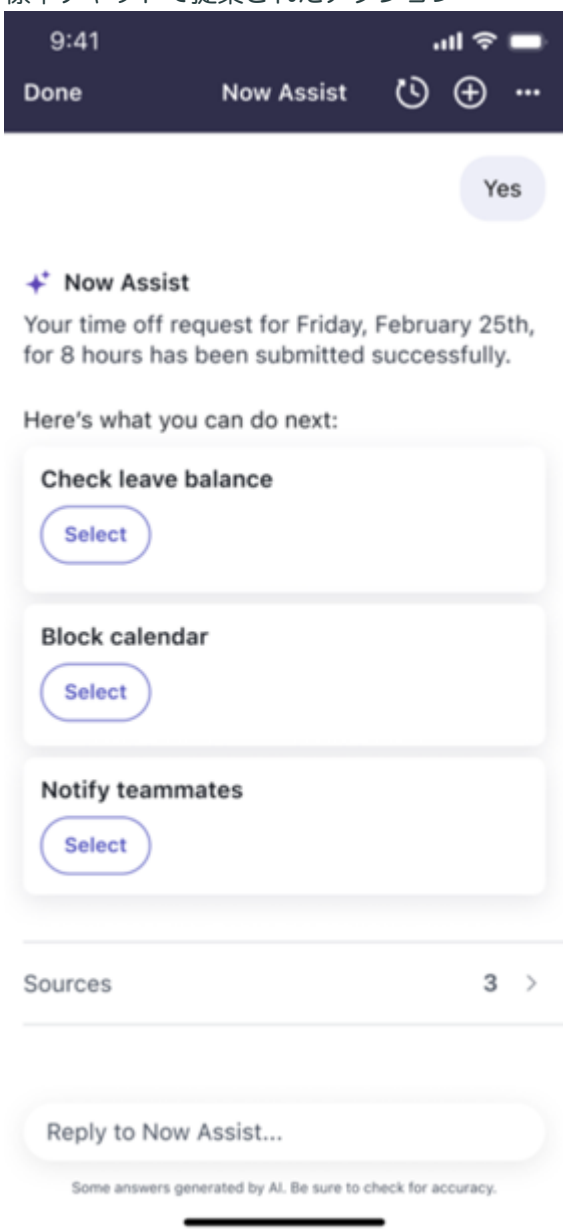
仮想エージェントとのチャットでは、質問を入力したり、問題をわかりやすい自然言語で説明したりできます。エージェントは入力を分析し、合成された回答で応答し、関連するナレッジ記事を提案して、推奨される次のステップを提供します。

生成された応答には、情報の収集元を示すインライン引用と、要求に応じて実行できる昇格されたアクションのリストが表示されます。応答の最初の 6 行のみが表示され、残りの行には [詳細] ボタンからアクセスできます。

要求が不明瞭または曖昧な場合、エージェントはニーズをよりよく理解するための明確な質問を求め、正確で役立つガイダンスを保証します。

提案されたアクション

標準チャットで提案されたアクション



提案されたアクションは、 仮想エージェント 会話に関連して実行できる次のステップを提供します。チャットトピックまたは要求が完了すると、これらの提案 は [次にできること] ヘッダーの下に表示されます。提案されたアクションを選択すると、同じ会話で直接開始され、名前などの関連する詳細が引き継がれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

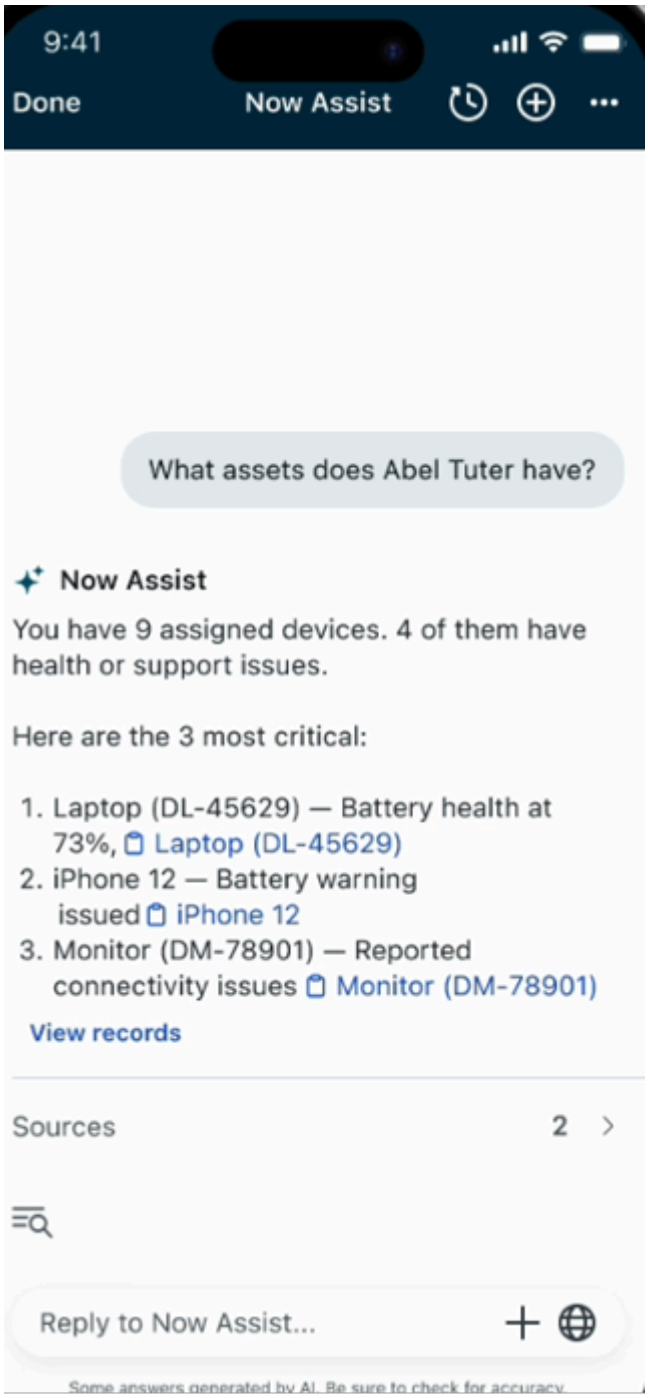
構成の詳細については、次を参照してください。 Now Assist仮想エージェント システムプロパティ内

ナレッジベースの引用

仮想エージェント は、組織のナレッジベース記事を使用して応答を生成します。インライン引用をタップすると、応答の生成に使用された ServiceNow ナレッジ記事を表示できます。

外部コンテンツ接続の引用

外部引用



外部検索ソースが組織によって構成されている場合は、外部コンテンツ接続を介して検索できます。これには、添付ファイルやナレッジブロックの情報、または次のコンテンツ接続リストからの情報を含めることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Microsoft SharePoint
- Confluence
- Atlassian Jira 雲
- Google ドライブ
- Microsoft Teams
- 事前定義された Web ソース
- ServiceNow ドキュメント
- Slack

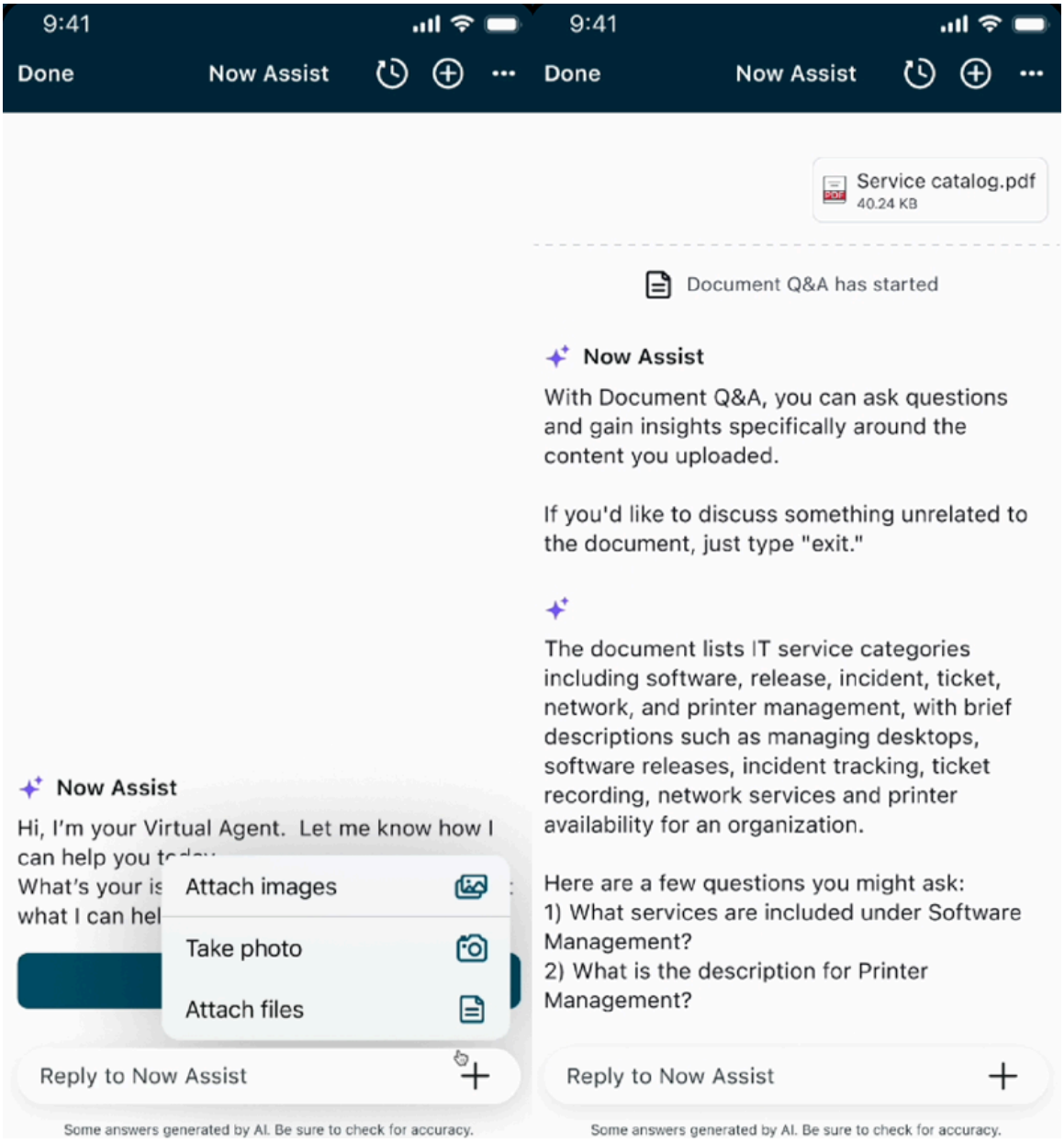
ソースには、テーブル、PDF、インシデントレポートなど、各ソースのレコードタイプのタイプを示すアイコンが表示されます。外部コンテンツ接続の詳細については、「 外部コンテンツコネクタ 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドキュメント **QnA**

モバイルドキュメント **QnA**



ドキュメント QnA を使用すると、 仮想エージェント 会話にドキュメントをアップロードできます。その後 Now Assist 提供されたドキュメントを使用して、サマリーを生成したり、質問に回答したりできます。

アシスタントは、PDF、Word(.doc、.docx)、JPEG、PNGなどのテキストファイルや画像ファイルを含むファイル形式を分析できます。ファイルの最大ファイルサイズは 5 メガバイト (MB) です。

会話にファイルを添付するには、検索バーのプラスアイコン (+) をタップします。

ServiceNow レンズ

ServiceNow レンズ は生成 AI を活用して、モバイルデバイスからデータをスキャン、抽出、解釈します。

新しい 仮想エージェント チャットを開始するときに、[すべてのオプションを表示] を選択して、ServiceNow レンズを開くオプションを表示します。 Now Assist すると、既存の画像を選択する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

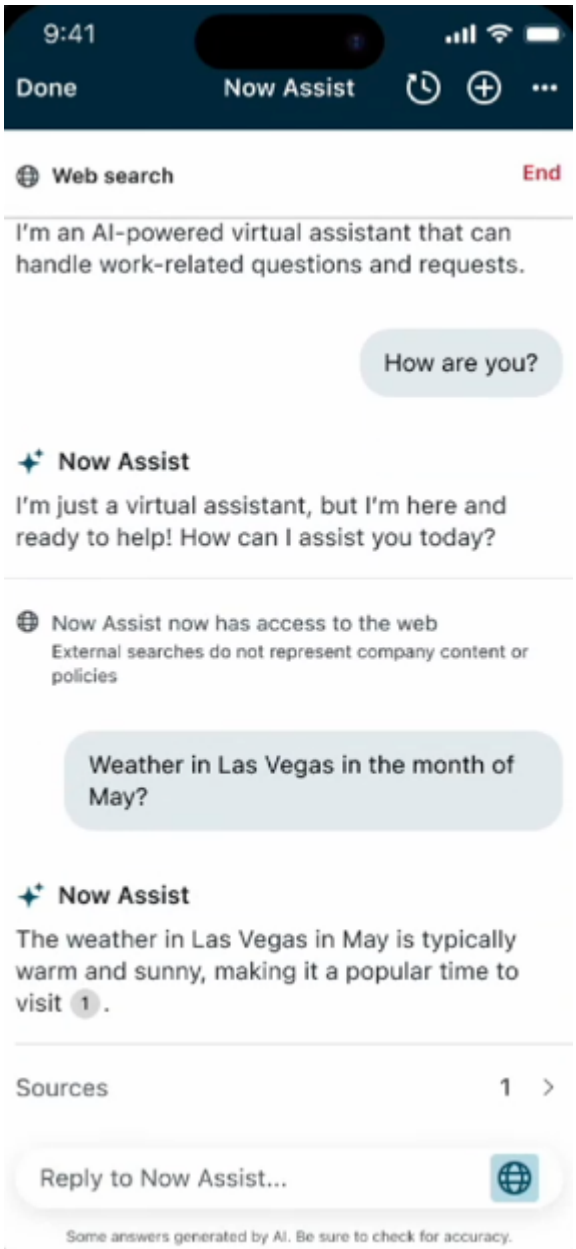
自動翻訳

か、カメラアプリを開いて新しい写真を撮るかを選択できます。画像を選択すると、 Now Assist では、画像の分析方法に関する追加の指示を入力できます。

詳細については、「モバイル用 ServiceNow レンズ」を参照してください。

Web 検索モード

モバイル **Web** 検索モード



Now Assist の Web 検索モードでは、チャット内から直接インターネットを検索し、社内の情報ではなく外部の結果を表示できます。[Web 検索モードを開始] アイコン ( ) を選択して、Web 検索モードに入ります。

アクティブの間、すべてのユーザークエリはインターネット検索結果を使用して回答され、Web 検索モードが有効になっていることがバナーに表示されます。Web 検索モードが終了すると、識別バナーは表示されなくなります。詳細については、「モバイルでの Now Assist Web 検索の使用」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィードバックと追加サポート

チャットエクスペリエンスは、賛成または反対のアイコンで 仮想エージェント 応答を評価するように促すフィードバックメカニズムによってさらに強化されます。このフィードバックは、提供されるサポートの質と関連性を継続的に向上させるのに役立ちます。

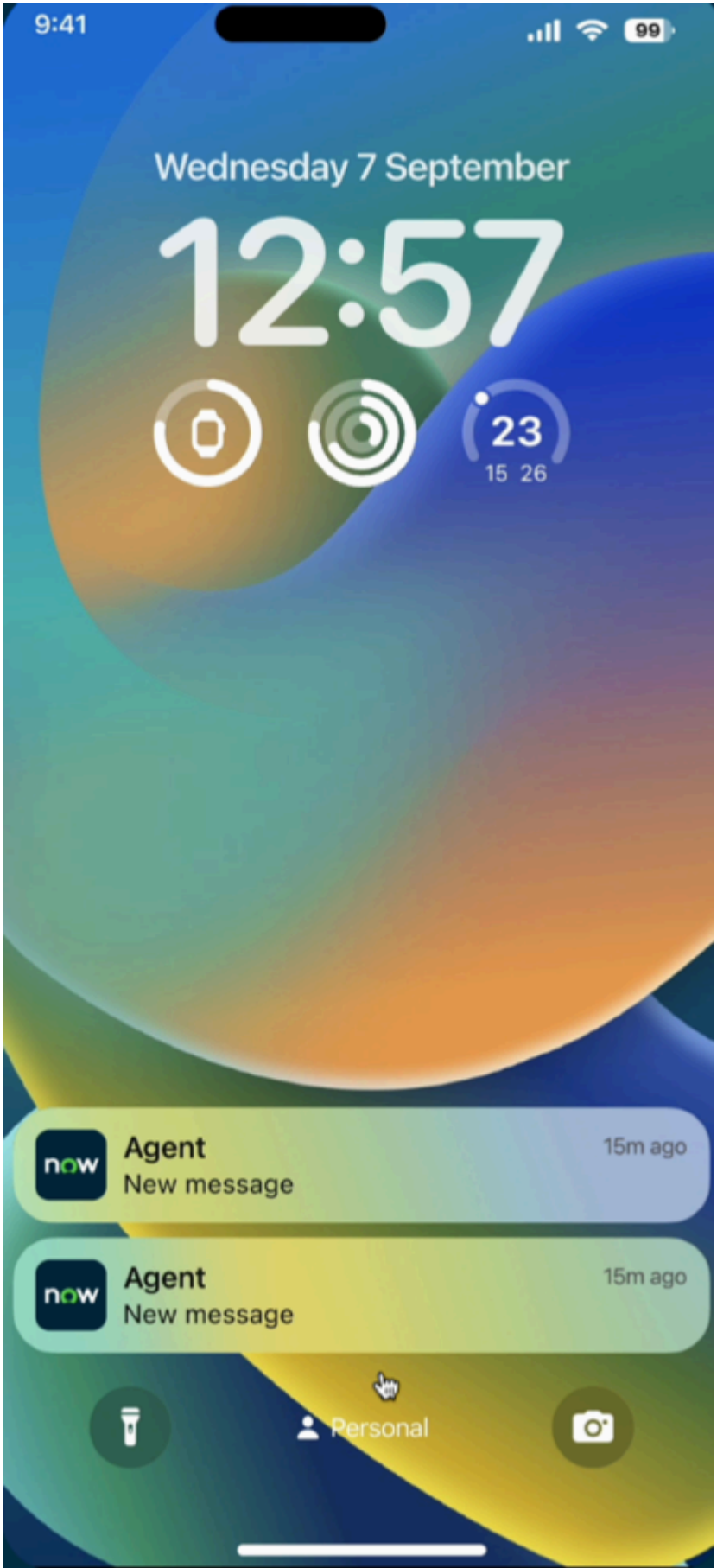
仮想エージェントだけでは問題を解決できない場合は、組織がサポート環境をどのように構成しているかに応じて、ライブサポートエージェントにつないで会話をリセットしたり、正式なインシデントレポートを作成したりすることで、さらなる支援を提供するように設計されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プッシュ通知

仮想エージェント プッシュ通知



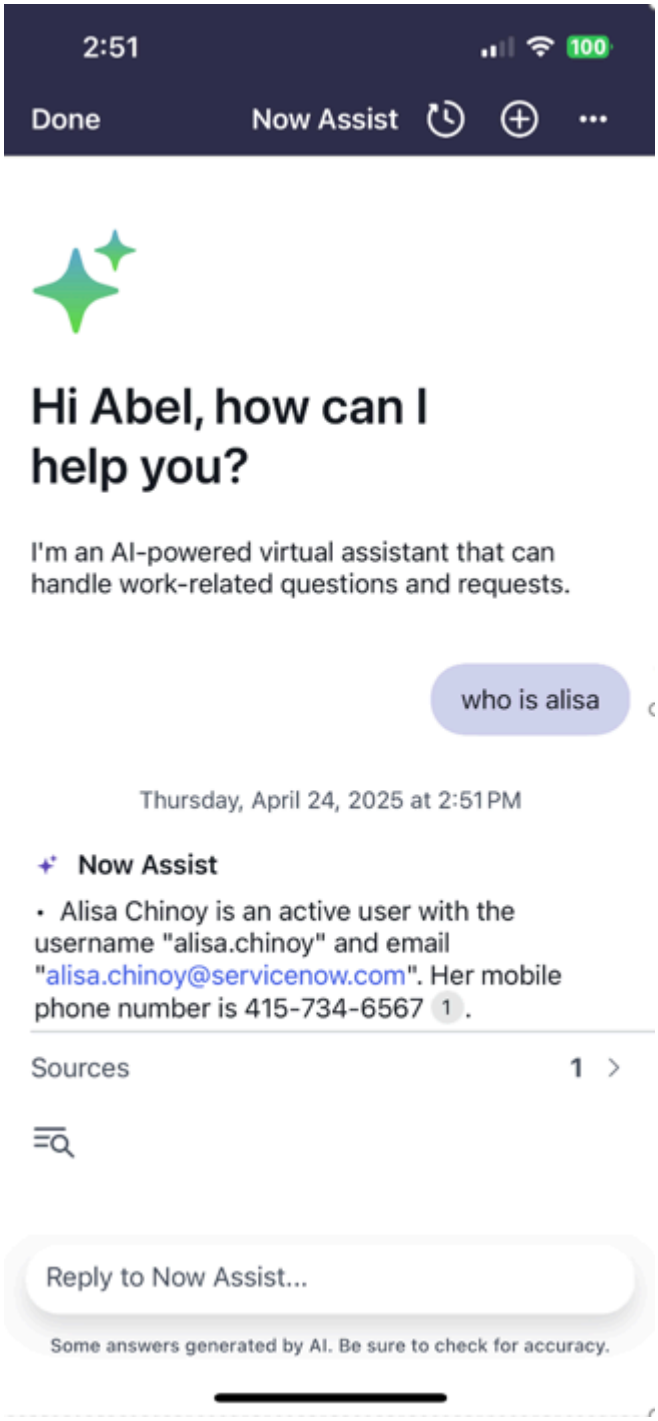
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェント を介して送信された要求の進捗状況を確認すると、プッシュ通知が届きます。通知をタップすると、モバイルアプリで 仮想エージェント チャットが開きます。

ユーザー引用

標準チャットでのユーザーの引用



ナレッジグラフアクティブ化している場合は、組織内のユーザーに関する情報を検索できます。一致する可能性のある候補が最大 3 つ、インライン引用と詳細の [ソース] セクションが表示されます。ユーザーの名前を選択すると、そのユーザーのユーザープロファイルに移動し、番号付きの引用を選択すると、マネージャー、場所、メール、チーム、電話、共有ファイルなどの詳細を示すポップオーバーが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他のリソース

標準チャットの特定のスキルの詳細については、「 標準チャット 」を参照してください。

仮想エージェントの構成の詳細については、「 アシスタントの構成 」を参照してください。

モバイルでの拡張チャットの使用

モバイルでの拡張チャットは、強力な AI 主導型の検索とチャット機能を統合した動的な会話サポートエクスペリエンスを提供します。複数の会話をシームレスに切り替えたり、インライン引用を含む合成された応答を受信したり、ナレッジ記事とカタログアイテムの両方にアクセスしたりできます。

拡張チャットを開く

標準チャットの使用を開始するには、モバイルデバイスで組織のサポートポータルまたはアプリケーションを開きます。ここから、拡張チャットを開くには次の 2 つの方法があります。

- モバイルホームページで Now Assist アイコン ( ) をタップしてチャットウィンドウを開きます。
- ホームページの検索バーに要求を入力して会話を開始すると、 仮想エージェント チャットインターフェイスが自動的に開きます。

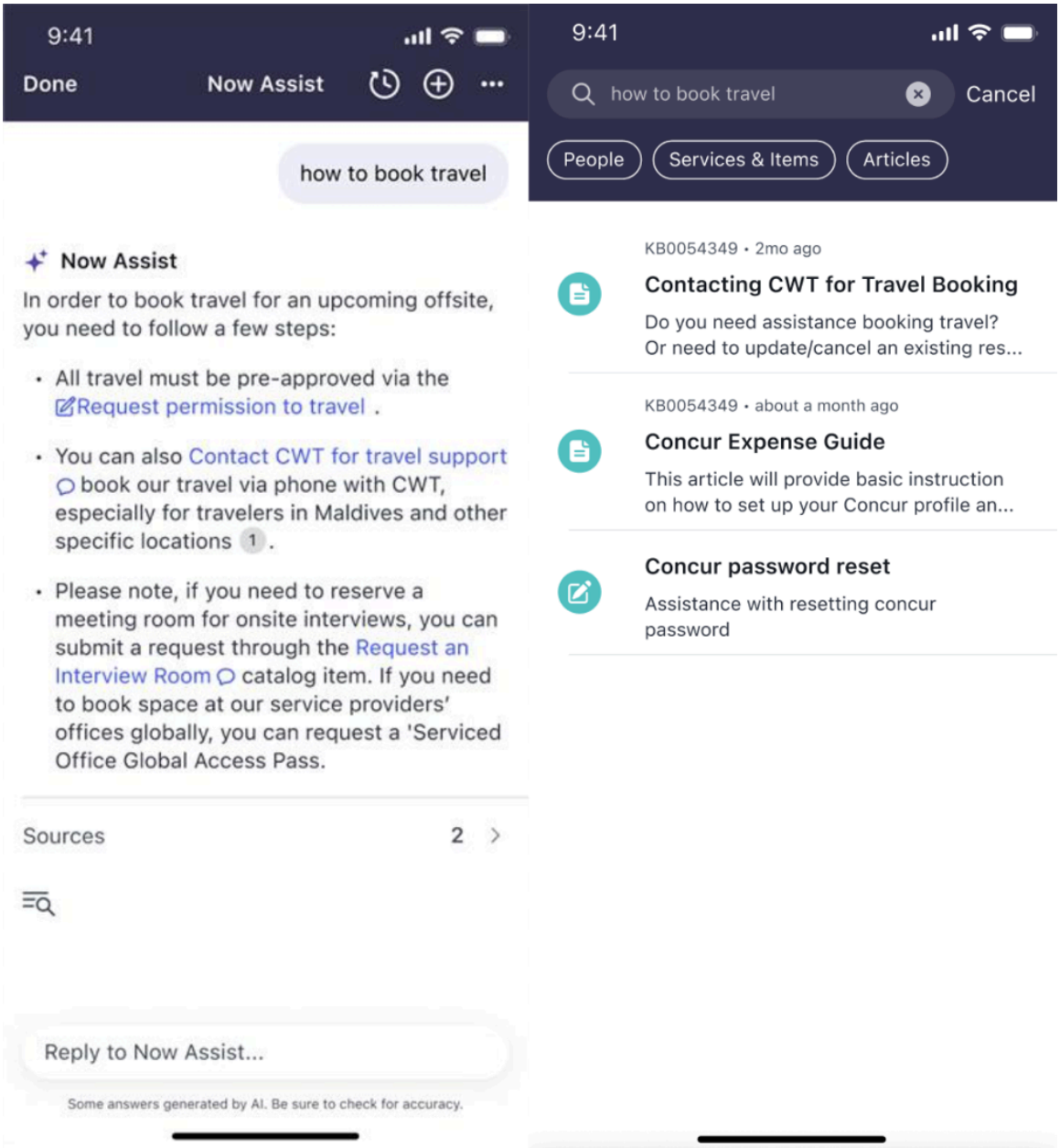
組織の構成によっては、モバイルサポートポータルの検索バーが全ページのチャットエクスペリエンスに拡張される場合があります。全ページチャットが有効になっていない場合、検索バーは標準フォームのままになり、現在のビューから移動することなくすばやく検索できます。全ページ検索の設定については、「 アシスタントの構成 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

とのチャット 仮想エージェント

拡張チャット



拡張チャットは、チャット機能と検索機能を 1 つにまとめたものです。検索バーを使用すると、クエリを Now Assist 仮想エージェントに誘導するオプションに加えて、通常の検索結果が表示されます。

仮想エージェントとのチャットでは、質問を入力したり、問題をわかりやすい自然言語で説明したりできます。エージェントは入力を分析し、合成された回答で応答し、関連するナレッジ記事を提案して、推奨される次のステップを提供します。複数のアクティブなチャットを切り替えて、以前のエージェントの会話をいつでも続行できます。

生成された応答は、複数のソースを 1 つのまとまりのある要約にまとめます。回答を生成するために引用された情報源 Now Assist 、要約の下にある 情報源 ボタンをタップするとアクセスできます。

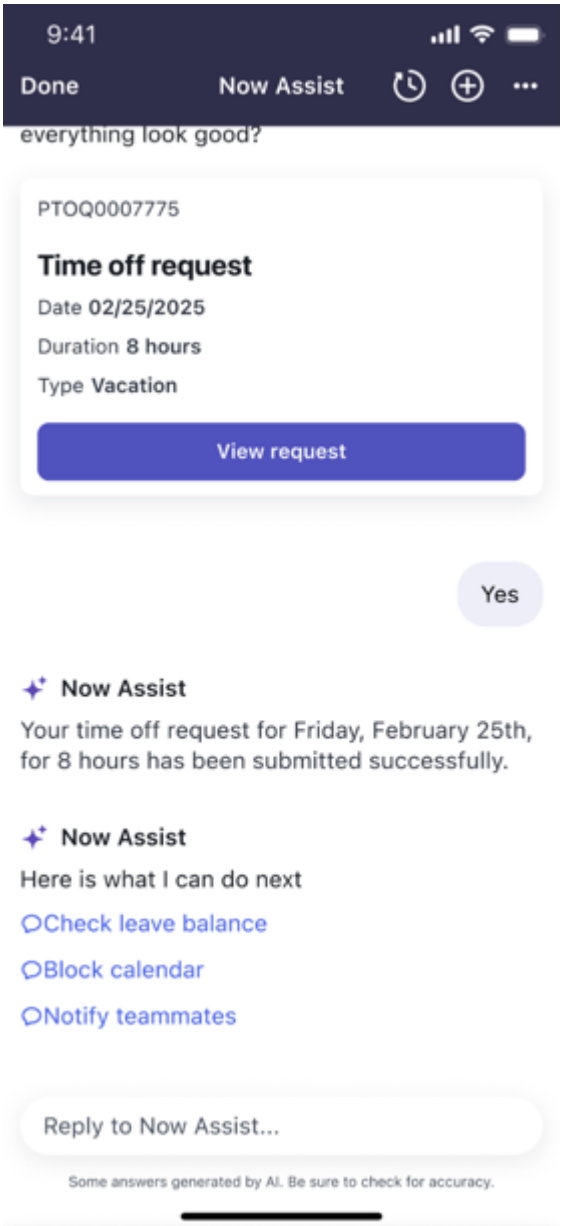
要求が不明瞭または曖昧な場合、エージェントはニーズをよりよく理解するための明確な質問を求め、正確で役立つガイダンスを保証します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

提案されたアクション

拡張チャットで提案されたアクション



提案されたアクションは、 仮想エージェント 会話に関連して実行できる次のステップを提供します。チャットトピックまたは要求が完了すると、これらの提案 は [次にできること] ヘッダーの下に表示されます。提案されたアクションを選択すると、同じ会話で直接開始され、名前などの関連する詳細が引き継がれます。

構成の詳細については、次を参照してください。 Now Assist仮想エージェント システムプロパティ内

ナレッジベースの引用

仮想エージェント は、組織のナレッジベース記事を使用して応答を生成します。インライン引用をタップすると、応答の生成に使用された ServiceNow ナレッジ記事を表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

外部コンテンツ接続の引用

外部検索ソースが組織によって構成されている場合は、外部コンテンツ接続を介して検索できます。これには、添付ファイルやナレッジブロックの情報、または次のコンテンツ接続リストからの情報を含めることができます。

- Microsoft SharePoint
- Confluence
- Atlassian Jira 雲
- Google ドライブ
- Microsoft Teams
- 事前定義された Web ソース
- ServiceNow ドキュメント
- Slack

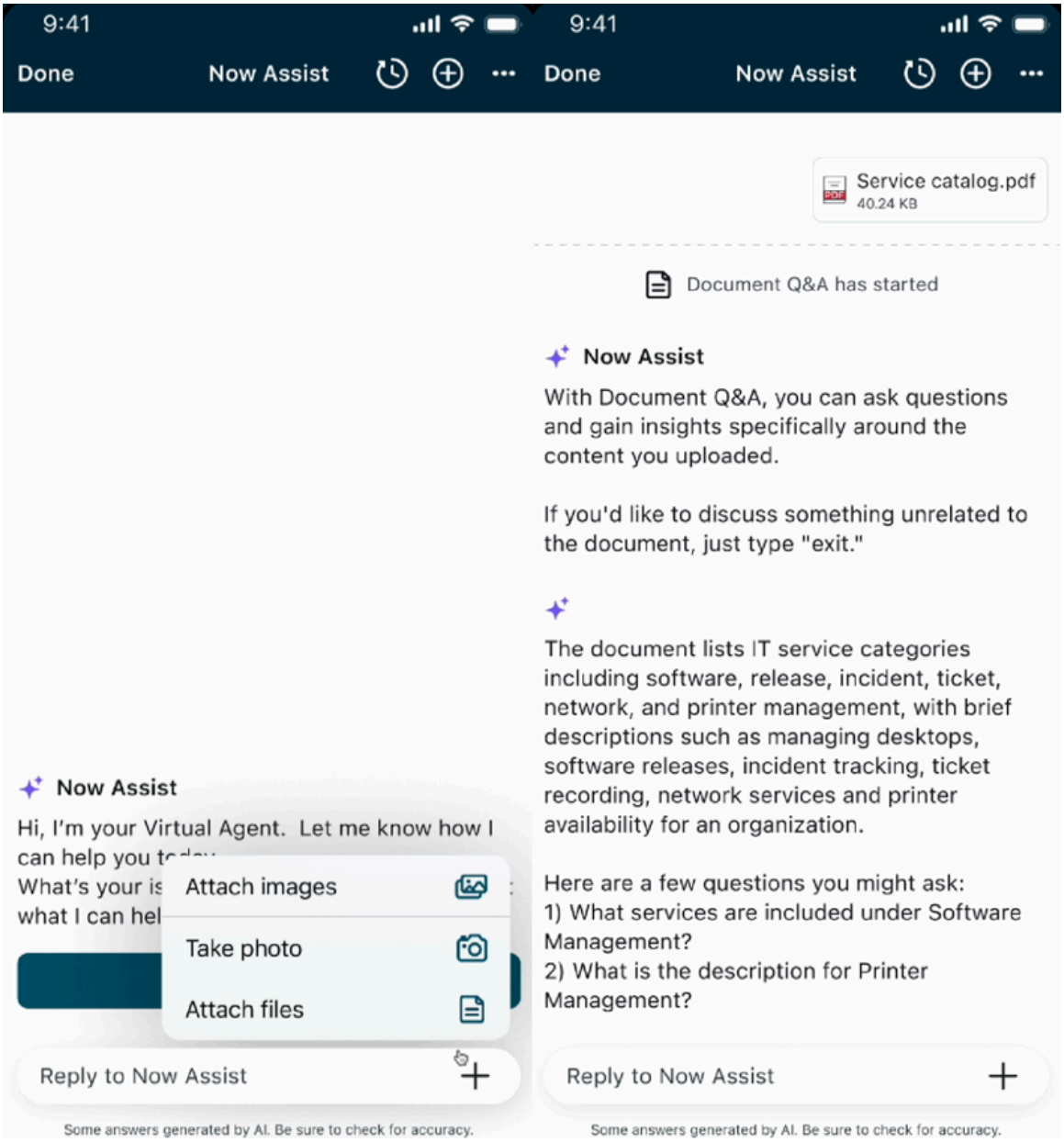
ソースには、テーブル、PDF、インシデントレポートなど、各ソースのレコードタイプのタイプを示すアイコンが表示されます。外部コンテンツ接続の詳細については、「 外部コンテンツコネクタ 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドキュメント QnA

モバイルドキュメント QnA



ドキュメント QnA を使用すると、 仮想エージェント 会話にドキュメントをアップロードできます。その後 Now Assist 提供されたドキュメントを使用して、サマリーを生成したり、質問に回答したりできます。

アシスタントは、PDF、Word(.doc、.docx)、JPEG、PNGなどのテキストファイルや画像ファイルを含むファイル形式を分析できます。ファイルの最大ファイルサイズは 5 メガバイト (MB) です。

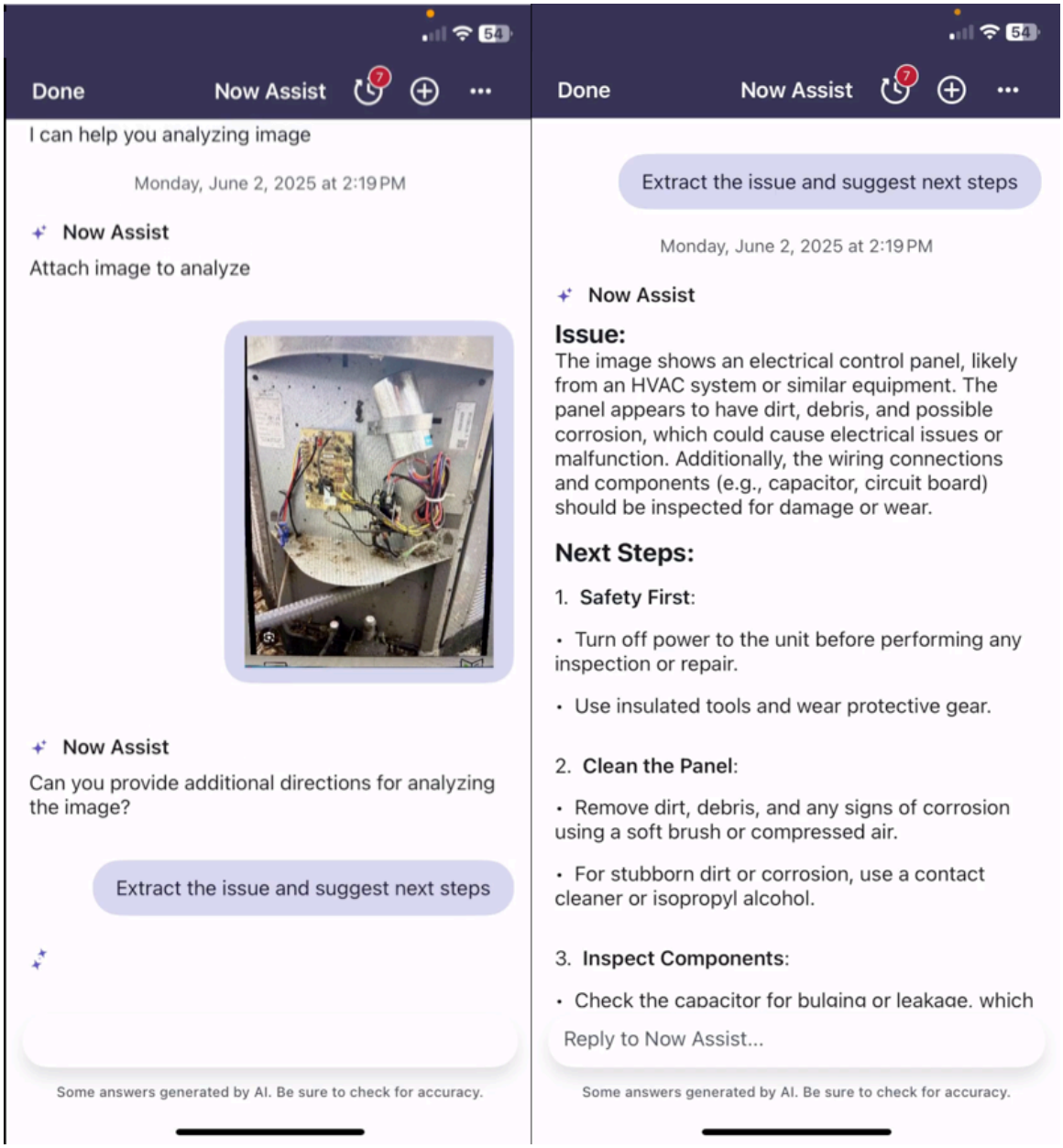
会話にファイルを添付するには、検索バーのプラスアイコン (+) をタップします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow レンズ

モバイル用 **ServiceNow** レンズ



ServiceNow レンズ は生成 AI を活用して、モバイルデバイスからデータをスキャン、抽出、解釈します。

新しい 仮想エージェント チャットを開始するときに、[すべてのオプションを表示] を選択して、ServiceNow レンズを開くオプションを表示します。 Now Assist すると、既存の画像を選択するか、カメラアプリを開いて新しい写真を撮るかを選択できます。画像を選択すると、 Now Assist では、画像の分析方法に関する追加の指示を入力できます。

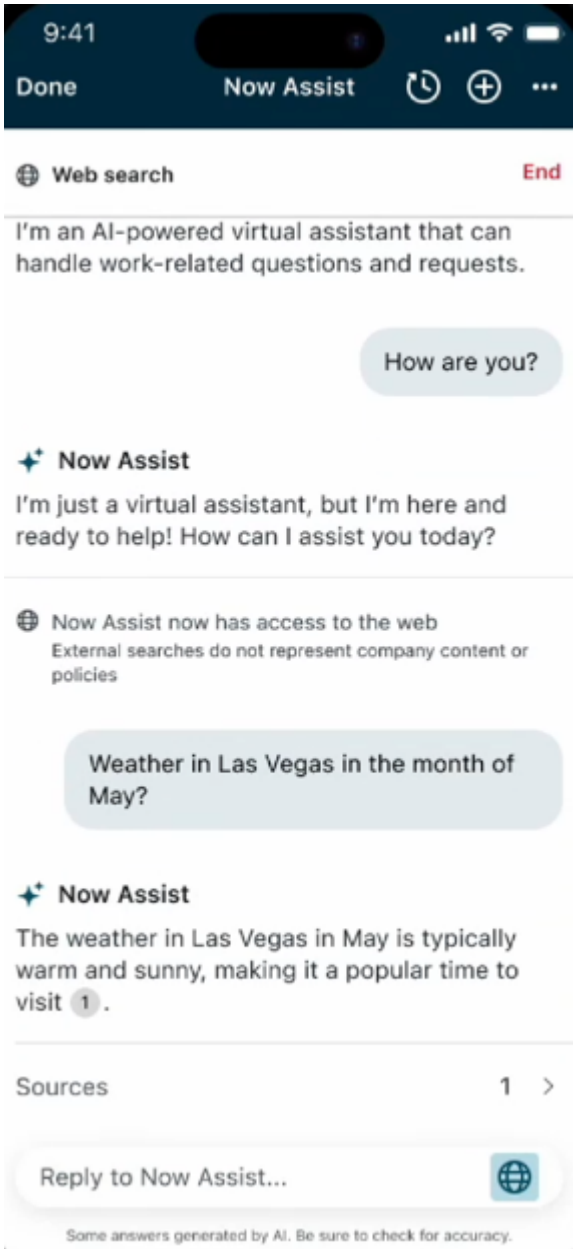
詳細については、「モバイル用 ServiceNow レンズ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Web 検索モード

モバイル Web 検索モード



Now Assist の Web 検索モードでは、チャット内から直接インターネットを検索し、社内の情報ではなく外部の結果を表示できます。[Web 検索モードを開始] アイコン ( ) を選択して、Web 検索モードに入ります。

アクティブの間、すべてのユーザークエリはインターネット検索結果を使用して回答され、Web 検索モードが有効になっていることがバナーに表示されます。Web 検索モードが終了すると、識別バナーは表示されなくなります。詳細については、「モバイルでの Now Assist Web 検索の使用」を参照してください。

フィードバックと追加サポート

チャットエクスペリエンスは、賛成または反対のアイコンで 仮想エージェント 応答を評価するように促すフィードバックメカニズムによってさらに強化されます。このフィードバックは、提供されるサポートの質と関連性を継続的に向上させるのに役立ちます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

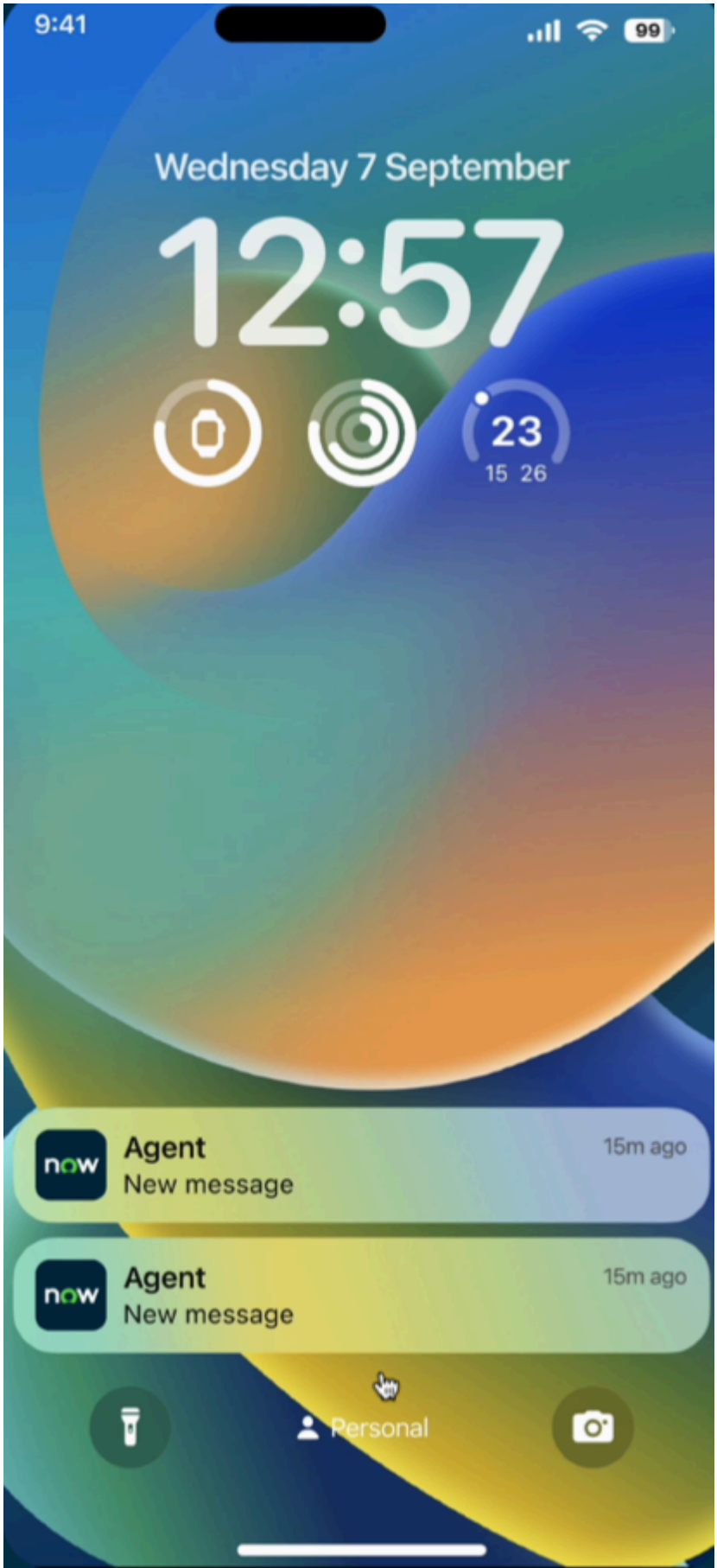
仮想エージェントだけでは問題を解決できない場合は、組織がサポート環境をどのように構成しているかに応じて、ライブサポートエージェントにつないで会話をリセットしたり、正式なインシデントレポートを作成したりすることで、さらなる支援を提供するように設計されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プッシュ通知

仮想エージェント プッシュ通知



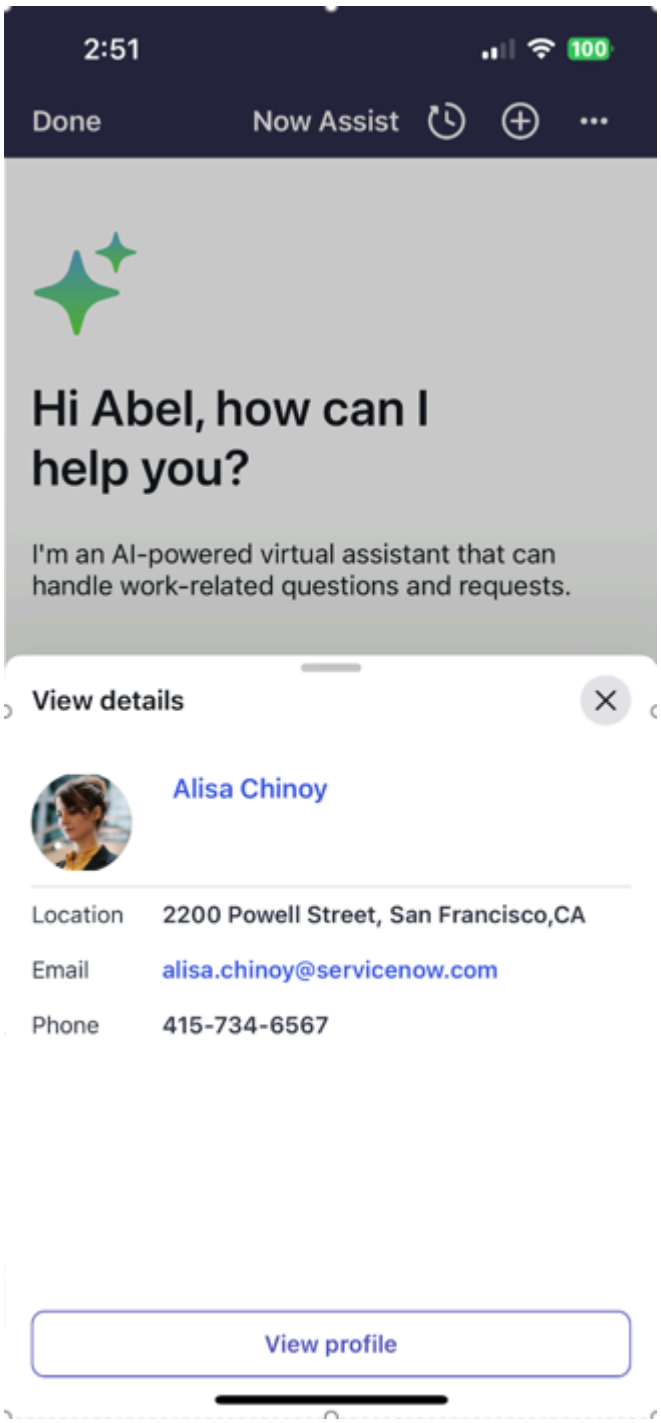
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェント を介して送信された要求の進捗状況を確認すると、プッシュ通知が届きます。通知をタップすると、対応する 仮想エージェント チャットがモバイルアプリで開きます。

ユーザー引用

標準チャットでのユーザーの引用



ナレッジグラフアクティブ化している場合は、組織内のユーザーに関する情報を検索できます。一致する可能性のある候補が最大 3 つ、インライン引用と詳細の [ソース] セクションが表示されます。ユーザーの名前を選択すると、そのユーザーのユーザープロファイルに移動し、番号付きの引用を選択すると、マネージャー、場所、メール、チーム、電話、共有ファイルなどの詳細を示すポップオーバーが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他のリソース

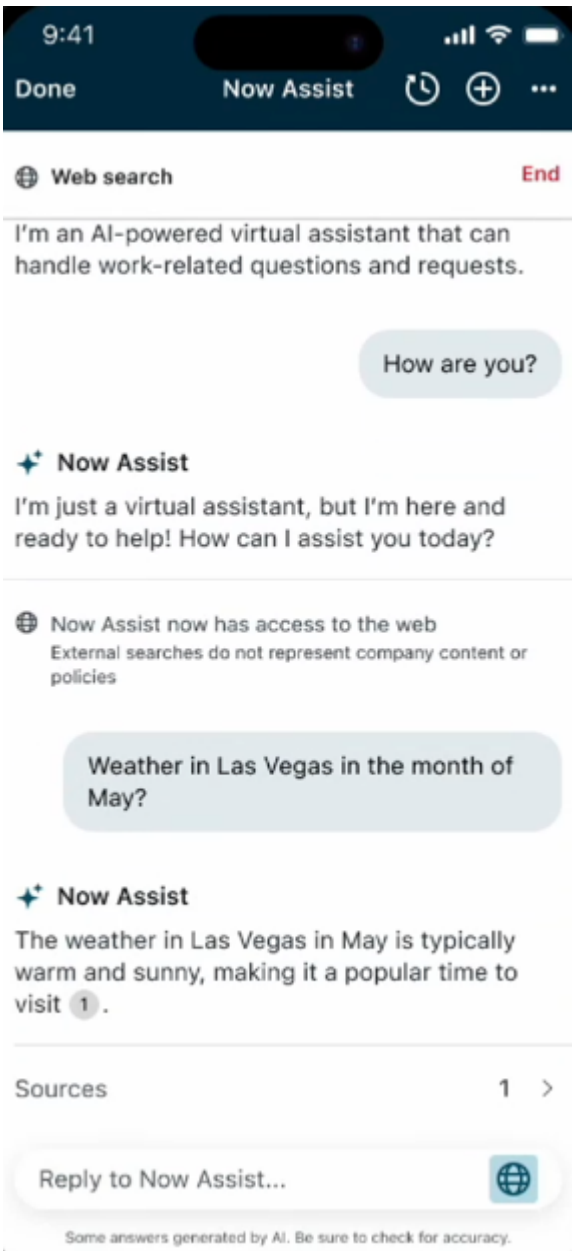
標準チャットの特定のスキルの詳細については、「 拡張チャット 」を参照してください。

仮想エージェントの構成の詳細については、「 アシスタントの構成 」を参照してください。

モバイルでの **Now Assist Web** 検索の使用

Now Assist の Web 検索モードでは、Now Assist内からインターネット検索を実行し、組織外の外部結果を表示できます。

モバイルの **Web** 検索モード



Web 検索モードは、 Now Assist 仮想エージェント アシスタントを介したオプトイン機能として、標準チャット会話と拡張チャット会話の両方で使用できます。[Web 検索モードを開始] アイコン ( ) を選択して、Web 検索モードに入ります。ウェブ検索モードでは、すべてのクエリは、社内の検索結果ではなく、インターネットの検索結果を介して回答されます。Web 検索モードであることを示すバナーが表示され、Web 検索モードを無効にすると消えます。

Web 検索モードを終了して内部検索結果に戻るには、次のいずれかを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 検索モードチャットで 「終了 」と入力します
- [**Web** 検索を終了] アイコン ( ) を選択します
- Web 検索バナーで [終了] を選択します (拡張チャットのみ)

Web 検索の構成の詳細については、「 アシスタントチャットエクスペリエンスの管理 」を参照してください。

モバイルでのレコードサマリーの生成

Now Assistを使用して、Now Mobile アプリでレコードのサマリーを生成します。

開始する前に、インスタンスで Now Assist が有効になっていることを確認してください。詳細については、「Now Assist 」を参照してください。

集計したいレコード内からレコードサマリーを生成したり、ホーム画面から Now Assist を聞いて目的のレコードを検索したりできます。

ホーム画面からレコードを要約する

1. Now Mobile アプリのホーム画面に移動します。
2. Now Assist メニュー (プラス記号) を開き、[仮想エージェントとチャット] を選択します。Now Support チャットが開きます。
3. チャットバーに 「要約 」と入力し、Enter キーを押します。Now Support は、最近開いたレコードのリストを提供します。
4. 要約するレコードを選択します。
5. レコードサマリーが表示されます。

レコード内からのレコードの要約

1. Now Mobile アプリのホーム画面に移動します。
2. サマリーを作成するレコードを選択して開きます。
3. [アクション] メニューを開き、[**VA** のヘルプを取得] を選択します。Now Support チャットが開きます。
4. チャットバーに 「要約 」と入力し、Enter キーを押します。
5. Now Support は、要約するレコードを確認します。リストされたレコードが正しい場合は、[はい] を選択します。
6. レコードサマリーが表示されます。

モバイルプラットフォーム製品およびソリューションに関するその他のリソース

モバイルプラットフォームのベスト プラクティス、トラブルシューティング、またはその他の実装ガイドラインを探している場合は、機能またはリソースの種類を選択して、他の関連する Web サイトでServiceNowリソースを検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: テーブルにリストされている多くのリソースでは、 ServiceNow University、Now Create、 ServiceNow コミュニティ などのサイトにログインする必要があります。期待するリソースがロードされない場合は、ログインしてリソースへのアクセスを再試行してください。

リソースリンク

モバイルプラットフォーム 機能または製品	リソースタイプ	リソース
モバイルプラットフォーム	はじめに	ServiceNow モバイルの概要 ServiceNow Mobile クイックスタート ServiceNow モバイルの概要ビデオ ServiceNow モバイルアプリの使用を開始する
モバイルプラットフォーム	トレーニング	モバイルの概要 Mobile Development Essentials Mobile Essentials トレーニング モバイルアプリアカデミー
モバイルプラットフォーム	ベストプラクティス	UX とデザインのガイドライン
モバイルプラットフォーム	ヒントと例	ヒントと例を含む ServiceNow Mobile クイックスタート
モバイルプラットフォーム	FAQ	モバイルに関する FAQ
モバイルプラットフォーム	リリースノート	モバイルプラットフォームリリースノート
モバイルプラットフォーム	設計上の考慮事項とユーザーエクスペリエンスの一般的なガイドライン	HorizonデザインシステムWebサイトのネイティブモバイルエリア
モバイルエージェントアプリ	はじめに	ServiceNow モバイルの概要ビデオ ServiceNow Mobile クイックスタート
モバイルエージェントアプリ	トレーニング	ServiceNow モバイルアプリの構成の概要
モバイルエージェントアプリ	ヒントと例	ServiceNow Mobile アプリケーションをデプロイする方法

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リソースリンク (続く)

モバイルプラットフォーム 機能または製品	リソースタイプ	リソース
モバイルエージェント	設計上の考慮事項とユーザーエクスペリエンスの一般的なガイドライン	Horizonデザインシステム Webサイトのネイティブモバイルエリア
モバイルアプリビルダー	はじめに	モバイルアプリビルダーの概要ビデオ モバイルアプリビルダーの使用を開始する
モバイルアプリビルダー	ヒントと例	モバイルアプリビルダーシステムアドミニストレーターガイド
モバイルアプリビルダー	リリースノート	モバイルアプリビルダーリリースノート
モバイルカードビルダー	はじめに	モバイルカードビルダーの開始
モバイルカードビルダー	トレーニング	モバイルカードビルダー向け上級トレーニング カードテンプレートのカスタマイズ
モバイルカードビルダー	リリースノート	モバイルカードビルダーリリースノート
Mobile Publishing	はじめに	Mobile Publishing の利用開始 Mobile Publishing の意思決定ツリーとガイダンス
Mobile Publishing	トレーニング	Mobile Publishing の基礎 Mobile Publishing ウォークスルー
Mobile Publishing	FAQ	Mobile Publishing に関する FAQ フォーム送信に関する Mobile Publishing テクニカル FAQ
Mobile Publishing	リリースノート	Mobile Publishing リリースノート
モバイルセキュリティ	はじめに	シームレスなモバイルエクスペリエンスを提供しながらデータを保護
モバイルセキュリティ	ベストプラクティス	ServiceNow モバイルワークフローの保護

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リソースリンク (続く)

モバイルプラットフォーム 機能または製品	リソースタイプ	リソース
モバイルセキュリティ	FAQ	モバイルセキュリティに関するFAQ
Now Mobile アプリ	はじめに	ServiceNow モバイルの概要ビデオ ServiceNow Mobile クイックスタート
Now Mobile アプリ	トレーニング	ServiceNow モバイルアプリの構成の概要
Now Mobile アプリ	ヒントと例	ServiceNow Mobile アプリケーションをデプロイする方法
Now Mobile アプリ	設計上の考慮事項とユーザーエクスペリエンスの一般的なガイドライン	HorizonデザインシステムWebサイトのネイティブモバイルエリア

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。